

国立国語研究所学術情報リポジトリ

A compilation of kinship terms of Japanese dialects

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-10-23 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 国立国語研究所, The National Language Research Institute メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00002281

国立国語研究所資料集 12

日本方言親族語彙資料集成

国立国語研究所

1989

**A COMPILATION OF KINSHIP TERMS
OF JAPANESE DIALECTS
CONTENTS**

A Bibliography of “Tôzyô Dialect Cards” and “Supplementary Dialect Cards”

1. “Dôzoku” · Relatives 2. “Honke” · “Bunke” 3. Retirement 4. Lineage 5. Head of a family · Housewife 6. Heir 7. Married couple 8. Husband 9. Wife 10. Mistress · Legal wife 11. Second wife · Second husband · Previous wife · Previous husband 12. Widow · Widower 13. Young head of a family · Young housewife 14. Parent 15. Parent and child, Godparent and godchild 16. Father 17. Mother 18. Stepparent · Stepfather · Stepmother · Stepchild 19. Child · Real child · Child by a previous wife 20. Son · Daughter 21. Eldest child · Second child ~ Youngest child 22. Eldest son · Eldest daughter 23. Second son and younger male children 24. Second daughter and younger female children 25. Adopted child · Foster parent 26. Parent’s parent · Grandfather · Grandmother 27. Parent of a parent of a parent, Great grandfather · Great grandmother 28. Grandchild · Great grandchild and Great grandchild’s children 29. Brothers and sisters 30. Elder brother 31. Elder sister 32. Younger brother 33. Younger sister 34. Uncle 35. Aunt 36. Nephew · Niece 37. Cousin · Second cousin and cousins further removed 38. Daughter-in-law (bride) 39. Son-in-law (groom) 40. Father-in-law, Mother-in-law, Sister-in-law 41. Unmarried person (man and woman) irrespective of his or her being beyond marriageable age 42. “Ozi” and “Oba” terms used as derogatory terms 43. Family

**THE NATIONAL LANGUAGE RESEARCH INSTITUTE
TOKYO**

1989

刊行のことば

国立国語研究所には、故東条操氏が集められた日本方言の大量の語彙カードが所蔵されています。このカードを中核的な資料として『日本方言親族語彙資料集成』を作成する仕事がこのほどまとまったので、ここに国立国語研究所資料集12として刊行します。日本方言の語彙や日本人の言語生活の研究、並びに日本の親族・家・家族の研究の資料として役立つところがあれば、幸いです。

この仕事は、

言語行動研究部長 渡辺友左

が、同部第二研究室長であったときから担当してきたものです。

昭和63年8月

国立国語研究所長 野元菊雄

目 次

刊行のことば	
まえがき	
「東条カード」と「補充カード」の採集文献一覧	11
凡 例	41
第1章 同族・親族	43
第2章 本家・分家など	65
第1節 本 家	65
第2節 分 家	69
第3節 大本家	78
第4節 孫分家	78
第5節 本家と分家を合わせた名称	79
第3章 隠居など	80
第1節 隠 居	80
第2節 女の隠居	81
第3節 隠居分家	81
第4節 2世代の隠居	82
第4章 血筋・血統・家筋・家系	83
第5章 家長・主婦など	93
第1節 家 長	93
第2節 主 婦	105
第3節 家長権をゆずる	117
第4節 主婦権をゆずる	117
第6章 嫡子・相続人・ナカモチ・アギデモゴなど	119
第1節 嫡子・相続人	119
第2節 ナカモチ・アギデモゴなど	126
第7章 夫婦など	127
第1節 夫 婦	127
第2節 自由恋愛夫婦	131
第3節 配 偶 者	133

第4節	かかあ天下など	134
第5節	逆縁	135
第6節	出戻り	136
第7節	離縁	137
第8章	夫	139
第1節	夫	139
第2節	自分の夫（他称）	146
第3節	自分の夫（対称）	148
第9章	妻	150
第1節	妻	150
第2節	自分の妻（他称）	173
第3節	自分の妻（対称）	174
第4節	僧侶の妻	175
第5節	年上の妻、妻が年上であること	176
第6節	同年の夫婦	179
第7節	老妻・老人の妻	179
第8節	老人内妻	180
第10章	妾・本妻	181
第1節	妾	181
第2節	本妻	186
第11章	後妻・後夫・前妻・前夫	187
第1節	後妻	187
第2節	後夫	193
第3節	前妻	195
第4節	前夫	196
第12章	寡婦・鰥夫など	197
第1節	寡婦	197
第2節	鰥夫	200
第3節	ゴケ・ヤモメ雑	202
第13章	若主人・若主婦	204
第1節	若主人	204
第2節	若主婦	206

第14章	親 など	207
第1節	親	207
第2節	両 親	208
第15章	親子・擬制的親子	210
第1節	親 子	210
第2節	擬制的親子	210
第16章	父	214
第17章	母	244
第18章	継親・継父・継母・継子・異父母兄弟姉妹など	273
第1節	継 親	273
第2節	継 父	273
第3節	継 母	274
第4節	継 子	277
第5節	異父母兄弟姉妹	278
第6節	異父兄弟姉妹	278
第7節	異母兄弟姉妹	279
第8節	マ マ 雑	280
第19章	子・愛児・実子・先妻の子など	281
第1節	子	281
第2節	愛 児	282
第3節	実 子	285
第4節	先 妻 の 子	285
第5節	後 妻 の 子	286
第6節	妾 の 子	286
第7節	本妻以外の子	286
第8節	初 子	287
第9節	連 れ 子	287
第10節	孤 児	288
第11節	貰い子の後に生まれた実子	288
第12節	ひとりっ子・ひとりむすこ・ひとりむすめ	291
第13節	子ども雑	291
第20章	むすこ・むすめなど	293
第1節	む す こ	293

第2節	むすめ	301
第3節	家つきむすめ	312
第4節	姉むすめ・妹むすめ	313
第5節	むすめ雑	313
第21章	長子・次子以下・次子・三子・仲の子・末子など	314
第1節	長子	314
第2節	次子以下	315
第3節	次子	315
第4節	三子	316
第5節	長子と末子以外の子, きょうだいの中間の者	316
第6節	末子	317
第22章	長男・長女	327
第1節	長男	327
第2節	長女	337
第23章	次男以下・次三男・次男・三男～男の末子など	341
第1節	次男以下	341
第2節	次三男	345
第3節	次三四男	347
第4節	次男	347
第5節	三男	350
第6節	四男・五男・六男・七男・八男・九男・十男	350
第7節	男の末子	351
第24章	次女以下・次三女・次女・三女～女の末子など	352
第1節	次女以下	352
第2節	次三女	354
第3節	次三四女	354
第4節	次女	354
第5節	三女・四女・五女・六女	356
第6節	女の末子	356
第25章	養子・養親・里子・里親など	358
第1節	養子・貰い子	358
第2節	夫婦養子	361
第3節	養親・養父・養母	361
第4節	里子	362
第5節	里親・里父・里母	362

第26章	親の親・祖父・祖母	363
第1節	親の親	363
第2節	祖父	363
第3節	祖母	375
第27章	親の親の親・曾祖父・曾祖母など	388
第1節	親の親の親	388
第2節	曾祖父	388
第3節	曾祖母	392
第4節	玄祖父母・高祖父母	396
第28章	孫・曾孫・玄孫など	398
第1節	孫	398
第2節	曾孫	399
第3節	玄孫	401
第4節	来孫	404
第5節	昆孫	405
第29章	きょうだい	406
第1節	きょうだい	406
第2節	年上のきょうだい（兄姉）	411
第3節	年下のきょうだい（弟妹）	411
第4節	きょうだい雑	412
第30章	兄など	414
第1節	兄	414
第2節	長兄	436
第3節	次兄・三兄・四兄・五兄・六兄・末兄・仲兄	437
第31章	姉など	440
第1節	姉	440
第2節	長姉	454
第3節	次姉・三姉・四姉・五姉・六姉・末姉・仲姉	455
第32章	弟など	457
第1節	弟	457
第2節	末弟	463
第33章	妹など	464

第1節	妹	464
第2節	末 妹	466
第34章	おじなど	467
第1節	お じ	467
第2節	仲 父	478
第3節	大 お じ	478
第4節	そ の 他	479
第35章	おばなど	480
第1節	お ば	480
第2節	仲 母	488
第3節	大 お ば	489
第36章	おい・めいなど	490
第1節	お い	490
第2節	め い	491
第3節	おい・めいの総称	492
第37章	いとこ・またいとこ・みいとこなど	494
第1節	い と こ	494
第2節	またいとこ	497
第3節	みいとこ	498
第4節	いとこちがい	499
第5節	ふたいとこはん	500
第38章	嫁 など	501
第1節	嫁	501
第2節	兄 の 嫁 (妻)	507
第3節	弟 の 嫁 (妻)	508
第4節	長男の嫁 (妻)	509
第5節	次男の嫁 (妻)	509
第6節	伯叔父の妻	510
第7節	息子の嫁	510
第8節	相 嫁	510
第9節	嫁 雑	510
第10節	嫁・婿を貰う, 嫁入る	511

第39章	婿 など	512
第1節	婿	512
第2節	相 婿	515
第3節	入夫・入婿	515
第40章	しゅうと・舅・姑・こじゅうとなど	517
第1節	しゅうと	517
第2節	舅	518
第3節	姑	519
第4節	こじゅうと	521
第41章	年頃がすぎても未婚の人（男・女）	523
第1節	年頃がすぎても未婚の人	523
第2節	年頃がすぎても未婚の男	524
第3節	年頃がすぎても未婚の女	525
第42章	性向語彙としてのオジ・オバ名称	531
第1節	オ ジ 系	531
第2節	オ バ 系	531
第43章	家 族	533
	索 引	535

まえがき

(1) この資料集は、国立国語研究所で、わたし（渡辺友左）が昭和48年度から51年度までの4年間にわたって担当した研究課題「各地方言親族語彙の言語社会学的研究」の仕事の一部をまとめたものである。この研究課題には、次の三つの研究目的があった。

(a) 言語学的な目的——①日本語の方言の親族語彙は、語彙としてどのような構造をもっているか。②親族組織上の特定の項目（・意味）を表す単語にはそれぞれどのようなものがあり、それらは全国的にどのように分布しているか。③個々の親族語は、単に親族名称としてばかりでなく、一般に単語としてどのような意味や用法をもっているかなど。これらの事実を言語学の立場から明らかにする。

(b) 言語社会学的な目的——第2の目的は言語社会学的な目的である。言語学の立場から明らかにされた以上の言語的事実が、親族組織を含む日本の伝統的な社会構造や文化の構造とどのようにかかわり合う側面があるのかを明らかにする。

(c) 資料集作成の目的——第3の目的は、上記二つの記述研究的な目的に付随する副次的なものである。日本方言の親族語彙について言語学者にはもちろん、日本の家や家族・親族の問題を研究している社会学・文化人類学・民俗学などの研究者にも充分役立つ資料集を作成したい、ということであった。

本資料集は、この第3の目的にこたえるために作成した。第1と第2の研究目的にこたえるためのものとしては、これまで次の四つの報告が公刊されている。

第1報告 『各地方言親族語彙の言語社会学的研究(1)』（国立国語研究所報告64 秀英出版 昭和54年）

第2報告 「俗信と俚言——胞衣とアライゴ——」（『佐藤茂教授退官記念 論集国語学』桜楓社 昭和55年）

第3報告 「私生児を意味する方言のこと」（国立国語研究所報告71『研究報告集(3)』秀英出版 昭和57年）

第4報告 「標準語オトウサン・オカアサンの出自」（国立国語研究所報告90『研究報告集(8)』秀英出版 昭和62年）

(2) 上記研究課題をすすめるにあたって、わたしは国立国語研究所に創設当初から所蔵されている「東条カード」を積極的に利用した。国語研究所でわたしどもが「東条カード」と呼んでいるのは、次の(a)(b)二つを合わせた四十万枚にのぼる大量の方言語彙カードのことである。

（同一語を五十音別・地域別・事項別と、3枚のカードにとってあるので、延べにすれば百二十万枚になる。）

(a) 東条操さんが、かつて太平洋戦争末期ごろまでに刊行された全国各地の方言の主な文献から網羅的に採集したといわれるもの。約三十六万枚。各カードには、見出し語と採集文献名、それにその見出し語の意味・用法などに関する記述が大部分のものは採集文献そのままの形で転写されている。文献名を極端に省略したものや記号化したものがある。その

ため採集者が故人となられた現在では、肝心の採集文献名を復元できないものがある。意味・用法などに関する記述の一部を省略して転写したものもある。しかし、ともかく大部分のカードの記載内容がおおむね文献そのままであるという点で、東条操編『全国方言辞典』・同『分類方言辞典』・柳田国男編『族制語彙』・民俗学研究所編『総合日本民俗語彙』などには見られない利点がある。

この大量の語彙カードは、戦後国語研究所が創設されたときに、東条さんから研究所の資料にすべく寄贈された。

(b) 上記カードの寄贈を受けた国語研究所が、創設当初の一時期研究所の仕事の一つとして、戦後刊行の主要な文献から東条さんと同じ方針で採集し、補充したカード。約四万枚。

以上(a)(b)合わせて約四十万枚。

「東条カード」は、その後今日まで補充されることもなく、また、国語研究所の研究に利用されたということもあまりなかったが、本研究ではこれを積極的に利用することにした。前述したとおり文献名の省略や記号化、その他の事情によって利用したくとも利用できないカードがあるのは仕方がない。だが、利用できるカードはとにかく利用するという態度をとった。このようにして利用した方言親族語のカードは、40万枚の「東条カード」の中に約一万枚あった。

しかし、これだけのカードでは資料としてはまだまだ不十分である。あとはわたしの手で可能な限りこれに新しいカードを補充することにした。補充の作業は、本研究に先立つわたしの研究課題「社会構造と言語の関係についての基礎的研究」の中で昭和46年3月に開始し、以後49年9月までの間、断続的に進めてきた。この間国語研究所図書館所蔵の全国各地の方言集・方言辞典・民俗誌・村落調査報告書その他の文献を主たる資料にして、これらの文献に収録されている方言語彙の中から親族語とそれに関連するいくつかの意味領域の語を網羅的にぬきだした。そして、その語形および意味・用法・語誌などに関する文献の記述を細大漏らさずそのままカードに転写した。このようにして新たに作成し、補充したカードは約二万二千枚。これを「補充カード」と呼ぶことにする。「東条カード」と合わせて、約三万二千枚のカードが集まった。これを分類整理して作成したのが本資料集成である。

(3) カードの分類整理と原稿の執筆には渡辺友左があたった。吉富悦子がアルバイトとして原稿の清書その他を手伝った。校正には渡辺と研究補助員塚田実知代があたった。吉富悦子も一部を助けた。研究事務の執行はすべて塚田実知代が分担した。「補充カード」の採集には、研究補助員角田令子（昭和47・4・1～同49・12・31）、同山口恵子（昭和50・4・1～同51・3・31）の両名、それにアルバイトとして道場優（当時東京都立大学人文学部研究生）・信夫公樹（当時中央大学文学部学生）他の助力を得た。

(4) 英文の目次は、Polly Szatrowski 氏（ミシガン大学助教授。日本語学・言語学）の校閲を受けた。

「東条カード」と「補充カード」の採集文献一覧

「東条カード」と「補充カード」の資料としての性格を明らかにしておくために、その採集文献名を都道府県別に以下に示す。ただし鹿児島・沖縄の2県は、次のようにした。

- (a) 鹿児島県は、奄美方言の行われる地域を別にした。
- (b) 沖縄県は、先島方言と沖縄方言の行われる地域を分けた。与那国島方言は便宜上、先島方言に含めた。

都道府県の範囲をこえる広い地域の方言を扱った文献は、都道府県とは別にした。

各文献とも、①文献番号、②文献名、③編著者名(雑誌論文の場合は執筆者名)、④発行所、⑤発行年の順に記してある。丸で囲んだ文献番号は、「東条カード」の採集文献であることを示し、丸で囲んでいない文献番号は「補充カード」の採集文献であることを示す。なお「東条カード」が文献からもれなく親族語を採集しているかどうか、そしてその意味・用法などに関する記述を間違いなく転写しているかどうかを検証するために、「東条カード」採集文献のうちいくつかのものについては、重ねて「補充カード」を採集して、両者の照合を試みた。文献番号の右肩に*印のついたものがそれである。

「東条カード」の個々のカードには文献名はのっていたが、その編著者(・執筆者)・発行所・発行年までは記入されていない。中には文献名もかなり省略された形で記載されているのがあったし、文献名が記号化されているものもかなりあった。そこで、この記号化されたものは、元の文献名を復元する方法がないので、文献一覧にのせるのはあきらめた。そのほかのカードで文献の編著者・発行所・発行年月等について不明のものは、次の三つの文献目録によって可能な限り補った。だが、それでもなお不明のものが若干残った。さしあたって他に確かめる方法をもたないので、当該箇所はそれぞれ空欄のままにしておいた。また、発行所の欄に——としてあるのは、その文献に発行所が記入されていなかったものである。その大部分は、おそらく編著者が発行者を兼ねているものと思われる。

- A 東条 操著『方言と方言学(増訂版)』(春陽堂 昭和19年9月) 付載の「刊行方言書目」と「方言論文目録」
- B 日本方言研究会編『日本の方言区画』(東京堂 昭和39年11月) 付載の「方言書目」と「方言論文目録」
- C 阿津坂林太郎編『地方史文献総合目録 上巻(戦前編)』(巖南堂 昭和45年7月)

文 献 一 覧

総 記

	文 献 名	編 著 者	発 行 所	発 行 年
①	全国方言集	静岡県警察部刑事課		昭2
②*	長崎版日葡辞書にあらはれた 方言資料 (『方言』第1巻2号, 第2巻2号・5号, 第3巻5号所収)	近藤国臣	春陽堂	昭6~8
③*	物類称呼 (岩波文庫本)	東条 操校訂	岩波書店	昭16
④*	増補俚言集覧	井上頼園・近藤瓶城増補	皇典講究所印刷部	明32~33
⑤	族制語彙	柳田国男	日本法理研究会	昭18
⑥	分類農村語彙	柳田国男	信濃教育会	昭12
⑦	婚姻習俗語彙	柳田国男・大間知篤三	民間伝承の会	昭12
8	「叱られる」の方言 (『土の香』第16巻5号所収)	橋 正一	土俗趣味社	昭10
9	日本産育習俗資料集成	母子愛育会	第一法規出版	昭50
⑩	人倫語彙全国方言一覧表 (『方言』第5巻7号所収)	京都武道専門学校 国語研究会	春陽堂	昭10
⑪	居住習俗語彙	柳田国男	民間伝承の会	昭14
⑫	増補語林和訓栞	井上頼園・小杉楹邨	近藤出版部	明31

北 海 道

①	南方北海道方言の概観	小笠原文次郎	同 左	昭12
2	ほっかいどう語	大沢哲夫	北海道新聞社	昭45
3	北海道方言集	渡辺 茂	楡書房	昭31
4	利尻島方言集	利尻郡国語サークル	同 左	昭30
5	礼文島方言集	田中信一	礼文島教育研究会国語部会	昭35
6	北海道方言素描 (『方言研究』第5輯所収)	土居重俊	日本方言学会	昭17
7	北海道方言辞典	石垣福雄	北海道新聞社	昭58

東 北 地 方

①	東北方言集	仙台税務監督局	東北印刷 KK 出版部	大9
---	-------	---------	-------------	----

青 森 県

①	青森県地誌	青森県教育会	同 左	大9
②	青森県方言詠語	青森県	同 左	明41
③*	青森県方言集	東奥日報社	同 左	昭7
④	青森県方言集	青森師範学校・菅沼貴一	青森師範学校	昭10
⑤	三戸郡誌	小井川潤次郎	同 左	昭2
⑥*	津軽方言語釈 (名詞の部) (『方言』第6巻3号所収)	北山長雄	春陽堂	昭11
⑦	津軽方言考	武井水哉	青森第一中学校校友会	明34
⑧*	野辺地方言集	中市謙三	三元社	昭11
⑨*	津軽方言と近松語彙 (『方言』第4巻5号所収)	北山長雄	春陽堂	昭9

10	青森県五戸語彙	能田多代子	同 左	昭38
11	青森県南部方言考	寺井義弘	八戸市教育委員会指導課	昭37
12	津軽のことば	鳴海助一	津軽のことば刊行委員会	昭32~36
13	日本の家と村 (津軽半島・下北半島)	竹田 旦	岩崎美術社	昭43
14	弘前語彙 (津軽語彙第1編)	松木 明	同 左	昭29
15	一町田語彙 (津軽語彙第2編)	松木 明	同 左	昭29
16	青森県八戸市方言稿 (『方言』第6巻2号所収)	永田吉太郎	春陽堂	昭11
17	『青森県方言集』より (『国語教育』第18巻3号所収)	菅沼貴一	育英書院	昭 8
18	国言葉を顧みて (『方言』第7巻8号所収)	能田多代子	春陽堂	昭12
19	津軽樵夫の忌詞採集 (『方言』第3巻8号所収)	北山長雄	春陽堂	昭 8
20	津軽方言えはがき (『方言』第6巻9号所収)		春陽堂	昭11
21	野辺地方言葉補遺 (『方言』第8巻2号所収)	中市謙三	春陽堂	昭13
22	野辺地方言 (『旅と伝説』第2年11号所収)	中市謙三	三元社	昭 4
23	続野辺地方言 (『旅と伝説』第3年6号所収)	中市謙三	三元社	昭 5
24	法奥沢村方言 (『土の香』第11巻2号所収)	奥村杏作	土俗趣味社	昭 9
25	日本の民俗2 青森	森山泰太郎	第一法規出版	昭47

秋 田 県

①*	秋田方言	秋田県学務部	同 左	昭 4
②	鹿角方言集	内田武志	刀江書院	昭11
3	鹿角方言考	大里武八郎	鹿角方言考刊行会	昭28
4	鹿角方言考補遺	大里武八郎	同 左	昭34
5	村の方言集 (注) 秋田県由利郡松カ崎村 (現在本荘市の一部) の方言集である。	松村長太	秋田文化出版社	昭40
6	男鹿寒風山麓方言民俗誌	吉田三郎	秋田文化出版社	昭46
7	日本の民俗5 秋田	富木隆藏	第一法規出版	昭48

岩 手 県

①	岩手県釜石町方言誌	八重樫真	日本民俗研究会	昭 7
②	岩手県方言資料集			
③	江刺郡誌	岩手県教育会江刺郡部会	同 左	大14
④	九戸郡誌	岩手県教育会九戸郡部会	同 左	昭11
⑤	遠野方言誌 (炉辺叢書)	伊藤嘉矩	郷土研究社	大15
⑥	巻堀方言集 (注) 次の二つのうちのどれかであろう。『巻堀村誌 (方言訛語部)』(巻堀尋常 高等小学校編 大正12年)。『巻堀方言訛語集』(巻堀小学校編 昭和7年)。			
⑦	御国通辞	服部武喬		寛政2

- | | | | | |
|----|-----------------------------------|-----------|------------|-----|
| 8 | 岩手方言の語彙 | 小松代融一 | 岩手方言研究会 | 昭34 |
| 9 | 気仙方言誌 | 金野静一・菊地武人 | 同 左 | 昭39 |
| 10 | 岩手県紫波郡長岡村方言集
(『方言誌』第9輯所収) | 堀合健一 | 国学院大学方言研究会 | 昭9 |
| 11 | 岩手県宮古市方言語彙
(『宮古市教育研究所紀要』第3号所収) | 坂口 忠 | | 昭40 |
| 12 | 気仙ことば | 佐藤文治 | 「気仙ことば」刊行会 | 昭41 |
| 13 | 盛岡方言(名詞, 雑部)
(『旅と伝説』第2年9号所収) | 橘 正一 | 三元社 | 昭4 |

⑭ 遠野案内

⑮ 東磐井郡誌

宮 城 県

- | | | | | |
|---|------|----------|-------|-----|
| ① | 石の巻弁 | 弁天丸孝 | 郷土社書房 | 昭7 |
| ② | 牡鹿郡誌 | 宮城県牡鹿郡役所 | 同 左 | 大12 |
| ③ | 加美郡誌 | 加美郡教育会 | 同 左 | 大14 |
| ④ | 栗原郡誌 | 栗原郡教育会 | 同 左 | 大7 |
| ⑤ | 志田郡誌 | | | |

(注) 『地方史文献総合目録 上巻(戦後編)』には次の2冊がある。あるいはこの2冊のうちのいずれかか。

『志田郡沿革史』宮城県志田郡役所 大正元年

『志田郡案内誌』志田郡役所編 大正2年

- | | | | | |
|----|----------------------------|-----------|----------------|------|
| ⑥ | 柴田郡誌 | 柴田郡教育会 | 同 左 | 大14 |
| ⑦ | 仙台言葉 | 堀田正衡? | | 享保5? |
| ⑧* | 仙台の方言 | 土井八枝 | 春陽堂 | 昭13 |
| ⑨ | 仙台方言考 | 伊勢斎助 | 裳華房 | 大5 |
| ⑩ | 仙台方言考 | 真山 彬 | 刀江書院 | 昭11 |
| ⑪ | 仙台方言集 | 土井八枝 | 同 左 | 大8 |
| ⑫ | 玉造郡誌 | 玉造郡教育会 | 同 左 | 昭4 |
| ⑬ | 遠田郡誌 | 遠田郡教育会 | 同 左 | 大15 |
| ⑭ | 登米郡誌 | 登米郡役所 | 同 左 | 大12 |
| ⑮ | 浜荻(仙台) | 匡子(伊達家侍女) | | |
| ⑯ | 方言達用抄 | 贅庵桜田権太夫 | | 文政10 |
| ⑰ | 宮城県方言資料集 | | | |
| 18 | 自伝的仙台弁 | 石川鈴子 | 審美社 | 昭41 |
| 19 | 仙台方言
(『仙台市史』第6巻所収) | 藤原 勉 | 仙台市役所 | 昭27 |
| 20 | 仙台民俗誌
(『仙台市史』第6巻所収) | 三原良吉 | 仙台市役所 | 昭27 |
| 21 | 日本の家と村(宮城県陸前北部) | 竹田 旦 | 岩崎美術社 | 昭43 |
| 22 | 細倉の言葉 | 世古正昭 | 三菱金属鉱業細倉鉱業所文化会 | 昭31 |
| 23 | 宮城県方言
(『宮城県史』第20巻所収) | 宮城県史編纂委員会 | 宮城県史刊行会 | 昭35 |
| 24 | 仙南地方の家族称呼
(『方言』第5巻5号所収) | 菅野蔵治 | 春陽堂 | 昭10 |
| 25 | 角田市を中心とする宮城県南地方の方言 | 栗和田和夫 | 同 左 | 昭46 |

26	宮城県方言考 (『方言』第5巻6号所収)	猪狩幸之助	春陽堂	昭10
27	陸前荒浜漁村語彙 (『方言』第7巻9号所収)	倉田一郎	春陽堂	昭12
28	陸前志津川附近の方言 (『旅と伝説』第3年11号所収)	平田芳光	三元社	昭5
㉨	仙台言葉以呂波寄	猪苗代兼郁		享保5

山形県

①	飽海郡誌	飽海郡役所	同左	大12
②	羽後飛島図誌			
③	羽前村山方言	斎藤義七郎	同左	昭9
④	荘内語及語釈(言語誌叢刊)	三矢重松	刀江書院	昭5
⑤	荘内方言考	黒川友恭	鶴鳴社	明24
⑥	浜荻(荘内)	堀季雄		明和4
⑦*	山形県荘内人倫の方言 (『方言』第4巻8号所収)	斎藤秀一	春陽堂	昭9
⑧	山形県方言集	山形県師範学校	同左	昭8
⑨	米沢言音考	内田慶三	目黒書店	明35
⑩	米沢地方に於ける方言	米沢高等女学校	同左	昭8
⑪*	山形県東田川郡新堀村方言 (『方言』第7巻9号所収)	浅田茂	春陽堂	昭12
12	宮内方言集	安達正己	同左	昭45
13	山形県方言辞典	山形県方言研究会	同左	昭45
14	米沢方言辞典	米沢女子短大国語研究部	桜楓社	昭44
15	北荘内方言集	後藤政之助	遊佐町教育委員会	昭48
16	山形県置賜方言語法 (『方言』第5巻12号所収)	横山辰次	春陽堂	昭10
17	日本の民俗6 山形	戸川安章	第一法規出版	昭48
⑱	米沢方言考			

福島県

①	会津繁昌記	佐藤桑三郎・田尻浅之助		大11
②	会津若松方言集稿	五十嵐正巳		昭11
③	石川郡誌	石川郡役所	同左	大12
④	石城郡誌	石城郡役所	同左	大11
⑤	岩瀬郡誌	岩瀬郡役所	同左	大12
⑥	大沼郡誌	大沼郡役所	同左	大12
⑦	北会津郷土誌	北会津郡役所	同左	大6
⑧	西白河郡誌	西白河郡役所	同左	大4
⑨	福島県棚倉町方言集	武藤要	同左	昭7
⑩	福島県方言辞典	児玉卯一郎	西沢書店	昭10
⑪	福島県方言資料集			
⑫	福島市方言集	武藤要	同左	昭7
⑬	耶摩郡誌	耶摩郡役所	同左	大8
⑭	若松市郷土誌	若松市役所	会津日報社	大3

⑮	若松市史	若松市	同 左	昭16~17
16	会津方言集 (増訂版)	安達善吉	同 左	昭 9
17	会津方言集	山口弥一郎	岩磐郷土研究会	昭28
18	福島県西白河郡白河町方言	県立白河高女国語科方言調査部	同 左	昭12
19	相馬の方言 (その1)	小林 勉	同 左	昭 6
20*	相馬方言考	新妻三男	同 左	昭 5
21	相馬方言集	岩崎敏夫	岩磐郷土研究会	昭28
22	はまおぎ (福島地方の方言調)	鎮目桃泉	同 左	
23	福島県中村町方言集	武藤 要	一言社	昭 6
24	福島県方言 (方言集覧稿)	大田栄太郎	広文社	昭 5
25	福島方言集	香内佐一郎	岩磐郷土研究会	昭28
26	福島県南会津郡田島町方言 訛語集	樋口弘次郎	田島郷土史研究会	昭35
27	磐城地方方言考(1)(2)(3) (『方言』第4巻9号, 第5巻3号, 第6巻4号所収)	高木稲水	春陽堂	昭 9 ~11
28	福島県の方言	小林金次郎	株式会社西沢	昭47
29	べエ・吉書・語み (下) ——福島県下に於ける一部の方言—— (『国語教育』第18巻3号所収)	鈴木安信	育英書院	昭 8
30	日本の民俗 7 福島	岩崎敏夫	第一法規出版	昭48
③①	西白河郡誌			
③②	磐梯と猪苗代湖			

茨 城 県

①	茨城県稲敷郡方言集	稲敷郡教育集会		明35
②	茨城県方言集覧	茨城県教育協会	同 左	明37
③	常陸方言			
4	郷土誌 (注) 茨城県久慈郡河内村の郷土誌である。	久慈郡西河内山国民学校		昭16
5	松原町上方言	古久保新一	同 左	昭 4
6	水戸地方の方言資料(1)	外山善八・金沢直人	茨城民俗学会	昭41
7	茨城県南部方言集 (『土の香』第19巻4号所収)	小川 莊	土俗趣味社	昭12
8	茨城県南部方言集(1) ——北相馬郡川原代村方言—— (『方言誌』第3輯所収)	三谷栄一	国学院大学方言研究会	昭 7
9	茨城県那珂郡大宮町方言 (『田舎』第8号所収)	鈴木英次郎	住吉土俗研究会	昭 9
10	日本の民俗 8 茨城	藤田 稔	第一法規出版	昭48

栃 木 県

①	足利市史	足利市役所	同 左	昭 3 ~ 4
②	安蘇郡植野村郷土誌	植野村役場	同 左	大 4
③	河内郡方言集	郡内小学校聯合組合会	河内郡私立教育会	明36
④	栃木県安蘇郡野上村語彙	倉田一郎	寧楽書院	昭11
⑤	栃木県烏山方言訛語			
⑥	栃木県方言資料集			
⑦	方言訛言調査表 (注) 栃木県烏山の方言を扱ったもの。	烏山小学校		明41

- | | | | | |
|------------|---|---------------|----------------|-------|
| 8 | 喜連川町方言集 | 手塚邦一郎 | 同 左 | 昭27 |
| 9 | 郷土に即したる教育の実際
(注) 栃木県下都賀郡の方言が収録されている。 | 栃木県下都賀郡石橋小学校 | 同 左 | 昭5 |
| ⑩* | 稿本栃木県芳賀郡逆川村方言方物考 | 高橋勝利 | 同 左 | 昭3 |
| 11 | 児童中心方言調査 | 栃木県河内郡富屋村小学校 | 同 左 | 昭1 |
| 12 | 下毛訛 | 永野清松 | 永野郁文堂 | 明43 |
| 13 | 栃木県塩谷郡泉村方言集 | 芳賀郡土俗研究会 | 高橋勝利 | 昭6 |
| 14 | 栃木県芳賀郡須藤村方言訛言調 (『須藤村郷土誌』所収) | | | 明40年代 |
| 15 | 栃木県方言 | 大田栄太郎 | 広文社 | |
| 16 | 芳賀郡土俗研究会会報
(注) 栃木県芳賀郡逆川村の方言が収録されている。 | 高橋勝利 | 同 左 | 昭5 |
| 17 | 古里地区方言集 (第1集)
(注) 栃木県河内郡河内村古里地区 (旧古里村) の方言を収録したもの。 | 岡本小学校方言編集委員会 | 同 左 | 昭32 |
| 18 | 方言訛言調査綴 | 芳賀郡第四部小学校組合理 | 同 左 | 明43 |
| 19 | 本県に於ける方言訛語の調査
(栃木県の方言文献その1) | 栃木県師範学校 | 同 左 | 昭13 |
| 20 | 茂木地方方言集 | 茂木尋常高等小学校 | 同 左 | 昭6 |
| 21 | 日本の民俗9 栃木 | 尾島利雄 | 第一法規出版 | 昭47 |
| 22 | 栃木県方言辞典 | 森下喜一 | 桜楓社 | 昭52 |
| 群馬県 | | | | |
| ① | 群馬県吾妻郡誌 | 吾妻郡教育会 | 同 左 | 昭4 |
| ② | 碓氷郡志 | 碓氷郡役所 | 同 左 | 大12 |
| ③ | 佐波方言の研究 | 中沢政雄 | 同 左 | 昭17 |
| ④ | 上州館林町方言集 | 宮本勢助 | 橋 正一 | 昭4 |
| ⑤ | 勢多郡方言資料 | | | |
| ⑥ | 利根郡川場村方言 | | | |
| ⑦ | 群馬県吾妻郡中之条町郷土誌 | 柳田阿三郎 | 同 左 | 大8 |
| 8 | 安中の方言 | 坂本英一 | 同 左 | 昭45 |
| 9 | 桐生地方に於ける方言訛語調査 | 桐生市乙種学事会 | 同 左 | 昭11 |
| 10 | 群馬県荒砥村郷土史 | 柵木秀雄・佐竹果皓 | 勢多郡荒砥第二尋常高等小学校 | 昭14 |
| 11 | 群馬県方言 | 大田栄太郎 | 同 左 | 昭4 |
| 12 | 群馬郡各村郷土誌——方言——
(注) 大田氏が群馬郡内の各村郷土誌から転写したもの。 | 大田栄太郎 | | |
| 13 | 佐波郡方言
(『佐波農業学校校友会報』165~167号所収) | 県立佐波農業学校郷土研究部 | 佐波農業学校校友会 | 昭10 |
| 14 | 上州ことば | 朝日新聞社前橋支局 | 同 左 | 昭39 |
| 15 | 方言採集手帖
(注) 鶴淵螢光氏が昭和7年8月群馬県利根郡白沢村で調査したもの。 | | | |
| 16 | 万場の方言 | 上野 勇 | 北斗社 | 昭27 |
| 17 | 村のことば
(群馬県勢多郡横野村) (『上毛民俗ノート』第6号所収) | 星野次子・渡辺昭子 | 上毛民俗の会 | 昭27 |
| 18 | 山田郡方言
(注) 山田郡町村誌から転写したもの。 | | | 昭10 |
| 19 | 館林市誌 (歴史編) | 館林市誌編集委員会 | 館林市役所 | 昭44 |

- ⑳* 群馬県碓氷郡松井田村地方方言 近藤喜博 国学院大学方言研究会 昭7
 (『方言誌』第3輯所収)
- 21 群馬県利根郡白沢村地方方言 鶴淵蛍光 三元社 昭15
 (『旅と伝説』第13年12号所収)
- 22 高崎の方言 前沢辰雄 同左 昭45
- 23 日本の民俗10 群馬 都丸九十一 第一法規出版 昭47
- ㉔ 前橋市 (師範調査稿)

埼 玉 県

- ① 入間郡誌 安部立郎 謙受堂書店 大1
- ② 秩父大滝村方言採集帖 大滝小学校国語研究部 同左 昭9
- ③ 川越市近傍方言集 杉山正世 同左 昭5
- ④ 八基村郷土誌 鈴木徳三郎著・栗田宗次増訂 栗田宗次 大2
- ⑤ 埼玉県秩父郡誌 秩父郡教育会 同左 大14
- ⑥ 埼玉県幸手町方言集 上野 勇 土俗趣味社 昭8
- ⑦ 埼玉県方言集
- 8 郷土の方言訛語集 志木尋常高等小学校 同左 昭11
 (注) 北足立郡志木町の方言が収録されている。
- 9 小針言語生活考 小針小学校・小針小学校母の会 同左 昭42
- 10 埼玉県児玉郡方言 中島 弘 昭8
 (雑誌『武蔵野』第20巻1号所収)
- 11 秩父の伝説と方言 秩父市教育委員会 同左 昭37
- 12 方言訛語調査 北足立郡神根小学校国語科研究部 同左
 (注) 北足立郡神根村の方言が収録されている。
- 13 方言訛語の研究 入間郡旭尋常高等小学校国語研究部 同左 昭5
- 14 埼玉県入間郡方言集稿 池ノ内好次郎 春陽堂 昭12
 (『方言』第7巻2号所収)
- ⑮* 幸手方言その他 上野 勇 春陽堂 昭12
 (『方言』第7巻2号所収)
- 16 秩父大柵村語彙 小西ゆき子 春陽堂 昭13
 (『方言』第8巻2号所収)
- 17 秩父地方の方言調査票より 東条 操 春陽堂 昭12
 (『方言』第7巻2号所収)
- 18 秩父の方言 新井佐次郎 エスプリの会 昭45
- 19 方言訛言の調査 原島重作
 (埼玉県南埼玉郡)
- 20 妻沼町方言訛語 埼玉県大里郡妻沼町 同左 昭3
- ㉑ 埼玉県入間郡宗岡村言語集 池ノ内好次郎 昭5

千 葉 県

- ①* 千葉県長生郡一宮町方言 浅野栄一郎 国学院大学方言研究会 昭11
 (『方言誌』第16輯所収)
- ② 千葉県市原郡誌 市原郡教育会 同左 大5
- ③ 千葉県印旛郡誌 印旛郡役所 同左 大3
- ④ 千葉県海上郡誌 海上郡教育会 同左 大6
- ⑤ 千葉県香取郡誌 香取郡役所 同左 大10

- | | | | | |
|--------------|---|--------------|---------------|-------|
| ⑥ | 千葉県君津郡誌 | 君津郡教育会 | 同 左 | 昭2 |
| ⑦ | 佐原町誌 | 香取郡佐原町役場 | 同 左 | 昭6 |
| ⑧ | 千葉県安房郡誌 | 安房郡教育会 | 同 左 | 大15 |
| ⑨ | 千葉県夷隅郡誌 | 夷隅郡役場 | 同 左 | 大12 |
| ⑩ | 千葉県千葉郡誌 | 千葉郡教育会 | 同 左 | 大15 |
| ⑪ | 千葉方言 (山武郡編) | 塚田吉太郎 | 千葉方言刊行会 | 昭9 |
| ⑫ | 千葉県印旛郡本埜村誌 | 本埜村役場 | 同 左 | 大5 |
| ⑬ | 山武郡郷土誌 | 山武郡教育会 | 同 左 | 大5 |
| 14 | 嚶鳴村村誌 | 海上郡嚶鳴尋常高等小学校 | 同 左 | 昭12 |
| 15 | 千葉県郡別方言集 (上・中・下)
(『民俗研究』40・43・46号所収) | | 日本民俗研究会 | 昭4~10 |
| 16 | 千葉県方言調査書 | 栗飯原金太郎・神戸直次 | 同 左 | 明34 |
| 17 | 方言採集手帖
(注) 井田律子氏が昭和3年8月千葉県海上郡高神村で調査したもの。 | | | |
| ⑬* | 房州平館方言資料
(『方言』第6巻7号所収) | 宮本馨太郎 | 春陽堂 | 昭11 |
| 19 | 北総方言採集帖 | 伊藤 晃 | 北総四季社 | 昭39 |
| ⑳* | 千葉県東葛飾郡誌 | 東葛飾郡教育会 | 同 左 | 大12 |
| 21 | 下総地方の方言集
(『旅と伝説』第4年6号所収) | 斎藤源三郎 | 三元社 | 昭6 |
| ㉒ | 千葉県印旛郡方言訛語(1)
(『方言』第5巻6号所収) | 印旛郡国語教育研究部 | 春陽堂 | 昭10 |
| ㉓* | 東総地方方言集
(『方言誌』第3輯所収) | 斎藤達夫 | 国学院大学方言研究会 | 昭7 |
| 東 京 都 | | | | |
| ① | 東京方言集 | 斎藤秀一 | 同 左 | 昭10 |
| ②* | 八丈島中之郷村方言集
(『方言誌』第1輯所収) | 丸尾芳男 | 国学院大学方言研究会 | 昭6 |
| ③ | 八丈島仙郷誌 | 大脇繁吉 | 黒潮会 | 昭3 |
| 4 | 伊豆大島方言集 | 柳田国男 | 中央公論社 | 昭17 |
| 5 | 江戸語事典 | 三好一光 | 青蛙房 | 昭46 |
| 6 | ことば紳士録 | 松村 明 | 朝日新聞社 | 昭46 |
| 7 | 尋常一, 二年の読本によれる
旧葛西村の話し言葉の調査 | 成見隆至 | 同 左 | 昭11 |
| 8 | 東京語辞典 | 小峰大羽 | 新潮社 | 大6 |
| 9 | 利島語彙 | 大間知篤三 | | 昭24 |
| 10 | 八王子の方言 | 塩田真八 | 八王子文化サロン | 昭40 |
| 11 | 八丈島三ツ根村方言集 | 宮本馨太郎 | 土俗趣味社 | 昭11 |
| 12 | 三宅島御蔵島方言全集 | 浅沼悦次郎 | 三宅島神着村七島文化研究会 | 昭12 |
| 13 | 東京地方の語彙から(1)(2)
(『土の香』第11巻1号, 第13巻1号所収) | 永田吉太郎 | 土俗趣味社 | 昭9 |
| 14 | 西多摩郡桧原村語彙
(『方言』第6巻5号所収) | 大藤時彦 | 春陽堂 | 昭11 |
| 15 | 瑞江・葛西言葉
(『方言』第3巻6号所収) | 福里栄三 | 春陽堂 | 昭8 |
| 16 | 江戸語大辞典 | 前田 勇 | 講談社 | 昭49 |

神奈川県

- | | | | | |
|----|---------------------------|------------|------------|------|
| ① | 神奈川県方言資料
(『方言』第3巻4号所収) | 山本靖民 | 春陽堂 | 昭8 |
| ②* | 横浜市史稿 | 横浜市役所 | 同左 | 昭6~8 |
| 3 | 神奈川県方言辞典 | 日野資純・斎藤義七郎 | 神奈川県教育委員会 | 昭40 |
| 4 | 相州内郷村近傍方言
(『方言誌』第2輯所収) | 鈴木重光 | 国学院大学方言研究会 | 昭7 |
| 5 | 相州江の島語彙
(『方言』第5巻11号所収) | 清野久雄 | 春陽堂 | 昭10 |
| ⑥ | 三崎案内 | | | |

山梨県

- | | | | | |
|----|--------------------------|----------------|------------|-----|
| ① | 甲斐の落葉
(『人類学会雑誌』18号所収) | 山中笑 | | 昭8 |
| ② | 北巨摩郡誌 | 青柳晴雄 | 山梨教育会北巨摩支部 | 大4 |
| ③ | 北都留郡誌 | 北都留郡誌編纂会 | 稻積量四郎 | 大14 |
| ④ | 甲州案内 | 中川幹 | 内藤温故堂 | 明32 |
| ⑤ | 中巨摩郡誌 | 武井元右衛門 | 中巨摩郡役所 | 大15 |
| ⑥ | 東八代郡誌 | 山梨県教育会八代支会 | 秀英社 | 大13 |
| ⑦ | 山梨鑑 | 小幡宗海 | 山梨鑑事務所 | 明28 |
| ⑧ | 山梨県河内方言
(『方言と土俗』所収) | 石川緑泥 | 一言社 | 昭9 |
| ⑨ | 山梨県方言辞典 | 羽田一成 | 大和屋書店 | 昭9 |
| 10 | 甲斐国方言集 | | | |
| 11 | 北巨摩郡勢一斑 | 北巨摩郡教育会 | 同左 | 昭5 |
| 12 | 甲州方言 | 深沢泉 | 地方書院 | 昭36 |
| 13 | 奈良田の方言 | 稲垣正幸・清水茂夫・深沢正志 | 山梨民俗の会 | 昭32 |
| 14 | 松のしらべ23号 | 赤岡重樹 | 県立甲府高女校友会 | 大14 |
| ⑮ | 巨摩郡誌 | | | |
| ⑯ | 山梨県方言資料集 | | | |

長野県

- | | | | | |
|----|---------------------------|----------|------------|-----|
| ① | 上高井郡誌 | 上高井郡教育会 | 同左 | 大3 |
| ② | 北佐久郡誌 | 北佐久郡役所 | 同左 | 大4 |
| ③ | 小谷口歌集 | | | |
| ④ | 更級郡誌 | 降幡睡 | 更級郡役所 | 明45 |
| ⑤ | 下水内郡方言調査書 | 下水内郡校長会 | | 明35 |
| ⑥ | 信州伊那郡方言集 | | | |
| ⑦ | 信州上田附近方言集 | 上田中学校国漢科 | 大正堂書店 | 昭7 |
| ⑧ | 信州佐久地方方言集 | 大沢心一 | 同左 | 昭16 |
| ⑨ | 信州下伊那方言集 | | | |
| ⑩ | 信州西筑摩方言調査 | | | |
| ⑪* | 信州南佐久郡方言
(『方言誌』第23輯所収) | 佐伯隆治 | 国学院大学方言研究会 | 昭14 |

⑫*	諏訪語特徴語一斑 (『方言』第4巻1号所収)	笹岡末吉	春陽堂	昭9
⑬*	長野市及上水内郡の方言集 (『方言』第4巻11号所収)	佐伯隆治	春陽堂	昭9
⑭	長野県下伊那郡方言調査書	長野県下伊那方言調査委員会	同 左	明36
⑮	長野県方言資料集			
⑯	東筑摩郡方言	東筑摩郡教育会	同 左	明31
⑰	南安曇郡誌	南安曇郡教育会	同 左	大12
⑱*	南佐久郡方言集 (『方言』第1巻3号・4号所収)	長野県南佐久郡教育会	春陽堂	昭6
19	上田附近方言調査	県立上田中学校	同 左	明40
20	上伊那方言集	畑 美義	同 左	昭27
21	北安曇郡方言取調	北安曇郡役所	同 左	明30
22	信州佐久方言集成	上原邦一	佐久教育会郡志郷土研究会	昭41
23	諏訪方言 (『諏訪郷友会報』第33号・35号所収)	笹岡末吉	諏訪郷友会	昭5
24	長野県方言(方言集覧稿)	大田栄太郎	同 左	昭4
25	南佐久地方の訛語及方言について	佐伯隆治		昭7
26	更級郡方言集 (『方言』第2巻10号所収)	柳田国男	春陽堂	昭7
27	信濃の方言区画 ——北信と南信, 東信と西信—— (『土の香』第17巻5号所収)	東条 操	土俗趣味社	昭11
28	下伊那郡方言調査書語彙抄 (『方言』第7巻8号所収)	井上福実	春陽堂	昭12
29	信州東筑摩郡方言集 (『方言』第6巻11号所収)	佐伯隆治	春陽堂	昭11
30	遠山方言の一資料 (『方言』第6巻11号所収)	井上福実	春陽堂	昭11
⑳	南佐久郡誌			
新 潟 県				
①	相川町誌	岩本 抔	相川町役場	昭2
②*	粟島採集録 (『方言誌』第3輯所収)	丸茂武重	国学院大学方言研究会	昭7
③	越後方言考	小林 存	高志社	昭12
④	越後土産(初編)			
⑤	越佐方言集	田中勇吉	野島書店	明25
⑥	下越方言集	風間久雄	村上高等女学校	
⑦	頸城方言集	渡辺慶一	高志社	昭13
⑧	佐渡海府方言集	倉田一郎・柳田国男	中央公論社	昭19
⑨	佐渡金沢村方言	佐渡民俗研究会	同 左	昭7
⑩	中越方言集	長岡中学校国漢科		昭11
⑪	中魚沼郡中部方言集	中魚沼中部協議会		
⑫	中魚沼郡風土志	石原 信		大1
⑬	長岡の方言	高島定雄	北越時報社	昭2
⑭	長岡市史	長岡市	同 左	昭6

- | | | | | |
|----|--------------------------------------|--------------|--------------|--------|
| ⑮ | 西蒲原郡案内 | 蒲原時報社 | 同 左 | 大 3 |
| ⑯ | 西頸城郡誌 | 西頸城郡教育会 | 同 左 | 昭 5 |
| ⑰ | 北越史料出雲崎 | | | |
| ⑱ | 三島郡誌 | 中野城水 | 三島郡教育会 | 昭12 |
| ⑲ | 新潟県東蒲原郡東川村語彙
(『方言』第6巻6号所収) | 最上孝敬 | 春陽堂 | 昭11 |
| ⑳* | 岩船郡下川郷民俗語彙稿 | 渡辺行一 | 同 左 | |
| 21 | 鶺川方言集 (刈羽郡鶺川村) | 大国八郎 | 同 左 | 昭26 |
| 22 | 越後津川附近方言集 (第1集) | 丸山 寛 | 同 左 | 昭12 |
| 23 | 越後東蒲原方言語彙集 | 渡辺綱也 | 東蒲原郡 PTA 連合会 | 昭32・34 |
| 24 | 越後方言七十五年 | 小林 存 | 高志社 | 昭26 |
| 25 | 小千谷地方方言 | | | |
| 26 | 海府方言 | 稲場美作 | | |
| 27 | 稿本佐渡方言集 | 荻野由之著 山本修之助編 | 佐渡郷土研究会 | 昭29 |
| 28 | 佐渡海府方言集 | 青柳秀雄 | 佐渡民俗研究会 | 昭 6 |
| 29 | 佐渡河原田・二宮・沢根・八幡方言詠言 | 青柳秀雄 | 佐渡民俗研究会 | 昭 7 |
| 30 | 佐渡の方言(1)(2) | 本間朝之衛 | 佐渡中学校郷土研究会 | 昭10・11 |
| 31 | 佐渡の方言 | 山本修巳 | 佐渡郷土研究会 | 昭35 |
| 32 | 佐渡羽茂方言 | 羽茂尋常小学校 | 佐渡民俗研究会 | 昭 3 |
| 33 | 佐渡方言集 | 矢田 求 | 佐渡新聞社出版部 | 明42 |
| 34 | 佐渡方言俗語考 | 矢田 求 | 佐渡郷土研究会 | 昭 6 |
| 35 | 資料出雲崎町の方言 | 柄沢 衛 | 同 左 | 昭42 |
| 36 | 方言集
(新潟県東蒲原郡西鹿瀬村・津川町・隣村) | 山田栄松 | 同 左 | 昭 4 |
| 37 | 山古志地方方言辞典 | 山古志教育研究会 | 同 左 | 昭24 |
| 38 | 吉井村方言集 | 吉井小学校 | 同 左 | |
| 39 | 越後方言の分布概観
(『方言』第7巻3号所収) | 小林 存 | 春陽堂 | 昭12 |
| 40 | 越後方言資料 (「越後土産」)
(『方言と土俗』第1巻6号所収) | 藪 重孝 | 土俗趣味社 | 昭 5 |
| 41 | 頸城の方言 | 小林 勉 | 同 左 | 昭48 |
| 42 | 佐渡小木港方言
(『旅と伝説』第1年12号所収) | 青柳秀夫 | 三元社 | 昭 3 |
| 43 | 新潟県語彙 (上) (下)
(『国語教育』第16巻1・2号所収) | 吉田澄夫 | 育英書院 | 昭 6 |
| 44 | 新潟県北蒲原郡西山・長浦・
水原村方言 (『方言誌』第18輯所収) | 佐藤謙吉 | 国学院大学方言研究会 | 昭12 |
| 45 | 新潟県佐渡郡加茂村方言
(『方言誌』第18輯所収) | 川島主税 | 国学院大学方言研究会 | 昭12 |
| 46 | 新潟県方言辞典 (上越編) | 渡辺富美雄 | 野島出版 | 昭48 |
| 47 | 方言資料にみる出雲崎方言 | 外山正恭 | 同 左 | 昭45 |
| 48 | 日本の民俗15 新潟 | 山口賢俊 | 第一法規出版 | 昭47 |
| ④⑨ | 羽茂村郷土資料 | 磯野熊太郎 | 藤井留次郎 | 明45 |
| ⑤⑩ | 各地山言葉 | | | |
| ⑤⑪ | 頸城⊕方言一卷 | | | |
| ⑤⑫ | 南魚沼郡誌 | | | |

富 山 県

- | | | | | |
|----|--------------|-----------|------------|--------|
| ① | 越中砺波方言集 | | | |
| ②* | 富山県射水郡櫛田村方言集 | 柴山 幸 | 国学院大学方言研究会 | 昭10 |
| ③ | 富山市近在方言集 | 田中栄太郎 | 郷土研究社 | 昭 4 |
| ④ | 入善区域方言集 | 入善区域教育研究会 | | 大 6 |
| ⑤ | 八尾史談 | 松本駒次郎 | 松六商店 | 昭 2 |
| 6 | 砺波民俗語彙 | 佐伯安一 | 高志人社 | 昭36 |
| 7 | 富山県方言 | 富山県教育会 | 塚田長夫 | 大 8 |
| 8 | 富山県方言集成稿 | 富山市教育研究所 | 同 左 | 昭34~41 |
| 9 | 日本の民族16 富山 | 大田栄太郎 | 第一法規出版 | 昭49 |

石 川 県

- | | | | | |
|----|---|--------|-----------|-----|
| ① | 石川郡誌 | 和田文次郎 | 修盛館 | 明35 |
| ②* | 石川県方言彙集 | 石川県教育会 | 近田書店 | 明34 |
| ③ | 江沼郡江南村方言考 | 野田 清 | | 昭11 |
| ④ | 石川県江沼郡誌 | 江沼郡役所 | 同 左 | 大14 |
| ⑤ | 石川県方言集 | | | |
| ⑥ | 加賀なまり | 竹中邦香 | | |
| ⑦ | 鹿島郡誌 | 鹿島郡役所 | 同 左 | 明42 |
| ⑧ | 石川県河北郡誌 | 河北郡役所 | 同 左 | 大 9 |
| ⑨ | 金沢案内記 | 小谷孫次 | 小谷書店 | 大13 |
| ⑩ | 金沢方言集 | 木村 尚 | 宇都宮書店 | 明42 |
| ⑪ | 石川県珠洲郡誌 | 珠洲郡役所 | 同 左 | 大12 |
| ⑫ | 石川県能美郡誌 | 能美郡役所 | 同 左 | 大12 |
| ⑬ | 石川県羽咋郡誌 | 日置 謙 | 羽咋郡役所 | 大 6 |
| ⑭ | 石川県鳳至郡誌 | 鳳至郡役所 | 同 左 | 大12 |
| ⑮ | 町野村誌 | 江尻寅次郎 | 町野史談会 | 大15 |
| ⑯ | 松任地方の方言 | 中山随学 | 町川印刷所 | 昭 4 |
| ⑰ | 山中町誌 | | | |
| 18 | 新丸地域における方言の研究
(注) 石川県小松市新丸地方の方言を扱ったもの。 | 竹下一男 | 小松市立新丸中学校 | 昭38 |
| ⑱ | 鳥越村の方言について
(注) 石川県石川郡鳥越村。 | | | |
| 20 | 加賀ことば
(『方言』第3巻2号所収) | ————— | 春陽堂 | 昭 8 |
| 21 | 金沢地方方言のこと
(『方言』第3巻5号所収) | 尾山篤二郎 | 春陽堂 | 昭 8 |
| 22 | 日本の民俗17 石川 | 小倉 学 | 第一法規出版 | 昭49 |

福 井 県

- | | | | | |
|---|--------------|--------|---------|-----|
| ① | 今富村誌 | | | |
| ② | 越前坂井郡方言集 | 島崎圭一 | 南越郷土研究所 | 昭 7 |
| ③ | 大飯郡地方方言訛語の調査 | 大飯郡教育会 | | 昭 5 |
| ④ | 遠敷郡方言 | | | |
| ⑤ | 若越方言集 | 福田太郎 | 品川書店 | 明35 |

- | | | | | |
|----|----------------------------|---------------|-----------|-----|
| ⑥ | 知三村誌 | 小野喜久三 | 知三村 | 大 4 |
| ⑦ | 敦賀町方言集 | 山本計一 | 敦賀小学校 | 昭11 |
| ⑧ | 南条郡方言集 | | | |
| ⑨ | 福井案内記 | 玉村 直 | 福井市役所 | 明42 |
| ⑩ | 福井県大飯郡方言の研究 | 松崎強造 | 大飯郡教員会 | 昭 8 |
| ⑪ | 福井県方言集 | 福井県師範学校 | 岡崎印刷所 | 昭 6 |
| ⑫ | 福井の方言 | 徳山国三郎 | 貴信房書店 | 昭 7 |
| 13 | 国語教材の地方化（南条郡武生町） | | | |
| 14 | 遠敷郡小学校教員第1回研究報告集 遠敷郡小学校教員会 | | | |
| 15 | 越前西谷村温見雜記 | 高谷重夫 | | |
| | （『大阪民俗談話会会報』昭和15年度第1号所収） | | | |
| 16 | 東尋坊と三国 | 内山健太郎 | 坂井郡三国町役場 | 昭44 |
| 17 | 日本の家と村（若狭地方） | 竹田 旦 | 岩崎美術社 | 昭43 |
| 18 | 福井県方言（方言集覽稿） | 大田栄太郎 | 同 左 | |
| 19 | 若越の方言 | 石橋重吉 | 北日本出版社 | 昭22 |
| 20 | 若越民俗語彙 | 斎藤槻堂 | 福井県郷土誌懇談会 | 昭35 |
| 21 | 福井言葉（『方言』第3巻2号所収） | ————— | 春陽堂 | 昭 8 |
| 22 | 福井地方の方言 | 吉川弘中 | 三元社 | 昭 4 |
| | （『旅と伝説』第2年2号所収） | | | |
| 23 | 真名川流域の民俗 | 真名川流域の民俗調査委員会 | 同 左 | 昭43 |
| ⑭ | 今立郡誌 | | | |

東 海 地 方

- | | | | | |
|---|---------|------|--------|-----|
| 1 | 東海の言葉辞典 | 鈴木勝忠 | 名古屋泰文堂 | 昭44 |
|---|---------|------|--------|-----|

静 岡 県

- | | | | | |
|----|-------------------|-------------------|------------|-----|
| ① | 静岡県安倍郡誌 | 安倍郡時報社 | 同 左 | 大 3 |
| ② | 磐田郡誌 | 磐田郡教育会 | 同 左 | |
| ③* | 静岡県志太郡榛原郡川根地方方言 | 鈴木脩一 | 国学院大学方言研究会 | 昭 9 |
| | （『方言誌』第10輯所収） | | | |
| ④* | 静岡県庵原郡飯田村地方方言 | 鈴木脩一 | 国学院大学方言研究会 | 昭 9 |
| | （『方言誌』第10輯所収） | | | |
| ⑤ | 静岡県方言集 | 内田武志 | 麗沢叢書刊行会 | 昭 9 |
| ⑥ | 静岡県志太郡誌 | 志太郡役所 | 同 左 | 大 5 |
| ⑦ | 静岡県周智郡誌 | 周知郡教育会 | 同 左 | 大 6 |
| ⑧ | 静岡県田方郡誌 | 田方郡役所 | 同 左 | 大 7 |
| ⑨ | 藤枝町誌 | 志太郡藤枝町 | 同 左 | 大13 |
| ⑩ | 北豆方言集 | 田方郡第二区小学校長会 | 同 左 | |
| 11 | 小笠郡下の方言を中心とした言葉の彙 | 戸塚一郎 | 同 左 | 昭27 |
| 12 | 遠州方言集 | 小池誠二 | 江西史話会 | 昭43 |
| 13 | 静岡県方言辞典 | 静岡県師範学校・静岡県女子師範学校 | 金蘭閣吉見書店 | 明43 |
| 14 | 静岡県島田方言誌 | 坂野徳治 | 古書肆 三琳 | 昭37 |
| 15 | 修正すべき掛川地方言語集 | 藤井金吾 | 同 左 | 明37 |
| 16 | 駿河岡部の方言と風物 | 佐藤義人 | 大学書林 | 昭42 |
| 17 | 駿遠方言考 | 後藤一日 | 岡田書店 | 昭40 |

- | | | | | |
|----|--|-------------|-------------|-----|
| 18 | 方言的な語彙の整理
——磐田郡水窪町における収録——（『土のいろ』復刊13号所収） | 山口幸洋 | 土のいろ社 | 昭34 |
| 19 | 方言取調書 | 周智郡教育会第二支部会 | 同 左 | 明37 |
| 20 | 本川根方言考 | 井沢隆俊 | 榛原郡本川根教育委員会 | 昭35 |
| 21 | 水窪方言（語彙）の基礎調査（名詞篇） | 山口幸洋 | 近畿方言学会 | 昭35 |
| ㉔* | 伊豆宇佐美方言
（『方言』第2巻7号所収） | 山本靖民 | 春陽堂 | 昭7 |
| ㉕* | 静岡県周知郡気多村語彙
（『方言』第5巻10号所収） | 橋浦泰雄 | 春陽堂 | 昭10 |
| 24 | 日本の民俗22 静岡 | 竹折直吉 | 第一法規出版 | 昭47 |
| ㉖ | 駿国雑表 | | | |

（注）『地方史文献総合目録 上巻（戦前編）』に次の二つの文献がのっている。

このうちのいずれかか。「雑表」は「雑誌」の誤記と思われる。

駿国雑誌 阿部正信著 吉見書店発行 明治42～大正5年

駿国雑誌 阿部正信著・中村元起校訂・写 昭和8年

愛 知 県

- | | | | | |
|----|--------------------------------------|----------|--------------|-----|
| ① | 愛知郡誌 | 愛知郡役所 | 同 左 | 大12 |
| ② | 愛知県六ツ美村誌 | 六ツ美村是調査会 | 日新堂 | 大15 |
| ③ | 尾張の方言 | 加賀紫水 | 土俗趣味社 | 昭6 |
| ④ | 小牧町誌 | 小牧町教育会 | | 大15 |
| ⑤ | 西春日井郡誌 | 西春日井郡役所 | 同 左 | 大12 |
| ⑥ | 葉栗村誌稿 | 岩田儀蔵 | 同 左 | 大6 |
| ⑦ | 東春日井郡誌 | 東春日井郡役所 | 同 左 | 大12 |
| ⑧ | 碧海郡誌 | 碧海郡教育会 | 同 左 | 大5 |
| ⑨* | 三河北設楽郡方言集
（『方言』第4巻3号所収） | 沢野 | 春陽堂 | 昭9 |
| ⑩ | 三河国額田郡誌 | 額田郡役所 | 同 左 | 大13 |
| ⑪ | 南設楽郡誌 | 南設楽郡教育会 | 同 左 | 大15 |
| ⑫ | 南知多方言集(1) | 鈴木規夫 | 起町土俗趣味社 | 昭8 |
| ⑬ | 方言やっとかめ | 竹内向村 | 半田町都文舎 | 大12 |
| ⑭* | 愛知県北設楽郡振草村語彙
（『方言』第6巻8号所収） | 瀬川清子 | 春陽堂 | 昭11 |
| 15 | 宝飯郡八幡附近の方言研究（上）
（『愛知教育』昭和7年1月号所収） | 榊原省三 | | 昭7 |
| 16 | 愛知県方言集
（愛知県女子師範学校郷土研究紀要第1輯） | 黒田鉄一 | 同 左 | 昭9 |
| 17 | 尾張之方言 続篇 | 加賀紫水 | 土俗趣味社 | 昭7 |
| 18 | 名古屋のことば | 今枝清胤 | 同 左 | 昭7 |
| 19 | なごやことば | 芥子川律治 | 名古屋市経済局貿易観光課 | 昭31 |
| 20 | 名古屋言葉辞典 | 山田秋衛 | 泰文堂 | 昭36 |
| 21 | 名古屋方言の研究 | 芥子川律治 | 泰文堂 | 昭46 |
| 22 | なほしてほしい東参方言 | 宇井 英 | 豊川堂 | 大15 |
| 23 | 日本の家と村（渥美半島） | 竹田 旦 | 岩崎美術社 | 昭43 |
| 24 | 三河方言拾遺 | 島田タダス | | |
| 25 | 一宮市地方の方言
（『旅と伝説』第3年9号所収） | 加賀紫水 | 三元社 | 昭5 |

- 26 方言雑記（三河足込） 山本靖民 三元社 昭5
 （『旅と伝説』第3年7号所収）
- 27 三河奥設楽方言 佐々木弘之 三元社 昭5
 （『旅と伝説』第3年12号所収）
- 28 日本の民俗23 愛知 磯貝 勇・津田豊彦 第一法規出版 昭48
- 29 丹羽郡誌
- 30 愛知郡方言訛語調査
- 31 愛知県方言資料集

岐 阜 県

- ① 大垣市史 大垣市役所 同 左 昭5
- ② 北飛驒の方言 荒垣秀雄 刀江書院 昭7
- ③ 岐阜県方言集成 瀬戸重次郎 大衆書房 昭9
- ④ 城山村を中心とした方言集 服部俊三 城山尋常高等小学校 昭9
- ⑤ 東濃方言集 恵那郡教育会 同 左 明36
- ⑥ 飛州志 長谷川忠崇 住伊書店 明42
- ⑦ 東白川村誌 荻田乙三郎・佐伯吉六 荻田乙三郎 大3
- ⑧ 洞戸村誌 古田広一 洞戸村教育会 大15
- ⑨ 岐阜県益田郡誌 益田郡役所 同 左 大5
- ⑩ 本巢郡誌 本巢郡教育会 同 左 昭12
- ⑪ 美濃梅原村附近の方言 信田葛葉 天王寺郷土研究会 昭6
- ⑫ 山県郡誌 福井清通 山県郡教育会 大7
- 13 揖斐郡徳山村方言 岐阜大学教育学部 同 左 昭44
- 14 恵那ことばの研究 岐阜県立中津川高等学校郷土研究部言語班 同 左 昭31
 ——中津川を中心として——
- 15 春日村方言集 春日第二小学校 同 左 昭15
- 16 岐阜県方言 岐阜県師範学校 同 左 明36
- 17 郷土調査——方言調べ—— 揖斐郡清水尋常小学校 同 左 昭13
- 18 郡上方言（第1輯語彙編） 野田直治 県立郡上高校方言研究会 昭27
- 19 飛驒のことば 土田吉左衛門 濃飛民俗の会 昭34
- 20 美濃徳山村民俗誌 桜田勝徳 刀江書院 昭26
- 21 岐阜方言(1)(2) 大田栄太郎 三元社 昭5
 （『旅と伝説』第3年4号・5号所収）
- 22 岐阜県加茂郡黒川村方言 鈴木規夫 土俗趣味社 昭7
 （『土の香』第8巻2号所収）
- 23 御大典記念袖川村誌 袖川村教育会 大6
- 24 斐太後風土記
- 25 神田村誌
- 26 北飛驒②

三 重 県

- ① 阿山郡方言訛語集 阿山郡教育会 同 左 明37
- ② 伊賀国名張町方言 菊沢季生 一言社 昭5
 （『方言と土俗』第1号所収）
- ③ 員弁郡郷土資料 員弁郡役所 同 左 大4
- ④ 宇治山田市史 宇治山田市役所 同 左 昭2

⑤	尾鷲地方方言集 (『桂林』10周年記念号)	尾鷲中学校校友会		昭8
⑥	紀伊南牟婁郡誌	南牟婁教育会	同 左	大14
⑦	鈴鹿郡郷土誌	鈴鹿郡教育会	同 左	大4
⑧	地方方言集	度会郡教育会		大3
⑨	三重郡誌	三重郡役所	同 左	大9
⑩*	三重県北牟婁郡須賀利村語彙 (『方言』第8巻1号所収)	牧田 茂	春陽堂	昭13
⑪*	志摩崎島方言集 (『方言』第5巻9号所収)	玉岡松一郎	春陽堂	昭10
12	尾鷲のこゝば	大田 寿	尾鷲市立中央公民館	昭33
13	鳥羽志摩の民俗	岩田準一	中村幸昭	昭45
14	日本の家と村(志摩地方)	竹田 且	岩崎美術社	昭43
15	三重県名張方言集	富森盛一	同 左	
16	三重県方言(方言集覧稿)	大田栄太郎	同 左	昭5
17	三重県方言資料集 伊賀篇	北岡四良	同 左	昭33
18	三重県方言資料集 志摩篇	北岡四良	同 左	昭32
19	三重県方言資料集 南勢篇	北岡四良	同 左	昭34
20	志摩国船越村の方言 (『方言』第4巻9号所収)	小坂孤堂	春陽堂	昭9
21	三重県北牟婁郡尾鷲方言 (『方言誌』第15輯所収)	高田 昇	国学院大学方言研究会	昭10
22	三重県山村語彙 ——志那境村・飯南郡森村——(『方言誌』第15輯所収)	最上孝敬	国学院大学方言研究会	昭10
23	伊賀国名張町方言(1)(3) (『方言と土俗』第1巻3号・5号)	菊沢季生	一言社	昭5
24	日本の民俗24 三重	堀田吉雄	第一法規出版	昭47
②⑤	三重志摩郡稿本			

和歌山県

①	紀州内郷村近傍方言			
②	下里町誌	下里小学校	同 左	昭13
③	新宮地方方言集	新宮高等女学校	同 左	昭10
④	南紀土俗資料	森彦太郎		大13
⑤	東牟婁郡新宮地方訛音及方言調査	東牟婁郡教育会第一部会	同 左	昭5
⑥	和歌山県西牟婁郡串本町誌	串本町役場	同 左	大13
⑦	和歌山県方言	和歌山女子師範学校・日方高等女学校	同 左	昭8
⑧	和歌山方言集	杉村広太郎	刀江書院	昭11
9	海南地方に於ける郷土研究 第1編方言集	吉村隆三郎	同 左	昭6
10	紀州の方言	松本正信	同 左	昭11
11	田辺方言	多屋梅園	多屋秀太郎	昭3
12	田並村郷土誌	田並尋常高等小学校	同 左	昭9
13	本校生徒ヲ通ジテノ方言卑語訛語集	県立粉河高等女学校	同 左	昭6
14	三栖村に於ける方言訛音調	西牟婁郡三栖公民学校	同 左	昭6
15	和歌山県方言(其一)(其二)	大田栄太郎	方言協会	昭5(其一)

- 16 紀州上山路村の語彙 倉田一郎 春陽堂 昭10
 (『方言』第5巻5号所収)
- 17 高野口町方言集 高瀬軍治 春陽堂 昭8
 (『方言』第3巻2号所収)
- 18 日本の民俗30 和歌山 野田三郎 第一法規出版 昭49
- 19 下里町を中心とする訛言・方言・迷信調査 下里尋常高等小学校 昭6
- ⑳ 東牟婁郡誌

奈良県

- ① 菟田之方言 辻村佐平 同左 昭14
- ② 輝く郷土誌(土俗之部第五篇方言編) 高市郡真菅小学校 昭6
- ③ 奈良県南葛城郡誌 南葛城郡役所 同左 大15
- ④ 奈良県吉野郡方言
- ⑤ ふるさと 沢田四郎作 三省堂 昭6
- ⑥ 南大和方言語彙 野村伝四 昭11
- ⑦ 大和方言集(『国語研究』所収) 奈良県学務課 昭10
- 8 十津川・熊野川・北山川流域 京都帝国大学文学部内 昭7
 方言実地踏査概要 近畿国語方言学会 同左
- 9 奈良県方言(方言集覧稿) 大田栄太郎 同左 昭5
- 10 奈良の方言 奈良市教育会 森口奈良吉 昭6
- 11 奈良の方言(黙魯庵漫録第6) 新藤正雄 新藤地学文庫 昭6
- 12 大和方言集 広瀬保
- 13 大和方言集 新藤正雄 大和地名研究所 昭26
- 14 奈良県吉野郡の方言調査 岸田定雄 春陽堂 昭7
 (『方言』第2巻2号所収)
- 15 日本の民俗29 奈良 保仙純剛 第一法規出版 昭47
- ⑯ なら54
- ⑰ 吉野郡大淀村風俗誌

滋賀県

- ① 近江八幡地方方言集 山本小太郎 同左 昭7
- ② 滋賀県方言集 大田栄太郎 刀江書院 昭7
- 3 近江方言集 東洋大学滋賀県人会 同左 大15
- 4 滋賀県言語の調査と対策 井之口有一 滋賀県立短期大学 昭27
 ——方言調査編——(滋賀県立短大雑誌第1巻第1号所収)
- 5 滋賀県方言取調書 井之口有一 同左 昭25
- 6 女子言葉遣 滋賀県女子師範学校・県立大津高等女学校 同左 大11
- 7 方言訛語調査 愛知郡方言訛語調査委員会 同左 明36
- 8 日本の民俗25 滋賀 橋本鉄男 第一法規出版 昭47

上方・近畿地方

- 1 上方語源辞典 前田勇 東京堂出版 昭40
- 2 近世上方語辞典 前田勇 東京堂出版 昭39
- 3 関西方言のしをり 須立敬義 従吾所好堂 昭15
- 4 近畿方言の総合的研究 榎垣実 三省堂 昭37

京 都 府

- | | | | | |
|----|-------------------------|------------|--------|-----|
| ① | 石川村誌 | 石川村 | 同 左 | 大15 |
| ② | 京都府天田・加佐・向鹿
三郡方言調査書 | 京都府立第3中学校 | 同 左 | 明43 |
| ③ | 京都府下方言一覧 | 京都府師範学校 | | 明39 |
| ④ | 丹後加悦谷方言調査書 | 加悦谷教育研究会 | 同 左 | 明36 |
| ⑤ | 伏見誌 | 伏見町 | 同 左 | 大12 |
| ⑥ | 与謝郡誌 | 与謝郡小学校校長会 | 同 左 | 昭 8 |
| 7 | 京言葉 | 榎垣 実 | 高桐書院 | 昭21 |
| 8 | 京ことば | 中田余瓶 | | 昭33 |
| 9 | 竹野郡方言調査書 | 竹野郡各小学校校長会 | 同 左 | 明38 |
| 10 | 丹後網野の方言 | 井上正一 | 近畿方言学会 | 昭39 |
| 11 | 京都方言襟記
(『方言』第3巻9号所収) | 高萩精玄 | 春陽堂 | 昭 8 |
| ⑫* | 白川村カミンチョの方言 | 浅田 茂 | 春陽堂 | 昭12 |
| 13 | 方言雑記
(『旅と伝説』第3年8号所収) | 山本靖民 | 三元社 | 昭 5 |
| 14 | 日本の民俗26 京都 | 竹田聴洲 | 第一法規出版 | 昭48 |

大 阪 府

- | | | | | |
|---|------------|-----------|-----------|-------|
| ① | 和泉郷荘村方言 | 南 要 | 郷荘民俗学 | 昭10 |
| ② | 郷土和泉方言号 | 郷土和泉刊行会 | | 昭 6 |
| ③ | 新撰大阪詞大全 | | 大阪心齋橋通柏原屋 | 天保15 |
| ④ | 田辺町誌 | 田辺町誌編纂委員会 | 田辺町役場 | 大14 |
| ⑤ | 浪花聞書(浪花方言) | | | 文政年中 |
| ⑥ | 布施町誌 | 布施町役場 | 同 左 | 昭4~12 |
| 7 | 大阪方言事典 | 牧村史陽 | 杉本書店 | 昭30 |
| 8 | 日本の民俗27 大阪 | 高谷重夫 | 第一法規出版 | 昭47 |

兵 庫 県

- | | | | | |
|----|------------------------------|-------------|-----------|------|
| ① | 淡路方言資料 | 玉岡松一郎 | 兵庫県民俗研究会 | 昭 8 |
| ② | 淡路方言の研究 | 田中万兵衛 | 淡路福浦藻文堂 | 昭 9 |
| ③ | 神戸方言集 | 鹿谷典史 | 神戸郷土研究会 | 昭14 |
| ④ | 校補但馬考 | 桜井 勉 | 私立但馬連合教育会 | 大11 |
| ⑤ | 多可郡誌 | 多可郡教育会 | 同 左 | 大12 |
| ⑥ | 但馬方言 | 中島貞一郎 | 但馬五郡綜合教育会 | 昭 6 |
| ⑦ | 播州小河の方言 | 高田十郎 | 同 左 | 昭5~6 |
| ⑧ | 兵庫県佐田郡方言の調査(1) | 県立佐田農学校 | | 昭10 |
| ⑨ | 兵庫県方言集成 | 河本正義 | 兵庫県民俗研究会 | 昭 9 |
| ⑩ | 養父郡誌 | 養父郡教育会 | 同 左 | 昭 3 |
| ⑪* | 兵庫県輯保郡河内村方言
(『方言』第2巻2号所収) | 高瀬軍治 | 春陽堂 | 昭 7 |
| 12 | 伊川谷方言集 | 森 俊秀 | | 昭26 |
| 13 | 印南郡方言集(第一集) | 印南郡中学校国語主任会 | 同 左 | 昭31 |
| 14 | 但馬国温泉町方言記 | 岡田莊之輔 | 同 左 | 昭11 |

- | | | | | |
|----|----------------------------------|-------|--------|-----|
| 15 | 但馬方言集
(『日本文化』17・18号所収) | 井上一男 | 天理図書館 | 昭15 |
| 16 | 日本の家と村(兵庫県淡路島) | 竹田 旦 | 岩崎美術社 | 昭43 |
| 17 | 播州赤穂方言集 | 佐伯隆治 | 同 左 | 昭26 |
| 18 | 兵庫県佐用郡俗語方言集 | 井口宗平 | 村田騰写堂 | 昭40 |
| 19 | 方言とところどころ
——ことば兵庫県—— | 坂口 保 | のじぎく文庫 | 昭38 |
| 20 | 淡路島由良町方言集
(『土の香』第10巻5号所収) | 玉岡松一郎 | 土俗趣味社 | 昭 8 |
| 21 | 播磨国赤穂郡・佐用郡方言資料
(『方言』第4巻12号所収) | 玉岡松一郎 | 春陽堂 | 昭 9 |
| 22 | 播磨加古郡北部方言記録 | 中島信太郎 | 武蔵野書院 | 昭47 |
| 23 | 兵庫神戸の方言小纏
(『方言』第5巻11号所収) | 壁谷真蔭 | 春陽堂 | 昭10 |
| 24 | 氷上郡黒江町の方言
(『土の香』第12巻5号所収) | 河本正義 | 土俗趣味社 | 昭 9 |

中国地方

- | | | | | |
|----|-----------------------------|------|-----|-----|
| ① | 中国地方語彙 | 川崎 甫 | 同 左 | 昭 6 |
| ②* | 瀬戸内海島嶼方言資料
(『方言』第2巻6号所収) | 山田正紀 | 春陽堂 | 昭 7 |

鳥 取 県

- | | | | | |
|---|--------------------------------|-------|------------|-----|
| ① | 因伯方言考 | 生田弥範 | 就将小学校 | 昭12 |
| ② | 東伯方言輯録 | | | |
| ③ | 鳥取郷土誌 | 本城常雄 | 鳥取市役所 | 大 6 |
| 4 | 因幡伯耆方言輯録 | 岩田勝市 | 同 左 | 昭13 |
| 5 | 鳥取県方言辞典(前編) | 石黒武頭 | 鳥取県方言研究会 | 昭27 |
| 6 | 鳥取県岩美郡岩井町方言集
(『方言誌』第4輯所収) | 岸本弥三郎 | 国学院大学方言研究会 | 昭 7 |
| 7 | 鳥取県気高郡大和村方言調査稿
(『方言誌』第4輯所収) | 近藤喜博 | 国学院大学方言研究会 | 昭 7 |
| 8 | 鳥取県西伯郡逢坂村方言
(『方言』第3巻9号所収) | 遠藤 茂 | 春陽堂 | 昭 8 |
| ⑨ | 日野郡史 | | | |

鳥 根 県

- | | | | | |
|----|-----------------------------|-----------|------------|-----|
| ① | 出雲の方言考 | 後藤蔵四郎 | 松江市郷語改善会 | 昭 2 |
| ② | 石見山間部方言 | 石田春昭 | 同 左 | 昭 7 |
| ③ | 隠岐島方言の研究
(鳥根県女師郷土研究第3輯) | 鳥根県女子師範学校 | 同 左 | 昭11 |
| ④ | 隠岐島の昔話と方言 | 横地満治・浅田芳朗 | 郷土文化社 | 昭11 |
| ⑤* | 鳥根県邑智郡市山村方言
(『方言誌』第3輯所収) | 牛尾三千夫 | 国学院大学方言研究会 | 昭 7 |
| ⑥ | 鳥根県に於ける方言の分布 | 鳥根県女子師範学校 | 同 左 | 昭 7 |
| ⑦ | 鳥根県仁多郡誌 | 上田富太郎 | 仁多郡役所 | 大 6 |

8	島根県方言辞典	広戸惇・矢富熊一郎	島根方言学会	昭38
9	日本の家と村(島根県石見地方)	竹田 旦	岩崎美術社	昭43
10	石見方言集 (『方言』第2巻5号所収)	千代延尚寿	春陽堂	昭7
11	鳥取県八束郡古江村方言 (『方言誌』第3輯所収)	小笹 功	国学院大学方言研究会	昭7
12	日本の民俗32 島根	石塚尊俊	第一法規出版	昭48
⑬	島根県鹿足郡方言の調査研究	篠原 実	津和野高等女学校	昭11
⑭	隠岐の島々			
岡 山 県				
①	阿哲郡誌	阿哲郡教育会	同 左	昭4～6
②	岡山県浅口郡方言訛語調査案	岡山文献研究会	同 左	昭6
③	岡山県邑久郡方言	時実黙水	中国民俗学会	昭9
④	岡山県小田郡方言集 (趣味叢書第19編)	佐伯隆治	土俗趣味社	昭10
⑤	岡山方言(方言叢書第5編)	島村知章著・桂又三郎訂	中国民俗学会	昭10
⑥	邑久郡誌	小林久磨雄	私立邑久郡教育会	大2
⑦	久米郡誌	久米郡教育会	同 左	大12
⑧	児島湾方言集	岡 秀俊	中国民俗学会	昭9
⑨	上道郡誌	上道郡教育会	同 左	大11
⑩	上房郡誌	上房郡教育会	荘活版印刷所	大2
⑪*	西美作方言集(方言叢書第4篇)	岡崎忠志	中国民俗学会	昭9
⑫	備中北部方言集 (岡山民俗叢書第2編)	桂又三郎	中国民俗学会	昭7
⑬	方言訛語調査書吉備郡	私立吉備郡教育会	同 左	明37
⑭	和気郡誌	片尾章之丞	山陽新報社	明42
15	岡山県下の方言	桂 又三郎	岡山, 文献研究会	昭4
16	岡山方言彙 (『汎岡山』昭和6年8・9・10・12月号所収)	三浦瓊村		昭6
17	岡山方言集	島村知章・桂又三郎	岡山, 文献研究会	昭5
18	かもだにことば	加茂郷土史研究会方言部会	加茂郷土史研究会	昭44
19	教育の郷土化の実際	小田郡矢掛尋常高等小学校	同 左	
20	児島地方の方言集	十河直樹	同 左	昭41
21	那岐山麓地方方言集第1輯	名扇会	同 左	昭25
23	日本の家と村(美作地方)	竹田 旦	岩崎美術社	昭43
24	方言調査	岡山県津山高等女学校	同 左	昭4
25	方言鄙語調	赤磐郡千種小学校		
26	岡山市方言集稿本 (『方言』第5巻7号・10号・11号, 第6巻8号所収)	内田百間	春陽堂	昭10～11
27	勝田町地方語集	福田満州男他	勝田町教育会	昭40
28	備中小田郡方言集 (『方言』第3巻11号所収)	佐伯隆治	春陽堂	昭8
29	日本の民俗33 岡山	土井卓治・佐藤米治	第一法規出版	昭47

広島県

- ① 長谷村誌 安久善二他 同左 大11
- ②* 広島県安芸郡坂村方言集 藤河喜美江 国学院大学方言研究会 昭9
- ③ 広島県双三郡誌 双三郡役所 同左 大12
- ④ 広島県方言の研究 広島県師範学校郷土研究室 広島市芸文堂 昭8
(郷土研究叢書第1編)
- ⑤ 備後備中方言集
- ⑥ 備後府中方言集 清水範一 同左 昭6
- ⑦ 沼隈郡誌 沼隈郡役所 失優会 大12
- 8 郷土調査第2輯(方言篇) 峰田村青年団 同左 昭10
- 9 高田郡方言集 小都勇三 郷土史調査会 昭34
- 10 広島県方言概要 原田英雄 同左 昭30
- 11 安芸郡中野村語彙 大間知篤三 春陽堂 昭11
(『方言』第6巻3号所収)
- ⑫* 広島県安芸郡倉橋島方言 西林源次郎 春陽堂 昭6
(『方言』第1巻1号・4号所収)
- 13 広島の方言 奥田太郎 三元社 昭4
(『旅と伝説』第2年1号所収)
- 14 備後国三次町の方言 千代延尚寿 春陽堂 昭10
(『方言』第5巻7号所収)
- 15 日本の民俗34 広島 藤井 昭 第一法規出版 昭48

山口県

- ① 周防大島方言集 柳田国男・原安雄 中央公論社 昭18
- ② 村誌附録防府方言 御菌生翁圃 昭2
- ③ 長門方言集 重本多喜津 防長文化研究会 昭12
(防長方言資料第1編)
- ④ 防長方言調査表(防長史学附録) 防長史談会 同左 昭8
- ⑤ 山口県柳井町方言集 森田道雄 橘 正一 昭6
- ⑥ ふるさとのことば 波多放彩 防長民俗研究所 昭42
——阿武郡福栄村方言——
- 7 防長の方言 岡崎忠祐 山口響海館 昭17
- 8 防長方言考・防長民謡集 山口県文化史編纂委員会 岡不可止 昭27
- 9 山口県岩国地方方言集 江木健太郎 明39
- 10 山口県方言辞典 山中六彦 山口県地方史学会 昭42
- 11 日本の民俗35 山口 宮本常一・財前司一 第一法規出版 昭49

香川県

- ① 香川県農村漁村の生活
- ② 讃岐方言の研究 脇田順一 香川師範附属小学校 昭13
- 3 香川県綾歌郡坂本村地方方言集 田中 重 昭6
- 4 郷土俚語方言集 加藤増夫稿・香川県教育会図書館編 昭6
——高松市並ニ香川郡地方——第1輯
- 5 讃岐高松ことば 陸田 稔 昭7
- 6 讃岐高松叢誌 宮武省三 共英社 大14
- 7 讃岐高松方言第1輯 陸田 稔 昭7

8	讃岐の方言	草薙金四郎	讃岐史談会	昭22
9	島の方言(正・続篇) (『神懸』所収)	瀧本利雄	小豆高女校友会	昭8・10
10	小豆島方言(方言叢書第1篇)	桂 又三郎	中国民俗学会	昭8
11	高松地方の方言 (『風俗画報』所収)	木内桂華		明36
12	香川県三豊郡五郷村語彙 (『方言』第6巻11号所収)	瀬川清子	春陽堂	昭11
13	讃岐特殊方言 (『方言』第4巻2号所収)	陸田 稔	春陽堂	昭9
14	讃岐の方言(4)(5) (『旅と伝説』第9年12号, 第10年3号所収)	草薙武吉	三元社	昭11~12
15	日本の民俗37 香川	武田 明	第一法規出版	昭47
⑩	讃州高松叢誌			

愛媛県

①	伊予大三島北部方言集	藤原与一	中央公論社	昭18
②	いよのことば(全5冊)	杉山正世	同 左	昭6~9
③	伊予松山方言集	岡野久胤	春陽堂	昭13
④	愛媛県新居郡誌	新居郡役所	同 左	大12
⑤*	愛媛温泉郡神和村語彙抄 (『方言』第8巻1号所収)	武田 明	春陽堂	昭13
⑥	愛媛県周桑郡丹原地方言語集	杉山正世		昭5
⑦*	続南伊予の方言 (『方言』第2巻4号所収)	江湖山恒明	春陽堂	昭7
8	愛媛の方言	武智正人	愛媛大学地域社会総合研究所	昭32
9	国語拾遺語原考 ——愛媛県新居方言精典——	久門正雄	新紀元社	昭35
10	日本の家と村(宇和地方)	竹田 旦	岩崎美術社	昭43
⑪*	愛媛県周桑郡庄内村実報寺方言 (『方言』第3巻1号所収)	四之宮サカエ	春陽堂	昭8
12	南伊予の方言 (『学友会誌』13号所収)	江湖山恒明	高知高校文芸部	昭6
13	宇和島方言語彙	森田虎雄	同 左	昭47
14	日本の民俗38 愛媛	野口光敏	第一法規出版	昭48

徳島県

①	阿波方言集(阿波民俗叢書)	森本安市	博英堂書店	昭18
②*	阿波美馬郡方言語彙 (『方言』第4巻2号所収)	金沢 治	春陽堂	昭9
③	郷土研究阿波の言葉	橋本亀一	同 左	昭5
④	徳島県祖谷方言語彙 (『方言』第6巻7号所収)	井上一男	春陽堂	昭11
⑤	徳島鴨島方言調査	鴨島小学校	同 左	昭5
⑥	新野町誌	新野町役場	同 左	大15
⑦	西祖谷山村史	喜多源内	西祖谷山村役場	大11
⑧	美馬郡一宇村誌	西内滝三郎	一宇村	大9

- ⑨ 美馬郡郷土誌 美馬郡教育会 同 左 大 4
- ⑩ 名西郡誌 名西郡役所 同 左 大 5
- 11 阿波言葉の辞典 金沢 治 徳島県教育会 昭35
- 12 阿波の国言葉 橋本亀一 同 左 昭14
- 13 海部郡の方言調査 川島信夫 海部郡牟岐中学校 昭39
——牟岐のことば——
- 14 三好郡東部地方方言集 辻高校生徒 徳島県方言学会 昭27
(『阿波方言』第1巻4号所収)
- ⑮ 大典記念市場町史 市場町役場 大 5
- ⑯ 阿波徳島方言集
- 高 知 県
- ① 土佐の方言 高橋日羊
(『民俗学』昭和5年11月号所収)
- ② 土佐の方言 土井八枝 春陽堂 昭10
- ③* 土佐方言集 宮地美彦 富山房 昭12
- ④ 土佐方言の研究 高知県女子師範学校郷土室 高知県女子師範学校 昭11
- ⑤ 幡多方言 鹿持雅澄 文化14
- 6 大方町方言集 浜田数義 県立中村高校大方分校 昭28
- 7 土佐言葉 土居重俊 高知市立市民図書館 昭33
- 8 土佐方言集 橋詰延寿 高知県教育会 昭7～9
(『高知教育』第601号～628号に連載)
- 9 土佐方言小記(郷土叢書第5集) 桂井和雄 高知市役所・高知観光協会 昭28
- 10 幡多方言集 幡多郡中央区教育会読方科研究部会 昭10
- 11 幡西方言抄 上岡望洋・沖本白水 弘美尋常高等小学校 昭6
- 12 方言採集手帖
(注) 高村晴義氏が昭和6年6月に高知県長岡郡中部地方で調査したもの。
- 13 鹿持雅澄先生の「幡多方言」 橋詰延寿 日本方言学会 昭15
(『方言研究』第1輯所収)
- 14 土佐方言語法(上) 土居重俊 春陽堂 昭11
(『方言』第6巻12号所収)
- 15 日本の民俗39 高知 坂本正夫・高木啓夫 第一法規出版 昭47
- ⑯ かうち
- ⑰ 寺川郷談
- ⑱ 高岡郡佐川町誌
- 福 岡 県
- ① 企救郡誌 伊藤尾四郎 企救郡教育会 昭6
- ② 博多方言集 竹田秋楼 土俗玩具研究会 昭6
- ③ はまおき 野崎平八著・黒岩万次郎補 黒岩万次郎 昭10
(筑後旧久留米藩方言集)
- ④ 福岡県内方言集 福岡県教育会本部 同 左 明32
(注) 複製本が福岡土俗玩具研究会から昭和9年に刊行。
- ⑥ 望春隨筆第5巻方言 平田胤富 天保5
- 7 思出のふるさと(付)方言集 梅林新市 福岡土谷玩具研究会 昭6
(注) 福岡県築上郡東吉富村の方言を扱ったもの。

8	川筋方言集	山近弥生	同 左	昭43
9	筑豊炭坑地区の習俗と方言	三松荘一	福岡県郷土研究会	昭5
10	博多仁和加集付博多の方言	竹田秋楼	善教堂	大3
11	博多方言	原田種夫	文林堂	昭31
12	福岡県築上郡東吉富方言集	梅林新市	土俗玩具研究会	昭7
13	方言集(福岡県八女郡八幡村)	境 学		
14	筑紫方言(『方言』第1巻3号所収)		春陽堂	昭6
15	筑紫方言誌 (『旅と伝説』第2年3号所収)	石橋幸雄	三元社	昭4
16	福岡県三井郡方言私考	平野彦次郎	野口一郎	昭47
⑰	福岡地方方言集	梅林新市	土谷玩具研究会	昭6
⑱	福岡市方言調査書			
佐 賀 県				
①	最新佐賀案内	久原秋紅	大坪惇信堂	大4
②	佐賀県大観	佐賀県師範学校	佐賀県郷土研究会	昭8
③	佐賀県方言辞典	佐賀県教育会	河内汲古堂	明35
4	佐賀の方言上巻体言編	志津田藤四郎	佐賀新聞社	昭45
5	佐賀県唐津地方方言 (『方言誌』第3輯所収)	戸川健太郎	国学院大学方言研究会	昭7
6	佐賀県藤津郡久間村方言集 (『方言誌』第14輯所収)	小田寛次郎	国学院大学方言研究会	昭10
7	佐賀県三養基郡上峰村方言 (『方言誌』第14輯所収)	原 義武	国学院大学方言研究会	昭10
8	佐賀(元)東松浦郡唐津市方言集 (『方言誌』第14輯所収)	吉村一男	国学院大学方言研究会	昭10
9	日本の民俗41 佐賀	市場直次郎	第一法規出版	昭47
⑩	西松浦郡誌	西松浦郡役所		大10
⑪	佐賀県方言誌			
長 崎 県				
①	壱岐島方言集	山口麻太郎	刀江書院	昭5
②	続壱岐島方言集	山口麻太郎	春陽堂	昭12
③	五島民俗図誌	橋浦泰雄・久保清	一誠社	昭9
④	佐世保郷土誌	佐世保市役所	同 左	大8
⑤	対馬南部方言集	柳田国男・滝山政太郎	中央公論社	昭19
⑥*	対馬北端方言集 (『方言』第2巻2号・3号所収)	大浦政臣	春陽堂	昭7
⑦*	対馬方言集 (『方言と土俗』第1巻1～4号所収)	島居 伝	橘 正一	昭5
⑧	長崎県郷土誌	長崎県史談会	同 左	昭8
⑨	長崎県東彼杵郡誌	東彼杵郡教育会	同 左	大6
⑩*	肥前五島方言集 (『方言』第1巻2号所収)	橋浦泰雄	春陽堂	昭6
⑪	肥前千々石町方言誌	山本靖民	同 左	昭4
⑫	平戸郷土誌	平戸尋常高等小学校	同 左	大6

- | | | | | |
|----|--|-------------|--------------|-----|
| 13 | 島原半島方言集 | 山本靖民 | 長崎県南高木郡湯江中学校 | 昭28 |
| 14 | 長崎県西彼杵郡樺島方言 | 小川信一 | 中国民俗学会 | 昭9 |
| 15 | 肥前島原語彙稿 | 山本靖民 | 土俗玩具研究会 | 昭6 |
| 16 | 肥前平戸方言集 | 日本民俗研究会 | 同左 | 昭6 |
| 17 | 分類長崎方言語彙
(『民俗研究』第33号所収) | 本山桂川 | 日本民俗研究会 | 昭6 |
| 18 | 上五島方言考
(『方言』第7巻7号・9号所収) | 穎原謙三稿・穎原退蔵補 | 春陽堂 | 昭12 |
| 19 | 対馬民俗語彙稿
(『方言』第7巻7号所収) | 鈴木栄三 | 春陽堂 | 昭12 |
| 20 | 長崎方面の方言
——彼杵附近—— (『土の香』第7巻4号所収) | 辻山 生 | 土俗趣味社 | 昭7 |
| ㉑* | 長崎県下、西彼・東彼両郡に於ける方言分布の若干に就て (『方言』第3巻6号所収) | 本山桂川 | 春陽堂 | 昭8 |
| ㉒* | 長崎県南松浦郡五島語彙
(『方言』第5巻12号所収) | 瀬川清子 | 春陽堂 | 昭10 |
| ㉓* | 肥前大江方言(1)
(『方言と土俗』第1巻1号所収) | 山本靖民 | 一言社 | 昭5 |
| ㉔ | 長崎と平戸のしるべ | | | |
| ㉕ | 対馬西部方言集 | | | |
| ㉖ | 東彼杵郡誌 | | | |
| ㉗ | 幕府時代の長崎 | | | |

熊 本 県

- | | | | | |
|----|----------------------------|--------------|----------|-----|
| ① | 葦北郡誌 | 熊本県教育会葦北郡支部会 | 同左 | 大15 |
| ② | 阿蘇郡誌 | 熊本県教育会阿蘇郡支部会 | 稲本報徳舎 | 大15 |
| ③* | 天草島牛深町方言集
(『方言』第3巻8号所収) | 江上たつえ | 春陽堂 | 昭8 |
| ④ | 宇土郡誌 | 宇土郡役所 | 同左 | 大10 |
| ⑤ | 鹿本郡誌 | 鹿本郡役所 | 同左 | 大12 |
| ⑥ | 菊池俗言考 | 永田直行 | | 嘉永7 |
| ⑦ | 九州阿蘇地方の方言訛語 | 信田葛葉 | 天王寺郷土研究会 | 昭7 |
| ⑧ | 熊本県葦北郡津奈木郷土誌 | 六草茂一郎 | 津奈木村 | 昭11 |
| ⑨ | 熊本県方言音韻語法 | 池辺用太郎 | 九州方言研究所 | 昭8 |
| ⑩ | 熊本県玉名郡腹赤村郷土誌 | 岡村喜之 | 同左 | 大3 |
| ⑪ | 肥後葦南方言考 | 斎藤俊三 | 同左 | 昭7 |
| ⑫ | 肥後方言考 (第1編) | 田中正行 | 長崎書店 | 昭5 |
| ⑬ | 肥後方言と普通話言葉改良の栗 | 熊本県私立玉名郡教育会 | 同左 | 明40 |
| ⑭* | 肥後南関方言類集 | 能田太郎 | 盛岡、一言社 | 昭8 |
| 15 | 天草の方言 | 天草国語研究会 | 天草教育研究所 | 昭32 |
| 16 | 牛深弁考 | 山下拓情 | 同左 | 昭42 |
| 17 | 熊本県方言風土記 | 田中正行 | 日本談義社 | 昭41 |
| 18 | 笑訳熊本方言字典 | 福田秀蔵 | 九州毎夕新聞社 | 昭13 |
| 19 | 肥後方言集 | 倉岡幸吉 | | 昭13 |
| 20 | 方言の性格と分布相 | 田中正行 | 広川書店 | 昭17 |

- | | | | | |
|----|---|------|----------|-----|
| 21 | 敬称ジョのつく肥後方言
(『方言と土俗』第2巻1号所収) | 能田太郎 | 一言社 | 昭6 |
| ⑳* | 熊本県山村語彙
(『方言』第6巻12号所収) | 最上孝敬 | 春陽堂 | 昭11 |
| ㉑ | 熊本方言
(『土の香』第14巻3号所収) | 宮本勢助 | 土俗趣味社 | 昭10 |
| 24 | 球磨山村語彙
——熊本県球磨郡五木村方言—— (『方言』第5巻8号所収) | 能田太郎 | 春陽堂 | 昭10 |
| 25 | 肥後方言集
(『方言』第4巻6号所収) | 宗 要吉 | 春陽堂 | 昭9 |
| ㉒ | 熊本県阿蘇郡小国郷土誌 | 橋本 浩 | 阿蘇郡北部教育会 | 大12 |

大 分 県

- | | | | | |
|---|----------------------------|------------|--------------|-----|
| ① | 大分県方言考 | 堀江与一・原田兵太郎 | 大分県師範学校国漢学部会 | 昭8 |
| ② | 大分県方言の研究 | 三ヶ尻浩 | 明文堂 | 昭12 |
| ③ | 大分県方言分類集 | 土肥健之助 | 大分, 甲斐書店 | 明35 |
| ④ | 豊後方言集一輯 | 市場直次郎 | 県立第一高等女学校 | 昭8 |
| 5 | 今市村方言集 | 渡辺之夫 | 今市小学校 | 昭28 |
| 6 | 日本の家と村(国東半島) | 竹田 旦 | 岩崎美術社 | 昭43 |
| 7 | 大分方言語彙の考察
(『方言』第4巻6号所収) | 三ヶ尻 浩 | 春陽堂 | 昭9 |
| 9 | 日本の民俗44 大分 | 染矢多喜男 | 第一法規出版 | 昭48 |

宮 崎 県

- | | | | | |
|---|------------------------------|---------------|---------|-----|
| ① | 椎葉紀行
(『旅と伝説』第6年8号所収) | 楢木範行 | | 昭8 |
| ② | 延岡大観 | 山口徳之助 | 大成舎 | 大14 |
| ③ | 日向語彙形容詞(人倫部) | 日野 巖・遠藤 茂 | | 昭7 |
| ④ | 日向の言葉(Hiuga no Kotoba) | 若山甲蔵 | 宮崎県政評論社 | 昭5 |
| ⑤ | 都城地方方言集輯 | 山元都星雄 | | 昭6 |
| 6 | 北日向方言圏紀行
(『早稲田法学会誌』第3巻所収) | 加藤 諄 | | 昭27 |
| 7 | 郷土の研究(方言集) | 南那賀郡市木小学校 | 同 左 | 昭7 |
| 8 | 国語資料——方言——
(東諸県郡) | 東諸県郡穆佐尋常高等小学校 | 同 左 | 昭7 |
| 9 | 方言集(東臼杵郡門川村地方) | 石川茂夫 | 同 左 | 昭7 |
| ⑩ | 宮崎見聞記 | | | |
| ⑪ | 宮崎県教育 | | | |
| ⑫ | 延岡地方の方言 | | | |
| ⑬ | 西臼杵方言考 | 原田欣三 | 高橋書店 | 昭43 |

鹿 児 島 県

- | | | | | |
|---|----------|-----------|---------------|--------|
| ① | 始良地方の研究 | 松山雅雄 | 鹿児島県女子師範学校校友会 | 昭10 |
| ② | 大隅肝属郡方言集 | 柳田国男・野村伝四 | 中央公論社 | 昭17 |
| ③ | 鹿児島県史 | 鹿児島県 | | 昭14~19 |
| ④ | 鹿児島見聞記 | 松山 敏 | 松木盛芳 | 大2 |

- | | | | | |
|------------|---|-------------|------------|------|
| ⑤ | 東南方村郷土誌 | 川辺郡東南方村教育会 | 同 左 | 明43 |
| ⑥ | 鹿児島方言辞典 | 島戸貞良 | 同 左 | 昭10 |
| ⑦ | 種子島方言考
(『鹿児島教育』第41号所収) | 鹿児島教育会 | 同 左 | |
| ⑧ | 南方薩摩方言
(『方言』第3巻1号所収) | 福里栄三 | 春陽堂 | 昭7 |
| 9 | かごしま語あんない | 竹村 清 | かごしま語あんない社 | 昭44 |
| 10 | 鹿児島語と普通語 | 町田佐熊 | 鹿児島新聞社 | 昭8 |
| ⑪* | 鹿児島方言集 | 鹿児島教育会 | 久永金光堂 | 明39 |
| 12 | 甑島方言の研究
(『満鉄教育研究所研究要報』第11輯所収) | 上村孝二 | 満鉄教育研究所 | 昭12 |
| 13 | 大隅方言概観
(『方言』第4巻5号所収) | 福里栄三 | 春陽堂 | 昭9 |
| ⑭* | 大隅百引事物名集
(『方言』第5巻4号所収) | 桜田勝徳 | 春陽堂 | 昭10 |
| ⑮* | 鹿児島県鹿児島郡谷山町方言集
(『方言誌』第6輯・第8輯所収) | 山下光秋(上)(下) | 国学院大学方言研究会 | 昭8 |
| 16 | 鹿児島方言(鹿児島県市外蒐集)
『土の香』第6巻5号所収) | 野村綱任 | 土俗趣味社 | 昭7 |
| 17 | 南方薩摩方言
(『方言誌』第5輯所収) | 福里栄三 | 国学院大学方言研究会 | 昭8 |
| 18 | 南隅高山方言考
(『方言』第3巻10号, 第4巻1号・6号・11号所収) | 野村伝四 | 春陽堂 | 昭8～9 |
| ⑰* | 屋久島方言
(『方言』第4巻4号所収) | 井上一男 | 春陽堂 | 昭9 |
| ⑱* | 種子島方言研究
(『方言』第3巻7号所収) | 井上一男 | 春陽堂 | 昭8 |
| 21 | 「種子島方言研究」正誤並に補遺
(『方言』第3巻11号所収) | 井上一男 | 春陽堂 | 昭8 |
| ⑳* | 種子島方言集
(『方言』第3巻3号所収) | 鮫島松下 | 春陽堂 | 昭8 |
| ㉑* | 硫黄島方言集
(『方言』第4巻9号所収) | 井上一男 | 春陽堂 | 昭9 |
| ㉒* | 宝島方言集
(『方言』第2巻1号所収) | 敷根利治 | 春陽堂 | 昭7 |
| ㉓ | 甑島方言集 | | | |
| ㉔ | 鹿児島ことば(『方言』第2巻5号所収) | | 春陽堂 | 昭7 |
| 奄 美 | | | | |
| ① | 奄美大島語概観 | 大島中学校 | | 昭8 |
| ② | 奄美大島語案内 | 北村力馬 | 古仁屋港窓月堂 | 昭2 |
| ③ | 奄美大島民俗誌 | 茂野幽考 | 図書院 | 昭2 |
| ④ | 奄美大島語彙 | | | |
| ⑤ | 南島方言えらぶ語の研究 | 安藤佳翠 | 一誠社 | 昭9 |
| ⑥ | 喜界島方言集 | 柳田国男編・岩倉市郎著 | 中央公論社 | 昭16 |
| 7 | 奄美方言の研究(第4編語い) | 寺師忠夫 | 同 左 | 昭33 |

- | | | | | |
|-------------|---|---------------|--------|------|
| 8 | 徳之島民俗誌 | 徳之島民俗研究学会 | 奄美社 | 昭37 |
| ⑨* | 名瀬町金久方言
(『方言』第5巻5号所収) | 山本靖民 | 春陽堂 | 昭10 |
| 10 | 南島方言与論島語彙 | 山田 実 | 武蔵野書院 | 昭42 |
| 沖縄本島 | | | | |
| ① | 国頭郡誌 | 比嘉徳甫 | 国頭郡教育会 | 大 3 |
| ② | 沖縄案内 | 島袋源一郎 | 沖縄図書 | 昭 7 |
| ③ | 南島方言資料 | 東条 操 | 刀江書院 | 昭 5 |
| ④ | 混効験集 | 旧琉球政府 | | 康熙49 |
| ⑤ | 採訪南島語彙稿 | 宮良当社 | | 大15 |
| 6 | 沖縄語辞典 | 国立国語研究所 | 大蔵省印刷局 | 昭38 |
| 7 | 沖縄の親族語彙
——首里士族の用語—— (『沖縄文化』第13号所収) | 徳川宗賢 | 沖縄文化協会 | 昭38 |
| 8 | 琉球方言第7号 | 琉球大学琉球方言研究クラブ | 同 左 | 昭41 |
| 9 | おもろさうし辞典・総索引 | 中原善忠・外間守善 | 角川書店 | 昭42 |
| 10 | おもろ語辞典
——沖縄の古辞書混効験集—— | 外間守善 | 角川書店 | 昭47 |
| 11 | 首里・那覇方言に於ける親族関係の語に就いて (『方言』第4巻1号所収) | 金城朝永 | 春陽堂 | 昭 9 |
| ⑫* | 南島八重垣
——明治初年の琉球語彙—— (『方言』第4巻10号所収) | 山内盛熹遺稿・伊波普猷補註 | 春陽堂 | 昭 9 |
| 13 | 琉球語と奄岐方言との比較対照
(『旅と伝説』第4年1号所収) | 伊波普猷 | 三元社 | 昭 6 |
| 14 | 日本の民俗47 沖縄 | 源 武雄 | 第一法規出版 | 昭47 |
| ⑬ | 琉球語文典及語彙
(『日本亜細亜協会会報』第23巻附録) | チェンバレン | | 昭28 |
| 16 | 沖縄今帰仁方言辞典 | 仲曾根政善 | 角川書店 | 昭58 |
| ⑭ | 日本名勝地誌 | | | |
| ⑮ | 琉歌歌詞解釈
(『方言』第4巻10号所収) | 真境安興 | 春陽堂 | 昭 9 |
| 先 島 | | | | |
| ① | 先島の研究 | 比嘉重徳 | 日乃出出版社 | 大13 |
| ②* | 八重山語彙 | 宮良当壮 | 東洋文庫 | 昭 5 |
| 3 | 人倫に関する宮古方言
(『方言』第2巻4号所収) | 国仲寛徒 | 春陽堂 | 昭 7 |
| 4 | 波照間島民俗誌 | 宮良高仏 | 木耳社 | 昭47 |
| 5 | 琉球八重山群島の社会組織
——その概観と問題点—— (『民族学ノート』所収) | 江守五夫 | 平凡社 | 昭38 |
| ⑥ | 宮古島方言研究
(『方言』第4巻10号所収) | 与儀達敏 | 春陽堂 | 昭 9 |

凡 例

(1) この資料集は、日本方言の親族語彙の研究者と日本の親族や家族の研究者の利用に供することを第一の目的として作成した。内容は、次の事柄が、北は北海道から南は琉球列島の先島まで、あらかし都道府県の単位で概観できるようになっている。

- (a) 日本の親族組織上の特定の項目（・意味）を表す方言にどのようなものがあるか。
- (b) そして、それらの方言は全国的にどのように分布しているか。
- (c) また、それらは親族名称としてばかりでなく、一般に単語としてほかにどのような意味・用法をもっているかなど。

(2) この資料集が資料にしたのは、国立国語研究所所蔵の「東条カード」と、これを補強するために渡辺友左が新たに採集し追加した「補充カード」である。この二つのカード群については、<まえがき>でくわしく説明してある。カード採集文献一覧は巻頭に付した。文献の総数は900点をこえる。

(3) 親族語の具体的な使用地域は、前述したように北は北海道から南は琉球列島の先島までほぼ都道府県の単位で概観できるようにしてあるが、単位の配列の順序は次のとおりである。

総記 北海道 東北地方 青森 秋田 岩手 宮城 山形 福島 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 山梨 長野 新潟 富山 石川 福井 東海地方 静岡 愛知 岐阜 三重 和歌山 奈良 滋賀 上方・近畿 京都 大阪 兵庫 中国地方 鳥取 島根 岡山 広島 山口 香川 愛媛 徳島 高知 福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 奄美 沖縄本島 先島

それぞれの単位の中では、使用地域が特定されていないカードを前に、特定されているカードを後に配列した。意味や用法などに関する出典の記述は、()の中に記した。長い記述は一部省略したものもある。出典の表示には、巻頭の「採集文献一覧」でそれぞれの文献に与えた文献番号を使い、その番号を○で囲んで示すことにした。

45ページ以下の<第1章 同族・親類 1. マキ・マケ系 (1-1) マキ>の冒頭の部分を下に引いて、本文の読み方を具体的に説明する。本文に付した(注)がその説明である。

1. マキ・マケ系

(1-1) マキ ^(注1)北海道 (一族・同族・血統などの意味。親類一統をひっくりめては<オヤコマキ>という。<肺病マキ>なども使う。) ②, (一族・血統・親類同士などの意味をもち、<アレハ、ドコソコノ マキダ。>とか、<肺病マキ><癩病(ドス)マキ>などと使う) ③, 桧山支庁上ノ国町(親類・一族。マケともいう。「アノ人ノ マキハ、津軽カラ 来夕。」とか<美人マキ><肺病マキ>などと使う) ⑦

(注1) (3)で述べた、カード配列の上でのカードグルーピングの単位である。以下、青

森，秋田，岩手……とつづく。

(注2) (注4) (注7) <マキ>の意味・用法などに関する出典の記述である。記述の長いものについては要約したものが多い。これによって<マキ>がそれぞれの出典において、同族や親類の意味のほかにもどういう意味や用法をもっていると記述されているかがわかる。

(注3) (注5) (注8) <マキ>の意味・用法をこの()の中のように記述している出典は、巻頭の「採集文献一覧」によって、②は『ほっかいどう語』(大沢哲夫編 北海道新聞社発行 昭和45年)であり、③は『北海道方言集』(渡辺茂編 楡書房 昭和31年)、そして⑦は『北海道方言辞典』(石垣福雄著 昭和58年)であることがわかる。

(注6) 使用地域が北海道檜山支庁上ノ国町であることを示す。文献②と③では、使用地域が北海道のどことは特定されていない。しかし、どちらも北海道方言の方言集であるのだから、その<マキ>が北海道の中で使用されているということは明白である。

(4) 「東条カード」と「補充カード」のほかに渡辺自身が臨地調査によって得た資料のカードは、文献一覧の文献番号と対比させ、㊦で示した。

(5) ㊦とあるのは、「東条カード」のなかで<まえがき>(2)(a)に記した事情などのために出典が不明のカードである。

(6) 出典の中には、例えば『沖縄今帰仁方言辞典』(仲曾根政善著)のように方言の語形の表記に独特の創意工夫をこらしたのもあったが、この資料集では必ずしもその独特の表記法に忠実には従っていない場合がある。また、『鹿角方言考』(大里武八郎著)のように漢字まじり片仮名文で書かれた方言集・方言辞典もあったが、それらは片仮名を平仮名に改めた場合が多い。意味用法の記述も長いものは、一部を省略したものもある。歴史的かなづかいは現代かなづかいに改めたものが多い。ただし、拗音や促音の表記は原則として出典どおりとし、現代かなづかいは統一しなかった。漢字表記は出典どおりにしたものが多い。

(7) 方言使用地域の地名は出典どおりとし、古い地名でもそのまま記した。そのため現在の地名とは違うものがある。

(8) 親族語そのものではないが、それに関連する語もいくつか「関連語」として収録してある。

(9) 方言量の少ない意味項目の語形は、50音順配列にしたものもある。

(10) 私生児を意味する方言については、<まえがき>であげた渡辺の第3報告「私生児を意味する方言のこと」でくわしく報告してあるので、この資料集では省略する。

第1章 同族・親族

0. 語形総覧

資料カードの中から、同族、または親類を意味すると記述されている方言のカードをすべて抜き出し、語形によってまとめてみると、次のようになる。語形は、きわめてバラエティに富んでいる。

1. マキ・マケ系 (1)マキ (2)マギ (3)マケ (4)マゲ (5)マゲー (6)イチマキ (7)イキマギ (8)イチマケ (9)イチマク (10)シマキ (11)シマギ (12)スマキ (13)スマギ (14)ミマキ (15)ミマギ (16)ミマケ (17)ミマゲ (18)テマギ (19)イッケマキ (20)エッケマキ (21)エッケマギ (22)エケマギ (23)エッケンマキ (24)エッケンマケ (25)エッケンマゲ (26)イッキマギ (27)シムルイマキ (28)シンセキマキ (29)シンヌエシマキ (30)ウチワマキ (31)ウチマキ (32)チスジマキ (33)オヤコマキ (34)オヤコマギ (35)オヤゴマギ (36)オヤクマギ (37)オヤグマキ (38)オヤグマギ (39)オヤギマキ (40)オヤギマギ (41)マキタテ (42)ヒトマキ (43)オヤノマキ (44)ヨメノマキ (45)マキシムルイ (46)マキウチ (47)雑一(1)イチマキ (2)イチマギコ (3)マキノシン (4)シン (5)マケツチカ (6)マケツクマ (7)マケツチシ
2. オヤコ系 (1)オヤコ (2)オヤゴ (3)オヤッコ (4)オヤク (5)オヤグ (6)オヤクサマ (7)オヤコシ (8)オヤグマーリ (9)オヤコナカ (10)オヤコマ (11)オヤコシュー (12)シンオヤコ (13)ツリオヤゴ (14)ジョーオヤコ (15)オヤグカマリ (16)オヤコサキ (17)オヤコウチ (18)オシ (一)オヤコ (19)ウヤク
3. イッケ系 (1)イッケ (2)エッケ (3)イッケウチ (4)イッケチ (5)イケウチ (6)イッケナカ (7)イッケナガ (8)エッケナガ (9)エケナガ (10)イッケシュー (11)イケシュー (12)イッケシ (13)イッケショ (14)エッケショ (15)イケショ (16)イッケジュ (17)イッケドコロ (18)イッケツヅキ (19)イッケシムルイ (20)イッケマツイ (21)イッケミマツイ (22)イッケマツケ (23)オーイッケ (24)カタエケ (25)ウスイッケ (26)マ

ワリマワッタイッケ (27)雑一(1)エッケウジガミ

4. イッカ系 (1)イッカ (2)イッカウチ (3)エッカナガ (4)イッカケンゾク
5. イッケン系 (1)イッケン (2)イッケンウチ
6. イッケイ (1)イッケイ
7. イトコ系 (1)イトコ (2)イドゴ (3)イトコ (4)エトコ (5)エドコ (6)エドゴ (7)イトコジョ (8)イトクジョ (9)イトキジョ (10)イト (11)イトネ (12)イトコエ (13)エドゴズギー (14)イトコハトコ (15)イトゴハドコ (16)エトコハトコ (17)エドゴハドゴ (18)イトコヘヤトコ (19)イトコノハシ (20)イドゴパズ (21)雑一(1)イトコイトコニナル
8. カブ系 (1)カブ (2)カブウチ (3)カブチ (4)エッカブ (5)雑一(1)カブツトメ
9. イットー系 (1)イットー (2)イットーウチ (3)イット (4)イットウチ (5)ゴイットーサン (6)トー
10. マツイ系 (1)マツイ (2)マツエ (3)マツツイ (4)ミマツイ
11. ヤウチ系 (1)ヤウチ (2)ヤウッチ (3)ヤウツ (4)ヤブチ
12. ルイ系 (1)ルイ (2)ルイウチ (3)ルイチュー (4)ルイケ (5)ルイカ (6)ルイゾク (7)ルイシ (8)ルイズイ (9)イチルイ (10)エチルエ (11)イツルイ (12)イチロイ (13)イヂロエ (14)エチロエ (15)エヂロエ (16)イチリ (17)イチリー (18)イチリナカ (19)イチレ (20)イツレイ (21)ジルイ (22)チルイ (23)バツルイ (24)バルイ (25)バツレ
13. シムルイ系 (1)シムルイ (2)シールイ (3)シムリユイー (4)シムレー (5)シムロイ (6)シムリー (7)シムリ (8)シムリエー (9)イチシムルイ (10)オーシムルイ (11)シムルイマツイ (12)シムルイバシ (13)シムルイパズ (14)シムルイッパシ (15)シムルイッパジ (16)シムルイノハシ (17)ツケシムルイ (18)ツヅキシムルイ (19)ジャンボシムルイ (20)シムルチ (21)ジワケノシムルイ (22)チワケノシムルイ (23)ツケ

- シンルイ (24)タノミシンルイ (25)タノマ
 レシンルイ (26)雑一(1)シンルイガシラ
 (2)ゴシンルイスジ
 14. アイジ系 (1)アイジ (2)エージ
 15. アイダガラ系 (1)アイダガラ (2)エーダ
 ガラ (3)アイダガラツヅキ
 16. イチゾク系 (1)イチゾク (2)イチズク
 (3)イチドク
 17. イチモン系 (1)イチモン (2)イツモン
 (3)イチムン (4)イチムンズリー
 18. イッキョ (1)イッキョ
 19. イッコー (1)イッコー
 20. ウカラ (1)ウカラ
 21. ウチウチ (1)ウチウチ
 22. ウチナカ系 (1)ウチナカ (2)ウズィナガ
 (3)ウチンナカ
 23. ウチマ系 (1)ウチマ (2)ウチマアイ
 24. ウチワ (1)ウチワ
 25. ウツロ系 (1)ウツロ (2)ウツロチュー
 26. エドーシ系 (1)エドーシ (2)エドシ (3)
 エドス
 27. エンカ系 (1)エンカ (2)エンカウチ
 28. エンジャ (1)エンジャ
 29. エンツリ (1)エンツリ
 30. エンナカ系 (1)エンナカ (2)エンナガ
 (3)エーナカ (4)ジェンナカ (5)エノナ
 ガ (6)エンナカドーシ (7)エンナガドー
 シ (8)エンナガドス (9)エンナガドース
 イ
 31. エンビキ系 (1)エンビキ (2)エンビギ
 (3)エンピキ
 32. エンルイ (1)エンルイ
 33. オヤカマド (1)オヤカマド
 34. キョーデー系 (1)キョーデー (2)キョー
 デ (3)キョーテムラ (4)キョーダイウチ
 (5)キョーデービー (6)キョーデービ (7)
 チョーデービー (8)チョーデービ (9)チョ
 ーレービー
 35. クルワ (1)クルワ
 36. ケナイ系 (1)ケナイ (2)ケナイウチ (3)
 ケネヤウチ (4)ケナー
 37. ジワカレ (1)ジワカレ
 38. シンジ系 (1)シンジ (2)シンジムラ
 39. シンジョイ (1)シンジョイ
 40. シンズイ (1)シンズイ
 41. シンセキ系 (1)シンセキ (2)スンセキ
 (3)シンセキツヅキ
 42. シンゾク系 (1)シンゾク (2)エダシンゾ
 ク
 43. シンドイ (1)シンドイ
 44. スジ系 (1)スジ (2)スジメ (3)スイジ
 ティ
 45. ダムレ系 (1)ダムレ (2)ダムリ (3)タム
 レ
 46. チノハシ (1)チノハシ
 47. チノミチ系 (1)チノミチ (2)チミチ
 48. ツリ (1)ツリ
 49. テマワリ (1)テマワリ
 50. ドーケ系 (1)ドーケ (2)ドーケウチ
 51. ナカナカ系 (1)ナカナカ (2)ナガナガ
 52. ナカマ系 (1)ナカマ (2)ナガマ (3)ナガ
 バ (4)ナカマウチ
 53. バッソン (1)バッソン
 54. ヒッパリ系 (1)ヒッパリ (2)ヒッパイ
 (3)ヒッパリアイ (4)ヒッパレ (5)ヒツ
 リヒッパリ (6)ヒキツリヒッパリ (7)ヒ
 キズリヒッパリ (8)ヒツツリツッパリ
 (9)ヒキツレヒッパリ (10)ヒコズリヒッパ
 リ (11)シッパットル
 55. ヒッポー系 (1)ヒッポー (2)ヒッポ
 56. ミ系 (1)ミ (2)ミー
 57. ミウチ系 (1)ミウチ (2)ミウジ (3)ミウ
 ズ (4)雑一(1)ミウチガミ
 58. ミヨリ系 (1)ミヨリ (2)ミヨリタヨリ
 59. メーゴオイゴ系 (1)メーゴオイゴ (2)メ
 ーゴオエゴ (3)メイグオイゴ (4)メイゴ
 (5)オイゴ
 60. モットー系 (1)モットー (2)モット
 61. ユイショ系 (1)ユイショ (2)ユウショ
 62. ユカリ (1)ユカリ
 63. ヨシミ (1)ヨシミ
 64. リュー (1)リュー
 65. ロエケ系 (1)ロエケ (2)ローゲ
 66. イワシナベ系 (1)イワシナベ (2)イワシ
 ニタナベ
 67. ウチゴロ (1)ウチゴロ
 68. カド系 (1)カド (2)カドガヒロイ
 69. ウェーカ系 (1)ウェーカ (2)ウェーッカ
 (3)ウェーカンチャ (4)ウェーカヌチャー
 (5)ウェーカンター (6)ウェーカハロージ
 (7)チカウェーカ (8)エーカビー (9)ウェ
 ーハ (10)ウェーハンカー (11)ウェーハン
 サー (12)ウェーカ シュン
 70. ウトゥザ系 (1)ウトゥザ (2)ウトゥジャ

- (3)オトザ (4)ウトウザマリ (5)ウトウダ
ー (6)マタウトウザ
71. ハラ (1)ハラ
72. ハロージ系 (1)ハロージ (2)ハロジ (3)
ハルジ (4)オヤハルジ (5)ウヤファロー
ジ (6)ミーファロージ (7)チョハラウジ
73. パロージ系 (1)パロージ (2)パラジ (3)
パルジ (4)アロージ
74. フィチ系 (1)フィチ (2)フィチハロージ
75. マガラ系 (1)マガラ (2)チカマガラ (3)
トゥーマガラ
76. ムンチュー (1)ムンチュー
77. カマエ (カメー) (1)カマエ (カメー)
78. ケイトー (1)ケイトー
79. その他 (1)アイヤケ (2)アダチ (3)アラ
ケ (4)イェツキ (5)イキウチ (6)イセキ
(7)イッキ (8)イッパ (9)インピチ (10)ウ
ジイ (11)ウジノナカ (12)ウチィザピト
ウ (13)ウチッコ (14)ウチドー (15)ウチマ
(16)ウチマー (17)ウツラ (18)ウヘー (19)ウ
ンパダン (20)エウエーオチ (21)エノウヂ
(22)エノモン (23)エンコ (24)エンコイチゾ
ク (25)エンサキ (26)エンセキ (27)エンツ
ツキ (28)エンビキ (29)エンビキツテ (30)
エンペン (31)エンヤ (32)エンヤイ (33)オ
バ (34)オモヤインキョ (35)オモヤシクタ
ク (36)オヤトコ (37)オヨビ (38)カイエン
ザキ (39)カッピチ (40)カブタ (41)キンド
ルコ (42)クイアイ (43)ケヤク (44)ケンゾ
ク (45)コーレービー (46)コイナカ (47)コ
イヒト (48)ジミョー (49)シルケガカカル
(50)シン (51)シンギサキ (52)シンヌイ (53)
シンネ (54)シンミ (55)シンリシイ (56)シ
ンリョー (57)ズイ (58)スーキ・ソン (59)
ソーデンツァ (60)ソーレービ (61)チー
(62)チイタニ (63)チガコイイ (64)チカタ
(65)チチャウンパダン (66)チノキレ (67)チ
ユタルキ (68)ツケ (69)ツツキアイ (70)ツ
ルク (71)ツルハリ (72)トーオヤ (73)ナマ
グサナベ (74)バツケ (75)ブット(一) (76)
ブルイ (77)ベツケ (78)ベツケハツケ (79)
マヘ (80)マタエンジャ (81)マチデ (82)マ
マーリピツ (83)ミゴイヒト (84)ミズイロ
(85)ミノハンジ (86)ミョー (87)ミヨテ (88)
ミヨリ (89)ムトウニンジュ (90)モッカ
(91)モツレ (92)モロヤ (93)ヤマニンジュ
(94)ユイチョー (95)ユイドーナカ (96)ヨリ

アイツケ (97)ヨリキ (98)ワガエモン (99)
ワカサレ (100)ワカレ (101)ワノウチ (102)ン
チャンティーツイ

<2. オヤコ系>以下で、<親類>または<親
戚>としか意味の記述がなされていないカードに
ついては、その<親類>または<親戚>の意味を
いちいち記入するのを省略する。

1. マキ・マケ系

(1-1) マキ 北海道 (一族・同族・血統
などの意味。親類一統をひっくるめては<オヤ
コマキ>という。<肺病マキ>などとも使う)
②, (一族・血統・親類同士などの意味をもち、<
アレハ、ドコソコノ マキダ。>とか、<肺病マ
キ><癩病(ドス) マキ>などと使う) ③, 松山
支庁上ノ国町(親類・一族。マケともいう。<ア
ノ人ノ マキハ、津軽カラ 来タ。>とか<美人
マキ><肺病マキ>などと使う) ⑦ 青森県
南部地方(一族・親戚。<オヤコマキ>ともいう)
⑩, 津軽地方(同族団) ⑫, 下北半島(同族組
織) ⑬ 秋田県 (同族) ⑭, 鹿角地方(同族・
血統。<中風マキ><美人ノマキ><色ノ黒イ
マキ>などとも使う) ⑮, 平鹿郡十文字町・北
秋田郡阿仁町・大館市二井田(同族・血筋・血
統) ⑯ 岩手県 (江戸で<イッケ・一族>と
いうものである) ⑰, 旧南部領(一家親類・血
族・血統・悪い血統の隠語) ⑱, 二戸郡安代町
(同族・血筋・血統) ⑳ 宮城県 陸前北部地
方(同族呼称) ㉑ 山形県 最上郡(同じ血筋
から分れた家のすべて、血縁を引く者の限りは
皆含まれる)(総記⑤), 庄内地方(同族関係)
㉒ 栃木県 大田原市・那須郡(血縁集団の親
族。親戚。<マケ>に同じ) ㉓ 山梨県 南巨摩
郡河内村(一族・一門) ⑳, 北巨摩郡長坂町・
南都留郡道志村・都留市(同族) ㉕ 長野県 長
野市・上水内郡(一族) ㉖, 佐久地方(一族・
同族) ㉗, 上伊那郡高遠町(同族) ㉘ 新潟県
(族党。何々家のマキというが、他に<肺病マ
キ><馬鹿マキ>などと、族党の遺伝について
いうことがある) ㉙, (系統の意味。<高橋マキ
ノ人ハ、ミンナ背が高イ>) ㉚, 東蒲原郡東川
村(同族。また、普通の親類の意にも使う。さ
らに地域的に近接する一団の家を指しても使
う) ㉛, 岩船郡下川郷(血縁関係のある家。ド
コソコノマキなどと使う) ㉜, 中越地方(一族)
㉝, 長岡市(一族) ㉞, 刈羽郡鶴川村(一族)
㉟, 南魚沼郡伊米ヶ崎村(一族・族党) ③, 同

郡六日町(同族)④⑧, 三島郡与板町(同族)⑩, 頸城地方(親類一族)⑦④①, 中頸城郡柿崎町(古代の氏族, 近世の本家・分家の関係など, 同一の血族団体)④⑥ 福井県 若狭地方(同族)①⑦, 三方郡美浜町(同族)②⑩, 大飯郡高浜町(同族)⑩ 静岡県 遠州地方(同族)②④, 周智郡気多村(三つの意味で使う。一つは血族・地類等を一切含める一統のこと。二つは一区域に住む者全員を指している。三つは共同の仕事仲間のこと)⑩②③, 磐田郡水窪町(血縁関係の濃い薄いを問わず, つながりのあるもの。それを姓を冠して, 例えば中村マキのように呼ぶ)②① 京都府 竹野郡網野町(同族。姓を冠して山田マキなどという)⑩ 愛媛県 三島・新居浜・今治・北条・松山・重信・久万・小田町・大州・内子・肱川・明浜・黒瀬川・鬼北(一族・血統)⑧, 宇和地方(イチマキでなく, ただマキというところは案外少ない。北宇和郡日吉村節安では5戸と10戸の2マキが対立し, 双方通婚しないとのことである)⑩ 徳島県 (族。イチマキは一族のこと)①①

(1-2) マギ 青森県 津軽地方(一族一門・遺伝・血筋・親族・親類などの意味をもつ。<斉藤マギ><福士マギ><肺病マギ><ドシ(癩病)マギ><器量マギ>などと使う)⑩②, 東津軽郡蟹田町・三厩村・西津軽郡深浦町・北津軽郡板柳町(同族・血筋・血統)⑩②, 下北半島(同族)⑩③ 秋田県 男鹿寒風山麓(ある一家を中心にした親類のグループ。その家の名を冠して, 何々家ノマギと呼ぶ)⑥ 岩手県 旧南部領(血統・血族・一家親類。悪い血統の隠語)⑧, 岩手郡玉山村(一族)⑥, 宮古市(血統・一族・血族・一家親類。悪い血統の隠語)①①, 気仙郡(血統・血族。悪い血統の隠語。マギワリ(血統が悪い)と言うだけで婚約が破談になることがしばしばある)⑨ 山形県 米沢地方(一家・一族・家系・血統。<アノ家ハ マギガ悪イ(イイ)。>などと使う)①④, 庄内地方(一族)⑦, 北庄内地方(血統・一族。<アノマギ, ナナ頭エモンノ。(あの血統は, 皆頭がよいものね。)>などと使う)①⑤

(1-3) マケ 北海道 桧山支庁上ノ国町(親類・一族。<アノ人ノ マケハ, 津軽カラ 来タ。>とかく美人マケ><肺病マケ>などと使う)⑦ 岩手県 旧伊達領(血筋・一属)⑧, 江刺市(同族・血筋・血統。<渡辺マケ><菊地マケ><マケガ イイ(悪イ)。><肺病マケ>な

どと使う)⑩ 宮城県 陸前北部地方(同族)②①, 柴田郡大河原町(同族・血筋・血統。<肺病マケ><マケガ イイ(悪イ)。>のように使う)⑩ 福島県 南会津郡田島町(血統・一族。<ドウモ マケガ 思ワシクナイ。><マケガ 大キイ。>などと使う)②⑤, 耶摩郡西会津町(血縁集団のことであるが, 西会津町弥平四郎辺の例でいえば, 本家と分家の一群をマケといい, 部落婚の通婚による親類よりは結びつきが強かった)⑩ 茨城県 (親類)⑩, 北茨城市(同族・血筋・血統。<野口マケ><アソコノ家ハ, マケガ悪イ。>などと使う)⑩ 栃木県 (同族)②①, 塩谷郡喜連川町(血族。<アソコノマケハ, 頭ガイインダヨ。>などと使う)⑧, 那須郡黒羽町(同族・血筋・血統。<肺病マケ><アソコノ家ハ, マケガイイ。>などと使う)⑩, 安蘇郡野上村(集団, <シシノマケガ 来タ。><鳥ガマケニナッテ 飛ブ。>などと使う)④ 群馬県 西上州地方(同族)②③, 西上州地方(同姓の一族の結びつき。西上州では<マケ>, 東上州では<イッケ>という。しかしところによっては両方が使われ, <マケ>は親類, <イッケ>が同族をさしているところもある。)①④, 佐波郡(親類系統)③, 多野郡万場町(一家・血統。<癩病ノマケ><マケガ悪イ>などと使う)①⑥ 埼玉県 秩父地方(血統・一族・類)①①, 秩父地方(血筋・血統・一族。<キチガイノマケ>)①⑥ 千葉県 成田市(同族・血筋・血統。<渡辺マケ><肺病マケ>などのように使う)⑩ 長野県 佐久地方(一族)②⑤, 佐久地方(同族・親族)②②, 南佐久郡(一族)①①⑧⑩

(1-4) マゲ 岩手県 旧伊達領(血筋・一属)⑧ 宮城県 仙台市(血統・一族)⑧ 茨城県 水戸地方(一族縁者・系統)⑥

(1-5) マゲー 岩手県 旧伊達領(血筋・一属)⑧

(1-6) イチマキ 群馬県 館林市(同族・親戚)①⑨, 高崎市(一門・一族)②② 東京都 江戸(〔一卷〕○一件。一部始終。てんまつ。享和元年・甲子夜話「おめへさんがたのいちまきは, どの女郎衆も目をつけておりますが」○一族。北越・東北各地の方言でもいう。天保元年・寢覚之線言セ「悪鬼^{あくき}となって其^{いらまき}の一族を取殺す」○一団。連中・仲間・一群。一同。寛政十年・富岡恋山開仲梅本の場「サア二階へ, ト潮来節になり藤兵衛をおかね皆々浮かして奥へ一まき這入る」⑤, 八王子(同族。血縁集団の外非血縁

の分も含む)⑩ 神奈川県 (親戚一統)③ 山梨県 南巨摩郡早川町奈良田 (親類)⑬, 都留市 (同族)⑭ 静岡県 周智郡春野町気多 (同族・グループ・仲間)⑮ 香川県 (一族)⑯ 愛媛県 伊予市・砥部・中山・久万・柳谷・小田町・長浜・大州・内子・肱川・八幡浜・三崎・宇和町・明浜・野村・黒瀬川・鬼北・宇和島・城辺・嶺南・三島・新居浜・西条・周桑・今治・北条・松山・重信・野忽那・睦月島 (一族)⑧, 宇和地方 (イットーとならんで全域に普及しているのがイチマキで, 城辺町僧部では森岡イチマキなどと姓をつけて呼ぶ。ただイットーにおされて使用度が減少する傾向にあるらしい。津島町畑地で喧嘩の際など派つまりグループという言葉にあたるのがイチマキで, その中には親類はもちろん他人まで含まれるとしているのは落ちぶれた用法である)⑩ 徳島県 (一族。大家族制下の血縁一族)⑪ 高知県 (隠居・分家などによっての血縁一族をイチマキ・トウ・イットウ・スジ・スジメといい, その範囲は同姓一族を指すほどに広く用いられる)⑮ (1-7) イキマギ 北海道 道南地方 (一族・同族)⑦ (1-8) イチマケ 茨城県 (親類)⑩, 稲敷郡桜川村 (同族)⑩, 行方郡麻生町 (同族)⑮ 栃木県 足利市・佐野市・下都賀郡 (一族・近い親類)⑫, 安蘇郡田沼町 (同族)⑮ 群馬県 勢多郡横野村 (一統・一味。〈あのイチマケは, たちがよくない。〉)⑰ 埼玉県 秩父地方 (親族・一族。同じ血統の者。一牧の転訛。)⑪, 秩父地方 (一族・親類)⑮ (1-9) イチマク 栃木県 佐野市・鹿沼市・安蘇郡・河内郡・上都賀郡 (一族。近い親類)⑫ (1-10) シマキ 青森県 南部地方 (同族団)⑮ (1-11) シマギ 青森県 上北郡野辺地町 (親類筋)⑧ 岩手県 旧南部領 (親類)⑧ (1-12) スマキ 青森県 三戸郡五戸町 (親類一族。マキよりも広範囲で一族以外に眷族をも含む)⑩ 岩手県 旧南部領 (親族) (総記⑤), 二戸郡安代町 (同族)⑮ (1-13) スマギ 青森県 (親類)④, 旧南部領 (一族。〈あの人ア中村スマギだ。〉)⑪ (1-14) ミマキ 北海道 十勝支庁豊頃町 (親類)⑦ 青森県 南部地方 (同族団)⑮, 南部地方 (親族) (総記⑤) 宮城県 仙台地方 (血

統同系の者, またはく身うち>という意味) (総記⑤)

(1-15) ミマギ 岩手県 旧南部領 (親類)⑧, 宮古市 (親戚)⑪, 気仙郡 (身内。マキは血統・一族をいう。ミマゲともいう)⑨ (1-16) ミマケ 宮城県 (身内。マケは血統・族)⑫, 仙台市 (ミウチともいう。広い意味の親類をいう)⑯, 仙台市 (血統。系統の者。身内)⑧ (1-17) ミマゲ 岩手県 旧伊達領 (一族。血縁の者)⑧ 宮城県 仙台市 (身内)⑮, 角田市地方 (身内・縁者)⑮ (1-18) テマギ 岩手県 気仙郡 (一族・同族)⑨ (1-19) イッケマキ 北海道 渡島支庁茅部郡・亀田郡・上磯郡 (親類)⑦ 青森県 東津軽郡蟹田町・北津軽郡板柳町 (同族・親類)⑮ 新潟県 上越市直江津 (親, 兄弟姉妹一族のこと)⑯ (1-20) エッケマキ 北海道 南北海道 (親類)① (1-21) エッケマギ 北海道 渡島支庁木古内町 (親戚。イッケともいう。〈あすこの家は, おらのうちとエッケマギだ。〉)⑦ (1-22) エケマギ 北海道 南北海道 (親類)① (1-23) エッケンマキ 北海道 南北海道 (親類)① (1-24) エッケンマケ 北海道 南北海道 (親類)① (1-25) エッケンマゲ 山形県 最上郡 (親類)⑧⑬ (1-26) イッキマギ 北海道 南北海道 (親類)① (1-27) シンルイマキ 新潟県 東蒲原郡 (⊖本家分家のこと。⊖血みちを引く者だけに限る) (総記⑤) 福井県 若狭地方 (マキが姻戚を含む親類にまで拡大されたもの)⑰, 大飯郡高浜町 (同族・親類。内容はマキ・イッケとほとんど変わらない)⑮ 静岡県 磐田郡水窪町 (親類)⑮ (1-28) シンセキマキ 兵庫県 但馬地方 (血縁の集まり)⑮ (1-29) シンヌエシマキ 岩手県 旧南部領 (親類縁者)⑧, 九戸郡 (親類縁者)④ (1-30) ウチワマキ 長野県 更級郡 (本家分家の続き合いをウチワ, またはウチワマキと

いう) (総記⑤)

(1-31) ウチマキ 新潟県 南魚沼郡六日町
(マキの内部で、特に親しい関係にあるもの。そ
うでないものをウチマキに対してソトマキとい
う) ④

(1-32) チスジマキ 青森県 三戸郡五戸町
(一家の血を分けた人びとをいう。親・兄弟の分
かれた人を主とした) ⑩

(1-33) オヤコマキ 北海道 南北海道(親
類)① 青森県 上北郡野辺地町(親戚)② 山
形県 東置賜郡高島町・最上郡小国町・東田川
郡大泉村・西田川郡鼠関村③

(1-34) オヤコマギ 青森県 三戸郡五戸町
(家の血統を同じくする者) ⑩

(1-35) オヤゴマギ 青森県 上北郡野辺地
町(親子の血筋のあることにて親類をいう) ⑧
山形県 北庄内地方(血統のつながる親類) ⑮

(1-36) オヤクマギ 北海道(親類。血統。
オヤク(親類)とマキ(血統)の複合語) ⑦

(1-37) オヤグマキ 青森県 津軽地方(血
縁の親族関係) ⑮, 津軽地方(親類・親戚)(総
記⑤) 山形県 最上地方・庄内地方(親類・
親戚)(総記⑤)

(1-38) オヤグマギ 青森県(親類。オヤ
グ値段といえ、極安価) ③, 津軽地方・下北
地方(親族・親類同士) ④, 津軽地方(親戚)
⑥, 弘前市(親類同士。マキは血統・一族の意)
⑭ 山形県 東村山郡干布村・西村山郡・新庄
市(親類) ⑬

(1-39) オヤギマキ 山形県 東村山郡(親
類)(総記⑤)

(1-40) オヤギマギ 山形県 村山地方(親
類) ③, 東村山郡・西村山郡谷地町・北村山郡
東郷村・東根町・楯岡町・亀井田村(親類) ⑬

(1-41) マキタテ 山形県 最上郡(同じ血
筋から分かれた家のすべて。血縁をひく者の限
りは皆含まれる)(総記⑤)

(1-42) ヒトマキ 静岡県 磐田郡水窪町(親
類) ⑮, 周智郡春野町気多(同族のほかグル
ープ・仲間の意味もある。イチマキともいう)
⑮

(1-43) オヤノマキ 福井県 若狭地方(マ
キが姻戚を含む親類にまで拡大されたもの) ⑰

(1-44) ヨメノマキ 福井県 若狭地方(マ
キが姻戚を含む親類にまで拡大されたもの) ⑰

(1-45) マキシムルイ 山梨県 都留市(同
族。親類) ⑮

(1-46) マキウチ 山梨県 北巨摩郡長坂町
(同族) ⑮ 静岡県 掛川市上西郷(同族) ⑮

(1-47) 雑

(1) イチマキ 東京都 江戸(一グループ
をいう。一卷・一局などとも書く。〈おまへさ
ん方のイチマキは、どこの女郎衆も目をつけ
てをりいすか。〉) ⑤

(2) イチマギコ 広島県(長男) ④

(3) マキノシン 静岡県 遠州地方(マキ
の中心となる家) ⑮

(4) シン 静岡県 周智郡気多村(マキの
中心となる家) ⑮

(5) マケツチカ 栃木県 安蘇郡野上村(マ
ケになってあるく鹿。鹿はおおむね三、四匹
マケであるという) ④

(6) マケツクマ 栃木県 安蘇郡野上村(マ
ケになってあるく熊。熊は、多くは二匹マケ)
④

(7) マケツチシ 栃木県 安蘇郡野上村(マ
ケになって通る猪。猪は、多くは五匹マケ)
④

2. オヤコ系

(2-1) オヤコ 北海道 南北海道① 青森
県 津軽地方(血縁の親族関係) ⑮, 津軽地方
⑥ 秋田県 鹿角地方(近親。同一の祖より出
でたる近親を指して、誰と誰とはオヤコなりと
いう。親子に準ずる意なるべし) ③ 秋田県 旧
南部領⑧, 下閉伊郡船越村① 山形県 庄内地
方⑥, 庄内地方(広い意味の親戚関係をあらわ
し、姻戚を含む) ⑰ 群馬県(総記④), 群馬
郡⑪⑫, 佐波郡③, 利根郡⑮, 多野郡万場町⑮
埼玉県 川越地方③, 入間郡宗岡村⑲, 行田市
(総記④) 千葉県 東葛飾郡(親族) ⑮⑳ 東
京都 伊豆大島④, 八丈島②, 三宅島・御蔵島
⑫, 利島(同族と姻族を含めた親戚) ⑨, 江戸
川区葛西地区⑦ 神奈川県 横浜市①, 高座
郡・橋樹郡・三浦郡・中郡・津久井郡・足柄下
郡①③ 山梨県 ④⑦⑭⑩, 甲府近傍以东⑩,
北巨摩郡②, 中巨摩郡⑤, 南巨摩郡河内村(親
戚縁者。甲と乙の家はオヤコだ) ⑧, 同郡早川
町奈良田⑬, 東八代郡⑥ 長野県 長野市・下
水内郡(親族) ⑬, 下水内郡⑤, 佐久地方⑲,
南佐久郡⑪⑮⑲, 諏訪地方⑫⑲, 上伊那郡⑲ 新
潟県 岩船郡(親族) ④③, 中越地方⑩, 下越地
方⑥, 佐波郡海府地方⑲ 富山県 ⑧ 石川県
河北郡・能美郡②, 江沼郡④, 小松市新丸地域⑮

福井県 今立郡¹³、真名川流域²³ 静岡県 (親族)¹³、田方郡⁸、浜名湖西地方¹² 愛知県 尾張地方¹⁶、愛知郡²⁰ 岐阜県 揖斐郡徳山村¹³²⁰ 三重県 伊勢地方¹⁶(総記⁴)、南勢地方¹⁹、志摩地方(親族。血統)¹⁸、志摩崎島¹¹ 滋賀県 滋賀郡⁵、犬上郡⁵ 上方・近畿地方 近世上方(親類。親と子)² 京都府 竹野郡、与謝郡・熊野郡⁶⁹¹⁰、竹野郡・熊野郡・与謝郡(上方・近畿地方⁴) 鳥取県 ①⁵、県南部・米子・弓ヶ浜¹ 島根県 石見地方(鹿足郡)・出雲地方(八東郡・大原郡・仁多郡・能義郡・安来市)・隠岐全域(親類・一族。あそことうちとオヤコだ)⁸、八東郡¹¹、能義郡¹、周吉郡¹、知夫郡¹、八東郡宍道町・隠岐郡西ノ島町¹⁰ 岡山県 苫田郡加茂町(親戚。京のオヤコに隣をかえな。<遠くの親戚よりも近くの他人。>の意)¹⁸ 広島県 安芸郡坂村² 山口県 瀬戸内の祝島(中国地方²) 長崎県 壱岐島² 熊本県 八代郡²⁰ 大分県 瀬戸内海の姫島(親類。どこそことオヤコウチなどを使う)⁶ 鹿児島県。甕島(親類。<親と子>にあらず。親子の義には<オヤトコ>という。里村ではオヤクと訛ることもある)¹² 先島 宮古島³

(2-2) オヤゴ 青森県 津軽地方・下北地方⁴ 岩手県 旧南部領⁸、旧伊達領(親類。一族。)⁸、宮古市¹¹、上閉伊郡釜石町¹ 山形県 西田川郡加茂町・鼠関村ほか庄内¹³、庄内地方⁷、北庄内地方¹⁵、東田川郡新堀村¹¹ 新潟県 岩船郡下川郷²⁰

(2-3) オヤッコ 新潟県 中越地方¹⁰

(2-4) オヤク 北海道 石狩支庁厚田村(親類。オヤコともいう。「この人だち、あの先生とオヤクだよ。」)⁷ 青森県 津軽地方(親戚。多く下等社会にて用う)⁷ 神奈川県 三浦郡・足柄下郡¹³ 静岡県 (親族)¹³、駿河・遠江地方¹⁷、志太郡岡部町¹⁶、庵原郡飯田村⁴、島田市¹⁴、小笠郡¹¹、周智郡¹⁹、遠州地方(親類。西部の台地から海岸線に至る全域で使う。但し、湖西地方を除く)¹²、掛川地方(親類。「オヤクに行った。」)¹⁵ 島根県 隠岐全域(親類。一族)⁸

(2-5) オヤグ 青森県 (親類。オヤグ値段段といえは、極安い値段のこと)³、弘前市(親類・血族)¹⁴、津軽地方⁶⁹、津軽地方(親類・親戚。オヤグマギともいう。「遠くのオヤグより、近くの他人。」オヤグネダンコは、普通の値段よ

りも安くした値段のこと)¹² 秋田県 鹿角地方(親類。兄弟の分れた家)²、山本郡・河辺郡¹、男鹿寒風山麓(親類縁者。「おめのい(家)ど、おいのいどは、昔オヤグであたどな。」)⁶¹

山形県 新庄市・最上郡舟形町・庄内地方¹³、庄内地方(親類。親來の意か解せず。まさか親子の転でもあるまい)⁴

(2-6) オヤクサマ 青森県 (親族)¹

(2-7) オヤコシ 福岡県 糟屋郡⁴ 福岡県の文献¹⁰によると、博多方言では、オヤゴシという。

(2-8) オヤグマーリ 岩手県 旧南部領(一族)⁸、上閉伊郡海岸地方(一族)(総記⁵)

(2-9) オヤコナカ 新潟県 岩船郡(総記⁵)

(2-10) オヤコマ 島根県 八東郡の海岸部(本分家のイッケをいう)(総記⁵)

(2-11) オヤコシュー (ある処にて誤りて、親族)(総記²)

(2-12) シンオヤコ 大分県 瀬戸内海の姫島(姻戚)⁶

(2-13) ツリオヤゴ 山形県 庄内地方(間接の親類。即ちA家とB家が親類で、B家とC家が親類だとすると、A家とC家の関係)⁷

(2-14) ジョーオヤコ 愛知県 南知多地方(近い親類)¹²

(2-15) オヤグカマリ 青森県 弘前市(遠縁のつながり)¹⁴

(2-16) オヤコサキ 島根県 出雲地方の仁多郡・能義郡・安来市・隠岐の全域(又の親類)⁸

(2-17) オヤコウチ 島根県 出雲地方の出雲市・八東郡(親子・兄弟の親類)⁸

(2-18) オシ(一)オヤコ 島根県 出雲の八東郡・仁多郡(遠い親類)⁸

(2-19) ウヤク 先島 石垣島・竹富島(親類)²、石垣島(親類)(沖縄本島⁵)、波照間島(親類。その指す範囲は、ウトウザマリの指す範囲よりも広く、親族ばかりでなく、親類づきあいをしている者にまでも及んでいるように思われる)⁴

3. イッケ系

(3-1) イッケ 北海道 海岸部(親類・血族。エッケともいう。(古語)「この御いっけは、はじめて女生まれ給ふ」<栄華物語>)⁷ 栃木県 宇都宮市・足利市・佐野市・栃木市・小山

市・鹿沼市・安蘇郡・上都賀郡・下都賀郡・那須郡(親族・同族・一家)②, 安蘇郡田沼町(同族。イチマケともいうが、イッケを多く使う)③ 群馬県(同族)④, 東上州(同族)⑤, 館林市(同族)⑥, 勢多郡横野村(同族。角田イッケ, 星野イッケなどと使う)⑦, 安中市(同族)⑧, 高崎市(一族郎党)⑨ 埼玉県 秩父郡大枿村(一族ともいう。血縁の同族。親類とは区別する)⑩, 比企郡小川町・北葛飾郡杉戸町・羽生市(同族)⑪ 千葉県 夷隅郡(親類)⑫, 長生郡一宮町(同族)⑬ 東京都 江戸(狭義には, 同姓の家。同族。広義には, 親族・親類。姻族を含む。文化12年・女房気質赤縄「三太郎が一家の片親父, 密に三太郎を招きて」)⑭, 八王子(同族)⑮ 神奈川県 足柄下郡・足柄上郡・中郡・鎌倉郡・津久井郡・高座郡①③ 長野県 北安曇郡⑯, 北安曇郡小谷村・松本市⑰ 新潟県 ⑱, 東蒲原郡東川村(同族・親類)⑲, 上越地方(親, 兄弟姉妹一族のこと)⑳ 富山県(親類・一門。ミマツイと同じ)㉑, (親類。呉東ではルイケともいう。親類続きをイッケツヅキとか, イッケミマツイなどともいう)㉒, 砺波地方㉓ 石川県 能美郡・金沢市⑲, 小松市新丸地域㉔, 石川郡鳥越村㉕, 加賀地方(同族。親類をイッケというは誤りなり。イッケとは姓の異なるに用いる語に非ず)㉖, 羽咋郡志雄町(同族)㉗ 福井県 若狭地方(同族)㉘, 遠敷郡㉙㉚, 大飯郡高浜町(同族)㉛, 真名川流域㉜ 愛知県 ㉝, 八名郡㉞ 岐阜県 飛騨地方(一族・親類・親戚)㉟, 揖斐郡徳山村(同族。一族)㊱㊲ 三重県 伊賀地方㊳, 名張郡㊴, 伊勢地方㊵, 志摩地方(親族)㊶, 志摩崎島㊷, 鳥羽市(同族)㊸, 志摩郡和貝村(親戚。「一家は一代, 隣は末代」 遠くの身内よりも近所の他人の意)㊹, 北牟婁郡尾鷲村㊺㊻, 北牟婁郡那須賀利村(同族・親戚)㊼ 和歌山県 日高郡上山路村㊽, 西牟婁郡田並村(親族)㊾, 海南地方㊿, 伊都郡高野町㉑ 奈良県 ㉒㉓, (親族)㉔ 滋賀県 湖西地方・高島郡(親族・姻族の濃い間柄)㉕, 滋賀郡㉖ 上方・近畿地方(親類。平安時代には同じ家系の意であったが, 近世以降, 必ずしも同一家系・同姓の家に限らぬ)㉗, 近世上方(親族・親類。延享2年・夏祭浪花鑑九「仮一家で有うが, 女房で有うが, 肌の赦されぬ時節」)㉘ 京都府 京都市㉙, 舞鶴市・南桑田郡・船井郡(上方・近畿地方㉚), 乙訓郡㉛ 兵庫県 但馬地方㉜, 淡路島

㉝, 明石郡伊川谷町㉞, 水上市黒江町㉟, 印南郡㊱, 揖保郡河内村㊲, 加庫郡北部地方㊳, 赤穂郡赤穂町(親族)㊴ 鳥取県(一族・親戚)㊵, 米子市㊶ 島根県(本家分家, 一統のことをイッケという。イッケは一家であろう。もともところによっては, その使用法を乱し, 本分家のみならず, 姻族をも含めた親類関係にあるものを一括して, イッケというようにもなっているが, 古風なところでは, まだその古義を守っている)㊷, 石見地方全域, 出雲地方の簸川郡・出雲市・八束郡・能義郡, 隠岐の五箇村・黒木村(一族・親類。出雲・隠岐地方は, エッケが多い)㊸, 石見地方㊹, 西石見地方(親類を指すこの地方旧来の呼称はイッケである。同族呼称を尋ねたとき, イットーなどにまじって, ときどきイッケと答えるものがあつたが, これはその同族が偶然に親類と一致する場合か, さもなければ思い違いのようである。つまりイッケの語はシンルイ・シンセキなどに圧倒されて, これを使う機会がだんだん少なくなってきたための混淆に違いあるまい。イッケの範囲はもともと母親の実家と従兄弟姉妹までぐらいだったらしい)㊺, 邑智郡市山村㊻ 岡山県㊼, 岡山市㊽㊾, 備前・美作地方(同族を岡山県では多くカブとかカブウチと呼んでいるが, 備前ではイッケとも称している。美作にもイッケという語はあるが, 同族ではなく, 婚姻関係で結ばれた親族・親戚を意味する)㊿, 邑久郡・上道郡㉑, 苫田郡加茂町(親類。「貧すれば鈍する。イッケが遠のく。」)㉒, 小田郡(親族)㉓, 小田郡矢掛町㉔, 赤磐郡(親族)㉕, 児島地方(一族)㉖, 西美作地方㉗, 美作地方(親戚を表すには広くイッケを用いる。イッケは, 本来は血筋を引いた本分家の関係を指したものらしく, 今でもその意味で使う地域が全国に点在する。しかし本義を失ない, これを姻戚を含めた親類まで拡大して使う地域も, また全国に点在する。親類の交際範囲は, 他地方よりもやや広く, 美甘村羽仁あたりでは, フタイトコまではかたくイッケのつきあいをするという)㉘, 瀬戸内海の北木島(中国地方㉙) 広島県(同族)㉚, 広島市㉛, 安芸郡中野村(親類全部の総称)㉜, 安芸郡倉橋島㉝, 高田郡㉞, 比婆郡峰田村㉟, 瀬戸内海の能美島・江田島・倉橋島・大崎上島・佐木島(中国地方㊱) 山口県 周防地方㊲, 阿武郡川上村㊳ 香川県 ㊴, (同族。イチマキ・カブなどともいう)㊵, 高松市㊶㊷,

小豆島⑨⑩⑮、瀬戸内海の手島・広島・与島・瀬居島・直島・小豆島（中国地方②）、三豊郡高瀬町⑯ 愛媛県 西条・周桑・今治・大島・伯方島・大三島・岡村島・岩城島・生名島・弓削島・魚島・北条・松山・重信・野忽那・睦月島・中島・怒和島・津和野・二神島・伊予市・砥部・中山・三崎・鬼北・津島・城辺⑧、周桑郡庄内村⑪、瀬戸内海の弓削島・中島・大三島・大島・伯方島（中国地方②）、宇和地方（親類のことをシンセキ・シンルイ・シンゾクと呼ぶようになってきているが、それでも年寄には、イッケ・イッケンなどと呼ぶものが少なくない。そのイッケの範囲は、姻戚を含めて、狭いのは従兄弟姉妹まで、広いのはフタイトコまでと、所によってまちまちである）⑩ 徳島県 ①⑪⑫⑬⑭、美馬郡②、三好郡祖谷地方④、海部郡⑬① 高知県（隠居・分家などによっての血縁一族をイチマキ・トー・イットー・スジ・スジメといい、親類呼称にはルイシ・ルイカ・イッケなどがある）⑮、長岡郡中部地方（本家・分家の合称。同族）⑫ 長崎県 東彼杵郡・西彼杵郡・北松浦郡⑳ 熊本県 下益城郡・球磨郡・葦北郡・天草郡㉑、球磨郡五木村㉒ 大分県 国東半島（親族）⑥、速見郡（同郡日出町では親類をイッケとかイッケウチという）⑨ 宮崎県 東臼杵郡椎葉村⑥

(3-2) エッケ 秋田県 由利郡松カ崎村（一家。同じ家から出た者ということであるが、親類・縁者のこと）⑤ 山形県 東置賜郡高畠町、最上郡の一部⑬ 栃木県 佐野市・鹿沼市・安蘇郡・上都賀郡・下都賀郡（同族）㉒、安蘇郡野上村（同族）④ 長野県 南安曇郡⑰ 新潟県 頸城地方⑦ 富山県 ⑧、射水郡榑田村② 石川県 珠洲郡⑪、鹿島郡⑦、江沼郡山中町⑰ 三重県 伊賀地方（一家・親類・親族）⑰ 島根県 松江市・大原郡・八束郡・簸川郡・飯石郡①、八束郡宍道町・玉湯町（同族・親類）㉑ (3-3) イッケウチ 栃木県 足利市・佐野市・栃木市・小山市・鹿沼市・安蘇郡・上都賀郡・下都賀郡（親族・同族・一家）㉒ 兵庫県 加古郡北部地方（親類仲間）㉒ 鳥取県（一族・親戚）⑤ 岡山県 岡山市（親類「あすこは、うちのイッケウチじゃ。」）㉑ 山口県 阿武郡福栄村（親族）⑥、阿武郡川上村（同族・親類）㉑ 香川県 粟島・志々島・屋島（中国地方②）、三豊郡高瀬町（同族・親類）㉑ 福岡県 三井郡⑬、八女郡八幡村⑬ 佐賀県（広

くその家の系列に入る人。親戚・親類）④ 熊本県 阿蘇郡㉑ 大分県 速見郡（同郡日出町では、親類をイッケとかイッケウチという）⑨、県南部（親族）（総記⑤） 宮崎県 西臼杵郡高千穂町⑥

(3-4) イッケチ 広島県 瀬戸内海の大崎下島・走島（中国地方②）

(3-5) イケウチ 福岡県 企救郡① 大分県 豊後地方④

(3-6) イッケナカ 山形県 ⑧ 長崎県 西彼杵郡㉑

(3-7) イッケナガ 山形県 村山地方・最上郡金山町⑬

(3-8) エッケナガ 山形県 東村山郡・南村山郡⑬

(3-9) エケナガ 山形県 ⑧

(3-10) イッケシュー 静岡県 遠州地方（一族衆・同門の人たち）⑫

(3-11) イケシュー 新潟県 東蒲原郡㉓

(3-12) イッケシ 徳島県 三好郡祖谷地方④

(3-13) イッケシヨ 新潟県 東蒲原郡㉓（総記⑤）、北蒲原郡水原村・長浦村・西山村④、中越地方⑩

(3-14) エッケシヨ 新潟県 東蒲原郡・北蒲原郡・中蒲原郡㉑、東蒲原郡津川附近㉒

(3-15) イケシヨ 新潟県 東蒲原郡㉓

(3-16) イッケジュー 長崎県 西彼杵郡㉑

(3-17) イッケドコロ 熊本県 葦北郡㉑

(3-18) イッケツツキ 富山県 砺波地方（縁続き）⑥

(3-19) イッケシンルイ 東京都 江戸（広義のイッケと同じ。親族・親類。姻族を含む。狭義のイッケは同族のみを指す）⑮、（一族・一門）① 新潟県 東蒲原郡東川村（本分家に限るらしい。イチシンルイというのもこれに同じ）⑰ 岐阜県 郡上郡⑬ 山口県 阿武郡川上村（同族・親類）㉑ 愛媛県 宇和地方（親類。シンルイがイッケにとって代る過渡期の語である）⑩

(3-20) イッケマツイ 富山県（親類・身内）⑧、砺波地方（親類・身内）⑥ 石川県 羽咋郡志雄町㉑

(3-21) イッケミマツイ 富山県 砺波地方⑥

(3-22) イッケマツケ 富山県 砺波地方（親類末裔）①

(3-23) オーイッケ 愛媛県 伯方島・弓削島・睦月島・中島・津和地島(大一家。近い親類)⑧

(3-24) カタエケ 島根県 出雲の簸川郡・大原郡(遠い親戚)⑧

(3-25) ウスイッケ 愛媛県 大三島北部(血縁の關係の薄い親類)①

(3-26) マワリマワッタイッケ 島根県 出雲の八束郡・大原郡・隠岐全域(廻り廻った親類。遠い親類)⑧

(3-27) 雑

(1) エッケウジガミ 栃木県 安蘇郡野上村(同族神)④

4. イッカ系

(4-1) イッカ 新潟県 三島郡与板町(同族)⑨ 鳥取県 (一族)⑤ 香川県 ② 高知県 幡多郡大方町(親類・縁者)⑥ 熊本県 球磨郡神瀬村②

(4-2) イッカウチ 香川県 三豊郡①

(4-3) エッカナガ 秋田県 由利郡①(総記⑤)

(4-4) イッカケンゾク 島根県 石見の鹿足郡・邑智郡, 出雲地方(一族親類)⑧

5. イッケン系

(5-1) イッケン 鳥取県 (一族)⑤ 愛媛県 周桑・岩城島・野忽那(一家・親戚)⑧, 三好郡祖谷地方(親類。老人語)① 高知県 幡多地方(親族)⑧⑩

(5-2) イッケンウチ 熊本県 玉名郡南関町(親戚および縁故關係。エンカ・シムルイ・ミウチとも)⑭

6. イッケイ

(6-1) イッケイ 福井県 若狭地方(同族)⑰ 愛媛県 北条・城辺(一家・一系・親戚)⑧ 大分県 津久見市保戸島(親類。従兄弟姉妹までをオーイッケイという)⑨

7. イトコ系

(7-1) イトコ 青森県 三戸郡五戸町(親類。従兄弟姉妹)⑩ 秋田県 鹿角郡(親類。従兄弟姉妹)③, 鹿角郡(総記⑤) 岩手県 宮古市⑪ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(親類。知人・友人に対する親愛の気持をこめた呼びかけ語としても使う。「正男イトコ」)⑳ 山形県 内

陸地方⑰ 福島県 会津地方⑩⑰, 伊達郡⑪, 相馬地方① 千葉県 ⑩, 夷隅郡⑮, 東総地方⑳ 新潟県 東蒲原郡㉓, 同郡東川村(親類。従兄弟姉妹)⑲ 香川県 瀬戸内海の伊吹島・志々島(中国地方②) 佐賀県 藤津郡久間村⑥ 長崎県 ⑧, 五島③⑩⑬⑲⑳㉓, 島原半島⑬⑮, 東彼杵郡・西彼杵郡⑭, 西彼杵郡樺島⑭ 熊本県 玉名郡・上益城郡・八代郡・天草郡⑳, 天草郡③⑮

(7-2) イドゴ 北海道 海岸部⑦ 青森県 南部地方⑩⑰ 秋田県 鹿角郡①② 岩手県 旧南部領(親類。従兄弟姉妹)⑧, 宮古市(親類。従兄弟姉妹)⑪ 宮城県 角田市を中心とする県南地方㉔

(7-3) イドコ 千葉県 東総地方㉓, 海上郡高神村⑰

(7-4) エトコ 福島県 相馬地方⑳

(7-5) エドコ 山形県 米沢地方(親類。従兄弟姉妹)⑭ 新潟県 (親類。従兄弟姉妹)⑳

(7-6) エドゴ 青森県 ④ 岩手県 旧南部領(親類。従兄弟姉妹)⑧, 旧伊達領(親類。従兄弟姉妹。特に親交のある人)⑧, 九戸郡(親類。従兄弟姉妹)④ 山形県 東置賜郡高島町・宮内町, 西置賜郡白鷹村, 南置賜郡中津川村⑬ 福島県 南会津郡田島町㉔

(7-7) イトコジョ 長崎県 島原半島⑬⑮, 南高来郡南有馬村㉓ 熊本県 玉名郡・飽託郡・下益城郡・葦北郡・天草郡⑳, 天草郡⑮ 鹿児島県 ⑪

(7-8) イトクジョ 熊本県 ⑨, 宇土郡・下益城郡・八代郡・天草郡⑳, 天草郡⑮, 宇土郡④, 下益城郡・宇土郡⑱

(7-9) イトキジョ 熊本県 宇土郡・上益城郡・下益城郡・葦北郡・天草郡㉔

(7-10) イト 千葉県 夷隅郡⑨⑮

(7-11) イトネ 千葉県 夷隅郡⑨⑮

(7-12) イトコエ 長崎県 島原半島⑮

(7-13) エドゴズギー 岩手県 旧南部領⑧

(7-14) イトコハトコ 奈良県 (遠縁の血族の総称)⑯ 岡山県 児島地方(遠縁)⑳

(7-15) イトゴハドゴ 岩手県 気仙郡(親類。従兄弟姉妹)⑨

(7-16) エトコハトコ 新潟県 (遠い血縁者。「お金をためると, エトコハトコの末まで寄って来る」)㉔

(7-17) エドゴハドゴ 岩手県 旧伊達領(親

類。違い血縁者) ⑧

(7-18) イトコヘヤトコ 秋田県 由利郡松
カ崎村 (遠縁を含めて親類全体) ⑤

(7-19) イトコノハシ 愛媛県 新居郡 (遠
縁) ⑨

(7-20) イドゴバズ 宮城県 角田市を中心
とする県南地方 (遠縁) ⑫

(7-21) 雑

(1) イトコイトコニナル 宮城県 栗原郡
鶯沢町細倉 (眠気をもよおす。眠くなる。上
のまぶたと下のまぶたが親しくなる) ⑫

8. カブ系

(8-1) カブ 富山県 砺波地方⑥ 福井県
若狭地方 (同族) ⑬ 三重県 (同族) ⑭, 一
志郡境村 (同族) ⑮ 滋賀県 湖北・高島郡北
部地方 (同族) ⑯ 京都府 丹波地方・丹後加
佐郡 (同族) ⑰ 大阪府 豊能郡能勢町 (同族)
⑱ 兵庫県 淡路島 (同族) ⑲, 佐用郡 (同姓
の親族) ⑳ 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・
八東郡 (血統。一族) ㉑, 出雲地方 (同族) ㉒,
八東郡宍道町 (同族) ㉓ 岡山県 (血縁で結
ばれ, 姓を同じくする集団。同族) ㉔, 美作地
方 (同族) ㉕ 香川県 (一族。一族の大本家
をカブノオヤという。カブノオヤにはカブノカ
ミを屋敷神としてまつてあるところが多い)

⑮ 徳島県 三好郡西祖谷山村 (同族) ㉖

(8-2) カブウチ 福井県 若狭地方 (同族)
⑰ 岐阜県 揖斐郡 (同族) (総記⑤) 三重県
一志郡境村 (同族) ⑮ (総記⑤) 兵庫県 佐
用郡 (同族) ⑲, 赤穂郡赤穂町 (血統・親類)
⑰ 鳥取県 (一族) ⑮ 島根県 簸川郡斐川
町 (同族) ㉗ 岡山県 阿哲郡・英田郡 (同族)
(総記⑤) 香川県 瀬戸内海の広島 (同族)

⑮ 愛媛県 久方・柳谷⑧, 温泉郡神和村⑤ 徳
島県 (同族) ⑪ 徳島県 三好郡西祖谷山村
(同族) ㉘

(8-3) カブチ 京都府 丹波地方・丹後加
佐野 (同族) ⑰ 岡山県 勝田郡勝田町 (同族)
⑲, 那岐山麓地方 (同族) ㉙

(8-4) エッカブ 島根県 出雲の簸川郡・
出雲市・八東郡・仁多郡 (一族・親類) ⑧, 簸
川郡大社町 (同族) ㉚, 八東郡宍道町 (同族)
㉛

(8-5) 雑

(1) カブツトメ 兵庫県 佐用郡 (同族の
一員としてのつとめ) ⑲

9. イットー系

(9-1) イットー 長野県 上伊那郡 (親族・
血統) ⑳, 下伊那郡 (親族・血統) ㉑ 静岡県
駿河・伊豆地方 (同族) ㉒, 掛川市 (同族) ㉓
愛知県 (同族) ㉔ 三重県 志摩地方 (同族)
㉕ 和歌山県 有田郡金屋町 (同族) ⑲ 滋賀
県 (同族) ⑧ 兵庫県 淡路島 (同族) ⑲ 鳥
取県 (一族) ⑮ 島根県 石見の西部地方 (同
族) ⑨⑫ 香川県 三豊郡五郷村 (身内) ⑫ 愛
媛県 南宇和郡 (同族) ⑩ 徳島県 三好郡東
祖谷山村 (同族) ㉖ 高知県 (同姓一族) ⑬,
宿毛市 (同族) ㉗, 幡多郡大方町 (親類・縁者)
⑥ 熊本県 玉名郡南関町 (縁故者) ⑭ 大分
県 大分市④, 国東半島 (同族) ⑥⑨, 東国東
郡東町 (同族) ㉘ 先島 (一統・一同) ②

(9-2) イットーウチ 広島県 山県郡中野
村 (一族) ⑪ 香川県 小豆島 (同族) ⑮ 福
岡県 川筋地方 (親戚内) ⑧ 大分県 東国東
郡国東町 (同族) ㉙

(9-3) イット 岡山県 児島地方 (一統)
⑳

(9-4) イットウチ 兵庫県 加古郡北部地
方 (一族間) ㉚

(9-5) ゴイットーサン 宮城県 角田市を
中心とする県南地方 (御親戚の皆様。御一門の
皆様) ㉛

(9-6) トー 島根県 益田市 (同族) ⑨ 高
知県 (同族。犬神トーなど, 血筋血統の意味
でも使う) ⑮, 宿毛市 (同族。血筋血統の意味
でも使う) ㉜

10. マツイ系

(10-1) マツイ 富山県 (一族。種族。イ
カはタコのマツイだ) ⑧, 富山市 (類) ③ 石
川県 金沢市 (類) ②, 石川郡鳥越村 (類) ⑲,
河北郡 (同類) ⑧, 能美郡 (同類) ⑫, 鳳至郡
⑭, 石川郡松任町 (同類) ⑰, 鳳至郡町野町 (類・
親戚) ⑮ 岐阜県 飛騨地方 (遠い親類。大家
族の集落では, 直接的な血の続きを表す。親子
マツイ・兄弟マツイ・親類マツイ) ⑲

(10-2) マツエ 富山県 (類・種族) ⑧,
富山市 (親類・種類) ③, 砺波地方 (類, 遠い
親類, 末裔) ① 石川県 江沼郡 (同類) ④

(10-3) マツツイ 富山県 (同類。一族・
連中・同輩) ⑧

(10-4) ミマツイ 富山県 (一門) ⑧

11. ヤウチ系

- (11-1) ヤウチ 北海道 ⑦ 岩手県 旧南部領 ⑧ 新潟県 西頸城郡(同姓の一族)⑩, 上越地方(同姓の分家。家族全部)⑫, 新潟市沼垂(新しい親戚)⑭, 中蒲原郡(マキよりも狭く、血縁を引いた家の分れだという)(総記⑤) 石川県 河北郡・鹿島郡・鳳至郡(親類・仲間) ② 福井県 坂井郡三国町⑩, 丹生郡(親類・仲間)(総記⑤) 三重県 伊勢地方(家族・親族)⑩, 志摩地方(親族)⑫, 鳥羽志摩地方⑬, 伊勢市(家族・親族)④, 鳥羽市(身内)⑮, 南勢地方(家族・親族)⑯, 度会郡(家族・親類)⑰ 兵庫県 淡路島⑱ 島根県 石見の益田市・邑智郡, 出雲の大原郡, 隠岐全域(○親戚・一族・親類), 石見の益田市・邑智郡・邇摩郡(○家の中の親和状態)⑧, 隠岐の知夫島(親類一同。姻戚も含む)(総記⑤), 隠岐の西の島⑳ 長崎県 西彼杵郡⑭ 熊本県 玉名郡・天草郡㉑, 天草郡⑮ 鹿児島県 ⑪, 大隅半島②⑬, 硫黄島㉒, ロノ永良部島①
- (11-2) ヤウッチ 鹿児島県 屋久島⑭
- (11-3) ヤウツ 長崎県 五島 鹿児島県 揖宿郡(一家)⑰
- (11-4) ヤブチ 福井県(親族)⑱ 島根県 出雲の仁多郡, 隠岐の知夫村(○家の中), 石見の益田市(○表の間)⑧

12. ルイ系

- (12-1) ルイ 京都府 与謝郡石川村① 兵庫県 但馬地方④⑥⑨, 美方郡温泉町⑭ 鳥取県 気高郡大和村⑦ 岡山県 児島地方㉑ 高知県 ②③⑦⑧⑭, 長岡郡中部地方⑫, 幡多郡⑩⑪, 同郡大方町⑥
- (12-2) ルイウチ 高知県 幡多郡大方町⑥
- (12-3) ルイチュー 愛媛県 宇和地方⑩
- (12-4) ルイケ 富山県 ⑦⑧
- (12-5) ルイカ 高知県 ⑮
- (12-6) ルイゾク 高知県 ②③⑧①, 長岡郡中部地方⑫, 幡多郡⑩
- (12-7) ルイシ 高知県 ⑮
- (12-8) ルイズイ 鳥取県 ⑤
- (12-9) イチルイ 山形県 東置賜郡宮内町・西置賜郡白鷹村・長井町・南置賜郡三沢村・中津川村⑬, 米沢地方⑩⑭ 愛媛県 三島・松山・中島・伊予市・砥部・久万・宇和島(一類・親戚)⑧, 松山市③ 徳島県(一類・同族・

一族・同類)⑪ 熊本県 球磨郡㉑, 球磨郡神瀬村㉒

- (12-10) エチルエ 山形県 東置賜郡高島町・西置賜郡白鷹村・長井町(親類・一類)⑬, 米沢地方(親族・親類)⑭
- (12-11) イツルイ 宮崎県 東臼杵郡椎葉村⑥
- (12-12) イチロイ 熊本県 球磨郡㉑
- (12-13) イヂロエ 山形県 東置賜郡小松町⑬
- (12-14) エチロエ 山形県 米沢地方(親族・親類)⑭
- (12-15) エヂロエ 山形県 米沢地方(親族)⑨
- (12-16) イチリ 佐賀県 藤津郡久間村⑥⑩ 長崎県 北高来郡諫早町㉑
- (12-17) イチリー 佐賀県 ③④
- (12-18) イチリナカ 長崎県 島原半島⑮
- (12-19) イチレ 長崎県 西彼杵郡㉑
- (12-20) イツレイ 福井県 若狭地方(同族)⑰
- (12-21) ジルイ 神奈川県 津久井郡の山村(弟とか手代とかを分地して出したものとのこと。五人組が互いに地類だという。現在は親類と同じ意味)(総記⑤) 山梨県 巨摩郡(遠い親類の一種で、もとの古い分家とか屋敷を分けあったとかで、普通の家よりも縁故があるもの)⑧(総記⑤), 南都留郡道志村(同族)㉒ 長野県 上伊那郡高遠町(同族)㉓ 静岡県 遠州地方(地類・親類)⑫ 愛知県 渥美半島(同族)㉔, 北設楽郡(地分れと同じ続き柄)(総記⑤)
- (12-22) チルイ 静岡県 磐田郡水窪町(血縁)㉕ 愛知県 北設楽郡(血縁者)⑭
- (12-23) バツルイ 島根県 西石見地方(同族)⑨
- (12-24) バルイ 島根県 石見の那賀郡・邇摩郡・大田市(一族・閥類)⑧, 石見の山間部(一族)②, 那賀郡(一族)(総記⑤)
- (12-25) バツレ 富山県(閥類か? 一門・同族)⑧, 砺波地方(一門・同族)⑥

13. シンルイ系

- (13-1) シンルイ 青森県 下北半島⑬ 宮城県 陸前北部(原則として血縁による本分家の集団であり、同族に該当する。シンルイには父系の系譜意識が看取される)㉕ 福島県 西

- 白河郡白河町¹⁵ 茨城県 ⑧ 新潟県 ⑬ 石川県 小松市新丸地域¹⁸ 静岡県 磐田郡水窪町²¹ 三重県 伊賀地方¹⁷ 京都府 与謝郡・加佐郡・北桑田郡・京都市・相楽郡(上方・近畿地方⁴) 兵庫県 揖保郡河内村¹¹ 鳥取県 ⑤ 広島県 安芸郡 坂村² 徳島県 ⑪, 三好郡 東部地方¹⁴ 佐賀県 唐津市⁸ 長崎県 島原半島¹⁵, 西彼杵郡²¹ 熊本県 熊本市・球磨郡・天草郡²⁰, 球磨郡神瀬村²²
- (13-2) シールイ 三重県 伊賀地方¹⁷
- (13-3) シンリュイー 宮崎県 東臼杵郡⁶
- (13-4) シンレー 栃木県 ⑫, 芳賀郡²², 同郡須藤村¹⁴
- (13-5) シンロイ 栃木県 ⑫, 芳賀郡・今市市・那須郡²², 芳賀郡須藤村¹⁴
- (13-6) シンリー 神奈川県 足柄上郡・足柄下郡・中郡¹ 兵庫県 但馬地方¹⁵
- (13-7) シンリ 宮崎県 ③, 北日向地方⁶
- (13-8) シンリュエー 宮崎県 西臼杵郡高千穂町⁶
- (13-9) イチシンルイ 宮城県 陸前北部地方(血縁による本分家の集団であるシンルイの, その最も根幹に近い二戸の関係をいう) ²¹ 新潟県 上越地方(親戚の中でも一番大切な親戚。父方・母方についていう) ⁴⁶
- (13-10) オーシンルイ 東京都 東京市(最も近い親類。一番重い親類)(総記⁵)
- (13-11) シンルイマツイ 岐阜県 北飛騨地方(親類末裔) ², 飛騨地方(親類末裔。一家眷族。親戚の間柄) ¹⁹
- (13-12) シンルイバシ 北海道(遠い親類) ⁷ 山口県 阿武郡福栄村(親類筋) ⁶
- (13-13) スンルイバズ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(親類の端くれ。遠い親類) ⁵
- (13-14) シンルイッパシ 栃木県 足利市・佐野市・栃木市・今市市・日光市・大田原市・矢板市・黒磯市・真岡市・安蘇郡・上都賀郡・下都賀郡・塩谷郡(遠い親戚。シンセキッパジに同じ) ²²
- (13-15) シンルイッパジ 群馬県 館林市(縁遠くなった親戚。シンセキッパジとも) ¹⁹, 多野郡万場町(親類筋) ¹⁶ 埼玉県 秩父地方(遠い親類) ¹¹
- (13-16) シンルイノハシ 山口県 阿武郡福栄村(親類筋) ⁶
- (13-17) ツケシンルイ 宮城県 陸前北部地

- 方(非血縁の同族) ²¹
- (13-18) ツヅキシシルイ 兵庫県 丹波地方(遠い親戚) ¹⁹
- (13-19) ジャンボシンルエ 福島県 南会津郡田島町(平生何の交際もなく, 葬儀のときだけ知らせる, 遠縁の親類) ²⁹
- (13-20) シンルチ 新潟県 佐渡郡小木町⁴²
- (13-21) ジワケノシンルイ 新潟県 佐渡郡外海府村(地分けの親類。入婚に行く者に柴山を一個所持たせてやる。嫁に行く者にはネリゴメ田を1枚持たせてやる。ネリゴメ田は, 赤ん坊に飲ませる重湯の米をとる田の意。これが地分けの親類で, 普通の親類よりも一段と重んじる) ⁴⁸ (総記⁵)
- (13-22) チワケノシンルイ 宮城県 陸前北部地方(地分けの親類。田畑や宅地を分与された分家と本家の関係) ²¹
- (13-23) ツケシンルイ 宮城県 陸前北部地方(非血縁の同族) ²¹
- (13-24) タノミシンルイ 宮城県 陸前北部地方(非血縁の同類) ²¹
- (13-25) タノマレシンルイ 宮城県 陸前北部地方(非血縁の同族) ²¹
- (13-26) 雑
- (1) シンルイガシラ 宮城県 仙台市(親族を代表する人) ²⁰
- (2) ゴシンルイスジ 東京都 東京市(御親類筋。血筋を分けた親類の如しとの意。「のろまは馬鹿のゴシンルイスジ。」「阿呆は頓痴気のゴシンルイスジ。」「山の神は金棒ひきのゴシンルイスジ。」など) ⁸
- #### 14. アイジ系
- (14-1) アイジ 山梨県 (合地の文字をあて, かつて一つの土地を共有していた同族のことであって, アエジ・エージともいう。北巨摩郡では同姓の集団をさし, イチマキ・ジルイなどという所もある) ¹²
- (14-2) エージ 長野県 北安曇郡小谷村(近親の一族) ^{3, 24}
- #### 15. アイダガラ系
- (15-1) アイダガラ 鳥取県 ⑤ 高知県 ②③④⑧(総記⁵), 長岡郡中部地方¹², 幡多地方⁵
- (15-2) エーダガラ 鳥取県 ⑤
- (15-3) アイダガラツヅキ 鳥取県(縁続き)

⑤

16. イチゾク系

(16-1) イチゾク 鳥取県 (親戚) ⑤ 山口県 岩国地方 (親類・一族) ⑨ 福岡県 川筋地方 (親類・一族) ⑧ 大分県 国東半島 (一族・同族) ⑥

(16-2) イチズク 先島 八重山群島 (一族・一門) ②

(16-3) イチドク 山口県 岩国地方 (一族・親族) ⑨

17. イチモン系

(17-1) イチモン 静岡県 遠州地方 (同族・一族) ⑫ 岐阜県 飛騨地方 (親類一門) ②⑬ 熊本県 八代郡・葦北郡⑳, 玉名郡南関町 (イットーとも。縁故者) ⑭

(17-2) イツモン 先島 (一族一門のことをオヤコイツモンという) ③

(17-3) イチムン 沖縄本島 (一門・一族) ⑥⑦⑩, 首里・中頭 (親類。一門の義) ⑤ 先島 石垣島 (沖縄本島⑤), 八重山群島 (一門・親類・同族) ②

(17-4) イチムンズリー 沖縄本島 (一門の集会。親族会議。同じ血統の家) ⑥⑦

18. イツキョ

(18-1) イツキョ 福井県 ⑪, 遠敷郡⑭⑮ 三重県 志摩地方⑱, 尾鷲市⑫ 奈良県 ⑫

19. イッコー

(19-1) イッコー 佐賀県 藤津郡久間村⑥ ⑪ (総記⑤)

20. ウカラ

(20-1) ウカラ 大分県 県南部地方 (総記⑤)

21. ウチウチ

(21-1) ウチウチ 長野県 上伊那⑳ 新潟県 頸城地方⑦ 徳島県 (親戚同志。家族の内部。親しい間) ⑪ 高知県 長岡郡中部地方 ⑫

22. ウチナカ系

(22-1) ウチナカ 北海道 内陸地方 (親戚。姻戚も含めていう) ⑦ 宮城県 ㉓, 仙台市 (親

類・みうち) ⑧⑪, 仙台市⑳, 仙台市とその周囲 (親類。姻族をも含めているかとも思われる) (総記⑤), 登米郡⑭ 茨城県 県北部地方 (総記⑤)

(22-2) ウズィナガ 宮城県 仙台市⑲

(22-3) ウチンナカ 山形県 東置賜郡高島町・最上郡金山町⑬

23. ウチマ系

(23-1) ウチマ 三重県 尾鷲市 (親類。家内中) ⑫ 兵庫県 淡路島②⑬ 岡山県 児島地方 (親類。夫婦。家族。気心のうちとけた同志) ⑳ 香川県 ②, 三豊郡五郷村⑫ 愛媛県 新居郡 (親類。家庭内。同じ仲間同士) ⑨ 徳島県 (親戚。家の経済状態) ⑪, 徳島市⑱, 美馬郡②, 三好郡祖谷地方④ 大分県 県南部地方 (親族) (総記⑤)

(23-2) ウチマアイ 愛媛県 新居郡 (親戚の間柄。家族同志の間柄) ⑨

24. ウチワ

(24-1) ウチワ 長野県 下水内郡 (親族) ㉔, 下高井郡 (総記⑤), 更級郡 (本家分家の続き合い) (総記⑤) 新潟県 東蒲原郡㉓, 三島郡出雲崎町㉕, 上越地方 (ごく近親者。物事を少な目に加減すること) ④⑥ 東海地方 (親族。家内) ① 奈良県 (親戚) ⑫, (カイトをこえるツキアイはウチワ関係による。ウチワ関係は本分家関係によるもので長くうけつがれる。ウチワをイッケ・イットー・シンルイともいう) ⑮ 兵庫県 但馬地方⑮ 鳥取県 (一族) ⑤ 島根県 西石見地方 (美濃郡美都町では、地主階層の家で自家の家族、奉公人、それにウチワ小作をすべてひっくるめてウチワという。ウチワ小作は丸小作とも呼ばれるもので、自分の財布以外に、家屋敷から耕地に至るまで何もたぬ小作をいう) ⑨ 広島県 高田郡⑨, 瀬戸内海の江田島 (中国地方②) 山口県 (親族または家族) ⑩, 岩国地方 (親族・家族・味方) ⑨, 瀬戸内海の屋代島 (中国地方②) 愛媛県 宇和地方 (親類。イッケとともに昔から一般に用いられていたようである) ⑩ 徳島県 (親戚) ⑫, (親類。家族。内輪) ⑪ 高知県 幡多郡大方町⑥

25. ウツロ系

(25-1) ウツロ 茨城県 (一家一門) ③ (総

記⑤)

(25-2) ウツロヂュー 茨城県 (一家一門)
(総記⑤)

26. エドーシ系

(26-1) エドーシ 岩手県 江刺市⑩ 宮城県 陸前北部地方 (双系の親類) ⑫

(26-2) エドシ 岩手県 旧伊達領⑧ 宮城県 仙台付近 (総記⑤)

(26-3) エドス 岩手県 旧伊達領⑧ 旧南部領 (親類。家内同志) ⑧, 岩手郡 (総記⑤), 気仙郡 (親類同志。家族) ⑨

27. エンカ系

(27-1) エンカ 神奈川県 愛甲郡・都筑郡・津久井郡①③ 福岡県 博多 (親族) ⑪ 熊本県 全県②⑩, 球磨郡神瀬村②⑩, 玉名郡南関町④

(27-2) エンカウチ 神奈川県 愛甲郡①③

28. エンジャ

(28-1) エンジャ 富山県 ⑧, 砺波地方⑥ 鳥取県 ⑤

29. エンツリ

(29-1) エンツリ 岩手県 旧伊達領 (縁者。縁故関係) ⑧ 宮城県 石巻市 (親類。縁つづき) ①②③

30. エンナカ系

(30-1) エンナカ 宮城県 伊具郡 (姻戚) (総記⑤) 栃木県 芳賀郡茂木町 (親類。家の中) ②⑩

(30-2) エンナガ 岩手県 旧伊達領 (親類。家族。家の中) ⑧

(30-3) エンナカ 栃木県 芳賀郡逆川村 ⑩⑬

(30-4) ジェンナカ 宮城県 角田市を中心とする県南地方②⑥

(30-5) エノナガ 山形県 南置賜郡中津川村・西村山郡谷地町・南村山郡柏倉門伝・北村山郡・最上郡金山町③⑬

(30-6) エンナカドーシ 宮城県 (家の中同士で、親類のこと) ②③, 仙台市②⑩

(30-7) エンナガドーシ 岩手県 旧伊達領 (親類仲間。家族) ⑧

(30-8) エンナガドス 岩手県 旧伊達領 (親類仲間。家族) ⑧

(30-9) エンナガドーシ 宮城県 仙台市 (家中同士。親類のこと) ①⑨

31. エンピキ系

(31-1) エンピキ 栃木県 (縁故者) ⑮

(31-2) エンピギ 岩手県 旧南部領⑧

(31-3) エンピキ 栃木県 全県 (縁故者。親戚) ②⑩

32. エンルイ

(32-1) エンルイ 新潟県 東蒲原郡 (名ばかりで、交際のない親類) ②③, 同郡東川村 (普通の親類に限るらしい) ①⑨ 静岡県 志太郡 (『民事慣例類集』に「本末家を親類と称し、其他の血縁を縁類と称す」という) (総記⑤) 岐阜県 美濃厚見各務地方 (『民事慣例類集』に「同苗字の家を親類ととなへ、現戸主の近親を縁類と称す」という) (総記⑤) 鳥根県 石見の鹿足郡・邇摩郡・益田市 (縁類。血縁のない遠縁の親類) ⑧, 西石見地方 (姻戚のこと。縁組みによって成立した親類ということ) ⑨ 広島県 山県郡中野村 (姻戚) ⑪ 熊本県 球磨郡神瀬村②⑩

33. オヤカマド

(33-1) オヤカマド 青森県 上北郡野辺地町 (本家分家の関係。「あのうちとあのうちはオヤカマドだ」) ⑧, 旧南部領 (オヤは本家, カマドは分家。即ち本家分家の一団をいう) (総記⑤)

34. キョーデー系

(34-1) キョーデー 奄美 大島名瀬町 (兄弟姉妹。親戚) ⑨

(34-2) キョーデー 奄美 徳之島 (総記⑤)

(34-3) キョーデムラ 鹿児島県 揖宿郡山川町⑬

(34-4) キョーグイウチ 愛媛県 宇和地方 (同族よりやや狭い範囲の親類, すなわちオモヤとワカレをあわせて吉田町南君で「兄弟家」と呼ぶ。これもまだ熟さない語のようである) ⑩

(34-5) キョーデービー 沖縄本島 ⑧

(34-6) キョーデービ 沖縄本島 本島北部地区④

(34-7) チョーデービー 沖縄本島 ⑧, 今帰仁村⑬

(34-8) チョーデービ 沖縄本島 ⑧

(34-9) チョーレービー 沖縄本島 ⑧

35. クルワ

(35-1) クルワ 長野県 佐久地方 (同姓・一族) ②③, 北佐久郡 (同族) ②④, 北佐久郡⑮, 南佐久郡 (一族・一家) ⑮, 南佐久郡 (一族一門) ⑮, 南佐久郡白田町 (同族) ⑮, 南佐久郡・北佐久郡・小県郡 (親類一族の同姓の者を総称してクルワといているが, 別にマキという語もあり, マキはクルワと同じだという) (総記⑤), 上田市付近 (親戚。親戚一族の事にして, 同姓のものを総称してヒトクルワという。たとえば上田に源氏が10戸あるとすると, その10戸は同族にして, ヒトクルワである) ⑮

36. ケナイ系

(36-1) ケナイ 上方・近畿地方 近世上方 (家の内。一家。一族) ②
 (36-2) ケナイウチ 鹿児島県 出水郡 (本家分家を合せた一団) (総記⑤)
 (36-3) ケネヤウチ 鹿児島県 肝属郡 (親戚全体) ②
 (36-4) ケナー 鹿児島県 種子島⑳㉑㉒

37. ジワカレ

(37-1) ジワカレ 静岡県 引佐郡 (縁者のこと。遠い親類であって, ただ葬式の日には来るもの) (総記⑤) 愛知県 北設楽郡振草村 (血を分けた家。現在は血筋でなくなっても, 遠い昔には血を分けたらしい。親類同様に義理の立てあいをしている) ⑭

38. シンジ系

(38-1) シンジ 宮崎県 ③, 南那賀郡市来村⑦, 西臼杵郡三ヶ所村⑥ 鹿児島県 ⑩⑪⑬, 南薩摩地方⑰, 鹿児島郡谷山町⑮
 (38-2) シンジムラ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町⑮

39. シンジョイ

(39-1) シンジョイ 栃木県 ⑫⑮, 芳賀郡⑳, 那須郡烏山町 (縁家) ⑤

40. シンズイ

(40-1) シンズイ 神奈川県 鎌倉郡・高座郡・三浦郡・中郡・久良岐郡・都筑郡① 兵庫県 美方郡温泉町⑭ 山口県 瀬戸内海の浮島

(中国地方②) 長崎県 島原半島⑮, 西彼杵郡⑳

41. シンセキ系

(41-1) シンセキ 福島県 西白河郡白河町⑮ 茨城県 ⑩ 静岡県 磐田郡水窪町㉑ 鳥取県 気高郡大和村⑦ 香川県 三豊郡① 佐賀県 唐津市⑧, 藤津郡久間村⑥ 長崎県 西彼杵郡樺島⑭

(41-2) シンセキ 鳥取県 ⑤

(41-3) シンセキツツキ 鳥取県 (縁続き) ⑤

42. シンゾク系

(42-1) シンゾク 鳥取県 ⑤ 熊本県 天草郡㉑

(42-2) エダシンゾク 山形県 東置賜郡上郷村 (枝親族。ひとまわりまわった親類) ⑬

43. シンドイ

(43-1) シンドイ 茨城県 県南部地方⑦ 栃木県 上都賀郡⑱, 芳賀郡須藤村⑭ 千葉県 安房郡千倉町平館⑬

44. スジ系

(44-1) スジ 兵庫県 赤穂郡赤穂町⑰ 高知県 (隠居・分家などによつての血縁一族をイチマキ・トウ・イットー・スジ・スジメといい, その範囲は同姓一族を指すほどに広く用いられる。しかし, トー・スジが聞かれるのは犬神トー・肺病スジのような特殊な場合に多い) ⑮

(44-2) スジメ 高知県 <(44-1) スジ 高知県>の項を参照。

(44-3) スイジムティ 沖縄本島 (同族。同じ血筋を引く家) ⑥⑦

45. ダムレ系

(45-1) ダムレ 熊本県 阿蘇郡 (親族) ㉑ (総記①⑤) 宮崎県 東臼杵郡椎葉村⑥

(45-2) ダムリ 宮崎県 西臼杵郡⑬, 同郡高千穂町⑥

(45-3) タムレ 熊本県 阿蘇郡㉑

46. チノハシ

(46-1) チノハシ 山口県 阿武郡福栄村 (遠縁) ⑥ 愛媛県 伊予大三島北部 (遠縁) ①

47. チノミチ系

(47-1) チノミチ 岩手県 旧南部領(血族。血統)⑧ 長野県 上伊那郡(血を分けた親類)⑳

(47-2) チミチ 山梨県 南巨摩郡早川町奈良田⑬ 長野県 上伊那郡⑳, 南佐久郡㉑, 佐久地方(親類・血統)㉒(総記⑤), 南佐久郡(親類・血統)⑪⑬

48. ツリ

(48-1) ツリ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(親類。縁者。関係)㉑ 上方・近畿地方 近世上方(血統。系図。転じて血縁・血族にもいう)㉒

49. テマワリ

(49-1) テマワリ 秋田県 鹿角地方②③, 秋田市・仙北郡①

50. ドーケ系

(50-1) ドーケ 千葉県 長生郡一宮町(同族)㉑ 鹿児島県 肝属郡百引村(今は親類つきあいをしてないが、一家より出ている関係にある家)⑭

(50-2) ドーケウチ 千葉県 長生郡一宮町(同族)㉑ 愛媛県 新居郡(同家内。同じ家すじの家)⑨

51. ナカナカ系

(51-1) ナカナカ 新潟県 東蒲原郡津川付近⑳

(51-2) ナガナガ 岩手県 旧伊達領(親類縁者)⑧ 新潟県 東蒲原郡㉑

52. ナカマ系

(52-1) ナカマ 茨城県 ⑩ 栃木県 ⑮ 群馬県 館林市⑱, 邑楽郡⑪ 千葉県 ⑮, 海上郡⑱, 香取郡(仲間。親戚)⑮

(52-2) ナガマ 岩手県 旧南部領⑧, 宮古市⑪

(52-3) ナガバ 岩手県 宮古市(仲間・親類・友だち・共有)⑪

(52-4) ナカマウチ 富山県 ⑧

53. バッソン

(53-1) バッソン 大分県 東国東郡姫島(同

族)⑥⑨

54. ヒツパリ系

(54-1) ヒツパリ 北海道 内陸地方(親戚。血のつながり。遠い血縁。縁故者。仕事着)⑦ 岩手県 旧南部領(遠い血縁。縁故者)⑧ 茨城県 ⑩ 栃木県 全県(親戚。縁つづき)㉒, 塩谷郡喜連川町(親類すじ)⑧ 鳥取県 (縁つづき)⑤ 島根県 西石見地方(多少の縁つづきがあるという程度の親類)⑨ 広島県 高田郡⑨ 山口県 (親族。血つづき。上着。うわっぱり)⑩, 阿武郡福栄村(親類筋・親類縁者)⑥

(54-2) ヒツパイ 佐賀県 ④

(54-3) ヒツパリアイ 鳥取県 (縁つづき)⑤ 岡山県 美作地方(薄い親類)㉑ 高知県 長岡郡中部地方⑫

(54-4) ヒツパレ 山梨県 (遠い親戚)⑫, 南巨摩郡早川町奈良田(親類関係)⑬

(54-5) ヒツツリヒツパリ 鳥取県 (縁つづき)⑤

(54-6) ヒキツリヒツパリ 愛媛県 宇和島(遠縁も含めて親戚・縁故者のすべて)⑬

(54-7) ヒキズリヒツパリ 鳥取県 (縁つづき)⑤

(54-8) ヒツツリツツパリ 宮崎県 東諸郡(血族)⑧

(54-9) ヒキツレヒツパリ 山口県 阿武郡福栄村(親類筋・親類縁者)⑥

(54-10) ヒコズリヒツパリ 鳥取県 (縁つづき)⑤

(54-11) シツパツトル 富山県 (引っ張るとる。遠い親戚つづきである)⑧

55. ヒッポー系

(55-1) ヒッポー 兵庫県 佐用郡(血縁つづき)⑮ 鳥取県 ⑤ 岡山県 美作地方(遠い親戚)㉑

(55-2) ヒッポ 香川県 三豊郡五郷村(身うち)⑫(総記⑤)

56. ミ系

(56-1) ミ 東京都 東京市(親類。血族。ミシムルイともいう)① 静岡県 志太郡岡部町(身内。肉親)⑮ 山口県 阿武郡福栄村(血縁の者。肉親)⑥

(56-2) ミー 奈良県 (身。血縁)⑮

57. ミウチ系

(57-1) ミウチ 宮城県 仙台とその周囲(総記⑤) 福島県 (近親) ②⑧, 中通り北部・同中部・南部地方, 会津地方⑩ 神奈川県 横浜市① 長野県 佐久地方②, 佐久地方(親類。一族) ⑧ 新潟県 頸城地方⑦, 頸城地方(身内。親類一族)④ 佐渡海府地方⑨ 静岡県 遠州地方(親類。肉親) ⑫ 愛知県 北設楽郡⑨ 奈良県 ⑩ 兵庫県 印南郡⑬, 淡路島⑯ 鳥取県 ⑤ 島根県 石見地方(中国地方①) 広島県 高田郡⑨ 香川県 三豊郡五郷村(同族) ⑫ 徳島県 (身内。肉親。親戚) ⑪, (家族。血族) ⑫ 熊本県 阿蘇郡⑭

(57-2) ミウジ 福島県 会津地方⑯, 会津若松市②

(57-3) ミウス 山形県 庄内地方⑦

(57-4) 雑

(1) ミウチガミ 愛知県 北設楽郡振草村⑭

58. ミヨリ系

(58-1) ミヨリ 東京都 東京市① 鳥取県 ⑤ 大分県 大分市④

(58-2) ミヨリタヨリ 東京都 東京市①

59. メーゴオイゴ系

(59-1) メーゴオイゴ 高知県 幡多郡大方町(姪甥。一族) ⑥

(59-2) メーゴオエゴ 岩手県 旧南部領(一族) ⑧, 上閉伊郡釜石町(姪子甥子。一族の意) ①

(59-3) メイグオイゴ 岩手県 旧南部領⑧

(59-4) メイゴ 岩手県 旧南部領(一族) ⑧

(59-5) オイゴ 岩手県 旧南部領(一族) ⑧

60. モットー系

(60-1) モットー 鳥取県 (一族) ⑤ 島根県 飯石郡三刀屋町(同族) ⑯ 岡山県 美作・備中北部(同族をカブ・カブウチ・イッケというほか、モットーと称することもある。姓をつけて〇〇モットーと称したり、ナリモットー、ローガイモットーなどということもある。ナリモットーとは癩病患者を出すカブ、ローガイモットーとは肺結核患者を出すカブのこと。

また、そのカブが住んでいる地名をとってタワモットーなどということもある) ⑲, 美作地方(真庭郡の北部では、同族をカブ・カブウチのほかにモットーともいう。苗字を冠して何某モットーというのはカブ・カブウチと全く同じ用法である。しかし中にはモットーはカブよりも範囲が広く、家筋の関係よりも血筋に重点をおくと説くものもある。同じ郡の南端落合町あたりでは、モットーは血筋・系統を意味する語としても使用され、純粹の同族呼称とはいえなくなっている) ⑳

(60-2) モット 鳥取県 (一族) ⑤ 島根県 出雲の八東郡・大原郡・能義郡(本家を同じくする一統。一族。血統。モットーとも) ⑧

61. ユイショ系

(61-1) ユイショ 茨城県 (親戚をいう由緒の音なるべし。また、これをアイダガラともいう。間柄の義なるべし) ③ 長野県 松本市付近(総記⑤), 北安曇郡(血を引いた親類)(総記⑤)

(61-2) ユウショ 山口県 岩国地方(親族・親類) ⑨

62. ユカリ

(62-1) ユカリ 大分県 大分市④, 県南部地方(親族)(総記⑤)

63. ヨシミ

(63-1) ヨシミ 兵庫県 印南郡⑬, 加古郡北部⑳

64. リュー

(64-1) リュー 兵庫県 養父郡(親族) ⑨, 養父郡(総記⑤)

65. ロエケ系

(65-1) ロエケ 富山県 富山市近在③

(65-2) ローゲ 富山県 ⑧

66. イワシナベ系

(66-1) イワシナベ 茨城県 北相馬郡川原代村(遠縁のもの) ⑧, 県南部の諸郡(遠縁のもの)(総記⑤)

(66-2) イワシニタナベ 岩手県 旧南部領(血縁の薄くなった一族) ⑧ 東京都 江戸(鍋を煮た鍋の臭みは洗っても落ちにくいので、縁

を絶ちがたい親類縁者などにいう) ⑩ 新潟県 (遠い親戚) ⑫

67. ウチゴロ

(67-1) ウチゴロ 徳島県 徳島市 (親類仲間) ⑩, 美馬郡 (親類仲間) ⑫

68. カド系

(68-1) カド 東京都 江戸 (門の前。家の前。一門、一族) ⑩

(68-2) カドガヒロイ 鳥根県 石見の那賀郡・邑智郡・邇摩郡・大田市, 出雲の全域, 隠岐 (門が広い。親戚が多い) ⑧

69. ウェーカ系

(69-1) ウェーカ 沖縄本島 ⑧ (総記⑤) ⑫, 本島中南部⑬, 首里 (親類・姻戚) ⑥⑦, 今帰仁村⑩, 中頭郡・首里⑤

(69-2) ウェーッカ 沖縄本島 ⑧

(69-3) ウェーカンチャ 沖縄本島 ⑧, 今帰仁村 (親戚・親戚仲間。親戚同士) ⑩

(69-4) ウェーカヌチャー 沖縄本島 ⑧

(69-5) ウェーカンター 沖縄本島 ⑧

(69-6) ウェーカハロージ 沖縄本島 首里 (一族一門。親類全部) ⑥⑦

(69-7) チカウェーカ 沖縄本島 首里 (近親。チカマガラともいう。) ⑥⑦

(69-8) エーカビー 沖縄本島 今帰仁村 (親戚。親戚の人びと) ⑩

(69-9) ウェーハ 沖縄本島 ⑧

(69-10) ウェーハンカー 沖縄本島 ⑧

(69-11) ウェーハンサー 沖縄本島 ⑧

(69-12) ウェーカ シュン 沖縄本島 首里 (親類づきあいをする) ⑥⑦

70. ウトゥザ系

(70-1) ウトゥザ 先島 石垣島・鳩間島 (親類。身内) ②, 宮古島 (沖縄本島⑬)

(70-2) ウトゥジャ 奄美 (親戚。知己) ⑦ 先島 竹富島 (親類。身内) ②, 石垣島 (沖縄本島⑤)

(70-3) オトザ 先島 宮古島 (兄弟の如く親しくしているものに対していうが, 親戚の意味でも使う。オヤコイツモンをオトザイツモンともいう) ③

(70-4) ウトゥザマリ 先島 波照間島 (広く双系親族を意味する。ウトゥザマリのマリは,

本来「生れ」の意味だから, 兄弟姉妹の子, つまりいとこあたりまでが厳密にいうウトゥザマリの本来の範囲といえるかも知れない。しかし, 実際にはその範囲はもっと広い) ④, 石垣島・鳩間島 (血縁のあるもの。親族) ②, 石垣島 (沖縄本島⑤)

(70-5) ウトゥダー 先島 与那国島 (兄弟姉妹。親類) ②

(70-6) マクウツザ 先島 (母方の身内。外戚。また, 親類の義) ②

71. ハラ

(71-1) ハラ 奄美 沖永良部島 (血縁を引いた同族の全部) (総記⑤) 沖縄本島 (沖縄本島では共同の祖先を持つ男系中心の血縁集団をハラまたはムンチューと呼んでいる所が多い) ⑬, 首里 (方。方面。側。また, 接尾語として, ~の方, ~の側, ~の身内, ~の親類) ⑥

72. ハロージ系

(72-1) ハロージ 奄美 沖永良部島 (総記⑤) 沖縄本島 ⑧

(72-2) ハロジ 奄美 徳之島⑧

(72-3) ハルジ 奄美 (親族。親しい間柄) ⑦, 加計呂麻島 (沖縄本島⑤), 奄美大島 (親類縁者) (総記⑤)

(72-4) オヤハルジ 奄美 奄美大島 (ハルジと大よそ同じ意味。即ち親類縁者のこと) (総記⑤)

(72-5) ウヤファロージ 奄美 喜界島 (ごく近親の者) (総記⑤), 喜界島 (親や親類の意であるが, 極近親の意に用いる) ⑥

(72-6) ミーフアロージ 奄美 喜界島 (縁組によって新しくできた親類。新親類の義) ⑥

(72-7) チョハラウジ 沖縄本島 (一氏族) (総記⑤)

73. パロージ系

(73-1) パロージ 奄美 喜界島⑥ (総記⑤) 沖縄本島 ⑧

(73-2) パラジ 奄美 与論島 (親族・親戚・身内・一族) ⑩

(73-3) バルジ 奄美 与論島 (親族・親戚・身内・一族) ⑩

(73-4) プローチ 沖縄本島 今帰仁村⑩

74. フィチ系

- (74-1) フィチ 沖縄本島 首里 (㊦縁故。㊦親戚関係。㊦助け。援助。) ⑥⑦
 (74-2) フィチハロージ 沖縄本島 首里(親類縁者。遠い親戚までも含めた親族集団) ⑥⑪

75. マガラ系

- (75-1) マガラ 沖縄本島 ⑧, 首里 (間柄。血縁関係。また、血縁関係のあるもの。親類) ⑥⑦
 (75-2) チカマカラ 沖縄本島 首里 (近間柄。近親。近い親戚) ⑥⑦
 (75-3) トゥーマカラ 沖縄本島 首里 (遠い親戚。遠戚。) ⑥⑦

76. ムンチュー

- (76-1) ムンチュー 沖縄本島 ⑧, (門中。共同の祖先をもつ男系中心の血縁集団のこと。ハラともいう) ⑭, 首里 (一族。一門) ⑥⑦, 今帰仁村 (一門。一族) ⑮ 先島 竹富島 (親類。親戚。門中の義) ②

77. カマエ (カマー)

- (77-1) カマエ (カマー) 山形県 山形市 岩波・同小立・西村郡河北町谷地 (同族。カマーとも。斎藤カマエなどと使う) ㊦

78. ケイトー

- (78-1) ケイトー 島根県 那賀郡旭町 (同族。同じ同族呼称のイッパよりも上品な語とされている。長生きのケイトーというように、血筋・血統・家筋の意味でも使う) ⑨ 愛媛県 宇和地方 (南宇和郡でよく用いられる同族呼称。西海町船越や一本松村広見では、イットーもしくはイチマキと全く同じだというが、内海村柏ではむしろ血統・血筋を指していることが多い。すなわちカッタイ (癩病) や犬神の筋をケイトーというわけで、その場合肺病ケイトーを肺ケイ、中風ケイトウを中風ケイと略することもある) ⑩

79. その他

- (79-1) アイヤケ 大阪府 泉州地方の山村 (総記⑤)
 (79-2) アダチ 岡山県 美作地方 (同族) ⑳

- (79-3) アラケ 香川県 高見島 (親類。身内) (総記⑤)
 (79-4) イエツキ 三重県 北牟婁郡須賀利村 (親の代からの親戚。姻戚に対す) ⑩
 (79-5) イキウチ 大分県 大分市④
 (79-6) イセキ 神奈川県 三浦郡①①
 (79-7) イッキ 福井県 福井市・足羽郡・吉田郡・坂井郡・大野郡・今立郡・丹生郡・南条郡・敦賀郡・大飯郡 (親類。<一家>の転訛か) ⑪
 (79-8) イッパ 島根県 八束郡玉湯町 (同族。藤原イッパなどと使う)㊦, 西石見地方(那賀郡旭町では、同族をイッパという。益田市波田では、イットー・トーよりも、むしろこのイッパをよく使う。声のいいイッパなどとも使う) ⑨
 (79-9) インビチ 沖縄本島 首里 (姻戚) ⑥⑦
 (79-10) ウジィ 先島 八重山群島 (氏。血族を表すものにして、名の頭文字を以てこれを表す) ②
 (79-11) ウジノナカ 茨城県 (親類は一般にシルルイ・シンセキといい、マケ・イチマケ・ナカマ・ウジノナカ・ヒッパリなどともいう) ⑩
 (79-12) ウチィザビイトウ 先島 八重山群島 (親類。兄弟姉妹) ②
 (79-13) ウチッコ 茨城県 猿島郡 (一家近親のこと) ②
 (79-14) ウチドー 茨城県 行方郡②
 (79-15) ウチマ 徳島県 ⑪
 (79-16) ウチマー 奄美 喜界島 (一統。一血族としての) ⑥
 (79-17) ウツラ 長野県 下水内郡 (親属) ㉔
 (79-18) ウヘー 沖縄本島 今帰仁村⑮
 (79-19) ウンパダン 沖縄本島 首里 (御親類。御親戚。ウェーカの敬語) ⑥⑦
 (79-20) エウエーオチ 島根県 隠岐郡 (㊦家の内。㊦親戚) ⑧
 (79-21) エノウヂ 山形県 西置賜郡長井町・白鷹村・最上郡金山町・飽海郡遊佐町 (親類。同志) ⑬
 (79-22) エノモン 島根県 出雲の八束郡・仁多郡・能義郡 (一族) ⑧
 (79-23) エンコ 鳥取県 (縁つづき) ⑤
 (79-24) エンコイチゾク 大分県 国東半島

(姻戚) ⑨

- (79-25) エンサキ 岡山県 美作地方 (縁先の意で、姻戚をいう) ②⑨
- (79-26) エンセキ 愛媛県 宇和地方 (姻戚) ⑩
- (79-27) エンツズキ 宮城県 仙台市⑩
- (79-28) エンビキ 鳥取県 (縁続き) ⑤
- (79-29) エンビキツテ 長崎県 対馬南部地方 (縁引伝て。親類及び縁故者) ⑤
- (79-30) エンペン 東京都 東京市①
- (79-31) エンヤ 鳥取県 ⑤
- (79-32) エンヤイ 大分県 北海部郡④
- (79-33) オバ 山口県 大島東部⑩
- (79-34) オモヤインキョ 三重県 飯南郡森村 (同族) ②⑨
- (79-35) オモヤシntax 和歌山県 日高郡印南町 (同族) ⑩
- (79-36) オヤトコ 福井県 三方郡 (親類。嫁の里をいう) (総記⑤)
- (79-37) オヨビ 福島県 南会津郡田島町 (遠い親類) ②⑨
- (79-38) カイエンザキ 広島県 山県郡中野村 (姻戚のまた姻戚) ⑩
- (79-39) カッピチ 沖縄本島 首里⑥⑦
- (79-40) カブタ 島根県 出雲の簸川郡 (○本家と同じくする血統。一族), 石見の鹿足郡・美濃郡・邑智郡・邇摩郡・大田市, 出雲・隠岐 (○株。切株), 石見の益田市 (○財産。資産) ⑧
- (79-41) キンドルコ 神奈川県 横浜市②
- (79-42) クイアイ 岡山県 美作地方 (姻戚) ②
- (79-43) ケヤク 青森県 三戸郡五戸町 (親類。知己。仲間。友人。商店では、常客を親しみ敬い、「ケヤクサマ、ケヤクサマ、よくお出でになった」などという) ⑩
- (79-44) ケンゾク 鳥取県 ⑤
- (79-45) コーレービ (-) 沖縄本島 ⑧
- (79-46) コイナカ 兵庫県 加古郡北部地方 (濃い親類関係) ②⑨
- (79-47) コイヒト 神奈川県 ((濃い人) 血縁者) ③
- (79-48) ジミョー 千葉県 君津郡龜山村 (地類とも同家ともいう。土地の人の感覚では、永久の親類ともいうべき親しさをもっている) (総記⑤)
- (79-49) シルケガカカル 徳島県 (疎遠な

親戚) ⑫

- (79-50) シン 東京都 江戸 (肉親。親族「シンは泣き寄り, 他人は食い寄り」) ⑩
- (79-51) シンギサキ 愛媛県 大三島北部 (縁類。親類) ①
- (79-52) シンヌイ 岩手県 旧南部領⑧
- (79-53) シンネ 岩手県 旧南部領⑧
- (79-54) シンミ 東京都 東京市 (○肉親。血縁。○親切に相談に乗り, 又は世話をすること) ①
- (79-55) シンリシイ 宮崎県 西臼杵郡高千穂町 (親類の人) ⑥
- (79-56) シンリョー 岡山県 児島地方②⑨
- (79-57) ズイ 高知県 幡多郡大方町⑥
- (79-58) スーキ・ソン 岡山県 美作地方 (美作には、スーキとソンという同族呼称がある。「頭のええスーキじゃ」といえば「頭の良いカブである」という意味であり、「ちからソンじゃ」といえば、「力持ちのカブである」ということになる) ②⑨
- (79-59) ソーデンツァ 奄美 喜界島 (沖縄本島) ⑤
- (79-60) ソーレービ 沖縄本島 ⑧
- (79-61) チー 奈良県 (血縁。血) ⑩
- (79-62) チイタニ 奄美 与論島 (血筋のつながった親族) ⑩
- (79-63) チガコイイ 山口県 阿武郡福栄村 (近親。肉親) ⑥
- (79-64) チカタ 山口県 見島 (血方。おじ・おば, いとこの続きだが, 姻戚は含まぬという) (総記⑤)
- (79-65) チチャウンパダン 沖縄本島 首里 (御近親。近い御親戚。ウンパダンは親戚の敬語) ⑥⑦
- (79-66) チノキレ 長崎県 五島⑩
- (79-67) チュタルキ 沖縄本島 首里 (一族。一門。チュタルカともいう) ⑥⑦
- (79-68) ツケ 島根県 石見の大田市・出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市・大原郡・仁多郡・能義郡・隠岐 (親戚の関係。「あれと俺とは従兄弟ツケだ」「親類ツケ」) ⑧
- (79-69) ツヅキアイ 鳥取県 (縁続き) ⑤
- (79-70) ツルク 愛媛県 大三島北部 (縁者) ①
- (79-71) ツルハリ 群馬県 勢多郡横野村⑦
- (79-72) トーオヤ 鳥取県 (縁続き) ⑤
- (79-73) ナマグサナベ 東京都 江戸 (遠い

- 親族。わずかに一族の匂いがあるの意) ⑩
 (79-74) バッケ 山口県 阿武郡嘉年村 (一門関係をいう) (総記⑤)
 (79-75) ブット (一) 岐阜県 飛騨地方(系統。一族。血統。特に一族の性癖・特徴等についていうことが多い。「やっぱし、あのブットーは頭がええ」) ⑨
 (79-76) ブルイ 島根県 石見の邑智郡・大田市・出雲の大原郡・仁多郡・隠岐 (一族) ⑧
 (79-77) ベッケ 島根県 隠岐 (親戚。分家) ⑧
 (79-78) ベッケハッケ 青森県 弘前市 (親類一族) ⑭
 (79-79) マヘ 東京都 伊豆大島 (一統。親族。系統。一般にいうイチマキのこと) ①
 (79-80) マタエンジャ 鳥取県 (縁続き) ⑤
 (79-81) マチデ 奄美 沖永良部島 (総記⑤)
 (79-82) ママーリピッ 先島 宮古島 (縁者) ③
 (79-83) ミゴイヒト 香川県 三豊郡五郷村 (血筋の近い人) ⑫
 (79-84) ミズイロ 静岡県 遠州地方 (一統。血統) ⑫
 (79-85) ミノハンジ 秋田県 平鹿郡①
 (79-86) ミョー 京都府 北桑田郡 (同族) (総記⑤)
 (79-87) ミヨテ 新潟県 佐渡⑩
 (79-88) ミヨリ 奈良県 (身内。親戚。縁者) ⑬
 (79-89) ムトウニンジュ 先島 宮古島 (沖

- 縄のハラに相当する概念をもつ血縁集団のこと) ⑭
 (79-90) モッカ 大阪府 和泉地方 (同族) ⑧
 (79-91) モツレ 島根県 石見の邑智郡・邇摩郡・出雲の大原郡・仁多郡 (⊖一族。親類), 石見の大田市・出雲の仁多郡・能義郡 (⊖近所の人, 近所) ⑧
 (79-92) モロヤ 山形県 内陸地方 (ごく親しい姻戚) ⑰
 (79-93) ヤマニンジュ 先島 八重山群島(沖縄のハラに相当する概念をもつ血縁集団のこと) ⑭
 (79-94) ユイチョー 長野県 松本市⑭
 (79-95) ユイドーナカ 茨城県 県北部地方 (総記⑤)
 (79-96) ヨリアイツケ 岡山県 真庭郡川上村 (同族) ⑳
 (79-97) ヨリキ 奈良県 添上郡月ヶ瀬村 (同族) (総記⑤)
 (79-98) ワガエモン 島根県 出雲の八束郡・大原郡 (一族) ⑧
 (79-99) ワカサレ 群馬県 安中市 (同一の氏族から分かれた一派。支族) ⑧
 (79-100) ワカレ 静岡県 遠州地方 (一族。姓を分けた同族。一門) ⑫
 (79-101) ワノウチ 島根県 出雲の出雲市・仁多郡・能義郡 (⊖親類), 出雲の能義郡 (⊖部落。地下), 隠岐 (⊖仲間) ⑧
 (79-102) ンチャンティーツイ 沖縄本島 首里 (一族一門。同族。「御神一つ」の意) ⑥⑦

第2章 本家・分家など

同族を構成する家として本家・分家，大本家・孫分家などがある。このうち分家がカードも方言量も最も多く，次いで本家。大本家と孫分家は，カードも方言量も極端に少ない。

第1節 本家

0. 語形総覧

まず本家を意味すると記述されている方言のカードをすべて抜き出し，語形によってまとめてみると，次のようになる。

1. オモヤ・オモエ系 (1)オモヤ (2)オモヤサン (3)オマヤ (4)オモエ (5)オモ
2. オーヤ (1)オーヤ
3. ホンケ・ホンカ系 (1)ホンケ (2)フンケ (3)ホンカ (4)ホンイエ (5)ホンエ (6)ホンヤ
4. ホンタク系 (1)ホンタク (2)ホンタケ
5. モトイエ・モトヤ系 (1)モトイエ (2)モトエ (3)モトイ (4)モトウチ (5)モトヤ (6)ムートゥヤー (7)ムトゥーヂ (8)ムトゥチャー
6. イエモト系 (1)イエモト (2)ヤーモト (3)ヤームトゥ
7. モトドコロ系 (1)モトドコロ (2)ムートウドククル
8. オーヤケ系 (1)オーヤケ (2)オヤケ (3)オヤゲ
9. ショーヤ系 (1)ショーヤ (2)ショヤ (3)ソーヤ
10. オヤネ・イヤネ系 (1)オヤネ (2)オヤエ (3)オヤ (4)イヤネ (5)イヤノエ (6)イヤシ (7)イヤ
11. オマエ系 (1)オマエ (2)オーマイ (3)オマイ (4)オメー (5)オミヤ
12. オイエ系 (1)オイエ (2)オエー (3)オエ (4)オイ (5)オイ(ー)ノウチ (6)オーエー (7)オーエ
13. オモテ (1)オモテ
14. オデー系 (1)オデー (2)オーデー
15. フルエ (1)フルエ
16. オッケー系 (1)オッケー (2)オッケ
17. アラケ (1)アラケ
18. トーजू系 (1)トーजू (2)トージュ (3)トジュ (4)トージ (5)ドジュ
19. チカタ (1)チカタ
20. その他一つの文献だけにみえる語 (1)アルワ (2)イチモリ (3)ウウヤ (4)ウヤムト (5)オカタ (6)オオッキ (7)オッキノエ (8)オヤカタ (9)オヤカマド (10)オリイエ (11)オンケ (12)カミ (13)コヲモ (14)ショーマ (15)ソーケ (16)ナケー (17)ボーエ (18)ホンキョ (19)フブヤー (20)ブヤー
21. 本家雑 (1)ウフヤー (2)ウフドゥンチ (3)タノマレホンケ (4)タノミホンケ (5)ナカムートゥ (6)ナゴオヤ

以下，()の中に出典記載の意味用法を記していくが，出典において〈本家〉という標準語訳しか与えられていないものは，いちいち(本家。)と書くのを省略する。

1. オモヤ・オモエ系

(1-1) オモヤ 東京都 江戸^{①⑥} 新潟県 岩船郡・頸城郡^{④⑧}，岩船郡下川郷^{②⑨}，東蒲原郡^{②③}，同郡津川付近^{②⑨}，北蒲原郡西山・長浦・水原村^{④④}，三島郡出雲崎町^{④⑦}，上越市^{④⑥} 富山県 ⑦，(分家に対する本家。母家。主家) ⑧，砺波地方^⑥，射水郡榑田村^② 石川県 ②②，全県域^②，江沼郡^④，羽咋郡志雄町^{②⑨}，石川郡鳥越村^{①⑨}，小松市新九地域^{①⑧} 福井県 真名川流域^{②③}，若狭地方^⑦，大飯郡高浜町^{②⑨} 岐阜県 ③，飛騨地方^{①⑨}，揖斐郡徳山村^{②⑩} 三重県 伊賀地方^{①⑦}，志摩地方^{①⑧}，鳥羽市相差^{②⑨}，尾鷲市(本家。家主) ⑫ 和歌山県 ⑦ 日高郡上山路村^{①⑥} 滋賀県 ⑧ 上方・近畿地方 ①③，近世上方^② 京都府 京都市^{⑧⑪⑫} 大阪府 大阪市(本家。主家) ⑦ 兵庫県 淡路島^{①⑥}，印南郡^{①③}，明石郡伊川谷町^⑫ 鳥取県 ⑤ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邑智郡(○本家)，出雲の全域(○母屋) ⑧，西石見地方^{④⑨}，

邑智郡市山村⑤、隠岐⑫ 広島県 高田郡⑨
香川県 瀬戸内海の粟島・広島・小豆島・屋島
(中国地方②)、小豆島⑨ 愛媛県 瀬戸内海の
青島・中島・大島・弓削島(中国地方②)、周桑
郡庄内村⑪、温泉郡神和村⑤、松山市③、宇和
地方(ホンケとオモヤの2語が併用されている。
西海町船越では借家人が家主をオモヤという。
また、この地方では各部落にオモヤという屋号
の家がある。いうまでもなく部落一の旧家であ
り、イットーの総本家でもある)⑩ 徳島県
(本家、本宅)⑫、(本家。母家。家主)⑪、三
好郡東部地方(ホンケを多く使う。オモヤは稀)
⑭、美馬郡(分家に対する本家。屋敷内の他の
建物に対する母家。借家人より家主を)② 高
知県 (本家。母屋)⑧、長岡郡中部地方⑫、
幡多郡大方町⑥、宿毛市⑯ 福岡県 筑豊炭坑
地方⑨ 長崎県 壱岐(本家・母屋)①、西彼
杵郡樺島⑭ 熊本県 阿蘇郡・天草郡⑰⑱、天
草郡⑮ 大分県 国東半島⑯⑲、大野郡今市村
(本家。母屋。本家)⑤ 宮崎県 東臼杵郡門川
村⑨

(1-2) オモヤサン 新潟県 頸城地方(本
家。名主など旧家のこと)⑪

(1-3) オマヤ 新潟県 頸城地方⑦

(1-4) オモエ 島根県 出雲の簸川郡⑧

(1-5) オモ 香川県 伊吹島(中国地方②)
⑯、三豊郡高瀬町⑲ 徳島県 (本家。主家。
主)⑪、三好郡祖谷地方④⑲

2. オーヤ

(2-1) オーヤ 青森県 南部地方⑮、東津
軽郡蟹田町・北津軽郡板柳町⑯ 秋田県 ⑦
岩手県 旧南部領⑧、二戸郡安代町・岩手郡葛
巻町⑯、九戸郡④、紫波郡長岡村⑩、気仙郡⑨、
宮古市⑪ 山形県 西置賜郡小国町⑬ 山梨県
⑫、北巨摩郡長坂町・南都留郡道志村・都留市
⑯ 長野県 上伊那郡高遠町⑯ 新潟県 佐渡
郡⑳⑳⑳ 同郡外海府地方㉘ 刈羽郡鶴川村㉙
静岡県 安倍郡⑤ 岐阜県 飛騨地方⑬ 鳥取
県 ⑤ 愛媛県 宇和地方⑩

3. ホンケ・ホンカ系

(3-1) ホンケ 青森県 東津軽郡三厩村龍
飛・西津軽郡深浦町⑯ 秋田県 ⑦、大館市二
井田・北秋田郡阿仁町・上小阿仁村・平鹿郡十
文字町⑯ 岩手県 旧南部領・旧伊達領⑧、宮
古市⑪、江刺市愛宕⑯ 宮城県 仙台市⑳、柴

田郡大河原町⑯ 山形県 東田川郡新堀村⑪、
西村山郡河北町谷地⑯ 福島県 西白河郡白河
町⑬ 栃木県 ㉙、安蘇郡田沼町⑯ 群馬県
館林市⑯ 埼玉県 羽生市・比企郡小川町⑯
千葉県 海上郡高神村⑰、成田市・長生郡一宮
町⑯ 新潟県 三島郡与板町⑯ 石川県 ㉙
福井県 真名川流域㉚ 三重県 鳥羽市国崎⑯
上方・近畿地方 上方および近世上方(分家・
別家に対する本家)①② 大阪府 大阪市(根
本の家筋。宗家。おもや。分家の村)⑦ 島根
県 八束郡玉湯町・宍道町・簸川郡斐川町・大
社町・飯石郡三刀屋町・隠岐郡西の島町⑯ 岡
山県 美作地方㉚ 広島県 安芸郡坂村② 山
口県 阿武郡川上村⑯ 香川県 三豊郡高瀬町
⑯ 愛媛県 新居郡⑨、宇和地方⑩ 徳島県
三好郡東部地方⑭、同郡東祖谷山村・西祖谷山
村⑯ 高知県 宿毛市⑯ 福岡県 三井郡(上
層にてホンケといい、下層にてモトイエという)
⑯ 佐賀県 藤津郡久間村⑥ 熊本県 阿蘇
郡・玉名郡・熊本市・宇土郡・上益城郡・球磨
郡・天草郡⑳ 大分県 東国東郡国東町⑯

(3-2) フンケ 奄美 ⑦

(3-3) ホンカ 山形県 山形市岩波・同小
立⑯ 長崎県 五島⑲

(3-4) ホンイエ 熊本県 上益城郡白糸村
(総記⑤)

(3-5) ホンエ 熊本県 全県域⑳、天草郡
⑮

(3-6) ホンヤ 福島県 信夫郡⑪ 千葉県
山武郡⑪ 長野県 佐久地方(母屋、本家)⑧
静岡県 遠州地方(本家。母屋)⑫、磐田郡水
窪町⑫、掛川市・周智郡春野町気多⑯ 愛知県
三河地方㉚ 岐阜県 恵那地方⑬、加茂郡黒川
村⑲、山県郡⑬⑲、海津郡③、同郡城山村④、
揖斐郡徳山村⑬、郡上郡⑬ 三重県 志摩崎島
⑪、鳥羽市相差⑯、北牟婁郡尾鷲町⑫ 和歌山
県 東牟婁郡新宮地方⑤ 奈良県 吉野郡下北
山村⑧ 兵庫県 美方郡温泉町⑬ 鳥取県
⑤、岩美郡岩井町⑥、気高郡大和村⑦ 岡山県
美作地方㉚ 愛媛県 今治市・上浮穴郡久万町
(本家。母屋)⑧ 佐賀県 唐津地方⑤⑧ 熊本
県 阿蘇郡⑳ 大分県 大分郡④

4. ホンタク系

(4-1) ホンタク 福島県 西白河郡白河町
⑬ 茨城県 北茨城市⑯、那珂郡大宮町⑨ 栃
木県 ㉙、那須郡黒羽町⑯ 千葉県 安房郡千

倉町平館^⑩ 大阪府 大阪市 (本家。別宅に対して常に居住する家) ^⑦ 佐賀県 藤津郡久間村^⑥ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・熊本市・上益城郡・八代郡・葦北郡^⑳ 大分県 大分郡・速見郡・大分市^④, 大野郡今市村^⑤

(4-2) ホンタケ 宮崎県 児湯郡西米良村 (総記^⑤)

5. モトイエ・モトヤ系

(5-1) モトイエ 東京都 八丈島 (総記^⑤) 福岡県 三井郡 (上層にてホンケ, 下層にてモトイエという) ^⑩ 熊本県 阿蘇郡・葦北郡^⑳
(5-2) モトエ 鳥取県 ^⑤ 長崎県 島原半島^⑬ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・玉名郡・飽託郡・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡^㉑, 天草郡^{③⑮}, 玉名郡 (総記^⑤), 同郡南関町^⑭ 鹿児島県 肝属郡百引村^⑭

(5-3) モトイ 熊本県 球磨郡^㉑

(5-4) モトウチ 東京都 八丈島 (総記^⑤)

(5-5) モトヤ 三重県 志摩地方^⑮, 鳥羽市相差・同国崎^㉒ 鳥取県 ^⑤ 岡山県 瀬戸内海の小飛島 (総記^⑤) 宮崎県 西臼杵郡高千穂町^⑥ 先島 池間島 (総記^⑤)

(5-6) ムトウチャー 沖縄本島 首里^{⑥⑦}

(5-7) ムトージ 沖縄本島 今帰仁村 (本家。元祖) ^⑩

(5-8) ムトゥーチャー 沖縄本島 今帰仁村^⑩

6. イエモト系

(6-1) イエモト 鳥取県 ^⑤ 大分県 (総記^⑤), 大分郡^④

(6-2) ヤーモト 先島 宮古島^③

(6-3) ヤームトゥ 沖縄本島 ^⑭ 先島 八重山群島 (本家。宗家) ^②

7. モトドコロ系

(7-1) モトドコロ 沖縄本島・先島 (総記^⑤)

(7-2) ムトゥドゥクル 沖縄本島 首里 (本家。大本である家筋。宗家) ^{⑥⑦}

8. オーヤケ系

(8-1) オーヤケ 岐阜県 飛騨地方 (本家。切妻合掌造りの建物) ^⑰

(8-2) オヤケ 秋田県 男鹿地方^① 新潟県 中魚沼郡中部地方^⑪

(8-3) オヤゲ 秋田県 山本郡^① 山形県 西置賜郡小国町 (本家。交際の広いこと。また、その家) ^⑬

9. ショーヤ系

(9-1) ショーヤ 岩手県 旧伊達領^⑧, 気仙郡^⑨, 江刺市岩谷堂^㉓ 宮城県 伊具郡 (総記^⑤) 長野県 東筑摩郡^{⑮⑱}, 上田市付近^⑦, 佐久地方^{⑪⑲}, 南佐久郡^{⑬⑳}, 同郡白田町三反田^㉒

(9-2) ショヤ 山形県 東置賜郡上郷村^⑬

(9-3) ソーヤ 岩手県 気仙郡^⑨

10. オヤネ・イヤネ系

(10-1) オヤネ 兵庫県 美方郡温泉町^⑭

(10-2) オヤエ 新潟県 岩船郡北部 (総記^⑤)

(10-3) オヤ 秋田県 由利郡^① 岩手県 旧南部領^⑧, 胆沢郡^②

(10-4) イヤネ 北海道 内陸部^⑦ 山形県 庄内地方^{⑬⑮} (総記^⑤)

(10-5) イヤノエ 山形県 庄内地方^{⑦⑬}, 飽海郡遊佐町^⑬

(10-6) イヤシ 山形県 庄内地方^⑬

(10-7) イヤ 山形県 庄内地方^{⑦⑧⑬} (総記^⑤)

11. オマエ系

(11-1) オマエ 北海道 内陸部 (ホンケよりも親しみのある語) ^⑦ 茨城県 県中部地方^③ (総記^⑤), 北茨城市^㉔ 栃木県 日光市・大田原市 (本家。本宅) ^⑳ 新潟県 中魚沼郡 (総記^⑤)

(11-2) オーマイ 福島県 中通り地方 (東北地方^①, 総記^⑤)

(11-3) オマイ 茨城県 稲敷郡・新治郡・多賀郡・西茨城郡・真壁郡・那珂郡^②

(11-4) オマー 宮城県 角田市を中心とする県南地方^㉕, 伊具郡 (総記^⑤) 茨城県 北茨城市^㉔ 栃木県 塩谷郡泉村^⑬ 埼玉県 比企郡小川町^㉖ 新潟県 ^③, 南魚沼郡六日町^⑮ 中魚沼郡^①, 三島郡与板町^㉗

(11-5) オミヤ 広島県 瀬戸内海の佐木島 (中国地方^②)

12. オイエ系

- (12-1) オイエ 岐阜県 飛騨地方^⑨, 山県郡梅原村^⑪
 (12-2) オエー 長野県 上伊那郡^⑩, 京筑摩郡(本家。入口の室)^⑳
 (12-3) オエ 岐阜県 飛騨地方(本家。居室。座敷)^⑨ 兵庫県 佐用郡^⑳
 (12-4) オイ 青森県 八戸市^⑬
 (12-5) オイ(-)ノウチ 長野県 長野市及び上水内郡^⑬ 新潟県 頸城地方^⑪
 (12-6) オーエー 東京都 三宅島(総記^⑤)
 (12-7) オーエ 岐阜県 飛騨地方^⑨

13. オモテ

- (13-1) オモテ 茨城県 北相馬郡川原代村^⑦, 行方郡麻生町^⑩^㉑ 埼玉県 北葛飾郡杉戸町^㉒ 千葉県 海上郡高神村^⑰ 神奈川 ③ 新潟県 南魚沼郡六日町^{④⑧} 兵庫県 揖保郡河内村^⑪ 岡山県 ⑳

14. オデー系

- (14-1) オデー 長野県 北安曇郡(総記^⑪)
 (14-2) オーデ 長野県 北安曇郡(総記^⑪)

15. フルエ

- (15-1) フルエ 熊本県 上益城郡^⑰^⑳

16. オッケー系

- (16-1) オッケー 岩手県 旧南部領^⑧, 九戸郡^④, 二戸郡安代町^㉓
 (16-2) オッケ 秋田県 北秋田郡(本家。大家)^①, 鹿角郡(本家。大家)^② 岩手県 気仙郡^⑨

17. アラケ

- (17-1) アラケ 宮崎県 ③, 霧島山北麓^③ 鹿児島県 肝属地方(総記^⑤)

18. トージュ系

- (18-1) トージュ 群馬県 利根郡^⑫, 利根郡・吾妻郡(総記^⑤)
 (18-2) トージュ 福島県 浜通り地方^⑩(総記^⑤)
 (18-3) トジュ 宮崎県 霧島山北麓^③ 鹿児島県 ⑬, 嚙嚙郡^⑬, 肝属郡地方(総記^⑤)
 (18-4) トージ 福島県 相馬郡中村町^㉔,

浜通り地方(総記^⑤)

- (18-5) ドジュ 鹿児島県 嚙嚙郡^⑬

19. チカタ

- (19-1) チカタ 群馬県 利根郡^⑫(総記^⑤)

20. その他一つの文献だけにみえる語

- (20-1) アルワ 長崎県 彼杵地方(総記^⑤)
 (20-2) イチモリ 岩手県 岩手郡雫石町(総記^⑤)
 (20-3) ウウヤ 新潟県 佐渡^⑩
 (20-4) ウヤムト 奄美 徳之島(本家。親許)^⑧
 (20-5) オカタ 大分県 国東半島^⑥
 (20-6) オオッキ 岩手県 気仙郡(本家。大きい。オッキーともいう)^⑨
 (20-7) オッキノエ 秋田県 鹿角郡(本家。大家)^②
 (20-8) オヤカタ 福井県 大飯郡高浜町鎌倉^㉕
 (20-9) オヤカマド 岩手県 岩手郡葛巻町^㉖
 (20-10) オリイエ 岐阜県 山県郡梅原村^⑪
 (20-11) オンケ 三重県 伊賀地方^⑰
 (20-12) カミ 千葉県 長生郡一宮町^㉗
 (20-13) コヲモ 高知県(総記^④)
 (20-14) ショーマ 長野県 小県郡^⑭
 (20-15) ソーケ 秋田県 ⑦
 (20-16) ナケー 神奈川県(本家。旧村の大本家。旧村の名主の家の通称)^③
 (20-17) ボーエ 東京都 八丈島(総記^⑤)
 (20-18) ホンキョ 島根県 石見の邑智郡・邇摩郡・江津市^⑧
 (20-19) フプヤー 沖縄本島 今帰仁村(本家。大きい家)^⑬
 (20-20) プヤー 沖縄本島 今帰仁村(本家。大きい家)^⑬
21. 本家雑
- (21-1) ウフヤー 沖縄本島 首里(平民の本家)^⑥^⑦
 (21-2) ウフドゥンチ 沖縄本島 首里(お屋敷。他人の家に対する敬称。本家)^⑥
 (21-3) タノマレホンケ 秋田県(よそから新たに入った家が土地の有力な家に頼んで本家になってもらうこと)^⑦
 (21-4) タノミホンケ 秋田県 大館市二井

田・北秋田郡上小阿仁村（タノマレホンケと同じ。タノミベツケに対していう）㊦
 (21-5) ナカムートゥ 沖縄本島（中間の本家）㊩, 首里（支流の本家）㊪㊫

(21-6) ナゴオヤ 大分県 久珠郡（奉公人分家をナゴイエというのに対して、その本家をナゴオヤという）(総記㊬)

第2節 分家

0. 語形総覧

1. シンヤ系 (1)シンヤ (2)シンカ (3)スンカ (4)シンエ
2. シンタク系 (1)シンタク (2)スタグ (3)シンタクイエ (4)シンタクヤ
3. アタラシヤ系 (1)アタラシヤ (2)アダラスヤ (3)アララシヤ (4)アタシヤ
4. アライエ・アライ系 (1)アライエ (2)アラウエ (3)アライ (4)アラエ (5)アラエサマ (6)アライベ (7)アラエベ (8)アラエベサ (9)アラベ (10)アラウチ (11)アラヤ (12)アラヤシキ
5. ニーヤ系 (1)ニーヤ (2)ニヤ (3)ニーナヤ (4)ニーエ (5)ニンエ
6. デイエ系 (1)デイエ (2)デーイエ (3)デー (4)デイ (5)デ (6)デイベ (7)デーベ (8)デンベ (9)デンメ (10)テンメ (11)デンミ (12)デンエ (13)デイウエ (14)デウエ (15)デヤ
7. ブンケ系 (1)ブンケ (2)ブンカ (3)ブンヤ
8. ベツケ系 (1)ベツケ (2)ベツカ
9. ワカレ・ワカレヤ系 (1)ワカレ (2)ワカリ (3)ワカレエ (4)ワカリエ (5)ワカレヤ (6)ワカリヤ (7)ワカリッヤ (8)ワカーヤ (9)イエワカレ (10)ヤーワカリ (11)ヤーバカリ (12)ヤーワカヤー (13)ヤーワハイ (14)ヨワカレ (15)ワカレサキ (16)ワカレケン (17)ワケヤ (18)ジワカレ
10. ワカサレ系 (1)ワカサレ (2)ワガサレ (3)ワカサリ (4)ワカサエ (5)イエワカサレ (6)カドワカサレ (7)ジワカサレ
11. イエモチ系 (1)イエモチ (2)イエモチ (3)イーモチ (4)エーモチ (5)エイモチ (6)イモチ (7)エモチ (8)エモチ (9)イモチ (10)イモツ (11)エモツ (12)エンモチ (13)インモチ (14)エンモチ (15)イモツエ (16)エモツチェ (17)イイモチヤ (18)エモチエ (19)イモチエ (20)エモツエ (21)エモツチャ (22)エモチツコ (23)エーモチブンケ (24)エーモチヤ (25)イエモチヤ (26)エモツヤ (27)エノモチ (28)ヨモツチェ (29)ヨモチエ (30)ヨモチヤ (31)ヨモチ
12. インキョ系 (1)インキョ (2)エンキョ (3)インキョヤ (4)エンキョヤ (5)インキヤ (6)インキュー (7)オヤインキョ
13. カマド系 (1)カマド (2)カマンドナリ (3)カマンドコ (4)カマドコ (5)カモド
14. アゼチ系 (1)アゼチ (2)アジチ (3)アジチ (4)アズチ (5)アゲチ
15. バツケ系 (1)バツケ (2)バツカ
16. ジナンケ (1)ジナンケ
17. オッサマ系 (1)オッサマ (2)オッサン (3)オッチャン (4)オッサントコ (5)オッサンツ
18. オジイエ・オバイエ系 (1)オジイエ (2)オジウエ (3)オジイウエ (4)オジエウエ (5)オチベ (6)オバイエ (7)オバイウエ (8)オバエウエ
19. ヘヤ系 (1)ヘヤ (2)ヒヤ
20. セヤモチ系 (1)セヤモチ (2)セヤモツ (3)シェアモツ (4)ヒヤモチ
21. ツボネ系 (1)ツボネ (2)ツボレ
22. エ・エコ系 (1)エ (2)エコ (3)エッコ (4)イッコ
23. ショタイデ系 (1)ショタイデ (2)ショタイデー (3)ショタイヤ
24. イナヤ (1)イナヤ
25. インタク (1)インタク
26. デミセ (1)デミセ
27. ブンチ (1)ブンチ
28. ヤータチャー (1)ヤータチャー
29. ユダツイ (1)ユダツイ
30. その他一つの文献だけにみえる語 (1)アタセ (2)アトシヤ (3)イエモト (4)イチブン (5)イッケ (6)カブウチ (7)キョジャヤ (8)ケダスケ (9)コカタ (10)コヤ

ケ (11)シタ (12)ジャ (13)ショーケ (14)ジ
ワケ (15)シワナ (16)シンカド (17)シダ
チ (18)シントロ (19)シンチ (20)シルイ
(21)タモン (22)ノッケ (23)ブンキョ (24)ブ
ンチ (25)ベッタク (26)ミーヤー (27)ヤド
バエ (28)ヤドバイリ (29)コイエ (30)ヨン
ナカ (31)ワカギ (32)ワケダシ

31. 分家雑 (1)アイカマド (2)アイベッケ
(3)キョーデーバック (4)キョーグイヤ
(5)ケライカマド (6)ヤシナイベッケ (7)
カロクベッケ (8)ヤローカマド (9)エモ
チ (10)ソトエモチ (11)ヤマゴロエーモ
チ・ヤマガラエーモチ (12)ニワエモゾ
(13)ジューゴ (14)ガイドコロワカレ (15)ナ
シロイアライ (16)レンアジチ (17)ベッケ
(18)オジカマド (19)若インキュー (20)サン
キョ (21)シキョヤ (22)ズブンダデ (23)シ
ダシカマド (24)グッシャアライ (25)モツ
チャイジョタイ (26)アタク・アニキヨ
ンナカ (27)メンタク・メロシタク (28)
イチバック・ニバック (29)インキョア
ライ <関連語>-(1)イエーシテデル (2)
エベシテデル (3)カブダテ (4)カマドナ
リ (5)カマドナリヲ出ス (6)カマドモツ
(7)カマドタテル (8)カマドニナル (9)カ
マド(ヲ)ワケル (10)カマドヲ分ツ (11)コ
エル (12)シノケル (13)シワケ (14)シタ
イスル (15)シタクスル (16)パイデ (17)
ブンケスル (18) ブンニナル (19)ベツナ
ル (20) ヤータチュン (21)ヤームチュン
(22) ヤーワカユン (23)ワガサル (24)ワガ
エル

以下、()の中に典拠記載の意味用法を記して
いくが、出典において〈分家〉という標準語訳し
か与えられていないものは、いちいち(分家。)と
書くのを省略する。

1. シンヤ系

(1-1) シンヤ 岩手県 江刺市^㉞、気仙郡
^㉟ 山形県 東置賜郡中郡村^㊱ 茨城県 北茨
城市^㊲ 栃木県 栃木市・阿蘇郡・上都賀郡・
下都賀郡・那須郡^㊳ 埼玉県 川越市付近^㊴、
入間郡宗岡村^㊵、北足立郡伊那町^㊶、秩父地方
^㊷ 神奈川県 ^㊸ 山梨県 ^㊹、北巨摩郡長坂
町^㊺、南巨摩郡河内村^㊻、同郡早川町奈良田^㊼、
南都留郡道志村・都留市開地^㊽ 長野県 上伊
那郡高遠町^㊾ 新潟県 ^㊿、頸城地方^㊿ 福井

県 ^㊿、大野郡西谷村^㊿ 静岡県 庵原郡飯田
村^㊿、志太郡岡部町^㊿、川根地方^㊿、遠州地方
^㊿、磐田郡^㊿、掛川市^㊿、周智郡春野町気多^㊿
愛知県 尾張地方^㊿、三河地方^㊿、北設楽郡^㊿、
同郡振草村^㊿ 岐阜県 飛騨地方^㊿、郡上郡^㊿、
加茂郡黒川村^㊿、恵那地方^㊿ 三重県 津地方
^㊿、志摩地方^㊿、鳥羽市石鏡^㊿ 滋賀県 ^㊿ 兵
庫県 佐用郡^㊿ 鳥取県 ^㊿ 島根県 石見地
方(中国地方^㊿)、石見の鹿足郡・美濃郡・益田
市^㊿ 岡山県 岡山市^㊿、美作地方^㊿、邑久郡
^㊿、児島湾地方^㊿ 広島県 瀬戸内海の佐木
島・因ノ島・向島・走島(中国地方^㊿)、因島^㊿
山口県 阿武郡福栄村^㊿、瀬戸内海の向島・大
津島・祝島(中国地方^㊿)、周防大島^㊿、山口市・
防府市^㊿ 香川県 ^㊿、瀬戸内海の豊島・直島・
瀬居島・与島・広島・志々島・伊吹島・屋島(中
国地方^㊿)、高松市^㊿、小豆島^㊿、三豊郡・仲
多度郡・綾歌郡・香川郡・木田郡・大川郡・小
豆郡^㊿ 愛媛県 瀬戸内海の大三島・大島・弓
削島(中国地方^㊿)、宇和地方^㊿、新居郡^㊿、大
三島(総記^㊿) 徳島県 ^㊿、三好郡東部地方
^㊿、同郡西祖谷山村・東祖谷山村^㊿ 高知県
^㊿、幡多郡大方町^㊿ 福岡県 筑豊炭坑地方^㊿、
三井郡^㊿ 佐賀県 ^㊿、唐津地方^㊿ 熊本県
阿蘇郡・天草郡^㊿ 大分県 ^㊿ 宮崎県 延岡
市^㊿、東臼杵郡門川村^㊿

(1-2) シンカ 山形県 置賜地方全域・東
村山郡作谷沢村・西村山郡西里村^㊿、米沢地方
^㊿

(1-3) スンカ 山形県 山形市・東村山郡
金井村・西村山郡大谷村・寒河江町・南村山郡
柏倉門伝村^㊿

(1-4) シンエ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・
鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・上
益城郡・下益城郡・八代郡・葦北郡^㊿、天草郡
^㊿、玉名郡南関町^㊿

2. シンタク系

(2-1) シンタク 宮城県 仙台市^㊿、伊具
郡^㊿、柴田郡大原町^㊿ 福島県 県全域^㊿、
会津地方^㊿、会津若松市^㊿、西白河郡白河町
^㊿、東白川郡棚倉町^㊿、相馬郡^㊿、同郡中村町
^㊿ 茨城県 北茨城市^㊿、北相馬郡川原代村^㊿、
那珂郡大宮町^㊿ 栃木県 ^㊿、県全域^㊿、那須
郡黒羽町^㊿、安蘇郡野上村^㊿、同郡沼田町^㊿ 群
馬県 館林市^㊿、佐波郡^㊿、勢多郡横野村^㊿、
山田郡^㊿、碓氷郡松井田村^㊿、多野郡(総記^㊿)、

利根郡川場村⑥ 埼玉県 比企郡小川町⑨, 入間郡宗岡村⑫, 北足立郡伊奈町⑨, 秩父地方⑪, 羽生市⑭ 千葉県 成田市⑭, 長生郡一宮町①⑭, 香取郡⑲, 海上郡嚶鳴村⑭, 安房郡千倉町平館⑬ 山梨県 北巨摩郡長坂町⑭, 南巨摩郡河内村⑧, 南都留郡道志村⑳ 長野県 佐久地方⑧⑬⑲⑳, 上伊那郡⑳, 上田市付近⑦, 長野市・上水内郡⑬ 新潟県 ⑤⑲⑳, 東蒲原郡⑲, 同郡東川村⑲, 同郡津川付近⑲, 北蒲原郡西山・長浦・水原村⑲, 三島郡与板町㉑, 古志郡山古志村㉒, 南魚沼郡六日町⑳, 上越市⑳, 頸城地方⑦⑪ 富山県 氷見市⑧ 石川県 ㉒, 羽咋郡志雄町㉑ 福井県 ⑱ 三重県 伊賀地方⑰, 伊勢地方⑱, 四日市付近㉒, 伊勢市④ 和歌山県 有田郡金屋町⑱ 奈良県 ⑨, 吉野郡下北山村⑧ 上方・近畿地方 上方① 京都府 熊野郡・竹野郡(上方・近畿④) 兵庫県 神戸市③, 明石郡伊川谷町⑱, 揖保郡河内村⑪, 印南郡⑬, 佐用郡⑱, 水上郡黒江町㉒, 美方郡温泉町⑭ 鳥取県 ⑤ 島根県 石見地方⑨⑩⑫, 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡, 出雲の仁多郡⑧, 八東郡宍道町㉑ 岡山県 ⑱, 邑久郡③, 美作地方㉒ 広島県 高田郡⑨ 山口県 ⑦, 阿武郡福栄村⑥, 瀬戸内海の笠戸島・祝島・上関島・屋代島(中国地方②) 香川県 瀬戸内海の直島(中国地方②) 愛媛県 瀬戸内海の大島・中島(中国地方②), 三島・新居浜・西条・周桑・今治・大島・伯方島・大三島・岡村島・岩城島・生名島・弓削島・魚島・北条・松山・重信・陸月島・中島・二神島・伊予市・砥部・中山・柳谷・小田町・長浜・内子・八幡浜・三崎・宇和町・明浜・野村・黒瀬川・鬼北・宇和島・津島・日振島・城辺⑧, 周桑郡庄内村⑪, 宇和地方⑩ 徳島県 ⑫ 高知県 ⑦⑬, 長岡郡中部地方⑫, 幡多郡大方町⑥, 宿毛市㉑ 福岡県 川筋地方⑧, 築上郡東吉富村⑫ 佐賀県 藤津郡久間村⑥⑪ 長崎県 島原半島⑬ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・上益城郡・天草郡㉒ 大分県 ②④, 国東半島⑥, 大野郡今市村⑤

(2-2) スンタク 宮城県 角田市を中心とする県南地方㉒ 山形県 東村山郡作谷沢村・楯山村・南村山郡柏倉門伝村・西田川郡鼠関村⑬

(2-3) シンタクイエ 愛媛県 新居郡④

(2-4) シンタクヤ 兵庫県 加古郡北部地方㉒

3. アタラシヤ系

- (3-1) アタラシヤ 栃木県 阿蘇郡・下都賀郡・塩谷郡・那須郡㉒ 長野県 埴科郡① 新潟県 ⑤, 南魚沼郡六日町⑳, 糸魚川市⑳, 頸城地方⑳ 富山県 ⑧, 砺波地方⑥ 福井県 ㉑(総記⑤) 愛媛県 宇和地方⑩
- (3-2) アグラスヤ 山形県 庄内地方⑦
- (3-3) アララシヤ 新潟県 ㉒
- (3-4) アタシヤ 新潟県 頸城地方⑪

4. アライエ・アライ系

- (4-1) アライエ 福井県(総記⑤)
- (4-2) アラウエ 福井県 真名川流域㉒
- (4-3) アライ 富山県 ⑧, 砺波地方⑥, 五箇山地方(総記⑤) 福井県 ⑱, 坂井郡㉑(総記⑤)
- (4-4) アラエ 富山県 砺波地方①, 東砺波郡福野町① 福井県 坂井郡①
- (4-5) アラエサマ 富山県 ⑧
- (4-6) アライベ 富山県 ⑧, 砺波地方⑥ 石川県 越中に近い地域⑥
- (4-7) アラエベ 富山県 ⑦⑧, 富山市近在③, 砺波地方①, 射水郡(総記⑤), 同郡榑田村②(総記⑤)
- (4-8) アラエベサ 富山県 ⑧
- (4-9) アラベ 富山県 ⑧, 射水郡榑田村②
- (4-10) アラウチ 福井県 真名川流域㉒
- (4-11) アラヤ 新潟県 頸城地方⑬⑭ 富山県 ⑧, 砺波地方⑥ 福井県 ⑱⑲, 吉田郡(総記⑤), 坂井郡三国町⑱, 真名川流域㉒ 愛知県 三河地方㉒ 岐阜県 飛騨地方⑱, 郡上郡⑱, 揖斐郡徳山村⑬⑲, 山梨県 梅原村⑪, 加茂郡黒川村㉒
- (4-12) アラヤシキ 埼玉県 北足立郡伊奈町⑨

5. ニーヤ系

- (5-1) ニーヤ 岩手県 宮古市(新しい家, 分家)⑪, 江刺市㉑ 東京都 八王子市⑩ 神奈川県 ③ 山梨県 都留市・南都留郡道志村㉑ 静岡県 ⑤⑬, 志太郡(総記⑤)
- (5-2) ニヤ 千葉県 海上郡(総記⑤), 同郡高神村⑰
- (5-3) ニーナヤ 島根県 石見の益田市⑧
- (5-4) ニーエ 山梨県 北巨摩郡長坂町㉑

(5-5) ニンエ 山梨県 北巨摩郡長坂町㊦

6. デイエ系

(6-1) デイエ 福井県 真名川流域㉓ 鳥取県 ⑤ 島根県 石見地方⑨⑩, 那賀郡・邑智郡⑧, 邑智郡⑤ (総記⑤) 広島県 ⑩, 高田郡⑨, 山県郡芸北町⑮ 愛媛県 大三島 (総記⑤)

(6-2) デーイエ 鳥取県 ⑤ 広島県 ④, 瀬戸内海の江田島 (中国地方②)

(6-3) デー 福井県 ⑬, 大野郡勝山町①, 同郡西谷村⑮, 真名川流域㉓, 県北部の各郡 (総記⑤) 鳥取県 ⑤ 広島県 瀬戸内海の能美島・江田島・上蒲刈島・大崎上島 (中国地方②)

(6-4) デイ 福井県 ⑳ 広島県 高田郡 ⑨

(6-5) デ 愛媛県 温泉郡神和村⑤

(6-6) デイベ 富山県 ⑧

(6-7) デーベ 富山県 ⑦⑧, 射水郡 (総記⑤), 同郡榑田村②, 砺波地方⑥

(6-8) デンベ 石川県 鹿島郡⑦

(6-9) デンメ 石川県 鹿島郡⑦

(6-10) テンメ 石川県 鹿島郡② (総記⑤)

(6-11) テンミ 石川県 鹿島郡⑦

(6-12) デンエ 鳥取県 ⑤ 広島県 安芸郡坂村②, 県の海岸寄りの地方 (総記⑤)

(6-13) デイウエ 広島県 山県郡中野村①, 島根県に隣接した郡 (総記⑤)

(6-14) デウエ 福井県 真名川流域㉓

(6-15) デヤ 新潟県 西頸城郡③⑬⑭ (総記⑤) 福井県 ⑱ 鳥取県 ⑤

7. ブンケ系

(7-1) ブンケ 岩手県 旧伊達領⑧, 江刺市㊦ 山形県 東田川郡新堀村① 宮城県 角田市を中心とする県南地方㉕ 山形県 山形市・西村山郡河北町谷地㊦ 栃木県 ㉑ 群馬県 館林市㊦ 埼玉県 比企郡小川町・羽生市㊦ 千葉県 長生郡一宮町・成田市㊦ 長野県 上伊那郡高遠町㊦ 新潟県 三島郡与板町㊦ 福井県 真名川流域㉓ 岐阜県 揖斐郡徳山村⑬ 三重県 鳥羽市国崎㊦ 上方・近畿地方 上方 (商家の次男以下・庶子・兄弟等が分離独立して一家をたてること。また, その家。本家・別家の対) ①② 島根県 八東郡玉湯町・隠岐郡西の島町㊦ 愛媛県 宇和地方⑩ 徳島県 三好郡東部地方⑭, 三好郡西祖谷山村㊦ 熊本

県 阿蘇郡・菊地郡・飽託郡・熊本市・球磨郡・葦北郡㉔ 大分県 東国東郡国東町㊦

(7-2) ブンカ 山形県 米沢市・南置賜郡・西村山郡谷地町・北谷地村・北村山郡東郷村・富本村・田麦野村・高崎村・大久保村⑬, 西村山郡河北町谷地㊦

(7-3) ブンヤ 岐阜県 ③

8. ベッケ系

(8-1) ベッケ 北海道 ⑦ 青森県 ㉕, 津軽地方⑫, 東津軽郡蟹田町・西津軽郡深浦町・北津軽郡板柳町㊦ 秋田県 大館市二井田・北秋田郡上小阿仁村・阿仁町・平鹿郡十文字町㊦ 岩手県 旧南部領・旧伊達領⑧, 宮古市⑪ 東京都 江戸 (㊦分家。天保8年・春告鳥11「当時勘当同前なればとて, 始終は三箱と四箱の元手を出して別家をさせねばならぬ息子のことゆゑ」㊦商家で, 奉公人が年季を勤め上げて一戸を構え, 主家から別れて業を営むこと。また, その家)⑬ 長野県 上伊那郡高遠町㊦, 更級郡 (総記⑤) 福井県 若狭地方⑰, 真名川流域㉓ 静岡県 志太郡岡部町⑮ 岐阜県 恵那地方⑭ 兵庫県 佐用郡⑱ 鳥取県 ⑤, 岩美郡岩井町⑥ 島根県 隠岐③⑧⑫, 西石見地方⑨ 山口県 ⑩ 香川県 三豊郡五郷村⑫ 愛媛県 宇和地方⑩ 熊本県 球磨郡・天草郡㉔, 天草郡牛深町③ 大分県 大分郡・速見郡④

(8-2) ベッカ 青森県 西津軽郡深浦町㊦ 岩手県 旧伊達領⑧, 気仙郡⑨, 江刺市㊦ 宮城県 陸前北部地方②, 栗原郡㉓, 同郡鶯沢町㉓, 仙台市㉔, 角田市を中心とする県南地方㉕ 山形県 西村山郡河北町谷地㊦ 愛媛県 宇和地方⑩

9. ワカレ・ワカレヤ系

(9-1) ワカレ 北海道 海岸部⑦ 岩手県 旧伊達領⑧, 江刺市㊦ 山形県 山形市・東村山郡山寺村・長崎村・相模村・西村山郡寒河江町・南村山郡・北村山郡東郷村・最上郡西小国村・東田川郡大泉村⑬, 山形市・西村山郡河北町谷地㊦ 長野県 上伊那郡㉔ 三重県 志摩地方⑪⑱ 島根県 隠岐郡西ノ島町㊦ 岡山県 美作地方㉓ 香川県 瀬戸内海の粟島 (中国地方②) 愛媛県 伯方島 (中国地方②) 徳島県 美馬郡② 三好郡東部地方⑭, 徳島市⑮ 高知県 宿毛市㊦ 福岡県 川筋地方⑧, 三井郡⑮ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・飽託郡・上益

城郡・下益城郡・八代郡・天草郡²⁰、天草郡¹⁵、上益城郡白糸村(総記⁵) 大分県 ④、国東半島⁶

(9-2) ワカリ 沖縄本島 首里(㊦別れ。㊦分かれたもの。傍系。分家筋) ⑥⑦

(9-3) ワカレエ 熊本県 菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・上益城郡・下益城郡・球磨郡・葦北郡・天草郡²⁰、天草郡¹⁵

(9-4) ワカリエ 熊本県 飽託郡・上益城郡・八代郡²⁰

(9-5) ワカレヤ 滋賀県 ⑧ 兵庫県 佐用郡¹⁸ 鳥取県 ⑤、気高郡大和村⁷ 岡山県 苫田郡加茂町¹⁸ 広島県 比婆郡峰田村⁸、高田郡⁹、備後府中⁶ 愛媛県 新居郡⁹、宇和地方¹⁰ 徳島県 三好郡西祖谷山村・東祖谷山村¹⁸ 高知県 ⑮、幡多郡大方町⁶、宿毛市¹⁸ 大分県 国東半島⁶、大分市・大分郡・直入郡⁴

(9-6) ワカリヤ 鳥取県 ⑤ 岡山県 美作地方²³ 広島県 比婆郡峰田村⁸ 高知県 長岡郡中部地方¹² 熊本県 阿蘇郡²⁰ 大分県 大分市・大分郡・大野郡⁴ 宮崎県 西臼杵郡高千穂町⁶

(9-7) ワカリッヤ 香川県 木田郡¹

(9-8) ワカーヤ 鳥取県 ⑤、西伯郡逢坂村⁸

(9-9) イエワカレ 島根県 出雲の安来市・能義郡⁸

(9-10) ヤーワカリ 沖縄本島 ⑭

(9-11) ヤーバガリィ 先島 八重山群島²

(9-12) ヤーワカヤー 沖縄本島 首里^{6⑦}

(9-13) ヤーワハイ 沖縄本島 今帰仁村¹⁶

(9-14) ヨワカレ 熊本県 (総記⁵)

(9-15) ワカレサキ 熊本県 阿蘇郡²⁰

(9-16) ワカレケン 長崎県 島原半島¹³

(9-17) ワケヤ 岐阜県 郡上郡¹⁸、恵那地方¹⁴ 広島県 比婆郡峰田村⁸

(9-18) ジワカレ 静岡県 周智郡春野町気多¹⁸

10. ワカサレ系

(10-1) ワカサレ 福島県 会津地方¹⁷、中通り地方²⁸ 茨城県 北茨城市・行方郡麻生町¹⁸ 群馬県 利根郡^{15②①} 東京都 八王子市¹⁰ 山梨県 ⑫ 長野県 佐久地方²² 新潟県 ⑭ 岡山県 美作地方²³ 山口県 ⑩ 福岡県 川

筋地方⁸ 熊本県 全県域²⁰、天草郡¹⁵、球磨郡神瀬村²²、上益城郡白糸村¹ 大分県 ④、大野郡今市村⁵、国東半島⁶ 宮崎県 東臼杵郡椎葉村⁶、西臼杵郡¹³ 鹿児島県 ⑥⑨、種子島²² 奄美 ⑦

(10-2) ワガサレ 山形県 東置賜郡上郷村・西置賜郡小国町・南小国村¹³

(10-3) ワガサリ 山形県 米沢市^{9⑬⑭}

(10-4) ワカサエ 鹿児島県 肝属郡百引村¹⁴(総記⁵)

(10-5) イエワカサレ 大分県 国東半島⁶

(10-6) カドワカサレ 大分県 東国東郡姫島村⁶

(10-7) ジワカサレ 福島県 南会津郡田島町²⁶

11. イエモチ系

(11-1) イエモチ 山形県 米沢地方¹⁴ 長野県 諏訪郡(総記⁵) 新潟県 ⑤、東蒲原郡²³、長岡市¹³、三島郡与板町¹⁸、古志郡山古志村³⁷、上越地方⁴⁶ 岡山県 児島地方(㊦分家。㊦財産家) ⑳

(11-2) イエモチ 山形県 米沢市・西置賜郡白鷹村・南置賜郡中津川村¹³、米沢市⁹

(11-3) イーモチ 新潟県 下越・中越地方³、三島郡¹⁸、中魚沼郡中部地方¹¹、刈羽郡鶴川村²¹

(11-4) エーモチ 長野県 東筑摩郡²⁹、佐久地方²² 新潟県 ⑭④③、越後地方各郡(総記⁵)、東蒲原郡²³、北蒲原郡西山・長浦・水原村⁴⁴、中越地方¹⁰、長岡市¹、三島郡与板町¹⁸、上越地方⁴⁶、頸城地方¹¹

(11-5) エイモチ 長野県 長野市・上水内郡¹³

(11-6) イモチ 群馬県 館林市¹⁹ 埼玉県 県東部地方(総記⁵)、北葛飾郡幸手町⁷、北足立郡伊奈町⁹ 千葉県 北総地方¹⁹ 新潟県 越後地方各郡(総記⁵)、東蒲原郡²³

(11-7) エモチ 山形県 米沢地方(㊦戸主。㊦分家)¹⁴、東田川郡新堀村¹¹ 群馬県 館林市¹⁹ 埼玉県 北足立郡伊奈町⁹、羽生市・北葛飾郡杉戸町¹⁸ 新潟県 下越地方⁶、岩船郡⁴⁸、同郡下川郷²⁰、東蒲原郡東川村¹⁹、頸城地方¹⁰ ④ 島根県 石見の邑智郡(分家)、出雲の簸川郡・八東郡(戸主)⑧

(11-8) エモチ 山形県 ⑧、米沢市・東置賜郡宮内町・上郷村・西置賜郡小国町・白鷹村・

東田川郡大和村・大泉村・黄金村・黒川村・西田川郡栄村・温海町・田川村・飽海郡遊佐村・西遊佐村・南平田村^⑬、東置賜郡宮内町^⑫、北庄内地方^⑮

(11-9) イモチ 山形県 ⑧、置賜地方他(総記⑤)

(11-10) イモツ 山形県 庄内地方(総記⑤)

(11-11) エモツ 山形県 庄内地方⑦(総記⑤)

(11-12) エンモチ 新潟県 越後地方^⑭

(11-13) インモチ 新潟県 下越・中越地方③

(11-14) エンモチ 山形県 飽海郡田沢村・東平田村・北平田村^⑬

(11-15) イモツエ 島根県 八束郡八束村^①

(11-16) エモツエ 鳥取県 ①⑤、県南部地方・米子・弓ヶ浜^① 島根県 出雲地方^{①⑫}(総記⑤)、出雲の八束郡・仁多郡^⑧、八束郡古江村^①、安濃郡^①、八束郡玉湯町・宍道町・簸川郡斐川町・大社町・飯石郡三刀屋町^⑮

(11-17) イイモチヤ 新潟県 東蒲原郡^⑭、同郡津川町^⑭

(11-18) エモチエ 鳥取県 ⑤ 島根県 出雲の八束郡・仁多郡^⑧、隠岐地方^③

(11-19) イモチエ 島根県 出雲地方(総記⑤)

(11-20) エモツエ 島根県 出雲地方^①、簸川郡神西村^①

(11-21) エモツチャ 鳥取県 ⑤

(11-22) エモチッコ 新潟県 北魚沼郡入広瀬村(総記⑤)

(11-23) エーモチブンケ 長野県 北安曇郡(総記⑤)

(11-24) エーモチヤ 長野県 諏訪郡(総記⑤) 新潟県 三島郡与板町^⑮

(11-25) イエモチヤ 新潟県 東蒲原郡東川村^⑮、古志郡山古志村^⑰

(11-26) エモズヤ 山形県 庄内地方^⑦

(11-27) エノモチ 長野県 東筑摩郡・諏訪郡・小県郡(総記⑤)

(11-28) ヨモツエ 鳥取県 ⑤、弓ヶ浜^① 島根県 石見の邇摩郡・大田市^⑧

(11-29) ヨモチエ 島根県 石見の大田市^⑧

(11-30) ヨモチヤ 島根県 石見の邇摩郡^⑧

(11-31) ヨモチ 島根県 石見の江津市・邇摩郡・大田市^⑧

12. インキヨ系

(12-1) インキヨ 茨城県 行方郡麻生町^⑩、北相馬郡川原代村^⑧ 栃木県 阿蘇郡^⑫ 群馬県 多野郡(総記⑤) 千葉県 長生郡一宮町^⑮、安房郡千倉町平館^⑮ 神奈川県 三浦郡^{①③} 山梨県 都留市開地^⑮ 新潟県 佐渡郡^{⑳⑳} 福井県 若狭地方^⑰、大飯郡高浜町^⑱ 静岡県 ⑬⑰、田方郡^⑧、庵原郡飯田村^④、志太郡^⑥(総記⑤)、同郡岡部町^⑮ 愛知県 三河湾の佐久島(総記⑤) 三重県 伊賀地方^⑰、一志郡^⑳、志摩地方^{⑱⑳}、志摩崎島^⑪、鳥羽市相差・同国崎^⑮、尾鷲市^⑫ 和歌山県 日高郡上山路村^⑮、西牟婁郡田並村^⑫ 奈良県 ⑦⑨①、吉野郡下北山村^⑧ 滋賀県 ⑧ 京都府 京都市^{⑪⑫}(上方・近畿地方^①)、舞鶴市・北桑田郡・南桑田郡・相楽郡(上方・近畿地方^④) 兵庫県 淡路島^⑮、明石郡伊川谷町^⑫ 島根県 隠岐^③ 広島県 山県郡中野村^① 山口県 阿武郡福栄村^⑥ 愛媛県 宇和地方^⑩ 徳島県 (老翁。分家)^⑫、(○分家の汎称。○隠居。○老人の敬称)^⑪ 福岡県 川筋地方^⑧ 大分県 ④、国東半島^⑥、東国東郡国東町^⑮

(12-2) エンキヨ 山形県 東置賜郡屋代村・西置賜郡西根村・東村山郡山辺町・豊田村・西村山郡・北村山郡玉野村・宮沢村^⑬ 奈良県 吉野郡下北山村^⑧ 島根県 隠岐^③

(12-3) インキョヤ 千葉県 北総地方^⑱ 熊本県 阿蘇郡^{⑰⑳}

(12-4) エンキョヤ 山形県 東村山郡作谷沢村・西村山郡^⑬

(12-5) インキヤ 三重県 伊賀地方^⑰

(12-6) インキュー 新潟県 佐渡の海外府地方^⑧(総記⑤)

(12-7) オヤインキヨ 新潟県 佐渡の海外府地方(総記⑤)

13. カマド系

(13-1) カマド 青森県 南部地方^{⑪⑮}、上北郡法奥沢村^⑮、弘前市(○分家。○世帯。財産。○果実の中心部)^⑭ 秋田県 鹿角郡^③ 岩手県 旧南部領・旧伊達領(○分家。○身代。世帯)^⑧、岩手郡葛巻町^⑮、二戸郡(総記⑤)、同郡安代町^⑮、九戸郡^④、紫波郡長岡村^⑩、宮古市(分家。身代。世帯。家庭。人家)^⑪、胆沢郡^②、上閉伊郡遠野町^⑤、同郡釜石町^① 福島県 会津地方^⑰ 東京都 江戸(へっつい)。

- 世帯。分家)⑩
 (13-2) カマンドナリ 青森県 津軽地方⑥,
 中津軽郡駒越村一町田⑩
 (13-3) カマンドコ 秋田県 鹿角郡・山本
 郡①, 鹿角郡②
 (13-4) カマドコ 岩手県 二戸郡(総記①)
 (13-5) カモド 岩手県 旧南部領⑧

14. アゼチ系

- (14-1) アゼチ 北海道 内陸部(分家。親
 と意見が違って家を出た長男の家)⑦ 福井県
 真名川流域②③ 岐阜県 飛騨地方⑬⑭⑮, 郡上郡
 ⑯, 益田郡⑱, 吉城郡袖川村⑲⑳, 加茂郡黒川
 村㉑
 (14-2) アジチ 富山県 ⑦⑧, 婦負郡八尾
 町⑤ 石川県 金沢市②⑩, 能登地方⑲, 珠洲
 郡⑪, 鳳至郡野町⑮, 鹿島郡⑦, 河北郡⑧,
 石川郡松任町⑩ 福井県 ⑤⑱⑲(総記⑤), 越
 前地方⑱, 真名川流域⑲, 敦賀郡敦賀町⑦, 足
 羽郡, 吉田郡(総記⑤), 大野郡勝山町①, 今立
 郡・丹生郡・南条郡・坂井郡・吉田郡①・若狭
 地方⑰ 岐阜県 飛騨地方⑱, 吉城郡袖川村⑱
 ㉑
 (14-3) アジチ 石川県 能美郡⑫
 (14-4) アズチ 富山県 ⑧
 (14-5) アゲチ 石川県 加賀地方⑳

15. バッケ系

- (15-1) バッケ 秋田県 由利郡①, 同郡松
 カ崎村⑤ 福島県 浜通り地方⑳, 相馬郡⑲⑳,
 同郡中村町㉑ 山口県 ⑩ 高知県 ⑮ 長崎
 県 南松浦郡五島㉒
 (15-2) バッカ 宮城県 刈田郡㉓

16. ジナンケ

- (16-1) ジナンケ 鹿児島県 ⑥, 肝属郡②,
 種子島㉔(総記⑤)①

17. オッサマ系

- (17-1) オッサマ 富山県 (㊦次男以下。
 ㊦伯(叔)父さん。㊦分家)⑧
 (17-2) オッサン 富山県 (㊦次男以下。
 ㊦伯(叔)父さん。㊦分家)⑧
 (17-3) オッチャン 富山県 (㊦次男以下。
 ㊦伯(叔)父さん。㊦分家)⑧
 (17-4) オッサントコ 富山県 ⑧
 (17-5) オッサンツ 富山県 ⑧

18. オジイエ・オバイエ系

- (18-1) オジイエ 島根県 隠岐③⑫(総記
 ⑤), 隠岐(男の分家)⑧㉕
 (18-2) オジウエ 島根県 隠岐③(総記⑤)
 (18-3) オジウエ 島根県 隠岐③①
 (18-4) オジエウエ 島根県 隠岐(男の分
 家)⑧
 (18-5) オチベ 三重県 志摩地方⑱
 (18-6) オバイエ 島根県 隠岐③⑫, 隠岐
 (女の分家)⑧㉖
 (18-7) オバイウエ 島根県 隠岐(女の分
 家。オバの分家)⑧①
 (18-8) オバエウエ 島根県 隠岐(女の分
 家。オバの分家)⑧

19. ヘヤ系

- (19-1) ヘヤ 島根県 石見の鹿足郡・美濃
 郡・益田市・那賀郡 (㊦分家), 石見の美濃郡・
 益田市・那賀郡 (㊦隠居), 石見の江津市 (㊦月
 経), 石見の美濃郡・那賀郡 (㊦便所), 出雲の
 仁多郡(㊦納戸)⑧, 石見地方⑨⑩, 石見山間部
 地方(分家または隠居)②, 鹿足郡⑬, 石見の鹿
 足郡・那賀郡(分家または隠居)(総記⑤) 広
 島県 安芸郡倉橋島⑫ 山口県 ⑪, 瀬戸内海
 の屋代島(中国地方②), 阿武郡福栄村⑥, 同郡
 川上村㉗, 防府市① 愛媛県 宇和地方⑩ 徳
 島県 徳島市⑩, 美馬郡②, 三好郡祖谷地方④
 高知県 長岡郡中部地方⑫, 幡多郡大方町⑥
 大分県 国東半島⑥
 (19-2) ヒヤ 和歌山県 ⑩ 愛媛県 伊予
 三島市・新居浜市・周桑郡・東宇和郡(部屋。
 分家)⑧

20. セヤモチ系

- (20-1) セヤモチ 秋田県 雄勝郡①
 (20-2) セヤモツ 秋田県 平鹿郡①
 (20-3) シェアモツ 秋田県 平鹿郡①
 (20-4) ヒヤモチ 秋田県 平鹿郡十文字町
 ㉘

21. ツボネ系

- (21-1) ツボネ 熊本県 天草郡⑮⑰⑲ 大
 分県 国東半島⑥
 (21-2) ツボレ 熊本県 天草郡⑲

22. エ・エコ系

- (22-1) エ 青森県 津軽地方(総記⑤)
 (22-2) エコ 青森県 ③②⑤, 津軽地方(総記⑤)
 (22-3) エッコ 青森県 津軽地方④⑥⑦, 中津軽郡駒越村一丁田⑮, 北津軽郡板柳町⑯
 秋田県 鹿角郡・北秋田郡①, 鹿角郡 (○)分家。○拙宅。自家の阜称② 岩手県 旧伊達領(分家。家)⑧
 (22-4) イッコ 秋田県 北部(東北地方①)

23. ショタイデ系

- (23-1) ショタイデ 石川県 加賀地方②, 石川郡鳥越村⑮, 同郡松任町⑯, 小松市新丸地域⑰ 福井県 ⑳
 (23-2) ショタイデー 石川県 能美郡⑫
 (23-3) ショタイヤ 鳥取県 ⑤

24. イナヤ

- (24-1) イナヤ 岐阜県 飛騨地方⑯⑰①

25. インタク

- (25-1) インタク 熊本県 天草郡⑰⑳

26. デミセ

- (26-1) デミセ 福井県 ⑱ 鳥取県 ⑤, 米子市① 島根県 鹿足郡⑬

27. ブンチ

- (27-1) ブンチ 埼玉県 北足立郡伊奈町⑨
 千葉県 北総地方⑲

28. ヤータチャー

- (28-1) ヤータチャー 沖縄本島 首里(分家した者。分家)⑥⑦, 今帰仁村(分家する者。分家した者。嫁に行った者)⑯

29. ユダツィ

- (29-1) ユダツィ 沖縄本島 ⑭, 首里⑥⑦

30. その他一つの文献だけにみえる語

- (30-1) アタセ 山形県 南置賜郡六郷村⑬
 (30-2) アトシヤ 岐阜県 飛騨地方⑰
 (30-3) イエモト 鳥取県 ⑤
 (30-4) イチブシ 徳島県 ⑫
 (30-5) イッケ 滋賀県 滋賀郡⑤

(30-6) カブウチ 徳島県 三好郡東部地方⑭

(30-7) キョジャヤ 熊本県 葦北郡⑳

(30-8) ケエダスケ 長野県 北安曇郡(総記⑤)

(30-9) コカタ 福井県 大飯郡高浜町鎌倉⑯

(30-10) コヤケ 岐阜県 飛騨地方⑰

(30-11) シタ 千葉県 長生郡一宮町(本家をカミというのに対する)⑯

(30-12) ジャ 福井県 ⑱

(30-13) ショーケ 徳島県 三好郡東部地方⑭

(30-14) シワケ 群馬県 ⑭

(30-15) シワナ 大分県 ③

(30-16) シンカド 大分県 国東半島⑥

(30-17) シンダチ 福井県 若狭地方⑰

(30-18) シンタロ 三重県 伊賀地方⑰

(30-19) シンチ 佐賀県 ④

(30-20) シンルイ 京都府 竹野郡弥栄町(上方・近畿地方④)

(30-21) タモン 新潟県 ⑤

(30-22) ノッケ 岡山県 神島(中国地方②)

(30-23) ブンキョ 島根県 石見の江津市・邑智郡・邇摩郡⑧

(30-24) ブンチ 埼玉県 北足立郡伊奈町⑨

(30-25) ベッタク 熊本県 天草郡⑳

(30-26) ミーヤー 沖縄本島 首里(新しい家。新築の家。また、新たに分家した家)⑥

(30-27) ヤドバエ 京都府 京都市左京区北白川⑫

(30-28) ヤドバイリ 京都府 京都市(分家すること。店員が独立すること)⑦

(30-29) コイエ 山梨県 県西部地方(新しい分家)(総記⑪)

(30-30) ヨンナカ 石川県 石川郡白峰村⑳

(30-31) ワカギ 岡山県 児島地方(○)別家。○離れ家⑳

(30-32) ワケダシ 群馬県 多野郡万場町⑯

31. 分家雑

(一) 本家が同じである分家同士

(31-1) アイカマド 北海道 海岸部⑦ 秋田県 鹿角郡②

(31-2) アイベッケ 青森県 弘前市⑭

(31-3) キョーデーバック 秋田県 ⑦

(31-4) キョーダイヤ 山形県 庄内地方⑰

(二) 奉公人分家

(31-5) ケライカマド 青森県 (血縁の分家はホンカマドという)㉔, 三戸郡五戸町㉑ 岩手県 岩手郡葛巻町㉒

(31-6) ヤシナイベッケ 秋田県 大館市二井田 (ヤシナイは年少のうちから主家に住みこんで働く奉公人)㉓

(31-7) カロクベッケ 秋田県 北秋田郡阿仁町 (カロクは年少の時分から傭い入れた奉公人)㉔

(31-8) ヤローカマド 岩手県 九戸郡 (総記㉕)

(31-9) エモチ 千葉県 北総地方㉑

(31-10) ソトエモチ 新潟県 岩船郡 (血縁の分家は単にエモチという)㉕, 同郡下川郷㉑

(31-11) ヤマゴロエーモチ, ヤマガラエーモチ 新潟県 (農夫頭に分家)㉔

(31-12) ニワエモツ 山形県 庄内地方㉑

(31-13) ジューゴ 静岡県 周智郡気多村㉑

(31-14) ガイドコワカレ 秋田県 (女中に婿をとって分家すること)㉑

(31-15) ナシロノアライ 富山県 砺波地方 (奉公人などが姓をもらって出た分家)㉑

(31-16) レンアジチ 富山県 (商家の奉公人分家)㉑

(31-17) ベッケ 東京都 江戸 (商家の奉公人別家)㉑ 上方・近畿地方 (上方商家の奉公人別家)㉑② 大阪府 大阪市 (商家の奉公人別家)㉑

(三) 二三男, 三男, 四男の分家

(31-18) オジカマド 青森県 津軽地方 (二三男などの分家)㉑

(31-19) 若インキュー 長崎県 対馬 (総記㉕)

(31-20) サンキョ 神奈川県 三浦郡 (三男の分家)㉑ 和歌山県 東・西牟婁郡 (三男, または三男の分家) (総記㉕)

(31-21) シキョヤ 神奈川県 三浦郡 (四男の分家)㉑

(四) 独力で興した分家

(31-22) ズブンダデ 山形県 庄内地方 (本家の援助を受けず, 独力で興した分家)㉑

(31-23) シダシカマド 新潟県 佐渡の外海府 (本家からただ飯米程度の補助を受け, または何の補助も受けずに自力で興した分家) (総記㉕)

(五) 婿・嫁双方が財産を持ち寄って興した分家

(31-24) ダッシェイアライ 富山県 砺波地方 (〈出シ合イアライ〉の訛)㉑⑨

(31-25) モッチェイジョタイ 富山県 呉東地方 (〈持ち合イ世帯〉の訛)㉑

(六) 雑の雑

(31-26) アンタク・アニキヨシナカ 石川県 (分家は次男以下に認められるのが原則であるが, 長男分家の事例もある。これを能登ではアンタク, 石川県白峰村ではアニキヨシナカという)㉑

(31-27) メンタク・メロシタク 石川県 能登地方 (娘が分家したもの)㉑

(31-28) イチバッカ・ニバッカ 秋田県 (分家した順にイチバッカ・ニバッカなどと呼ぶ)㉑

(31-29) インキョアライ 富山県 砺波地方 (子のない人が弟に家督を譲って分家すること)㉑⑨

〈関連語〉分家すること

(1) イエーシテデル 富山県 ㉑

(2) エベシテデル 富山県 ㉑

(3) カブダテ 三重県 一志郡境村・飯南郡森村㉑

(4) カマドナリ 北海道 海岸部㉑ 青森県 津軽地方 (総記㉕)

(5) カマドナリヲ出ス 青森県 南部地方㉑

(6) カマドモツ 青森県 弘前市㉑ 岩手県 旧伊達領㉑

(7) カマドタデル 岩手県 旧南部領㉑, 宮古市㉑

(8) カマドニナル 岩手県 旧南部領㉑, 宮古市㉑

(9) カマド(ヲ)ワケル 青森県 南部地方㉑ 岩手県 旧南部領㉑ 宮城県 栗原郡鶯沢町㉑

(10) カマドヲ分ツ 東京都 江戸㉑

(11) コエル 岩手県 旧伊達領 (分家する。引っこす。跳びこす。溢れてこぼれる)㉑

(12) シノケル 愛媛県 伯方島・野忽那・睦月島・二神島・砥部・八幡浜・野村・城辺㉑

(13) シワケ 徳島県 ㉑ 高知県 ㉑, 幡多地方㉑

(14) シンタイスル 兵庫県 但馬地方㉑

(15) シンタクスル 石川県 羽咋郡志雄町金谷㉑

(16) パイデ 先島 宮古島㉑

(17) ブンケスル 福島県 西白河郡白河町㉑

(18) ブンニナル 宮城県 仙台市㉑ 大分県

東国東郡姫島村⑥

(19) ベツナル 北海道 海岸部⑦

(20) ヤータチュン 沖縄本島 今帰仁村(○家が立つ。○分家して独立する)⑬

(21) ヤームチュン 沖縄本島 今帰仁村(○家

を持つ。世帯を持つ。○分家する)⑬

(22) ヤーワカユン 沖縄本島 首里⑥⑦

(23) ワガサル 山形県 米沢地方⑬⑭

(24) ワガエル 秋田県 男鹿寒風山麓⑥

第3節 大 本 家

0. 語形総覧

(1) オーホンケ (2) ソーホンケ (3) イチホンケ
(4) オーショーヤ (5) オーオモチ (6) オーオモヤ
(7) オーオヤカタ (8) オッケ (一) (9) ウフムートー
(10) ウプヤームトー (11) ウフヤームト
(12) ニーヤ

(1) オーホンケ 青森県 西津軽郡⑯ 秋田県 大館市二井田・北秋田郡阿仁町・上小阿仁村・平鹿郡十文字町⑯ 岩手県 江刺市・岩手郡葛巻町⑯ 宮城県 柴田郡大河原町⑯ 山形県 西村山郡河北町谷地⑯ 福島県 伊達郡⑯ 栃木県 安蘇郡田沼町⑯ 群馬県 館林市⑯ 埼玉県 羽生市⑯ 千葉県 成田市⑯ 新潟県 三島郡与板町⑯ 島根県 八束郡宍道町・簸川郡大社町⑯

(2) ソーホンケ 青森県 北津軽郡板柳町⑯ 埼玉県 北葛飾郡杉戸町⑯ 千葉県 長生郡一宮町⑯ 長野県 上伊那郡高遠町⑯ 島根県 八束郡玉湯町・飯石郡三刀屋町⑯

(3) イチホンケ 青森県 北津軽郡板柳町⑯

(4) オーショーヤ 岩手県 江刺市南雲田⑯ 長野県 南佐久郡白田町⑯

(5) オーオモチ 茨城県 行方郡麻生町⑯

(6) オーオモヤ 愛媛県 宇和地方⑩

(7) オーオヤカタ 福井県 大飯郡高浜町⑯

(8) オッケ(一) 秋田県 男鹿寒風山麓⑥ 岩手県 二戸郡安代町⑯

(9) ウフムートー 沖縄本島 首里⑥⑦

(10) ウプヤームトー 先島 宮古島⑭

(11) ウフヤームト 沖縄本島 ⑭

(12) ニーヤ 沖縄本島 ⑭

〈追記〉 方言集・方言辞典等の文献から採集したカードは、以上のとおり極めて少ない。これは孫分家の場合も同じである。わたしの臨地調査でも、大本家・孫分家は、本家・分家と比べて、語形が極めて現れにくかった。「大本家・孫分家を指し示す単語は特別にはない。指し示すとすれば、本家名称を使って、ホンケ(オーヤ・ホンカ・ホンヤ・～)というか、またはホンケ(オーヤ・ホンカ・ホンヤ・～)ノホンケ(オーヤ・ホンカ・ホンヤ・～)ということになろう。孫分家も、分家名称を使って、単にベッケ(ワカレ・ニーヤ・シンヤ・ブンケ・オジイエ～)というか、または、ベッケ(ワカレ・ニーヤ・シンヤ・ブンケ・オジイエ～)のベッケ(ワカレ・ニーヤ・シンヤ・ブンケ・オジイエ～)という。」という回答が多かった。中には、「大本家・孫分家という事柄そのものがない。A家からB家が分家し、B家からC家が分家した場合、AとCは普通親類のつきあいをしない。AとCは他人になってしまう。」と答えたインフォマントもいた。大本家一孫分家という社会関係がもっている関係の希薄さが大本家・孫分家を指し示す単語の存在を現実には必要としないのであろうと解釈する。

第4節 孫 分 家

0. 語形総覧

(1) マゴベッケ (2) マタベッケ (3) マゴヒヤモチ
(4) マゴカマド (5) マタカマド (6) マゴエモツチェ
(7) マゴイエモチ (8) マタイエモチ
(9) マタブンケ (10) マゴブンケ (11) コジントク

(12) コシントク (13) エッコエッコ (14) マタノワカレヤ (15) サンキョ (16) カンキョ (17) その他

(1) マゴベッケ 北海道 ⑦ 秋田県 大館市二井田・北秋田郡阿仁町・上小阿仁村・平鹿郡十文字町⑯、鹿角郡②③

(2) マタベッケ 秋田県 大館市二井田・北

- 秋田郡阿仁町㉞
 (3) マゴヒヤモチ 秋田県 平鹿郡十文字町
 ㉞
 (4) マゴカマド 岩手県 二戸郡安代町㉞
 (5) マタカマド 岩手県 岩手郡葛巻町㉞
 (6) マゴエモツチェ 島根県 簸川郡斐川町
 ㉞
 (7) マゴイエモチ 新潟県 三島郡与板町㉞
 (8) マタイエモチ 新潟県 三島郡与板町㉞
 (9) マタブンケ 新潟県 三島郡与板町㉞
 (10) マゴブンケ 新潟県 三島郡与板町㉞
 (11) コジシタク 岡山県 美作地方㉞
 (12) コシシタク 宮城県 柴田郡大河原町㉞

- (13) エッコエッコ 北海道 海岸部 (○孫分家。○非常に小さい家) ⑦ 青森県 津軽地方 (○孫分家。○非常に小さい家) (総記⑤) 秋田県 鹿角郡 (○孫分家。○非常に小さい家) ②
 (14) マタノワカレヤ 愛媛県 宇和地方⑩
 (15) サンキョ 静岡県 伊豆南端の南崎村(総記⑤) 福井県 若狭地方⑬, 大飯郡高浜町㉞
 (16) カンキョ 三重県 志摩地方⑬
 (17) その他 <第3節 13. その他> のところで、大本家とセットにして、述べてあるので、省略する。

第5節 本家と分家を合わせた名称

本家と分家を合わせた名称として、次のカードがある。

0. 語形総覧

- (1)オモヤシシタク (2)オモシシタク

- (1) オモヤシシタク 兵庫県 佐用郡⑬
 (2) オモシシタク 兵庫県 淡路島⑬ 愛媛県 新居郡⑨

第3章 隠居など

隠居などの項目を意味する方言のカードは極めて少なく、方言量も極めて少ない。

第1節 隠居

0. 語形総覧

隠居を意味すると記述されている方言の語形には、次のものがある。

1. インキョ系 (1)インキョ (2)インキョー
(3)ゴインキョサン (4)ゴインキョハン
(5)エンキョ (6)インキユー (7)インチュ
2. ヘヤ系 (1)ヘヤ (2)オヘヤサマ (3)オヘヤハン
3. ツボネ (1)ツボネ
4. モトイエ (1)モトイエ
5. オエハン (1)オエハン
6. カンキョ (1)カンキョ
7. 隠居雑 (1)インキョメン (2)オシコメイ
ンキョ (3)ツボネ (4)ヘヤ (5)ヘヤヘウ
ツル

隠居の形態には、隠居が相続人と同居するもの(同居隠居)と、別居するもの(別居隠居)とがある。別居隠居には、隠居者だけが別居するもの(単独隠居)と、二男以下の家族を連れて別居するもの(家族別居)とがある。家族別居の中には、連れて出た二男以下が独立する際に隠居所をその分家にあてるもの(隠居分家)がある。このような隠居の形態まで区別して記述してあるカードは、以下そのことをカッコの中に記す。区別をせず、単に<隠居>としか記述していないものは、カッコに記すことを省略する。

1. インキョ系

- (1-1) インキョ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(単独隠居)⑤ 福島県 会津地方(同居隠居)⑦ 千葉県 安房郡千倉町平館⑧、海上郡高神村⑦ 東京都 伊豆大島(隠居分家)④、八丈島(隠居。隠居した者の住家をもいう)⑪ 長野県 下伊那郡遠山村(隠居分家)(総記⑤) 愛知県 三河湾の佐久島(隠居分家)(総記⑤) 岐阜県 揖斐郡徳山村⑬ 三重県 志摩崎島(隠居分家)⑪ 兵庫県 佐用

- 郡(隠居。老人)⑬ 島根県 隠岐(隠居分家)(総記⑤) 徳島県 (隠居。老人の敬称。分家)⑪、三好郡西祖谷山村(隠居。その親を閑居という)⑦ 熊本県 全県域②②
(1-2) インキョー 新潟県 佐渡の外海府②② 静岡県 遠州地方②② 愛知県 愛知郡①、碧海郡⑧
(1-3) ゴインキョサン 岡山県 美作地方②③
(1-4) ゴインキョハン 上方・近畿地方(単独隠居)①
(1-5) エンキョ 山形県 庄内地方⑦、米沢地方(隠居。老父)⑭、東置賜郡宮内町(老父。隠居)⑫、村山地方(隠居。老人)③ 福島県 相馬地方(隠居。老爺)②② 栃木県 全県域②② 千葉県 山武郡⑪、新潟県 刈羽郡小国村(家族別居)②④ 福井県 大飯郡⑩ 岐阜県 本巣郡⑩ 熊本県 葦北郡②②
(1-6) インキユー 長野県 下伊那郡⑭ 長崎県 対馬の美津島町大船越(別居隠居)(総記⑤)
(1-7) インチュ 沖縄本島 首里⑥⑦

2. ヘヤ系

- (2-1) ヘヤ 島根県 石見山間部地方(分家。隠居)②(総記⑤) 広島県 山県郡(総記⑤) 山口県 ④ 愛媛県 南宇和郡(総記⑤) 徳島県 (隠居。隠居屋)⑪
(2-2) オヘヤサマ 山口県 (隠居さん。上流家庭の老未亡人)⑩
(2-3) オヘヤハン 徳島県 (隠居さんの敬称)⑪

3. ツボネ

- (3-1) ツボネ 熊本県 天草郡②②

4. モトイエ

- (4-1) モトイエ 鹿児島県 出水郡伊唐島

(総記⑤)

5. オエハン

(5-1) オエハン 奈良県 北葛城郡⑤

6. カンキョ

(6-1) カンキョ 奈良県 南大和地方(隠居の類。閑居か)⑥ 徳島県 祖谷地方(閑居。隠居のこと)⑩

7. 隠居雑

(7-1) インキョメン 群馬県 館林市(隠

居免。隠居者が隠居後も所有する財産・土地)

⑩

(7-2) オンコメインキョ 長野県 下伊那郡(無理矢理に戸主権を相続人に譲らせられた隠居)⑨

(7-3) ツボネ 長崎県 南松浦郡五島(隠居屋)⑫

(7-4) ヘヤ 広島県 山県郡中野村(普通隠居家屋をいう。「ヘヤへ出る」「ヘヤする」「インキョベヤして出る」などという)⑩

(7-5) ヘヤヘウツル 徳島県 祖谷地方(隠居する)④⑩

第2節 女の隠居

隠居は隠居でも、女の隠居を意味すると記述されているカードがいくつかあった。

0. 語形総覧

1. オヘヤ系 (1)オヘヤ (2)オヘヤサマ (3)オヘヤサン
2. ノノサン (1)ノノサン

1. オヘヤ系

(1-1) オヘヤ 徳島県 ⑩

(1-2) オヘヤサマ 山口県 ⑧, 周防大島 ①

(1-3) オヘヤサン 山口県 周防地方(総記④)

2. ノノサン

(2-1) ノノサン 新潟県 ⑤

第3節 隠居分家

隠居分家に関するカードが何枚かあった。それぞれのカードには、下記のような記述があった。

0. 語形総覧

1. サンキョ (1)サンキョ
2. ワキヤ (1)ワキヤ
3. 雑 (1)サンキョ

1. サンキョ

(1-1) サンキョ 東京都 伊豆大島(隠居する時、連れて来た二男が年頃になり嫁を貰うと、両親は三男以下を連れて、多くは屋敷内の別家に移った。これをサンキョという)④ 和歌山県 東牟婁郡(古座川町や本宮町の山村に、末子相続に似た隠居の習俗があった。この地方で隠居というのは、長男に嫁をもらうと親が二男以下を引きつれて別居することで、元気な親

が二男以下のために、これから働くための隠居である。隠居した親は、そこで二男に嫁をもらうと、三男以下を引き連れて再び隠居する。これを三居と叫ぶが、稀には四居の例もあったという。このような隠居のあり、家の財産の分け方は長男6に対し、隠居4というのが、いつのころからか逆に長男4に対し、隠居6という比率も伝えられている)⑩ 奈良県 吉野郡上北山村(長男に嫁をもらうと、親が次男以下と分家するその家をインキョというが、次男に嫁をもらい、三男以下とさらに分家に移ることをサンキョという)⑮ 鹿児島県 肝属郡百引村(隠居の又隠居)⑭

2. ワキヤ

(2-1) ワキヤ 愛媛県 (越智郡上浦町盛井ノ口では、長男が嫁をとると、親は戸主権と

仏壇をゆずって次三男以下を連れて別家する。さらに次男が嫁をとると、再び親は出ていく。次三男以下の別家をワキヤという)⑭

3. 雑

下記の神奈川県サンキョの「分家隠居」とは「隠居分家」のことか。滋賀県サンキョは、こ

の記述からだけでは「隠居分家」なのかどうか分からない。

(3-1) サンキョ 神奈川県 三浦郡三崎町 (分家隠居)① 滋賀県 (湖西葛川谷では、次男が別棟に出る場合をインキョ、三男が別棟に出る場合をサンキョと呼んでいる)⑧

第4節 2世代の隠居

2世代の隠居に関するカードが若干あった。

0. 語形総覧

1. サンキョ (1)サンキョ
2. カンキョ (1)カンキョ
3. ナカインキョ (1)ナカインキョ
4. 雑 (1)ナカインキョ

1. サンキョ

(1-1) サンキョ (伊豆大島や御蔵島、熊本県天草島、宮崎県西諸県郡や鹿児島島の島々などでは、長男に嫁を迎えて、親夫婦がすぐに隠居する場合、前代の隠居が違者だと、二世代の隠居が揃うことになる。この二世代の隠居のうち新しい方をインキョ、古い方をサンキョという) (総記⑤)

2. カンキョ

(2-1) カンキョ 茨城県 多賀郡 (前からある隠居、即ち伊豆の島などのサンキョに当るものの名である) (総記⑤) 愛媛県 宇和地方

(隠居年齢はわりあい低い地域であるにもかかわらず、2世代にわたる隠居の実例は少ない。もしあれば隠居の隠居を北宇和郡日吉村あたりではカンキョという)⑩、東宇和郡城川町 (隠居が長生きし、次の隠居ができると、前からの隠居は隠居家よりも小さい家へ移る。これをカンキョという)⑭

3. ナカインキョ

(3-1) ナカインキョ 長崎県 壱岐 (隠居が2代重なった場合、前からある隠居はそのままインキョといい、新たに来た隠居はナカインキョ (中隠居) という) (総記⑤)

4. 雑

下記のようにつかわれているナカインキョもある。

(4-1) ナカインキョ 愛媛県 (宇和島市九島では、一度隠居したが、事情があって再び戸主となる場合、隠居していた期間はナカインキョと呼ばれた。夫が戸主となると、その妻も主婦権をもらった)⑭

第4章 血筋・血統・家筋・家系

福武直・日高六郎・高橋徹共編の『社会学辞典』（有斐閣 1958年）を見ると、<家系>という語は、術語として次のように定義・解説されている。

家系 (英) genealogy 祖先を通ずる家の系譜をいう。代々の家長によって担われ、そこに家名と祭祀の継承が示される。家系の維持がつよく希求されたのは、生者および死者の保護のために超世代的な家が不可欠の前提であったからである。しかし実際には、たいていの家は数代で断絶し、長い存続をかちえたのは一部の上層家系のみであった。それらは存続のための物的根拠を持ったからでもあるが、分家よりも本家の維持を急務とする観念構造と社会構造によるところが大きい。

この定義・解説には、<血筋>や<血統>という語は一度も使われていない。しかし、冒頭の<祖先を通ずる家の系譜をいう>という定義に現れる<系譜>という語は、この『社会学辞典』にやはり術語として収録されていて、次のように定義・解説されている。そこには<家>や<家系>とならんで<血統>という語が使用されている。

系譜 (英) genealogy (独) Genealogie (仏) généalogie 家または血統の継承の序列またはその記録。血統は、生物的には父母双方につながるから双系(bilateral)であるが、社会的には父系もしくは母系のいずれかによって単系的(unilateral)な序列を求めるのが普通である。また、直系(lineal)と傍系(collateral)の区分によって系譜の分裂が行われる。わが国では、家系尊重の風習とともに、父系による家系の継承を図示した系図を作成・伝承してきているが、室町時代以後はことに偽作のものが多。 (下略) (下線は渡辺。)

術語ではなく、一般語としての<家系>の意味は、『日本国語大辞典』では、次のように説明されている。同義語の<家筋>とあわせて示す。 (下線は渡辺。)

家系 その家の血筋。家筋。家柄。*和英語林集成(初版)「kakei カケイ 家系(イエノ スジ)」 (下略)

家筋 一家の系統。血統。家系。素姓(すじょう)。 (下略)

実例は省略するが、『広辞苑』など、他の国語辞典もこれと同様の説明をしているものが多い。つまり一般語としての<家系>や<家筋>は、その家の血筋や血統という意味をもっているのである。新聞記事などから、具体的な用例を示す。 (以下、下線はすべて渡辺。)

例1 昭和49年7月18日付「読売新聞」朝刊から、

“HB抗原家系”を救え 大阪医大の追跡調査
免疫研究に手がかりも

両親が肝ガン、肝硬変ならその子も孫も。

最近、同一家系内に肝ガン、肝硬変が多発する悲惨な“肝疾患家系”が各地で続々と発見され始めた。このような家系では～ (下略)

例2 昭和55年9月17日付「朝日新聞」朝刊から、

「ガンと遺伝」研究進む 広範に多発家系調査
環境因子も絡んで複雑

ナポレオンの家系に胃ガンが多いという逸話は、ガン遺伝説を信奉する人たちの間で、古来、しばしば引用された。 (中略)

大腸ガンの家系にスポットを当てている宇都宮・東京医歯大講師は「遺伝といっても、遺伝免疫学的要因の可能性が強い」と、その複雑さをかいま見せる。 (下略)

例3 昭和53年3月31日付「朝日新聞」朝刊から、

八王子に兄弟校長 弟も昇格
五代続く教員家系 深尾さん

今度の教員異動によって八王子市内の小学校で「兄弟校長」が誕生した。(中略) 深尾さんらは六人兄弟のうち五人が教員だが、これで校長二人、教頭一人になった。新二氏にとっては、曾祖父以来、長男まで教員が五代も続く“教員家系”とあって喜びもひとしおという感じだった。(下略)

例4 昭和55年12月19日付「朝日新聞」朝刊の出版広告のコピーから、

西村寿行 長編ハードアクション小説 血の^か騒り

“犯罪家系”を根絶せよ！ 血の大粛清に立ち向かう

霜月令七の憤怒はつもの！

例5 昭和57年3月某日付「朝日新聞」朝刊の「朝日せんりゅう」欄から、

浪人を家系のせいに息子する 茅ヶ崎市 福原光見

例6 昭和48年11月25日付「朝日新聞」朝刊日曜版から、

今週の事件簿 元老・西園寺公の死 昭和15年11月25日付(東京)

りべラルな憲政の常道論者

(上略) 堂上公卿の筆頭クラスを五撰家と言い、次を九清華と言ったが、彼の出生した徳大寺家、養家先の西園寺家はその清華の第四位、三位に当たり、生まれながらにして大臣大将の家筋であった。(下略)

例7 昭和50年5月24日付「朝日新聞」朝刊から、

日本史探訪・新田義貞 ☆NHK 夜10・00

(上略)新田一族の本拠地は、上州新田郡。義貞は、終生足利尊氏と戦い、ついに勝てなかったが、尊氏とはともに初代が八幡太郎義家の孫にあたる源氏の名門。新田は長男の家筋、足利は次男の家筋だった。

以上、下線を付したく家系><家筋>は、どれもく血筋><やく血統>という語で置きかえることができる性質のものである。

さて、このような血筋・血統・家筋・家系を意味する方言は、カードも多く、方言量も多かった。家と家との縁組みの際に、その家の血筋・血統・家筋・家系が必ず問題にされたというような事情があり、人びとの関心を集めた意味項目であったからだろう。「家」の制度のもとにおけるこれまでの縁組みでは、本人の人物・器量と家格のバランスのほか、その家の血筋・血統・家筋・家系の良否が重視された。遺伝(血統)病とされた癩病や肺病・精神病などの悪い病気をわずらった人が居ると、「アソコノ家(一族・同族)ハ、癩病(肺病・精神病)ノ血筋(血統・家筋・家系)ダ。」ということで、縁談は必ずといってよいほど破談になった。こんな事情があったからであろう。

0. 語形総覧

1. マキ・マケ系 (1)マキ (2)マギ (3)マケ (4)マゲ (5)マゲー (6)イッケマギ (7)オヤクマギ (8)マギスズ (9)雑一(1)ガシマゲ (2)キリョーマキ (3)グワッテマギ (4)ドスマギ (5)ドースマギ (6)ドスノマケ (7)ドスマゲ (8)ヘエビョーマゲ
2. オヤコ (1)オヤコ
3. イットー系 (1)トー (2)イットー
4. カブ系 (1)カブ (2)カブウチ (3)カブタ
5. モットー系 (1)モットー (2)モット
6. スジ系 (1)スジ (2)スズ (3)スジミチ (4)スズミツ (5)スジメ (6)スジミ (7)スズミ (8)スズメ (9)スツメ (10)スジソン (11)雑一(1)オブゲンシャスジ (2)カッター

スジ (3)キチガイスジ (4)キリョースジ (5)クサリスジ (6)シンケースジ (7)テテノスジ (8)トイツクスジ (9)ハイスジ (10)ヒトスジ (11)ヤコイスズ (12)スジガワルイ (13)スズガワルイ (14)スジツタウ (15)スジヒク (16)スジシク (17)ジノワルイ人

7. ソン系 (1)ソン (2)ゾン (3)雑一(1)オヤゾン (2)キリョーゾン (3)ソングレ (4)ドスノソン (5)ナガイキゾン (6)ソングヒク (7)ソングヒク (8)ソングシク (9)ソングニスル (10)ソングニナル
8. チスジ系 (1)チスジ (2)チシジ (3)チスズ (4)ツスズ (5)チスッ (6)チーシジ
9. ケットー系 (1)ケットー (2)ケット (3)ケト (4)キットー

10. チ系 (1)チ (2)チー (3)チミチ (4)チミヂ (5)ツミツ (6)チノミチ (7)チノミヂ (8)ツノミツ (9)チツツキ (10)チーカタ (11)チイズ
11. イエスジ系 (1)イエスジ (2)エスジ (3)カスジ
12. シラ系 (1)シラ (2)スラ
13. スーキ (1)スーキ
14. ツリ (1)ツリ
15. ツル (1)ツル
16. タックイー系 (1)タックイー (2)タクリ
17. ブット (一) (1)ブット (一)
18. リー系 (1)リー (2)リ
19. マエ (1)マエ
20. ケイトー (1)ケイトー
21. ミズイロ系 (1)ミズイロ (2)ミズ
22. ルイ (1)ルイ
23. その他 (1)イエガラ (2)カケイ (3)ケイツ (4)ケッシュー (5)シジヤエ (6)シト (7)シメツ (8)シュセキ (9)シンミ (10)ズシ (11)スジョー (12)タチー (13)タテヒキ (14)チショー (15)チリ (16)ツナガリ (17)ツルネ (18)デショー (19)トーリ (20)ヌシアト (21)ヒキ (22)ヒジメ (23)ファラ (24)フラ (25)ミーピーキイ (26)ミチ
24. 雑 (1)ヒッパッテル (2)ヒッパットル (3)ヤコマエ

以下、()の中の出典記載の意味用法の記述のうち、血筋・血統・家筋・家系の4語については、次のように略記する。

血筋→㉑ 血統→㉒ 家筋→㉓
家系→㉔

また、わたしが臨地調査した部分については、「アソコノ家ハ、血筋(血統)ガ悪イ。」と「癩病(肺病など)ノ血筋(血統)」をその方言でどういうか、という形で示すことにする。

1. マキ・マケ系

(1-1) マキ 北海道 (一族。同族。㉕などの意味。親類一統をひっくるめてオヤコマキという言い方もある。(中略) 結核が遺伝だと考えられていた時代の名残りか、「肺病マキ」という使い方もある) ㉖、(一族。マキは一族とか、血統、親類同志といった意味をもち、「あれはどこそこのマキだ」とか、或は昔は癩病や肺病まで血統と考えられていたので、「肺病マキ」とか「癩病(ドス)マキ」などと言って、結婚を回避す

る風習さえあった) ㉗、海岸部地方(親類。一族。マケともいう。「あの人のマキは津軽から来た」「美人マキ」「肺病マキ」などと使う) ㉘ 青森県 津軽地方(㉙) ㉚ 秋田県 鹿角郡(マケに同じ。㉛、スジ、ヤカラ。一族をイチマキといい、また、遺伝の㉜をも、中風のマキ、何病のマキ、美人のマキ、色の黒いマキなどといい、結婚には特にマキを厳選す。(下略)) ㉝、大館市二井田・北秋田郡阿仁町(「アソコノ家ハ、マキ ワリ」「肺病マキ」「馬鹿マキ(精神病者の㉞)」などと使う) ㉟、平鹿郡十文字町(「アソコノ家ハ、マキガ悪イ(・ソング悪イ)」「佐藤マキハ、肺病ノマキ(・ソング)ダ」などと使う) ㊱ 岩手県 旧南部領(㊲。血族。一家親類。悪い㊳の隠語) ㊴、旧伊達領(㊵) ㊶、二戸郡安代町・岩手郡葛巻町葛巻(「アソコノ家ハ、マキガ悪イ」「ドス(・肺病)マキ」「ヌスビトマキ」「手癖ノ悪イマキ」「頭ガイイマキ」などと使う) ㊷ 山形県 西村山郡河北町谷地・山形市小立(「アソコノ家ハ、マキガ悪イ」「癩病(・ドス)マキ」「肺病マキ」「馬鹿マキ」などと使う) ㊸ 新潟県 下越地方(㊹。系統) ㊺、東蒲原郡津川付近(㊻) ㊼、三島郡与板町(「アソコノ家ハ、マキガ悪イ」「ドスマキ」「肺病マキ」「シンケ(気遣い)マキ」などと使う) ㊽ 愛媛県 三島・新居浜・今治・松山・重信・久万・小田町・大洲・内子・肱川・明浜・黒瀬川・鬼北(一族。㊾) ㊿

(1-2) マギ 青森県 全県域(㊿) ㊿③④、津軽地方(㊿) ㊿⑨、津軽地方(これは全国的な民俗学上の重要な意味をもつ語である。大家族、一族一門、遺伝、親族、親類等に相当する。津軽地方では大たいのところ、㊿オヤグマギ、㊿キリョマギ、㊿ハエベオマギ、㊿ドシマギ、その他、その部落内の代表的な姓の名を冠して、㊿斎藤マギ・福士マギ・宇野マギなどという。(下略)) ㊿⑫、弘前市(㊿)。「ドスマギ」「肺病マギ」などと使う) ㊿⑭、東津軽郡蟹田町・同郡三厩村竜飛・西津軽郡深浦町・北津軽郡板柳町(「アソコノ家ハ、マキガ悪イ」「ドシ(癩病)マギ」「肺病マギ」「アタリマギ(中風の血統)」などと使う) ㊿⑯、南部地方(㊿)。「あの家はバカマギだ。」 ㊿⑰ 秋田県 鹿角郡・南秋田郡・平鹿郡・雄勝郡・由利郡・仙北郡(㊿) ㊿⑱、鹿角郡(㊿)。「オナゴブリマギ(美人マギ)」 ㊿⑲、由利郡松カ崎村(㊿)によっていろいろな特徴がある。たとえばその家から出た人は皆唄が上手だとか、器用だとか、

字を書くのがうまいとかいうふうにはっきりした特徴が出ると、「あのマギは頭がいい」とか「踊りが上手だ」とかいう風に使う)⑤ 岩手県 旧南部領(㊟。血族。一家親類。悪い㊟の隠語)⑧, 九戸郡(㊟。系統)④, 宮古市(㊟。一族。血族。一家親類。悪い㊟の隠語)⑪, 上閉伊郡 釜石町(血族。悪い㊟の隠語)①, 西和賀郡(㊟)①, 気仙郡(㊟。血族。悪い㊟の隠語。マギワリと言うだけで婚約が破談になることがしばしばある)⑨ 山形県 東置賜郡宮内町・上郷村・西置賜郡白鷹村・南置賜郡南原村・山形市・東村山郡干布村・楯山村・西村山郡谷地町・寒河江町・南村山郡・北村山郡東郷村・宮沢村・楯岡町・最上郡・東田川郡大泉村・手向村(㊟。「マギが悪い」「ドースマギ(癩病㊟)」⑬, 米沢地方(一家。一族。㊟。㊟。「マギあわるえ」「あの家あまぎええ」⑭, 東置賜郡宮内町(㊟)⑫, 村山地方(㊟。「マギワリエ(㊟が悪い)」「ドッスマギ(癩病の㊟)」③, 北庄内地方(㊟。一族。「あのマギ, んな, あだまえもんの(あの㊟は, 皆, 頭がよいものね)」⑮ 新潟県 東蒲原郡(㊟。「あの家はマギが悪い」)⑭

(1-3) マケ 岩手県 旧伊達領(㊟, 一族)⑧, 江刺市雲南田(「アソコノ家ハ, マケガ悪い(・イイ)」「ドス(癩病)ノマケ」「肺病マケ」などと使う)⑯ 宮城県(㊟。系統。「気違イマケ」「ドスマケ」など)⑭, 仙台市(㊟。系統。「リコーマケ(利口の㊟)」「美人マケ」)⑧, 仙台市(今は㊟㊟だけをいうようである。「あの家はドス(癩病)マケだ」「マケが悪い」「頭脳のいいマケだ」など)⑯, 柴田郡大河原町(「アソコノ家ハ, マケガ悪い」「ドスマケ」「肺病マケ」「頭ノイイマケ」「泥棒マケ」などと使う)⑯ 福島県 全県域(㊟。分家。「あの家のマケは病気マケだ」)⑩, 東白川郡棚倉町(㊟。系統)⑨, 西白河郡白河町(㊟)⑬, 相馬地方(㊟)⑫, 相馬地方(㊟。㊟。「どすマケ」「肺病マケ」「マケ悪い」)⑯, 相馬郡中村町(㊟。「あの家のマケわりー(あの家の㊟が悪い。主に癩病系をさす)⑭, 会津地方(㊟。血縁つづき。「肺病マケ(肺病㊟)」。マキともいう)⑯, 会津若松市(㊟)⑫, 南会津郡田島町(㊟。一族。「どうもマケが思わしくない」「マケが大きい」)⑯ 茨城県 北茨城市磯原(「アソコノ家ハ, マケガ悪い」「ナリッポ(癩病)マケ」などと使う)⑯ 栃木県 栃木市・鹿沼市・日光市・大田原市・矢板市・黒磯市・上都賀郡・塩谷郡・那須郡(㊟。血族。一族。仲間。「なりんぼ(癩

病)マケ」)⑯, 那須郡黒羽町(アソコノ家ハ, マケガ悪い)「ナリンボマケ」「肺病マケ」などと使う)⑯ 群馬県 多野郡万場町(一家。㊟。「癩病のマケ」「マケが悪い」など)⑯ 埼玉県 秩父地方(男女が見合いなどして, 双方が気に入って結婚という段階に達した時, 不意に破談になることも少なくない。大体近所で様子を聞いてみて, 好ましくない噂などが耳に入った場合である。「あの娘は, 気立てはよく, キリョウよしだが, キチガイのマケだから, よした方がよかんべ」などと言うのをよく聞く。キチガイのマケとは狂人の血統というのと同じ意である。A家とB家はイチマケであるという言い方をすることもある。イチマケとは, 親類筋とか一族とかいった意味である)⑯, 秩父地方(㊟。一族。類。「○○さんはあのイチマケだ」「鉄砲祭は播磨マケの人が奉仕する」)⑯ 千葉県 成田市(アソコノ家ハ, マケガ悪い)「カッタイボ(癩病)ノマケ」「肺病マケ」「ノボセマケ(精神病の㊟)」などと使う)⑯ 東京都 伊豆大島(㊟。「あのマケは頭がよい」)④ 神奈川県 三浦郡(㊟。「長生きのマケ」)③

(1-4) マゲ 岩手県 旧伊達領(㊟。一族)⑧ 宮城県 登米郡(㊟)⑭, 栗原郡鶯沢町細倉(㊟。スジ。「中風のマゲ」「色黒のマゲ」(色の黒い㊟)「ドスのマゲ(癩病の㊟)」⑯, 玉造郡(㊟)⑫, 加美郡(㊟)③, 仙台市(㊟。一族。「あの病気はマケだ」)⑯, 仙台市(㊟。系統。「気狂いマケ」「ドスマケ」)⑯, 角田市を中心とする県南地方(㊟。系統。悪い㊟。「ドスマケ」「肺病マケ」)⑯ 山形県 最上郡東小国村(㊟)⑬

(1-5) マゲー 岩手県 旧伊達領(㊟, 一族)⑧

(1-6) イッケマギ 山形県 最上郡舟形村・金山町(㊟)⑬

(1-7) オヤクマギ 北海道 (親類。㊟。オヤクとマキの複合語)⑦

(1-8) マギスズ 山形県 西置賜郡長井町・西村山郡北谷地村・南村山郡東沢村・北村山郡大久保村(㊟)⑬

(1-9) 雑

(1) ガシマゲ 岩手県 気仙郡(餓死マキ(族)か。むさぼり食う人にガシマゲのようだという)⑨

(2) キリョーマギ 山形県 東置賜郡高島町・西置賜郡長井町周辺・南置賜郡南原村・

東村山郡橋山村・北村山郡尾花沢町・最上郡
(美人系㉑。「あの家はキリョーマギだ」) ⑬

(3) グワッテマギ 青森県 中津軽郡駒越
村一町田 (癩病㉑。マギは巻で、㉑の意) ⑮

(4) ドスマギ 山形県 米沢市・西置賜郡
白鷹村・長井町周辺・東村山郡橋山村・高瀬
村・西村山郡寒河江町・最上郡 (癩病の㉑) ⑬

(5) ドースマギ 山形県 西置賜郡長井町
周辺・山形市・北村山郡東郷村・楯岡町・宮
沢村・最上郡 (癩病の㉑) ⑬

(6) ドスノマケ 宮城県 栗原郡鶯沢町細
倉 (癩病人。癩の㉑が直訳であるが、実際
には癩患者の意に用いる) ㉒

(7) ドスマゲ 宮城県 角田市を中心とす
る県南地方 (癩病の㉑ (・㉑)) ㉓

(8) ヘェビョーマゲ 宮城県 角田市を中
心とする県南地方 (肺病の㉑。「あそこはヘ
ビョーマゲだ」) ㉓

2. オ ヤ コ

(2-1) オヤコ 三重県 志摩地方 (親族。
㉑) ⑮

3. イットー系

(3-1) トー 山梨県 都留市開地・南都留
郡道志村竹ノ本 (「アソコノ家ハ、トーガ悪イ」
「佐藤マキハ、肺病ノトーダ」「美人ノトー」「頭
ノイイトー」「ナリンボ (癩病) ノトー」などと使
う) ㉔, 北巨摩郡長坂町大八田・同町白井沢 (「ア
ソコノ家ハ、トーガ悪イ」「ナリンボノトー」な
どと使う) ㉔ 長野県 上伊那郡高遠町 (「アソ
コノ家ハ、トーガ悪イ」「佐藤マキハ、肺病ノト
ーダ」などと使う。トーのほかにはスジも使う)

㉔, 南佐久郡白田町三反田 (「アソコノ家ハ、ト
ーガ悪イ」「佐藤マケ (・クルワ) ハ、ナリンボ (癩
病) ノトーダ」などと使う。トーのほかにはスジも使
う) ㉔ 静岡県 周智郡気多村 (㉑・系統) ㉓,
周智郡春野町気多 (「アソコノ家ハ、トーガ悪イ」
「佐藤イチマキハ、カッタイ (癩病) ノトーダ」「肺
病ノトー」などと使う) ㉔ 愛媛県 宇和地方
(南宇和郡一本松村広見では、㉑のことを単に
トーという。たとえば「宮岡イットーは長生き
のトーだ」というふう^にに用いる) ⑩ 高知県
(系統。㉑。「ほかの事は何にも上等^{どろ}チャーガ、
トーというとは保証ができん」「この尾長鶏は
篠原トーで、土佐特有の家禽^{とろ}チャ」) ③, (系統。
㉑) ①, 長岡郡中部地方 (㉑) ⑫

(3-2) イットー 長野県 上伊那郡 (親族。
㉑) ㉒, 下伊那郡 (㉑。親族) ⑨

4. カ ブ 系

(4-1) カブ 島根県 出雲の簸川郡・出雲
市・八束郡 (㉑。一族) ⑧

(4-2) カブウチ 兵庫県 赤穂郡赤穂町
(㉑。親類) ⑰

(4-3) カブタ 島根県 石見の鹿足郡・美
濃郡・益田市・邑智郡・邇摩郡・大田市, 出雲・
隠岐 (㊦株。切株), 出雲の簸川郡 (㊦本家を同
じにする㉑, 一族), 石見の益田市 (㊦財産。資
産) ⑧

5. モットー系

(5-1) モットー 鳥取県 (㉑) ⑤ 島根
県 飯石郡三刀屋町 (同族と㉑の意味をあわせ
もつ。「アノモットーハ、クズレ (癩病) モットー
ダ」「肺病モットー」「カワヤ (えた) モットー」
「キツネモチモットー」などと使う) ㉔, 出雲の
飯石郡・大原郡・仁多郡・能義郡 (本家を同じ
にする一族, 一統。㉑) ⑧

(5-2) モット 島根県 出雲の八束郡・大
原郡・能義郡 (本家を同じにする一族。一統。
㉑) ⑧

6. ス ジ 系

(6-1) スジ 茨城県 行方郡麻生町 (「アソ
コノ家ハ、スジガ悪イ」「佐藤イチマケハ、肺病
スジダ」「カッタイボー (癩病) スジ」「頭ノイイ
スジ」などと使う) ㉔ 栃木県 安蘇郡田沼町
作原 (「アソコノ家ハ、スジガ悪イ」「佐藤イチ
マケハ、肺病スジダ」「ナリンボ (癩病) スジ」な
どと使う) ㉔ 群馬県 館林市 (「アソコノ家ハ、
スジガ悪イ」「佐藤イッケハ、ナリンボスジダ」
「肺病スジ」などのように使う) ㉔ 埼玉県 羽
生市 (前記の館林市と同じ) ㉔ 千葉県 長生
郡一宮町 (㉑) ①, 長生郡一宮町 (「アソコノ家
ハ、スジガ悪イ」「カッタイボー (・ナリンボ) ス
ジ」などと使う) ㉔ 長野県 上伊那郡高遠町
(「アソコノ家ハ、スジガ悪イ」「佐藤マキハ、肺
病スジダ」「癩病スジ」などのように使う) ㉔ 新
潟県 頸城地方 (㊦種。スジマキは種を苗
代へ播くこと。㊦㉑。「あそこの家はスジがよく
ないから、縁談を断った」) ⑪, 西頸城郡 (㉑。
㉑) ⑮, 西頸城郡青海町 (㉑。「あそこんちは、
スジがええ」) ⑮ 富山県 (㉑) ⑧ 石川県 羽
咋郡志雄町新宮 (「アソコノ家ハ、スジガ悪イ」
「ドスノスジ」「肺病スジ」などと使う) ㉔ 福
井県 敦賀郡敦賀町 (㉑) ⑦, 大飯郡高浜町 (「ア
ソコノ家ハ、スジガ悪イ」「カッタイスジ」「ロ

一ガイ(肺病)スジ」などと使う)㉞ 静岡県 遠州地方(㉞)⑬, 掛川市上西郷構江(「アソコノ家ハ, スジガ悪い」「カッタイポーノスジ」などと使う)㉞ 岐阜県 揖斐郡徳山村(㉞)⑬⑳ 三重県 伊賀地方(㉞)⑰, 志摩地方(㉞)⑱, 志摩崎島(㉞)⑪, 鳥羽市相差・同市国崎(「アソコノ家ハ, スジガ悪い」「カッタイ(癩病)ノスジ 引イトル」などと使う)㉞ 和歌山県 日高郡上山路村(㉞)。ソンに同じ)⑯ 上方・近畿地方 上方(㉞)㉞。㉞。「スジがええ, 悪い」「らい病スジ」㉞④。㉞。「庄屋の家スジ」㉞その方面の意で, ばくぜんと人をさす。「いきスジ」「のろけスジ」㉞大阪で, 南北に通じている道。「御堂スジ」㉞通り。「通りスジ」(下略)① 京都府 京都市(㉞)⑦⑫ 大阪府 大阪市(①)の略。「スジがええ(・わるい)」とかいう。縁組に際してやかましく言われるのがこの④で, 悪病のスジ(例えば癩病スジ)なども忌まれるが, 犬神や狐などの憑物スジというのもある。近來はその悪質の性格ばかり強く意識されている。(下略)⑦ 兵庫県 淡路島(㉞)。主に癩病を出した家であるか否かをスジが悪いとかよいかい(㉞)②, 印南郡(㉞)。「スジがええ」⑬, 加古郡北部地方(㉞)⑳, 佐用郡(㉞)。やりくち。行為の性質)⑱, 赤穂郡赤穂町(㉞)。親類)⑰ 鳥取県(㉞)⑤ 島根県 西石見地方(④)については古来やかましくいう地域である。スジ・スジメがいいとか悪いとかが問題になるのは何といても縁談の折である。悪いスジには大別して病氣と憑物の2種類がある。前者では, ニュードー, ニュー・ナリといえは癩病のこと。ローガイ(勞咳)は肺病のこと。いずれもスジを引くと嫌われる。後者では一般に狐憑きのスジとかゲドーモチ(外道持ち)などと総称されるが, 細かくはトービョー・猿神・犬神・狐の4種の憑物が話題に供される。これら以外に, 芸能やスポーツなどの特技についてそれぞれスジをひくことはいうまでもない。イットー・イッパ・バツルイなども, 本来は広義の同族呼称であったはずなのに, 現在では次第に④の意味にのみ用いられる傾向にある。つまりそれは筋目のよしあしは同族全般にまたがるのが通例で, 何々イットーは筋目がいいとか悪いとか表現されるからであろう)⑨, 鹿足郡(㉞)。筋。蔓)⑬, 八束郡玉湯町・宍道町・簸川郡斐川町・大社町(アソコノ家ハ, スジガ悪い)「クズレモノ(癩病)ノスジ」「キツネモチノスジ」などと使う)㉞, 那賀郡・邇摩郡(㉞)① 岡山県 児島地方(㉞), 児島地方(㉞, 性質。「スジがええ(・わりー)」

㉞ 広島県 安芸郡坂村(㉞)②, 瀬戸内海の大崎上島・江田島(㉞)(中国地方②) 山口県(村の中には, スジが悪いといわれている家があり, 山口市地方ではこれをトリーアイ(通り合い)というような言葉で表現している。一般にはイヌガミツキ(犬神憑き)といっているが, これについての話はどこでもよく聞かれる)⑪, 瀬戸内海の祝島(㉞)(中国地方②), 阿武郡福栄村(㉞)㉞。ソンともいう。「スジヲヒク」は遣伝すること)⑥, 阿武郡川上村(「アソコノ家ハ, スジガ悪い」「ニュードー(癩病)スジ」「ナリ(癩病)スジ」「イヌガミスジ」「スジヲヒク」。ソンともいう)㉞ 香川県 屋島(㉞)(中国地方②), 三豊郡高瀬町・観音寺市伊吹島(「アソコノ家ハ, スジガ悪い」「ナリ(・カッタイ)スジ」「ローガイ(肺病)スジ」「シンケイ(精神病・気違い)スジ」「ナガイキ(長寿)スジ」などと使う。ソンともいう)㉞ 愛媛県 松山市(㉞)㉞。「あの家はスジが悪い」③, 瀬戸内海の大三島(㉞)(中国地方②) 徳島県 三好郡西祖谷山村・東祖谷山村(アソコノ家ハ, スジガ悪い)「ナリ(・カッタイ)スジ」「ローガイスジ」「スジヲヒク」などと使う。ソン・トーともいう)㉞ 佐賀県 藤津郡久間村(㉞)⑥ 熊本県 玉名郡南関町(㉞)⑭ 大分県 国東半島(肺病・癩病など特殊な病氣のとき, その血統をいう)⑥, 東国東郡国東町(「アソコノ家ハ, スジガ悪い」「クサレ(癩病)スジ」「肺病スジ」「インガミスジ」「トービョースジ」「ヘビスジ」などと使う)㉞ 沖縄本島 首里・今帰仁村(㉞)㉞。条理。繊維。線)⑥⑦ (6-2)スズ 山形県 西村山郡白岩村(㉞)⑬ 富山県(筋。㉞)。「あの家は肺病のスズだ」)⑧, 射水郡榑田村(㉞)②, 砺波地方(筋。㉞)①, 砺波地方(㉞)。「肺病のスズ」「癩はスズ引く」)⑥ (6-3)スジミチ 静岡県 遠州地方(血統関係)⑫ (6-4)スズミヅ 山形県 西村山郡白岩村(筋道。㉞)⑬ (6-5)スジメ 山形県 北庄内地方(筋目。㉞)⑮, 飽海郡高瀬村(㉞)⑬ 岐阜県 揖斐郡徳山村(㉞)⑬⑳ 三重県 志摩地方(㉞)⑱ 上方・近畿地方 近世上方(氏索性。㉞)。条理。道理。その方面。関係)② 京都府 京都市(㉞)⑪ 鳥取県(㉞)⑤ 愛媛県 宇和地方(㉞)⑩ (6-6)スジミ 三重県 伊賀地方(㉞)⑰ (6-7)スズミ 山形県 東田川郡新堀村(㉞)⑬

- (6-8) スズメ 山形県 東田川郡広瀬村 (㊦) ⑬, 庄内地方 (㊦) ⑦ 富山県 西砺波郡 西太美村 (㊦, 子孫) ⑥⑧
- (6-9) スツメ 鹿児島県 (すじめ, ㊦) ⑪
- (6-10) スジソ 香川県 三豊郡五郷村(癩やケッタイの㊦) ⑫
- (6-11) 雑
- (1) オブゲンシャスジ 徳島県 (癩病患者の系統) ⑫
 - (2) カッタイスジ 上方・近畿地方 近世上方 (癩病の㊦) ②
 - (3) キチガイスジ 兵庫県 佐用郡 (精神病の㊦) ⑬
 - (4) キリョースジ 愛知県 尾張地方 (美人系統) ⑰
 - (5) クサリスジ 岐阜県 飛騨地方 (癩病の㊦) ⑱
 - (6) シンケースジ 岡山県 苫田郡加茂町 (精神病の系統) ⑱
 - (7) テテナスジ 岐阜県 飛騨地方 (賤民の㊦) ⑱
 - (8) トイツキスジ 岐阜県 飛騨地方 (人に憑く㊦, ごんぼたね) ⑱
 - (9) ハイスジ 香川県 三豊郡五郷村 (肺病筋) ⑱
 - (10) ヒトスジ 兵庫県 佐用郡 (㊦, 代々の人柄) ⑱
 - (11) ヤコイスズ 富山県 (癩病の㊦の隠語。ヤコイは柔らかいの意) ⑥⑧
 - (12) スジガワルイ 新潟県 (癩病系統の意) ⑭ 奈良県 (㊦がよくない) ⑬ 香川県 三豊郡五郷村 (㊦が悪い) ⑫
 - (13) スズガワルイ 富山県 (癩病の㊦をいう) ⑧
 - (14) スジツタウ 兵庫県 佐用郡 (遺伝する) ⑱
 - (15) スジヒク 富山県 (遺伝する) ⑧ 兵庫県 佐用郡 (遺伝する) ⑱
 - (16) スジシク 富山県 (遺伝する) ⑦
 - (17) ジノワルイ人 長崎県 南松浦郡五島 (㊦の悪い人) ⑳

7. ソン系

- (7-1) ソン 秋田県 由利郡松カ崎村 (遺伝・㊦) という。ライ病や精神病などのソンは嫌われる) ⑤ 山形県 (㊦をひいているものという意味で、「あの家はソンがよい」とか、「AとBとはソンをひいている」というような使いかたをする) ⑰, 庄内地方 (㊦) ⑦⑬, 北庄

内地方 (㊦, 子孫, ㊦) ⑮ 新潟県 三島郡 (㊦) ⑱ 福井県 大飯郡高浜町西三松「ムネヤマイ (肺病) ハ, ソンヒクネン。オヤッサンモ ソウヤッタ。息子サンモ ソウヤ」などと使う) ⑳ 和歌山県 (㊦, 「ソンが悪い」) ⑩, (㊦, ㊦, 「肺病はソンを引いてる」) ⑧, 日高郡上山路村 (㊦, スジと同じ) ⑱ 上方・近畿地方 近世上方 (先祖から受けついで㊦, 遺伝。宝永四年・堀川波鼓中「姉はてて子 (父御) のソンを継ぎ, うしろ紐から酒を呑む」享保十五年三浦大助紅梅鈎「親に劣らぬ長命は家のソンの目出たけれ」) ② 京都府 竹野郡網野町 (㊦, ㊦, 「あの家のソンはみな頭がええ」) ⑩ 兵庫県 佐用郡 (㊦) ⑱ 島根県 石見の鹿足郡・益田市・邇摩郡・隠岐 (㊦) ⑧, 西石見地方 (憑物の場合, 筋と持ちとは同義に用いられるが, 病気などの特徴に対しては筋とともにソンと呼ばれることも多い。たとえば若死筋, 長生き筋は若死ゾン, 長生きゾン, ニュウ (癩病) の筋, ロウガイ筋はニュウノソン, ロウガイゾンとも言い換えられる。ただし肺病筋とはいっても, 肺病ゾンとか肺病のソンなどとは言わぬ由である) ⑨, 隠岐郡西ノ島町 (「アソコノ家ハ, ソンガ悪い」 「ニンコモチ (きつねもち) ノソン」 「ソンヲヒク」 などと使う) ㉑ 岡山県 (縁組にあたっては ①が重視された。ソン・スーキ・ツルなどは ①を意味する語である。ナリゾン・クサヅル・ハイビョーゾン・キチガイゾンなどは特にきらわれた。また, イヌガミモチ・トービョーモチ・キツネモチも恐れられた) ㉒, 美作地方 (㊦, 「ソンをひく」と口にされるのは良い意味につけ, 悪い意味につけ, 人の噂話の種になる特徴をもつ場合である。西日本に広い分布をもった語である。ナリゾン・ローガイゾンなどと用いる) ㉓, 苫田郡加茂町 (系統, ㊦, 「あつこの家はチカラゾン (力持ちの㊦) ジャ」) ⑱, 那岐山麓地方 (遺伝性。「中風ゾン」) ⑳ 山口県 (㊦, 遺伝。系統。「長命のソンを引いて八十歳です」) ⑩, 阿武郡福栄村 (㊦, ㊦) ⑥, 同郡川上村 (「アソコノ家ハ, ソンガ悪い」 「ナリノソン」 「肺病ソン」 などと使う) ㉑ 香川県 三豊郡高瀬町 (「アソコノ家ハ, ソンガ悪い」 「ナリノソン」 「長生きゾン」 などと使う) ㉑ 愛媛県 三島・新居浜・周桑・今治・大島・伯方島・北条・松山・重信・怒和島・伊予市・中山・柳谷・小田町・大洲・八幡浜・三崎・明浜・野村・黒瀬川・津島・城辺 (㊦, 孫) ⑧, 松山市 (㊦, 「あの家はソンが悪い」) ③, 宇和地方 (㊦, すなわちある同族の特徴を表わすにはいくつかの語が用意

されている。前述のト一もその一つだが、同じ一本松村広見では、これをまたソンともいう。たとえば長生きのソン、犬神のソンというふうである。城辺町僧都では犬神ゾンと濁って発音することもある) ⑩、新居郡(孫。㊦) ⑨ 徳島県 (㊧。血縁。「彼の家は犬神のソンじゃ」) ⑪、(遺伝。㊨。「癩病のソン」などと使う) ⑫ 高知県 幡多郡大方町 (㊩。㊪) ⑥、宿毛市・土佐清水市(「アソコノ家ハ、ソング悪イ」「ローガイソン」「イヌガミソン」などと使う) ⑬ 福岡県 川筋地方(㊫。㊬)。系統。「脳溢血はソンを引くから、用心のこと」) ⑧ 鹿児島県 肝属郡百引村(「すもうゾン」「唄ゾン」「踊ゾン」。これらの上手な㊭のこと。酒席で唄を所望されたときに、唄の下手なものもソンだなどという) ⑭ (7-2) ゾン 新潟県 三島郡与板町(「アソコノ家ハ、ゾング悪イ」「ドスノゾン」「肺病ゾン」などと使う) ⑮

(7-3) 雑

- (1) オヤゾン 上方・近畿地方 近世上方(親孫。「オヤノソン」ともいう。⊖親の子孫たるにそむかぬ。宝永六年・梟狩剣本地五「天晴武功の親ぞんと母は悦び限りなし」、⊖親からの遺伝。親ゆずり。享保二年・国性爺後日合戦四「心も親孫がにはり者」) ②
- (2) キリョーゾン 富山県 (美人㊯) ⑧、砺波地方(美人の系統) ⑥ 愛媛県 新居郡(代々器量のよい㊰。代々美貌の人が生まれる㊱) ⑨
- (3) ソングレ 愛媛県 周桑郡・今治市・伯方島・野忽那 (㊲。㊳) ⑧
- (4) ドスノソン 秋田県 由利郡松カ崎村(ライ病の㊴。昔からライ病は遺伝すると信じられていたため、ドスのソンからは嫁はもらわなかったし、そのような一家は非常に肩身の狭い思いで生活しなければならなかった) ⑤
- (5) ナガイキゾン 香川県 三豊郡五郷村(長生きの筋) ⑫
- (6) ソンヲヒク 岡山県 勝田郡勝田町(遺伝する) ⑳、那岐山麓地方(遺伝する) ㉑
- (7) ソンヒク 兵庫県 佐用郡 (㊷を引く。遺伝) ⑬ 愛媛県 新居郡(孫を引く) ⑨
- (8) ソンシク 富山県 (遺伝する) ⑦⑧
- (9) ソンニスル 島根県 出雲の全域、隠岐(仲間にする。「わしもソンにしてごせ」) ⑧
- (10) ソンニナル 島根県 出雲の全域、隠岐(仲間になる) ⑧

8. チスジ系

チスジ系の語であって、血筋・血統の意味だけで使用されるものは、使用地域と出典だけを記すことにする。

- (8-1) チスジ 山形県 東田川郡新堀村① 福島県 西白河郡白河町⑬ 埼玉県 比企郡小川町⑭ 千葉県 長生郡一宮町①、安房郡千倉町平館⑬ 石川県 小松市新丸地域⑬ 愛知県 尾張地方⑰ 三重県 伊賀地方⑰ 大阪府 泉北郡和泉町① 兵庫県 印南郡⑬ 鳥取県 ⑤ 島根県 邑智郡市山村⑤、安濃郡・鹿足郡津和野町・那賀郡三隅町・隠岐郡布施村① 愛媛県 周桑郡庄内村① 徳島県 三好郡東部地方⑭ 高知県 長岡郡中部地方⑫ 佐賀県 唐津市⑧ 熊本県 天草郡⑮

- (8-2) チシジ 山形県 東田川郡藤島町・山添村・東村・飽海郡観音寺村⑬ 鳥取県 ⑤ 島根県 松江市①

- (8-3) チスズ 富山県 射水郡榑田村②

- (8-4) ツスズ 岩手県 旧南部領・旧伊達領⑧、宮古市① 山形県 村山地方・新庄市・鶴岡市⑬ 島根県 隠岐⑧

- (8-5) チスツ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町⑮、薩摩半島南部 (㊸) ⑰

- (8-6) チーシジ 奄美 徳之島⑧ 沖縄本島 首里⑥⑦ 先島 八重山群島②

9. ケットー系

ケットー系の語であって、血統・血筋の意味だけで使用されるものは、使用地域と出典だけを記すことにする。

- (9-1) ケットー 宮城県 角田市を中心とする県南地方⑳ 福島県 西白河郡白河町⑬ 茨城県 行方郡麻生町㉑ 千葉県 海上郡高神村⑰ 兵庫県 佐用郡⑬ 鳥取県 ⑤ 広島県 安芸郡坂村② 徳島県 三好郡東部地方⑭ 高知県 長岡郡中部地方⑫ 佐賀県 唐津市⑧
- (9-2) ケット 兵庫県 加古郡北部地方(血統。癩病者が一族親戚間にあるか否かということ) ㉒ 熊本県 天草郡⑮
- (9-3) ケト 岩手県 旧南部領⑧
- (9-4) キットー 先島 八重山群島②

10. チ系

チ系の語も、チスジ系・ケットー系の語と同じ要領で示す。

- (10-1) チ 東京都 江戸(⊖血液。血縁。㊼。⊖血の道) ⑮ 熊本県 天草郡⑮

- (10-2) チー 島根県 出雲の全域 (㊦)。(㊦)。「あそこのチー (チリ) は酒がみんな強い」(㊧) 奄美 喜界島 (血)。(㊦)。「チ トゥラン」(㊦)に 関係がない。血縁がない。)) (㊦) (6)
- (10-3) チミチ 福島県 南会津郡田島町 (㊦)。(㊦)をひくこと(㊦) 栃木県 塩谷郡喜連川 町(㊦)。(血縁) (㊧) 長野県 佐久地方 (㊦)。(親 類) (㊦) (総記(㊦)), 南佐久郡 (㊦)。(親類) (㊦)(㊦), 下伊那郡(㊦) 静岡県 志太郡榛原郡川根地方 (㊦), 榛原郡本川根町 (血縁) (㊦), 遠州地方(㊦)
- (10-4) チミチ 岩手県 旧南部領(㊧) 宮古 市(㊦) 福島県 (㊦)
- (10-5) ツミツ 宮城県 角田市を中心とす る県南地方(㊦)
- (10-6) チノミチ 岩手県 旧南部領 (㊦)。(血族) (㊧) 群馬県 利根郡(㊦) 熊本県 天草郡 (㊦)
- (10-7) チノミチ 山形県 東村山郡楯山 村・西村山郡寒河江町・東田川郡立谷沢村・大 泉村・飽海郡南佐佐村(㊦)
- (10-8) ツノミツ 山形県 村山地方・最上 地方・庄内地方(㊦)
- (10-9) チツツキ 鳥取県 (㊦)
- (10-10) チーカタ 島根県 出雲の能義郡(㊧)
- (10-11) チイツ 佐賀県 藤津郡(㊦)

11. イエスジ系

イエスジ系の語も、前項のチスジ系・ケート ー系・チ系の語と同じ要領で示す。

- (11-1) イエスジ 鳥取県 (㊦)
- (11-2) エスジ 広島県 (㊦), 比婆郡峰田村 (㊦), 瀬戸内海の佐木島 (中国地方(㊦))
- (11-3) カスジ 島根県 石見の大田市, 出 雲の簸川郡・出雲市・大原郡・仁多郡・能義郡 (㊦)。(㊦) (㊦), 八束郡玉湯町・簸川郡宍道町・斐 川町・大社町 (「アソコノ家ハ、カスジガ悪イ (・ エエ)」などと使う) (㊦)

12. シラ系

- (12-1) シラ 奄美 (㊦) (㊦)
- (12-2) スラ 奄美 喜界島 (㊦) (㊦)

13. スーキ

- (13-1) スーキ 岡山県 (縁組にあたって は(㊦)が重視された。ソン・スーキ・ツルなどは (㊦)を意味する語である。(下略)(㊦), 美作地方(㊦) の意味の語としては、スジ・ケイトー・ツルが 用いられることが多いが、老人にはスーキと呼 ぶものもある。「スーキを問う」とは、縁談の際

に(㊦)が問題にされることである。調査地全般か ら点々と採集された。今ではスーキは悪い意味 だけにとられがちだが、以前にはこれを神事に たずさわる特定の(㊦)を指す場合もあったらし い。(下略)(㊦), 苫田郡加茂町(㊦)。(系統)。「あつ この家は、頭のええスーキじゃ」(㊦) (㊦) 愛媛県 三島・久万・大洲・三崎・宇和町・明浜・野村・ 黒瀬川・城辺 (㊦) (㊦), 南伊予地方 (㊦)。「なり のスーキ」(㊦), 宇和地方 (トー・ソンと同じ意 味・用法で、地方色の認められる言葉がスーキ である。津島町岩松をはじめ内海村柏・西海村 船越などで聞いたから、分布もあまり狭くない ことがわかる) (㊦)

14. ツリ

- (14-1) ツリ 秋田県 雄勝郡 (つる)。(㊦) (㊦) 上方・近畿地方 近世上方 (㊦)。(系図)。(転 じて、血縁・血族にもいう。(下略) (㊦) 島根県 八束郡野波村 (㊦) (㊦)

15. ツル

- (15-1) ツル 東京都 伊豆大島 (家のケの 意味か) (㊦) 鳥取県 (㊦) 島根県 西石見地方 (これもスジ・ソンとともによく用いられる。長 生きスジを長生きツルというが如くである)(㊦), 安濃郡 (㊦)。(㊦) (㊦) 岡山県 (縁組にあたっ ては(㊦)が重視された。ソン・スーキ・ツルなど は(㊦)を意味する語である。ナリゾン・クサツル・ ハイビョーゾン・キチガイゾンなどは特にきら われる。(下略)(㊦), 苫田郡加茂町 (㊦)。(系統) (㊦) 広島県 高田郡 (㊦)。(㊦) (㊦)

16. タクティー系

- (16-1) タクティー 沖縄本島 首里 (㊦)。(㊦) (㊦)(㊦), 今帰仁村 (㊦)。(㊦)。(㊦) (㊦)
- (16-2) タクリ 先島 八重山群島 (㊦)。(㊦) (㊦)

17. ブット (一)

- (17-1) ブット (一) 岐阜県 飛騨地方 (系 統)。(一族)。(㊦)。(特に一族の性癖・特徴等につい ていう事が多い。「やっぱしあのブット(一)は頭 がええ」(㊦), 北飛騨地方(系統)。(一族の性癖に ついていう。「某々のブット (一) は代々頭がよ い」) (㊦)

18. リー系

- (18-1) リー 長崎県 壱岐 (㊦) (㊦)
- (18-2) リー 熊本県 天草郡 (㊦) (㊦)

19. マ エ

(19-1) マエ 千葉県 長生郡一宮町(「アソコノ家ハ、マエガ悪イ」「頭ガイイ(・悪イ)マエダ」「キリョーマエ」などと使う) ㉔

20. ケイトー

(20-1) ケイトー 島根県 西石見地方(㉔)。同族。ソン・ツル・スジなどと同じく、たとえば長生きのケイトーのように使う) ⑨ 愛媛県 宇和地方(南宇和郡でよく用いられる同族呼称である。これを南宇和郡西海町船越や一本松村広見では、イットーもしくはイチマキと全く同じ意味だというのが、同郡内海村柏ではむしろ㉔㉕を指していることが多い。すなわちカッタイや犬神の筋をケイトーというわけで、その場合肺病ケイトーを肺ケイ、中風ケイトーを中風ケイと略することもある) ⑩

21. ミズイロ系

(21-1) ミズイロ 静岡県 遠州地方(㉔)。一統。(㉔) ⑩
(21-2) ミズ 静岡県 掛川市上西郷(「アソコノ家ハ、ミズハドウダ?」「ミズハ悪イナ」などと使う。「ミズガイイ」とは使わない) ㉔

22. ル イ

(22-1) ルイ 島根県 隠岐郡西の島町(「アソコノ家ハ、ルイガ悪イ(・エエ)」「ルイヲヒク」などと使う) ㉔

23. その他

(23-1) イエガラ 岐阜県 揖斐郡徳山村(㉔) ⑬
(23-2) カケー 鳥取県 (㉔) ⑤
(23-3) ケイツ 佐賀県 藤津郡久間村(㉔) ⑥
(23-4) ケッシュョー 和歌山県 (㉔。遺伝) ⑧
(23-5) シジャエ 島根県 大原郡春殖村(㉔) ①
(23-6) シト 岡山県 美作地方(真庭郡落合町吉で「シトが大きい」とは血筋の良いこと、逆に「シトが小さい」といえば悪い系統になる。この地方で悪い血筋とは、癲癇・結核・精神病を指すことが多く、憑物筋ということはあまり言及しない。(下略) ㉔)
(23-7) シメツ 山形県 東田川郡藤島町(㉔) ⑬

(23-8) シュセキ 愛知県 三河北部地方(㉔) または後裔(総記⑤)

(23-9) シンミ 福井県 坂井郡三国町(血縁) ⑩

(23-10) ズシ 岐阜県 飛騨地方(㉔) ⑩

(23-11) スジョー 沖縄本島 首里(素性。生まれつき。(㉔) ⑥⑦)

(23-12) タチー 沖縄本島 首里(別の㉔。他系) ⑥⑦

(23-13) タテヒキ 島根県 出雲の大原郡・仁多郡(㉔) ⑧

(23-14) チショー 群馬県 多野郡万場町(㉔) ⑩

(23-15) チリ 島根県 出雲の全域(㉔。㉔。「あそこのチリは酒がみんな強い」) ⑧

(23-16) ツナガリ 山形県 西田川郡田川村(㉔) ⑬

(23-17) ツルネ 山梨県 南巨摩郡早川町奈良田(㉔) ⑬

(23-18) デショー 京都府 京都市(㉔。先祖。家柄。「デショーがよろしおす」) ⑦

(23-19) トーリ 山梨県 (トーリが悪いといえ、㉔が悪いという意味である。㉔はツルネともいっている。トーリは、別に同年輩、連れのことをいうときもあれば、二人で肩を組むこともトーリといっている) ⑫

(23-20) ヌシアト 兵庫県 淡路島(①。誰某のヌシアトはス様ス様なり) ⑨

(23-21) ヒキ 奄美(㉔。一統。ひーき。肩のこり) ⑦

(23-22) ヒヂメ 山形県 飽海郡蔵岡村(㉔) ⑬

(23-23) ファラ 奄美 喜界島(㉔) ⑥

(23-24) フラ 奄美 喜界島(㉔) ⑥

(23-25) ミーピーキイ 先島(子孫。㉔。後胤。身引きの義) ②

(23-26) ミチ 島根県 簸川郡神西村(㉔) ①

24. 雑

(24-1) ヒッパッテル 福島県 南会津郡田島町(㉔を引いている。「君と私とは、ヒッパッテル仲なのだ」) ㉔

(24-2) ヒッパットル 京都府 竹野郡網野町(血をひいている。「あの人は多少ヒッパットル仲です」) ⑩

(24-3) ヤコマエ 富山県 (癲癇系統に対する隠語。「三助さまは、ヤコマエ筋のはずだ」) ⑧

第5章 家長・主婦など

第1節 家長

本節で家長を意味する方言としたのは、出典において次の標準語訳を与えられているものである。

〈家長〉〈戸主〉〈主人〉〈亭主〉〈世帯主〉〈旦那〉

〈主人〉以下の標準語訳を与えられている方言の中には、必ずしも家長を意味しないものが含まれているかも知れない。

0. 語形総覧

1. オヤカタ・オヤカッサマ系 (1)オヤカタ (2)オヤガダ (3)ヤカタサマ (4)オヤカタサン (5)オヤカタシ (6)オヤカタドン (7)オヤカッサマ (8)オヤカッサン (9)オヤカッドン (10)オヤカッツァン
2. ダンナ系 (1)ダンナ (2)オダンナ (3)ダンナサマ (4)ダンナサン (5)ダンナサー (6)ダンナシ (7)ダンナドノ (8)ダンナテキ (9)ダンナハン (10)ダンナン (11)ダンナンサン (12)ダンナンシ (13)ダンナンシー (14)ダンナドドン (15)ダナサマ (16)ダナサン (17)ダナドノ (18)ダナハン (19)ダン (20)ダンサマ (21)ダンサン (22)ダンサー (23)ダンシュー (24)ダンシ (25)ダンツク (26)ダンノンサン (27)ダノ(ン)サン (28)ダーサン (29)ダーサー (30)ダーハン (31)ダーハー (32)雑-1)オーダンナ (2)オーダンナサマ (3)オーダンナンサマ (4)オヤダンナ (5)オヤダンサン (6)フリイダンナサン (7)トーダンサン
3. ダンケ系 (1)ダンケ (2)ダンケー (3)ダンケサマ
4. ダンポー系 (1)ダンポー (2)ダンポ (3)ダンポサマ (4)ダンポー (5)ダンポ
5. テーシュ系 (1)テーシュ (2)テーシュー (3)ティーシュ (4)テーシ (5)テース (6)ゴテース (7)テースサン (8)テス (9)テシ (10)テー (11)チェス
6. ゴテ系 (1)ゴテ (2)ゴテー (3)ゴテサン (4)ゴテサ (5)ゴテーサン (6)ゴッテーサ
7. オテー系 (1)オテー (2)オテサン (3)テッサン (4)オテッサ
8. シュジン系 (1)シュジン (2)ゴシュジン (3)ゴシュジンサン (4)シュジンコー (5)シジン (6)スジン (7)スズン
9. アルジ系 (1)アルジ (2)アルズ (3)アロジ (4)アロージ (5)アローンチ
10. イエモチ系 (1)イエモチ (2)エモチ
11. エヌシ系 (1)エヌシ (2)イヌス
12. ヌシ系 (1)ヌシ (2)ヌーシ
13. シンシヨモチ系 (1)シンシヨモチ (2)シンシヨモチ (3)スンシヨモチ
14. タイショー系 (1)タイショー (2)オンタイ
15. オヤジ系 (1)オヤジ (2)オヤジー (3)オヤンツァマ (4)オヤンツァン (5)オヤツァン (6)オヤッサマ (7)オヤス (8)オヤササマ (9)オヤッサン (10)オヤッサントコ (11)オヤッサン (12)オヤスアン (13)オヤサン (14)ウヤサン
16. トト系 (1)トト (2)オトト (3)トトサ (4)トトマ (5)トート (6)トトー (7)トド (8)ドド (9)トド
17. トー・オトー系 (1)トー (2)オトー (3)トーサン (4)トーチャン (5)トーマ (6)オド (7)オドー (8)オドーサン
18. オットー (1)オットー
19. トッチャ系 (1)トッチャ (2)オトッチャ (3)オドッチャマ
20. トツツァマ系 (1)トツツァマ (2)トツツァン (3)トツツァン (4)トツツァ (5)トツツァー (6)オトツツァー (7)オトツツァマ (8)オドツツァマ (9)オトツツァン (10)オドツツァン (11)トツサ (12)トツサマ (13)オトツサ (14)トツタマ
21. チャ・チャチャ系 (1)チャ (2)チャー

- (3)チャーチャ (4)チャチャサマ
22. ツオツツア (1)ツオツツア
23. ツアン系 (1)ツアン (2)ツァンガ
24. ツァー系 (1)ツァー (2)ツァーツァー
(3)ツァマ (4)ツァーマ
25. テテ系 (1)テテ (2)テデ (3)テテラ
26. テチョ (1)テチョ
27. ダダ系 (1)ダダ (2)ダダチャ (3)ダダマ
28. アヤ (1)アヤ
29. アニ系 (1)アニキ (2)アニサン (3)アン
ジョー (4)アンサン
30. セナ系 (1)セナ (2)セナサマ (3)セナサ
31. アジガナシー系 (1)アジガナシー (2)ア
ジガナシーメー
32. アナ (1)アナ
33. ウメー系 (1)ウメー (2)ウメーヌメー
34. エデ系 (1)エデ (2)イデ
35. オカミ系 (1)オカミ (2)カミ
36. オヤケ (1)オヤケ
37. カマドモチ系 (1)カマドモチ (2)カマン
ドモチ
38. コシュ系 (1)コシュ (2)クシュ
39. ターリー系 (1)ターリー (2)ターリーグ
ワー
40. ドーニン (1)ドーニン
41. プトゥ系 (1)プトゥ (2)ブドウ
42. ベサシ系 (1)ベサシ (2)ベンサシ
43. ベト・ベツト系 (1)ベト (2)ベツト (3)
ペトドン
44. ベンザイ系 (1)ベンザイ (2)ベンゼー
45. ヤドロク (1)ヤドロク
46. その他 (1)アシビ (2)エツラシ (3)オイ
ツサマ (4)オツナ (5)オヤダ (6)オヤユ
ビ (7)カギトリ (8)キオモテ (9)ゴツツ
アマ (10)コデー (11)シュケ (12)ズバ (13)
タイシン (14)タテサマ (15)ダンドリ (16)
トーショク (17)ナンナ (18)ノシ (19)パッ
パ (20)ヒヒ (21)ホンコ (22)ホンニン (23)
マチャ (24)ムコサン (25)ヤトー (26)ユミ
トリ (27)ヨコザノマモリ (28)ヨタテ (29)
ヨモチ (30)ランナ (31)オトコシュエー
47. 家長雑 (1)アンヤサマ (2)ウチノ (3)ウ
チノオッサン (4)ウチノシ (5)ウチンナ
(6)オタク (7)オッサマ (8)オッサン
(9)オノシ (10)オラオヤジ (11)カマドショ
ーグン (12)ゴジャゴテ (13)コチノ
- 以下、()の中の出典記載の意味用法の記述の

うち、家長・戸主・主人・亭主・世帯主・旦那の
6語については、次のように略記する。

家長→㊶ 戸主→㊷ 主人→㊸
亭主→㊹ 世帯主→㊺ 旦那→㊻

1. オヤカタ・オヤカッサマ系

(1-1) オヤカタ 秋田県 鹿角郡 (㊼)

① 山形県 (㊽)を庄内地方ではオヤカタ(親方)
といい、内陸ではシンショモチ(身上持ち)とい
う) ⑭, 東田川郡新堀村 (㊾) ⑮ 福島県 全
県域 (㊿)。「オヤカタ居なえから、わかんにえ(主
人が居ないから、駄目だ)」 ⑯ 長野県 上伊那郡
(㊽) ⑰, 南佐久郡 (㊾) ⑱ 岐阜県 揖斐郡徳
山村 (㊿) ⑲ 三重県 志摩地方 (㊽) ⑳ 鳥
取県 (㊿) ㉑ 島根県 石見の鹿足郡・美濃
郡・益田市・大田市, 出雲の全域, 隠岐 (㊾財産家。㊿身分のよい家の㊽。㊾上流家庭の主婦
が自分の㊽を指していう), 石見の益田市, 出雲
の簸川郡・出雲市・大原郡(地主), 石見の遼摩
郡(帆船の船員が船主にいう) ㉒ 徳島県 三
好郡東部地方 (㊽) ㉓ 熊本県 全県域 (㊽)
㉔, 球磨郡神瀬村(オーヤケ・オトナ・オツナ
ともいう。一家の㊽をいう) ㉕ 鹿児島県 肝
属郡佐多町 (㊿(漁師)) ㉖

(1-2) オヤガダ 秋田県 河辺郡・仙北郡・
平鹿郡・雄勝郡 (㊽。富豪) ① 山形県 庄内
地方 (㊾) ②, 北庄内地方 (㊿。親方。「ね、こ
ごねのオヤガダ、えだがや(今日は、お宅のご主人、
居りますか)」) ③

(1-3) ヤカタサマ 宮城県 仙台市(当君
の事を惣家中にて屋形様と称し、御嗣をば御曹
司さまと称しまいらす) ④

(1-4) オヤカタサン 鳥取県 (㊽) ⑤ 熊
本県 上益城郡・球磨郡・天草郡 (㊽) ⑥

(1-5) オヤカタシ 島根県 石見・出雲・
隠岐 (㊾財産家。上流家庭。㊿上流家庭の㊽)
⑦

(1-6) オヤカタドン 熊本県 熊本市 (㊽)
⑧

(1-7) オヤカッサマ 島根県 石見の鹿足
郡(中流の㊽で、㊿につぐ身分のもの) ⑨, 西
石見地方(他家の㊽をいう第2級の敬語がオヤ
カッサマ・オヤカツアマであることは各地で
ほぼ一致している。すなわち親方様である。そ
してそう呼ばれるのは庄屋・大地主に限られる。
その妻はオカッサマ・オカツアマン, すなわち
お方様である) ⑩

(1-8) オヤカッサン 島根県 石見の美濃郡・益田市・那賀郡・隠岐 (㊦中流の㊦で、㊦に次ぐ身分のもの)、石見の益田市 (㊦地主) ㊦熊本県 全県域 (㊦) ㊦

(1-9) オヤカッドン 熊本県 菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・下益城郡 (㊦) ㊦

(1-10) オヤカツァン 広島県 高田郡(旧家の㊦) ㊦

2. ダンナ系

(2-1) ダンナ 岩手県 旧南部領 (夫。㊦) ㊦、宮古市 (夫。㊦) ㊦ 群馬県 (㊦) ㊦ 埼玉県 児玉郡 (㊦) ㊦ 千葉県 (一戸の㊦) ㊦、長生郡一宮町 (㊦) ㊦、長生郡・東葛飾郡 (㊦) ㊦、下総地方 (㊦) ㊦、安房郡千倉町平館 (一家の㊦。他家の者もその家族内の者もこう呼んでいる。例えば、小さな子どもまでがその家の㊦である自分の父をこう呼んでいるのである) ㊦ 東京都 江戸 (㊦檀家。文化八年・青砥藤網摸稜案四「懺悔してながく当院に檀那たらんと願ふうへは、今更何をか答むべき」。㊦妻妾・家来・奴婢よりその主人 (男または女) を呼ぶ称。明治七年・柳多留五「雑祭旦那どこぞへ行きなさい」(内儀いう) 天保十二年・春色湊の花五「其の旦那がお死去なりなされたについて」(奥女中の)。㊦芸妓を妾同様に仕送りするパトロン。天保三年・春色梅児誉美後六「今どき十人なみで、旦那の二人や三人ぐらいとらねたわけがあるものか」) ㊦ 石川県 輪島市町野町粟蔵 (㊦)。ダンシ・ダンナ (最上層) ——オヤッサマ (上層) ——トツァマ (中層) ——パッパ (下層) ——チャーチャ (最下層) ㊦ 福井県 (大家の㊦) ㊦ 三重県 伊賀地方 (㊦) ㊦ 鳥取県 (㊦) ㊦ 広島県 安芸郡坂村 (㊦) ㊦ 香川県 高松市 (㊦) ㊦ 徳島県 三好郡東部地方 (㊦) ㊦ 佐賀県 唐津市 (㊦) ㊦ 熊本県 阿蘇郡・天草郡 (㊦) ㊦ 鹿児島県 薩摩半島 (㊦) ㊦ 奄美 (㊦。㊦) ㊦ 徳之島 (㊦。俚諺「親ぬ奉公と、旦那ぬ奉公や仕過(しっくわ)やねーい」) ㊦ 沖縄本島 首里 (㊦。㊦。廃藩後の巡査・役人などはdannaと呼ばれた) ㊦ ㊦

(2-2) オダンナ 山梨県 (㊦。夫) ㊦、南巨摩郡早川町奈良田 (㊦。夫) ㊦

(2-3) ダンナサマ 岩手県 旧南部領 (財産家。㊦) ㊦、旧伊達領 (男の尊称。地主。㊦。有力者を呼ぶことば) ㊦、宮古市 (財産家。㊦)

㊦ 長崎県 (旦那様) ㊦ 熊本県 天草郡 (㊦) ㊦ 鹿児島県 (㊦) ㊦

(2-4) ダンナサン 秋田県 平鹿郡 (㊦) ㊦ ① 福島県 西白河郡白河町 (㊦) ㊦ ⑩ 東京都 江戸 (㊦の敬称。更に丁寧に言う場合には、「さん」を「さま」に替える。文化七年・浮世風呂二下「だんなさまの名をよばず、あなたエ、あなたエと発言して用事をのぶるなり」(奥女中が) (略) ㊦ 鳥取県 (㊦) ㊦、気高郡大和村 (㊦。新旧あるときは、ワケーダンナサン、フリィダンナサン。主婦の時も同じ) ㊦ 島根県 西石見地方 (他家の㊦をいう最上級の敬語はダンナサンである。これにさらにオをつけたり、オダンサンと略したり、あるいはサンをサマとしたりする程度の変化はある。そう呼ばれる階層はもとより厳重に固定しており、その範囲を拡大するような傾向はうかがわれない。どの土地でも例外なく旦那様と呼ばれるのはまず神主、この土地でいう横屋・大夫たち、ついで医者である。もとは士族に対しても旦那様であった。また、坊さんに対してもそう呼ぶところがある(下略) ㊦ 岡山県 美作地方 (他家の主人を指す最上級の敬語は、この地でもダンナサンである。これに対応する主婦の敬語はゴリョンサンである) ㊦ 熊本県 鹿本郡・飽託郡・熊本市・球磨郡 (㊦) ㊦ 鹿児島県 (㊦。㊦) ㊦

(2-5) ダンナサー 鹿児島県 (㊦。ダンナサマ) ㊦

(2-6) ダンナシ 香川県 屋島 (中国地方) ㊦

(2-7) ダンナドノ 岩手県 旧伊達領 (㊦、有力者を呼ぶことば) ㊦

(2-8) ダンナテキ 東京都 江戸 ((的は接尾語)㊦である者の意。㊦をしゃれて呼ぶ語。旦那的) ㊦

(2-9) ダンナハン 福井県 (大家の㊦) ㊦ ⑩ 三重県 伊賀地方 (㊦) ㊦ ⑩ 京都府 京都市 (㊦) ㊦

(2-10) ダンナン 福井県 南条郡 (㊦) ㊦ ⑩ 徳島県 (㊦) ㊦ ⑩ 長崎県 西彼杵郡樺島 (㊦) ㊦

(2-11) ダンナンサン 佐賀県 (「旦那サン」というところを、佐賀では「ダンナンサン」という。家人・婢僕からその主君・㊦を恩義あるについていう語、あるいは、相手の夫をいう語) ㊦、藤津郡久間村 (㊦) ㊦ ⑩ 熊本県 (旦那様) ㊦ ⑩ 全県域 (㊦) ㊦、玉名郡南関町 (旦那様。

- やや軽侮の意あるときはドンを用い、親しみの意あるときは単にダンナンという。甚しく侮るときはダンツク) ⑭
- (2-12) ダンナンシ 長崎県 (旦那衆) ⑰
- (2-13) ダンナンシー 熊本県 天草郡 (㊟) ⑳
- (2-14) ダンナンドン 福岡県 川筋地方(旦那殿。㊟。「ドン」は殿の意。小作人が地主に対していう) ⑧ 熊本県 鹿本郡・熊本市・天草郡 (㊟) ㉑
- (2-15) ダナサマ 岩手県 旧南部領・宮古市 (男の尊称。㊟。田畑の所有者。財産家) ⑧ ⑪
- (2-16) ダナサン 秋田県 秋田市・平鹿郡 (㊟) ① 岩手県 宮古市 (㊟。㊟) ⑪ 新潟県 佐渡郡加茂村 (㊟) ⑫
- (2-17) ダナドノ 岩手県 旧南部領 (地主。御主人) ⑧, 旧伊達領 (㊟・親分・地主・有力者を尊敬して呼ぶことば) ⑧
- (2-18) ダナハン 上方・近畿地方 上方 (㊟の敬称。ダンサンとも。ダンナハンの訛) ① 徳島県 (旦那様) ⑫
- (2-19) ダン 東京都 江戸 (㊟の略。しゃれていう語。(略) ⑭ 新潟県 佐渡海府地方 (㊟。親父) ⑳, 同外海府地方 (㊟) ㉑ 奈良県 (㊟。㊟) ⑫
- (2-20) ダンサマ 山口県 瀬戸内海の笠戸島・屋代島・浮島 (㊟) (中国地方㉒)
- (2-21) ダンサン 宮城県 仙台市 (旦那様。㊟を呼びかけるときのことば) ⑭ 富山県 (旦那さん) ⑧ 上方・近畿地方 上方 (だんなさま。当主。ただし親旦那が同居している場合には、当ダンサンと呼ぶ。商家で妻・奉公人より当主を呼ぶに用いる) ① 鳥取県 (㊟) ⑤ 島根県 石見の邇摩郡 (㊟。夫) ⑧ 熊本県 球磨郡 (㊟) ⑳ 鹿児島県 (㊟。ダンナサマ) ⑪
- (2-22) ダンサー 鹿児島県 (㊟。㊟) ⑪
- (2-23) ダンシュー 東京都 江戸 (旦那。州は接尾語) ㊟をしゃれて呼ぶ称) ⑭ 奈良県 (㊟) ⑫
- (2-24) ダンシ 富山県 (旦那様(丁重)) ⑧ 石川県 輪島市町野栗蔵 (㊟。ダンシ・ダンナ(最上層)——オヤッサマ(上層)——トツツアマ(中層)——パッパ(下層)——チャーチャ(最下層) ㉒
- (2-25) ダンツク 東京都 江戸 ((ツクは接尾語) ㊟を侮っていう語) ⑭ 新潟県 東蒲原郡 (家の㊟) ㉑, 上越地方 (「だんな」(亭主)に対して、いやな人ということば。「あのダンツクは嫌いだ」) ⑫ 富山県 (㊟。罵りことば) ⑧ 奈良県 (㊟の卑語) ⑬
- (2-26) ダンノンサン 熊本県 阿蘇郡 (㊟) ㉑
- (2-27) ダノ(ン)サン 新潟県 佐渡 (旦那さん) ⑪
- (2-28) ダーサン 長野県 上田市付近 (旦那様) ⑱ 熊本県 八代郡 (㊟) ㉑
- (2-29) ダーサー 宮城県 仙台市 (だんなさん。㊟) ⑱
- (2-30) ダーハン 富山県 (㊟) ⑦, (㊟) ⑧
- (2-31) ダーハー 鹿児島県 (㊟。㊟) ⑪
- (2-32) 雑
- (1) オーダンナ 東京都 江戸 (親旦那。若旦那・小旦那の対) ⑭ 香川県 高松市 (先主人) ⑤
- (2) オーダンナサマ 長崎県 (大旦那様) ⑰
- (3) オーダンナンサマ 長崎県 (大旦那様) ⑰
- (4) オヤダンナ 上方・近畿地方 近世上方 (主人父子ある時、父の方を呼ぶ敬称。守貞漫稿人事「士民ともに主人父子在すには京坂にて親旦那・若旦那と云、江戸に大旦那・若旦那と云、或は小旦那と稀に云」) ②
- (5) オヤダンサン 上方・近畿地方 上方 (若旦那の父の敬称。大旦那さま。当主。家庭ではオトツツァンと呼ばれる) ① 大阪府 大阪市 (家の親主人の敬称。若ダンサンに対する) ⑦
- (6) フリィダンナサン 鳥取県 気高郡大和村 (㊟に新旧ある時は、ワケーダンナサン、フリィダンナサン。主婦の時も同じ) ⑦
- (7) トーダンサン 上方・近畿地方 上方 (当旦那。当主。ただし親旦那の生存する場合にいうのが常) ①

3. ダンケ系

- (3-1) ダンケ 岩手県 宮古市 (㊟。㊟) ⑪, 気仙郡 (㊟。㊟。家主) ⑨ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉 (㊟) ㉒ 山形県 最上郡小国町 (㊟・㊟の卑称) ⑬
- (3-2) ダンケー 岩手県 旧南部領 (㊟)

⑧
(3-3) ダンケサマ 宮城県 栗原郡 (旦那様) ④

4. ダンポー系

(4-1) ダンポー 岩手県 旧伊達領 (㊟)。役人。巡查。旧士族) ⑧ 東京都 江戸 (㊟檀家。文化カー雅話三笑山下「さる檀方の堅おやぢに出合ひ」。㊟旦那。文政十一年。婦女今川ハ「そりやそりや旦那方の御来儀」) ⑩

(4-2) ダンポ 宮城県 仙台市 (㊟。㊟) ⑩, 仙台市 (檀方。どこのどのダンポという。㊟。㊟。今日大将というに当る(下略)) ⑩ 山形県 東置賜郡上郷村・宮内町・最上郡小国村・東田川郡手向村 (㊟若旦那), 西田川郡加茂町 (㊟親父。㊟) ⑩ 福島県 (㊟。檀方(ダンポウ)なる寺方の言葉から出たものであろうか) ⑩, 会津地方・中通り地方 (㊟。君。「店のダンポ居るか」) ⑩, 会津地方 (㊟) ⑩, 相馬地方 (㊟) ⑩, 西部地方 (㊟) ⑩

(4-3) ダンボサマ 岩手県 旧南部領 (㊟。士族) ⑧, 旧伊達領 (㊟。役人。巡查。旧士族) ⑧ 福島県 会津地方・中通り地方 (主人公) ⑩

(4-4) ダンボー 岩手県 気仙郡 (㊟。㊟。檀方の転か。仙台地方にて、支配・陪臣・役人・㊟等を言ったという。気仙方言には武士の称、今は巡查・官吏などにいう小児語とあり) ⑩ 福島県 南会津郡田島町 (㊟。「越後屋のダンボー」) ⑩

(4-5) ダンボ 宮城県 仙南地方 (㊟) ⑩ 福島県 相馬地方 (階級高き家の主。檀方の転か。役人にもいう) ⑩

5. テーシュ系

(5-1) テーシュ 東京都 江戸 (㊟㊟。あるじ。㊟良人。おっと。「テーシュの好きの赤烏帽子」(たとえ異様な物でも一家の㊟が好けば、家族はそれに従わねばならぬ。「好きの」は「好きな」とも。)(下略) ⑩ 鳥取県 (㊟) ⑩ 高知県 長岡郡中部地方 (㊟) ⑩ 熊本県 鹿本郡 (㊟) ⑩

(5-2) テーシュー 三重県 伊賀地方 (㊟) ⑩

(5-3) ティーシュ 沖縄本島 首里 (㊟㊟。家の㊟。㊟宴会などの主人役) ⑩

(5-4) テーシ 埼玉県 北足立郡伊奈町小針 (㊟) ⑩ 東京都 江戸 (テイシュの訛。安

永四年・寸南破良意「おのしやアテイシカ」) ⑩, 八王子市 (㊟。㊟) ⑩ 神奈川県 (㊟) ⑩, 津久井郡内郷村 (㊟。夫) ④ 静岡県 島田市 (㊟) ⑩, 周智郡 (㊟) ⑩ 三重県 志摩地方 (㊟) ⑩

(5-5) テース 山形県 米沢市 (㊟) ⑩, 米沢市 (㊟。家の㊟や夫。㊟の訛) ⑩ 上方・近畿地方 近世上方 (㊟の訛。文政四年カ・浪花方言「ていす。亭主也」。宝暦七年聖遊廓「揚屋の亭主」) ② 鳥取県 (㊟) ⑤ 島根県 西石見地方 (一家の㊟。つまり家長を一般にテースという。それで家長権の譲渡をテイスを譲るともいう) ⑩, 邑智郡市山村 (㊟) ⑤ 広島県 高田郡 (㊟) ⑩, 安芸郡坂村 (㊟) ② 山口県 (㊟) ⑩, (㊟のこと。シュの音をつづめて、スという。天主閣など) ⑧ 愛媛県 北条市・松山市 (㊟) ⑧ 徳島県 祖谷地方 (㊟) ④ 福岡県 博多 (㊟) ⑩, 川筋地方 (㊟) ⑧ 佐賀県 藤津郡久間村 (㊟) ⑥ 長崎県 (㊟) ⑩ 熊本県 鹿本郡・玉名郡 (㊟) ⑩, 玉名郡南関町 (㊟。妻が他人に対しても夫をいう) ⑩ 宮崎県 東臼杵郡椎葉村 (㊟) ⑥ 鹿児島県 種子島 (㊟) ⑩

(5-6) ゴテース 長崎県 (御亭主) ⑩

(5-7) テースサン 熊本県 玉名郡 (㊟) ⑩

(5-8) テス 鹿児島県 (㊟) ⑩, 屋久島 (㊟) ⑩

(5-9) テシ 鹿児島県 (㊟) ⑩, 鹿児島郡谷山町 (㊟) ⑩

(5-10) テー 東京都 江戸 (㊟㊟の下略。しゃれていう語。㊟(抜尾)文人・芸人等の号・芸名につける語。「式亭三馬」など。㊟幫間が、名の下略語につける称) ⑩ 三重県 志摩地方 (㊟) ⑩

(5-11) チェス 鹿児島県 (㊟) ⑩

6. ゴテ系

(6-1) ゴテ 青森県 上北郡法奥沢村 (一戸の㊟の称) ⑩, 三戸郡五戸町 (㊟。家長としての実権を握っている男子をいう。㊟。夫) ⑩ 宮城県 仙台市 (㊟) ⑩, 仙台市 (㊟。オカタの対称。「むかひのゴテサマ(むかひの御主人・御亭主)」) ⑧, 栗原郡鶯沢町細倉 (夫。㊟) ⑩ 山形県 米沢市 (夫。㊟。「御亭主」の略) ⑩ 福島県 会津地方 (夫・㊟という程の意) ⑩, 相馬地方 (御亭主の下略) ⑩ 栃木県 塩谷郡泉村

- (㊦. 御亭主) ⑬ 東京都 江戸(「ごてい」の短称) ⑭ 新潟県 東蒲原郡(㊦) ③⑤, 東蒲原郡(㊦) ②③, 上越地方(㊦. 御亭主の略) ⑭ 富山県 (㊦. 御亭主の略) ⑦, (㊦. ㊦. 夫) ⑧ 石川県 (㊦. ㊦. 輪島市打越町・横地町では, ゴテザケ・カントザケと呼んで, ゴテ就任を承認してもらう儀礼が存続している) ②, 羽咋郡・鹿島郡・鳳至郡(御亭主) ② 岐阜県 飛騨地方(御亭主) ⑭, 飛騨地方(御亭主の略. 旦那. 主人) ⑭ 鳥取県 (㊦) ⑤ 長崎県 島原半島(夫. ㊦) ⑬ 熊本県 玉名郡南関町(㊦(中流以下)) ⑭
- (6-2) ゴテー 千葉県 香取郡(㊦) ⑮ 東京都 江戸(亭の敬称. 御亭主の略) ⑭ 長野県 上伊那地方(㊦. (敬語)) ⑳ 新潟県 (御亭か. 東蒲原郡・会津系の語) ㉔ 富山県 (㊦. ㊦. 夫) ⑧ 静岡県 (㊦) ⑬ 愛知県 名古屋市(御亭主さん) ㉔ 上方・近畿地方 近世上方(御亭主の略. 元禄五年・日本西王母ニ「これ船頭。此人は御ていや子供を尋ぬる人」) ② 鳥取県 (㊦) ⑤ 熊本県 (㊦) ⑭
- (6-3) ゴテサン 福島県 (㊦. 旦那様) ② 東京都 江戸(ごていさんの短称) 吉原詞. 芸娼妓が引手茶屋・舟宿の㊦を呼ぶ称。ただし幕末には廃れた。おかさん, おかみさんの対) ⑭, 江戸(引手茶屋の㊦をいう) ⑤
- (6-4) ゴテサ 岐阜県 飛騨地方(サは尊称. 御亭主の略. ㊦. ㊦) ⑭
- (6-5) ゴテーサン 東京都 江戸(「ごてい」を更に丁寧という語。それ以上に丁寧という時は, 「さん」を「さま」に替える。一般町家という外, 吉原で女郎が引手茶屋の㊦を呼ぶ) ⑭ 愛知県 名古屋市(ご亭主さん) ㉔ 長崎県 (御亭さん) ⑭
- (6-6) ゴッテーサン 東京都 江戸(「ごていさん」の促呼。「ごてさん」に同じ。天明三年・三教色「御亭さん, けふはどこへ行なんした」) ⑭
- (6-7) ゴテドン 長崎県 島原半島(夫. ㊦) ⑬ 熊本県 (㊦) ⑬, 阿蘇郡(㊦) ⑳
- (6-8) ゴテードン 長崎県 (御亭どん) ⑭
- (6-9) ゴテロク 新潟県 西頸城郡青海町(㊦) ⑭
- (6-10) ゴデ 北海道 内陸部(夫. ㊦. ㊦. ゴテともいう。道内では少ない) ⑦ 青森県(夫. または㊦) ③, 南部地方(津軽では家長を

- ドド・オド・テデなどと, 古く父を指したことばで呼び, 南部ではゴデという) ㉔ 岩手県 旧南部領(夫. ㊦. 父) ⑧, 旧伊達領(夫. ㊦) ⑧, 気仙郡(㊦. 夫. 御亭主の略) ⑨ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(㊦. 御亭主の略?) ㉔ 山形県 東置賜郡置賜町(㊦. 夫) ⑫ 栃木県 塩谷郡泉村(㊦. 御亭主) ⑬
- (6-11) ゴデー 岩手県 旧伊達領(夫. ㊦. ㊦) ⑧ 福島県 磐城地方(㊦. 御亭から来ている) ㉔
- (6-12) ゴデサマ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(夫. ㊦. ゴテに様がついたもので, ちょっといいねい) ㉔
- (6-13) ゴデーサマ 宮城県 仙台市(㊦. ㊦) ⑬
- (6-14) ゴデサン 宮城県 角田市を中心とする県南地方(御亭主さん? 旦那さん. 御主人(夫)) ㉔
- (6-15) ゴテオドサマ 青森県 三戸郡五戸町(父. ㊦. ㊦) ⑩
- (6-16) ゴッサン 東京都 江戸(ごてさんともいう。御亭さんの転訛。吉原や四宿の女郎が引手茶屋の㊦へ対するという言葉) ⑤
- (6-17) 雑
(1) オデユビ 岩手県 気仙郡(「御亭指」の訛り。親指のこと。「御亭」は㊦, ㊦) ⑫

7. オテ一系

- (7-1) オテ一 上方・近畿地方 近世上方(「お亭主」の略. ご主人. ㊦. 「ごてい」ともいう。元禄五年・世間胸算用ノ三「お亭さまはいとしや, お内儀様は果報」) ②
- (7-2) オテサン 東京都 江戸(㊦の敬愛称. 享和二年・青楼娼言解「それでもいせ屋のお亭さんが, たへげへ相談をきめなんしたそふざんす」) ⑭
- (7-3) テッサン 和歌山県 紀北地方(亭主さん) ⑮
- (7-4) オテッサー 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(㊦主人(客人に対す). ㊦㊦) ⑮

8. シュジン系

- (8-1) シュジン 徳島県 三好郡東部地方(㊦) ⑭ 佐賀県 唐津市(㊦) ⑧ 熊本県 球磨郡・天草郡(㊦) ㉔ 沖縄本島 首里(㊦. 主君) ⑥⑦
- (8-2) ゴシュジン 上方・近畿地方 近世

上方（ご亭主を気取ってという語。文化十一年・大坂繁花風土記・学者ぶって粋がる詞「御亭主を御主人」）㉔ 熊本県 阿蘇郡（㉔）㉕

（8-3）ゴシュジンサン 三重県 伊賀地方（㉔）㉖

（8-4）シュジンコー 静岡県 磐田郡水窪町（㉔）㉗

（8-5）シジン 福島県 全県域（㉔）㉘，会津地方（㉔）㉙，西白河郡白河町（㉚）㉛ 埼玉県 入間郡（㉔）㉜ 千葉県 海上郡高神村（㉔）㉝

（8-6）スジン 富山県 （㉔）㉞

（8-7）スズン 宮城県 角田市を中心とする県南地方（㉔）。「うちの主人」をオライノオドツツァン，オライノオヤンツァンということ多し）㉟

9. アルジ系

（9-1）アルジ 三重県 志摩地方（㉔）㊲ ㉛ 鳥取県 （㉔）㉜ 先島 八重山群島（夫。あるじ）㉝

（9-2）アルズ 先島 宮古島（㉔）。あるじの意。長官・上役にもいう。主従の関係を示す）㉞

（9-3）アロジ 鳥取県 （㉔）㉟

（9-4）アロージ 先島 八重山群島（夫。あるじ）㊲

（9-5）アローンチィ 先島 八重山群島（夫。あるじ）㊲

10. イエモチ系

（10-1）イエモチ 兵庫県 淡路島（㉚）㉛ 山口県 （㉚）㉜ 大分県 東国東郡姫島村（㉔）。ヤヌシというのも同様である）㉝

（10-2）エモチ 秋田県 仙北地方（㉔）（東北地方①） 山形県 米沢地方（㉔）。分家。「家持ち」の転）㉞ 京都府 竹野郡網野町（家持。㉟のこと）㉟ 鳥根県 石見の邑智郡（㉔分家），出雲の簸川郡・八束郡（㉔㉕）㉞ 長崎県 南松浦郡五島（家持。㉔になること。妻をもつこと）㉟

11. エヌシ系

（11-1）エヌシ 秋田県 鹿角郡（㉔）㉛，鹿角郡（家主。㉔）㉜ ㉝ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉（㉔）㉞。家主であるが，ヤヌシではない）㉟

（11-2）イヌス 秋田県 北秋田地方（㉔）（東北地方①）

12. ヌシ系

（12-1）ヌシ 鳥取県 （㉔）㉕ 熊本県 上益城郡・天草郡（㉔）㉖

（12-2）ヌーシ 沖縄本島 首里（ぬし。あるじ。㉔。持ち主）㉞

13. シンショモチ系

（13-1）シンショモチ 山形県 （㉔）を庄内地方ではオヤカタといい，内陸ではシンショモチ（身上持ち）という）㉞ 三重県 志摩地方（㉔）㉟ ㊲ ㉛，鳥羽志摩地方（㉔）㉜

（13-2）シンショモチ 山形県 西置賜郡白鷹村・小国町・長井町周辺・南置賜郡中津川村・北村山郡楯岡町・最上郡・東田川郡大泉村・西田川郡鼠関村（㉔一家の経済をつかさどること），東置賜郡上郷村・西置賜郡長井周辺・東村山郡千布村・南村山郡柏倉門伝村・北村山郡宮沢村・楯岡町・最上郡（㉔世帯持ち），東置賜郡上郷村・南置賜郡万世村・南原村・東村山郡楯山村・北村山郡楯岡町・西田川郡鼠関村（㉔財産家），東置賜郡上郷村・梨郷村・西置賜郡長井町・白鷹村・東村山郡楯山村・北村山郡楯岡町・最上郡（㉔儉約理財にたけること（人））㉛

（13-3）スンショモツ 山形県 村山地方（一家の㉔）㉛，東村山郡楯山村・南村山郡柏倉門伝村・北村山郡楯岡町（㉔財産家），山形市・南村山郡柏倉門伝村・北村山郡東郷村・楯岡町・最上郡（㉔一家の㉔）㉛，庄内地方（一家の財産管理者。たいてい㉔）㉜

14. タイショー系

（14-1）タイショー 長野県 南佐久郡（㉔）㉛ 福井県 （大家の㉔）㉜ 岐阜県 飛騨地方（大将の意か。尊称。㉔㉕。㉔人代名詞の対称。君。おまえ。㉔人代名詞の他称。このかた。その人。あいつ。以上男子にのみ用いる）㉞ 三重県 伊賀地方（㉔）㉖，志摩地方（㉔）㉛ 上方・近畿地方 近世上方（短呼してタイショとも。㉔中流以下の商店主を呼ぶ称。「うちのタイショ」「八百屋のタイショー」。㉔㉕。㉔。中流以下の用語。「なあ，タイショー」「タイショーいうたら，おっさんよりちょっとましや」）㉞ 関西地方（㉚）。御主人）㉛ 京都府 京都市（大将）㉜。㉔。「タイショー，靴みがきまひよ

か) ⑧ 兵庫県 印南郡 (㊟) ⑬, 明石郡伊川谷町 (㊟) ⑫ 鳥取県 (㊟) ⑤ 愛媛県 周桑郡庄内村 (㊟) ⑪ 徳島県 (大将で、家の主人公・㊟) ⑫, 三好郡東部地方 (㊟) ⑭ 福岡県 川筋地方 (㊟) ㊟。「お宅のタイショー」 ⑧, 筑豊炭坑地方 (㊟) ⑨ 佐賀県 唐津市 (㊟) ⑧ 熊本県 阿蘇郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・八代郡・球磨郡 (㊟) ⑳

(14-2) オンタイ 東京都 東京市 (㊟, 或は親方の異称。御大将または御隊長の略) ⑧

15. オヤジ系

(15-1) オヤジ 岩手県 旧南部領 (㊟。父。船頭片表につぐ役の人) ⑧, 旧伊達領 (父。㊟) ⑧, 宮古市 (㊟。父。船頭) ⑪ 福島県 東白川郡棚倉町 (父。他家の㊟一般。中年以後の男子の通称) ⑨ 茨城県 多賀郡松原町 (父。㊟) ⑤ 群馬県 (㊟) ㉓ 富山県 (㊟) ⑧ 石川県 石川郡鳥越村 (㊟) ⑱ 静岡県 磐田郡水窪町 (㊟) ㉑ 岐阜県 飛騨地方 (親爺。父親。㊟。夫。㊟) ⑱ 三重県 伊賀地方 (㊟。父) ⑰, 志摩地方 (㊟) ㊟ ⑱ 上方・近畿地方 上方 (敬称はオヤッサン。父。夫。㊟) ① 兵庫県 神戸市 (父親。㊟。㊟等) ③

(15-2) オヤジー 広島県 比婆郡峰田村 (夫の卑称。㊟。中年の男の対者の呼称) ⑧ 佐賀県 藤津郡久間村 (㊟) ⑥

(15-3) オヤンツァマ 福島県 会津地方 (他人の父。㊟) ⑱

(15-4) オヤンツァン 宮城県 角田市を中心とする宮城県南地方 (㊟) ㉔

(15-5) オヤツァン 鳥取県 (㊟) ⑤ 島根県 石見の益田市・那賀郡, 出雲の飯石郡・大原郡・八束郡 (㊟親爺さん。中流の㊟), 石見の邇摩郡・隠岐 (㊟帆船の水夫長) ⑧

(15-6) オヤッサマ 富山県 (㊟) ㊟。田主。部落中の富者) ⑧, 砺波地方 (中流以上の㊟。三人称で、対称には使わない) ① 石川県 輪島市町野町栗蔵 (㊟) ㉒。ダンシ・ダンナ (最上層) ——オヤッサマ (上層) ——トツァマ (中層) ——パッパ (下層) ——チャチャ (最下層) ㉒ 岐阜県 飛騨地方 (お役様または親父様, 親様の転か。㊟村の名主・組頭等に対して用いた敬語。今も区長等に用いるところがある。㊟上流・中流の家庭の㊟に用いる。尊敬語) ⑱

(15-7) オヤス 富山県 (㊟) ㊟) ⑧

(15-8) オヤッサマ 石川県 能美郡・河北

郡・鹿島郡・金沢市 (農工商家の中流以上の㊟を呼ぶに用う) ②

(15-9) オヤッサン 富山県 (㊟) ⑨, 砺波地方 (中流以上の㊟。三人称。対称にも使う) ⑥ 福井県 (㊟) ⑱ 三重県 伊賀地方 (親父さん。㊟) ⑰ 上方・近畿地方 関西地方 (おやじさん。父親。㊟) ③ 兵庫県 明石郡伊川谷町 (おやじさん。父。㊟) ⑱, 神戸市 (父親。㊟) ③, 佐用郡 (親爺さん) ⑱ 鳥取県 (㊟) ⑤ 徳島県 (㊟。自分の父。酒屋の杜氏) ⑱, 美馬郡 (㊟。自分の父。酒屋の杜氏) ②

(15-10) オヤッサントコ 富山県 (㊟。作男がいう) ⑧

(15-11) オヤッサン 福井県 (普通商売する男主人に対する尊敬) ⑱

(15-12) オヤスアン 富山県 (家主。㊟) ⑧

(15-13) オヤサン 新潟県 佐渡 (御主人。中流の人に対して) ㉓, 佐渡 (町人・庄屋・富家・旧家の㊟等を称す。大家様といえるなるべし。また、御家様をオエサンと尊称せる転か) ㉓, 佐渡小木港 (30歳以上の㊟を呼ぶ敬語) ㉔

(15-14) ウヤサン 新潟県 佐渡 (㊟) ㉓

16. トト系

(16-1) トト 長野県 長野市・上水内郡 (㊟) ㊟ ⑱ 新潟県 (父。家の主。中年男子の汎称。少し敬語には、トトサ・オトト・オトツァマもあり、村松方面にはトトマも聞かれた) ㉔, 佐渡郡吉井村 (家の㊟) ㉓ 富山県 (父。㊟) ⑧ 岐阜県 飛騨地方 (父。一家の親爺) ⑱ 香川県 瀬戸内海の広島 (㊟) (中国地方) ② 熊本県 (親爺) ㉔

(16-2) オトト 新潟県 (父。家の主。中年男子の汎称。トトよりも敬意がある) ㉔ 富山県 砺波地方 (父。または㊟の二, 三人称。中流) ⑥

(16-3) トトサ 新潟県 (父。家の主。中年男子の汎称。トトよりも敬意がある) ㉔

(16-4) トトマ 新潟県 中蒲原郡村松町 (父。家の主。中年男子の汎称) ㉔

(16-5) トート 富山県 (父の二, 三人称 (下流)。自分の家よりずっと低い㊟の二人称, および他家の㊟の三人称) ⑧, 砺波市 (父。または㊟の二, 三人称。下流) ⑥ 石川県 珠洲郡 (父。㊟) ⑱

- (16-6) トトー 千葉県 香取郡 (㉑) ⑮
 (16-7) トド 秋田県 男鹿寒風山麓(貧乏な家の㉑) ⑥ 岩手県 旧南部領 (父。㉑。夫。子どものある夫。老人) ⑧, 九戸郡 (父。中年の㉑) ④ 山形県 北庄内地方 (父。親方) ⑮ 鹿児島県 薩摩半島 (㉑) ⑰
 (16-8) ドド 青森県 (津軽では家長をドド・オド・デデなどと、古く父を指したことから呼び、南部ではゴデという) ㉕
 (16-9) トドー 茨城県 北相馬郡川原代村 (㉑。これは昔ではごく低い家しか言わなかった。村でも、この語を使う家は、一、二軒しかなかった。今は使わない) ⑦

17. トー・オトー系

- (17-1) トー 新潟県 北蒲原郡西山村・長浦村・水原村 (父。家の主) ④
 (17-2) オトー 群馬県 (㉑) ⑭ 静岡県 志太郡岡部町 (㉑下層で、お父さん。子どもが父を呼ぶ。㉑おやじ。夫。おじさん。「おらッオトー (僕の父)」「うちのオトー (私のおやじ・夫)」) ⑮ 広島県 比婆郡峰田村 (㉑。父) ⑧
 (17-3) トーサン 三重県 志摩地方 (㉑。父) ⑮
 (17-4) トーチャン 宮城県 栗原郡鶯沢町 (父。㉑。夫。子どもが父を呼ぶ呼び名であるが、また、妻が夫を呼ぶときにも、子どもにならうという。もっとも子どものない㉑にも使うから、すでに「父」を離れて、㉑である) ㉕
 (17-5) トーマ 富山県 (父。㉑) ⑧
 (17-6) オド 青森県 津軽地方 (お父さんのこと。子どもからみて父、妻からみて亭主、他人からいってだんなさん。津軽の田舎では、昔は、ある程度の財産家や勤め人、官吏・役人等をオドなどといい、純粹の田作り、小作人などはエデ・テデ・ドド・アヤなどいった) ⑫, 津軽 (津軽では㉑をドド・オド・テデなどと古く父を指したことから呼び、南部ではゴデという) ㉕ 岩手県 旧南部領 (父。夫。㉑) ⑧
 (17-7) オドー 岩手県 旧南部領 (父。夫。㉑) ⑧, 宮古市 (父。夫。㉑) ⑪
 (17-8) オドーサン 岩手県 宮古市 (父。夫。㉑) ⑪

18. オットー

- (18-1) オットー 静岡県 磐田郡水窪町 (㉑) ㉕, 磐田郡水窪町 (父。㉑) ⑮

19. トッチャ系

- (19-1) トッチャ 岩手県 旧南部領 (父。中年の㉑。老人) ⑧, 九戸郡 (父。中年の㉑) ④
 (19-2) オトッチャ 富山県 (父親。㉑) ⑧
 (19-3) オドッチャマ 岩手県 旧南部領 (お父さん。中年の㉑の敬称) ⑧, 九戸郡 (父。中年の㉑の敬称) ④

20. トツアママ系

- (20-1) トツアママ 福島県 南会津郡田島町 (父の敬語。夫の敬語。㉑) ㉕ 茨城県 稲敷郡 (父。夫。㉑) ① 富山県 (下等社会の㉑を呼んでいう) ⑧, 射水郡榊田村 (㉑) ② 石川県 輪島市町野町粟蔵 (ダンシ・ダンナ (最上層)——オヤッサマ (上層)——トツアママ (中層)——パッパ (下層)——チャーチャ (最下層)) ㉕ 岐阜県 飛騨地方 (父。親爺。㉑) ⑰
 (20-2) トツアマン 新潟県 佐渡郡吉井村 (㉑) ㉕
 (20-3) トツア 新潟県 佐渡小木港 (30歳以上の㉑を呼ぶ敬語) ⑫
 (20-4) トツア 新潟県 上越地方 (㉑) ⑫, 古志郡山古志村 (父。㉑) ㉕ 富山県 (父。㉑。㉑。トツアママというより以下のものを呼ぶ称) ⑧
 (20-5) トツアマー 茨城県 稲敷郡 (父。夫。㉑) ①
 (20-6) オトツアマー 新潟県 上越市旧高田 (㉑) ⑫
 (20-7) オトツアママ 新潟県 (父。家の主。中年男子の汎称) ㉕, 古志郡山古志村 (父の敬称。また、良家の㉑) ㉕
 (20-8) オドツアママ 山形県 米沢地方 (お父さん。㉑。お父様) ⑭
 (20-9) オトツアマン 千葉県 山武郡 (父。㉑) ⑪
 (20-10) オドツアマン 岩手県 旧南部領 (お父さん。㉑) ⑧, 宮古市 (お父さん。㉑。㉑) ⑪ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (㉑。「うちの主人」をオライノオドツアマン、オライノオヤンツアマンということ多し) ㉕
 (20-11) トッサ 長野県 上伊那郡 (夫。㉑) ㉕
 (20-12) トッサマ 岐阜県 飛騨地方 (父。

- 親爺。㉑) ⑬
 (20-13) オトツサ 静岡県 遠州地方 (父親。年輩の世帯をもった男) ⑫ 岐阜県 揖斐郡徳山村 (㉑) ⑬
 (20-14) トツタマ 富山県 (㉑) ⑧

21. チャ・チャチャ系

- (21-1) チャ 岩手県 旧南部領 (父。㉑) ③) ⑧
 (21-2) チャー 岩手県 九戸郡 (父。中年の㉑) ④
 (21-3) チャーチャ 石川県 輪島市町野町 粟蔵 (ダンシ・ダンナ (最上層) —— オヤッサマ (上層) —— トツツアマ (中層) —— パッパ (下層) —— チャーチャ (最下層)) ㉒
 (21-4) チャチャサマ 福島県 中通り北部地方 (㉑) ⑩⑳

22. ツオツツア

- (22-1) ツオツツア 岐阜県 飛騨地方 (父。親爺。㉑) ⑬

23. ツァン系

- (23-1) ツァン 栃木県 (戸主権を有している者は一家の長であり、ツァンまたはヤトウなどと呼ばれ、家にあっては最高の権力を有し、家族における一切の関係を支配した) ㉑
 (23-2) ツァンガ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉 (父。お父さん。自分の㉑の場合もある) ㉒

24. ツァー系

- (24-1) ツァー 新潟県 長岡市・新潟市・魚沼地方 (父。家の主。中年男子の汎称) ㉑
 (24-2) ツァーツァー 新潟県 長岡市・新潟市・魚沼地方 (父。家の主。中年男子の汎称。略してツァーともいう) ㉑
 (24-3) ツァマ 新潟県 新潟市 (父。家の主。中年男子の汎称) ㉑
 (24-4) ツァーマ 岐阜県 飛騨地方 (父。親爺。㉑) ⑬

25. テテ系

- (25-1) テテ 島根県 隠岐 (㉑。下流語) ⑧, 隠岐 (㉑) ④
 (25-2) テデ 青森県 (津軽では家長をドド・オド・テデなどと、古く父を指したことはばで呼び、南部ではゴデという) ㉑

- (25-3) テテラ 三重県 志摩地方 (㉑。夫) ⑬

26. テチヨ

- (26-1) テチヨ 島根県 西石見地方 (これも一家の㉑を指す語で、主として家庭内で使われる。那賀郡旭町坂本で聞かれたが、多分もつと広い範囲に行われているのであろう) ⑨

27. ダダ系

- (27-1) ダダ 青森県 上北郡野辺地町 (父。それから転じて㉑) ⑧ 岩手県 旧南部領 (父。中年の㉑。母) ⑧, 九戸郡 (父。中年の㉑) ④ (総記⑤) 山形県 北庄内地方 (父。㉑) ⑬
 (27-2) ダダチャ 山形県 北庄内地方 (お父さん。㉑) ⑬
 (27-3) ダダマ 山形県 庄内地方 (よその㉑。農家の㉑) ⑬, 西田川郡加茂町 (年配の使用人) ⑬

28. アヤ

- (28-1) アヤ 青森県 三戸郡五戸町 (㉑父。下級用語。ダダとも。㉑㉒。㉑結婚した男。㉑親父) ⑩, 上北郡野辺地町 (他の父、または㉑への敬称) ㉒

29. アニ系

- (29-1) アニキ 三重県 鳥羽市相差 (㉑) ⑬
 (29-2) アニサン 三重県 志摩地方 (兄。旦那さん) ⑬
 (29-3) アンジョー 島根県 石見の美濃郡・益田市・邇摩郡・大田市 (㉑兄さん), 出雲の飯石郡・仁多郡, 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡 (㉑若い男を軽蔑するという語), 石見の那賀郡・邑智郡・大田市, 出雲の飯石郡 (㉑下男), 出雲の仁多郡 (㉑㉒), 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邇摩郡・大田市 (㉑年上で親しい男の他人) ⑧
 (29-4) アンサン 福井県 (㉑) ⑬ 鹿児島県 曾於郡松山町 (㉑) ⑬

30. セナ系

- (30-1) セナ 福島県 中通り北部・中部地方, 会津地方, 浜通り地方 (兄・年長の男・㉑・若い男) ㉑ 栃木県 全県域 (長男。兄。せがれ。一族の長) ㉑

(30-2) セナサマ 福島県 中通り北・中部地方 (兄。㉔) ⑩⑳

(30-3) セナサ 福島県 中通り中部地方 (兄。年長の男。㉔。若い男) ㉘

31. アジガナシー系

(31-1) アジガナシー 沖縄本島 首里 (貴族の当主。敬称) ⑥⑦

(31-2) アジガナシーメー 沖縄本島 首里 (貴族の当主。敬称) ⑥⑦

32. ア ナ

(32-1) アナ 秋田県 鹿角郡 (㉔) ②, 鹿角郡 (農家の㉔。農家の子が父を呼ぶ称。また、その子の母が夫を呼ぶにもこの語を用いる。アナの配偶者はアパ、またはアッパなり) ③

33. ウメー系

(33-1) ウメー 沖縄本島 首里 (貴族の㉔。呼称) ⑥⑦

(33-2) ウメーヌメー 沖縄本島 首里 (貴族の㉔。呼称。敬称) ⑥⑦

34. エ デ 系

(34-1) エデ 青森県 中津軽郡駒越村一町田 (㉔)。(古)菅江真澄、追柯呂能通度-「エテ、あっぱ、おち、をば、よて居ならびて去年よりかみしたる濁り酒をなんくみかわし」真澄集六、390) ⑮

(34-2) イデ 秋田県 北秋田地方 (㉔)。「内のイデは君かね。」「いや、僕の兄がイデです。」(東北地方①)

35. オカミ系

(35-1) オカミ 上方・近畿地方 上方 (㉔) 商家で、下男下女が㉔またはその家族を呼ぶ称。「オカミの用事する」「この家は㉔とごりょんさんとオカミはたった二人ぎりや」〔語源〕のカミは座敷で、台所をシモというの対。その座敷を占める人の意で<オ>を冠する。㉔官憲。オカミサンともいう) ①

(35-2) カミ 東京都 江戸 (㉔) 武家で、主君。殿様。<オ>を冠していうことが多い。おかみ。天保五年・八笑人四追下「^{かみ}上にも殊の外おたのしみで」㉔町家で、㉔。また、㉔の家族。<オ>を冠していうこともある。おかみ。シモ(下)の対。㉔幕府。奉行。官憲。<オ>を冠してもいう。

⑭京都。⑮京摂。京坂) ⑯

36. オ ヤ ケ

(36-1) オヤケ 宮崎県 西臼杵地方 (㉔) ㉔) ⑬ (総記⑤)

37. カマドモチ系

(37-1) カマドモチ 青森県 津軽半島 (㉔) ⑬

(37-2) カマドモチ 秋田県 山本郡・平鹿郡 (㉔) ①

38. コ シ ユ 系

(38-1) コシュ 岐阜県 揖斐郡徳山村 (㉔) ⑬

(38-2) クシュ 先島 八重山群島 (㉔) ②

39. ターリー系

(39-1) ターリー 沖縄本島 首里 (士族の㉔。呼称。卑称) ⑥⑦

(39-2) ターリーグラー 沖縄本島 首里 (士族の㉔。呼称。卑称) ⑥⑦

40. ドーニン

(40-1) ドーニン 静岡県 周智郡気多村 (㉔) ⑫⑳

41. ブトウ系

(41-1) ブトゥ 先島 八重山群島 (夫。所夫。㉔) ②

(41-2) ブドゥ 先島 八重山群島 (夫。所夫。㉔) ②

42. ベサシ系

(42-1) ベサシ 熊本県 阿蘇郡 (㉔) ㉔

(42-2) ベンサシ 熊本県 阿蘇郡・上益城郡 (㉔) ⑰⑳

43. ベト・ベツ系

(43-1) ベト 宮崎県 西臼杵地方 (夫。㉔) ⑬

(43-2) ベツ 熊本県 (㉔。雄鶏) ㉔

(43-3) ベトドン 宮崎県 西臼杵地方 (夫。㉔) ⑬

44. ベンザイ系

(44-1) ベンザイ 大分県 (㉔。㉔) ①

(44-2) ベンゼー 大分県 (㊟。㊟) ①

45. ヤドロク

(45-1) ヤドロク 東京都 江戸 (自家または他家の㊟を卑しめていう) ⑤, 旧東京市 (働きの無き㊟。妻が夫を罵る語) ⑧

46. その他

(46-1) アシビ 沖縄本島 首里 (貴族の当主。敬称) ⑥⑦

(46-2) エヅラシ 佐賀県 (あるじ。㊟) ③

(46-3) オイツサマ 岐阜県 飛騨の白川村 (㊟) ⑩

(46-4) オツナ 熊本県 飽託郡・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・葦北郡 (㊟) ⑳

(46-5) オヤダ 秋田県 平鹿郡 (㊟) ①

(46-6) オヤユビ 東京都 江戸 (親父。㊟。㊟。手の親指を立てて相手に示すだけのことも多い) ⑩

(46-7) カギトリ 青森県 三戸郡五戸町 (別当とは別に、神社の鍵を預かる人。㊟または相続人にもいう) ⑩

(46-8) キオモテ 埼玉県 北葛飾郡幸手町 (㊟) ⑩

(46-9) ゴツアママ 石川県 江沼郡 (中等以下の㊟の尊称) ②

(46-10) コデー 岩手県 旧南部領 (夫。㊟。嫡子) ⑧

(46-11) シュケ 愛媛県 宇和地方 (南宇和郡城辺町僧都では、家長のことをシュケともシュケイとも呼んでいる) ⑩

(46-12) ズバ 香川県 高松地方 (㊟) ⑩

(46-13) タイシン 富山県 (㊟) ⑧

(46-14) タテサマ 福島県 中通り北部地方 (㊟) ⑩

(46-15) ダンドリ 岩手県 気仙郡 (支度。手段。㊟。㊟) ⑨

(46-16) トーショク 岡山県 美作地方 (真庭郡美甘村羽仁で一家の㊟を指す) ㉓

(46-17) ナンナ 千葉県 安房郡千倉町平館 (一家の㊟。他家の者もその家族内の者もかく呼んでいる。例えば、小さな子どもまでがその家の㊟である自分の父をこのように呼んでいる) ⑩

(46-18) ノシ 三重県 尾鷲市 (㊟) ⑩

(46-19) パッパ 石川県 輪島市町野町粟蔵

(ダンシ・ダンナ (最上層) —— オヤッサマ (上層) —— トツアママ (中層) —— パッパ (下層) —— チャーチャ (最下層)) ㉔

(46-20) ヒヒ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市 (㊟老巧者。熟練者。ベテラン。「あいつは猟師のヒヒじゃ」、石見の益田市 (㊟㊟。「こっちのヒヒは今日どこえ」) ⑧

(46-21) ホンコ 山口県 瀬戸内海の平群島 (中国地方㊟)

(46-22) ホンニン 愛媛県 宇和地方 (㊟のことを一般にホンニンという。ただしもとの戸籍上の㊟ではなく、村交際において家を代表する家長を指すわけで、厳密には親からヨワタシを受け、子にヨワタシをするまでの期間に限られる) ⑩

(46-23) マチャ 山形県 東置賜郡金山村・西置賜郡東根村 (㊟。父さん。マツチャとも) ⑩

(46-24) ムコサン 香川県 小豆島 (㊟) (中国地方㊟)

(46-25) ヤトー 栃木県 (戸主権を有している者は一家の長であり、ツァンまたはヤトーなどと呼ばれて、家にあつては最高の権力を有し、家族における一切の関係を支配した) ㉔

(46-26) ユミトリ 茨城県 (㊟の男をいう) ③

(46-27) ヨコザノマモリ 京都府 竹野郡網野町 (横座の守り。㊟の異称。ヨコザはいろいろの家長席) ⑩

(46-28) ヨタテ 徳島県 (㊟。世帯持の上手なこと) ⑩

(46-29) ヨモチ 兵庫県 淡路島 (㊟。西淡町阿那賀では、長男が結婚すれば、そのままヨモチになる) ⑩

(46-30) ランナ 和歌山県 那賀郡粉河町 (㊟) ⑩

(46-31) オトコシユ 静岡県 本川根地方 (㊟㊟。㊟。古語「男主」^{おとこしゅ}。㊟下男。男衆の意か) ㉔

47. 家長雑

(47-1) アンヤサマ 岐阜県 飛騨地方 (他家の㊟。尊敬語) ⑩

(47-2) ウチノ 京都府 京都市左京区北白川仕伏町 (㊟) ⑩ 徳島県 (女房から自家の㊟を呼ぶ語) ⑩

(47-3) ウチノオッサン 島根県 石見の那

- 賀郡・浜田市 (㊦)。夫) ⑧
 (47-4) ウチノシ 徳島県 祖谷地方 (㊦)
 ④
 (47-5) ウチンナ 新潟県 古志郡山古志村
 (うちの人。自宅の人。転じて夫、主人) ③⑦
 (47-6) オタク 徳島県 (貴家。貴家の御
 主人) ⑩
 (47-7) オッサマ 岐阜県 飛騨地方 (伯父
 さま。一般に中老の男子。他家の㊦の称) ⑩
 (47-8) オッサン 京都府 京都市 (㊦) ⑩

- (47-9) オノシ 福井県 (㊦) ⑩
 (47-10) オラオヤジ 茨城県 北相馬郡川原
 代村 (㊦) ⑦
 (47-11) カマドショージン 上方・近畿地方
 近世上方 (だれにはばかるところなく気ままに
 振舞う一家の㊦。亭主関白というの類。) ②
 (47-12) ゴジャゴテ 青森県 三戸郡五戸町
 (家の実権を握ってからの夫婦をいう) ⑩
 (47-13) コチノ 京都府 京都市左京区北白
 川仕伏町 (㊦) ⑩

第2節 主 婦

0. 語形総覧

主婦を意味する方言の語形は、次のとおりである。

1. オカミ系 (1)オカミ (2)オガミ (3)オカ
ミサン (4)オガミサン (5)オガミサマ
(6)カミサン (7)オカミハ
2. オクサマ系 (1)オクサマ (2)オクサン
(3)オクサー
3. エヌシ系 (1)エヌシ (2)オエヌシ (3)エ
ヌシカガ (4)エーノシカカ
4. オカタ系 (1)オカタ (2)オカダ
5. オカツァン系 (1)オカツァマ (2)オ
カツァマー (3)オガツァマ (4)オカ
ツァン (5)オカツァマ (6)オカッサ
マ (7)オカッサン (8)オカッサー
6. ゴシンゾー系 (1)シンゾー (2)シンゾ
(3)ゴシンゾー (4)ゴシンゾ (5)ゴシンゾ
ーサマ (6)ゴシンゾサマ (7)ゴシンゾ
ーサン (8)ゴシンゾサン (9)オシンゾ
ー (10)オシンゾ (11)オシンゾハン (12)ゴシ
ン (13)ゴシンサン (14)ゴシンダハン (15)ゴシ
7. ナイギ系 (1)ナイギ (2)ゴナイギサマ
(3)ナイギサン
8. コジュ系 (1)コジュ (2)コジュサマ (3)
コジュサン (4)コジュサー (5)コジュ
ーサン
9. ゴリョーニン系 (1)ゴリョーニン (2)ゴ
リョーニンサン (3)ゴロニンサン (4)ゴ
リョー (5)ゴリョーサン (6)ゴリョーハ
ン (7)ゴリョサン (8)ゴリョン (9)ゴリ
ョンサン (10)オゴリョンサン (11)オゴリ
ョー (12)オゴリン (13)オゴリンサン (14)

- ゴリン (15)ゴリョアン (16)ゴリアン (17)
オーリョーサ (18)オリサ
10. ゴレンサン系 (1)ゴレンサン (2)オゴレ
ンサン (3)ゴレーサン (4)オゴレサ (5)
オグレサ (6)オゴロンサン
 11. カカ系 (1)カカ (2)カガ (3)オカカ (4)
カカサマ (5)カガサマ (6)カカサン (7)
カガサン (8)カカサ (9)カカショ (10)カ
カヤン (11)カカン (12)カカマ (13)カカラ
(14)カカー (15)ゴテカカ (16)テーシュカガ
(17)ダンナカガ (18)カーカ
 12. ガガ系 (1)ガガ (2)ガガサマ (3)ガガサ
ン (4)ガガサ (5)ガガチャ (6)オガガタ
チ (7)ダンナガガ (8)ダナドノガガ
 13. カッカ系 (1)カッカ (2)カッカー (3)カ
ッカン (4)カッカーサマ
 14. ガッカ (1)ガッカ
 15. カー・オカー系 (1)オカー (2)オカーサ
ン (3)カーサン (4)カーチャン (5)カー
ヤ (6)カーマ (7)オカーマ
 16. カ・オカ系 (1)カ (2)オカ (3)オカサン
(4)カサマ (5)カサ (6)カシャン (7)オカ
チャン (8)オカツァン (9)オカハン (10)
オカマ
 17. ガー・オガー系 (1)ガー (2)オガー (3)
ガーサマ (4)ダンナガーサマ
 18. ガ・オガ系 (1)オガ (2)オガサマ (3)オ
ガサン (4)ガサマ (5)ガスマ
 19. オッカ系 (1)オッカ (2)オッカー (3)オ
ッカサン (4)オッカチャン (5)オッカハ
ン (6)オッカン (7)オッカーン (8)オッ
カヤ (9)オッカマ
 20. アッパ系 (1)アッパ (2)アパ (3)アバ

21. ジャ・ジャー系 (1)ジャ (2)ジャー (3)オジャサマ (4)ジャーサマ (5)ジャーサ (6)ジャマ (7)ジャーマ (8)ジャヤ
22. ジャジャ系 (1)ジャジャ (2)ジャジャー (3)ジャチャサン
23. ハジャシト系 (1)ハジャシト (2)アジャ
24. カクー系 (1)カクー (2)カクサン
25. オイエ系 (1)オイエ (2)オイエサマ (3)オイエサン (4)オイエハン (5)オエサマ (6)オエサン (7)オエハン (8)オイサマ (9)オイサン
26. オタタ系 (1)オタタ (2)オタツツァン
27. ヤヤ・ヤーヤ系 (1)ヤヤ (2)ヤヤラ (3)ヤーヤ (4)ヤー
28. イネ (1)イネ
29. アネ系 (1)アネ (2)アネー (3)アネサマ (4)アネサン (5)アネサ (6)アネハン (7)アネマ (8)アンネー (9)オアネサン (10)オアネハン (11)オアネアン (12)ネーサマ (13)ネーサン (14)ネーハン (15)ネーシュー
30. アンシー系 (1)アンシー (2)アンシーメー (3)アンシタレー (5)アンシラリ
31. オゴーサン系 (1)オゴーサン (2)オゴース (3)ゴッサマ (4)ゴッサン
32. オシナハン系 (1)オシナハン (2)ゴシナハン
33. オシューサン (1)オシューサン
34. オナゴシ (1)オナゴシ
35. オバ系 (1)オバ (2)オバサマ (3)オバサン (4)オバシャン (5)オバハン (6)オバン (7)オンバン
36. アヤーメー系 (1)アヤーメー (2)ウフアヤーメー
37. オブサン系 (1)オブサン (2)オブサー (3)オボサン (4)オボサー
38. コイサン系 (1)コイサン (2)コイサー (3)コユサー (4)コイアサ
39. ゴゴサマ系 (1)ゴゴサマ (2)ゴゴサン (3)ゴゴハン
40. シュフ系 (1)シュフ (2)スフ
41. ジョー系 (1)ジョー (2)ジョーサン (3)ジョーハン
42. オヘヤ系 (1)オヘヤ (2)オヘヤサン
43. ヘラトリ系 (1)ヘラトリ (2)ヘラドリ (3)ヒラトリ (4)オーヘラトリ (5)ヘラ
44. ヤマノカミ系 (1)ヤマノカミ (2)ヤマノガミ (3)ヤマンカミ

45. ヨメ系 (1)ヨメコ (2)ヨメゴ (3)ヨメゴジョ (4)ヨメサン (5)ヨメハン (6)ヨメクサン
46. その他 (1)アーヤ (2)アユミ (3)イワラジ (4)ウイナグヌシ (5)ウチカタ (6)ウマニー (7)エヤ (8)オカッチン (9)オコシサン (10)オシヨースン (11)ガツツァ (12)キウラ (13)カマノカミ (14)ゴセンサン (15)コッサン (16)ゴナイシツサマ (17)ゴナイホーサマ (18)コユビ (19)シコノジョー (20)ジョロサン (21)シャモジガタ (22)セワヤキ (23)ダンナガミ (24)チッチ (25)デーヤサマ (26)トージ (27)ナナ (28)ナベザノマモリ (29)バー (30)ヤジョー (ドノ)
47. 主婦雑 (1)イエゴ (2)イエドジ (3)オーカツツァマ・オーカツツァン (4)オーゴシンゾ (5)ダサマ (6)ドベツツイ (7)ポーモリ (8)ポーモリサン (9)ヨカサン (10)ナカヌキ (11)ナカノケ

以下、()の中に辞典所載の意味用法の記述を示すが、その中で<主婦>という語はすべて◎と略記する。また、辞典において<主婦。>としか標準語訳が与えられていないものは、いちいち(◎)と書くのも省略することにする。

1. オカミ系

- (1-1) オカミ 三重県 伊賀地方⑰ 鳥取県 ⑤
- (1-2) オガミ 岩手県 旧南部領 (◎)。妻 (中流) ⑧, 宮古市 (◎)。妻 (中流) ⑪
- (1-3) オカミサン 福島県 全県域⑩, 西白河郡白河町⑱ 千葉県 長生郡⑮, 長生郡一宮町①, 海上郡高神村⑰ 東京都 (『興話情浮名横櫛』, 源氏店の場で、お富から一分銀をもらった蝙蝠安は、与三郎に向かって「オイ兄イ聞いたか、おかみさんはさすが苦勞人だ。云々」といっている。江戸では商家の妻の敬称として一般に「おかみさん」が用いられた(「おかみさま」「かみさん」ともいう)。『守貞漫稿』にも、江戸では主人の妻を「中民以下は御かみ様と称す」といっている。主君・主人のことを「お上」といったが、それが主人の妻の呼称ともなり、商家では◎の呼称としてこの語を用いるようになったのである) ⑥ 三重県 伊賀地方⑰ 兵庫縣 美方郡温泉町⑭, 赤穂郡赤穂町 (奥さん。◎) ⑰ 鳥取県 ⑤, 気高郡大和村⑦ 島根縣 石見の益田市安田地区 (◎の呼称を敬意の高い順

に配列すると、次のとおり。 オクサン——ゴシンサン——オカミサン——オゴーサン——オゴーサー——オブサン——オブサー) ⑧, 邑智郡市山村(②の呼び名) ⑤ 熊本県 阿蘇郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・下益城郡・八代郡・葦北郡②

- (1-4) オガミサン 岩手県 宮古市(②)。妻(中流) ⑪
- (1-5) オガミサマ 岩手県 旧南部領(②)。妻(中流) ⑧, 旧伊達領⑧, 宮古市(②)。妻(中流) ⑪
- (1-6) カミサン 鳥取県 ⑤ 高知県 長岡郡中部地方⑫
- (1-7) オカミハ 福島県 相馬郡中村町(妻。女房。②) ⑬

2. オクサマ系

- (2-1) オクサマ 富山県 ⑧ 鳥取県 ⑤ 広島県 安芸郡坂村② 鹿児島県 ⑪
- (2-2) オクサン 福島県 西白河郡白河町⑬ 千葉県 長生郡一宮町① 石川県 輪島市町野町栗蔵(②)。オクサン(最上層)——オカッツアマ・ジャーサマ(上層)——ジャーサ(中層)——ジャーマ(下層)——ジャー(最下層)② 三重県 伊賀地方(②)。他人の妻⑬ 京都府 京都市⑪ 兵庫県 美方郡温泉町⑭ 鳥取県 ⑤ 島根県 石見の益田市安田地区(②の呼称を敬意の高い順に配列すると、次のとおり。オクサン→ゴシンサン→オカミサン→オゴーサン→オゴーサー→オブサン→オブサー) ⑧ 広島県 安芸郡坂村② 愛媛県 周桑郡庄内村実報寺⑪ 徳島県 三好郡東部地方⑭ 福岡県 筑豊炭坑地方⑨ 佐賀県 唐津市⑧ 長崎県 西彼杵郡樺島⑭ 熊本県 県全域⑳ 鹿児島県 ⑪
- (2-3) オクサー 鹿児島県 ⑪

3. エヌシ系

(3-1) エヌシ 青森県 三戸郡五戸町(②)。ゴテカカともいう。衣食, 交際, 育児, 仕事の手配など家事一切を支配する。だから女は家の大黒柱という。家主の意で, 主婦権を意味する) ⑩, 南部地方(南部地方では②をエヌシという。家長を意味することばが②の呼称であることは②の権能の大きさを示したものである。また, ヘラトリという呼び方もあって, これはその権能をいっそう具体化したものである。ヘラは飯をすくうしゃもじのことで, 食物の管理と

分配にとどまらず, 一家の財務を処理する特権を意味した) ⑮ 岩手県 旧南部領⑧

- (3-2) オエヌシ 長野県 長野市および上水内郡⑬
- (3-3) エヌシカガ 山形県 西置賜郡小国町(<家主カカ>戸主の妻) ⑬
- (3-4) エーノシカカ 新潟県 (<家主婦>一家の財布を握っている妻) ⑭

4. オカタ系

- (4-1) オカタ 栃木県 芳賀郡・那須郡(妻。奥さん。おかみさん)⑫ 長野県 上伊那郡(②。他人の妻) ⑯ 富山県 (妻。②) ⑧ 静岡県 磐田郡水窪町⑭ 鹿児島県 肝属郡百引村⑭
- (4-2) オカダ 岩手県 宮古市(奥さん。妻。他人の妻女) ⑪

5. オカツァン系

- (5-1) オカツァマ 福島県 中通り北部地方・会津地方(②。奥さん)⑩⑳ 富山県 (人の妻君をよぶ称。勝手向きを主宰する年頃。嫁と隠居との間の名) ⑧, 砺波地方(上流の年輩の②に対する二, 三人称) ⑥ 石川県 輪島市町野町栗蔵(②)。オクサン(最上層)——オカッツアマ・ジャーサマ(上層)——ジャーサ(中層)——ジャーマ(下層)——ジャー(最下層)② 福井県 (普通商売する女主人。また, 家婦に対する尊称) ⑬ 岐阜県 飛騨地方(お方様またはお勝手様の転か。他家の②。年輩の良家の婦人。中老の御内室。オヤッサマに対する語)⑬, 郡上郡(上流家庭の②)⑬, 加茂郡黒川村② 長崎県 ⑰ 熊本県 天草郡⑳
- (5-2) オカツァマー 長野県 佐久地方(他人の妻の敬称。②) ⑳
- (5-3) オガッツァマ 宮城県 仙台市(奥さま。おかみさん。②。尊称) ⑬ 福島県 中通り北部地方・会津地方(②。奥さん) ⑩⑳
- (5-4) オカツァン 宮城県 仙南地方⑳ 富山県 ⑨, (②。妻。奥さん。おかあさん。一般に壮年の女) ⑧, 砺波地方(上流の年輩の②に対する二・三人称。対称としてはこの方がよく使われる) ⑥ 鳥取県 ⑤ 島根県 邑智郡市山村⑤ 広島県 山県郡中野村(村一流の家に対しては, ダンナサン・オゴーサン, 二流の家に対してはオヤカツァン・オカツァンの尊称が使われる。普通一般の家にはテース・カカサンが使われる) ⑪ 長崎県 ⑰ 熊本県

- 全地域⑳ (商家の㊟) ⑬
 (5-5) オカッチャマ 富山県 (人の妻君をよぶ称。勝手向きを主宰する年頃。嫁と隠居との間) ⑧
 (5-6) オカッサマ 長野県 上伊那郡 (㊟。他人の妻の敬称) ㉑ 鳥取県 ⑤
 (5-7) オカッサン 長崎県 南高来郡南有馬村大江㉒ 熊本県 ⑬
 (5-8) オカッサー 鹿児島県 (㊟。奥さま) ⑪

6. ゴシンゾー系

- (6-1) シンゾー 鳥取県 ⑤
 (6-2) シンゾ 鳥取県 ⑤
 (6-3) ゴシンゾー 福島県 西白河郡白河町⑬ 鳥取県 ⑤
 (6-4) ゴシンゾ 兵庫県 美方郡温泉町⑭ 鳥取県 ⑤
 (6-5) ゴシンゾーサマ 鳥取県 ⑤
 (6-6) ゴシンゾサマ 鹿児島県 ⑪
 (6-7) ゴシンゾーサン 東京都 (『興話情浮名横楠』源氏店の場で、お富を訪ねてきた蝙蝠安は、「お新造さん、この間は大きに御厄介になりました」と、まずあいさつしている。ここではお富を「お新造さん」とよんでいる。「お新造さん」は「ご新造さん」ともいわれるが、「おかみさん」よりも少し敬意の高い呼称である。『守貞漫稿』には「江戸、武家及び巨戸は主人の妻を御新造と称す。巫医は小戸もこれを称す」とあり、武士や富商、医者の家での㊟の呼称としている。元来若い妻のことで、新妻は新築の家におくところから「新造」とよんだが、のち妻一般の呼称に転じたのである) ⑥ 兵庫県 淡路島 (上層の㊟の呼称) ⑩, 美方郡温泉町⑭ 鳥取県 ⑤
 (6-8) ゴシンゾサン 鳥取県 ⑤
 (6-9) オシンゾー 徳島県 祖谷地方④
 (6-10) オシンゾ 徳島県 美馬郡 (中流家庭の㊟の尊称) ②, 三好郡東部地方④
 (6-11) オシンゾハン 富山県 (寺の㊟) ⑧, 射水郡榑田村 (寺の㊟) ②
 (6-12) ゴシン 東海地方 (『御新造』の略) ①
 (6-13) ゴシンサン 鳥取県 ⑤ 島根県 邑智郡市山村⑤, 石見の益田市安田地区 (㊟の呼称を敬意の高い順に配列すると、次のとおり。オクサン→ゴシンサン→オカミサン→オゴーサ

- ン→オゴーサー→オブサン→オブサー) ⑧ 広島県 安芸郡坂村 (上層の㊟) ② 鹿児島県 ⑪
 (6-14) コシンダハン 奈良県 ⑫
 (6-15) ゴシ 東海地方 (『御新造』の略) ①

7. ナイギ系

- (7-1) ナイギ 和歌山県 (㊟。妻。内儀) ⑩
 (7-2) ゴナイギサマ 新潟県 東蒲原郡 (御内儀様) ㊟婚禮の際の相手方の主婦の敬称。㊟仲人の女) ㉓
 (7-3) ナイギサン 三重県 伊賀地方⑰ 奈良県 ⑫

8. コジュ系

- (8-1) コジュ 鹿児島県 (㊟。ゴシンゾサマ。ゴシンサン) ⑪
 (8-2) コジュサマ 宮崎県 東諸県郡 (刀自。昔武家の㊟の尊称。今も良家の奥方にいう) ⑧ 鹿児島県 (㊟。オクサマ) ⑪, 指宿郡山川町⑰
 (8-3) コジュサン 宮崎県 南那賀郡 (雇人などが㊟を呼ぶ語) ⑦
 (8-4) コジュサー 鹿児島県 肝属郡佐多町 (奥様) ⑬
 (8-5) コジューサン 鹿児島県 種子島 (奥様) ⑫

9. グリョーニン系

- (9-1) グリョーニン 鳥取県 ⑤
 (9-2) グリョーニンサン 兵庫県 赤穂郡志穂町 (奥様。㊟) ⑰
 (9-3) グロニンサン 奈良県 ⑫
 (9-4) グリョー 鳥取県 ⑤
 (9-5) グリョーサン 京都府 京都市 (奥様) ⑪ 鳥取県 ⑤
 (9-6) グリョーハン 奈良県 吉野郡 (大家の夫人) ⑭
 (9-7) グリョサン 新潟県 頸城地方 (ご寮さま。グリョアン・グリントも) ④
 (9-8) グリョン 鳥取県 ⑤
 (9-9) グリョンサン 兵庫県 赤穂郡志穂町 (奥様。㊟) ⑰, 氷上郡黒江町 (奥様) ⑳ 岡山県 美作地方 (他家の㊟を指す最上級の敬語) ㉓, 小田郡 (奥様) ㉔ 福岡県 筑豊炭坑地方 ⑨, 川筋地方 (嫁さん。奥さん。御寮様。御料

人様の略称。ゴリョンともいう。中流以上の㊦の敬称。家庭の事を取扱う人の意) ⑧ 熊本県阿蘇郡¹⁷²⁰

- (9-10) オゴリョンサン 鳥取県 ⑤
 (9-11) オゴリョー 岐阜県 郡上郡 (中流家庭の㊦の呼び名。家格に基づく呼び名で、オカッツァマの次位) ⑬
 (9-12) オゴリン 鳥取県 ⑤
 (9-13) オゴリンサン 鳥取県 ⑤
 (9-14) ゴリン 新潟県 頸城地方 (ご寮さま。ゴリョサン・ゴリョアンとも) ⑪
 (9-15) ゴリョアン 新潟県 頸城地方 (ご寮さま。ゴリョサン・ゴリンとも) ⑪
 (9-16) ゴリアン 新潟県 高田市 (町家にて奥さんの意にいう語) ⑬
 (9-17) オーリョーサ 岐阜県 郡上郡 (オゴリョー(サ)に同じ) ⑬
 (9-18) オリサ 岐阜県 郡上郡 (オゴリョー(サ)に同じ) ⑬

10. ゴレンサン系

- (10-1) ゴレンサン 熊本県 阿蘇郡²⁰
 (10-2) オゴレンサン 鳥取県 ⑤
 (10-3) ゴレーサン 島根県 隠岐 (よい家の㊦) ⑧
 (10-4) オゴレサ 岐阜県 郡上郡 (オゴリョー(サ)に同じ) ⑬
 (10-5) オグレサ 岐阜県 郡上郡 (オゴリョー(サ)に同じ) ⑬
 (10-6) オゴロンサン 鳥取県 ⑤

11. カカ系

- (11-1) カカ 青森県 三戸郡五戸町 (母。町では㊦も意味する) ⑩ 山形県 庄内地方¹⁷ 新潟県 ⑬, (母, ㊦, 中年の婦人の汎称。東蒲原郡では階級に従い, 下よりオバ, オカメ, オカマ。女房もカカであるが, 前者では下のカを強く発言し, 後者では反対である) ²⁴, 佐渡海府地方²⁸, 佐渡郡加茂村⁴⁵ 富山県 (㊦, 妻。母) ⑧ 愛知県 名古屋市 (嬢。㊦) ²¹ 三重県 志摩地方 (妻。㊦。母) ⑬ 徳島県 (母。㊦) ⑫ 熊本県 阿蘇郡・葦北郡²⁰
 (11-2) カガ 鹿児島県 揖宿郡山川町¹⁷
 (11-3) オカカ 新潟県 古志郡山古志村 (お嬢。奥さん。良家の㊦) ³⁷ 富山県 (お母さん。奥さん。主婦。女郎屋の女将) ⑧, 砺波地方 (母または他家の主婦に対する二, 三人称。

中流) ⑥ 石川県 県全域 (オッカサン。また, 女主を呼ぶに用うることあり) ②, 河北郡 (母。㊦) ⑧ 熊本県 天草郡²⁰

- (11-4) カカサマ 岩手県 旧南部領 (奥様。㊦。婦人) ⑧ 岐阜県 郡上郡¹⁸
 (11-5) カガサマ 岩手県 旧南部領 (奥様。㊦。婦人) ⑧, 宮古市 (奥様。㊦。婦人) ⑪ 福島県 南会津郡田島町 (㊦。母) ²⁹
 (11-6) カカサン 新潟県 佐渡郡加茂村 (㊦。上品で尊敬の意あり) ⁴⁵ 静岡県 (かみさん。㊦を呼ぶ語) ¹³ 鳥取県 ⑤ 島根県 邑智郡市山村⁵ 広島県 山県郡中野村 (普通一般の家の家長はテース, 主婦はカカサン。村一流の家の場合はダンナサン・オゴーサン, 二流の家はオヤカツァン・オカツァン) ⑪ 熊本県 球磨郡²⁰
 (11-7) カガサン 岩手県 旧南部領 (㊦。奥様。婦人。お母さん) ⑧, 宮古市 (お母さん。婦人。奥さん。㊦) ⑪
 (11-8) カカサ 新潟県 ⑬, 東蒲原郡 (中流・下流のお母さん。他家の㊦の呼称) ²³ 岐阜県 郡上郡 (かみさん。㊦) ⑬ 鳥取県 ⑤
 (11-9) カカショ 山形県 庄内地方¹⁷
 (11-10) カカヤン 新潟県 佐渡郡加茂村 (㊦。上品で尊敬の意あり) ⁴⁵
 (11-11) カカン 熊本県 天草郡²⁰
 (11-12) カカマ 新潟県 ⑬ 富山県 全県域 (中流・下流の㊦・母) ⑧
 (11-13) カカラ 三重県 志摩地方¹⁸
 (11-14) カカー 東京都 利島⁹ 富山県 (㊦。妻。早称) ⑧, 射水郡榎田村² 広島県 比婆郡峰田村 (妻の早称。㊦) ⑧, 安芸郡坂村² 山口県 瀬戸内海の大江島・祝島 (中国地方²) 香川県 瀬戸内海の広島 (中国地方²) 佐賀県 藤津郡久間村⁶
 (11-15) ゴテカカ 青森県 三戸郡五戸町 (㊦。エヌシともいう) ⑩
 (11-16) テーシユカガ 岩手県 ⑬
 (11-17) ダンナカガ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (旦那嬢。家事について実権をもっている㊦) ²⁵
 (11-18) カーカ 富山県 (自分の家より下位の㊦に対する三人称。ずっと低い家の㊦に対する二人称。母親。妻) ⑧, 砺波地方 (母の二・三人称(下流), または自分の家よりも下の㊦に対する二・三人称) ⑥ 石川県 石川郡鳥越村 (母。㊦) ⑬

12. ガ ガ 系

- (12-1) ガガ 青森県 三戸郡五戸町 (母。◎。婦人) ⑩ 秋田県 河辺郡 (◎。母) ①, 男鹿寒風山麓(中産階級以上の、そして中年以上の◎のことをいう) ⑥ 岩手県 旧南部領 (母。妻。◎。乳母) ⑧, 旧伊達領⑧, 宮古市 (母。妻。◎。乳母) ⑪ 宮城県 仙台市 (◎。妻。母) ⑬⑭ 山形県 米沢地方 (母。おふくろ。◎。女房。<嬢>の転) ⑬, 北庄内地方 (母。◎) ⑮
- (12-2) ガカサマ 岩手県 旧伊達領 (◎。他人の妻を呼ぶことば) ⑧
- (12-3) ガガサン 宮城県 仙台市 (ガガにサマ・サンをつけると、他人の◎の呼称となる) ⑮
- (12-4) ガガサ 青森県 三戸郡五戸町 (中流の◎) ⑩ 岩手県 旧南部領 (母。中年の◎) ⑧
- (12-5) ガガチャ 山形県 北庄内地方 (◎。かあさん) ⑮
- (12-6) オガガタチ 宮城県 (おかかたち。主婦たち) ⑭
- (12-7) ダンナガガ 岩手県 旧伊達領⑧
- (12-8) ダナドノガガ 岩手県 旧南部領⑧

13. カ ッ カ 系

- (13-1) カッカ 岩手県 旧南部領 (母。中年の主婦) ⑧ 新潟県 ⑭
- (13-2) カッカー 東京都 伊豆大島 (ダンナの家の刀自 (◎)) ④
- (13-3) カッカン 熊本県 天草郡⑭
- (13-4) カッカーサマ 東京都 伊豆大島 (ダンナサマの敬称を受ける家の刀自。島に一人しかいない) ④

14. ガ ッ カ

- (14-1) ガッカ 岩手県 旧南部領 (母。中年の主婦) ⑧ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (噂? 老人が他家の◎, 他家の子持ちの嫁などをかく親しみをこめて呼んだ) ⑮

15. カー・オカー系

- (15-1) オカー 広島県 比婆郡峰田村 (◎。母。小母) ⑧
- (15-2) オカーサン 鳥取県 ⑤
- (15-3) カーサン 新潟県 佐渡郡加茂村

- (◎。名称。呼称。親睦をあらわす) ⑮ 三重県 志摩地方 (母。◎) 鳥根県 邑智郡市山村⑤
- (15-4) カーチャン 栃木県 (戸主の座に比べて◎の座は低く、◎はオッカーまたはカーチャンなどと呼ばれ、戸主の指揮監督を受けて家計をきりまわし、食事や子どもの世話をした) ⑮ 富山県 (母。おかあさん。◎) ⑧
- (15-5) カーヤ 石川県 能美郡 (母。◎) ⑮
- (15-6) カーマ 富山県 (◎。妻) ⑧
- (15-7) オカーマ 鳥根県 石見の鹿足郡 (母の呼称。下流の◎の呼称) ⑧

16. カ・オカ系

- (16-1) カ 石川県 石川郡鳥越村 (母。◎) ⑮
- (16-2) オカ 三重県 伊賀地方 (母。◎) ⑮
- (16-3) オカサン 鳥取県 ⑤
- (16-4) カサマ 岩手県 旧伊達領⑧
- (16-5) カサ 新潟県 ⑭
- (16-6) カシャン 熊本県 天草郡⑭
- (16-7) オカチャン 三重県 伊賀地方 (母。◎) ⑮
- (16-8) オカツァン 富山県 射水郡櫛田村 ②
- (16-9) オカハン 三重県 伊賀地方 (母。◎) ⑮
- (16-10) オカマ 新潟県 東蒲原郡 (母。◎。中年の婦人の汎称) ⑮

17. ガー・オガー系

- (17-1) ガー 岩手県 気仙郡 (お母さん。◎。婦人。ガーサマ・オガーともいう) ⑨ 石川県 能美郡 (母。◎) ⑮
- (17-2) オガー 青森県 三戸郡五戸町 (上流の◎の称) ⑩ 岩手県 気仙郡 (お母さん。◎。婦人。ガー・ガーサマともいう) ⑨
- (17-3) ガーサマ 岩手県 旧伊達領 (お母さん。◎。婦人) ⑧, 気仙郡 (お母さん。◎。婦人。ガー・オガーともいう) ⑨ 宮城県 仙台市 (◎。妻。母) ⑮
- (17-4) ダンナガーサマ 岩手県 旧伊達領 ⑧

18. ガ・オガ系

- (18-1) オガ 秋田県 鹿角郡・平鹿郡 (妻。

- ㊦) ①, 男鹿寒風山麓 (昔は大体中産階級以上の, 子どもを産み終った年齢層の㊦のこと) ⑥
新潟県 東蒲原郡津川付近(㊦。母親) ㉒
(18-2) オガサマ 青森県 南部地方 (他家の㊦の敬称) ⑪ 秋田県 鹿角地方 (㊦子より母を呼ぶ, ここにて最も普通に用いられる称呼。㊦㊦, 内儀, おかみさんには主にオガサンの称を用いる。子の母に対する称呼を借りて, 他の人も敬意を表して, かく呼ぶに至れるものと思わる。即ち何処其処のオガサンといえは, その家の子某々のオガサンの意味に用いられたるものが後には子無き家の㊦にまで応用せらるに至れるなり) ③ 岩手県 旧伊達領 (㊦。婦人) ⑧
(18-3) オガサン 岩手県 旧伊達領 (㊦。婦人) ⑧ 宮城県 仙台市 (㊦。妻。母) ⑨
(18-4) ガサマ 岩手県 気仙郡 (㊦。姑) ⑨
(18-5) ガスマ 宮城県 仙台市 (ガサマの転訛。㊦) ⑨

19. オッカ系

- (19-1) オッカ 千葉県 山武郡 (母。妻。㊦。乳母) ⑪, 長生郡一宮町①
(19-2) オッカー 山形県 置賜地方・村山地方・最上地方・酒田市 (母。㊦。妻) ⑬ 福島県 西白河郡白河町⑬ 栃木県 (戸主の座に比べて㊦の座は低く, ㊦はオッカーまたはカーチャンなどと呼ばれ, 戸主の指揮監督を受けて家計をきりまわし, 食事や子どもの世話をした) ㉒ 群馬県 ㉓ 埼玉県 入間郡宗岡村 (母を呼ぶ語, 一般に農家の㊦を呼ぶのに) ㉒ 千葉県 安房郡千倉町平館⑬ 富山県 (母。㊦。妻。中流以下) ⑧ 静岡県 磐田郡水窪町㉒ 岐阜県 揖斐郡徳山村⑬
(19-3) オッカサン 千葉県 山武郡 (母。㊦) ⑪, 安房郡千倉町平館⑬ 新潟県 古志郡山古志村 (母の敬語。転じて良家の㊦をいう) ㉒ 富山県 (母。おかあさん。㊦) ⑧ 熊本県 球磨郡㉒
(19-4) オッカチャン 新潟県 頸城地方 (中流家庭の㊦) ⑪ 富山県 (母。おかあさん。㊦) ⑧
(19-5) オッカハン 富山県 (母。おかあさん。㊦) ⑧, 射水郡榑田村㉒, 砺波地方 (上流の年輩の㊦に対する二, 三人称。ただし上流でも少し下) ⑥

- (19-6) オッカ 富山県 (母。おかあさん。㊦) ⑧
(19-7) オッカーン 富山県 (母。おかあさん。㊦) ⑧
(19-8) オッカヤ 富山県 (母。おかあさん。㊦) ⑧
(19-9) オッカマ 新潟県 東蒲原郡 (お母さん。他家の主婦の呼称) ㉓

20. アッパ系

- (20-1) アッパ 青森県 上北郡野辺地町 (母。それから転じて㊦) ㉒, 三戸郡五戸町 (母。またはオジョメが子をもって以後の称呼。ガガともいい, ㊦・婦人の意もある) ⑩ 秋田県 鹿角郡 (農家の㊦。また, 農家の子の母に対する称呼。夫より妻を指してもかく呼ぶを例とす) ③
(20-2) アバ 秋田県 鹿角郡 (農家の㊦。また, 農家の子の母に対する称呼。夫より妻を指してかく呼ぶを例とす) ③
(20-3) アバ 岩手県 旧南部領 (母。㊦) ⑧ 山形県 庄内地方 (漁村の㊦) ⑬

21. ジャ・ジャー系

- (21-1) ジャ 石川県 石川郡鳥越村 (母。㊦) ⑬, 能美郡 (母。㊦) ⑬
(21-2) ジャー 石川県 輪島市町野町粟蔵 (㊦。オクサン (最上層) ——オカツアマ・ジャーサマ (上層) ——ジャーサ (中層) ——ジャーマ (下層) ——ジャー (最下層)) ㉒
(21-3) オジャサマ 富山県 (主婦。姑の敬語) ⑧
(21-4) ジャーサマ 富山県 (かみさん。母。㊦。他人の妻をよぶときの尊称) ⑧ 石川県 輪島市町野町粟蔵 (主婦。オクサン (最上層) ——オカツアマ・ジャーサマ (上層) ——ジャーサ (中層) ——ジャーマ (下層) ——ジャー (最下層)) ㉒
(21-5) ジャーサ 富山県 (㊦・妻の中位の呼称。三人称。人前で我が妻をいうとき使う。ジャーマより少し卑称) ⑧ 石川県 石川郡鳥越村 (母。㊦) ⑬, 能美郡 (母。㊦) ⑬, 輪島市町野町粟蔵 (オクサン (最上層) ——オカツアマ・ジャーサマ (上層) ——ジャーサ (中層) ——ジャーマ (下層) ——ジャー (最下層)) ㉒
(21-6) ジャマ 富山県 (母。㊦) ⑧
(21-7) ジャーマ 富山県 (㊦。母) ⑧ 石

川島 石川郡 (㊟。母) ①, 能美郡 (母。㊟) ⑫, 輪島市町野町粟藏 (オクサン (最上層) —— オカツアマ・ジャーサマ (上層) —— ジャーサ (中層) —— ジャーマ (下層) —— ジャー (最下層))

㊟
(21-8) ジャヤ 秋田県 南秋田郡・河辺郡 (㊟。お母さん) ①

22. ジャジャ系

(22-1) ジャジャ 北海道 海岸部 (母。㊟) ⑦ 秋田県 鹿角郡・北秋田郡・南秋田郡・河辺郡 (㊟。お母さん) ①, 鹿角郡 (母。㊟。その夫はチャと呼ぶる人の連れ合いなり。敬語はジャサン, またはジャジャサン) ③, 男鹿寒風山麓地方 (中高以上の家の中年の㊟) ⑥

(22-2) ジャジャー 岩手県 旧南部領 (母。㊟。中年の婦人。老母。婆様) ⑧

(22-3) ジャチャサン 岩手県 旧南部領⑧

23. ハジャシト系

(23-1) ハジャシト 三重県 志摩地方⑩

(23-2) アジャ 秋田県 平鹿郡・雄勝郡①

24. カクー系

(24-1) カクー 広島県 比婆郡峰田村 (他家の㊟。お内儀さん) ⑧

(24-2) カクサン 鳥取県 ⑤ 広島県 比婆郡峰田村 (他家の㊟。お内儀さん) ⑧ 熊本県 ⑩, 阿蘇郡・飽託郡・熊本市・上益城郡②⑩ 宮崎県 西臼杵郡 (㊟。奥さん) ⑬

25. オイエ系

(25-1) オイエ 愛知県 名古屋市 (他家の㊟の尊称) ⑫ 奈良県 (茶の間。座敷。㊟。おいえはん) ⑫ 上方・近畿地方 上方 (㊟座敷。㊟座の上。畳の上。土間を庭というの対。「オイエに上がる」㊟台所。「オイエの仕舞事」⑭町家の (中流以上) の㊟の敬称。お内儀。ただし敬意は最低。「オイエが来てくれと言わはった」① 鳥取県 ⑤

(25-2) オイエサマ 上方・近畿地方 近世上方 (町家の㊟の敬称。天保・大坂江戸風流ことば合せ「大坂にてお家さま, 江戸にておかみさん」『守貞漫稿人事』「大坂の市民, 主人の妻を巨戸及び巫医等は京民と同じく奥様と称し, 中以下専ら御家様と云, 蓋息男に嫁を娶り息女に婿をとりたる以後を云, 或は息未だ娶らざる以

前も年長ずればこれを称す」) ②

(25-3) オイエサン 上方・近畿地方 上方 (オイエの敬称。ただし一般的にはオイエハン。若旦那の妻をゴリョンサン, 当主の妻 (中流以上) をオイエサン。明治17年大阪穴探四「お家さんとは誰も知る通り言はば一軒の副統領, 家内の事は亭主と宜しく相協議し, 家事万端能く取引って治め往く大切な器械と云ふべきものなり」。㊟中年以上の未亡人) ① 兵庫県 氷上郡黒江町 (奥様) ⑭ 鳥取県 ⑤

(25-4) オイエハン 新潟県 (奥様。越後でも稀な言葉だろうとあるが, 私は全く出逢わぬ。その代り「人の妻をゴリョン (主に小寺の㊟をいう) とあるは御寮または御料人の義にして近古の雅言なり」と『越佐方言集』に出ている。この分布は斑で, 寺院ぐらいのものだろう) ⑲ 奈良県 吉野郡 (大家の夫人) ⑭ 兵庫県 淡路島 (上層の㊟) ⑩, 神戸市 (老奥様) ⑲ 鳥取県 ⑤

(25-5) オエサマ 上方・近畿地方 近世上方 (町家の㊟の敬称。オイエサマと同じ。オエをオウエの約とする説あれど, 徴証なし。オイエの約) ②, 上方 (オイエサマの約。18世紀初期から見える。18世紀中期から, オエサンが普通となり, 明治に入ってオエハンが並び行なわれる。明治19年, 東京京阪語違「おかみさん おえはん」①

(25-6) オエサン 上方・近畿地方 上方 (御家様。オエハンとも。オイエサンをやや狎れて呼ぶ称) ①, 近世上方 (オエサマをやや粗略にいった称。安永四年・物類称呼「京にて他の妻をお内儀さんとよぶ, 大坂にておゑさんとよぶ・お家さま也, 江戸にてかみさんといふ」) ② 大阪府 大阪市 (オエハン。さらに訛ってオイスン) ⑦ 鳥取県 ⑤

(25-7) オエハン 上方・近畿地方 上方 (オイエサンをやや狎れて呼ぶ称) ① 大阪府 大阪市 (お家様。オイエサマの略訛。中流の家庭の年のいった御寮人, または若夫婦の上にある女主人の称。ハンをつけずにオイエ (お家) と呼ぶこともある) ⑦

(25-8) オイエサマ 富山県 (㊟。奥様。オヘヤに同じ。人の妻君を呼ぶ称。また老様の意か, 隠居せる人に限るようである) ⑧

(25-9) オイスン 大阪府 大阪市 (オエサン・オエハン, さらに訛ってオイスン) ⑦

26. オタタ系

- (26-1) オタタ 徳島県 ⑬, 美馬郡②
 (26-2) オタツツァン 徳島県 美馬郡②

27. ヤヤ・ヤーヤ系

- (27-1) ヤヤ 富山県 (☺。または母) ⑧
 (27-2) ヤヤラ 三重県 志摩地方⑬
 (27-3) ヤーヤ 富山県 (他家の☺) ⑧
 (27-4) ヤー 三重県 志摩地方 (☺。妻。母) ⑬

28. イネ

- (28-1) イネ 石川県 能美郡 (母。☺) ⑬, 白山麓⑳

29. アネ系

- (29-1) アネ 京都府 京都市⑪
 (29-2) アネー 岐阜県 飛騨地方 (一家の☺。主人の妻。姉。一般に若い女性) ⑬
 (29-3) アネサマ 山形県 米沢地方 (奥様。目上の人の☺をいう呼称) ⑭, 置賜地方 (金持の家の☺を尊敬していう) ⑬
 (29-4) アネサン 岩手県 旧南部領 (☺。奥さん。嫁さん。娘さん) ⑧, 宮古市 (姉。若い女。☺。嫁さん。奥さん) ⑪ 福島県 中通り中部・南部地方⑩⑳ 長野県 上伊那郡 (☺。兄嫁) ⑳ 三重県 志摩崎島 (おかみさん) ⑪ 広島県 安芸郡坂村② 熊本県 球磨郡五木村 (上流家庭の☺, または奥さん) ⑳ 鹿児島県 曾於郡松山町⑬
 (29-5) アネサ 岐阜県 飛騨地方 (一家の☺。嫁。姉さん) ⑬
 (29-6) アネハン 富山県 (嫁。長女。女。嫁入り後三十四, 五歳までの☺) ⑧
 (29-7) アネマ 富山県 (アネハンの卑称。嫁。長女。女。嫁入り後三十四, 五歳までの☺) ⑧ 岐阜県 飛騨地方 (一家の☺。嫁。姉さん) ⑬
 (29-8) アンネー 東京都 伊豆大島 (ゲンナ家の刀自のこと。波浮でこの敬称を受け得る婦人はただ一人である) ④
 (29-9) オアネサン 岩手県 旧伊達領 (女主人。婦人の尊称) ⑧, 気仙郡 (商家・上流家庭の☺。婦人の尊称) ⑨ 宮城県 仙台市 (商家の☺。おかみさん) ⑧⑬⑱⑳, 仙台市 (☺のこと。雇人や店の者などからいう語) ⑳, 仙南

地方㉔ 愛媛県 新居郡 (商店の☺に対する敬称) ⑨

- (29-10) オアネハン 岩手県 旧伊達領 (女主人。婦人の尊称) ⑧ 富山県 (☺。妻) ⑧ 愛媛県 新居郡 (商店の☺に対する敬称) ⑨
 (29-11) オアネアン 岩手県 旧伊達領 (女主人。婦人の尊称) ⑧
 (29-12) ネーサマ 島根県 西石見地方 (津和野町三歩市などでは、一般に主人・☺をニーサン・ネーサンと呼ぶのに対し、庄屋の下級の蔵方には特にニーサマ・ネーサマと使いわけたという) ⑨
 (29-13) ネーサン 奈良県 ⑬ 京都府 京都市⑪ 島根県 西石見地方 ((29-12) ネーサマの項を参照。)
 (29-14) ネーハン 愛媛県 周桑郡庄内村実報寺⑪

(29-15) ネーシュー 島根県 西石見地方 (鹿足郡六日市町立戸で一家の☺のこと。若い嫁を一般にネーサン・ネーチャンなどと呼ぶ地方だから、ネーシューは姉衆であろう。しかし普通は☺にはどこそこのカカーというような表現をとることが多い。男の方にはニーサン・ニーチャン、およびアンジョーで青年に対してのみならず、年寄に対してもそう呼びかけるならわしである) ⑨

30. アンシー系

- (30-1) アンシー 沖縄本島 首里 (おかみさん。平民の☺。軽い敬称) ⑥⑦
 (30-2) アンシーメー 沖縄本島 首里 (おかみさん。平民の☺に対する敬称) ⑥⑦
 (30-3) アンシタレー 沖縄本島 首里 (⊖〔文語〕 やや身分のよい平民の☺に対する敬称。口語はアンシー。⊖御殿などに使われている、やや身分のある平民の☺の敬称。おかみさん) ⑥⑦
 (30-4) アンシラリ 沖縄本島 首里 (⊖〔文語〕 やや身分のよい平民の☺。敬称。⊖おかみさん。貴族の使用人であるやや身分のよい平民の☺。敬称) ⑥⑦

31. オゴースン系

- (31-1) オゴースン 鳥取県 ⑤ 島根県 石見の益田市安田地区 (☺の敬称。敬意の高い順に示すと、次のとおり。オクサン→ゴシサン→オカミサン→オゴースン→オゴースー→オ

ブサン→オブサー) ⑧ 邑智郡市山村⑤ 広島県 (奥さんの最上の敬語) ⑬, 山県郡中野村 (奥さんの尊称。村一流の家に対してはダンナサン・オゴーサン, 二流の家に対してはオヤカツァン・オカツァンの尊称が使われる。普通一般の家にはテース・カカサンが使われる) ⑪, 安芸郡坂村 (上層の㊦) ②, 江田島 (中国地方②) 山口県 瀬戸内海の屋代島 (中国地方②) (31-2) オゴーサ 島根県 石見の益田市安田地区 (㊦の敬称。敬意の高い順に示すと, 次のとおり。オクサン→ゴシンサン→オカミサン→オゴーサン→オゴーサー→オブサン→オブサー) ⑧ 山口県 瀬戸内海の笠戸島・上関島・屋代島 (中国地方②) (31-3) ゴッサマ 愛知県 名古屋市 (奥様, 他家の㊦の尊称) ⑭ (31-4) ゴッサン 愛知県 尾張地方 (おかみさん) ⑯ 和歌山県 海南地方 (奥さん) ⑨

32. オシナハン系

(32-1) オシナハン 兵庫県 淡路島 (上層の㊦の呼称) ⑯ 徳島県 (奥様。中流商家の㊦) ⑪, 美馬郡 (中流家庭の㊦の尊称。オシンゾともいう) ② (32-2) ゴシナハン 徳島県 (奥様。中流商家の㊦) ⑪, (御新造様。㊦) ⑫, 美馬郡 (奥様) ②

33. オシューサン

(33-1) オシューサン 熊本県 球磨郡⑰⑱

34. オナゴシ

(34-1) オナゴシ 徳島県 ([女衆] 女中。家の㊦。家の女ども, 塩田女子労働者) ⑪, 美馬郡 (女中。家の㊦。家の女ども) ②

35. オバ系

(35-1) オバ 青森県 三戸郡五戸町⑩ 新潟県 東蒲原郡 (母。㊦。中年の婦人の汎称) ⑭ 岐阜県 揖斐郡徳山村⑬ (35-2) オバサマ 石川県 鹿島郡 (分家の㊦) ⑦ 岐阜県 飛騨地方 (一般に他家の㊦の敬称) ⑲ (35-3) オバサン 島根県 石見・出雲の全域, 隠岐の西ノ島(㊦)叔母。他家の㊦への呼称)。石見の邑智郡 (㊦人のよい女) ⑧ 佐賀県 唐津市 (㊦呼称) ⑧ 熊本県 鹿本郡・玉名郡・

上益城郡・下益城郡・八代郡・葦北郡⑳

(35-4) オバシヤン 佐賀県 唐津市(㊦呼称) ⑧ (35-5) オバハン 福井県 坂井郡三国町 (中流以上の家庭婦人をさす) ⑯ (35-6) オバン 兵庫県 但馬地方 (他家の㊦) ⑮ (35-7) オンバン 兵庫県 但馬地方 (他家の㊦) ⑮

36. アヤーメー系

(36-1) アヤーメー 沖縄本島 首里 (士族の妻・㊦。奥様) ⑯⑰ (36-2) ウフアヤーメー 沖縄本島 首里 (士族の老妻・老主婦。大奥様) ⑯⑰

37. オブサン系

(37-1) オブサン 島根県 益田市安田地区 (中流の㊦の呼称。この地区の㊦の呼称を敬意の高い順に示すと, 次のとおり。オクサン→ゴシンサン→オカミサン→オゴーサン→オゴーサー→オブサン→オブサー) ⑧ (37-2) オブサー ((37-1) オブサンの項を参照。) (37-3) オボサン 兵庫県 但馬地方 (他家の㊦) ⑮ 島根県 石見の美濃郡・益田市・那賀郡 (小母さん。㊦。(下層。オボサーの上)) ⑧ (37-4) オボサー ((37-3) オボサンの項を参照。)

38. コイサン系

(38-1) コイサン 鹿児島県 ⑪ (38-2) コイサー 鹿児島県 ⑪ (38-3) コユサー 鹿児島県 ⑪ (38-4) コイアサ 鹿児島県 (奥様) ⑯

39. ゴゴサマ系

(39-1) ゴゴサマ 山形県 山形市・東村山郡・北村山郡東郷村・楯岡町 (良家の㊦) ⑬ (39-2) ゴゴサン 山形県 山形市 (良家の㊦) ⑬ (39-3) ゴゴハン 山形県 村山地方 (良家の㊦) ⑬

40. シュフ系

(40-1) シュフ 広島県 安芸郡坂村⑲ 熊本県 葦北郡⑳

(40-2) スフ 宮城県 角田市を中心とする
県南地方㉔

41. ジョー系

(41-1) ジョー 奈良県 吉野郡下北山村寺
垣内㉔

(41-2) ジョーサン 千葉県 長生郡㉕

(41-3) ジョーハン 香川県 高松市 (商家
の㉖) ㉕

42. オヘヤ系

(42-1) オヘヤ 富山県 (㉗。人妻。奥さ
ん) ㉔

(42-2) オヘヤサン 富山県 (㉗。人妻)
㉔

43. ヘラトリ系

(43-1) ヘラトリ 青森県 (南部では㉗を
エヌシという。家長を意味するこのことばが㉗
の呼称であることは、㉗の権能の大きさを示し
たものである。また、ヘラトリという呼び方も
あって、これはその機能をいっそう具体化した
ものである。ヘラは飯をすくうしゃもじのこ
とで、食物の管理と分配にとどまらず、一家の財
務を処理する特権を意味した) ㉔, 三戸郡五戸
町㉗ 秋田県 男鹿寒風山麓 (主として、い
だこ(巫女)の使う言葉で、其処の家の後を継ぐ㉗
となる人をいう) ㉔ 山形県 東置賜郡上郷
村・西置賜郡白鷹村・北村山郡宮沢村・西田川
郡大泉村 (㉗。巫女のことば。オーヘラトリ・
ヒラトリとも) ㉔ 茨城県 (戸主の女をいう)
㉔

(43-2) ヘラドリ 岩手県 旧伊達領 (㉗。
神おろしなどの時に使う) ㉔ 宮城県 角田市
を中心とする県南地方 (折禱・口寄せ等で使う。
その家の跡つぎの嫁(家督の妻)) ㉔ 福島県 南
会津郡田島町 (㉗。梓巫女言葉にのこるのみ)
㉔

(43-3) ヒラトリ 山形県 (ヘラトリと同じ。
(43-1)を参照。) ㉔

(43-4) オーヘラトリ 山形県 ヘラトリと
同じ。(43-1)を参照。) ㉔

(43-5) ヘラ 宮城県 (飯しゃもじ。また、
ヘラをとる㉗のこと) ㉔, 仙台市 (御飯しゃも
じ。また、ヘラをとるものとして㉗をさす) ㉔

44. ヤマノカミ系

(44-1) ヤマノカミ 三重県 伊賀地方 (㉗。
道祖神) ㉗

(44-2) ヤマノガミ 岩手県 旧伊達領㉔

(44-3) ヤマンカミ 熊本県 阿蘇郡・鹿本
郡㉔

45. ヨメ系

(45-1) ヨメコ 佐賀県 藤津郡久間村㉔

(45-2) ヨメゴ 熊本県 阿蘇郡・鹿本郡・
天草郡㉔

(45-3) ヨメゴジョ 熊本県 天草郡㉔

(45-4) ヨメサン 奈良県 吉野郡下北山村
小井㉔ 兵庫県 印南郡㉔

(45-5) ヨメハン 三重県 伊賀地方 (花嫁。
㉗。人妻) ㉗

(45-6) ヨメクサン 佐賀県 藤津郡久間村
㉔

46. その他

(46-1) アーヤ 奄美 徳之島 (上流家庭の
㉗への呼称) ㉔

(46-2) アユミ 鳥取県 ㉔

(46-3) イワラジ 上方・近畿地方 近世上
方 (㉗。ユワラジともいう。家主の転訛したも
のを見るのが穏当) ㉔

(46-4) ウイナグヌシ 沖縄本島 首里 (女
主人。多くは、男主人がいない場合の女主人を
いう) ㉔

(46-5) ウチカタ 熊本県 葦北郡㉔

(46-6) ウマニー 沖縄本島 首里 (士族の
妻・㉗。敬称) ㉔⑦

(46-7) エヤ 三重県 志摩地方 (母。㉗)
㉔

(46-8) オカッチン 富山県 (㉗。妻。お
かあさん。一般に壮年の女) ㉔

(46-9) オコシサン 富山県 (上層の㉗・
妻) ㉔

(46-10) オショーサン 熊本県 球磨郡㉔

(46-11) ガツツァ 秋田県 平鹿郡㉔

(46-12) キウラ 埼玉県 北葛飾郡幸手町(女
主人) ㉔

(46-13) カマノカミ 山形県 東置賜郡上郷
村 (㉗の異名) ㉔

(46-14) ゴセンサン 奈良県 ㉔

(46-15) コッサン 岐阜県 (内儀。おかみ

- さん。御新造様の義か) ⑩
- (46-16) ゴナイシツサマ 新潟県 東蒲原郡
(ゴナイギサマに同じ。㊦婚礼の際の相手方の㊦の敬称。㊦仲人の女) ㊦
- (46-17) ゴナイホーサマ 新潟県 東蒲原郡
(前項のゴナイシツサマに同じ) ㊦
- (46-18) コユビ 東京都 江戸 (女主人・女房・妻・情婦・遣手等をさしていう称。主人・亭主・情夫を親指というの対) ⑩
- (46-19) シコノジョー 奈良県 吉野郡下北山村小井⑧
- (46-20) ジョロサン 新潟県 佐渡小木港(30歳以上の奥様を呼ぶ敬語) ㊦
- (46-21) シャモジガタ 福井県 坂井郡三国町⑩
- (46-22) セワヤキ 大分県 (日田郡天瀬町杉河内では、戸主および主婦権相続の時期や儀式は明確ではない。息子が結婚しても、セワヤキ(㊦の座にある人)が収入を握っている) ⑨
- (46-23) ダンナガミ 岩手県 旧伊達領⑧
- (46-24) チッチ 岩手県 旧南部領(母。中年の㊦) ⑧
- (46-25) デーヤサマ 富山県 (㊦。または御母様) ⑧
- (46-26) トウジ 奄美 与論島(妻。㊦) ⑩
- (46-27) ナナ 山形県 庄内地方(㊦農村の㊦。母。妻。漁村の㊦はアバ)、東田川郡立谷沢村・大泉村・西田川郡大山町・田川村・飽海郡田沢村・上郷村・南平田村(㊦母)、東田川郡余目町・東栄村・立谷沢村・黄金村・山添村・東村・本郷村・西田川郡大山町・飽海郡田沢村・北俣村・上郷村・南平田村(㊦妻) ⑬
- (46-28) ナベザノマモリ 京都府 竹野郡網野町 (<鍋座の守り> ㊦の異称。ナベザはいろりにおける主婦座。廃語に近い) ⑩
- (46-29) バー 奈良県 吉野郡下北山村小井(㊦。尊称) ⑧
- (46-30) ヤジョー(ドノ) 宮崎県 東臼杵郡諸塚村⑥

47. 主婦雑

- (47-1) イエゴ 山口県 長州(娘に養子をして家をつがせる場合、その㊦をいう)(総記⑤)
- (47-2) イエドジ 長崎県 壱岐(㊦を刀自という語は、今も現実に沖縄には行われている。壱岐でイエドジというのも家刀自であろうが、今日は家の支配者、亭主を尻に敷くという類の㊦だけに限っていう由)(総記⑤)
- (47-3) オーオカツァマ・オーオカツァン 長崎県 (大主婦様) ⑩
- (47-4) オーゴシンゾ 東京都 江戸(大旦那(親旦那)の妻の敬称) ⑩
- (47-5) ダサマ 岐阜県 飛騨地方(おかつ様。お内室。老主婦) ⑩
- (47-6) ドベツツイ 滋賀県 娘に養子をして家をつがせる場合、その㊦をいう)(総記⑤)
- (47-7) ボーモリ 広島県 高田郡(寺の㊦) ⑨ 福岡県 博多(寺の㊦) ⑩、川筋地方(寺の㊦。坊守) ⑧ 熊本県 (寺の㊦) ⑩ 大分県 大野郡今市村(寺院の㊦) ⑤
- (47-8) ボーモリサン 広島県 山県郡中野村(寺の年寄り奥さん。寺の若奥さんはゴシンサンという) ⑩
- (47-9) ヨカサン 奈良県 吉野郡十津川村小森(30歳以上の㊦) ⑧
- (47-10) ナカヌキ 東北地方その他(嫁ずみのうちに夫に死なれて、孫夫婦にすぐ世を渡される場合をいう)(総記⑤) 青森県 三戸郡五戸町(親・子・孫の三夫婦が揃っていて、親がいつまでも実権を握り、子夫婦にへら渡しをするのが遅れてしまって、孫夫婦にへら渡しをしなければならぬような場合をいう。子の嫁が主婦権を握れぬから、ナカヌキではつまらないという) ⑩
- (47-11) ナカノケ 富山県 砺波地方(〔中抜け〕息子に嫁をもらったのに、祖父がまだ若くて家の実権を握っている場合、まん中の親父の、戸主でもないし、若い者でもなしといった中途半端なのをいう) ⑥

第3節 家長権をゆずる

0. 語形総覧

- (1)エモチヲワタス (2)オトナワタシ (3)カマドワタシ (4)セワマワシ (5)ミヲユズル (6)ヨワタシ (7)ヨ
- (1) エモチヲワタス 岡山県 (家の実権を父親から長男に渡し、家のきりもり(経営)を譲ることを「財布を渡す」とか「世を渡す」「あとをしく」「エモチを渡す」などという) ㉑
- (2) オトナワタシ 熊本県 球磨郡神瀬村(跡取り家を渡して隠居になること。オトナは一家の主人をいう) ㉒
- (3) カマドワタシ 秋田県 (この地方では、家長が相当の年輩になれば、その長子に家長権を譲り、カマドワタシをする。カマドワタシをしても、寝室・席順は変わらず、家長がある年齢に達しても、隠居分家の形は見られない) ㉓

- (4) セワマワシ 福島県 会津地方(戸主権、主婦権の如き家計一切、時には家族の一身上の世話まで責任を負うことをセワマワシという。年老いてこれを息子に渡すことをセワワタシという。主婦権譲渡の場合はヘラワタシなどともいう) ㉔
- (5) ミヲユズル 島根県 出雲の簸川郡・八束郡(家督を譲って隠居する) ㉕
- (6) ヨワタシ 兵庫県 淡路島(家長権の授受。近来では、世渡しの時期が遅れがちとなってきたが、もともとは長男の結婚を機会に家長の交替がなされていた) ㉖
- (7) ヨ 愛媛県 新居郡(一家の経営、あるいは一家の経済の意にもいう。ヨモチの語もある。例 ヨヲ持ツ(一家の経営をしていく)。ああいふふうではヨは持てん) ㉗

第4節 主婦権をゆずる

0. 語形総覧

- (1)エヌシワタシ (2)コカビツヲワタス (3)シャクシヲワタス (4)シャクシヲユズル (5)シャクシワタス (6)シャモジヲワタス (7)シャモジワタシ (8)ヘラユズリ (9)ヘラワタシ (10)ナベザヲユズル (11)ホンワタシ (12)マカナイヲユズル
- (1) エヌシワタシ 青森県 三戸郡五戸町(嫁にエヌシを渡すと、隠居になり、パパと呼ばれる。エヌシが柀と鍋の蓋をとり出して跡取りのエヌシに渡し、ゴテは息子に柀に若干の金銭を入れて渡す。この儀式は最近まで行われた) ㉘
- (2) コカビツヲワタス 香川県 三豊郡五郷村(嫁に世帯持を譲る) ㉙
- (3) シャクシヲワタス 東京都 江戸(姑が嫁に世帯を渡す。しゃくしは主婦権の象徴) ㉚ 徳島県 (姑が嫁に主婦の権を譲ること) ㉛
- (4) シャクシヲユズル 広島県 山県郡中野村(家によっては、以後戸棚も開けさせず、ソーズの米にも触れさせぬ。嫁に行っている娘が帰っても餅一つ搗いてやれぬから、まだ譲らぬ

- という。シニユズリが多い) ㉜
- (5) シャクシワタス 香川県 三豊郡五郷村(嫁に世帯を譲る) ㉝
- (6) シャモジヲワタス 岡山県 (父親から長男にエモチが渡されると、姑から嫁に主婦権も自然に移っていった。主婦権の移動は「シャモジを渡す」「シャクシを渡す」「トビツを渡す」などという) ㉞
- (7) シャモジワタシ 栃木県 那須郡(主婦の権利の譲り渡しの儀礼。ヘラワタシとも) ㉟
- (8) ヘラユズリ 秋田県 (主婦は家内の経済を支配している。毎日の献立から漬物、魚類の保存食(たとえばハタハタのすし漬、ニン・イワシの塩蔵)などを管理する。主婦も孫が大きくなり、自分も老齢に達すれば、ヘラユズリとって、嫁に今までの地位を譲る) ㊱
- (9) ヘラワタシ 青森県 (年老いて主婦権を嫁に譲ることを、上北郡五戸町ではヘラワタシとかエヌシワタシともいって、柀と鍋の蓋が嫁に渡され、ゴテ(家長)から長男へは柀に銭を入れて渡した。倉石村ではキシネバコワタシとった。キシネバコとは米びつのことである) ㊲, 上北郡五戸町(主婦権を継承すること) ㊳

福島県 会津地方（主婦権を嫁に譲る場合、へらをなべの蓋の上などにあげて渡した式があったという。家族の食事の分配権は主婦が握っており、これをへら権ともいう。へらワタシとは、このへら権を譲り渡す意。ナイショユズリなどという戸主権譲渡と同じ場合も多いが、必ずしも一致しない）⑰ 栃木県 那須郡（主婦権の譲り渡しの儀礼。しゃもじわたしとも）⑱

(10) ナベザヲユズル 京都府 竹野郡網野町

（鍋座を譲る。主婦権をゆずる）⑩

(11) ホンワタシ 岐阜県 揖斐郡徳山村（嫁にナベジロを渡すこと。即ち主婦が嫁に主婦の座であるナベジロを譲ること。つまり主婦権をゆずること）⑳

(12) マカナイヲユズル 静岡県 周智郡気多村（主婦が隠居して、嫁に主婦権を譲ること）㉑

第6章 嫡子・相続人・ナカモチ・アギデモゴなど

第1節 嫡子・相続人

本節で嫡子を意味する方言としたものは、出典において次の標準語訳を与えられているものである。

<嫡子><相続人><跡とり><跡つぎ>
<家督><惣領><嗣子><後継人><世継>など。

0. 語形総覧

1. アイナ (1)アイナ
2. アトトリ系 (1)アトトリ (2)アドトリ (3)アトゥトリイ (4)アトトリムスコ (5)アトドゥリクウ (6)アトトイ (7)アトトイ (8)アトトー
3. アトツギ系 (1)アトツギ (2)アトツン (3)アトゥツイジ (4)アトゥチイギイ
4. アトイリ (1)アトイリ
5. アトシキ (1)アトシキ
6. アトセ (1)アトセ
7. アトメ系 (1)アトメ (2)アトゥミ
8. アニ系 (1)アニ (2)アニー (3)アンニー (4)アニキ (5)アニサマ (6)アニサン (7)アニサ (8)アンニサ (9)アニペー (10)アニベ (11)アンコー (12)アンコ (13)アンサマ (14)アンサ (15)アンチャン (16)アンニヤ (17)アンニヤサ (18)アニヤ (19)アンマ (20)ニー
9. セナ系 (1)セナ (2)セナー (3)オセナ (4)オーゼナ
10. イエトリ・ウチトリ系 (1)イエトリ (2)イエトリゴ (3)エトリ (4)エドリ (5)エトリムスコ (6)ウチトリ (7)ウツトリ (8)ウチトイ
11. イセキ (1)イセキ
12. ウチモチ (1)ウチモチ
13. ウヤワンダイ系 (1)ウヤワンダイ (2)ウヤワンデグワ
14. オーゴ (1)オーゴ
15. オヤカタ (1)オヤカタ
16. オヤケゴ (1)オヤケゴ
17. オンゾーシサマ (1)オンゾーシサマ
18. カカリゴ系 (1)カカリゴ (2)カガリゴ (3)カカリコ (4)カガリコ (5)カカリッコ (6)カカーゴ (7)カカリムスコ (8)カカリット (9)カカルゴ
19. カダリコ (1)カダリコ
20. カトク系 (1)カトク (2)カドク (3)カトゥー
21. シン (1)シン
22. ジンロク (1)ジンロク
23. ソーリョー系 (1)ソーリョー (2)ソーリョ (3)ソーリョーコ (4)ソーリョームスコ (5)スーリョー (6)スリョ (7)スヨ (8)スヨムヒコ
24. チャクシ系 (1)チャクシ (2)チャクシー (3)チャクシイ (4)チャッチ
25. ニダイ系 (1)ニダイ (2)ニデイ (3)ニデ
26. ハイヌケ (1)ハイヌケ
27. バボー系 (1)バボー (2)バボーサン (3)アボ
28. ムスコ (1)ムスコ
29. メッケ系 (1)メッケ (2)メッケコ
30. ヨツギ (1)ヨツギ
31. ヨトリ系 (1)ヨトリ (2)ヨドリ
32. ヨリト (1)ヨリト
33. ワコ系 (1)ワゴ (2)ワゴー (3)ワゴサマ (4)ワゴーサマ
34. その他 (1)アトヒキ (2)イエコ (3)イエツギ (4)イチバンコ (5)イッシューゴメ (6)イハイゴ (7)イヘエモツ (8)オヤガタチ (9)オヤナシゴ (10)カギトリ (11)カギトリムシコ (12)カシラ (13)カシラムスコ (14)コダンナ (15)コデー (16)ゴホンソ (17)サクーシングワ (18)ジッシ (19)シンシヨモチ (20)ソーズクニン (21)チョーナン (22)デカボ (23)トーニン (24)トーヨー (25)バイ (26)ハトーチジー (27)ホトケマモリ (28)マツヤタガラ (29)ヨデコ (30)ワカヨ (31)アトタテ
35. 嫡子・相続人雑 (1)アネ (2)カトクマゴ (3)サクーシマーガ (4)チャクシマーガ (5)

チャクマガ (6)マゴチャクシ (7)シンプ
ツ (8)シンボチ (9)ソーリョームスメ
(10)タンチ (11)トンサマ (12)ヘヤズミ (13)
ホンソー (14)ワカトノ (15)イェツキムス
メ (16)グイジョ (17)ナスグラ (18)ハエヌ
ケ (19)ヨシムスメ

以下、()の中に典拠所載の意味用法を示すが、
その中で<嫡子>ほかの語は、下記のように記号
化して記すことにする。

嫡子→㊦ 相続人→㊧ 跡とり→㊨
家督→㊩ 嗣子→㊪

1. アイナ

(1-1) アイナ 青森県・岩手県の旧南部藩
領(あに。㊦)。俗に㊧という。奥の南部にてア
イナという(総記③)

2. アトトリ系

(2-1) アトトリ 福島県 全県域(後嗣)
⑩ 埼玉県 北足立郡足立町伊奈(㊦)。家系相
続者)⑨ 東京都 江戸(㊦)。㊧。文政年中・
萩の枝折後ニ「孝さんが跡取故」⑩ 神奈川県
(㊦)。惣領。長男。または男女とも家系相続者を
いう。「うちの花子はアトトリだから、嫁にはや
れない」③ 長野県 佐久地方(㊦)。後継者)
⑫ 新潟県 上越地方(㊧)⑬ 富山県 (㊦)。
長男)⑧ 岐阜県 揖斐郡徳山村(㊦)⑬ 三
重県 伊賀地方(長男。④)⑬ 志摩地方(㊦)
⑬ 上方・近畿地方 上方(㊦)。家督相続人)
① 兵庫県 印南郡(㊦)⑬ 鳥取県 (㊦)。
後嗣)⑤ 岡山県 児島地方(長男。その家を
相続する子ども(人)⑫⑬ 児島湾地方(㊦)⑧
広島県 高田郡(後継人)⑨。安芸郡坂村(㊦)
② 山口県 (後継者。長男)⑩ 徳島県 (㊧)
⑪。(家督相続者)⑫⑬ 三好郡東部地方(㊦)⑬
長崎県 (㊦)。(㊦)⑬ 西彼杵郡・東彼杵郡(㊦)
⑫ 熊本県 玉名郡南関町(家督相続者。㊧と
も)⑬。天草郡(㊦)⑬ 宮崎県 東諸県郡(㊧)。
長男)⑧。霧島山北麓(㊦)③
(2-2) アトトリ 青森県 津軽地方(㊦)。
㊧。普通は長男のこと)⑫ 岩手県 旧伊達領
(㊦)。「カトクむすこ」「カトクむすめ」⑧ 宮
城県 角田市を中心とする県南地方(後継者)。
㊧)⑫ 山形県 米沢地方(㊦)。世継)⑬。庄
内地方(㊦)⑦ 福島県 会津若松市(㊧)②
(2-3) アトウトゥリィ 先島 八重山群島
(㊦)。(㊧)。(長男)②

(2-4) アトトリムスコ 福島県 西白河郡
白河町(㊦)⑬ 長崎県 西彼杵郡(㊦)⑬⑫
熊本県 天草郡(㊦)⑬

(2-5) アトドゥリクワ 奄美 (後どり子)。
長男)⑦

(2-6) アトトイ 長崎県 (㊦)⑫。西彼杵
郡(㊦)⑫ 鹿児島県 揖宿郡山川町・指宿村
(㊦)⑧。宝島(㊦)⑫。屋久島(㊦)⑬

(2-7) アトトイ 鹿児島県 揖宿郡山川町
(㊦)

(2-8) アトトー 鳥取県 (㊦)。(後嗣)⑤。
西伯郡逢坂村(㊦)⑧ 島根県 松江市(㊦)
①

3. アトツギ系

(3-1) アトツギ 岩手県 旧伊達領(㊦)
⑧ 三重県 伊賀地方(㊦)⑬ 兵庫県 印南
郡(㊦)⑬ 岡山県 児島湾地方(㊦)⑧ 愛
媛県 周桑郡庄内村実報寺(㊦)⑪ 徳島県 三
好郡東部地方(㊦)⑬ 大分県 豊後地方(㊦)
④

(3-2) アトツン 富山県 射水郡榑田村
(㊦)②

(3-3) アトウツィジ 沖縄本島 首里(㊦)。
㊧)⑥⑦。今帰仁村(㊦)⑬

(3-4) アトウチギィ 先島 八重山群島
(㊦)。(㊧)。(長子)⑦②

4. アトイリ

(4-1) アトイリ 岡山県 児島地方(後妻)。
㊦)⑫ 長崎県 北高来郡諫早町(㊦)⑫ 宮
崎県 霧島山北麓(㊦)③

5. アトシキ

(5-1) アトシキ 広島県 高田郡(家督相
続人)⑨ 愛媛県 大三島北部地方(家督相
続人)①。八幡浜・野忽那・中島・怒和島(後敷)。
㊧)⑧

6. アトセ

(6-1) アトセ 北海道 (㊧)。(㊦)⑦ 岩
手県 県北部地方(㊧)(総記⑤)

7. アトメ系

(7-1) アトメ 東京都 江戸(㊧)。(家督相
続人)。(㊦)。(後添い。夫婦いづれにもい)⑬ 長
野県 下伊那郡(㊧)⑨ 鳥取県 (㊦)。(後嗣)

- ⑤ 徳島県 (後嗣。後妻) ⑪
(7-2) アトゥミ 沖縄本島 首里 (㊦)。後継者) ⑥⑦

8. アニ系

- (8-1) アニ 北海道 (将来の戸主) ㊦ 青森県 津軽地方 (兄。長男。㊦。惣領) ⑫ 岩手県 旧南部領 (長男。㊦。兄。下男) ⑧, 宮古市 (長男。㊦。兄。下男) ⑪ 新潟県 東蒲原郡 (将来の戸主。長男) ㉓, 古志郡山古志村 (兄。兄さん。転じて、家の長男、惣領、若主人のこと) ㉗ 三重県 志摩地方 (兄。長男。㊦) ⑬
(8-2) アニー 岐阜県 揖斐郡徳山村 (㊦) ⑬
(8-3) アンニー 長野県 諏訪地方 (自分の惣領) ㉓
(8-4) アニキ 岩手県 旧南部領 (長男。㊦。兄。下男) ⑧, 宮古市 (長男。㊦。兄。下男) ⑪ 石川県 小松市新丸地域 (長男。㊦) ⑬ 三重県 度会郡 (㊦) ①
(8-5) アニサマ 長野県 諏訪地方 (他人の総領) ㉓
(8-6) アニサン 岩手県 旧南部領 (長男。㊦。兄。下男) ⑧
(8-7) アニサ 長野県 諏訪地方 (他人の総領) ㉓
(8-8) アンニサ 長野県 諏訪地方 (他人の総領) ㉓
(8-9) アニベー 三重県 志摩地方 (㊦) ⑬, 鳥羽市相差 (総領息子) ⑬
(8-10) アニベ 三重県 鳥羽市相差 (総領息子) ⑬
(8-11) アンコー 山形県・秋田県 (あに。㊦。俗に総領という。出羽にてあんこうという) (総記③)
(8-12) アンコ 青森県 津軽地方 (㊦) 上流家庭の総領・長男・㊦の呼び名。㊦上中を問わず、他人の長男、もしくは広く男の子の呼び名。敬称・親称。㊦青年や中年の男を多少軽蔑するというときの呼び名。卑称。㊦の場合は、三、四十年前には、戸数二百ぐらいの私の部落では、いわゆるオオヤケといわれる四、五軒の長男と、駐在巡査の長男とだけがアンコと呼ばれたようだ。㊦は、主としてその男の子の親族の居前で用いられた。㊦は卑称で、青二才とか、小僧とかの意味) ⑫

- (8-13) アンサマ 新潟県 古志郡山古志村 (兄。兄さん。良家の惣領および若主人。敬意は、アンサよりも更に高い) ㉗ 岐阜県 飛騨地方 (兄様。一般に長男や若主人。男子の㊦。尊称) ⑬
(8-14) アンサ 新潟県 古志郡山古志村 (兄。兄さん。良家の惣領および若主人) ㉗
(8-15) アンチャン 石川県 小松市新丸地域 (長男・㊦) ⑬
(8-16) アンニヤ 新潟県 越後 (㊦) (総記⑤), 東蒲原郡 (兄。後継の男子。下男・作男) ㉓, 古志郡山古志村 (兄。兄さん。良家の惣領または若主人。敬意はアンサよりも下) ㉗, 三島郡出雲崎町 (長男。あととり息子) ⑫
(8-17) アンニヤサ 新潟県 越後 (兄。㊦。俗に総領という) ①, 東蒲原郡 (㊦) の男子。下男。作男) ㉓, 古志郡山古志村 (兄。兄さん。良家の惣領または若主人。アンニヤよりやや敬意が高い) ㉗
(8-18) アニヤ 岩手県 旧南部領 (長男。㊦。兄。下男) ⑧
(8-19) アンマ 富山県 (息子。兄。㊦) ⑧
(8-20) ニー 愛知県 三河地方 (兄を呼ぶ称。総領息子に親が呼びかけたりするのに、やはりニーという) ㉗

9. セナ系

- (9-1) セナ 東国 (あに。㊦。俗に総領という。東国にてせなという) (総記③) 千葉県 君津郡 (兄。長男。惣領) ⑬, 安房郡千倉町平館 (㊦) ⑬ 神奈川県 横浜市 (㊦) ①
(9-2) セナー 千葉県 安房郡千倉町平館 (㊦) ⑬
(9-3) オセナ 福島県 会津地方 (単にセナともいう。兄のことであるが、もっと意味を広くとり、兄貴というより目上の者か㊦をつぐ若者などをそう呼ぶ場合がある) ⑬ 富山県 (兄さん。自他の㊦) ⑧
(9-4) オーセナ 神奈川県 (長男。総領) ③

10. イエトリ・ウチトリ系

- (10-1) イエトリ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邑智郡 ([家取り] 長男。㊦) ⑧ 広島県 高田郡 (㊦) ⑨, 江田島 (㊦) (中国地方②) 山口県 瀬戸内海の祝島・大津島

- (㊦) (中国地方㉒), 周防大島 (㊦) ①, 阿武郡福栄村 (㊦)。㊦。カカリゴとも) ⑥ 福岡県筑豊炭坑地方 (㊦) ⑨, 川筋地方 (㊦)。㊦。家つぎ。㊦を相続する㊦。イエトリムスコともいう。戦前のことばで、現在は通用しない) ⑧
- (10-2) イエトリゴ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市 (〔家取り子) 長男。㊦) ⑧
- (10-3) エトリ 広島県 比婆郡峰田村 (㊦) ⑧ 長崎県 西彼杵郡・東彼杵郡 (㊦) ㉑
- (10-4) エドリ 青森県 三戸郡五戸町 (㊦) ⑩ 岩手県 気仙郡 (〔家取り) 家をつぐべき人。長男) ⑨
- (10-5) エトリムスコ 長崎県 西彼杵郡・東彼杵郡 (㊦) ㉑
- (10-6) ウチトリ 愛媛県 瀬戸内海の中島 (㊦) (中国地方㉒), 西条・周桑・津和地・小田町・内子・肱川・八幡浜・三瓶・宇和町・明浜・野村・黒瀬川・鬼北・城辺 (家取り。家督相続人) ⑧ 福岡県 川筋地方 (㊦)。㊦。家取り) ⑧ 大分県 大分郡・大野郡 (㊦) ④
- (10-7) ウツトリ 大分県 (㊦) ④
- (10-8) ウチトイ 佐賀県 藤津郡久間村 (㊦) ⑥⑩

11. イセキ

- (11-1) イセキ 千葉県 君津郡 (家の㊦) ⑥ 神奈川県 足柄上郡・足柄下郡・久良岐郡・橋樹郡・中郡・愛甲郡・鎌倉郡・三浦郡・都筑郡・高座郡・津久井郡・川崎市・横浜市・横須賀市・平塚市 (㊦) ①, 高座郡南部 (㊦)。通例長男の異称として用いられるが、長女をく女イセキ>ということもある) ① 静岡県 (㊦)。家の㊦) ⑬, 志太郡岡部町 (㊦。家の㊦) ⑩, 北伊豆 (家の㊦) ⑩

12. ウチモチ

- (12-1) ウチモチ 三重県 伊賀地方 (長男。㊦) ⑩, 志摩地方 (㊦) ⑬ 奈良県 吉野郡 (㊦) ⑥

13. ウヤワンダイ系

- (13-1) ウヤワンダイ 奄美 喜界島 (㊦)。㊦。転じて長男) ⑥
- (13-2) ウヤワンデェグワ 奄美 徳之島 (㊦)。㊦) ⑧

14. オーゴ

- (14-1) オーゴ 静岡県 本川根地方 (長子。㊦) ㉑ 大分県 豊後地方 (㊦) ④, 大野郡今市村 (長子。㊦) ⑤

15. オヤカタ

- (15-1) オヤカタ 全国一般 (総領の男) (総記⑤) 岡山県 旧備前地方 (あに。㊦)。俗に総領という。備前にて親かたという) (総記③) 長崎県 西彼杵郡

16. オヤケゴ

- (16-1) オヤケゴ 宮崎県 西臼杵地方 (㊦) (総記⑤), 霧島山北麓 (㊦) ③

17. オンゾーシサマ

- (17-1) オンゾーシサマ 宮城県 (御曹子様。㊦) ㉑, (嗣君の事を御曹子様と称しまいらす) ㉑, 仙台市 (嗣君の事を御曹子様と称しまいらす) ⑩, 仙台市 (仙台にて家臣より藩公世子を呼びて称す) ⑨, 仙台市 (御曹子様。藩政時代、伊達家では世嗣をそう呼んだ) ㉑

18. カカリゴ系

- (18-1) カカリゴ 福島県 浜通り地方・会津地方・中通り中部地方 (後嗣) ⑩, 浜通り地方・会津地方・中通り中部地方 (後継者。㊦) ㉑ 群馬県 安中市 (㊦)。長男 (女) をさすことば) ⑧ 埼玉県 秩父地方 (㊦)。㊦。老後に扶養してもらう子ども) ⑪ 東京都 江戸 (老後に頼る子。㊦。促呼して、カカリッコとも。安永九年・初葉南志「われ掛り子にして比の身代を譲られければ」⑩ 山梨県 南巨摩郡早川町奈良田 (㊦) ⑬ 新潟県 (㊦) ⑤⑬, (跡取り息子) ㉑, 東蒲原郡 (㊦) ㉑, 頸城地方 (㊦)。老後を扶養してもらう子ども。老後をかける子どものこと) ⑪, 頸城地方 (㊦)。長男あるいは養子) ⑦ 富山県 (㊦)。「寄掛る」のカカルで、あとで扶養してもらう子というほどの意味) ⑧, 砺波地方 (㊦)。「寄掛る」のカカルで、あとで扶養してもらう子というほどの意。「あの子は子供は頭から皆死んで、今五番目の子にカカッかしらツサル(かかっておられる)」というふうにも使う) ⑥ 上方・近畿地方 上方 (〔掛子) 老後に扶養してもらうべき息子。㊦)。㊦。親がかかるべき子の意。カカルは、寄りかかる、世話になる、養わ

れるの意。近世以来の語) ① 鳥取県 (㉗)
 ⑤ 島根県 石見の全域, 出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市・八束郡・大原郡, 隠岐の全域 (㉗)。
 ㉗。長男) ⑧, 石見地方 (相続すべき㉗) (中国地方①), 簸川郡 (㉗。㉗) ① 岡山県 (相続すべき㉗) ⑩, 児島地方 (㉗。長男。㉗)。老後になって自分の世話をしてくれる子ども, 一人子) ⑩ 広島県 比婆郡峰田村 (㉗) ⑧ 山口県 (㉗) ⑩ 愛媛県 南嶺・三島・新居浜・西条・周桑・今治・大島・伯方島・生名島・魚島・北条・松山・重信・睦月島・中島・怒和島・津和地・二神島・伊予市・砥部・中山・久万・小田町・長浜・大洲・内子・肱川・八幡浜・三崎・宇和町・明浜・野村・黒瀬川・鬼北・津島・日振島・城辺 (懸り子。後とり息子) ⑧ 徳島県 (㉗) ⑩, 徳島市 (㉗) ⑩, 三好郡東部地方 (㉗) ⑩, 美馬郡 (㉗) ②, 祖谷地方 (㉗) ④ 福岡県 川筋地方 (㉗。㉗。㉗) ⑧ 佐賀県 (㉗。㉗) ②を老後を託するという意味でカカリゴという。思うに, 動詞カカルには, 近世「養育される」意があり, 「親がかりの身」などという語もある。カカリ子というのも, 「養育される子」の意味であって, 「老後を託する」意となる) ④ 長崎県 杵岐 (後を相続すべき子ども) ②, 島原半島 (将来世話になる子ども) ⑩ 熊本県 玉名郡南関町 (老後扶養を受くべき子) ④ 大分県 大分郡・速見郡・大分市 (㉗) ④, 大分郡・玖珠郡・速見郡・大分市・北海部郡 (㉗, ㉗) ②, 大野郡今市村 (㉗。老後扶養してもらう子) ⑤ 宮崎県 西臼杵郡 (㉗。㉗) ⑩, 西臼杵郡高千穂町 (親をみる子) ⑥
 (18-2) カカリゴ 北海道 内陸部 (㉗)。老後に扶養してもらう子ども) ⑦ 山形県 東置賜郡高島町・西置賜郡白鷹村・長井町周辺・西村山郡・東田川郡大泉村・飽海郡八幡町 ((掛り子) 後嗣。㉗) ⑩, 庄内地方 (㉗) ⑦
 (18-3) カカリコ 大阪府 大阪市 (㉗。㉗)。親が年老いて世話にならねばならぬの意) ⑦
 (18-4) カガリコ 福島県 会津若松市 (後嗣) ②
 (18-5) カカリッコ 東京都 江戸 ((掛っ子) 老後に頼る子。㉗。カカリゴ) ⑩ 新潟県 中頸城郡妙高村 (家を相続する子ども) ④
 (18-6) カカーゴ 鳥取県 (㉗) ⑤ 島根県 出雲の全域 (かかりご。㉗。㉗。長男) ⑧
 (18-7) カカリムスコ 東京都 東京市 (㉗) ①

(18-8) カカリット 新潟県 中魚沼郡 (将来戸主となるべき人をいう) ⑩, 中魚沼郡 (家を継ぐ子) ③

(18-9) カカルゴ 長崎県 島原半島 (将来, 世話になる子ども) ⑩

19. カダリコ

(19-1) カダリコ 青森県 (㉗) ③, 津軽地方・南部地方 (㉗。カダル子の意で, 老後を託すべき子) ④, 津軽地方全域 (㉗) ⑥, 津軽地方 (㉗。家系を継がせる子ども) ⑩

20. カトク系

(20-1) カトク 東京都 江戸 (㉗戸主の身分。跡目。財産。㉗家督相続人。㉗) ⑩

(20-2) カドク 岩手県 旧南部領・旧伊達領 (㉗) ⑧, 宮古市 (長男。㉗) ⑩ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (㉗。長男) ⑩

(20-3) カットウ 先島 八重山群島 (㉗。一家のあとめ) ②

21. シ シ

(21-1) シシ 宮城県 (㉗) ⑩, 仙台市 (㉗) ⑩ 鳥取県 (㉗) ⑤

22. ジンロク

(22-1) ジンロク 茨城県 水戸地方 (「総領のジンロク」長男・総領・㉗に対する悪口) ⑥ 三重県 伊賀地方 (長男。㉗。気まま者) ⑩

23. ソーリョー系

(23-1) ソーリョー 岩手県 旧伊達領 (長男。㉗) ⑧, 宮古市 (㉗。長男) ⑩ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (総領。㉗となる第一子。㉗) ⑩ 茨城県 那珂郡大宮町 (㉗) ⑨ 愛知県 北設楽郡 (㉗) ⑨ 三重県 志摩地方 (㉗) ⑩ 島根県 鹿足郡 (㉗) ① 山口県 (長男。㉗) ⑦, (㉗をついだ㉗が父の総ての所領を統括するから, 総領という。その意味から長男の代名詞となった) ⑧ 佐賀県 唐津市 (㉗) ⑩ ⑩ 長崎県 西彼杵郡 (㉗) ⑩ 大分県 豊後地方 (㉗) ④

(23-2) ソーリョ 新潟県 東蒲原郡津川付近 (㉗。㉗) ⑩ 三重県 志摩地方 (㉗) ⑩ 京都府 京都市左京区北白川仕伏町 (㉗) ⑩

(23-3) ソーリョーコ 熊本県 菊地郡 (惣領子。㉗を惣領する故の名) ⑥

(23-4) ソーリョームスコ 岩手県 旧南部領 (㊦) ⑧, 宮古市 (㊦)。長男) ⑪

(23-5) スーリョー 熊本県 (総領) ⑫

(23-6) スリョ 宮崎県 東諸県郡 (総領) ⑧

(23-7) スヨ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町 (㊦) ⑮, 曾於郡松山町 (㊦) ⑯, 屋久島 (総領) ⑰

(23-8) スヨムヒコ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町 (㊦) ⑮

24. チャクシ系

(24-1) チャクシ 沖縄本島 首里 (㊦)。家をつぐ長男) ⑥⑦

(24-2) チャクシー 沖縄本島 今帰仁村 (㊦)。長男) ⑮

(24-3) チャクシイ 先島 八重山群島 (㊦)。長男) ②

(24-4) チャッチ 沖縄本島 首里 (㊦)。㊦。チャクシともいう) ⑥⑦

25. ニダイ系

(25-1) ニダイ 新潟県 佐渡 (㊦)。ニダイとも) ⑯, 佐渡 (嗣子をいう。二代の義) ⑳

(25-2) ニダイ 新潟県 佐渡海府地方 (二代。長男または㊦) ㉑

(25-3) ニデ 山形県 庄内地方 (㊦)。(二代) ㉒, 北庄内地方 (二代目。後継者) ⑮

26. ハイヌケ

(26-1) ハイヌケ 広島県 高田郡 (㊦)。長男) ⑨ 香川県 小豆島 (㊦) (中国地方) ②

27. バボー系

(27-1) バボー 九州地方 (あに。㊦)。俗に総領という。九州にてばぼうという) (総記) ③ 長崎県 (兄。惣領) ⑰

(27-2) バボーサン 長崎県 (兄。惣領) ⑰

(27-3) アボ 熊本県 天草郡 (長男。㊦) ⑮

28. ムスコ

(28-1) ムスコ 千葉県 安房郡千倉町平館 (㊦) ⑮ 長崎県 西彼杵郡 (㊦) ⑳

29. メツケ系

(29-1) メツケ 岩手県 旧南部領・宮古市 (私生児。㊦) ⑧⑪

(29-2) メツケコ 岩手県 旧南部領 (私生児。㊦) ⑧

30. ヨツギ

(30-1) ヨツギ 三重県 伊賀地方 (㊦) ⑰, 志摩地方 (㊦) ⑱ 奈良県 (㊦) ⑫ 上方・近畿地方 上方 (㊦)。世とり。ヨは代の意) ① 兵庫県 氷上郡黒江町 (㊦) ㉒ 鳥取県 (㊦)。後嗣) ⑤ 島根県 邑智郡市山村 (㊦) ⑤ 大分県 豊後地方 (㊦) ④

31. ヨトリ系

(31-1) ヨトリ 群馬県 勢多郡横野村 (㊦)。その他のソーリョー, アトトリなどいろいろに呼ぶ) ⑰ 静岡県 志太郡岡部町 (㊦)。㊦) ⑮ 三重県 伊賀地方 (長男。㊦) ⑰ 奈良県 (㊦) ⑫ 上方・近畿地方 関西 (㊦) (総記) ⑤ 京都府 京都市 (㊦) ⑪ 兵庫県 神戸市 (㊦) ㉓, 佐用郡 (世継。家を継ぐ子) ⑱, 印南郡 (㊦) ⑬, 氷上郡黒江町 (㊦) ㉒

(31-2) ヨドリ 千葉県 海上郡高神村 (㊦) ⑰

32. ヨリト

(32-1) ヨリト 鳥取県 (㊦)。後嗣) ⑤ 福岡県 築上郡東吉富村 (㊦) ⑫

33. ワコ系

(33-1) ワゴ 宮城県 石巻市 (息子。㊦) ①

(33-2) ワゴー 岩手県 旧南部領 (㊦)。青年男子) ⑧

(33-3) ワゴサマ 岩手県 旧南部領 (良家の子息 (古)。㊦) ⑧

(33-4) ワゴーサマ 岩手県 宮古市 (和子さま。良家の子息 (古)。㊦) ⑪

34. その他

(34-1) アトヒキ 鳥取県 (㊦)。後嗣) ⑤

(34-2) イエコ 大分県 大分郡 (㊦) ④

(34-3) イエツギ 大分県 大分市・大分郡 (㊦) ④

(34-4) イチバンコ 山形県 東田川郡新堀

- 村 (㊦) ⑪
 (34-5) イッシューゴメ 兵庫県 但馬地方 (㊦) ⑮
 (34-6) イハイゴ 長野県 北安曇郡 (㊦)。家の祭祀をつぐべき者という意) (総記⑤)
 (34-7) イヘエモツ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (位牌持ち。葬儀に際し、位牌を持つもの。転じて、㊦。後継者) ⑳ 三重県伊賀地方 (㊦) ⑰
 (34-8) オヤガタチ 高知県 (あに。㊦。俗に総領という。土佐にておやがたちという) (総記③)
 (34-9) オヤナシゴ 岡山県 児島地方 (私生子。㊦。片親の子) ㉑
 (34-10) カギトリ 青森県 三戸郡五戸町 (別当とは別に、神社の鍵を預かる人。家長または㉒にもいう) ⑩
 (34-11) カギトリムシコ 青森県 三戸郡五戸町 (カギトリは鍵取。鍵取は家長で、カギトリムシコは㉒のこと。アトトリムシコと同じ) ⑩
 (34-12) カシラ 熊本県 天草郡 (長男。㊦) ⑮
 (34-13) カシラムスコ 熊本県 天草郡 (長男。㊦) ⑮
 (34-14) コガンナ 宮城県 仙台市 (小旦那。総領息子) ⑨
 (34-15) コデー 岩手県 旧南部領 (夫。世帯主。㊦) ⑧
 (34-16) ゴホンソ 徳島県 三好郡東部地方 (㊦) ⑭
 (34-17) サクーシングウ 沖縄本島 今帰仁村 (㊦。長男。グウは愛称) ⑮
 (34-18) ジッシ 三重県 志摩地方 (㊦) ⑮
 (34-19) シンショモチ 愛知県 北設楽郡 (㊦。ソーリョーともいう) ⑨
 (34-20) ソーズクニン 沖縄本島 首里 (㉓。㊦) ⑥⑦
 (34-21) チョーナン 沖縄本島 首里 (㊦)。家をつぐ長男) ⑥⑦
 (34-22) デカボ 石川県 小松市新丸地域 (長男。㊦) ⑮
 (34-23) トーニン 長崎県 西彼杵郡 (㊦) ㉑
 (34-24) トーヨー 福岡県 川筋地方 (㊦。㊦) ⑧
 (34-25) バイ 熊本県 天草郡 (長男。㊦)

- ⑮
 (34-26) ハトーチジー 沖縄本島 今帰仁村 (㊦。後継者。アトーチジー・ハトゥチジーともいう) ⑮
 (34-27) ホトケマモリ 福島県 会津地方 (㉔) をつぐことの意。祖先の仏をまもるからである) ⑰
 (34-28) マツヤタガラ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (㊦。㉔)。この語は、「口寄せ」といって、死人や遠く離れている人の靈魂をおろしてその意見を聞くと、巫女の口や祈禱婦の口から、㊦、その家の㉔のことをマツヤタガラが……と話される特殊な語である) ⑳
 (34-29) ヨデコ 北海道 海岸部 (跡取り息子。末子。「あそこではヨデコに死なれて、気の毒なこと」(積丹で採集)) ⑦
 (34-30) ワカヨ 大分県 大分郡 (㊦) ④
 (34-31) アトタテ 兵庫県 佐用郡 (後継者) ⑮

35. 嫡子・相続人雑

- (35-1) アネ 岐阜県 揖斐郡徳山村 (あととりむすめ) ⑬
 (35-2) カトクマゴ 宮城県 仙台市 (嫡孫) ㉑
 (35-3) サクーシマーガ 沖縄本島 今帰仁村 (嫡孫) ⑮
 (35-4) チャクシマガ 沖縄本島 首里 (嫡孫) ⑥⑦
 (35-5) チャクマガ 沖縄本島 首里 (嫡孫) ⑥⑦
 (35-6) マゴチャクシ 上方・近畿地方 近世上方 (マゴチャクシの連濁。嫡孫) ②
 (35-7) シンプツ 富山県 砺波地方 ([新発意] 真宗の寺の㉕) ①
 (35-8) シンボチ 富山県 ([新発意] 真宗寺の嫡男) ⑧
 (35-9) ソーリョームスメ 東京都 東京市 (あととり娘) ①
 (35-10) タンチ 岐阜県 飛騨地方 (寺の後継となる息子) ⑮
 (35-11) トンサマ 新潟県 古志郡山古志村 (良家の惣領。若旦那さまの前) ㉗
 (35-12) ヘヤズミ 東京都 江戸 (武家の㊦の相続決定以前、または次三男をいう。町家でも、大家ではいう場合が多い) ⑤
 (35-13) ホンソー 山口県 防府市 (本家の

- ㊦。愛撫することを「ホンソーにする」という)
②
- (35-14) ワカトノ 東京都 江戸 (大名旗本の㊦をいう。二、三男等は、誰某様と名前を呼んだ) ⑤
- (35-15) イエツキムスメ 山形県 米沢地方 (あととり娘。家から離れられないあとつぎ娘。「家付き娘」の意) ⑭
- (35-16) ダイジョ 香川県 高松市 (あととり娘) ⑤⑦
- (35-17) ナスグラ 長野県 下伊那郡 (家付の娘) ⑨
- (35-18) ハエヌケ 長野県 下伊那郡 (家付の娘) ⑨
- (35-19) ヨシムスメ 兵庫県 淡路島 (家付の娘) ②

第2節 ナカモチ・アギデモゴなど

嫡子・相続人が幼少の場合の家の相続のある形態を指し示す方言として、次のような語がある。

0. 語形総覧

1. ナカモチ (1)ナカモチ
2. カンボーツケ (1)カンボーツケ
3. アギデモゴ (1)アギデモゴ
4. ミツギヨーシ (1)ミツギヨーシ

1. ナカモチ

(1-1) ナカモチ 新潟県 (中間家主。一家の主人が死んで、跡取り息子がまだ幼い場合、親類の評議で、死んだ主人に極めて近い身内の者に当主が成長するまで家事一切を見させることがある。これをナカモチ(中持ち)という。当主が成長すれば、多くは財産を分けてもらって分家に出る) ⑭, 佐渡の外海府 (二親が没して相続男子がまだ小さいとき、主として前戸主の弟があとをあずかることをナカモチという。ナカモチは、相続人が26歳になると、消滅するのが習わしであった) (総記⑤) 富山県 砺波地方 (子どもが小さすぎる場合、弟にその後見として跡をとらせること。弟に男児ができたときは聲にやるか、分家させる) ⑥ 福井県 (武生地方などでは、父親または両親が死亡し、相続すべき男の子がまだ小さいときには、姉娘に聲を取るなどして仮に相続させる。これを中持ちといっている。長男が成人すると、その家の正式な相続人となるので、それまでの中間的な

存在という意味である。中持ち夫婦は、相当な財産の前分をもらって別家(べっけ)するのを普通とする) ⑭ 京都府 丹波地方 (二親が没して相続男子のまだ小さいとき、姉娘が聲をとって仮の相続をすること) (総記⑤), 竹野郡網野町 (仲持。家長を失った家の嗣子が幼いため、家長の弟などが嗣子にかわって家政をとること。また、その人をいう) ⑩ 島根県 隠岐の島後 (長男幼少のために、姉に養子をとって相続させることをいう。長男を姉夫婦の養子にするという例もある) (総記⑤)

2. カンボーツケ

(2-1) カンボーツケ 島根県 石見の邑智郡 (中継ぎの仮の主人。相続人が幼少のとき、養子や他の人が一時代って家を治めること) ⑧

3. アギデモゴ

(3-1) アギデモゴ 山形県 庄内地方 (長女が一人前になっても、長男がまだ幼いときには、農家では働き手の必要から長女に婿を迎えて、長男が大きくなると長女夫婦を分家させることがある。その場合の長女の婿をアギデモゴという) ⑦

4. ミツギヨーシ

(4-1) ミツギヨーシ 香川県 三豊郡五郷村 (息子が小さいためにもらった姉娘の婿。息子成長の後は分家する) ⑫

第7章 夫 婦 など

第1節 夫 婦

本節で夫婦を意味する方言としたのは、出典において次の標準語訳を与えられているものである。

<夫婦><くめおと><みょうと>など。

0. 語形総覧

1. アイノマクラ系 (1)アイノマクラ (2)アイノマグラ (3)アエノマグラ
2. ウバグチ系 (1)ウバグチ (2)ウバグツ
3. オジンバ系 (1)オジンバ (2)オジュバ
4. オンジョンボ (1)オンジョンボ
5. ソイヤイ (1)ソイヤイ
6. ツレアイ系 (1)ツレアイ (2)ツレヤイ (3)ツレヤエ (4)ツレア (5)ツレエー
7. トウジオウトウ系 (1)トウジオウトウ (2)トウジュトウ (3)トジュト (4)トウジブトウ (5)トウジブドウ (6)トウンチイブトウ (7)トウンブトウ
8. バオジ (1)バオジ
9. バングツ系 (1)バングツ (2)バングツ (3)バンゴツ (4)バァグツ
10. フーフ系 (1)フーフ (2)ヒーフ (3)ヒーフー
11. ミョート系 (1)ミョート (2)ミョーット (3)ミョット (4)ミヨト (5)ミオト (6)ミオット (7)ミウット (8)メオト (9)メウト (10)メット (11)メョート (12)メヨット (13)ミュート (14)ミュト (15)ミト (16)ミド (17)ミヨト (18)ミヨット (19)メト (20)メット (21)メヨト (22)メイト (23)ミュートウ (24)ミートウ (25)ミートウンダ (26)ミットウダー (27)ミートウンバー (28)トウジミートウンバー (29)ミオウトブラ (30)ミートウブラ (31)ミイートウバ (32)ミートウンラ (33)トウジンミートウ (34)トジメイト (35)グートウミートウ
12. その他一つの文献だけにみえる語 (1) イッケ (2)イノセ (3)ウチマ (4)オカミ (5)カケムカイ (6)サシムキ (7)ツガイ (8)ツレ (9)ツレソイ (10)テテヤヤ

- (11)トトカカ (12)ドドガガ (13)ナガダイ (14)ナガタイ (ナカダイ) (15)フタリモノ (16)ミアワセ (17)メットカケムカエ

13. 夫婦雑 (1)バオジ (2)バボジ (3)オジメミヨト (4)オジメミヨト (5)オズメーフ (6)オバオイミヨト (7)イトコミヨト (8)イドゴツレ (9)イトコズク (10)エキアイノメオト (11)リョーモライ (12)リョーホモライ (13)カケムカイ (14)カゲムゲア (15)サシムカイ (16)ミヨトグラシ (17)ヨリヤイ (18)トンボカケ (19)バオジツレ (20)ヒキシュー (21)フーフバリ (22)フーフマリ (23)メオトマーリ (24)メオトメエアーリ (25)モロモキ (26)ソウ (27)ツレダツ (28)オウトウムチ (29)カテル

以下、()の中に出典所載の意味用法の記述を示すが、出典において<夫婦>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(夫婦。)と書くのを省略することにする。

1. アイノマクラ系

- (1-1) アイノマクラ 岩手県 気仙郡(相の枕か。夫婦のこと。オカミサン(巫女)が用いる特殊用語。岩手県九戸郡山形村では妻のことをいうとか(山村手帖))⑨ 宮城県 登来郡④
- (1-2) アイノマグラ 岩手県 旧伊達領(夫婦(巫女のことば))⑧ 山形県 東置賜郡上郷村・西置賜郡長井町周辺・西村山郡寒河江町(巫女の詞で、夫婦のこと)⑬

2. ウバグチ系

- (2-1) ウバグチ 宮城県 栗原郡(夫婦。嬬翁)④(総記⑤) 山梨県 (総記⑤)
- (2-2) ウバグズ 岩手県 旧南部領(夫婦(古語))⑧

3. オジンバ系

- (3-1) オジンバ 滋賀県 ③, 伊香郡(総記⑤) 高知県 幡多郡(老夫婦)⑤, 幡多郡⑤, 幡多郡(夫婦をオジンバ, またメウトと字

のままにもいう) ⑬, 幡多郡大方町⑦, 幡多郡大方町 (年配の夫婦) ⑥

(3-2) オジューバ 山口県 阿武郡福栄村 ⑥

4. オンジョンボ

(4-1) オンジョンボ 宮崎県 霧島山北麓 ③ 鹿児島県 (総記⑤), (夫婦。「しよのもごっないよなオンジョンボ」(そねみたくなるような夫婦)) ⑨, 鹿児島市 (沖縄本島⑤), 鹿児島郡谷山町⑮

5. ソイヤイ

(5-1) ソイヤイ 富山県 ⑧, ((添合) 夫婦) ⑦

6. ツレイイ系

(6-1) ツレイイ 鳥取県 ⑤ 島根県 出雲・隠岐の全域 ((連合) 配偶者。夫婦) ⑧ 山口県 ⑩

(6-2) ツレイイ 鳥取県 ⑤ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邑智郡・邇摩郡 (配偶者。夫婦) ⑧

(6-3) ツレイエ 島根県 石見の大田市, 出雲の簸川郡・大原郡・仁多郡・能義郡, 隠岐の全域 (配偶者。夫婦) ⑧

(6-4) ツレア 秋田県 平鹿郡①

(6-5) ツレー 長野県 上伊那郡②⑩

7. トウジオウトウ系

(7-1) トウジオウトウ 奄美 与論島 (妻と夫。夫婦。トウジを先にいうところに注意すべきである) ⑩

(7-2) トウジュトウ 奄美 (夫婦。トウジヲウトウの転) ⑦, 喜界島 (夫婦。トウジュトウ, 即ち妻夫の義) ⑥

(7-3) トジユト 奄美 大島②, 大島名瀬町⑨, 加計呂麻島 (沖縄本島⑤), 徳之島 (夫婦。トジ (妻) とウト (夫) の合成語) ⑧

(7-4) トウジブトウ 先島 竹富島・鳩間島 (夫婦。刀自夫の義) ②

(7-5) トウジブトウ 先島 八重山群島 (夫婦。刀自夫の義) ②, 石垣島 (夫婦。刀自夫の義) (沖縄本島⑤)

(7-6) トウンチブトウ 先島 小浜島 (夫婦。刀自夫の義) ②, 小浜島 (沖縄本島⑤)

(7-7) トウンブトウ 先島 与那国島 (夫

婦。とじをと (刀自夫) の義) ②, 与那国島 (沖縄本島⑤)

8. バオジ

(8-1) バオジ 三重県 伊賀地方⑦, 志摩地方⑬⑭ 和歌山県 (夫婦。バオジげんか (夫婦げんか)) ⑩ 兵庫県 加古郡北部地方⑳ 鳥取県 ⑤ 島根県 出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市・大原郡 (夫婦。「隣ではバオジ連れで出かけしやった」) ⑧, 簸川郡①

9. バングツ系

(9-1) バングツ 岩手県 旧伊達領⑧

(9-2) バングツ 岩手県 旧南部領⑧

(9-3) バングツ 岩手県 旧伊達領⑧

(9-4) バアグツ 岩手県 旧伊達領⑧

10. フーフ系

(10-1) フーフ 千葉県 海上郡高神村⑦ 静岡県 磐田郡水窪町 (夫婦。動詞カタルは夫婦になるの意) ②⑩ 岐阜県 揖斐郡徳山村⑬ 鳥取県 ⑤ 愛媛県 新居郡西条町②

(10-2) ヒーフ 山口県 阿武郡福栄村 (夫婦。ヒーフヲツケルは, 物の当否をきめるの意) ⑥

(10-3) ヒーフー 山口県 長州地方 (夫婦。「ヒーフーづれ」) ③

11. ミョート系

(11-1) ミョート 新潟県 西頸城郡青海町 (夫婦。「めおと」の転訛) ④⑥ 富山県 ⑧ 岐阜県 飛騨地方 (夫婦。めおとの転。メットとも) ⑨ 奈良県 ⑫ 上方・近畿地方 関西③ 兵庫県 明石郡伊川谷町⑫ 鳥取県 ⑤ 島根県 全県域⑧, 簸川郡・松江市① 広島県 備後府中⑥, 安芸郡① 愛媛県 大島・松山・重信 (メオト。夫婦) ⑧ 高知県 ④ 幡多郡西部⑪ 福岡県 筑豊炭坑地方⑨ 先島 小浜島 (めうと。夫婦) ②, 宮古島 (琉語でミートンダ, 薩語でミトといっているのよりも, 宮古語がもつと国語的言い方である。複数にして「夫婦二人」^{ミョートフツリ}と数詞をつける) ③

(11-2) ミョーット 埼玉県 秩父郡大滝村 ②

(11-3) ミョット 福島県 会津地方⑳ 長野県 南佐久郡⑪, 上田市附近 (夫婦。メオトの転) ⑨ 新潟県 中越地方⑩

- (11-4) ミヨト 福井県 坂井郡② 三重県 名張市(めおと。夫婦)⑮, 伊賀地方⑰, 志摩崎島⑱ 奈良県 ⑯ 上方・近畿地方 上方(ミョートとも。夫婦)① 大阪府 大阪市(ミョートの訛。夫婦。明治時代の大阪では夫婦という語は余り使わず, ほとんどすべてメオトであった)⑦ 鳥取県 ⑤ 愛媛県 新居郡④ 鹿児島県 屋久島⑮
- (11-5) ミオト 和歌山県 那賀郡粉河町⑬ 奈良県 ⑫ 上方・近畿地方 関西③ 兵庫県 明石郡伊川谷町⑫, 神戸市(めおと。夫婦)③ 鳥取県 ⑤
- (11-6) ミオット 長野県 南佐久郡⑮
- (11-7) ミウット 群馬県 利根郡⑳
- (11-8) メオト 鳥取県 ⑤ 愛媛県 周桑郡丹原地方⑥
- (11-9) メウト 山口県 防府① 高知県 幡多郡(夫婦をオジンバ, また, メウトと字のままにいう)⑬ 熊本県 阿蘇郡②
- (11-10) メット 岐阜県 飛騨地方⑯, 飛騨地方(めおとの転。夫婦。ミョートとも)⑱
- (11-11) ヨート 山口県 山口市① 福岡県 築上郡東吉富村⑦ 鹿児島県 宝島㉔
- (11-12) ヨョット 長野県 南佐久郡⑮
- (11-13) ミュート 福岡県 八女郡八幡村⑬ 築上郡東吉富村⑫, 三井郡(メオト。夫婦。メオト→ミョート→ミュート)⑯ 長崎県 ⑰, 幕府時代の長崎⑳, 南高来郡南有馬村大江㉒ 熊本県 ⑬⑱, 天草郡牛深町③, 阿蘇郡小国村⑳, 宇土郡④ 大分県 豊後地方④, 大分市・大分郡・別府市・速見郡・北海部郡・大野郡・玖珠郡②, 大野郡今市村(めおと。夫婦)⑤ 宮崎県 霧島山北麓③, 東臼杵郡門川村⑨
- (11-14) ミュト 大分県 大分市・大分郡・速見郡④ 宮崎県 南那賀郡市木村⑦ 鹿児島県 ①
- (11-15) ミト 宮崎県 都城地方⑤, 霧島山北麓③ 鹿児島県 ⑩, (夫婦。オシノトイノミト(おしどり夫婦))⑨, (みゅと。夫婦)⑪, 鹿児島郡谷山町⑮, 始良郡帖佐町⑬, 揖宿郡・川辺郡⑰
- (11-16) ミド 鹿児島県 揖宿郡山川町⑰
- (11-17) ミヨト 香川県 高松市⑤ 愛媛県 新居郡(メオトの転訛。夫婦)⑨, 嶺南・三島・新居浜・西条・周桑・今治・伯方島・岡村島・弓削島・魚島・北条・松山・重信・野忽那・睦月島・中島・怒和島・津和地・二神島・伊予市・

- 砥部・中山・久万・小田町・大洲・八幡浜・明浜・黒瀬川・鬼北・津島・日振島・城辺(メオト。夫婦)⑧
- (11-18) ミヨット 福島県 会津地方⑩ 長野県 南佐久郡⑮
- (11-19) メト 宮崎県 霧島山北麓③ 鹿児島県 ⑪
- (11-20) メット 新潟県 ⑤ 佐渡⑳⑳, 佐渡外海府地方⑧
- (11-21) メヨト 鳥取県 ⑤
- (11-22) メイト 高知県 幡多地方(夫婦をメイト)⑬
- (11-23) ミュートウ 先島 石垣島・竹富島(めうと。夫婦)②, 小浜島(沖縄本島⑤)
- (11-24) ミートウ 奄美 与論島(めおと。夫婦)⑩ 沖縄本島 ⑧, 首里(夫婦。めおと)⑥⑦ 先島 石垣島(沖縄本島⑤)
- (11-25) ミートウダ 沖縄本島 ⑧, 首里(夫婦。主として平民が使う語。～ダは複数の意か)⑥⑦
- (11-26) ミットウダ 先島 与那国島(夫婦。めおとだち(夫婦たち)の義)②, 与那国島(沖縄本島⑤)
- (11-27) ミートウンバー 沖縄本島 ⑧, 国頭⑤, 今帰仁村(夫婦。めおと)⑩
- (11-28) トウジミートウンバー 沖縄本島 今帰仁村(夫婦。単にミートウンバーとも)⑩
- (11-29) ミオウトブラ 奄美 与論島(これは丁寧形であって, 一般に用いられる語形はミートウブラ。一群れの夫婦。一対の夫婦との意を表す)⑩
- (11-30) ミートウブラ 沖縄本島 ⑧
- (11-31) ミートウバ 沖縄本島 ⑧
- (11-32) ミートウンラ 沖縄本島 ⑧
- (11-33) トウジミートウ 沖縄本島 首里(夫婦。ミートウはメオト。夫婦の意)⑥⑦
- (11-34) トジメイト 沖縄本島(夫婦。ミートウダとも)⑩
- (11-35) グートウミートウ 沖縄本島 首里(村の物。揃いの物。また, 夫婦)⑥⑦

12. その他一つの文献だけに見える語

- (12-1) イッケ 岡山県 児島地方(一族。一家庭。夫婦)⑳
- (12-2) イノセ 大分県 大分・別府地方④
- (12-3) ウチマ 岡山県 児島地方(夫婦。家族。親類。気心のうちとけた同志。内側)⑳

- (12-4) オカミ 上方・近畿地方 近世上方
(商家で、奉公人や出入りの者が主人夫婦をさし
ていう敬称。元禄五年・日本西王母五「おかみ
御一人とありしは此奥様のお事ならん」天保四
年・花雪恋手鑑下「お上へ聞えますと、わたく
しどもの粗相と叱られます」②
- (12-5) カケムカイ 群馬県 多野郡万場町
(夫婦。「カケムカイで子を育てる」)⑬
- (12-6) サシムキ 鳥取県 ⑤
- (12-7) ツガイ 東京都 東京市 (夫婦とい
うこと。「ツガイで歩いている」)⑧
- (12-8) ツレ 秋田県 男鹿寒風山麓(嫁婿の
送り迎えをする男女をいう。また、夫婦のこ
ともツレという)⑥
- (12-9) ツレソイ 山口県 周防大島(連添。
夫婦)①
- (12-10) テテヤヤ 三重県 南勢地方(父母。
夫婦)⑨
- (12-11) トトカカ 三重県 志摩地方⑬
- (12-12) ドドガガ 北海道 渡島支庁森町①
- (12-13) ナガダイ 静岡県 ⑬
- (12-14) ナガタイ (ナカダイ) 静岡県 小
笠郡(総記⑤)
- (12-15) フタリモノ 東京都 八王子市⑩
- (12-16) ミアワセ 富山県 ⑧
- (12-17) メットカケムカエ 新潟県 頸城地
方(夫婦ともども。一対の夫婦を指す。メット
サシムカエともいう)④①

13. 夫 婦 雑

- (13-1) バオジ 山陰地方 (老夫婦)(総記
⑤)
- (13-2) バボジ 三重県 阿山郡(老夫婦)
①⑰
- (13-3) オジメミヨト 奈良県 (おじとめ
いと夫婦)⑬
- (13-4) オジメミヨト 兵庫県 佐用郡(お
じめい夫婦)⑬
- (13-5) オズメーフーフ 宮城県 角田市を
中心とする県南地方(おじめい夫婦)⑮
- (13-6) オバオイミヨト 奈良県 (おばと
おいとの夫婦)⑬
- (13-7) イトコミヨト 奈良県 (イトコ同
士の夫婦)⑬
- (13-8) イドゴツレ 青森県 弘前市(いと
こ同士で夫婦になること。イドゴツレのツレ
はく連れる>で、夫婦になるの意)⑭

- (13-9) イトコズク 兵庫県 加古郡北部(い
とこ同士の夫婦)⑮
- (13-10) ユキアイノメオト 東京都 江戸
([行合の女夫]先妻の子と後妻の連れ子という
関係の夫婦。(用例略))⑬
- (13-11) リョーモライ 富山県 砺波地方(両
養子の夫婦)⑥
- (13-12) リョーホモライ 富山県 砺波地方
(両養子の夫婦)⑥
- (13-13) カケムカイ 宮城県 (さしむかい。
真山青泉・風流比翼鳥「……夫婦かけむかいと
なり……」。柳樽「かけむかひ尻をまくって産の
世話」)⑮ 福井県 坂井郡三国町(夫婦かけむ
かいと称し、夫婦二人だけの生活をいう)⑬ 上
方・近畿地方 近世上方([掛向]⊖他人を交え
ず、ただ二人さし向かっていること。さしむか
い。⊖夫婦二人きり。元禄十五年大磯虎物語二
「夫婦かけむかひ田畑を作り候が」安永初年・
軽口大黒柱四「夫婦かけむかひに暮す者」)②
- (13-14) カゲムゲア 岩手県 旧伊達領(夫
婦二人きりの暮し)⑧
- (13-15) サシムカイ 岐阜県 揖斐郡徳山村
(夫婦二人暮)⑬
- (13-16) ミヨトグラシ 愛媛県 新居郡(女
夫暮し。夫婦二人だけで生活すること。めおと
ずみ)⑨
- (13-17) ヨリヤイ 高知県 (内縁の夫婦関
係)⑧
- (13-18) トンボカケ 三重県 伊勢地方(夫
婦同伴)⑬
- (13-19) ハオジツレ 岡山県 (夫婦連れ)
⑮
- (13-20) ヒキシュー 京都府 竹野郡網野町
(夫婦連行。新しいことばでいうと、アベック。
「まあ……。今日はヒキシューでどこへお出か
けですか」)⑩
- (13-21) フーフバリ 福岡県 川筋地方(夫
婦づれ。夫婦バリで外出する)⑧
- (13-22) フーフマリ 岩手県 旧伊達領(夫
婦。夫婦連れ)⑧
- (13-23) メオトマーリ 岩手県 旧南部領(夫
婦連れ)⑧
- (13-24) メオトメアーリ 岩手県 上閉伊
郡釜石町(夫婦づれ)①
- (13-25) モロモキ 島根県 出雲の全域(夫
婦連れ。「モロモキで歩いちよる」)⑧
- (13-26) ソウ 富山県 (夫婦になる。結婚

する。「許婚の人とどうしてそわれなんだがやろうか」) ⑧

(13-27) ツレダツ 愛媛県 新居郡 (連立つ。夫婦となるの意にもいう。「あれとつれだってから、三年になる」) ⑨

(13-28) オウトウムチ 奄美 与論島 (夫をもつ。夫とくらす。結婚する) ⑩

(13-29) カテル 新潟県 中頸城郡妙高村 (夫婦にする) ⑪

第2節 自由恋愛夫婦

0. 語形総覧

1. クッツキ系 (1)クッツギフーフ (2)クッツキミョート (3)クッツキアイ
2. コロビア系 (1)コロビアエ (2)コロビアエーメオト
3. スキアイ系 (1)スキアイミョート (2)スキヤイミョート
4. スキヅレ系 (1)スキヅレ (2)スキヅレアイ (3)シギザレ
5. テキアイ系 (1)テキアイ (2)テキアイミョート
6. ドレアイ系 (1)ドレイアイミョート (2)ドレアイ (3)ドレイ
7. ナベグミ系 (1)ナベグミ (2)ナベグミフーフ
8. ナレイ系 (1)ナレイ
9. ネット系 (1)ネット (2)ネット (3)ネット
10. ネンゴロ系 (1)ネンゴロ (2)ネンゴロフーフ
11. ワガママ系 (1)ワガママ (2)ワガママツレアイ (3)ワガンマツレアイ (4)ワガママフーフ (5)ワガママモン
12. その他一つの文献だけにみえる語 (1)オシヨメ (2)キママ (3)ゲンサイ (4)コケデル (5)シエタモンミョート (6)シギツレナギツレ (7)スギズギフーフ (8)ナジミゾイ (ナジヨミゾイ) (9)ヒッツキミョート (10)ワーワーナリ (11)ワリワリヨ一ナル (12)テムエザイクノテイシュ

1. クッツキ系

(1-1) クッツギフーフ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (好き好き夫婦。くっつき夫婦。正式の仲人による見合結婚でなく、恋愛で一緒になり、その後結婚式を挙げ、または事後承認の夫婦) ⑫

(1-2) クッツキミョート 埼玉県 秩父地方 (自由恋愛夫婦) ⑬

(1-3) クッツキアイ 東京都 江戸 ([食付合] 親の許しも得ず仲人も立てぬ結婚。野合。できあい夫婦) ⑭

2. コロビア系

(2-1) コロビアエ 福島県 南会津郡田島町 (野合の夫婦。廃語) ⑮

(2-2) コロビアエーメオト 岡山県 西美作地方 (自由結婚) ⑯

3. スキアイ系

(3-1) スキアイミョート 高知県 (好合夫婦。男女たがいに相愛し合うて結婚した夫婦) ⑰

(3-2) スキヤイミョート 島根県 石見の那賀郡 (好合い夫婦。自由結婚の夫婦) ⑱ 高知県 (好合夫婦。スキアイミョートと同じ) ⑲

4. スキヅレ系

(4-1) スキヅレ 秋田県 鹿角郡 (好き連れ。恋愛結婚、またはその人。夫婦となることをここにては通常ツレルといふ。好き合ひて連れ添ふ故好き連れなり。自由結婚といふ言葉は無かりしかど、好き連れは古来往々行はれたるなり) ⑳ 岩手県 気仙郡 (恋愛結婚のこと。親の承諾なしにした結婚をいう。「好き連れ、泣き連れ」といって、世間では余りよく言わない) ㉑

(4-2) スキヅレアイ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・浜田市・邇摩郡 ([好き連合] 恋仲夫婦) ㉒

(4-3) シギザレ 青森県 津軽地方 (恋愛結婚) ㉓

5. デキアイ系

(5-1) デキアイ 埼玉県 秩父地方 (自由恋愛夫婦) ⑬

(5-2) デキアイミョート 山口県 阿武郡 福栄村 (恋愛結婚した夫婦。ナレアイミョートとも) ⑥

6. ドレアイ系

(6-1) ドレヤイミョート 東京都 江戸 ((野合女夫) 野合して夫婦となった者。どれあいみょうと) ⑩

(6-2) ドレアウ 東京都 江戸 (ドレヤウとも。男女が野合する。親兄弟の許しも得ないで通じる) ⑩

(6-3) ドレアイ 東京都 江戸 (野合。私通) ⑩

7. ナベグミ系

(7-1) ナベグミ 岩手県 気仙郡 (鍋組か。野合の夫婦。財産もなく、親の反対にもかかわらず、一緒になった夫婦) ⑨

(7-2) ナベグミフーフ 宮城県 仙台市 (略してナベグミとも。鍋組夫婦。真山氏「正式の結婚ならず野合の夫婦をいふ。但し卑賤の場合に限るやうになり」。三原長吉氏「妻および夫を失いたるヤモメ同志の男女が仲人を介して夫婦となれるもを云ふ。ちぐはぐに蓋と鍋を組合はしたる意よりかく云ひしならんか」(仙台語彙。仙研十ノ六) 三原氏のいうとおり、ちぐはぐの鍋と蓋とを組合わせたようにヤモメ同士がいっしょになったものをいうのであろう。しかし真山氏のいうように、野合・内縁の関係にあることも確かで、したがって夫婦は姓もちがう) ⑨

8. ナレアイ

(8-1) ナレアイ 群馬県 館林市 (恋愛結婚。「あれはナレアイだ」) ⑨ 高知県 (正式結婚でない夫婦者) ⑨

9. ネット系

(9-1) ネットル 秋田県 由利郡松力崎村 (男女が自由恋愛で夫婦になること。昔はネットレで夫婦になった者を一種特別に見て非難したものである。また、配偶者のある男女の恋愛もこのように呼ぶ) ⑤

(9-2) ネット 長野県 更級郡 (自由結婚)

⑫

(9-3) ネットレアイ 長野県 更級郡 (自由結婚) ⑫

10. ネンゴロ系

(10-1) ネンゴロ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (私通。密通。野合) ⑫

(10-2) ネンゴロフーフ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (ねんごろ夫婦。親の許しを得ないで既に出てしまった二人の仲) ⑫, 仙台市 (恋愛結婚による夫婦) ⑫

11. ワガママ系

(11-1) ワガママ 島根県 石見の遼摩郡、出雲の仁多郡、隠岐 (自由結婚。恋仲夫婦。野合の夫婦) ⑧

(11-2) ワガママツレアイ 島根県 石見の那賀郡 (恋仲夫婦。自由結婚の夫婦) ⑧

(11-3) ワガンマツレアイ 島根県 石見の益田市 (自由結婚の夫婦。恋仲夫婦) ⑧

(11-4) ワガママフーフ 島根県 出雲の大原郡・仁多郡・隠岐 (自由結婚の夫婦。恋仲夫婦) ⑧

(11-5) ワガママモン 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・大原郡・仁多郡 (恋仲同志) ⑧

12. その他一つの文献だけにみえる語

(12-1) オシヨメ 静岡県 志太郡岡部町 ([押嫁] 押入り嫁。親の許さない恋愛結婚) ⑩

(12-2) キママ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (キママする。親の許しを得ずに結婚する。私通する) ⑫

(12-3) ゲンサイ 岡山県 (日生町や旧児島市下津井(現在倉敷市)などの漁村にはゲンサイ(権妻)のふうがあった。娘宿への訪問によって、相愛の仲になった男女がセワヤキ(仲人)を通して半公認の恋愛関係を結ぶことを「某男はゲンサイをもうけた」とか「某女は某男のゲンサイになった」といっている) ⑫

(12-4) コケデル 長野県 下伊那郡遠山村 (自由結婚) ⑫

(12-5) シエタモンメョート 島根県 出雲の八東郡・大原郡・仁多郡 ((好いた者夫婦) 恋仲夫婦) ⑧

(12-6) シギツレナギツレ 秋田県 男鹿寒風山麓(好き連れ泣き連れ、ということで、|今の流行で行けば恋愛結婚、つまり好き者同志結婚)

しても、今に直ぐあきて、泣いて別れる破目になるから、恋愛結婚は止めろと、ひにくった言葉である。よしんば別れる破目にならなければ尚更何んのかんのと、泣いて一生連れ添わねばならぬという事である) ⑥

(12-7) スギズギーフ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(好き好き夫婦。好きと好きで一緒になった夫婦。恋愛結婚の夫婦。但しあれ等はスギズギーフだという時には、未だに多少の軽侮の念があるやに思われる) ②⑤

(12-8) ナジミゾイ (ナジョミゾイ) 富山県 (恋愛結婚を呉東ではナジミゾイといい、呉西ではナジョミゾイなどといっている。馴染み添いである) ⑨

(12-9) ヒツツキミョート 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市(引っ付き夫婦)自由結婚をした夫婦) ⑧

(12-10) ワーワーナリ 島根県 出雲の簸川郡・大原郡・仁多郡・能義郡(((我々なり)自由結婚。恋愛結婚) ⑧

(12-11) ワリワリョーナル 島根県 隠岐(恋仲夫婦となる。自分ら二人で好きになる。ワレワレョーナルとも) ⑧

(12-12) テメエザイクノテイシュ 東京都江戸(手前細工の亭主)自分勝手に持った亭主をいう。「親の持たせた男を嫌って、手前細工の亭主だから、どうせろくすっぽうな事はねへ筈だ」(三馬・浮世風呂) ⑤

第3節 配偶者

0. 語形総覧

1. ツレ (1)ツレ
2. ツレアイ系 (1)ツレアイ (2)ツレヤイ (3)ツレヤ (4)ツレエヤー (5)ツレエー (6)ツリエ
3. ソイアイ系 (1)ソイアイ (2)ソイヤイ
4. アイシ (1)アイシ
5. その他一つの文献だけにみえる語 (1)アイノマクラ (2)ウムスビ (3)タチナーカ (4)ツレソエー (5)マクラゾイ

1. ツレ

(1-1) ツレ 山形県 村山地方(配偶者。同行者) ③, 北庄内地方(つれあい。配偶者) ⑮

2. ツレアイ系

(2-1) ツレアイ 大阪府 大阪市(夫婦。めおと。互に呼ぶ語。ツレヤイとも) ⑦

(2-2) ツレヤイ 奈良県(配偶者) ⑮ 大阪府 大阪市(ツレアイの訛) ⑦ 徳島県(配偶者) ①, (夫婦相互にいう語) ⑮, (配偶者。ツレアイ) ⑫

(2-3) ツレヤ 山形県 北庄内地方(連れ合い。配偶者) ⑮ 熊本県 玉名郡南関町(配偶者) ⑭

(2-4) ツレエヤー 備後備中地方(つれそい。夫婦の一方より他方を) (広島県) ⑤

(2-5) ツレエー 埼玉県 北足立郡伊奈町小針(配偶者。連れ合い) ⑨ 長崎県(連れ合い) ⑰

(2-6) ツリエ 山形県 庄内地方(連れ合い) ⑦

3. ソイアイ系

(3-1) ソイアイ 富山県(夫。妻) ⑧

(3-2) ソイヤイ 富山県(添い合いの意。配偶者。夫婦のどちらかに対して一方をいうとき使う) ⑧, 砺波地方(添い合い。配偶者。夫婦のうちどちらか) ⑥

4. アイシ

(4-1) アイシ 新潟県 西頸城郡(相性。連れ合い) ③⑬

5. その他一つの文献だけにみえる語

(5-1) アイノマクラ 上方・近畿地方 近世上方(〔相の枕〕^{あづさみこ}梓巫子が口寄せにいう語。⊖夫婦が共用する長枕。⊖妻から夫をいい、また、夫から妻をいう) ②

(5-2) ウムスビー 沖縄本島 首里(つれあい。配偶者。文語) ⑥

(5-3) タチナーカ 沖縄本島 首里(つれあい。配偶者) ⑥

(5-4) ツレソエー 備後備中地方(つれそい。夫婦の一方より他方を) (広島県) ⑤

(5-5) マクラゾイ 東京都 江戸(枕添)

市子の口寄せことば。夫、または妻の意で、相の枕ともいう)⑤

第4節 かかあ天下など

0. 語形総覧

1. オトコニョーボ (1)オトコニョーボ
2. カカーデンカ (1)カカーデンカ
3. カカオヤジ (1)カカオヤジ
4. カカダイショー (1)カカダイショー
5. カカダンナ (サン) (1)カカダンナ (サン)
6. カカトト (1)カカトト
7. トトカカ (1)トトカカ
8. カカマ (1)カカマ
9. ニョーボーデンカ (1)ニョーボーデンカ
10. コシマキカブリ (1)コシマキカブリ
11. ズキンカブリ (1)ズキンカブリ
12. フンドシカブリ (1)フンドシカブリ

1. オトコニョーボ

(1-1) オトコニョーボ 京都府 竹野郡網野町 (かかあ天下) ⑩

2. カカーデンカ

(2-1) カカーデンカ 鳥取県 (嬬天下) ⑤

3. カカオヤジ

(3-1) カカオヤジ 富山県 (一家の中で、妻が夫より権力あること) ⑧

4. カカダイショー

(4-1) カカダイショー 佐賀県 唐津市(主人以上に権力を振う主婦) ⑧

5. カカダンナ (サン)

(5-1) カカダンナ (サン) 京都府 竹野郡網野町(かかあ天下。オトコニョーボに同じ) ⑩

6. カカトト

(6-1) カカトト 上方・近畿地方 上方((嬬父)亭主よりも女房の方が威勢が強いこと。かかあ天下。恐妻。(語源)近世上方語ではトトカカ。トトのようなカカの意。幕末までそれであ

ったから、カカトトは明治に入ってから語であろう。嬬天下への類推によるか。対馬南部方言カカガトト(嬬が父)と同義)①, 関西地方(嬬天下)③

7. トトカカ

(7-1) トトカカ 上方・近畿地方 近世上方((爺嬬)かかあ天下。元禄十六年・最明寺殿百人上臈下「めん鳥が時をつくるか、鎌倉殿はととかかぢやなどとあざけっても」皇都午睡三中「東都の婦人は京撰より見れば遥に威勢強く中分以下の暮しを見るに京撰に云爺鼻に同じく亭主より女房がた一段上位にて女に勢ひを附たる土地なり」)② 京都府 竹野郡網野町(かかあ天下。カカダンナサンに同じ。「うちのはトトカカ」)⑩

8. カカマ

(8-1) カカマ 徳島県 美馬郡(嬬天下) ②

9. ニョーボーデンカ

(9-1) ニョーボーデンカ 東京都 江戸((女房天下)妻が夫より権威を有し、一家を支配していること。かかあ天下) ⑩

10. コシマキカブリ

(10-1) コシマキカブリ 新潟県 上越地方(妻の言うなりになる夫) ④⑥

11. ズキンカブリ

(11-1) ズキンカブリ 群馬県 (女房のしりにしかれている亭主のこと) ⑭

12. フンドシカブリ

(12-1) フンドシカブリ 新潟県 上越地方(妻の言うなりになる夫)④⑥ 岐阜県 揖斐郡徳山村(夫が妻の尻にしかれること) ⑬

第5節 逆縁など

0. 語形総覧

1. アトガマノリ (1)アトガマノリ
2. アトミツギ (1)アトミツギ
3. オジミゾイ (1)オジミゾイ
4. オッサマナオリ (1)オッサマナオリ
5. イーヤワス (1)イーヤワス
6. ギャクエン (1)ギャクエン
7. ズリサゲ (1)ズリサゲ
8. ツギエン (1)ツギエン
9. ナオル (1)ナオル
10. ナオス (1)ナオス
11. ヒキナオシ (1)ヒキナオシ
12. ミソアエ (1)ミソアエ

1. アトガマノリ

(1-1) アトガマノリ 石川県 羽咋郡 (戸主が早死にした場合、戸主の未亡人と戸主の弟が夫妻になること) ②

2. アトミツギ

(2-1) アトミツギ 石川県 羽咋郡 (アトガマノリと同じ) ②

3. オジミゾイ

(3-1) オジミゾイ 富山県 (夫が死んだ場合、夫の弟と一緒に家を保つ婚姻形式) ⑧

4. オッサマナオリ

(4-1) オッサマナオリ 石川県 県一般 (アトガマノリ・アトミツギと同じ) ②

5. イーヤワス

(5-1) イーヤワス 徳島県 美馬郡 (⊖許婚にする。⊖兄弟の配偶者死亡のとき、その義兄弟姉妹と結婚せしむること) ②

6. ギャクエン

(6-1) ギャクエン 福島県 南会津郡田島町 (逆縁。兄の死後、兄の妻と結婚すること) ②⑥, 磐城地方 (兄が死んだ場合、弟が兄嫁を妻とするようなことをいう) ②⑦

7. ズリサゲ

(7-1) ズリサゲ 山口県 阿武郡福栄村 (⊖兄の死後、兄嫁を弟が娶ること。また、姉婿と妹が結婚すること。⊖和服の前をはだけて着ていることもいう) ⑥

8. ツギエン

(8-1) ツギエン 宮城県 仙台市 (夫が死んだ後、夫の弟と縁組みすること) ②⑩, 角田市を中心とする県南地方 (他家に嫁した姉のあとに妹が嫁したり、亭主が死ねば、亭主の弟を夫に直すなど、農家では働き人を減らさないためによく継ぎ縁組みをするものである) ⑤

9. ナオル

(9-1) ナオル 神奈川県 (弟が亡兄に代わって家を継ぐ) ③ 新潟県 (兄が死んで弟が兄の妻を引受け再婚して家督をとる。そういう場合、女の方をオジナオリといった。居直りの意と思う。) ④⑪, 上越地方 (⊖物事の故障がもと通りになる。⊖兄が死んで、弟が再婚して家を相続することで、仮の地位から正式の地位につくこと。「おじがナオル」「おじナオリ」) ④⑫ 富山県 (未亡人になった兄嫁が夫の弟と結婚する) ⑧ 福井県 坂井郡三国町 (兄弟またはその家の雇人等が未亡人の夫となること) ⑬ 静岡県 遠州地方 (夫婦のどちらかが死亡した時、死亡した者の兄弟または姉妹がその代りとして生き残った者と婚姻、夫婦となること) ⑬, 志太郡岡部町 (正しい地位につく。改めてなる。「本妻にナオッタ」) ⑬

10. ナオス

(10-1) ナオス 神奈川県 (兄が死んだ場合、その嫁をそのまま弟の妻にする) ③

11. ヒキナオシ

(11-1) ヒキナオシ 群馬県 安中市 (兄の死後、兄嫁と義弟が結婚すること) ⑧

12. ミソアエ

(12-1) ミソアエ 静岡県 遠州地方 (嫁が亡夫の弟と結婚すること) ⑫

第6節 出 戻 り

0. 語形総覧

1. デモドリ系 (1)デモドリ (2)デモドル (3)デンモー
2. イキモドリ (1)イキモドリ
3. デマル (1)デマル
4. デックリケーリ (1)デックリケーリ
5. デマクレ (1)デマクレ
6. デサン (1)デサン
7. ノカレ系 (1)ノカレ (2)ノガレ (3)ノカレサ (4)デノカレ
8. ハネッカエリ系 (1)ハネッカエリ (2)ハネカイル
9. その他一つの文献だけにみえる語 (1)サラマグル (2)デソマ・デモサ・デソロ (3)ナガレ (4)ナガヤスミ (5)ボンデギル (6)ンギピットゥ

1. デモドリ系

- (1-1) デモドリ 福島県 会津地方 (夫婦をやめて里に戻った女を主にいう。未亡人などとは違って用いる) ⑰ 東京都 東京市 (ひとたび嫁入したるも、離縁になり、実家に戻りしもの) ⑧, 八王子市 (出戻り女。離婚実家に戻る) ⑩ 神奈川県 津久井郡内郷村 (離婚して生家にある者) ④ 富山県 (不縁になって実家へ戻っている女) ⑧, 砺波地方 (不縁になって実家へ戻っている女) ⑥ 山口県 (嫁にいて実家に戻っている人) ⑩ 愛媛県 ほぼ県全域 (出戻り。離縁で帰ってきた女) ⑧ 高知県 幡多郡大方町 (嫁に行っていて、離縁になって実家に戻った女) ⑥ 熊本県 玉名郡南関町 (離別して実家に居る女) ⑭
- (1-2) デモドル 富山県 (離別して実家にいるもの) ⑧, 砺波地方 (不縁になって実家へ戻っている女) ⑥
- (1-3) デンモー 静岡県 榛原郡本川根町 (出戻り女) ⑳

2. イキモドリ

- (2-1) イキモドリ 兵庫県 佐用郡 (離婚して帰った女) ⑱ 山口県 (縁付いたのに離縁して戻った人のこと) ⑩

3. デ マ ル

- (3-1) デマル 千葉県 香取郡・海上郡 (離婚せる婦人) ⑮, 海上郡高神村 (離別せる婦人) ⑰ 新潟県 (出戻り女) ⑳, 頸城地方 (離婚して生家へ帰っていること。または、その人) ㉑, 上越地方 (結婚して再び家に帰った戻り女のこと) ㉒

4. デックリケーリ

- (4-1) デックリケーリ 埼玉県 北足立郡 伊奈町 (離婚して生家に戻った女。出戻り。デックルケーリともいう) ⑨ 東京都 八王子市 (出戻り女) ⑩ 神奈川県 (離婚して生家に帰った嫁。出戻り) ③, 津久井郡内郷村 (離婚して生家にある者) ④

5. デマクレ

- (5-1) デマクレ 岩手県 気仙郡 (離婚して実家に帰った女。その後はオバ、オンバとなる。デンマグレともいう) ⑨, 気仙郡 (デンマクレとも。離縁するかされるかして実家に戻った女) ⑫

6. デ サ ン

- (6-1) デサン 長野県 上伊那郡 (離婚して生家に帰った女) ㉓, 東筑摩郡 (一旦嫁入りして離縁し、帰っている婦人。デサリとも) ㉔

7. ノカレ系

- (7-1) ノカレ 富山県 (「ぬかれ」の訛。離縁後再嫁せざる女をいう) ⑧
- (7-2) ノガレ 富山県 西砺波郡福光町 (離別して実家にいるもの。デモドルに同じ) ⑧
- (7-3) ノカレサ 富山県 砺波地方 (不縁になって実家へ戻っている女) ⑥
- (7-4) デノカレ 富山県 砺波地方 (不縁になって実家へ戻っている女) ⑥

8. ハネッカエリ系

- (8-1) ハネッカエリ 群馬県 群馬郡 (嫁にて戻りたる女) ㉕ 長野県 南佐久郡 (離縁をせられて帰っている者) ⑪, 南佐久郡 (離縁されて帰った者) ㉖

(8-2) ハネカイル 長野県 南佐久郡 (離縁する) ⑮

9. その他一つの文献だけにみえる語

(9-1) サラマグル 青森県 三戸郡五戸町 (嫁婚の離縁になること) ⑮

(9-2) デソマ・デモサ・デソロ 石川県 (出戻り女は、デソマ(羽咋市上中山町)・デモサ(羽咋郡富来町福浦港)・デソロ(同郡志賀町長田・直海)等と呼ばれ、厄介視された) ⑳

(9-3) ナガレ 富山県 砺波地方 (不縁になって実家へ戻っている女) ⑯

(9-4) ナガヤスミ 兵庫県 佐用郡 (離婚して実家へ戻ること) ⑮

(9-5) ボンデギル 岩手県 気仙郡 (家出する。嫁が自分から離縁する) ⑨

(9-6) ンギピイトウ 先島 八重山群島(出戻り女。離縁されたる者。にげひと(逃人)の義) ㉑

第7節 離縁

0. 語形総覧

1. サラライタダク (1)サラライタダク
2. テボヲフル (1)テボヲフル
3. テマジョー (1)テマジョー
4. トウジュトウハレ (1)トウジュトウハレ
5. ネゴザノワカレ (1)ネゴザノワカレ
6. ヒラクイ (1)ヒラクイ
7. フーフワカレ (1)フーフワカレ
8. ホボロフリ (1)ホボロフリ
9. ヤメル (1)ヤメル
10. リエン系 (1)リエン (2)リイン
11. ワガエル (1)ワガエル
12. ワンギ系 (1)ワンギスル (2)ワンギワカレ

1. サラライタダク

(1-1) サラライタダク 上方・近畿地方 近世上方 (皿を頂く) 離縁される。天明三年・夜話荘治二「息子殿は御勘当、内儀としては皿を頂く」⑳

2. テボヲフル

(2-1) テボヲフル 山口県 (内海地方では、昔は離婚はきわめて多かったようで、女が家を出されるのではなく、女のほうがかささと出てくるが多かった。これをテボヲフルという。これに類する言葉は内海沿岸地方にひろく分布し、対馬あたりまで見られるから、村内婚時代には式はきわめて簡単で、テボ(籠)一杯ほどの着物や道具をもって行き、嫌になれば、それをまたテボに入れて持って帰ったからであろう) ㉑

3. テマジョー

(3-1) テマジョー 福井県 (昔は離婚のことを、一般に離縁といい、離縁のときは、夫の方から妻に対して、証拠の一札をわたすことになっていた。その書式が普通三行半に書かれるところから、これをミクダリハンといった。去状(さりじょう)といった所もあるが、足羽地方などでは、手間状ともいっていた。手間とは暇を与えるという意である) ㉒

4. トウジュトウハレ

(4-1) トウジュトウハレ 奄美 (夫婦別れ。離縁) ㉓

5. ネゴザノワカレ

(5-1) ネゴザノワカレ 山形県 東置賜郡 上郷村 (夫婦の別離) ⑬

6. ヒラクイ

(6-1) ヒラクイ 島根県 西石見地方 (益田市二条で、何度も離婚するもの。ヒラはヘラ、つまり飯杓子のことであろう) ⑨

7. フーフワカレ

(7-1) フーフワカレ 千葉県 安房郡千倉町平館 (離縁) ⑮

8. ホボロフリ

(8-1) ホボロフリ 山口県 祝島 (離縁) (中国地方) ㉑

9. ヤメル

(9-1) ヤメル 岩手県 旧伊達領 (夫婦別
れする) ⑧

10. リエン系

(10-1) リエン 広島県 安芸郡坂村 (離縁)
②

(10-2) リイン 先島 八重山群島 (離縁)
②

11. ワガエル

(11-1) ワガエル 秋田県 男鹿寒風山麓
(別れる。分家になることも、離婚することも、
ワガエルという) ⑥

12. ワンギ系

(12-1) ワンギスル 長崎県 対馬 (離縁す
る) ⑥

(12-2) ワンギワカレ 長崎県 南松浦郡五
島 (離縁) ②

第8章 夫

第1節 夫

本節で夫を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。〈夫〉の標準語訳を与えられているものが大部分である。

〈夫〉〈亭主〉〈旦那〉〈壇方〉など。

0. 語形総覧

夫を意味する方言の語形は、次のとおりである。

1. アエサ (1)アエサ
2. アヤ (1)アヤ
3. アルジ系 (1)アルジィ (2)アロージ (3)アローンチィ
4. イーノシュー系 (1)イーノシュー (2)イーノショー (3)イエノショ
5. オージ (1)オージ
6. オット系 (1)オット (2)オットー (3)オットサン (4)オウトウ (5)オト (6)ウト (7)ウトウ (8)ウットウ
7. ブットウ系 (1)ブットウ (2)ヴウトウ (3)ブト (4)ブド (5)ブドゥ
8. オヤジ系 (1)オヤジ (2)オヤズ (3)オヤジー (4)オヤッサン (5)オヤサン
9. ゴテー・ゴテ系 (1)ゴテー (2)ゴデー (3)ゴテ (4)ゴデ (5)ゴテーサマ (6)ゴテーサン (7)ゴテサマ (8)ゴテサン (9)ゴデーサマ (10)ゴデサマ (11)ゴデサン (12)ゴテドン (13)ゴテドン (14)ゴテゾン (15)ゴテロン (16)ゴテナ (18)ゴッテーサン
10. シュジン系 (1)シュジン (2)シジン
11. タイショー (1)タイショー
12. ダンナ系 (1)ダンナ (2)ダンナサン (3)ダンナテキ (4)ダン (5)ダンシュー (6)ダンツク
13. ダンポー (1)ダンポー
14. ツレアイ系 (1)ツレアイ (2)ツレヤイ
15. デコ (1)デコ
16. テーシュ系 (1)テーシュ (2)テーシ (3)テース (4)テシ (5)テス (6)テストン (7)オテースサマ (8)オテスサー (9)テー
17. チャン (1)チャン
18. ツァーツァ・ツァツァ系 (1)ツァーツァ (2)ツツツァ (3)ツオツツァマ
19. テテ系 (1)テテ (2)テデ (3)テテラ
20. トト・オトト系 (1)トト (2)トトチャ (3)トトー (4)トトーサマ (5)トド (6)トドー (7)ドド (8)ドドサ (9)トットー
21. オトツツァン系 (1)オトツツァン (2)トツツァン (3)トツツァマ (4)トツツァー
22. オトツサン系 (1)オトツサン (2)トツサン (3)トツサ (4)トツサー (5)オトツサ
23. トー・オトー系 (1)トー (2)オトー (3)オドー (4)トーサン (5)トーチャン (6)オドーサン
24. ト・オト系 (1)トサマ (2)トサン (3)オト (4)オド (5)オトサン (6)オドチャ
25. トノ系 (1)トノ (2)トノゴ (3)トノジョー (4)トノジョ (5)トノゾ
26. ビギラ系 (1)ビギラ (2)ビギラーマ (3)ビラ
27. ファーヌブゲー (1)ファーヌブゲー
28. ベット系 (1)ベット (2)ベト (3)ベトー
29. ムコ系 (1)ムコ (2)ムコサン (3)ムコドン (4)ムコロン (5)モコ (6)モゴ (7)モゴアンコ
30. コデー系 (1)コデー (2)コデゴ
31. ヤド系 (1)ヤド (2)ヤドロク (3)ヤドモト (4)ヤドンチャー (5)ヤドンシ (6)ヤッタチ (7)ドーロク
32. その他一つの文献だけにみえる語 (1)エデ (2)オッサ (3)オツナ (4)オトコシュー (5)オヤカタ (6)オヤユビ (7)オリゲンシ (8)ゴンダ (9)ショーネ (10)ヒトリガ (11)ミトウ (12)ラウジ (13)レコ
33. 夫雑 (1)チャノミオトコ (2)チャノミトモダチ

以下、()の中に出典所載の意味用法の記述を示すが、出典において〈夫〉という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(夫。)と書くのを省略することにする。

1. ア エ サ

(1-1) アエサ 長野県 下水内郡⑤②④

2. ア ヤ

(2-1) アヤ 青森県 (父, または有婦の夫) ③, 三戸郡五戸町 (⊖父。下級用語。ダダとも。⊖主人。⊖結婚した男。⊖親父) ⑩, 東北地方北端 (若い父。夫) (総記⑤)

3. アルジ系

(3-1) アルジ 先島 八重山群島 (夫。あるじ (主) の義) ②, 石垣島 (沖縄本島⑤)
 (3-2) アロージ 先島 八重山群島 (夫。あるじ (主) の義) ②, 黒島 (沖縄本島⑤)
 (3-3) アローンチ 先島 八重山群島 (夫。あるじ (主) の義) ②, 小浜島 (沖縄本島⑤)

4. イーノシュー系

(4-1) イーノシュー 新潟県 東蒲原郡②
 (4-2) イーノショー 新潟県 東蒲原郡 (夫。家人) ②③
 (4-3) イエノショ 新潟県 東蒲原郡 (夫。家人) ②③

5. オ ー ジ

(5-1) オージ 北海道 内陸部⑦ 奈良県 ⑨, 吉野郡十津川村 (夫。妻のウンバに對す) ⑥

6. オット系

(6-1) オット 鳥取県 ⑤
 (6-2) オットー 静岡県 磐田郡水窪町②
 (6-3) オットサン 鹿児島県 宝島①
 (6-4) オットウ 奄美 (夫。「とっじ」に對する語) ⑦, 与論島⑩
 (6-5) オト 奄美② 大島② 沖縄本島 国頭郡⑩
 (6-6) ウト 奄美 大島 (沖縄本島③), 名瀬町⑨
 (6-7) ウトゥ 奄美 大島 (沖縄本島⑤), 喜界島⑥ 沖縄本島 ⑧, 首里 (夫。~mucuN。夫を持つ。とつぐ。上流の女についてはこうはいわない) ⑥⑦, 糸満⑤, 今帰仁村⑩
 (6-8) ウットウ 沖縄本島 今帰仁村⑩

7. ブットウ系

(7-1) ブットウ 先島 与那国島 (夫。所天。背の君) ②
 (7-2) ヴットウ 先島 八重山群島 (夫の名称。呼称はなし) ⑤
 (7-3) ブト 先島 竹富島・小浜島・西表島・鳩間島・黒島・波照間島 (夫。所天。亭主) ②, 宮古島 (沖縄本島⑩), 宮古島・小浜島・西表島・黒島・波照間島 (沖縄本島⑤), 波照間島 ④, 宮古島 (「をっと」のこと。首里でウト。鹿児島には夫と妻の語はない。ムコとかカカといっている。このブトのブも前記ブザの場合と同じく「を」である。「夫を持つ」を「ブトモツ」という) ③
 (7-4) ブド 先島 八重山群島 (沖縄本島③), 石垣島・新城島 (沖縄本島⑤)
 (7-5) ブドゥ 先島 石垣島・新城島 (夫。所天。亭主) ②, 八重山群島 (沖縄本島⑩)

8. オヤジ系

(8-1) オヤジ 栃木県 宇都宮市・小山市・今市市・鹿沼市・大田原市・安蘇郡・下都賀郡・河内郡・芳賀郡・那須郡 (⊖夫。つれあい), 上都賀郡 (⊖雄鶏) ② 千葉県 ⑩⑬, 長生郡⑬, 千葉郡⑩⑬, 山武郡 (自分の夫) ⑬⑮, 山武郡 (父。夫。主人) ⑪ 新潟県 東蒲原郡 (夫。親方) ②③, 佐渡 (親父にて父の称なるを, 夫を指していへり。但し妻のいへるに非ず。他人よりの称) ③③, 佐渡 (妻自夫を, 人に対していう処に用ふ) ②⑦ 石川県 小松市新丸地域⑬ 静岡県 庵原郡飯田村 (妻が自分の夫のことを) ④ 愛知県 葉栗郡葉栗村⑥, 名古屋市⑬ 岐阜県 揖斐郡徳山村 (自分の夫を呼ぶ) ⑬, 飛騨地方 (親爺。父親。主人。夫。亭主)⑬ 三重県 南勢地方⑬, 尾鷲市 (夫。父。親方) ⑬, 度会郡 (夫。主人) ① 滋賀県 伊香郡 (我夫を) ⑤, 近江八幡地方 (妻が夫の事を他人にいう (鼻)) ① 上方・近畿地方 近世上方 ((親父) (親仁とも書く) ⊖老爺。⊖わが父。⊖わが夫。中流以下の用語。文政四年カ・浪花方言「おやじ。中流以下にては夫のことをかく云者あり」) ②, 上方 (敬称はオヤッサン。父。夫。主人) ① 福岡県 筑紫地方 (夫。私おやじがといへるは, その身の夫の事なり) ⑬ 熊本県 菊池郡・鹿本郡・球磨郡・葦北郡・天草郡②④ 大分県 北海郡・大分郡・速見郡②, 大野郡今市村 (夫。おとう

さん) ⑤

(8-2) オヤズ 岩手県 旧南部領(父。夫) ⑧, 旧伊達領(父。妻が夫を呼ぶ) ⑧, 宮古市(父。夫) ⑪ 千葉県 山武郡⑩

(8-3) オヤジー 埼玉県 秩父地方(父。夫) ⑪ 広島県 比婆郡峰田村(夫の卑称。主人。中年の男の対者の呼称) ⑧

(8-4) オヤッサン 福井県 坂井郡(夫の呼称) ②

(8-5) オヤサン 新潟県 佐渡外海府地方(中流以上の家庭の夫) ⑳

9. ゴテー・ゴテ系

(9-1) ゴテー 岩手県 九戸郡④ 宮城県(御亭主の略。鄙語。夫)⑳, 登米郡⑭, 栗原郡④, 玉造郡⑫, 仙台市⑩ 福島県 会津若松市⑮ 茨城県 ③ 東京都 江戸(亭の敬称。御亭主の略。文政四年・忍草村花菴「定めて御亭があるふな(何の妾にそんな者が御座りませう)」⑮ 山梨県 南巨摩郡早川町奈良田⑬ 長野県 北安曇郡⑫ 熊本県 ⑫, 阿蘇郡小国村⑫

(9-2) ゴデー 岩手県 旧南部領⑧, 旧伊達領(夫。亭主。主人) ⑧ 福島県 南会津郡田島町(御亭。夫) ⑳ 千葉県 海上郡⑮

(9-3) ゴテ 青森県 上北郡野辺地町(御亭。夫) ⑳, 三戸郡五戸町(亭主。家長としての実権を握っている男子をいう。主人。夫) ⑩ 岩手県 江刺郡③ 宮城県 (浜荻「夫の事。御亭主の略。ごてさん(つれあい共)」仙台方言言葉寄「夫のこと。御亭主の略なるべし。我よりも皆これを用ゆ。オマイノゴデイサマ。オラガゴデイ。コノランナノゴデイと云ふ類なり。されども吾夫を自らゴデイと称するは鄙人のみ用ゆ」(下略) ⑳, 亘理郡(夫。亭主) ⑰, 柴田郡⑥, 玉造郡⑫, 仙台市⑩ 山形県 米沢地方(夫。亭主。「御亭」で、「御亭主」の略) ⑭, 庄内地方⑥ 福島県 会津地方(夫・亭主という程の意) ⑰, 会津若松市(他人の夫) ② 栃木県 塩谷郡(亭主。主人。夫) ⑳ 東京都 江戸(「ごてい」の短呼。(下略) ⑩, 新潟県 中越地方(夫。亭主) ⑩, 西頸城郡(夫。亭主) ⑮, 富山県 (亭主。主人。夫) ⑧ 福井県 (御亭主。主人。夫) ⑫ 長崎県 平戸⑫, 五島⑩, 島原半島(夫。亭主) ⑬, 熊本県 全県域⑳, 天草⑮, 宇土郡④

(9-4) ゴデ 北海道 内陸部(夫。亭主。主人。ゴテともいう。道内では少ない) ⑦ 青

森県 (夫または主人) ③, 上北郡野辺地町, 南部地方(主人(夫)) ⑪ 岩手県 旧南部領(夫。主人。父) ⑧, 旧伊達領(夫。主人) ⑧, 気仙郡(主人。夫。御亭主の略) ⑨, 気仙郡(「御亭」のなまり。御亭は御亭主の省略語。夫。本来は敬語であるが, 気仙郡では今は卑語に近い) ⑫, 上閉伊郡釜石町① 宮城県 玉造郡⑫, 栗原郡鷲沢町細倉(夫。亭主) ⑳, 仙台市⑩, 仙南地方⑳, 角田市を中心とする県南地方⑳, 山形県 東置賜郡金山村・上郷村・宮内町・西置賜郡白鷹村・小国町・南置賜郡南原村・中津川村・東村山郡干布村・西村山郡寒江町・北村山郡・最上郡・庄内((御亭主)他人の夫を指す称) ⑬, 東置賜郡宮内町(亭主。夫) ⑫, 福島県 会津地方・中通り中部・南部地方(良人。夫(御亭)) ⑩, 伊達郡⑪, 石川県 鳳至郡(夫。亭主)⑭, 熊本県 葦北郡津奈木村(夫。亭主) ⑧

(9-5) ゴテーサマ 長崎県 対馬南部(他人の夫をいう) ⑤

(9-6) ゴテーサン 東京都 江戸(「ごてい」を更に丁寧という語。それ以上に丁寧という時は、「さん」を「さま」に替える。一般町家でいう外, 吉原で女郎が引手茶屋主人を呼ぶ。(下略) ⑥

(9-7) ゴテサマ 福島県 会津地方・中通り中部・南部地方(御良人様(御亭様)) ⑩

(9-8) ゴテサン 長崎県 幕府時代の長崎 ⑳

(9-9) ゴデーサマ 福島県 南会津郡田島町(御亭様。御良人様) ⑳

(9-10) ゴデサマ 岩手県 旧伊達領(他人の夫(敬)) ⑧ 宮城県 栗原郡鷲沢町細倉(夫。亭主) ⑳, 仙台市(亭主。夫) ⑨

(9-11) ゴデサン 宮城県 角田市を中心とする県南地方(旦那さん。御主人(夫)) ⑳

(9-12) ゴテードン 熊本県 玉名郡腹赤村(夫。御亭殿の訛) ⑩

(9-13) ゴテドン 長崎県 島原半島(夫。亭主) ⑬, 五島③⑩ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・上益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡⑳, 鹿本郡⑤, 阿蘇郡②

(9-14) ゴテゾン 長崎県 五島③⑩

(9-15) ゴテロン 長崎県 ⑧, 五島③ 熊本県 天草⑮

(9-16) ゴテナ 北海道 海岸部(亭主。妻が夫をさして用いる呼称。ゴテともいう) ⑦ 青

森県 南部地方(妻が我が夫を呼ぶとき) (総記⑤)

(9-17) ゴッテサン 東京都 江戸(「ごていさん」の促呼。「ごてさん」に同じ) ⑩

10. シュジン系

(10-1) シュジン 千葉県 山武郡⑪ 熊本県 菊池郡・鹿本郡・下益城郡・天草郡⑫

(10-2) シジン 栃木県 全県域(主人。夫) ⑫

11. タイショー

(11-1) タイショー 千葉県 山武郡⑪ 福岡県 筑豊炭坑地方⑨

12. ダンナ系

(12-1) ダンナ 岩手県 旧南部領(夫。主人)⑧, 旧伊達領⑧, 宮古市(夫。主人)⑪ 千葉県 山武郡⑪, 長生郡(旦那(中以上))⑬, 市原郡⑫⑬, 千葉郡⑩ 東京都 江戸(○檀家。○妻妾・家来・僕婢よりその主人(男または女)を呼ぶ称。○芸妓を妾同様に仕送りするパトロン)⑭ 静岡県 (妻が夫を呼ぶに用う)⑬, 田方郡(男子の敬称より転じて、妻が夫を呼ぶに用う)⑧ 愛知県 愛知郡①, 碧海郡⑧, 同郡六ツ美村②

(12-2) ダンナサン 東京都 江戸(旦那の敬称。更に丁寧に言う場合には、「さん」を「さま」に替える(用例略))⑭

(12-3) ダンナテキ 東京都 江戸((的は接尾語)旦那である者の意。旦那をしゃれて呼ぶ語。旦那的。(用例略))⑭

(12-4) ダン 東京都 江戸(旦那の略。しゃれていう語。文化八年・浮世風呂呂三上「わっちらが旦那と」(原注「旦那とはだんなをしゃれたることば」))⑭ 新潟県 佐渡海府地方(夫(普通の家庭))⑧

(12-5) ダンシュー 東京都 江戸((州は接尾語)旦那をしゃれて呼ぶ称。文政七年・軒並娘八丈中「戻りに寄ったも、旦那の言ひ付け」⑭

(12-6) ダンツク 東京都 江戸(旦那つく。(つくは接尾語。泥つく・れこつく等の類)旦那を侮っている語。安政六年、小袖曾我薊色縫ニノ序幕「旦那つくにぶつかって見やう」⑭ 長野県 下伊那郡(一家の主人。夫)⑨

13. ダンポー

(13-1) ダンポー 東京都 江戸(壇方)○

檀家。(用例略)○旦那。文政十一年・婦女今川八「そりやそりや旦那の御来儀」⑭

14. ツレアイ系

(14-1) ツレアイ 三重県 伊賀地方⑰ 上方・近畿地方 上方(ツレヤイとも。妻が夫を第三者として呼ぶ称。「なんしツレアイがあんな堅くろし屋でございますので」〔語源〕一生を相伴う人の意で、夫婦が互いに呼ぶ称であるが、現状は上記の通り)① 熊本県 葦北郡⑫

(14-2) ツレヤイ 熊本県 ⑫

15. デコ

(15-1) デコ 福島県 中通り北部地方⑩, 中通り北部地方(夫。おら家のデコはどこさ行ってんだ)⑳

16. テーシュ系

(16-1) テーシュ 千葉県 長生郡(夫(普通))⑮ 東京都 江戸(○主人。あるじ。○良人。おっと。(用例略))⑭ 静岡県 志太郡榛原郡川根地方③, 磐田郡水窪町⑲ 鳥取県 ⑤ 熊本県 鹿本郡・飽託郡⑳

(16-2) テーシ 福島県 南会津郡田島町(亭主。夫)㉑ 千葉県 山武郡⑪ 東京都 江戸(ていしゅの略。安永四年・寸南破良意「おのしゃていしか」⑭ 神奈川県 津久井郡内郷村(亭主。夫)④

(16-3) テース 山形県 米沢地方(亭主。家の主人や夫。亭主の訛)⑭ 鳥取県 ⑤ 山口県 阿武郡福栄村(妻がいう夫。大黒柱をテースバシラという)⑥ 佐賀県 (妻が、自分の夫をさして、ヤドといい、さらに複数の接尾語をつけて、ヤツチチというのだが、妻に対する配偶者という意味で、夫のことを、佐賀ではテースといい、オテースサンなどと呼ぶ。テースはテイシュ(亭主)の転)④ 熊本県 県全域⑳

(16-4) テシ 鹿児島県 揖宿郡山川町⑰

(16-5) テス 千葉県 山武郡⑪

(16-6) テスドン 鹿児島県 日置郡(沖繩本島⑤)

(16-7) オテースサマ 長崎県 対馬南部地方(御亭主様。夫をいう)⑤

(16-8) オテースサー 鹿児島県 (テイシュ(夫))⑥

(16-9) テー 東京都 江戸(○亭主の下略。

しゃれていう語。(用例略) ⊖(接尾) 文人・芸人等の号・芸名につける語。「式亭三馬」「三笑亭可楽」など。⊖ 間音が、名の下略語につける称。(用例略) ⑩ 三重県 鳥羽志摩地方(良人。テテともいう) ⑬

17. チャン

(17-1) チャン 千葉県 山武郡(父。夫) ⑩, 海上郡高神村⑭

18. ツァーツァ・ツツァ系

(18-1) ツァーツァ 新潟県 新潟市・魚沼地方(父。夫。または家の主人を呼ぶ下層語) ③

(18-2) ツツァ 岐阜県 (お父さん。夫) ③

(18-3) ツオツァマ 岐阜県 飛騨地方(マは、尊称の様をあらわす接尾語。お父さん。妻が夫を呼ぶときに用いることば) ⑩

19. テテ系

(19-1) テテ 秋田県 男鹿地方① 岩手県 旧南部領(父。夫)⑧, 宮古市(父。夫)⑪ 三重県 志摩地方(夫。父)⑬, 志摩崎島⑪ 奈良県 吉野郡十津川(夫。我が夫)⑨

(19-2) テデ 北海道 海岸部(父。夫)⑦ 青森県 (自分の夫, または他人の夫をも呼ぶ。テデナシはやもめ・未亡人の意。私生児の意味もある)⑰ 秋田県 河辺郡・由利郡①, 男鹿寒風山麓(夫。「美矢子 嫁なっていたテデは、なんとまあ、いい男ぶりだごと」)⑥ 岩手県 旧南部領(父。妻が夫をいう)⑧, 西和賀郡①

(19-3) テテラ 三重県 志摩地方(主人。夫)⑬

20. トト・オトト

(20-1) トト 福井県 (父。夫。魚類)⑤ ⑬ 三重県 志摩地方(父。夫)⑬, 志摩崎島(父。夫)⑪, 度会郡吉津村① 滋賀県 湖西葛川谷(妻が夫を呼ぶ場合, 子が父親を呼ぶ場合)⑧ 愛媛県 南伊予(良人。カカの対)⑫ 高知県 ① 長崎県 平戸(父。夫)⑫⑯

(20-2) トトチャ 山形県 飽海郡(父。また、妻がその夫を呼ぶにもいう。チャはチャンの略にて、様のことである)①

(20-3) トトー 埼玉県 秩父地方(夫。カカーに対していう)⑪ 東京都 伊豆大島岡田

村①

(20-4) トトーサマ 埼玉県 秩父地方(夫。カカーに対していう)⑪

(20-5) トド 秋田県 山本郡(夫。下等社会の妻が自分の夫をいうときに用う。他の夫には稀に用う)① 岩手県 旧南部領(父。主人。夫。子どものある夫。老人)⑧, 旧伊達領(父。夫)⑧ 山形県 北庄内地方(夫。「あのおごなば、トドえねもんだもの、なんじよもなつてんだ」(あの女は夫が居ないだもの、どうにもなりますよ))⑮

(20-6) トドー 千葉県 ⑯, 海上郡(夫。父)⑮, 同郡高神村(夫。父)⑰

(20-7) ドド 秋田県 仙北郡・平鹿郡①

(20-8) ドドサ 山形県 東置賜郡上郷村・西置賜郡小国村・南置賜郡三沢村(お父さん。妻が夫を呼ぶにも使う)⑬

(20-9) トットー 静岡県 ⑬, 田方郡(父。夫)⑧

21. オトツァン系

(21-1) オトツァン 千葉県 海上郡嚙鳴村⑭ 愛媛県 新居郡(お父様。オトトサンの音便。⊖父の親愛語。⊖妻より夫を指していう語)⑨

(21-2) トツァン 福井県 若狭(妻が夫を呼ぶに使う)⑬, 遠敷郡(妻が夫に対していう)④⑭ 熊本県 菊地郡⑳

(21-3) トツァマ 岩手県 旧伊達領(父。夫(妻が呼ぶ))⑧ 福島県 南会津郡田島町(父の敬語。夫の敬語。主人)㉑ 茨城県 稲敷郡(父。夫。主人)① 埼玉県 入間郡宗岡村(父。夫)㉒

(21-4) トツァー 茨城県 稲敷郡(父。夫。主人)①

22. オトツァン系

(22-1) オトツァン 千葉県 市原郡②⑮, 海上郡高神村⑰

(22-2) トツァン 新潟県 佐渡海府地方(夫(中流以上の家庭))⑧ 静岡県 ⑬

(22-3) トツァ 北海道 内陸部(夫。「うちのトツァ, まだ帰らんよ」)⑦ 長野県 県南部地方⑳, 上伊那郡(夫。主人)㉑, 下伊那郡⑭ 静岡県 ⑬ 愛知県 愛知郡①, 碧海郡⑧ 奈良県 吉野郡十津川村(夫。良人)⑥

(22-4) トツァー 愛知県 碧海郡六ツ美

村 (夫 (亭主)) ②

(22-5) オトッサ 岐阜県 揖斐郡徳山村⑬

23. トー・オト一系

(23-1) トー 三重県 南牟婁郡 (妻は夫に
対し) ⑥

(23-2) オト一 静岡県 志太郡岡部町 (○
(下層で) お父 (さん) (子供が父を呼ぶ) ○おやじ。
夫。おじさん) ⑩ 愛媛県 新居郡 (○父。○
夫。どちらも賤語) ⑨

(23-3) オド一 岩手県 旧南部領 (父。
夫。戸主) ⑧, 宮古市 (父。夫。戸主) ⑪

(23-4) トーサン 静岡県 庵原郡飯田村
(妻が自分の夫のことを) ④ 和歌山県 西牟婁
郡田並村⑫

(23-5) トーチャン 宮城県 栗原郡鶯沢町
細倉 (父。亭主。夫) ⑫ 栃木県 県全域 (○
お父さん。○夫) ⑫ 新潟県 上越地方⑭ 熊
本県 天草⑮

(23-6) オド一サン 岩手県 宮古市 (父。
夫。戸主) ⑪

24. ト・オト系

(24-1) トサマ 和歌山県 東牟婁郡下里町
(夫。またはお父さん) ②⑬

(24-2) トサン 新潟県 佐渡郡吉井村⑳

(24-3) オト 和歌山県 (父。夫) ⑩, 県
中部地方 (良人。御父) ⑮, 海南地方⑨

(24-4) オド 青森県 津軽地方 (父。夫。
ただし40歳から55歳ぐらいまでの人。(村落語)
⑥, 津軽地方 (お父さんのこと。子どもからみ
て父。妻からみて亭主。他人からいってだんな
さん。津軽の田舎では、昔はある程度の財産家
や勤め人, 官吏, 役人等がオドなどといい, 純
粋の田作り, 小作人などは, エテ・テデ・ドド・
アヤなどといった(下略)) ⑫ 秋田県 雄勝郡①
岩手県 旧南部領 (父。夫。戸主) ⑧

(24-5) オトサン 和歌山県 西牟婁郡田並
村⑫

(24-6) オドチャ 青森県 津軽地方 (父。
夫。ただし40歳から55歳ぐらいまでの人。(町方
語)) ⑥

25. トノ系

(25-1) トノ 上方・近畿地方 上方 (男性。
男。夫。(用例略)) ①

(25-2) トノゴ 熊本県 球磨郡・葦北郡

(夫。(他人の夫を)) ⑳

(25-3) トノジョー 鹿児島県 (薩摩にて
との丈という) (総記③), 種子島㉑

(25-4) トノジョ 宮崎県 霧島山北麓③,
都城地方① 鹿児島県 ⑨⑩⑪, 薩摩(総記④),
(夫。殿御。ジョは女性的親愛語) ⑥, 肝属郡
(良人。夫。殿御) ②, 鹿児島郡谷山町⑮, 揖
斐郡山川町⑰

(25-5) トノゾ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町
⑮, 揖斐郡山川町・指宿村⑰

26. ビギラ系

(26-1) ビギラ 先島 八重山群島 (背の君。
略してピラという) ②

(26-2) ビギラマ 先島 八重山群島 (ビ
ギラ (背の君) の敬称。略してピラマという)
②

(26-3) ピラ 先島 八重山群島 (背の君。
平民の女がその夫に対していう。ビギラの略)
②

27. ファーヌブゲー

(27-1) ファーヌブゲー 先島 小浜島 (夫。
子の父親の義) ② (沖縄本島⑤)

28. ベット系

(28-1) ベット 熊本県 阿蘇の小峰村 (良
人, または夫) (総記⑤)

(28-2) ベト 熊本県 ⑱, 阿蘇郡⑰⑳ (総
記⑤) 宮崎県 西臼杵地方 (夫。亭主。ペト
ドンともいう) ⑬

(28-3) ベト一 熊本県 阿蘇郡 (宮崎県⑥)
宮崎県 東臼杵郡椎葉村⑥

29. ムコ系

(29-1) ムコ 岡山県 邑久郡⑥⑬, 上房郡
⑩⑬, 川上郡 (人の夫) ⑬

(29-2) ムコサン 宮崎県 延岡市⑩, 東白
杵郡門川村⑨

(29-3) ムコドン 熊本県 県全域⑳, 天草
郡⑮, 阿蘇郡② 宮崎県 東臼杵郡門川村⑨

(29-4) ムコロ 熊本県 天草郡⑮

(29-5) モコ 岩手県 旧伊達領 (婿。夫)
⑧

(29-6) モゴ 岩手県 旧伊達領 (婿。夫)
⑧

(29-7) モゴアンコ 岩手県 旧伊達領 (婿。

夫) ⑧

30. コデー系

- (30-1) コデー 岩手県 旧南部領 (夫。世帯主。嫡子) ⑧
 (30-2) コデゴ 岩手県 旧伊達領⑧

31. ヤド系

- (31-1) ヤド 福島県 浜通り地方 (夫を呼ぶ語) ⑩⑳ 栃木県 足利市・上都賀郡・河内郡 (夫。自分の夫) ㉒, 河内郡⑮ 埼玉県 入間郡宗岡村 (妻が他人に対して夫を指している語) ㉑ 千葉県 東葛飾郡地方 (自分の夫) ㉑, 北総地方 (自分の夫) ⑲ 東京都 江戸 (㊦家。うち。うちの者。家族。(用例略)㊦わが夫を他にに対していう時の称。謙譲の意あり。助詞「で」(に於いての意)を添えているのが常。文化七年, 浮世風呂二上「宿でも小ごとばかり申てをります」㊦奉公人が主家に対して親元または宿元(身元引受人・保証人)をいう。(用例略)㊦利用者に対してひそかに便宜を与える家。席。盆屋。嘉永六年・切られ与三四幕目「隠し売女や勝負ごとの宿をしたといふではなし, 何の後暗い事はござんせぬ」) ⑩, 東京市 (わが夫 (女・卑)) ① 長野県 東筑摩郡 (自分の夫) ㉑ 愛知県 愛知郡①, 碧海郡六ツ美村 (夫(亭主))② 奈良県 添上郡 (妻より夫にいう語)④ 熊本県 熊本市・宇土郡・八代郡⑩⑲ 宮崎県 南那賀郡市木村 (夫。他人に向かって我が夫をいう)⑦, 東臼杵郡椎葉村 (自分の夫) ① 鹿児島県 (自分の家。自分の夫) ⑨, 鹿児島郡谷山町 (私の夫) ⑮
- (31-2) ヤドロク 東京都 江戸 (亭主を親しみ, または卑しめている語。妻がわが夫をいうのみでなく, 一般に他家の亭主にもいう。天明九年・室の梅序「南総館のやどろくが求めに^{やすうりやひ}諾して」) ⑩, 東京市 (宿六。『続膝栗毛』の木曾街道の巻, 草津の宿屋での北八のことは, 「なんでもここの宿六めがとってしめるのであろう」では, 宿屋の主人のことを宿六といている。この語はまた『守貞漫稿』に江戸では小戸の「妻は夫を卑んで宿六と云ふ」とあるように, 妻が他に対して自分の夫をさしているのに用いられる。妻が自分の夫を他にに対していう場合に「宿」という語が用いられる。それを卑しめた言い方「宿のろくでなし」を略して「宿ろく」という語ができたが, 擬人化して「宿六」

とも書かれるようになったのである。「甚六」その他「六」のつく呼称には卑しんでいう意があるものが多い) ⑥ 東海地方 (亭主。「勤の古手, 下戸の宿六五月蠅がる」(明治32真砂集3) (うるさいは気詰りな感じ)) ① 滋賀県 近江八幡地方 (妻が夫の事を他人にいう) ①

- (31-3) ヤドモト 長崎県 (宿元。自分の夫を他にいう場合) ⑰
 (31-4) ヤドンチョー 長崎県 ((廃語) 宿元。自分の夫を他にいう場合) ⑰
 (31-5) ヤドンシ 鹿児島県 (タク(主人)。妻からいう) ⑥
 (31-6) ヤッチ 佐賀県 (佐賀で, 妻がその夫を呼ぶのにヤドという。ところが, それが大浦, 多良方面へ下ると, ヤッチという。ヤッチは恐らくヤドタチの転訛であろう (下略)) ④
 (31-7) ドーロク 宮城県 仙台市 (仙台浜萩「どうろく 田舎の詞。夫の事。つれあひ」。江戸時代, 香具師仲間の隠語で, 亭主のこと。潮来婦誌「どうろくが気をつければまぶいけれど」) ⑰⑳

32. その他一つの文献だけにみえる語

- (32-1) エデ 青森県 津軽地方 (亭主。(古)真澄, 追柯呂能通度「エテ, あっば, おち, をば, よて居ならびで去年よりかみしたる濁り酒をなんくみかわし」真澄集六, 390) ⑮
 (32-2) オッサ 福井県 今立郡 (父。夫) ⑮
 (32-3) オツナ 熊本県 飽託郡・宇土郡・上益城郡・八代郡⑲
 (32-4) オトコシュー 広島県 比婆郡峰田村 (㊦対者や第三者の夫の敬称。㊦男(複数)の敬称) ⑧
 (32-5) オヤカタ 熊本県 阿蘇郡⑳
 (32-6) オヤユビ 東京都 江戸 (親父。亭主。主人。手の親指を立てて相手に示すだけのことも多い。安永九年・弁蒙通人講釈「ひょつとぬしをどらものにする, ぬしの親ゆびにわっちらがしめられやす」) ⑮
 (32-7) オリゲンシ 熊本県 下益城郡・天草郡⑳
 (32-8) ゴンダ 福島県 中通り南部地方 (他人の亭主) ⑩
 (32-9) ショウネ 長野県 (総記)⑳
 (32-10) ヒトリガ 千葉県 山武郡①

- (32-11) ミイトウ 沖縄本島 ⑮
 (32-12) ラウジ 奈良県 吉野郡十津川村①
 (32-13) レコ 千葉県 山武郡⑩

33. 夫 雑

- (33-1) チャノミオトコ 東京都 江戸(茶

- 飲友達としての夫。老後にもつ夫) ⑩
 (33-2) チャノミトモダチ 東京都 江戸(老
 後にもつた妻、または夫) ⑩

第2節 自分の夫(他称)

ここで自分の夫<(他称)>というのは、妻が第三者に対して、自分の夫を言及するのに使用する形式のことである。つまり reference term のことである。

0. 語形総覧

1. アノシ (1)アノシ
2. ウチ系 (1)ウチ (2)ウチ (3)ウチカタ
(4)ウチネ (5)ウツネ (6)ウチノ (7)ウチ
ノシ (8)ウチノヒト (9)ウツノシ (10)ウ
チノシト (11)ウチノオッサン (12)ウチノ
ヤロー (13)ウチノジシ (14)ウチンシ (15)
ウチンナ
3. オトコ系 (1)オトコシュー (2)オトコシ
4. オラトコ系 (1)オラトコ (2)オラドコ
(3)オラートコ (4)オラードコ
5. オラウチ・オラエ系 (1)オラウチ (2)オ
ラエ (3)オラエノヒト (4)オライノヒト
(5)オライノショ (6)オラインナ
6. オラガ系 (1)オラガ (2)オラガヒト (3)
オランヒト (4)オラガホノヒト (5)オラ
ホノヒト
7. ワガエノヒト (1)ワガエノヒト
8. ワシガ系 (1)ワシガヒト (2)ワシガエ
ンシ (3)ワシガタ
9. ワシラ系 (1)ワシラトコ (2)ワシラート
コ (3)ワシラウチ
10. ワタシ系 (1)ワタシホー (2)ワタシトコ
ル
11. ヌシ (1)ヌシ
12. その他一つの文献だけにみえる語 (1)ア
ヌッチュ (2)ウツオッサン (3)サトゥ
メー (4)シュヌメー (5)タク (6)デマエ
(7)ヒトリ (8)ワサマ

1. アノシ

- (1-1) アノシ 宮崎県 東諸県郡(自分の

夫。三人称の場合にいう) ⑧, 南那賀郡市木村
(わがつま。わが夫。(夫のことを他人にいうとき)
⑦

2. ウチ系

- (2-1) ウチ 東京都 江戸(〔内〕 ⊖ 「内の
人」の略。その条参照。享和二年・狐齋這入「わ
たくしはおめへさんのことで夜前から内に大き
にしかられました」② 「内の者」の略。その条
参照) ⑩ 静岡県 庵原郡飯田村地方(妻が自
分の夫のことを) ④ 広島県 備後府中(おっ
と(妻)) ⑤ 熊本県 菊地郡・玉名郡・飽託郡・
熊本市・宇土郡・上益城郡・下益城郡(夫) ②⑥
(2-2) ウチ 山形県 米沢市(良人。やど)
⑨
(2-3) ウチカタ 宮崎県 霧島山北麓(夫)
③
(2-4) ウチネ 兵庫県 加古郡北部地方(私
の夫。私の主人) ②② 島根県 石見の江津市・
邇摩郡・大田市・出雲の八束郡・大原郡(⊖私
の家), 石見の邇摩郡(⊖私の夫) ⑧
(2-5) ウツネ 兵庫県 加古郡北部地方(私
の夫。私の主人) ②②
(2-6) ウチノ 東京都 東京市(妻が他人
に対して夫を指していう) ① 徳島県 徳島市
(女房から亭主をいう語) ⑩, 美馬郡(女房から
亭主をいう語) ②
(2-7) ウチノシ 宮崎県 霧島山北麓(夫)
③
(2-8) ウチノヒト 北海道 (私の夫。自
分の夫のことを「うちの人」というのは言語の
タブーである。これは遠く未開人の間に自分の
姓名が敵方に知れると、敵に魔術をかけられて
危害を加えられるものと信じられ、従ってその
妻は夫を護るために口にするのを忌み避ける
風習から来たものと言われる。「うちの人」の外
に「たく」とか「やど」とかはよく聞かれる言

葉である。アイヌ民族でも昔からこのタブーが守られているという) ③ 福島県 会津地方 (夫。「ウチノヒトは今日は外出しました」) ⑩ 東京都 江戸 (内の人) 女房が、他人にむかってわが亭主をさしていう。略して「内」とのみもいう。まれに亭主にむかっていうこともある。汚な口には「内の野郎」という。文政十年、婦女今川七「内の人^{うち}が死なれてから、衰作めが放蕩になって」嘉永四年・えんま小兵衛二^二目「そこにゐるのは家の人^{うち}ぢゃないか、何をしてみさんすのだ」⑩、八王子市 (妻が他人にいう夫のこと) ⑩ 愛知県 尾張地方 (夫(妻より)) ⑩、碧海郡六ツ美村 (夫。亭主) ② 岐阜県 飛騨地方 (妻が主人を呼ぶときのことば。良人) ⑩ 三重県 伊賀地方 (夫) ⑩ 奈良県 (妻女が他人に対し自分の夫のことをこのようにいう) ⑩ 奈良県 添上郡 (妻より夫にいう称語) ⑩ 上方・近畿地方 上方 (妻が他人に夫のことを話すときにいう語。ウチノシトと発音するのが常) ① 鳥取県 (夫。妻よりいう) ⑤ 岡山県 備後三次 (夫) ④ 山口県 (妻が主人をいう) ⑩

(2-9) ウツノシ 熊本県 下益城郡 (夫) ⑩

(2-10) ウチノシト 栃木県 足利市・佐野市・小山市・鹿沼市・今市市・大田原市・矢板市・真岡市・安蘇郡・上都賀郡・下都賀郡・河内郡・芳賀郡・塩谷郡・那須郡 (夫。(妻が第三者に話すとき)) ⑩ 愛媛県 新居郡 (○うちのひと。良人。○家族) ⑨ 熊本県 玉名郡・飽託郡・球磨郡 (夫) ⑩、玉名郡南関町 (妻が他人に対し自己の夫をいう。エンチンシトとも。アータゲンシトに対す。下流では、ウチノワリ、エンチンワリという) ⑩

(2-11) ウチノオッサン 島根県 石見の那賀郡・浜田市 ((内のおじさん) 主人。夫) ⑧

(2-12) ウチノヤロー 東京都 江戸 (ウチノヒトの卑罵語) ⑩

(2-13) ウチノジシ 岐阜県 山県郡巖美村 (内の夫を) ⑩

(2-14) ウチンシ 長崎県 南高来郡千々石町(自分の夫) ⑩ 熊本県 上益城郡・球磨郡・葦北郡 (夫) ⑩ 大分県 北海部郡・大分郡・速見郡・大野郡・玖珠郡 (家の人。夫) ②

(2-15) ウチンナ 新潟県 古志郡山古志村 (うちの人。自宅の人。転じて、夫、主人) ⑩

3. オトコ系

(3-1) オトコシュー 静岡県 庵原郡飯田村地方 (妻が自分の夫のことを) ④

(3-2) オトコシ 東京都 八王子市 (男衆。妻が夫のことを第三者に向かっていう。また、下男たち) ⑩ 神奈川県 (男衆。○妻が夫のことを第三者に対していう語。←オンナシ ○下男。○作男。雑仕事をする男の労務者) ③、津久井郡内郷村 (男衆。妻が夫のことを第三者に向かっていう。また、下男ども) ④ 静岡県 (夫) ⑩、田方郡 (自分の夫を呼ぶ称) ⑧ 香川県 (妻が夫のことをいう場合) ⑧、小豆島 (下男。妻が夫のことをいう) ⑩ 徳島県 (男の下僕。妻より夫をよぶ語) ⑩、徳島市 (妻より夫をいう) ⑩、美馬郡 (男衆。妻より夫を) ②

4. オラトコ系

(4-1) オラトコ 岩手県 旧伊達領 (自分の家、自分の夫) ⑧ 長野県 下水内郡 (妻が夫の三人称に使う) (総記⑦)、下水内郡 (夫) ⑤⑩、上伊那郡 (自分の夫を呼ぶ妻のことば) ⑩

(4-2) オラドコ 岩手県 気仙郡 (夫) ②

(4-3) オラートコ 長野県 東筑摩郡 (自分の夫をいう) ⑩

(4-4) オラードコ 山形県 米沢市 (妻が夫の三人称に使う) ⑦、米沢市 (良人。やど) ⑨

5. オラウチ・オラエ系

(5-1) オラウチ 宮城県 仙台市 (わたしの夫。「オラウチときたら、どこさ 行ったんだか」) ⑩

(5-2) オラエ 岩手県 旧伊達領 (自分の夫) ⑧ 長野県 東筑摩郡 (自分の夫をいう) ⑩

(5-3) オラエノヒト 岩手県 旧伊達領 (自分の夫) ⑧

(5-4) オライノヒト 福島県 中通り北部・中部地方・会津地方 (夫) ⑩

(5-5) オライノシヨ 新潟県 東蒲原郡 (○私の家の者。○夫をいうときに使う) ⑩

(5-6) オラインナ 宮城県 仙台市 (妻の夫をさしていう) ⑩

6. オラガ系

- (6-1) オラガ 千葉県 山武郡 (夫) ①
 (6-2) オラガヒト 愛知県 額田郡 (妻が夫の三人称に使う) (総記⑦)
 (6-3) オランヒト 山梨県 巨摩郡 (妻が夫の三人称に使う) (総記⑦), 北巨摩郡 (夫(妻より称す)) ②, 中巨摩郡 (夫をさして) ⑤
 (6-4) オラガホノヒト 岩手県 宮古市 (夫。うちの人) ①
 (6-5) オラホノヒト 岩手県 宮古市 (夫。うちの人) ①

7. ワガエノヒト

- (7-1) ワガエノヒト 東京都 八丈島中之郷村 (夫) ②

8. ワシガ系

- (8-1) ワシヤガヒト 愛知県 額田郡 (妻が夫の三人称に使う) (総記⑦)
 (8-2) ワシガエンシ 熊本県 天草島牛深町 (夫) ③
 (8-3) ワシガタ 福岡県 筑豊炭坑地方 (夫。亭主。妻がいうとき) ⑨

9. ワシラ系

- (9-1) ワシラトコ 長野県 上伊那郡 (私の家。私の夫) ⑳
 (9-2) ワシラートコ 長野県 東筑摩郡 (自分の夫をいう) ㉑
 (9-3) ワシラウチ 長野県 佐久地方 (夫のことを妻が第三者への略称) ㉒

10. ワタシ系

- (10-1) ワタシホー 広島県 備後備中地方

(夫。(妻より)) ⑤

- (10-2) ワタシトコル 熊本県 阿蘇郡 (夫) ㉓

11. ヌ シ

- (11-1) ヌシ 鳥取県 (夫) ⑤ 熊本県 玉名郡南関町 (⊖汝(目下に)。⊖中流以下の妻が他人に対して夫をいう) ⑭, 阿蘇郡・鹿本郡・飽託郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・球磨郡 (夫) ㉓, 天草郡 (夫) ③

12. その他一つの文献だけにみえる語

- (12-1) アヌツチュ 沖縄本島 首里 (あの人。アリ(彼)というより丁寧。妻が他人に対して夫を言う場合に用いる) ⑥
 (12-2) ウットオッサン 兵庫県 加古郡北部地方 (私の夫。私の主人) ㉔
 (12-3) サトゥメー 沖縄本島 首里 ((文語) [里前]サトゥの敬語。わが君。背の君。また殿方) ⑥
 (12-4) シュヌメー 沖縄本島 首里 ((士族の用語) (平民に対して自分の) 夫) ⑥
 (12-5) タク 東京都 東京市 (自分の夫) ①
 (12-6) テマエ 島根県 石見の邑智郡 ((⊖手前) 夫。主人。「テマエは今風邪で寝ています」, 石見の鹿足郡・那賀郡・大田市, 出雲の簸川郡・出雲市・大原郡・能美郡, 隠岐 (⊖私(謙譲語)「テマエにさせてごしなはえ」) ⑧
 (12-7) ヒトリ 山口県 阿武郡福栄村 (夫。妻が他人に自分の夫のことをいうときに用いる詞) ⑥
 (12-8) ワサマ 宮崎県 東臼杵郡椎葉村 (私の夫) ①

第3節 自分の夫 (対称)

ここで<自分の夫(対称)>というのは、妻が自分の夫を直接に呼ぶ形式のことである。つまり address term のことである。

0. 語形総覧

1. アニ系 (1)アニ (2)兄サマ (3)アンサン (4)アニサ (5)アンスン (6)アンニャ (7)アニヤサマ (8)アニシ (9)アニキ

2. セナ系 (1)セナ (2)セナサマ
 3. アナタ系 (1)アナタ (2)アンタ (3)アンダ (4)アータ (5)アンサン
 4. オマエ系 (1)オマエ (2)オメエ
 5. オヌシ系 (1)オヌシ (2)オノシ
 6. コチノヒト (1)コチノヒト
 7. その他一つの文献だけにみえる語 (1)ア一ハァン (2)エーシュ (3)オエケ (4)ト

ーシ

1. アニ系

- (1-1) アニ 青森県 三戸郡五戸町 (大百姓の奉公人の若者をいう。アニコとも。在方農家中流以下の跡とり息子が少し長じて若者になれば、親達が他人に対してこの語を用いる。アニは兄でもある。また、妻が夫をこう呼ぶ習わしがある) ⑩
- (1-2) 兄サマ 三重県 南牟婁郡 (妻は夫に対し) ⑥
- (1-3) アンサン 新潟県 佐渡 (夫の称) ③④
- (1-4) アニサ 長野県 北安曇郡 (夫。兄を以て夫を呼ぶ。けだし妻の方年齒長ずるか、或は入夫等ならん) ③②④
- (1-5) アンスン 石川県 江沼郡 (己の夫。または他人の夫を呼ぶ。下等社会に用いられる) ②
- (1-6) アンチャ 福井県 敦賀郡敦賀町 (あなた。妻が夫を呼ぶ) ⑦
- (1-7) アニヤサマ 新潟県 (夫をよぶをあにやさまという) ⑩
- (1-8) アニシ 岩手県 旧南部領 (若妻が自分の夫を呼ぶときなどのことば) ⑧
- (1-9) アニキ 石川県 小松市新丸地域 (夫) ⑬

2. セナ系

- (2-1) セナ 宮城県 仙台市 ((古語。廃語) 『仙台浜萩』「せなあ 田舎にて夫のことをせなといふ。夫をせといふになの字をそへたるなり。ていしゅ」シェナとも。) ⑬ 千葉県 安房地方 (妻が夫をそう呼ぶ。母が長男を呼ぶ) (総記⑤)
- (2-2) セナサマ 宮城県 仙台市 (女が夫に対して親しんでいう語) ⑬

3. アナタ系

- (3-1) アナタ 三重県 南牟婁郡 (妻は夫に対し) ⑥ 徳島県 (妻より夫を呼ぶ時にいう) ⑫
- (3-2) アンタ 熊本県 全県域 (夫の敬称) ⑮
- (3-3) アンダ 岩手県 旧伊達領 (妻が夫を呼ぶことば) ⑧
- (3-4) アータ 熊本県 玉名郡南関町 (⊖貴方。長者に対す。目下にはアンタ。⊖妻が夫

を呼ぶ語 (中以上) ⑭

- (3-5) アンサン 福井県 敦賀郡敦賀町 (あなた。妻が夫を呼ぶ) ⑦

4. オマエ系

- (4-1) オマエ 熊本県 天草 (夫) ⑮
- (4-2) オメエ 福島県 信夫郡 (夫) ⑪

5. オヌシ系

- (5-1) オヌシ 福井県 真名川流域 (対称 (二人称)の代名詞。妻が夫に対していう) ⑳ 熊本県 上益城郡 (夫) ㉑
- (5-2) オノシ 福井県 (妻が夫に対しての言。おぬしの転訛か) ⑤, 越前地方 (妻が夫に) ⑱, 真名川流域 (対称 (二人称)の代名詞。妻が夫に対していう。今日は死語になっているようである) ㉒

6. コチノヒト

- (6-1) コチノヒト 東京都 江戸 ((此方の人) 妻が夫を呼ぶ称。あなた。安政五年・黒手組助六三藏目「もし此方の人、お前どうぞしなさんしたかえ」⑩ 山梨県 (自分の夫) ⑭ 奈良県 添上郡大保 (妻より夫にいう称語) ① 徳島県 (妻より我が夫を呼ぶときにいう) ⑫

7. その他一つの文献だけにみえる語

- (7-1) アーハァン 富山県 (⊖兄さん (青年)。⊖妻が「長男である夫」を呼ぶとき) ⑧
- (7-2) エーシュ 山梨県 南巨摩郡早川町 奈良田 (自分の夫を呼ぶとき、奈良田ではエーシュという。自分の夫に対する呼び名である。一般に相手呼ぶときには、オンシ・オマー・オマエ・オイシ・イシ・ニシなどが使われる。エーシュは、あなたという代名詞ではなくて、自分の夫のこと、妻に対する主人のことをいう。「ひかけぞーりでエーシュと二人、今日で二十日の粟きびうない」というのは、主人と二人で粟きびをまいたことを歌ったものである。) ⑫
- (7-3) オエケ 富山県 (妻が夫を呼ぶ語) ⑧
- (7-4) トーシ 奈良県 添上郡大保 (妻より夫にいう語) ①

第9章 妻

第1節 妻

本節で妻を意味する方言と認めたのは、次の標準語訳のどれかを与えられているものである。

<妻><妻君><妻女><内儀><女房><奥様><嬬><夫人><有夫の婦><おかみさん>など。

0. 語形総覧

1. アイシ (1)アイシ
2. アジャ (1)アジャ
3. アッパ系 (1)アッパ (2)アパ (3)アッパイサマ
4. アネ系 (1)アネ (2)アネー (3)アネサマ (4)アネーサマ (5)アネサン (6)オアネサン (7)アネーサン (8)アネサ (9)アネハン (10)アネチャ (11)アネゴ (12)アネコ (13)アンネ (14)アンネーサン (15)ネーサマ
5. アバ系 (1)アバ (2)アバサン (3)アバー
6. アファ (1)アファ
7. アンシー系 (1)アンシー (2)アンシーメー (3)アンシタレー (4)アンシラリ
8. アンニヤサマ系 (1)アンニヤサマ (2)アンニヤマ
9. イノシ (1)イノシ
10. ウチカタ系 (1)ウチカタ (2)オウチカタ (3)ウッカタ
11. オイエ系 (1)オイエ (2)オイエサン (3)オイエハン (4)オエサン (5)オエハン (6)オイスアマ (7)オイスアン
12. オウラサマ系 (1)オウラサマ (2)ウラサマ
13. オーチサマ系 (1)オーチサマ (2)オチサマ (3)オーッチャマ (4)オーツツアマ (5)オツツアン
14. オカタ系 (1)オカタ (2)オカダ (3)オガタ (4)オガダ (5)オガダコ (6)オカダト (7)オガダド (8)オガダヒト (9)オッカタ
15. オカツツアマ・オカッサマ系 (1)オカツツアマ (2)オカツツアマー (3)オカツツアン (4)オカツツアー (5)オカツツアイ (6)オカツツアマ (7)オガツツアマ (8)オガツツアマー (9)オガツツアン (10)オガツツアマ (11)オカッサマ (13)オカッサン (14)オカッサー (15)オカッチャン
16. オッカ・オッカサン系 (1)オッカ (2)オッカー (3)オッカサ (4)オッカサマ (5)オッカサン
17. オカメ (1)オカメ
18. オクサン系 (1)オク (2)オクサマ (3)オクサン (4)オオクサマ (5)オッサン (6)オッサー
19. オゴーサマ系 (1)オゴー (2)オゴーサマ (3)オゴーサン (4)オゴーサー (5)オンゴ一サ
20. ゴッサマ系 (1)ゴッサマ (2)ゴッサン (3)オゴッサマ
21. オコージンサン (1)オコージンサン
22. オナゴ・オンナ系 (1)オナゴ (2)オナゴドン (3)オナゴシ (4)オンナ (5)オンナシュ一 (6)オンナシヨ (7)オンナシ (8)オナヨ (9)ウツオナゴ (10)オンナドモ
23. オヘヤ (1)オヘヤ
24. オマエ系 (1)オマエ (2)オミヤ (3)オミヤ一 (4)オメ (5)オマー
25. カカ系 (1)カカ (2)カカサマ (3)カカサン (4)カカサ (5)カカサー (6)オカカ (7)カカシ (8)カカヤン (9)カカエ (10)カカエサマ (11)カカザエモン (12)カカスケ (13)カカムラヤ (14)カカンガキサレ (15)カカンツ
26. カカー系 (1)カカー (2)カカーサ (3)カカードン (4)カカーザエモン (5)カカーダイシヨ一 (6)カカーダイミヨ一ジン
27. カーカ (1)カーカ
28. カッカ・カッカー (1)カッカ (2)カッカ一
29. ガガ・ガガー系 (1)ガガ (2)ガガー (3)オガガ (4)ガガヤ
30. カガ・カガー系 (1)カガ (2)カガー (3)カガサマ (4)カガサン (5)カガモノ (6)

- ヤセカガ
31. ガカ系 (1)ガカ (2)ガカサマ (3)ガカサン
32. カー系 (1)オカー (2)カーサマ (3)オカーアサマ (4)カーサン (5)オカーサン (6)カーチャン (7)カーマ
33. カ系 (1)オカ (2)オカサマ (3)オカサン (4)カヤン (5)カサ
34. オガ系 (1)オガ (2)オガサマ
35. カク系 (1)カク (2)カクー (3)カクサマ (4)カクサン (5)カクサー
36. カナイ系 (1)カナイ (2)カナエ (3)カネア (4)ゴカナイサン (5)オカナイサン
37. ケナイ系 (1)ケナイ (2)ケネ (3)ケニヤ (4)ケナーブラ (5)キナイ
38. カミサン系 (1)カミサン (2)オカミサン (3)オガミ (4)オガミサン (5)カミサマ (6)オカミサマ (7)オガミサマ (8)オカミハン (9)オカミハ (10)オカミハー (11)カミサンカブ
39. カン・オカン系 (1)カン (2)オカン (3)カンサン
40. ケチュー (1)ケチュー
41. ゲンサイ (1)ゲンサイ
42. コイサー系 (1)コイサー (2)コユサン
43. ゴゴサマ系 (1)ゴゴサマ (2)ゴンゴ (3)ゴンゴサマ (4)ゴンゴハン (5)ゴゴサン
44. ゴコシツツァン系 (1)ゴコシツツァン (2)オコシツツァン
45. ゴシツツァン系 (1)ゴシツツァン (2)オコシサン
46. コジュサマ系 (1)コジュサマ (2)コジュサン (3)コジュサー
47. ゴシナハン系 (1)ゴシナハン (2)ゴシノハン (3)オシナハン
48. ゴシンゾ系 (1)シンゾー (2)ゴシンゾー (3)ゴシンゾーサン (4)ゴシンゾ (5)ゴシンゾサン (6)ゴシンゾハン (7)オシンゾー (8)オシンゾーサン (9)オシンゾ (10)ゴシンドー (11)ゴシ (12)ゴシサマ (13)ゴシサン (14)ゴシサン (15)ゴシツツァン (16)ゴスンツァン
49. ゴゼン系 (1)ゴゼン (2)ゴゼンサマ
50. コユビ系 (1)コユビ (2)コドユビ
51. グリョーニン系 (1)グリョーニン (2)グリョーニンサン (3)グリョニンサン (4)グリョー (5)グリョーサン (6)グリョン (7)オグリョン (8)グリョンサン (9)グリョーニンサン (10)グリョーサン (11)グリョン (12)オグリッサマ (13)オグリッサマ (14)オグリソン (15)コリョンサン (16)ワカグリョンサン
52. グレンチュー系 (1)レンチュー (2)グレンチュー (3)グレン (4)グレンサン (5)オグレン (6)オグレンサマ (7)オグレンサン (8)オゴロンサン (9)ゴリンサン
53. サイ系 (1)サイ (2)サイクン (3)サイノカミ
54. ジャー系 (1)ジャー (2)ジャーサマ (3)ジャーサ (4)ジャーマ
55. ジャジャ (1)ジャジャ
56. デーヤサマ (1)デーヤサマ
57. ジョー系 (1)ジョー (2)ジョーサマ (3)ジョーサン (4)ジョーハン (5)ジョーラ
58. ジョーロー系 (1)ジョーロー (2)オジョーロー (3)ジョーロサン (4)ジョロサン (5)ジョロサ (6)ジョルサン
59. ソイアイ (1)ソイアイ
60. タダ系 (1)タダ (2)タダサ
61. ツマ (1)ツマ
62. ツレアイ (1)ツレアイ
63. トジ系 (1)トジ (2)トズ (3)トウジ (4)トウズ (5)トゥンチィ (6)トチ (7)トゥン (8)ツウジ (9)イエトージ (10)ウイトジ (11)カナシトウジ (12)トウジガナシ (13)ミートウジィ
64. ナイギ系 (1)ナイギ (2)オナイギ
65. ナカイ系 (1)ナカイ (2)オナカイ (3)ナツカイ (4)ナケー (5)オナケー
66. ナナ (1)ナナ
67. ニョーボ系 (1)ニョーボー (2)ニョーボ (3)ニョーボシュー (4)ニョボ (5)ニョンボ (6)ニョーバ (7)ニョバ (8)ニョバー (9)ニョーブ (10)ネョーボ (11)ニャーボ (12)ニューボー (13)ニョッパ (14)カタギニョーボー (15)オゾイニョーボ
68. ヤマノカミ系 (1)ヤマノカミ (2)ヤマノガミ (3)ヤマンカミ (4)ヤマカ
69. ヤー (1)ヤー
70. ヤヤ (1)ヤヤ
71. ヤヨ系 (1)ヤヨ (2)ヤヨージョ
72. ヨメ系 (1)ヨメ (2)ヨメゴ (3)ヨメジョ (4)ヨメサマ (5)ヨメサン (6)ヨメハン (7)ヨメヤン (8)ヨメゴドン (9)ヨメクサ

ン

73. ワコト系 (1)ワコト (2)ワコ
74. その他一つの文献だけにみえる語 (1)アヅミ (2)アットーガナシーメー (3)アットーメー (4)アヒャー (5)アヤーメー (6)アヤメーグワー (7)イジョー (8)ウナジャラ (9)ウフアットメー (10)ウフィー (11)ウマニー (12)オウタサマ (13)オウチサン (14)オカマサマ (15)オゴタ (16)オダイコクサン (17)オチャン (18)オネギ (19)オユミ (20)オレーケーサマ (21)オルゲント (22)オンバ (23)カキサマ (24)カタ (25)カタフネ (26)カタホー (27)カタルソン (28)カラノカガミ (29)カワチ (30)キタノカタ (31)グネージ (32)サヤ (33)シャクシガタ (34)ショー (35)ジョシキ (36)ダサマ (37)ツエサン (38)ツボネ (39)ツレソイ (40)トギ (41)ナイショ (42)ネャーホー (43)ノキノツマ (44)バーヤサマ (45)バキー (46)ババサ (47)ファーヌブネー (48)フィー (49)フカー (50)フッカ (51)フッパリ (52)マンカ (53)ミダイサマ (54)ミガイドコロ (55)ヤウ (56)ヤエ (57)ヤブチ (58)ワイフ (59)ワケエ (60)ワッドモ
75. 妻雑 (1)アエヤゲ (2)アメマ (3)ウバーカッカ (4)グサイ (5)オクロサン (6)オンバコ (7)カカージミル (8)バーサマ (9)フルウス (10)ホーロク (11)ヤタテ (12)ワハートゥゲー (13)ワラービトゥヂ

以下、出典の意味用語の記述で、<妻>と標準語訳が与えられているだけのものは、いちいちそのことを記すのは省略する。

1. アイシ

- (1-1) アイシ 富山県 (妻。「愛子」の意か?) ⑧, 新川郡一帯 (妻。シは人のことである) (総記⑤), 下新川郡入善町④

2. アジャ

- (2-1) アジャ 青森県 (母または有夫の婦(下流)) ③

3. アッパ系

- (3-1) アッパ 北海道 渡島支庁福島町(かあさん。妻。アパともいう) ⑦ 青森県 (つま。奥州南部, または津軽にてアッパといふ^ア吾^ハが母といふの転語なるべし, 小児の母に対していふ詞

か) (総記③), 津軽地方(農村の母親の呼び名として, 津軽人には最もなつかしい名前である。アバが普通多く用いられる。(用例略。) 子どもが自分の母を呼ぶことから, 父もそう呼び, 他人も呼び, また, 転じて「妻・嫁」の意味にもなった。(用例略。)) ⑫, 上北郡野辺地町(阿婆, または阿妣。下級の百姓の言葉で, 母のこと。または妻女のこと。また, 転じて, 既婚の百姓や労働者の女。<アッパト>は<アッパタチ>の意) ⑧ 岩手県 旧南部領(母。お母さん。妻。老婆。乳母) ⑧

(3-2) アバ 青森県 (母。または有夫の婦(下流)) ③

(3-3) アッパイサマ 山口県 阿武郡福栄村(目上の人妻に対する敬称。オゴーサマとも) ⑥, 山口市付近①

4. アネ系

(4-1) アネ 青森県 津軽地方(姉。長女。嫁。妻。若い女の敬称。長男の嫁等の意) ⑫

(4-2) アネー 岐阜県 飛騨地方(⊖一家の主婦。⊖主人の妻。⊖同じ親から生まれた年上の女。⊖妻(夫)の姉。兄の妻。⊖一般には, 若い女性) ⑬

(4-3) アネサマ 青森県 津軽全域(青年期の妻(敬語)) ⑥, 弘前市(⊖青年期の妻。⊖二十代, 三十代の女の一般呼称。⊖鼠の異名)⑭, 南部地方(敬語。若い女, 若夫人を指す)⑪ 岩手県 旧南部領(若主婦・若夫人・姉などを親しんで呼ぶことば) ⑧, 旧伊達領(若主婦。若奥様。婦人) ⑧, 宮古市(若主婦・若夫人・姉などを親しんで呼ぶことば) ⑪ 山形県 西置賜郡小国町・村山地方・最上郡金山村・西田川郡田川村(⊖姉の敬称。おねえさま), 米沢市・東置賜郡上郷村・宮内町・東村山郡・西村山郡・北村山郡・西田川郡加茂町(⊖よその若妻を呼ぶ呼称), 西置賜郡小国町・西村山郡七軒村・北村山郡東郷村・飽海郡遊佐町(⊖婦人の絵や人形に, 「アネサマ人形」「よいアネサマだこと」のように用いる), 西村山郡谷地町(⊖地主の奥様の呼称) ⑬, 米沢市(奥様。目上の人の主婦をいう呼称) ⑭ 長野県 松本市(他家のおかみさま) ⑭, 東筑摩郡(人の妻, または年長の婦人をいう) ⑭ 石川県 全県域(おかみさん。他人の妻を呼ぶのに用いる) ⑭

(4-4) アネーサマ 岩手県 旧南部領(嫁。若い主婦。若奥様。年ごろの娘) ⑧, 宮古市(嫁。

- 若い主婦。若奥様。年ごろの娘) ①
- (4-5) アネサン 岩手県 旧南部領 (主婦。奥さん。嫁さん。娘さん) ⑧, 宮古市 (姉。若い女。お嬢さん。主婦。奥さん。娘さん。嫁さん) ⑪ 石川県 江沼郡・能美郡・石川郡・金沢市 (おかみさん) ② 三重県 志摩地方 (姉。娘。おかみさん) ⑬ 熊本県 球磨郡五木村 (上流家庭の主婦, または奥さん) ⑭
- (4-6) オアネサン 宮城県 仙南地方 (傭人が主人の妻を指して呼ぶ。姉さんと混同しやすい) ⑭ 石川県 加賀地方 (御内儀さん) ⑯
- (4-7) アネーサン 山梨県 (他人の若き妻) ⑩
- (4-8) アネサ 青森県 南部地方 (敬語。若い女, 若夫人を指す) ⑪ 新潟県 東蒲原郡 (○姉。○嫁。家族の者が自家の嫁を指していう。○一般に人妻を指していう。⑭ママ) ⑯, 三島郡出雲崎町 (○他人の妻で, 若い人をいう。○娘) ⑰ 岐阜県 飛騨地方 (「サ」は尊敬の意を示す接尾辞。○一般に中年または若い主婦。○人妻, または嫁。○姉) ⑱
- (4-9) アネハン 山形県 山形市・村山地方の一部・鶴岡市 (○姉さん。お内儀さん。(婦人が自分よりも長老の婦人をさして)), 山形市・東村山郡山寺村 (○兄の嫁をさしていう) ⑲ 富山県 (嫁さん。兄の妻。姉さん。若主婦。一般の若い女。中流以上の他家の嫁に対する二, 三人称。三十歳前後の女を呼ぶときにも用いる) ⑳ 山口県 (低い家庭の妻女をいう。豊浦郡では士族の奥さんをオツツァン, 大百姓の奥さんをオゴーサン, 小農の奥さんをアネハンと区別する) ㉑
- (4-10) アネチャ 新潟県 頸城地方 (若い女の呼称。アネチャン, アネチャ, アネサ, アネの順で区別して呼ぶ。アネサは, おもに有夫の若い女を指すことが多い。アネは最下位の呼称) ㉒
- (4-11) アネゴ 東京都 江戸 (〔姉御〕 (御は接尾語) ○他家の姉の敬称。○中年の女の称。○^{かしら}頭・親分 (多くは俠客) と呼ばれる者の妻の敬称。安永五年・柳多留+-「どやのかか あねごあねごとたてられる」) ㉓, 東京市 (遊人等の内儀を, 仲間の者が尊んでいう語。子分などが親分の妻に対する敬語) ㉔
- (4-12) アネコ 山形県 置賜・村山地方 (○若い娘), 置賜・村山・最上地方, 西田川郡田川村 (○下女。子守女), 西村山郡高松村・北村山

- 郡尾花沢町 (○酌婦), 新庄市・西田川郡温海町 (⑭若妻) ⑬
- (4-13) アンネ 富山県 (○姉。ねえさん。○長女。娘。○兄の妻) ⑳ 岐阜県 飛騨地方 (○姉。○若い嫁。○一般に姉嬢や人の妻君のな お年若い人を呼ぶことば) ㉑
- (4-14) アンネーサン 山梨県 (他人の若い妻) ㉒
- (4-15) ネーサマ 長野県 上伊那郡 (他人の妻, 姉) ㉓ 静岡県 (おかみさま。奥様) ㉔ 岐阜県 飛騨地方 (○姉様。姉嬢。年頃の娘。○嫁。人妻。○中年以下の若い主婦) ㉕

5. アバ系

- (5-1) アバ 青森県 弘前市 (○中年の有夫の婦。○母 (中流以下)) ㉖ 秋田県 北秋田郡・山本郡・南秋田郡・河辺郡・仙北郡・平鹿郡・雄勝郡・由利郡 (母。妻) ①, 鹿角郡 (農家の主婦。また, 農家の子の母に対する称呼。夫より妻を指してもかく呼ぶを例とす) ③, 男鹿地方 (母。妻) ④, 男鹿寒風山麓 (母を呼ぶ時にも, 妻を呼ぶ時にも用いる) ⑥ 山形県 西村山郡谷地町・南村山郡上ノ山町・北村山郡小田島村・福原村・東田川郡・西田川郡・飽海郡 (○母), 北村山郡東郷村・最上郡小国村・西田川郡田川村 (○婆さん), 庄内地方 (○妻。魚をかついで来る浜の女。漁女の女房) ⑬, 北庄内地方 (妻。母。老婦) ⑮
- (5-2) アバサン 島根県 石見の江津市 (○奥様), 出雲の能義郡 (○独身で通した女), 出雲の大根島 (○叔母さん) ⑧
- (5-3) アバー 岩手県 旧南部領 (妻を呼ぶことば) ⑧

6. アファ

- (6-1) アファ 秋田県 平鹿郡・河辺郡・仙北郡・雄勝郡 (妻。主に夫より言う) ① 岩手県 旧南部領 (母, 妻を呼ぶことば) ⑧, 西和賀郡①

7. アンシー系

- (7-1) アンシー 沖縄本島 首里 (平民の妻 (主婦)。軽い敬称) ⑥⑦
- (7-2) アンシーメー 沖縄本島 首里 (平民の妻 (主婦)。敬称) ⑥⑦
- (7-3) アンシタレー 沖縄本島 首里 (やや身分のよい平民の妻 (主婦)。敬称) ⑥⑦

(7-4) アンシラリ 沖縄本島 首里 (やや身分のよい平民の妻 (主婦)。敬称) ⑥⑦

8. アンニヤサマ系

(8-1) アンニヤサマ 石川県 江沼郡 (おかみさん。他家の妻に対する第二人称。また、商家の妻を呼ぶに用う) ②

(8-2) アンニヤマ 石川県 江沼郡・石川郡 (おかみさん) ②

9. イノシ

(9-1) イノシ 新潟県 西蒲原郡⑤ (総記⑤)

10. ウチカタ系

(10-1) ウチカタ 大阪府 大阪市 ((内方) 他人の妻女を指していう。内室。内儀。令室。令閨。明治時代にはまだこの語が残っていて、今の細君と同意で使用されていた。ていねいという、オウチカタ、また、オウチサンともいうが、この場合には、相手方の住居の意にまで及ぶこともある。巢林子の『長町女腹切』(正徳二年初演)上の巻に「これはまあまあ結構なるお内かた、ついでに御出入申さねば」『守貞漫稿』第三編、人事の部に「他の妻女を内方と云ふことも古し。『貫之家集』に、さねすけ中納言の内方とあり」⑦ 熊本県 葦北郡①②③ 宮崎県 霧島山北麓④, 南那賀郡市木村⑦, 東諸県郡 (愚妻。妻。他人の妻という場合は下輩の人なり) ⑧ 鹿児島県 (妻。女房。家内) ⑪, 肝属郡(細君。内方)②, 始良郡帖佐町⑬, 屋久島⑭, 硫黄島⑮, 宝島⑯

(10-2) オウチカタ 東京都 江戸 ((御内方) 他人の妻の敬称。安永九年・茶吞友達小町「なんとお内方をお入れなさりませんか」) ⑩

(10-3) ウッカタ 鹿児島県 ⑩⑬, (妻。家内)⑨, (家内。妻。内方は元来他人の奥様の敬称だが、自分の妻を指しても用う) ⑥, 肝属郡 佐多町⑬, 揖宿郡山川町・指宿村⑭, 日置郡(沖縄本島⑤)

11. オイエ系

(11-1) オイエ 愛知県 尾張 (他の妻。尾張にてお家とよぶは、江戸にてお袋といふにあたる) (総記③) 三重県 伊勢 (女房) ⑩, 宇治山田市 (女房。御家の意であろう) ④, 南勢地方(○俗語に婦人を指していう。家の義にて、

内室というが如し。○女房。○旧師職の家。○四君) ⑩ 奈良県 (人の妻) ⑨ 上方・近畿地方 上方 (妻をいう。オヘサンともいう。上方ことばなり) (総記④)

(11-2) オイエサン 上方・近畿地方 上方 ((御家様) ○オイエの敬称。ただし一般的にはオイエハン。若旦那の妻をゴリョンサン, 当主の妻 (中年以上) をオイエサン。明治十七年大阪穴探四「お家さんとは誰も知る通り言わば一軒の副総領, 家内の事は亭主と宜しく相協議し, 家事向万端能く取引って治め往く大切な器械というべきものなり」○中年以上の未亡人) ①

(11-3) オイエハン 奈良県 (御家様で、良家の妻女に主として使う) ⑬, 吉野郡大淀村 (妻。主従間に於て。思ふに内儀の義ならん) ⑨⑭ 兵庫県 明石郡伊川谷町 (旧家・大家の奥さん) ⑫

(11-4) オエサン 上方・近畿地方 上方 ((御家様) オエハンとも。オイエサンをややなれて呼ぶ称。〔語源〕オエサマは18世紀初期から見える。一説に「おうへさま」の約とするが、いかが。「おいへさま」の約。18世紀中期からオエサンが普通となり、明治に入って、オエハンが並び行われる。明治19年・東京京阪言語違「おかみさん、おえはん」① 大阪府 大阪市 ((お家様) オエハン。さらに訛ってオイスン) ⑦, (つま。大阪にておゑさんとよぶ。(お家さま也)) (総記③) 香川県 (おかみさん。お家さん。主婦を呼ぶ敬称) ⑧, 小豆島 (おかみさん) ⑨ ⑩

(11-5) オエハン 奈良県 (御家様。奥さん) ⑬ 大阪府 大阪市 ((お家様) おいへさまの略訛。中流の家庭の年のいった御寮人乃至は若夫婦の上にある女主人の称。ハンをつけずに、オイエ〔御家〕と呼ぶこともある。西沢文庫『皇都午睡』三編中の巻「婦人の情」と題する中に、「町家の内儀を、大阪にてお家さん、京では名を呼び、江戸にては御上様」『守貞漫稿』第三編、人事の部に「大阪の市民、主人の妻を、巨戸及び巫医等は、京民と同じく奥様と称し、中以下、専ら御家様と云ふ。蓋し、息男に嫁を娶り、息女に婿をとりたる以降を云ふ。或は、息未だ娶らざる以前も、年長ずれば之を称す」但し、オエハンというのは、出入の商人などが同輩同士で使う言葉で、普通には、オエサンというのが正しい。近年、誰にでもハン付けにすれば大阪弁だと思っている作者があるようだが、ハン

とサンとの区別は、他郷人が考えている以上にはっきりしているのである) ⑦ 兵庫県 明石郡伊川谷町(旧家・大家の奥さん) ⑫

(11-6) オイサマ 富山県 (主婦。奥様。オヘヤに同じ。他人の細君を呼ぶ称) ⑧

(11-7) オイサン 石川県 金沢市(奥さん。中等社会、または僧侶の妻を呼ぶのに用いる) ②

12. オウラサマ系

(12-1) オウラサマ 上方・近畿地方 上方(〔御裏様〕東西両本願寺門主の妻の敬称。(語源)裏は裏方の下略。裏方は元来、公家・武家の妻の敬称であったが、近世以来上記の特称となった) ① 山口県 岩国地方(士族の妻女。昔、祿三百石以上をとる内)⑨、阿武郡福栄村(明治の頃まで士族の夫人の呼称(廃語)。オゴーサマとも) ⑥

(12-2) ウラサマ 山口県 (奥さま。オウラサマ。地位の高い未亡人に言う場合が多い) ⑩

13. オーチサマ系

(13-1) オーチサマ 山口県 岩国地方(士族の妻女。昔、祿三百石以下をとる内) ⑨

(13-2) オチサマ 山口県 (中扨従以上の士族の妻(廃語)) ⑩

(13-3) オーッチャマ 山口県 岩国地方(門閥家の妻君(西南部地方にいう)) ⑨

(13-4) オーツツアマ 長崎県 対馬(御内儀) ⑦

(13-5) オツツァン 山口県 豊浦郡(士族の妻) ⑩

14. オカタ系

(14-1) オカタ 青森県 南部地方(妻。「オカタ迎える」)⑬、三戸郡五戸町(人妻。オガダとも)⑩ 秋田県 鹿角郡(〔御方〕妻。「あれア某のオカタだ(彼女は某の妻だ)」「オカタ貰った(妻を迎えた)」この語は元は貴人の妻女の敬称であったが、後に庶民の妻をも指称するようになって広く用いられ、今は普通語としては通用の範囲狭く、方言のようになった)③ 岩手県 旧南部領⑧、旧伊達領⑧、江刺郡③ 宮城県(女房の鄙語)⑫、仙台(妻。仙台にておかれたといひ、又ごごさまと呼は、たつとふ詞なり。御は尊称也。御は女の通称也。故に御をかさね

て唱ふるや)(総記⑬)、仙台(にようぼとも。女房の事をおらがおかたといふ)⑮、仙台(女房)⑯、玉造郡⑫、栗原郡・亶理郡⑰、仙台(〔御方〕女房。商家や下流でいう。もとは上流で使われた御方様の訛であろう。「あの人のオカタ」「車屋のオカタ」)⑧ 山形県 米沢地方⑩ 福島県 全県域(妻。他人の妻)⑩⑳、県中央部・西部地方㉑、福島市㉒、伊達郡桑折町㉑、相馬地方㉑、相馬地方(妻。女房。御方より来たものだが、卑語である。貴様・御前が卑語となるのと同理。「忠蔵のオカタが死んでから、何年になったべな」)㉑ 茨城県 (常陸の国民妻を御方といふ、婚姻をおかた迎といふ、いにしへ緋紳方の御方といふ語の残りたるならん)(総記④) 栃木県 芳賀郡・那須郡(妻。奥さん。おかみさん)㉒、芳賀郡⑮ 群馬県 ⑭、安中市(妻、つれあい)⑧、吾妻郡①、群馬郡⑬、多野郡万場町(おかみさん。カアサマともいう)⑩、碓氷郡② 東京都 江戸(〔御方〕他人の妻の敬称。内儀。敬意は軽い。宝暦四年・世間御旗本容気五「御方は勝手へぞ這入れ」)⑩ 山梨県 ⑭、(自他の妻)⑩、(己の妻)④⑦、中巨摩郡⑤、南巨摩郡早川町奈良田⑬、南巨摩郡河内村(女房。妻。「オカタを貰う」)⑧ 長野県 ㉑、東筑摩郡(他人の妻をいう)㉑、更級郡㉑、佐久地方(他人の妻。転じて自分の妻にも使う。本来は御方の義)㉒、北佐久郡②、南佐久郡㉑、南佐久郡(妻。我が妻をいう)⑬、南佐久郡(妻。主に他人の妻をいう。時に自分の妻をいう)⑪、上伊那郡(主婦。他人の妻)⑳、上田市付近(他人の妻。御方の義。転じて、自分の妻をもいう。「おらオカタもったぞ」)⑬、諏訪地方㉑ 新潟県 東蒲原郡(妻。主に他家の妻をいう)㉑、佐渡(妻。情人)⑳、佐渡(自妻の事を人の前にていう処に用いる)㉑、佐渡(妻を称す。御方の義なるべし、薩摩常陸にてもいふとぞ、緋紳方の御方何々御方といふ語の残りたるらんと俚集に見えたり)⑬、佐渡海府地方(妻の内、嫁入り数年の者、また「他所にオカタが有る」というのは、他所に自分の意のままになる女があるということ)㉑ 富山県(妻。主婦)⑧ 静岡県 (奥様)⑬ 岐阜県 飛騨地方(婦妻。「按ずるにオカタは婦妻をさしていふ俗言なり。何の御方といふことを尊卑のわきまへなく誤り来るなるべし」(飛州志))⑬ 三重県 南勢地方(田舎にて人の妻を称する詞にいへり)⑬ 上方・近畿地方 近世上方(〔御方〕

他人の妻の敬称。内儀。敬意は重くない。百姓に限らず中流以下の妻にいう。元禄十五年・女重宝記―「大名のを奥様といふ、百姓のを御方とも又蘭鞋いわらしともいふ」宝暦十二年・奥州安達原ニ「コリヤ長太のおかた」② 島根県 隠岐(御方)妻)⑧ 山口県 (御方。人妻の敬称であるが、転じて自分の妻をもいう。「オカタはおるか」「オカタはどこへ行ったか」「オカタはどう思うか」などという)⑧, (奥さん)⑩ 熊本県 天草郡(奥さま)⑮ 宮崎県 東諸県郡(奥方)⑧, 霧島山北麓③ 鹿児島県 ④⑩⑬, (さつまにて女房をいふ)(絵記④), (奥さん。妻)⑨, (妻。御方。内方。)⑥, 始良郡①, 鹿児島郡谷山町⑮, 肝属郡(細君。内室)②

(14-2) オカダ 岩手県 気仙郡(妻。女房。「お市の方」「牧の方」のように、昔は貴人や上層武士の「夫人」に「方」をつけて敬称とした。それから出た用語であろう。もとは「何某のオカダ」というのは尊敬の意味であったに違いない。今はぞんざいな語として使われる。オカダッコとなると、もっとひどくなる。柳田国男先生は、このような現象を「言葉の零落」と言っておられた)⑫ 宮城県 仙台市⑨, 玉造郡⑫ 福島県 県中央部地方⑭ 茨城県 多賀郡松原上町⑮

(14-3) オカタ 青森県 三戸郡(女房)⑤ 岩手県 (女房)⑦ 宮城県 玉造郡⑫, 柴田郡⑥ 福島県 南会津郡田島町⑳, 相馬地方(他人の妻女にいう。御方より来たものだが、卑語。貴様・御前が卑語となるのと同理。「忠蔵のオカタ死んでから何年になっぺ」)㉑

(14-4) オカダ 北海道 (妻。奥様。御方の意で、もとは上流の婦人だけに用いたが、後には他人の妻の敬称となり、さらに自分の妻の卑称などに用いるようになった。道南の老人の間にはまだ敬称としての意識で用いる場合がある)⑦ 青森県 南部地方(妻女)⑪, 南部地方(妻の敬称)③ 秋田県 鹿角地方(妻。「某のオカダ」「オカダ貰った」)② 岩手県 旧南部領(妻。女房。他人の妻女)⑧, 旧伊達領(妻。妻女)⑧, 九戸郡④, 紫波郡長岡村(女房)⑩, 気仙郡(妻女の意。当地方では余り良い意味には使わない。もとは上流婦人の称呼であつたらしいが、だんだん使い方が粗末になったもの)⑨ 宮城県 仙台市⑨㉑, 仙台市(奥さん。おかみさん)⑮, 本吉郡志津川町㉑, 仙南地方㉑, 角田市を中心とする県南地方(妻。妻君。女房。

「オカダもらった」)㉑, 仙台市(おかた。仙台方言考「おかだ。おがだ(御方)ツマ, サイ(妻)。浜荻「おかた。女房の事ををらがおかたといふ。によぼうとも」。方言達用抄「おかた。女房」。仙台方言「ヲカタ。妻のことなり。人の妻を誰某がオカタ, 吾妻をおらがヲカタと云。その夫に対しておまいのヲカタサマなどとは用ひず」。もと御方の義。現在女房, おかみの卑語)⑬ 山形県 置賜地方・村山地方・最上地方・酒田市・東田川郡栄村((御方)他人の妻。「誰々のオカダ」「オカダもらう」)⑬, 東置賜郡宮内町(妻(御方)⑫, 米沢地方(妻。女房。「御方」で、貴人の妻女の敬称から転じる。「うちのオカダ」「あれのオカダの家元」)⑭ 福島県 中通り北部・中部地方・浜通り地方・会津地方⑩, 会津地方(女房。妻。他人のをいう)⑰, 南会津郡田島町⑳

(14-5) オカダコ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(妻。奥さん。御方である。御方に添語のコがついたもの。語源が御方だから、もちろん卑語ではないが、といっても尊称でもない。自分の妻の場合にも用いる。安房地方でも同じの由)㉑

(14-6) オカダト 宮城県 (他の妻を呼ぶ敬称(「物類称呼」)。お方殿であろう。今日はおかみさんという。オカダトとも)㉑

(14-7) オカダド 宮城県 仙台市(おかたと。他の妻を呼ぶ敬称(「物類称呼」)。お方人であろう)⑲

(14-8) オカダヒト 岩手県 旧伊達領⑧

(14-9) オッカタ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町⑮

15. オカツツアマ・オカッサマ系

(15-1) オカツツアマ 福島県 (妻君。おかみさん。オカツツアンとも)㉑, 中通り北部地方・会津地方(主婦。奥さん)㉑ 福井県 (おかみさん・内儀の尊称)⑮, 坂井郡三国町(御方様の音便。庶民の妻の敬称)⑮ 愛知県 名古屋市(内儀の称。おかみさまの訛。一説にはお勝手のテが消えて、お勝っツアマになったともいわれる)㉑, 西春日井郡⑤ 岐阜県 飛騨地方(お方様, またはお勝手様の転か。他家の主婦。年配の良家の婦人。中老の御内室。オヤッサマに対する語)⑲, 郡上郡(奥さん。以前は上流家庭の内儀に限って用いた)⑮, 山県郡⑫, 飛騨地方(飛騨にて妻をいふ。又おんみと

いふことあり)(総記④) 山口県 岩国地方(士族の妻女。一家に二夫婦あるとき、若い妻の称)
⑨ 長崎県 平戸(上流商家の妻)⑩、対馬北端地方(御内儀。御内様)⑥

(15-2) オカツアマー 長崎県 上田市付近(他人の妻)⑨、佐久地方(他人の妻の敬称)⑫

(15-3) オカツアン 富山県 (○主婦。妻。奥さん。○おかあさん。○一般に壮年の女)

⑧ 石川県 金沢市・鹿島郡・羽咋郡(おかみさん。農工商家の年長けたる妻を呼ぶに用う)

② 島根県 出雲全域・隠岐(○奥さんに次ぐ上流夫人)、石見・出雲全域・隠岐(○身分の高い妻の敬称。地主の妻に対し、小作人から呼ぶ称)⑧、西石見地方(庄屋や大地主の妻。お方様である)⑨ 福岡県 三井郡(妻。『加賀なまり』にも「人の妻を指してオカツサンといふ」とあり)⑩ 鹿児島県 (奥さま)⑪

(15-4) オカツアー 鹿児島県 (奥さま)⑪

(15-5) オカツアイ 宮城県 仙台市(おかみさん。奥さん。オカツアンの呼称)⑬

(15-6) オカツアマ 岐阜県 加茂郡東白川村(妻君)⑦

(15-7) オガツアマ 宮城県 仙台市(奥さま。おかみさん。主婦。それらの尊称)⑬ 福島県 中通り北部地方・会津地方(主婦。奥さん)⑫

(15-8) オガツアマー 福島県 会津地方(他人の妻の敬称)⑬

(15-9) オガツアン 宮城県 仙南地方(相当の年配に達し、後継の夫婦を有する、中流以上の家庭の妻に対する敬称。相当の財力と名望の家の者に限られる)⑭

(15-10) オガツァ 福島県 会津地方(他人の妻に対する敬称)⑬

(15-11) オガツマ 福島県 会津地方(他人の妻に対する敬称)⑬

(15-12) オカツサマ 東京都 江戸(〔御方様〕実際の発音はオカツアマか。「おかたさま」の促音便。他人の妻の敬称。奥州・銚子などの方言。享和二年・東海道中膝栗毛初「おかつさまア おんなでござり申す」)⑮、江戸(おかたさまの転訛。上流夫人をいう)⑤ 山梨県 南巨摩郡河内村⑧ 長野県 (人の妻)⑭、東筑摩郡(他人の妻を呼ぶ語。オカタに同じ)⑲、上伊那郡(主婦。他人の妻の敬称)⑲、諏訪(他人の妻)

⑲、諏訪(女房。「オカツサマを貰う」)⑫ 福井県 (おかみさん)⑯ 岐阜県 郡上郡(オカツアマに同じ)⑬、山県郡梅原村(奥様)

⑪ 上方・近畿地方 近世上方(〔御方様〕「おかたさま」の訛。元来、高度の敬称であったが、近世中期には「お内儀」と同格になった)② 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・那賀郡・益田市・浜田市(○中等の家庭の妻。○旧家、大老舗の妻。○他所から赴任してきた巡査や医師の妻などの敬称)⑧、西石見地方(庄屋・大地主の妻。お方様である)⑨ 山口県 (中位の人妻に対する敬称)⑧、周防(武家又は大家の夫人。お方様の音便。オカツアンとも)⑩ 高知県 幡多地方(人の女房をオカツサマと云)⑬ 鹿児島県 肝属郡(若き細君に対する敬称であったが、今は亡びた)②

(15-13) オカツサン 山梨県 (奥さん。おかみさん)⑭、南巨摩郡河内村⑧ 静岡県 志太郡岡部町(〔お方さま〕下賤の女房)⑯ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡・邇摩郡(中等の家庭の妻の称)⑧

(15-14) オカツサー 島根県 石見の益田市(中等の家庭の妻の称)⑧

(15-15) オカツチャン 鹿児島県 (奥さま)⑪

16. オッカ・オッカサン系

(16-1) オッカ 宮城県 仙台市(○おかみさん。○母)⑯ 山形県 置賜・村山・最上・酒田地方(母・主婦・妻(自他ともに)を呼ぶ詞。オッカーとも)⑬ 千葉県 長生郡一宮町①、山武郡(○母。○妻。○主婦。⑭乳母)⑪ 東海地方(夫が妻を呼ぶ称)① 鹿児島県 (おかみさん。中以下、目下に対して)⑪

(16-2) オッカー 栃木県 宇都宮市・足利市・佐野市・栃木市・鹿沼市・今市市・日光市・矢板市・上都賀郡・下都賀郡・河内郡・芳賀郡・塩谷郡(○お母さん)、宇都宮市・足利市・鹿沼市・日光市・矢板市・大田原市・真岡市・安蘇郡・芳賀郡・那須郡(○妻。(夫の用語))⑲ 千葉県 海上郡高神村⑯、山武郡(○母。○継母。○妻)⑪ 東京都 江戸(おかかの訛。中流以下の小児が母を呼ぶ称。転じて、妻にもいう。チャン(父)の対。文化六年・浮世風呂前上「にくい母めだの、うなうなをしてやらう」)⑮ 長野県 上伊那郡(妻。母親)⑲、佐久地方(妻。母。)⑲、諏訪(他人の妻)⑲ 富山県 (母。

主婦。妻。おかあさん。中流以下) ⑧ 静岡県 遠州地方 (母親。妻。または人妻を卑下して呼ぶ言葉) ⑫, 磐田郡水窪町 (母。女房) ⑬, 磐田郡水窪町⑭, 岐阜県 揖斐郡徳山村 (夫が妻を呼ぶ称) ⑮

(16-3) オッカサ 静岡県 遠州地方 (母親。人妻) ⑮

(16-4) オッカサマ 福島県 西白河郡白河町 (妻。(姑がいなければ)) ⑯ 長野県 南安曇郡 (母。妻) ⑰

(16-5) オッカサン 山梨県 (人の妻) ⑱

17. オカメ

(17-1) オカメ 山口県 大島 (母または妻) ⑩

18. オクサン系

(18-1) オク 東京都 江戸 ([奥] ⊖大名・旗本の屋敷で、主人の公務を執る所を表と称するに對して、夫人の居室を奥という。⊖大名・旗本等の身分高き人がその妻を呼ぶ称。⊖中流以上の商家で、表を見世(店)と呼ぶに對して、家人の常に起居する所を奥という) ⑩ 香川県 ⑫

(18-2) オクサマ 東京都 江戸 ([奥様] 御目見以上すなわち旗本の正妻の敬称。また、大名の奥方をもいう。ただし小身武士は元より町家の内儀に對しても、一種の世辞で奥様と呼ぶことがある。ややなれて呼ぶ時は「おくさん」という) ⑬, 江戸 (殿様と呼ばれる階級、すなわち將軍家に御目見以上の武士の妻女をいう。但し江戸では、八丁堀の町方与力の妻女に限り、御目見以下でも奥様と僭称していた。「奥様の取次に出る御不勝手」(柳多留) ⑭, 東京市 (今日では人妻の敬称として、一般に「奥様」「奥さん」が使われる。戦前までは商家の主婦は「おかみさん」と呼ばれることが多かったが、これも最近ではすべて「奥さん」に変わってきた。しかし、江戸ではこの語は身分のある者の妻女を呼ぶに限られていた。『守貞漫稿』には、武家の妻に對して「幕府の臣は奥様と稱し、陪臣は御新造と云ふ」とある。「奥様」は旗本の家で主人の妻の呼称として用いられたのである。もっとも、上方ではもっとひろく用いられた。『守貞漫稿』に「京坂の士民奴婢より戸主の妻を稱して大小戸ともに奥様と云ふ」とあり、また大坂では富商や医者の家でも「奥様」とよんだという) ⑮ 愛

知県 名古屋市(他人の妻に對する敬称)⑯ 上方・近畿地方 近世上方 ([奥様] ⊖諸家堂上方に武家から嫁した夫人。「奥さん」「奥方さん」ともいう。⊖大名の正妻。後には上流の武家・富商の妻にもいう) ⑰

(18-3) オクサン 千葉県 東葛飾郡 (人の妻(上流)) ⑱ 三重県 伊賀地方 (他人の妻。主婦) ⑲ 上方・近畿地方 近世上方 («おくさま」をやや粗略にいった称) ⑲ 島根県 石見の美濃郡・益田市, 出雲の全域 (官吏・医者^の妻の称) ⑳ 香川県 ㉑

(18-4) オオクサマ 山口県 岩国市 (殿様の室) ㉒

(18-5) オッサン 鹿児島県 (奥さま) ㉓, 揖宿郡㉔

(18-6) オッサー 鹿児島県 (奥様) ㉕

19. オゴーサマ系

(19-1) オゴー 山口県 岩国地方 (町家の妻女) ㉖

(19-2) オゴーサマ 山口県 (中等生活階級以上の人妻の敬称) ㉗, 阿武郡福栄村 (奥様。上流家庭の夫人に對する敬称) ㉘

(19-3) オゴーサン 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邑智郡 (身分が中位にある人妻の称。オゴーサーとも) ㉙ 広島県 高田郡 (奥さん) ㉚, 比婆郡峰田村 (奥さん(中老以上)) ㉛, 安芸郡倉橋島 (他人の妻女) ㉜ 山口県 (中流以上の農家、商家の夫人。中古に貴女を「御」と稱した名残で、オゴーサマという。娘の場合はゴーサマ。狂言記にもある古語。略してオゴーサ・オゴーとも) ㉝ 愛媛県 岡村島・怒和島 (オ御サン。奥さん) ㉞

(19-4) オゴーサー 山口県 周防 (お内儀。おかみの意) ㉟

(19-5) オンゴーサ 広島県 備後三次町 (人の妻君にいう) ㊱

20. ゴッサマ系

(20-1) ゴッサマ 愛知県 尾張 (他の細君) ㊲, 名古屋市 (奥様) ㊳, 名古屋市 (他人の妻を指して呼ぶとき。中以下) ㊴, 名古屋市 (現在の奥様にあたる語で、他家の主婦を尊敬して呼ぶ称である。ゴッサマは「御様」である。現在は主として尾張・美濃に分布しているが、中央語の伝わったものである。豊臣秀吉が政所に送った手紙に見える五三がごさであるとする

ば、尾張にはこの語はかなり古くからあったものと見てよい。この語と同様に他家の主婦を呼ぶ称にオッカツアマがあり、名古屋の周辺から尾張一帯に広く分布している。「御方様」から転じたもので、古くは御様と同様尊敬度の高い呼び方であったが、現在はゴッサマよりも低い呼び方とされている⑬、名古屋市（長女・内儀をさす。下級階層に用いられる。別段卑称ではないが、さりとして尊称でもない。「あの酒屋は、ゴッサンの方がはかりがえい」「親方んとこのゴッサンは気が利いとる」の類）⑭、名古屋市（奥様。他家の主婦の尊称。名古屋特有の語である。一つの家の中では、オカミサマ・ゴッサマ・ゴシンゾサマと、夫人をその年齢によって区別して呼んでいた。ゴシンゾサマは息子の嫁、ゴッサマは主婦、オカミサマは主人の母の呼び名である。一般には他家の主婦を尊敬してゴッサマと呼んでいたが、このほかにオッカツアマがあった。ゴッサマよりもやや生活程度の低い家の主婦であり、下町の呼び方である）⑮、一宮市地方（人妻）⑯ 岐阜県 山県郡（妻君）⑰⑱、武儀郡洞戸村（妻君）⑲

- (20-2) ゴッサン 愛知県 名古屋市（(20-1) ゴッサマ 名古屋市 文献⑲の記述を参照）⑲ 和歌山県（奥さん）⑳、紀南（おかみさん）㉑、西牟婁郡田辺町（おかみさん）㉒、那賀郡粉河町（奥さん）㉓
(20-3) オゴッシャマ 山形県 米沢市（奥様。おかみさん。「お奥様」の転）㉔

21. オコージンサン

(21-1) オコージンサン 愛媛県 三島・西条・松山・重信・三瓶・宇和町・黒瀬川（お荒神さん。妻）㉕、新居郡（㉖三宝荒神の敬称。㉗妻のことを戯れに畏敬するさまにいう語。荒神は三宝荒神で、妻は亭主に対して監視の目がきびしく、やかましく小言を言ったり、亭主を自由きままにさせないことを、三宝荒神やその眷属が祟りをなし、災難をかもし出すことになどえ、また、その神は厨に祀るものであることも思い合わせて、たとえて言ったもの）㉘、新居郡㉙

22. オナゴ・オンナ系

(22-1) オナゴ 岡山県 津山市（下女。妻）㉚ 愛媛県 新居郡（㉛妻。㉜いろの女。情婦。㉝女中。下女。㉞家畜のめす）㉟ 福岡県 筑

上郡東吉富村（女。情婦。女房）㊱

- (22-2) オナゴドン 熊本県 天草郡㊲
(22-3) オナゴシ 香川県（女。下女。妻）㊳、（妻・女の汎称として多く用いる）㊴ 徳島県 三好郡東部地方㊵
(22-4) オンナ 鳥取県 ㊶
(22-5) オンナシュー 静岡県 本川根地方（㊷妻。女房。㊸女中）㊹、庵原郡飯田村（夫が自分の妻のことを）㊺
(22-6) オンナショ 長野県 上伊那郡㊻、諏訪地方（㊼下女。「オンナショーを頼んだ」。㊽女房。「オンナショーにも話してみましよう」。㊾婦人ども。「オンナショーの前を通るのは恥ずかしい」）㊿
(22-7) オンナシ 東京都 八王子市（女衆。夫が妻のことを第三者に向かっていう。また、女中たち）㊽ 神奈川県（〔女衆〕㊾夫が妻のことを第三者に対していう語。㊿女中。㊽女性。オトコシの対）㊿、津久井郡内郷村（女衆。夫が妻のことを第三者に向かっていう。また、女中ども）㊿ 静岡県 ㊿、志太郡岡部町（〔女衆〕妻。家内。（廃語））㊿
(22-8) オナヨ 富山県（人の妻を呼ぶ）㊿
(22-9) ウットオナゴ 兵庫県 加古郡北部（〔内の妻〕私の妻）㊿
(22-10) オンナドモ 宮城県 仙台（にょうぼうども。妻の事を□□□の狂言にをんなどをよび出されといひ、其外をんなどをよび出したらんかう申さふなどいへり。さればこれも古き詞なるべし）㊿

23. オヘヤ

(23-1) オヘヤ 富山県（㊿主婦。㊿人妻。奥さん）㊿、砺波地方（奥さんの三人称。対称はオヘヤサマ）㊿

24. オマエ系

- (24-1) オマエ 熊本県 天草㊿
(24-2) オミヤ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡（妻）㊿、阿蘇郡㊿
(24-3) オミヤー 熊本県（沖繩本島㊿）、（妻。「オミヤーもつ」（妻帯する）（総記①）、（嬢）㊿、天草郡㊿、鹿本郡㊿、玉名郡腹赤村㊿、玉名郡南関町（嬢（卑）。妻子をオミヤコという）㊿

(24-4) オメ 九州南部 (オカタと同趣旨の敬称。後のち安っぽくなり、自分の女房のことを、または心安い人の細君だけをいうようになった) (総記⑤) 鹿児島県 (妻。家内) ⑨, (妻。女房) ⑪, 始良郡 (家内。妻) ⑥, 始良郡帖佐町⑬, 鹿児島市 (沖縄本島⑤), 揖宿郡山川町・穎娃村⑰

(24-5) オマー 鹿児島県 種子島 (細君) ⑳, 種子島 (沖縄本島⑤)

25. カカ系

(25-1) カカ 北海道 礼文島⑤ 岩手県 旧南部領 (母。妻) ⑧, 宮古市 (母。妻) ⑪ 宮城県 玉造郡 (妻。母) ⑫, 登米郡 (母。妻) ⑭ 千葉県 山武郡⑪, 長生郡一宮町① 長野県 東筑摩郡⑳, 上高井郡① 新潟県 東蒲原郡津川町⑳, 三島郡⑱, 上越地方 (夫が妻を呼ぶときに使われることば) ④⑥ 佐渡 (母または妻を称す) ③③, 佐渡郡加茂村④⑤, 佐渡外海府⑧ 富山県 (主婦。妻。母) ⑧ 石川県 小松市新丸地域⑱ 福井県 ⑱, (妻, または母) ⑤⑱, 大野郡① 愛知県 愛知郡①, 一宮市地方 (人妻) ②⑤ 岐阜県 飛騨地方 (妻。夫が妻を呼ぶことば) ⑱, 加茂郡東白川村⑦, 揖斐郡徳山村 (自分の妻をよぶ) ⑱ 三重県 伊賀地方 (自分の妻) ⑰, 志摩地方 (母。妻) ⑱, 志摩崎島 (母。妻) ⑪, 鳥羽志摩地方 (母。または妻) ⑬ 和歌山県 (妻の賤称) ⑩, 那賀郡粉河町⑬ 奈良県 (嬬で女房。女房をさげすみ呼ぶ語) ⑬, (「ヨメサン」の卑語。下層者の妻) ⑩ 滋賀県 (夫が妻を呼ぶ場合, 子が母親を呼ぶ場合) ⑧ 上方・近畿地方 上方 (嬬) 妻の卑称。カカーと長呼せぬ。〔語源〕子が母を呼ぶ称呼を、転じて父が用いるもの。今日なお子が母をカカ・カカーと呼ぶ地方が少なくない。明治十七年・大阪穴探六「嬬左衛門」は江戸語) ① 大阪府 大阪市 (嬬) かかあ。小児が母を呼ぶ語であるが、転じて、我が妻を呼ぶ賤称となった。主として中流以下に用いられる。『守貞漫稿』第三編 人事の部に、「己れが妻を、京坂にて、かかと云ふ。江戸にて、かかあと云ふ」⑦, 泉北郡和泉町① 鳥取県 ⑤ 島根県 出雲・隠岐 (母または人妻の呼称。(下層語)) ⑧ 広島県 高田郡 (妻。母) ⑨ 山口県 (母。妻。明治から大正にかけて農漁村の中流以下では母をカカといい、中流以上ではオカカと呼んだ。妻の場合は今日でも「うちのカカ」「君のカカ」という。カ

カー (罵称) とも) ⑩ 香川県 (妻。男性が多く用いる。賤称。) ② 徳島県 (母。自分) ⑩, 徳島市 (自分の女房。他人の女房にもいう) ⑩, 美馬郡 (自分の女房。他人の女房にも用う) ②, 三好郡東部地方⑭ 高知県 ④, 幡多郡 (卑賤の者の人妻を呼びてカカと云。又その子をよんで何太郎がカカとも云。又その夫の名を呼んで何介がカカとも云) ⑬ 福岡県 八女郡八幡村 (女房。卑賤に用う) ⑬, 三井郡 (妻。カカは本来小児が其の母を呼ぶ語なるに、転じて夫が妻を呼ぶ語となり、更に他人の妻をも「誰のカカ」と称するに至れり。下層の人に対していふ) ⑩ 佐賀県 唐津市⑧ 長崎県 西彼杵郡樺島⑭, 佐世保市④ 熊本県 全県域⑳, 天草郡⑱, 宇土郡④, 鹿本郡⑤ 宮崎県 霧島山北麓③, 東臼杵郡門川村⑨, 東諸県郡 (母。妻) ⑧

(25-2) カカサマ 岩手県 旧南部領 (奥様。主婦。婦人) ⑧ 宮城県 仙台市 (嬬さん。おかみさん。他人の主婦にいう) ⑧ 福島県 会津地方 (他人の妻に対する敬称) ⑰ 新潟県 西頸城郡 (妻。女房) ⑩

(25-3) カカサン 新潟県 佐渡 (奥さま) ⑩ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡・邑智郡・大田市, 出雲の大原郡・仁多郡・能義郡, 隠岐 (母御。上流の人から下流の者へ言う), 出雲全域 (賤しい人妻の呼称。但し本人に向かって直接には言わない), 隠岐 (身分を問わず, 年配の婦人の呼称) ⑧ 福岡県 博多 (女房を呼ぶときに用う) ⑪, 川筋地方 (家内。妻) ⑧

(25-4) カカサ 長野県 諏訪地方 (他人の妻。他称として呼ぶ時) ⑳, 上伊那郡⑳, 下伊那郡⑱ 新潟県 東蒲原郡西鹿瀬村 (妻または母) ⑳, 三島郡⑱ 富山県 (母。妻) ⑧ 愛知県 愛知郡①, 西春日井郡⑤, 碧海郡⑧, 同郡六ツ美村②, 三河奥設楽地方⑳, 額田郡⑩ 岐阜県 飛騨地方 (自他ともに母をいう。一般に妻) ⑱, 山県郡梅原村⑪ 山口県 周防大島 (妻・母の呼称) ①

(25-5) カカサー 愛知県 北設楽郡園村⑳ 岐阜県 飛騨地方⑱ 島根県 石見の美濃郡・益田市 (賤しい人妻の呼称) ⑧

(25-6) オカカ 福島県 会津地方⑩, 会津地方 (妻。母) ⑳ 新潟県 東蒲原郡 (お母さん。おかみさん) ⑳, 古志郡山古志村 (奥さん。良家の主婦) ⑳, 佐渡 (おかみさん) ⑳

富山県 (㊦お母さん。㊦奥さん。主婦。㊦女郎屋の女将) ⑧ 愛知県 碧海郡六ツ美村②
岐阜県 山県郡梅原村①

(25-7) カカシ 東京都 江戸〔(噪衆) かかしゆうの訛〕「かかし」の親愛称。安永八年・美地の蛸殻「亭主を呼べのかかしを呼べのといふやうな山王でもねへのさ」⑥、江戸〔(噪衆) 下層階級の女房の呼名。「オット、オット、かかしかかし、かかあ左衛門の尉、チトすけ経といきねへ」(三馬。一盃綺言)〕⑤ 鳥取県 ⑤

(25-8) カカヤン 新潟県 佐渡 (他人の母、または妻) ③

(25-9) カカエ 山口県 周防大島 (妻・母の呼称) ①

(25-10) カカエサマ 山口県 周防大島 (妻・母の呼称) ①

(25-11) カカザエモン 東海地方 (噪左衛門。男のような女房) ① 熊本県 (嬬殿。山の神) ⑱、玉名郡南関町(ヤマンカミとも。妻の卑称) ⑭

(25-12) カカスケ 東京都 江戸〔(噪助) カカの擬人名語。文化七年・早変胸機関「かかあ、どうだ、かか助、かか左衛門」〕⑭

(25-13) カカムラヤ 上方・近畿地方 上方〔(噪村屋) 嬬の戲称。〔語源〕幕末・明治の上方に人気があった歌舞伎役者嵐璃寛の屋号葉村屋にもじったもの〕①

(25-14) カカンガキサレ 福岡県 川筋地方 (女房の奴。「カカンガキサレ少しも働かん」下等社会にて使う) ⑧

(25-15) カカンツ 上方・近畿地方 上方〔(嬬んつ) 嬬の卑称。〔語源〕未詳。近世以来の語。(他にババンツも)〕①、近世上方 (かか。女房。類語に「婆んつ」がある) ②

26. カカー系

(26-1) カカー 福島県 中通り北部・中部、会津地方、浜通り地方⑩、石川郡③、西白河郡⑳、大沼郡⑥、相馬地方 (妻・女房の卑語) ㉔ 茨城県 北相馬郡川原代村⑧ 栃木県 宇都宮市・足利市・佐野市・栃木市・小山市・今市市・大田原市・矢板市・真岡市・安蘇郡・上都賀郡・下都賀郡・河内郡・那須郡 (妻。自分の妻または他家の主婦をもいう) ㉔、塩谷郡泉村⑬、那須郡・下都賀郡⑱、河内郡富屋村 (妻。母) ⑪ 群馬県 高崎市 (妻。オッカーともいう) ㉔、桐生地方⑨ 吾妻郡①、勢多郡⑩、佐波郡③ 埼

玉県 入間郡宗岡村㉔、北足立郡伊奈町⑨ 千葉県 山武郡 (妻。主婦) ⑪、市原郡②、安房郡⑧、安房郡千倉町平館⑬、千葉県⑤⑩、長生郡 (自分の妻) ⑮、東葛飾郡⑳、海上郡高神村⑰、海上郡鳴鳴村⑭ 東京都 江戸〔(噪) 自分の妻を呼ぶ称。中流以下の用語)⑩、東京市〔(守貞漫稿)に「小戸の夫己が妻を他に対してかかあと云ふ」「己れが妻を、京坂にてかかと云ひ、江戸にてかかあと云ふ」とあり、江戸では妻のことを「かかあ」といった。これは母親の呼称の「おっかあ」と同じ語源で、『日葡辞書』によると、中世末の口語ですでに、「かか」は母親のことにも妻のことにも用いられている。一般には、子が母を「かか」とよぶところから父親もその妻を「かか」とよぶようになったと考えられている。しかし、一説には、「かか」は「御方」の略のなまりからきたもので、人の妻女を敬っていう語から自分の妻の呼称にもなり、さらに小児語で母の呼称にもなったという) ⑥、八王子市 (噪。女房) ⑩、三宅島 (妻の卑称) ⑫ 神奈川県 津久井郡内郷村④ 長野県 上高井郡①、上伊那郡⑳、南佐久郡㉕ 富山県 (主婦・妻の卑称) ⑧ 愛知県 愛知郡①、西春日井郡⑤、碧海郡⑧、碧海郡六ツ美村②、知多郡常滑町⑩、三河奥設楽地方㉗、北設楽郡園村㉚、額田郡⑩ 岐阜県 海津郡城山村④、東濃地方⑤ 三重県 (母。妻) ⑬ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邑智郡、出雲の仁多郡、隠岐 (母、または妻の呼称。下層語。父のトトーの対) ⑧ 広島県 高田郡⑨、比婆郡峰田村 (㊦妻の卑称。㊦主婦) ⑧ 愛媛県 新居郡④ 福岡県 博多 (嬬) ⑩⑪ 熊本県 ⑨、玉名郡腹赤村⑩ (26-2) カカーサー 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市 (賤しい人の妻の呼称) ⑧ (26-3) カカードン 栃木県 足利市・佐野市・日光市・大田原市・真岡市・安蘇郡 (妻。家内。女房) ㉔ 群馬県 桐生地方 (妻君) ⑨ (26-4) カカーザエモン 東京都 江戸〔(噪左衛門) 人妻のすでに年功を経、亭主をもおそれざるに至ったを、戯れに人名化するという称。佐衛門は訛って「ざえむ」「ぜえむ」とも) ⑩、江戸〔(噪ア左衛門) 下層階級の女房をいう) ⑤ (26-5) カカーダイショー 東京都 江戸〔(噪大将) 噪を軍の大將に擬して言った戯称。噪左衛門というのと同工) ⑩ (26-6) カカーダイミョージン 東京都 江戸〔(噪大明神) 女房に対して物事を頼み、ある

いは感謝し、または敬意を表するとき戯れていう称。更に「様」を添えてもいう) ⑩

27. カ - カ

(27-1) カーカ 富山県 (母親。妻。自分の家より下位の主婦に対する三人称。ずっと低い家の主婦に対する二人称) ⑧

28. カッカ・カッカー

(28-1) カッカ 栃木県 下都賀郡⑨、河内郡富屋村⑩ 神奈川県 久良岐郡・小田原市①③ 新潟県 古志郡山古志村 (嬬のやや上等ないい方) ③⑦ 島根県 石見の鹿足郡・美濃村・遼摩郡、出雲全域、隠岐 (㊦母。幼児語。下賤の家庭で使う。父を意味するトット (石見) とチャッチャ (出雲) に相対する), 隠岐 (㊦人の妻に対する呼称) ⑧

(28-2) カッカー 岩手県 宮古市 (かあさん。妻。かかあ。母) ⑪ 神奈川県 (おかみさん) ③ 長野県 下伊那郡遠山村③⑩ 静岡県 志太郡榛原郡川根地方③, 志太郡岡部町 (女房の卑称) ⑩, 安部郡①, 遠州地方 (母親・妻・人妻等の卑語) ⑫

29. ガガ・ガガー系

(29-1) ガガ 岩手県 旧南部領 (母。妻。主婦。乳母) ⑧, 旧伊達領 (妻。自分の妻を呼ぶことば) ⑧, 宮古市 (母。妻。主婦。乳母) ⑪, 上閉伊郡釜石町 (主婦。または妻。下流語) ① 宮城県 (仙台言葉以呂波寄「がが 母の事」。仙台方言「がが 母と云こと。ガガサン・ヲガサンと呼ぶ。又四、五十歳以上の卑賤の婦人を呼んで、ガガと云、又ガアサマ・ガスマなど云は、皆カカサマの転ずるなり、鄙人用ゆ」⑩⑲⑳㉑, 仙台市 (母。妻) ⑱, 仙台市 (噂。下層語) ⑧, 仙台市 (噂) ⑨, 玉造郡 (妻。母) ⑫, 本吉郡志津川町 (噂) ㉒, 仙南地方 (妻。母) ㉓, 角田市を中心とする県南地方 (噂。女房。妻) ㉔ 山形県 東置賜郡上郷村・宮内町・西置賜郡添川村・西置賜郡窪田村・六郷村・東村山郡大郷村・大曾根村・南村山郡上ノ山町・金井村・北村山郡常盤村・福原村・最上郡・酒田市・東田川郡・西田川郡加茂町・鼠関・鮑海郡観音寺村 (母。妻) ⑬, 米沢地方 (母。おふくろ。主婦。女房) ⑭ 福島県 中通り北部・中部, 浜通り (母親。または妻) ⑩, 中通り北部・中部 ㉕, 福島市 ㉖, 相馬郡中村町 (母。または妻)

㉗

(29-2) ガガー 岩手県 旧伊達領 (自分の妻を呼ぶことば) ⑧ 宮城県 仙台 (やまのかみ。田舎の者は女房の事ををらがかかあといへり) ⑮⑲

(29-3) オガガ 福島県 相馬郡中村町 (母。ひいては妻の異称) ㉘

(29-4) ガガヤ 岩手県 全県域 (母。妻) ⑧

30. カガ・カガー系

(30-1) カガ 北海道 海岸部 (母。妻) ⑦, 礼文島⑤, 利尻島④ 秋田県 全県域①, 鹿角郡② 岩手県 旧南部領 (妻。母) ⑧, 九戸郡 (母。中年の主婦・妻) ④, 宮古市 (妻。母) ⑪, 下閉伊郡船越村① 山形県 米沢市・東置賜郡宮内町・高島町・西置賜郡長井町周辺・山形市・南置賜郡南原村・塩井村・中津川村・東村山郡千布村・楯山村・西村山郡・北村山郡東郷村・楯岡町・最上郡・東田川郡大泉村 (母。妻) ⑬, 米沢市 (妻。「嬬」の転) ⑭, 東置賜郡宮内町 (嬬。妻) ⑫, 米沢市⑨, 北庄内地方 (かかあ。かか。妻。家内) ⑮ 福島県 中通り中・南部, 浜通り, 会津地方⑩, 会津若松市②, 南会津郡田島町⑳

(30-2) カガー 山形県 米沢市 (母。妻。「嬬」の転) ⑭ 福島県 ㉙, 南会津郡田島町㉚ 千葉県 ⑩, 海上郡高神村⑰

(30-3) カガサマ 岩手県 旧南部領 (奥様。主婦。婦人) ⑧, 宮古市 (奥様。主婦。婦人) ⑪

(30-4) カガサン 岩手県 旧南部領 (奥様。主婦。婦人の尊称。お母さん) ⑧, 宮古市 (お母さん。婦人。奥さん。主婦) ⑪

(30-5) カガモノ 岩手県 旧南部領 (妻君。他人の妻) ⑧

(30-6) ヤセカガ 山形県 東村山郡楯山村・北村山郡東根町 (瘦せ女房。卑語。「あのヤセカガが、この時ばかりは目がさめたようにピンとして」) ⑬

31. ガカ系

(31-1) ガカ 岩手県 江刺郡 (自分の妻) ③ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉 (細君。カカア。ガカというと、中年以上のこわそうな細君の感じがする。事実愚妻というように自分の妻の卑称に用いる事が多く、他人の妻をいう場合には

蔑称である。ちょっとよい言葉ではカアチャン)

㉔ 福島県 相馬郡 (母。妻) ㉕

(31-2) ガカサマ 岩手県 旧伊達領 (主婦、他人の妻を呼ぶことば) ⑧ 福島県 会津地方 (他人の妻に対する敬称) ⑭

(31-3) ガカサン 宮城県 仙台市 (喚さん。おかみさん。他人の主婦にいう) ⑧

32. カ - 系

(32-1) オカー 静岡県 島田市 (母。妻)

⑭ 愛媛県 新居郡 (⊖母。親しみ敬して、オカーハンという。⊖妻。この場合は賤語) ⑨

(32-2) カーサマ 長野県 諏訪地方 (他人の妻。他称として呼ぶ時) ㉔

(32-3) オカーサマ 山口県 岩国地方 (足軽級の妻) ⑨

(32-4) カーサン 静岡県 志太郡岡部町 (妻。母。よそのおばさん (一般の女の大人)) ⑭, 庵原郡飯田村 (夫が自分の妻のことを) ④

(32-5) オカーサン 香川県 ②

(32-6) カーチャン 宮城県 栗原郡鶯沢町 細倉 (妻。母。子どもが母を呼ぶ呼名を、亭主が妻を呼ぶとき、更には他人の妻のことにも一般名詞として使うようになった。ガカよりもやさしい。子どものない妻の場合もカーチャン。恐妻のひびきがある) ㉔ 栃木県 全県域 (⊖お母さん。⊖妻。夫が第三者にいう場合。オッカとも) ㉔

(32-7) カーマ 富山県 (主婦。妻) ⑧

33. カ 系

(33-1) オカ 和歌山県 (母。妻) ⑩

(33-2) オカサマ 上方・近畿地方 近世上方 (「おかかさま」の略とも、「おかたさま」の略とも。他人の妻の敬称。母の敬称ではない) ②

(33-3) オカサン 東京都 江戸 (御方様がオカタサン→オカッサン→オカサンと崩れた語。一説オカカサンの略。他人の妻の敬称。おかみさん。お内儀。吉原・岡場所で、多く茶屋女房にいう) ⑭ 上方・近畿地方 近世上方 (「おかかさま」をやや粗略にいった称) ②

(33-4) カヤン 新潟県 佐渡 (カーヤンの省略。今はオッカサンともいう。カーサン、カーなどもその転語) ㉔

(33-5) カサ 新潟県 古志郡山古志村 (嬢の転化) ㉔

34. オ ガ 系

(34-1) オガ 青森県 津軽地方 (母。妻)

⑥, 津軽地方 (主として、中年の母の呼び名として用いる。母親・妻・嫁の称呼として有名なアッパと共に、全県下に亘って広く用いられる。秋田県あたりもほぼ同じらしい。「オマエマダ、オガナエダガへ…… (あんたはまだ奥さんがいないんですかエ)」「オドド オガド トンジネエタ(ゲンナと奥さんと、湯治に行きました)」⑭, 弘前市 (⊖一般に40代から50代くらいまでの村落の女に対する市部のものの称。但し市部の女に対しては普通オガサマという。⊖夫が自分の妻に対する呼称。但し、年記は上と同じ) ⑭ 秋田県 鹿角郡・平鹿郡 (妻。主婦) ①, 鹿角郡 (母様。妻。主婦。オドに対する語) ②

(34-2) オガサマ 青森県 三戸郡五戸町 (士族階級の用語。母。夫人) ⑩ 秋田県 鹿角郡 (⊖子より母を呼ぶ、ここにて最も普通に用いられる称呼。⊖主婦・内儀・おかみさんには主にオガサンの称を用いる。子の母に対する称呼を借りて、他の人も敬意を表して、かく呼ぶに至れるものと思はる。即ち、どこそこのオガサンといへば、その家の子某々のオガサンの意味にて用いられたるものが後には子無き家の主婦にまで応用せらるるに至れるなり) ③ 福島県 会津地方 (他人の妻に対する敬称) ⑭

35. カ ク 系

(35-1) カク 岡山県 備後三次①, 吉備 (嬢) ①

(35-2) カクー 広島県 安芸郡倉橋島⑭, 比婆郡峰田村 (他家の主婦。お内儀さん) ⑧

(35-3) カクサマ 兵庫県 佐用郡 (母さん。嬢さん) ⑭

(35-4) カクサン 福井県 遠敷郡 (中年の有夫女) ⑭⑮ 鳥取県 東伯郡 (中流以下の女房。姑) ④ 広島県 比婆郡峰田村 (他家の主婦のお内儀さん) ⑧ 福岡県 博多 (お神さん) ⑪, 博多 (お神さん。卑下語) ⑩, 三井郡 (妻。カクサンはカカサンの転。子ある妻に用ふ。他人の母を称する語。下層の人に対していふ) ⑩ 宮崎県 西臼杵郡 (主婦。奥さん) ③

(35-5) カクサー 鹿児島県 (奥さん) ⑪

36. カ ナ イ 系

(36-1) カナイ 千葉県 山武郡⑪, 長生郡・

東葛飾郡(自分の妻)⑮ 東京都 江戸(⊖家の内。一家の内。⊖一家の者。家の者。家族。奉公人あれば、それをも含む。⊖妻。女房)⑮ 三重県 志摩地方⑮ 奈良県 (夫が妻をいう三人称)⑮、(夫が自分の妻の事を他人に対していう時にカナイという)⑮ 上方・近畿地方 上方(自分の妻。明治に入って東京語の借用)① 大阪府 泉北郡和泉町(妻。同居人)① 鳥取県 ⑤ 山口県 (自分の妻の代名詞)⑩ 香川県 全県域② 愛媛県 新居郡④ 徳島県(自分の妻、または家族)⑫、三好郡東部地方⑭ 福岡県 筑豊炭坑地方(妻。奥様という語のほうが一般によく使われる)⑨ 長崎県 (自分の妻を人にいう場合)⑰ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・上益城郡・下益城郡・葦北郡・天草郡⑳、天草郡⑳

(36-2) カナエ 三重県 鈴鹿郡(家内)⑦ 和歌山県 東牟婁郡下里町(家内)②

(36-3) カネア 秋田県 雄勝郡(家内)①

(36-4) ゴカナイサン 島根県 隠岐(御家内さん。上流の夫人に対する呼称)⑧

(36-5) オカナイサン 島根県 出雲の大原郡、隠岐(御家内さん。上流の他家の夫人)⑧

37. ケナイ系

(37-1) ケナイ 宮城県 仙台(自分の妻の称。かない)⑮、仙台(家内。その家に扶養する家族をケナイ者と言い、妻をケナイという。普通カナイという)⑩ 山口県 阿武郡福栄村(妻。女房。夫が他人に対し自分の妻をいう語。ケナイモノとも。ケナイノシは人妻を指してその夫にいう語)⑥

(37-2) ケネ 鹿児島県 (家内)⑪、揖宿郡穎娃村⑰

(37-3) ケニャー 長崎県 五島(家内)③

(37-4) ケナーブラ 鹿児島県 種子島(家内中)⑫

(37-5) キナイ 先島 八重山群島(世帯・家庭・けない(家内)の義)②

38. カミサン系

(38-1) カミサン 埼玉県 入間郡宗岡村(女房)⑫ 東京都 江戸(中流階級の人妻の敬称)⑮

(38-2) オカミサン 福島県 相馬郡(奥さんという場合に用いる。オカタよりも階級が上。

料理屋の女将と聞きとっては大間違いである)⑳ 栃木県 芳賀郡須藤村(他人の妻の敬称)

⑭ 千葉県 東葛飾郡(人の事。中流)⑮ 東京都 江戸(〔御上様〕他人の妻の敬称。多く中流以下の町家にいう。「かみさん」より丁寧。更に丁寧には「おかみさま」という)⑮、江戸(『與話情浮名横櫛』、源氏店の場で、お富から一分銀をもらった蝙蝠安は、与三郎に向かって「オイ兄イ聞いたか、おかみさんはさすがに苦勞人だ。云々」といつている。江戸では商家の妻の敬称として一般に「おかみさん」が用いられた(「おかみさま」「かみさん」ともいう)。『守貞漫稿』にも、江戸では主人の妻を「中民以下は御かみ様と称す」といつている。主君・主人のことを「お上」といつたが、それが主人の妻の呼称ともなり、商家でも主婦の呼称としてこの語を用いるようになったのである)⑥ 長野県 諏訪地方(他人の妻。他称として呼ぶとき)⑳ 新潟県 佐渡(中人以上の妻。子に嫁を迎えたる後の称なり。姑をオカミサンといい、嫁をジョロサンという)㉑ 兵庫県 赤穂郡赤穂町(奥さん。主婦)⑰ 鳥取県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市、隠岐(⊖紳商・地主の妻の敬称)、石見の邑智郡(⊖神官の妻の称。ダンサンに相對する語)⑧ 広島県 高田郡(奥さん)⑨、比婆郡峰田村(中老以上の奥さん)⑧ 香川県 ②

(38-3) オガミ 岩手県 旧南部領(中流の妻。主婦)⑧、宮古市(中流の妻。主婦)⑪、上閉伊郡釜石町(中流の妻)①

(38-4) オガミサン 岩手県 宮古市(中流の妻。主婦)⑪

(38-5) カミサマ 東京都 江戸(〔上様〕⊖身分の高貴な人。うえつがた。⊖中流階級の人妻の敬称。「かみさん」より丁寧、「おかみさん・おかみさま」よりぞんざい)⑮、(つま。江戸にてかみさまといふ)(総記③) 長野県 諏訪地方(他人の妻。他称として呼ぶ時)⑳

(38-6) オカミサマ 富山県 (奥さん)⑧

(38-7) オガミサマ 岩手県 旧南部領(中流の妻。主婦)⑧、宮古市(中流の妻。主婦)⑪

(38-8) オカミハン 福島県 相馬郡中村町(妻の敬称。おくさんともいう)㉒

(38-9) オカミハ 福島県 相馬郡中村町(妻。女房。主婦。おかみ)㉒

(38-10) オカミハー 福島県 相馬郡(奥さんという場合に用いる。オカタよりも階級が上。

料理屋の女将のように聞きとっては大間違いである) ㉔

(38-11) カミサンカブ 東京都 江戸 (〔上様株〕人から「かみさん」と呼ばれる身分) ㉕

39. カン・オカン系

(39-1) カン 熊本県 天草 ㉖

(39-2) オカン 上方・近畿地方 上方 (⊖母。⊖妻。中流以下の下品な言葉とされる。〔語源〕オカーハン→オカーアン→オカーン→オカン。) ㉗

(39-3) カンサン 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・仁多郡・能義郡 (〔かみさん〕神職・僧侶・医者の妻の呼称) ㉘

40. ケチュー

(40-1) ケチュー 宮城県 仙台 ㉙

41. ゲンサイ

(41-1) ゲンサイ 茨城県 常陸 (現妻なり。鹿島辺にて人の妻を云ふ。水戸辺にても云ふか。外に意あるにあらず。現在の妻と云ふことと見えたり) ㉚ 愛知県 名古屋市 (他人の妻をいう。卑語。大阪及び尾州にて人の妻をげんさいと云、是は罵る詞に用ゆと見えたり (物類称呼)) ㉛ 上方・近畿地方 上方 (〔衞妻〕卑語。⊖年増女。人の女房。「あのゲンサイ、どこの嬢や」⊖女郎。娼妓。⊖妾。囲われ者。㉜情婦。〔語源〕享保以後盛んに用いられ、既婚未婚を問わず、すべて女を罵り、また、卑しめていう。(下略))

㉜ 大阪府 大阪市 (〔衞妻・幻妻〕人の女房を卑しめていう語。また、総嫁 (淫売婦) に対しても用いる (下略)) ㉝

42. コイサー系

(42-1) コイサー 鹿児島県 (奥さん。おかみさん) ㉞, (奥様) ㉟

(42-2) コユサン 鹿児島県 (奥さん。小主様) ㊱

43. ゴゴサマ系

(43-1) ゴゴサマ 宮城県 仙台 (〔廃語〕人の妻の呼称。『物類称呼』「仙台にておかたといひ、又ごごさまと呼ぶは、たつとぶ詞なり、御は尊称也。御は女の通称也。故に御をかさねて唱るにや」) ㊲

(43-2) ゴンゴ 山形県 東村山郡干布村・

北村山郡東郷村 (上流家庭の奥様) ㊳

(43-3) ゴンゴサマ 山形県 東村山郡・西村山郡谷地町・寒河江町 (旧家の老婦人をさしている) ㊴

(43-4) ゴンゴハン 山形県 東村山郡・北村山郡東郷村 (旧家の老婦人をさしている) ㊵

(43-5) ゴゴサン 山形県 山形市 (奥様) ㊶

44. ゴコシツァン系

(44-1) ゴコシツァン 島根県 出雲の簸川郡 (〔御後室さん〕上流の老夫人) ㊷

(44-2) オコシツァン 島根県 出雲の飯石郡・出雲市 (〔御後室さん〕上流の老夫人) ㊸

45. ゴシツァン系

(45-1) ゴシツァン 島根県 出雲の能義郡 (旦那や医者の若い奥さん) ㊹

(45-2) オコシサン 富山県 (上層の主婦・妻) ㊺

46. コジュサマ系

(46-1) コジュサマ 鹿児島県 揖宿郡・川辺郡 ㊻

(46-2) コジュサン 鹿児島県 (奥さん) ㊼

(46-3) コジュサー 鹿児島県 (奥さん。小主様) ㊽

47. ゴシナハン系

(47-1) ゴシナハン 徳島県 (奥様。商家の妻君の敬称) ㊾

(47-2) ゴシノハン 徳島県 徳島市 (奥様。商家の妻君の敬称) ㊿

(47-3) オシナハン 徳島県 (奥様。中流商家の主婦) ㋀

48. ゴシンゾ系

(48-1) シンゾー 東京都 江戸 (〔新造〕短呼して「しんぞ」とも。⊖吉原語。自分の部屋を持たず、姉女郎に付属している妹女郎。⊖岡場所語。年増女郎に対して年の若い女郎。⊖十三、四～二十歳の娘。眉を剃らず、白歯の娘。年増の対。㉞下級武家、上流町人の妻。通例「ごしんぞ」という) ㋁ 福井県 (奥様) ㋂ 静岡県 遠州地方 (僧侶の妻女。平常はゴシンゾーサマという) ㋃ 上方・近畿地方 近世上方

- (〔新造〕(新殿とも書く)⊖下級武士の新妻の称。また、上流町人の新妻の称。時代が下るにつれて、上方では衰退する。⊖遊里で、新しく出た若い遊女の称。十四、五歳で水上前後の若妓をいうのが通例。遊女の階級名ではない) ②
- (48-2) ゴシンゾー 東京都 江戸 (〔御新造〕(婚礼前に新婦の居所を新しく造ったからといい、また、新粧の転訛ともいう)武家および富商の妻の敬称。元來は、幕府の臣の妻を奥様と呼ぶに対して陪臣の妻を呼んだのが、町家の上流に及び、中流以下でも医者等の妻などにはこの称を用いた) ⑩ 愛知県 名古屋市(細君) ⑪ 広島県 高田郡(若奥様) ⑨ 山口県 周防(低い士分の奥さん) ⑩
- (48-3) ゴシンゾーサン 東京都 江戸 (『與話情浮名横櫛』源氏店の場で、お富を訪ねてきた蝙蝠安は、「お新造さん、この間は大きに御厄介になりました」と、まずあいさつしている。ここではお富を「お新造さん」とよんでいる。「お新造さん」は「ご新造さん」ともいわれるが、「おかみさん」よりも少し敬意の高い呼称である。『守貞漫稿』には「江戸、武家及び巨家は主人の妻を御新造様と称す。巫医は小戸も之を称す」とあり、武士や富商、医者等の家での主婦の呼称としている。元來若い妻のことで、新妻は新築の家におくところから「新造」とよんだが、のち妻一般の呼称に転じたのである) ⑥ 上方・近畿地方 上方 (〔御新造様〕⊖他人の妻の敬称。⊖寺の住持の若妻の敬称。〔語源〕⊖は明らかに東京語であるが、⊖もそれであろう。東京では奥様より下、おかみさんより上とされる。もと専ら武家で用いた称呼) ①
- (48-4) ゴシンゾ 東京都 江戸 (大名旗本の妻女は奥様と称するが、それ以下の武士、即ち御目見以下の御直参、一般陪臣、浪人等の妻女は御新造と称した。町人では町年寄、幕府御用達、苗字帯刀御免の者の妻女を御新造と敬称したが、次第に富商の妻女から甚しきは困い者に対してまで、おもねって呼ぶようになった) ⑤、東京市 (〔御新造〕もと旗本の妻をいう。転じて商家の女房に用いられる。「しんぞ」は未婚の処女なるも、「ごしんぞ」は既婚) ⑧ 愛知県 尾張(奥様。商家等にいう) ⑩ 愛媛県 三島・今治・大三島・岡村島・中山・三瓶(御新造。奥様) ⑧
- (48-5) ゴシンゾサン 東京都 江戸 (〔御新造様〕御新造を更に丁寧と呼ぶ称。最高に丁寧

- という時は、「さん」を「さま」に替える) ⑩ 新潟県 上越市旧直江津(寺の奥さんに対する敬称) ④ 奈良県 (人の妻) ⑨ 島根県 石見の鹿足郡、出雲の簸川郡・出雲市・八東郡・大原郡・仁多郡 (〔御新造〕上流の若夫人) ⑧
- (48-6) ゴシンゾハン 奈良県 (奥さん) ⑬ 兵庫県 赤穂郡赤穂町(若奥様) ⑭
- (48-7) オシンゾー 徳島県 (奥様) ⑫
- (48-8) オシンゾーサン 徳島県 (奥様) ⑫
- (48-9) オシンゾ 徳島県 (奥様) ⑫
- (48-10) ゴシンドー 島根県 石見の鹿足郡(上流の若夫人) ⑧
- (48-11) ゴシ 愛知県 尾張(奥様) ⑩
- (48-12) ゴシサマ 愛知県 葉栗郡葉栗村(細君) ⑥
- (48-13) ゴシサン 愛知県 名古屋市(御新造さん) ⑫
- (48-14) ゴシサン 福井県 (御新造様。奥様) ⑩、坂井郡三国町(御新さん。御新造さんの略。寺・大家の奥様の敬称) ⑩ 上方・近畿地方 上方(ごしんぞーさんの略称) ① 兵庫県 但馬地方(若奥様) ⑮ 島根県 石見の美濃郡・益田市・那賀郡・邑智郡・邇摩郡(上流の若奥さんの呼称で、医者等の妻などを称すること多く、時に僧侶の妻もいう) ⑧ 岡山県 津山市(若奥様) ⑫
- (48-15) ゴシンツァン 東京都 江戸 (〔御新様〕「ごしんぞさん」を、ややぞんざいに呼ぶ称) ⑩ 島根県 出雲(御新室様。若い檀那の妻を呼ぶに用いる) ①、出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市・能義郡(上流の若夫人) ⑧
- (48-16) ゴスンツァン 山形県 鶴岡市(御新造様) ⑬

49. ゴゼン系

- (49-1) ゴゼン 東京都 江戸 (⊖諸大名・旗本等を、その家臣から呼ぶ尊敬称。⊖諸大名・旗本等の奥方の尊敬称) ⑩ 上方・近畿地方 近世上方 (〔御前〕大名・貴族の奥方の敬称) ②
- (49-2) ゴゼンサマ 東京都 江戸 (〔御前様〕「御前」を更に敬して呼ぶ称) ⑩、江戸(大名の奥方をいう) ⑤

50. コユビ系

- (50-1) コユビ 東京都 江戸 (〔小指〕女主人・女房・妾・情婦・遣手等をさしている称。

主人・亭主・情夫を親指というの対) ⑩ 三重県 度会郡①

(50-2) コドユビ 青森県 (○小指。○女房。○妻) ③

51. ゴリョーニン系

(51-1) ゴリョーニン 上方・近畿地方 上方〔御料人〕同輩(中流以上)の奥さんと呼ぶ敬称。更に敬ってゴリョーニンサン。若夫人。〔語源〕寮は当字。原義は料^{りょう}(家督の料・俸の料・嫁の料など)となるべき人、すなわち候補者・有資格者の意。古くは略して御料とのみもいった。鎌倉時代までは、貴人の子息の敬称。室町時代に入って息女の敬称となり、近世に入って大名級の娘を姫君と呼ぶに対して諸侍の娘を御料人といい、これが商家へも広がって中流以上の娘の敬称として用いられ19世紀の初期に及ぶ。天保頃から若妻の敬称となる。これは初め良家の娘が嫁ぐ時、実家から女中を伴い、これが実家の習慣を婚家においても捨てなかったによる。天保以前、結婚後の女を御料人と呼んだ例は、すべて実家から随って来た奉公人の場合である) ①

(51-2) ゴリョーニンサン 奈良県 吉野郡 友浦村⑦ 兵庫県 赤穂郡赤穂町(奥様。主婦) ⑦

(51-3) ゴリョニンサン 上方・近畿地方 上方〔御料人様〕若夫人。ご新造さま) ①

(51-4) ゴリョー 岐阜県 飛騨地方(御寮。人の妻。子女の敬称。「小女の事也。按ずるに本邦に於て高貴の女兒を御料人と云ふ。然るをあやまり称するか。」(飛州志)) ⑨

(51-5) ゴリョーサン 京都府 ③

(51-6) ゴリョン 播磨・越後(つま。播磨辺、又越後わたりにてゴリョンと云(よめ御料などの転語か)) (総記③④) 新潟県(寺の内室をゴリョン) ④ 福岡県 博多(他人の妻) ①①

(51-7) オゴリョン 山形県 米沢市(〈お御寮〉奥さん) ⑬

(51-8) ゴリョンサン 上方・近畿地方 上方(○ゴリョニンサンの訛。明治36年・大阪のをさな言葉「ゴリョンさん(御料人様)、商家の若夫人」〔語源〕ゴリョーニンサン→ゴリョニンサン→ゴリョンサン。近時、一部にゴリョンハンというは誤った類推による。サンは iun に付く時はハンと訛らぬ。○40代・50代の夫人。ワカゴリョンサンの対) ①, 関西地方(御寮人(相当

身分の町家の3,40代以下の夫人)) ③ 大阪府 大阪市(〔御寮人様〕これうにんさまの約。商家など中流家庭の若奥様の称。御寮人は後世の当て字である。『守貞漫稿』等三編、人事の部に「新婦を、御寮人と云ふ。寮、俗に云ふ部屋なり。未だ部屋住の謂なり。父母或は舅姑ある者、又之無きも、新婦には之を称す」西沢文庫『皇都午睡』三編中の巻「婦人の情」と題する中に、「上方の御寮人と云ふを、江戸では御新造」(下略) ⑦ 兵庫県 赤穂郡赤穂町(奥様。主婦)

⑦ 岡山県 津山市(奥様) ⑭, 西美作地方(奥様) ⑩ 香川県 小豆島(奥さん) ⑨ 福岡県 ④, 博多(商家のお神さん) ①①, 筑豊炭坑地方(妻。奥さん。おかみさん。代々その土地に住んでいる相当な人と呼ぶ) ⑨, 三井郡(妻。ゴリョンサンのゴリョンはゴレウニン(御料人)の意。ゴレウは御料又は御寮の字を当て、貴人の子息又は息女の敬称として用いられ、更に転じて他人の妻の敬称となれり。物類称呼に「人の妻をいふ。播磨辺又越後あたりにてはゴリョンといふ」とあり、岡山地方にてもゴリョニンサンといふ。又御料人の料はハカラふともよみ、家・内の事どもを取りはからふの故なりともいふ) ⑩

(51-9) ゴリョーニンサン 上方・近畿地方 近世上方〔御料人様〕「御料人」に「様」を添えた語の訛。今はゴリョニンサンという) ② 福岡県 ④

(51-10) ゴリョーサン 島根県 隠岐(上流の若夫人) ⑧

(51-11) ゴリヤン 新潟県 上越地方(寺及び地主の祖母。あるいは、地主の奥さん。(上越市子安新田) オーダンナに対してゴリョニンサン(能生町徳合) ゴリョハン<部落に一、二軒しかなかった。>(能生町) ゴリョサン<寺の奥さん>(上越市旧高田) ゴリアン(新井市)<「御寮人・御料人」>) ④⑥

(51-12) オゴリサマ 山形県 米沢市(奥さん) ⑬⑭

(51-13) オゴリッサマ 山形県 米沢市(奥さん) ⑬⑭

(51-14) オゴリソン 山形県 米沢市(奥さま。おかみさん) ⑭

(51-15) コリョニンサン 香川県(奥さん) ⑧, 小豆島(奥さん) ⑩

(51-16) ワカゴリョニンサン 上方・近畿地方 上方(〔若御料人様〕若奥様。若旦那の妻の敬称。オイエサン(姑)のある間の称) ①

52. ゴレンチュー系

(52-1) レンチュー 九州 (スダレノウチ (と記す) 簾の中。下にては、貴人の妻) (総記②)

(52-2) ゴレンチュー 東海地方 (御簾中。奥様をあがめていう。もと公家・大名の奥方の称が下って用いられるようになった) ①

(52-3) ゴレン 岐阜県 飛騨地方 (御簾か。㊦嫁。㊦村長の内室) ⑩

(52-4) ゴレンサン 奈良県 (奥様。主として召使いが主人の奥様に) ⑨ 島根県 隠岐 (良家の妻) ⑧

(52-5) オゴレン (越後の高岡、長岡にてをこれんといふは他の妻女を云也。備前なともをなじ) (総記③)

(52-6) オゴレンサマ 岡山県 小田郡 (奥様) ⑩⑨

(52-7) オゴレンサン 鳥取県 東伯郡 (「お御料様」の訛言) ④ 広島県 比婆郡峰田村 (中老以上の奥さん) ⑧ 山口県 山口市 (奥さん。娘さん。廃語) ⑩

(52-8) オゴロンサン 鳥取県 東伯郡 (「お御料様」の訛言) ④

(52-9) ゴリンサン 島根県 隠岐 (良家の妻の呼称) ⑧

53. サイ系

(53-1) サイ 東京都 江戸 (〔妻〕他に対して自分の妻をさしていう語) ⑩ 鳥取県 ⑤ 熊本県 鹿本郡・熊本市⑩

(53-2) サイクン 鳥取県 ⑤

(53-3) サイノカミ 新潟県 東蒲原郡⑩

54. ジャー系

(54-1) ジャー 富山県 (妻の最卑称。主として三人称。人前で己れの妻をよぶときに使う) ⑧, 砺波市 (妻の最卑称。主に三人称) ⑥

(54-2) ジャーサマ 富山県 (かみさん。母。主婦。他人の妻をよぶときの尊称) ⑧ 石川県 珠洲郡⑩

(54-3) ジャーサ 富山県 (主婦・妻の中位の呼称。三人称。人前で我が妻をいうときに使う。ジャーマより少し卑称) ⑧, 砺波市 (妻の卑称。二・三人称) ⑥, 砺波市 (噂) ① 石川県 珠洲郡 (卓妻) ⑩

(54-4) ジャーマ 富山県 (妻の軽い卑称。

主に三人称または他人の前で妻を呼ぶとき使う。下等社会は自他の妻を呼んでいう) ⑧, 砺波市 (妻の軽い卑称。二・三人称) ⑥, 砺波市 (噂) ① 石川県 石川郡松任地方⑩

55. ジャジャ

(55-1) ジャジャ 青森県 南武地方 (妻女) ⑩

56. デーヤサマ

(56-1) デーヤサマ 富山県 (おかみさん。お母さん) ⑧

57. ジョー系

(57-1) ジョー 三重県 志摩地方 (我妻) ⑩, 南牟婁郡⑥ 奈良県 吉野郡下北山村 (妻。夫ある女) ⑧, 吉野郡北山地方 (妻 (自分他人共に)) ⑥

(57-2) ジョーサマ 千葉県 香取郡 (上流の家の妻) ⑩ 香川県 高松地方 (豪商・豪家の若奥様) ⑩

(57-3) ジョーサン 香川県 高松地方 (町家の妻) ⑩

(57-4) ジョーハン 香川県 高松地方 (町家の妻) ⑩

(57-5) ジョーラ 佐賀県 ③, (妻または家内) (総記⑤), (共通語の「家内」とか「妻」とかに当る佐賀方言にジョーラとかカカとかがある。ジョーラは「上臈」からきた語であろう) ④

58. ジョーロー系

(58-1) ジョーロー 新潟県 佐渡 (豪族の家内を称してじやうらうといふは上世女に郎女様の称をもありたる事を見よれば女郎ならんと思ふ人もありぬらんが、是は故実知らぬ人の推量のみ、実は上臈と書くべし) ⑩

(58-2) オジョーロー 香川県 高松地方 (豪商、豪家の内儀) ⑩

(58-3) ジョーロサン 三重県 尾鷲市 (良家の奥様) ⑩

(58-4) ジョロサン 新潟県 佐渡 (奥さん) ⑩, 佐渡 (上流の妻を称す。上臈様と云へるなるべし) ⑩, 佐渡 (中人以上の妻をいふ。女郎様の意なるべし) ⑩, 佐渡羽茂町 (奥さん) ⑩, 佐渡吉井村 (上流家庭の妻) ⑩

(58-5) ジョロサ 岐阜県 郡上郡 (農家の

妻女。オゴリョーサに次ぐ。三流どころの家柄の妻女の呼称。廃語) ⑬

(58-6) ジョルサン 福井県 (奥様) ⑱

59. ソイアイ

(59-1) ソイアイ 富山県 (添合。妻) ⑦,
(自分の妻のことを) (総記⑦)

60. ダダ系

(60-1) ダダ 山形県 庄内地方 (⊖父。ダダチャ・ダダハンとも), 米沢市・東置賜郡宮内町・南置賜郡三沢村・六郷村・西置賜郡小国町・北村山郡東郷村・東村山郡干布村・山形市 (⊖母), 米沢市 (⊖女房, または嫁。舅や夫が妻・嫁を呼ぶ語) ⑬, 米沢地方 (母。おっかさん。女房, または嫁。舅や夫が嫁を呼ぶ語。さらに広く男が他人の妻をも「某のダダ」のように呼ぶ。ダアサ・ダツツァ・ダダツツァともいう) ⑭, 米沢地方 (女房, または嫁) ⑨

(60-2) ダダサ 山形県 米沢地方 (奥さん。おかみさん。ダダサマの約) ⑭

61. ツマ

(61-1) ツマ 広島県 安芸郡坂村② 熊本県 鹿本郡⑳

62. ツレアイ

(62-1) ツレアイ 熊本県 葦北郡⑰⑳

63. トジ系

(63-1) トジ 奄美 大島②③, 大島名瀬町⑨, 徳之島 (刀自の義。妻) ⑧ 沖縄本島 ⑧, (妻。刀自) ② (a wife) ⑮, (妻也。刀自の義の縮小されたもの) ⑫, 国頭③, 首里③, 首里 (妻。刀自に対応する) ⑥, (女房の事也, 和詞には女之惣名と云々, 源氏蓬生巻にとじとは今も内侍所なり, 又撰家のすゑにつかふ女を刀自と云, 女の惣名たるへしとなり, [注釈]妻。日本古語の「とじ(刀自)」は, 一家の主婦, 婦人の称として使われるが, 沖縄の「とじ」はもっぱら妻の意である。今の方言でも, 妻をトウジという) ⑩

(63-2) トズ 先島 宮古島⑥ (沖縄本島⑩) (沖縄本島③), 宮古島 (首里でトウジ。刀自の意である) ③, 八重山群島 (沖縄本島③)

(63-3) トウジ 奄美 (妻。刀自) ⑦, 大島 (沖縄本島⑤), 与論島 (妻。主婦) ⑩, 大島・

喜界島・徳之島・沖永良部島・与論島 (沖縄本島⑤) 沖縄本島 首里⑥⑦, 国頭・中頭・島尻 (沖縄本島⑤) 先島 竹富島・西表島・鳩間島・黒島 (妻。刀自) ②, 宮古島・石垣島・新城島 (沖縄本島⑤)

(63-4) トウズ 先島 八重山群島⑤ (沖縄本島⑩)

(63-5) トウンチ 先島 小浜島 (妻。刀自の義) ② (沖縄本島⑤)

(63-6) トチ 奄美 大島 (沖縄本島③)

(63-7) トウン 先島 与那国島 (妻。トジ(刀自)の転) ②, 与那国島 (沖縄本島⑤), 波照間島④ (沖縄本島⑤)

(63-8) ツウジ 沖縄本島⑧⑩

(63-9) イエトージ 三重県 南勢地方 (妻を指してイエトウジと云事文字いまた考へす。或は家同事なりと云人あれども本拠なし。伊勢物語に〜いえとうし盃ささせて〜と云り。安芸国には今も吾妻の事を人に対して家とうじと云也 (問談。浜萩) ⑱

(63-10) ウイトジ 沖縄本島 (初婦。うみとは和詞にも有, 吳竹集にうみかりとは春に成て初めて狩をするを云と有, 又節用集に始婦と書てういかふりとよませり。[注釈]初婦。新妻。「うみとち」の「うみ」は初, 「とち」は婦の意) ⑩

(63-11) カナシトウジ 奄美 与論島 (愛する妻。好きな妻。大事な妻) ⑩

(64-12) トウジガナシ 奄美 与論島 (大事な妻。尊い妻。妻に対する敬称語である) ⑩

(63-13) ミートウジ 沖縄本島 首里 (新妻) ⑥⑦

64. ナイギ系

(64-1) ナイギ 東京都 江戸 ([内儀] ⊖町方妻女一般の称。⊖手習師匠の妻) ⑧ 和歌山県 (主婦。妻。内儀) ⑩ 上方・近畿地方 上方 (商人の妻の敬称。オナイギというのが普通。[語源] 元禄十五年・女重宝記「大名のを奥様といふ (中略) 町人のを内儀といふ, 内の儀則ををさむるといふ義なり」近世以来の語であるが, 明治を下限とする) ①

(64-2) オナイギ 上方・近畿地方 近世上方 ([御内儀] 他人の妻の敬称。京都語。安永四年・物類称呼「京にて他の妻をお内儀さんと呼ぶ, 大阪にておゑさんとよぶ (お家さま也), 江戸にてかみさまといふ」) ②

65. ナカイ系

- (65-1) ナカイ 山梨県 (つま。甲斐にて中居なかつまといふ) (総記③)
 (65-2) オナカイ 山梨県 南巨摩郡早川町 奈良田 (嫁。妻) ⑬
 (65-3) ナツカイ 山梨県 ⑨
 (65-4) ナケー 山梨県 ⑨
 (65-5) オナケー 山梨県 ④⑦⑨⑬, (自他の妻) ⑩, (わが妻) ⑭⑯, 南巨摩郡河内村⑧

66. ナ ナ

- (66-1) ナナ 山形県 庄内地方 (⊖農村の主婦・母・妻。漁村の主婦はアバ), 東田川郡立谷沢村・大泉村・西田川郡大山村・田川村・飽海郡田沢村・上郷村・南平田村 (⊖母), 東田川郡余目町・東栄村・立谷沢村・黄金村・山添村・東村・本郷村・西田川郡大山村・飽海郡田沢村・北俣村・上郷村・南平田村 (⊖妻) ⑬, 庄内地方 (女房) ⑥, 庄内地方 (妻をいう。子供が母を呼んでいう) ⑤ 高知県 (噂というに同じ。下流の語。⊖己の妻, または母。⊖他人の妻・かみさんをいう。現在では廃語に近い) ③, (噂。かみさん。下流の語。「車屋のナナ」) ①, 安芸郡・香美郡・吾川郡・土佐郡・幡多郡の一部 (嬬さん。かみさん) ④, 長岡郡中部地方⑫

67. ニョーボー系

- (67-1) ニョーボー 東京都 江戸 (〔女房〕短呼して「によぼ」とも。妻) ⑯ 新潟県 佐渡 (女房。妻) ⑭ 鳥取県 ⑤
 (67-2) ニョーボ 福井県 遠敷郡今富村 (女房) ①, 遠敷郡知三村 (女房) ⑥ 静岡県 磐田郡水窪町⑫ 岐阜県 飛騨地方 (⊖女房。人妻。⊖広く婦人をさしていう。女の総称) ⑬ 三重県 志摩地方⑬ 鳥取県 ⑤ 広島県 安芸郡坂村⑫, 比婆郡峰田村 (⊖女(男)の対。⊖女房) ⑧ 香川県 ②
 (67-3) ニョーボシュー 広島県 比婆郡峰田村 (⊖他人の細君の敬称。⊖オナゴシュー) ⑧
 (67-4) ニョボ 広島県 比婆郡①
 (67-5) ニョンボ 福岡県 川筋地方 (女房。短く言う) ⑧
 (67-6) ニョーバ 鳥取県 ⑤, 東伯・西伯 (女房。女) ④ 島根県 出雲の飯石郡・仁多郡・

- 隠岐 (⊖妻。⊖女。⊖情婦) ⑧, 隠岐④
 (67-7) ニョバ 鳥取県 ⑤, 米子市弓ヶ浜 (女房) ①
 (67-8) ニョバー 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・八束郡・大原郡・能義郡, 隠岐 (⊖女房。妻。⊖女。⊖情婦。ニョーバとも。簸川郡・出雲市・大原郡・能義郡では, 女教師をニョバセンセという) ⑧, 簸川郡川跡村 (女房) ①
 (67-9) ニョーブ 島根県 石見の美濃郡・益田市 (⊖女房。妻。⊖女。婦人) ⑧
 (67-10) ネョーボ 広島県 比婆郡①
 (67-11) ニャーボ 静岡県 (女房。妻) ⑬
 (67-12) ニューボー 千葉県 山武郡①①
 (67-13) ニョッパ 鳥取県 ⑤
 (67-14) カタギニョーボー 高知県 (掠奪結婚で得た妻) ①, 幡多郡 (ヨメカタギによって得た妻のこと) (総記⑦)
 (67-15) オゾイニョーボ 岐阜県 飛騨地方 (⊖容貌の醜い女房。⊖心のよくない妻。性質のよくない妻) ⑬

68. ヤマノカミ系

- (68-1) ヤマノカミ 宮城県 (妻。女房。山の神は顔が醜く嫉妬深い恐ろしい女神と言われているところから, 恐妻家によって妻の別名とされたのだろう) ⑫ 群馬県 群馬郡⑫ 東京都 江戸 (〔山の神〕⊖妻を奥おくという所より, いろは歌の「おくやま」即ち山の上にある所より洒落たという説と, よく荒れる所より言われたとの説もある。⊖山姥の如く蓬たたる頭髪をいう) ⑤, 江戸 (妻のことを「山の神」という。これは狂言その他にもすでに見られるが, 江戸でも盛んに用いられる。『東海道中膝栗毛』, 日坂の宿で弥次郎兵衛は自分の妻のことを「山の神」といつている。『守貞漫稿』にも, 江戸では「小戸の夫己が妻を他に対してかかあと云ひ, 或は卑んで山の神と云ふ」とある。語源については諸説がある。妻を「奥」というが, いろは歌に「おくやま(奥山)けふこえて」とあり, 「やま」(山)の上かみに「おく」(奥)があるから, 妻のことを「山の神」というようになったのだというのもその一つ。『俚言集覧』ではこの説を否定して, 「ただとり乱したる姿を喩たとえていふなるべし」としている) ⑥ 新潟県 上越市旧直江津 (自分の妻をいやしめていう語) ⑯, 頸城地方 (妻。下流語) ⑦, 佐渡 (言海に云ふ鄙語に妻を罵りて呼ぶ語。山姫より出でたる語ならん。山

姫は山を守る女神とあれど如何)㉔ 富山県 (人の妻をいう)㉕ 岐阜県 飛騨地方 (㊦山の神。㊦乱暴者。気の荒い人。㊦女房。妻)㉖ 三重県 尾鷲市 (妻の嘲称)㉗ 鳥取県 ㉘ 山口県 (妻の卑称)㉙ 香川県 ㉚ 高知県 幡多郡大方町 (妻の卑称)㉛

(68-2) ヤマノガミ 青森県 津軽地方 (自分の妻)㉜, 弘前市 (自分の妻。山の神の意)

㉝ 宮城県 仙台市 (妻。女房)㉞ 千葉県 ㉟

(68-3) ヤマンカミ 熊本県 阿蘇郡・鹿本郡・玉名郡・熊本市・上益城郡・下益城郡・葦北郡・天草郡㊱, 天草郡㊲ 宮崎県 霧島山北麓㊳

(68-4) ヤマカ 上方・近畿地方 近世上方 (「やまのかみ」の略語。女房。天保十二年・新撰大阪詞大全「やまかとは女房のこと」㊴ 大阪府 大阪市 (女房)㊵

69. ヤ ー

(69-1) ヤー 三重県 志摩地方 (㊶もしもし。㊶はい(返辞)。㊶主婦。㊶妻。㊶母。㊶矢)㊷, 鳥羽市㊸

70. ヤ ヤ

(70-1) ヤヤ 三重県 志摩地方 (㊹嬰兒。㊹嫌だ。㊹妻。㊹母)㊺, 鳥羽市㊻, 宇治山田市 (妻の異称。下賤の者の妻)㊼

71. ヤ ヨ 系

(71-1) ヤヨ 三重県 南勢地方 (妻。伊勢にてヤヨといふ。下賤の妻をいふ也。『物類称呼』『俚言集覽』)㊽, 伊勢(他の妻をば 伊勢に やよといふ 下賤の妻をいふ也) (総記㊾) 宮崎県 東諸県郡 (愚妻)㊿

(71-2) ヤヨージョ 宮崎県 東臼杵郡諸塚村㊽

72. ヨ メ 系

(72-1) ヨメ 山梨県 南巨摩郡早川町奈良田㊾ 岐阜県 揖斐郡徳山村㊿ 岡山県 川上郡㊿, 邑久郡㊿, 上房郡㊿ 香川県 全県域㊿ 愛媛県 周桑郡庄内村実報寺㊿ 福岡県 筑紫地方 (妻。私よめかと云は其ものの妻の事也, 姫の事はせがれのよめと云)㊿, 三井郡(妻。ヨメは息子の妻をいふ語なれども, 新婦即ち妻の意に用ふ。「あれは誰のヨメサン」といふは「あれは誰の妻君」の意)㊿ 熊本県 天草㊿ 宮

崎県 東臼杵郡門川村㊿

(72-2) ヨメゴ 福岡県 久留米地方 (女房。妻。我子の妻をも嫁といへども, 又女房のことをいふ, たとへば妻をよびむかへたる者を, あの人によめご持たれたと云)㊿, 三井郡㊿, 八女郡八幡村 (女房。世話女房ぐらいの意)㊿ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・熊本市・上益城郡・八代郡・球磨郡・天草郡㊿, 阿蘇郡㊿, 阿蘇郡小国町㊿, 葦北郡津奈木村㊿, 天草郡㊿

(72-3) ヨメジョ 福岡県 三井郡 ((嫁女(妻)㊿ 佐賀県 ㊿ 長崎県 対馬㊿ 熊本県 阿蘇郡・八代郡㊿ 宮崎県 東臼杵郡椎葉村㊿, 霧島山北麓㊿, 東臼杵郡門川村㊿ 鹿児島県 ㊿

(72-4) ヨメサマ 福島県 西白河郡白河町 (妻。(姑のいるうち)㊿

(72-5) ヨメサン 香川県 全県域 (妻。丁寧な言いかた)㊿

(72-6) ヨメハン 三重県 伊賀地方 (花嫁。主婦。人妻)㊿ 上方・近畿地方 上方 ((嫁様)ムコハンの対。㊿他人の嫁の敬称。「向いのヨメハン」。㊿自己の妻を他人に向かっていう時, 軽く戯れた称。「うちのヨメハン」)㊿, 関西地方 (嫁さん。妻君)㊿ 大阪府 大阪市 ((嫁はん)嫁さん。ヱハンに対する。主として中流以下の若妻に対していう。ある場合には自分の女房に対していうこともある。「うちのヨメハンがナァ」)㊿ 兵庫県 赤穂郡赤穂町(奥さん)㊿ 香川県 ㊿

(72-7) ヨメヤン 香川県 ㊿

(72-8) ヨメゴドン 熊本県 球磨郡㊿

(72-9) ヨメクサン 長崎県 南高来郡有馬村大江㊿

73. ワコト系

(73-1) ワコト 東京都 江戸 ((わ事)操り・浄るり社会隠語。女。妻。かか。女房)㊿ 上方・近畿地方 上方 (妻。嫁。文楽隠語。〔語源〕近世上方センボウでは「わこす」「わこと」といった。原義は女)㊿, 近世上方(妻。操り・浄るり社会用隠語)㊿

(73-2) ワコ 上方・近畿地方 上方 (妻。自己のにも他人のにもいう。操り。浄るり社会隠語。寄席芸人もこれを借用)㊿

74. その他一つの文献だけにみえる語

- (74-1) アヅミ 京都府 丹後地方 (丹後中部で家の妻を謂ふ。意味はわからない) (総記⑦)
- (74-2) アットーガナシーメー 沖縄本島 首里 (○降嫁して按司の妻となった王女の敬称。奥方様。○アットーメーの敬称。奥方様。その使用人などがいう語) ⑥
- (74-3) アットーメー 沖縄本島 首里 (按司 (貴族) の妻。奥方) ⑥
- (74-4) アヒャー 先島 八重山群島 (貴婦人。シューダの奥方) ②
- (74-5) アヤーメー 沖縄本島 首里 (○王の妾で身分の低い者を敬っている語。○奥様。既婚の士族の婦人に対して平民のいう語、士族同士ではいわない) ⑥
- (74-6) アヤーメーグワフー 沖縄本島 首里 (若奥様。士族の若奥様に対して平民のいう語。ウフアヤーメー (大奥様) と区別していったもの) ⑥
- (74-7) イジョー 三重県 南牟婁郡 (夫が妻を呼ぶに使う) ⑥
- (74-8) ウナジャラ 沖縄本島 首里 (〔女按司〕 ○<古>按司の妻。○王の妻妾。○奥様。上流の他人の妻に対する敬称。直接その本人に対しては言わない) ⑥
- (74-9) ウフアットーメー 沖縄本島 首里 (貴族の老妻。大奥様) ⑥
- (74-10) ウフィー 沖縄本島 首里 (王妃。国王の正妻) ⑥
- (74-11) ウマニー 沖縄本島 首里 (〔思姉〕 ○兄嫁さん。または、嫁に行ったねえさん。兄嫁・既婚の姉の敬称。士族についていう。○奥さん。既婚の士族の婦人の敬称) ⑥
- (74-12) オウタサマ 長崎県 対馬 (御内儀) ⑦
- (74-13) オウチサン 東京都 江戸 (〔御内儀〕 他人の妻の敬称。更に丁寧には「さん」を「さま」という。安永九年・大通俗一騎夜行ニ「ぬしはおうちさんがありんせうね」) ⑩
- (74-14) オカマサマ 福島県 会津地方 (他人の妻に対する敬称) ⑩
- (74-15) オゴタ 山形県 米沢市・西置賜郡 長井町周辺⑩
- (74-16) オダイコクサン 愛媛県 松山・八幡山・黒瀬川・宇和島 (大黒さん。妻。女房) ⑧
- (74-17) オチャン 東京都 江戸 (女房または一般年増への蔑称) ⑤
- (74-18) オネギ 愛知県 額田郡⑩
- (74-19) オユミ 長崎県 対馬①
- (74-20) オレイケイサマ 東京都 江戸 (〔御令閨様〕 他人の妻の尊敬称) ⑩
- (74-21) オルゲント 熊本県 天草⑩
- (74-22) オンバ 先島 八重山群島 (奥様。士族の妻。オンザに対する語。穩婆の義か) ②
- (74-23) カキサマ 兵庫県 佐用郡 (嬬さん) ⑩
- (74-24) カタ 鹿児島県 宝島⑭
- (74-25) カタフネ 長崎県 壱岐②
- (74-26) カタホー 岡山県 児島地方 (○相手。○妻。○配偶者) ⑩
- (74-27) カタルソン 新潟県 東頸城郡・中魚沼郡 (配偶者。妻) ③
- (74-28) カラノカガミ 宮城県 登米郡 (妻の隠語) ⑭
- (74-29) カワチ 鳥取県 ⑤
- (74-30) キタノカタ 東京都 江戸 (〔北の方〕 ○公家その他高貴な人の正妻の敬称。○妻の戯称。○吉原。北とのみもいう) ⑩
- (74-31) グネージ 沖縄本島 首里 (御内儀。奥様。人妻の敬称) ⑥
- (74-32) サヤ 鹿児島県 肝属郡 (妻。女房。但し全体に通ずる語ではない) ②
- (74-33) シャクシガタ 福井県 坂井郡三国町 (女房の意。杓子は家庭生活を意味する) ⑩
- (74-34) ショー 奈良県 吉野郡十津川村 (人の妻) ⑨
- (74-35) ジョシキ 奄美 喜界島 (喜界島では妻のことをかくいったらしい。定式の字を宛てている。これは炊事婦の意味から出た語ともいわれている) (総記⑦)
- (74-36) ダサマ 岐阜県 飛騨地方 (おかつ様。御内室。老主婦) ⑩
- (74-37) ツエサン 奈良県 (人の妻) ⑨
- (74-38) ツボネ 三重県 南勢地方 (伊勢の神宮の辺には家人の妻を称せり (倭訓栞)) ⑩
- (74-39) ツレソイ 香川県 ②
- (74-40) トギ 愛媛県 (西宇和郡で女房のことをいう。トギは連れの意味である) (総記⑦)
- (74-41) ナイショ 愛知県 幡豆郡 (妻。(他称)) ⑩
- (74-42) ネャーホー 宮城県 仙台市 (〔廃語〕 ないほう。内方。うちかた。浜荻「ないほ

- う 人の女房を御内方といふ。江戸にてはおほくうちかたといへり。うちかた(御内儀 共) ⑭
- (74-43) ノキノツマ 東京都 江戸(〔軒の妻〕妻。また、妾。天明五年・徳和歌後万載集九「思ひあふ中は節なき樋竹のながくも軒の妻と見るべき」) ⑭
- (74-44) バアヤサマ 愛知県 一宮市地方(人妻) ⑮
- (74-45) バキー 鹿児島県 種子島(細君) ⑯
- (74-46) ババサ 長野県 諏訪地方(自分の妻。他人に対して呼ぶ時) ⑰
- (74-47) ファーヌブネー 先島 小浜島(妻。子の母親の義) ⑱
- (74-48) フィー 沖縄本島 首里(王妃。王の正妻) ⑲
- (74-49) フカァ 東京都 三宅島(妻の卑称) ⑳
- (74-50) フッカ 新潟県 古志郡山古志村(嬬。母。実はふつかに非ず、又かつかに非ず。表音の文字なし、故に暫くふっかを以て代用してあらわす) ㉑
- (74-51) フッパリ 新潟県 北魚沼郡入広瀬村 ㉒
- (74-52) マンカ 先島 西表島 ㉓
- (74-53) ミダイサマ 東京都 江戸(〔御台様〕御台は御台所の略) 將軍の妻の尊敬称。ただし戯れては一般にも自他の妻にいった) ㉔
- (74-54) ミダイドコロ 東京都 江戸(〔御台所〕一説、御台盤所の略) 公家では大臣・大将、武家では將軍(まれに諸侯)の妻の尊敬称。ただし戯れては一般にも自他の妻にいった) ㉕
- (74-55) ヤウ 長崎県 五島(家内) ㉖
- (74-56) ヤエ 千葉県 山武郡 ㉗
- (74-57) ヤブチ 新潟県 佐渡(家内をいふ。家内の転語なるべし) ㉘
- (74-58) ワイフ 神奈川県 横浜市(女房) ㉙
- (74-59) ワケエ 山形県 最上郡(妻をいう。

若さとは関係なく、脇居の意味であろう)(総記 ⑦)

(74-60) ワッドモ 熊本県 天草郡 ㉚

75. 妻 雑

- (75-1) アエヤゲ 山形県 東置賜郡高島町(相嫁同士(兄弟の妻)) ⑬
- (75-2) アメマ 富山県(兄の妻。アネマと同じ。中流以下) ⑧
- (75-3) ウバーカッカ 宮城県(〔廃語〕姥母(うばかか)。仙台で今ガガ(カカの濁音)というところのもの。下層階級のおかみさんのこと) ⑳
- (75-4) グサイ 鳥取県 ⑤
- (75-5) オクロサン 島根県 出雲の仁多郡・出雲市(⊖大家の老夫人。オフクロサンとも)、出雲の簸川郡(⊖未亡人) ⑧
- (75-6) オンバコ 青森県 津軽地方(次男の妻。(村落語)) ⑥
- (75-7) カカアジミル 東京都 江戸(〔喚染みる〕いかにも人妻らしくなる) ⑭
- (75-8) バーサマ 栃木県 足利市・栃木市・小山市・今市市・大田原市・黒磯市・真岡市・安蘇郡・上都賀郡・下都賀郡・那須郡(⊖老夫婦で夫が妻に対していう語)、足利市・佐野市・小山市・日光市・矢板市・黒磯市・下都賀郡・塩谷郡・那須郡(⊖祖母) ㉑ 群馬県 佐波郡 ③
- (75-9) フルウス 東海地方(〔古白〕ウスは女の比喩。古女房) ①
- (75-10) ホウロク 三重県 宇治山田市(妻の異称) ④⑭
- (75-11) ヤタテ 岡山県(家つき女房。意を立つる者の意)(総記⑦)
- (75-12) ワハートゥゲー 沖縄本島 今帰仁村(若妻) ⑭
- (75-13) ワラービトゥヂ 沖縄本島 今帰仁村(若妻) ⑭

第2節 自分の妻(他称)

ここで<自分の妻(他称)>というのは、夫が第三者に対して自分の妻を言及するのに使用する形式のことである。つまり reference term のことである。

0. 語形総覧

1. ウチ系 (1)ウチ (2)ウチノモノ (3)ウチノヤツ (4)ウチンヤツ (5)ウチント (6)

ウチノ

2. エンチンヤツ (1)エンチンヤツ
3. オバ (1)オバ
4. オラエンナ (1)オラエンナ
5. オラエノヤツツ (1)オラエノヤツツ
6. カッテ (1)カッテ
7. コンナ (1)コンナ
8. コンナリサー (1)コンナリサー
9. ハハ (1)ハハ

1. ウチ系

(1-1) ウチ 東京都 江戸 ([内] ⊖ 「内の人」の略。その条参照。享和二年・狐穴這入「わたしはおめへさんのことで夜前から内に大きにしかられました。⊖ 「内の者」の略。その条参照。<うちで> 内に於ての意。「内が」の謙譲語。亭主が。また、女房が。文政九年・女浮世床「主人で申しますには」) ⑩

(1-2) ウチノモノ 東京都 江戸 ([内の者] 亭主が他人にむかってわが女房をさしている。略して「内」とのみもいい、汚な口には「内のやつ」という。文化三年・酩酊気質上「内の者(左注「妻」)天保六年以後・秋色紋朝顔三中「荆妻」) ⑩

(1-3) ウチノヤツ 東京都 江戸 ([内の奴] 前条(内の者)参照。安政四年・鼠小僧三幕目「御新造さんや奥さんと呼ばれるよりも、家のやつ家の人と言ひたさに(略)お前の女房になった私」) ⑩ 熊本県 飽託郡・下益城郡(妻) ⑳, 玉名郡南関町(エンチンヤツとも。夫が他人に対し自己の妻をいう(卑称)) ⑭

(1-4) ウチンヤツ 熊本県 阿蘇郡(妻) ⑳

(1-5) ウチント 福岡県 川筋地方(妻。「内のもん」ともいう。「ウチントは外出しております」) ⑧ 熊本県 天草(妻) ⑮

(1-6) ウチノ 鳥取県 (妻) ⑤ 山口県 (妻。(夫より)) ④

2. エンチンヤツ

(2-1) エンチンヤツ 熊本県 玉名郡南関町(夫が他人に対して自己の妻をいう。ウチノヤツ) ⑭

3. オバ

(3-1) オバ 青森県 南部地方(妻。(自分の妻を言う場合)「おらほのオバ」) ⑪ 岩手県 旧南部領(妹。二女以下。伯叔母。老父が自分の妻を呼ぶことば) ⑧

4. オラエンナ

(4-1) オラエンナ 宮城県 仙台市(おら家のな。『仙台方言考』「おらみんな 妻ノ夫ヲサシテイフ言葉」 現在は夫が妻のことを指している場に使う) ⑩ 長野県 諏訪地方(自分の妻。他人に対して呼ぶ時) ㉓

5. オラエノヤツツ

(5-1) オラエノヤツツ 長野県 諏訪地方(自分の妻。他人に対して呼ぶ時) ㉓

6. カッテ

(6-1) カッテ 愛知県 幡豆郡(妻(他称)) ⑩

7. コンナ

(7-1) コンナ 山口県 阿武郡福栄村(夫が妻のことを第三者に向っていう詞) ⑥

8. コンナリサー

(8-1) コンナリサー 山口県 防府(目前にて妻をさす称) ①

9. ハハ

(9-1) ハハ 奈良県 吉野郡十津川村(我妻) ⑨

第3節 自分の妻(対称)

ここで<自分の妻(対称)>というのは、夫が自分の妻を直接に呼ぶ形式のことである。つまり address term のことである。

0. 語形総覧

1. カンタ (1)カンタ
2. コラ (1)コラ
3. コライ (1)コライ

4. コラン (1)コラン
5. コロー (1)コロー
6. コンタ (1)コンタ
7. コンノ (1)コンノ

1. カンタ

(1-1) カンタ 島根県 出雲地方 (老人が妻に対して用いることがあるが、今は一般に用いることが少なくなったように思われる (松江市)。上等階級に於いて (飯石郡)。オマエサン) ①, 飯石郡 (妻を呼ぶ老人の語) (総記⑦)

2. コラ

(2-1) コラ 佐賀県 (妻などを呼ぶ言葉。コロー・コラとも) ①

3. コライ

(3-1) コライ 佐賀県 (夫が妻を呼ぶ語) ① 熊本県 (主人が妻を呼ぶ時) (総記⑤),

菊地郡・鹿本郡・飽託郡・上益城郡・下益城郡・葦北郡 (妻) ②, 玉名郡南関町 (夫が妻を呼ぶ語 (老人)) ④ 鹿児島県 (夫が妻を呼ぶ語) ⑤

4. コラン

(4-1) コラン 佐賀県 (妻などを呼ぶ言葉) ①

5. コロー

(5-1) コロー 佐賀県 (妻などを呼ぶ言葉) ①

6. コンタ

(6-1) コンタ 山口県 長門 (我が妻を呼ぶ言葉) ③

7. コンノ

(7-1) コンノ 石川県 金沢市 (夫が妻を呼ぶ言葉) (総記⑦)

第4節 僧侶の妻

0. 語形総覧

1. オクリサマ系 (1)オクリサマ (2)オグリサマ (3)オクリサ (4)クリバー
2. オバ系 (1)オバ (2)オバサマ (3)オバサン (4)オンバサン (5)オバト (6)オマシァア (7)オテラノオバサマ (8)テラオバ
3. ゴレンゾサマ (1)ゴレンゾサマ
4. ダイコク系 (1)ダイコク (2)ダイゴグ (3)ダエゴグ (4)デェゴグ (5)オデーコクサン (6)デアゴグ
5. チャタキ (1)チャタキ
6. ババ (1)ババ
7. ボーモリ系 (1)ボーモリ (2)ボーモイ
8. メカケ (1)メカケ

1. オクリサマ系

(1-1) オクリサマ 山形県 米沢地方 (奥さま) ⑭
(1-2) オグリサマ 宮城県 仙台市 (おくりさま。(廃語)浜荻「おくりさま 門徒寺の女房。庫裏は寺の厨所なれば、かつ手のせわをする心にてかくいふにや」。今は大黒という) ⑲
(1-3) オクリサ 岐阜県 山県郡梅原村 (梵

妻) ⑪

(1-4) クリバー 島根県 石見の益田市 ((庫裏婆) 僧侶の妻) ⑧

2. オバ系

(2-1) オバ 宮城県 登米郡・玉造郡 (梵妻) ⑳ 福島県 県中央部地方・西部地方 (梵妻。僧侶の妻) ㉑, 南会津郡田島町 (梵妻。廃語。オバサマとも) ㉒ 千葉県 君津郡 (二女以下の女子。また、僧侶の妻妾) ㉓ 新潟県 佐渡 (寺の大黒をいう。ババとも) ㉔

(2-2) オバサマ 山形県 米沢地方 (⊖伯母様。小母様。⊖寺院の主婦。梵妻) ⑭ 福島県 南会津郡田島町 (梵妻。廃語。オバとも) ㉕

(2-3) オバサン 岩手県 旧伊達領 (寺僧の妻女) ⑧ 千葉県 夷隅郡 (梵妻) ⑮ 三重県 志摩地方 (梵妻) ⑲, 志摩崎島 (梵妻) ⑩

(2-4) オンバサン 静岡県 志太郡岡部町 (僧侶の妻) ⑯

(2-5) オバト 福島県 中通り北部地方 (梵妻) ⑩

(2-6) オマシァア 福島県 中通り北部地方 (梵妻) ⑩

(2-7) オテラノオバサマ 岩手県 旧伊達領 (僧の妻) ⑧

(2-8) テラオバ 山形県 西置賜郡小国町・長井町 (僧侶の妻) ⑬ 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・八束郡・仁多郡・能義郡, 隠岐 (お寺の夫人。梵妻。簸川郡では, テラノオバとも) ⑧

3. グレンゾサマ

(3-1) グレンゾサマ 青森県 北津軽郡 (梵妻。門徒宗の檀家語) ⑥

4. ダイコク系

(4-1) ダイコク 岩手県 旧南部領 (お寺の妻) ⑧ 東京都 東京市 ([大黒] 僧侶の妻。梵妻。「寺のダイコク」) ⑧, 江戸 ([大黒] 梵妻の俗称。僧の隠し妻。その名の由来については古来諸説があるが, 厨の神なる大黒天に因んで褐食かつしほの異名とし, 一般寺院で飯焚女の称とし, 更に飯焚女といつわって蓄える妾の称となったという。安永五年・風俗問答「和尚は大黒を孕せても知る者 鮮し」⑩, 江戸 ([大黒] ⊖ 梵妻。僧侶の隠し妻をいう。「大黒と呼ぶのは釈迦も知らぬ智慧」(柳多留) ⑤ 愛知県 名古屋市 (僧侶の妻) ⑫ 三重県 志摩地方 (梵妻) ⑬ 和歌山県 中部地方 (梵妻) ⑮ 上方・近畿地方 近世上方 (梵妻の俗称) ②

(4-2) ダイゴグ 岩手県 旧伊達領 (僧の妻) ⑧

(4-3) ダエゴグ 岩手県 旧南部領 (お寺の妻女) ⑧, 宮古市 (お寺の妻女) ⑪

(4-4) デュゴグ 青森県 南津軽郡 (梵妻) ⑨

(4-5) オデーコクサン 神奈川県 (お大黒さん。住職の奥さん) ③

(4-6) デャゴグ 岩手県 旧南部領 (坊さんの妻) ⑧

5. チャタキ

(5-1) チャタキ 和歌山県 中部地方 (梵妻) ⑮

6. ババ

(6-1) ババ 新潟県 佐渡 (寺の大黒をいう) 33

7. ポーモリ系

(7-1) ポーモリ 長崎県 平戸 (坊守か。僧侶の女房) ⑯ 熊本県 玉名郡南関町 (寺家の妻女) ⑭

(7-2) ポーモイ 佐賀県 (「寺の住職の妻」「寺の大黒さん」を佐賀ではポーモイサンという。ポーモイはポーモリの転。元来ポーは「坊」で, ここでは「僧坊」, すなわち「僧が居住する部屋, または建物」の意である。従ってポーモリは「坊守」で「坊を守る人」の意。そこで主として, 一向宗の僧の妻をそういったのである) ④

8. メカケ

(8-1) メカケ 福島県 会津・浜通り・中通り北中部地方 (梵妻) ⑩

第5節 年上の妻, 妻が年上であること

0. 語形総覧

1. アネカカ系 (1)アネカカ (2)アネカカサ (3)アネイカカ (4)アンネカッカ (5)アンネカッカー
2. アネニョーポー系 (1)アネニョーポー (2)アネニョーボ
3. イガイマシ系 (1)イガイマシ (2)イギヤマシ
4. オイニョーポー系 (1)オイニョーポー (2)オイニョーボ (3)オイニョ (4)オイネ
5. カズキ系 (1)カズキ (2)ババカズキ

6. カワ系 (1)カワ (2)カワニョーボ
7. ヘラ・ヘラマシ系 (1)ヘラ (2)ヘラマシ (3)イッポンベラ (4)エッポンベラ (5)ヘラモチハ格持チ
8. メマサリ (1)メマサリ
9. メマシ (1)メマシ
10. その他一つの文献だけにみえる語 (1)アンマトジ (2)シダトウジー (3)センチノフミイタ

1. アネカカ系

(1-1) アネカカ 岐阜県 飛騨地方 (姉嬢。

姉女房。年上の妻) ⑨ 愛媛県 宇和島市 (姉
嬢。年上の女房。サンづけにして、姉嬢サン)
⑬

(1-2) アネカカサ 愛知県 北設楽郡振草
村 (妻が夫より年上であること。幸運である)
⑭

(1-3) アネイカカ 東海地方 (姉嬢。姉
女房。上方では老女房。「鉢^{はな}研ぎの半七、姉嬢
だが、福が無い」(明治13・「花の魁5」) ①

(1-4) アンネカッカ 神奈川県 足柄上郡
(年の多い女房) ③

(1-5) アンネカッカー 静岡県 磐田郡水
窪町 (姉女房) ⑫, 遠州地方 (姉嬢女房。年上
の妻) ⑫, 榛原郡本川根地方 (年上の妻を卑し
めていう語。姉女房) ⑫

2. アネニョーボー系

(2-1) アネニョーボー 東京都 江戸 ((姉
女房) 夫より年上の妻) ⑬ 新潟県 上越地方
(夫よりも年上の妻。姉上房) ⑭ 鳥取県 ⑤

(2-2) アネニョーボ 岐阜県 山県郡梅原
村 (年上の妻) ⑪, 揖斐郡徳山村 (夫より年長
の妻) ⑬ 奈良県 南大和 (夫より年上の妻。
姉女房) ⑥ 愛媛県 新居郡 (姉女房) ⑨

3. イガイマシ系

(3-1) イガイマシ 福岡県 筑前 (老女房
の事を云。男の方年増当り前なるに、女の年増
る当り前と違いたり。故にチカイ増と云意成へ
し。チとイと通す) ⑥, 筑前博多 (姉女房のこ
と。意味はヘラマシと全く同じ。イガヒは飯匙,
即ち飯杓子のことである) (総記⑦), 博多 (年
上の女房) ⑩, 博多 (夫婦で、妻君が年長のこ
と) ⑪, 川筋地方 (年上の妻。女の方が男より
年上の夫婦にいう。あの嫁はイガイマシ) ⑧

(3-2) イギヤマシ 長崎県 五島 (夫より
も妻が一つ年上である場合。食うに困らぬとい
う) ⑫

4. オイニョーボ系

(4-1) オイニョーボー 上方・近畿地方
近畿地方 (姉女房のこと。このオイは老では無
く、交易のたしまえ、オイを打つとか、盗人に
オイ銭などのオイである) (総記⑦), 近世上方
(夫より年上の妻。上方では「姉女房」といわ
ぬ) ②

(4-2) オイニョーボ 東京都 江戸 ((老女

房) 夫より年上の妻。姉女房。因みにわが国古
代の習俗では、妻は夫より年上なるを原則とし
たが、中古以降、処女を悦ぶ傾向を生じ、つい
に妻は夫より年下というのが常となったとい
う。文化十年・六あみだ詣三「少し老女房なれ
どもらひうけ」⑬ 上方・近畿地方 上方 ((老
女房) 下略してオイニョということ多し。夫よ
り年上の妻。姉女房 (東京語)。(語源) 近世以来
の称。背負女房の意と解するは非) ①

(4-3) オイニョ 奈良県 (女房が夫より
年上の事。老女房の略) ⑬ 大阪府 大阪市 (老
女房の略。夫より年上の妻。東京方面では、姉
女房・姉かかという語が標準語化している。『全
国方言辞典』に「背負女房の意」とあるが、ど
うか) ⑦

(4-4) オイネ 三重県 志摩地方 (夫より
妻の方が年齢が多い場合をいう) ⑬

5. カズキ系

(5-1) カズキ 富山県 (姉女房のこと)
(総記⑦), (⊖かつぎ。⊖夫より年長の妻) ⑧

(5-2) ババカズキ 富山県 (姉女房のこ
と) (総記⑦), 上新川郡 (妻の年増) ⑧

6. カワ系

(6-1) カワ 出雲・石見から安芸にかけて、
大三島 (姉女房のこと。「一枚カワは、火をよう
吹かん」という諺もあり、一つ年上の女房では、
仲がよすぎて笑ってばかりいて、火も吹けない
意味だといっている) (総記⑦) 島根県 出
雲・石見の全域 (夫より年長の妻) ⑧ 岡山県
児島地方 (⊖年増女。⊖夫より年上の妻) ⑫ 広
島県 高田郡 (妻が夫より年長のこと) ⑨, 山
県郡中野村 (年上女房。「一枚カワは、火もよう
吹かん」仲がよすぎて笑ってばかり居て、火も
吹けぬ意) ⑪ 山口県 (⊖妻が夫よりも年上
のこと。⊖顔のこと) ⑩, 阿武郡福栄村 (妻が
夫より年長のこと。姉女房。「カワ女房は夫に親
切」という) ⑥

(6-2) カワニョーボ 島根県 石見全域 (夫
より年長の妻) ⑧ 岡山県 美作地方 (中央町
時森で姉女房のこと。「カワ女房は買うても持
て」の言葉がある。ただし同年の夫婦は嫌った
もので、「同じ年メトは火吹く力もない」とい
い、長続きしないものの代表と見なされた) ⑫

7. ヘラ・ヘラマシ系

(7-1) ヘラ 北海道 (妻が年長である場合をいう。ヘラの語源はアイヌ語の跛をひくから出ているという。即ち夫より妻が年長で、常態ではなく、ちんばであるところから、東北及び北海道で方言化したものではないかといわれている)^③、(夫より年長の妻。一歳年長をイッポンベラ, 2歳年長をニホンベラなどとも使う。ヘラマシともいう)^⑦、礼文島 (妻が年長である場合)^⑤ 青森県 (夫よりも妻が年上の夫婦)^③、津軽地方 (姉女房)^⑦、津軽地方 (妻が夫より年上のこと。「一本ベラ, 金の沓はいて捜せ」一本ベラ (妻が一年上), 二本ベラ (二年上))^⑩、弘前市 (○しゃもじ。○妻が夫より年長の場合。○は何か主婦権を意味する「ヘラ渡し」の行事とでも関連があるものらしい。妻が一年年上だと「一本ベラ」, 二年年上だと「二本ベラ」などと言う。「アコノ オガサマ ヘラダツツァネ」)^⑭ 秋田県 全県域 (妻が夫より年の多いもの)^①、男鹿寒風山麓 (主として、姉さん女房のことをいう。昔はこのヘラマシ結婚は好ましくないものとされていた。だが本人同志では、仲々味のあるものだとされてきた。ヘラマシとも)^⑥、由利郡松カ崎村 (妻が夫より年上であること。これも東北はじめ全国に分布する方言のようである。村には「ひとへら, ふたへら, 果報ベラ」ということわざがある。つまり妻が一つか二つ年上の場合は、姉さん女房で、親切にされるし、年長の妻は概して世帯もちがよく、男にとって果報だということである。似たようなことわざは各地にある)^⑤ 岩手県 旧南部領 (夫より年上の妻。ヘラマシとも)^⑧、旧伊達領 (妻が夫より年上)^⑧、盛岡市 (婦の年齢が夫より多いこと。ヒトヘラ・フタヘラと数える。「ヘラマシはしんしょもちだ」(諺))^⑬、宮古市 (奥さんの方が年上のこと。夫より年上の妻)^⑪、気仙郡 (主婦が亭主より年上であること。一つ年上を一へらという)^⑨、気仙郡 (妻が夫より年上である関係をいうのか、また、年上の妻のことをいうのか。たぶん前者か。「あの奥さんはへらだ」でなく、「あの夫婦はへらだ」の方だろう。ヘラは主婦権の象徴でもある「しゃもじ」。こんな夫婦を「へら増サリ」という地方もあるから、気仙のへらはその略語に違いない)^⑫ 宮城県 (ヘラマシの下略。ヘラマシは主婦が亭主より年上なこと。また、その主婦

のこと。姉女房・老女房と同じ。「あそこの家はへらだ」)^⑮、仙台市 (文献^⑮と記述は同じ)^⑬、栗原郡鶯沢町細倉 (妻の年令が夫より多いこと。その差をいうのに、ヒトヘラ・フタヘラ等という。愛嬌のある言葉である。ヘラは、前項の如く、飯杓子のことをいうが、妻は家庭において食事、即ちヘラの主宰者なので、そこから出た語であるという。伝承されている諺に「ヒトヘラ, フタヘラ, シンショベラ, ミヘラ, ヨヘラ, クソベラ」というのがある。妻が夫よりも一つ二つ年上なのは、世帯持ちがよく、うまくいくが三つも四つも年上なのはうまくいかないという意。東北地方に広く用いられている方言である)^⑫

(7-2) ヘラマシ 北海道 (年上の女房。ヘラとも)^⑦ 青森県 上北郡野辺地町 (婦の年の夫より多きをいう。一年多きをヘラ一本多いという。かくて二本多い, 三本多いという風に数える)^⑧、三戸郡五戸町 (年増の妻)^⑩ 岩手県 旧南部領・旧伊達領 (夫より妻が年上)^⑧ 宮城県 (へら増し。ヘラは主婦。亭主より主婦の方が年上なこと。浜荻「へらまし 女房のとしおとよりましたる也。おひ女房(老女房)」^{⑮⑮}、仙台市 (文献^⑮と記述は同じ)^⑬、仙台市 (嫁の方が髯より年上のこと。その違う数でヒトヘラ, フタヘラと算える。ヘラマシは家のシンショを上げるといって、喜ばれる)^⑮、仙台付近 (女房の夫より年上であることをいう) (総記^⑦)

(7-3) イッポンベラ 岩手県 気仙郡 (妻が夫より年上なのをへらといい、一つ年上なのを一本ベラという。全国的に年上の女房を「ひとつへら, 家宝持ち」などといって、喜ぶ風がある。三つへらより上は縁遠いという)^⑨

(7-4) エッポンベラ 青森県 津軽地方 (年上の妻。夫よりも妻が年上のこと。単にへらともいう。「エッポンベラは、金の草鞋はいて、さがせ」)^④

(7-5) ヘラモチハ格持ち 青森県 津軽地方 (へらモチは、年上の女房をもっているということ。「格持ち」は、幸福な人とか福相の人ということ。年上の女房をもっている人は、概して幸福に暮らすということか)^⑫

8. メマサリ

(8-1) メマサリ 山形県 西置賜郡小国町・長井町周辺・南置賜郡南原村・中津川村・

西村山郡寒河江町・北村山郡桶岡町・新庄市・東田川郡大泉村（夫より妻の方が年令が多いこと）⑬、米沢地方（年長の妻。夫よりも年上の妻。女優り。「メマサリ夫婦」（妻が年長の夫婦））⑭ 宮城県 角田市を中心とする県南地方（妻が年上であること。「あの夫婦はメマサリだ」）⑮、刈田郡・伊具郡（妻のほう年上なこと。ヘラ・ヘラマシともいう）⑯ 福島県 相馬郡（亭主よりも年上の女房。妻勝りの意）⑰

9. メ マ シ

(9-1) メマシ 福島県 南会津郡田島町(夫

よりも妻の年齢が多い夫婦。または、その妻)
⑱ 群馬県 多野郡万場町(女の年長な夫婦)
⑲ 埼玉県 北葛飾郡幸手町(女の方が一つ年上の夫婦) ⑳

10. その他一つの文献だけにみえる語

(10-1) アンマトジ 奄美 大島(姉女房のこと)(総記㉑)
(10-2) シグトウジー 奄美 喜界島(夫よりも年上の妻) ㉒
(10-3) センチノフミイタ 奈良県 吉野郡大淀町(妻が年上者なる時に) ㉓

第6節 同年の夫婦

0. 語形総覧

1. オナイドシミヨト (1)オナイドシミヨト

(1-1) オナイドシミヨト 兵庫県 佐用郡(同年夫婦) ㉔

第7節 老妻・老人の妻

0. 語形総覧

1. ウフアヤーメー (1)ウフアヤーメー
2. ウンバ (1)ウンバ
3. オイエ系 (1)オイエ (2)オイエハン (3)オエハン (4)オイスン
4. オーゴシナハン (1)オーゴシナハン
5. ジャーマ (1)ジャーマ
6. チャノミ系 (1)チャノミヅレ (2)チャノミトギ (3)チャノミトモダチ

(3-3) オエハン 上方・近畿地方 関西地方(町家の老夫人) ㉕
(3-4) オイスン 熊本県 (昔の武家の老夫人を家来はこのように敬称した) ㉖

4. オーゴシナハン

(4-1) オーゴシナハン 徳島県 (大御新造様で、老夫人) ㉗

5. ジャーマ

(5-1) ジャーマ 富山県 東砺波郡城端町・青島村・西砺波郡福光町・射水郡大門町・下新川郡泊町(老妻) ㉘

6. チャノミ系

(6-1) チャノミヅレ 岐阜県 郡上郡(老人の妻) ㉙
(6-2) チャノミトギ 山口県 (老妻。老後妻) ㉚ 愛媛県 松山市(老妻。老夫。茶飲伽。「チャノミトギを貰おう」(老妻を迎えよう)) ㉛
(6-3) チャノミトモダチ 東京都 江戸(〔茶飲友達〕老後にもった妻または夫。安永四年・当世爰かしこ序「桃灯で餅つき祝ふ茶呑友

1. ウフアヤーメー

(1-1) ウフアヤーメー 沖縄本島 首里(士族の老妻(老主婦)。大奥様) ㉜

2. ウンバ

(2-1) ウンバ 岩手県 宮古市(老妻) ㉝

3. オイエ系

(3-1) オイエ 上方・近畿地方 関西地方(町家の老夫人) ㉞

(3-2) オイエハン 上方・近畿地方 関西地方(町家の老夫人) ㉟ 兵庫県 播州小河(御家様。主婦。姑。老年の妻) ㊱

達」) ⑩ 広島県 高田郡 (老妻) ⑨

第8節 老人内妻

0. 語形総覧

1. ゴザヒキ (1)ゴザヒキ
2. ゴザハエ (1)ゴザハエ
3. ムシロヒキ (1)ムシロヒキ

1. ゴザヒキ

(1-1) ゴザヒキ 愛知県 名古屋市 (妻を亡くした老人のもとにあつて、その身の回りの世話をする婦人のこと) ⑫

2. ゴザハエ

(2-1) ゴザハエ 新潟県 (老人の茶飲み

友達というような女。月給を貰い、家内へ入っているが、老人が死んで用がなくなれば、遺物ぐらい貰って出される一種妙な存在である) ⑭, 佐渡郡相川町 (老人内妻) ①

3. ムシロヒキ

(3-1) ムシロヒキ 大阪府 高槻市 (老後、妻を失った男が、正妻とせず、身边を世話させる女。尾張でゴザヒキというのと同じ) (『尾張の方言』続編P. 17)

第10章 妾 ・ 本 妻

第1節 妾

本節で妾を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<妾><かこいもの><おもいもの>など。

0. 語形総覧

妾を意味する方言の語形は、次のとおりである。

1. アシカケ系 (1)アシカケ (2)ソクカケ
2. オキセン (1)オキセン
3. オテツキ (1)オテツキ
4. オナメ系 (1)オナメ (2)オナン
5. オバ (1)オバ
6. オヘヤ系 (1)オヘヤ (2)オヘヤサマ
7. カコイモノ系 (1)カコイモノ (2)カコイモン (3)オカコイ (4)オカコサン
8. カカエ系 (1)カカエモノ (2)カカエオナゴ (3)カカエショー
9. カクシオナゴ (1)カクシオナゴ
10. カンボ (1)カンボ
11. ゲンサイ (1)ゲンサイ
12. ゴザ系 (1)ゴザ (2)ゴザハイ (3)ゴザヒキ
13. ゴイ (1)ゴイ
14. コユビ系 (1)コユビ (2)コドユビ
15. ゴンサイ系 (1)ゴンサイ (2)ゴンセア (3)ゴン (4)ゴンシャ
16. テカケ系 (1)テカケ (2)テガゲ (3)オテカケ (4)オテカ (5)オテカサン (6)オテカババー (7)ハコイリテカケ (8)雑一(1)テカケザンマイ
17. テツケ (1)テツケ
18. ニゴー (1)ニゴー
19. ネンゴロ系 (1)ネインゴロ (2)ニンゴロ
20. フクサイ (1)フクサイ
21. メカケ系 (1)メカケ (2)メガゲ (3)メカゲ (4)メカ (5)オメカ (6)メカショ (7)カケショ (8)オカケショ (9)チャンメカ (10)オトコメカケ
22. ユーバー系 (1)ユーバー (2)ユバー (3)雑一(1)ユーバークワ

23. メーラビ系 (1)メーラビ (2)メラビ (3)メールビ (4)メーレー
24. その他 (1)アタイ (2)アヤーアンシラリ (3)アヤーメー (4)アンシタンメー (5)ウスバ (6)ウナジャラ (7)ウヤアンマ (8)エロオナゴ (9)カクマイモン (10)ゲジョ (11)ゴンカ (12)ゴンナイ (13)サイノカワラノジゾー (14)シモノダイ (15)シモヤシキ (16)シロモノ (17)ショー (18)ストウトウジ (19)スバ (20)スバジケー (21)ショータク (22)ダンナトリ (23)チカツキ (24)チュカケ (25)ツキギメ (26)ツマ (27)トコナオシ (28)ナジュミ (29)ナベ (30)ノキノツマ (31)ノシツキ (32)パーパー (33)プカカマイ (34)フカトウジ (35)フカドゥミ (36)プカドゥミ (37)プカヌトウンチイ (38)フガトウン (39)フジン (40)ヘイショー (41)ミャールビ (42)ムシルシチャー (43)メミセモノ (44)ラシャメン (45)ルスイ (ルッセー) (46)ヨーバイ (47)ワキヅマ

出典において、意味の記述が<妾>とだけあるものについては、以下そのことをいちいち記すのを省略する。

1. アシカケ系

- (1-1) アシカケ 奈良県 ⑫ 島根県 石見の邇摩郡⑧
 (1-2) ソクカケ 上方・近畿地方 上方 (妾。文楽隠語) ①

2. オキセン

- (2-1) オキセン 奈良県 ⑨⑫ 大分県 (妾。情人) ⑦

3. オテツキ

- (3-1) オテツキ 徳島県 ⑪

4. オナメ系

- (4-1) オナメ 北海道 (妾。家に同居する女たち) ⑦ 青森県 南部地方 (おもいもの。

奥の南部にてオナメという(総記③), 南部地方(妾(内縁の妻))⑪, 南部地方⑦, 上北郡野辺地町⑫ 秋田県 鹿角郡①, 鹿角郡(ヲナメ。ヲムナメ・ヲウナメ・メカケ・テカケ・ソバメ等種々の称あり。今はメカケなる語最も広く行はれ, ヲナメの語は東北地方にのみ残れる如し。ヲムナメは最も古く, ヲナメはその略。倭名類聚抄「妾文字集云妾音接和名乎无奈女小妻也」名義抄「妾ヲムナメ」日本書紀には妾の字を書きて, 景行紀にはヲムナメ, 欽明紀にはヲナメと訓せり)③ 岩手県 旧南部領(妾, 芸妓, 娼妓など。後妻)⑧, 旧伊達領⑧, 紫波郡長岡村⑩, 宮古市(めかけ。芸妓。娼妓。後妻)⑪ 愛媛県 嶺南・三島・新居浜・今治・大島・久万・大洲・八幡浜・津島・城辺(女。めかけ)⑧

(4-2) オナン 青森県 南部地方③

5. オ バ

(5-1) オバ 三重県 志摩地方(○伯叔母。○姑。○妹。④妾。⑤寡婦。⑥女性)⑬

6. オヘヤ系

(6-1) オヘヤ 東京都 江戸(○大名の愛妾で, 子を持ってからの称。御側室。○部屋子を召し使う奥女中の部屋の敬称。また, その奥女中(部屋親)の敬称。○吉原の小見世や岡場所の娼家で, 主人およびその家族の起居する部屋の敬称。また, 主人の敬称)⑭

(6-2) オヘヤサマ 江戸(大名・上流家庭の側室をいう。奥は花 お部屋は曾我のねだり事。(柳多留))⑮

7. カコイモノ系

(7-1) カコイモノ 東京都 江戸(〔囲者〕別宅に住まわせておく妾。外妾。本妻と同居する妾にはいわぬ。略して「かこい」とも)⑯, 江戸(〔囲い者〕武家は直参陪臣の別なく, 主君の許可なくして外泊できなかつたため, 妾は必ず本邸に置いたが, 僧侶, 町人は外宅に囲った。この風潮は, 上方では天明頃より, 江戸では寛政より流行した)⑮ 神奈川県 ③

(7-2) カコイモン 千葉県 安房郡千倉町平館⑯ 山口県 (隠した人。妾。オカコイ)⑯

(7-3) オカコイ 富山県 (妾。テカケに同じ)⑧, 砺波地方⑥ 山口県 ⑨, (めかけ。

かこいもの)⑩

(7-4) オカコサン 東京都 江戸(〔囲い者〕の意。別宅に囲われた町人の妾をいう。武家の妾は本邸にいた)⑮

8. カカエ系

(8-1) カガエモノ 岩手県 旧伊達領⑧

(8-2) カカエオナゴ 宮城県 ⑫, 仙台市⑧, 仙台市(〔鹿語〕妾。今日はカカエオナゴとはいわなくなっているが, 妾をカカエルとはいう)⑲ 熊本県 飽託郡⑲

(8-3) カカエショー 東京都 江戸(〔抱妾〕他人に預けて囲っておくめかけ)⑯

9. カクシオナゴ

(9-1) カクシオナゴ 岩手県 旧伊達領⑧, 気仙郡⑨ 佐賀県 藤津郡久間村(妾婦)⑥

10. カンボ

(10-1) カンボ 富山県 ⑧, 砺波地方⑥ 石川県 金沢市・鹿島郡・羽咋郡・石川郡② 岐阜県 飛騨地方⑱

11. ゲンサイ

(11-1) ゲンサイ 奈良県 (○娘。○妾。○仲居。④芸妓)⑲ 上方・近畿地方 上方(〔銜妻〕卑語。○年増女。人の女房。「あのゲンサイ, どこの嬢や」○女郎。娼妓。○妾。囲われ者。④情婦。(語源)享保以後, 盛んに用いられ, 既婚未婚を問わず, すべて女を罵り, また早しめていう)①, 関西地方(めかけ(権妻))③ 兵庫県 佐用郡(権妻。かりの女房。また, 美しい女)⑱, 加古郡北部地方(〔幻妻。銜妻〕妾)⑳ 広島県 高田郡⑨, 因島(中国地方②) 愛媛県 今治・岡村島・弓削島・怒和島・津和地・二神島(権妻・野合・情婦)⑧

12. ゴザ系

(12-1) ゴザ 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・八束郡・仁多郡(正妻が死んだ後, 後妻としてではなく, 伽をする女。一種の妾)⑧

(12-2) ゴザハイ 新潟県 ④, 佐渡(老人の内妾をいう)⑳

(12-3) ゴザヒキ 滋賀県 神崎郡(隠居の妾。ゴザは寝具)⑮ 京都府 竹野郡網野町(ござ敷。妻に先だたれた老人の身辺を世話する女。

後妻として戸籍まで入れることもできず、内縁関係の場合に、古風な感情の第三者はやや蔑視して、このように言う。「ゴザヒキが来るとるそうな」⑩ 島根県 石見地方⑩ 広島県 比婆郡 峰田村⑧

13. ゴ イ

(13-1) ゴイ 愛知県 (おもひもの。西国及尾州にてごひと云(御妃にや)) (総記③), 名古屋市 (妾。『物類称呼』の外に、名古屋の資料中にはこの語は見当たらない) ②① 三重県 南勢地方 (妾。おもひもの。中世よりの詞なるべし。京にて手かけと呼、東国にてめかけといひ、西国、尾州、伊勢にてゴヒといへり (棗)) ⑱

14. コユビ系

(14-1) コユビ 東京都 江戸 (女主人・女房・妾・情婦・遣手等をさしていう称。主人・亭主・情夫を親指というの対) ⑩
(14-2) コドユビ 青森県 (㊦小指。㊦女房。㊦妾) ③

15. ゴンサイ系

(15-1) ゴンサイ 長崎県 (権妻。妾) ⑰ 熊本県 全県域⑳, 玉名郡南関町 (めかけ。テカケとも) ⑭
(15-2) ゴンセア 岩手県 旧伊達領⑧, 気仙郡 (「権妻」の訛りで、妾のこと。〔権〕は「次の」の意味。また、「仮りの」でもある) ⑫
(15-3) ゴン 東京都 東京市 (権妻の略語。めかけ) ⑧ 熊本県 飽託郡⑳
(15-4) ゴンシャ 熊本県 ⑱

16. テカケ系

(16-1) テカケ 宮城県 (手掛け。妾。オテカケとも) ㉞, (浜荻「てかけ 妾。てつけとも」) ㉞, 仙台市⑬ 山形県 東置賜郡上郷村(㊦めかけ), 庄内地方(㊦情夫) ⑬ 千葉県 長生郡一宮町① 東京都 江戸(めかけ。天明元年・見徳一炊夢「てかけにせんとくどく」) ⑱, 江戸(手にかけて愛する者の意で、妾をいう)⑤ 神奈川県 ③ 富山県 (妾。カンボに同じ) ⑧ 三重県 伊賀地方⑰, 南勢地方⑱, 尾鷲市⑫ 奈良県 ⑬, 吉野郡下北山村⑧ 上方・近畿地方 近世上方 (めかけ。文政四年ヵ・浪花方言「てかけ。妾なり。めかけとは言はず」安永四年・物類称呼一「京師にて、てかけとよぶ、東国に

てめかけと云」) ②, 上方 (めかけ。二号。テカケハンともいう。〔語源〕手にかけて愛する者の意。手をかけて愛すると解するは非) ① 京都府 京都市 (おもひもの。京師にててかけとよぶ) (総記③), 京都市⑦⑧⑩⑫ 大阪府 大阪市 (めかけ。思い者。二号。手をかけて愛する義) ⑦ 鳥取県 淡路島由良町⑳ 鳥取県 西伯郡逢坂村⑧, 気高郡大和村⑦ 島根県 全県域 ((手掛け)めかけ) ⑧ 岡山県 ⑩ 広島県 高田郡⑨, 安芸郡坂村② 山口県 ⑦⑩ 徳島県 ⑫ 高知県 長岡郡中部地方⑫, 幡多郡大方町⑥ 福岡県 博多⑪, 筑豊炭坑地方④, 築上郡東吉富村⑫ 佐賀県 唐津市⑧, 藤津郡久間村⑥ 長崎県 ⑰, 西彼杵郡樺島⑭, 南高来郡南有馬村㉞ 熊本県 阿蘇郡・菊池郡・鹿本郡・玉名郡・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡⑳・天草郡⑱
(16-2) テカゲ 岩手県 旧伊達領⑧ 宮城県 仙台市 (てかけ。浜荻「てかけ 妾, てつけ共。和名鈔乎奈女小妻也。下学集傍ソバメ。めかけ」) ⑱ 新潟県 東蒲原郡 (第三番目の妾) ㉞

(16-3) オテカケ 東京都 江戸 (〔御妾〕めかけの丁寧語。武家社会でいう) ⑩
(16-4) オテカ 奈良県 ⑨ 上方・近畿地方 近世上方 (おてかけの略。めかけ) ② 鳥取県 気高郡大和村⑦ 岡山県 児島地方 (妾。二号) ㉞
(16-5) オテカサン 兵庫県 但馬地方 (妾を嘲っている) ⑱
(16-6) オテカババー 岡山県 児島地方(㊦仲居。㊦淫売婦。㊦妾) ㉞
(16-7) ハコイリテカケ 上方・近畿地方 近世上方 (大切に、みだらに他人にあわせぬ妾) ②
(16-8) 雑

(1) テカケザンマイ 東京都 江戸 (〔妾三昧〕 (三昧は接尾語) 妾に夢中になり、他事を顧みないこと。妾狂い) ⑱

17. テツケ

(17-1) テツケ 岩手県 旧南部領⑧ 宮城県 (手附。妾。おてつけ) ㉞, 仙台市 (手附。妾) ⑱

18. ニゴ一

(18-1) ニゴ一 岩手県 旧伊達領⑧ 埼玉

県 北足立郡伊奈町⑨ 奈良県 (二号で、妾。ニゴサンともいう)⑬ 兵庫県 佐用郡 (妾。二号)⑬ 香川県 直島 (中国地方②) 熊本県 阿蘇郡⑳, 天草郡⑱

19. ネンゴロ系

- (19-1) ネインゴロ 奄美 徳之島 (恋人。妻。古語くねんごろあひ> (男女の近い間柄)の略言か)⑧
 (19-2) ニンゴロ 奄美 (情人。めかけ)⑦, 大島名瀬町⑨

20. フクサイ

- (20-1) フクサイ 徳島県 祖谷地方④ 高知県 ((副妻)妾のこと。正妻に対して、副妻とも権妻ともいう。近来所謂二号とか三号等と称するものと同じ)③, 長岡郡中部地方⑫, 幡多郡大方町⑥

21. メカケ系

- (21-1) メカケ 東国 (おもひもの。東国にてめかけと云) (総記③) 山形県 東田川郡新堀村⑪ 福島県 (テカケ・カコイモノともいう)⑬, 西白河郡白河町⑬ 千葉県 海上郡高神村⑰ 東京都 江戸 ((目を掛ける意)正妻のほかにつつま)⑬ 新潟県 上越地方④⑥ 石川県 小松市新丸地城⑬ 静岡県 磐田郡水窪町⑳ 岐阜県 揖斐郡徳山村⑬ 奈良県 (妾。普通にテカケともいう)⑬ 鳥取県 気高郡大和村⑦ 広島県 安芸郡坂村② 徳島県 三好郡東部地方⑭ 佐賀県 唐津市⑧ 熊本県 阿蘇郡・飽託郡・熊本市・上益城郡・天草郡⑳
 (21-2) メカゲ 岩手県 旧南部領 (情婦。妾)⑧, 旧伊達領⑧
 (21-3) メカゲ 鹿児島県 揖宿郡山川町⑰
 (21-4) メカ 東京都 江戸 (めかけの略。享和・柳多留拾遺恋「いきほひまうにののしるはめかが兄」(天明中の句)⑬)⑬ 新潟県 ⑬ 静岡県 遠州地方 (お妾。隠し妻。通常オメカという)⑫
 (21-5) オメカ 東京都 江戸 (「おめかけ」の下略語。明和六年・柳多留四「小間物やおめかと帳につけて置き」)⑬
 (21-6) メカシヨ 新潟県 ⑬
 (21-7) カケシヨ 岐阜県 飛驒地方 (妾。外妻。オカケシヨとも)⑬
 (21-8) オカケシヨ 岐阜県 飛驒地方⑬

- (21-9) チャンメカ 東京都 東京市 (支那人の妾となれる女。チャンメカケの略)⑧
 (21-10) オトコメカケ 兵庫県 佐用郡 (男妾)⑬

22. ユーペー系

- (22-1) ユーペー 沖縄本島 首里 (妾。スバともいう。貴人の妾はウスバとう。「よばひ」の転訛か)⑥⑦
 (22-2) ユペー 沖縄本島 今帰仁村⑬
 (22-3) 雑
 (1) ユーペーックワ 沖縄本島 (妾腹の子)⑬

23. メーラビ系

- (23-1) メーラビ 先島 八重山群島 (⊖平民の乙女。めわらびの義。士族の男子よりいう。結婚前に遊ぶ風習あり。ピラーマの対。⊖石垣島・竹富島・小浜島・鳩間島・黒島で、情婦・妾)②
 (23-2) メラビ 先島 波照間島 (情婦。妾)②
 (23-3) メールビ 先島 八重山群島 (⊖平民の乙女。士族の男よりいう。めわらべ(女童)の義。結婚前に遊ぶ風習あり。ピラーマの対。⊖情婦。妾)②
 (23-4) メーレー 先島 西表島 (⊖メーラビと同じ。⊖西表島で、情婦。妾)②

24. その他

- (24-1) アタイ 鹿児島県 硫黄島⑳
 (24-2) アヤーアンシラリー 沖縄本島 首里 (王の妾)⑥⑦
 (24-3) アヤーメー 沖縄本島 首里 (王の妾。フジンに次ぐ)⑥⑦
 (24-4) アンシタンメー 沖縄本島 首里 (士族の妾(平民)が老女となったときの称。士族の妾と遊女とは、身分は平民と決められていた)⑥⑦
 (24-5) ウスバ 沖縄本島 首里 (⊖おそば。⊖貴人の妾)⑥⑦
 (24-6) ウナジャラ 沖縄本島 首里 (王の妻妾)⑥⑦
 (24-7) ウヤアンマー 沖縄本島 首里 (官吏が任地で持つ妾)⑥⑦
 (24-8) エロオナゴ 岩手県 旧伊達領 (妾。情婦)⑧

- (24-9) カクマイモン 福岡県 川筋地方 (妾。ひそかに隠しておく者の意) ⑧
- (24-10) ゲジョ 三重県 南勢地方⑨
- (24-11) ゴンカ 岩手県 旧伊達領⑧
- (24-12) ゴンナイ 奈良県 ⑨
- (24-13) サイノカワラノジゾー 富山県 (真宗を除く外の僧侶の妾の隠語) ⑧
- (24-14) シモノダイ 上方・近畿地方 近世上方 ((下の第) ⊖ 「しもやしき」に同じ。⊖ 愛妾。おもいもの。享保九年・右大将鎌倉実記「是成るは忝くも九郎判官義経公の下の第静御前」) ②
- (24-15) シモヤシキ 島根県 石見の邑智郡・邇摩郡, 出雲の簸川郡・出雲市・八東郡・仁多郡・能義郡 ((下屋敷) めかけ) ⑧
- (24-16) シロモノ 山口県 阿武郡福栄村(情婦。妾。テカケとも) ⑥
- (24-17) ショー 高知県 長岡郡中部地方⑩
- (24-18) ストゥトウジ 奄美 (めかけ。ヤトウジ(本妻)に対する語) ⑦
- (24-19) スバ 沖縄本島 首里⑥⑦
- (24-20) スバジケー 沖縄本島 首里(妾(となること)) ⑥⑦
- (24-21) ショータク 徳島県 ⑩
- (24-22) ダンナトリ 香川県 小豆島(中国地方②)
- (24-23) チカヅキ 岡山県 苫田郡加茂町(情婦。妾) ⑩
- (24-24) チュカケ 鹿児島県 揖宿郡山川町・額娃村⑩
- (24-25) ツキギメ 東海地方 ((月決め) 月ぎめ契約の妾) ①
- (24-26) ツマ 沖縄本島 首里(「妻」に対応する。王の妾。王の妾の中で最も身分が低く, 身分に関係なく王に拾われた妾をいう) ⑥
- (24-27) トコナオシ 青森県 上北郡野辺地町(妾婢) ②
- (24-28) ナジュミ 熊本県 上益城郡・八代郡⑩
- (24-29) ナベ 上方・近畿地方 近世上方 (⊖ 遊女・妾などの身。⊖ 搗米屋の庭に米のないこと。米相場師用語。天保以後カ稻の穂「搗米屋庭に米のなきをナベと言」「ナベの中に入れられる(親などから遊女・妾などにさせられる)」) ②
- (24-30) ノキノツマ 東京都 江戸(〔軒の妻) 妻。また, 妾) ⑩
- (24-31) ノシツキ 愛知県 名古屋市(妾の異称。つかいものということ) ⑩
- (24-32) パーパー 沖縄本島 首里(平民の老女。貴族・士族の妾が老女になってからなどにいう。敬称) ⑥⑦
- (24-33) プカカマイ 先島 小浜島(妾。外構いの義) ②
- (24-34) フカトウジ 先島 西表島(妾。外妾。ほかとじ(外刀自)の義) ②
- (24-35) フカドゥミ 先島 波照間島(妾。外妾。ほかとじ(外刀自)の義。外求めの義) ②
- (24-36) プカドゥミ 先島 黒島・波照間島(妾。外妾。ほかとじ(外刀自)の義) ②
- (24-37) プカヌトウンチィ 先島 小浜島(妾。外妾。外の刀自の義) ②
- (24-38) フガトウン 先島 与那国島(妾。外妾。ほかとじ(外刀自)の義。外求めの義) ②
- (24-39) フジン 沖縄本島 首里(〔夫人) 王の妾。正妻である hwii(きさき)に次ぐ) ⑥⑦
- (24-40) ヘイショー 東海地方 (〔嬖妾) 愛妾に同じ) ①
- (24-41) ミャールビ 先島 新城島(情婦。妾) ②
- (24-42) ムシルシチャー 沖縄本島 首里(妾の別名。寝ごさを敷く者の意) ⑥⑦
- (24-43) メミセモノ (メミセに同じ。下の語。(註。メミセ テカケに同じ。若き女妾。——とあり)(総記②)
- (24-44) ラシャメン 東京都 東京市(洋妾。西洋人の妾。この語, 横浜に起る) ⑧
- (24-45) ルスイ 宮城県 (〔留守居) 藩政時代, 江戸在勤中の召使代りの妾のことを言った。ルッセーとも。浜荻「るする 妻の代りにをく妾。武家にて江戸は御内証おめしつかひなどいふ。おたきざわりは江戸町家の詞也。かろきものめしたき女に手の付けたるが妾になりしたぐひをいふとぞ。おたきざわり」) ②
- (24-46) ヨーバイ 沖縄本島 (妾。「呼ばひ」の転) ⑩
- (24-47) ワキヅマ 上方・近畿地方 近世上方(本妻以外の妻。そばめ。めかけ。宝暦二年・伊達錦五十四郡三「わきづま, てかけ」) ②

第2節 本 妻

本妻を意味する方言は、妾を意味する方言と比べると、方言量もカードも極端に少ない。

0. 語形総覧

1. オクガタ (1)オクガタ
2. ホンゴセ (1)ホンゴセ
3. ホンセー (1)ホンセー
4. モトメ系 (1)モトメ (2)モドメ
5. ヤトウジ系 (1)ヤトウジ (2)ヤノトジ
(3)ヤントウジ

出典において意味の記述が<本妻>とだけあるものについては、以下そのことをいちいち記すのを省略する。

1. オクガタ

- (1-1) オクガタ 上方・近畿地方 近世上方 ((奥方) 大名の正妻。天保・忠臣蔵穴さがしニ「又此場にてかほよを御台所 或は御台などといへり、御台所といふは重きことにて、伯州の城主には不都合なり、奥方といひて然るべし」)
②

2. ホンゴセ

- (2-1) ホンゴセ 鹿児島県 (本妻。妾に

対していう) ⑥

3. ホンセー

- (3-1) ホンセー 福島県 中通り北部・南部地方・会津地方⑩

4. モトメ系

- (4-1) モトメ 秋田県 鹿角郡(もとめ)。古語なり。ここにてはヲナメ(妾)と並称するときのみ稀に用ゐらる。八幡平後生掛にヲナメ・モトメと称する名所あり。二ヶ所相並びて温泉の噴き出るを妾と本妻とに比ひたるなり。字鏡「嫡牟加比女又毛止豆女」字類称「本妻 モトメ」
③ 新潟県 佐渡⑩

- (4-2) モドメ 青森県 上北郡野辺地町⑧
岩手県 旧南部領⑧, 九戸郡④, 宮古市⑪

5. ヤトウジ系

- (5-1) ヤトウジ 奄美 ⑦
(5-2) ヤノトジ 奄美 喜界島 (主婦或は本妻のこと。トジは古く群の頭の女性であったが、今は零落して遊女の名称とまでなり下っている) (総記⑦)
(5-3) ヤントウジ 奄美 喜界島⑥

第11章 後妻・後夫・前妻・前夫

第1節 後 妻

本節で後妻を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<後妻><のちぞい>など。

0. 語形総覧

1. アトイリ系 (1)アトイリ (2)アトイリサン (3)アトエリ (4)アドエリ (5)オトイリ
2. アトイレ系 (1)アトイレ (2)アトエレ
3. アト+妻(母)名称 (1)アトカカ (2)アトガカ (3)アドカガ (4)アドカガー (5)アトガガ (6) アドガガ (7)アドガガー (8)アトカサマ (9)アトガサマ (10)アドカサマ (11)アドガサマ (12)アトオッカ (13)アドノオッカ (14)アトウッカタ (15)アトトウジ (16)アトトズ (17)アトウトウジ (18)アトントチ (19)アトウトウン (20)アトウドゥミ (21)アトウドゥメイ (22)ハトウドゥメイ (23)アトノオマー (24)アトヨメ
4. アトガマ系 (1)アトガマ (2)アドガマ
5. アトゾイ系 (1)アトゾイ (2)アトゾエ
6. アトトリ系 (1)アトトリ (2)アトドイ
7. アトメ系 (1)アトメ (2)アドメ
8. アト+その他 (1)アトカタ (2)アトガネ (3)アトガワリ (4)アトコサイ (5)アトズレ (6)アドペアリ (7)アトッペーリ (8)アトムカイ (9)アトヨ (10)アトヨリ
9. イゴサイ (1)イゴサイ
10. イゴヅレ (1)イゴヅレ
11. イマカカ系 (1)エマカガ (2)ヘマカガ (3)ヘマガカ
12. ウルーガカ (1)ウルーガカ
13. ウワナリ系 (1)ウワナリ (2)ウワナリィ (3)ウワノリ (4)ワナーイ (5)ウワーネー
14. エヌシ系 (1)エヌシ (2)エノシ
15. オナメ (1)オナメ
16. ゴキ系 (1)ゴキ (2)ゴギ
17. ゴケ系 (1)ゴケ (2)ゴゲ (3)ゴケサン (4)ゴケジョ (5)ゴケジョー (6)ゴケイリ (7)ゴケーリ (8)ゴケリ (9)ゴケガガ (10)ゴケカッカー (11)ゴゲガガ (12)ゴゲレ (13)ツツゴケ
18. ゴサイ系 (1)ゴサイ (2)ゴサエ (3)ゴセー (4)ゴサイキ (5)ゴサン
19. コーサイ系 (1)コーサイ (2)コーサエ (3)コーセア (4)コサイ
20. ゴザハイ (1)ゴザハイ
21. ゴザヒキ・ムシロヒキ系 (1)ゴザヒキ (2)ゴサヒキ (3)ゴザシキ (4)ムシロヒキ
22. チャ〜系 (1)チャモライ (2)チャモラエ (3)チャモレエ (4)チャモレ (5)チャモレァ (6)チャモレカ (7)チャニ (8)チャニサ (9)チャワカシ (10)チャノミトギ (11)チャノミトモダチ (12)チャタキ
23. ツンサイ (1)ツンサイ
24. トーライ系 (1)トーライ (2)トライ (3)トーレア (4)トーレー (5)トライババ
25. ニ〜系 (1)ニザイ (2)ニドヅマ
26. ニバン〜系 (1)ニバンカカ (2)ニバンカカサン (3)ニバンカカヤン (4)ニバンカカ (5)ニバンカクサン (6)ニバンガクサン (7)ニバンゾイ (8)ニバンゾエ (9)ニバゾエ (10)ニバンイリ (11)ニバンイー (12)ニバンゼー (13)ニバンゼ (14)ニバゼー (15)ニバンザ (16)ニバンメ (17)ニバンヨメ (18)ニバンヨ
27. ノチ〜系 (1)ノチイリ (2)ノチゾエ (3)ノチゾイ (4)ノチヅレ (5)ノチジレ (6)ノチドイ (7)ノチヨビ (8)ノチヨリ
28. バンダイ系 (1)バンダイ (2)バンデイ
29. マタードゥマー (1)マタードゥマー
30. ママ〜系 (1)ママオヤ (2)ママカカ (3)ママカカー (4)ママッカカ (5)ママカガ (6)ママハハ
31. その他一つの文献だけにみえる語 (1)オセワヤキ (2)オバ (3)コゲハエ (4)コナミカ (5)サンバンガカ (6)トコアゲ (7)マツガガ

以下、()の中に出典の意味用法の記述を示す

が、出典において<後妻>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(後妻。)と書くのは省略することにする。

1. アトイリ系

(1-1) アトイリ 岐阜県 飛騨地方 (㊟後から加入したもの。㊟後婿, または後妻) ⑱ 三重県 伊賀地方⑰, 尾鷲市(第2回以後の妻) ⑳ 和歌山県 東牟婁郡下里町㉑ 兵庫県 淡路島①, 赤穂郡㉒, 佐用郡(後妻。継父)⑬ 鳥取県 ⑤ 島根県 簸川郡① 岡山県 ⑰, 児島地方㉓ 広島県 高田郡⑨, 備後府中⑥, 江田島・下蒲刈島・大崎上島・佐木島・走島(中国地方②) 山口県 ⑩, 阿武郡福栄村(後妻。ゴケイリとも)⑥, 瀬戸内海の天津島・祝島・屋代島(中国地方②) 香川県 三豊郡五郷村(後添)⑫, 伊吹島・粟島・志々島・広島・直島・屋島(中国地方②) 愛媛県 南伊予(後妻または後添いの夫)⑫, 新居郡④⑨, 嶺南・三島・新居浜・西条・周桑・今治・大島・伯方島・大三島・岩城島・弓削島・北条・松山・重信・野忽那・睦月島・怒和島・津和地・二神島・伊予市・砥部・中山・久万・柳谷・長浜・大洲・内子・肱川・八幡浜・三崎・三瓶・宇和町・明浜・野村・黒瀬川・鬼北・宇和島・津島・日振島・城辺⑧, 青島・中島・大三島・大島・伯方島・弓削島(中国地方②) 徳島県 ⑪, 三好郡東部地方⑭, 祖谷地方④, 那賀郡① 福岡県 筑豊炭坑地方⑨, 川筋地方(後妻。のちぞい。アトヨリとも)⑧ 長崎県 西彼杵郡㉔ 熊本県 阿蘇郡②, 鹿本郡⑤, 天草郡⑬, 玉名郡南関町⑭ 大分県 大野郡今市村⑤ 宮崎県 西臼杵地方⑬, 霧島山北麓③, 東臼杵郡門川村⑨, 延岡市⑫

(1-2) アトイリサン 愛媛県 周桑郡庄内村実報寺⑪

(1-3) アトエリ 香川県 与島(中国地方②)

(1-4) アドエリ 福島県 ㉕

(1-5) オトイリ 大分県 東国東郡・大分郡・北海部郡④

2. アトイレ系

(2-1) アトイレ 兵庫県 赤穂郡㉖ 山口県 屋代島(中国地方②) 愛媛県 三島・大三島・魚島・野忽那・睦月島・中山・久万・八幡浜・城辺⑧ 熊本県 天草郡③⑬

(2-2) アトエレ 山口県 周防大島①

3. アト+妻(母)名称

(3-1) アトカカ 鹿児島県 揖宿郡・川辺郡⑰, 種子島㉗, 種子島(後妻。アトノオマーとも)㉘

(3-2) アトガガ 福島県 相馬地方(後妻。後ぞえ)㉙

(3-3) アドカガ 青森県 津軽地方⑥ 秋田県 仙北郡① 山形県 東置賜郡高島町・村山・最上地方(継母。後妻)⑬, 村山地方③ 鹿児島県 揖宿郡山川町⑰

(3-4) アドカガー 福島県 会津若松市②

(3-5) アトガガ 宮城県 仙台市㉚ 福島県 信夫郡⑪, 相馬郡中村町㉛

(3-6) アドガガ 宮城県 仙南地方㉜

(3-7) アドガガー 福島県 中通り北部・中部地方・浜通り地方・会津地方⑩㉝

(3-8) アトカサマ 福島県 中通り北部・会津地方⑩㉞, 福島市①

(3-9) アトガサマ 福島県 会津地方(後妻。アドカガーとも)⑩

(3-10) アドカサマ 福島県 会津地方(後妻。「アドカガァー」ともいう)⑩

(3-11) アドガサマ 福島県 会津若松市②

(3-12) アトオッカ 福島県 福島市①

(3-13) アドノオッカ 福島県 全県域⑩

(3-14) アトウッカタ 鹿児島県 (後妻。妻を内方という。内方は元来他人の妻の敬称なれども、自分の妻にもいう)⑥

(3-15) アトトウジ 奄美 ⑦, 大島・徳之島(沖縄本島⑤) 沖縄本島 国頭③, 今帰仁村(後妻。アトードゥマーとも)⑩ 先島 竹富島・西表島・鳩間島・黒島・石垣島・小浜島・新城島②, 宮古島・石垣島・西表島・小浜島・黒島(沖縄本島⑤)

(3-16) アトトズ 先島 八重山群島・宮古島(沖縄本島③)

(3-17) アトゥントウジー 奄美 喜界島⑥

(3-18) アトントチ 奄美 大島(沖縄本島③)

(3-19) アットゥトゥン 先島 与那国島(後妻。後刀自の義)②

(3-20) アトゥドゥミ 沖縄本島 首里③⑥⑦, 国頭③

(3-21) アトゥドゥメイ 沖縄本島 首里⑥⑦, 今帰仁村⑬

(3-22) ハトゥドゥマー 沖縄本島 今帰仁村^⑩

(3-23) アトノオマー 鹿児島県 種子島^①

(3-24) アトヨメ 宮崎県 東臼杵郡門川村^⑨

4. アトガマ系

(4-1) アトガマ 岩手県 気仙郡^⑨ 東京都 東京市 (前の人の代りにその位置につく人のことを「あとがま」という。したがって後妻などにいう) ^⑥ 三重県 伊賀地方^⑰, 志摩地方^⑱ 兵庫県 赤穂郡赤穂町^⑰, 淡路島^① 島根県 出雲市・隠岐^⑧ 岡山県 児島湾地方^⑧
(4-2) アドガマ 岩手県 旧伊達領^⑧

5. アトゾイ系

(5-1) アトゾイ 京都府 竹野郡網野町^⑩ 兵庫県 淡路島^① 鳥取県 ^⑤ 香川県 高松市^⑤ 大分県 天草郡^⑮ 大分県 大分市^④
(5-2) アトゾエ 福井県 坂井郡^② 愛知県 三河北設楽地方^⑨ 三重県 伊賀地方^⑰ 京都府 京都市左京区^⑫ 兵庫県 揖保郡河内村^⑪, 赤穂郡相生町^⑫ 熊本県 天草^{⑬⑮}

6. アトトリ系

(6-1) アトトリ 香川県 直島 (中国地方^②) 長崎県 西彼杵郡^②
(6-2) アトドイ 香川県 屋島 (中国地方^②)

7. アトメ系

(7-1) アトメ 山形県 東置賜郡宮内町^⑫ 福島県 中通り南部地方・会津地方^⑩, 会津地方 (後妻。アトカガア・アドカサマとも) ^⑰, 信夫郡^⑪, 西白河郡白河町^⑮ 群馬県 勢多郡^① 千葉県 山武郡^⑪ 神奈川県 ^③ 長野県 佐久地方^⑧ 新潟県 東蒲原郡^⑫, 東蒲原郡津川付近^⑫ 静岡県 | 遠州地方 (後添いの妻。後妻)^⑫, 磐田郡水窪町^⑫ 兵庫県 志穂郡^⑰, 佐用郡^⑫ 徳島県 (○後嗣。○後妻) ^⑪ 先島 宮古島^③
(7-2) アドメ 山形県 東置賜郡高島町・宮内町・上郷町・西置賜郡白鷹村・長井町・西村山郡寒河江町^⑬, 米沢地方 (後妻。後添いの妻)^⑭ 福島県 会津若松市^⑫ (総記^⑤)

8. アト+その他

(8-1) アトカタ 鹿児島県 硫黄島^③
(8-2) アトガネ 群馬県 前橋市^⑫
(8-3) アトガワリ 島根県 石見の鹿足郡・邑智郡, 出雲の全域, 隠岐 ([後代り] 後妻)^⑧
(8-4) アトコサイ 岐阜県 飛騨地方 (跡後妻か。後妻。後添いの妻。「先妻が死んだので、そのアトコサイに入る」)^⑰
(8-5) アトズレ 鳥取県 ^⑤
(8-6) アドペアリ 秋田県 雄勝郡 (入夫。後妻) ^①
(8-7) アトッペーリ 神奈川県 高座郡海老名町^③
(8-8) アトムカイ 福島県 信夫郡^⑪
(8-9) アトヨ 山口県 (後妻。アトイリとも) ^⑩, 長門^③ (総記^⑤)
(8-10) アトヨリ 福岡県 博多^②, 築上郡 東吉富村^⑫ 大分県 全県^②, 大野郡今市村^⑩

9. イゴサイ

(9-1) イゴサイ 島根県 石見的那賀郡^⑧

10. イゴツレ

(10-1) イゴツレ 島根県 石見的那賀郡・邇摩郡 ([以後連れ] 後妻) ^⑧ (総記^{⑤⑦}), 那賀郡^{⑥①}

11. イマカカ系

(11-1) エマカガ 秋田県 仙北郡・平鹿郡・雄勝郡 (継母。後妻) ^①
(11-2) ヘマカガ 秋田県 平鹿郡^①
(11-3) ヘマカガ 秋田県 平鹿郡 (総記^⑤)

12. ウルーガカ

(12-1) ウルーガカ 長崎県 壱岐^② (総記^⑤)

13. ウワナリ系

(13-1) ウワナリ 茨城県 真壁郡^② 鳥取県 ^⑤
(13-2) ウワナリー 先島 八重山群島 (後添。後妻) ^②
(13-3) ウワノリ 鳥取県 ^⑤
(13-4) ワーナイ 沖縄本島 首里 (「うはなり」に対応する。○後妻。あといり。○転じて、

しっと。やきもち。そねみ。男女間のしっともいうが、多くは子ども同士、兄弟間などのそれをいう) ⑥, 首里③, 糸満・首里・那覇⑤
(13-5) ウーナー 沖縄本島 首里⑥⑦

14. エヌシ系

(14-1) エヌシ 秋田県 (総記⑤)
(14-2) エノシ 秋田県 南秋田郡①, 南秋田郡 (後妻のこと。エノシは家主の意で、主婦と解するのが正しい。何故にこの地で後妻に限るか判らぬ) (総記⑦), 男鹿地方①

15. オナメ

(15-1) オナメ 岩手県 旧南部領 (妾。芸妓。娼妓など。後妻) ⑧, 宮古市 (妾。芸妓。娼妓。後妻) ⑩

16. ゴキ系

(16-1) ゴキ 北海道 ⑦ 東北地方 (後妻または継母) (総記⑦) 青森県 西津軽郡⑥, 中津軽郡駒越村 (後妻。後添。ゴキカガとも) ⑮ 秋田県 鹿角郡 (後妻。後妻。後添。のちづれ。継妻。前妻の死亡または離別の後に来る妻故, 俗語の「後に来た」をそのまま名詞とせる俗称なり) ③
(16-2) ゴギ 青森県 (後妻。ゴギカカとも) ③, 津軽地方 (○後妻。○新しく買って一揃いとしたときに, その新しく買ったものをいう) ⑥ 秋田県 北部 (東北地方①) 岩手県 旧南部領⑧

17. ゴケ系

(17-1) ゴケ 岩手県 西和賀郡① 宮城県 仙台市 (寡婦のほかには後妻をいうことが多い) ⑮, 角田市を中心とする県南地方 (ゴケガガとも。未亡人の意味では余り使わず, むしろ後妻・継母を指すことが多い) ⑮ 福島県 西白河郡 白河町⑮ 新潟県 ⑤②④, 東蒲原郡津川付近②②, 北蒲原郡水原村・長浦村・西山村④④, 頸城地方⑦
(17-2) ゴゲ 北海道 (○売春婦。○芸者。○後妻。④未亡人) ⑦ 青森県 弘前市 (後家。淫売婦) ⑭ 岩手県 旧南部領 (後妻。未亡人) ⑧, 胆沢郡 (継夫妻) ② 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉 (後妻。継妻。前妻の死別または離別の後に来る妻だから, 後来(ごき), 訛ってゴゲ。所謂後家は, ここではヤモメといい, ゴケとは別

物) ②②, 角田市を中心とする県南地方 (未亡人よりも, むしろ後妻・継母をさすことが多い。ゴケオヤズ (後夫)。ゴケと三毛 (後妻と猫の立場の低いことをいう), 他家の後妻, 我家の継母等をも悪んで, ツツゴゲと悪口することが多い。急須の蓋などがこわれた場合, 別の蓋をもってきて間にあわせるが, この間にあわせのものをゴケという) ⑮ 山形県 置賜・村山・最上地方・東田川郡大泉村 (○後添い。ゴケカガ (後妻), ゴケオヤヂ (後添いの夫), 西村山郡谷地町・北村山郡東郷村・楯岡町 (○半端物。一村のそれぞれが異質のもの。「この下駄ァゴゲだ」) ⑬, 米沢地方 (後妻。一部の地域でいう) ⑭

(17-3) ゴケサン 福島県 西白河郡白河町 ⑮

(17-4) ゴケジョ 熊本県 (後家さん) ⑮

(17-5) ゴケジョー 熊本県 (後家さん) ⑮

⑮

(17-6) ゴケイリ 埼玉県 秩父地方⑦, 児玉郡 (後妻にいくこと) ⑩ 東京都 八丈島② 新潟県 佐渡⑩, 佐渡海府地方②⑥, 佐渡相川町 ① 島根県 那賀郡都治村① 広島県 高田郡 (後妻に来る) ⑨, 山県郡中野村 (後家の所へ嫁入り・婿入りすること) ⑩ 山口県 (○揃いの品が一つ欠けて, 他品を入れて補うこと。「この茶器は急須がゴケイリです」。○埼玉・佐渡・八丈島では後妻のことをいう。山口県では稍罵称の意がみえる) ⑩

(17-7) ゴケーリ 神奈川県 津久井郡内郷村 (後添いの妻または夫) ④ 新潟県 佐渡郡吉井村③③

(17-8) ゴケリ 山形県 東置賜郡中郡村 (<後家入り>後妻) ⑬

(17-9) ゴケガガ 宮城県 (アトガガとも。後妻。継母) ⑮, 柴田郡 (後妻。継母) ⑥

(17-10) ゴケカッカー 福島県 中通り北部・南部, 浜通り⑩

(17-11) ゴケガガ 宮城県 本吉郡志津川町 ⑮, 角田市を中心とする県南地方②⑤

(17-12) ゴケレ 秋田県 男鹿寒風山麓 (後妻。後夫) ⑥

(17-13) ツツゴケ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (後妻・継母を罵る語) ⑮

18. ゴサイ系

(18-1) ゴサイ 福島県 西白河郡白河町⑮ 千葉県 安房郡千倉町平館⑮ 静岡県 磐田郡

水窪町② 三重県 伊賀地方①⑦ 京都府 京都市⑫ 兵庫県 淡路島① 広島県 安芸郡坂村

② 徳島県 三好郡東部地方④

(18-2) ゴサエ 千葉県 山武郡⑪

(18-3) ゴセー 岩手県 旧南部領⑧ 群馬県 利根郡⑬

(18-4) ゴサイキ 岐阜県 飛騨地方⑬ (総記⑦)

(18-5) ゴサン 三重県 伊賀地方①⑦

19. コーサイ系

(19-1) コーサイ 宮城県 ②③, 仙台市⑩②② 島根県 松江市・飯石郡三刀屋町①

(19-2) コーサエ 島根県 松江市①

(19-3) コーセア 岩手県 気仙郡 (後妻。コーセアオフグロ・コーセアガガというのは後妻の意として承服できるが、コーセアオヤズ・コーセアトッチャマ・コーセアトトというのはどういうものか。このコーセアは作るの意ではないか。団子を作るのをダングコーセアル、家を築くを家コーセアルという) ⑨ 宮城県 仙台市 (後妻。ごさい) ⑬

(19-4) コサイ 徳島県 三好郡東部地方④

20. ゴザハイ

(20-1) ゴザハイ 新潟県 南蒲原郡 (総記⑦)

21. ゴザヒキ・ムシロヒキ系

(21-1) ゴザヒキ 愛知県 名古屋市 (妻を亡くした老人の身のまわりを世話する女。妻の役目はするけれども、妻の座にはすわれない女である。「ござしき」の転じたものであるが、「ござしき」の語源は明らかでない。現在は老人の間に用いられるのみである。他の地方では、ゴザ・ゴザシキ・ゴザヒキを「妾」(島根・広島)の意に用いたり、「後妻」(静岡・岐阜)の意に用いたりしている。特に飛騨の場合は多く寺方の後妻の意である) ⑬ 岐阜県 飛騨地方 (後妻。多く寺方の後添いをいう。女中兼妻の称) ⑬, 北飛騨 (後妻。多く寺方の後添い) ②, 安八郡① 三重県 尾鷲市 (妻を失った老人を世話する女) ⑫ 島根県 石見の那賀郡・江津市・邇摩郡 (主として老人の後妻) ⑧

(21-2) ゴサヒキ 岐阜県 吉城郡古川町②

(21-3) ゴザシキ 東海地方 (隠居の寢室の世話をする女中兼用の女の意。むしろしき)

① 静岡県 安倍郡① (総記⑦), 志太郡藤枝町 (後妻の卑しきもの) ⑨ 島根県 石見の邑智郡 (主として老人の後妻), 出雲の仁多郡・能義郡 (加をする女) ⑧

(21-4) ムシロヒキ 奈良県 吉野郡大淀町 (老人の後妻) ⑥⑨ 上方・近畿地方 上方 ((寢敷) 老人の後妻。老後にもつ妾。〔語源〕ヒキはシキの訛。寢を敷くこと。また、その人(女)の意で、寢は寢床。寢床の上げおろしをする奉公女をいう。その転義。慶長八年・日葡辞書「ムシロヒキ (Muxiroxiqi)。妾, あるいは内縁の妻。あまり使わぬ語」。近世後期に入ると、「寢敷」「むしろひき」両々現われる) ①, 近畿とその周囲 (総記⑤)

22. チャ〜系

(22-1) チャモライ 山形県 庄内地方 (チャモレーとも。後妻)⑬, 飽海郡① 福島県 会津地方 (後妻のこと。茶貰い, 茶のみ婆さん貰いという程の意。相当の年輩の人, もう妊娠しなくなったような年輩の後妻に限ってそう呼んでいる) ⑬, 北会津郡⑦⑪ (総記⑦)

(22-2) チャモラエ 福島県 会津地方 (後妻 (茶貰い)) ①⑩②④⑦

(22-3) チャモレエ 福島県 会津若松市②

(22-4) チャモレ 秋田県 男鹿地方① 山形県 庄内地方⑦, 東田川郡新堀村①, 西田川郡加茂町⑬, 北庄内地方 (後妻。茶飲み友達。茶もらい) ⑮

(22-5) チャモレア 秋田県 南秋田郡・秋田市・河辺郡①

(22-6) チャモレカ 秋田県 河辺郡 (後妻, または継母) (総記⑦)

(22-7) チャニ 長野県 下伊那郡 (後妻。茶煮の意か) ⑳

(22-8) チャニサ 愛知県 三河北設楽郡 (後妻のこと。茶煮さかも知れぬ) (総記⑦), 三河奥設楽 (後ぞいの妻) ㉑

(22-9) チャワカシ 鹿児島県 種子島 (後妻。アトカカ・アトノオマーともいう) ㉒, 種子島西ノ表町⑦

(22-10) チャノミトギ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・大田市, 出雲の仁多郡 (茶飲み伽) ㉓ 年老いて宴を催す相手方。㉔ 老人の後妻) ⑧ 広島県 高田郡 (老人の後妻) ⑨, 山県郡中野村 (年寄りて迎える後妻。かまえるという) ⑪ 山口県 (老妻。老後妻) ⑩, 阿

武郡福栄村（老いて娶る後妻）⑥ 宮崎県 西
白杵郡（老人などの後妻）⑬

(22-11) チャノミトモダチ 佐賀県（年老
いて迎えた後妻。茶を飲みながら話をする相手
といった淡白な妻という意でいう。蜀山人の歌
に、「高砂の松の落葉をかきよせて二人仲よき茶
飲み友達」とあるのは、その例であろう）④

(22-12) チャタキ 長崎県 壱岐（老人の貰
う後妻）②

23. ツンサイ

(23-1) ツンサイ 富山県（後妻。継ぎ妻）
⑦, 高岡市⑧, 砺波地方（＜継母＞後妻）⑥,
射水郡榑田村②

24. トーライ系

(24-1) トーライ 茨城県 常陸（当来なり。
後妻を云へり。前妻に対して当来の妻といふこ
とと聞ゆ）③, 多賀郡（総記⑦）, 多賀郡松原上
町⑤, 那珂郡大宮町⑨, 水戸地方⑥, 稲敷郡（継
妻・継夫）①, 県南部⑦, 北相馬郡川原代村⑧
栃木県 宇都宮市・佐野市・栃木市・日光市・
大田原市・矢板市・黒磯市・上都賀郡・下都賀
郡・河内郡・芳賀郡・塩谷郡（後妻。のちぞい。
後婦）②, 河内郡③⑬⑱, 下都賀郡⑨, 塩谷郡
喜連川町（後妻。トーライばあさん）⑧ 千葉
県 山武郡（㊦入夫。㊧後妻。㊨継母）⑪, 印
旛郡③, 君津郡⑥, 香取郡・海上郡⑬, 海上郡
高神村⑱

(24-2) トライ 千葉県 東総地方⑳

(24-3) トーラー 福島県 中通り南部㉑

(24-4) トーレー 栃木県 河内郡㉒ 群馬
県 館林市（後添いの妻。トーライとも）⑱

(24-5) トライババ 千葉県 夷隅郡㉓

25. ニ ～ 系

(25-1) ニザイ 山梨県 南巨摩郡早川町奈
良田（後妻をにざいという。奈良田にある。愛
知ではにざいけ、千葉ではにばんざいといってい
る。九州では若者のことをにざいとよんでいる。
狂言などに「またにざいのはじをかかうといふ
ことか」のように使われ、若者をののしってい
るときに使っている。古語に、重複することを、
にざいともいっているので断定できない）⑫,
南巨摩郡早川町奈良田⑬

(25-2) ニドヅマ 鹿児島県 宝島㉔

26. ニバン～系

(26-1) ニバンカカ 長崎県（二番嬬（後妻）。
継母の意にもいう）⑰, 東彼杵郡・西彼杵郡㉕,
北高来郡諫早町㉖

(26-2) ニバンカカサン 長崎県 東彼杵郡
㉕

(26-3) ニバンカカヤン 長崎県 西彼杵郡
㉕

(26-4) ニバンガカ 佐賀県 ②,（佐賀で
は、先妻に対して後妻をニバンガカという）④,
唐津市⑧⑪, 藤津郡久間村（後妻。（ニバンガカ、
サンバンガカ等順次数をいうが、五番、六番などとはいわ
ぬ））⑥ 長崎県 佐世保市④

(26-5) ニバンカクサン 長崎県 北高来郡
諫早町㉖

(26-6) ニバンガクサン 佐賀県（後妻の
ことを他人がやや敬意をこめていうときに使
う。カクサンはカカサンが転じたもの）④

(26-7) ニバンゾイ 長崎県（二番添（後妻））
⑰ 長崎県 西彼杵郡㉕, 西彼杵郡樺島⑬

(26-8) ニバンゾエ 長崎県 佐世保市④
熊本県 天草⑮

(26-9) ニバゾエ 長野県 更級郡㉗

(26-10) ニバンイリ 長崎県 西彼杵郡㉕

(26-11) ニバンイー 長崎県 西彼杵郡㉕

(26-12) ニバンゼー 長崎県 北松浦郡㉖

(26-13) ニバンゼ 長崎県 東彼杵郡㉕

(26-14) ニバゼー 長野県 更級郡㉗

(26-15) ニバンザ 千葉県 夷隅郡⑮, 安房
郡⑧⑬（総記⑤⑦）, 安房郡千倉町平館⑬

(26-16) ニバンメ 長崎県 西彼杵郡㉕ 熊
本県 天草⑮

(26-17) ニバンヨメゴ 長崎県 西彼杵郡㉕

(26-18) ニバンヨ 三重県 志摩地方⑬

27. ノチ～系

(27-1) ノチイリ 鳥取県 ⑤ 広島県 ④,
倉橋島・因ノ島・向島（中国地方②）, 高田郡⑨
山口県 周防大島① 愛媛県 岩城島・津和
地・中山・大州（後入り。後妻。あととり）⑧
大分県 直入郡・南海部郡・大分市④

(27-2) ノチゾエ 三重県 志摩地方⑬ 兵
庫県 揖保郡河内村⑪

(27-3) ノチゾイ 長野県 佐久地方㉘ 三
重県 伊賀地方⑰ 鳥取県 ⑤ 岡山県 邑久
郡③ 広島県 比婆郡峰田村⑧ 山口県（復

妻。後づれとも) ⑩ 徳島県 徳島市⑬, 美馬郡② 長崎県 (後添(後妻)) ⑰

(27-4) ノチヅレ 鳥取県 ⑤ 島根県 石見の鹿足郡・邑智郡・邇摩郡, 出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市・大原郡・仁多郡(後連れ。後妻) ⑧, 能義郡①

(27-5) ノチジレ 島根県 大原郡①

(27-6) ノチドイ 大分県 南海部郡・大野郡④

(27-7) ノチヨビ 鳥取県 ⑤

(27-8) ノチヨリ 大分県 大分郡・大分市 ④

28. バンダイ系

(28-1) バンダイ 新潟県 佐渡(総記⑤)

(28-2) バンデイ 新潟県 佐渡⑩

29. マタードゥメー

(29-1) マタドゥメー 沖縄本島 今帰仁村 ⑬

30. ママ～系

(30-1) ママオヤ 三重県 伊賀地方⑰ 熊本県 天草⑮ 鹿児島県 屋久島⑱

(30-2) ママカカ 千葉県 山武郡(⊖継母。⊖後妻) ⑪ 佐賀県 (佐賀では、後妻のことをニバンガクサンとかニバンガカというが、ま

た、ママカカともいう) ④ 鹿児島県 種子島 ⑳

(30-3) ママカカー 千葉県 夷隅郡⑮

(30-4) ママッカカ 千葉県 千葉郡⑩⑮

(30-5) ママカガ 岩手県 旧南部領③, 宮古市⑪ 山形県 置賜・村山・最上地方(継母。後妻) ⑬

(30-6) ママハハ 三重県 伊賀地方⑰ 熊本県 天草⑮

31. その他一つの文献だけにみえる語

(31-1) オセワヤキ 愛媛県 新居郡(御世話焼。妻がなくなり、老後に迎えた後の妻) ⑨

(31-2) オバ 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・八束郡・大原郡(⊖年齢が来ても嫁入りせぬ娘), 隠岐(⊖次女以下の女), 出雲の簸川郡(⊖大家の後妻。乳母) ⑧

(31-3) コゲハエ 大分県 速見郡④

(31-4) コナミカ 鳥取県 ⑤

(31-5) サンバンガカ 佐賀県 藤津郡久間村(後妻(ニバンガカ, サンバンガカ等順次に数をいうが、五番、六番などとはいわぬ)) ⑥

(31-6) トコアゲ 宮城県 仙台市(妻を亡くした老人の後妻になって身の回りの事を世話する中年以上の女をいう) ⑳

(31-7) マツガガ 山形県 東置賜郡吉島村 ⑬

第2節 後 夫

本節で後夫を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<後夫><継夫><入夫><後添いの夫>など。

0. 語形総覧

1. アト～系 (1)アトイリ (2)アドオヤンジ (3)アドペアリ
2. イマテデ (1)イマテデ
3. イリムコ (1)イリムコ
4. イレシ系 (1)イレシ (2)イレシユ (3)イレオド
5. ウルウテイシュ (1)ウルウテイシュ
6. キヒロイ (1)キヒロイ
7. ゴキ～系 (1)ゴギテテ (2)ゴギリ
8. ゴケ～系 (1)ゴケオヤジ (2)ゴケオヤズ

(3)ゴケイリ (4)ゴケエリ (5)ゴケレ

9. ゴサイ～系 (1)ゴサエオヤジ (2)ゴサームコ

10. ツンサイドッタ (1)ツンサイドッタ

11. トーラエー (1)トーラエー

12. バンダイ (1)バンダイ

13. フッコミ系 (1)フッコミ (2)フッコム

14. ポッコミ (1)ポッコミ

15. ママットー (1)ママットー

16. ヤマメオンジョ (1)ヤマメオンジョ

17. ノチゾイ (1)ノチゾイ

1. アト～系

(1-1) アトイリ 岐阜県 飛騨地方(⊖後から加入したもの。⊖後婿, または後妻)⑱ 愛媛県 松山市(後入り)後妻。後添いの夫) ③,

南伊予（後妻、または後添いの夫）⑫
 (1-2) アドオヤンジ 青森県 津軽地方（継夫）⑥

(1-3) アドベアリ 秋田県 雄勝郡（入夫。後妻）①

2. イマテデ

(2-1) イマテデ 秋田県 山本郡・仙北郡（継夫）①

3. イリムコ

(3-1) イリムコ 徳島県（先夫との間に子のある婦へ婿入する男）⑪

4. イレシ系

(4-1) イレシ 茨城県 北相馬郡川原代村（入夫。年をとって子供などがあるのに後に再び迎えた夫）⑦ 栃木県 那須郡（後夫。二度目の亭主）⑫

(4-2) イレシユ 茨城県 多賀郡（後入の夫のことをいう）（総記⑦）

(4-3) イレオド 岩手県 旧伊達領（入夫）⑧

5. ウルウテーシュ

(5-1) ウルウテーシュ 東京都 江戸（〔間亭主〕二度目の亭主。亭主は訛って「ていし」ということが多い）⑬

6. キヒロイ

(6-1) キヒロイ 長野県 下伊那郡（寡婦に配する夫）⑭ 愛知県 三河北設楽郡（後添いの夫）（総記⑤）

7. ゴキ～系

(7-1) ゴギテテ 東北地方（後夫。継父）（総記⑦）

(7-2) ゴギリ 山形県 酒田市・東田川郡 立谷沢村・西田川郡加茂村・飽海郡平田村・八幡村（＜後家入り＞前夫死亡後、結婚した夫。入夫。継父）⑬, 北庄内地方（継夫。後父。継父）⑮

8. ゴケ～系

(8-1) ゴケオヤジ 東北地方（後夫。継父）（総記⑦） 宮城県（後家へ入夫した男をいう）⑫, 柴田郡（後夫。継夫）⑥

(8-2) ゴケオヤズ 宮城県 角田市を中心とする県南地方（後家親爺。後夫。後添いの亭主（入婿））⑫

(8-3) ゴケイリ 宮城県（浜荻「後家入。先夫の死せしあとに後ぞへに入る事。いりむこ」仙台方言「ゴイケリ 入夫」）⑫ 新潟県 佐渡（後夫・後妻共に称す。後家と云へるなるべし）⑬

(8-4) ゴケエリ 宮城県 仙台市（ごけいり。（廃語）浜荻「ごけいり 後家入。先夫の死せしあとに後ぞへに入る事。いりむこ」。仙台方言「ゴケイリ 入夫」）⑬ 神奈川県 津久井郡内郷村（後ぞいの妻、または夫）④

(8-5) ゴケレ 秋田県 男鹿寒風山麓（後妻。後夫）⑥

9. ゴサイ～系

(9-1) ゴサイオヤジ 山形県 東置賜郡上郷村・西置賜郡長井周辺（寡婦に入夫した男）⑬

(9-2) ゴサヤムコ 京都府 竹野郡網野町（後妻。未亡人のところへ嫁いだ婿）⑩

10. ツンサイドッタ

(10-1) ツンサイドッタ 富山県 砺波地方（＜継夫＞後妻の対語。夫に死なれたところへ入婿した者。卑称である）⑥

11. トーラエー

(11-1) トーラエー 千葉県 山武郡（㊦入夫。㊦後妻。㊦継母）⑪

12. バンダイ

(12-1) バンダイ 新潟県 佐渡（後家入婿の称。番代と云へるなるべし。番も代と同じ義にて先夫の代りと云へる意なるべし）⑬

13. フッコミ系

(13-1) フッコミ 栃木県 河内郡（後の夫）③

(13-2) フッコム 栃木県 河内郡（後の夫）⑮

14. ボッコミ

(14-1) ボッコミ 栃木県 宇都宮市・今市市・矢板市・河内郡（後夫。二度目の夫）⑫, 河内郡（後の夫）⑬⑮

15. ママットー

(15-1) ママットー 千葉県 千葉郡 (後入夫) ⑮

16. ヤマメオンジョ

(16-1) ヤマメオンジョ 鹿児島県 (継夫)

①

17. ノチゾイ

(17-1) ノチゾイ 鳥取県 (後夫) ⑤

第3節 前

妻

本節で前妻を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<前妻><先妻><先刀自>など。

0. 語形総覧

1. コナミ (1)コナミ
2. サキ～系 (1)サキンウチカタ (2)サキトゥジ (3)サキトズ (4)サチトゥジ (5)サチトジ (6)サチントウジ (7)サツトズ (8)サキイトウンチイ (9)サキイトウン (10)サツティトゥン (11)サシトゥジ (12)サキニユトチ (13)サチドゥミ (14)サキドゥミ (15)サチードゥメ (16)サキノヨメ
3. ショテノツマ (1)ショテノツマ
4. セン～系 (1)センサイ (2)シェンサイ (3)センセイ (4)センセヤー (5)センノホトケ (6)シェバラ (7)ヘンバラ (8)センノヨメゴ
5. ゼンサイ (1)ゼンサイ
6. ノナカノミズ系 (1)ノナカノミズ (2)ノナカノシミズ
7. フルトウジ (1)フルトゥジ
8. マエ～系 (1)マエカカ (2)マエノヤー (3)マエノヨメハン (4)マエンヨメンジョ (5)メエートウジ (6)メエーヌトゥジ
9. モト～系 (1)モトツメ (2)モトントウジ

1. コナミ

(1-1) コナミ 鳥取県 (先妻) ⑤

2. サキ～系

- (2-1) サキンウチカタ 鹿児島県 宝島(先妻) ⑭
- (2-2) サキトゥジ 奄美 (先妻) ⑦ 沖縄本島 国頭(前妻) ⑤ 先島 西表島・鳩間島・黒島・石垣島・新城島(先妻。先刀自の義)

- ②、宮古島・石垣島・新城島(前妻)(沖縄本島) ⑤
- (2-3) サキトズ 先妻 宮古島・八重山群島(前妻)(沖縄本島) ③
- (2-4) サチトゥジ 奄美 喜界島(前妻)(沖縄本島) ⑤ 沖縄本島 首里(先妻。サチドゥミともいう) ⑥⑦, 首里・那覇(前妻) ⑤
- (2-5) サチトジ 沖縄本島 国頭・首里(前妻) ③
- (2-6) サチントウジ 奄美 喜界島(先妻) ⑥, 沖永良部島(前妻)(沖縄本島) ⑤
- (2-7) サツトズ 先島 宮古島(先妻。先妻の意) ③
- (2-8) サキイトウンチイ 先島 小浜島(先妻。先刀自の義) ②, 小浜島(前妻)(沖縄本島) ⑤
- (2-9) サキイトウン 先島 波照間島(先妻。先刀自の義) ②, 波照間島(前妻)(沖縄本島) ⑤
- (2-10) サツティトゥン 先島 与那国島(先妻。先刀自の義) ②
- (2-11) サシトゥジ 先島 竹富島(先妻。先刀自の義) ②
- (2-12) サキニユトチ 奄美 大島(前妻) ①
- (2-13) サチドゥミ 沖縄本島 首里(先妻。サチトゥジともいう。アトドゥミ(後妻)の対) ⑥⑦, 国頭(前妻) ③
- (2-14) サキドゥミ 先島 宮古島(前妻)(沖縄本島) ⑤
- (2-15) サチードゥメ 沖縄本島 今帰仁村(先妻。サチドゥメともいう) ⑩
- (2-16) サキノヨメ 三重県 伊賀地方(先妻) ⑰

3. ショテノツマ

(3-1) ショテノツマ 島根県 出雲の能義郡, 隠岐 ([初手の妻] 先妻) ⑧

4. セン～系

(4-1) センサイ 宮城県 仙南地方 (先妻)

②④ 千葉県 海上郡高神村 (先妻) ①⑦

(4-2) シェンサイ 宮城県 仙南地方 (先妻) ②④

(4-3) センセイ 群馬県 利根郡 (先妻)

②③ 埼玉県 入間郡 (先妻) ①④

(4-4) センセヤー 埼玉県 入間郡 (先妻) ①④

(4-5) センノホトケ 東京都 江戸 ([先の仏] 死んだ先妻。また, 死んだ先夫) ①⑥

(4-6) シェバラ 山形県 庄内地方 (先妻) ⑦

(4-7) ヘンバラ 山形県 最上郡 (先妻。「ヘンバラの子供」) ①③

(4-8) センノヨメゴ 熊本県 天草 (先妻) ③

5. ゼンサイ

(5-1) ゼンサイ 鳥取県 (先妻) ⑤

6. ノナカノミズ系

(6-1) ノナカノミズ 鳥取県 (先妻) ⑤

(6-2) ノナカノシミズ 鳥取県 (先妻) ⑤

7. フルトウジ

(7-1) フルトウジ 沖縄本島 首里 (元の妻。前妻。この反対はナマヌトウジ (今の妻)) ⑥⑦

8. マエ～系

(8-1) マエカカ 鹿児島県 揖宿郡・川辺郡 (先妻) ①⑦

(8-2) マエノヤー 三重県 志摩地方 (先妻) ①⑧

(8-3) マエノヨメハン 三重県 伊賀地方 (先妻) ①⑦

(8-4) マエンヨメンジョ 宮崎県 霧島山北麓 (先妻) ③

(8-5) メエトウジ 沖縄本島 中頭 (前妻。前刀自の義) ⑤

(8-6) メエヌトウジ 奄美 大島 (前妻) (沖縄本島) ⑤

9. モト～系

(9-1) モトツメ 鳥取県 (先妻) ⑤

(9-2) モトントウジ 奄美 大島 (前妻) (沖縄本島) ⑤

第4節 前 夫

前夫を意味する方言は, わずかに次のカード(2語, 3枚)しかなかった。

0. 語形総覧

1. シタオ (1)シタオ

2. サチウトウ (1)サチウトウ

1. シタオ

(1-1) シタオ 鳥取県 (前夫) ⑤

2. サチウトウ

(2-1) サチウトウ 沖縄本島 首里 (先夫。前夫) ⑥⑦

第12章 寡婦・鰥夫など

第1節 寡 婦

本節で寡婦を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<寡婦><未亡人><後家><やもめ>など。

0. 語形総覧

1. アトサン (1)アトサン
2. ウナグダチ系 (1)ウナグダチ (2)ヲウナグダチ (3)ワナグダチ
3. オヘヤサマ (1)オヘヤサマ
4. コーシツ系 (1)コーシツ (2)オコーシツサン (3)オコーヒッサン (4)オコヒツツァン (5)オコシツツァン (6)オコイツツァン
5. ゴケ系 (1)ゴケ (2)ゴゲ (3)コゲ (4)ゴケサン (5)ゴケサ (6)オゴケ (7)ゴケジョ (8)ゴケジョー (9)ゴケゾ (10)ゴケラク (11)ゴケハン (12)ゴケドン (13)ゴケカカー (14)ゴケアッパ (15)ゴケンバー (16)ゴケババ (17)ニョーボゴケ (18)オナゴゴケ (19)ゴケイリ (20)ゴケヲタツ (. タテル) (21)ゴケバリ
6. ツグメ (1)ツグメ
7. ヤグサミ系 (1)ヤグサミ (2)ヤグサメ
8. ヤモメ系 (1)ヤモメ (2)ヤモメガガ (3)ヤモメガーサマ (4)ヤモメオナゴ (5)オナゴヤモメ (6)オンナヤモメ (7)ヤモミオナゴ (8)ヤムメ (9)ヤモ (10)ヤモオカ (11)ヤマメ (12)ヤゴメ
9. その他一つの文献だけにみえる語 (1)アカイシンニョ (2)ヲカタドノ (3)オツツケエリ (4)オバ (5)オフクロ (6)カマクズシ (7)ゴーシュー (8)ゴギリ (9)シンバウ (10)チョーケイ (11)ツンデキ (12)ノカレ (13)ヒックリケエリ (14)ヒトリカガ (15)マゲオシミ (16)マゲ (17)ミボージン

以下、()の中に典拠所載の意味用法の記述を示すが、典拠において<寡婦>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(寡婦。)と書くのを省略することにする。

1. アトサン

- (1-1) アトサン 福岡県 博多(後家さん) ⑩, 博多(旧士族の後家) ⑪

2. ウナグダチ系

- (2-1) ウナグダチ 奄美 名瀬町金久④
 (2-2) ヲウナグダチ 奄美 (⊖女世帯。⊖婚期を過ぎてても未婚の女。⊖寡婦。(ヲウナグは女性の意味)) ⑦
 (2-3) ワナグダチ 奄美 徳之島(寡婦の生活。夫を亡くした女の独り暮らし。妻を亡くした男の独り暮らしは、インガダチという) ⑧

3. オヘヤサマ

- (3-1) オヘヤサマ 山口県 (隠居さん。上流家庭の老未亡人) ⑩, 岩国地方(老いたる寡婦) ⑨

4. コーシツ系

- (4-1) コーシツ 上方・近畿地方 近世上方(〔後室〕武家・町方とも、後家(未亡人)の敬称。安永九年・新版歌祭文野崎村「御後室様の結構な御了簡」) ② 高知県 長岡郡中部地方⑩
 (4-2) オコーシツサン 鳥取県 (御後室様) ⑤ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡・邑智郡, 出雲の仁多郡(〔御後室さん〕上流の未亡人の称) ⑧
 (4-3) オコーヒッサン 福岡県 博多(士族の後家) ⑪
 (4-4) オコヒツツァン 上方・近畿地方 上方(〔御後室様〕更に訛ってオコイツツァンとも。富家の老未亡人の敬称。当主夫妻はオカアハンと呼ぶ。〔語源〕オコーシツサンの訛。身分ある人の未亡人を後室という) ① 鳥取県 (御後室様) ⑤, 鳥取地方(「お後室様」の訛言) ④
 (4-5) オコシツツァン 鳥取県 (御後室様) ⑤ 島根県 石見の浜田市・邇摩郡, 出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市・大原郡・仁多郡・能義郡(⊖身分のよい, または金持ちの未亡人),

出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市・大原郡・能義郡 (㊦神官・僧侶・医者等, 上流の家柄の老母) ⑧

(4-6) オコイツツァン 大阪府 大阪市(御後室様の転約。未亡人でその家の年長の老女に対していう敬称。今はほとんど死語になっている) ⑦

5. ゴケ系

(5-1) ゴケ 宮城県 (後家。やもめ) ②⑥, 仙台市(寡婦のほか、後妻のことをいう場合が多い) ⑬, 角田市を中心とする県南地方(未亡人には余り使わず、むしろ後妻・継母を指すことが多い) ②⑤ 福島県 浜通り・中通り南部・北部地方⑩, 西白河郡白河町⑬, 相馬郡中村町(やもめ) ②③ 埼玉県 児玉郡(未亡人) ⑩ 千葉県 安房郡千倉町平館(寡婦・寡夫) ⑬, 長生郡一宮町① 東京都 江戸(〔後家〕㊦寡婦。未亡人。やもめ。㊦対であるべきものが、対になっていないこと。ちぐはぐ。片ちんば。慶応二年・春色三題噺上「趣向と題と別々で不合せな咄した不合せな所が後家でございます」。㊦欠けて半分だけ残っているもの。㊦煙管の異称。天保十五年・箱根草上「ムムンあの後家か、ありやア何様もおもひ様だから道中持ちは村田で一本買って来た」⑬, 東京市(揃うてある物の、その中の幾個かを失いたる時、残れるものをいう語。「この椀もゴケになった」)⑧, 八王子(後家。未亡人) ⑩ 新潟県 佐渡外海府⑧ 富山県 射水郡榑田村② 福井県 真名川流域(夫に死に別れた女性) ②③ 静岡県 川根地方③ 愛知県 尾張地方⑬, 三河北設楽郡⑨ 三重県 伊賀地方⑬ 鳥取県 ⑤, 西伯郡逢坂村⑧ 山口県 岩国地方(寡婦。又は寡夫) ⑨ 香川県 三豊郡五郷村(未亡人) ⑫ 福岡県 築上郡東吉富村⑫ 佐賀県 唐津市⑧ 熊本県 天草(未亡人)⑬ 鹿児島県 揖宿郡山川町⑬, 肝属郡佐多町⑬

(5-2) ゴゲ 秋田県 由利郡① 岩手県 旧南部領(後妻。未亡人) ⑧, 旧伊達領(継母。未亡人) ⑧ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(未亡人。未亡人には余り使わず、むしろ後妻・継母を指すことが多い) ②⑤ 福島県 会津地方(後家。寡婦)⑬ 茨城県 水戸地方(寡婦。未亡人) ⑥

(5-3) コゲ 岩手県 宮古市(後家。未亡人。やもめ) ①①

(5-4) ゴケサン 福島県 西白河郡白河町

⑬ 福井県 真名川流域(夫に死に別れた女性)

②③ 兵庫県 印南郡(未亡人) ⑬, 美方郡温泉

町⑬ 鳥取県 ⑤ 福岡県 築上郡東吉富村⑫

(5-5) ゴケサ 富山県 射水郡榑田村② 石川県 小松市新丸地域(後家。未亡人) ⑬

(5-6) オゴケ 京都府 京都市①①

(5-7) ゴケジョ 福岡県 筑豊炭坑地方⑨, 川筋地方(寡婦。未亡人。後家。後家女の意)

⑧ 熊本県 (この語は、今日では中流以下の

寡婦をいい、甚だ敬意が薄い。上流の寡婦はゴ

ケサンというようである) ②①, 玉名郡南関町(寡

婦(敬意薄し) ⑬ 天草郡(未亡人) ⑬ 宮崎県

東臼杵郡門川村(寡婦。ゴケ) ⑨

(5-8) ゴケジョー 長崎県 西彼杵郡樺島 ⑬

(5-9) ゴケゾ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(後家) ⑬

(5-10) ゴケラク 鳥取県 (やもめ)⑤ 広島県 瀬戸内海の走島(中国地方②)

(5-11) ゴケハン 富山県 ⑧ 大阪府 泉北郡和泉町(後家) ① 愛媛県 周桑郡庄内村 実報寺(寡婦。(寡夫も同じ)) ①①

(5-12) ゴケドン 静岡県 川根地方③ 熊本県 天草(未亡人) ⑬

(5-13) ゴケカカー 千葉県 海上郡高神村 ⑬

(5-14) ゴゲアツパ 青森県 津軽地方(夫に死なれた女のこと。嫁入りして、出戻りした若い女は、単にゴゲ、ゴケコという。中年はゴゲアツパ、40以上にもなれば、ゴゲハンバという。また、妻に死なれた男は、ゴゲオヤジ、ゴゲジッコという。津軽・北海道あたりでは、ゴゲは醜業婦・私娼・淫売婦などにもいうようだ。津軽の諺に、「ゴゲとニワトリア、死ぬまで鳴く」というのがある。ただ嘲笑するだけのものではあつたら、いささか気の毒である) ⑫

(5-15) ゴケンバー 島根県 石見の邑智郡(未亡人。寡婦) ⑧

(5-16) ゴケババ 福島県 相馬郡中村町(やもめ女) ②③

(5-17) ニョーボゴケ 広島県 比婆郡峰田村⑧

(5-18) オナゴゴケ 広島県 安芸郡坂村②

(5-19) ゴケイリ 島根県 石見の全域, 出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市・大原郡・仁多郡・能義郡, 隠岐(〔後家入り〕後家となった男女に

再婚すること)⑧

(5-20) ゴケヲタツ(・タテル) 岩手県 旧南部領(未亡人で通す)⑧ 上方・近畿地方 近世上方(〔後家を立つ〕未亡人となって、操を守る。元禄十五年・頼朝伊豆日記Ⅳ「後家を立るも子の可愛さ」)②

(5-21) ゴケバリ 東京都 江戸(〔後家張〕
⊖煙管の一。銀のほか、唐真鍮もあった。宝暦年中・煙草恋中「うづらがはは、ごけばりのおぎん」)。
⊖後家の比喩。享和元年・末摘花Ⅳ「後家ばりへ大きな羅字をすげに来る」)⑩

6. ツグメ

(6-1) ツグメ 静岡県 遠州地方(やもめ。俗に後家、又後室ともいふ。遠江にてつぐめといふ)(総記③)、遠州地方(寡婦。後家『物類称呼』)⑫

7. ヤグサミ系

(7-1) ヤグサミ 沖縄本島 首里(やもめ。後家。未亡人)⑥⑦ 先島 石垣島・竹富島・西表島・黒島・新城島(鰥夫。婦)② (婦は、音がサウ・シャウ、訓がやもめ。寡婦の意)

(7-2) ヤグサメ 沖縄本島 (やもめ。寡婦。オモロには、^{ひより}独子息の同義語に、ヤグサ子が出ています。ヤグサに孤独の義のあることは明かである。ヤグメサとも関係があろう。ひっそりしていることの形容ヤグヤグートのヤグも同様であろう。紀の「日神挙体不平……ヤグサミタマフ」のヤグサミとも縁を引いているかも知れない)⑫

8. ヤモメ系

(8-1) ヤモメ 岩手県 旧伊達領(寡夫。寡婦)⑧ 福島県 西白河郡白河町(独り者(寡夫婦))⑩ 新潟県 北蒲原郡西山・長浦・水原村④

(8-2) ヤモメガガ 岩手県 旧南部領⑧

(8-3) ヤモメガーサマ 岩手県 旧伊達領⑧、気仙郡(寡婦。未亡人。ヤモメオナゴともいう)⑨

(8-4) ヤモメオナゴ 岩手県 旧伊達領⑧

(8-5) オナゴヤモメ 岩手県 旧伊達領(夫に別れた妻)⑧ 上方・近畿地方 近世上方(〔女寡〕後家。寡婦。「をとこやもめ」の対)② 鳥取県 (やもめ(婦))⑤

(8-6) オンナヤモメ 静岡県 川根地方③

鳥取県 (やもめ(婦))⑤

(8-7) ヤモミオナゴ 岩手県 旧南部領⑧

(8-8) ヤムメ 鳥取県 (やもめ(婦))⑤

(8-9) ヤモ 鳥取県 (やもめ(婦))⑤

(8-10) ヤモオカ 富山県 氷見地方⑧

(8-11) ヤマメ 富山県 (ヤモメ。揃えの器物の不足したもの。寡婦)⑧ 上方・近畿地方 近世上方(「やもめ」に同じ。ひとりもの。男女両方にいう)②、上方(⊖「やもめ」の訛。男女ともいう。(語源)近世初頭以来の訛語。⊖男やもめの略。今は多くこの意に用いる。「ヤマメのおっさん」)① 京都府 京都市(やもめ。俗に後家、又後室ともいう。京にてやまめという)(総記③) 鳥取県 (やもめ(婦))⑤ 島根県 石見の鹿足郡・邑智郡、隠岐(やもめ。寡婦)⑧ 山口県 阿武郡福栄村(夫のない女、または夫を失った婦人の意だが、「男ヤマメ」「男ヤモメ」といって、妻に死別した男もいう)⑥ 香川県 直島・豊島(中国地方②) 愛媛県 嶺南・新居浜・西条・周桑・今治・魚島・松山・重信・睦月島・伊予市・中山・久万・柳谷・長浜・大洲・肱川・三崎・三瓶・宇和町・明浜・野村・黒瀬川・鬼北・宇和島・津島・城辺(ヤモメ。後家。未亡人)⑧、中島(中国地方②)、周桑郡庄内村実報寺⑪ 鹿児島県 ⑩、(やもめ。寡婦)⑪、鹿児島郡谷山町⑮

(8-12) ヤゴメ 山梨県 北巨摩郡⑪ 新潟県 三島郡出雲崎町④⑦、上越地方(やもめ。夫のいない女。夫を失った女)④⑥、頸城地方(寡婦の転訛。「女ヤゴメに花が咲く」(男ヤゴメに蛆がわく)という俚諺がある)④ 静岡県 ⑬ 愛知県 尾張(やもめ。俗に後家、又後室ともいう。尾州にてやごめという。これらは転訛にてかきうものか)(総記③) 名古屋市(後家。夫に死に別れた妻)②⑩、東三河地方(やもめ。寡婦)②⑩、宝飯郡八幡村(やもめ。寡婦)⑮ 岐阜県 飛騨地方(やもめの転。⊖後家。未亡人。寡婦。⊖妻のいなくなった男。男やもめ(鰥)。やもお。⊖広く未婚者に通じて用いられる。独身の男女。④一対の器物とその一方を失った時に、残っているものについていう)⑮

9. その他一つの文献だけにみえる語

(9-1) アカイシンニヨ 東京都 江戸(〔赤い信女〕未亡人の異名。夫に先立たれた妻は、夫の戒名を彫った石塔(墓)へ、自分の戒名を並べて彫りつけ、何々信女または大姉などの字へ

朱を塗りこめておき、やがて死亡の後にその朱を抜いた。「石塔の赤い信女がまた孕み(柳多留)」⑤

- (9-2) ヲカタドノ (タイハウに同じ。貴人の寡婦、或は妻を失へるトノに嫁せる女。下にてシンパウといふ)(総記②)
- (9-3) オツツケエリ 山梨県 ⑩
- (9-4) オバ 三重県 志摩地方 (⊖伯叔母。⊖姑。⊖妹。⊖妾。⊖寡婦。⊖女性) ⑬
- (9-5) オフクロ 宮城県 (袋の義? 50歳以上の未亡人) ⑯
- (9-6) カマクズシ 山口県 下関市 (後家)(中国地方①)
- (9-7) ゴーシュー 上方・近畿地方 上方 (〔後州〕後家をしゃれていう) ①
- (9-8) ゴギリ 山形県 米沢地方 (後家。「あの人あ、ゴギリだ」) ⑭
- (9-9) シンパウ (ある処にて貴人の寡婦。

上にてはヲカタドノ、或はタイハウといふ)(総記②)

- (9-10) チョウケイ 上方・近畿地方 近世 上方 (後家。操り・浄り社会用隠語(せんぼう)。文政・天保の流行語) ②
- (9-11) ツンデキ 山梨県 ⑩
- (9-12) ノカレ 富山県 (婦人が夫に死に別れ、又は離婚などして家居せるもの。寡居。免れの意か) ⑧
- (9-13) ヒックリケエリ 山梨県 ⑩
- (9-14) ヒトリカガ 秋田県 平鹿郡 (やもめ。寡婦) ①
- (9-15) マゲヲシミ 東京都 東京市 (〔鬻惜〕後家のこと。夫死して飾を落さず猶鬻を惜むの意) ⑧
- (9-16) マダ 島根県 隠岐 (未亡人) ⑧
- (9-17) ミボージン 鳥取県 (やもめ(婦)) ⑤

第2節 鰥

本節で^{やもめ}鰥夫を意味する方言と認めたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<鰥夫><鰥><やもめ><男やもめ><男ごけ><寡夫>など。

このうち、<寡夫>という標準語訳を与えられているものが最も多い。<寡夫>は、『日本国語大辞典』や『広辞苑』その他の国語辞典が認めていない表記である。出典となった方言集・方言辞典の編者が、おそらく<寡婦>との並びで広く使い始めたのであろう。これをカフ、ヤモオ、ヤモメ、またはその他どのようによむのが正しいのかは、これだけではわからない。

0. 語形総覧

1. オジ系 (1)オジ (2)オンジ (3)オンツァカブ (4)オンツカブ
2. ゴケ系 (1)ゴケ (2)ゴケラク (3)オトコゴケ (4)オドゴゴケ (5)ゴケジジー
3. ヒトリモノ系 (1)ヒトリモノ (2)ヒトリモン
4. ヤグサミ系 (1)イキガヤグサミ (2)イキ一ガヤグサミ (3)ヤグサミビキドゥム (4)ナグサミビドゥム
5. ヤモオ系 (1)ヤモオ (2)ヤムオ
6. ヤモメ系 (1)ヤモメ (2)ヤモメハン (3)

夫

ヤモメオトコ (4)ヤモメオドゴ (5)ヤモミオドゴ (6)ヤモメオヤズ (7)オトコヤモメ (8)オドゴヤモメ (9)ヤマメ (10)オトコヤマメ (11)ヤマメオンジョ (12)ヤマベ (13)ヤゴメ (14)オトコヤゴメ (15)ヤグメ

7. その他一つの文献だけにみえる語 (1)イングッダチ (2)カッグワン

以下、()の中に出典所載の意味用法の記述を示すが、出典において<寡夫>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(寡夫。)と書くのを省略することにする。

1. オジ系

- (1-1) オジ 三重県 志摩地方 (⊖伯叔父。⊖舅。⊖寡夫。⊖男の独身者。⊖情夫。⊖弟。⊖大人の男。⊖未っ子。⊖次男以下) ⑬
- (1-2) オンジ 栃木県 宇都宮市・佐野市・矢板市・芳賀郡 (⊖主に男やもめ。未婚の中年以上の男。⊖独身の青年)⑯, 芳賀郡逆川村(伯父。また、主にやもめの男を呼ぶに用う) ⑩
- (1-3) オンツァカブ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (伯叔父株。伯叔父の座。男ヤモメをこういって軽蔑することもある) ⑯
- (1-4) オンツカブ 宮城県 角田市を中心

とする県南地方（オンツァカブ・オズカブともいう。伯叔父株。伯叔父の座。男ヤモメ）②

2. ゴケ系

(2-1) ゴケ 千葉県 安房郡千倉町平館(寡婦・寡夫)⑩ 新潟県 佐渡外海府⑧ 広島県 高田郡(男女やもめ)⑨ 長崎県 西彼杵郡樺島⑭ 宮崎県 東臼杵郡門川村⑨

(2-2) ゴケラク 広島県 瀬戸内海の走島(中国地方②)

(2-3) オトコゴケ 群馬県 利根郡⑮② 千葉県 長生郡一宮町① 富山県 ⑧ 鳥取県(やもお(鰥))⑤ 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・八束郡・大原郡・仁多郡((男後家)寡夫。やもめ)⑧ 広島県 安芸郡坂村②, 比婆郡峰田村(男やもめ)⑧ 佐賀県 唐津市⑧

(2-4) オドゴゴケ 青森県 津軽地方(鰥)⑥, 弘前市(男やもめ。男後家)⑭

(2-5) ゴケジマー 千葉県 海上郡高神村⑭

3. ヒトリモノ系

(3-1) ヒトリモノ 東京都 八丈島②

(3-2) ヒトリモン 島根県(やもお(鰥))⑤, 岩美郡岩井町⑥, 西伯郡逢坂村⑧

4. ヤグサミ系

(4-1) イキガヤグサミ 沖縄本島 首里(男やもめ)⑥⑦

(4-2) イキーガヤグサミ 沖縄本島 今帰仁村(男やもめ)⑭

(4-3) ヤグサミビキドゥム 先島 鳩間島(鰥夫)②

(4-4) ナグサミビドゥム 先島 波照間島(鰥夫)②

5. ヤモオ系

(5-1) ヤモオ 三重県 伊賀地方⑰ 鳥取県(やもお(鰥))⑤

(5-2) ヤムオ 鳥取県(やもお(鰥))⑤

6. ヤモメ系

(6-1) ヤモメ 岩手県 旧伊達領(寡夫・寡婦)⑧ 山梨県 南巨摩郡早川町奈良田(妻を失った人)⑬ 福井県 真名川流域⑳ 岐阜県 揖斐郡徳山村(やもめ)⑬ 三重県 伊賀地方⑰, 志摩地方⑲ 和歌山県 日高郡上山路

村(独身者)⑯ 兵庫県 佐用郡(妻を失った男)⑲, 美方郡温泉町⑭ 鳥取県(やもお(鰥))⑤ 愛媛県 新居郡(やもお。鰥)⑨ 福岡県 築上郡東吉富村⑳ 鹿児島県 揖宿郡⑧

(6-2) ヤモメハン 三重県 伊賀地方⑰

(6-3) ヤモメオトコ 鳥取県(やもお(鰥))⑤

(6-4) ヤモメオドゴ 岩手県 旧伊達領⑧

(6-5) ヤモミオドゴ 岩手県 旧南部領⑧

(6-6) ヤモメオヤズ 岩手県 旧伊達領⑧

(6-7) オトコヤモメ 静岡県 川根地方⑳ 三重県 伊賀地方⑰ 鳥取県(やもお(鰥))⑤

(6-8) オドゴヤモメ 岩手県 旧伊達領(妻を失った男)⑧, 旧南部領(妻をなくした人)⑧, 宮古市(妻をなくした人)⑪, 気仙郡(妻をなくした男)⑨

(6-9) ヤマメ 福井県 真名川流域㉓ 岐阜県 揖斐郡春日村(ヤゴメ(妻なき者))⑮ 三重県 伊賀地方(○寡夫。○寡婦)⑰, 志摩地方⑲ 和歌山県(やもめ(妻なき男))⑩, 海南地方(やもめ)⑨, 那賀郡粉河町(やもめ)⑬ 奈良県 吉野郡下北山村⑧ 上方・近畿地方 関西地方(妻を失った男)③ 大阪府 大阪市(やもめ(寡夫)の行託。妻を失った男。『浮世たくさんな人・すくない人の見立角力』(天保十一年板)たくさんな方に「やまめのしらみ」)⑦ 兵庫県 明石郡伊川谷町(妻を失った男)⑫, 美方郡温泉町(やもめ)⑭ 鳥取県(やもお(鰥))⑤ 岡山県 瀬戸内海の北木島(中国地方②) 広島県 能美島(中国地方②) 山口県(妻に死別した男。やもめ。男やもめとも)⑩, 瀬戸内海の向島(中国地方②) 香川県(やもめ)⑭, 伊吹島・屋島・小豆島(中国地方②) 愛媛県 瀬戸内海の青島(中国地方②) 徳島県⑪, 美馬郡② 高知県(老いて妻のない男)⑨, 長岡郡中部地方⑫ 福岡県 筑豊炭坑地方⑨ 鹿児島県(妻に死別した男)⑨

(6-10) オトコヤマメ 三重県 志摩地方⑲ 上方・近畿地方 近世上方((男鰥)オトコヤモメの託。ヤマメとのみもいう)② 鳥取県(やもお(鰥))⑤ 香川県 瀬戸内海の直島(中国地方②)

(6-11) ヤマメオンジョ 鹿児島県(鰥)⑪, 鹿児島郡谷山町⑮

(6-12) ヤマベ 三重県 伊賀地方⑰

(6-13) ヤゴメ 長野県 佐久地方(寡夫。

寡婦)②, 南佐久郡(寡夫。これと区別して寡婦のみをやモメという村もあり、或はまた、寡夫をやモメといふものもある)⑬ 静岡県 庵原郡飯田村④, 遠州地方(やもめ。妻を失って独身となった男子)⑫ 愛知県 尾張地方⑬, 西春井郡・海部郡・豊橋市(やもめ)⑭, 北設楽郡(寡夫。寡婦はゴケという)⑨ 岐阜県 飛騨地方(鰥(ヤモメ))⑯, 郡上郡(やもめ(寡夫))⑱, 加茂郡黒川村⑳, 飛騨地方(ヤモメの転。○後家。未亡人。寡婦。○妻のいなくなった男。男やもめ。やもお。○広く未婚者に通じて用い

られる。独身の男女。㉑一对の器物がその一方を失った時に、残っているものについていう)⑰

(6-14) オトコヤゴメ 岐阜県 飛騨地方(妻のなくなった男。やもお)⑰

(6-15) ヤグメ 静岡県 遠州地方(寡夫。やもめ)⑱

7. その他一つの文献だけにみえる語

(7-1) イングツダチ 奄美 名瀬町⑨

(7-2) カッグワン 鹿児島県 揖宿郡⑱

第3節 ゴケ・ヤモメ雑

0. 語形総覧

1. ゴケ系 (1)ゴケ (2)アメリカゴケ (3)ゴケゴロシ (4)ゴケザヤ (5)ゴケゼニ (6)ゴケダオシ (7)ゴケツブシ (8)ゴケチャヤ (9)ゴケモチ (10)ゴケヤマ (11)ゴケヤモメ (12)ハッピークゴケ
2. ヤモメ系 (1)ヤモメノギョーズイ (2)ヤモメグラシ

1. ゴケ系

(1-1) ゴケ 北海道 (私娼。淫売婦。私娼及び淫売婦をゴケというのは、新潟・秋田・青森地方と同じで、本道の新開地のそばやなどは多く飲食店を兼ねて、酌婦として私娼を抱えていたものである。だから田舎では、そば屋などとは言わず、皆ゴケ屋とっていた。語源は後家で、夫を失った婦人が行ったものとも言われ、また、白首と書いて、ゴケと読ませてもいる)③, (私娼・売春婦の意味。開拓期の北海道では農村へ行くと、飲食店が売春宿を兼ねている場合が多く、酌婦の名目で売春婦をかかえていた。これらの酌婦になるのは、未亡人、すなわち後家が多かったところから、ゴケ=売春婦の意味が生じた。もともと秋田・青森方面のことばだ)②, 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡・邑智郡・大田市 (○猫の食器。○二個で一揃いとなる器の一方の欠けたもの)⑧

(1-2) アメリカゴケ 東京都 東京市(当分夫婦別居している女をいふ。夫がアメリカ出張中、寡婦の如く暮せる妻をいひしが、一般出

稼ぎ人の妻を呼ぶに転じ、今日にては必ずしも出稼ぎ人の妻のみでなく夫婦別居の妻をいふに至れり)⑧

(1-3) ゴケゴロシ 上方・近畿地方 上方 ([後家殺] 素人義太夫語りのノドをほめるときに掛け声。明治語。上方落語「後家殺し」のサゲ「イヨウ、後家殺し」[語源] 後家(未亡人)を悩殺するほどの美声という意)①

(1-4) ゴケザヤ 東京都 江戸 ([後家鞆] 他の刀の鞆を間に合わせに用いること。また、その鞆。安永二年・御撰勸進帳ノ四「身が生くらで鞆が後家ざや」)⑬

(1-5) ゴケゼニ 東京都 江戸 ([後家銭] 二つに割れて半分だけ残っている銭。文化十年・浮世風呂四中「半分欠いて上げた所が、おまへの方にもじっくり^{かひせん}継合す欠銭もあるまいが、又わたしが方にも後家銭はないはい(但、上方者い))⑭

(1-6) ゴケダオシ 上方・近畿地方 近世 上方 ([後家倒] ○(後家を零落させる意) 美男子。色男。「後家つぶし」「後家殺し」ともいう。天保十二年・新撰大阪詞大全「ごけだふしとは、みめよき男のこと」。○(後家の仕事を奪う意) 横木に割竹を植え並べたもの。せんばこき。すでに元和年中からあり、初めは麦扱きのみ使われたが、後に稲扱きにも使われ、元禄頃、齒が鉄製になった)②

(1-7) ゴケツブシ 上方・近畿地方 近世 上方 ([後家潰] 後家をたらしこむ男。また、前条ゴケダオシの○と同じ)②

(1-8) ゴケチャヤ 上方・近畿地方 近世 上方 ([後家茶屋] 後家の仲居が主人である色茶

屋)②

(1-9) ゴケモチ 東京都 江戸 ([後家持] 後家(未亡人)が店を經營すること。番頭持・親父持というの類。文化十年・お染久松色読販中華「見世を張ったる油屋太郎兵衛、今は後家持女あま主」)⑩

(1-10) ゴケヤマ 上方・近畿地方 上方([後家鰥] 器物の蓋など、大小、図柄、新古、不揃いであること。[語源] 上方語で寡婦をゴケ(後家)といい、寡夫をヤマメ(ヤモメの訛)という。ともに一対でないのていう)①

(1-11) ゴケヤモメ 愛媛県 新居郡 ([後家鰥] ヤモメは「やもお」の意。(身と蓋、身と鞆などのもと合うていたものが、離れ離れとなり、) 他の別のものを仮りに合したもの。「この箱と蓋とはゴケヤモメになつとる」)⑨

(1-12) ハッピークゴケ 東京都 江戸 ([八百八後家] 新潟で、娼妓の異称。慶応二年・春色三題噺上「かの八百八後家とを呼ぶ新潟の仇もの」)⑩

2. ヤモメ系

(2-1) ヤモメノギョーズイ 上方・近畿地方 上方 ([鰥の行水] ⊖ゆとり(湯取り・余裕)がないのシャレ。明治十二年・風流すいことば「やもめの行水でゆとりがない」。⊖独り言うとなれ、勝手に言うとなれのシャレ。湯取れに掛けた。「やもめの行水で勝手にゆうとなれ」「やもめの行水、独りゆうとなれ」)①

(2-2) ヤモメグラシ 兵庫県 佐用郡 (女房無しの生活)⑩

第13章 若主人・若主婦

第1節 若 主 人

0. 語形総覧

1. アイナ系 (1)アイナ (2)アエナ (3)アエナサァ (5)エァナ
2. アニ系 (1)アニ (2)アニサン (3)アンサマ (4)アンサ (5)オアンサン (オワンサン) (6)アンハン (7)アンツァマ (8)アンツァ (9)アンニャ (10)アンニャサ (11)アニャサ (12)アンコ (13)アンコサ (14)アンコサマ (15)アンマ (16)アマ
3. ワカ～系 (1)ワカ (2)ワカオヤジー (3)ワカゴデ (4)ワカダンナ (5)ワカダンサン (6)ワカダンポ (7)ワカンナ (8)ワカダーテ (9)ワカダシテ (10)ワカヨ
4. コダンナ系 (1)コダンナ (2)コダンナサマ (3)コダ
5. その他一つの文献だけにみえる語 (1)コダンケ (2)ダンポ (3)ヘヤズミ (4)ホンヤ

1. アイナ系

- (1-1) アイナ 北海道 (兄さん。長兄。若だんな) ⑦ 青森県 上北郡法奥沢村 (比較的上流の若主人の称呼) ②④ 岩手県 旧南部領 (兄さん。長兄。若旦那) ⑧
- (1-2) アエナ 岩手県 旧南部領 (兄さん。長男。若主人) ⑧, 気仙郡 (若主人・長男・兄弟の意に用いる。エアナコ, エアナサンともいい, 親愛の情を含んでいるようである) ⑨
- (1-3) アエナサァ 岩手県 旧南部領 (若主人) ⑧
- (1-4) エァナ 岩手県 旧南部領 (兄。長男。若主人) ⑧, 宮古市 (兄。長男。若主人) ⑪

2. アニ系

- (2-1) アニ 新潟県 古志郡山古志村 (兄。兄さん。転じて, 家の長男・惣領・若主人のこと) ③⑦
- (2-2) アニサン 長野県 上伊那郡 (若主

人) ②⑩

(2-3) アンサマ 北海道 海岸部 (兄。若主人。他家の長男・若主人を尊敬した語) ⑦ 秋田県 由利郡 (若旦那。若主人) ① 山形県 米沢市・東置賜郡宮内町・高島町・上郷村・東村山郡山寺村・西村山郡寒河江町・北村山郡東郷村・横山村・鶴岡市・酒田市・西田川郡加茂町・田川村・飽海郡遊佐町 (⊖兄さん。⊖若主人) ⑬, 米沢地方 (若旦那。アニサマの転) ⑭, 東置賜郡宮内町 (若主人。(兄様)) ⑫, 北庄内地方 (兄様。若主人) ⑮ 福島県 会津地方 (若主人) ⑩⑳ 新潟県 古志郡山古志村 (兄。兄さん。良家の惣領及び若主人。アンサよりも敬意が高い) ㉑ 岐阜県 飛騨地方 (兄様。一般に長男や若主人。男子の相続人。尊敬語) ⑲

(2-4) アンサ 山形県 米沢市・東置賜郡高島町・宮内町 (⊖兄さん), 東村山郡干布村・山寺村 (⊖若主人) ⑬ 新潟県 古志郡山古志村 (兄。兄さん。良家の惣領及び若主人をいう) ㉒

(2-5) オアンサン (オワンサン) 福井県 坂井郡三国町 (どちらも大家の若旦那の意。転じて客相手の旅館等では, 来客の誰彼なく, 中年まではオワンサンと呼び, 中年以上はダンサン, またはダンナンと呼ぶ。中流家庭の旦那さんは, オンチャン, またはオンサンと呼ばれ, 伯叔父もオンサンと呼ばれる。中年以下の中流家庭の若主人等は, アンサン, またはアンチャンなどと呼ばれる。弟は, 兄をアンチャン・アンチャなどと呼ぶ) ⑩

(2-6) アンハン 富山県 (青年。若主人。30歳前後の他人を呼ぶときにも用いることがある。上流の他家の息子に対する二, 三人称) ⑧

(2-7) アンツァマ 福島県 南会津郡田島町 (旧家などの若主人) ㉓

(2-8) アンツァ 秋田県 仙北郡・平鹿郡・雄勝郡 (兄。青年。若主人) ①

(2-9) アンニャ 新潟県 古志郡山古志村 (兄。兄さん。良家の惣領。または, 若主人。アンサよりも敬意が低い。これに二種の別あり。

アにアクセントがあるほうが、ンにアクセントがあるのよりも敬意が高い) ③

(2-10) アンニャサ 新潟県 古志郡山古志村(兄。兄さん。良家の惣領。または、若主人。アンニャよりも敬意がやや高い。アにアクセントがある場合と、ンにアクセントがある場合とがあり、所により変化あるも、上下の別は定め難い) ③

(2-11) アニャサ 山形県 東置賜郡高島町・宮内町・西置賜郡白鷹村・豊川村・長井町周辺(☉兄さん), 西置賜郡西根村(☉若主人) ⑬

(2-12) アンコ 岩手県 旧南部領(兄。長男。若旦那。青年。小僧。下男) ⑧

(2-13) アンコサ 岩手県 旧南部領(長男。若主人) ⑧

(2-14) アンコサマ 岩手県 旧南部領(長男。若主人) ⑧

(2-15) アンマ 岐阜県 飛騨地方(兄ま。まは人の名を呼ぶときにつける敬称の接尾語。兄さん。一般に若主人や長男の称。越中から転入したことばか) ⑬

(2-16) アマ 岐阜県 飛騨地方(「兄ま」の約。まは尊称。(壮年になった)長男。若主人) ⑬

3. ワカ～系

(3-1) ワカ 静岡県 本川根地方(若主人) ⑳ 奈良県 高市郡八木町(「若」で、若旦那) ⑬ 鳥取県 (若旦那。ワカダンナ・ワカサマ・ワカサンとも) ⑤

(3-2) ワカオヤジー 広島県 比婆郡峰田村(若主人) ⑧

(3-3) ワカゴデ 岩手県 旧南部領(若主人) ⑧, 気仙郡(若主人) ⑨

(3-4) ワカダンナ 鳥取県 (若旦那) ⑤

(3-5) ワカダンサン 上方・近畿地方 上方((若旦那様)「わかだんなさま」の訛。オヤダンサンの対) ① 大阪府 大阪市((若旦那様)若主人。新婚后幾年かの間、子どもが生まれてもワカダンサン。主として召使いや出入りの者の称呼である。これに対してその妻をワカゴリ

ョサンという) ⑦

(3-6) ワカダンボ 山形県 東置賜郡上郷村(若主人) ⑬, 米沢地方(若旦那) ⑭ 福島県 中通り北部・中部・南部地方, 会津地方(若主人) ⑩

(3-7) ワカンナ 大阪府 大阪市(「若旦那」の約。色町などでは、特に軽くこの語を用いた) ⑦

(3-8) ワカダーテ 福島県 中通り北部(若主人) ⑩

(3-9) ワカグシテ 福島県 中通り北部(若主人) ⑳

(3-10) ワカヨ 茨城県 (若き戸主) ①

4. コダンナ系

(4-1) コダンナ 岩手県・旧伊達領(若主人) ⑧ 宮城県 仙台市(小旦那。若旦那。大旦那に対していう。総領息子) ⑬, 仙台市(小旦那。家督をいう。店の者からいう語) ⑳ 山形県 西置賜郡長井町周辺(若旦那) ⑬ 千葉県 香取郡(小旦那。若主人) ⑮, 長生郡(若主人) ⑮ 東京都 江戸((小旦那)若旦那。ただし多くは田舎詞。大旦那の対) ⑬ 香川県 高松市(若主人) ⑤

(4-2) コダンナサマ 宮城県 仙台市((小旦那様)若旦那様) ⑧

(4-3) コダ 千葉県 夷隅郡(小旦那) ⑮

5. その他一つの文献だけにみえる語

(5-1) コダンケ 宮城県 登米郡・玉造郡(若旦那) ⑳

(5-2) ダンボ 山形県 東置賜郡上郷村・宮内町・最上郡小国村・東田川郡手向村(☉若旦那), 西田川郡加茂町(☉親父。主人) ⑬

(5-3) ヘヤズミ 福島県 会津地方(「部屋住み」のことで、戸主権をまだ正式に譲られていない若主人をいう。ヘヤズマイなどとも呼んでいる) ⑰

(5-4) ホンヤ 和歌山県 紀南(若主人) ⑮

第2節 若 主 婦

0. 語形総覧

1. アネ系 (1)アネサ (2)アネサマ (3)アネーサマ (4)アネサン (5)アネハン (6)アネヤン (7)アネツァ (8)ネー(サマ・マ) (9)ネーサン
2. アヤメーグワ (1)アヤメーグワ
3. ゴシンゾー系 (1)ゴシンゾー (2)ゴシンゾ (3)ゴシンドサン
4. ヨメ～系 (1)ヨメハン (2)ヨメカガ
5. ワカゴリョンサン (1)ワカゴリョンサン

1. アネ系

- (1-1) アネサ 岩手県 気仙郡 (⊖若い主婦。年頃の娘を親しんで呼ぶもの。⊖若い主婦。家の実権・ヘラ権をもつ前の主婦。アネコ・アネッコ・アネサンなどともいう。⊖他家に傭われた下女にもいう。④兄の妻を、弟や妹がいう) ⑨ 山形県 米沢市・東置賜郡上郷村・高島町・西置賜郡小国町・白鷹村・南置賜郡中津川村・村山地方 (自分の、またはよその姉・兄嫁・若主婦を呼ぶ語)⑬ 新潟県 古志郡山古志村(良家の嫁。若主婦)⑳ 岐阜県 飛騨地方 (アネサマとも。サ・サマは尊敬の意を示す接辞。⊖一般に中年、または若い主婦。⊖人妻。または姉。⊖姉) ⑲
- (1-2) アネサマ 岩手県 旧南部領 (若主婦・若夫人・姉などを親しんで呼ぶことば) ⑧, 宮古市 (若主婦・若夫人・姉などを親しんで呼ぶ語) ⑪, 旧伊達領 (若主婦。若奥様。婦人) ⑧
- (1-3) アネーサマ 岩手県 旧南部領 (嫁。若い主婦。若奥様。年ごろの娘)⑧, 宮古市 (嫁。若い主婦。若奥様。年ごろの娘) ⑪
- (1-4) アネサン 岩手県 旧伊達領 (姉さん。若主婦) ⑧ 千葉県 山武郡 (若主婦) ⑪
- (1-5) アネハン 富山県 (嫁さん。兄の

妻。姉さん。若主婦。一般の若い女。中流以上の他家の嫁に対する二、三人称。30歳前後の女を呼ぶときにも用いる) ⑧

(1-6) アネヤン 新潟県 頸城地方 (中流家庭の若奥さんの呼称) ④

(1-7) アネツァ 秋田県 仙北郡・平鹿郡・雄勝郡 (若主婦。姉。処女) ①

(1-8) ネー(サマ・マ) 岐阜県 飛騨地方 (⊖姉(様)。姉娘。年頃の娘。②嫁。人妻。⊖中年以下の若い主婦) ⑲

(1-9) ネーサン 千葉県 山武郡 (若主婦) ⑪

2. アヤメーグワ

(2-1) アヤメーグワ 沖縄本島 首里 (士族の若妻(若主婦)。若奥様。平民のことば) ⑥⑦

3. ゴシンゾー系

(3-1) ゴシンゾー 富山県 (「御新窓」「御新造」寺院の新婦)⑧ 広島県 小田郡(若奥様) ⑳

(3-2) ゴシンゾ 富山県 (寺の若奥様。対称は、ゴシンゾハン) ⑧

(3-3) ゴシンドサン 兵庫県 但馬地方(若主婦。敬称) ⑥

4. ヨメ～系

(4-1) ヨメハン 兵庫県 印南郡 (若主婦) ⑬

(4-2) ヨメカガ 岩手県 旧南部領 (若い主婦) ⑧, 宮古市 (若主婦) ⑪

5. ワカゴリョンサン

(5-1) ワカゴリョンサン 大阪府 大阪市 ((若御寮人様) 商家など中流家庭の主婦。御家さん(姑)のある間の称) ⑦

第14章 親 など

第1節 親

0. 語形総覧

1. アヤゲ (1)アヤゲ
2. ウヤ系 (1)ウヤ (2)ウヤー (3)ウヤガナシ (4)ウヤガナシー (5)ウヤーガナーシ (6)ウヤター (7)ウヤンチャー
3. オヤ系 (1)オヤ (2)オヤガ (3)オヤゴゼ (4)オヤサマ (5)オヤシ
4. その他 (1)コナタコナタ
5. 親雑 (1)オトシノオヤ (2)カタオヤ (3)カタウヤ (4)サトウヤ (5)ジッシノオヤ (6)ソーウヤ (7)ナシウヤ (8)ローソ一

以下、()の中に典拠所載の意味用法の記述を示すが、典拠において<親>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(親。)と書くのを省略する。

1. アヤゲ

- (1-1) アヤゲ 新潟県 岩船郡下川郷²⁰

2. ウヤ系

- (2-1) ウヤ 奄美 ⁷ 徳之島 (親。俚諺「親ぬ恩や、子(クワ)ねん、報れ」「親不孝しゅん者や、子ねん不孝さーるい」)⁸、喜界島⁶、沖永良部島・与論島 (沖縄本島⁵) 沖縄本島首里⁶⁷、名護・嘉手納・首里・那覇・糸満⁵ 先島 石垣島・小浜島・西表島・鳩間島²、宮古島・石垣島・小浜島・西表島 (沖縄本島⁵)
- (2-2) ウヤー 沖縄本島 今帰仁村 (親。イキ(一)がヌウヤー(父親)イナーグヌウヤ(母親)、ウヤーチャーデー(親兄弟)、ウヤクワ(親子))¹⁶
- (2-3) ウヤガナシ 沖縄本島 首里 (親御。親の敬語。自分の親についてもいう)⁶⁷
- (2-4) ウヤガナシー 沖縄本島 首里 (親御様。他人の親の敬称)⁶⁷
- (2-5) ウヤーガナーシ 沖縄本島 今帰仁村 (親の尊称。親御)¹⁶
- (2-6) ウヤター 奄美 与論島 (親たち。

親の複数形)¹⁰

- (2-7) ウヤンチャー 奄美 喜界島 (親たち)⁶

3. オヤ系

- (3-1) オヤ 岐阜県 揖斐郡徳山村¹³ 上方・近畿地方 近世上方 (〔親〕⊖父母。⊖胴親の略。⊖カルタ賭博で、札を配り最初に札を打つ人。⊖入札の際の売主)²
- (3-2) オヤガ 三重県 鳥羽志摩地方¹³
- (3-3) オヤゴゼ 上方・近畿地方 上方 (〔親御前〕親御さん。「お家にござるオヤゴゼへ、わたしの寸志」(落語・真の火)〔語源〕接尾語ゴゼ(御前の下略)は近世後半期に入って用域が狭まり、父母、伯叔母の場合のみになり、そのまま明治に及んだが、衰滅。ただし姫ゴゼは慣用語)¹
- (3-4) オヤサマ 栃木県 真岡市・那須郡²²
- (3-5) オヤシ 島根県 ⁶

4. その他

- (4-1) コナタコナタ 群馬県 (親。(子が呼ぶ場合))¹⁴

5. 親雑

- (5-1) オトシノオヤ 高知県 鶴来島 (我子のために親取りをした場合に、その仮親に対して生みの親をいう) (総記⁵)
- (5-2) カタオヤ 宮城県 仙台市 (両親のうち一方が存命しているをいう)²⁰
- (5-3) カタウヤ 沖縄本島 首里 (片親(しかいないこと))⁷
- (5-4) サトウヤ 奄美 徳之島 (里親。実家の父母)⁸
- (5-5) ジッシノオヤ 栃木県 佐野市・栃木市・鹿沼市・日光市・大田原市・矢板市・上都賀郡・河内郡・芳賀郡・那須郡 (本当の親。生みの親。「実子の親」)²²
- (5-6) ソーウヤ 沖縄本島 首里 (実の親。本当の親)⁶、今帰仁村 (実の親。本当の親)

- ⑩
 (5-7) ナシウヤ 沖縄本島 首里 (生みの親) ⑥⑦

- (5-8) ローソー 山口県 長門 (老親のことを他に向かっていう) ③

第2節 両親

0. 語形総覧

1. オヤ～系 (1)オヤオヤ (2)オヤシュー (3)オヤダチ (4)オヤタチ (5)オヤドン (6)オヤード
2. フタオヤ系 (1)フタオヤ (2)フタウヤ
3. フタリノオヤ系 (1)フタリヌウヤ (2)フターリヌウヤ (3)タリヌウヤ (4)ターリーオヤ (5)タイヌウヤ (6)タイウヤ (7)ターウヤ (8)タルウヤ (9)ウヤタイ
4. 父名称+母名称 (1)オヤジカガ (2)オヤジガガ (3)テテホワ (4)トトウンマ
5. 母名称+父名称 (1)アヤーターリー (2)シューアンマ (3)ブネービゲー (4)ンマアサ
6. その他 (1)ウヤンマーサ (2)ジョーシン (3)ダンカラ (4)ツタイントゥヌウヤ (5)フタオヤ (6)フターズ (7)ムルウヤ (8)リョーオヤ (9)リョーシン
7. 両親雑 (1)カテジョ

以下、()の中に出典所載の意味用法の記述を示すが、出典において<両親>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(両親。)と書くのを省略することがある。

1. オヤ～系

- (1-1) オヤオヤ 秋田県 鹿角地方②
 (1-2) オヤシュー 奈良県 ⑩
 (1-3) オヤダチ 岩手県 気仙郡②
 (1-4) オヤタチ 奈良県 ⑩
 (1-5) オヤドン 千葉県 山武郡⑪
 (1-6) オヤード 岩手県 旧伊達領⑧

2. フタオヤ系

- (2-1) フタオヤ 宮城県 仙台市 (総記⑤) 静岡県 川根地方③, 磐田郡水窪町② 奈良県 ⑩ 宮崎県 霧島山北麓③ 鹿児島県 日置郡 (沖縄本島⑤)
 (2-2) フタウヤ 奄美 与論島 (二人の親。

親

- 両親) ⑩ 沖縄本島 首里⑥⑦ 先島 西表島 ② (沖縄本島⑤)

3. フタリノオヤ系

- (3-1) フタリヌウヤ 先島 波照間島 (ふたおや。両親) ② (沖縄本島⑤)
 (3-2) フターリヌウヤ 先島 八重山群島 (沖縄本島③), 小浜島・新城島 (ふたりのおや。両親) ② (沖縄本島⑤)
 (3-3) タリヌウヤ 奄美 喜界島 (沖縄本島⑤)
 (3-4) ターリーオヤ 沖縄本島 嘉手納⑤
 (3-5) タイヌウヤ 奄美 沖永良部島 (沖縄本島⑤) 沖縄本島 (両親。フタリの親の転訛) ⑩, 首里 (ふたりの親。両親) ⑥⑦, 首里③⑪, 嘉手納・首里・那覇 (両親。二人の親の義) ⑤
 (3-6) タイウヤ 沖縄本島 今帰仁村 (二人親。両親) ⑩
 (3-7) ターウヤ 奄美 大島・徳之島 (沖縄本島⑤) 沖縄本島 名護⑤
 (3-8) タルウヤ 奄美 加計呂麻島 (沖縄本島⑤)
 (3-9) ウヤタイ 奄美 与論島 (親のふたり。両数形) ⑩

4. 父名称+母名称

- (4-1) オヤジカガ 山形県 米沢市・東置賜郡上郷村 (両親。「あそこのオヤジカガア やかましい」) ⑬, 米沢地方 (両親。「親父・嬬 (おやじ・かかあ)」の転) ⑭
 (4-2) オヤジガガ 宮城県 仙台市 (両親をいう) ⑫
 (4-3) テテホワ 東京都 八丈島 (両親) ②
 (4-4) トトウンマ 東京都 八丈島 (両親) ②

5. 母名称+父名称

- (5-1) アヤーターリー 沖縄本島 首里 (両

- 親。父母。士族についていう) ⑦
 (5-2) シューアンマ 沖縄本島 嘉手納(両親) ⑤
 (5-3) ブネービゲー 先島 石垣島・鳩間島(両親。父親と母親と) ②
 (5-4) ンマアサ 先島 宮古島(両親。ふたおやの併称。直訳すれば母父^{ンマアサ}で、連結併称の場合は常に女性を先にいう。「ちちはは」を「ははちち」の意に、また、女^{ミドモビギドモ}男^{トズフト}、婦^{トズフト}天^{ミビギ}、雌雄など、男性は後になっている。アサは父の別称であるが、対照ではなく他称に多く使われる) ③

6. その他

- (6-1) ウヤンマーサ 先島 宮古島(沖縄本島) ⑤
 (6-2) ジョーシン 静岡県 磐田郡水窪町 ⑩

- (6-3) ダンカラ 新潟県 佐渡外海府 ⑧
 (6-4) ツタイントウヌウヤ 先島 与那国島(両親。二人の人の親の義) ②(沖縄本島) ⑤
 (6-5) フタオヤ 静岡県 磐田郡水窪町 ⑫
 (6-6) フターズ 先島 宮古島(沖縄本島) ③
 (6-7) ムルウヤ 奄美 徳之島(沖縄本島) ⑤
 (6-8) リョーオヤ 静岡県 磐田郡水窪町 ⑫
 (6-9) リョーシン 千葉県 海上郡高神村 ⑰ 奄美 大島 ②

7. 両親 雑

- (7-1) カテジヨ 長崎県 壱岐(嫁の里方の両親) ②

第15章 親子・擬制的親子

第1節 親子

0. 語形総覧

1. オヤコ系 (1)オヤコ (2)オヤコイ
2. ウヤク系 (1)ウヤク (2)ウヤクラー (3)ウヤックワ (4)ウヤックラー (5)ウヤッカ (6)ウワッカ
3. ウヤファー (1)ウヤファー

1. オヤコ系

- (1-1) オヤコ 上方・近畿地方 近世上方 (〔親子〕○親子。○親類。正徳二年・夕霧阿波鳴渡中「大身の武家におやこも有ぞいの」②)
- (1-2) オヤコイ 和歌山県 (親子)⑩, 紀南 (親子)⑮, 西牟婁郡田辺町 (親子)⑪

2. ウヤク系

- (2-1) ウヤク 沖縄本島 首里 (文語。親

子。口語ではウックワという)⑥

(2-2) ウヤクラー 奄美 与論島 (親子。おやこ)⑩

(2-3) ウヤックワ 奄美 (○親子。○親密な間がら)⑦ 沖縄本島 首里 (親子。親子)⑥⑦

(2-4) ウヤックラー 奄美 大島 (親子)②

(2-5) ウヤッカ 奄美 喜界島 (生みの親子) (総記⑤)

(2-6) ウワッカ 奄美 喜界島 (親子)⑥

3. ウヤファー

(3-1) ウヤファー 先島 八重山群島 (親子)②

第2節 擬制的親子

0. 語形総覧

出典において擬制的な親と子がワンセットになって見出し語になっているのはそのままワンセットにして示す。

1. エボシオヤ=エボシゴ系 (1)エボシオヤ (2)エブシオヤ=エブシゴ (3)エブシオヤ=エブシムスコ (4)エブシウヤ (5)エブシファー (6)ヨボシオヤ (7)ヨボシゴ
2. オハグロオヤ (1)オハグロオヤ
3. オヤコ (1)オヤコ
4. オヤカタドリ (1)オヤカタドリ
5. オヤモト (1)オヤモト
6. カナオヤ=カナゴ系 (1)カナオヤ (2)カナゴ (3)カナコ (4)カナムスコ (5)カナムスメ
7. カネツケオヤ=カネツケゴ系 (1)カネツケオヤ (2)カネツケオヤ (3)カネツケゴ

8. カリオヤ (1)カリオヤ

9. ケーヤクオヤ=ケーヤクゴ (1)ケーヤクオヤ (2)ケーヤクゴ

10. コカタオヤ=コカタ (1)コカタオヤ (2)コカタ

11. シトネオヤ (1)シトネオヤ

12. トマリオヤ=トマリコ (1)トマリオヤ (2)トマリコ

13. トリオヤ=トリゴ (1)トリオヤ=トリゴ

14. ナゴ (1)ナゴ

15. ネオヤ (1)ネオヤ

16. ハネオヤ (1)ハネオヤ

17. ヒロイオヤ=ヒロイゴ系 (1)ヒロイオヤ (2)ヒロイッコ

18. フデゴ (1)フデゴ

19. ヘコオヤ=ヘコムスコ系 (1)ヘコオヤ (2)ヘコムスコ <関連語>—(1)ヘコイワイ

20. ヤシナイオヤ=ヤシナイゴ系 (1)ヤシー

ナイウヤー (2)ヤシネーウヤ (3)ヤシネゴ (4)ヤシネーングワ

21. ヨリオヤ=ヨリコ系 (1)ヨリオヤ (2)ヨリッコ
22. ワラジオヤ (1)ワラジオヤ <関連語>—(1)ワラジヌギバ

1. エボシオヤ=エボシゴ系

- (1-1) エボシオヤ 三重県 志摩地方 (擬制的な親子関係。(男子)) ⑬
(1-2) エブシオヤ=エブシゴ 茨城県 (義父=義子) (総記⑤)
(1-3) ユブシオヤ=ユブシムスコ 青森県 下北半島 (このあたりでは古来ユブシオヤ(烏帽子親)・ユブシムスコ(烏烏子息子)とよばれる擬制的親子関係をむすぶ習慣があった。15歳で若い者仲間に入ってから1~2年たったころ、他人や遠い親類からみだてて仮の親に頼むのである。同じ仮親のユブシムスコどうし、あるいはその実の息子とユブシムスコとは「兄弟」となる。つまり兄弟分である。この仮の親子・兄弟の間の交際はもちろん生涯つづけられ、双方の家はさながら親類の観を呈するのであった。しかし、この習慣は戦後急速に衰退し、現在ではほとんど行なわれていない) ⑬
(1-4) ユブシウヤ 先島 八重山群島 (烏帽子親) ②
(1-5) ユブシファー 先島 八重山群島 (烏帽子子) ②
(1-6) ヨボシオヤ 島根県 出雲の八東郡 (烏帽子親。契約親。男がある年齢に達すると、良家へ形式上の親になってもらう、その親をいう) ⑧
(1-7) ヨボシゴ 島根県 出雲の簸川郡・八東郡 (烏帽子子。契約子。良家の人を契約親とする男子) ⑧

2. オハグロオヤ

- (2-1) オハグロオヤ 長野県 上伊那郡 (よめの親分) ⑳ 上方・近畿地方 近世上方 ([御歯黒親]女が初めて鉄漿で歯を染めるとき、これを掌る婦人。親類または知人の中から福徳円満な婦人を選ぶ。近世では、女子の元服、または人妻となったしるしに歯を染める) ②

3. オヤコ

- (3-1) オヤコ 兵庫県 但馬地方 (親方子

方の関係) ⑮

4. オヤカタドリ

- (4-1) オヤカタドリ 島根県 出雲の出雲市、隠岐 (男女がある年齢に達すると、良家へ名目の子として行く儀式) ⑧

5. オヤモト

- (5-1) オヤモト 三重県 志摩地方 (鳥羽市菅島では、成年時の仮親は一般にはない。ただ島外と縁組みをした場合、もらうにしろ、出すにしろ、いわゆる中宿めいた家を設けるが、その家の主人を仮親に頼み、これをオヤモトとよんで、以後もっとも濃い親類とする風習がある) ⑭

6. カナオヤ=カナゴ系

- (6-1) カナオヤ 鳥取県 (仮親。かねおや)⑤ 島根県 石見の全域、出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市・八東郡・大原郡・仁多郡、隠岐 (女がある年齢に達すると、良家に形式の親となってもらう親。カナムスメの親) ⑧ 広島県 高田郡 (えぼし親) ⑨, 比婆郡峰田村 (契約親) ⑧
(6-2) カナゴ 鳥取県 (仮子) ⑤ 島根県 出雲の八東郡 (契約子。良家の親を仮親とする男。カナムスメの対) ⑧
(6-3) カナコ 島根県 隠岐 (契約子。良家の親を仮親とする男。カナムスメの対) ⑧
(6-4) カナムスコ 島根県 石見の美濃郡・益田市・邑智郡 (契約子。カナムスメに対する語) ⑧ 広島県 高田郡 (えぼし子) ⑨, 比婆郡峰田村 (契約子。(男)) ⑧
(6-5) カナムスメ 広島県 比婆郡峰田村 (契約子。(女)) ⑧

7. カネツケオヤ=カネツケゴ系

- (7-1) カネツケオヤコ 三重県 志摩地方 (男子のエボシ親子に対応して女子の擬制的親子関係をいう) ⑬
(7-2) カネツケオヤ 長野県 上伊那郡 (よめとむこの親分) ⑳
(7-3) カネツケゴ 三重県 志摩地方 (エボシ子をとった中老の妻が二人の未婚の娘をカネツケ子としてもらうこと) ⑬

8. カリオヤ

(8-1) カリオヤ 栃木県 大田原市・矢板市・安蘇郡・下都賀郡・那須郡(名付け親)②
埼玉県 秩父郡大柵村(娘を嫁に所望してもらえぬとき、仮親を立てて、娘の親に交渉し、娘の親がそれではかまわぬから、ヒロツテくれろと言え、仲に立った者がひろう。これを仮親といい、月が経ち子供が出来れば、実の親にひきゆずる)⑩

9. ケーヤクオヤ=ケーヤクゴ

(9-1) ケーヤクオヤ 和歌山県 日高郡上山路村(仮の親子約束における親)⑩ 島根県 石見の大田市、出雲の簸川郡・出雲市・仁多郡、隠岐(契約親。身分の低い男子が年ごろになると、良家の者に親になってもらう。その親を指していう)⑧

(9-2) ケーヤクゴ 和歌山県 日高郡上山路村(仮の親子約束をした子。終生、ケイヤクオヤには実の親同様に仕える)⑩ 島根県 石見の那賀郡・浜田市・邑智郡・邇摩郡・大田市、出雲の飯石郡・出雲市・簸川郡・大原郡・仁多郡・能義郡、隠岐(契約子、契約親に対する子をいう)⑧

10. コカタオヤ=コカタ

(10-1) コカタオヤ 島根県 隠岐(子方親。かな親。ふで子や子方の親になったもの。身分の低い者の女の子どもが年ごろになると、良い家の者に親となってもらう。その親をコカタオヤという)⑧

(10-2) コカタ 島根県 隠岐(⊖子方。かなむすこ。契約子。良家の者を仮親とする息子)、出雲の大原郡(⊖子方。下層階級)、石見の益田市(⊖子方。頼母子講で、まだ金を借りない人)⑧

11. シトネオヤ

(11-1) シトネオヤ 愛知県 北設楽郡(里親)⑨

12. トリオヤ=トマリコ

(12-1) トマリオヤ 三重県 志摩地方(泊り親。泊り屋・寝屋の主人・主婦を合わせていう)⑩

(12-2) トマリコ 三重県 志摩地方(泊り

子。泊り屋・寝屋に泊る子を泊り親からみていう)⑩

13. トリオヤ=トリゴ

(13-1) トリオヤ=トリゴ 東京都 江戸(〔取親〕⊖奉公・結婚の必要などで仮に立てる親。仮親。文政十一年・色三味線艶連引前「其内には座敷を引かせ、取親なして山三が女房」。②養い親。養父母。文久慶応カ・都草女房形氣二十三上「里方へ預けられしに、是とても生さぬ中の取親なれば」)⑩、利島(親戚の縁薄れた間柄を再び濃くするために、名目上に子を与える。その子をトリゴ、相方を取親という)⑨

14. ナゴ

(14-1) ナゴ 新潟県 西頸城郡(烏帽子親、即ち名付け親に対する名子のこと)②④

15. ネオヤ

(15-1) ネオヤ 京都府 竹野郡網野町(寝親。若者宿の主人をネオヤという。網野町字塩江の風習)⑩

16. ハネオヤ

(16-1) ハネオヤ 長野県 上伊那郡(新夫婦の仮親)②⑩

17. ヒロイオヤ=ヒロイゴ系

(17-1) ヒロイオヤ 埼玉県 秩父郡大柵村(父親が42歳のときの子供は橋の下に捨て、酒一升買って拾ってもらう)⑩ 長野県 佐久地方(弱い子を一度捨て、拾ってもらい、育てる。その拾ってくれる人をいう)②⑩ 福井県(生まれた子どもが育たない家では、仮に門前などに棄てて、あらかじめ頼んでおいた人に拾ってもらい拾い親の習わしは各地にあるが、小浜市の大戸では、弥和(みわ)神社の境内にすて、拾親にはその後祭日ごとに米2升とサカナを贈ることになっている。この神社は、本家の大和の三輪にならって社殿がなく、またの名をサイの神とか、大戸明神ともいっている)②⑩ 愛知県 北設楽郡振草村(弱い子は、子をよく育てた人に拾ってもらい。これを拾い親という)④ 三重県 志摩地方(鳥羽市菅島では、何人子どもが生まれても、よく育たぬ、すぐ死んでしまうという家庭では、次に生まれてくる子にカリオヤ(仮親)をとる。イカツイ家の人に拾ってもらい

わけて、これを拾い親と呼ぶ)⑭ 山口県 阿武郡福栄村(生まれたとき病弱な子や、または子運の悪い家では、生児を一度捨ててとし、ヒロイオヤに拾ってもらった上で育てる風習がある)⑥ 香川県 三豊郡五郷村(弱い子を捨てて拾ってもらった人)⑫
 (17-2) ヒロイッコ 東京都 伊豆大島(拾い子。昔、江戸の日本橋で子どもを拾って来て島で育て、船でカシキなどにした)④

18. フ デ ゴ

(18-1) フデゴ 島根県 隠岐(かなむすめ。契約子。嫁ぐ前に良家の親を仮親とする娘)⑧

19. ヘコオヤ=ヘコムスコ系

(19-1) ヘコオヤ 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市(禪親)かな親。男の契約親)⑧
 (19-2) ヘコムスコ 佐賀県(出入先の主人や親しい間柄などから、義子として禪をもらった人のこと)④

<関連語>

(1) ヘコイワイ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市(禪祝い。江戸時代、男子が13歳になって禪を常用するようになる祝)⑧

20. ヤシナイオヤ=ヤシナイゴ系

(20-1) ヤシーナイウヤー 沖縄本島 今帰仁村(ヤシーネーウヤーともいう。㊦養い親。子をもらって養う親。㊦発育がわるかったり、病気がちの子供に、実の親のほかにきめられた親を道中で占ってきめた。実際の養育はしない。病弱な子はヤシーネーウヤーをさがし生涯親とする風習があった)⑩
 (20-2) ヤシネーウヤ 沖縄本島 首里(養い親。子供の体が弱い時、親をかえると強健に

なるというので、養い親を別に定め、従采の名を変え、養い親の名をもらってつける。上流では寺院の僧侶に頼み、一般では親類中の強健な人、福德円満な人に頼む。普通の養父母、育て親の意とは異なる)⑥

(20-3) ヤシネゴ 鹿児島県 肝属郡百引村(子どもが今までうまく育たなかったとき、仮親をたてて我が子をそのヤシネゴとする。こうするとよく育つといい、この仮親をヤシネゴ親という)⑭

(20-4) ヤシネーングワ 沖縄本島 首里(仮の子)⑥

21. ヨリオヤ=ヨリコ系

(21-1) ヨリオヤ 上方・近畿地方 近世上方(〔寄親〕(身を寄せる親方の意)奉公人の身元引受人。寄子の対)②

(21-2) ヨリッコ 東京都 伊豆大島(拾い子。昔は労働力を得んがために子を捨てて来て育てたり、貰い子をして育て、長じて働き手したりしたが、それらを共に寄子といった)④

22. ワラジオヤ

(22-1) ワラジオヤ 北海道 海岸部(入村のとき世話になった家の主人。後見人。身元引受人。尊敬して親類同様につきあう。「昔は何をするにも、ワラジオヤの後だてか必要だった」)⑦

<関連語>

(1) ワラジヌギバ 岩手県 気仙郡(他地方から入りこんだ落人が土着定住するとき、最初に世話になった家をいう。先祖がワラジをぬいだ家は今なお尊敬し、親類づきあいをしている。また、在郷にて、祭事、または市日が出てきた際に休んだり食事をする家)⑨

第16章 父

本章で父を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<父><父親><お父さん><お父さま><父さん><おやじ>など。

0. 語形総覧

1. トト・オトト・トート・トット系 (1)トト (2)トトサマ (3)トトサン (4)トトサ (5)トトヤン (6)トトヤ (7)トトチャン (8)トトチャ (9)トトシヤン (10)トトマ (11)トトハン (12)トトベ (13)トトン (14)オトト (15)オトトサマ (16)オトトサン (17)トトー (18)トドー (19)トトーサン (20)トトードノ (21)トド (22)トドサン (23)トドチャ (24)トドハン (25)トドハー (26)トドンズ (27)ドド (28)ドドサ (29)ドドハン (30)ドドン (31)オドド (32)トート (33)トートー (34)トット (35)トットー (36)オトット (37)ドット (38)トットト (39)トットイ
2. オトツツァン系 (1)オトツツァマ (2)オドーツツァアマ (3)オトツツァン (4)トツツァマ (5)トツツァン (6)オトツツァ (7)トツツァ (8)トツツァー (9)オドツツァン (10)オドツツァン (11)オドツツァ (12)オドツツァマ (13)オトツツァン (14)オドツツァン (15)オドツツァ (16)オトツツァー (17)オトツツァン (18)トツツァン (19)オトツツァマ (20)オトツツァン (21)トーツツァマ (22)アトツツァン (23)オトツツァ
3. オトツツァン系 (1)オトツツァマ (2)オトツツァン (3)トツツァマ (4)トツツァン (5)オトツツァ (6)トツツァ (7)トツツァー
4. オトツツァン系 (1)オドツツァマ (2)オトツツァン (3)オドツツァン (4)オドツツァン (5)オトツツァン (6)トツツァマ (7)トツツァン (8)オトツツァ (9)オドツツァ (10)オトツツァー (11)トツツァ (12)トツツァー (13)ドツツァン (14)ドツツァ
5. オトツツァン・オトツツァン・トツツァン系 (1)オトツツァン (2)トツツァン (3)トツツァマ (4)トツツァ (5)オトツツァン (6)トツツァン (7)トツツァ
6. トー・オトー系 (1)トー (2)オトー (3)ドー (4)オドー (5)トーサン (6)オトーサン (7)オドーサン (8)オトーサマ (9)トーチャン (10)オトーチャン (11)ドーチャン (12)オドーチャン (13)トーチャー (14)オトーチャー (15)オドーチャー (16)トーヤン (17)オトーヤン (18)トーハン (19)オトーハン (20)トーヤ (21)トーヤー (22)トーマ (23)オトーマ (24)トーマサ (25)オトーヤン (26)オトーヤン (27)トーチャー (28)トーベ
7. ト・オト・トン・オトン系 (1)ト (2)ド (3)オト (4)オド (5)トサマ (6)オトサマ (7)オドサマ (8)オトシヤマ (9)トサン (10)オトサン (11)オドサン (12)トサ (13)オドサ (14)トチャン (15)オトチャン (16)トチャ (17)オトチャ (18)オトチャー (19)オドチャ (20)トヤン (21)オトヤン (22)トヤー (23)オトハン (24)オドハン (25)オトア (26)オトシマ (27)トシ (28)オドコ (29)トマ (30)トマタ (31)オトン (32)トン (33)トンチャン (34)トンチャ (35)オドンチャン (36)トンマ
8. オット・オットー系 (1)オット (2)オットー (3)オットサマ (4)オットサン (5)オットマ (6)オットン
9. チャン・ツァン系 (1)チャン (2)チャンサン (3)チャンチャン (4)チャンチャ (5)チャンヤン (6)チャンヤ (7)チャンコ (8)チャンコ (9)チャンキ (10)チャンジャ (11)チャンコロ (12)ツァン (13)ツァンガ (14)ツァンマ
10. オツツァン・オツツァン系 (1)オツツァン (2)オツツァ (3)オツツァー (4)オツツァマ (5)オツツァイ (6)オツツァンボ (7)オツツァン (8)オツツァー (9)オツツァン (10)オツツァン (11)オツツァン (12)オツツァ (13)オツツァー (14)オツツァマ (15)オツツァマ (16)オツツァン (17)オツツァン (18)オツツァ
11. オツツァン系 (1)オツツァン (2)オツツァマ (3)オツツァマ
12. テテ・デデ系 (1)テテ (2)テテサマ (3)テテサン (4)テテオヤ (5)テテゴ (6)テテチャン (7)テテキ (8)テテボ (9)テテ

- ラ (10)テテー (11)テテーサン (12)テッテ
ー (13)テデ (14)デデ (15)オデデ (16)デデ
サン (17)オデツツァマ (18)デテサン
13. オヤジ系 (1)オヤジ (2)オヤジサン (3)
オヤジー (4)オヤズ (5)オヤチ (6)オヤ
ジトト (7)オヤンツァマ (8)オヤンツァ
ン (9)オヤツツァマ (10)オヤツツァン
(11)オヤッサマ (12)オヤッサン (13)オヤス
サン (14)オヤッ (15)オヤッドン (16)オヤ
ツチャー (17)オヤッキン
14. オヤ・ウヤ・オヤン系 (1)オヤ (2)ウヤ
(3)イヤ (4)オヤゴ (5)オヤハン (6)オヤ
ン (7)オヤンドン (8)オヤンチャン
15. ヤジ系 (1)ヤジ (2)ヤージキ (3)ヤジオ
16. チャ・ツァ系 (1)チャ (2)チャサマ (3)
チャサン (4)チャマ (5)チャヤ (6)チャ
ナ (7)チャコ (8)チャッコ (9)チャシ
(10)チャス (11)チャイ (12)チャー (13)チャ
ーサマ (14)チャーサン (15)チャーサ (16)
チャーヤン (17)チャーヤ (18)チャーヤー
(19)チャーマ (20)チャーコ (21)チャーマン
(22)ツァ (23)ツァマ (24)ツァヤ (25)ツァヤ
マ (26)ツァー (27)ツァーマ (28)ツァート
ツ (29)チャツ (30)チャツジャ
17. チャチャ・ツァツァ系 (1)チャチャ (2)
チャチャサン (3)チャツチャ (4)チャツ
チャン (5)チャツチャイ (6)チャツチャ
ロ (7)チャツチャー (8)チャーチャー
(9)チャーチャ (10)チャーチャン (11)ツァ
ツァ (12)ツァツァハン (13)ツァツァン
(14)ツァツツァ (15)ツァツツァサン (16)ツ
ァツツヤマ (17)ツァーツァー (18)ツァー
ツァ (19)チョツツァン (20)ツォツツァ
(21)ツォツツァマ (22)ツォツツァ (23)チツ
チャ (24)チツチャン (25)ツツツァ (26)ツツ
ツァン (27)ツツツァマ (28)ツツツァー
18. アジ・アチ・アッチー系 (1)アジ (2)ア
ズ (3)アジメー (4)アチ (5)アッチー
19. アジャ・アージャ系 (1)アジャ (2)アジ
ャー (3)アージャ
20. アッチャ・アツツァ系 (1)アッチャ (2)
アチャ (3)アチャー (4)アツツァ (5)ア
ツツァー (6)アチチャ
21. アダ・アッタ (1)アダ (2)アッタ
22. アテー・アテ (1)アテー (2)アテ
23. アヤ・アーヤ系 (1)アヤ (2)アヤナ (3)
アヤヤ (4)アーヤ (5)アーヤン
24. イー・イ系 (1)イー (2)イーベ (3)イ
25. エデ系 (1)エデ (2)エデッコナ
26. オトコオヤ系 (1)オトコオヤ (2)オトク
ウヤ (3)オトコノオヤ (4)オウイガウヤ
(5)イキガウヤ (6)イキガヌウヤ
27. オモーサマ系 (1)オモーサマ (2)オモー
サン
28. ゴシンプ系 (1)ゴシンプ (2)ゴスィンプ
(3)ゴシンプ
29. ザ・ジャ系 (1)ザ (2)ザヤ (3)ジャジャ
(4)ジャツジャ (5)ジャツチャ (6)ザツツ
ァ
30. サ・サー系 (1)サー (2)サマ (3)サン (4)
ササ (5)サッサ
31. ジー系 (1)ジー (2)ズ (3)ジッコ (4)ジ
シ (5)ジナ
32. ター・タ・ダー・ダ系 (1)ター (2)タ (3)
ターサン (4)ダー (5)オダー (6)ダーサ
ン (7)オダハン (8)ダツ
33. ダダ・タダ・ダッタ系 (1)ダダ (2)ダダ
サン (3)ダダサ (4)ダダハン (5)ダダチ
ャ (6)ダダトド (7)ダーダー (8)タダ
(9)タダー (10)ダッタ
34. タッタ・ターター系 (1)タッタ (2)タッ
タイ (3)タツタン (4)テァツテァ (5)タ
ーター
35. ダツチャ・ダツツァ系 (1)ダツチャ (2)
ダツツァ (3)ダツァマ (4)ダツツァーメ
36. タン・オタン・オットタン系 (1)タン (2)
オタン (3)オットタン (4)オーットタン (5)
オットタン
37. ダンナ・ダン系 (1)ダンナ (2)ダン (3)
ダンサン (4)ダンヤン (5)ダンチャン
(6)ダーン (7)ダンドン
38. チェチョ・チヂョ・チョ・ヂョ系 (1)チ
ェチョ (2)チチョ (3)チヂョ (4)チショ
(5)チョ (6)チョー (7)チョーサ (8)チェ
チェ (9)ヂェ (10)ヂョ (11)ヂョン
39. チチ系 (1)チチ (2)チッチ (3)チチオヤ
(4)チチウヤ (5)チチウエ (6)チチサマ
40. ツ系 (1)ツサン (2)ツーサ (3)ツタン
(4)ツマサ (5)ツヤイ (6)ツヤマ
41. ツツ系 (1)ツツサン (2)ツツサマ (3)ツ
ツチャ (4)ツーツ
42. ツト系 (1)ツトサン (2)ツトシヤン (3)
ツトヤン
43. テー・テ系 (1)テー (2)オテー (3)オテ

- ーサン (4)テーサン (5)オテヤン (6)ゴ
 テー (7)ゴテ (8)ゴデ (9)コテーサン
 (10)ゴテオドサマ (11)テドン (12)テト (13)
 テショ (14)テショー (15)テチヨ (16)テチ
 ヤ
44. デー・デ系 (1)デー (2)オデーサマ (3)
 オデーサン (4)デーサン (5)デーシャン
 (6)デ (7)オデサン
45. トツ系 (1)トツ (2)トツヤン (3)トツチ
46. ノノ系 (1)ノノ (2)ノノサン
47. マー・マ・ウマ系 (1)マー (2)マーサン
 (3)マーマ (4)マ (5)マチャ (6)マッチャ
 (7)ンマ (8)ウマ (9)ムマ (10)アマ
48. ローソー系 (1)ローソー (2)ローソ (3)
 ローサン (4)ロッサン (5)ローソク
49. その他 (1)アサ (2)アチャー (3)アチチ
 ャ (4)アナ (5)アニ (6)アンチ (7)アン
 ノー (8)イザ (9)イーザ (10)イージャ
 (11)エッチャ (12)オゴコ (13)オゴツア (14)
 オソン (15)オッチ (16)オトノサマ (17)オ
 トモジサマ (18)オヤユビ (19)キャーキャ
 ー (20)ココ (21)コゾン (22)シュー (23)ジ
 ユー (24)シュシタレイ (25)スー (26)スー
 スー (27)ズザ (28)スッチャマ (29)ソーソ
 ー (30)ターリー (31)ターリーグワ (32)
 ターレー (33)チカン (34)チーヤン (35)チ
 ヤン (36)チボタ (37)チャドーム (38)チン
 マ (39)ゾツツ (40)テッケ (41)テツツァン
 (42)テヒー (43)ドーク (44)トーヤメ (45)ド
 ーロク (46)トタハン (47)ナキャチャン
 (48)ナツツァン (49)ナンナ (50)ニー (51)パ
 ッパ (52)バッパ (53)ハホウ (54)フーシュ
 ー (55)ビゲー (56)ビショ (57)ファザア
 (58)ブゲー (59)フセ (60)アブ (61)ベットー
 (62)ベンゼー (63)ヤックイ (64)ヤヤ (65)ヤ
 ントン (66)シューター
50. 父雑 (1)オドヨンビ

以下、()の中に出典の意味用法の記述を示す
 が、出典において<父>という標準語訳しか与え
 られていないものは、いちいち(父。)と書くのを
 省略する。このカードが最も多い。また、出典の
 意味記述に現れる<お父さん>という標準語訳
 は、その頭文字をとって、(㊦)と略記することに
 する。

1. トト・オトト・トート・トット系

(1-1) トト (父。諸国の通称) (総記⑤),

(父。児童語) (総記②) 秋田県 平鹿郡① 岩
 手県 旧伊達領⑧, 江刺郡③ 宮城県 (父。
 「おととさん」, 転じて「おとつつあん」) ⑨ 福
 島県 浜通り・中通り北部 (㊦) ⑩, 県西部④,
 大沼郡⑥ 千葉県 山武郡⑪ 東京都 八丈島
 (父(自)) ⑫ 新潟県 ⑬, (父。家の主。中年
 男子の汎称) ⑭, (父親) ⑮, 県内各郡・各市(父。
 夫。または亭主。下層社会の用語) ⑯, 東蒲原
 郡津川付近⑰, 東蒲原郡 (㊦) ⑱, 古志郡山古
 志村⑲, 佐渡⑳⑳, 佐渡郡加茂村㉑ 富山県
 (父。主人) ⑳ 石川県 能美郡・石川郡・河北郡
 (オトツツァン)⑲, 小松市新丸地域㉒ 福井県
 (父。夫。魚類)㉓ 愛知県 東春日井郡⑳, 一宮
 市地方㉔ 岐阜県 飛騨地方(父。一家の親爺)
 ㉕, 東濃地方(父。鳥。魚)㉖ 三重県 伊勢・
 志摩地方㉗, 志摩地方(父。夫)㉘, 志摩崎島
 (父。夫)㉙, 南勢地方(○婦女の語に魚をいう
 (乗)○俗に父をいう。南部の俗はちよいという。
 長崎にてちゃんという(乗)父(地方)㉚, 鳥羽
 志摩地方(父。また、良人)㉛, 南牟婁郡⑥ 和
 歌山県 東牟婁郡下里町(㊦)② 奈良県 吉
 野郡北山郷① 滋賀県 葛川谷(妻が夫を呼ぶ
 場合、子が父親を呼ぶ場合)⑧, 三谷地方(父
 親。トツツァともいう。もっとも子どものとき
 はチャンと呼ぶ)⑧ 兵庫県 淡路島①⑳ 鳥
 取県 (㊦)⑤ 島根県 石見の鹿足郡・大田
 市, 出雲の大原郡・仁多郡, 隠岐(父。母のカ
 カに対する語。(下流語)⑧, 隠岐(㊦)③ 広
 島県 大崎上島・下蒲刈島・江田島・能美島・
 佐木島(中国地方②), 高田郡⑨, 豊田郡長谷村
 ① 山口県 (オトトの略で下級語。オトトは
 中等級以上の呼称である。私等の子ども時代は、
 知識および生活の程度で、呼称に上下の階級が
 あり、不言のうちに実行されていた。これは長
 い間の習慣で家の格式が一定しており、容易に
 変えることができなかった。下級生活者が中等
 または上等階級者にならって、自分の父に対す
 る呼称をトトからオトトに改めると、家の格式
 や身分をわきまえないということで、かえって
 冷笑された)⑧, 瀬戸内海の上関島・平群島(中
 国地方②), 岩国市⑨ 香川県 直島(中国地方
 ②) 愛媛県 瀬戸内海の大三島・伯方島(中
 国地方②), 今治・岡村島・弓削島・魚島・伊予
 市・肱川・三崎・宇和島(父。テテ)⑧ 徳島
 県 ①, (父親)⑫, 阿波郡①, 美馬郡②, 麻植
 郡鴨島町⑤ 高知県 ④⑬, (母をカカというに
 対して、トトは父の称で、子が父を呼ぶ語。転

じて妻やその他の者が呼ぶにもトトという習しがある) ③、幡多地方⑩ 長崎県 東彼杵郡・西彼杵郡⑫, 平戸 (父。夫) ⑬⑭, 五島③⑩⑫⑬⑭, 対馬⑦ 熊本県 天草⑮, 球磨郡・葦北郡・天草郡(父。(下流))⑯ 大分県 南海部郡② 宮崎県 都城地方⑤, 東諸県郡⑧, 東臼杵郡椎葉村⑥ 鹿児島県 (お父さん。下流家庭にていう) ⑥, 鹿児島郡谷山町 (父。下流語) ⑮, 肝属郡佐多町⑬, 揖宿郡・川辺郡 (父。廃語) ⑰, 川辺郡東南方村⑤, 硫黄島⑯, 種子島⑯⑰, 甌島⑰

(1-2) トトサマ 愛知県 名古屋市 (㊦)。 「若党が子出て、とと様どこへござる。おれも行たひと云」(鸚鵡籠中記) 武家のことばであろう。微祿の士の家では「おとつおん」と言っていたようである⑳, 一宮市地方㉒, 東春日井郡⑦ 三重県 志摩地方⑮, 南牟婁郡⑥ 上方・近畿地方 近世上方 (〔父様〕父の敬称。中流以下の用語。貞享五年・武家義理物語五ノ二「七つばかりの子が母の袖にすがりて、ととさまの所へいにたいといふにぞ」) ② 熊本県 天草郡 (父。(上流)) ㉑ 大分県 (㊦) ①, 大野郡今市村 (㊦) ⑤

(1-3) トトサン 奈良県 ⑨① 上方・近畿地方 近世上方 (〔父様〕トトサマよりもやや敬意の軽い称。守貞漫稿人事「京坂とも男女児……小民の子はととさん・かかさんと云」) ② 兵庫県 但馬地方④, 但馬地方(父さん)⑮ 島根県 石見の大田市 (㊦) ⑧ 愛媛県 新居郡 (父さん) ②, 周桑・今治・大島・岡村島・岩城島・生名島・弓削島・魚島・伊予市・三崎・明浜・黒瀬川・宇和島 (㊦) ⑧ 高知県 ⑭, 長岡郡中部地方⑫ 福岡県 博多⑪, 川筋地方 (㊦)⑧, 筑後地方⑮ 長崎県 五島③⑩ 熊本県 ⑬⑯, 全県域 (父。上中下流) ㉑, 阿蘇郡②, 宇土郡④, 葦北郡⑧, 玉名郡南関町 (父の尊称。(中流以上)) ⑭, 天草 (父の敬称) ⑮, 天草 (父。(中流社会))③ 大分県 ④ 宮崎県 東諸県郡 (父上) ⑧ 鹿児島県 ⑪

(1-4) トトサ 新潟県 (父, 家の主, 中年男子の汎称。トトよりも敬意あり) ㉒ 富山県 砺波地方 (父。三人称) ⑥ 石川県 金沢地方㉑ 三重県 志摩地方⑮, 南牟婁郡⑥ 大分県 (㊦) ①, 大野郡今市村 (㊦) ⑤

(1-5) トトヤン 奈良県 添上郡① 鳥取県 (㊦) ①⑤ 島根県 石見的那賀郡, 出雲の出雲市・大原郡 (父。(下流語)(カカヤン・ニイヤ

ンの対語)) ⑧ 岡山県 久米郡 (父上)⑦, 久米郡 (父上。㊦) ⑰ 広島県 豊田郡 (㊦) (中国地方①), 双三郡 (㊦) ③, 安芸郡 (㊦) ①, 御調郡① 香川県 瀬戸内海の直島 (中国地方②) 愛媛県 周桑・今治・岡村島・生名島・魚島・北条・中島・砥部 (㊦) ⑧ 徳島県 海部郡 (父様) ⑪, 海部郡牟岐町 (㊦) ⑬ 高知県 ⑧, (父。尊敬)⑭, 幡多郡⑩⑪ 長崎県 平戸 (㊦) ⑫⑬, 島原半島⑬, 佐世保④, 東彼杵郡・西彼杵郡⑫ 熊本県⑨, 全県域 (父。(下流)) ㉑, 宇土郡④, 鹿本郡⑤, 玉名郡腹赤村⑩ 大分県 (㊦) ①, 大分郡④, 大野郡今市村 (㊦) ⑤ 宮崎県 東臼杵郡門川村⑨

(1-6) トトヤ 大分県 (㊦) ①, 大野郡今市村 (㊦) ⑤

(1-7) トトチャン 福岡県 川筋地方 (父。㊦) ⑧ 長崎県 五島⑩ 熊本県 天草郡 (父。(中流)) ㉑

(1-8) トトチャ 山形県 飽海郡 (父をいう。また, 妻のその夫を呼ぶにも言へり。チャはチャンの略にて, 様の義なり) ①

(1-9) トトシヤン 福岡県 (総記⑩) 熊本県 (総記⑩), 菊地郡・鹿本郡・玉名郡・上益城郡・下益城郡 (父。(下流)) ㉑, 玉名郡南関町 (父の尊称 (中以下)) ⑭

(1-10) トトマ 新潟県 (父, 家の主, 中年男子の汎称) ㉒ 石川県 加賀地方 (父なり。東京にては「おとっさん」といふ) ⑥, 金沢地方⑫ 三重県 志摩地方⑮, 南牟婁郡⑥

(1-11) トトハン 福島県 浜通り (㊦) ⑩ 三重県 飯南郡 (㊦) ① 徳島県 (㊦) ⑫⑬, 三好郡東部地方 (㊦) ⑭, 美馬郡 (父様) ②①

(1-12) トトベ 三重県 志摩地方⑮

(1-13) トトン 兵庫県 但馬地方 (㊦) ⑮, 美方郡温泉町⑭ 岡山県 小田郡 (㊦) ④⑰, 小田郡 (父親) ㉒, 上房郡 (父上) ⑩⑰ 広島県 豊田郡長谷村 (㊦) ①, 御調郡① 香川県 瀬戸内海の直島 (中国地方②) 熊本県 天草⑮, 天草郡・葦北郡 (父。(下流)) ㉑ 大分県 (㊦) ①, 別府市・大分郡・北海部郡④, 大野郡今市村 (㊦) ⑤

(1-14) オトト 山形県 東置賜郡高島町 (㊦酒), 東置賜郡高島町・西置賜郡長井周辺・南置賜郡南原村・山形市 (㊦魚), 村山・最上・庄内地方 (㊦父) ⑬ 福島県 浜通り (㊦) ⑩ 新潟県 ④, (父, 家の主, 中年男子の汎称) ㉒, 東蒲原郡 (㊦)㉒, 東蒲原郡津川付近㉒, 中越地

方⑩、古志郡山古志村(父の敬称。やや下の人) ⑳、佐渡(父。㊦) ㉑ 富山県 (父。㊦) ㉒ ⑧、射水郡榑田村㉓、砺波地方(父、または戸主の二・三人称。中流) ⑥ 石川県 全県域(オトツサン)㉔、珠洲郡㉕、鳳至郡㉖、河北郡⑧、江沼郡④、加賀地方(親父さん)㉗、金沢地方㉘、松任地方(㊦) ⑩ 島根県 石見地方(中国地方①)、石見の鹿足郡・美濃郡・益田市(父。(下層))⑧、鹿足郡(㊦)⑬ 広島県 高田郡(㊦) ⑨ 山口県 (父のことで、オカカに対する語) ⑧、(㊦)。明治時代の中流以上の敬称)⑩、瀬戸内海の笠戸島・祝島・屋代島(中国地方②)、周防大島①、岩国地方(父。㊦) ⑨、阿武郡奈古村① 長崎県 (父様。自分の父にいう。今多くオトツツァンに改まる)⑬、幕府時代の長崎㉙、佐世保市④、東彼杵郡⑨、東彼杵郡・西彼杵郡⑭㉚ 熊本県 天草(父。(上中下流))㉛、天草郡牛深町(父。(中流社会))③、天草(父の敬称)⑮ 宮崎県 延岡市②

(1-15)オトトサマ 東京都 江戸([御父様]オトトを更に丁寧という称。多く武家用語。富商の家庭でもいう。おかかさまの対)⑮ 愛知県 名古屋(武家言葉の一つで、父をさしている。明治以後は町家にも移って、オトウサマとなった。現在も広く行われている)㉜、名古屋市(江戸時代、武家の家で子が父を呼ぶのにオトトサマといった)㉝ 上方・近畿地方 近世上方(武家・豪商の家庭で用いた。明治四年・三日太平記七「おとと様」(武家の子がいう。)天保三年・敵討天下茶屋聚六「申しお父様」(呉服店の子がいう))②

(1-16)オトトサン 東京都 江戸([御父様]父の尊敬称。多く武家用語。中流以上の商家でも用いる。更に丁寧という時は「さん」を「さま」に替える。おかかさん・おっかさんの対) ⑮ 石川県 金沢地方㉞

(1-17)トトー 茨城県 稲敷郡① 埼玉県 北足立郡(父親)⑫ 千葉県 海上郡高神村(夫。父)⑬ 東京都 伊豆大島(父。旧家ではダンナという)④、八丈島(子どもがその父をよぶときにかくいう)⑪ 滋賀県 滋賀郡⑤ 兵庫県 但馬地方(㊦)⑮、但馬地方⑭ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡・邑智郡(父。(下流語) 母のカカーに対する語)⑧、西石見地方(お父さん・お母さんをいうには、古くはトトー・カカーが最も多かった。今ではこれから各種の変化が生じている。旭町坂本では

トツチャン・カカサン、金城町小国ではオトー・オカー、あるいはトツツァン・カカサン、益田市波田ではオトト・オカカ、幼児語としてはトットー・カッカーというような次第である)⑨、邑智郡⑤ 岡山県 西美作地方(父親)⑪ 広島県 瀬戸内海の走島(中国地方②) 香川県 瀬戸内海の伊吹島(中国地方②) 徳島県 板野郡松茂村①、海部郡① 長崎県 西彼杵郡㉚ 熊本県 球磨郡(父。(下流))㉛

(1-18)トドー 千葉県 海上郡(夫。父)⑮

(1-19)トトーサン 鳥取県 因幡地方①

(1-20)トトードノ 東京都 八丈島③

(1-21)トド 北海道 海岸部(父。オドともいう)⑦ 青森県 南部地方(父ちゃん。子どもが父を呼ぶとき)④ 秋田県 仙北郡・平鹿郡① 岩手県 旧南部領(父。主人。夫。子どものある夫。老人)⑧、旧伊達領(父。夫)⑧、紫波郡長岡村(親父)⑩、九戸郡(父。中年の戸主)④、岩手郡沼宮内町① 宮城県 ㉞ 山形県 米沢市・東置賜郡上郷村・金山村・宮内町・西置賜郡小国町・白鷹村・長井町周辺(㊦魚)、鶴岡・東田川郡大泉村・西田川郡鼠関村(㊦父。トドチャとも)⑬、北庄内地方(父。親方)⑮ 福島県 相馬地方⑱、相馬郡中村町㉟

(1-22)トドサン 熊本県 葦北郡①

(1-23)トドチャ 山形県 庄内地方(㊦)⑬

(1-24)トドハン 山形県 東置賜郡金山村(㊦)⑬

(1-25)トドハー 福島県 相馬郡中村町㉟

(1-26)トドンズ 岩手県 旧南部領⑧

(1-27)ドド 北海道 礼文島(父。㊦)⑤ 青森県 ③、津軽(父を津軽では、ドド・テデ・アヤ・オドサ等という)⑨、津軽(津軽では家長をドド・オド・テデなどと、古く父を指したことばで呼び、南部ではゴデという)㉞ 秋田県 北秋田郡・河辺郡・平鹿郡・雄勝郡・由利郡①、鹿角郡(父。ガガに対する語)②、鹿角郡(チチの転なるトトを訛み濁りて発音するものなるが、いつしか中流以下の父の称となり、他人もその子の父(中年の)を指して、どこそこのドドを呼び、遂にある階級の中年の男の称となれり。ドドの配偶者をばガガと呼ぶ。かかる階級的称呼は自然消滅に帰すべき傾向にあるは当然なり)③ 岩手県 旧南部領⑧ 山形県 米沢地方⑩、米沢地方(父。爺(てて)の転)⑭、

米沢市・東置賜郡吉島村・西置賜郡小国町⑬
 (1-28) ドドサ 山形県 東置賜郡上郷村・
 西置賜郡小国町・南置賜郡三沢村(㊦。妻が夫
 を呼ぶにも使う)⑬
 (1-29) ドドハン 秋田県 由利郡(とうさ
 ん)① 福島県 相馬郡⑱, 相馬郡中村町⑳
 (1-30) ドドン 千葉県 海上郡高神村㉑
 (1-31) オドド 秋田県 (総記⑩) 山形
 県 東置賜郡高島町(㊦酒), 東置賜郡高島町・
 西置賜郡長井町周辺・東置賜郡南原村・山形市
 (㊦魚), 村山・最上・庄内地方(㊦父)⑬ 福
 島県 相馬郡中村町㉒
 (1-32) トート 富山県 (総記④), (下等
 社会で己の父を呼んでいる)⑧, (㊦父の二,
 三人称。下流。㊦自分の家よりもずっと低い家
 の戸主の二人称, および他家の戸主の三人称)
 ⑧, 砺波地方(父。または戸主の二, 三人称。
 下流)⑥, 射水郡榎田村(父。(卑称)②, 下新
 川郡入善町④ 石川県 珠洲郡・鳳至郡・鹿島
 郡・金沢市(オトツツァン)②, 珠洲郡(父。
 主人)⑪, 鳳至郡⑭, 鹿島郡⑦, 河北郡(父。
 親爺)⑧, 能美郡⑫, 羽咋市(総記⑩), 加賀地
 方(父なり。東京にてはオトツサンといふ)⑥,
 金沢地方⑳, 小松市新丸地域⑲, 石川郡松任町
 (㊦)⑯, 石川郡鳥越村⑲ 熊本県 天草⑮
 (1-33) トートー 静岡県 島田市⑭ 山口
 県 瀬戸内海の浮島(中国地方②) 大分県 北
 海部郡⑨
 (1-34) トット 北海道 余市郡① 岩手県
 旧南部領⑧ 山形県 南置賜郡大郷村(㊦㊦),
 東置賜郡金山村・上郷村・西置賜郡白鷹村(㊦
 鶏), 東置賜郡宮内町・漆山村・山形市(㊦さか
 な)⑬ 富山県 (㊦。父)⑦, 富山市・射水
 郡・婦負郡・上新川郡・中新川郡(父。㊦。下流)
 ⑧ 愛知県 名古屋⑮⑯, 一宮市地方㉔, 愛
 知郡①, 東春日井郡⑦, 葉栗郡葉栗村⑥ 岐阜
 県 本巣郡(子どもの父親をよぶ詞)⑩, 本巣
 郡(父。オトツツサン)⑯, 山県郡巖美村⑳ 京
 都府 与謝郡栗田村① 愛媛県 宇和島市(ト
 ト(父)の音便。小児語。対語はカッカ)⑬, 宇
 和地方(父・母を呼ぶには, トット, カッカが
 最も多かった。そのほかには, 例えば西海町船
 越ではトトヤン・カカヤン, オトツタン・オッ
 カヤン, 宇和海村戸島ではチャンヤン・オッカ,
 内海村柏ではオトツツァ・オッカなどが用いら
 れている)⑩, 魚島・三瓶・宇和町・明浜・野
 村・黒瀬川・鬼北・宇和島・津島・日振島・城

辺(トーサン。父)⑧ 高知県 ⑧, 幡多郡⑪
 長崎県 幕府時代の長崎㉑, 長崎市(父様。自
 分の父にいう。今は多くオトツツァンに改まる)
 ⑰, 西彼杵郡㉒ 熊本県 阿蘇郡・玉名郡(父。
 (下流)⑳
 (1-35) トットー 長野県 諏訪地方㉓ 静
 岡県 田方郡(父。夫)⑧, 遠州地方(父。(卑
 語)⑫ 愛知県 愛知郡一色町⑮ 鳥取県
 (㊦)⑤ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田
 市・邑智郡(父。(幼語)(下流語)(母はカッカー)
 ⑧, 石見地方(㊦。幼児語)(中国地方①) 福
 岡県 博多① 大分県 (㊦)①
 (1-36) オトット 長野県 上伊那郡(父親)
 ㉔ 富山県 (㊦)⑦
 (1-37) ドット 富山県 (㊦)⑦⑧
 (1-38) トット 熊本県 天草⑮
 (1-39) トットイ 福岡県 筑後地方⑮

2. オトツツァン系

(2-1) オトツツァマ 新潟県 (父。家の
 主, 中年男子の汎称)㉔, 東蒲原郡(㊦)㉔,
 東蒲原郡津川付近㉔, 古志郡山古志村(父の敬
 称。また, 良家の主人)㉔ 愛知県 海部郡八
 開村⑮
 (2-2) オドーツツアマ 山形県 米沢地
 方(父。オドーツツア。田舎にてはオド
 ツツアという)⑨
 (2-3) オトツツァン 宮城県 仙南地方(成
 長せる者の父に対する称呼。一般に中老の男を
 も意味する)㉔ 山形県 山形市(㊦)⑬ 福
 島県 福島市(㊦)㉔, 相馬郡㉔, 東白川郡棚
 倉町⑨ 茨城県 多賀郡松原町(父様)⑤ 栃
 木県 (㊦)⑬, 那須郡・上都賀郡⑲, 那須郡
 烏山町⑦, 安蘇郡植野村(㊦)②, 宇都宮市・
 安蘇郡・佐野市・栃木市・小山市・下都賀郡(㊦)
 ㉔ 群馬県 高崎市(父。チャン・オトツツァ
 ンなどという)㉔, 桐生地方(㊦の訛り)⑨,
 館林市⑲, 勢多郡荒砥村⑩, 佐波郡③ 埼玉
 県 入間郡三ヶ島村⑲, 入間郡宗岡村㉔, 南埼玉郡
 ⑲, 秩父地方⑪ 千葉県 長生郡(父(中以上))
 ⑮, 長生郡一宮町①, 安房郡千倉町平館⑲, 山
 武郡(㊦父。㊦主人)① 東京都 江戸(『守貞
 漫稿』に, 「江戸, 男女児の其父を称して, 中
 以上は御爺様(おとつさん)と云ふ」とあり, さら
 に, 「児既に成長して父に別称なく」ともいって
 いる。江戸では, 子どもも成人も, その父をよぶ
 のに「おとつあん」(「おとつさん」または「お

とつさん」と表記)という語が一般に用いられた。この語は「おととさま」からきている。「とと」(チチの転)に敬称の接辞「お」と「さま」がついたのが「おととさま」であるが、これが「おとつつあま」となり、さらに「おとつつあん」になったもの。なお、『守貞漫稿』では、上方でも父の呼称としてこの語が用いられたと述べている)⑥、江戸(〔御父様〕おととさまの訛)父の敬称。「とつつあん」を更に丁寧にする。中流以上の用語。おかかさん・おっかさんの対)⑩、八王子市⑩ 神奈川県 津久井郡内郷村④ 新潟県 東蒲原郡②②、刈羽郡鶴川村(父。階級的な意味をもつ。オトツツアン(上層)、トツツアン(中層)、トツツア(下層))②②、佐渡郡相川町① 富山県 (④)⑦、東砺波郡福野町(御父様)① 石川県 小松市新丸地域⑩ 福井県 (④)⑩、大飯郡(④)⑩、真名川流域(父のよびかた)②③ 愛知県 愛知郡⑩、碧海郡(父さま)⑧ 岐阜県 郡上郡(④)(上層)⑩ 三重県 名張市(④)⑩、名賀郡名張町(④)②③、伊賀地方⑩、志摩地方(④)⑩ 和歌山県 西牟婁郡田並村⑩ 奈良県 ⑩、(父の尊称)⑩⑩、吉野郡⑩、宇陀郡菟田野町① 滋賀県 (④)③⑥ 上方・近畿地方 近世上方(「おととさま」の訛)中流以上の用語。中流以下は「ととさん」。嘉永頃にはかなり一般化した)②、上方(〔御父様〕中流以上の商家で、父の敬称。オトーサンは東京語(標準語)。「語源」おととさま(近世上方語)の訛。初め中流以上の家庭でいい(中流以下はトトサン)、訛ってオトツツアンとなり、嘉永頃中流以下へもひろまる。因みに東京では中流以下でつかう)① 大阪府 大阪市(おとうさま。中流以上の家庭での称。オトツツアンとはいわない)⑦ 兵庫 佐用郡・赤穂郡②②、佐用郡(父上)⑩、但馬地方(父さん)⑩、美方郡温泉町⑩、淡路島① 鳥取県 (④)⑤、(次第に失われて、今はオトーサンを使う)①、県東部(父。オトーサンにかわりつつある)④、岩美郡岩井町⑥、西伯郡逢坂村⑧、八頭郡① 島根県 石見・出雲の全域、隠岐(④)(中流)⑧、邑智郡市山村⑤、鹿足郡(④)。オトトよりも丁重)⑩、能義郡①、隠岐(④)③ 岡山県 ⑩、小田郡(④)④ 広島県 沼隈郡(父様)⑦、高田郡(④)⑨、山県郡(父様)①、比婆郡峰田村(④)⑧ 香川県 高松市(父親)⑤、綾歌郡坂本村③ 愛媛県 新居郡(父さん)②、新居郡(御父様。オトトサンの音便。⊖父の親愛語。⊖妻より夫を

指している語)⑨、周桑郡庄内村⑩、嶺南・三島・新居浜・西条・周桑・今治・大島・岡村島・生名島・魚島・野忽那・中島・伊予市・砥部・中山・長浜・大洲・内子・肱川・三崎・三瓶・黒瀬川・鬼北・宇和島・津島・日振島(④)⑧ 徳島県 美馬郡(父。(相手の))② 福岡県 筑後地方⑩、三井郡(父。おととさまの転)⑩、川筋地方(父。(④)⑧ 長崎県 ②⑩、西彼杵郡樺島⑩ 熊本県 全県域(父。(上中下流))②⑩、天草(父の敬称)⑩ 大分県 豊後地方④、大野郡今市村⑤ 宮崎県 延岡市② 鹿児島県 ⑩、日置郡(沖縄本島⑤)

(2-4)トツツアマ 岩手県 旧伊達領(父。夫(妻が呼ぶ))⑧、気仙郡(父さん。オドツツアともいう)⑨ 宮城県 加美郡③、栗原郡(とうさま)④ 福島県 浜通り・中通り北部・同中部・会津地方(④)⑩、南会津郡田島町(父の敬語。夫の敬語。主人)②⑥ 茨城県 稲敷郡(父。夫。主人)① 栃木県 宇都宮市・足利市・矢板市・黒磯市・真岡市・安蘇郡・上都賀郡・芳賀郡(父。父親。おやじ)②② 埼玉県 北足立郡神根村(父親)⑩、北足立郡志木町(父親)⑧、入間郡(父親)⑩⑩、入間郡宗岡村(父。夫)②① 新潟県 ⑤、中越地方⑩、南魚沼郡(父。他人の父のこと)②②、東蒲原郡(④)②③ 富山県 (父親)⑧、婦負郡八尾町(父親)⑤ 石川県 鳳至郡・鹿島郡・羽咋郡・河北郡・江沼郡(オトツツアン)②、鳳至郡⑩、石川郡松任町(父。おやじ)⑩ 愛知県 愛知郡①、丹羽郡②② 岐阜県 武儀郡・高山市②、武儀郡洞戸村⑧、山県郡⑩、郡上郡(父ちゃん)⑩ 熊本県 天草(父。(中下流))②⑩

(2-5)トツツアン 宮城県 (父さん。自分の父を呼ぶ時は必ずオをつけて、オトツツアンと言う)②③、仙台市(とつつあん。自分の父を呼ぶ場合は必ずオをつけて、オトツツアンと呼ぶ)⑩ 栃木県 (④)⑩、栃木市・小山市・日光市・河内郡・芳賀郡(④)②②、下都賀郡(父様)⑨ 群馬県 ⑩、吾妻郡①、群馬郡⑩ 千葉 山武郡⑩、夷隅郡⑩、安房郡⑩、長生郡一宮町①、安房郡(総記⑩) 東京都 ⑩ 新潟 新潟県 上越地方(父親)⑩、刈羽郡鶴川村(父。階級的な意味をもつ語。上層オトツツアン、中層トツツアン、下層トツツア)②①、佐渡(父。(④)⑩、佐渡(上流人父を称す)②④、佐渡郡相川町①、佐渡郡加茂村④ 富山県 (④)⑧ 福井 福井県 大飯郡(④)⑩ 岐阜県 加茂郡黒川村

⑳ 三重県 伊賀地方⑰, 志摩地方⑱, 三重県
 ⑨ 京都府 京都市左京区北白川⑫ 兵庫県
 淡路島①, 佐用郡⑳, 揖保郡河内村⑪ 鳥取県
 (㊦) ⑤, (父。オトツツァンに同じ) ①, 西伯
 郡逢坂村⑧, 岩美郡岩井町⑥ 島根県 石見の
 邑智郡・邇摩郡・大田市, 出雲・隠岐 (㊦) ⑧
 島根県 邑智郡⑤, 能義郡①, 那賀郡①, 隠岐
 (㊦)③ 岡山県 (㊦)⑬ 広島県 双三郡(㊦)
 ③, 比婆郡峰田村 (㊦)父。㊦おやじ) ⑧, 豊田
 郡長谷村 (㊦) ①, 豊田郡善入寺村 (㊦) (中国
 地方①), 豊田郡忠海町① 愛媛県 三島・西
 条・周桑・今治・大島・伯方島・岩城島・弓削
 島・魚島・松山・中島・砥部・伊予市・中山・
 小田町・長浜・内子・肱川・八幡浜・三崎・三
 瓶・宇和町・黒瀬川・宇和島・津島・日振島・
 城辺 (トオサン。㊦) ⑧, 新居郡 (父様。トト
 サマの音便転。父の親愛尊称。オをつけて, オ
 トツツァンともいう) ⑨, 新居郡 (父さん) ②
 徳島県 (お父様。父親) ⑫, 美馬郡②, 海部
 郡(父親)① 福岡県 筑後地方⑮ 長崎県 平
 戸 (㊦) ⑬, 東彼杵郡・西彼杵郡⑳, 西彼杵郡
 樺島⑭ 熊本県 全県域(父。(上中下流))⑳ 大
 分県 北海部郡・大野郡④
 (2-6) オトツツァ 岩手県 旧伊達領 (㊦)
 ⑧ 福島県 中通り中部・同南部・浜通り・会
 津地方 (㊦) ⑩, 相馬地方⑱⑳, 東白川郡棚倉
 町⑨, 南会津郡田島町⑳ 長野県 上田市付近
 (父上) ⑱, 佐久地方(親父) ㉒ 新潟県 東蒲
 原郡東川村 (本来村の上流, 肝煎, 地頭級の家
 で使う父親の呼称。近來次第に広い範囲に使わ
 れてきたようである) ⑱, 東蒲原郡津川付近⑳,
 西頸城郡 (㊦) ⑬ 岐阜県 海津郡城山村 ④
 三重県 員弁郡(父上) ③ 広島県 備後・備中
 地方⑤ 熊本県 球磨郡(総記⑩)
 (2-7) トツツァ 秋田県 平鹿郡・雄勝郡
 (㊦)① 宮城県 登米郡⑭ 山形県 東村山郡
 干布村 (父さん) ⑬ 福島県 会津・浜通り地
 方 (㊦) ⑩, 大沼郡 (父様) ⑥, 会津若松市⑮,
 南会津郡田島町⑳ 千葉県 印旛郡③⑮, 印旛
 郡本埜村⑫ 長野県 下水内郡⑤ 新潟県
 (親父) ⑬, 東蒲原郡 (㊦) ㉓, 東蒲原郡東川村
 (父親。ただし村の中流で使う言葉)⑱, 東蒲原
 郡津川付近⑳, 古志郡山古志村 (父。主人)
 ㉗, 中越地方⑩, 刈羽郡鶴川村 (父。階級的な
 意味をもつ語。上層オトツツァン, 中層トツツ
 ザン, 下層トツツァ) ㉔, 三島郡⑮, 頸城地方
 (父。下流語である) ④, 西頸城郡⑬ 富山県

(父。㊦) ⑦⑧, 砺波地方 (父。三人称。卑称)
 ⑥ 石川県 鳳至郡・能美郡・江沼郡 (オトツ
 ザン。下等社会に用う) ②, 珠洲郡 (父。親爺)
 ⑪, 鳳至郡⑭, 石川県松任町 (父。親爺) ⑬,
 河北郡 (父。親爺) ⑧ 愛知県 中島郡⑮, 西
 春日井郡⑤ 岐阜県 郡上郡(父ちゃん。(中流))
 ⑮ 三重県 員弁郡 (父上) ③ 島根県 隠岐
 ⑧ 徳島県 美馬郡一字村⑧ 長崎県 五島③
 ⑩
 (2-8) トツツァー 岩手県 旧南部領⑧,
 宮古市⑪ 茨城県 稲敷郡 (父。夫。主人) ①
 千葉県 香取郡佐原町 (小児の父をよぶ) ⑦
 (2-9) オドツツァン 岩手県 旧南部領
 (㊦。主人) ⑧, 旧伊達領 (㊦) ⑧, 宮古市 (㊦。
 だんな。主人) ⑪ 宮城県 角田市を中心とす
 る県南地方 (㊦。子が父を呼ぶとき, また, 年
 配の夫婦で妻が夫を呼ぶとき) ㉕ 福島県 中
 通り北部・同南部・浜通り・会津地方 (㊦) ⑩
 栃木県 宇都宮市・鹿沼市・日光市・太田市・
 矢板市・真岡市・上都賀郡・河内郡・芳賀郡・
 塩谷郡 (㊦) ㉖ 千葉県 海上郡嚶鳴村 (㊦)
 ⑭
 (2-10) オドツツォン 山形県 米沢地方⑨,
 米沢地方 (㊦) ⑭
 (2-11) オドツツァ 岩手県 旧南部領 (㊦)
 ⑧ 宮城県 本吉郡志津川町⑳ 山形県 東置
 賜郡高島町・西置賜郡小国町・東村山郡干布村・
 最上地方 (㊦) ⑬ 福島県 中通り北部・同中
 部・浜通り・会津地方 (㊦) ㉗, 磐城地方 (㊦)
 ㉘, 会津若松市 (㊦) ②, 会津地方 (父さん)
 ⑬, 南会津郡田島町⑳ 栃木県 河内郡富屋村
 ⑪
 (2-12) オドツツァマ 山形県 置賜地方 (㊦)
 ⑬, 東置賜郡高島町・西置賜郡小国町・豊田村・
 長井町周辺・南置賜郡南原村・新庄市 (㊦) ⑬,
 米沢地方 (㊦。主人。お父様) ⑭ 福島県 会
 津若松市 (㊦) ②
 (2-13) オトツァン 千葉県 東葛飾郡⑮
 東京都 三宅島 (肉親の父の愛称。㊦) ⑫ 三
 重県 三重郡⑨ 京都府 伏見 (総記⑩) 兵
 庫県 淡路島① 鳥取県 気高郡大和村⑦ 岡
 山県 津山地方 (㊦) ㉙ 香川県 三豊郡 (総
 記⑩) 愛媛県 新居郡④ 熊本県 熊本市 (総
 記⑩), 天草 (父 (上流社会)) ③
 (2-14) オドツァン 岩手県 旧伊達領 (㊦)
 ⑧
 (2-15) オドツァ 山形県 東置賜郡高島

町・上郷村・宮内町・西置賜郡長井町周辺・東村山郡干布村・西村山郡谷地町・北村山郡東郷村・楯岡町・最上地方(㊥)⑬, 村山地方③, 置賜地方(㊥)⑯, 東置賜郡宮内町(㊥)⑫ 福島県 中通り中部・同南部・浜通り地方(㊥)⑩ 新潟県 東蒲原郡(お父さん(中流・下流))⑭

(2-16) オトツァー 福島県 西白河郡(㊥)

⑧ 新潟県 西頸城郡(お父さん(下流))⑦

(2-17) オトツツヤン 奈良県 ①

(2-18) トツツヤン 三重県 多気郡(㊥)

①

(2-19) オトツツサマ 長崎県 東彼杵郡⑫

(2-20) オトツツサン 福井県 遠敷郡(㊥)

④⑭ 島根県 簸川郡神西村(㊥)①

(2-21) トーツツァマ 熊本県 天草(父の敬称)⑮

(2-22) アトツツァン 愛知県 愛知郡(父さま)①

(2-23) アトツポ 石川県 江沼郡④

3. オトツサン系

(3-1) オトツサマ 長野県 南安曇郡⑯, 諏訪地方⑳, 上伊那郡(父親)㉑ 愛知県 宝飯郡八幡村(㊥)⑮, 東三河地方(㊥)㉒

(3-2) オトツサン 栃木県 宇都宮市・足利市・佐野市・栃木市・小山市・安蘇郡・下都賀郡(㊥)㉓ 群馬県 吾妻郡①, 利根郡⑮ 埼玉県 入間郡⑭ 千葉県 山武郡⑪, 海上郡高神村⑰ 山梨県 北部留郡③ 長野県 上伊那郡(父親)㉑ 福井県 大飯郡(㊥)③ 愛知県 愛知郡①, 愛知郡天白村⑯ 岐阜県 大垣市(㊥)① 三重県 多気郡① 奈良県 ① 兵庫県 淡路島①, 佐用郡佐用町⑫ 鳥取県(㊥)⑤ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市(㊥)⑧, 鹿足郡(㊥(呼)。オトトよりも丁重)⑬ 長崎県 北高来郡・西彼杵郡⑫ 宮崎県 東臼杵郡門川村⑨ 鹿児島県(㊥)⑥⑪, 肝属郡田代町⑬, 曾於郡松山町(㊥)⑬, 始良郡(㊥)①

(3-3) トツサマ 岩手県 旧伊達領(㊥)

⑧ 福島県 会津地方㉔ 栃木県 塩谷郡泉村⑬ 長野県 諏訪地方㉓, 上伊那郡(父親)㉑ 愛知県 宝飯郡(㊥)⑮, 東三河地方(㊥)㉒ 岐阜県 本巢郡(父親)⑩, 東濃地方⑤ 三重県 志摩地方⑯, 三重郡⑨, 南牟婁郡⑥ 熊本県 天草(父の敬称)⑮ 大分県(㊥)①

(3-4) トツサン 千葉県 君津郡⑥⑮, 香取郡佐原町(㊥)⑦ 埼玉県 北葛飾郡八基村④ 東京都 江戸(〔父様〕ととさんの訛。かかさんの対。安永四年・甲辰新話「道理でとっさんが若死だ」)⑯ 長野県 下水内郡⑤ 福井県 大飯郡(㊥)③ 三重県 三重郡⑨, 飯南郡(㊥)①, 尾鷲市(㊥)⑫, 南牟婁郡⑥ 鳥取県(父さん)① 岡山県 児島地方(㊥)⑫ 広島県 御調郡① 香川県 高松市(父親)⑤ 愛媛県 新居郡(父さん)②, 今治・岡村島・弓削島・八幡山・三瓶・宇和町・黒瀬川・鬼北・宇和島・津島・日振島・城辺(㊥)⑧ 長崎県 西彼杵郡樺島⑫, 北松浦郡中野村① 熊本県 天草(父の敬称)⑮, 鹿本郡⑤, 阿蘇郡小国町⑮, 玉名郡腹赤村⑩, 阿蘇郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・下益城郡・天草(父(中下流))⑫ 大分県(㊥)①, 大野郡・北海郡④ 宮崎県 東諸県郡(父様)⑧

(3-5) オトツサ 長野県 上高井郡① 静岡県 遠州地方(父親。年配の世帯を持った男子)⑫ 岐阜県 揖斐郡⑰, 揖斐郡徳山村⑬⑳ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市(父上。(下層))⑧

(3-6) トツサ 福島県 中通り中部地方(㊥)⑩ 長野県 諏訪地方㉓ 岐阜県 揖斐郡春日村(㊥)⑮, 益田郡⑯ 三重県 志摩地方⑯, 宇治山田市(父。トトサンの訛)④, 南勢地方⑯, 南牟婁郡⑥

(3-7) トツサー 千葉県 山武郡⑪ 愛知県 宝飯郡八幡村(㊥)⑮ 鳥取県(㊥)⑤ 島根県 石見の美濃郡・益田市(父の呼称。(下流語))⑧ 備後地方(㊥)(中国地方①) 山口県 岩国地方⑨

4. オトツチャン系

(4-1) オドツチャマ 岩手県 九戸郡(父・中年の戸主の敬称)④, 旧南部領(㊥)。中年の戸主(敬)⑧

(4-2) オトツチャン 北海道 渡島支庁鹿部村・胆振支庁伊達町① 福島県 中通り北部・同中部・浜通り地方(㊥)⑩, 西白河郡白河町(㊥)⑮ 栃木県 足利市・安蘇郡(㊥)⑫ 群馬県 桐生地方(㊥)の訛り。児童語)⑨, 利根郡白沢村⑮, 群馬郡室田町⑫, 高崎市(父。チャン。オトツツァンなどという)⑫ 埼玉県 入間郡⑭, 秩父地方⑪ 千葉県 長生郡一宮町①, 市原郡②, 東葛飾郡⑮ 東京都 江戸(〔御

父ちゃん] オトツツァンの小児語。おっかあちゃん・おっかちゃんの対) ⑩, 八王子市⑩, 三宅島(肉親の父の愛称。㊦)⑫ 神奈川県 (㊦) ③, 津久井郡内郷村(父(児)) ④ 山梨県 ⑦ ⑩, (父様) ⑭ 新潟県 東蒲原郡(㊦) ⑮, 東蒲原郡津川付近⑳, 頸城地方(㊦)。オトツツァン, オトツツァン, オトツツァ, オトツツァの順で呼び, オトツツァは最下位の呼称である) ⑭ 富山県 (父親。主人) ⑧ 福井県 坂井郡三国町(父親の称。やや中流家庭にて使う) ⑩ 三重県 伊賀地方⑰ 奈良県 ①, (父の尊称) ⑦, 宇陀郡菟田野町① 滋賀県 (㊦) ⑥ 京都府 福知山市(総記⑩) 兵庫県 美方郡温泉町(父の呼称) ⑭ 鳥取県 (㊦) ⑤ 島根県 八束郡古江村(父。(敬称))⑬ 岡山県 小田郡(㊦) ⑰ 愛媛県 新居郡(父さん)① 徳島県 三好郡東部地方(父。オトーサマ)⑭ 高知県 ⑭ 福岡県 福岡市(総記⑩), 川筋地方(父。チャンは親しみの言葉)⑧, 筑豊炭坑地方⑨, 三井郡(父。小児語) ⑯ 佐賀県 唐津市⑧ 長崎県 佐世保市④, 彼杵地方⑳ 熊本県 阿蘇郡・鹿本郡・玉名郡・下益城郡・球磨郡・葦北郡・天草郡(父(上中流))⑳, 天草郡(父の敬称) ⑮ 大分県 豊後地方④, 大野郡今市村⑤ 宮崎県 宮崎市(総記⑩), 都城市⑤, 東臼杵郡門川村⑨ 鹿児島県 (㊦) ⑨, 鹿児島郡谷山町(㊦) ⑮, 屋久島⑯

(4-3) オドツツァン 岩手県 旧南部領・旧伊達領(㊦)⑧ 山形県 東置賜郡上郷村(㊦) ⑬ 千葉県 市原郡⑮, 海上郡嚶鳴村⑭

(4-4) オドツツァン 宮城県 玉造郡⑫

(4-5) オトツツァン 長崎県 東彼杵郡⑳

(4-6) トツツァマ 福島県 中通り北部地方(㊦)⑩ 熊本県 天草郡(父の敬称) ⑮

(4-7) トツツァン 北海道 虻田郡洞爺村① 山形県 山形市・東村山郡干布村(㊦) ⑬ 栃木県 下都賀郡(父様)⑨ 群馬県 桐生地方(父さん)⑨, 勢多郡横野村(㊦) ⑰, 佐波郡⑬ 埼玉県 入間郡豊岡町⑭, 入間郡宗岡村⑳, 北足立郡神根村(父親)⑫ 千葉県 ⑯, 長生郡一宮町① 東京都 八王子市⑩, 三宅島(父。(㊦))⑫ 石川県 能美郡⑫ 静岡県 庵原郡飯田村④ 三重県 伊賀地方⑰ 兵庫県 淡路島① 鳥取県 (㊦) ⑤ 島根県 石見の邑智郡(父。(幼語)(中流))⑧, 簸川郡荒茅村(㊦) ①, 八束郡本庄村(父上)① 岡山県 小田郡

(㊦) ⑰ 広島県 高田郡(㊦) ⑨ 愛媛県 三島・西条・周桑・今治・魚島・北条・松山・重信・野忽郡・陸月島・中島・伊予市・中山・久万・柳谷・小田町・長浜・大洲・内子・肱川・八幡山・三崎・宇和町・黒瀬川・鬼北・日振島・城辺(トツツァン, トウツァン。(㊦) ⑧, 西宇和郡(総記⑩) 徳島県 三好郡東部地方(父。オトーサマ)⑭, 麻植郡鴨島町⑤ 高知県 (父。尊敬語) ⑪ 長崎県 平戸(㊦) ⑬⑯, 五島③ ⑩, 佐世保市④, 北松浦郡中野村① 熊本県 球磨郡・葦北郡・天草郡(父。(下流)) ⑳, 天草郡(父の敬称) ⑮ 大分県 大分郡・大分市④ 宮崎県 北日向地方⑥ 鹿児島県 ⑩⑪

(4-8) オトツツァ 岩手県 旧伊達領(㊦) ⑧ 福島県 東白川郡棚倉町(父上)⑨ 新潟県 上越地方⑯, 頸城地方(㊦) ⑦, 東蒲原郡津川付近⑳ 静岡県 遠州地方(父親)⑫, 磐田郡水窪町⑳ 大分県 東国東郡④

(4-9) オドツツァ 北海道 礼文島(㊦) ⑤ 秋田県 鹿角郡(父さん)② 岩手県 九戸郡④, 旧南部領・旧伊達領(㊦) ⑧, 上閉伊郡釜石町(父。(中流))① 福島県 会津若松市(㊦) ② 新潟県 東蒲原郡(㊦)。(中・下流)) ⑳

(4-10) オトツツァー 福島県 会津・中通り北部・浜通り地方(㊦) ⑩ 栃木県 塩谷郡泉村⑬

(4-11) トツツァ 北海道 道南海岸地方(父。津軽方面から入った言葉。恐らくトーサンがトツツァンになり, トツツァになったものであろう) ③, 海岸部(父。道南に多い) ⑦, 礼文島⑤, 利尻島④, 渡島支庁森町・砂原町・戸井町・後志支庁余市町① 青森県 上北郡野辺地町(トーサンの訛。中流人がつかう。小父さんの意にも用いる) ⑧ 秋田県 仙北郡・平鹿郡(㊦) ① 岩手県 旧南部領(父。中年の世帯主。老人) ⑧, 旧伊達領(父。(幼児語)) ⑧, 九戸郡(父。中年の戸主) ④, 上閉伊郡釜石町(父。(上流)(他家の父にも)) ①, 上閉伊郡遠野町④ 山形県 東村山郡干布村(㊦) ⑬ 千葉県 夷隅郡⑮ 東京都 御蔵島(肉親の父の愛称。㊦) ⑫ 愛知県 一宮市地方⑮ 長崎県 五島③

(4-12) トツツァー 岩手県 旧南部領⑧ 千葉県 ⑯

(4-13) ドツツァン 千葉県 香取郡(㊦) ⑳

(4-14) ドツツァ 北海道 利尻島④ 秋田

県 仙北郡① 岩手県 旧伊達領⑧

5. オトッタン・オトータン・トタン系

- (5-1) オトッタン 東京都 伊豆大島(父親)④ 静岡県 伊東市及び付近(お父つあん)① 三重県 北牟婁郡尾鷲町(㊦)②①, 伊賀地方①⑦ 奈良県 (父の尊称)⑬, 宇田郡菟田野町①, 磯城郡(総記⑩) 大阪府 東生郡田辺町(現大阪府住吉区)(㊦)④, 泉南部(総記⑩) 兵庫県 加古郡北部地方②② 広島県 瀬戸内海の江田島・能美島(中国地方②), 安芸郡・佐伯郡(㊦)① 愛媛県 新居郡(父さん)② 佐賀県 (共通語でオトウサンというところを, 佐賀方言ではオトッタン・オトツツァンという。また, 幼児ならトーチャンという。オトッタンのタンは, 敬意の接尾語のサン(様)が, 上のオトツという促音の影響でツァンとなり, 更にタンとなったもの)④, 藤津郡久間村(父。(上・中流))⑥ 大分県 大分市・大分郡④, 西国東郡(総記⑩), 日田郡・速見郡・玖珠郡(父の親愛の称呼)②, 大野郡今市村⑤ 宮崎県 東諸県郡(父上様)⑧ 鹿児島県 (総記⑩)
- (5-2) トッタン 東京都 伊豆大島岡田村① 島根県 石見の那賀郡(㊦)⑧ 広島県 安芸郡坂村(父。(下流))②, 佐伯郡(父様)① 佐賀県 藤津郡久間村(父。(下流))⑥ 長崎県 西彼杵郡②① 熊本県 天草郡(父。(下流))②② 大分県 ④, 西国東郡(総記⑩), 大野郡今市村(㊦)⑤ 宮崎県 東諸県郡(父様)⑧
- (5-3) トツタマ 富山県 (㊦)⑦, (父(一般)。㊦)。親爺, 最卑。三人称)⑧, 下新川郡入善町④, 砺波地方(父の最卑称)⑥ 大分県 大野郡④
- (5-4) トツタ 富山県 (㊦)⑦, (㊦)。父。親爺。卑三人称)⑧, 砺波地方(父。三人称。卑称)⑥
- (5-5) オトータン 東京都 三宅島(肉親の父の愛称。㊦)⑫
- (5-6) トータン 鳥取県 (㊦)⑤, 岩美郡岩井町⑥
- (5-7) トタン 和歌山県 (㊦)。これに対して母はカカン)⑩ 岡山県 上房郡(父上。(敬語))⑩⑦, 赤磐郡②⑤ 大分県 ④

6. トー・オトー系

- (6-1) トー 栃木県 大田原市・矢板市・真岡市・下都賀郡・那須郡(㊦)②②, 河内郡河

内村(㊦)。(幼児語)①⑦ 群馬県 佐波郡③ 千葉県 ⑩, 山武郡①①, 夷隅郡⑬, 長生郡(父(中流以下))⑮ 東京都 三宅島(肉親の愛称。㊦)⑫ 長野県 上伊那郡(父親)②② 新潟県 北蒲原郡西山村・長浦村・水原村(父。家の主)④④ 福井県 ⑬ 静岡県 磐田郡水窪町②① 岐阜県 飛騨地方⑬, 東濃地方⑤ 三重県 阿山郡①, 伊賀地方①⑦, 志摩地方⑬, 南勢地方⑬, 南牟婁郡⑥, 南牟婁郡(㊦)①, 志摩郡船越村②②, 尾鷲市⑫, 志摩崎島①① 和歌山県 (㊦)⑩ 奈良県 ⑨, 吉野郡下北山村⑥⑧ 兵庫県 但馬地方(父。(幼児語))⑮ 広島県 御調郡① 高知県 ⑧, 幡多地方⑤⑧⑩⑪, 幡多地方(父ヲトウト云又トウサントモ云)⑤ 長崎県 西彼杵郡②②

- (6-2) オトー 栃木県 宇都宮市・佐野市・日光市・大田原市・矢板市・黒磯市・真岡市・上都賀郡・下都賀郡・芳賀郡・塩谷郡・那須郡(㊦)②② 群馬県 ②③, 佐波郡⑬, 山田郡(㊦)① 埼玉県 入間郡宗岡村(父(幼児語))②①, 秩父地方①① 千葉県 ⑬, 長生郡一宮町① 東京都 八王子市⑩ 神奈川県 津久井郡内郷村(父(児童語))④ 山梨県 ④⑦⑩ 静岡県 志太郡⑥, 志太郡岡部町(⊖(下層で)お父(さん)。子どもが父を呼ぶ。⊖おやじ。夫。おじさん)⑬, 志太郡榛原郡川根地方③, 遠州地方⑫, 周智郡(父(下流))⑬, 磐田郡水窪町②② 愛知県 愛知郡③③ 岐阜県 東濃地方⑤, 加茂郡黒川村②②, 郡上郡(父ちゃん(中流))⑬ 三重県 南勢地方⑬, 飯南郡(㊦)① 和歌山県 西牟婁郡三栖村(㊦)⑬, 西牟婁郡田並村⑫ 奈良県 ⑬①, 吉野郡山間部地方⑬ 滋賀県 ⑤, (㊦)⑥, (父。おとっさん。二人称のときは㊦と言はしめ, 三人称のときはチチと言はしむ)⑦ 兵庫県 佐用郡・赤穂郡②②, 佐用郡⑧, 佐用郡(父上)⑬, 印南郡⑬, 揖保郡河内村①①, 赤穂郡(㊦)①⑦, 氷上郡黒江町(㊦)②④, 但馬地方(父さん)⑮, 美方郡温泉町⑬ 鳥取県 (㊦)⑤ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市, 隠岐(父(下層))⑧, 隠岐(㊦)③ 岡山県 小田郡(㊦)①⑦, 小田郡八掛町⑬, 上房郡(父上)⑩⑦⑦, 邑久郡③, 吉備郡⑬, 西美作地方①①, 津山市(㊦)②④, 瀬戸内海の北木島(中国地方②) 広島県 高田郡(㊦)⑨, 安芸郡(父様)①, 比婆郡峰田村(主人。父)⑧, 神石郡・深安郡(中国地方①) 山口県 岩国地方⑨, 瀬戸内海の浮島(中国地方②) 香川県 (父(卑語))⑧, 瀬戸内海の栗

島・志々島・与島(中国地方②), 高松地方⑪ 愛媛県 松山市(父(下等社会の言葉)③, 新居郡(父。父。夫。(どちらも賤語)⑨, 大三島(中国地方②) 徳島県 三好郡祖谷地方(父(卓人)④, 祖谷地方(父親)⑪ 高知県(父。下)⑭, (父)①, 幡多郡大方町(父。(父)⑥, 長岡郡中部地方⑫ 福岡県 企救郡① 大分県 ③④, (父)①

(6-3) ドー 秋田県 仙北郡① 岩手県 旧南部領⑧

(6-4) オドー 北海道 積丹半島(父。オドチャとも)⑥ 岩手県 旧南部領(父。夫。戸主)⑧, 旧伊達領(父)⑧, 宮古市(父。夫。戸主)⑪ 千葉県 ⑩

(6-5) トーサン 岩手県 旧南部領⑧ 千葉県 山武郡⑪ 東京都 江戸((父様)小児語。「とうさま」のややぞんざいな称呼。嘉永六年以後・柳の横櫛四下「コレ慈母アちゃん, 親父さんは」⑩ 静岡県(父の事。トウは爺也。サンは様)⑫, 庵原郡飯田村④ 三重県 伊賀地方⑬, 志摩地方(父主人。父)⑬, 南勢地方⑬, 志摩郡船越村(父(上流)⑫, 多気郡(父)① 和歌山県 西牟婁郡田並村⑫ 兵庫県 淡路島① 鳥取県(父)⑤ 愛媛県 新居郡(父さん)② 徳島県(父さん)⑪, 美馬郡②, 三好郡東部地方(父。オトーサマ)⑭ 高知県(父を呼ぶ称。普通おの敬語をつける。トーサンは下等の呼びかた)③, (父。尊敬(普通)⑭, 幡多地方(父ヲトウト云又トウサントモ云)⑤, 長岡郡中部地方⑫ 長崎県 西彼杵郡⑫ 熊本県 菊地郡・玉名郡・葦北郡(父(上中流)⑫ 鹿児島県 ⑪, (父)⑥

(6-6) オトーサン 福島県 相馬地方⑫, 西白河郡白河町(オトーサマ)⑫ 東京都(6月の第3日曜日は父の日である。今日では一般に父の呼称として「おとうさん」が用いられるが、この語は江戸ことばにはない(江戸では「おとつあん」「ちゃん」などという)。「おとうさん」は、明治の末年以降、学校教育を通して用いられるようになったもの⑥, 江戸((御父様)父の敬称。おっかさんの対。中流以上の用語。更に丁寧という時は「さん」を「さま」に替える。天保六年以後・秋色紋朝顔二中「彼方の老爺さんや太三郎さんも心細く、難儀な事で御座ませう」安永七年・三人吉三序幕「お父さまのお迎ひなれば、なるだけ道をお急ぎなされませ」⑩ 新潟県 佐渡郡相川町① 愛知県 愛知郡①, 碧海

郡⑧ 奈良県(父親の尊称)⑪⑬ 京都府 京都市⑬ 兵庫県 美方郡温泉町⑭ 鳥取県(父)⑤ 広島県 安芸郡坂村(父(上流)② 徳島県 美馬郡(父。(相手の)② 高知県(父を呼ぶ称)⑧, 長岡郡中部地方⑫ 福岡県 ④ 佐賀県 唐津市⑧ 熊本県 全県域(父(上中流)⑫ 鹿児島県 ⑩

(6-7) オドーサン 岩手県 宮古市(父。夫。戸主)⑪

(6-8) オトーサマ 鳥取県(父)⑤ 熊本県 玉名郡・熊本市・上益城郡・天草郡(父(上流)⑫ 大分県 ③

(6-9) トーチャン 宮城県 栗原郡篤沢町 細倉(父。亭主。夫。子どもが父を呼ぶ呼び名であるが、妻が夫を呼ぶときにも子どもにならうという。もともと子どもがない亭主にも使うから、すでに「父」を離れて「亭主」である)⑫ 福島県 中通り北部・同中部・同南部・浜通り地方(父)⑩⑫, 相馬地方⑫, 西白河郡白河町(父)⑫ 栃木県 全県域(父)⑫, 河内郡河内村(父)⑫ 群馬県 佐波郡⑫ 埼玉県 大里郡妻沼町⑫ 千葉県 海上郡嚶鳴村(父)⑫, 山武郡⑫, 市原郡⑫ 東京都 三宅島(肉親の父の愛称。父)⑫ 石川県 小松市新丸地域⑫ 福井県(父)⑫ 鳥取県(父)⑤ 徳島県(お父様。(幼児語)⑫, 三好郡東部地方⑫ 福岡県 川筋地方⑧, 築上郡東吉富村⑫ 熊本県 阿蘇郡・鹿本郡・玉名郡・熊本市・宇土郡・天草郡(父(上中下流)⑫, 天草郡(父の敬称)⑫, 天草郡牛深町(父(中流社会)③

(6-10) オトーチャン 栃木県 宇都宮市・足利市・佐野市・小山市・今市市・日光市・大田原市・矢板市・黒磯市・安蘇郡・上都賀郡・下都賀郡・那須郡(父)⑫ 千葉県 海上郡嚶鳴村(父)⑫ 神奈川県 川崎市(父)① 兵庫県 美方郡温泉町⑫ 鳥取県(父)⑤ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡・邑智郡(父)⑧ 徳島県(父(幼児語)⑫, 三好郡東部地方(父。(父)⑫ 福岡県 川筋地方(父)⑧

(6-11) トーチャン 福島県 浜通り・会津地方(父)⑫

(6-12) オトーチャン 岩手県 旧伊達領(父)⑧

(6-13) トーチャー 静岡県 磐田郡水窪町⑫

- (6-14) トーヤン 栃木県 佐野市・今市市・芳賀郡・那須郡(㊦)㉒, 河内郡河内村(㊦)㉑
 ⑰ 千葉県 山武郡⑪ 長野県 佐久地方(父さん(児童語))⑧, 佐久地方(㊦), 尊敬語の俗。トヤンも同じ)㉒ 三重県 伊勢地方⑩, 志摩地方(㊦)⑱, 志摩崎島(㊦)⑪, 南勢地方⑲, 多気郡(㊦)① 奈良県 ⑨① 京都府 与謝郡栗田村① 兵庫県 但馬地方(父さん)⑮ 美方郡温泉町⑭ 広島県 双三郡(㊦)③, 比婆郡(父様)① 愛媛県 西条・周桑・今治・大島・岡村島・松山・重信・野忽郡・陸島島・二神島・伊予市・中山・久万・柳谷・三瓶・宇和島・日振島(トーサン。(㊦)⑧, 新居郡(父さん)② 徳島県 (㊦。トーサン)⑪, 美馬郡②, 三好郡東部地方(父。(㊦)⑭, 麻植郡鴨島町⑤ 高知県 ⑧, (父。尊敬(普通)⑭, 幡多地方⑩⑪ 福岡県 ④, 築上郡東吉富村⑫ 長崎県 西彼杵郡⑫ 大分県 大分郡・速見郡④
- (6-15) オトヤン 鳥取県 (㊦)⑤ 岡山県 美作地方(㊦)㉓, 津山市(㊦)㉔, 久米郡(父上。(㊦)⑰, 久米郡(父上)⑦ 広島県 御調郡① 愛媛県 三島・新居浜・西条・周桑・今治・大島・伯方島・岩城島・生名島・重信・怒和島・津和地・二神島・久万・小田町・肱川・八幡浜・三崎・三瓶・明浜・黒瀬川・鬼北・宇和島・津島・城辺(オトヤン。(㊦)⑧
- (6-16) トーハン 三重県 伊賀地方⑰, 飯南郡(㊦)① 徳島県 (父さん)⑪ 鹿児島県 始良郡国分町(㊦)⑬
- (6-17) オトーハン 奈良県 (父。嫁や養子などが用いる)⑱ 愛媛県 新居郡(父さん)②
- (6-18) トーサー 京都府 与謝郡栗田村① 兵庫県 美方郡温泉町⑭
- (6-19) オトーサ 静岡県 (父上。(㊦)⑬
- (6-20) トーヤ 新潟県 東蒲原郡津川付近⑫
- (6-21) トーヤー 静岡県 (父をいう小児語)⑬, 志太郡⑥, 島田市⑭
- (6-22) トーマ 富山県 (㊦)⑦, (父。主人)⑧, 下新川郡入善町(父。下等社会の子が父を呼ぶ語)④ 三重県 南牟婁郡⑥
- (6-23) オトーマ 島根県 石見の鹿足郡(㊦)。母はオカーマという)⑧
- (6-24) トーマサ 富山県 (㊦)⑦
- (6-25) オトーン 香川県 小豆島(中国地

方②)

- (6-26) オトーラン 島根県 石見の美濃郡・益田市(㊦)。母はオカーランという)⑧
- (6-27) トーチー 千葉県 香取郡(㊦)㉓
- (6-28) トーベ 三重県 志摩郡①

7. ト・オト・トン・オトン系

- (7-1) ト 石川県 小松市新丸地域⑩
- (7-2) ド 秋田県 平鹿郡(親父)①
- (7-3) オト 宮城県 栗原郡④ 栃木県 宇都宮市・佐野市・大田原市・矢板市・下都賀郡・河内郡(㊦)㉒ 群馬県 川場村⑥ 千葉県 山武郡⑪⑬⑮, 夷隅郡⑮ 東京都 三宅島(肉親の父の愛称。(㊦)⑫ 三重県 伊賀地方(㊦)父。㊦末子)⑰, 名張郡名張町⑲ 和歌山県(父。夫)⑩, 東牟婁郡新宮地方(父の卓語)③, 新宮地方(㊦)⑤ 奈良県 ⑨, 南葛城郡③①, 吉野郡十津川村①, 南大和地方⑥ 上方・近畿地方 関西地方③ 兵庫県 神戸市③
- (7-4) オド 北海道 (父親・おやじのこと。子どもが「うちのオドが～」ということもあるし、訪問者が戸口で「おい、オドいるか」と声をかけることもある。親しみのこもった呼び名だが、「あの家のオドはな～」などと使うときは、ややいやしめて言っているニュアンスを感じる)②, (㊦)父。おやじ。「おめだ(お前の家)のオドどこさ行った」㊦赤ん坊)⑦, 北海道①, 利尻島(父。年配の父)④, 礼文島(父。父親。(㊦)⑤ 青森県 (父。中流以下にて用う)①, (父。(中流)③, 津軽地方(父。夫。但し40歳から50歳位までの人)⑥, 津軽地方(㊦)のこと。子どもからみて, 父。妻からみて亭主。他人からみてだんなさん。(㊦)。津軽の田舎では、昔はある程度の財産家や勤め人, 官吏・役人等がオドなどといい, 純粹の田作り, 小作人などはエデ・テデ・ドド・アヤなどといった)⑫, 津軽地方(津軽では家長をドド・オド・テデなどと, 古く父を指した語で呼び, 南部ではゴデという)㉔, 中津軽郡駒越村一町田(父(中流以上)。これに対する母はオガ)⑮ 秋田県 鹿角郡・山本郡・南秋田郡・秋田市・河辺郡・仙北郡・平鹿郡・雄勝郡(㊦)①, 鹿角郡(父。親父。オガに対する語)②, 鹿角郡(御父。父。敬語のサマ, またはサンを添ふるは普通なり。児語はオドチャマ。オドとのみ呼ぶことは稀なり。トトはチチの転にて, チまたはトのみにても父を指す語として古来用例乏しからず。本語

はその下に敬語のオを冠せるもの)③ 岩手県 旧南部領(父。夫。戸主)⑧, 旧伊達領(㊦)⑧, 胆沢郡②, 岩手郡沼宮内町① 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(㊦)。御父である。オトーが濁ってオドとなったもの。親父という意味で、本当の父でなくとも愛称気味に用いることもある。もともと秋田弁で、細倉には輸入されたものであるから、一般的ではない)②, 登米郡(父。廃語)⑭, 柴田郡⑥ 山形県 東置賜郡高島町・西置賜郡小国町・東村山郡千布村・北村山郡東郷村・楯岡町(父。卑語。カガ(妻)に対して)⑬, 村山地方③, 米沢地方⑨, 米沢地方(㊦)。「お父」の転)⑭ 千葉県 山武郡(○父。○男)⑪, 海上郡嚶鳴村(㊦)⑭ 新潟県 東蒲原郡(父親)⑳

(7-5) トサマ 青森県 三戸郡五戸町(父。商家用語)⑩ 岩手県 旧南部領⑧ 宮城県 柴田郡(㊦)⑥ 三重県 志摩地方⑯, 南牟婁郡⑥ 和歌山県 東牟婁郡下里町(夫, または㊦)⑱, 下里町(㊦)②

(7-6) オトサマ 長崎県 (父様。他人の父をいう。オジサマというに同じ)⑰

(7-7) オドサマ 青森県 津軽地方(父。但し40歳から55歳位までの人。(敬語))⑥, 三戸郡五戸町(父。士族階級の語)⑩ 山形県 東置賜郡高島町(㊦)⑬

(7-8) オトシャマ 長崎県 (父様。自分の父にいう。今多くオトツツァンに改まる。幼児語)⑰

(7-9) トサン 新潟県 佐渡(父。㊦)⑳, 佐渡(トトサンの約。下等の人用ゆ)㉓ 上方・近畿地方 近世上方(〔父様〕㊦)。宝暦九年・日高川入相花王三「とさん」② 香川県 小豆島(中国地方②) 愛媛県 三崎・城辺(トーサン。㊦)⑧ 熊本県 玉名郡・熊本市(父(中下流))⑳ 鹿児島県 ⑩⑪, (父様。商家の語)④

(7-10) オトサン 愛知県 碧海郡六ツ美村② 和歌山県 東牟婁郡下里町(㊦)②⑱, 西牟婁郡田並村⑫ 高知県 長岡郡中部地方⑫ 福岡県 筑豊炭坑地方⑨ 大分県 大分市・速見郡・大分郡④ 宮崎県 東臼杵郡門川村(父。㊦)⑨

(7-11) オドサン 北海道 道南地方① 秋田県 鹿角郡(㊦)。オガサンに対する語② 岩手県 旧伊達領(㊦)⑧ 宮城県 仙台市(㊦)⑬

(7-12) トサ 岩手県 旧南部領⑧

(7-13) オドサ 青森県 (父。(上流))③, 津軽地方(父。但し40歳から55歳位までの人。(町方語))⑥, 弘前市(○父親。子どもが自分の父に対する称呼。但し年齢は40代, 50代の人。○一般に40代, 50代の男)⑭ 宮城県 社鹿郡②

(7-14) トチャン 熊本県 八代郡(父。(中流))⑳, 阿蘇郡高森町(宮崎県⑥)

(7-15) オトチャン 福島県 相馬郡中村町(父。主に幼児語。普通はオトツツァン)㉓ 茨城県 北相馬郡川原代村⑧ 福岡県 筑豊炭坑地方⑨

(7-16) トチャ 青森県 三戸郡五戸町(父。下級用語)⑩ 岩手県 旧南部領⑧

(7-17) オトチャ 岩手県 旧南部領(㊦)⑧ 山形県 東置賜郡高島町・上郷村(㊦)⑬, 庄内地方(㊦(中流以上))⑦

(7-18) オトチャー 岩手県 旧南部領(㊦)⑧

(7-19) オドチャ 北海道 海岸部(㊦)⑦, 渡島支庁長万部町・桧山支庁江差町① 青森県 津軽地方(父。夫。但し40歳から55歳位までの人。町方語)⑥, 弘前市(父親。子どもが自分の父を親しんでいう語。但し年齢は40代から50代ぐらい)⑭ 岩手県 旧南部領・旧伊達領(㊦)⑧ 山形県 庄内地方(㊦(中流以上))⑦

(7-20) トヤン 新潟県 佐渡(トトサンの約なり。下等の人用ゆ)㉗, 佐渡(父。㊦)⑳, 佐渡(下流人その父を呼ぶ。トサンと同じ)㉔, 佐渡郡加茂村⑤ 奈良県 ⑨① 滋賀県 (父を小兒より呼ぶとき)①

(7-21) オトヤン 栃木県 足利市・安蘇郡・上都賀郡(㊦)㉒ 岡山県 津山市(㊦)㉔ 愛媛県 北条・野忽那・陸月島・中島・津和地・二神島・中山・八幡山・三瓶・黒瀬川(㊦)⑧ 高知県 (㊦)⑧, (父。(尊敬))⑭, 幡多地方(㊦)⑩, 幡多地方⑪ 長崎県 東彼杵郡⑨, 西彼杵郡・東彼杵郡⑫ 大分県 大分郡④

(7-22) トヤ 富山県 ⑧ 三重県 志摩地方⑯, 東牟婁郡⑥

(7-23) オトハン 和歌山県 (父。とうさん)⑧, 紀南地方(おとつさん)⑮, 田辺市(オトツツァン)⑪ 滋賀県 (㊦)⑥ 島根県 石見の鹿足郡(㊦)⑧

(7-24) オドハン 山形県 庄内地方(㊦(中流以上))⑦

(7-25) オトアン 宮城県 栗原郡(㊦の訛)

④
(7-26) オトシマ 長野県 下伊那郡 (父親)

④

(7-27) トシ 福井県 南条郡 (父親) ⑫
(7-28) オドコ 北海道 道南地方①
(7-29) トマ 富山県 (㊦) 父) ⑦⑧
(7-30) トマタ 富山県 (父。(下層)) ⑧
(7-31) オトン 奈良県 ① 兵庫県 明石郡伊川谷⑫ 岡山県 ⑤, 上房郡 (父上) ⑩⑪⑫, 津山市 (㊦) ⑫, 邑久郡③, 児島湾地方⑧, 児島地方 (㊦の卑語) ⑫, 勝田郡勝田町 (㊦) ⑫, 那岐山麓地方 (㊦) ⑫, 西美作地方⑪ 山口県 瀬戸内海の佐合島 (中国地方②) 香川県 (父 (卑語)) ⑧, 直島・小豆島 (中国地方②), 小豆島 ⑨⑩ 高知県 室戸岬 (㊦) ⑧ 福岡県 企救郡① 大分県 豊後地方④

(7-32) トン 兵庫県 但馬地方⑮ 香川県 小豆島 (中国地方②) 熊本県 天草郡 (父 (下流)) ⑫

(7-33) トンチャン 千葉県 海上郡高神村 ⑫ 新潟県 頸城地方 (㊦) ⑦, 西頸城郡 (㊦) ⑫, 西頸城郡 (父。中等社会以上の小児) ⑤ 宮崎県 東臼杵郡門川村⑨, 延岡市②, 延岡市 (父様) ⑩, 西臼杵郡高千穂町⑥

(7-34) トンチャ 山形県 西置賜郡小国町・長井町周辺 (㊦ (昭和以後)) ⑬ 新潟県 頸城地方 (㊦) ⑦⑫

(7-35) オドンチャン 千葉県 香取郡・匝瑳郡 (㊦) ⑫

(7-36) トンマ 高知県 (父親の呼称にはいろいろあるが, 父をトンマ, 母をオナン・ナナをあげておこう) ⑮

8. オット・オットー系

(8-1) オット 山形県 西置賜郡小国町 (㊦) ⑬ 愛知県 葉栗郡浅井町⑫ 岐阜県 (総記⑩), 本巣郡 (父親を呼ぶ称) ⑩, 本巣郡 (父。オトツツァン)⑫, 山県郡⑫, 同郡梅原村 ⑪, 東濃地方⑤, 武儀郡洞戸村⑧, 加茂郡東白川村⑦

(8-2) オットー 埼玉県 入間郡①⑫, 秩父郡⑤⑪, 同郡大滝村 (㊦) ② 神奈川県 足柄下郡 (㊦) ③ 長野県 下伊那郡 (父親) ⑫ 静岡県 磐田郡水窪町 (父。亭主) ⑮, 水窪町 ⑫ 愛知県 東三河地方 (㊦) ⑫, 北設楽郡園村⑫, 八名郡・渥美郡⑫, 宝飯郡 (㊦) ⑮ 岐阜県 郡上郡 (父ちゃん) ⑮

(8-3) オットサマ 岐阜県 飛騨地方 (㊦ (尊敬語)) ⑮

(8-4) オットサン 愛知県 額田郡⑩ 大分県 宇佐郡 (総記⑩), 大野郡今市村⑤ 鹿児島県 宝島⑫

(8-5) オットマ 愛知県 葉栗郡浅井町⑫

(8-6) オットン 福岡県 川筋地方 (父さん。下等社会で使う) ⑧, 築上郡東吉富村⑫, 東吉富村 (㊦) ⑦ 長崎県 島原半島⑬, 南高来郡南有馬村大江⑫, 南高来郡千々石町⑪ 熊本県 阿蘇郡 (父 (下流)) ⑫ 大分県 (㊦) ①, 豊後地方④, 西国東部 (総記⑩) 鹿児島県 肝属郡 (父。但し一部の人のみ用いる) ②

9. チャン・ツァン系

(9-1) チャン 北海道 胆振支庁伊達町① 岩手県 旧南部領⑧ 宮城県 仙台市 (小児語。父。浮世風呂「坊はちゃんにおんぶ」仇競今様節「コリャ栃之助, そなたのちゃんはおいらだぞよ」) ⑮, 仙南地方 (幼少の者の父に対する称呼) ⑫ 山形県 山形市・東村山郡楯山村⑬ 福島県 (父上) ⑫, 中通り北部 (㊦) ⑩, 伊達郡桑折町⑪, 石城郡④, 東海岸地方 (㊦) ⑫, 県中央部地方⑫ 茨城県 北相馬郡川原代村⑦, 稲敷郡① 栃木県 (㊦) ⑫⑬, 全県域 (㊦) ⑫, 芳賀郡⑮, 上都賀郡・那須郡・下都賀郡・安蘇郡⑮, 下都賀郡⑥⑨, 河内郡富屋村⑪, 同郡河内村 (㊦) ⑫, 安蘇郡野上村④, 塩谷郡泉村⑬, 芳賀郡須藤村⑫, 同郡茂木町⑫, 同郡逆川村⑩, 那須郡烏山町⑫ 群馬県 (㊦) ⑪, 高崎市⑫, 佐波郡③, 郡馬郡⑫, 勢多郡横野村 (父をふざけていう場合。稀) ⑫, 同郡荒砥村⑩, 吾妻郡① 埼玉県 南埼玉郡 (㊦) 父) ⑮, 大里郡妻沼町⑫, 北足立郡・南埼玉郡①, 北足立郡神根村⑫, 同郡志木町⑧, 北葛飾郡八基村④, 入間郡⑬⑭, 同郡宗岡村 (父 (卑語)) ⑫ 千葉県 ⑫, 印旛郡③⑬, 同郡本埜村⑫, 君津郡⑥⑬, 千葉郡⑩⑬, 東葛飾郡⑬, 山武郡⑬⑭, 山武郡 (㊦) ⑪, 香取郡・夷隅郡⑮, 北総地方 (お父さん。近頃はあまり聞かれなくなった。昔チャンで通っていた人が, 今オジイチャンなどと言われているのを聞くことがあるが, 聞いていて何か微笑を禁じ得ない。父の呼称は, 以前は階級によってかなり判然とした別があった。オトーサンなどというのは超一流であり, 普通は農村地帯の上流でもオトツツァン, 中流がトーとか, トーヤ, 下流がほとんどチャンで

あった。オンチャンというのが一部にあって、これは中流であったかと思われる) ⑮, 海上郡 ⑮, 同郡高神村⑰, 長生郡⑮, 同郡一宮町(父(稀)) ①, 東総地方(㊦) ⑳, 安房郡⑮, 同郡千倉町平館⑱ 東京都 東京市(父をいうことの下賤語) ⑧, 江戸川区葛西(㊦) ⑦, 江戸川区瑞江・葛西⑮, 江戸(㊦おとっちゃんの上略。父。下層社会の用語。文化6年・浮世風呂前上「坊はちゃんにおんぶ」。㊦老爺の親愛称。おやじさん。天保4年・春色梅児誉美後四「(藤さん今日)は)ヲヤちやんか」。㊦<接尾語>「さん」の小児語。のち成人も用いるに至る) ⑮, 江戸(『浮世風呂』に登場する二人の子供を連れた四十あまりの男は、その幼児に向って、「ヲ、ヲ、坊はちゃんにおんぶ」といっている。江戸では、父の呼称として「ちゃん」も行われた。『守貞漫稿』によると、中流以上では「おとつあん」、下流社会では「ちゃん」が用いられたとある。この語は「おとっちゃん」(「おとときま」の転)の上略でできたもの。元来は幼児語として行われたものであるが、江戸では成人の間でも用いられた。『守貞漫稿』には「幼にして舌の利ならざる故かくのごときを、今はやうやく利舌の児もこれに倣って云ふ」「妻も夫を呼んでちやんと云ふ」などともある) ⑥, 江戸(㊦「お父っちゃん」の略。下層階級通語で、一般老爺に対してもいう。「ヲヤ、ちやんか。此の間はいつ来ても逢はねへの」(春水・春色梅児誉美)㊦「ちゃんころ」の略で、銭をいう。「腰をぬくほどたのしまんと思つて見ても、ちやんはなし」(金魚・一時千金)) ⑤ 神奈川県 江の島(㊦) ⑤, 高座郡大野村 ① 長野県 上高井郡①, 長野市・上水内郡(㊦) ⑬ 新潟県 佐渡(父。㊦) ⑳, 佐渡(父さま也。中等の人にいふ) ㉑, 佐渡(上流人の子がその父を呼ぶ称。父やんがテヤンになり、それよりチャンと一語になりしなり。ヤンは一種の敬語。屋より出づ) ㉒, 佐渡郡加茂村⑳, 同郡相川町①, 同郡沢根・八幡・河原田・二宮地方⑳, 海府地方⑳⑳ 石川県 鹿島郡⑦ 福井県 ⑱, 遠敷郡④⑭⑬, 大飯郡(㊦) ③⑩, 敦賀郡敦賀町⑦ 静岡県(父を呼ぶ下等なる小児語) ⑬ 岐阜県 海津郡城山村④ 三重県(㊦) ①, 伊勢地方⑱, 南勢地方(㊦父。㊦祖父?) ⑱, 三重郡⑨, 鈴鹿郡⑦, 飯南郡(㊦) ① 奈良県 ⑨①, (父親。主に子供が使う語で、卑語に属し、下層階級に流通し、余り聞かない)⑦, 添上郡① 滋賀県 滋賀郡・坂田郡・東浅井郡

⑤, 栗太郡①, 近江八幡市(村落で父の児童語) ① 上方・近畿地方 上方(父。中流以下の子が父を呼ぶ称。中流以上ではオトツツァン。明治・大正語。<語源>ととさん→トツツァン・トツチャン・トーチャン→チャン)① 京都府 京都市(父様) ①, 京都市左京区北白川⑱, 乙訓郡①, 北桑田郡(父様) ① 大阪府 東生郡田辺町(㊦) ④, 三島郡①, 仙北郡和泉町①, 中河内郡布施町(㊦) ⑥ 兵庫県 淡路島①⑳, 但馬地方(父(児童語)) ⑮ 島根県 隠岐(父(廢語)) ⑧ 香川県 粟島(中国地方②) 佐賀県 藤津郡久間村⑥ 長崎県(長崎にてちゃんと云)(総記③), 五島⑩⑳, 島原半島⑬, 佐世保市④, 東彼杵郡・西彼杵郡・北高来郡⑳, 南高来郡千々石町⑪ 熊本県(㊦(下流児童語)) ⑬, 玉名郡・飽託郡・宇土郡・球磨郡・葦北郡・天草郡⑳, 葦北郡①, 同郡津奈木村⑧, 玉名郡腹赤村⑩, 球磨郡五木村(父。幼き者のみならず青年処女等もいってゐる) ㉒, 天草郡⑮, 同郡牛深町(父(下流社会漁夫)) ③, 牛深町(父。父ちゃん) ⑮ 大分県 大分市・大分郡④ 宮崎県 東臼杵郡椎葉村⑥ 鹿児島県 ⑪, 肝属郡佐多町⑬, 鹿児島郡谷山町(㊦親爺さん。㊦ペンキ) ⑮, 始良郡(㊦) ①, 屋久島⑱, 種子島 ⑳ 奄美 ⑦

(9-2) チャンサン 熊本県 天草郡⑳
 (9-3) チャンチャン 熊本県 島原半島⑬
 (9-4) チャンヤ 島根県 隠岐(㊦) ⑧③, 隠岐④
 (9-5) チャンヤン 宮城県 仙南地方(幼少の者の父に対する称呼) ㉒, 角田市を中心とする県南地方(オ) ㉒ 長崎県 南高来郡千々石町⑪
 (9-6) チャンヤ 宮城県 仙台市(小児が親爺をさしていう語) ⑨ 栃木県(㊦) ⑮, 宇都宮市・足利市・佐野市・鹿沼市・日光市・矢板市・上都賀郡・下都賀郡・河内郡・芳賀郡(オ) ㉒, 河内郡富屋村⑪ 千葉県 ⑮ 神奈川県 三崎市⑥
 (9-7) チャンコー 東京都 東京市(チャン公。父ということの下賤語) ⑧
 (9-8) チャンコ 埼玉県 入間郡宗岡村(父(卑語)) ② 鹿児島県 屋久島⑱
 (9-9) チャンキ 神奈川県 橘樹郡(総記①)
 (9-10) チャンジャ 石川県 能美郡(オトツツァン。下等社会に用ふ) ②

- (9-11) チャンコロ 東京都 東京市 (チャン公に同じ。父ということの下賤語。おやじのこと) ⑧
- (9-12) ツァン 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉 (父親。㊦。オトツァンの略。秋田地方よりの輸入語) ⑫ 山形県 山形市 (㊦) ⑬ 福島県 中通り北部地方 (㊦) ⑩ 栃木県 上都賀郡 (㊦) ⑫ 石川県 能美郡・河北郡・江沼郡 (オトツァン) ②
- (9-13) ツァンガ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉 (父。㊦。自分の亭主の場合もある) ⑫
- (9-14) ツァンマ 山形県 西置賜郡小国町・白鷹村・長井町周辺 (㊦。(明治から昭和にかけて父を呼ぶ代表的方言)) ⑬

10. オッチャン・オツァン系

- (10-1) オッチャン 岩手県 旧南部領 (㊦) ⑧ 茨城県 稲敷郡①, 那珂郡大宮町⑨, 久慈郡河内村④, 多賀郡松原町 (父様) ⑤ 栃木県 (㊦) ⑫⑬, 足利市・佐野市・日光市・真岡市・上都賀郡・芳賀郡 (㊦) ⑫, 芳賀郡⑬, 同郡須藤村④, 那須郡⑬⑭, 同郡烏山町⑦ 埼玉県 入間郡宗岡村⑫, 入間郡大家村⑭, 大里郡妻沼町⑫ 千葉県 山武郡 (○父。○伯叔父) ⑪ 東京都 江戸川区葛西 (㊦) ⑦, 八王子市⑩, 三宅島 (肉親の愛称。㊦) ⑫ 神奈川県 三浦郡逗子町 (㊦) ①③ 山梨県 (父様) ⑭ 福井県 (㊦) ⑱ 奈良県 吉野郡⑥ 長崎県 彼杵付近⑫, 東彼杵郡⑨, 東彼杵郡・西彼杵郡⑫, 北高来郡⑫ 鹿児島県 (㊦ (幼児語)) ⑥, 肝属郡 (父上) ②, 同郡田代町⑬, 種子島⑫
- (10-2) オッチャ 北海道 (㊦) ⑦, 礼文島 (㊦。父親) ⑤, 利尻島 (父。年若い父) ④ 青森県 津軽地方 (㊦) のこと。田舎でも, エデ・テデ・アヤはだんだん少なくなって, オッチャが大分聞かれるようになった。「オッチャ, サムライカエダネプタ カテケロヨ。」(㊦, 侍を画いた「ねぶた」を買って下さいね) ⑫ 岩手県 九戸郡④, 旧南部領⑧, 旧伊達領 (㊦) ⑧ 山形県 米沢地方 (㊦ (小児語)) ⑭, 村山地方③, 西置賜郡鮎貝村・東村山郡明治村・北村山郡東郷村 (㊦) ⑬ 福島県 中通り南部地方 (㊦) ⑩⑫ 茨城県 稲敷郡① 東京都 江戸 ([父様] 幼児語。「おとっちゃん」の訛形か。今も父をオッチャ・オッチャー・オッチャンと呼ぶ地方が多い。天保カ・花鳥風月二中 [「父様, 父様と後を慕う」故]) ⑫ 新潟県 東蒲原郡 (㊦) ⑫, 同郡津川付

- 近⑫ 石川県 江沼郡 (ヲトツァン。普通名詞ニモ用フ) ②, 江沼郡 (総記⑩) 福井県 (㊦) ⑱, 真名川流域⑫, 大野郡勝山町 (㊦) ①
- (10-3) オッチャー 栃木県 塩谷郡泉村⑬, 那須郡⑱
- (10-4) オッチャマ 新潟県 東蒲原郡津川付近⑫
- (10-5) オッチャイ 三重県 志摩地方⑬, 南牟婁郡⑥
- (10-6) オッチャンボ 福井県 ⑱
- (10-7) オチャン 栃木県 宇都宮市・足利市・佐野市・芳賀郡 (㊦) ⑫ 神奈川県 津久井郡内野村 (父 (幼児語)) ④ 山梨県 ⑩, 北都留郡③ 静岡県 (下等社会の子女が父を呼ぶ語) ⑬
- (10-8) オチャー 岐阜県 郡上郡⑬ 滋賀県 伊香郡⑤
- (10-9) オンチャン 鹿児島県 肝属郡佐多町⑬
- (10-10) オオッチャン 兵庫県 淡路島⑫
- (10-11) オツァン 岩手県 旧南部領 (㊦) ⑧ 山形県 山形市・東村山郡千布村・楯山村・西村山郡・北村山郡東郷村・楯岡町 (㊦) ⑬ 福島県 浜通り地方 (㊦) ⑩ 栃木県 真岡市・芳賀郡 (㊦) ⑫ 千葉県 香取郡・匝瑳郡 (㊦) ⑫ 長野県 上田市付近 (他人の男親等をいう (年長者をいう)) ⑱ 新潟県 西頸城郡 (㊦) ⑬ 福井県 (㊦) ⑬⑱, 今立郡 (㊦) ⑫, 大野郡勝山町 (㊦) ①, 真名川流域⑫
- (10-12) オツァ 岩手県 旧伊達領 (㊦) ⑧ 山形県 米沢地方 (○㊦。○小父さん。オトツァの転) ⑭, 東置賜郡宮内町⑫, 村山地方③, 米沢地方 (㊦) ⑩, 米沢市・東置賜郡高島町・宮内町・山形市・東村山郡楯山村・西村山郡谷地町・北村山郡東郷村・楯岡町・新庄市・最上郡最上町 (㊦) ⑬ 石川県 江沼郡・羽咋郡・能美郡 (ヲトツァン。普通名詞ニモ用フ) ②, 江沼郡④, 同郡山中町⑬, 同郡河南村③, 能美郡⑫, 羽咋郡⑬, 小松市新丸地域⑬ 福井県 ⑱, 坂井郡②, 同郡三国町 (オッチャとも。中流家庭以下で父親をいう。母親はオッカ) ⑬, 今立郡 (㊦) ⑫, 真名川流域⑫
- (10-13) オツァー 栃木県 塩谷郡泉村⑬ 長野県 下水内郡⑤⑫ 福井県 大野郡勝山町①
- (10-14) オツァマ 山形県 東置賜郡高島町・西置賜郡東根町・長井町・南置賜郡中津川

村(㊦)⑬, 置賜地方(㊦)⑬ 石川県 江沼郡(ヲトツッサン。普通名詞ニモ用フ)②, 石川郡松任町(㊦)⑬

(10-15) オッシャマ 長野県 上田市付近(他人の男親などをいう)⑬

(10-16) オッシャム 長野県 上田市付近(他人の男親などをいう)⑬

(10-17) オッサン 高知県 長岡郡中部地方⑬

(10-18) オッサ 福井県 今立郡(父。夫)⑬, 坂井郡②, 同郡三国町⑬, 今立郡⑭, 真名川流域⑭

11. オツツァン系

(11-1) オツツァン 岐阜県 郡上郡(㊦(上層))⑬

(11-2) オツツァマ 岐阜県 郡上郡(㊦(やや上層))⑬

(11-3) オツォツァマ 岐阜県 飛騨地方(㊦(尊敬語))⑬

12. テテ・テデ系

(12-1) テテ 諸国(父。諸国の通称)(総記③) 青森県 津軽(父という以上に、家の頭という意味も伴われていて、子女のない若い戸主もそういうことができたらしい)(総記⑤) 秋田県 鹿角地方(父。チチ・トト・テテ、何れも同系の語。父をテテと書ける例は狭衣、宇津保、大和、宇治拾遺等に往々散見し、必ずしも卑しい語ではないが、この地方では片田舎の農民の間でだけ使用され、下級の用語のようになっている)③, 由利郡① 岩手県 旧南部領(父。夫)⑧, 宮古市(父。夫)⑩ 宮城県 仙台市(廃語。浜荻「てて 父の事。ててがさきまひ末を見ろなどいふは、始終おやの見通しの通りならんといふ事也。諺草に父をててごと云は大鏡に有、てはちと通ず、ゴは御也、父御といふ意也。とと)⑬ 福島県 中通り北部(㊦)⑩ 東京都 八丈島② 愛知県 名古屋市(もと侍の家とか、物堅い町家などでは父をテテといった。それも男よりも女に多い呼び方で、結局娘がよく使った。例「テテの申しまするには、わけもなく人様から物を頂いてはイカンといひまするで、折角でございませう、これだけはたて御辞退させて頂きます」⑭, 名古屋市(父。もと武士の家庭で用いたことば。主として女性語)⑭ 岐阜県 山県郡巖美村⑭ 三重県 伊

勢地方⑬, 南勢地方(父をテテと云は方言に非ず。宇治拾遺物語に出たり。ちとてと通音なり(浜荻)父の俗語也。俗にててごとといふ。西国にて、ててちといひ、大和にてあんのうと称し、肥前佐賀にて別当といふ。南勢にて下男をも呼べり。小児詞に手をもいえり。神宮のあたりの俗、父をテテ、母をヤヤといふ(栗)父をテテといふことは俗言にあらず。うつほ物語俊蔭巻に母はテテの手にもまさりて、大鏡巻七テテこそ……下略(寛居翁講義筆記)⑬, 鳥羽志摩地方⑬, 志摩地方(㊦夫。㊦父)⑬ 和歌山県 (父親)⑧ 兵庫県 佐用郡(父。幼児にいう語)⑬ 鳥取県 (㊦)⑤ 島根県 隠岐(㊦)③ 徳島県 三好郡祖谷地方④ 鹿児島県 種子島②

(12-2) テテサマ 東京都 八丈島③

(12-3) テテサン 鳥取県 (㊦)⑤

(12-4) テテオヤ 栃木県 足利市・佐野市・矢板市・下都賀郡・河内郡・芳賀郡・塩谷郡(父親)⑭ 富山県 (父親)⑧ 福井県 坂井郡三国町(父親)⑬ 岐阜県 飛騨地方(父親。「父をててと云ことは他州と同じ」(飛州志)⑬, 志摩地方⑬ 奈良県 (父親)⑬ 鳥取県 (㊦)⑤ 徳島県 (父親)⑬, 美馬郡(父親)②

(12-5) テテゴ 和歌山県 (他人の父)⑧ 兵庫県 佐用郡(父御)⑬

(12-6) テテチャン 福岡県 川筋地方(父。㊦)⑧

(12-7) テテキ 三重県 飯南郡(㊦)①

(12-8) テテボ 三重県 鳥羽志摩地方⑬

(12-9) テテラ (ちち 播磨辺より西国にて、ててらと云)(総記③)

(12-10) テテー 三重県 志摩地方⑬, 志摩崎島⑩ 鳥取県 (㊦)⑤

(12-11) テテーサン 鳥取県 (㊦)⑤, 因幡地方①, 気高郡大和村(父(現在は言わず))⑦

(12-12) テッテー 鹿児島県 種子島②

(12-13) テデ 北海道 海岸部(㊦父。㊦夫)

⑦ 青森県 ③, 津軽地方(父のこと。津軽の伝統の古いエデ(父)は、このテデの訛りである。時には「夫」の意味にも用いる。エデよりは使用範囲がはるかに狭いようだ。ただし、江戸時代及びそれ以前には、このテデの方が一般にいわれたのではないかと想像される。(中略)津軽の田舎では、父の呼び名として古いものから順に並べてみると、大たい次のようになるのではないか。

テテ・テテ——エデ・ドド——アヤ・オド

—オッチャ・トッチャ

オドは、家庭の上の部ではオドサといった。農家ではエデ・ドド、アバ・ガガが最も永い間勢力があったらしい⑫、津軽地方（津軽では家長をドド・テデなどと古く父を指したことで呼び、南部ではゴデという）⑮、中津軽郡駒越村一町田（父親。これに対する母親はアッパ）⑮、南部地方⑪、三戸郡五戸町（父の称。今日稀になったが、農家で使われる）⑩ 秋田県 鹿角地方（父。親父）②、仙北郡①、由利郡松カ崎村（村で最も一般的な父親の呼称。戦前までは、比較的上流家庭から順序に並べてみると、トド、ドド、オド、テデとなり、隣の城下町から移住してきた家ではチャー、北海道へ家族連れで出稼ぎして帰ってきた家ではオドチャ・オッチャなどといったものであるが、戦後の若い父親はすべてトーチャンと呼ばれるようになった）⑤ 岩手県 旧南部領（父。妻が夫をいう）⑧、九戸郡④ 山形県 東村山郡干布村、東田川郡大泉村・西田川郡鼠関村（○父）、庄内地方（○老いた下男・寺男）、庄内地方（○士族の家に仕える仲間）⑬、北庄内地方（父。てて親。父親）⑮

(12-14) テデ 秋田県 仙北郡① 長崎県 五島③⑩

(12-15) オデデ 富山県 （父（寺院用語）。オテハンに同じ。僧家の子が父を呼ぶのに使う）

⑧ 石川県 鳳至郡（僧侶の父の第三人称）②

(12-16) テデサン 青森県 三戸郡五戸町（父。上流語だが、廃語に近い）⑩ 熊本県（父上様とサムライの子が言う語なり）⑮、全県域（父（上流））⑳、葦北郡①、同郡津奈木村⑧

(12-17) オデツツァマ 熊本県 葦北郡（父（上流））⑳、葦南地方（父（最上流））⑪

(12-18) テテサン 熊本県 ⑨、阿蘇郡小国町⑮

13. オヤジ系

(13-1) オヤジ （〔親父〕父親・熊のこと）

③、後志支庁余市町①、礼文島（父親）⑤ 岩手県 旧南部領（主人。父）⑧、宮古市（主人。父。船頭）⑪、旧伊達領（父。主人）⑧ 福島県 全県域（㊦）⑩、東白川郡棚倉町（○父。○他家の主人一般。○中年以後の男子の通称）⑨、西白河郡白河町⑮ 茨城県 那珂郡大宮町⑨、多賀郡松原町（父のこと、及び主人）⑤ 栃木県 全県域（父（話者が第三者にいう場合）。○雄

鶏）⑳ 群馬県 佐波郡③ 埼玉県 入間郡宗岡村⑳、北葛飾郡八基村④ 千葉県 市原郡⑳ ⑮、長生郡（自分の父）⑮、山武郡（○父。○夫。○主人）⑪、東葛飾郡（自分の父）⑮⑳ 東京都 江戸（「おらが親父どんの一ツ話だっけが、釣鐘弥左エ門殿の子分に半鐘市右エ門、その半鐘が子分に風鈴五郎七といふがあったげなが、どれどれ男一匹よナア」。『浮世風呂』四編巻之下でのきも右エ門のことば。父親のことを「おやじ」という。これは他人に対し、子が自分の父親をいうに用いられる。したがって、やや謙遜した言い方であるが、また軽い愛称としても用いる。「親父」の転でできた語。店の主人や老人をさすのはその転用である。「人は人なせ帰らぬとおやち言ひ」は『柳多留』九編の句）⑥、八王子市⑩ 神奈川県 津久井郡内郷村④ 新潟県 頸城地方（庄屋。父親）⑦、佐渡（親父にして父の称なるを夫を指して言へり。但し妻の言へるに非ず。他人よりの称）⑳ 静岡県 磐田郡水窪町⑳ 愛知県 尾張地方⑰、中島郡⑮、碧海郡⑧、同郡六ツ美村②、愛知郡①、額田郡⑩ 岐阜県 飛騨地方（親爺。父親。主人。夫。亭主。（卑語））⑰、海津郡城山村④、揖斐郡清水村（㊦）⑰ 三重県 尾鷲市（○妻から——夫。子から——父。○弟子から——親方）⑰、伊賀地方（○主人。○父）⑰ 奈良県（父の謙称。成年の男子が用いる）⑮、（子持の男の総称）⑮、（父親。頭株の人）⑬ 上方・近畿地方 上方（敬称はオヤッサン。○父。○夫。○主人）①、近世上方（〔親父〕親心とも書く）○老爺。○わが父。○わが夫。中流以下の用語。文政四年カ・浪花方言「おやじ。中以下にては夫のことをかく云者あり」② 京都府（総記⑩） 大阪府 泉北郡和泉町①、三島郡① 兵庫県 佐用郡⑳、淡路島①、神戸市（父親。主人。亭主等）③ 鳥取県（㊦）⑤ 山口県（総記⑩） 香川県（総記⑩）、高松市（父親）⑤ 愛媛県 新居郡②④ 高知県（父。オヤンドンともいう）⑧、（父。（卑下））⑭、幡多郡西部① 福岡県 八女郡八幡村（父。父を呼ぶ謙遜称。オトツッチャンは親しい呼称）⑬ 佐賀県 藤津郡久間村⑥ 熊本県 菊地郡・鹿本郡・玉名郡・宇土郡・下益城郡・葦北郡・天草郡・八代郡⑳、天草郡③⑮ 大分県 大野郡今市村（夫。㊦）⑤ 宮崎県 東臼杵郡門川村⑨ 鹿児島県（総記⑩）

(13-2) オヤジサン 福岡県（総記⑩）

- (13-3) オヤジー 群馬県 吾妻郡①, 利根郡② 埼玉県 秩父地方(父。夫)⑩ 東京都 八王子市⑩ 神奈川県 津久井郡内郷村④ 山梨県 南巨摩郡河内村(父。または酒醬油等の杜氏の頭)⑧ 静岡県 榛原郡本川根町(おやじ(父親の尊称))⑳ 島根県 鹿足郡(父。または壮年の男。おやじ)⑬ 福岡県 川筋地方(おやじ。父)⑧, 三井郡(父。親父の転という)⑯ 熊本県 熊本市・鹿本郡・上益城郡(父(下流))⑳
- (13-4) オヤズ 岩手県 旧南部領(父。夫)⑧, 宮古市(父。夫)⑩, 旧伊達領(父。妻が夫を呼ぶ)⑧ 山形県 村山地方(父。親爺)③
- (13-5) オヤチ 鹿児島県 揖宿郡(父(鹿語))⑰
- (13-6) オヤジトト 奈良県 吉野郡十津川村⑨
- (13-7) オヤンツァマ 福島県 会津地方(他人の父。主人)⑯
- (13-8) オヤンツァン 宮城県 仙南地方(中老年者の父に対する呼称。一般に中老の男をも意味する)⑳
- (13-9) オヤツァマ 福島県 中通り北部・同南部・会津地方(親爺様)⑩
- (13-10) オヤツァン 島根県 石見の益田市・那賀郡, 出雲の飯石郡・大原郡・八束郡(○親爺さん。中流の主人), 石見の邇摩郡, 隠岐(○帆船の水夫長)⑧
- (13-11) オヤッサマ 福井県 坂井郡三国町(親父さまの意で, この称の対はオカッサマである)⑯
- (13-12) オヤッサン 富山県 (㊦。父)⑦, (オヤッサマと同じ。おやじさん)⑧ 石川県 加賀地方(親父さん)⑳ 三重県 伊賀地方(○親父さん。○主人)⑰ 和歌山県 (親爺さん)⑩ 上方・近畿地方 関西地方(おやじさん(父親・主人・亭主))③ 京都府 京都市左京区北白川⑫ 大阪府 三島郡① 兵庫県 神戸市(父親。主人。亭主等)③, 尼ヶ崎市(総記⑩), 淡路島①, 加古郡北部地方(父。(若い者が称す))⑳, 明石郡伊川谷(おやじさん(父。主人。亭主))⑳ 香川県 高松市(父親)⑤, 綾歌郡坂本村③ 徳島県 (自分の父)⑯, (○主人。○自分の父。○酒屋の杜氏)⑪
- (13-13) オヤッサン 徳島県 (親父様)⑱
- (13-14) オヤツ 鹿児島県 ⑯, 鹿児島郡谷

山町(親父)⑱

- (13-15) オヤツドン 宮崎県 都城市⑤(総記⑩) 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(親父さん(敬称))⑮, 肝属郡田代町⑬, 日置郡日置町(沖縄本島⑤)
- (13-16) オヤツチャー 鹿児島県 (父(敬称・対称))⑯, 鹿児島郡谷山町(親父さん(敬称))⑮
- (13-17) オヤツキン 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(親父)⑮

14. オヤ・ウヤ・オヤン系

- (14-1) オヤ 宮城県 (父親。両親はフタオヤ, 母親はハハオヤという)⑳, 仙台市(父親のみを指す。両親は「ふたおや」「おやぢがが」)⑧, 仙台市(おや。父親のこと。両親のことはフタオヤ, 母のことはハハオヤという)⑲, 仙台市(父親をいう)⑳, 仙台市(総記⑤) 先島 宮古島(父。父のことをオヤ(親)とは父権の強大を意味する。神祇史上における我国古代国語のオヤは常に女親たる母を指すのであるが, この島では反対に男親の称である。平良町ではウヤ, 平民の人はイヤという。父を大黒様と頼み, 祖と崇む心から出たと思う(略))③
- (14-2) ウヤ 先島 宮古島①(沖縄本島③⑤⑯)
- (14-3) イヤ 先島 西表島・波照間島・与那国島(父。ウヤ即ちオヤ(親)と同義。阿波国三好郡に祖谷山あり。古簡に祖山と書して伊屋と訓めりと見ゆ)②, 西表島・波照間島・与那国島(沖縄本島⑤), 波照間島(父の名称。呼称はイヤー)④, 与那国島(総記⑤)
- (14-4) オヤゴ 群馬県 群馬郡室田町(他人より父)⑱
- (14-5) オヤハン 兵庫県 加古郡北部((親さん)父(年をとった者が称す))⑳
- (14-6) オヤン 新潟県 佐渡⑳
- (14-7) オヤンドン 高知県 (父。オヤンちゃんともいう)⑧
- (14-8) オヤンチャン 高知県 ⑧

15. ヤジ系

- (15-1) ヤジ 東京都 江戸(○おやじ(親父・親仁)の上略。文久三年・七偏人五下「親父や慈母が火鉢の傍にすわって居るから」。○深川の岡場所語。情夫。また, 情婦。いろ。文久三年・婦身嘘「また外にやじでも出来たらう」)⑱ 神奈川県 津久井郡内郷村① 上方・近畿地方

近世上方（「おやじ」の上略語。天保12年・新撰大阪詞大全「やちとは、おやちのこと」）②

(15-2) ヤージキ 茨城県 ②

(15-3) ヤジオ 東京都 江戸（おやぢおやぢ（親父・親仁）の倒語。安永四年・当世女風俗通「仁親」（慈母の村））⑩

16. チャ・チャー・ツァ・ツァー系

(16-1) チャ 北海道 礼文島⑤ 青森県 南部地方④⑪, 三戸郡五戸町（父。中流家庭用語）⑩ 秋田県 鹿角郡・山本郡・平鹿郡・雄勝郡①, 鹿角郡②, 鹿角郡（父。チはチチ（父）なり。今は一般にチチと重ねていへど、チひとつにても父の意なることは例証を挙ぐるまでもなし。ヤは呼びかけの声にて、子が父やと呼びかけるチャの二音がつまりて一音となり、遂には呼掛の場合のみならず、父を表はす語として使用するに至れるなり。子にチャと呼ばれる人を他の人が呼ぶ場合には敬語を加へてチャサンといふ）③ 岩手県 岩手郡沼宮内町① 福島県 中通り中部④⑩ 新潟県 東蒲原郡④⑫ 福井県 ⑬, (父親) ⑭, (④。下賤の子女のその父を指して) ⑮, 南条郡⑧⑬ 滋賀県 ③, 坂田郡・東浅井郡⑤ 沖縄本島 国頭③

(16-2) チャサマ 岩手県 岩手郡（総記①）

(16-3) チャサン 秋田県 鹿角郡（父さん。主に職人にいう）②

(16-4) チャマ 青森県 南部地方⑪

(16-5) チャヤ 岩手県 旧伊達領⑧

(16-6) チャナ 岩手県 旧南部領⑧

(16-7) チャコ 岩手県 旧南部領⑧

(16-8) チャッコ 岩手県 旧南部領・旧伊達領⑧, 下閉伊郡船越村（④）①

(16-9) チャシ 岩手県 旧南部領⑧

(16-10) チャス 岩手県 旧南部領⑧

(16-11) チャイ 滋賀県 坂田郡・東浅井郡⑤ 熊本県 天草⑮

(16-12) チャー 秋田県 平鹿郡・雄勝郡① 岩手県 旧南部領（父。主人。戸主）⑧, 九戸郡（父。中年の戸主）④ 福島県 中通り中部④⑩, 県中央部地方⑭, 北会津地方⑦ 栃木県 佐野市・栃木市・今市市・大田原市・矢板市・那須郡（廃語）④。中流以下の家庭で主に使った）⑫ 千葉県 山武郡⑪, 海上郡④⑫, 同郡嚶鳴村（④）⑭ 長野県 下水内郡（父（児童語））⑤ 新潟県 上越地方（山間地の父の呼称。家柄によって呼称が違う。チャー（一般家庭）、

トーチャ（中流家庭）、オトツチャ（上流家庭）。ついでに母の呼称をいうと、オッカ（一般家庭）、カーチャ（中流家庭）、オッカチャ（上流家庭）⑭, 頸城地方（父（下流））⑦, 頸城地方（父。おやぢ）④⑪, 西頸城郡⑬ 石川県 江沼郡・能美郡・鹿島郡・珠洲郡（オトツアン。下等社会に用う）②, 江沼郡④ 福井県 （④）, 坂井郡（父。今日ほとんど聞かぬ）⑮, 真名川流域（父の呼びかた）⑯, 大野郡勝山町（④）① 愛知県 東春日井郡⑦ 岐阜県 東濃地方⑤, 武儀郡⑫, 同郡洞戸村⑧ 三重県 伊勢地方⑭, 志摩地方⑮, 三重郡⑨ 滋賀県 伊香郡⑤ 長崎県 五島③⑩⑮

(16-13) チャーサマ 愛知県 愛知郡①, 幡豆郡③, 北設楽郡（父。ドコソコノチャーサマなどいう）⑨ 岐阜県 東濃地方（父様）⑤, 山県郡（④）③, 山県郡⑫

(16-14) チャーサン 福島県 中通り中部地方（④）⑩ 長野県 上高井郡①, 長野市・上水内郡（父さん）⑬ 愛知県 南設楽郡大野町①

(16-15) チャーサ 岐阜県 高山市・武儀郡⑫, 武儀郡洞戸村⑧, 本巢郡（子どもの父親を呼ぶ詞）⑩

(16-16) チャーヤン 滋賀県 ②

(16-17) チャーヤ 岩手県 旧伊達領（父（幼児語））⑧ 新潟県 東蒲原郡津川付近⑫

(16-18) チャーヤー 東京都 伊豆大島（お父ちゃん。幼い時期に用い、長じてはトー、またはトツチャン）④

(16-19) チャーマ 岐阜県 郡上郡（父ちゃん（中流））⑮

(16-20) チャーコ 岩手県 旧伊達領（父（幼児語））⑧

(16-21) チャーマン 岐阜県 郡上郡（④）③

(16-22) ツァ 北海道 海岸部（父親。ツァツァとも、チャチャともいう）⑦ 岩手県 旧南部領⑧, 宮古市⑪ 山形県 村山地方③, 東置賜郡上郷村・西置賜郡小国町・東村山郡干布村・西村山郡寒河江町・北村山郡宮沢村・東郷村（④）⑬

(16-23) ツァマ 新潟県 新潟市（ツァーツァーに同じ）③, 新潟市（父。家の主。中年男子の汎称）⑭, 長岡市（自分または他人の父）⑮, 小千谷市⑮, 中越地方⑩, 三島郡⑮, 同郡出雲崎⑮⑯, 西蒲原郡・中蒲原郡（父親）⑮,

中魚沼郡^⑫、南魚沼郡（父。他人の父のこと）^⑫

(16-24) ツァヤ 岩手県 旧伊達領^⑧

(16-25) ツァヤマ 福島県 中通り北部（㊦）^⑩

(16-26) ツァー 秋田県 平鹿郡（㊦）^① 福島県 中通り南部・会津地方（㊦）^{⑩⑳}、大沼郡^⑥、県西部地方^㉔ 栃木県 （㊦）^⑮、宇都宮市（㊦）（廃語）^㉒ 千葉県 東葛飾郡^⑮ 新潟県 新潟市・長岡市・魚沼地方（父。家の主。中年男子の汎称）^㉔、頸城地方（とうさん）^⑦、西頸城郡（とうさん）^⑮ 岐阜県 飛騨地方^⑮
(16-27) ツァーマ 岐阜県 吉城郡袖川村（㊦）^㉓、吉城郡古川町・袖川村^㉔

(16-28) ツァートツ 岩手県 旧南部領^⑧

(16-29) チャツ 熊本県 天草^⑮

(16-30) チャツヂャ 長崎県 五島（㊦）^③、南松浦郡奥浦村^㉕

17. チャチャ・ツァツァ・ツツァ系

(17-1) チャチャ 北海道 内陸部（㊦）父。㊦母。㊦赤ん坊。㉔老翁）^⑦ 岩手県 旧南部領^⑧、旧伊達領（父（幼児語））^⑧、東磐井郡（子供が父を呼ぶ語）^⑮ 宮城県 牡鹿郡^② 千葉県 海上郡（㊦）^㉓ 新潟県 西蒲原郡（父様）^⑮、上越地方（父親）^{④⑥}、頸城地方^{⑦④①} 石川県 江沼郡山中町（父さん）^⑰ 滋賀県（総記^④） 島根県 出雲の仁多郡、隠岐（㊦）（下流の幼児語）^⑧、簸川郡（総記^⑩）、隠岐（㊦）^③、隠岐^④

(17-2) チャチャサン 鳥取県 （㊦）^⑤ 島根県 隠岐（㊦）^⑥

(17-3) チャツチャ 岩手県 旧南部領・旧伊達領^⑧ 山形県 西置賜郡白鷹町（㊦）^⑬ 福島県 ^㉔、（子供の言葉で、父ということ）^㉒、石川県^③、西白河郡^⑧、同郡白河町（㊦）^⑮ 栃木県 佐野市・河内郡・那須郡（㊦）^㉒、河内郡（㊦）（幼児語）^⑮、那須郡烏山町^⑦ 千葉県 山武郡^⑮、夷隅郡^⑮ 長野県 長野市・上水内郡^⑬、下水内郡^⑤ 新潟県 東蒲原郡津川付近^㉒、西頸城郡（とうさん）^⑮ 鳥取県（父（幼児語））^①、（㊦）^⑤ 島根県 石見の鹿足郡・益田市・出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市・大原郡・仁多郡、隠岐（父（下流の幼児語。廃語））^⑧、仁多郡^⑦、隠岐（㊦）^③、簸川郡（㊦）^①、八束郡^①、能義郡^①、飯石郡^① 愛媛県 今治市・大島^⑧ 長崎県 五島^{⑩⑳} 沖縄本島 国頭郡^①

(17-4) チャツチャン 島根県 隠岐（㊦）父（下流語）。㊦他人の呼称）^⑧

(17-5) チャツチャイ 熊本県 天草郡（父（下流））^㉔、同郡牛深町（父（中流社会））^③、同郡牛深町（これもく父>ですが、幾年分をとったくお父上>といえそうな、親しみと敬意をこめたくお父さん>ということだそうです）^⑮

(17-6) チャツチャロ 岩手県 下閉伊郡船越村（㊦）^①

(17-7) チャツチャー 岩手県 下閉伊郡船越村（㊦）^① 福島県 石川郡（㊦）^③、西白河郡（㊦）^⑧ 千葉県 海上郡高神村^⑰ 沖縄本島 国頭郡^①

(17-8) チャーチャー 福島県 相馬郡中村町^㉓、東白川郡棚倉町^⑨ 石川県 江沼郡^④、同郡河南村^③ 愛知県 名古屋市（㊦）^⑮ 三重県 伊勢地方^⑩ 沖縄本島 ^②、那覇市（父（小児語））^⑦、那覇市（父（呼称）（平民の用語））^⑮

(17-9) チャーチャ 岩手県 旧伊達領（父（幼児語））^⑧ 福島県 中通り中部・浜通り地方（㊦）^⑩、西白河郡^⑮、石川郡^③、相馬郡^⑮、相馬郡（父。農山漁村に稀に存す）^㉔ 新潟県 西頸城郡（とうさん）^⑮ 石川県 鳳至郡・珠洲郡・羽咋郡・江沼郡・鹿島郡（オトツァン。下等社会に用う）^②、鳳至郡^⑮、珠洲郡^⑮、羽咋郡^⑮、鹿島郡^⑦、江沼郡河南村^③ 福井県 坂井郡（㊦）^⑮ 愛知県 東春日井郡^⑦ 島根県 簸川郡直江村^①

(17-10) チャーチャン 福島県 中通り北部・浜通り地方^⑩ 栃木県 佐野市・矢板市・塩谷郡（㊦）（廃語）^㉒

(17-11) ツァツァ 岩手県 旧南部領・旧伊達領^⑧、江刺郡（父上）^③ 山形県 北村山郡東郷村・最上郡（㊦）^⑬、村山地方^③ 新潟県 ^⑤、上越地方（㊦）^{④⑥}、西蒲原郡^⑮、三島郡出雲崎町^{⑰⑱}、古志郡山古志村（㊦）^⑳、南魚沼郡（父。他人の父のこと）^㉒、小千谷市^㉕

(17-12) ツァツァハン 岩手県 旧伊達領（㊦）^⑧

(17-13) ツァツァン 岩手県 旧伊達領（㊦）^⑧

(17-14) ツァツァ 岩手県 旧南部領^⑧、旧伊達領（㊦）^⑧、胆沢郡^②、宮古市^⑮ 福島県 中通り北部・浜通り地方（㊦）^⑩ 沖縄本島 国頭郡^⑤

(17-15) ツァツァサン 岩手県 宮古市^⑮

(17-16) ツァツァヤマ 福島県 中通り北部

地方 (㊦) ⑩⑳

(17-17) ツァーツァー 福島県 中通り中部・南部地方 (㊦) ⑩, 東白川郡棚倉町 (父。ツァーともいう) ⑨ 新潟県 新潟市・長岡市・魚沼地方 (トトと同様, 父, 家の主, 中年男子の汎称。今は多くオトツツァマに変わっている。略してただツァーともいう) ㉔, 新潟市・魚沼地方 (父, 夫, または家の主人を呼ぶ下層語) ③, 中越地方⑩, 長岡市⑬

(17-18) ツァーツァ 新潟県 三島郡出雲崎町㉕, 刈羽郡鶴川村㉖

(17-19) チョツチャン 長崎県 五島⑩

(17-20) ツオツツァ 岐阜県 飛騨地方 (トツサマの転。父。親爺。亭主。(卑語)) ⑬

(17-21) ツオツツァマ 岐阜県 飛騨地方 (マは尊称の<様>を意味する接尾語。㊦㊦。㊦妻が夫を呼ぶときに用いることば) ⑬, 高山市㉗, 吉城郡袖川村 (㊦) ㉚

(17-22) ツオツツァ 岐阜県 吉城郡古川町 (父様。(多く下等社会)) ㉙

(17-23) チツチャ 岩手県 旧南部領⑧ 島根県 能義郡荒島村① 沖縄本島 国頭郡久志村①

(17-24) チツチャン 三重県 伊賀地方⑬

(17-25) ツツツァ 新潟県 小千谷市㉛, 西頸城郡 (とうさん) ⑬ 石川県 石川郡松任町 (父。おやじ) ⑬ 岐阜県 郡上郡 (お父ちゃん (下流語)) ⑬, 郡上郡 (㊦) (夫) ③

(17-26) ツツツァン 滋賀県 坂田郡・東浅井郡⑤

(17-27) ツツツァマ 岐阜県 郡上郡 (お父ちゃん (中流語)) ⑬, 高山市㉗

(17-28) ツツツァー 石川県 江沼郡 (オトツツァン) ② 岐阜県 飛騨地方 (父。(卑称)) ⑬

18. アジ・アチ・アッチー系

(18-1) アジ 岩手県 旧南部領⑧

(18-2) アズ 岩手県 旧南部領 (父親) ⑧

(18-3) アジメー 沖縄本島 首里 (按司の子が父親に対していう呼びかけの語) ⑥

(18-4) アチ 沖縄本島 国頭郡③, 同郡今帰仁村 (父。固有名詞のように「あち」と呼ばれた老人が貧家に残っていたが, その老父が死んでこの語は大正の末ごろなくなった。あじ・あんじ<按司>は「?a₁ci」の音韻変化。「?a₁ci」は「?aa₁ci」だったと推定される) ⑩

(18-5) アッチー 沖縄本島 国頭郡恩納村

①

19. アジャ・アージャ系

(19-1) アジャ 青森県 西津軽郡⑥ 秋田県 平鹿郡① 奄美 (父親の下品語) ⑦, 徳之島① (沖縄本島⑤)

(19-2) アジャー 奄美 喜界島①, (沖縄本島⑤), 喜界島 (父。また, 家庭によっては, 若い祖父をかく呼ぶことがある) ⑥

(19-3) アージャ 奄美 徳之島 (父の卑称。原義は<吾父者>の父が脱落して, <吾者> (あじゃ) だけが残ったものか) ⑧

20. アツチャ・アツツァ系

(20-1) アツチャ 岩手県 旧南部領・旧伊達領⑧, 上閉伊郡釜石町 (父 (下流)) ①, 気仙郡 (父のこと。アツチャとも) ⑨ 先島 八重山群島② (沖縄本島③)

(20-2) アチャ 秋田県 平鹿郡①, 北秋田郡 (父様。母様) ① 奄美 与論島・沖永良部島①, 大島 (総記⑩), 与論島 (父。(㊦)) ⑩

(20-3) アチャー 奄美 与論島 (父。(㊦)) ⑩

(20-4) アツツァ 岩手県 旧南部領 (㊦) ⑧ 奄美 沖永良部島・与論島 (沖縄本島⑤) 先島 石垣島 (沖縄本島⑤)

(20-5) アツツァー 福島県 中通り北部㉘ 栃木県 宇都宮市・河内郡 (㊦) ㉚, 河内郡⑬, 塩谷郡泉村⑬

(20-6) アチチャ 沖縄本島 国頭郡伊江村 ①

21. アダ・アッタ

(21-1) アダ 山形県 西置賜郡西根村・北村山郡亀井田村・袖崎村・最上郡の一部 (㊦母), 庄内地方 (㊦父) ⑬

(21-2) アッタ 岩手県 旧南部領⑧

22. アテー・アテ

(22-1) アテー 熊本県 球磨郡神瀬村 (㊦)。明治10年ごろまで専らつかわれた。その後トトとなった) ㉚, 同郡五木村 (中流以下の父の称。これに対して母をアボイという) ㉚

(22-2) アテ 熊本県 球磨郡 (父 (上流)) ㉚

23. アヤ・アーヤ系

(23-1) アヤ 青森県 (父, または有婦の

夫)③, 津軽地方(父(村落語))⑥, 津軽地方(結婚した長男。中年の父。エデよりはよい呼び名であり, オドよりは少々くらいがさがるようである)⑫, 津軽地方⑬, 中津軽郡駒越村一町田(父(中流以下)。阿爺の意。中流以下の家で父を呼ぶ際にいう。これに対する母の呼称はアッパ)⑮, 南部地方⑱, 上北郡野辺地町(他の父, または主人への敬称)⑳, 同郡法奥沢村(小児がその父を呼ぶ称。また, 子供をもちたる男の称)㉑, 三戸郡五戸町(㊦父。下級用語。ダダとも。㊦主人。㊦結婚した男。㊦親父)⑩ 岩手県 旧南部領(㊦父。㊦兄)⑧, 九戸郡④, 岩手郡沼宮内町① 山形県 東置賜郡二井宿村・東村山郡千歳村・山寺村・西村山郡・南村山郡上ノ山町・堀田村・東沢村・北村山郡大富村・楯岡町・大久保村・宮本村・東郷村(㊦母), 飽海郡八幡村(㊦父), 庄内地方(㊦兄。長男)⑬ 先島 石垣島・新城島②(沖縄本島⑤)

(23-2) アヤナ 青森県 上北郡法奥沢村(アパナと同様, 他家の者がアヤを呼ぶ称)㉒

(23-3) アヤヤ 岩手県 旧南部領⑧

(23-4) アーヤ 岩手県 旧南部領(㊦)。兄さん)⑧ 先島 小浜島・鳩間島②, 小浜島(沖縄本島⑤)

(23-5) アーヤン 神奈川県 江の島(㊦。幼童のよび方)⑤

24. イー・イ系

(24-1) イー 三重県 志摩地方⑬, 志摩崎島⑩

(24-2) イーベ 三重県 志摩地方⑬

(24-3) イ 三重県 志摩地方⑬

25. エデ系

(25-1) エデ 青森県 津軽地方(父親のこと。父・母の呼び名として, 津軽ことばの最も古い代表的なものはエデ・アッパであることは, 周知のことである。エデの本元はチチであるが, 平安時代の頃から既にテテともいわれたそのテの子音が略されて, エデとなったもの。アパの条でもいった通り, エデ・アッパは余り聞かれなくなった)⑫ 秋田県 鹿角郡・北秋田郡・山本郡・河辺郡(父(下流の語))①, 鹿角郡(父。親父。作男)②

(25-2) エデッコナ 秋田県 鹿角郡(親父さん。他人から呼ぶときの語)②

26. オトコオヤ系

(26-1) オトコオヤ 宮城県 仙台市(父親のこと)㉑

(26-2) オトクウヤ 奄美 与論島(男の親。父のこと)⑩

(26-3) オトコノオヤ 愛媛県 新居郡(男の親。父親。父)⑨

(26-4) オウイガウヤ 奄美 与論島(男の親。父)⑩

(26-5) キキガウヤ 沖縄本島 首里(男親。父親)⑥⑦, 首里・那覇(父。(名称))⑪

27. オモーサマ系

(27-1) オモーサマ 京都府 京都市((公家詞)父(摂関家))⑧

(27-2) オモーサン 上方・近畿地方(父の敬称。宮中官家をはじめ摂家清華大臣家でいう。(語源)寝殿造りの母屋に住むによっていう)①

28. ゴシンプ系

(28-1) ゴシンプ 群馬県 群馬郡室田町(他人より父)⑫

(28-2) ゴスィンプ 宮城県 仙台市(浜获「ごしんぶ 諺草に父を親父といふ事, 荘子の寓言に出たり, ごどうみやう」御親父。改った場合には今日も用いる)⑬

(28-3) ゴシンプ 山梨県(自他ともに父を指していう)⑩

29. ザ・ジャ系

(29-1) ザ 福島県 会津地方(㊦)⑩ 新潟県 東蒲原郡(父。鳥(老人語))㉒

(29-2) ザヤ 岩手県 ②

(29-3) ジャジャ 岩手県 旧南部領⑧

(29-4) ジャッジャ 福島県 浜通り地方(㊦)⑩

(29-5) ジャッチャ 岩手県 旧南部領⑧ 福島県 磐城地方(父。オドツツァ・オッチャンの二つが多く使われ, ジャッチャは小範囲にだけ使われている)㉑

(29-6) ザツツァ 岩手県 旧伊達領⑥ 新潟県 東蒲原郡(㊦)㉒, 同郡津川付近㉒

30. サ・サー系

(30-1) サー 山形県 置賜地方(父親)⑧

- ⑭ 三重県 志摩地方⑬, 南牟婁郡⑥
 (30-2) サマ 三重県 志摩地方⑬, 南牟婁郡⑥
 (30-3) サン 山形県 村山地方⑧
 (30-4) ササ 岩手県 ②
 (30-5) サッサ 新潟県 東蒲原郡津川付近⑤

31. ジー系

- (31-1) ジー 東京都 八丈島②
 (31-2) ズ 岩手県 旧南部領⑧
 (31-3) ジッコ 上方・近畿地方 上方(おやじ。操り浄るり社会隠語(センボウ))①
 (31-4) ジシ 岩手県 旧南部領(父。祖父)⑧, 岩手郡巻堀村(父。祖父をいうことあり)⑥
 (31-5) ジナ 岩手県 旧南部領(父。祖父)⑧, 岩手郡巻堀村(父。祖父をいうことあり)⑥

32. ター・タ・ダー系

- (32-1) ター 富山県 (㊦。父)⑦ 福井県 真名川流域(父の呼びかた)⑳ 上方・近畿地方 近世上方(父。京都の八瀬北山へんの方言。万治元年カ・東海道名所記六「父も母も京へ出たにゃあ」)②
 (32-2) タ 富山県 (㊦)⑧
 (32-3) ターサン 愛知県 愛知郡①, 碧海郡(父さま)⑧
 (32-4) ダー 岐阜県 揖斐郡徳山村㉑
 (32-5) オダー 山梨県 ④⑦⑩⑬
 (32-6) ダーサン 愛知県 碧海郡㉑ 熊本県 鹿本郡・宇土郡(父(上中流))⑳
 (32-7) オダハン 秋田県 秋田市(父様)①
 (32-8) ダッ 新潟県 東蒲原郡東川村(父親。下級の家でつかう言葉)⑬

33. ダダ・タダ・ダッタ系

- (33-1) ダダ 北海道(父親。ドド, オドともいう)⑦ 青森県 南部地方⑪, 上北郡野辺地町(父。父より転じて主人)⑧, 三戸郡五戸町(農家で父のこと。アヤとも)⑩ 秋田県 北秋田郡(親爺)① 岩手県 旧南部領(父, 中年の戸主, 母)⑧, 九戸郡(父。中年の戸主)④, 九戸郡(総記①・⑤) 宮城県 登米郡(父。藩政時代仙台ではタダーと言った)㉑, 登米郡

(父。(廃語))⑭ 山形県 庄内地方(㊦父。ダダチャ・ダダハンとも), 米沢市・東置賜郡宮内町・南置賜郡三沢村・六郷村・西置賜郡小国町・北村山郡東郷村・東村山郡干布村・山形市(㊦母), 米沢市(㊦女房または嫁)⑬, 庄内地方(父親)⑥, 北庄内地方(父。主人。とうさん)⑮ 新潟県 下越地方(父親)⑥④⑨, 岩船郡⑤, 粟島②

- (33-2) ダダサン 熊本県 (㊦)⑬
 (33-3) ダダサ 青森県 南部地方⑪
 (33-4) ダダハン 山形県 庄内地方(㊦。主として上流家庭)⑬, 庄内地方⑧
 (33-5) ダダチャ 山形県 西置賜郡白鷹村・西田川郡田川村・飽海郡遊佐町(お母さん), 西田川郡鼠関村・飽海郡観音寺村・平田村(㊦)⑬, 北庄内地方(㊦。主人)⑮
 (33-6) ダダトド 山形県 ⑧
 (33-7) ターダー 北海道(父親)⑥
 (33-8) タダ 山形県 東田川郡新堀村⑩
 (33-9) タダー 宮城県 ⑮
 (33-10) ダッタ 青森県 南部地方(親父。グッチャ)④

34. タッタ・ターター系

- (34-1) タッタ 島根県 出雲の簸川郡(父(幼児語, 廃語))⑧, 同郡荒茅村(㊦)①
 (34-2) タッタイ 宮崎県(父親)(総記①)
 (34-3) タッタン 鳥取県(㊦)⑤
 (34-4) テアッテァ 島根県 八束郡古江村⑩, 同郡佐太村(㊦)①, 隠岐(㊦)①
 (34-5) ターター 愛知県 碧海郡(父(小児語))⑧ 沖縄本島 首里(父(小児語))⑦

35. ダッチャ・ダツツァ系

- (35-1) ダッチャ 青森県 津軽地方・南部地方④, 南部地方⑪ 山形県 酒田市(総記⑩)
 (35-2) ダツツァ 新潟県 下越地方(父親)⑥, 北蒲原郡④⑨, 東蒲原郡(㊦)㉑, 同郡東川村(父親。ただし下級の家でつかう語。単にダツとかザツともいう。今次第に用いられなくなる)⑬, 同郡津川付近㉑
 (35-3) ダツアマ 新潟県 下越地方(父親)⑥
 (35-4) ダツツァーメ 新潟県 東蒲原郡(㊦)㉑

36. タン・オタン・オツタン・オーツタン系

- (36-1) タン 滋賀県 ②③, 甲賀郡・野州郡・栗太郡⑤, 蒲生郡(総記①) 広島県 安芸郡坂村② 高知県 ⑭, 幡多郡西部地方⑪
- (36-2) オタン 和歌山県 (㊦) ⑧⑩, 那賀郡⑬, 海南地方(㊦) ⑨, 紀北地方(父(卑語)) ⑦, 日高郡丹生村(㊦) ④ 滋賀県 ②③ 高知県 ⑭
- (36-3) オツタン 和歌山県 (㊦) ④⑩, 那賀郡⑬ 奈良県 吉野郡野迫川村⑥ 高知県 ⑭, 幡多郡西部地方(父。同地方の類語に父をタン・オトヤン・オヤジ, 母をオナン・オッカ・カッカ・カカヤン等) ⑧, 幡多郡西部地方⑪
- (36-4) オーツタン 東京都 三宅島(父。㊦) ⑫
- (36-5) オツタタン 三重県 伊賀地方⑰

37. ダン・ダンダン・ダンナ系

- (37-1) ダンナ 群馬県 ⑭ 千葉県 安房郡⑧⑮ 静岡県 (㊦)。男子の敬称より転じて, 妻が夫を呼ぶに用う) ⑬
- (37-2) ダン 新潟県 佐渡郡(下流, 父を呼ぶ称。また, 上流人より下流人を呼ぶにも用いる) ⑳, 同郡海府地方㉑, 同郡海府地方(主人。親父。ダン, またはダンダン。(父の敬称)) ㉒, 同郡河原田・二宮・沢根・八幡㉓
- (37-3) ダンサン 新潟県 佐渡郡((37-2) ダンの項の文献㉓の記述と同じ) ㉓, 同郡(父。㊦) ㉔, 同郡(父をいふ。下等の人にいふ。旦那様の称を父を尊ぶに用ひるなり) ㉕, 同郡相川町①
- (37-4) ダンヤン 新潟県 佐渡郡((37-2) ダンの項の文献㉓の記述と同じ) ㉓, 同郡(下流人の子がその父を呼ぶ。檀那ヤンの略也。或は一種の敬語。ダンサンともいふ) ㉔
- (37-5) ダンチャン 新潟県 佐渡郡海府地方㉖
- (37-6) ダーン 新潟県 佐渡郡⑤
- (37-7) ダンダン 新潟県 佐渡郡((37-2) ダンの項の文献㉓の記述と同じ) ㉓, 同郡(父。㊦) ㉔, 同郡海府地方㉖, 同郡河原田, 二宮・沢根・八幡㉓, 同郡相川町①

38. チェチョ・チジョ・チョ・ジョ系

- (38-1) チェチョ 鹿児島県 ⑪, (田舎にて父と言う時) ㉖, 肝属郡(父の卑語。今は廃語。

- 支那からでも輸入された語ではないか) ②, 川辺郡東南方村⑤, 揖宿郡山川町(兄(廃語)) ⑰
- (38-2) チチョ 鹿児島県 ⑪, 川辺郡東南方村⑤
- (38-3) チジョ 鹿児島県 川辺郡東南方村⑤, 揖宿郡穎娃町・川辺郡枕崎町(父(廃語)) ⑰
- (38-4) チショ 鹿児島県 ⑪
- (38-5) チョ 鹿児島県 ⑪
- (38-6) チョー 長崎県 壱岐(父に対する呼称。オンチョー) ①
- (38-7) チョーサ 岐阜県 本巣郡(㊦) ③
- (38-8) チェチェ 鹿児島県 ⑪
- (38-9) ジェ 鹿児島県 ⑪
- (38-10) ジョ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町⑮
- (38-11) ジョン 鹿児島県 ⑪

39. チチ系

- (39-1) チチ 福島県 西白河郡白河町⑱ 鳥取県 (㊦) ⑤
- (39-2) チッチ 岩手県 旧南部領⑧
- (39-3) チチオヤ 福島県 西白河郡白河町⑱ 鳥取県 (㊦) ⑤ 徳島県 三好郡東部地方⑭
- (39-4) チチウヤ 沖縄本島 首里(父親) ⑥⑦
- (39-5) チチウエ 熊本県 菊池郡(父上。知々なり, 知は男子の尊称なり, 転てはとともてとも云へり, 上は崇る詞) ⑥
- (39-6) チチサマ 大分県 北海部郡④

40. ツ系

- (40-1) ツサン 熊本県 玉名郡・八代郡(父(中下流)) ㉑
- (40-2) ツーサ 石川県 石川郡(オトツアン) ②
- (40-3) ツタン 大分県 (㊦) ①, 大分市・大分郡・北海部郡④
- (40-4) ツマサ 山形県 置賜地方(㊦) ⑬
- (40-5) ツヤイ 新潟県 中魚沼郡⑤
- (40-6) ツヤマ 新潟県 南魚沼郡大巻村(父, または他人の父) ①

41. ツツ系

- (41-1) ツツサン 福岡県 三井郡(父。トトサンの転。下層にて用う) ⑬ 熊本県 (㊦) ⑱, 阿蘇郡・葦北部(父(中下流)) ㉑
- (41-2) ツツサマ 福井県 今立郡⑱

- (41-3) ツツチャ 石川県 能美郡⑫
 (41-4) ツーツ 石川県 能美郡・石川郡(オトツアン) ⑫, 能美郡⑫

42. ツ ト 系

- (42-1) ツトサン 福岡県 三井郡(父。トトサンの転。下層にて用う) ⑬ 熊本県 (町人の家庭で父が子と呼ぶ時) ⑭, 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・下益城郡・八代郡・葦北郡・上益城郡(父(中下流)) ⑮, 阿蘇地方(㊦) ⑦, 同郡小国村⑯, 下益城郡(総記⑩)
 (42-2) ツトシャン 熊本県 上益城郡(父(中下流)) ⑮, 菊地郡(総記⑩)
 (42-3) ツトヤン 熊本県 阿蘇郡・鹿本郡(父(下流)) ⑮

43. テー・オテー系

- (43-1) テー 石川県 能美郡(オトツアン) ⑫ 三重県 伊賀地方⑰, 伊勢地方(父を呼びかける時に) ⑱, 志摩地方(㊦) ⑱, 鳥羽志摩地方⑲, 南勢地方(父。呼びかける時に用いる。○否) ⑲ 滋賀県 神崎郡⑳㉑, 高島郡㉒
 (43-2) オテー 滋賀県 滋賀郡(父親(僧侶の中)) ⑳
 (43-3) オテーサン 滋賀県 (㊦) ⑳ 鳥取県 (㊦) ㉓㉔, 鳥取市(㊦)。オターサン同様廃語となる) ④, 気高郡大和村(父(僅かに使用す)) ⑦
 (43-4) テーサン 鳥取県 (㊦) ⑳, 岩美郡岩井町⑥
 (43-5) オテヤン 高知県 ⑭
 (43-6) ゴテー 鳥取県 (㊦) ⑳
 (43-7) ゴテ 三重県 南勢地方(伊勢の南方にて父の事をゴテと云り。御亭主の略にや(「和訓栞」「俚言集覽」)) ⑲
 (43-8) ゴテ 青森県 南部地方(津軽では家長をドド・オド・テデなどと古く父を指したことで呼び、南部ではゴテという) ㉕ 岩手県 旧南部領(夫。主人。父) ⑧
 (43-9) コテーサン 鳥取県 岩美郡(㊦) ㉑
 (43-10) ゴテオドサマ 青森県 三戸郡五戸町(父。家長。主人) ⑩
 (43-11) テドン 鹿児島県 揖宿郡山川町(父(廃語)) ⑧
 (43-12) テト 鹿児島県 揖宿郡額娃村・川

- 辺郡枕崎町(父(廃語)) ⑧
 (43-13) テショ 鹿児島県 ⑪
 (43-14) テショール 長崎県 壱岐(往時は一般に使われた言葉らしい。父の事) ⑫
 (43-15) テチョ 鹿児島県 (父。チチの転訛。卑下語) ⑬, (父。チチヨ。父ヨ) ⑭, 肝属郡佐多町⑮, 揖宿郡山川町(父(廃語)) ⑰
 (43-16) テチャ 島根県 隠岐(父(幼児語)。母のカカに対する語) ⑱, 隠岐(㊦) ⑳, 隠岐(父, または中年男子(下流)) ㉑

44. デー・デ系

- (44-1) デー 三重県 南勢地方(父出居。内より出て客に対して居る所をいふといへり。田舎にて今もいへり(栞)。○広き座敷(神境語伝)。○児女の父をよぶにいふ(栞)) ⑲
 (44-2) オデーサマ 京都府 京都市(父(公家詞)) ⑰⑱
 (44-3) オデーサン 長野県 下水内郡(僧侶の子供がその父を呼ぶ語) ⑲ 上方・近畿地方(父の敬称。京都の諸家堂上家でいう。〔語源〕寝殿造りの邸宅の出居(でる。客に応接する室)にいるのが常であったからいう) ⑲
 (44-4) デーサン 青森県 三戸郡五戸町(父。上流用語。廃語に近い) ⑲ 熊本県 ⑲, (士族の父の呼び方) ㉒, 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・上益城郡・下益城郡・八代郡・葦北郡(父(上中下流)) ⑲, 阿蘇郡⑲, 同郡高森町(宮崎県⑲), 玉名郡腹赤村⑲, 同郡南関町(テデサンとも。父の尊称(上流)。廃語に近し) ⑲, 下益城郡(総記⑲)
 (44-5) デーシャン 熊本県 鹿本郡(父(下流)) ⑲
 (44-6) デ 秋田県 男鹿寒風山麓(父。「デ、おらも祭さ、つでいぎであ」) ⑲
 (44-7) オデサン 新潟県 中頸城郡(寺院の小兒等父を呼ぶ時) ⑲ 石川県 河北郡・鹿島郡(オトツマサン。特に僧侶間に用う) ⑲

45. ト ッ 系

- (45-1) トッ 福井県 (父, または夫。また, 魚類のこと) ⑲ 熊本県 天草⑲
 (45-2) トッヤン 千葉県 山武郡⑲
 (45-3) トッチ 長野県 北安曇郡⑲, 同郡小谷村(父(幼児語)) ⑲

46. ノノ系

- (46-1) ノノ 福井県 (ちち 越前にてののといふ) (総記③) 徳島県 (⊖祖父。⊖父。⊖仏様) ⑪, 三好郡西祖谷山村⑦ 宮崎県 東臼杵郡椎葉村 (父 (年寄り)) ⑥
 (46-2) ノノサン 徳島県 (⊖祖父。⊖父。⊖仏様) ⑪

47. マー・マ・ウマ系

- (47-1) マー 山形県 最上郡大蔵村 (⊖男親(死語)), 最上郡舟形村 (⊖壮年の男子) ⑬ 福島県 中通り中部地方 (㊦。「おめげのマー」(君の家のお父さん)) ⑩ 新潟県 岩船郡・中魚沼郡 ⑤ 富山県 (㊦。父) ⑦, (⊖㊦。⊖接辞。「マー後」「マー横」) ⊖もう。「マーちょっこる足らん」) ⑧ 石川県 珠洲郡・鳳至郡・羽咋郡・江沼郡・石川郡・能美郡 (父の第三人称) ②, 石川郡松任町⑬, 同郡鳥越村⑭, 能美郡⑫, 江沼郡④, 羽咋郡⑬, 鳳至郡⑭, 石川郡 (総記⑩), 加賀地方 (父さん) ⑳ 三重県 尾鷲市 (父。主として漁業方面での方言) ⑫
 (47-2) マーサン 三重県 度会郡吉津村①
 (47-3) マーマ 石川県 石川郡・能美郡・河北郡 (父の第三人称) ②, 能美郡⑫
 (47-4) マ 山形県 北庄内地方 (老父。老爺) ⑮ 岐阜県 飛騨地方 (父さん(幼児語)) ⑮
 (47-5) マチャ 山形県 東置賜郡金山村・西置賜郡東根村(旦那。父さん。マッチャとも) ⑬
 (47-6) マッチャ 山形県 東置賜郡赤湯町・宮内町・金山村・西置賜郡東根村 (㊦) ⑬, 東置賜郡宮内町㊦⑭, 米沢地方 (㊦) ⑭
 (47-7) ンマ 山形県 庄内地方⑧, 北庄内地方 (老父。多く下層の農家の老父をいったようである) ⑮
 (47-8) ウマ 山形県 飽海部 (父をいう) ①
 (47-9) ムマ 山形県 庄内地方⑧
 (47-10) アマ 山形県 置賜・村山・最上全般的 (⊖湯。水), 西置賜郡東根村 (⊖㊦) ⑬

48. ローソー系

- (48-1) ローソー 岡山県 小田郡 (老人。父。「うちのローソーが……」) ⑳ 香川県 (父親の卑称) ⑭, 高松市・香川郡 (父。おやじ) ④, 高松市 (父親の事。老僧より転用せしもの

- なり。時に略してロッサンとも言ふ。「うちのロッサンに相談して見やう」など言ふが如し) ⑯
 (48-2) ローソ 兵庫県 佐用郡 (父君) ⑱ 香川県 高松市⑩, 高松市 (父親) ⑯
 (48-3) ローサン 香川県 大川郡①
 (48-4) ロッサン 香川県 高松市 (父親) ⑤, 屋島 (中国地方②), 綾歌郡坂本村③
 (48-5) ローソク 香川県 (父親の卑称) ⑧

49. その他

- (49-1) アサ 先島 宮古島 (沖縄本島③⑤)
 (49-2) アチャ 奄美 与論島 (父。㊦) ⑩
 (49-3) アチャー 奄美 与論島 (父。㊦) ⑩ 沖縄本島 国頭郡伊江村①
 (49-4) アナ 秋田県 鹿角郡①②, 鹿角郡 (阿汝。農家の戸主, 農家の子が父を呼ぶ称。またその子の母が夫を呼ぶにもこの語を用ひる。アナの配偶者はアバ, またはアッパなり。他人が農家の主人を呼びかくるに, やや敬意を表し, もしくは親愛の意にて汝にアを冠したる古語と思はる。かくて妻子もこれにならひ, 家庭における称呼ともなれる如し) ③ 沖縄本島 国頭郡今帰仁村①
 (49-5) アニ 三重県 志摩地方 (⊖兄。長男。嫡子。⊖父) ⑱, 志摩崎島①
 (49-6) アンチ 三重県 鳥羽志摩地方⑬, 志摩地方 (父。古老の間に存す) ⑱, 志摩郡①
 (49-7) アンノー 奈良県 (ちち。大和にて あんのうと称す) (総記③)
 (49-8) イザ 先島 黒島②
 (49-9) イーザ 先島 竹富島②
 (49-10) イージャ 先島 竹富島②
 (49-11) エッチャ 秋田県 平鹿郡 (父さん) ①
 (49-12) オゴコ 石川県 鳳至郡②
 (49-13) オゴツア 山形県 (㊦) ⑧
 (49-14) オソン 山形県 米沢地方 (父。オドツツオンの転か) ⑭, 米沢地方⑱
 (49-15) オッチ 北海道 札文島 (父さん。啞) ⑤
 (49-16) オトノサマ 神奈川県 (総記⑩)
 (49-17) オトモジサマ 東京都 江戸 ([御父文字様]父の尊敬称。女子手紙用語。天保十年・春色籠の梅+「御ともじさまにも誠に誠に御悦び被成」) ⑯
 (49-18) オヤユビ 東京都 江戸 ([親指]親

- 父。亭主。主人。手の親指を立てて相手に示すだけのことも多い。安永九年・弁豪通人講釈「ひよっとぬしをどらものにする、ぬしの親ゆびにわっちらがしめられやす」⑬ 高知県 宿毛市⑭
- (49-19) キャーキャー 福島県 相馬郡中村町⑲
- (49-20) ココ 岐阜県 飛騨地方(父。トー。トト)⑲
- (49-21) コゾン 滋賀県 高島郡①
- (49-22) シュー 奄美 徳之島①, 徳之島(父(尊称)。主(しゅ)の義。上層または知識階級で使う父の呼称)⑧ 沖縄本島 首里(父。㊦)。平民の父をいう。平民の父の名称および呼称)⑥⑦, 首里・那覇⑪ 先島 八重山群島①②(沖縄本島③), 八重山群島(父の名称・呼称)⑤
- (49-23) ジュー 奄美(父親)⑦, 大島②, 名瀬①(沖縄本島⑤), 大島・加計呂麻島・喜界島(沖縄本島⑤)
- (49-24) シュシタレイ 沖縄本島(父の敬称也。然れども子の父を呼ぶ詞にあらず。汝が令父などといふ場合に他人より称する詞也)⑫
- (49-25) スー 沖縄本島②, 国頭郡①, 中頭郡(沖縄本島⑤)
- (49-26) スースー 沖縄本島 国頭郡①
- (49-27) ズザ 先島 宮古島(沖縄本島③)
- (49-28) スッチャマ 岐阜県 郡上郡(㊦。父)③, 郡上郡(㊦(下流))⑬
- (49-29) ソーソー 沖縄本島 国頭郡①
- (49-30) ターリー 沖縄本島 首里(㊦父。㊦。士族についていう。名称でも呼称でもある。平民の父はシュー。「昔は主(シュー)といひたるなれども、久米村(閩人の子孫の部落)より始まりて、支那語の大令をもて、父を呼びたるにより、首里にも移り来るものと師の朝保翁いへり。(南島八重垣)あるいは中国語の「大人」の転訛とか。㊦家族・親族以外からターリーといえ、士族の父、士族の戸主に対する卑称ともなる。士族のおやじ。ターリーグワーともいう)⑥, 首里(父(士族)②, 中頭郡⑤, 首里・那覇⑪
- (49-31) ターリーグワー 沖縄本島 首里(ターリーの卑称。士族のおやじ)⑥
- (49-32) ターレー 沖縄本島 ((ta:ri:)士族共の父を呼ぶ詞也。昔は主といひたるなれども、久米村(閩人の子孫の部落)より始まりて、支那語の大令をもて父を呼びたるにより、首里にも移り来るものと師の朝保翁いへり。(現今バ
- バ・ママが用られるのと同じこと)今尚下等士族より平民たちは父をシューと呼ぶなり。(オモロ時代には父をアサといった。琉球館訳語には、これを阿舎都と音訳してゐる。方言などにはその少しく変形したのがのこつてゐる。))⑫
- (49-33) チカン 新潟県 佐渡(父。㊦)⑳
- (49-34) チーヤン 滋賀県 野州郡・栗太郡⑤
- (49-35) チヤン 長崎県 西彼杵郡茂木町㉑
- (49-36) チボタ 滋賀県 蒲生郡②
- (49-37) チャドーム 長崎県 対馬(総記①)
- (49-38) ギンマ 高知県(父。(卑下))⑭
- (49-39) ツッツ 宮城県 仙南地方(幼童の父に対する称呼)㉒
- (49-40) テッケ 鹿児島県 種子島㉑
- (49-41) テツツァン 島根県 隠岐(㊦同等の男子の呼称。㊦父の呼称(下流語)。トツツァンよりも下品。但し五箇村は中流語)⑧, 隠岐④
- (49-42) テヒー 長崎県 壱岐勝本町①
- (49-43) ドーク 福島県(総記①)
- (49-44) トーヤメ 静岡県 志太郡藤枝町⑨
- (49-45) ドーロク 山口県(親父)⑦
- (49-46) トタハン 徳島県(総記⑩)
- (49-47) ナキャチャン 奄美 名瀬町金久⑨
- (49-48) ナツツァン 島根県 隠岐(父。テツツァンより上品)⑧
- (49-49) ナンナ 千葉県 安房郡(総記⑩), 同郡千倉町平館(父(幼児語))⑬ 静岡県(父を呼ぶ小児語)⑬
- (49-50) ニー 三重県 志摩地方(㊦兄。㊦父)⑬, 志摩崎島(兄。父)⑪
- (49-51) パッパ 石川県 鳳至郡(父。オトツァン)②, 鳳至郡⑭ 鳥取県(㊦)⑤
- (49-52) バッパ 鹿児島県(父(小児語))⑪
- (49-53) ハホウ 鹿児島県 肝属郡百引村⑭
- (49-54) フーシュー 奄美 沖永良部島(沖縄本島⑤)
- (49-55) ビゲー 先島 石垣島・新城島(父親。ビギオヤ(男親)の転義。ブネーの村)②, 小浜島(沖縄本島⑤)
- (49-56) ビショ 鹿児島県①
- (49-57) ファザァ 神奈川県 横浜市②
- (49-58) ブゲー 先島 小浜島(ビゲー(父親)と同じ)②
- (49-59) フセ 滋賀県 高島郡①
- (49-60) プブ 山形県 西置賜郡小国町(父。アツチャとも)⑬

(49-61) ベッター (ちち 肥前佐賀にて 別
当といふ) (総記③)

(49-62) ベンゼー 大分県 大野郡④

(49-63) ヤックィ 奄美 喜界島①

(49-64) ヤヤ 岩手県 旧伊達領⑧

(49-65) ヤントン 新潟県 東蒲原郡 (㊦)

②

(49-66) シューター 沖縄本島 糸満⑤

50. 父 雑

(50-1) オドヨンビ 青森県 津軽地方 (親
指。母指) ⑥

第17章 母

本章で母を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<母><母親><お母さん><お母さま><母さん><おふくろ>など。

0. 語形総覧

1. カカ・オカカ系 (1)カカ (2)オカカ (3)カカサマ (4)オカカサマ (5)カカサン (6)カカシャン (7)オカカサン (8)カカサ (9)カカサー (10)カカサン (11)カカヤン (12)カカヤ (13)カカチャン (14)オカカチャン (15)カカチャ (16)カカハン (17)カカドン (18)カカベ (19)カカマ (20)カカン (21)オカカン (22)カカシ (23)カカス (24)カカ(イ)エ (25)カカエサマ (26)オカカオッカ
2. カカー・カカーサン系 (1)カカー (2)カカーサマ (3)カカーサン
3. オヤカカ・オヤカカー (1)オヤカカ (2)オヤカカー
4. カーカ・カーカー系 (1)カーカ (2)カーカー (3)カーカン (4)オカーカン
5. カッカ・カッカー系 (1)カッカ (2)カッカカー (3)カッカサン (4)カッカーサマ (5)カッカイ (6)カッカマ (7)カッカシ
6. ガッカ・ガッカー系 (1)ガッカ (2)ガッカカー (3)ガッカヤン (4)ガッカイ
7. ガガ・ガガー系 (1)ガガ (2)ガガー (3)オガガ (4)ガガサマ (5)ガガサン (6)ガガサ (7)ガガチャ (8)ガガヤン (9)ガガヤ
8. カガ・カガー系 (1)カガ (2)カガー (3)カガサマ (4)カガサン (5)カガサ (6)カガチャ (7)カガツァ (8)カガハン (9)カガマ (10)カガヤ
9. ガカ・オガカ系 (1)ガカ (2)オガカ (3)ガカチャ (4)ガカツァン
10. オッカ・オッカサン系 (1)オッカ (2)オッカカー (3)オッカサマ (4)オッカサン (5)オッカーサン (6)オッカシャン (7)オッカサ (8)オッカチャマ (9)オッカチャン (10)オッカーチャン (11)オッカチャ (12)オッカチャー (13)オッカハン (14)オッカハー (15)オッカヤン (16)オッカマ (17)オッカシ (18)オッカシボ
11. カ・オカー系 (1)カー (2)オカー (3)カーサマ (4)オカーサマ (5)カーサン (6)オカーサン (7)カーサ (8)オカーサ (9)カーチャン (10)オカーチャン (11)カーチャ (12)オカーチャ (13)カーツァン (14)カーハン (15)オカーハン (16)カーヤン (17)オカーヤン (18)カーヤ (19)カーヤー (20)カーマ (21)オカーマ (22)カーヨ (23)カーン (24)オカーン (25)オカーラン
12. ガー・オガー系 (1)ガー (2)オガー (3)ガーサマ (4)オガーサン (5)オガーサ (6)オガーサー (7)オガーハン (8)ガーマ (9)オガーン
13. カ・オカ系 (1)カ (2)オカ (3)カサマ (4)オカサマ (5)オカシマ (6)カサン (7)カサーン (8)カシャン (9)オカサン (10)オカシャン (11)カサ (12)オカサ (13)オカサー (14)カチャマ (15)カチャン (16)オカチャン (17)カチャ (18)オカチャ (19)カハン (20)オカハン (21)カヤン (22)オカヤン (23)オカヤ (24)カマ (25)カタン (26)オカメ
14. ガ・オガ系 (1)ガ (2)オガ (3)オガサマ (4)オガサン (5)オガサ (6)オガチャン (7)オガチャ (8)オガハマ (9)オガハン (10)オガヤン (11)オガヤ (12)オガナ (13)オガメ
15. カン・オカン系 (1)カン (2)オカン (3)オカンハン (4)カンカ (5)カンカカ
16. カッチャ・オカッチャ系 (1)カッチャ (2)オカッチャ (3)カッチャマ (4)オカッチャマ (5)カッチャン (6)オカッチャン
17. ガッチャ・オガッチャ系 (1)ガッチャ (2)オガッチャ (3)ガッチャン
18. カッサン・カッサー (1)カッサン (2)カッサー
19. カツァマ・オカツァマ系 (1)カツァマ (2)オカツァン (3)オカツァイ (4)オカツァマ
20. オガツァン系 (1)オガツァン (2)オガツァ
21. オフクロ系 (1)オフクロ (2)オフクロサ

- マ (3)オフクロサン (4)フクロ
22. オンナオヤ系 (1)オンナオヤ (2)オンナノオヤ (3)オナグウヤ (4)オナグヌー (5)オナグヌウヤ (6)オウナグウヤ
23. ハハ系 (1)ハハ (2)ファファ (3)ハハサン (4)ハハオヤ (5)ファファウヤ (6)ハハジョ (7)ハハジョー (8)ハージョ
24. ハハジャヒト系 (1)ハハジャヒト (2)ハージャヒト (3)ハジャヒト (4)ハジャント (5)ハジャスト (6)ハージャスト (7)ハッジャヒト (8)ハッジャント (9)ハジャンシー (10)ハッジャイヒト (11)ハヤヒト (12)ハイジャスト (13)ハヤヒトー (14)ハヤシト (15)ハヤント (16)ハヤアト (17)ハハジャ (18)ハジャ (19)ハジャキ
25. アー系 (1)アー (2)アーサン (3)アーチャン (4)アーヤン (5)アーヤ (6)アーマ (7)アウボー
26. アジャ系 (1)アジャ (2)アジャン
27. アッカ・アカ系 (1)アッカ (2)アッカー (3)アッカチャン (4)アッカチャ (5)アカチャン (6)アカハン (7)アカチャ (8)アカサ (9)アカツァ (10)アガヤ
28. アチャ・アッチャ系 (1)アチャ (2)アッチャ
29. アッパ・アパ系 (1)アッパ (2)アッパー (3)アパ (4)アパコ (5)アパナ (6)オヤアッパ
30. アバ・アバー系 (1)アバ (2)アバー (3)アバチャン
31. アネ・アンネ (1)アネ (2)アンネ
32. アハ系 (1)アハ (2)アフア
33. アボ・アブ系 (1)アボ (2)アボア (3)アボイ (4)アボン (5)アブ (6)アブタ (7)アブッ
34. アホ・アホー (1)アホ (2)アホー
35. アポ系 (1)アポ (2)アボン
36. アヤ・アンヤ系 (1)アヤ (2)アヤー (3)アヤン (4)アンヤ
37. アンマ・アマ系 (1)アンマ (2)アンマー (3)アマ (4)アム
38. アンシー系 (1)アンシー (2)アンシラレ
39. アンナ・アンナー (1)アンナ (2)アンナー
40. イネ・イネカク (1)イネ (2)イネカク
41. ウマ・ウンマ・ウメ・ウンメー系 (1)ウマ (2)ウンマ (3)ウンマー (4)ウマサン (5)ウンマサン (6)ウマイ (7)ウマエー (8)ウンマイ (9)ウマヤイ (10)ウメ (11)ウメー (12)ウメーヤイ (13)ウメア (14)ウンメー (15)ウンメ
42. オイエ系 (1)オイエ (2)オイスン
43. オナン系 (1)オナン (2)オナーン (3)オナンサン
44. カク・カクサン系 (1)カク (2)カクー (3)カクサマ (4)カクサン (5)カクシャン (6)カクサンナー (7)カクナマ
45. ジャ・ジャー系 (1)ジャ (2)ジャー (3)ジャサマ (4)ジャーサマ (5)ジャサン (6)ジャーサ (7)ジャーサー (8)ジャマ (9)ジャーマ (10)オジャマ (11)ジーヤーマ (12)ジャヤ (13)ジャーヤ (14)シャーマ (15)ジャッチャ (16)ジャン (17)オジャン (18)オジャンジャ
46. ジャジャ系 (1)ジャジャ (2)ザザ (3)ジャジャサン
47. タタ・タター・タータ系 (1)タタ (2)タター (3)タター (4)タター (5)オタタ (6)タタサマ (7)オタタサマ (8)タタサン (9)タターサン (10)オタタサン (11)タタヤン (12)タータン (13)タッツァン (14)オタッツァン (15)タッツァ (16)タッサン
48. ター系 (1)ター (2)オター (3)オターサマ (4)ターサン (5)オターサン (6)オタサン (7)ターチャン (8)ターヤン (9)タート (10)オタン
49. ダダ系 (1)ダダ (2)ダダサマ (3)ダダサン (4)ダダハン (5)ダダチャ (6)ダッツァ (7)ダッサ (8)ダーッツァー (9)ダダッツァ
50. ダー系 (1)ダー (2)ダーサン (3)ダーサマ (4)ダーサ (5)ダスサ
51. チチ系 (1)チチ (2)チイチ (3)チッチ (4)チッジ (5)チチヤン (6)ツツ (7)ツツ (8)ツツツ (9)ツツ (10)ツツ (11)ジッチ
52. チャチャ・チャー系 (1)チャチャ (2)チャー (3)チャーチャン (4)チャーチャー (5)ツァ
53. チャン系 (1)チャン (2)チャンチャンサン
54. デー系 (1)オデーサン (2)デヤ (3)デーヤ (4)デヤー (5)デーヤサマ

55. ナナ・ナーナ・ナンナー系 (1)ナナ (2)ナーナー (3)ナンナー (4)ナン (5)オナン (6)ナンサン (7)ナー
56. ネニョ・ニェニョ系 (1)ネニョ (2)ネニョー (3)ニェニョ
57. ハカ・ハーカ (1)ハカ (2)ハーカ
58. ハサン・ハサ (1)ハサン (2)ハサ
59. ハホ・ハホー (1)ハホ (2)ハホー
60. ホー・ホード・ホワ (1)ホー (2)ホード (3)ホワ
61. ママ・マンマ・マーマー (1)ママ (2)マンマ (3)マーマー
62. メメ・メメサン (1)メメ (2)メメサン
63. ヤヤ・ヤーヤ系 (1)ヤヤ (2)ヤーヤ (3)ヤーヤー (4)ヤイヤ (5)ヤヤボ
64. ヤ・ヤー (1)ヤ (2)ヤー
65. ウナ・ンナ系 (1)ウナ (2)ンナ (3)ウネ (4)ンネ
66. その他 (1)アコ (2)アイコ (3)アセ (4)アダ (5)アヒイ (6)アンニ (7)アンパ (8)ウツカタ (9)ウモ (10)ウンニョ (11)ウンバ (12)エヤ (13)オカエ (14)オガダ (15)オカミサン (16)オキノ (17)オコカン (18)オコーシツアマ (19)オッチャー (20)オッパサン (21)オナゴ (22)オハモジサマ (23)オフウロ (24)オミ (25)オヤマ (26)オワ (27)オンッカ (28)カイヤン (29)カキサマ (30)カコウ (31)ガン (32)ゴリョンサン (33)タカタ (34)グンダン (35)チー (36)チフ (37)ツカサン (38)ツブササン (39)ツンプサン (40)ナカイ (41)ヌケガラ (42)ネーサン (43)ネショーオヤ (44)ノノ (45)バー (46)ハオ (47)ゴゼ (48)バサン (49)バツパン (50)ババ (51)ハワサン (52)バン (53)フカマ (54)ブーベ (55)ブネー (56)ヘヤ (57)マー (58)マイマイ (59)マザ (60)マンコー (61)モッザー (62)モモ (63)ヤマサマ (64)ヤンバ (65)ワキ્યાンマー (66)ワキ્યાオカン

以下、()の中に出典の意味用法の記述を示すが、出典において<母>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(母。)と書くのを省略する。このカードが最も多い。また、出典の意味記述に現れる<お母さん>という標準語訳は、その頭文字をとって、㊦と略記することにする。

1. カカ・オカカ系

(1-1) カカ 北海道 桧山支庁江差町① 青森県 三戸郡五戸町(母。町では主婦も意味する)⑩ 岩手県 旧南部領(母。妻)⑧, 宮古市(母。妻)⑪ 宮城県 玉造郡(妻。母)⑫ 新潟県 ⑤, (母, 主婦, 中年婦人の汎称)⑭, 東蒲原郡津川付近⑮, 北蒲原郡水原村・長浦村・西山村⑯, 小千谷市⑰, 佐渡(卑俗に母をいう)⑱, 佐渡(母, または妻を称す)⑳, 佐渡外海府地方㉑ 富山県 (主婦。妻。母)⑧ 石川県 鳳至郡⑭ 福井県 (妻, または母)⑤⑱, 遠敷郡④⑭⑱ 岐阜県 揖斐郡徳山村⑳, 東濃地方(母。おもに敬意の<様>をその下に付す)⑤ 三重県 伊勢地方⑩, 鳥羽志摩地方(母, または妻)⑬, 志摩地方(⊖妻。⊖主婦。⊖母)⑱, 志摩郡①, 志摩崎島(母。妻)⑪, 南勢地方⑱, 南牟婁郡⑥ 和歌山県 東牟婁郡下里町(㊦)②⑱ 奈良県 ⑨, 吉野郡十津川村① 滋賀県 湖西葛川谷(夫が妻を呼ぶ場合, 子が母親を呼ぶ場合)⑧, 湖西三谷地方(母親。カカアともいう。チャチャン・カアと呼ぶところもある)⑧ 大阪府 大阪市((嬢)かかあ。小児が母を呼ぶ語であるが, 転じて我が妻を呼ぶ賤称となった。主として中流以下に用いられている。『守貞漫稿』第三編, 人事の部に、「己れが妻を, 京坂にて, かかと云ふ。江戸にて, かかあと云ふ」)⑦ 島根県 出雲・隠岐(母, または人妻の呼称(下層語))⑧, 隠岐(㊦(幼児語))③ 広島県 江田島・下蒲刈島・大崎上島・佐木島(中国地方②), 安芸郡坂村(母(中流))②, 高田郡(妻。母)⑨ 山口県(オカカの略称。下級の家の子供が母を呼ぶ語。「カカー, 早くいのうやー」)⑧, (母。妻。明治から大正にかけて農漁村の中流以下では母をカカといい, 中流以上はオカカと呼んだ。妻の場合は今日でも「うちのカカ」「君のカカ」という。カカー(罵称)とも)⑩, 瀬戸内海の笠戸島・上関島・平群島・浮島(中国地方②), 岩国地方(㊦) 香川県 (㊦)②, 伊吹島(中国地方②) 愛媛県 大三島(中国地方②) 徳島県 ①⑱, (母。主婦)⑫, (⊖母。⊖自分の妻を他人にいう(卑語))⑪, 美馬郡(母。カカハンとも)②, (母。(自分の家の))②, 名西郡⑩ 高知県 ③, (母(庶語))④, (母(卑下語))⑭, 幡多地方(卑賤ノ者ノ妻ヲ呼テカカト云, 又ソノ子ノ名ヲヨンデ何太郎ガカカトモ云 又ソノ夫ノ名ヲヨンデ 何

介ガカカトモ云) ⑬ 佐賀県 (今日、共通語では、「母」はオカアサン・ママ、妻は家内・ウチなどというが、佐賀では専らカカという) ⑭ 長崎県 五島⑬⑮、西彼杵郡・東彼杵郡⑰ 熊本県 球磨郡・葦北郡・天草郡 (母 (中下流)) ⑱、天草郡⑮ 宮崎県 東臼杵郡椎葉村⑥、東諸県郡 (母。妻) ⑧ 鹿児島県 (㊦。下流家庭の常用語。謙遜して自分の母を指すときにもいう) ⑥、(母。オッカサン) ⑪、川辺郡東南方村⑤、鹿児島郡谷山町⑮、肝属郡佐多町⑬、甕島⑮、硫黄島⑮

(1-2) オカカ 福島県 会津地方 (妻。母) ⑳ 新潟県 (母親をオカカ)⑳、東蒲原郡 (㊦。おかみさん)㉓、中越地方⑩、小千谷地方㉕ 富山県 (㊦。母) ⑦、(㊦。㊦。㊦。奥さん。主婦。㊦。女将) ⑧、射水郡榑田村②、砺波地方 (母または他家の主婦に対する二、三人称。中流) ⑥ 石川県 全県域 (オッカサン。または、女主を呼ぶに用ふることあり) ②、加賀地方 (㊦) ㉑、金沢地方㉒、石川郡松任町 (㊦、またはおかみさん) ⑮、珠洲郡 (母。主婦) ⑪、羽咋郡 (総記⑩)、河北郡 (母。主婦) ⑧ 鳥取県 ①、(㊦) ⑧ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市、出雲全域 (母の呼称。中・下流の家庭の子の称する語。父のオトトに相対する(廃語)) ⑧、石見地方 (㊦) (中国地方①)、西石見地方 (㊦) ⑨、鹿足郡 (㊦) ①、簸川郡 (㊦) ①、八束郡古江村 (母 (敬称) (対称)) ⑪ 岡山県 小田郡 (㊦) ⑮⑯、阿哲郡 (㊦) ① 広島県 高田郡 (㊦) ⑨ 山口県 (母さん。おかー。明治時代の母の敬称。明治頃は中以上の家庭ではオカカ、下級ではカカとトトを使った。「筑紫方言」によると、オカカ (長崎) とある) ⑩、(母のこと。「オカカ、早う往にされと、おととが大きくじでの」) ⑧、周防大島 (母の敬称) ①、瀬戸内海の笠戸島・祝島・屋代島 (中国地方②)、岩国地方 (母。㊦) ⑨、阿武郡福栄村 (㊦。母。カカとも。父をオトト・トト。㊦。飲食店の女将。今はどちらもつかわない) ⑥、同郡奈古村① 長崎県 (母。自分の母をいう。今多くオッカサンに改まる) ⑮、幕府時代の長崎⑲、佐世保市④、東彼杵郡⑳、西彼杵郡樺島 (母の呼び方) ⑭、西彼杵郡・東彼杵郡⑰ 熊本県 天草 (母 (中流社会)) ③、天草 (母の敬称) ⑮、天草 (母 (上中流)) ㉑ 宮崎県 延岡市②、東臼杵郡門川村 (母。㊦) ⑨

(1-3) カカサマ 山形県 東置賜郡高島

町・南村山郡堀田村 (㊦) ⑬ 長野県 諏訪地方 (母。かあさん) ㉓ 愛知県 名古屋市 (庶民の家で母を呼ぶ詞) ㉑、丹羽郡㉒、東三河地方 (御母様) ㉔ 岐阜県 飛騨地方 (母上様。㊦ (上中流・尊)) ⑱、郡上郡 (母上様) ⑱ 熊本県 天草 (母 (上流)) ㉑、菊地郡⑥

(1-4) オカカサマ 東京都 江戸 (オカカさんより丁寧な呼び方。武家および上流商家の用語。おととさまの対) ⑮

(1-5) カカサン (はは 東国にては かかさんといふ) (総記③) 東京都 江戸 (㊦。母の敬称。ととさん・とつあんの対。更に丁寧に言う時は、「さん」を「さま」に替える方法によらず、「お」を冠して「おかかさん」という。㊦。娼家・茶屋・舟宿等の女房を親しんで客が呼ぶ称) ⑮ 新潟県 佐渡郡㉑、同郡相川町① 愛知県 愛知郡①、碧海郡 (母。母さま) ⑧ 岐阜県 海津郡城山村④ 三重県 三重郡⑨、伊勢地方⑮、南勢地方⑱ 和歌山県 西牟婁郡串本町 (母上) ⑥ 兵庫県 但馬地方④ 鳥取県 (㊦) ⑤、気高郡大和村 (母 (現今不使用)) ⑦、西伯郡逢坂村⑧、日野郡⑨ 島根県 西石見地方 (㊦) ⑨、石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡・邑智郡・大田市、出雲の大原郡・仁多郡・能義郡、隠岐 (㊦。母御。上流の人から下流の者へいう)、出雲の全域 (㊦。賤しい人妻の呼称。但し本人に向かって直接には言わない)、隠岐 (㊦。身分を問わず年配の婦人の呼称) ⑧、那賀郡①、隠岐 (トツツァンに相当する女) ①、隠岐 (母を呼ぶ敬語) ④ 広島県 安芸郡坂村 (母 (上流)) ② 山口県 岩国地方 (㊦) ⑨ 香川県 伊吹島 (㊦) ② 愛媛県 新居郡 (母さん) ②、周桑・今治・大島・岡村島・岩城島・魚島・長浜・八幡浜・三崎・宇和町・明浜・黒瀬川・津島・日振島・城辺 (かあさん。㊦) ⑧ 徳島県 (母様) ⑪ 高知県 (㊦。カカヤンとも) ⑧、(母 (尊敬)) ⑭、長岡郡中部地方⑮ 福岡県 博多⑮ 築上郡東吉富村⑮、川筋地方 (母。カカは母の意。カアチャン・カカシャン・カカチャン・オカアサン・オカチャン・オカアチャン・カクサンなどという。家庭の高下によって違う) ⑧、筑後地方⑮、三井郡 (母。カカサンのカカは母の意なり。夫が妻をカカと呼ぶは、それより転ぜりといふ) ⑮ 佐賀県 藤津郡久間村 (母 (中流)) ⑥ 長崎県 (母。一般に母親の意に用う) ⑮、西彼杵郡樺島⑭、西彼杵郡⑰、南高来郡千々石町⑮ 熊本県 (㊦) ⑱、全県域 (母 (上中下流))

⑳, 阿蘇郡②, 同郡小国町(㊦)㉔, 同郡高森町(宮崎県⑥), 宇土郡④, 鹿本郡⑤, 玉名郡腹赤村⑩, 玉名郡南関町(母の尊称(中流以上))⑭, 天草郡③, 天草郡(母の敬称)⑮ 大分県 ④ 宮崎県 東諸県郡⑧ 鹿児島県(母。オッカサン)⑪

(1-6) カカシャン 福岡県 博多(母さま(小児語))⑩, 博多⑪ 熊本県 菊地郡・鹿本郡・飯託郡・上益城郡・下益城郡・球磨郡(母(中下流))⑳, 鹿本郡⑤, 玉名郡南関町(カカヤン, またはカクサンとも。母の尊称(中流以下))⑭

(1-7) オカカサン 東京都 江戸((御母様)母の敬称。更に丁重には「おかかさま」, また小児語では「おかかちゃん」という。おとつあんの対)⑯ 石川県 金沢地方㉑ 上方・近畿地方 近世上方((御母様)㊦)② 島根県 能義郡母里村①, 簸川郡神西村① 備後地方(中国地方①)

(1-8) カカサ 長野県 諏訪地方㉓ 新潟県 東蒲原郡(㊦㊧(中流・下流)。㊦他家の主婦の呼称)㉓, 同郡東川村(トツツァ級の母親の呼称。但し近来はガガもカカサも共に使われなくなってきた)⑱, 同郡西鹿瀬村(妻, または母)㉔, 中越地方(母さん)①, 西頸城郡⑯ 富山県(㊦。母。三人称)⑦, (㊦。母。妻)⑧ 石川県 金沢地方㉑ 愛知県 宝飯郡八幡村(㊦。御母様)⑮ 岐阜県 海津郡城山村④, 武儀郡洞戸村⑧, 飛騨地方(カカサマの省音。自他ともに母をいう。一般に妻。嬬。幼少の者はオカー・カカ, またはカッカ。上流にオッカサマ・カカサマ。中流にオッカ・オッカー・カカマ・カマ。下流にカカサと, 貧富の階級によって區別して用いる。「カカサ泣き泣き医者呼びに, 医者薬で治らんで, カカサの唾でちょっと治った, ちょっと治った」)⑱ 三重県 宇治山田市(母。カカサンの訛)④, 南勢地方⑱, 南牟婁郡⑥, 員弁郡(母上)③ 山口県 周防大島(妻・母の呼掛け)①, 周防大島⑩ 大分県 大野郡今市村⑤

(1-9) カカサー 山口県 岩国地方(㊦)⑨

(1-10) カカサン 鳥取県 西伯郡逢坂村⑧

(1-11) カカヤン 新潟県 佐渡(母をいう。トトヤンに対する辞なり)㉔, 佐渡⑳, 佐渡(母, または妻)㉓, 佐渡郡加茂村(母(呼称)。上品な家庭において)㉕, 同郡吉井村(㊦)㉓ 三重県 三重郡⑨, 志摩地方(母さん)⑱ 奈良県 ⑨

①, 添上郡① 鳥取県(㊦)⑤ 島根県 石見的那賀郡・邑智郡(母の呼称。(下層語)トトヤンの対語)⑧ 岡山県 久米郡(母上)⑦, 久米郡(母上。㊦。(敬語))⑰ 広島県 高田郡(㊦)⑨, 双三郡(㊦)③①, 比婆郡(母様)①, 安芸郡(㊦)①, 豊田郡下北方村(お母様)(中国地方①), 竹原市忠海① 香川県 直島(中国地方②) 愛媛県 宇和地方(㊦)⑩ 徳島県(母様)⑪ 高知県 ⑭, 幡多地方(母さん)⑩, 同郡西部地方⑪ 佐賀県 藤津郡久間村(母(下流))⑥ 長崎県 ㉔, 西彼杵郡・東彼杵郡㉑, 南高来郡千々石町⑪, 同郡南有馬村大江㉓, 島原半島⑬ 熊本県 ⑨, 全県域(母(下流))㉔, 宇土郡④, 阿蘇郡小国町㉔, 玉名郡腹赤村⑩ 大分県 大野郡(㊦)②, 大分郡・南海部郡・大野郡④, 大野郡今市村(㊦)⑤ 宮崎県 東臼杵郡門川村⑨, 西臼杵郡高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町⑥

(1-12) カカヤ 三重県 志摩地方⑱⑱, 南牟婁郡⑥ 鳥取県(㊦)⑤ 大分県 大野郡今市村(㊦)⑤

(1-13) カカチャン 山形県 東置賜郡宮内村・東村山郡千布村・南村山郡中川村・滝山村(㊦)⑬, 東置賜郡宮内町(㊦)⑫ 東京都 江戸((母ちゃん(「かかさん」の幼児語))⑯ 奈良県 ⑨① 京都府 左京区北白川⑫ 熊本県 天草(母(中流))⑳

(1-14) オカカチャン 東京都 江戸((御母様)「おかかさん」の小児語)⑯

(1-15) カカチャ 山形県 飽海郡(母をいう。また, 夫のその妻を呼ぶには単にカカと云)①, 酒田市(総記⑩)

(1-16) カカハン 広島県 安芸郡倉橋島(母様)⑫ 香川県 綾歌郡坂本村③ 徳島県(お母様)⑫, (母様)⑪, 美馬郡②, 麻植郡鴨島町⑤

(1-17) カカドン 宮崎県 都城市(総記⑩)

(1-18) カカベ 三重県 志摩地方⑱, 志摩崎島(母。(罵))⑪

(1-19) カカマ 新潟県 東蒲原郡(㊦。(上・中流))㉓, 中越地方(母さん)⑩, 長岡市⑬, 三島郡⑬, 中魚沼郡⑫ 富山県(㊦。母。三人称)⑦, (母。主婦。(全県域。中流・下流))⑧ 石川県 金沢地方㉑ 岐阜県 飛騨地方(かかさま(母様)の約か。自・他共に母の称。㊦。「一夜おいでといいたけれど, まんだカカマの傍に寝る」(田植歌))⑱, 郡上郡(母様。オッカサン。

カカサマの約⑬, 郡上郡(母上様。(中流・下流))
⑬, 益田郡(母様)⑨, 吉城郡袖川村⑳ 和歌
山県 新宮地方(母様(卑語))③, 東牟婁郡⑳,
東牟婁下里町(㊦)⑳⑲

(1-20) カカン 新潟県 佐渡郡加茂村⑤
富山県 (㊦)母⑦⑧ 福井県 遠敷郡④⑬
⑬, 大飯郡③, 大飯郡(母さん(卑語))⑩, 大飯
郡(㊦)③ 奈良県 ⑨⑩, 吉野郡⑬ 岡山県
⑳, 西美作地方⑪, 小田郡(㊦)④⑬, 小田郡
(母親(幼児語))⑳, 上房郡(母上)⑩ 広島県
安芸郡(母ちゃん)(中国地方①), 双三郡(㊦)
③, 比婆郡(母様)①, 御調郡(御母様)①,
豊田郡長谷村(㊦)① 香川県 直島(中国地
方②), 伊吹島(㊦)② 熊本県 天草郡(母(中
下流))⑳, 天草郡⑮ 大分県 ④, 大野郡今市
村(㊦)⑤

(1-21) オカカン 鳥取県 (㊦)⑤ 岡山
県 小田郡(㊦)⑬⑲, 小田郡(総記⑩), 阿哲
郡(㊦)① 広島県 能美島・江田島(中国地
方②), 高田郡(㊦)⑨, 比婆郡峰田村(㊦)⑧

(1-22) カカシ 新潟県 三島郡出雲崎町⑬
⑭

(1-23) カカス 富山県 (㊦)母。三人称
⑦

(1-24) カカエ(イ) 山口県 周防大島(妻・
母の呼掛)①, 周防大島⑩

(1-25) カカエサマ 山口県 周防大島(妻・
母の呼掛)①

(1-26) オカカオッカ 宮城県 玉造郡⑫

2. カカー・カカーサン系

(2-1) カカー 栃木県 河内郡富屋村(妻。
母)⑪ 東京都 伊豆大島(母。旧家ではカッ
カー)④ 新潟県 佐渡郡加茂村(母(呼称))⑤
三重県 志摩地方(○母。○妻)⑬, 志摩崎島
⑪ 奈良県 ⑨⑩ 京都府 京都市左京区北白
川⑫ 鳥取県 (㊦)⑤ 島根県 石見の鹿足
郡・美濃郡・益田市・邑智郡, 出雲の仁多郡,
隠岐(母, または妻の呼称。(下層語)父のトトー
に相對する)⑧, 西石見地方(㊦)⑨, 隠岐(㊦)。
(幼児語)③ 岡山県 ⑮ 広島県 備後地方
(中国地方①), 双三郡(㊦)① 香川県 (㊦)
② 徳島県 板野郡松茂村① 高知県 (母(卑
下))⑭ 熊本県 球磨郡(母(下流))⑳ 大分
県 別府市・東国東郡・速見郡④ 鹿児島県 ①
(2-2) カカーサマ 群馬県 ⑭
(2-3) カカーサン 鳥取県 (㊦)⑤ 広

島県 高田郡(㊦)⑨

3. オヤカカ・オヤカカー

(3-1) オヤカカ 長崎県 (㊦)⑧

(3-2) オヤカカー 広島県 比婆郡峰田村
⑧

4. カーカ・カーカー系

(4-1) カーカ 富山県 (㊦)母⑦, (母
親。妻。自分の家より下位の主婦に対する三人
称。ずっと低い家の主婦に対する二人称)⑧,
下新川郡入善町(おふくろ)④, 射水郡榑田村
(母(名称・呼称))②, 砺波地方(母の二・三人称
(下流), または自分の家より下の主婦に対する
二・三人称)⑥ 石川県 石川郡・江沼郡・金
沢市・鳳至郡・珠洲郡(オッカサン。下等社会
に用う)②, 金沢地方⑳, 小松市新丸地域⑱, 河北
郡⑧, 石川郡鳥越村(母。主婦)⑱, 石川郡松
任町⑩, 鹿島郡⑦, 珠洲郡⑪, 鳳至郡⑭ 愛知
県 愛知郡①, 碧海郡(母。(小児語))⑧

(4-2) カーカー 新潟県 佐渡⑳ 静岡県
島田市⑭, 志太郡岡部町(お母さま(中流の子供
が母を呼ぶとき))⑩ 大分県 西国東郡④

(4-3) カーカン 三重県 尾鷲市⑫, 尾鷲
市(母さん(下流))⑫ 鳥取県 因幡地方①, 岩
美郡岩井町⑥ 岡山県 勝田郡勝田町(㊦)⑳
香川県 (㊦)②

(4-4) オカーカン 鳥取県 岩美郡岩井町
⑥

5. カッカ・カッカー系

(5-1) カッカ 北海道 海岸地方⑦, 後志
支庁余市町①, 礼文島(㊦)⑤ 岩手県 旧南
部領(母。中年の主婦)⑧, 気仙郡(㊦)④。娘の
転)⑨ 栃木県 河内郡河内村(㊦)⑬, 河内
郡富屋村(妻。母)⑪ 千葉県 長生郡一宮町
①, 印旛郡③⑮, 同郡本埜村⑫, 夷隅郡⑮, 海
上郡高神村⑬ 長野県 長野市・上水内郡(母
さん(幼児語))⑬, 下水内郡⑳, 東筑摩郡(母様
(幼児語))⑳ 新潟県 西頸城郡(㊦)⑮ 富山
県 (㊦)母⑦, (○㊦)母。○下駄。(幼児語))
⑧ 愛知県 名古屋市(母(幼児語))⑱, 名古屋
市(小供言葉で母の称。然し今は殆ど使われず,
オッカに変わっている)⑳, 愛知郡①, 東春日井
郡⑦, 西春日井郡⑤, 一宮市地方⑳ 岐阜県 飛
騨地方(㊦(幼児語))⑱, 本巢郡(子供の母親を
呼ぶ称)⑩ 京都府 与謝郡栗田村(㊦)① 鳥

取県 ①, 米子市① 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・邇摩郡, 出雲の全域, 隠岐 (○母(幼児語)。下賤の家庭の子の呼称。(廃語)。父のトット(石見)とチャッチャ(出雲)に相対する), 隠岐(○人の妻を呼ぶ時)⑧, 石見地方(母ちゃん)(中国地方①), 西石見地方(④)⑨, 邑智郡(母(呼称)(幼児語))①, 能義郡①, 仁多郡⑦, 八束郡①, 簸川郡①, 隠岐(④)③ 香川県 (④)② 愛媛県 八幡浜・三崎・三瓶・宇和町・野村・黒瀬川・鬼北・宇和島・津島・日振島・城辺⑧, 宇和島(カカの促音便。かか様。小児語。母親を親しみ呼ぶ語)⑬, 宇和地方(④)⑩ 高知県 ⑭, 幡多地方⑧⑩⑪ 長崎県 ⑳, (母。自分の母をいう。今多くオッカサンに改まる)⑰, 西彼杵郡㉒, 南松浦郡三井楽村㉓ 熊本県 玉名郡 宇土郡(母(下流))㉔

(5-2) カッカー 岩手県 旧南部領⑧, 下閉伊郡船越村①, 宮古市(かあさん。母。妻。かかあ)⑪ 長野県 諏訪地方㉓ 新潟県 長岡市㉔ 静岡県 遠州地方(母親・妻・人妻等の卑語)⑫ 島根県 石見地方(母ちゃん(幼児語))(中国地方①), 石見の鹿足郡, 美濃郡・益田市(母(下流語))⑧ 福岡県 博多(母さま(小児語))⑩ 長崎県 佐世保市④, 西彼杵郡㉒

(5-3) カッカサン 岩手県 宮古市(④)⑪ 千葉県 海上郡高神村⑰

(5-4) カッカーサマ 島根県 石見の美濃郡・益田市(母様(中流語))⑧

(5-5) カックイ 福岡県 筑後地方⑮ 熊本県 天草(母(中流))③㉑, 天草⑮, 天草郡牛深町(かあちゃん)⑮

(5-6) カックマ 新潟県 小千谷市㉕

(5-7) カックン 和歌山県 (④)⑩, 南牟婁郡串本町(母上(幼児語))⑥ 香川県 (④)②, 綾歌郡坂本村③ 徳島県 (母さん(児童語))⑪, (母様(児童語))⑮, 美馬郡(母親(児童語))② 長崎県 西彼杵郡㉒, 島原半島⑬ 熊本県 天草(母(下流))㉑ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(母ちゃん)⑮

6. ガッカ・ガッカー系

(6-1) ガッカ 岩手県 旧南部領(母。中年の主婦)⑧, 旧伊達領(④)⑧, 紫波郡長岡村⑩, 上閉伊郡釜石町(母(下流))① 宮城県 仙南地方(幼童の母に対する称呼)㉔ 福島県 中通り北部(④)⑩, 東白川郡棚倉町(母(児童語))⑨ 栃木県 大田原市・真岡市・芳賀郡(④)

⑫ 新潟県 下越地方(④。かあちゃん)⑥, 東蒲原郡(④)⑬ 長崎県 五島⑮

(6-2) ガッカー 岩手県 旧南部領⑧, 旧伊達領(④)⑧, 宮古市⑪ 山形県 東置賜郡 犬川村・北村山郡福原村・新庄市・最上郡鮭川村・豊里村・戸沢村(④)⑬ 栃木県 (④)⑫⑮, 塩谷郡泉村⑬

(6-3) ガッカヤン 福島県 中通り北部(④)⑩

(6-4) ガックイ 福島県 伊達郡⑪

7. ガガ・ガガー系

(7-1) ガガ 青森県 津軽地方(中年以上の母)⑫, 南部地方⑪, 三戸郡五戸町(母。アッパとも。農家で)⑩ 秋田県 平鹿郡・雄勝郡①, 河辺郡(主婦。母)①, 鹿角郡(母。主婦。裕福な農家の主婦にいう。ドドに対する語)② 岩手県 旧南部領(母。妻。主婦。乳母)⑧, 宮古市(母。妻。主婦。乳母)⑪ 宮城県 (『仙台言葉以呂波寄』「ガガ 母の事」。『仙台方言』「ガガ 母と云こと。ガガサン, ヲガサンと呼ぶ。又四五歳以上の卑賤の婦人を呼んで, ガガと云。又ガアサマ, ガスマなど云は, 皆カカサマの転ずるなり, 鄙人用ゆ。『浜荻』「かかあ 母の事。がさま, かか様とも, 皆田舎詞也。おふくろ(かかさん共)」。同「かかあ 田舎の者は女房の事ををらがががあとといへり。やまのかみ」。かか・かかあで, 主婦・母・妻・女房)㉓, 仙台市(主婦。妻。母)⑮, 仙台市(母。妻)⑮, 仙台市㉑, 登米郡(母。妻)⑭, 玉造郡(妻。母)⑫, 柴田郡⑥, 仙南地方(母の卑称)㉔, 角田市を中心とする県南地方(女房。母親)㉕ 山形県 東置賜郡上郷村・宮内町 西置賜郡添川村・南置賜郡窪田村・東村山郡大郷村・大曾根村・南村山郡上ノ山町・金井村・北村山郡常盤村・最上郡・酒田市・東田川郡・西田川郡加茂村(○母。○妻)⑬, 米沢地方(母。おふくろ。主婦, 女房。「嬢」の転)⑭, 北庄内地方(母。主婦)⑮, 東田川郡新堀村⑪ 福島県 中通り北部・同中部・浜通り(母親。または妻)⑩, 相馬郡中村町(母, または妻)㉓, 西部地方㉔ 新潟県 東蒲原郡(④)㉓, 東蒲原郡東川村(ダツツァ級の母親を称する言葉)⑮, 同郡津川付近㉔

(7-2) ガガー 岩手県 旧南部領(母。妻)⑧ 宮城県 仙台(おふくろ(かかさん共), 母の事。がさま・かか様とも。皆田舎詞也)⑮⑮ 福

- 島県 浜通り(母親)⑩
 (7-3) オガガ 山形県 東置賜郡高島町・上郷村・二井宿村・南村山郡本庄村・西郷村・宮生村・中川村(㊦)⑬ 福島県 浜通り・会津(㊦)⑩, 相馬郡中村町(母。ひいては妻の異称)⑳ 茨城県 多賀郡松原町⑤ 新潟県 東蒲原郡津川町㉒
 (7-4) ガガサマ 宮城県 仙台市⑱
 (7-5) ガガサン 岩手県 旧伊達領(㊦)
 ⑧ 宮城県 仙南地方(中老年者の母に対する称呼。一般に中老の女をも意味する)㉔
 (7-6) ガガサ 岩手県 旧南部領(母。中年の主婦)⑧
 (7-7) ガガチャ 山形県 西置賜郡長井町・南村山郡西郷村・鶴岡市・東田川郡・西田川郡加茂村・鼠関村・飽海郡観音寺村(㊦)⑬, 庄内地方(子供が母を呼ぶ)⑤, 北庄内地方(主婦。かあさん)⑮
 (7-8) ガガヤン 宮城県 仙南地方(幼少の者の母に対する称呼)㉔
 (7-9) ガガヤ 岩手県 旧伊達領(㊦。妻)⑧

8. カガ・カガー系

- (8-1) カガ 北海道 海岸地方(母。妻)⑦, 渡島支庁戸井町・大野町① 青森県 南部地方⑩ 岩手県 旧南部領(妻。母)⑧, 九戸郡(母。中年の主婦・妻)④, 旧伊達領(㊦)⑧, 宮古市(妻。母)⑪ 山形県 米沢市・東置賜郡宮内町・高島町・西置賜郡長井町・南置賜郡南原村・塩井村・中津川村・山形市・東村山郡干布村・楯山村・西村山郡・北村山郡東郷村・楯岡町・最上郡・東田川郡大泉村(母。妻)⑬, 村山地方(母。嬬)③
 (8-2) カガー 山形県 米沢地方(母。妻。「嬬」の転)⑭, 米沢地方⑨
 (8-3) カガサマ 福島県 南会津郡田島町(主婦。母)㉒
 (8-4) カガサン 岩手県 旧南部領(奥様。主婦。㊦。婦人)⑧, 宮古市(㊦。婦人。奥さん。主婦)⑪ 山形県 酒田市(㊦)⑬
 (8-5) カガサ 岩手県 旧南部領⑧, 九戸郡(母。中年の主婦)④ 山形県 米沢市・東置賜郡高島町・宮内町・金山村・上郷村・西置賜郡蚕桑村・白鷹村・長井町周辺・南置賜郡六郷村・東村山郡干布村・明治村・西村山郡・北村山郡東郷村・楯岡町(㊦)。(カガは下賤, カガサは

- 中流家庭)⑬, 東置賜郡宮内町(㊦)⑫, 米沢地方⑨⑭, 置賜地方(お母様)⑯
 (8-6) カガチャ 山形県 東置賜郡高島町・宮内町・西置賜郡白鷹村・蚕桑村・長井町・東田川郡立谷沢村・余目町(㊦)⑬, 米沢地方(㊦)⑭, 東置賜郡宮内町(㊦)⑫
 (8-7) カガツァ 山形県 北村山郡尾花沢町・最上郡東小国村・安楽城村・大蔵村・八向村(㊦)⑬
 (8-8) カガハン 山形県 山形市・東村山郡金井村・南村山郡本庄村・中川村・東沢村・鶴岡市・東田川郡藤島町・西田川郡温海町(㊦)⑬
 (8-9) カガマ 山形県 鶴岡市・酒田市・東田川郡大和村・藤島町・新堀村・常万村・八栄島村・西田川郡栄村・大山村・飽海郡田沢村・北平田村(㊦)⑬
 (8-10) カガヤ 山形県 南村山郡東沢村(㊦)⑬

9. ガカ・オガカ系

- (9-1) ガカ 北海道 渡島支庁砂原町・木古内町・桧山支庁江差町① 福島県 相馬地方(母。また、女の卑語。直接母を呼ぶにいうオガカは㊦の意)㉒, 相馬地方(母。妻)⑱
 (9-2) オガカ 福島県 相馬地方⑱⑳
 (9-3) ガカチャ 宮城県 牡鹿郡② 新潟県 下越地方(㊦。かあちゃん)⑥
 (9-4) ガカツァン 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(㊦)。自分の妻はガカ, 母親はガカツァンとちょっと敬称になる)㉒

10. オッカ・オッカサン系

- (10-1) オッカ 北海道 礼文島(母親。㊦)⑤, 利尻島(母親のさと)④ 岩手県 旧南部領(母(中流))⑧, 宮古市⑩, 上閉伊郡釜石町(母(中流))① 宮城県 仙台市(おかみさん。母)⑱ 山形県 置賜・村山・最上各地方・酒田市(母。主婦。妻(自他ともに)を呼ぶ詞)⑬, 東置賜郡置町(㊦)⑫, 村山地方③ 福島県 全域(㊦)⑩⑳, 相馬郡中村町㉓, 石川郡(㊦)③, 東白川郡棚倉町⑨ 栃木県 下都賀郡⑨ 群馬県 利根郡川場村⑥ 千葉県 君津郡⑥⑮, 山武郡(母。妻。主婦。乳母)⑪, 長生郡(母(下流))⑮, 夷隅郡⑮, 海上郡高神村⑰ 新潟県 東蒲原郡津川付近㉒, 頸城地方(㊦(下流))⑦, 西頸城郡(母さん(小児語))⑯ 富山県 (㊦)。

母)⑦, 射水郡榎田村(母(卑称))② 石川県 江沼郡④, 同郡江南村③, 同郡山中町⑬, 小松市新丸地域⑬ 福井県 坂井郡(母の呼称(下流))②, 同郡三国町(母親。おっかさん)⑬, 南条郡(母親)⑧⑬, 今立郡(㊦)⑭, 真名川流域(母の呼びかた)⑭, 大野郡勝山町(㊦)① 愛知県 東春日井郡水野村・旭村・勝川町・海部郡七宝町・知多郡内海町・八名郡八名村⑬, 東春日井郡⑦, 一宮市地方⑮ 岐阜県 山県郡⑬, 同郡梅原村⑪, 海津郡城山村④, 揖斐郡清水村(㊦)⑬, 飛騨地方(母親。㊦)⑬, 本巢郡(母親を呼ぶ称)⑩ 三重県 伊勢地方⑬, 員弁郡(母上)③, 志摩地方⑬, 飯南郡(㊦)①, 南牟婁郡⑥ 鳥取県 (㊦)⑤ 愛媛県 伊予市・中山・内子・八幡浜・三崎・宇和町・明浜・野村・黒瀬川・鬼北・宇和島・津島・日振島・城辺(オッカサン。㊦)⑧, 宇和地方(㊦)⑩ 高知県 ⑭, 幡多郡西部地方⑪ 長崎県 北高来郡諫早町⑭, 西彼杵郡⑭ 宮崎県 延岡市(母様)⑩ (10-2) オッカー 岩手県 旧伊達領(㊦)⑧ 山形県 置賜・村山・最上各地方・酒田市(母。主婦。妻(自他ともに)を呼ぶ詞)⑬ 福島県 全県域(㊦)⑩, 西白河郡(㊦)⑧, 同郡白河町⑬, 相馬地方⑭ 茨城県 北相馬郡川原代村⑧ 栃木県 (㊦)⑬⑮, 宇都宮市・足利市・佐野市・栃木市・鹿沼市・今市市・日光市・矢板市・上都賀郡・下都賀郡・河内郡・芳賀郡・塩谷郡(㊦)⑮, 宇都宮市・足利市・鹿沼市・日光市・矢板市・大田原市・真岡市・安蘇郡・上都賀郡・芳賀郡・那須郡(㊦妻(夫の用語))⑮, 河内郡富屋村⑪, 同郡河内村(㊦)⑬, 安蘇郡植野村②, 那須郡烏山町⑦, 芳賀郡⑬, 上都賀郡・下都賀郡・那須郡⑬, 下都賀郡⑨, 塩谷郡泉村⑬ 群馬県 ⑮, 高崎市(母を子がオッカーと呼んでいたが,それがオッカちゃんになり,これも現在ではほとんど聞かれなくなった。そして今では,カーちゃん・オカーちゃん,それにママなどというハイカラな呼名まで現れてきた。オッカーとママと,子どもにとってはどう違うのであろうか)⑮, 群馬郡⑮, 勢多郡荒砥村⑩, 佐波郡③, 利根郡⑬, 吾妻郡①, 同郡中之条町⑦, 桐生地方(母の方言。「お母」より来る。市内においてはほとんど使用されず)⑨ 埼玉県 北葛飾郡八基村④, 南埼玉郡(㊦)⑬, 北足立郡神根村⑬, 北足立郡志木町⑧, 大里郡妻沼町⑮, 入間郡①⑬⑭, 入間郡(母を呼ぶ語。一般に農家の主婦を呼ぶのに)⑮, 秩父地方⑪,

秩父郡大滝村(㊦)② 千葉県 ⑬, 印旛郡③⑮, 同郡本埜村⑬, 山武郡⑬⑮, 山武郡(母。継母。妻)⑪, 市原郡②⑮, 東葛飾郡⑮⑰, 香取郡・海上郡⑮, 海上郡高神村⑬, 同郡嚶鳴村(㊦), 安房郡千倉町平館⑬, 長生郡一宮町① 東京都 江戸(〔御母〕おかかの訛)中流以下の小児が母を呼ぶ称。転じて,妻にもいう。ちゃん(父)の対)⑬, 東京市(母(下流)(自・対・他称))①, 東京市(母ということの下等社会語)⑧, 南葛飾郡葛西村(㊦)⑦, 同郡瑞江村・葛西村⑮, 八王子市⑩, 伊豆大島(母親)④ 神奈川県 湘南地方(㊦)③, 江の島(㊦)⑤, 三浦郡三崎町⑥ 長野県 長野市・上水内郡(㊦)⑬, 上高井郡①, 上田市附近(母上)⑬, 佐久地方(妻。母)⑮, 上伊那郡(妻。母親)⑮, 下伊那郡(母親)⑬ 富山県 (母。主婦。妻。㊦)。中流以下)⑧ 石川県 江沼郡(オッカサン)② 福井県 ⑬, 敦賀郡敦賀町⑦ 静岡県 遠州地方(母親。妻。または人妻を卑下して呼ぶ言葉)⑮, 周智郡(母(下等))⑬, 磐田郡水窪町(母, 女房)⑬, 水窪町⑮, 志太郡⑥, 志太郡藤枝町⑨ 愛知県 名古屋市・愛知郡猪高村・東春日井郡品野村・海部郡津島町⑬, 愛知郡①, 碧海郡⑧, 碧海郡六ツ美村②, 宝飯郡八幡村(㊦。御母様)⑮, 東三河地方(㊦)⑮, 北設楽郡園村⑮ 岐阜県 東濃地方(おかかさまの転)⑤, 揖斐郡清水村(㊦)⑬, 同郡徳山村⑬⑮, 飛騨地方(母親。㊦)⑬, 郡上郡(かあちゃん(中流))⑬ 三重県 南牟婁郡⑥ 滋賀県 (㊦)③⑥ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邑智郡(母(下流語))⑧, 鹿足郡(㊦)⑬ 愛媛県 松山市(母(下等社会の言葉))③ 長崎県 佐世保市④, 西彼杵郡・東彼杵郡⑮ 大分県 大分郡・北海郡④ 宮崎県 西臼杵郡南方村⑥, 延岡市② (10-3) オッカサマ 山形県 東置賜郡高畠町・西置賜郡小国町(㊦(上流・少))⑬, 米沢地方(㊦。他人の母を呼ぶ尊敬的表现)⑬ 東京都 江戸(〔御母様〕おかかさまの訛)母の高度敬称。中流以上の用語)⑬ 長野県 諏訪地方(㊦。母)⑮, 南安曇郡(母。妻)⑬, 上伊那郡(母親)⑮ 新潟県 東蒲原郡津川付近⑮, 北蒲原郡西山村・長浦村・水原村(㊦(上流家庭))⑬ 富山県 (㊦。母)⑦ 愛媛県 名古屋市(おははさまの訛。明治時代の中流町家で行われた)⑮, 名古屋市・中島郡大和村⑬, 東三河地方(㊦)⑮, 宝飯郡八幡村(㊦。御母様)⑮ 岐阜県 本巢郡(御母様)⑩

(10-4) オッカサン 岩手県 宮古市(かあさん)⑪ 福島県 相馬郡⑳, 同郡中村町㉓, 東白川郡棚倉町⑨ 栃木県 宇都宮市・足利市・佐野市・栃木市・小山市・鹿沼市・今市市・日光市・大田原市・矢板市・黒磯市・真岡市・安蘇郡・上都賀郡・下都賀郡・河内郡・那須郡(㊦。(オッカヤンよりもやや程度の高い家庭に用いられた))㉔, 那須郡烏山町⑦ 群馬県 吾妻郡(母様)①, 佐波郡③, 山田郡相生町(㊦)① 埼玉県 秩父地方⑪ 千葉県 山武郡(母。主婦)⑪, 海上郡嬰鳴村(㊦)⑭, 長生郡(母(中以上))⑮, 安房郡千倉町平館⑮ 東京都 江戸(江戸ことばでは, 母の呼称として「おっかさん」や「おっかあ」が用いられた。『守貞漫稿』にも, 「江戸, 男女児の其父を称して, 中以上は御爺様(おとつさん), 母を御嫁々様(おつかさん, 江戸専らツと語音す), 小民の子は父をちゃん(おとっちゃんの略なり), 母をおっかあ(御かかの略なり)と云ふ」とあり, 中流以上では「おっかさん」, 下流社会では「おっかあ」が用いられた。中世において, 子供がその母を呼ぶ語に「かか」があり, 「かかさま」とも用いられた。これに「お」のついた「おかか」が転じて, 「おっかあ」となり「おかかさま」が「おっかさん」に転じたのである)⑥, 江戸(〔御母様〕「おっかさま」を少しく狎れて呼ぶ称。中流以上の用語。おとつあんの村)⑮, 八王子市⑩ 神奈川県 津久井郡内郷村④ 長野県 上伊那郡(母親)㉔ 新潟県 東蒲原郡津川付近㉔, 古志郡山古志村(母の敬語。転じて良家の主婦をいう)㉔, 刈羽郡鶴川村(母。階級的な意味をもつ語。オッカサン(上層), カーチャ(中層), オッカー(下層))㉔, 佐渡郡相川町① 富山県 (㊦。母)⑦, (母。㊦。主婦)⑧ 福井県 坂井郡三国町(母親)⑮ 愛知県 瀬戸市・渥美郡野田村⑮, 碧海郡六ツ美村(母さま)② 岐阜県 郡上郡(㊦。母。(上流))⑮ 三重県 志摩地方(㊦)⑮ 島根県 石見の鹿足郡・那賀郡・邑智郡, 出雲の簸川郡・出雲市(㊦(中流語))⑧, 鹿足郡(㊦(呼称))⑮ 愛媛県 今治・魚島・北条・伊予市・砥部・柳谷・大洲・内子・八幡浜・三崎・三瓶・黒瀬川・鬼北・宇和島・津島・城辺(㊦。オカカサン)⑧ 福岡県 筑後地方⑮, 三井郡(母。オカカサマの転)⑮ 長崎県 ㉔, 西彼杵郡㉔, 同郡樺島(母の呼び方)⑭ 熊本県 全県域(母。(上中下流))㉔, 天草(母の敬称)⑮, 同郡牛深町(母。(上流社会))③ 大分県 大分市・東国

東郡・大分郡④ 宮崎県 延岡市②, 東臼杵郡門川村(母。㊦)⑨ 鹿児島県 (母。オッカサン)⑪, 始良郡(㊦)①, 屋久島⑮, 宝島⑮ (10-5) オッカーサン 千葉県 山武郡⑪, 海上郡高神村⑰, 安房郡千倉町平館⑮ 東京都 江戸(〔御母様〕「おっかあ」より丁寧な敬称。中流以上の用語。おとつあん・おととさんの村)⑮ (10-6) オッカシャン 福岡県 (総記⑩), 八女郡八幡村⑬, 三井郡(母。オッカサンの転。小児語)⑮ 佐賀県 唐津市(母(呼称))⑧ 熊本県 (総記⑩), 玉名郡・熊本市・球磨郡(母(上中流))㉔ (10-7) オッカサ 山形県 米沢市・東置賜郡沖郷村・宮内町・高島町・西置賜郡小国町・南置賜郡山上村・広幡村・南原村・中津川村・東村山郡千布村・西村山郡・北村山郡橋岡町(㊦)⑬, 米沢地方(㊦。オッカサマの約。お母様の転)⑭, 置賜地方(お母様)⑮, 東置賜郡宮内町(㊦)⑮ 福島県 中通り南部地方(㊦)⑩, 東白川郡棚倉町⑨, 中通り北部・同南部・会津地方(㊦)㉔ 長野県 上高井郡① 新潟県 西頸城郡(㊦)⑮ 静岡県 遠州地方(母親。人妻)⑮ (10-8) オッカチャマ 新潟県 東蒲原郡津川付近㉔ (10-9) オッカチャン 山形県 南置賜郡六郷村・山形市・西村山郡溝延村・南村山郡飯塚村・新庄市・最上郡金山町(㊦)⑬ 福島県 東白川郡棚倉町⑨ 茨城県 筑波地方(総記⑩) 栃木県 (㊦)⑮, 足利市・小山市・鹿沼市・今市市・矢板市・真岡市・下都賀郡・河内郡・芳賀郡・塩谷郡・那須郡(㊦)㉔, 那須郡⑮, 同郡烏山町⑦ 群馬県 高崎市(母。㊦)㉔, 佐波郡③, 桐生地方(お母さんの訛り。小児語)⑨, 勢多郡荒砥村⑩ 埼玉県 入間郡⑭, 北葛飾郡八基村④, 大里郡妻沼町⑮, 秩父地方⑪ 千葉県 山武郡⑪, 市原郡②⑮, 長生郡一宮町① 東京都 江戸(〔御母ちゃん〕「おっかさん」の幼児語。おとっちゃんの村)⑮ 神奈川県 川崎市・湘南地方(㊦。オッカーともいう)③, 川崎市(㊦)① 新潟県 東蒲原郡津川付近㉔, 頸城地方(㊦。オッカチャン・オッカサン・オッカチャ・オッカサ・オッカ・カカの順に区別して呼ぶ。オッカチャンは中流家庭の主婦の呼称)④ 福井県 坂井郡三国町(母親。おっかさん)⑮ 愛媛県 周桑・岡村島・中山・内

子・八幡浜・宇和町・黒瀬川・宇和島・日振島(オッカサン。㊦)⑧ 福岡県 筑豊炭坑地方⑨ 佐賀県 唐津市(母(呼称)⑧) 長崎県 ⑳, 佐世保市④ 熊本県 天草(母の敬称)⑮ 宮崎県 (総記⑩), 東臼杵郡門川村(母。㊦)⑨ (10-10) オッカーチャン 千葉県 海上郡嚶鳴村(㊦)⑭ 東京都 江戸〔御母ちゃん〕「おっかあさん」の小児語。おとっちゃん・とうさんの対)⑯ (10-11) オッカチャ 山形県 米沢市・東置賜郡高島町・宮内町・西置賜郡白鷹村・長井町周辺・南置賜郡広幡村・塩井村・中津川村・山形市・西村山郡(㊦)⑬, 米沢地方(㊦)。「お母様」の転⑭, 東置賜郡宮内町(㊦)⑫ 福島県 東白川郡棚倉町⑨ 新潟県 上越地方(母親の呼称)⑯ 静岡県 遠州地方(母親を甘えて呼ぶ言葉)⑫ (10-12) オッカチャー 福島県 中通り北部・同南部地方(㊦)⑩, 石川郡(㊦)③ 新潟県 頸城地方(㊦(中流以上))⑦ 静岡県 磐田郡水窪町⑳ (10-13) オッカハン 福島県 相馬地方⑱ 東京都 江戸〔御母はん〕花柳界用語。おっ母さん。主として芸妓がいう。天保九年・春色雪の梅三下「母はんとは色々相談して帰りましたが」⑯ 富山県 (㊦)母⑦ 福井県 (㊦)⑱, 今立郡(㊦)㉔ 愛知県 幡豆郡西尾町⑯ 三重県 伊賀地方⑰ 大分県 東国東郡④ 鹿児島県 (母様)④, (㊦)⑨, 嶺南郡松山町(㊦)⑬, 始良郡(㊦)①, 日置郡(沖縄本島⑤) (10-14) オッカハー 福島県 相馬郡⑳ (10-15) オッカヤン 宮城県 仙南地方(成長せる者の母に対する称呼。一般に中老の女をも意味する)㉔ 福島県 (母上)㉔, 中通り北部・同中部・浜通り地方(㊦)⑩, 福島県(㊦)㉔ 茨城県 多賀郡松原町(母様)⑤ 栃木県(㊦)⑫, 全県域(㊦)㉔, 河内郡・上都賀郡⑱, 那須郡烏山町⑦ 群馬県 館林市⑱, 佐波郡③, 利根郡白沢村㉔ 埼玉県 大里郡妻沼町㉔ 愛媛県 宇和地方(㊦)⑩ 長崎県 西彼杵郡・東彼杵郡㉔, 東彼杵郡⑨ (10-16) オッカマ 新潟県 東蒲原郡(㊦)。他家の主婦の呼称)㉔, 同郡津川付近㉔, 北蒲原郡④ (10-17) オッカカン 山形県 山形市(㊦)⑬ 群馬県 佐波郡③ 長野県 上田市付近(母上。オッカサマの転。越後にては他人の年長の女を

かく称ふ)⑱ 新潟県 上越地方(母親の呼称)⑯, 西頸城郡(㊦)⑯ 福井県 (㊦)⑱, 遠敷郡④⑭, 大飯郡(㊦)③⑩ 鳥取県 (㊦)⑤ 広島県 備後地方(中国地方①) 福岡県 築上郡東吉富村(㊦)⑦⑫, 川筋地方(母。下等社会にて言う。(卑))⑧, 八女郡八幡村⑬ 長崎県 島原半島⑬, 西彼杵郡・東彼杵郡㉔, 南高来郡千々石町(母さん)⑪, 南高来郡南有馬村大江㉔ 熊本県 阿蘇郡・玉名郡・球磨郡・葦北郡・天草郡(母(上中下流))⑳ 大分県 (㊦)①, 大分市・東国東郡・大分郡④ 宮崎県 西臼杵郡高千穂町⑥ 鹿児島県 (㊦)⑨, 肝属郡佐多町・田代町⑬, 種子島㉔, 屋久島⑯ (10-18) オッカンボ 福井県 ⑯

11. カー・オカー系

(11-1) カー 茨城県 稲敷郡① 栃木県(㊦)⑫⑬, 宇都宮市・鹿沼市・安蘇郡・河内郡・芳賀郡(㊦)㉔, 河内郡③, 同郡羽黒村・城山村⑱, 同郡河内村古里(㊦)⑰ 埼玉県 入間郡宗岡村(母を呼ぶ語(幼児))㉔ 千葉県 山武郡① 東京都 伊豆大島岡田村(母親)④ 長野県 下水内郡⑤㉔ 石川県 江沼郡・能美郡(オッカサン)②, 江沼郡④, 能美郡(母。主婦)⑫ 福井県 ⑱, (小児の母親を呼ぶ言。かーちゃん)⑤, 坂井郡(母。今日ほとんど用いず)⑱, 真名川流域(母の呼びかた)㉔ 静岡県 磐田郡水窪町㉔ 岐阜県 東濃地方⑤ 三重県 阿山郡①, 伊賀地方⑰, 名張郡名張町⑮, 志摩地方⑬⑳, 南勢地方⑱, 飯南郡(㊦)① 和歌山県 ④, (㊦)⑩ 奈良県 ⑨① 滋賀県 高島郡(㊦)① 京都府 (かか。母)③, 乙訓郡① 兵庫県 神戸市(㊦)③, 美方郡温泉町⑭ 広島県 御調郡① 愛媛県 新居郡(母。(この語, 単独には用いず, 上にオ, 下にハンをつけて用いる))⑨ 徳島県 (㊦)⑪, 徳島市(㊦)⑯, 美馬郡(㊦(児童語))② (11-2) オカー 岩手県 旧南部領⑧ 福島県 全県域(㊦)⑩, 耶麻郡⑬㉔ 千葉県 山武郡① 埼玉県 秩父地方① 神奈川県 津久井郡内郷村④ 山梨県 ④⑦⑩⑭, 北巨摩郡②, 東八代郡⑥, 南巨摩郡早川町奈良田⑬ 福井県(㊦)⑱ 静岡県 (母様)⑬, 島田市(母。妻)⑭, 志太郡榛原郡川根地方③, 磐田郡水窪町㉔ 愛知県 愛知郡㉔ 岐阜県 東濃地方⑤, 加茂郡黒川村㉔, 飛騨地方⑱, 郡上郡(かあちゃん(中流))⑱ 三重県 志摩地方⑱ 和歌山県

西牟婁郡田並村⑫, 同郡三栖村(㊦)⑭ 奈良県 ⑨⑬⑰, 吉野郡⑭ 滋賀県 (㊦. おかあさま)⑥, (母. ㊦. 二人称のときはオカアサンと云はしめ, 三人称のときはハハと云はしむ) ⑦ 上方・近畿地方 近世上方(〔御母〕「おかん」ともいう。中流以下の用語。元治前後・あなさがし臍の宿替ニ「おとっさんとおかアと」) ②, 関西(㊦) ③ 京都府 伏見町⑤, 相楽郡 ① 大阪府 東生郡田辺町(お母様)④, 泉北郡和泉町(母様)① 兵庫県 神戸市(㊦)③, 印南郡(母. ㊦)⑬, 佐用郡⑧⑬, 赤穂郡赤穂町(㊦)⑰, 揖保郡河内村⑩, 但馬地方(母さん)⑮, 氷上郡黒江町(㊦)⑳, 美方郡温泉町(母の呼称)⑭, 明石郡伊川谷町(㊦)⑫ 鳥取県 (㊦)⑤, 気高郡大和村(母(卑語))⑦ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡・邑智郡(○母の呼称。下流の家庭で子の称する語。父のオトーに相對する), 石見の益田市・那賀郡・浜田市(○自分の妻)⑧, 西石見地方(㊦)⑨, 隠岐(㊦)③ 岡山県 小田郡(㊦)④⑰, 吉備郡⑬, 津山市(㊦)⑳, 西美作地方⑪, 上房郡(母上)⑩, 北木島(中国地方②) 広島県 備後地方(中国地方①), 比婆郡峰田村(主婦。母。小母)⑧, 竹原市忠海①, 豊田郡長谷村(㊦)①, 御調郡(御母様)①, 高田郡(㊦)⑨, 安芸郡坂村(母(下流))②, 走島・上蒲刈島・大崎下島(中国地方②) 山口県 瀬戸内海の浮島(中国地方②), 岩国地方⑨ 香川県 (㊦(卑語)②, (㊦(卑語)。農漁業者に多く用いられる)⑭, 高松地方⑪, 三豊郡五郷村(㊦)⑫, 瀬戸内海の与島・志々島(中国地方②) 愛媛県 松山市(母。下等社会の言葉)③, 大三島(中国地方②), 新居郡(御母。○女の親。はは。親しみ敬して, オカーハンという。○妻。(この場合, 賤語))⑨ 徳島県 (㊦(やや卑))⑪, (お母様)⑫, 海部郡牟岐町(㊦)⑬, 三好郡祖谷地方(母さん)④ 高知県 (母(卑下))⑭, 幡多郡大方町(母. ㊦)⑥, 幡多郡⑩ 福岡県 企救郡① 大分県 ③④

(11-3) カーサマ 福島県 会津・浜通り地方(㊦)⑩

(11-4) オカーサマ 徳島県 三好郡東部地方⑭ 熊本県 熊本市・天草(母(上流))⑳ 大分県 ③

(11-5) カーサン 岩手県 旧南部領(㊦)⑧, 宮古市(㊦)⑪ 福島県 耶麻郡(母様)⑬ 東京都 江戸(〔母様〕かかさんの訛)母の敬

称。とうさんの対。嘉永六年以後・柳之横櫛五上「サア坊や, お前のお腰の守袋おまんぼうを母アさんに一寸お見せ)」⑬ 新潟県 佐渡郡相川町①, 中頸城郡(総記⑩) 静岡県 (母の事。カア(婦)の訛。婦親と云へる心也)⑮, 志太郡岡部町(妻。母。(よその)おばさん(一般の女の大人))⑩, 奄原郡飯田村地方④ 三重県 桑名市(総記⑩), 伊賀地方⑰, 志摩地方(母。主婦)⑱, 志摩郡船越村(母(上流))⑳, 南勢地方⑲ 和歌山県 有田市(総記⑩) 奈良県 (母様)⑪, (母様で, 母親)⑬, 吉野郡⑭ 鳥取県 (㊦)⑤ 島根県 鹿足郡津和野町(総記⑩) 広島県 佐伯郡・双三郡(かあさん)① 愛媛県 新居郡(母さん)②, 新居郡④ 徳島県 (母様)⑪, 麻植郡鴨島町⑤, 美馬郡(㊦)② 熊本県 菊地郡・飽託郡・熊本市・球磨郡・天草(母(上中下流))⑳ 大分県 速見郡・大分郡④ 鹿児島県 始良郡 国分町(㊦)⑬

(11-6) オカーサン 福島県 西白河郡白河町(㊦)⑬, 相馬地方⑳ 東京都 江戸(〔御母様〕(元来は小児語。おかかさんの訛)母の敬称。おとっつあんおとつあんの対。天明四年・夫従以来記「かかさんや, とんとんとうがらしをかってくんねへ, おかアサン)」⑱, 江戸・東京市(五月の第二日曜日は母の日である。今日では一般に母の呼称として「おかあさん」が用いられるが, この語は江戸ことばにはない(江戸では「おっかさん」「おっかあ」などという)。上方では幕末ごろ中流以上の家で「おかあさん」も用いられていたらしいが, 東京では, 明治の末年以降, 学校教育を通して「おかあさん」が用いられるようになる。「オカアサン, オハヤウゴザイマス」「オカアサン, オヤスミナサイマセ」。これは第一期国定教科書『尋常小学読本』(明治36年発行)巻二に見られる, 母へのあいさつのことば。これを初出として, 以後の国定教科書において, 低学年ではすべて「おかあさん」を用いている)⑥ 新潟県 佐渡郡相川町① 愛知県 愛知郡①, 碧海郡⑧ 和歌山県 西牟婁郡田並村⑫ 奈良県 (ははさま。母様)⑪, (母親の尊称で, 一般的用語。オトーサンの対語)⑬ 兵庫県 美方郡温泉町(母の呼称)⑭ 鳥取県 (㊦)⑤, 西伯郡逢坂村⑧ 広島県 安芸郡坂村(母(上流)(名称・呼称)② 愛媛県 新居郡④ 高知県 長岡郡中部地方⑫ 長崎県 西彼杵郡樺島⑭ 熊本県 全県域(母(上流))⑳ 福岡県 ④

(11-7) カーサ 静岡県 ⑬ 岐阜県 飛騨

地方(母。㊦)⑩

(11-8) オカーサ 静岡県 (母様)⑬ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡・邑智郡(母の呼称)⑧ 大分県 ③

(11-9) カーチャン 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(妻。母。子供が母を呼ぶ呼名を亭主が妻を呼ぶとき、更には他人の妻のことにも一般名詞として使うようになった。ガカよりも優しい。子供のない妻の場合もカアチャン。恐妻のひびきがある)⑳ 福島県 全県域(㊦)⑩, 西白河郡白河町(㊦)⑩ 栃木県 全県域(㊦)⑩。㊦妻(夫が第三者にいう場合)。オッカとも)㉑ 群馬県 佐波郡③ 埼玉県 入間郡⑭, 同郡宗岡村⑫, 大里郡妻沼町⑫ 千葉県 ⑬, 山武郡⑪, 長生郡(母(中流))⑮ 東京都 南葛飾郡葛西村(㊦)⑦ 石川県 小松市新丸地域⑬ 福井県 ⑩ 静岡県 庵原郡飯田村地方④ 愛知県 東春日井郡⑦, 一宮市地方⑮ 三重県 伊賀地方⑰ 大阪府 泉北郡和泉町(㊦)① 兵庫県 佐用郡(母様)⑬, 美方郡温泉町(母の呼称)⑭ 鳥取県 (㊦)⑤ 島根県 隠岐島(㊦(幼児語))③ 徳島県 (㊦(幼児語))⑫ 高知県 (母様(幼児語))④ 福岡県 川筋地方(㊦)⑧ 熊本県 鹿本郡・玉名郡・飽託郡・宇土郡・天草郡(母(上中下流))⑳, 天草郡(母の敬称)⑮, 同郡牛深町(母(中流社会))③ 宮崎県 東臼杵郡門川村(母。㊦)⑨

(11-10) オカーチャン 兵庫県 佐用郡(母様)⑬, 美方郡温泉町(母の呼称)⑭ 鳥取県 (㊦)⑤ 徳島県 (お母様(幼児語))⑫ 福岡県 川筋地方(㊦)。チャンは親しみて言う言葉)⑧ 熊本県 玉名郡・熊本市・八代郡(母(上流))⑳

(11-11) カーチャ 長野県 上伊那郡(母さん)⑳ 静岡県 遠州地方(㊦(甘えていう言葉))⑫, 磐田郡水窪町⑫

(11-12) オカーチャ 山形県 東置賜郡宮内町・高島町・南置賜郡三沢村・南原村・中津川村・村山地方・最上郡金山町(㊦)⑬, 東置賜郡宮内町(㊦)⑫

(11-13) カーツァン 宮城県 仙台市(母さん。母ちゃんといっているのが、このようにきこえる)⑬

(11-14) カーハン 三重県 伊賀地方⑰ 愛媛県 新居郡(母さん)② 徳島県 美馬郡(㊦(児童語))② 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(母さん(主に商家にて))⑮

(11-15) オカーハン 奈良県 (母。嫁入って来たもの、養子などが用いる)⑩ 滋賀県 (㊦。おかあさま)⑥ 上方・近畿地方 上方(㊦中流以上の商家で母の敬称。〔語源〕おかかさん(近世上方語)の訛。初め中流以上の家庭でいい(中流以下はカカサン), 略訛してオカーサンとなり, 嘉永頃中流以下にも広がった。オカーハンは明治以降。㊦花街で、置屋・茶屋の女将の敬称。芸娼妓がいう。若ければネーハンという)① 京都府 京都市⑬ 香川県 (㊦)②, 綾歌郡坂本村③ 愛媛県 嶺南・三島・新居浜・西条・周桑・今治・伊予市・中山・柳谷・大洲・八幡浜・三瓶・鬼北・宇和島・城辺(㊦)⑧, 新居郡(母さん)②, 新居郡(御母様。母に対する親愛語)⑨, 周桑郡庄内村美報寺⑩

(11-16) カーヤン 栃木県 宇都宮市・足利市・栃木市・小山市・鹿沼市・今市市・日光市・大田原市・下都賀郡・河内郡・芳賀郡・那須郡(㊦)⑳, 河内郡河内村古里(㊦)⑰ 千葉県 山武郡⑪ 長野県 上田市付近(母様)⑱, 佐久地方(母さん)⑧ 三重県 志摩地方⑱, 尾鷲市⑱, 北牟婁郡尾鷲町(母さん(下流))⑳ 兵庫県 但馬地方(母さん)⑮, 美方郡温泉町(母の呼称)⑭ 鳥取県 (㊦)⑤ 島根県 石見の那賀郡・邑智郡, 隠岐(母(下流語)。トトヤンの対語)⑧, 隠岐(㊦(幼児語))③ 広島県 双三郡(㊦)① 山口県 岩国地方(㊦)⑨ 愛媛県 嶺南・新居浜・西条・周桑・今治・大島・岡村島・生名島・松山・重信・野忽那・睦月島・怒和島・伊予市・砥部・中山・久万・柳谷・大洲・八幡浜・三瓶・黒瀬川・鬼北・宇和島(カーチャン。カーサン。㊦)⑧, 新居郡(母さん)② 徳島県 美馬郡(㊦)②, 麻植郡鴨島町⑤ 福岡県 ④, 築上郡東吉富村⑫ 佐賀県 ③ 長崎県 西彼杵郡⑫, 南高来郡千々石町⑪ 大分県 大分市・西国東郡・速見郡④

(11-17) オカーヤン 千葉県 山武郡⑪ 鳥取県 (㊦)⑤ 岡山県 西美作地方(㊦)⑳, 津山市(㊦)⑳, 久米郡(母上)⑨, 久米郡(母上。㊦(敬語))⑰, 備後備中(㊦)⑤ 広島県 御調郡(御母様)① 香川県 (㊦)② 愛媛県 西条・周桑・今治・大島・岡村島・生名島・北条・松山・野忽那・睦月島・中島・怒和島・伊予市・砥部・八幡浜・三瓶・明浜・鬼北(オカーチャン。㊦)⑧

(11-18) カーヤ 石川県 能美郡(母。主婦)⑫ 熊本県 鹿本郡(母(下流))⑳

- (11-19) カーヤー 茨城県 ② 千葉県 ⑩
静岡県 島田市 (母さん。母) ⑭, 志太郡⑥,
同郡藤枝町⑨
- (11-20) カーマ 石川県 江沼郡 (オッカサン) ②
- (11-21) オカーマ 長野県 下伊那郡 (母親)
⑭ 島根県 石見の鹿足郡 (○母の呼称。○下
流の主婦の呼称) ⑧
- (11-22) カーヨ 徳島県 三好郡祖谷地方 (母
さん。カカヨーとも) ④
- (11-23) カーン 新潟県 頸城地方 (㊦) ⑦
⑩ 岡山県 津山市⑨
- (11-24) オカーン 山梨県 (母様) ⑭ 奈
良県 (母。子供が呼ぶ) ⑨ 大阪府 泉北郡
和泉町 (母様) ① 香川県 (㊦) ② 愛媛県
岡村島・三瓶 (オカーハン。㊦) ⑧
- (11-25) オカーラン 島根県 石見の美濃
郡・益田市 (母の呼称) ⑧

12. ガー・オガー系

- (12-1) ガー 福島県 会津地方⑭
- (12-2) オガー 北海道 桧山支庁江差町①
岩手県 旧南部領⑧, 旧伊達領 (㊦) ⑧ 山形
県 村山地方の一部 (㊦) ⑬ 福島県 会津地
方 (㊦) ⑩, 会津地方 (母。母さん) ⑯, 会津
地方⑭, 南会津郡田島町⑮ 奈良県 吉野郡下
北山村⑧
- (12-3) ガーサマ 岩手県 旧伊達領 (㊦。
主婦。婦人) ⑧, 気仙郡 (㊦。主婦・婦人をも
かく呼ぶ。単にガー, またはオガーともいう)
⑨ 宮城県 仙台⑮
- (12-4) オガーサン 岩手県 旧伊達領 (㊦)
⑧ 宮城県 仙台市 (母の敬称。母様) ⑮
- (12-5) オガーサ 福島県 会津地方⑭, 南
会津郡田島町⑮
- (12-6) オガーサー 宮城県 仙台市 (お母
様。これは秋田から来たという子供が言った言
葉であるから, 確かではないが, サンという発
音には遠く, 耳に残っている) ⑮
- (12-7) オガーハン 山形県 村山地方の一
部 (㊦) ⑬
- (12-8) ガーマ 宮城県 登米郡⑭, 登米郡
(母。ががさまの略) ⑮
- (12-9) オガーン 岩手県 旧伊達領 (㊦)
⑧ 宮城県 栗原郡 (㊦の訛) ④, 柴田郡⑥

13. カ・オカ系

- (13-1) カ 岩手県 旧南部領⑧ 新潟県
三島郡出雲崎町⑮ 石川県 石川郡鳥越村 (母。
主婦) ⑱, 小松市新丸地域⑱ 奈良県 吉野郡
十津川村⑥
- (13-2) オカ 岩手県 旧南部領⑧ 宮城県
刈田郡⑮ 福島県 会津地方 (㊦) ⑩, 中通り
中部・同南部・浜通り・会津地方 (㊦) ⑳
新潟県 東蒲原郡⑳, 同郡津川付近㉑, 同郡東
川村 (本来オトツツア級の母親の呼称であつた
が, 近頃は広く用いられてきた) ⑱ 富山県
(㊦。母) ⑦ 石川県 河北郡 (オカツアサン)
② 福井県 遠敷郡④⑭ 三重県 伊賀地方
(母。主婦) ⑰, 名賀郡名張町⑳, 鈴鹿郡 (㊦)
⑦, 南勢地方⑱ 和歌山県 (母。妻) ⑩, 東
牟婁郡新宮町 (母の卑語) ③, 新宮地方 (㊦)
⑤ 奈良県 ⑨, 南葛城郡③①, 吉野郡十津川
村 (㊦) ⑥, 十津川村⑦① 滋賀県 (㊦) ③,
(㊦。おかあさま)⑥ 上方・近畿地方 関西 (㊦)
③ 京都府 乙訓郡① 兵庫県 神戸市 (㊦)③
香川県 (㊦ (卑語)) ②
- (13-3) カサマ 三重県 三重郡⑨
- (13-4) オカサマ 長崎県 (母。他人の母
にいう。オトサマに対す) ⑰ 熊本県 天草郡
(母 (上流)) ⑳ 大分県 大野郡④
- (13-5) オカシャマ 長崎県 (母, または
小母) ⑰, 幕府時代の長崎⑳, 佐世保市④
- (13-6) カサン 新潟県 三島郡出雲崎町⑮
⑭ 三重県 三重郡⑨ 奈良県 吉野郡四郷村
(㊦) ⑥ 鳥取県 (㊦) ⑤ 長崎県 南高来郡
千々石町⑪ 熊本県 阿蘇郡・玉名郡・宇土郡・
下益城郡・葦北郡 (母 (中下流)) ⑳ 鹿児島県 ⑩
⑪, (母様。商家の語) ④, (オッカサン。中流
以下の用語) ⑥
- (13-7) カサーン 長崎県 西彼杵郡⑫
- (13-8) カシャン 長崎県 佐世保市④ 熊
本県 天草郡 (母 (下流)) ⑳
- (13-9) オカサン 山形県 西置賜郡津川
村・飽海郡遊佐町 (㊦) ⑬ 三重県 伊賀地方
⑰, 三重郡⑨ 和歌山県 (㊦) ⑩, 東牟婁郡
下里町 (㊦) ⑱, 西牟婁郡田並村⑫, 伊都郡高
野口町 (㊦) ⑰ 鳥取県 ①, (㊦) ⑤ 香川県
(㊦) ② 愛媛県 今治・魚島・三崎・三瓶・鬼
北 (㊦。オッカサン) ⑧ 福岡県 筑豊炭坑地
方⑨ 佐賀県 藤津郡久間村 (母 (上)) ⑥ 長
崎県 北高来郡諫早町⑳ 熊本県 八代郡・天

- 草郡(母(上流))⑳
- (13-10) オカシャン 佐賀県 (共通語では母を呼ぶにオカーサンというのだが、佐賀ではオカアサンと呼ばずにオカサンという。このオカサンという称呼は敬語なので、自己の母親を呼ぶのに使うばかりでなく、よその主婦を呼ぶにも使う。筑後川沿地区では、サンがシャンとなって、オカシャンという)④
- (13-11) カサ 新潟県 三島郡出雲崎町(母の呼称)⑳⑳
- (13-12) オカサ 山形県 東置賜郡宮内町・犬川村・西置賜郡長井町周辺・南置賜郡中津川村・西村山郡寒河江町・谷地町周辺・北村山郡楯岡町・東郷村(㊦)⑬, 米沢地方(㊦)。オッカサに同じ)⑭, 東置賜郡宮内町(㊦)⑫, 村山地方③ 福島県 中通り中部・会津地方(㊦)⑩ 長野県 佐久地方(母上。(㊦)⑳, 上田市付近(母上)⑲ 三重県 員弁郡(母上)③
- (13-13) オカサー 長野県 上田市付近(母上)⑦
- (13-14) カチャマ 熊本県 天草郡(母(中流))⑳
- (13-15) カチャン 三重県 伊賀地方⑰ 熊本県 八代郡・天草郡(母(中下流))⑳
- (13-16) オカチャン 北海道 胆振支庁伊達町① 茨城県 北相馬郡川原代村⑧ 三重県 伊賀地方(母。主婦)⑰, 北牟婁郡尾鷲町(オカヤンというよりは上品)⑳ 和歌山県(㊦)⑩ 奈良県(㊦(幼児語))⑪, (㊦の幼童語)⑬ 鳥取県①, (㊦)⑤ 福岡県 川筋地方(㊦)⑧ 大分県 別府市・大分郡④
- (13-17) カチャ 山形県 米沢地方(母さん)⑭
- (13-18) オカチャ 山形県 東置賜郡高畠町・宮内町・西置賜郡鮎貝村・小国町・白鷹村・長井町周辺・萩生村・南置賜郡南原村・中津川村・西村山郡谷地町・北村山郡東郷村・新庄市(㊦)⑬, 置賜地方(㊦)⑯
- (13-19) カハン 香川県 小豆島(中国地方)② 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(母さん(主に商家にて))⑮
- (13-20) オカハン 山形県 鶴岡市・東田川郡藤島町・西田川郡田川村(㊦)⑬ 福井県 敦賀郡敦賀町(㊦)⑦ 三重県 伊賀地方(母。主婦)⑰ 和歌山県 紀南(おっかさん)⑮, 西牟婁郡田辺町(おっかさん)⑪ 奈良県⑯ 滋賀県(㊦。おかあさま)⑥ 上方・近畿地方(㊦)③ 兵庫県 神戸市(㊦)③, 佐用郡(母上)⑱, 揖保郡河内村⑩, 明石郡伊川谷町(㊦)⑫ 鳥取県① 島根県 石見の鹿足郡⑧ 山口県 周防大島(母の敬称)① 香川県(㊦)② 愛媛県 中山・長浜・大洲・肱川・八幡浜・三瓶・黒瀬川(㊦)⑧
- (13-21) カヤン 長野県 長野市・上水内郡(母さん)⑬ 新潟県 佐渡郡⑳, 佐渡郡(人の母, または妻。カーヤンの省略。今はオッカサンともいう)㉓, 佐渡郡(カカヤンの省略)㉔, 同郡相川町①, 同郡加茂村(呼)オカーサマ)④⑤, 同郡河原田町・二宮村・沢根町・八幡村⑳ 三重県 鈴鹿郡(㊦)①, 飯南郡(㊦)① 奈良県⑨① 滋賀県(母を小兒より呼ぶとき)② 長崎県 島原半島⑬ 熊本県 飽託郡・葦北郡(母(下流))⑳
- (13-22) オカヤン 三重県 伊賀地方⑰, 三重郡⑨, 志摩地方(㊦)⑱, 北牟婁郡尾鷲町⑫, 尾鷲町(㊦(中流以下の家庭にいう))⑳ 和歌山県 伊都郡高野口町(㊦)⑰ 奈良県 南大和地方(㊦)。尚, オカチャン・オカン・カーチャン・オーカなどと呼んでいる)⑥ 鳥取県①, (㊦)⑤ 香川県(㊦)② 愛媛県 周桑・大三島・魚島・野忽那・睦月島・中島・怒和島・津和地・二神島・伊予市・砥部・中山・長浜・八幡浜・三瓶・宇和島・城辺(オカーヤン。(㊦)⑧ 徳島県(㊦。やや卑)⑪, 海部郡牟岐町(㊦)⑬ 高知県⑭, (㊦。類語。オカア・オナン・カカヤン)⑧, 幡多郡大方町(母。(㊦)⑥ 佐賀県 藤津郡久間村(母(中))⑥ 大分県 大分郡④
- (13-23) オカヤ 福島県 会津地方(㊦)⑩⑳
- (13-24) カマ 岐阜県 飛騨地方(カカマの約か。母の称。(㊦)⑱
- (13-25) カタン 大分県 北海部郡④
- (13-26) オカメ 京都府(御家々女の略か。母)③ 山口県 大島(母または妻)⑩

14. ガ・オガ系

- (14-1) ガ 岩手県 旧南部領⑧
- (14-2) オガ 北海道 海岸部(母。(よそのおばさん)⑦, 利尻島(母さん)④ 青森県(母(中流以下にて用う))①, (母(中流))③, 全県域(主として、中年の母の呼び名として用いる。母親・妻・嫁の称呼として有名なアツパと共に、全県下にわたって広く用いられる。秋田県あたりも

ほぼ同じらしい) ⑫, 津軽地方 (母。妻。(村落語) ⑥, 中津軽郡駒越村一町田 (母 (中流以上)。これに対する父称はオド) ⑮ 秋田県 鹿角郡・山本郡・南秋田郡・河辺郡・仙北郡・平鹿郡・雄勝郡 (母様) ①, 鹿角郡 (母様。妻。主婦。オドに対する語) ② 岩手県 旧南部領⑧, 旧伊達領 (㊦) ⑧, 胆沢郡②, 西和賀郡①, 気仙郡 (㊦㊦)。御方の転か。㊦よそのおばさん) ⑨ 宮城県 登米郡⑬, 刈田郡⑳ 福島県 会津地方 (㊦) ② 新潟県 東蒲原郡津川付近 (主婦。母親) ㉔

(14-3) オガサマ 青森県 津軽地方 (母。前述のオアナマよりは一段年齢が上である。やがて老年期に入る前の壮年期の母をいう。(町方語。敬語) ⑥, 三戸郡五戸町 (士族階級用語。母。夫人) ⑩

(14-4) オガサン 秋田県 鹿角郡 (㊦子より母を呼ぶ, ここにて最も普通に用ゐる称呼。㊦主婦, 内儀, おかみさんには主にオガサンの称を用ゐる。子の母に対する称呼を借りて, 他の人も敬意を表して, かく呼ぶに至れるものと思はる。即ち, どこそこのオガサンといへばその家の子某々のオガサンの意味に用ゐられたるものが後には子無き家の主婦にまで応用せるに至れるなり。(オガサマともいう)) ③ 岩手県 旧南部領⑧, 紫波郡長岡村 (㊦) ⑩, 宮古市⑪, 気仙郡 (婦人。母の呼称) ⑨ 宮城県 玉造郡⑫, 栗原郡鶯沢町細倉 (㊦)。子から母を呼ぶ言葉であるが, もともとは秋田言葉) ㉔, 仙台市 (㊦) ⑮, 角田市を中心とする県南地方 (㊦) ㉔

(14-5) オガサ 青森県 (母 (上流)。オドサの対語) ③, 津軽地方 (母 (町方語) ⑥, 津軽地方 (母を津軽の町方では普通オガサという。村落においても幾分か敬意をこめたときにオガサという人もいる) ⑨, 弘前市 (㊦母親。子供が自分の母に対する称呼。但し年齢は40から50前後。㊦一般に40代50代の女に対する称呼) ⑭ 岩手県 旧南部領 (母。中年の婦人) ⑧, 九戸郡 (母。中年の婦人) ④ 宮城県 本吉郡志津川町㉔

(14-6) オガチャン 岩手県 旧伊達領 (㊦) ⑧ 宮城県 (子供が母に向って呼ぶ呼称。㊦) ㉔, 仙台市 (母ちゃんの呼称) ⑮, 仙台市 (母に向っての称呼) ⑮

(14-7) オガチャ 北海道 海岸部 (㊦)。中年以上の主婦をさすことが多い) ⑦, 後志支庁 岩内⑥, 渡島支庁長万郡① 青森県 津軽地方

(母 (町方語) ⑥, 弘前市 (母親。子供が自分の母を親しんで言う称呼。但し年齢は40代・50代。オ母チャンの脱) ⑭ 秋田県 由利郡 (ははさま) ① 岩手県 旧南部領 (㊦) ⑧ 山形県 米沢地方 (㊦)。「お母様」の転) ⑭, 庄内地方 (㊦(中流)) ⑦ 福島県 浜通り・会津地方 (㊦) ⑩, 会津地方⑰, 会津地方 (母さん) ⑯, 会津若松市 (㊦) ②

(14-8) オガハマ 岩手県 旧伊達領 (㊦) ⑧

(14-9) オガハン 秋田県 秋田市 (㊦)。母様) ① 岩手県 旧伊達領 (㊦) ⑧ 山形県 庄内地方 (㊦ (中流)) ⑦

(14-10) オガヤン 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (㊦)。オガサン) ㉔, 仙南地方 (幼少の者の母に対する称呼) ㉔

(14-11) オガヤ 岩手県 旧伊達領 (㊦) ⑧ 福島県 会津地方 (㊦) ⑩, 会津地方 (母さん。オガチャ・オガー・オガサー・ガーとも呼ぶ) ⑯, 会津地方⑰, 会津若松市 (㊦) ② 新潟県 東蒲原郡津川町付近㉔

(14-12) オガナ 岩手県 上閉伊郡遠野町 (下層の小児の母を呼ぶ語) ⑭

(14-13) オガメ 新潟県 東蒲原郡 (㊦) ㉔

15. カン・オカン系

(15-1) カン 奈良県 ⑨① 京都府 相楽郡① 兵庫県 但馬地方⑮ 長崎県 西彼杵郡高浜村・北高来郡諫早町⑫, 南高来郡千々石町⑪ 熊本県 葦北郡・天草郡 (母 (中下流)) ⑫, 天草郡⑬ 大分県 (㊦) ①

(15-2) オカン 福井県 (㊦) ⑰, 大飯郡 (㊦) ③⑩ 和歌山県 (㊦) ④⑩, (おっかさん) ⑧, 紀北地方 (母(卑語)) ⑦, 県中部地方 (㊦) ⑦, 那賀郡粉河町 (㊦) ⑬, 海南市地方 (㊦ (卑語)) ⑨, 伊都郡高野口町 (㊦) ⑰ 奈良県 ⑨, (㊦) ⑩, (下卑た母親の敬称) ⑪, (母親の尊称なるも下卑ている。下層階級の子女が主に使う) ⑬, 宇陀郡菟田野町①, 添上郡①, 吉野郡⑭ 上方・近畿地方 近世上方 (〔御母様〕町家で, 中流以下の用語。中以上はカカサンといい, 丁寧にはオカアサンという) ②, 上方 (㊦母。㊦妻。〔語源〕オカーハン→オカーアン→オカーン→オカン (幕末に用例見ゆ)。㊦は夫が子の立場で妻を呼ぶ称。㊦㊦とも中流以下の下品な言葉とされる) ①, 関西 (㊦) ③ 京都府 (おっかさん) ③, 北桑田郡(母様)①, 相楽郡① 大阪府 大

阪市（母。子供が母を呼ぶ卑俗語。オカアサン→オカアハン→オカーン→オカン）⑦，中河内郡布施町（㊦）⑥，三島郡① 兵庫県 加古郡北部②，但馬地方（母さん）⑮，美方郡温泉町（母の呼称）⑭，多可郡⑤，明石郡伊川谷町（㊦）⑫ 鳥取県 （㊦）⑤ 岡山県 勝田郡勝田町（㊦）⑲，邑久郡③，上房郡（母上）⑩，小田郡（㊦）④⑳，津山市（㊦）㉑，児島地方（㊦（母の卑語））㉒，苫田郡加茂町（㊦）⑬，勝田郡那岐山麓地方（㊦）㉓ 山口県 佐合島（中国地方②） 香川県 （㊦）②，（母（卑語））⑧，直島・小豆島（中国地方②），小豆島⑨⑩ 愛媛県 西条市（㊦。オカーン。オカーハン）⑧ 福岡県 企救郡① 大分県 大分郡・速見郡・大野郡・南海部郡（母の呼び方）②，大野郡今市村⑤

- (15-3) オカンハン 香川県 (㊦) ②
 (15-4) カンカ 島根県 八東郡古江村⑪
 (15-5) カンカカ 熊本県 天草⑮

16. カッチャ・オカッチャ系

- (16-1) カッチャ 北海道 海岸部（母。妻。道南で多く使われる）⑦，渡島支庁砂原・大野・鹿部・戸井・後志支庁余市①，利尻島④，礼文島（㊦）⑤ 青森県 弘前市（お母ちゃん（中流家庭））⑭，南部地方⑪ 山形県 東村山郡成生村・最上郡金山町・鶴岡市・西田川郡（㊦）⑬ 宮崎県 西臼杵郡三ヶ所村⑥
 (16-2) オカッチャ 北海道 後志支庁余市町①
 (16-3) カッチャマ 熊本県 天草郡（母（下流））⑳
 (16-4) オカッチャマ 富山県 (㊦)。母。三人称⑦
 (16-5) カッチャン 北海道 渡島支庁森町①，利尻島（㊦）④ 青森県 南部地方⑪ 岩手県 旧南部領（㊦）⑧ 長崎県 北高来郡諫早町⑳ 熊本県 天草郡（母（下流））⑳
 (16-6) オカッチャン 岩手県 旧伊達領（㊦）⑧ 熊本県 阿蘇郡高森町（宮崎県⑥）

17. ガッチャ・オガッチャ系

- (17-1) ガッチャ 秋田県 仙北郡① 岩手県 旧南部領（㊦）⑧ 山形県 庄内地方（㊦）⑬
 (17-2) オガッチャ 北海道 礼文島（㊦）⑤ 秋田県 仙北郡（母様）① 岩手県 旧南

- 部領（㊦）⑧
 (17-3) ガッチャン 宮城県 玉造郡⑫

18. カッサン・カッサー

- (18-1) カッサン 長崎県 南高来郡千々石町⑪
 (18-2) カッサー 鹿児島県 （母様。商家の語）④

19. カツアマ・オカツアマ系

- (19-1) カツアマ 熊本県 天草郡（母の敬称）⑮
 (19-2) オカツアン 富山県 (㊦)。母。三人称⑦，(⊖)主婦。妻。奥さん。(⊖)㊦。(⊖)一般に壮年の女⑧
 (19-3) オカツアイ 宮城県 仙台市（おかみさん。おくさん。おかっつあんの呼称）⑮
 (19-4) オカツアマ 富山県 (㊦)。母。三人称⑦

20. オガツアン系

- (20-1) オガツアン 岩手県 旧南部領（㊦）⑧
 (20-2) オガツア 岩手県 旧南部領・旧伊達領（㊦）⑧

21. オフクロ系

- (21-1) オフクロ 青森県 津軽地方（年老て隠居したる母，または祖母（東京にていうと異なり））⑦ 岩手県 旧南部領⑧，旧伊達領（母。実母）⑧，宮古市⑪ 福島県 西白河郡白河町⑮ 栃木県 ⑮，足利市①，芳賀郡茂木町⑳ 群馬県 吾妻郡①，佐波郡③，桐生地方（母の方言。「お袋」の意か）⑨，利根郡⑮，群馬郡室田町⑫ 埼玉県 入間郡⑬，同郡宗岡村（母。成年者が他人に対して自分の母をさすとき。他人の母にいうときもある）⑳，北足立郡志木町⑧，同郡神根村⑫，同郡伊奈町小針（㊦）。母）⑨，南埼玉郡（㊦）。母）⑱，秩父地方⑪，北葛飾郡八基村④ 千葉県 東葛飾郡（自分の母）⑮⑳，市原郡②⑮，君津郡⑥，千葉郡⑩，山武郡（⊖）母。(⊖)養母⑪，長生郡（自分の母）⑮ 東京都 江戸（江戸の川柳には「お袋」のことをよんだものが多い。『柳多留』四編の「お袋が死んだが最初にぎやかさ」もその一つ。今日ではお袋は母親の敬称ではなくなったが，江戸では敬称として用いられ，「お袋さま」「お袋さん」の

形が多い。母親は家政をにぎり、金銭・衣服・器具などすべて袋に入れて、そのしめくくりをするところから出た語だというのが、橘守部の『俗語考』の説である。『守貞漫稿』には「京坂の俗は、他の母の雍髪したるを御袋様と云ふ。江戸にては雍髪、有髪、及び老長を扱はず、他の母を御袋様と云ふ。」とある。もともと、江戸ことばでは敬称でない場合も見えている。『東海道中膝栗毛』三編上の弥次郎兵衛のことば「ハハア、おふくろか。そなたにヤア用はない」⑥、江戸（〔御袋〕（語源、諸説あれどいずれも確証がない）
○中流以下で、自他の母親の称。おやじの対。
○老女。嘉永・皇都午睡三下「二十より三十二、三才迄を中年増と云、夫より上を年増と唱へ、極年をお袋とも婆マアとも云」⑩、東京市（母親）①、八王子市⑩ 山梨県 ⑩、北巨摩郡②、南巨摩郡早川町奈良田③、東八代郡⑥ 富山県 ⑧ 静岡県 田方郡⑧、磐田郡水窪町⑫ 愛知県（総記⑩）、名古屋市（母の敬称、または謙称。母たる人を袋になぞらへ侍る事は胎中にその子籠れる時、袋の中に物の有ことく侍れば、目出度事にことぶきて申侍る也（塩尻）⑫、一宮市地方⑮、愛知郡①、東春日井郡⑦、碧海郡⑧、同郡六ツ美村②、葉栗郡葉栗村⑥ 岐阜県 ⑫、東濃地方（御袋。母の称）⑤、武儀郡洞戸村⑧、本巢郡（成人したる者の母親の呼称）⑩、揖斐郡清水村（㊤）⑬ 滋賀県 近江八幡市（宅の老母）① 上方・近畿地方 近世上方（〔御袋〕老母の敬称・謙称）② 鳥取県 （㊤）⑤ 山口県（総記⑩）、岩国地方⑨ 香川県（総記⑩） 大分県 大分市④

(21-2) オフクロサマ 東京都 江戸（〔御袋様〕他人の母親の敬称。文化十年・浮世風呂四下「お袋さまやお内さまが、ハヤハヤお大体さまではござりませぬ」⑩ 上方・近畿地方 近世上方（〔御袋様〕お袋の敬称）②

(21-3) オフクロサン 福岡県 三井郡（母。仙台間語に「母たる人を袋になぞらへ侍ることは、胎中にその子を蔵する時、袋の中に物ある如くにて侍れば、めでたきことに壽ぎて申し侍る」とあり）⑩

(21-4) フクロ （母。通例ヲフクロといひ、女の間にもその他にも用ふる）（総記②）

22. オンナオヤ系

(22-1) オンナオヤ 宮城県 仙台市（母親）⑩

(22-2) オンナノオヤ 愛媛県 新居郡（女の親。母親。はは）⑨

(22-3) キナグウヤ 沖縄本島 首里（女親。母親）⑥⑦

(22-4) キナグヌー 沖縄本島 首里・那覇（母（名称）。呼称はアヤー（首里の士族及び那覇久米村の士族）、アンマー（首里の平民及び那覇の士族、平民）⑪

(22-5) キナグヌウヤ 沖縄本島 首里（女の親。母親）⑥⑦

(22-6) オウナグウヤ 奄美 与論島（女の親。母のこと）⑩

23. ハ ハ 系

(23-1) ハハ 東京都 江戸（「はは」は「P音考」によると、古代ではPaPaだったらしいが、上代以来はFaFaの発音である。中世にはFawaの音も行われたが、江戸ことばでは現代と同じくhahaと発音される）⑥ 鳥取県（㊤）⑤ 徳島県 三好郡東部地方⑭ 鹿児島県 種子島⑫

(23-2) ファファ 沖縄県 首里（母（文語））⑥⑦

(23-3) ハハサン 東京都 江戸（〔母様〕かかさん。天保四年・春色梅児誉美三ノセ「邪見な母さんゆゑ」⑩ 福島県 中通り北部・会津地方（㊤）⑩

(23-4) ハハオヤ 山形県 庄内地方（母親）⑦ 福島県 西白河郡白河町⑱ 三重県 志摩地方⑲ 奈良県（母親）⑩ 鳥取県（㊤）⑤

(23-5) ファファウヤ 沖縄本島 首里（（文語）母親）⑥

(23-6) ハハジョ 熊本県（中流以上の家庭の母親をいう。但し今この語殆ど行われず。老人の時にいうを聞くことがある）⑫、天草郡（母（中流））⑫、同郡牛深町（母（上流社会））⑬、玉名郡南関町（母の尊称（老人語））⑭

(23-7) ハハジョー 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡（㊤）⑧ 山口県 周防（母上）⑩、周防大島（母上）① 熊本県 阿蘇郡（総記⑩） 大分県 ④（総記⑩）

(23-8) ハージョ 大分県 大分市・大分郡 ④

24. ハハジャヒト系

(24-1) ハハジャヒト 東京都 江戸（〔母者

人]母である人。母)⑩ 上方・近畿地方 近世上方(〔母者人〕自他の母をいう。文政四年カ・浪花方言「母じや人。母の事也。ははじやと略してもいふ。かかさんとも云)② 京都 (はは 京にて児童は ハワサンと呼び、年長しては母者人と称す)(総記③) 徳島県 ①, (母上)⑫

(24-2) ハージャヒト 徳島県 美馬郡・阿波郡 (㊦。ハジャヒトとも)⑬

(24-3) ハジャヒト 三重県 員弁郡(母のこと)③, 北牟婁郡尾鷲町(㊦)⑭, 尾鷲市⑮ 上方・近畿地方 上方(母。㊦。自分の母にも他人の母にもいう。〔語源〕ハハジャヒト(母である人の意)の訛。近世語の残存で、明治20年代まで行なわれた。中流以下の用語)① 京都府 京都市左京区北白川⑯ 大阪府 南河内郡⑰ 兵庫県 淡路島(母親の呼称)⑱ 愛媛県 松山市(母。もとは母者人)③, 伊予市・三島・周桑(母者人。ハハジャヒト。母)⑧

(24-4) ハジャシト 奈良県 ⑦, (母様)⑫ 香川県 (㊦)②, 小豆島・屋島・広島(中国地方②) 香川県 木田郡① 愛媛県 新居郡④, 周桑郡・大洲市(母者人。ハハジャヒト。母)⑧ 徳島県 (母親(古・老・稱))⑪, (母上)⑬, 美馬郡(母上(古)。母(相手の家の))②, 三好郡東部地方(母。(稱))⑬

(24-5) ハジャスト 香川県 木田郡①

(24-6) ハージャスト 香川県 (㊦)②

(24-7) ハッジャヒト 香川県 高松市(母者人なり。「うちのハッジャヒトに相談して見やう」など云ふ。今尚、百姓、町家にてこの詞を遣ふ者多し)⑬, 綾歌郡坂本村(ははじや人。母にいう)③

(24-8) ハッジャシト 香川県 (㊦)②

(24-9) ハジャシー 奈良県 ⑨

(24-10) ハッジャイヒト 香川県 (㊦)

(24-11) ハヤヒト 上方・近畿地方 関西(母じや人)③

(24-12) ハイジャスト 香川県 (㊦)②

(24-13) ハヤヒト一 大阪府 三島郡①

(24-14) ハヤシト 奈良県 ⑫⑬ 京都府 乙訓郡(我が老母)① 兵庫県 加古郡北部(母(年をとった者が称す))⑫

(24-15) ハヤント 奈良県 ⑨

(24-16) ハヤアト 奈良県 ⑨⑫⑬

(24-17) ハハジャ 上方・近畿地方 近世上

方(〔母者〕母者人の略。更に略して「はじや」ともいう。明和三年・本朝廿四孝三「干物の様な母ぢやの手で」② 徳島県 麻植郡鴨島町⑤ (24-18) ハジャ 上方・近畿地方 近世上方(〔母者〕「ははぢやひと」の略訛)母親。㊦。自分の母にも他人の母にもいう。中流以下の用語。宝暦七年陽台遺編「はじやに叱られる」(自分の)寛政十年・十界和尚話二「母者はいくつぢや」(お前の)②, 上方(〔母者〕「はじやひと(母者人)」をややぞんざいにいった語)①

(24-19) ハジャキ 上方・近畿地方 近世上方(〔母者貴〕ハジャに同じ。『守貞漫稿』人事「小民は母者人、ははじやひと也。略てはじやひとと云、又略てはじやきと云」②

25. アー系

(25-1) アー 三重県 志摩地方(㊦母。㊦はい)⑬ 滋賀県 高島郡(㊦)①

(25-2) アーサン 高知県 (おかさん)⑬

(25-3) アーチャン 山形県 西置賜郡長井町・山形市・西村山郡宮宿町・谷地町・北村山郡楯岡町・新庄市(母さん(幼))⑬ 群馬県 佐波郡③, 桐生地方(母を呼ぶに用う。小児に多し)⑨ 千葉県 東総地方(㊦)⑭ 東京都 南葛飾郡葛西村(㊦)⑦, 同郡瑞江村・葛西村⑮ 福井県 ⑯ 静岡県 磐田郡(母(幼語))⑫

(25-4) アーヤン 群馬県 桐生地方(アーチャンと同様、母を呼ぶに用う)⑨ 長野県 長野市・上水内郡(㊦)⑬ 三重県 度会郡①

(25-5) アーヤ 東京都 南葛飾郡瑞江村・葛西村⑮

(25-6) アーマ 奄美 徳之島(母。母の通称であるが、卑称としても用いる。アーマは吾母の義)⑧

(25-7) アウボー 佐賀県 佐賀(はは 肥の佐賀にて あうぼうと云(吾母といふの転語にや))(総記③)

26. アジャ系

(26-1) アジャ 北海道 海岸部(母。道南海岸に少し使われているが、地域によって意味が違う。どちらかという年増をいう。アッチャともいう。アバやアッパよりも上品な語)⑦ 青森県 (母、または有夫の婦(下流))③

(26-2) アジアン 北海道 利尻島(母親のこと(幼児語))④

27. アッカ・アカ系

- (27-1) アッカ 岩手県 旧南部領⑧, 旧伊達領(㊦)⑧ 山形県 東置賜郡伊佐沢村・南置賜郡塩井村・東村山郡千布村・豊田村・西村山郡谷地町・寒河江町・高松村・南村山郡柏倉門伝・北村山郡楯岡町・福原村・東郷村・東根村・最上郡最上町(㊦㊦)。子供が自分の母を呼ぶとき, また, 誰々のアッカという風によその母にもいう), 西置賜郡小国町・庄内地方(㊦赤ん坊。幼児。オボコとも)⑬, 村山地方(母。子供がよぶときいう)③ 栃木県 宇都宮市・栃木市・小山市・上都賀郡・塩谷郡・芳賀郡(㊦)⑫, 塩谷郡泉村⑬, 河内郡(母(幼児語))⑬, 同郡富屋村(母(幼児語))⑪ 千葉県 山武郡⑪
- (27-2) アッカー 栃木県 (㊦)⑫, 塩谷郡泉村⑬
- (27-3) アッカチャン 栃木県 塩谷郡泉村⑬
- (27-4) アッカチャ 福島県 ㉑
- (27-5) アカチャン 山形県 東村山郡成木村・金井村・西村山郡谷地町・新庄市(母さん)⑬
- (27-6) アカハン 山形県 南村山郡蔵王村(母さん)⑬
- (27-7) アカチャ 山形県 西村山郡谷地町(母さん)⑬
- (27-8) アカサ 山形県 北村山郡長瀬村・楯岡町(㊦)⑬
- (27-9) アカツァ 山形県 南村山郡柏倉門伝・北村山郡横山村・大石田町・尾花沢町(母さん)⑬
- (27-10) アガヤ 山形県 東村山郡作谷沢村・南村山郡柏倉門伝村(㊦)⑬

28. アチャ・アッチャ系

- (28-1) アチャ 北海道 海岸部(母。アッチャともいう。道南に多い)⑦ 青森県 西津軽郡(母。但し村では相当な暮れをしている家庭で使う)⑥, 上北郡野辺地町(母親のこと。中流家庭に用いられる。アチャサマなどともいう)⑧ 秋田県 北秋田郡(父様。母様)① 山形県 西飽海郡荒瀬村⑬ 三重県 志摩地方⑬, 南牟婁郡⑥
- (28-2) アッチャ 北海道 渡島支庁鹿部町①, 礼文島(母。㊦)⑤ 青森県 津軽地方(母親の呼び名。カッチャと共に3, 40年前までは,

中流以上の家庭か, 勤め人などでなければ用いなかったものが, 現今では, 田舎の中流以下でも誰でも大ていいうようになった。アッパ・エデはお母さん, お父さんの意味で, 津軽生粋の称呼であるが, 今はあまり聞かれなくなったようだ。文化の程度や生活程度が, 都会と田舎と, だんだん差が少なくなってきた証拠であろう)⑫, 弘前市⑭

29. アッパ・アパ系

- (29-1) アッパ 北海道 渡島支庁福島町(かあさん。妻。アパともいう)⑦, 渡島支庁砂原町・桧山支庁北部①, 利尻島(年老いた母親。母)④, 礼文島(母(年老いた母))⑤ 青森県 全県域(母。アヤ(父)の対等語)④, 津軽地方(母。但し主として村落で使う)⑥, 津軽地方(おっかあ。村落にて用う。但し市中にて下婢の年長じたるを呼ぶに用う)⑦, 津軽地方(農村の母親の呼び名として, 津軽人には最もなつかしい名前である。アパが普通多く用いられる。子供が自分の母を呼ぶことから, 父もそう呼び, 他人も呼び, また, 転じて「妻・嫁」の意味にもなった)⑫, 中津軽郡駒越村一町田(母(中流以下)。阿母の意。中流以下の家で母を呼ぶ際に言う。これに対する父称はアヤ。『物類称呼』「奥州南部又は津軽にてアッパといふ。吾が母といふ転語なるべし。小児の母に対していふ詞か)⑬, 南部地方(母。自家及び他家の母なる人を呼ぶとき)⑪, 上北郡野辺地町(阿婆, 又は阿妣。下級の百姓の言葉で, 母のこと, 又は妻女のこと。又転じて, 既婚の百姓や労働者の女)⑧, 野辺地町(母, それから転じて主婦)⑫, 三戸郡⑤, 同郡五戸町(母。またはオジョメが子をもって以後の称呼。ガガともいい, 主婦・婦人の意もある)⑩ 秋田県 鹿角郡・北秋田郡①, 鹿角郡(母。主婦。アナに対する語)② 岩手県 (母親)②, 旧南部領(母。㊦。妻。老婆。乳母)⑧, 旧伊達領(㊦)⑧, 九戸郡(母。妻)④, 岩手郡沼宮内町①, 紫波郡長岡村⑩, 宮古市(㊦)⑪, 気仙郡(㊦啞のこと。啞者がアハアハという語音を発する故か。『俚言集覧』に常陸にて啞をいふとあり。㊦母をいう時もある。『俚言集覧』には南部の下級の者母をいふとあり。当地では両語がつかわれている。また, 祖母を呼ぶにアッパサンという人もあり, また幼児などは母をアワといい, 父をオワと称していた。吾母の急呼か)⑨ 新潟県 (母(小児語))

⑤ 長崎県 (㊦)⑧ 先島 八重山群島①(沖縄本島③), 石垣島・西表島(母。お袋。吾母の義)②, 石垣島①, 石垣島・西表島(沖縄本島⑤)

(29-2) アッパー 岩手県 旧南部領⑧ 鹿兒島県 種子島② 先島 八重山群島(母。(呼掛けの場合に云ふ)②, 八重山群島(母の名称。呼称もアッパー)⑤)

(29-3) アパ 青森県 (母, 又は有夫の婦。(下流)③, 上北郡法奥沢村(小児の母を呼ぶ称。小供をもちたる女の称呼)②④ 岩手県 旧南部領⑧)

(29-4) アパコ 岩手県 旧南部領⑧

(29-5) アパナ 青森県 上北郡法奥沢村(他家の者がアパを呼ぶとき用う)②④

(29-6) オヤアッパ 青森県 南部地方(母。自家及び他家の母なる人を呼ぶとき)①①

30. アバ・アバー系

(30-1) アバ 青森県 (小児の祖母又は母を呼ぶ称)①, 津軽半島⑬, 津軽地方(母。(主として村落で使う)⑥, 弘前市(㊦中年の有婦の婦。㊦母(中流以下)⑭ 秋田県 (総記⑩), 北秋田郡・山本郡・南秋田郡・河辺郡・仙北郡・平鹿郡・雄勝郡・由利郡(母。妻)①, 鹿角郡(農家の主婦。また農家の子の母に対する呼称。夫より妻を指してもかく呼ぶを例とす。他人にアバコナの語を用ゐることもあり。コは添語, ナは敬称又は愛称。近頃はアバサンともいふ)③, 男鹿地方(母。妻)①, 男鹿寒風山麓(母を呼ぶ時にも, 妻を呼ぶ時にも用いる)⑥, 由利郡松カ崎村(母親の呼び名。オガ・アバなどの他, アッチャ, チャッチャ, ガガ, ガッチャなどともいう。戦後はしかしすべてカーサンと呼ぶようになったことは父親の場合と同じ)⑤ 岩手県 旧南部領(母。主婦)⑧, 西和賀郡① 山形県 西村山郡谷地町・南村山郡上ノ山町・北村山郡小田島村・福原村・東田川郡・西田川郡・飽海郡(㊦母), 北村山郡東郷村・最上郡小国村・西田川郡田川村(㊦婆さん), 庄内全般的(㊦妻), 庄内(㊦魚をかついで来る浜の女。漁女の女房。「アバ, 今日なに魚もってきたか」)⑬, 北庄内地方(妻。母。老婦)⑬, 酒田市飛鳥② 新潟県 ⑤, 粟島(母。海府村に多し。カアカアともいう)② 富山県 (㊦母。㊦おば。㊦いもうと)⑧ 石川県 江沼郡・鳳至郡(オッカサン。下等社会に用ふ)②, 鳳至郡

⑭, 輪島市舳倉島(総記⑤) 岐阜県 飛騨地方⑬

(30-2) アバー 岐阜県 飛騨地方⑬

(30-3) アバチャン 新潟県 (オカカサマということのアバチャン)④④

31. アネ・アンネ

(31-1) アネ 山形県 東置賜郡上郷村・西置賜郡小国町・長井町周辺・南置賜郡中津川村・東村山郡千布村・西田川郡田川村(㊦姉。若い女), 最上郡小国村(㊦弟妹が長姉を呼ぶ呼称), 東置賜郡上郷村・西置賜郡小国町・山形市・南村山郡柏倉門伝村・北村山郡榎岡町(㊦下女), 飽海郡飛鳥(㊦母), 北村山郡小田島村・西田川郡温海町(㊦酌婦), 東田川郡大泉村・八栄里村(㊦嫁)⑬

(31-2) アンネ 岐阜県 飛騨地方⑬ 長崎県 五島②

32. アハ系

(32-1) アハ 秋田県 平鹿郡・仙北郡①

(32-2) アファ 岩手県 旧南部領(妻・母を呼ぶことば)⑧

33. アボ・アブ系

(33-1) アボ 鹿兒島県 ①, 川辺郡枕崎町(母。(鹿語)⑧, 同郡東南方村⑤)

(33-2) アボア 先島 波照間島(母の名称。呼称はアボアー)④, 波照間島(沖縄本島⑤)

(33-3) アボイ 熊本県 球磨郡五木村(中流以下の母の称。これに対して父をアテーという)②④

(33-4) アボン 鹿兒島県 (母様。オッカサン)①①

(33-5) アブ 沖縄本島 国頭郡今帰仁村(お母ちゃん(幼児語)⑬ 先島 西表島・鳩間島・黒島(母。吾母の義)②, 黒島・西表島(沖縄本島⑤)

(33-6) アブタ 先島 与那国島②(沖縄本島⑤)

(33-7) アブッ 先島 波照間島(母。吾母の義)②

34. アホ・アホー

(34-1) アホ 熊本県 球磨郡(母(中流)②②

(34-2) アホー 熊本県 球磨郡神瀬村(㊦アテーに対応する)②②

35. アポ系

- (35-1) アポ 鹿児島県 ⑪, 川辺郡東南方村⑤, 同郡枕崎町 (母。(廢語)) ⑰
 (35-2) アボン 鹿児島県 ①

36. アヤ・アンヤ系

- (36-1) アヤ 北海道 渡島支庁 (おっかささん。母。「木田のアヤでないの」。福島・白符では50歳前後の女性をいい, それ以上はババ, 30~35歳をアネ, ネッコ, 15~20歳をネッチャン, オナゴワラシという) ⑦, 同支庁森町・木古内町・砂原町・後志支庁余市町① 青森県 下北地方① 秋田県 山本郡・南秋田郡 (母。主に下流の用語) ① 山形県 東置賜郡二井宿村・東村山郡千歳村・山寺村・西村山郡・南村山郡上ノ山町・堀田村・東沢村・北村山郡大富村・楯岡町・大久保村・富本村・東郷村 (母), 飽海郡八幡村 (父), 庄内地方 (兄。長男) ⑬, 村山地方③ 新潟県 ⑤, 東蒲原郡 (④)。子供が自分の母を呼ぶ時に用う) ⑳, 同郡津川付近㉒, 西蒲原郡㉓, 三島郡出雲崎町 (中年の女。母親。「あのアヤはうるさい」) ㉔, 出雲崎町 (当町又は西越辺の下部社会にて子の母親を呼ぶにアヤと言う。当町の漁夫に多く使用せらる) ④⑦
 (36-2) アヤー 沖縄本島 ⑯, (mother. used by the upper classes) ⑮, (士族輩の母の称呼也) ⑫, 首里 (母。(士族)) ②, 首里 (母。④。士族についていう語。平民についてはアンマーという) ⑥⑦, 首里・那覇 (母 (呼称) (士族)) ⑪, 国頭郡今帰仁村 (母。④。士族語) ⑯, 中頭郡嘉手納村 (母。(士族)) ⑤
 (36-3) アヤン 新潟県 佐渡郡⑳, 同郡二宮町・沢根町・河原田町・八幡村㉑
 (36-4) アンヤ 北海道 礼文島 (④) ⑤

37. アンマ・アマ系

- (37-1) アンマ 新潟県 西頸城郡青海町 (母親のこと。アンマ (一般家庭) —— アンマチャン (中流家庭) —— オクカン (上流家庭) —— ゴリオンサン (地主) のつかい分けがある。) ④⑥ 富山県 (④。母) ⑦⑧ 福井県 ⑨, 坂井郡三国町 (母 (下級)) ① 三重県 志摩地方⑬, 志摩崎島⑪ 高知県 (母 (卑下)) ⑭, 幡多地方⑧⑪ ⑭ 奄美 ⑦ (沖縄本島③), 奄美大島①④, 奄美大島・加計呂麻島 (沖縄本島⑤) 沖縄本島 (総記⑤), 国頭郡①③, 首里③ 先島 竹富島

②

- (37-2) アンマー 奄美 喜界島 (母。家によっては若い母をイナンマーと呼び, 祖母をアンマーとよぶ) ⑥, 与論島 (母。④) ⑩, 喜界島・与論島 (沖縄本島⑤) 沖縄本島 ②, (平民達の母の敬称也。母の齢の女にはこぞりてしかいふ) ⑫, 首里 (母。④。おっかささん。平民についていう。士族の母はアヤー。㉑娼家の場合は, 抱え主である女 (ズリアンマー) をいう。やりてばば) ⑥, 首里③⑦⑪, 国頭郡①, 同郡今帰仁村 (母。④。大正の頃は, 村長と校長の家2軒だけに用いられていたが, 次第に一般に用いられるようになった。戦後はオッカーともいうようになった) ⑯, 中頭郡屋良・那覇・首里・島尻郡糸満⑤
 (37-3) アマ 奄美 大島 (総記⑩), 徳之島・沖永良部島⑤, 沖永良部島 (あも (阿母)。母。父をアチャと称するに対する称) ⑤, 喜界島①
 (37-4) アム 沖縄本島 (総記⑤), 国頭郡①, 同郡今帰仁村 (母。④) ⑯

38. アンシー系

- (38-1) アンシー 沖縄本島 (アンマーより少し敬称也) ⑫, 国頭郡①
 (38-2) アンシラレ 沖縄本島 (アンシーより又少し上なる女の称也。むかしは女位也といふ。ラレは今俗タレといふ) ⑫

39. アンナ・アンナー

- (39-1) アンナ 先島 宮古島①, 宮古島 (母。平民階級ではンマという。共に古語阿母の音韻転化したものではないかと思う。沖縄語でアヤー・アンマーというのと同じ語形である。平良ではこれに相当する語にウ (オ) ヤンマというのがある。平民の人が士族の家婦を指してアンナという時は一つの尊称の意になっている。このように士族と平民は古來身分を異にし, 尊属名称を別にしているが, 近來は時勢の推移に従って互に融合接近しつつある。互に結婚もするようになったから, 自然と呼称する言語も混雑していきつつある) ③, 宮古島 (沖縄本島③⑤)
 (39-2) アンナー 先島 宮古島 (沖縄本島⑯)

40. イネ・イネカク

- (40-1) イネ 新潟県 佐渡 (母親をいう外海府の方言。寝より出し語か。子を抱いてねる

より) ㉓ 石川県 能美郡 (オッカサン) ㉔, 同郡(母。主婦) ㉕, 小松市新丸地域 ㉖ 福井県 ㉗ ㉘ ㉙, 大野郡五箇村 (総記 ㉚)
(40-2) イネカク 福井県 大野郡五箇村 (総記 ㉛)

41. ウマ・ウンマ・ウメ・ウンメー系

- (41-1) ウマ 山形県 東田川郡立谷沢村・狩川町・飽海郡上郷村 (㉜), 全県域 (馬), 南村山郡本庄村 (背負梯子) ㉝ 三重県 志摩地方 ㉞ ㉟, 南牟婁郡 ㊱, 同郡 (㊲) ㊳ 奈良県 ㊴, 吉野郡 ㊵ ㊶, 同郡下北山村 ㊷ 長崎県 五島 ㊸ ㊹, 上五島 (母をいう。旧福江藩内に限りて用いられる。乳をウマウマという児童語に起りしか) ㊺, 五島 (母。村の上流家庭の子が母を呼ぶ) ㊻
(41-2) ウンマ 東京都 八丈島 ㊼ ㊽ 先島新城島 ㊾, 宮古島・新城島 (沖縄本島) ㊿
(41-3) ウンマー 岐阜県 飛騨地方 ㊽ ㊾ ㊿ 先島 宮古島 (沖縄本島) ㊿
(41-4) ウマサン 鳥取県 (㊿) ㊽
(41-5) ウンマサン 鳥取県 (㊿) ㊽
(41-6) ウマイ 静岡県 (母。「隣のウマイはどこへ行った」) ㊽
(41-7) ウマエー 新潟県 佐渡郡相川町 ㊽ 静岡県 (母。「ウマエー, 菓子を下さい」) ㊽
(41-8) ウンマイ 静岡県 伊豆地方 (総記 ㊽)
(41-9) ウマヤイ 静岡県 (㊿。母上) ㊽, 伊豆地方 (小児が母を呼ぶ語) (総記 ㊽)
(41-10) ウメ 新潟県 佐渡郡 ㊽, 同郡羽茂町 ㊽, 同郡小木町 (㊿) ㊽, 同郡加茂村 ㊽ 滋賀県 (母親をさして) ㊽, 高島郡 (母親) ㊽
(41-11) ウメー 新潟県 佐渡郡 ㊽ ㊽, 同郡河原田町・二宮村・沢根町・八幡村 ㊽, 同郡海府地方 (母の事) ㊽
(41-12) ウメーヤイ 静岡県 (母。「ウメーヤイ, 子が泣くから乳をのませろ」) ㊽
(41-13) ウメア 新潟県 佐渡郡 (中以下の母を称す) ㊽, 同郡 (下流の家にて子供のその母を呼ぶ。乳汁の甘きを喜べる小児の語より出づ) ㊽
(41-14) ウンメー 新潟県 (小児母を呼ぶに) ㊽, 佐渡郡外海府 ㊽ 静岡県 (母を呼ぶ小児語) ㊽
(41-15) ウンメ 新潟県 佐渡郡 (母。成長

した娘までがこのように呼ぶ) (総記 ㊽)

42. オイエ系

- (42-1) オイエ 愛知県 尾張地方 (江戸にてお袋といふのを) (総記 ㊽)
(42-2) オイサン 福井県 福井市 (中流以上のお袋に対する尊称) ㊽ ㊽

43. オナン系

- (43-1) オナン 高知県 (おっかあ) ㊽, (おっかーというに同じ。下卑な人の使う詞。オナンサンは昔からの正語で, 元来敬語であった。即ち名前を指称せずに, 敬って御(おん)様と云ったものである) ㊽, (㊿) ㊽ ㊽, ㊽, (父親の呼称にはいろいろあるが, 父をトンマ, 母をオナン・ナナをあげておこう) ㊽, 長岡郡中部地方 ㊽, 同郡佐川町 ㊽, 幡多郡大方町 ㊽, 同郡西部地方 ㊽
(43-2) オナーン 高知県 ㊽
(43-3) オナンサン 高知県 (㊿) ㊽, (お母様) ㊽, (御袋さま) ㊽, (おっかー。母) ㊽, 長岡郡中部地方 ㊽

44. カク・カクサン系

- (44-1) カク 西国 (はは 西国にて かくといふ) (総記 ㊽) 鳥取県 (㊿) ㊽ 熊本県 阿蘇郡高森町 (母 (下流)) ㊽
(44-2) カクー 島根県 石見の邑智郡 (母 (廢語)) ㊽
(44-3) カクサマ 兵庫県 佐用郡 (母さん。嬢さん) ㊽ 高知県 (カクサンとも。母上・母様に同じ。(下級用語で, 今は殆ど廢語になっている)) ㊽ 福岡県 川筋地方 (母。かかさま (母様) の転化であろう。他人に対し自分の母をさして) ㊽ 大分県 北海部郡 (母を呼ぶ語。『物類称呼』「西国にて母をカクと云ふ, 京にてハワサマと云ふ」) ㊽
(44-4) カクサン 鳥取県 (㊿) ㊽, 伯耆地方 (総記 ㊽) 岡山県 西美作地方 ㊽ 高知県 (カクサマとも。母上・母様に同じ。(下級用語で, 今は殆ど廢語となっている)) ㊽ 福岡県 築上郡東吉富村 ㊽, 筑後地方 ㊽, 三井郡 (母。カクサンはカカサンの転。他人の母を呼ぶに用ふ。賤しき言葉なり) ㊽ 佐賀県 (他人の「妻」「内儀」を第三人称で「ヨメゴ」「ヨメクサン」ということ, それぞれの項で述べたが, この場合, 新婚であつたら「ハナヨメゴ」「ハナヨメクサン」と

いうことは共通語と等しい。ところで、これに類する表現に、自分の母を、または、他人の母を「カクサン」という人がある。「オマイガタノカクサンナー オタツシャカント」。「カクサマ」の転化であるから、佐賀では「オカサン」というのに等しいが、「カクサン」は、「オカサン」よりは多少ぞんざいである)④、藤津郡久間村⑥ 長崎県 (母。自分の母をいう。(卑称))⑦、
「自分の母をいう。他人と談話の際)⑧、島原半島⑨ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・天草郡 (母 (上中下流))⑩、玉名郡南関町 (母さん)⑪
(44-5) カクシャン 熊本県 球磨郡 (総記⑩)
(44-6) カクサンナー 長崎県 壱岐島 (母に対する呼称)①
(44-7) カクナマ 大分県 ①

45. ジャ・ジャー系

(45-1) ジャ 富山県 (㊦。母)⑦, 東砺波郡上平村皆葎③ 石川県 能美郡 (母。主婦)⑫, 石川郡鳥越村 (母。主婦)⑬
(45-2) ジャー 青森県 南部地方 (母。自家及び他家の母なる人を呼ぶとき)⑪ 富山県 (㊦。母)⑦, ⑧ 石川県 石川郡・能美郡・江沼郡・河北郡・羽咋郡・鹿島郡・鳳至郡・珠洲郡 (下等社会にて母又は他の年長けたる女を呼ぶに用ふ)②, 羽咋郡⑬, 鹿島郡⑦, 珠洲郡⑪
(45-3) ジャサマ 石川県 江沼郡 (下等社会にて母又は他の年長けたる女を呼ぶに用ふ)②
(45-4) ジャーサマ 富山県 (かみさん。母。主婦。他人の妻をよぶときの尊称)⑧
(45-5) ジャサン 秋田県 鹿角郡①
(45-6) ジャーサ 石川県 能美郡 (母。主婦)⑫, 石川郡鳥越村 (母。主婦)⑬
(45-7) ジャーサー 富山県 (㊦。母)⑦
(45-8) ジャマ 富山県 (母。主婦)⑧
(45-9) ジャーマ 富山県 (㊦。母)⑦, (主婦。母)⑧ 石川県 金沢市・能美郡・石川郡・羽咋郡・鹿島郡・鳳至郡 (下等社会にて母又は他の年長けたる女を呼ぶに用ふ)②, 加賀地方 (嬢)⑫ (総記④), 能美郡 (母。主婦)⑫, 石川郡 (主婦。母)①, 羽咋郡⑬, 鳳至郡 (母。年長の女)⑭
(45-10) オジャマ 富山県 ⑧, 砺波地方

(子供が母をいう。二人称。中以上。廃語)⑥
(45-11) ジーヤーマ 石川県 加賀地方 (母。我母に対して「ジーヤーマ」と云ふ。他方へ通ぜず。京坂にては「おかーさん」東京にては「おっかさん」と云ふ。又我妻の事を「ジーヤーマ」と云ふものもあり。最も通ぜず「家内」などと云て可なり。又我より下等の人の妻の事を「ジーヤーマ」と云ふ。最も通ぜず。「かかー」と云べし)⑥

(45-12) ジャヤ 秋田県 南秋田郡・河辺郡 (主婦。㊦)①

(45-13) ジャーヤ 富山県 (㊦。母)⑦

(45-14) シャーマ 石川県 鹿島郡⑦

(注)「ジャーマ」の誤植か。または「東条カード」の誤記か。

(45-15) ジャツチャ 秋田県 仙北郡・平鹿郡・雄勝郡 (㊦)①

(45-16) ジャン 石川県 鹿島郡⑦

(45-17) オジャン 富山県 ⑧ 石川県 金沢市 (オッカサン。中等以下の社会に用う)②, 石川郡松任町 (㊦)⑬

(45-18) オジャンジャ 石川県 河北郡 (オカツァサン)②

46. ジャジャ系

(46-1) ジャジャ 北海道 海岸部 (母。主婦)⑦ 青森県 三戸郡五戸町 (母を称した。以前は商家中流の言葉であったが、最近是一般母の称となった。往昔チャチャの同語で訛って残った言葉であろう)⑩ 秋田県 鹿角郡・北秋田郡・南秋田郡・河辺郡 (主婦。㊦)①, 鹿角郡 (母。主婦。その夫はチャと呼ばるる人の連れ合なり。敬語はヂヤサン又はヂャヂャサン)③ 岩手県 旧南部領 (母。主婦。中年の婦人。老母。婆さま)⑧, 九戸郡 (母。中年の婦人)④, 岩手郡沼宮内町①, 紫波郡長岡村⑩, 上閉伊郡 (総記①), 同郡遠野町 (下層の生活にいる小児の母を呼ぶ言葉)⑭
(46-2) ザザ 岩手県 旧南部領 (㊦)⑧, ⑨, 気仙郡 (お母さんというに同じ。また、ジャジャという所あり。)⑨
(46-3) ジャジャサン 岩手県 旧南部領 (㊦。(45歳ほどの))⑧

47. タタ・タター・タータ系

(47-1) タタ 長野県 西筑摩郡 (母。母様)⑩ 兵庫県 淡路島 (母 (様))②, 淡路島 (母

親の呼称) ⑩, 淡路島⑳ 香川県 高松市 (母親) ⑤ 徳島県 三好郡祖谷地方④⑪, 美馬郡 一宇村⑧ 長崎県 対馬⑦, 対馬南部 (母。丁寧なときはタタサマ。少し軽くいうときはタタヤン・タタサン) ⑤

(47-2) タータ 静岡県 (母。(幼児語))⑤, 浜松市 (母。(幼児語)) ⑫

(47-3) ターター 兵庫県 赤穂郡赤穂町 (㊦。(幼児語)) ⑬

(47-4) タター 鳥取県 (㊦) ⑤

(47-5) オタタ 新潟県 中越地方 (㊦) ⑩

(47-6) タタサマ 長野県 松本市 (母様) ㉔ 京都府 京都市 (母の事。御所詞也。因幡あたりタタア様といふ) (総記④) 長崎県 対馬 (母様) ⑦

(47-7) オタタサマ 愛知県 名古屋市 (堂上家や大名の家などで母を呼ぶ称。これは寝殿造りの建築で、東西に廊でつないで並んで建っている対の屋にある御方という意から出た言葉らしく、タイノヤサマがオタタサマになった) ㉔ 京都府 京都市 (母。(公家詞)) ⑦⑧

(47-8) タタサン 鳥取県 (㊦) ⑤ 高知県 幡多地方⑤

(47-9) タターサン 鳥取県 (㊦) ⑤, 因幡地方 (総記①), 県東部 (母様。卑語。殊に卑しめていうとき, タタア) ④

(47-10) オタタサン 上方・近畿地方 (㊦)。また, オターサン。宮中宮家をはじめ摂家清華大臣家という) ①

(47-11) タタヤン 長崎県 対馬⑥

(47-12) タータン 静岡県 浜松市 (母。(幼児語)) ⑫ 鳥取県 岩美郡岩井町⑥

(47-13) タツツァン 兵庫県 淡路島 (母親の呼称) ⑩ 徳島県 (母親。他人の女親はオタツツァンと呼ぶ) ①, (母上) ⑪⑬, (㊦) ⑫, 美馬郡 (母上) ②, 三好郡祖谷地方 (母さん。但し上流階級用語。徳島地方では亡びかけているが, 南方では活用されている) ④, 海部郡鞆奥町 (母親) ①

(47-14) オタツツァン 徳島県 美馬郡 (母。(相手の家の)) ②, 海部郡 (お母様) ⑪

(47-15) タツツァ 山形県 置賜地方 (母さん) ⑧

(47-16) タツサン 兵庫県 淡路島 (母親) (総記①) 徳島県 名西郡⑩

48. ター系

(48-1) ター 滋賀県 神崎郡⑤⑬ 高知県 幡多地方 (母ヲタート云 タタサントハイハズ) ⑤

(48-2) オター 滋賀県 滋賀郡 (母親 (僧侶の中に)) ⑤ 香川県 高松地方⑩

(48-3) オターサマ 京都府 京都市 (母 (摂関家) (公家詞)) ⑦⑧

(48-4) ターサン 鳥取県 (㊦) ⑤, 岩美郡岩井町⑥ 香川県 木田郡① 熊本県 (士族の母の呼び方) ㉔

(48-5) オターサン 上方・近畿地方 (㊦。諸家堂上家という。〔語源〕寝殿造りの邸宅の対屋に住んだのでその「た」をとり, 重ねて「おたたんさん」, 訛ってオターサンという) ① 鳥取県 (㊦) ⑤, 鳥取市 (お母様) ③, 鳥取市 (お母様。旧藩時代に用いられたるも, 廃語となる) ④, 気高郡大和村 (母。(僅かに使用)) ⑦ 香川県 (㊦) ⑧, 高松地方 (㊦) ④, 高松市 (母親) ⑤, 高松市 (㊦ (士族の家)) ⑦, 高松地方⑩, 高松市 (母親の事。旧藩時代は士族にあらざれば, オターサンと言はず) ⑩

(48-6) オタサン 長野県 下水内郡 (僧侶の子供がその母を呼ぶ) ⑤ 新潟県 中頸城郡 (寺院の小児等母を呼ぶ時) ⑤

(48-7) ターチャン 兵庫県 赤穂郡赤穂町 (㊦。(幼児語)) ⑬ 兵庫県 美方郡温泉町 (㊦) ⑭ 香川県 (母ちゃん。(幼児語)) ⑧

(48-8) ターヤン 香川県 香川郡上笠居村 ①

(48-9) タート 高知県 幡多地方⑤

(48-10) オタン 香川県 高松市 (母親) ⑤

49. ダダ系

(49-1) ダダ 岩手県 旧南部領 (父。中年の世帯主。母) ⑧ 山形県 (はは 出羽にてだだといふ) (総記③), 庄内地方 (㊦父。ダダチャ・ダダハンとも), 米沢市・東置賜郡宮内町・南置賜郡三沢村・六郷村・西置賜郡小国町・北村山郡東郷村・東村山郡千布村・山形市 (㊦母), 米沢市 (㊦女房, または嫁。(舅・夫の妻・嫁を呼ぶ語)) ⑬, 米沢地方 (母。おっかさん) ⑨, 米沢地方 (母。おっかさん。女房または嫁。舅や夫が嫁を呼ぶ語。さらに広く男が他人の妻をも「某のダダ」のように呼ぶ。ダーサ・ダツツァ・ダダツツァともいう) ⑭, 東置賜郡宮内町⑫,

置賜地方(母。(稀)石名坂(地名)のダダと、ある一人の老婦をさして部落の人が言っているのを聞くのみである。山形県方言集によれば、庄内地方では父親のこと。置賜地方では母親のことを指している)③ 福岡県④

(49-2) ダダサマ 熊本県 上益城郡(母(上流))②⑩

(49-3) ダダサン 熊本県⑨, (母上様にサムライの子が申す時)⑬

(49-4) ダダハン 福岡県④

(49-5) ダダチャ 山形県 西置賜郡白鷹村・西田川郡田川村・飽海郡遊佐町(㊦), 西田川郡鼠関村・飽海郡観音寺村・平田村(お父さん)⑬

(49-6) ダッツァ 山形県 西置賜郡白鷹村・津川村・長井町・南置賜郡六郷村・広幡村(母さん。年輩の婦人をもいう)⑬, 米沢地方(母さん)⑭

(49-7) ダッサ 山形県 東置賜郡金山村・西置賜郡長井町周辺・米沢市(母さん)⑬

(49-8) ダーツツア 山形県 米沢地方(母。おーっかさん。田舎語)⑨

(49-9) ダダツツア 山形県 米沢地方(母。㊦)⑭

50. ダー系

(50-1) ダー 島根県 石見の美濃郡・益田市(母。(鹿語)子が母を呼ぶ言い方。「ダーよ。椿むさずと餅をむしてくれー」(紙漉重宝記)⑧

(50-2) ダーサン 熊本県⑨, 熊本市・玉名郡・飽託郡・葦北郡(母(上流))②⑩, 玉名郡腹赤村⑩

(50-3) ダーサマ 山形県 米沢地方(おっかさま。嫁髯の姑を呼ぶ語)⑨, 米沢地方(お母さま。嫁が姑を呼ぶ語)⑭

(50-4) ダーサ 山形県 置賜地方(㊦)⑧, 米沢地方(母。おーっかさん。ダダの田舎語)⑨, 米沢地方⑩, 米沢市(㊦)⑬, 米沢地方(母。㊦)。ダダ・ダッツァともいう)⑭

(50-5) ダスサ 山形県 西置賜郡長井町(㊦)⑬

51. チチ系

(51-1) チチ 北海道 海岸部(母。チッチともいう。「おめだの(お前の)チチどこさ行ったの」。道南海岸の老人が用いる)⑦, 渡島支庁森町・戸井町・桧山支庁北桧山町・江差町・後志

支庁余市町①, 後志支庁岩内町⑥ 青森県③④, 北津軽郡・西津軽郡⑥, 中津軽郡駒越村一町田(母(中流以上)。乳にもとづく。これに対する父称はオド)⑮, 南部地方(母。自家及び他家の母なる人を呼ぶとき)⑪ 岩手県 旧南部領⑧ 新潟県 佐渡郡⑳, 同郡羽茂町㉒ 東海地方(⊖母親のことをいう。「能い機嫌, 去られて行く乳々とは知らぬ」(明治32・真砂集2) 父親の許にのこされる乳呑子が最後の乳をのむ。⊖鐘など鑄物についているいぼ状の突起。ち。

「山茶花, 扉の乳々に足袋かける」(安政2・たまかしは4) ぬれたのを干すのであろう)① 三重県 志摩地方⑬, 志摩崎島⑪, 鳥羽志摩地方⑬(51-2) チイチ 東京都 利島(幼児が母を呼ぶに使う)⑨

(51-3) チッチ 北海道(㉒)。野辺地地方ではチチという。語原は乳から来たものであろうが、北海道ではチッチと訛って、道南西海岸地帯で多く使われている。母をチッチと呼ぶなら、父はなんと読むのだろうなどと、はじめて聞いた人はびっくりするに違いない)③ 岩手県 旧南部領(母。中年の主婦)⑧, 九戸郡(母。中年の主婦)④ 先島 八重山群島(母。乳の義)②

(51-4) チッジ 岩手県 旧南部領⑧

(51-5) チチヤン 新潟県 佐渡郡⑩

(51-6) ツツ 岩手県 旧南部領⑧

(51-7) ツーツ 岩手県 旧南部領⑧

(51-8) ツツツ 岩手県 旧南部領⑧

(51-9) ツジ 新潟県 東蒲原郡(㊦)(下)②③

(51-10) ツヅ 新潟県 東蒲原郡津川付近②②

(51-11) ジッチ 先島 八重山群島(母。御袋。乳の義)②

52. チャチャ・チャー系

(52-1) チャチャ 北海道 内陸部(⊖父。⊖母。⊖赤ん坊。⊖老翁)⑦ 新潟県⑤, 佐渡郡(母さん)⑩, 同郡(母を呼ぶ称。中等にいふ。乳々の転なるべし)②⑦, 同郡(上流人の母を呼ぶ称。父を呼ぶ爺々の訛りか。乳汁より出でし語か)③③, 同郡(上流人の子がその母を呼ぶ称)③④, 同郡河原田町・二宮村・沢根町・八幡村②⑨, 同郡相川町①, 同郡加茂村⑤, 同郡海府地方②⑨, 中越地方(母(自分の, 他人の))⑩, 中魚沼郡⑫ 三重県 志摩地方⑬, 南牟婁郡⑥

- 和歌山県 紀南地方 (㊦) ⑮, 西牟婁郡串本町 (㊦) ⑥ 鹿児島県 (母様) ⑪
 (52-2) チャー 和歌山県 県中部⑮, 西牟婁郡田並村⑫, 紀南 (母 (小児語)) ④
 (52-3) チャーチャン 千葉県 安房郡千倉町平館 (母 (小児語)) ⑬ 静岡県 遠州地方 (母 (小児語)) ⑫, 磐田郡 (母 (小児語)) ⑤
 (52-4) チャーチャー 兵庫県 赤穂郡赤穂町 (㊦) (小児語) ⑰
 (52-5) ツァ 岩手県 旧南部領⑧

53. チャン系

- (53-1) チャン 福島県 中通り中部・浜通り地方 (㊦) ⑩
 (53-2) チャンチャンサン 鹿児島県 (母。オッカサン) ⑪

54. デー系

- (54-1) オデーサン 長野県 下水内郡 (僧侶の子がその母を呼ぶ) ⑭
 (54-2) デヤ 富山県 ①
 (54-3) デーヤ 富山県 (母。中等以下の家庭の子が母親を呼ぶ語) ⑧, 下新川郡 (母 (中流以下)) ⑧, 同郡入善町 (母。中等以下の家庭の子が母親を呼ぶ語) ④
 (54-4) デヤー 石川県 鹿島郡②
 (54-5) デーヤサマ 富山県 (主婦又は御母様) ⑧, 下新川郡入善町 (御母様) ④

55. ナナ・ナーナ・ナンナー系

- (55-1) ナナ 北海道 ⑥, 胆振支庁虻田町 (総記⑤) 山形県 庄内地方⑧, 飽海郡 (母をいう) ①, 庄内地方 (⊖農村の主婦・母・妻。(漁村の主婦はアバ)), 東田川郡立谷沢村・大泉村・西田川郡大山町・田川村・飽海郡田沢村・上郷村・南平田村 (⊖母), 東田川郡余目町・東栄村・立谷沢村・黄金村・山添村・東村・本郷村・西田川郡大山町・飽海郡田沢村・北俣村・上郷村・南平田村 (⊖妻) ⑬ 高知県 ④⑧⑭ ⑮① (総記⑫), (母, またはやや年をとった女性) (総記⑤), (喉というと同じ (下流の語)). ⊖己の妻または母. ⊖他人の妻 (かみさん) をいう。但しナナの語は現今では⊖⊖共に殆ど用いることなく, 廃語というべき程度に属する。「あれはこの先の車屋のナナらしい」「今日はおやじもナナも居らんか」「わしんくのナナも居らんぞよ」③, 幡多郡⑩, 同郡大方町⑥

- (55-2) ナーナー 山形県 庄内地方⑧
 (55-3) ナンナー 静岡県 賀茂郡南崎村 (総記⑤)
 (55-4) ナン 高知県 (母。(卑下)) ⑭
 (55-5) オナン 高知県 (母。(卑下)) ⑭
 (55-6) ナンサン 高知県 (下流の人が母を呼ぶ呼び方。お母さんの意 (殆ど廃語)) ③, 長岡郡中部地方 (母 (廃語)) ⑫
 (55-7) ナー 高知県 ①

56. ネニョ・ニェニョ系

- (56-1) ネニョ 鹿児島県 (母。オッカサン) ⑪, 肝属郡佐多町 (母 (廃語)) ⑬
 (56-2) ネニョー 鹿児島県 曾於郡百引村 ⑭
 (56-3) ニェニョ 鹿児島県 ⑪, 揖宿郡山川町 (母 (廃語)) ⑰, 肝属郡 (チェチョに対して母をいう。この語は近来卑語として排斥されている) ②

57. ハカ・ハーカ

- (57-1) ハカ 長崎県 五島③⑩
 (57-2) ハーカ 長崎県 五島②

58. ハサン・ハサ

- (58-1) ハサン 奈良県 (母さん) ⑫
 (58-2) ハサ 新潟県 西蒲原郡 (母 (下等社会)) ⑤

59. ハホ・ハホー

- (59-1) ハホ 宮崎県 都城地方⑤ 鹿児島県 鹿児島市 (沖縄本島⑤), 肝属郡 (母。上品な語ではない) ②, 揖宿郡額娃村 (母 (廃語)) ⑰
 (59-2) ハホー 鹿児島県 (㊦。下流家庭にていう) ⑥, 種子島②①

60. ホー・ホード・ホワ

- (60-1) ホー 東京都 八丈島③⑪
 (60-2) ホード 東京都 八丈島⑪
 (60-3) ホワ 東京都 八丈島②⑪

61. ママ・マンマ・マーマー

- (61-1) ママ 岩手県 旧南部領 (母。乳母) ⑧, 宮古市 (母。乳母。継母) ⑪ 熊本県 下益城郡 (母 (上流)) ⑳
 (61-2) マンマ 熊本県 阿蘇郡 (母 (下流)) ⑳

(61-3) マーマー 新潟県 中越地方⑩

62. メメ・メメサン

(62-1) メメ 千葉県 安房・下総地方(総記④) 島根県 隠岐(㊦)③④

(62-2) メメサン 島根県 隠岐(母様(上層語)。㊦近親の人妻)⑧

63. ヤヤ・ヤーヤ系

(63-1) ヤヤ 富山県 (㊦。母)⑦, 高岡市・西砺波郡津沢町(母。「ヤヤ何処へいったの」。ヂャに同じ)⑧ 三重県 志摩地方(母。㊦。㊦嫌だ。㊦妻。㊦母)⑩

(63-2) ヤーヤ 富山県 (総記④), (㊦。母)⑦, 高岡市・西砺波郡津沢町(母。㊦。母の二, 三人称。下流)⑧, 西砺波郡津沢町③, 射水郡榑田村②, 砺波地方(母(下流語))①, 砺波地方(母の二, 三人称。下流。廃語)⑥, 東砺波郡福野町④ 石川県 全県域(母の第二人称。下等社会に用ふ)②, 加賀地方⑩, 加賀地方(母をかく呼ぶこと他方へ通ぜず。オッカサンと云ふべし)⑥, 能美郡⑩, 鹿島郡⑦, 河北郡⑧, 石川郡鳥越村(母。小母)⑩, 石川郡松任町⑩

(63-3) ヤーヤー 富山県 (㊦。母)⑦

(63-4) ヤイヤ 石川県 能美郡(母の第二人称。下等社会に用ふ)②

(63-5) ヤヤボ 三重県 鳥羽志摩地方⑩

64. ヤ・ヤー

(64-1) ヤ 石川県 石川郡鳥越村(母。小母)⑩

(64-2) ヤー 三重県 志摩地方(母。もしもし。㊦ハイ(返辞)。㊦主婦。㊦妻。㊦母。㊦矢)⑩, 鳥羽志摩地方⑩, 志摩崎島⑩

65. ウナ・ンナ系

(65-1) ウナ 山形県 飽海郡大沢村(母), 東置賜郡宮内町・山形市・西村山郡西山村・七軒村・西五百川村・庄内(代)お前)⑩

(65-2) ンナ 山形県 東田川郡・飽海郡平田町(母), 東田川郡藤島町・本郷村(母。㊦次女), 最上郡小国村・西田川郡温海町・鼠関村・山戸村・福栄町(母。㊦(代)汝)⑩

(65-3) ウネ 山形県 庄内地方(母。姉)⑧, 庄内地方(母。㊦姉。母), 西田川郡加茂村(母。お前。汝)⑩ 新潟県 佐渡郡海府地方⑧

(65-4) ンネ 山形県 東田川郡立谷沢村・本郷村(母), 鶴岡市(母。㊦女中)⑩, 北庄内地方(母親)⑩ 新潟県 佐渡郡外海府地方⑧

66. その他

(66-1) アコ 鹿児島県 ⑩

(66-2) アイコ 長野県 長野市・上水内郡(㊦)⑩

(66-3) アセ 奄美 大島名瀬町(姉。㊦)⑨, 加計呂麻島(沖縄本島⑤)

(66-4) アダ 岩手県 旧南部領⑧ 山形県 西置賜郡西根村・北村山郡亀井田村・袖崎村・最上の一部(母), 庄内地方(父)⑩

(66-5) アヒー 長崎県 (はは 長崎にてあひいと云(阿妣なるべしといふ説あり)) (総記③), 杓岐島(母に対する呼称)①

(66-6) アンニ 先島 小浜島②(沖縄本島⑤)

(66-7) アンパ 先島 八重山群島(沖縄本島⑩)

(66-8) ウツカタ 宮崎県 都城市(総記⑩)

(66-9) ウモ 上方・近畿地方 近世上方(母。京都の八瀬北山へんの方言。万治元年カ・東海道名所記六「父も母も京へ出たにやあ」)②

(66-10) ウンニョ 鹿児島県 ⑩, 鹿児島郡谷山町(母(死語))⑩, 揖宿郡額娃村(母(廃語))⑩

(66-11) ウンバ 富山県 東砺波郡上平村皆葎(母(下流))③ 奈良県 吉野郡十津川村⑩⑩

(66-12) エヤ 三重県 志摩地方(母。㊦主婦)⑩, 鳥羽市神島⑩

(66-13) オカエ 滋賀県 栗田郡草津町①

(66-14) オガダ 福島県 相馬郡中村町(母。「ガ」は濁音)⑩

(66-15) オカミサン 新潟県 佐渡(上流の母を称す。御上様といへるなるべし。浪花の風におかみさんといふは, 老女の様になりて五, 六十に及ぶ老婆を呼っておかみさんと唱ふと俚集に見えたり。この国のもこれよりの転なるべし)⑩

(66-16) オキノ 岐阜県 羽島郡⑩

(66-17) オコカン 大阪府 泉北郡①

(66-18) オコーシツアママ 富山県 (寺の住職の母。お後室様。オコスツアマンも同じ。上流の奥様のことにも使う)⑧

(66-19) オッチャー 静岡県 (母を呼ぶ幼

- 見語) ⑬
- (66-20) オッパサン 岩手県 旧伊達領 (㊦) (稀) ⑧
- (66-21) オナゴ 岩手県 下閉伊郡船越村(母(おなんこ)) ①
- (66-22) オハモジサマ 東京都 江戸 ([御は文字様] 母の尊敬称。御と文字様の対。女子手紙用語。元治元年・春色江戸紫^上「御母^はもじ様の八釜しきを」) ⑬
- (66-23) オフウロ 千葉県 君津郡・安房郡 ⑮
- (66-24) オミ 三重県 志摩崎島 (母。女) ⑪
- (66-25) オヤマ 新潟県 中越地方 (他人の母のこと) ③⑩
- (66-26) オワ 滋賀県 坂田郡・東浅井郡 ⑤
- (66-27) オンッカ 長崎県 五島 (㊦) ③
- (66-28) カイヤン 三重県 伊勢地方⑬, 南勢地方⑬
- (66-29) カキサマ 熊本県 天草郡牛深町(㊦)の意味で、ガンやカッカイに対して幾分敬意が加わる) ⑬
- (66-30) カコウ 東京都 八丈島③
- (66-31) ガン 熊本県 天草郡(母(下流))⑳, 同郡牛深町 (母(下流社会。漁夫)) ③, 同郡牛深町 (㊦)のこと。同じ天草弁のある地方には、カンと濁らないことばがある) ⑬
- (66-32) ゴリョンサン 新潟県 上越地方(村の地主における母親のこと) ④⑥
- (66-33) タカタ 長崎県 対馬 (総記①)
- (66-34) ダンダン 福岡県 ④
- (66-35) チー 三重県 志摩崎島⑪
- (66-36) チフ 北海道 (母親。江差地方の方言で、むろん語原もわからないし、内地府県にも聞かぬ言葉である。チツチか乳房の転訛かとも思われる) ③
- (66-37) ツカサン 熊本県 八代郡(母(中流)) ⑳
- (66-38) ツブサン 宮城県 角田市を中心とする県南地方(ツブサンとも。「口寄せ」の時に使われる語で「母親」のこと) ⑮
- (66-39) ツンプサン 宮城県 角田市を中心とする県南地方(前条を参照のこと) ⑮
- (66-40) ナカイ 山梨県 (人の家の妻、または母) (総記⑤)
- (66-41) ヌケガラ 東京都 江戸 (母親への蔑称。「若殿のぬけがら奥で巾をする」(柳多留)) ⑤
- (66-42) ネーサン 熊本県 阿蘇郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡⑳
- (66-43) ネショーオヤ 新潟県 佐渡郡加茂村④⑤
- (66-44) ノノ 福島県 双葉郡⑪
- (66-45) バー 三重県 志摩地方 (⊖祖母。⊖母。⊖乳母) ⑱ 熊本県 天草郡⑱
- (66-46) ハオ 鹿児島県 (母。オッカサン) ⑪, 揖宿郡山川町⑱
- (66-47) ゴゼ 兵庫県 淡路島 (母親の呼称) ⑬
- (66-48) バサン 大阪府 三島郡①
- (66-49) パッパン 長崎県 壱岐 (⊖祖母。⊖母) ②
- (66-50) ババ 三重県 志摩地方 (⊖母。⊖祖母) ⑱
- (66-51) ハワサン 上方・近畿地方 近世上方 ([母様] ㊦。京都の児童語。安永四年・物類称呼-母「京にて児童はハワサンと呼び、年長じて母者人と称す」) ②
- (66-52) バン 熊本県 葦北郡・天草郡 (母(下流)) ⑳
- (66-53) フカマ 静岡県 (母。(フはごく小さく微かにいう)) ⑬
- (66-54) プーベ 三重県 志摩地方⑱
- (66-55) ブネー 先島 石垣島・小浜島・新城島 (母親。ヒゲーの対) ② (沖縄本島⑤)
- (66-56) ヘヤ 三重県 志摩地方⑱
- (66-57) マー 長崎県 (㊦) ①
- (66-58) マイマイ 千葉県 安房郡⑮
- (66-59) マザ 神奈川県 横浜市②
- (66-60) マンコウ 東京都 江戸 ([満江] 母親をいう。曾我兄弟の母満江の名より生れた。「さう如才がなけりゃまんこうは御安堵だ」(振鷲亭, 自惚鏡)) ⑤
- (66-61) モッザー 神奈川県 横浜市②
- (66-62) モモ 滋賀県 (総記④), 今津 (母親) ④
- (66-63) ヤマサマ 茨城県 (母様) ②
- (66-64) ヤンバ 新潟県 東蒲原郡 (㊦)(下流) ⑳
- (66-65) ワキャアンマー 奄美 大島名瀬町 (母, 又は祖母) ⑨
- (66-66) ワキャオカン 奄美 大島名瀬町⑨

第18章 継親・継父・継母・継子・異父母兄弟姉妹など

第1節 継 親

本節で継親を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<まま親><継父母>など。

0. 語形総覧

1. ママオヤ系 (1)ママオヤ (2)ママウヤ (3)マンマオヤ (4)マンマウヤ (5)ママーウヤー
2. その他一つの文献だけにみえる語 (1)ギリノオヤ (2)トーレー (3)マンボーオヤ
以下、()の中に出典の意味用法の記述を示すが、出典において<まま親>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(まま親。)と書くのを省略する。また、<継父母>という標準語訳は、その頭文字をとって、(㊦)と略記することにする。

1. ママオヤ系

- (1-1) ママオヤ 静岡県 磐田郡水窪町㉑

愛知県 愛知郡 (㊦) ①, 碧海郡 (㊦) ⑧ 福岡県 築上郡東吉富村⑫

- (1-2) ママウヤ 奄美 与論島(まま親。㊦のこと)⑩ 沖縄本島 首里・那覇 (㊦)(名称)⑪ 先島 石垣島(沖縄本島⑤), 石垣島・竹富島・鳩間島②

(1-3) マンマオヤ 鳥取県 ⑤

(1-4) マンマウヤ 奄美 大島・加計呂麻島(沖縄本島⑤), 徳之島⑧

(1-5) ママーウヤー 沖縄本島 今帰仁村⑬

2. その他一つの文献だけにみえる語

(2-1) ギリノオヤ 宮城県 仙台市 (㊦のこと)⑭

(2-2) トーレー 千葉県 海上郡高神村⑮

(2-3) マンボーオヤ 島根県 那賀郡 (㊦)⑯

第2節 継 父

本節で継父を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<継父><まま父>など。

0. 語形総覧

1. アト～系 (1)アトイリ (2)アドオヤジ (3)アトムゴ (4)アドモゴ
2. イマ～系 (1)エマデデ (2)エマドド
3. コーサイ～系 (1)コーセアオヤズ (2)コーセアトッチャマ (3)コーサイトト
4. ゴキ～系 (1)ゴキリ (2)ゴギリ (3)ゴキテテ
5. ゴケ系 (1)ゴケ (2)ゴケオヤジ (3)ゴケジ (4)ゴゲズ (5)ゴケトド (6)ゴケリ
6. ママ～系 (1)ママオヤジ (2)ママオヤンジ (3)ママオヤズ (4)ママテテ (5)ママトト (6)ママトトサン (7)ママトーサン

(8)ママサ (9)ママサー (10)マンマージャ (11)ママジュー (12)マンマージュ

7. その他一つの文献だけにみえる語 (1)タネナシオヤ (2)トーラエーオヤジ

以下、()の中に出典の意味用法の記述を示すが、出典において<継父>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(継父。)と書くのを省略する。

1. アト～系

(1-1) アトイリ 兵庫県 佐用郡(後妻。継父)⑰ 熊本県 玉名郡南関町(継父, また, 継母。継妻はノチゾイ)⑱

(1-2) アドオヤジ 青森県 津軽地方⑲ 山形県 東置賜郡高島町・東村山郡・新庄市(継父(卑語))⑳

(1-3) アトムゴ 青森県 弘前市(継父。

二度目の婿)⑭

(1-4) アドモゴ 青森県 津軽地方⑥

2. イマ～形

(2-1) エマデデ 秋田県 仙北郡①

(2-2) エマドド 秋田県 雄勝郡①

3. コーサイ～系

(3-1) コーセアオヤズ 岩手県 旧伊達領⑧

(3-2) コーセアトッチャマ 岩手県 旧伊達領⑧

(3-3) コーサイトト 岩手県 気仙郡②

4. ゴキ～系

(4-1) ゴキリ 秋田県 平鹿郡・由利郡①

(4-2) ゴギリ 山形県 酒田市・東田川郡立谷沢村・西田川郡・飽海郡平田村・八幡村(＜後家入り＞前夫死亡後、結婚した夫。入夫。継父。東田川郡大泉村ではゴギイレという)⑬、北庄内地方(継夫、後夫。継父)⑮

(4-3) ゴキテテ 秋田県 鹿角郡(継父をいふ。これも同上俗称なり。多少の教育をうける者は用るず)③、鹿角郡②

5. ゴケ系

(5-1) ゴケ 岩手県 旧伊達領⑧

(5-2) ゴケオヤジ 岩手県 (総記⑤)、(東北地方①)、旧南部領・旧伊達領⑧、宮古市⑪ 宮城県 栗原郡(後夫。継父)④、同郡鶯沢町細倉(前項ゴゲに対して継父のこと。やはり後に来た親父である。一寸情ない響きがこもる)⑳

(5-3) ゴゲジ 岩手県 旧南部領⑧

(5-4) ゴゲズ 岩手県 旧南部領⑧

(5-5) ゴゲトド 岩手県 旧南部領⑧

(5-6) ゴケリ 山形県 庄内地方(総記④)

6. ママ～系

(6-1) ママオヤジ 岩手県 旧伊達領⑧ 山形県 東置賜郡上郷村・西村山郡寒河江町・北村山郡宮沢村・楯岡町(継父。ママオヤヅとも)⑬ 福島県 中通り北部・同中部地方⑯⑳

(6-2) ママオヤンジ 秋田県 仙北郡①

(6-3) ママオヤヅ 宮城県 仙南地方㉑ 千葉県 山武郡①

(6-4) ママテテ 滋賀県 三谷地方⑧

(6-5) ママトト 福島県 信夫郡⑪ 千葉県 山武郡⑪ 鹿児島県 (継父。父をととという)⑥

(6-6) ママトトサン 福岡県 川筋地方(ままち(継父。本当の父でない父)⑧

(6-7) ママトーサン 千葉県 山武郡⑪

(6-8) ママサ 先島 宮古島(継父。ママアサの約)③

(6-9) ママサー 奄美 喜界島(継父。ママウヤともいう)⑥

(6-10) マンマージャ 奄美 徳之島⑧

(6-11) ママジュー 奄美 大島②

(6-12) マンマージュ 奄美 加計呂麻島(継親(継父))(沖縄本島⑤)

7. その他一つの文献だけにみえる語

(7-1) タネナシオヤ 長崎県 長崎近くの漁村⑤

(7-2) トーラエーオヤジ 千葉県 山武郡⑪

第3節 継

母

本節で継母を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

＜継母＞＜ままはは＞など。

0. 語形総覧

1. アト～系 (1)アトイリ (2)アトオッカハン (3)アトカカ (4)アドカガ

2. イマ～系 (1)エマアファ (2)エマカガ

3. コーサイ～系 (1)コーセアオフグロ (2)コーセアガアサマ (3)コーサイカガ (4)

コーセアガガ

4. ゴキ系 (1)ゴキ (2)ゴキガカ

5. ゴケ系 (1)ゴケ (2)ゴゲ (3)ゴゲアッパ (4)ゴゲアパ (5)ゴケガカ (6)ゴゲガガ (7)ゴゲカガ

6. チャ～系 (1)チャモライ (2)チャモラエ (3)チャモレエ (4)チャニサ (5)チャワカシ

7. トーライ系 (1)トーラエー (2)トーラエーオッカー (3)トーラエッカカー

8. ナマ～系 (1)ナマカカ (2)ナマハハ
9. ニバン～系 (1)ニバンカカ (2)ニバンバエ
10. ママ系 (1)ママ (2)ママアッパ (3)ママッパ (4)ママオッカ (5)ママオッカー (6)ママオヤ (7) ママカカ (8)ママカカサン (9)ママカカー (10)ママッカ (11)ママカッカー (12)ママッカカ (13)ママカー (14)ママカサマ (15)ママカガ (16)ママガガ (17)ママガカ (18)ママガカー (19)ママハハ (20)ママアンマ (21)マンマアーマ (22)マンマアンマ (23)マンマガカ (24)ママパ (25)ママサーアンマ
11. マンバ系 (1)マンバ (2)マンバオヤ (3)マンバカカ (4)マンバガカ (5)マンバガカー
12. マンボー系 (1)マンボー (2)マンボーガカー (3)マンボーオヤ
13. その他一つの文献だけにみえる語 (1)オッカー (2)ケーボ (3)シエドカゲ (4)ツツゴケ (5)ナサヌナカ (6)マーサ (7)マッパ (8)マンマー

以下、()の中に出典の意味用法の記述を示すが、出典において<継母>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(継母。)と書くのを省略する。

1. アト～系

- (1-1) アトイリ 熊本県 玉名郡南関町(継父。または継母。継妻はノチゾイという)⑭
- (1-2) アトオッカハン 鹿児島県 鹿児島郡谷山町⑮
- (1-3) アトカカ 鹿児島県 (アトハハ(後母)。母のことをカカという)⑥
- (1-4) アドカガ 山形県 東置賜郡高島町・村山地方・最上地方(継母。後妻)⑬

2. イマ～系

- (2-1) エマアファ 秋田県 仙北郡①
- (2-2) エマカガ 秋田県 仙北郡・平鹿郡・雄勝郡(継母。後妻)①

3. コーサイ～系

- (3-1) コーセアオフグロ 岩手県 旧伊達領⑧
- (3-2) コーセアガサマ 岩手県 旧伊達領⑧

- (3-3) コーサイカガ 岩手県 気仙郡②
- (3-4) コーセアガガ 岩手県 旧伊達領⑧

4. ゴキ系

- (4-1) ゴキ 東北地方(後妻、または継母の意味。ゴキガカとも)(総記⑦) 秋田県 北秋田郡①
- (4-2) ゴキガカ 東北地方(後妻、または継母の意味)(総記⑦)

5. ゴケ系

- (5-1) ゴケ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(未亡人には余り使わず、むしろ後妻・継母を指すことが多い)⑮
- (5-2) ゴゲ 岩手県 旧伊達領(継母。未亡人)⑧ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(未亡人には余り使わず、むしろ後妻・継母を指すことが多い)⑮
- (5-3) ゴゲアッパ 岩手県 旧南部領⑧
- (5-4) ゴゲアパ 岩手県 旧南部領⑧
- (5-5) ゴケガカ 岩手県(総記⑤)(東北地方①) 福島県 相馬地方(ママ母。一部に)⑳
- (5-6) ゴゲガガ 岩手県 旧南部領⑧, 旧伊達領(継母。未亡人)⑧, 宮古市⑩, 気仙郡(継母のこと。ゴゲオヤジに対していう)⑨ 宮城県 (アトガカとも。後妻。継母)⑮, 栗原郡(後妻。継母)④, 柴田郡(後妻。後母)⑥, 角田市を中心とする県南地方(後妻。継母)⑮
- (5-7) ゴゲカガ 新潟県 下越地方(継母(後家嬢))⑥

6. チャ～系

- (6-1) チャモライ 東北地方(総記⑤) 秋田県 ① 山形県 ①
- (6-2) チャモラエ 福島県 会津地方①
- (6-3) チャモレエ 山形県 庄内地方(総記④), 庄内地方(継母のことを茶もれというのは乳をもらわぬ故であろうか)(総記⑦)
- (6-4) チャニサ 愛知県 三河北設楽郡(総記⑤)
- (6-5) チャワカシ 鹿児島県 種子島(総記⑤)

7. トーライ系

- (7-1) トーラー 千葉県 山武郡(⊖入夫。⊖後妻。⊖継母)⑪

(7-2) トーラーオッカー 千葉県 山武郡⑪

(7-3) トーラェッカカー 千葉県 山武郡⑪

8. ナマ～系

(8-1) ナマカカ 千葉県 山武郡⑪

(8-2) ナマハハ 岩手県 旧南部領(ママ母)⑧

9. ニバン～系

(9-1) ニバンカカ 長崎県 (二番娘(後妻)。継母の意にもいう)⑩

(9-2) ニバンバエ 東京都 江戸(〔二番生〕
⊖次男。次男以下。また、二代目。二世。⊖二度目の女・母。明和二年・柳多留初「針ほどを棒とは母の二ばんばえ」(継母))⑩

10. ママ系

(10-1) ママ 岩手県 宮古市(母。乳母。継母)⑪

(10-2) ママアッパ 青森県 (総記⑤) 岩手県 旧南部領⑧

(10-3) ママッパ 岩手県 旧南部領⑧

(10-4) ママオッカ 栃木県 河内郡(後妻。継母)⑫

(10-5) ママオッカー 千葉県 山武郡⑪

(10-6) ママオヤ 奈良県⑩ 島根県 隠岐③ 沖縄本島 首里⑫

(10-7) ママカカ 茨城県 久慈郡河内村④ 千葉県 山武郡(⊖継母。⊖後妻)⑪ 島根県 出雲の簸川郡・出雲市(ママ母。継母)⑧ 福岡県 築上郡東吉富村(継母(単称))⑫ 長崎県⑩ 鹿児島県 (継母。母をカカという)⑥

(10-8) ママカカサン 鳥取県 (ママはは。継母)⑤ 島根県 隠岐③ 福岡県 川筋地方(ママはは。継母。本当の母でない母)⑧, 築上郡東吉富村⑫

(10-9) ママカカー 福島県 中通り地方⑩ 茨城県 稲敷郡①

(10-10) ママッカ 千葉県 山武郡⑪ 長野県 長野市・上水内郡(ママ母)⑬

(10-11) ママカッカー 岩手県 宮古市(ママはは)⑪

(10-12) ママッカカ 福島県 南会津郡田島町(継母。ママッカカサマとも)⑫

(10-13) ママカー 千葉県 山武郡⑪

(10-14) ママカサマ 福島県 会津若松市②

(10-15) ママカガ 北海道 海岸部⑦ 青森県 津軽地方(ママはは・継母・後妻のこと。アドカガともいう)⑫ 山形県 置賜・村山・最上地方(継母。後妻)⑬, 村山地方③, 東置賜郡宮内町⑭, 米沢地方⑭ 福島県 全県域⑩, 会津若松市②

(10-16) ママガガ 岩手県 旧伊達領⑧ 宮城県 仙南地方⑭

(10-17) ママガカ 島根県 石見の鹿足郡・邑智郡, 出雲の簸川郡・大原郡・仁多郡(ママ母。継母)⑧

(10-18) ママガカー 島根県 石見の邑智郡(ママ母。継母)⑧

(10-19) ママハハ 岩手県 旧伊達領⑧ 滋賀県 三谷地方⑧ 島根県 隠岐③

(10-20) ママアンマ 奄美 大島④

(10-21) マンマアーマ 奄美 徳之島⑧

(10-22) マンマアンマ 奄美 加計呂麻島(継親(継母))⑤

(10-23) マンマガカ 島根県 出雲の能義郡(ママ母。継母)⑧

(10-24) ママバ 青森県 上北郡野辺地町(ママ母。継母)⑧

(10-25) ママサーアンマー 奄美 喜界島⑥

11. マンバ～系

(11-1) マンバ 鳥取県(⊖ママはは。継母)⑤ 島根県 出雲の八束郡・仁多郡・能義郡・隠岐(⊖ママはは。継母)⑧, 隠岐③

(11-2) マンバオヤ 鳥取県 (ママはは。継母)⑤, 米子市① 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・八束郡・仁多郡・能義郡, 隠岐(ママはは。継母)⑧, 簸川郡・能義郡①

(11-3) マンバカカ 鳥取県 (ママはは。継母)⑤

(11-4) マンバガカ 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・八束郡・仁多郡・能義郡(ママはは。継母)⑧

(11-5) マンバガカー 島根県 出雲の出雲市・仁多郡・能義郡(ママはは。継母)⑧

12. マンボー系

(12-1) マンボー 島根県 石見的那賀郡・浜田市・江津市・邑智郡・邇摩郡・大田市(ママはは。継母)⑧

(12-2) マンボーガカー 島根県 石見の江

津市(ままはは。継母)⑧
 (12-3) マンボーオヤ 島根県 石見の浜田市(ままはは。継母)⑧

13. その他一つの文献だけに見える語

(13-1) オッカー 千葉県 山武郡(○母。○継母。○妻)⑪
 (13-2) ケーボ 鳥取県 (ままはは。継母)⑤
 (13-3) シェドカゲ 秋田県 平鹿郡(ままはは。継母)①

(13-4) ツゾゴケ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(後妻・継母等を罵る語)⑫
 (13-5) ナサヌナカ 福井県 坂井郡三国町(継母の意。継父にも使うが、要は生まれ親の間という意。大正の初めに映画で「なさぬ仲」という悲劇が大当たりして、ために縦縞の柄に「なさぬ仲」という名の柄が流行した)⑬
 (13-6) マーサ 先島 宮古島(継母。ママンマの約)③
 (13-7) マッパ 青森県 下北半島(総記⑤)
 (13-8) マンマー 奄美 喜界島⑥

第4節 継子

本節で継子を意味する方言としたのは、もちろん次の標準語訳を与えられているものである。

<継子><ままこ>など。

0. 語形総覧

- ママ～系 (1)ママコ (2)ママッコ (3)ママックワ (4)ママックワー (5)ママッカ (6)ママサーッカー (7)ママファー (8)ママッフア (9)マーファ (10)ママーダコ
- マンバ系 (1)マンバ (2)マンバゴ
- マンボー系 (1)マンボー (2)マンボーコ (3)マンボーゴ
- ママンボー (1)ママンボー

以下、()の中に出典の意味用法の記述を記すが、出典において<継子><ままこ>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいちそのことを記すのを省略する。

1. ママ～系

(1-1) ママコ 福井県 坂井郡三国町(○継子。○飯の生煮え)⑬ 愛媛県 三島・新居浜・西条・周桑・今治・重信・野忽那・睦月島・津和地・中山・久万・小田町・大洲・肱川・明浜・津島・城辺(継子。あそびに入っているだけで、正式の扱いをしない幼児)⑧
 (1-2) ママッコ 福島県 南会津郡田島町⑭ 東京都 江戸([継っ子]ままこの促呼。寛政三年・柳多留^二十四「ままっ子にあてがって置くおしの蟬 亀遊」)⑮、八王子市⑩ 静岡県 志太郡岡部町(○継子。○継粒(うどん粉をとかし

た時、とけなくて丸くてできる小さい玉))⑯、遠州地方⑯

(1-3) ママックワ 奄美 大島名瀬市(沖縄本島⑤) 沖縄本島 ⑫⑰、首里・那覇⑤、今帰仁村⑯
 (1-4) ママックワー 奄美 大島②
 (1-5) ママッカ 奄美 喜界島⑥
 (1-6) ママサーッカー 奄美 喜界島⑥
 (1-7) ママファー 先島 八重山群島②、石垣島(沖縄本島⑤)
 (1-8) ママッフア 先島 鳩間島②
 (1-9) マーファ 先島 竹富島②
 (1-10) ママーダコ 岡山県 児島地方(○ままこ。○異母(異父)兄弟(姉妹)のこと)⑳

2. マンバ～系

(2-1) マンバ 島根県 石見の邇摩郡⑧
 (2-2) マンバゴ 島根県 出雲の能義郡⑧

3. マンボー系

(3-1) マンボー 島根県 石見山間部地方②
 (3-2) マンボーコ 島根県 石見の邑智郡(総記⑤)
 (3-3) マンボーゴ 島根県 石見の邑智郡⑧

4. ママンボー

(4-1) ママンボー 島根県 石見の那賀郡⑧

第5節 異父母兄弟姉妹

0. 語形総覧

1. ハンキョーデ (1)ハンキョーデ
2. ママ～系 (1)ママオトザ (2)ママキョーダイ (3)ママチョーデー (4)ママキャオダイ (5)ママソーデー (6)ママーダコ

1. ハンキョーデ

- (1-1) ハンキョーデ 山形県 庄内地方(半兄弟。即ち一方の親だけを共通にする兄弟姉妹)
⑦

2. ママ～系

- (2-1) ママオトザ 先島 宮古島(異父母

兄弟姉妹のこと)③

- (2-2) ママキョーダイ 先島 石垣島・鳩間島(継兄弟。異母兄弟。異父兄弟)②

- (2-3) ママチョーデー 沖縄本島 首里・那覇(継兄弟姉妹(名称。呼称は兄弟姉妹と同じ)⑩

- (2-4) ママキャオダイ 先島 宮古島(異父母兄弟姉妹のこと)③

- (2-5) ママソーデー 沖縄本島 今帰仁村(まま兄弟。両親のどちらかが違う兄弟姉妹)⑥

- (2-6) ママーダコ 岡山県 児島地方(⊖ままこ。⊖異母(異父)兄弟(姉妹)のこと)⑩

第6節 異父兄弟姉妹

0. 語形総覧

1. ユキアイ系 (1)ユキアイの兄弟 (2)ユキアイキョーダイ (3)イキヤイキョーダイ (4)ユキアイアネ
2. イチエーチョーデー (1)イチエーチョーデー
3. タネチガイ系 (1)タネチガイ (2)タネツゲエ (3)タネガワリ

1. ユキアイ系

- (1-1) ユキアイの兄弟 東京都 江戸(〔行合の兄弟〕異父同母の兄弟。なお先妻の子と後妻の連れ子という関係の夫婦を行合のめおとという)⑩

- (1-2) ユキアイキョーダイ 上方・近畿地方 近世上方(異父同母の兄弟)②, 沖縄本島(異父同母の兄弟)⑩

- (1-3) イキヤイキョーダイ 福岡県 川筋地方(父違いの兄弟。イキヤイはくゆきあい(行

合)の意)⑧

- (1-4) ユキアイアネ 上方・近畿地方 近世上方(〔行合姉〕行合兄弟である姉。異父同母の姉)②

2. イチエーチョーデー

- (2-1) イチエーチョーデー 沖縄本島 首里(父を異にする兄弟姉妹。異父兄弟)⑥⑦

3. タネチガイ系

- (3-1) タネチガイ 山形県 米沢地方(父違いの兄弟姉妹)⑭ 島根県 石見の全域, 出雲の飯石郡・出雲市, 隠岐(〔種違い〕異父兄弟)⑧

- (3-2) タネツゲエ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(種違い。母が同じで父が異なる子供(兄弟))⑩

- (3-3) タネガワリ 鳥取県 (異父兄弟。タナガワリ・タナガワーとも)⑤

第7節 異母兄弟姉妹

0. 語形総覧

1. アンマーワーイ (1)アンマーワーイ
2. ハダゲツゲエ (1)ハダゲツゲエ
3. ハラチガイ系 (1)ハラチガイ (2)ハラチゲ (3)ハラチガイキョーダイ (4)ハラチゲンキョーデ (4)ハラチギャノアボ (5)ハラチゲンアニョ
4. ハラガワリ系 (1)ハラガワリ (2)ハラガリノキョーダエ (2)ハラガーリ (3)ハラワカイ
5. フタハラ (1)フタハラ
6. ママキョーダイ系 (1)ママキョーダイ (2)ママキョーデアイ (3)ママキョーダイ (4)ママキョーデ (5)マーキョーダイ

1. アンマーワーイ

- (1-1) アンマーワーイ 奄美 喜界島 (異母兄弟姉妹。腹違い。母別れの義) ⑥

2. ハダゲツゲエ

- (2-1) ハダゲツゲエ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (畑違い。父親が同じで母親が違う兄弟・子供をいう。母の腹を畑とみなしたもの) ⑤

3. ハラチガイ系

- (3-1) ハラチガイ 山形県 米沢地方 (異母兄弟。異腹の兄弟姉妹。はらがわり) ⑭ 新潟県 中越地方 (異母子) ⑩ 奈良県 (異腹の子) ⑩ 鳥根県 石見の邇摩郡 (異母兄弟) ⑧
- (3-2) ハラチゲ 鹿児島県 (異母兄弟) ⑥
- (3-3) ハラチガイキョーダイ 福岡県 川筋地方 (父が同じで、母が違う兄弟姉妹。腹違い兄弟) ⑧

- (3-4) ハラチゲンキョーデ 宮崎県 霧島山北麓 (異兄弟) ③ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町 (異母兄弟姉妹) ⑮

- (3-5) ハラチギャノアボ 熊本県 天草郡牛深町 (異母兄) ③

- (3-6) ハラチゲンアニョ 鹿児島県 揖宿郡山川町・額娃娃村 (異母兄) ⑧

4. ハラガワリ系

- (4-1) ハラガワリ 鳥取県 (はらちがい。異腹) ⑤

- (4-2) ハラガリノキョーダエ 千葉県 山武郡 (異母兄弟姉妹) ⑪

- (4-3) ハラガーリ 千葉県 山武郡 (異母兄弟姉妹) ⑪

- (4-4) ハラワカイ 沖縄本島 首里 (腹違い。父が同じで母を異にする兄弟姉妹) ⑥⑦

5. フタハラ

- (5-1) フタハラ 愛媛県 新居郡 (二腹。同一の父で母の異なる子達。異母兄弟姉妹。(ミハラ・ヨハラ等、類推すべし)) ⑨

6. ママキョーダイ系

- (6-1) ママキョーダイ 愛知県 名古屋市 (継兄弟。異腹の兄弟姉妹) ⑫, 碧海郡 (異母兄弟姉妹) ⑧ 先島 石垣島 (異母兄弟姉妹) (沖縄本島) ⑤

- (6-2) ママキョーデアイ 愛知県 愛知郡 (異母兄弟姉妹) ①

- (6-3) ママキョーダイ 鳥取県 (はらちがい。異腹) ⑤

- (6-4) ママキョーデ 奄美 加計呂麻島 (異母兄弟姉妹) (沖縄本島) ⑤

- (6-5) マーキョーダイ 先島 竹富島 (継兄弟。異腹の兄弟) ②

第8節 マ マ 雑

0. 語形総覧

1. ママッコメシ (1)ママッコメシ
2. ママシイ (1)ママシイ

1. ママッコメシ

- (1-1) ママッコメシ 神奈川県（〔継っ子飯〕

炊きそこないの飯) ③

2. ママシイ

- (2-1) ママシイ 愛媛県 新居郡（形容詞。継しい。ママはマ(間)を重ねたもの。へだたりがある意。親子兄弟などの間柄で、血縁のない間柄) ④

第19章 子・愛児・実子・先妻の子など

第1節 子

本節で子を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<子><子供>など。

0. 語形総覧

1. コー (1)コー
2. クワ系 (1)クワ (2)ククワ (3)クワー (4)ククワー (5)クククワ (6)グワー
3. ファー系 (1)ファー (2)ファナーヌメー (3)ファーマ
4. ウタマ (1)ウタマ
5. その他一つの文献だけにみえる語 (1)イナムン (2)ウワ (3)クドゥム (4)ドンビゴ (5)ボンチ
6. 子雑 (1)ガキ (2)セガレ (3)デツ (4)ユカッチュングワ (5)ワゴレ

以下、()の中に出典の意味用法の記述を示すが、出典において<子>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(子。)と書くのを省略する。

1. コー

- (1-1) コー 三重県 三重郡⑨ 和歌山県④, 東牟婁郡新宮町⑤ 上方・近畿地方 上方 ((子) コの長呼。⊖子供。⊖若い女。多くは花街でいう。⊖青少年をさしていう。人。「このコー、いやらしいわア」①

2. クワ系

- (2-1) クワ 奄美 大島(沖縄本島⑤), 徳之島(子。俚諺に「くわーど宝」とする)⑧, 喜界島・沖永良部島(沖縄本島⑤), 喜界島⑥, 沖永良部島(男女共に用いられる。例「太郎グワ」「次郎グワ」「米グワ」「光グワ」)⑤ 沖縄本島⑧, 国頭⑦
- (2-2) ククワ 沖縄本島 首里(子。子供。親に対する子。大人に対する子供は'warabi)⑥
- (2-3) クワー 奄美 大島・徳之島・与論島(沖縄本島⑤), 与論島(子・子どものこと。kwa:<kuwaの関係を示しているとみられう

- る)⑩ 沖縄本島⑧, 名護・首里・那覇⑤
- (2-4) ククワー 沖縄本島⑧
- (2-5) クククワ 奄美 ((子ッ子) 子供の愛称)⑦
- (2-6) グワー 沖縄本島 名護⑤

3. ファー系

- (3-1) ファー 先島 八重山群島(沖縄本島⑦), 八重山群島(子供の名称。呼称は個人名)⑤, 西表島・石垣島・竹富島・小浜島・黒島・新城島(子。コラの転)②
- (3-2) ファナーヌメー 先島 八重山群島(子供達。メーはムレ(群)の約にして複数を表わす接尾語)②
- (3-3) ファーマ 先島 小浜島(子供達)②

4. ウタマ

- (4-1) ウタマ 先島 波照間島(子。子供)②, 波照間島(子供の名称。呼称は個人名)④

5. その他一つの文献だけにみえる語

- (5-1) イムナン 奄美 (お子様)⑦
- (5-2) ウワ 先島 宮古島(沖縄本島⑦)
- (5-3) クドゥム 奄美 与論島(こども(子)のことを示す形であるが、クワーほどには熟しては用いられない)⑩
- (5-4) ドンビゴ 愛媛県 松山市①
- (5-5) ボンチ 福井県 遠敷郡(子供)⑭

6. 子雑

- (6-1) ガキ 群馬県 佐波郡(己の子。人の子)③
- (6-2) セガレ 和歌山県 (自身の子の卑称。男子のみならず, 女子をもいう)④
- (6-3) デツ 富山県 (自分の子供)⑧
- (6-4) ユカッチュングワ 沖縄本島 首里(士族の子供)⑥⑦
- (6-5) ワゴレ 滋賀県 犬上郡(親より子を指して呼ぶ詞)①

第2節 愛 児

本節で愛児を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<愛児><可愛い子供><愛子>など。

0. 語形総覧

1. オタカラ系 (1)オタカラ (2)オタカラゴ (3)タカラングワ
2. カナシグワー系 (1)カナシグワー (2)カナシシグワ (3)カナグワー (4)クワーガナシ
3. カワイ～系 (1)カワイコ (2)カワイボ (3)カワインボ (4)カワヤアガリゴ
4. カンゾー系 (1)カンゾー (2)カンゾ (3)カンゾモッコ (4)カンゾーメゴ
5. チョッポコ系 (1)チョッポコ (2)チョッポコ
6. ヒソー～系 (1)ヒソーゴ (2)ヒソー
7. ホンソー～系 (1)ホンソーゴ (2)ホンソゴ (3)ホンソー (4)ホンソ (5)ホンゾッコ (6)ホンソーポー (7)ホンコ (8)ホンコノタマゴ (9)ホン (10)ホンソノコ (11)ホンソノコー (12)ホンソノタマゴ
<関連語>—(1)ホンソー (2)ホンソ (3)ホンソースル (4)ホンゾネコ
8. メゴ系 (1)メゴ (2)オメゴ (3)オミヤゴ
9. その他 (1)エエコ (2)エコ (3)オトンベ (4)カンガ (5)ダイジノコ (6)チョンコ (7)ナシグワ (8)ホーホーゴ (9)ホンマコ (10)メケコ (11)モッコ
10. 愛児雑 (1)オタカラポッチャン (2)オタカラムスコ (3)オタカラムスメ (4)カンゾー息子 (5)ポーヤ(男)・ビー(女) (6)ボン(男)・イト(女) (7)ホンソームスコ (8)ホンソムスコ (9)ホンソムスメ (10)ホンソマゴ (11)メンコムスコ (12)メンケワラス (13)ヤツ

以下、()の中に出典の意味用法の記述を示すが、出典において<愛児>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(愛児。)と書くことを省略する。

1. オタカラ系

- (1-1) オタカラ 長野県 上伊那郡(愛児。

「オタカラムスコ」) ⑳ 福岡県 博多(秘蔵子) ㉑

(1-2) オタカラゴ 長崎県 対馬(琴村の一重で、秘蔵子) ㉒

(1-3) タカラングワ 沖縄本島 首里(大事な子。子宝) ㉓㉔

2. カナシグワー系

(2-1) カナシグワー 奄美 与論島(愛する子。だいじな子) ㉕

(2-2) カナシグワ 沖縄本島 首里 ㉖㉗

(2-3) カナグワー 奄美 与論島(愛する子・愛する娘・すきな女・だいじな子、などの意をあらわす。男女の恋愛を内容とする民謡の中にも、よく詠みこまれる語である) ㉘

(2-4) クワーガナシ 奄美 与論島(尊い子。だいじな子ども。子に対する敬称語である) ㉙

3. カワイ～系

(3-1) カワイコ 香川県 瀬戸内海の直島(愛子)(中国地方) ㉚

(3-2) カワイボ 兵庫県 印南郡(愛子。「うちのカワイボですよ」) ㉛

(3-3) カワインボ 兵庫県 赤穂郡相生町(愛子) ㉜

(3-4) カワヤアガリゴ 兵庫県 美方郡温泉町(愛子) ㉝

4. カンゾー系

(4-1) カンゾー 福島県 会津地方(カンゾー息子等と用いる。秘蔵の) ㉞, 会津地方(秘蔵する。「カンゾームスコ」(秘蔵息子)) ㉟, 南会津郡田島町(愛児。秘蔵子) ㊱

(4-2) カンゾ 新潟県 佐渡(最愛児をいふ。これは甘草といふ事なり。百年以前の小歌にかんぞ児じゃとてあまぢやにそだてといふあり。又とんとともいふ) ㊲

(4-3) カンゾモッコ 千葉県 長生郡 ㊳

(4-4) カンゾーメゴ 福島県 南会津郡田島町(愛児。秘蔵子) ㊴

5. チョッポコ系

- (5-1) チョッポコ 福井県 ⑬
 (5-2) チョッポコ 福井県 南条郡武生町 ⑬

6. ヒソー〜系

- (6-1) ヒソーゴ 東京都 江戸 (秘蔵子) 最愛の子。天保九年・英対暖語ニノ五「恨みて見ても相手は妹わけて義理ある母の秘蔵子」⑬
 (6-2) ヒソー 東京都 江戸 (秘蔵) ⊖大切にすること。可愛がること。⊖秘蔵子の略。天保十二年・花筐初中「貴方の御秘蔵だけあってお手利だ」(愛娘。さうは清むべきか) ⑬

7. ホンソー〜系

- (7-1) ホンソーゴ 上方・近畿地方 近世上方 (奔走子) 最愛の子。親のいつくしみ愛して育てている子供。明和四年・染模様妹背門松下「二人が中の奔走子」② 鳥取県 (本想子) ⑤ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡・邑智郡・邇摩郡, 出雲の大原郡・仁多郡 (まなご・最愛の子) ⑧ 岡山県 津山市 (可愛い子) ②④, 那岐山麓地方 (可愛い子) ②④ 広島県 安芸郡坂村 (愛子) ②, 比婆郡峰田村 (可愛い子) ⑧ 山口県 岩国地方 (愛子をいう。「太郎は私のホンソーゴです」) ⑨, 阿武郡福栄村 (秘蔵子) ⑥ 高知県 (秘蔵っ子。大事な可愛い子) ③
 (7-2) ホンソゴ 上方・近畿地方 近世上方 (ホンソーゴと同じ。延享三年・菅原伝授手習鑑四「ほんそ子とこそ見えにけれ」) ② 兵庫県 佐用郡平福町・佐用町 (愛子) ②④ 鳥取県 (本想子) ⑤ 島根県 石見の大田市, 出雲の全域, 隠岐 (まなご。最愛の子) ⑧, 邑智郡市山村 (愛子) ⑤ 広島県 大崎上島・向島・上蒲刈島・倉橋島・江田島 (愛子) (中国地方②) 香川県 瀬戸内海の与島・広島 (愛子) (中国地方②) 愛媛県 新居郡⑨ (奔走子。風にもあてぬようにと, 大切に育てる子。ほんそに育てた子) ⑨ 徳島県 三好郡祖谷地方 (愛子) ④
 (7-3) ホンソー 鳥取県 (本想子) ⑤ 島根県 石見の美濃郡・益田市・邑智郡・邇摩郡, 出雲の全域, 隠岐 (まなご。最愛の子。ホンソとも「この子はわしのホンソだ」) ⑧ 広島県 比婆郡峰田村 (可愛い子) ⑧
 (7-4) ホンソ 岐阜県 ②④ 鳥取県 (本

- 想子) ⑤ 島根県 石見の美濃郡・益田市・邑智郡・邇摩郡, 出雲の全域, 隠岐 (まなご。最愛の子) ⑧ 岡山県 英田郡 (愛しい子供を呼ぶ) ⑬ 香川県 ⑭, 小豆島⑩, 直島・粟島 (愛子) (中国地方②), 高松市 (愛子) ⑤ 高知県 (秘蔵っ子。大事な可愛い子。ほんそーご) ③
 (7-5) ホンゾッコ 東京都 江戸 (奔走に育てる, つまり可愛がって育てる子を奔走ッ子という) ⑤
 (7-6) ホンソーボー 岡山県 小田郡 (可愛い子供。「ホンソー息子・ホンソー娘」これはホンソーボーだ) ④
 (7-7) ホンコ 鳥取県 (本想子) ⑤ 島根県 石見の美濃郡・益田市・那賀郡, 隠岐 (⊖最愛の子。「この子はわしのホンコだ」。⊖おとなしい子。「本当にこの子はホンコじゃ」。美濃郡・益田市ではホンコーとも) ⑧ 山口県 阿武郡福栄村 (可愛い子。ホンコノボチコとも。ホンソーゴは秘蔵子) ⑥, 瀬戸内海の浮島・屋代島・上関島・笠戸島・向島 (愛子) (中国地方②) 徳島県 (⊖良家の長男。⊖かわいい子) ①①
 (7-8) ホンコノタマゴ 鳥取県 (本想子) ⑤, 岩美郡岩井町 (可愛児。ホンコとも) ⑥
 (7-9) ホン 岡山県 英田郡 (愛らしい子供を呼ぶ) ⑬
 (7-10) ホンソノコ 兵庫県 赤穂郡 (愛子) ⑬②④ 鳥取県 (本想子) ⑤
 (7-11) ホンソノコー 鳥取県 (本想子) ⑤
 (7-12) ホンソノタマゴ 島根県 出雲の全域 (最愛の子) ⑧

<関連語>

- (1) ホンソー上方・近畿地方 近世上方 (奔走) (その用意のために走りまわって力をつくす意) ⊖手厚くもてなすこと。元禄三年・烏帽子折五「内殿に請じて奔走せよ」⊖馳走。饗應。⊖重宝がって大切にすること。享保二年・錠の権三重帷子上「茶の湯を上手になさるるゆゑ, 人の用ひほんそうも有」④秘蔵。元禄四年・軽口露がはなし五ノ三「亭主本走の小法眼が書し竜虎の二幅対」⑤心づかい。享保十八年・車還合戦桜「ヤ木蔭に車立てられしは, 清忠乗れとの奔走か」。⑥いたわり。享保十五年・三浦大助紅梅曲四「左程此老妻を, ほんそうある程猶此首が進ぜたい」④いつくしみ愛すること。最愛。寛延元年・仮名手

本忠臣蔵ニ「本蔵がほんそうの一人娘の小浪御寮」② 山口県 防府(◎本家の嫡子。◎愛撫すること。「ホンソーにする」)②

(2) ホンソー 上方・近畿地方 近世上方(〔奔走〕「ほんそう」の短呼)② 愛媛県 新居郡(ほんそう(奔走)の略。その事に奔走し、意を用いる意。風にもあてぬようにと、大切にすること。子供の養育についていう)⑨

(3) ホンソ(一)スル 上方・近畿地方 近世上方(大事にする。可愛がる。正徳三年・河内国焼火ニ「手に据え捧げほんそうし、最愛しがらいであるべきか」安永十年・当世宗匠気質一ニ「初孫をお祖父祖母の大事にほんそするより情深し」)② 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡・邑智郡・邇摩郡(◎可愛がる。「ホンソーしんさるけ一、子供がおとなしい」)、石見の益田市・邑智郡、出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市・仁多郡・大原郡・能義郡(◎頭をなでる。「子供が泣くけ一、ホンソーしてやれ」)⑧ 山口県 阿武郡 福栄村(チソーホンソースルとも。◎愛する。愛撫する。子供を可愛がる。◎大切にすること。「盆栽をホンソーして育てる」ホンソーは本宗または奔走の字をあてるのだろう)⑥

(4) ホンゾネコ 東京都 江戸(奔走猫。可愛がっている猫。「ハイハイ、孫より可愛いほんぞ猫、些少なながら今のお礼」(岩倉宗玄恋慕琴))⑤

8. メゴ系

(8-1) メゴ 宮城県 仙台市(いい子。メゴイの語幹をそのままとったもの。メンコともいう)⑩ 山形県 北庄内地方(愛児。「おれなばばちゃメゴだな。よまも ばばちゃど ねってば」(私は、おばあさんの愛児なんです。夜もおばあさんと寝んです))⑮ 福島県 県西部地方⑭、南会津郡田島町(愛児。秘蔵子)⑯ 新潟県 東蒲原郡津川付近(愛子)⑳

(8-2) オメゴ 長崎県 五島福江町⑩

(8-3) オミャゴ 熊本県 天草郡牛深町(可愛い子供)③

9. その他

(9-1) エエコ 兵庫県 赤穂郡(愛子)㉑

(9-2) エコ 兵庫県 佐用郡(愛子)㉒

(9-3) オトンベ 山口県 瀬戸内海の平群島(愛子)(中国地方㉓)

(9-4) カンガ 茨城県 北相馬郡川原代村⑧

(9-5) ダイジノコ 京都府 京都市(愛子)⑪

(9-6) チョンコ 滋賀県 高島郡(最愛の児童)⑤

(9-7) ナシグワ 沖縄本島 首里(生みの子。愛児)⑥⑦

(9-8) ホーホーゴ 徳島県 (最愛の子)⑫

(9-9) ホンマコ 香川県 ⑬

(9-10) メケコ 岩手県 旧南部領(私生児。可愛い子)⑧

(9-11) モッコ 千葉県 長生郡⑬

10. 愛児雑

(10-1) オタカラボッチャン 佐賀県 藤津郡久間村(愛子)⑥

(10-2) オタカラムスコ 佐賀県 藤津郡久間村(愛子)⑥

(10-3) オタカラムスメ 佐賀県 藤津郡久間村(愛子)⑥

(10-4) カンゾー息子 栃木県 那須郡・河内郡(可愛い息子)⑭

(10-5) ボーヤ(男)・ビー(女) 兵庫県 佐用郡(愛子)㉑

(10-6) ボン(男)・イト(女) 兵庫県 佐用郡(愛子)㉑

(10-7) ホンソームスコ 上方・近畿地方 近世上方(〔奔走息子〕最愛の息子。親のいつくしみ愛している息子)⑳ 岡山県 西美作地方(可愛い息子)㉒

(10-8) ホンソムスコ 上方・近畿地方 近世上方(〔奔走息子〕ほんそうむすこ。明和三年・本朝廿四孝ニ「兄やかうかかかかと撫でさする、ほんそ息子の鉄平足」)㉓

(10-9) ホンソムスメ 上方・近畿地方 近世上方(〔奔走娘〕最愛の娘。刊年未詳・哥祭文おなつ清十郎上「但馬屋お夏……ほんそ娘でありけるが」)㉔

(10-10) ホンソマゴ 上方・近畿地方 近世上方(〔奔走孫〕最愛の孫。宝暦二年・伊達錦五十四郡四「たった一人のほんそ孫」)㉕ 島根県 出雲の簸川郡・八束郡・大原郡・仁多郡・能義郡(最愛の孫)⑧

(10-11) メンコムスコ 岩手県 旧伊達領(可愛い子)⑧

(10-12) メンケワラス 岩手県 旧伊達領(可愛い子) ⑧

(10-13) ヤツ 兵庫県 赤穂郡坂越村(愛子) ⑫

第3節 実子

0. 語形総覧

1. イエゴ (1)イエゴ
2. エムスコ (1)エムスコ
3. サネバエ (1)サネバエ
4. ショーングワ (1)ショーングワ
5. ナシ～系 (1)ナシムングワ (2)ナシィフアー (3)Nashi-gwa
6. ホンコ系 (1)ホンコ (2)ホンコー
7. マコ (1)マコ
8. ヤツメ (1)ヤツメ

1. イエゴ

(1-1) イエゴ 山口県 (実子。養子の場合はその妻) ⑩

2. エムスコ

(2-1) エムスコ 岩手県 旧南部領(家に生まれた男児(養子に対して)) ⑧

3. サネバエ

(3-1) サネバエ 島根県 出雲の能義郡(実の子) ⑧

4. ショーングワ

(4-1) ショーングワ 沖縄本島 首里(実子。実の子。生みの子) ⑧

5. ナシ～系

(5-1) ナシムングワ 沖縄本島 首里(生みの子) ⑥⑦

(5-2) ナシィフアー 先島 八重山群島(産みの子。なしこら(生子等)の義) ②

(5-3) Nashi-gwa 沖縄本島 (a child one has engendered, one's very own child.) ⑮

6. ホンコ系

(6-1) ホンコ 大阪府 大阪市(〔本子〕実子。継子に対する) ⑦

(6-2) ホンコー 佐賀県 (実子の意) ①

7. マコ

(7-1) マコ 熊本県 天草郡牛深町(実子) ③

8. ヤツメ

(8-1) ヤツメ 青森県 津軽地方(ヤツベともいう。主人が自分の実子をいう)(総記⑤)

第4節 先妻の子

0. 語形総覧

1. サキバラ系 (1)サキバラ (2)サキバラ (3)センバラ (4)シェンバラ
2. ソデバラ (1)ソデバラ
3. マエハラ系 (1)マエハラ (2)マエバラ

1. サキバラ系

(1-1) サキバラ 岩手県 九戸郡(先妻の子) ④, 宮古市(先妻の子) ⑪

(1-2) サキバラ 岩手県 旧南部領(先妻の子) ⑧

(1-3) センバラ 青森県 南部地方(先妻の子) ④

(1-4) シェンバラ 山形県 北村山郡東郷村(〔先腹〕先妻の出生, 又はその子。「あの子は, シェンバラの娘だ」。最上郡小国村ではシェンバラ) ⑬

2. ソデバラ

(2-1) ソデバラ 青森県 三戸郡五戸町(先妻の子をいう。初手腹か) ⑩

3. マエハラ系

(3-1) マエハラ 富山県 ([前腹] 先妻の

子) ⑧

(3-2) マエバラ 富山県 砺波地方 ([前腹] 先妻の子) ⑥

第5節 後妻の子

0. 語形総覧

1. アドバラ系 (1)アドバラ (2)アドバラ
(3)アトゥバラ

1. アドバラ系

(1-1) アドバラ 岩手県 旧南部領 (後妻

の子) ⑧, 気仙郡 (後妻の子。アトゥバラともいう) ⑨, 九戸郡 (後妻の子) ④

(1-2) アドバラ 岩手県 宮古市 (後妻の子) ⑩

(1-3) アトゥバラ 沖縄本島 首里 (後妻の子) ⑥⑦

第6節 妾の子

0. 語形総覧

1. ゲシャクバラ (1)ゲシャクバラ
2. テカケバラ (1)テカケバラ
3. ストゥクワ (1)ストゥクワ
4. ユーベーングワ系 (1)ユーベーングワ (2)
ユーベーンヌロックワ

1. ゲシャクバラ

(1-1) ゲシャクバラ 東京都 江戸 ([外戚腹] めかけの産んだ子。庶子。妾腹(しょうふく。めかけばら)) ⑩

2. テカケバラ

(2-1) テカケバラ 長崎県 (妾腹。庶子) ⑰

3. ストゥクワ

(3-1) ストゥクワ 奄美 ((外子の意) 妾腹子) ⑦

4. ユーベーングワ系

(4-1) ユーベーングワ 沖縄本島 首里 (妾の子。庶子) ⑥⑦

(4-2) ユーベーンヌロックワ 沖縄本島 首里 (妾の子。庶子) ⑥⑦

第7節 本妻以外の子

本妻以外の子を意味する方言のカードが1枚だけあった。

0. 語形総覧

1. ホガバラ (1)ホガバラ

1. ホガバラ

(1-1) ホガバラ 岩手県 旧南部領 (本妻でない者から生まれた者) ⑧

第8節 初子

0. 語形総覧

1. ハツコ (1)ハツコ
2. ウィーングワ系 (1)ウィーングワ (2)ウィーングワファチングワ
3. オイノコ (1)オイノコ

1. ハツコ

(1-1) ハツコ 青森県 津軽地方(「初子」で、男女にかかわらず、夫婦の間に最初に生まれた子をいう)⑫ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(初子。初めて生まれた子供(赤ん

坊))⑮

2. ウィーングワ系

- (2-1) ウィーングワ 沖縄本島 首里(うい子。初子)⑥⑦
 (2-2) ウィーングワファチングワ 沖縄本島 首里(うい子。初子。ウィーングワを強めて言った語)⑥⑦

3. オイノコ

- (3-1) オイノコ 石川県 石川郡松任町(結婚後最初に生まれた子)⑬

第9節 連れ子

0. 語形総覧

1. コブ (1)コブ
2. セナカ系 (1)セナカアテ (2)シェナガアテ (3)セナカテ (4)セナカウチゴ (5)セナカチ
3. ツレコ系 (1)ツレコ (2)ツレッコ
4. ネコダゴ・ネバシテ (1)ネコダゴ (2)ネバシテ
5. ママッコ (1)ママッコ

1. コブ

(1-1) コブ 岐阜県 飛騨地方(連れ子)⑬

2. セナカ系

- (2-1) セナカアテ 秋田県 北秋田郡(連れ子)①, 鹿角地方(連れ子)(総記⑤)
 (2-2) シェナガアテ 秋田県 鹿角地方(連れ子)②
 (2-3) セナカテ 富山県 (他家で持った連れ子。「隣のごげさん、セナカテ一人ある」)③⑧
 (2-4) セナカウチゴ 新潟県 佐渡(連れ子)③⑨(総記⑤)
 (2-5) セナカチ 富山県 (つれ子)⑧

3. ツレコ系

- (3-1) ツレコ 宮城県 仙台市(夫に別れた女が再縁する時連れていく子)⑮ 大阪府 大阪市((連れ子)再嫁した女が連れてきた前夫の子)⑦
 (3-2) ツレッコ 東京都 江戸((連っ子)(つれこの促呼)再縁の男・女が連れて来た前妻・前夫の子)⑬ 鳥取県 (連子)⑤

4. ネコダゴ・ネバシテ

- (4-1) ネコダゴ 岐阜県 飛騨地方(連れ子)⑬, 大野郡(連れ子)③
 (4-2) ネバシテ 宮城県 登米郡(後添の夫なり妻なりの連れ子)⑭

5. ママッコ

- (5-1) ママッコ 岩手県 宮古市(連れ子)⑩

第10節 孤 児

0. 語形総覧

1. オヤナシ系 (1)オヤナシコ (2)オヤナシゴ
 2. テデナシ系 (1)テデナシコ (2)テデナシゴ

1. オヤナシ系

- (1-1) オヤナシコ 岩手県 旧伊達領(孤

児) ⑧

- (1-2) オヤナシゴ 東京都 南葛飾郡瑞江村・葛西村(孤児) ⑮ 静岡県 磐田郡水窪町(みなし子) ⑳ 兵庫県 佐用郡(親無子。孤児) ㉑

2. テデナシ系

- (2-1) テデナシコ 岩手県 旧伊達領⑧
 (2-2) テデナシゴ 岩手県 旧伊達領⑧

第11節 貰い子のあとに生まれた実子

0. 語形総覧

1. イジバリゴ系 (1)イジバリゴ (2)エズィバリゴ (3)エジバリゴ (4)イジバリーコ
 2. エセバリゴ系 (1)エセバリゴ (2)エセバリコ (3)エセバリコ
 3. エセライゴ (1)エセライゴ <関連語>—(1)エセラウ (2)エセコイ
 4. エセコ系 (1)エセコ (2)エセッコ
 5. セリゴ系 (1)セリゴ (2)セリコ <関連語>—(1)セリゴ
 6. セセリゴ系 (1)セセリゴ (2)セセリコ
 7. セライゴ (1)セライゴ <関連語>—(1)セラウ
 8. ヘンネシゴ系 (1)ヘンネシゴ (2)ヒンネシゴ <関連語>—(1)ヘンネガル (2)ヘンネシ
 9. ヤガミゴ系 (1)ヤガミゴ(ヤカミコ) (2)ヤガミッコ
 10. その他 (1)イジコ (2)イジワルゴ (3)オドリコワシ (4)ショシリゴ (5)セガイゴ (6)セラタミゴ (7)ソネミゴ (8)ヤガネコ (9)ヤキモチゴ (10)ヤライゴ (11)タネゴ <関連語>—(1)ナベアライ

1. イジバリゴ系

- (1-1) イジバリゴ 宮城県 仙台市(子が無いので貰い子をする、やがて意地悪くも生る子) ⑧
 (1-2) エズィバリゴ 宮城県 仙台市(子供が無くて貰い子をしたりすると産まれる子を

意地張り子という) ⑱

- (1-3) エジバリゴ 山形県 東置賜郡高島町・山形市・西村山郡寒河江町・南村山郡柏倉門伝村(〔意地張り子〕子無き人が養子を迎えた後、生れた児) ⑲

- (1-4) イジバリーコ 宮城県 (エズィバリコともいう。子供が生まれなくて貰い子をしたりすると、子供が生まれることがある。これを意地張り子と言う) ㉒

2. エセバリゴ系

- (2-1) エセバリゴ 宮城県 仙台市(子が生まれなため養子をもらった後に生まれる実子をいう。エセ(意地)を張るという語から来たもの) ㉓, 仙台市(子供がなくて養子をもらったりすると子供が生まれたりすることがある。それをエセエバリゴという) ⑲

- (2-2) エセバリコ 宮城県(子供がなくて養子を貰ったりすると、子供が生まれることがある。それをエセバリコと言う。僻張り子であらう) ㉔

- (2-3) エセバリコ 宮城県 仙台市(養子をした後に生まれる子をエセバリコという)(絵記)⑩

3. エセライゴ

- (3-1) エセライゴ 愛媛県 新居郡(〔似非らい子〕子のない夫婦が他家の子をもらい養うておる間に出来た実子。貰い子をえせらいて生まれ来る子との意。次条「えせらう」を参照) ⑨

<関連語>

(1) エセラウ 愛媛県 新居郡 (動詞。エセは似非。ラは語尾。ウ(フ)は副語尾。そうだとすれば、エセを活用させたエセルという動詞がなければならぬ。が、古来の文献にはこの語が見当たらぬらしい。ところが愛媛県南予地方に、エセモノ(おどけもの)という語と共に、エセルという語があり、「おどける」意に用いられておる。ここのエセラウとは意はちがうが、それは変化であって、語はやはり同一語かと思われる。ここのエセラウは、羨んで快くない感情をもつという意味。前々条エセコイの発動的心情。下人の心情である) ⑨

(2) エセコイ 愛媛県 新居郡(〔似非こい〕エセはエセラウのエセ。コイは接尾語。形容詞。(小心卑屈にして) 他を羨み妬むさま。他の好いことを悦ばず、狭量なさま。用例「エセコイことを言う」) ⑨

4. エセコ系

(4-1) エセコ 福島県 相馬地方 (意地張り子ともいう。養子を迎えた後に生まれた子。生まれずともいいのに生まれた子) ⑳

(4-2) エセッコ 福島県 磐城地方 (子供が生まれないうために養子を貰った夫婦者の所に突然十五年ぶりて実子が生まれたなどというような場合に、その生まれた子供をいう。出来なくてもよい所に来た皮肉な子だという意味である。エセバルという動詞がある。わざと人の意志にさからうような事をするのをいう。この動詞との熟語である) ㉑

5. セリゴ系

(5-1) セリゴ 兵庫県 加古郡北部 (貰い子のあとでできた実子) ㉒ 島根県 西石見地方 (養い子を貰ってから生まれた実の子。この地方一帯でセリゴという。セリは、競り売りの競りと同義で、争い競う意がもとらしい。鹿足郡六日町立河内では、寄合の席など、他人のわずかな席の間を押しつけて坐ろうとするような動作をセルというのだと説いている。セリゴは、養子にやるか、シタクさせるのが通例といわれる。婆さんになってからできる子で、那賀郡旭町坂本にはババセリゴの語がある) ⑨, 那賀郡浜田町(もらい子をする、セリゴといって、その家に子供が生まれるという) (総記⑨)、石

見の鹿足郡・美濃郡・益田市 (ヤキモチゴとも。養子を貰った後に養父母に出来た子) ⑧ 広島県 高田郡 (貰い子をして育てているうちに生まれる子) ⑨

(5-2) セリコ 山口県 長門地方 (子無き者が他より養い子をする、子が生まれるものという。それをセリコという) ③

<関連語> セリゴについては、また、次のような記述もある。

(1) セリゴ 鳥取県 因幡地方 (もらい子をセリゴという。もらい子をする、実子が出来るといってもらい子をする者もある) (総記⑨) 島根県 邑智郡川本町 (子のない家では他からもらい子をする、子供が生まれるという。そのもらい子のことをセリゴという) (総記⑨) 山口県 阿武郡福栄村 (子供のない者が他より貰い子をして育てているうちに、自分の子が生まれる。その養い子のこと) ⑥

6. セセリゴ系

(6-1) セセリゴ 山口県 (セリゴとも。子の無い人が貰い子をする、子が生まれるの迷信) ⑩

(6-2) セセリコ 岩手県 旧南部領 (貰い子の後に生まれた子) ⑧

7. セライゴ

(7-1) セライゴ 兵庫県 飾磨郡置塩村糸田 (子供のない場合はもらい子をする、多く出来るといふ。その生まれた子をセライゴという) (総記⑨) 岡山県 美作地方 (養い子を貰ってから生まれた実子。他地方がソネミゴ・ヘンネシゴ・セラタミゴなどというのと同じ意味である) ㉓, 苫田郡加茂町 (子供がなく、貰い子をした後で生まれた子) ⑬ 香川県 丸亀地方 (実子のない時にもらい子をする、セライゴといって実子が生まれるという) (総記⑨), 熊本県 肥後阿蘇地方・阿波美馬郡・石見郡賀郡(まじないに子を貰った後に出来た児のことをいう。セライ子のことであろう) (総記⑬)

<関連語>

(1) セラウ 岡山郡 苫田郡加茂町 (動詞。妬む。競う。張合う) ⑬

8. ヘンネシゴ系

(8-1) ヘンネシゴ 奈良県 (長く子供が

産まれないので、他家から子供を貰った後、間もなく産まれた子供の事をいう) ⑬

(8-2) ヒンネシゴ 奈良県 南大和地方(養子までした後に出来た子。ヘンネシゴともいう。他人の子を世話しつつ、他人の子あるを嫉視して、それによって出来たと考えられている子にいう。「ヘンネシ オコス」といえば、嫉視してすねたり癩癩を起したりするをいう) ⑭

<関連語>

(1) ヘンネガル 岐阜県 山県郡(嫉む)

⑮

(2) ヘンネシ 兵庫県 神戸市(つまらぬ事に対して嫉妬心を懐き、意地悪をすること)

⑯

9. ヤガミゴ系

(9-1) ヤガミゴ(ヤカミコ) 山形県 東置賜郡上郷村・西置賜郡白鷹村・長井町周辺・南置賜郡南原村・北村山郡東郷村・宮沢村・楯岡町・最上郡(子のない夫婦が他より養子を迎えた後に生まれた子) ⑰, 米沢地方(養子後の実子。養子を入れた後に生まれた実子) ⑱, 村山地方(戸主に実子なきため、他より養子を迎えた後、戸主に生まれた子) ⑲

(9-2) ヤガミッコ 福島県 南会津郡田島町(養子を入れてから後に生まれた子) ⑳

10. その他

(10-1) イジコ 岐阜県 (もらい子をする、後に実継子ができる。それをイジコという) ㉑

(10-2) イジワルゴ 富山県 (貰い子をしたあとで生まれる子) ㉒, 砺波地方(子がないものとあきらめて貰い子をしてしまってから生まれる子供。普通こんな場合は貰い子を躰にやったり分家させたりする) ㉓

(10-3) オドリコワシ 富山県 (㊦順序をくつがえすこと。㊦娘に躰をとってしまってから生まれる男の子) ㉔, 砺波地方(男の子は恵まれないものとあきらめて、娘に躰をとってしまってから生まれる男の子) ㉕

(10-4) ショシリゴ 愛媛県 宇和地方(前のヤライゴと同様の子を南宇和郡一本松村広見でそう呼ぶ。ショシルは誘いの訛語。すなわち、けなす・ねたむという意味で、ショシリゴは他地のソネミゴ・セラタミゴ・ヘンネシゴなどと同義である) ㉖

(10-5) セガイゴ 大分県 宇佐郡(もらい子すればセガイゴが出来るといって、もらい子をする人がある。もしセガイゴが生まれると、もらい子に対してはその義を重んじて家を譲ったり、一層大切にす風がある) (総記㉗)

(10-6) セラタミゴ 福島県 石城郡 播州赤穂(貰い子をして後に生まれた実子のこと) (総記㉘), 東西の府県(貰い子をして育てているうちに実の子が生まれた場合、その子をいう) (総記㉙)

(10-7) ソネミゴ 東西の府県(貰い子をして育てているうちに実の子が生まれた場合その子をいう) (総記㉚)

(10-8) ヤガネコ 青森県 三戸郡館村(子供がないために養子をする、妙に子供が出来るとい、こうして生まれた子をヤガネコという) (総記㉛) 岩手県 旧南部領(もらい子のあとに生まれた子) ㉜

(10-9) ヤキモチゴ 島根県 出雲の飯石郡・簸川郡・大原郡・仁多郡(養子をもらった後で出来た子供) ㉝

(10-10) ヤライゴ 岡山県 岡山市・笠岡市(子供の長く出来ない家に、養子または養女として幼い子をもらうと、後からよく子が生まれることがある。これをヤライゴといっている) (総記㉞) 愛媛県 宇和地方(養子を貰ってからできた実子。ヤラウは追払うという意である) ㉟, 宇和島市・南宇和郡・北宇和郡・東宇和郡・北宇和郡(貰い子をして後生まれた実子) ㊱ 高知県 幡多郡(貰い子をして後生れた実子) (愛媛県㊲)

(10-11) タネゴ 島根県 西石見地方(養い子をしてから生まれた実子を鹿足郡津和野町三歩市でタネゴという。種子の意。語意からしてむしろ貰い子の方をそう呼ぶべきだと思われるが、あるいは話者の勘違いかもしれない) ㊳
<関連語>

(1) ナベアライ 新潟県 中越地方(両親に男子がなく長女に婿をとって家督を譲ることに自他共にほぼ許していた処へ男子が出来ると、長女の地位はいささか変なものになる。それがナベアライ(鍋洗い)である。同じことを北蒲原郡金塚村ではナベカリゴ(鍋借子)という。上越ではこれをアジアガリ(足揚り)とか、アシガアガッタというが、存在の意義を失った意味だと) ㊴

第12節 ひとりっ子・ひとりむすこ・ひとりむすめ

0. 語形総覧

1. カカリゴ (1)カカリゴ
2. チュイ系 (1)チュトゥインガンカ (2)チュイイキガングワ (3)チュイイナ(一)グングワ (4)チュイグワ (5)チュイキキガングワ (6)チュンチャグワー (7)チュイキナグングワ
3. ハチメクワズ・エゴトバズ (1)ハチメクワズ・エゴトバズ
4. ピティジインファー (1)ピティジインファー
5. ヒト～系 (1)ヒトツボグリ (2)ヒトツボダネ (3)ヒトラゴ (4)ヒトリクワ (5)フィトリゴ
6. ヤクサクワ (1)ヤクサクワ
7. アモーリングワ (1)アモーリングワ

1. カカリゴ

(1-1) カカリゴ 岡山県 児島地方 (㊦あととり。㊦長男。嗣子。㊦老後になって自分の世話をしてくれる子。㊦一人子) ㊦

2. チュイ系

- (2-1) チュトゥインガンカ 奄美 喜界島 (一人息子) ㊦
- (2-2) チュイイキガングワ 沖縄本島 今帰仁村 (一人息子。チュンチャーイキガングワともいう) ㊦
- (2-3) チュイイナ(一)グングワ 沖縄本島 今帰仁村 (一人娘。チュンチャーイナグングワともいう) ㊦
- (2-4) チュイグワ 沖縄本島 首里 (ひとり子) ㊦㊦
- (2-5) チュイキキガングワ 沖縄本島 首里 (ひとり息子) ㊦㊦

- (2-6) チュンチャグワー 沖縄本島 今帰仁村 (一人っ子。チュイグワともいう) ㊦
- (2-7) チュイキナグングワ 沖縄本島 首里 (ひとり娘) ㊦㊦

3. ハチメクワズ・エゴトバズ

- (3-1) ハチメクワズ・エゴトバズ 石川県 (一人娘は、家付娘として、ハチメクワズ(嫁入りの食膳につかない)・エゴトバズ(下水をまたがない、嫁入りしないの意)と呼称されている) ㊦

4. ピティジインファー

- (4-1) ピティジインファー 先島 八重山群島 (ひとりご。一粒子。一箇子の義) ㊦

5. ヒト～系

- (5-1) ヒトツボグリ 滋賀県 三谷地方 (一人息子。一粒粟の意か) ㊦
- (5-2) ヒトツボダネ 鳥取県 (ひとりご) ㊦
- (5-3) ヒトラゴ 静岡県 遠州地方 (独り子) ㊦
- (5-4) ヒトリクワ 沖縄本島 (一人子。兄弟姉妹のない子) ㊦
- (5-5) フィトリゴ 山形県 庄内地方 (一人息子、又は一人娘) ㊦

6. ヤクサクワ

- (6-1) ヤクサクワ 沖縄本島 (一人子。ヤグサメは独身をいう) ㊦

7. アモーリングワ

- (7-1) アモーリングワ 沖縄本島 首里 (年をとってからできた一人子。元来は天人と人間との間に生まれた子) ㊦

第13節 子ども雑

0. 語形総覧

1. 子ども雑 (1)アネハジキ (2)アグドハズレ (3)イハイゴ (4)ウィーグワ (5)オシ

- ンブチ (6)オタカラ (7)オチャトゴ (8)オメーダシゴ (9)オヤトリゴ (10)オンバヒガサ (11)ソガレッコ (12)トゥシュエヌックワ (13)トショリッコ (14)トリゴ (15)

トントン (16) シンプツ・シンプッチ (17)
 チャルネンヂリ (18) ハジカキゴ (19) ババ
 ナラシコ (20) ヘヤコ (21) モーシゴ (22) ネ
 キゴ (23) ユハイゴ (24) ヤブレゴ

1. 子ども雑

- (1-1) アネハジキ 宮城県 仙台市 (女ばかり幾人も生まれた後に初めて生まれた男の子をいう) ⑳
- (1-2) アグドハズレ 山形県 西置賜郡白鷹村・北村山郡東郷村・最上郡 (欲しないのに生まれ出た子) ㉓
- (1-3) イハイゴ 愛媛県 魚島・三崎・明浜・鬼北・城辺 (位牌子。夫の死後に生れた子) ⑧
- (1-4) ウィーグワ 奄美 徳之島 (年をとってから生れた子) ③
- (1-5) オシンプチ 福井県 坂井郡三国町 (寺の子供) ㉖
- (1-6) オタカラ 福岡県 川筋地方 (良い子。利口者。御宝の意。子供は家の宝、国の宝であるからいう。「お前はオタカラだから、行儀よくなさい」) ⑧
- (1-7) オチャトゴ 上方・近畿地方 関西地方 (老後にもうけた児) ③
- (1-8) オメーダシゴ 京都府 竹野郡網野町 (思いだし子。子供のない夫婦に思い出したようにひょっこりできた児) ㉗
- (1-9) オヤトリゴ 長野県 諏訪郡本郷村 (親取り子。42歳の厄年に生れた児) (総記⑤)
- (1-10) オンバヒガサ 茨城県 水戸地方 (年寄りっ子。隠居っ子) ⑥
- (1-11) ソガレッコ 栃木県 大田原市・河内郡 (老後の子。年をとってできた子) ㉘
- (1-12) トウシュエヌツクワ 沖縄本島 首里 (年をとってからできた子) ⑦
- (1-13) トショリッコ 栃木県 足利市・佐野市・栃木市・小山市・日光市・大田原市・矢板市・安蘇郡・上都賀郡・下都賀郡・塩谷郡 (年寄りになついている子供) ㉙
- (1-14) トリゴ 宮城県 仙台市 (子供を丈夫にするため、神仏などに預けるをいう) ㉚
- (1-15) トントン 福岡県 博多 (旧士族の子) ㉛
- (1-16) シンプツ・シンプッチ 富山県 (真宗寺の男児 (三人称)) ⑧
- (1-17) チャルネンヂリ 秋田県 鹿角地方 (父無児をはらんだまま嫁して、生まれた児。「あのわらしゃ チャルネンヂリだ」) ②
- (1-18) ハジカキゴ 新潟県 岩船郡下川郷 (恥かき子。四十九の恥かき子といい、女四十九歳の時生まれた子) ㉜
- (1-19) ババナラシコ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉 (祖母の育てた子で、甘やかされて育った子供をいう) ㉝
- (1-20) ヘヤコ 鹿児島県 上甕島 (隠居の連れて出た子ども) (総記⑤)
- (1-21) モーシゴ 東京都 江戸 (申し子。神仏に祈願して授かった子をいう。「申し子は夢ばかりでは出来ぬなり」(柳多留)) ⑤
- (1-22) ネンキゴ 岡山県 児島地方 (家族の誰かの忌日に生れた子) ㉞
- (1-23) ユハイゴ 福岡県 川筋地方 (夫の死後生れた子。位牌子) ⑧
- (1-24) ヤブレゴ 青森県 三戸郡五戸町 (アトヨケ (子供がこれ以上生れぬようオワリ、スエ、トメなどと生れた子に命名すること) の後に生れる子。宝、オサメとか男女共に命名した) ㉟

第20章 むすこ・むすめなど

第1節 むすこ

本節でむすこを意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<むすこ><子息><令息><坊や><坊ちゃん>など。

0. 語形総覧

1. アニ系 (1)アニ (2)アニキ (3)アンニー (4)アニコ
2. アンカ系 (1)アンカ (2)オアンカ
3. アンコ (1)アンコ
4. アンサマ系 (1)アンサマ (2)アンシャマ (3)アンサン
5. アンチャマ系 (1)アンチャマ (2)アンチャン (3)アンチャ (4)アンチャー (5)アンチャボ (6)アンチョ
6. オトノコ系 (1)オトコンコ (2)オトンコ (3)オトッコ
7. ガキ系 (1)ガキ (2)ガキボン
8. セガレ系 (1)セガレ (2)ウチノセガレ (3)シェガレ (4)コセガレ (5)コシガレ (6)コシャガレ
9. セナ系 (1)セナ (2)セナー
10. タンチ系 (1)タンチ (2)オタンチ (3)タンチハン
11. チゴ系 (1)チゴサン (2)オチゴサン (3)チゴサー
12. トー系 (1)トー (2)トーサン (3)トーヤン (4)トーチャン
13. トン・トント系 (1)トン (2)トンサマ (3)トント (4)トントサマ (5)トントン
14. ボー・ボ系 (1)ボー (2)ボーサン (3)オボーサン (4)ボーチャン (5)オボーチャン (6)ボーヤン (7)ボーハン (8)ポッチャン (9)ポッチャマ (10)ポ (11)オボ (12)オンボヤ (13)オンボチャン (14)コボ (15)ボボ (16)ボチ (17)ボッタ (18)ポーズ (19)ウチノポーズ (20)ミズポーズ (21)ボーヤ
15. ボン・ボンボン系 (1)ボン (2)オボン (3)ボンサン (4)ボンチャン (5)ボンヤン (6)ボンヤ (7)ボンボン (8)ボンコ (9)オボンサン
16. ボンチ系 (1)ボンチ (2)ボンチサン
17. ムスコ系 (1)ムスコ (2)ムスッコ (3)ムシコ (4)モシコ (5)モスコ (6)ムスコサン (7)ムスコジョー (8)ムスコジョ (9)ムスコンドノ (10)ムスコドン (11)ムスコハン (12)ムスココンコ (13)ウチノムスコ (14)ウチンムスコ (15)ムヒコ (16)ムヒコドン (17)ムヒココンコ (18)ムス (19)スコ (20)ムスコデッチ
18. ワコ系 (1)ワコ (2)ワゴ (3)ワコサマ (4)ワゴサマ (5)ワコサン (6)ワゴサン (7)オワコハン (8)ワゴツァ (9)ワコノコ (10)ワゴーサマ
19. その他 (1)アエサン (2)アカ (3)アボサン (4)アボーサン (5)アンドン (6)アンノウ (7)アンハン (8)アンペ (9)アンボ (10)アンボリ (11)アンマ (12)キキガン (13)ウタマンジー (14)ウチノコズ (15)エアナサマ (16)エゴ (17)オコ (18)オサマ (19)オジボ (20)オタカラ (サン) (21)オトッコ (22)オヤガダ (23)カンチョ (24)カンカン (25)コ (26)ゴクツブシ (27)コシット (28)コシットー (29)コズー (30)コゾー (31)コデッチ (32)コドモ (33)コメラ (34)サマ (35)サマサン (36)ジョン (37)ジョンサマ (38)ジョンジョン (39)ジョンベ (40)ダンサマ (41)ダンチ (42)ダンボー (43)チー (44)デコ (45)デシ (46)デッチ (47)ドーゲン (48)ドクロ (49)ドンチ (50)ドンド (51)ニイサン (52)ニイチャン (53)ノノ (54)バー (55)バボウ (56)ホーシ (57)ホンコ (58)ホンソ (59)ヤッコ (60)ヤロー (61)ワカイシ (62)ワカイモン (63)ワロ (64)ワカサア (65)ゴリョー
20. むすこ雑 (1)エムスコ (2)ジョームスコ (3)ドラムスコ (4)ヒヤズマイ (5)ウミトンボ

以下、()の中に出典の意味用法の記述を示すが、出典において<むすこ>という標準語訳しか

与えられていないものは、いちいち(むすこ。)と書くことを省略する。

1. アニ系

- (1-1) アニ 三重県 伊賀地方 (⊖子息。⊖長男) ⑰
 (1-2) アニキ 三重県 志摩地方 (⊖兄。長男。⊖息子。⊖猿) ⑱, 志摩崎島 (息子。長男) ⑪
 (1-3) アンニー 静岡県 (兄。息子及び下男にもいう) ⑬
 (1-4) アンニコ 三重県 志摩地方 (⊖兄。⊖息子) ⑱

2. アンカ系

- (2-1) アンカ 富山県 砺波地方 (息子・兄に対する二・三人称。中流) ⑥ 福井県 ⑳
 (2-2) オアンカ 富山県 (上流の他家の息子に対する二, 三人称) ⑧, 砺波地方 (上流の家の息子に対する二, 三人称。但し少し下) ⑥

3. アンコ

- (3-1) アンコ 青森県 三戸郡五戸町 (兄・息子・長兄・青年・少年の意がある) ⑩ 秋田県 鹿角郡 (兄^{おに}コの音便。少年の男児を指称する語。敬称には^{おに}サンを加ふ。「坊や」に相当す。アンコサンは「坊ッちゃん」。この「コ」は子に^{おに}ならず。例の添語なり。コを省きてアンサンといはるるは成年なり (商家などに慣用)。他家の子をニイサンと呼ぶに同じ) ③

4. アンサマ系

- (4-1) アンサマ 青森県 津軽地方 (アンサとも。やはり上流家庭の長男の呼び名で、息子さん・おにいさん・にいさん・兄上さま。「あにさま」から来たものであろう。これは、津軽で、知っている限りではアンコのように単称には使われないようである。そしてアンサマの方は、年令的に少し上のようだし、地位も高く、使用範囲も広いようだ。つまり、大家の若主人を他の人が呼ぶとき、妻が夫君を呼ぶときなど、現に当地方でも聞かれる) ⑫ 富山県 砺波地方 (上流の家の息子に対する二, 三人称) ⑥
 (4-2) アンサン 秋田県 男鹿寒風山山麓 (財産家の長男。アンサンと^いなれば、必ずしも長男だけでなく財産家の息子全部をいう)

⑥

- (4-3) アンシャン 長野県 佐久地方 (兄様。子息) ㉔
 (4-4) オアンサン 富山県 砺波地方 (上流の家の息子に対する二, 三人称) ⑥ 福井県 越前地方 (普通商売する家の壮年の息子に対する尊称) ⑱
 (4-5) アンサ 青森県 津軽地方 (アンサマとも。やはり、上流家庭の長男の呼び名で、息子さん・おにいさん・にいさん・兄上さま) ⑫ 富山県 (俣) (総記④), (兄(下流)。男(大人)。アンサマ・アンサン・アンニャは同じ。主に他家の息子の三人称。卑称に近い) ⑧, 砺波地方 (主に他家の息子の三人称。卑称に近い) ⑥

5. アンチャマ系

- (5-1) アンチャマ 新潟県 北蒲原郡西山・長浦・水原村 (坊ちゃん) ④④
 (5-2) アンチャン 福島県 中通り・会津地方 (兄さん。息子) ⑩⑳, 会津地方 (兄さん。子息。青年) ①
 (5-3) アンチャ 青森県 津軽地方 (アンチャとも。どちらもアンサマとだいたい同じ意味であり、他県のも同様であるが、津軽ではアンサマ・アンコよりも少し位が低いようである) ⑫ 福島県 中通り・会津地方 (息子。兄さん) ⑩, 会津地方 (兄さん。兄。子息。青年。アンチャンともいう) ⑬, 中通り・会津地方 (息子。兄さん。「おめは どのアンチャだ」) ㉔
 (5-4) アンチャー 福島県 会津地方・中通り北部 (兄さん。息子) ⑩
 (5-5) アンチャボ 秋田県 南秋田郡 (息子(上・中流)) ①
 (5-6) アンチョ 青森県 津軽地方 (アンチャとも。どちらもアンサマとだいたい同じ意味。ただしアンサマ・アンコよりも少し位が低いようである) ⑫

6. オトコノコ系

- (6-1) オトコノコ 島根県 隠岐の知夫郡 ① 佐賀県 藤津郡久間村⑥ 熊本県 天草⑮ 大分県 大分郡・北海部郡④
 (6-2) オトンコ 大分県 大分市④
 (6-3) オトコッコ 福島県 西白河郡白河町⑱

7. ガキ系

- (7-1) ガキ 三重県 志摩地方(息子・罵言) ⑬ 兵庫県 印南郡(息子, または子供) ⑬ 鳥取県 岩美郡岩井町(息子・女子(卑)) ⑥ 愛媛県 周桑郡庄内村実報寺(息子(卑めて)) ⑪ 佐賀県 唐津市(息子(卑称)) ⑥ 熊本県 葦北郡⑳ 大分県 大分郡(息子(卑語)) ④
- (7-2) ガキボン 大分県 速見郡(息子(卑語)) ④

8. セガレ系

- (8-1) セガレ 岩手県 旧南部領⑧, 宮古市⑪ 福島県 西白河郡白河町⑬ 千葉県 山武郡⑪, 長生郡(自分の子(中以下)) ⑮, 海上郡高神村⑰, 同郡嚶鳴村⑱, 安房郡千倉町平館⑳ 東京都 江戸(〔倅〕○三賽賭博用語。三個の賽に五六一の目が出る。またその目の称。○男根の異称。○わが子(息子)の謙称) ⑮ 三重県 伊賀地方⑰, 志摩地方⑱ 上方・近畿地方近世上方(〔倅〕倅・身分なども書く。瘦枯の略) ○子供。男女ともにいう。わが子をさせば謙譲語となり, 他人の子をさせば罵称となる。文政四年ヵ・浪花方言(せがれ。中以下にて男女の子共惣領末女の差別なく, せがれと云う)。皇都午睡三上「我子を倅といふ詞は瘦枯の略語にて, 人を卑め罵詞也, 餓鬼といへるも同じ, 今は貴賤とも我子を称する詞となれるは謙辞なり」。貞享四年・男色大鑑五「其方様に思ひ入れしは私の一人ある倅子なり」(十四五の娘)。元禄三年・烏帽子折-「いやせがれめ」(罵語)。○男根。「倅はお役に立ったわやい」菅原伝授手習鑑(歌舞伎) 寺小屋の場で松王がいう台詞(略) ②, 上方(〔倅〕○男の子。まれに女の子をも。わが子をさせば謙称, 他人の子をさせば罵称。○男根の異称。ムスコとも。明治二十九年・世の中大と小と見立番附大の方「それぞれ出世, 弓削の道鏡の倅」同小の方「ちよんちよろりん力士西の海の倅」〔語源〕○は瘦枯の上略という。近世上方語では, 全期を通じて男女児いづれにもいう。○は男の子に擬した称) ① 兵庫県 印南郡⑬ 鳥取県 (自分の息子(謙称)) ⑤, 気高郡大和村 ⑦ 高知県 幡多地方(男子女子ともに。中筋と云あたりの俗) ⑤ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡⑳

- 大分県 豊後地方④ 宮崎県 東臼杵郡門川村(息子。せがれ。ぽっちゃん) ⑨
- (8-2) ウチノセガレ 熊本県 上益城郡⑳
- (8-3) シェガレ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(倅。息子。シェガレ・セガレという者よりもムスコという者が多いようである) ⑮ 三重県 志摩地方⑱ 熊本県 天草⑮
- (8-4) コセガレ 上方・近畿地方 近世上方(〔小倅〕○男の子の卑称・謙称。守貞漫稿人事「京坂の小民……自他の男児を卑しめて小倅(こせがれ), 女兒を女郎(めろう)と云」。○男根の卑語。「せがれ」とのみも) ②, 上方(〔小倅〕男の子をののしっていう語) ①
- (8-5) コシガレ 滋賀県 坂田郡・東浅井郡⑤ 上方・近畿地方 近世上方(〔小倅〕「こせがれ」の訛。享保九年・右大将鎌倉実記四「男のこしがれへり出共, めろに替へまい物でない」) ② 大阪府 南河内(自分の息子) ①
- (8-6) コシヤガレ 和歌山県 南紀(小倅) ④

9. セナ系

- (9-1) セナ 栃木県 県全域(長兄。兄。倅。一族の長) ⑳ 千葉県 山武郡⑪, 北総地方(倅。「背」(せな)から来たものであろうか。だとすれば「夫」の意で, 最初は妻から言う言葉だったと思われる) ⑱, 夷隅郡(倅) ⑨⑮, 印旛郡本埜村(倅) ⑫
- (9-2) セナー 千葉県 千葉郡(倅) ⑩⑮, 印旛郡(倅) ③⑮, 山武郡(○兄。○息子) ⑪, 海上郡嚶鳴村⑱, 安房郡千倉町平館⑳

10. タンチ系

- (10-1) タンチ 富山県 (坊ちゃん。息子) ⑧, 砺波地方(坊ちゃん) ⑥ 福井県 坂井郡(お坊ちゃん) ⑪
- (10-2) オタンチ 富山県 (坊ちゃん。上流の男に対する二, 三人称) ⑧, 砺波地方(坊ちゃん。上流の男の子に対する二, 三人称) ⑥
- (10-3) タンチハン 富山県 (豪家の息子) ⑧

11. チゴ系

- (11-1) チゴサン 宮崎県 霧島山北麓③ 鹿児島県 (坊様。ポッチャン) ⑪
- (11-2) オチゴサン 富山県 (寺の坊ちゃん。二, 三人称) ⑧

(11-3) チゴサー 鹿児島県 (坊様。ポッチャン) ⑪

12. トー系

(12-1) トー 徳島県 阿波郡 (御子息) ①

(12-2) トーサン 徳島県 三好郡東部地方 (坊様。ポッチャン) ⑭, 祖谷地方 (御子息様。富豪の子供に対する尊称) ⑪, 祖谷地方 (大家の坊ちゃん) ④, 祖谷地方 (御子息様。坊ちゃん) ②

(12-3) トーヤン 徳島県 (御令息様) ⑯, 三好郡東部地方 (坊様。ポッチャン) ⑭, 美馬郡 (御子息様 (敬)) ②

(12-4) トーチャン 大阪府 泉北郡和泉町 (良家の息子) ①

13. トン・トント系

(13-1) トン 高知県 (トントともいう。良家の男の子。ノノとも言ったりする) ⑨, (年若い男 (主に幼少年) の敬称。坊ちゃん。坊ちゃまというと同じ。「トン, ちっと私のうちえ遊びにおいでませんか」) ③ 長崎県 南松浦郡 (他人の息子) ① 熊本県 天草 (坊ちゃん) ⑯

(13-2) トンサマ 福岡県 博多 (息子様) ②⑩

(13-3) トント 高知県 (トントともいう。年若い男 (主に幼少年) の敬称。坊ちゃん・坊ちゃまというのと同じ。「このトントはおいくつになられましたか」) ③, (○坊ちゃん。○美少年 (男子間における同性愛の用語) ⑦ 長崎県 五島福江町 (坊ちゃん) ⑩

(13-4) トントサマ 高知県 (大家の坊ちゃん) ⑧

(13-5) トントン 福岡県 博多 (子息 (旧士族の)) ②⑩

14. ボー・ボ系

(14-1) ボー 岩手県 旧南部領 (男の子。息子。娘。小女) ⑧, 宮古市 (男の子。息子。娘。少女) ⑪ 岐阜県 加茂郡黒川村 ⑫ 広島県 瀬戸内海の大崎上島・向島 (ぼっちゃん) (中国地方②) 山口県 瀬戸内海の大津島 (ぼっちゃん。屋代島にては寺の坊ちゃんを特にガンサという) (中国地方②) 香川県 屋島 (ぼっちゃん) (中国地方②) 高知県 幡多郡西部地方 (坊ちゃん) ⑪ 大分県 大分市④

(14-2) ボーサン 東京都 江戸 ((坊様) 更

に丁寧には「ぼうさま」という。○僧の敬称。文政九年・花街寿々女下「主ア何時其の様に坊さんにおなんなんしたえ」。○武家・富商などの男児の敬称。天明四年・彙軌本紀「坊様の幼号は西風に吹散じ、軽薄子来って若旦那と称す」。

○坊主頭。天保四年・春色梅児誉美三ノセ「ヲヤヲヤこの子はヨ、坊さんにならねへと、その頭の瘡腫が治らねへヨ」⑯ 三重県 伊賀地方⑰ 鳥取県 (ぼっちゃん) ⑤ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡, 出雲の簸川郡・出雲市・大原郡・仁多郡・能美郡 (坊ちゃん, 大家・神職・医師の息子の呼称) ⑧, 西石見地方 (庄屋・地主などの男の子) ⑨ 広島県 比婆郡峰田村 (ぼっちゃん) ⑧ 香川県 高松市 (坊ちゃま) ⑤

(14-3) オボーサン 東京都 江戸 ((御坊様) ○富家の男の子の敬称。更に丁寧にいう時は「さん」を「さま」に替える。お嬢さんの対。文化十年・六あみだ詣三「金持の所の倅どもをば、おぼうさま、おぼうさまといやアがって」文化十年・浮世風呂四上「背中に負ったお坊さんは、首をがっくり横にまげて」。○大事に育てられて、お人よしの青年。富家の息子で世事にうとい者の嘲称。天保十二年・梅の春四ノ一「何様して彼のお幼稚が其様な働きが出来るものかね」⑯

(14-4) ボーチャン 茨城県 那珂郡大宮町 ⑨ 東京都 江戸 ((坊ちゃん) 男児の愛称。尊敬称は坊さん・お坊さん。天保二年・仮名文章娘節用二上「好い子か好い子か、いい坊ちゃんだぞ」⑯

(14-5) オボーチャン 東京都 江戸 ((御坊ちゃん)) 富家の男児の敬愛称。弘化六年カ・花鳥風月四中「喧譟やまの権助どんが、お坊ちゃんへ権門に差上げました唐茄子でお化の顔を拵らへて」⑯

(14-6) ボーヤン 三重県 志摩地方⑯

(14-7) ボーハン 香川県 小豆島 (ぼっちゃん) (中国地方②)

(14-8) ポッチャン 広島県 安芸郡坂村 (坊様) ② 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・宇土郡・下益城郡 (他家の息子) ⑳, 天草 (息子の敬称) ⑮

(14-9) ポッチャマ 鳥取県 (ぼっちゃん) ⑤ 長崎県 (坊ちゃん) ⑰

(14-10) ボー 青森県 上北郡野辺地町 (子息の愛称。「ボデテモカシヤノボカシニハバゲテヘ

- ッチョオボ」という童詞あり) ⑧
- (14-11) オボ 奈良県 吉野郡 (令息) ①
- (14-12) オンボヤ 宮城県 (坊ちゃん。坊や) ⑧⑫
- (14-13) オンボチャン 宮城県 仙台市 (坊や。坊ちゃん) ⑧⑬
- (14-14) コボ 愛媛県 周桑・北条・松山・重信・野忽那・中島・二神島・伊予市・砥部・中山・久万・長浜・肱川・三崎・黒瀬川 (小坊。坊ちゃん) ⑬
- (14-15) ボボ 秋田県 由利郡松カ崎村 (ボボコとも。大阪弁にボンボンというのがある。坊ちゃんという意味だが、ボボというのは必ずしも、金持の息子でなくとも男の子、それも2歳から5歳くらいまでの子供をいうし、ボボコというのは、もっと小さい、生まれたての赤ん坊からまだ歩けない乳児を指して呼ぶ) ⑤
- (14-16) ボチ 愛媛県 西条・今治・岩城島・松山・睦月島・怒和島・肱川 (坊ちゃん。坊や。男の子) ⑧
- (14-17) ボッタ 滋賀県 高島郡 (息男) ⑤
- (14-18) ボーズ 三重県 伊賀地方⑰ 兵庫県 印南郡 (㊦丁稚。㊦息子) ⑬ 熊本県 菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・上益城郡・下益城郡・球磨郡・葦北郡・天草郡・宇土郡⑳, 天草郡⑮ 大分県 北海部郡・大野郡④
- (14-19) ウチノボーズ 熊本県 上益城郡⑳
- (14-20) ミズボーズ 京都府 竹野郡網野町 (親がわが子(男)を卑下するという語。「うちのミズボーズも……」) ⑩
- (14-21) ボーヤ 三重県 伊賀地方⑰

15. ボン・ボンボン系

- (15-1) ボン 富山県 砺波地方 (坊ちゃんを呼びすてにした称)⑥ 三重県 伊賀地方(息子や他人の子供に対する愛称)⑰ 奈良県 (㊦阿房。㊦令息。男児) ⑫, 大和高田市 (坊様) ⑨ 上方・近畿地方 上方 ([坊] 坊ちゃんを狎れて呼ぶ称。息子が三人の時は上からアニボン(サン)・ナカボン(サン)・コボン(サン)と呼ぶ。〔語源〕語末のオ列長音を撥音化する一例。相撲、灯籠をスモン、トーロンというの類。㊦接尾語として用いる。「徳ボン」(徳三郎) ① 京都府 京都市 (坊ちゃん) ⑦ 大阪府 大阪市([坊] 令息。坊ちゃん。息子の愛称であって、目下の者が「ぼん」というと敬称になり、目上の者がいうと愛称になるところが面白い。『菅原伝授手

- 習鑑』寺小屋の段に「次は十五のよだれくり、ぼんよぼんよと親爺が手招き」とあるのは後者の例。しかも、十歳でも「ぼん」、二十歳でも「ボン」、嫁をもらって子供の二三人も出来た人でもなお「ボン」で片付けることがある。実川延二郎など、三十歳を過ぎた今でも「延ぼん」で通っているのはその例である。ボンの数が多くなってくると、アニボン(兄方)・ナカボン(中坊)・コボン(小坊)と区別する。今の中村鴈治郎なども長らく「中ぼん」であった。「売けたのがぼんと呼ばれてふり返り」(没食子) ⑦ 兵庫県 印南郡 (ぼっちゃん) ⑬, 氷上郡黒江町⑭, 神戸市 (坊ちゃん) ⑫ 鳥取県 (ぼっちゃん) ⑤ 香川県 (坊ちゃん) ⑧⑭, 小豆島 (坊ちゃん) ⑨⑩ 徳島県 (㊦坊ちゃん。ボンヤン・ボンサンとも。良家の男児に対する敬称。(ポッチャンは土語にはなかった。㊦馬鹿)⑪, (坊ちゃん。金満家の男児) ⑫, 三好郡東部地方 (坊様。ポッチャン) ⑭ 大分県 西海部郡・東海部郡・速見郡④ 鹿児島県 (坊様。ポッチャン) ⑪
- (15-2) オボン 鳥取県 鳥取市 (子息) ③
- (15-3) ボンサン 東京都 江戸 ([坊様] ㊦僧の敬称。天保九年・英対暖語五ノ十三「そして女鳴神は坊さんではありませんはネ」㊦坊主頭の丁寧語。天保九年・英対暖語五ノ十三「坊さんの小ちよく」㊦男児・息子の敬称。嘉永六年・切られ与三八番目「おれが育申た坊ンサンはそんなきたねへ男じゃアねへ」) ⑩ 上方・近畿地方 上方 ([坊様] ㊦坊ちゃん。男子・息子の敬称。ボンボンより丁寧。ボンサン。㊦坊さん。僧の敬称。ボンサン。㊦丁稚の丁寧称。ボンサン。東京でコゾーサン) ① 京都府 京都市 (坊ちゃん) ⑦, 京都市 (坊様) ⑪ 兵庫県 幡州小河 (坊様。上流の子息) ⑦ 鳥取県 (ぼっちゃん) ⑤ 島根県 石見の美濃郡・益田市・邑智郡 (坊ちゃん) ⑧, 邑智郡市山村 (坊様) ⑤ 香川県 (金満家の息子) ①, 小豆島 (ぼっちゃん) (中国地方②) 徳島県 (金満家の息子。僧侶。坊主頭) ⑫, 美馬郡 (御子息さん。坊ちゃん。(敬))② 大分県 東国東郡④ 鹿児島県 (坊様。ぼっちゃん) ⑪
- (15-4) ボンチャン 東京都 江戸 ([坊ちゃん]「ほうちゃん」に同じ。文政元年・四天王産湯玉川ノ四「肝に徹へるやんちや声」どふやら俺がぼんちゃんに似たような声) ⑩ 奈良県 (坊ちゃん。ボンチ・ボンサンともいう) ⑬, 大和高田市 (坊様) ⑨ 京都府 京都市 (坊様)

⑪ 兵庫県 佐用郡 (坊ちゃん) ⑧ 鳥取県 (ぼっちゃん) ⑤ 福岡県 筑豊坳地方 (御子息。ぼっちゃん) ⑨

(15-5) ボンヤン 和歌山県 那賀郡粉河町 (坊ちゃん) ⑬ 兵庫県 播州小河 (上流子息) ⑦ 徳島県 (坊ちゃん。馬鹿者の代名詞) ⑫, 三好郡東部地方 (坊様。ぼっちゃん) ⑭

(15-6) ボンヤ 富山県 砺波地方 (坊ちゃん。中流) ⑥

(15-7) ボンボン 三重県 伊賀地方 (息子。他人の子供をさしていう愛称) ⑰ 和歌山県 (箱入息子) ⑩ 那賀郡粉河町 (坊ちゃん) ⑬ 奈良県 (他人の子息の敬称。「ボンボンは本当に賢い子ですなあ」) ⑪, (令息。男児) ⑫, (坊ちゃん。ボンサン・ボンチともいう) ⑬, 大和高田市 (坊様) ⑨ 上方・近畿地方 上方 (〔坊々〕「ぼん」をやや丁寧にいった語) ①, 関西地方 (坊や。坊ちゃん) ③ 大阪府 大阪市 (ボンボンは、ボンを重ねた言い方) ⑦, 南河内 (良家の息子) ① 兵庫県 印南郡 (ぼっちゃん) ⑬ 鳥取県 (ぼっちゃん) ⑤ 徳島県 (坊ちゃん) ⑫

(15-8) ボンコ 奈良県 大和高田市 (坊様) ⑨

(15-9) オボンサン 鳥取県 (ぼっちゃん) ⑤

16. ボンチ系

(16-1) ボンチ 富山県 砺波地方 (坊ちゃん。中流以上) ⑥ 和歌山県 (坊ちゃん) ⑩, 那賀郡粉河町 (坊ちゃん) ⑬, 日高郡山上路村 ⑯ 奈良県 (令息。男児) ⑫, (坊ちゃん。ボンボン・ボンサンともいう) ⑬, 南大和 (令息。または店などの小僧さん) ⑥, 大和高田市 (坊様) ⑨ 上方・近畿地方 上方 (〔坊ち〕男児。坊ちゃん。(明治十九年・東京京阪言語遊)「子供でもボンチちられると、ちょっと義理立てしやがって」(桂春団治演。いかけ屋)〔語源〕享保頃から現われ、「坊稚」と書いているが、一説にいうごとく法師の意の発音がポッチ→ボンチと訛ったものであろう。語頭を濁るのはもと連濁の定着したのか。近世上方語としては丁寧度は「ぼんさま」「ぼんさん」「ぼんち・ぼん」の順で薄らぎ、「ぼんち」は「ぼん」と同程度で、父母が吾子と呼ぶに用いている。現代語では、オボンサン→ボンサン→ボンボン→ボンチ→ボンの順で、ボンチ・ボンとも他人の子を呼ぶにも用い

る) ① 大阪府 大阪市 (坊ちゃん。他人の息子の愛称。このボンは、ボンボンのボン(坊)ではなく、法師であって、一つはボンチとなり、一つはポッチとなったものとみてよい) ⑦, 南河内 (良家の息子) ① 兵庫県 淡路島 (令息。「あれはどこのボンチだえ」) ②, 印南郡 ⑬ 鳥取県 (ぼっちゃん) ⑤ 山口県 瀬戸内海の祝島 (ぼっちゃん) (中国地方) ② 鹿児島県 (坊様。ぼっちゃん) ⑪

(16-2) ボンチサン 鹿児島県 (坊様。ぼっちゃん) ⑪

17. ムスコ系

(17-1) ムスコ 福島県 西白河郡白河町 ⑱ 群馬県 利根郡地方 ⑮ 静岡県 磐田郡水窪町 ⑳ 岐阜県 揖斐郡徳山村 ⑬, 加茂郡黒川村 (むすこ。(四、五歳の坊ちゃんに対してもムスコ)) ㉒ 広島県 安芸郡坂村 ② 愛媛県 宇和島市 (息子。陰茎の隠語。辞書には同趣の隠語「俥」が載っている) ⑬ 徳島県 三好郡東部地方 ⑭ 佐賀県 藤津郡久間村 ⑥ 長崎県 東彼杵郡・西彼杵郡 ㉑, 南高来郡南有馬村大江 ㉓ 熊本県 県全域 ㉒ 鹿児島県 揖宿郡・川辺郡 ⑰

(17-2) ムスコ 栃木県 栃木市・小山市 鹿沼市・日光市・下都賀郡 (息子。息男。俥) ㉒

(17-3) ムシコ 福島県 相馬郡中村町 ㉓ 千葉県 山武郡 ⑪ 鹿児島県 揖宿郡・川辺郡 ⑰

(17-4) モシコ 岩手県 旧伊達領 ⑧, 胆沢郡 ②

(17-5) モスコ 岩手県 旧伊達領 ⑧ 島根県 出雲と隠岐の全域 ⑧

(17-6) ムスコサン 熊本県 玉名郡・球磨郡 (他家の息子) ⑳, 天草 (息子の敬称) ⑮

(17-7) ムスコジョー 島根県 石見の全域 (息子の敬称。「隣のムスコジョーは嫁を貰うた」) ⑧, 鹿足郡, 邑智郡, 那賀郡, 邇摩郡 ① 広島県 比婆郡峰田村 (むすこさん) ⑧ 佐賀県 藤津郡久間村 (坊様) ⑥ 熊本県 阿蘇郡小国町 (御若子さん) ㉒

(17-8) ムスコジョ 島根県 安濃郡 ① 長崎県 ⑰ 熊本県 (中流以上の家の男の子。但し青年になっても用いる。今尚よく行われている) ㉑, 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・上益城郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡 (他家の息子) ㉒, 玉

名郡南関町(子息。尊称。(中流以上))⑭, 天草郡牛深町③

(17-9) ムスコンドノ 高知県 幡多地方(息子をムスコンドノ)⑤⑬

(17-10) ムスコドン 福岡県 川筋地方(御子息。ドンは殿の意)⑧ 長崎県 南高来郡南有馬村(息子(対称・敬称))⑳ 熊本県 天草郡(他家の息子)㉑ 鹿児島県 揖宿郡・川辺郡(御子息)⑰

(17-11) ムスコハン 奈良県 (息子様)⑯

(17-12) ムスココン 福岡県 川筋地方(むすこ・男の子の意)⑧ 長崎県 (息子の子。男子)⑰, 東彼杵郡・西彼杵郡㉒

(17-13) ウチノムスコ 熊本県 球磨郡㉑

(17-14) ウチンムスコ 熊本県 球磨郡㉑

(17-15) ムヒコ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町⑮

(17-16) ムヒコドン 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(息子さん)⑮

(17-17) ムヒココン 鹿児島県 鹿児島郡谷山町⑮

(17-18) ムス 東京都 江戸〔〔息〕むすめ・むすこの略。寛政三年・末摘花三「地獄むす大家のむすになめさせる」(上は娘, 下は息子)⑯ 上方・近畿地方 近世上方(むすこ(息子)・むすめ(娘)の下略語。娘の場合「お」を冠しているのが常。天保十二年・新撰大阪詞大全「むすとは、息子・娘のこと」② 大阪府 大阪(息子・娘のこと)③

(17-19) スコ 上方・近畿地方 上方(息子。大工隠語。〔語源〕むすこ(息子)の上略。近世には「うわおこし」といったが廃滅)①

(17-20) ムスコデッチ 島根県 石見の美濃郡・益田市(息子の卑称)⑧

18. ワコ系

(18-1) ワコ 宮城県 (わかさま。わかさん。若さま。坊ちゃん。『仙台方言考』。わかさん 侍の小供を呼ぶ敬語。わかさま(若様)。『浜萩』。わかさま。若子なるべし。わか様とも。わか様。『物類称呼』。「小児」又「わこ」といふ詞有。上古「わけ」といひし詞転して「わこ」といふ。古語拾遺に男児をワコとよみたり。俗に若子の字を用るはもと是弱の字を用ゆへき事なりと、其字又読て「よはし」といふを嫌ひて若の字を借用ひし也といへり)㉑ 福島県 浜通り(お息子さま(和子))⑩, 相馬地方(若子。

和子。他人の男の子, ひいて息子の美称。「おご」に対す。「今のワコあ梅田は一のワコか。あんまり大きくなったもんでわかんなかった」㉑, 同(息子さん)⑰ 上方・近畿地方 近世上方(若子とも書くが, 「わ」は吾の意)上流家庭の男児の敬称。女兒を姫というの対。今も上方落語では, ワコサマ・ヒメゴセといひ分ける。元禄七年・西鶴織留下六ノ三「かりにもすね事ははず, 若子様を大事にかけまゐらす事ぞかし」② 宮城県 日向地方(令息。金持の息。ワコサン)①

(18-2) ワゴ 岩手県 上閉伊郡釜石町(良家の子息)① 宮城県 石巻市(息子。家督)①

(18-3) ワコサマ 宮城県 仙台市(若様。坊ちゃん。〔おこさまの対称〕)⑧

(18-4) ワゴサマ 秋田県 鹿角郡(坊ちゃん)① 岩手県 上閉伊郡釜石町(良家の子息)① 宮城県 仙台市(坊ちゃん。若さま)⑮

(18-5) ワコサン 福岡県 三井郡(貴人の男子。わか^{わかこ}は若子の略にて, 子息の美称なり)⑯ 熊本県 菊池郡・宇土郡(他家の息子)㉑

(18-6) ワゴサン 宮城県 仙台市((18-1)ワコの項。宮城県 文献番号㉑の記述と同じ)⑯, 同(わかさま)⑨

(18-7) オワコハン 福島県 相馬郡中村町(息子の敬称。御家中言葉)㉒

(18-8) ワゴツツァ 秋田県 平鹿郡(坊ちゃん)①

(18-9) ワコノコ 上方・近畿地方 近世上方(男子の敬称。元禄・信田小太郎二「玉のやうなるわこの子をまうけし時のうれしさよ」②

(18-10) ワゴサマ 岩手県 宮古市(和子さま。良家の子息(古)。嫡子)⑪

19. その他

(19-1) アエサン 島根県 周吉郡布施村①

(19-2) アカ 岩手県 旧南部領(赤ん坊。息子)⑧

(19-3) アボサン 熊本県 天草(息子の敬称)⑮

(19-4) アボーサン 熊本県 天草(他家の息子)㉑

(19-5) アンドン 富山県 砺波地方(長男。主に自分の息子の三人称。「うちの坊主」というような気持)⑥

(19-6) アンノウ 新潟県 佐渡(家の伴,

- また、家の僕をいう) ⑳
- (19-7) アンハン 富山県 (青年。若主人。三十歳前後の他人を呼ぶ時にも用いることあり。上流の他家の息子に対する二、三人称) ⑧, 砺波地方 (上流の家の息子に対する二、三人称) ⑥
- (19-8) アンペ 青森県 津軽地方 (これも息子・長男の意味であるが、さらに位が下って、自分の子を卑下している場合、他人のはやや軽蔑した呼び名ということになる) ⑫
- (19-9) アンボー 京都府 ③
- (19-10) アンボリ 京都府 ③
- (19-11) アンマ 富山県 (息子。兄。嫡子。他・自家とも中流以下。「おらのアンマにじょせん買うてもろて、どこで甜めようべらべらと」) ⑧, 砺波地方 (息子・兄に対する二、三人称。中流以下) ⑥
- (19-12) キキガングウ 沖縄本島 首里 (男の子。息子) ⑦
- (19-13) ウタマンジー 先島 波照間島 (坊ちゃん) ②
- (19-14) ウチノコズ 熊本県 阿蘇郡⑳
- (19-15) エアナサマ 岩手県 旧南部領 (長男。息子。兄) ⑧, 宮古市 (長男。息子。兄) ⑪
- (19-16) エゴ 上方・近畿地方 近世上方 (子。子供。男の子。操り・浄瑠璃社会用語 (せんぼう)。享和二年・劇場楽屋図合拾遺「子供をまご」) ②
- (19-17) オコ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市 (坊ちゃん。嬢ちゃん。他人の子に対する敬称) ⑧
- (19-18) オサマ 長崎県 (坊っちゃん (御様)。下婢より主家の子息のやや長じたるにいう) ⑰
- (19-19) オジボ 三重県 志摩地方 (○息子。○末っ子) ⑱
- (19-20) オタカラ (サン) 福岡県 築上郡 東吉富村 (息子 (対称)) ⑫
- (19-21) オトッコ 大分県 豊後地方④, 大野郡今市村⑤
- (19-22) オヤガダ 岩手県 宮古市 (兄。兄き。むすこ。「うちのオヤガダ イイヤンスモヤ」) ⑪
- (19-23) カンチョ 新潟県 佐渡郡加茂村 (息子。坊様) ⑮
- (19-24) カンカン 新潟県 佐渡郡加茂村 (息子。坊様) ⑮
- (19-25) コ 三重県 志摩地方⑱ 熊本県 天草⑮
- (19-26) ゴクツブシ 大分県 大分郡 (息子 (卑語)) ④
- (19-27) コシット 和歌山県 (こせがれ) ⑩
- (19-28) コシットー 広島県 高田郡 (子供。せがれ) ⑨
- (19-29) コズー 大分県 速見郡④
- (19-30) コゾー 熊本県 菊地郡・下益城郡 ⑳
- (19-31) コデッチ 島根県 石見地方 (こせがれ) ⑥
- (19-32) コドモ 鹿児島県 宝島㉔
- (19-33) コメラ 新潟県 東蒲原郡津川付近 (むすこ。坊様。ぼっちゃん) ㉔
- (19-34) サマ 長崎県 長崎 (人のむすこをサマと云) (高知県⑬)
- (19-35) サマサン 三重県 旧伊勢国 (旧師職の子息) ⑮ (総記④)
- (19-36) ジョン 福岡県 筑後地方 (お坊ちゃん) ⑮ 熊本県 天草㉔
- (19-37) ジョンサマ 長崎県 対馬北端 (ぼっちゃん) ⑥
- (19-38) ションション 長崎県 対馬北端 (ぼっちゃん) ⑥
- (19-39) ジョンベ 秋田郡 河辺郡 (嬢ちゃん, 又は坊ちゃん) ①
- (19-40) ダンサマ 山口県 瀬戸内海の上関島・祝島 (ぼっちゃん) (中国地方②)
- (19-41) ダンチ 長崎県 五島 (坊ちゃん) ⑩
- (19-42) ダンボー 山口県 (坊ちゃん。(山口町) 古語では寺方から俗方を旦那、檀家、檀方というた。阿武郡でも使う地方がある) ⑩, (息子 (敬)) ④
- (19-43) チー 福井県 坂井郡三国町 (富家の子息の呼称) ⑮
- (19-44) デコ 長崎県 南高来郡千々石町 (自分の息子のこと) ⑪
- (19-45) デシ 大分県 大野郡④
- (19-46) デッチ 広島県 江田島 (中国地方②) 高知県 幡多地方 (自分の子供をいう) ⑩ 熊本県 上益城郡・下益城郡・天草郡㉔
- (19-47) ドーゲン 滋賀県 高島郡 (自己の男児) ②
- (19-48) ドクロ 徳島県 (息子。(餓鬼に同

- じ) ⑩
 (19-49) ドンチ 長崎県 五島 (坊ちゃん)
 ⑩
 (19-50) ドンド 長崎県 五島 (坊ちゃん)
 ⑩
 (19-51) ニイサン 三重県 志摩地方⑩
 (19-52) ニイチャン 熊本県 天草 (息子の
 敬称) ⑩
 (19-53) ノノ 高知県 (坊ちゃん。おとこ
 の兄) ⑧, 長岡郡中部地方 (御子息。坊ちゃん)
 ⑫
 (19-54) バー 長崎県 西彼杵郡⑫
 (19-55) バボウ 長崎県 対馬 (むすこ。バ
 ボウサマ (坊ちゃま)) ⑦
 (19-56) ホーシ 北海道 内陸部 (息子。男
 の子。「あのホーシは悪いやつじゃ」。道内では
 稀だが用いられることもある) ⑦ 和歌山県
 県中部⑩
 (19-57) ホンコ 高知県 (良家の男の子。
 ホンソともいう (男女ともに)) ⑨
 (19-58) ホンソ 徳島県 阿波郡①
 (19-59) ヤッコ 東京都 八丈島中之郷村 (息
 子 (自)) ②
 (19-60) ヤロー 千葉県 長生郡 (自分の子
 (下)) ⑩ 新潟県 東蒲原郡津川付近 (ヤロ・
 ヤロメラとも。むすこ。坊様。ぼっちゃん) ⑫
 (19-61) ワカイシ 香川県 高松市 (息) ⑤
 (19-62) ワカイモン 香川県 高松市 (息)
 ⑤
 (19-63) ワロ 熊本県 葦北郡⑫, 阿蘇郡 (他
 家の息子) ⑫
 (19-64) ワカサア 鹿児島県 (坊様。ポッチ

- ヤン) ⑩
 (19-65) ゴリョー 上方・近畿地方 近世上
 方 ([御料] ⊖ 貴人または貴人の令息・息女の敬
 称。元禄中カ・自然居士「思へば御れうは祖
 父の敵」(頼朝をさす)元禄年中・信田小太郎「信
 田の御りやう小太郎」(令息)延享四年・万古將軍
 唐日記「秘蔵御りやう桜子姫」。⊖ 貴賤を問わ
 ず娘・若嫁の名前または身分を表わす語につけ、
 敬愛の情を表わす。享保十二年・敵討御末刻太
 鼓上「秘蔵娘のおゆき御末」、正徳四年・愛護
 若婚箱「嫁御寮」、宝暦六年・義仲勲功記「身
 は姉御寮」) ②

20. むすこ雑

- (20-1) エムスコ 岩手県 気仙郡 (家息子
 の意。養子に対する語。気ままな時に「エムス
 コだから」と言っあきらめている人もある。
 昔はエムスコでなくするために「アンコにおい
 た」人もあった。金銭よりも行儀作法の習得に
 あったのではないかと思われる節もある) ⑨
 (20-2) ジョームスコ 宮城県 仙台市 (上
 等な息子。おりこうさん。良い子) ⑩, 角田市
 を中心とする県南地方 (上 (等) 息子, 可愛い息
 子。よい息子。言うことを聞くよい息子) ⑫
 (20-3) ドラムスコ 岩手県 旧伊達領 (放
 蕩息子) ⑧ 宮城県 仙台市 (どらむすこ。道
 楽息子か。放蕩息子のこと) ⑩
 (20-4) ヒヤズマイ 奈良県 宇陀郡 (世帯
 主でない息子のこと) (総記⑤)
 (20-5) ウミトンボ 徳島県 (気楽息子)
 ①

第2節 むすめ

本節でむすめを意味する方言としたのは、次の標準語訳を与られているものである。

<むすめ><娘><息女><令嬢><お嬢
 さん><嬢様>など。

これらの標準語は、<息女>を除いて、多義語である。つまり、⊖ 親族名称としての意味 (親やむすこに対するむすめ) と、⊖ 年齢階梯語としての意味 (若い未婚の女性という意味のむすめ) をあわせもっている。したがってこれらの標準語訳を与えられている以下の方言の中には、親族名称ではなく、年齢階梯語でしかないものもあるかも知れない。

0. 語形総覧

1. アネ系 (1)アネ (2)アネコ (3)アネッコ (4)アネサマ (5)アネサン (6)アネサ (7)アネキ (8)アネチャン (9)アネチャ (10)アンチャ (11)アネマ (12)アンマ (13)アンマー (14)アネラ (15)アネンコ (16)アネー (17)アネーサマ (18)アンネ (19)アンネサン (20)アンネー (21)アンネージョ
2. アマ系 (1)アマ (2)アマコ (3)アマッチョ (4)アマー

3. イタン系 (1)イタン (2)コイタン (3)イ
ッタン
4. イト系 (1)イト (2)イトコ (3)イトサマ
(4)イトサン (5)イトチャン (6)イトハン
(7)イトヤン (8)イトンボ (9)トーサン
(10)トーチャン (11)トーヤン (12)オコイサ
ン
5. ゴ・ゴゴ・オゴ系 (1)オゴー (2)ゴモジ
(3)オゴーサマ (4)ゴーサマ (5)ゴーサ
(6)ゴーマ (7)ゴコ (8)ゴゴ (9)ゴゴサマ
(10)ゴゴシャマ (11)ゴゴジョ (12)ゴゴジョ
ー (13)ゴーゴー (14)オゴ (15)オゴサマ
(16)オゴシャマ (17)オゴサン (18)オゴジョ
(19)オゴゾサン (20)オンゴ (21)ゴイサン
(22)オゴイサー (23)ゴユサン (24)ゴユサー
6. グリョーニン系 (1)グリョーニン (2)グ
リョーニンサマ (3)グリョー (4)グリョ
ーゴサマ (5)グリョン (6)オグリョン
(7)グリョンサン (8)オグリョンサマ (9)
オゴロンサン (10)オゴレン (11)オゴレン
サン
7. ジョー系 (1)ジョー (2)ジョーチャン
(3)ジョーサン (4)ジョサン (5)オジョー
(6)オジョーサマ (7)オジョーサン (8)ジ
ョーチャン (9)ジョーペーサン (10)ジョ
ーモン (11)オジョーモン (12)ゴジョ (13)
ゴジョサン (14)ゴジョヤン (15)オジョサ
ン (16)オジョサマ (17)コジョー (18)コジ
ョ (19)コジョサン (20)コジョンチャン
(21)ジョコ (22)ジョコサン (23)ジョッコ
(24)ジョッチャン (25)ジョッチョ (26)ジョ
ン (27)ジョンサン (28)オジョンチャン
(29)ジョンコ (30)ジョンベ (31)ジョンベサ
ン (32)ジョンペー (33)ジョンペーサン
(34)ジョージョー (35)ジョージョーサマ
(36)ジョペ
8. サマ系 (1)サマ (2)サマサン (3)サマハ
ン (4)サンヤン
9. ジョーロ系 (1)ジョーロ (2)ジョーロサ
ン (3)ジョロサン (4)ジョロハン (5)オ
ジロサマ
10. ニョーボ系 (1)ニョーボッコ (2)ニョー
ボノコ (3)ニョーバンコ
11. ネー系 (1)ネー (2)ネーチャン (3)ネー
チャ (4)ネーヤン (5)ネーヤ (6)ネーナ
ン (7)ネーマ (8)ネッチャ
12. ビクニ系 (1)ビクニ (2)ビク (3)ビー
(4)ビーサン (5)オビーサン (6)ビーチャ
ン (7)ビーヤン (8)ビヤン (9)ビコ (10)
ビコサン (11)ビコヤン (12)ビコン (13)ビ
ンサン (14)オビン (15)コビ
13. ヒメ系 (1)ヒメ (2)ヒメドノ (3)オヒメ
(4)オヒメサマ (5)オヒメサー (6)ヒーサ
ン
14. ムスメ系 (1)ムスメ (2)ムスメサン (3)
ムスメシ (4)ムスメゴ (5)ムスメノコ
(6)ムスメンコ (7)ムスメハン (8)ムスメ
ジョー (9)ムスメジョ (10)ムスメドマ
(11)ムシメ (12)ムヒメ (13)ムイメ (14)ムッ
メ (15)ムツメゾ (16)モシメ (17)モシメコ
(18)モスメ (19)オムツサン (20)ムンメ (21)
スメ (22)ムス
15. メラシ系 (1)メラシ (2)メラシコ (3)メラ
ハド (4)メラシャ
16. その他 (1)アカー (2)アマンジャク (3)
アヤグワ (4)アングサン (5)アンニャ
(6)アンニャマ (7)アングワー (8)アイグ
ワーメー (9)イヤハン (10)キナグングワ
(11)ウェグンソリ (12)ウトウガマー (13)ウ
ナグノクワー (14)ウミナイビ (15)オジョ
リサン (16)オタタ (17)オタタハン (18)オ
チュ (19)オナゴンコ (20)オナンコ (21)オ
バコ (22)オンナッコ (23)オンナゴ (24)ガ
キ (25)ガキメラ (26)カメチュ (27)カッペ
(28)カー (29)ガリ (30)ケシベク (31)ゲンサ
イ (32)ゲンサン (33)コ (34)コメ (35)シタ
オコシ (36)シャンシャン (37)タータ (38)
ターボ (39)ターマ (40)タンチ (41)チャー
(42)チャンサン (43)チュウ (44)チョベ (45)
チョンコマ (46)チョンタ (47)チョンマ
(48)チョンム (49)トートーグワー (50)ニャ
(51)ニャニャ (52)ニャーニャ (53)ネショー
(54)ネネー (55)ネン (56)ネンサマ (57)ネン
ネ (58)ハイカラ (59)バチッコ (60)ビリ
(61)ピン (62)ピンダ (63)ピンダー (64)ピン
タレ (65)ピンチャン (66)ペラ (67)ポー
(68)マア (69)ミヤラビ (70)ムスノ (71)ムツ
スー (72)メューレ (73)メダツ (74)メタン
コ (75)メッチョ (76)メナラエ (77)メナラ
ベ (78)メロ (79)メンチャー (80)モズメ
(81)レイジョー (82)ワカゴセ (83)ンバ (84)
ンバコ

以下、()の中に出典記載の意味用法を記すが、
出典においてくむすめ<>娘>という標準語訳し

か与えられていないものは、いちいち(むすめ) (娘。)と書くことを省略する。

1. アネ系

- (1-1) アネ 北海道 利尻島(嫁。長女。娘)④ 富山県 (ねえさん。姉(長女)。むすめ) ⑧ 三重県 伊賀地方⑬, 南勢地方⑭ 島根県 隠岐(娘。下嬬。媳(ヨメ))④ 長崎県 五島(娘・嫁女への敬語) ⑫
- (1-2) アネコ 青森県 県全域③④, 津軽 全域(兄の妻。娘)⑥, 弘前市(○長男の妻。○娘。○一般に若い女を親しんでアネコと呼んだことが次に述べる文献によっても知れる。これによってみても東北方言、特に津軽方言の著しい特徴の一つとされている接尾語のコは、以前に於いては日本語の一般の形態であったものらしく見える。(古)○曾根弥好忠集, 冬十「神まつる冬は半になりけり あねこがねやにさかきおりしき」群書類従九・和歌部1032。○新撰六帖題 和歌第一帖・冬の夜「冬来てはあねこが聞のたかすかき 幾夜すきまの風が寒けき」続々群書類従十四・和歌部110)⑭ 秋田県 山本郡・南秋田郡・仙北郡・平鹿郡・由利郡(ねえさん。中・下流の娘さん)①, 岩手県 旧南部領(○若い女子。娘・姉・嫁・兄嫁など一般に年若い女性を親しんで呼ぶことば。○女の使用者)⑧, 宮古市(若い女。娘・姉・嫁・兄嫁など一般に年若い女性を親しんで呼ぶことば)⑩ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(年若い娘を親しみをこめて言う語。一般に娘をいう場合と、父母から長女をさしている場合とある。後者は姉妹の姉に添語のコがついたもの。前者のアネコのコは東北添語のコではなく、日本武尊の和歌に「アユチガタ、氷上アネコハ我来ムト床避ルラムヤ アハレアネコヲ」とある如く、古語で、女につけていう添語である。近頃の女の名前につく何子の子のもとであろう)⑫ 山形県 置賜・村山地方(○若い娘), 置賜・村山・最上地方・西田川郡田川村(○下女。子守女), 西村山郡高松村(○酌婦), 新庄市・最上郡小国村・西田川郡温海町(○若妻)⑬, 北庄内地方(娘。「あのアネコ このせじ じいぶ きれなたの。(あの娘は、この頃ずいぶん美しくなったね。)」⑮ 福島県 浜通り・会津地方(若い女子。娘)⑯, 相馬地方(娘, または若い女に対する卑語。姉の転義)⑰ 新潟県 東蒲原郡(若い娘)⑱
- (1-3) アネッコ 北海道 札文島⑤ 長野

- 県 佐久地方(姉。娘)⑧
- (1-4) アネサマ 福島県 中通り中部・同南部・会津地方(年頃の娘)⑳, 会津若松市(女子への呼掛)㉑ 新潟県 北蒲原郡西山・長浦・水原村(嬢様)④④ 石川県 珠洲郡⑪ 和歌山県(娘。「あにさま」の青年に対す)⑩
- (1-5) アネサン 岩手県 旧南部領(主婦。奥さん。嫁さん。娘さん)⑧, 宮古市(姉。若い女。お嬢さん。主婦。奥さん。娘さん。嫁さん)⑪ 三重県 志摩地方(○姉。○娘。○おかみさん)⑱ 島根県 石見の美濃郡・益田市・邑智郡, 出雲の簸川郡・出雲市・八束郡・大原郡・能義郡, 隠岐(○姉), 隠岐(○長女), 隠岐(○他人の年頃の娘)⑧
- (1-6) アネサ 青森県 弘前市(○姉娘。○長男の妻(長男の弟妹がいう)。○娘(第三者がいう場合)。接尾語サはサンの意)⑭ 岩手県 旧南部領(姉・長男の嫁・年頃の娘などを親しんで呼ぶことば)⑧ 新潟県 三島郡出雲崎町(○人の妻で若い人をいう。○娘)⑮ 和歌山県 ⑩
- (1-7) アネキ 岩手県 九戸郡(姉。長男の嫁。年頃の娘)④ 和歌山県 ⑩, 紀北(娘さん)⑮
- (1-8) アネチャン 宮城県(姉ちゃんて、若い娘のことであるが、嫁さんのことをも言う。しかし余り若いものことは言わない。標準語でネイサン。ネイはアネの上略であろう)㉒, 仙台市(若いむすめ。ねえちゃん)⑱, 仙台市(姉ちゃん。若い娘。嫁さんのこともいうが、余り若いものことはいわない)⑲
- (1-9) アネチャ 青森県・津軽全域(姉娘。娘。(敬語))⑥, 弘前市(○姉娘。○娘。接尾語チャはチャンの意)⑭ 山形県 東置賜郡高島町・上郷村・西置賜郡小国町・白鷹村・長井町・南置賜郡中津川村・西村山郡・鶴岡市・西田川郡・飽海郡(○姉さん。(自分の姉を呼ぶにいう), 東置賜郡宮内町・西置賜郡萩生村・東田川郡八采里村・西田川郡田川村・飽海郡平田村(○嫁さんと呼ぶにいう)⑬
- (1-10) アンチャ 福島県 浜通り(娘。姉さん)㉓
- (1-11) アネマ 石川県 河北郡(姉。若き婦人)⑧
- (1-12) アンマ 石川県 鹿島郡・河北郡(娘の第二人称又は自己より年上の娘の称なり)②
- (1-13) アンマー 静岡県 ⑬
- (1-14) アネラ 三重県 志摩地方⑱, 鳥羽

志摩地方⑬

- (1-15) アネンコ 三重県 志摩地方 (姉。○娘) ⑬
 (1-16) アネー 千葉県 安房郡千倉町平館 ⑬
 (1-17) アネーサマ 岩手県 旧南部領 (嫁。若い主婦。若奥様。年ごろの娘) ⑧
 (1-18) アンネ 山梨県 (娘。女中。子守。嫁) ⑭ 富山県 (姉。ねえさん。○長女。娘。○兄の妻) ⑧ 岐阜県 山県郡⑫ 長崎県 西彼杵郡⑫
 (1-19) アンネサン 熊本県 天草 (娘の敬称) ⑮
 (1-20) アンネー 三重県 志摩地方 (姉様。○娘) ⑬, 鳥羽志摩地方⑬
 (1-21) アンネージョ 山梨県 (娘。嫁御) ⑭

2. アマ系

- (2-1) アマ 千葉県 海上郡高神村⑰ 長野県 南佐久郡⑭ 三重県 伊勢地方⑯, 三重郡⑨, 志摩地方 (○牝牛。○海女。○女性(卑称)。⑱姉様。娘。⑳子守)⑱, 志摩崎島(娘。女(卑)。海女。姉) ⑪ 和歌山県 日高郡上山路村(娘。又は女の卑称) ⑯ 高知県 (お嬢ちゃん) ⑧, (良家の娘の子。アマちゃんともいう)⑨, 幡多地方 (お嬢さん) ⑩⑪
 (2-2) アマコ 三重県 志摩地方⑬
 (2-3) アマッコ 群馬県 群馬郡国府村 (娘などを罵って) ⑫
 (2-4) アマー 三重県 志摩地方⑬

3. イタン系

- (3-1) イタン 和歌山県 紀北(娘さん) ⑦, 那賀郡粉河町(お嬢さん) ⑬, 海南地方(いとさんと同じ。娘さんの尊称) ⑨
 (3-2) コイタン 和歌山県 海草郡・那賀郡(娘。「あそこのコイタン, 別嬪やな」) ⑦
 (3-3) イッタン 岡山県 和気郡(嬢さん) ⑰

4. イト系

- (4-1) イト 三重県 伊賀地方⑰ 和歌山県 紀北⑯, 那賀郡粉河町(お嬢さん) ⑬ 奈良県 ⑫ 上方・近畿地方 近世上方(幼児。愛児。天明頃までは男女児いずれにもいい, 寛政頃から女兒・娘を「いと」, 男児・息子を「ぼ

ん」というように別れた。安永四年・『物類称呼』一・小児「京にて、いとと称す、いとをし又いとけなしなどの下略なるべし、関東にて、ねんねといふ」、安永五年・世間仲人氣質一ノ「小児は幼子なり、幼といふ文字は幼とよむゆゑに、いとといといふよし」②, 上方(嬢)女兒。娘。まなむすめ。自分のむすめにも他人のむすめにもいう。男児・息子を「ぼん」というの対。〔語源〕古来両説あり、一は幼しの義といい、二は愛しの意という。その語例、上代に両々あり、にわかには断じ難いが前者を先とすべきか。天明頃までは男女児いずれにもいい、寛政の頃から「ぼん」「いと」と呼び分けるようになった。姉妹多くなれば、長女をアネイト、次女をナカイト、末女をコイトという① 徳島県 阿波郡・麻植郡(お嬢さま。良家の娘)⑪ 高知県 (自分の娘を呼ぶ語。愛しの義。京畿方面でも娘をいとという) ③

- (4-2) イトコ 和歌山県 ①

(4-3) イトサマ 上方・近畿地方 近世上方(イトの敬称。皇都午睡三申「糸様を、お嬢様」(上は上方, 下は江戸), 享保十年・大内裏大友真鳥三「いと様の朝ふさに」, [参考] 俚言葉集「いと様。江戸にては小児を云、最愛の義, 大坂にてイト様は女子也, 男児はボン様と云, 独りありくやうなるをワコ様といふ〔和訓栞〕今縁児をイトといふは、稚子の義, 古き詞にや紫式部日記に、イト宮イトヒメ君と見えたり」) ②

(4-4) イトサン 三重県 伊賀地方(お嬢さん) ⑰, 名張郡名張町(お嬢さん) ⑳, 伊勢地方(松坂以南にて, 娘) ⑯⑰ 和歌山県 紀北(お嬢さん(6, 7歳の少女)) ⑮, 海南地方(娘さんの尊称) ⑨ 上方・近畿地方 上方(嬢様) 良家の女兒・娘の敬称。お嬢さん。イトハンより上品な称呼) ① 大阪府 大阪市(お嬢さん) ⑦ 兵庫県 印南郡(嬢様) ⑬, 氷上郡黒江町(お嬢さん) ⑭ 香川県 (お嬢さん) ⑧, 高松市(お嬢さん) ⑦⑧, 高松市(嬢様) ⑤, 高松(近世風俗志に「京坂の土民, 奴婢より戸主の妻を称して大小戸とも奥様ともいふ。又男児未だ童形なるを幼様(いとさま)と称し, 女兒も娘様じやうさま或は御家附じやうさまと言ふ」とあるが, 高松にては男児をイトサンと呼ばず, イトサンは凡て小娘に限れり。尚ほイトサンは普通長女に対して用る。二女以下娘子はオコイサンと云う。オコイサンはチイサキイトサンの義である) ⑯, 小豆島(お嬢さん) ⑨⑩ (中国

地方②), 屋島・直島(お嬢さん)(中国地方②) 徳島県(お嬢様)⑫, (㊟女中。㊟令嬢)⑪, 三好郡東部地方(嬢様)⑭, 高知県(お嬢さん)⑧, (人の娘を敬いいう語。お嬢さんというに同じ)③

(4-5) イトチャン 奈良県(良家の女兒への敬称。お嬢さん。イト・イトハンともいう)⑬

(4-6) イトハン 山梨県(お嬢さん)⑭ 三重県 伊賀地方(お嬢さん)⑰, 名張郡名張町(お嬢さん)⑳ 和歌山県 ⑧, 那賀郡粉河町(お嬢さん)㉑, 西牟婁郡三栖村(嬢さん)⑭ 滋賀県(お嬢さん。イトヤンとも)⑥ 上方・近畿地方 上方〔嬢様〕お嬢さん(明治十九年・東京京阪言語遼)〔語源〕旧幕時代に用例を見出せないから, 明治に入ってからのものである。イトサンをやや狎れて呼ぶ称。イトヤンよりは丁寧。姉妹多きときは, 長女をアネイトハン, 次女をナカイトハン, 三女をコイトハン, その下をコイコイサン(これはハンとはいわぬ)①, 関西地方(お嬢さん)③ 京都府 京都市(お嬢さん)⑦ 大阪府 大阪市(お嬢さん。「いとけない」または「いとし児」の「いと」から出たものであろう。ハンはサン(様)の転訛。トウサンともいう。そして, その数が多くなると, 姉イトハン・中イトハン・小イトハンと区別する)⑦ 兵庫県 印南郡(嬢様)⑬, 揖保郡河内村(お嬢さん)⑪, 赤穂郡赤穂町(嬢さん。お嬢さん。良家の娘にいう)⑰ 徳島県(お嬢様)⑫

(4-7) イトヤン 三重県 伊賀地方(お嬢さん)⑰ 滋賀県(お嬢さん)⑥ 大阪府 大阪市① 徳島県 三好郡東部地方(嬢様)⑭

(4-8) イトポン 上方・近畿地方(〔いとん坊〕「ぽ」は小児の名につける接尾語。「いとぼう」の訛。女兒・娘を親しんでいう語。安永七年・道中亀山嶮四「コレ物云ひな, 幼コレいとんぼ」(手代→主家の娘)②

(4-9) トーサン 上方・近畿地方 近世上方〔嬢様〕いとさんの訛。お嬢ちゃん。元治前後・人情穴探意の裡外ニ「嬢さんじやのとうさんぢやのいうてはるれど, お亀さんの顔見イナ」②, 上方〔嬢様〕トーチャン・トーヤンともいう。お嬢さん。〔語源〕イトサンのイを省き, トを長呼した語。一説に十二, 三歳より結婚前までの称呼で, 七, 八歳より十四, 五歳までをイトハンという。因みに近代公家言葉の

トーサンは, 令息・令嬢の両方を含む)①, 関西地方(お嬢さん)③ 大阪府 大阪市〔嬢さん〕いとさん。お嬢さん。イトサンのイが脱落したもの)⑦ 兵庫県 神戸市(お嬢さん。上流語)⑳, 印南郡(嬢様)⑬, 水上郡黒江町(お嬢様)㉑ 島根県 石見の鹿足郡(お嬢さん)⑧

(4-10) トーチャン 兵庫県 赤穂郡赤穂町(お嬢さん。嬢さん)⑰

(4-11) トーヤン 滋賀県(お嬢さん)⑥ 上方・近畿地方 上方〔嬢やん〕嬢ちゃん(明治十九年・東京京阪言語遼)〔語源〕トーサンを狎れて呼ぶ称。因みに徳島県美馬郡のトーヤンは, 坊ちゃんの意)① 兵庫県 印南郡(嬢様)⑬

(4-12) オコイサン 香川県 高松市(お嬢さん。妹)⑤⑦, 綾歌郡坂本村(お嬢さん)③

5. ゴ・ゴゴ・オゴ系

(5-1) オゴー 中国・奥州(むすめ 中国及奥州にて おごうといふ(御とは女の称也))〔総記③〕

(5-2) ゴモジ 愛知県 名古屋市(大家の娘。深窓にやしなはるるむすめを五文字と申は……〔塩尻〕元禄・宝永のころ, 名古屋でこの語が用いられていたかは明らかでない。天野信景のこの記述も明らかに名古屋のことばと記していない。しかし太閤秀吉の自筆の書簡によれば「かならずひめちへも, 三木の五もしへもふとふと思しめしたち候への候」のように「五もし」の語があることから, 古くにそうした語があったと見てよい。なお「五もじ」は「御もじ」ではなかろうか。「そもじ」「はもじ」のように, 秀吉はいわゆる「もじことば」を多く使っている)②

(5-3) オゴーサマ 岩手県 旧伊達領(名家の娘)⑧

(5-4) ゴーサマ 山口県(身分ある家の娘。ゴーサンとも(周南地方)。おごー様は奥様)⑩, (上流家庭の娘を「ごうさま」という。御様の音便である)⑧, 岩国地方(身分ある人の娘をさす)⑨, 瀬戸内海の祝島・上関島(お嬢さん)(中国地方②)

(5-5) ゴーサ 山口県 瀬戸内海の屋代島(屋代島にては寺のお嬢さんを特にゴーサという)(中国地方②)

(5-6) ゴーマ 山口県(ゴーサマとも。身分ある家の娘。山口市を中心に周防部)⑩

- (5-7) ゴコ 長崎県 長崎 (人のむすめを御子と云、肥前、長崎ことば) (高知県⑬), 五島 (御嬢さん) ⑩
- (5-8) ゴゴ 長崎県 (娘御。他人の娘に対する敬称) ⑬, 西彼杵郡⑳ 熊本県 天草⑮
- (5-9) ゴゴサマ 長崎県 (娘御。他人の娘に対する敬称) ⑬
- (5-10) ゴゴシャマ 長崎県 (娘御。他人の娘に対する敬称) ⑬
- (5-11) ゴゴジョ 長崎県 (娘御。他人の娘に対する敬称) ⑬, 西彼杵郡⑳
- (5-12) ゴゴジョー 長崎県 西彼杵郡⑳
- (5-13) ゴーゴー 山口県 (⊖ゴーゴー言うな。うるさく言うな。⊖身分ある家の娘(阿武郡) ⑩, 阿武郡福栄村 (お嬢さん。上流家庭の娘に対して用いる敬称。ゴースマとも) ⑥
- (5-14) オゴ 宮城県 (娘の敬語) ⑳ 福島県 相馬郡 (娘さん) ⑲, 同 (他人の女の子、ひいて娘の美称。「お嬢さん」に当る。男の子のワコ (若子・和子) に対す。オゴハー (おごさん) ともなる) ㉑, 同郡中村町 (他人の女の子。ひいて娘の美称。老人の用語) ㉒ 宮崎県 東諸県郡 (娘。二人称の場合にも三人称の場合にも用ゆ) ⑧ 鹿児島県 (嬢様。おじょうさん) ⑩, (娘。娘さん) ⑨, 鹿児島郡谷山町 (娘。少女) ⑮
- (5-15) オゴサマ 宮城県 仙台市 ((廃語) お嬢さま。ワゴサマ (男の子の敬称) に対す。『仙台方言考』「おごさま 武士の娘を云ふ」明治・大正の頃まで使用) ㉓, 仙台市 (お嬢様。(昔の武家の「わかさま」の対称。)) 「おごさまわかさま、あそばされ、ほい」(女子の簡単なあそびの歌) ⑧
- (5-16) オゴシャマ 長崎県 平戸 (お嬢さま (中以下)) ⑮
- (5-17) オゴサン 熊本県 球磨郡五木村 (旦那衆の女の子。男の子はワコサン) ㉔ 宮崎県 南那賀郡市木村 (お嬢さん) ⑦ 鹿児島県 (御嬢さん) ⑩
- (5-18) オゴジョ 鹿児島県 ⑯, (娘。娘さん。「かごしまあ よかおごじょが うえ。」(鹿児島はきれいな娘さんが多い) ⑨, (乙女。御嬢。お御娘の意か) ⑩, 鹿児島郡谷山町 (娘。少女) ⑮, 肝属郡高山村 (鹿児島県の俚語に「お玉じょ、ころころ御前やだ、何処や行けば、左手の角屋敷」というのがあがるが、高山のみに限らず薩摩大隅方面では、未婚の処女を上掲の如くオゴ・オゴジョ (お五女)、或はオ五ンコ (お五の子)

- と今でも盛んに言っている。よかお五女というのは奇麗なお嬢さん、別嬢さんと同じで、称讃の語である) ⑮, 同郡百引村 (娘さん。陶器の銚子) ⑭, 薩摩半島 (御息女) ⑰, 始良郡帖佐町⑬
- (5-19) オゴゾサン 鹿児島県 鹿児島郡谷山町 (お嬢さん) ⑮
- (5-20) オンゴ 福岡県 筑後地方 (お嬢さん) ⑮
- (5-21) ゴイサン 鹿児島県 鹿児島郡谷山町 (お嬢さん) ⑮
- (5-22) オゴイサー 鹿児島県 (娘さん。お嬢さん) ⑨, (御嬢様) ⑩⑪, 鹿児島郡谷山町 ⑮
- (5-23) ゴユサン 鹿児島県 (お嬢さん。処女の美称) ⑩, 薩摩半島 (御息女) ⑰, 鹿児島郡谷山町 (お嬢さん) ⑮
- (5-24) ゴユサー 鹿児島県 (嬢様。おじょうさん) ⑩

6. ゴリョーニン系

- (6-1) ゴリョーニン 上方・近畿地方 近世上方 ((御料人) ⊖良家の娘の敬称。初め武家社会において、大名級の娘を姫君、諸侍の娘を御料人といい、後に町人社会においても娘を御料人と敬称して文政に至る。その間、たまたま結婚後の女を御料人と呼んだ例があっても、すべて実家の奉公人がいう。文政四年カ・浪花方言「ごれうにん。むすめなり」、安永四年・物類称呼一・息女「京畿にて、ごれうにんといふ」元禄三年・人倫訓蒙図彙一「御料人。諸侍の娘を云」、天和二年・好色一代男一「恋の染ぎぬ、是は御りやうにん様の不断着」(上流町人)。⊖若妻の敬称。天保に始まる。皇都午睡三申「上方の御寮人と云を江戸では御新造」、天保・大坂江戸風流ことば合せ「大坂にて、御りやうにん、江戸にて、御しんざう」、守貞漫稿人事「大坂の市民主人の妻を巨戸及び巫匠等は京民と同く與様と称し、中以下専ら御家様と云……新婦を御寮人と云、寮俗に云部屋也、未だ部屋住の謂也、父母或は舅姑ある者又はこれ無きも新婦にはこれを称す、京民もこれと同」② 京畿 (むすめ京畿にてごれうにんといふ) (総記③) 山口県 (良家の娘さん) ⑩
- (6-2) ゴリョニンサマ 東京都 江戸 ((御寮人様) (寮、正しくは料) 御寮人の丁寧称。他人の息女の尊敬称。お嬢さま。上方は新婦をもち

い、江戸はいわず。嘉永六年・切られ与三四幕目「ソレ、御寮人さま」(商家娘) ⑩

(6-3) ゴリョー 上方・近畿地方 近世上方〔御料〕⊖貴人、または貴人の令息・息女の敬称。元禄中カ・自然居士「思へば御れうは祖父おぢいの敵」(頼朝をさす)、元禄年中・信田小太郎「信田の御りやう小太郎」(令息)、延享四年・万古將軍唐日記「秘蔵御りやう桜子姫」。⊖貴賤を問わず、娘・若嫁の名前または身分を表わす語につけ、敬愛の情を表わす。享保十二年・敵討御未刻太鼓上「秘蔵娘のおゆき御領」、正徳四年・愛護若婿箱ニ「嫁御寮」、宝暦六年・義仲勲功記ニ「身は姉御寮」② 鹿児島県 (むすめ薩摩にてもごれうといふ)(総記③)

(6-4) ゴリョーゴサマ 上方・近畿地方 近世上方〔御料御様〕上流の娘の敬称。ご令嬢様。安永三年・世間旦那気質一ノニ「お内儀さまは奥さま。娘御は御りやうご様」②

(6-5) ゴリョン 熊本県 球磨郡神瀬村(寺の娘) ②

(6-6) オゴリョン 上方・近畿地方 近世上方〔御御料人〕(「ごりょん」は御料人ごりょうにんの訛り)娘の敬称。慶安三年・かたこと三「御料人をおごりょん、おごう」②

(6-7) ゴリョンサン 熊本県 (お嬢さん) ⑩、(御寮人様。娘御) ⑩、玉名郡南関町(女兒の尊称。廃語に近し) ⑭

(6-8) オゴリョンサマ 山口県 岩国地方(士族の娘) ⑨

(6-9) オゴロンサン 鳥取県 東伯郡〔お御料様〕お御料様の訛言。オゴロンサンとも) ④

(6-10) オゴレン 東北旧南部藩領 (むすめ 奥の南部にて をごれんといふ)(総記③) 岩手県 旧南部領(娘。尊)(古) ⑧

(6-11) オゴレンサン 鳥取県 東伯郡〔お御料様〕お御料様の訛言。オゴロンサンとも) ④ 山口県 (奥さん。娘さん) ⑩

7. ジョー系

(7-1) ジョー 東京都 江戸〔嬢〕⊖上流商家で、わが娘の丁寧称・愛称。文政九年・女浮世床「私や娘はよろしうござりますが、下の者が難儀いたしますはな」。⊖若い女の名に付ける丁寧称・愛称。文化十年・八丈綺談五「お駒嬢」⑩ 東海地方〔嬢〕娘。「驚いて嬢の襦した紙上見る」(明治32・真砂集3) ① 兵庫県

水上郡黒江町⑭ 愛媛県 周桑・今治・大島・弓削島・北条・松山・重信・野忽那・中島・怒和島・伊予市・砥部・中山・久万・長浜・大州・内子・肱川・八幡山・三崎・明浜・黒瀬川(嬢。女の子。お嬢さん)⑧、周桑郡庄内村実報寺(嬢様) ⑪

(7-2) ジョーチャン 徳島県 三好郡東部地方(嬢様) ⑭

(7-3) ジョーサン 東京都 江戸〔嬢様〕他人(中流以上)の娘の敬愛称。更に丁寧という時は「さん」を「さま」に替える。共に「お嬢さん」「お嬢さま」より敬意が軽い。明和五年・柳多留三「じやう様をおい込んでたつ玄関番」、安永九年・当世阿多福仮面「むかしの仙魚が貞女事などは、ちやうさん達に見せたいね」⑩ 新潟県 東蒲原郡〔嬢さん〕娘さん) ⑭ 鳥取県 ⑤ 島根県 西石見地方(庄屋・大地主の女の子) ⑨

(7-4) ジョサン 三重県 伊賀地方(嬢様) ⑭ 鳥取県 ⑤

(7-5) オジョー 千葉県 長生郡一宮町(嬢様。稀) ① 東京都 江戸〔御嬢〕嬢を更に丁寧という称。文化十年・お染久松色読販大切「庄屋のお嬢」⑩

(7-6) オジョーサマ 東京都 江戸〔御嬢様〕武家・富豪の娘の高度敬称。塵塚談「富家と浅草札差は心至り礼儀武家を学びて娘を御じやうさま妻を御新造様と称す」、安永七年・契情買虎之巻「おじやう様、かかアとおはなしなされやし」(千石取武家の娘)⑩ 石川県 輪島市町野町粟蔵(女の子。娘。オジョーサマ(最上層)——タンチ(上層)——タン(中層・下層)——チヨコ・ペー・ベタ(最下層)) ⑭ 上方・近畿地方 近世上方〔御嬢様〕嬢様を更に丁寧にいった語。江戸の武家・富商で用いた語であるが、享和頃には上方の商家でもこれになろう者を生じた。享和元年・銘作お籠曙上「お嬢様は遠い所をお駕籠にも召さず、ようおひろいなされましたなア」(京の樽屋) ②

(7-7) オジョーサン 福島県 西白河郡白河町(嬢様) ⑩ 東京都 江戸〔御嬢様〕嬢さんを更に丁寧という称。「お嬢さま」をやや狎れて呼ぶ称。寛政六年・天道浮世出星操「こほろぎやぺんぺん草のはえさうな屋体骨へ持参金の二百も持つて来るお嬢さんだから、ちつとお罷なでだア」⑩、江戸〔お嬢さん〕中流以下の武家の娘、町家ならば町年寄、名主、御用

達、地主、富商など、日常振袖を着て供をつれて歩く階級の娘をいう。「なるほど世間はむづかしい。友禪入りの振袖で人柄づくりのお嬢さんが追落としは気が附かねへ。」(黙阿弥・三人吉三郎初買) ⑤ 鳥取県 (嬢様) ⑤ 広島県 安芸郡坂村 (嬢様) ② 熊本県 天草 (娘の敬称) ⑮

(7-8) ジョーチャン 鳥取県 (嬢様) ⑤

(7-9) ジョーペーサン 鳥取県 (嬢様) ⑤

(7-10) ジョーモン 熊本県 玉名郡南関町 (娘の義。廃語に近し) ⑭

(7-11) オジョーモン 山梨県 (一般の娘) ⑭

(7-12) ゴジョ 三重県 伊賀地方 (嬢様) ⑰

(7-13) ゴジョサン 三重県 伊賀地方 (嬢様) ⑰

(7-14) ゴジョヤン 三重県 伊勢地方 (お嬢さん) ⑰

(7-15) オジョサン 三重県 伊勢地方 (旧師職家の令嬢) ⑰ 福岡県 三井郡 (貴人の娘。御女さんの意) ⑰

(7-16) オジョサマ 愛媛県 久万・三瓶・明浜 (お嬢さま) ⑧

(7-17) コジョー 愛媛県 周桑郡庄内村実報寺 (嬢様) ⑪

(7-18) コジョ 三重県 伊勢地方 (お嬢さん) ⑰ 京都府 竹野郡網野町 (小娘。「何々さん」とこのコジョが……」などと言われるのは上流の家の娘に限られている。今日はムスメサンを用いるので、この語も廃語に近い) ⑩

(7-19) コジョサン 島根県 出雲の簸川郡・八東郡・松江市・仁多郡・能義郡 (女の子の愛称。上流階級の娘にいう) ⑧

(7-20) コジョンチャン 兵庫県 但馬地方 (お嬢様) ⑮

(7-21) ジョコ 青森県 三戸郡五戸町 (寺の娘をいう) ⑩ 京都府 竹野郡網野町 (小娘。上流の家の娘に対する敬称。コジョに同じ) ⑩

(7-22) ジョコサン 島根県 出雲の出雲市・八東郡・大原郡・仁多郡・能義郡 (良家の娘) ⑧

(7-23) ジョッコ 秋田県 山本郡・河辺郡・仙北郡・平鹿郡・雄勝郡・由利郡 (嬢さん) ① 福島県 会津地方 (嬢子。「このジョッコ、ぎくしねー」(この娘は思う通りに行かない) ⑰

(7-24) ジョッチャン 鳥取県 (嬢さん)

⑤ 島根県 邑智郡市山村 (嬢様) ⑤ 福岡県 筑豊炭坑地方 (娘。ジョウサン) ⑨

(7-25) ジョッチョ 秋田県 河辺郡 (嬢ちゃん) ①

(7-26) ジョン 滋賀県 神崎郡 (嬢) ⑤ 京都府 竹野郡網野町 (小娘。上流の家の娘に対する敬称。ジョコ・コジョに同じ) ⑩ 兵庫県 但馬地方 (お嬢さま) ⑮

(7-27) ジョンサン 兵庫県 但馬地方 (お嬢さま) ⑮

(7-28) オジョンチャン 兵庫県 但馬地方 (お嬢様) ⑮

(7-29) ジョンコ 兵庫県 但馬地方 (お嬢様) ⑮ 徳島県 阿波郡 (御息女) ①

(7-30) ジョンベ 秋田県 河辺郡 (嬢ちゃん、または坊ちゃん) ①

(7-31) ジョンベサン 鳥取県 (嬢様) ⑤

(7-32) ジョンペー 鳥取県 (嬢様) ⑤, 岩美郡岩井町 (嬢様) ⑥

(7-33) ジョンペーサン 鳥取県 (嬢様) ⑤

(7-34) ジョージョー 新潟県 (嬢さん) ⑬

(7-35) ジョージョーサマ 新潟県 南蒲原郡 (嬢さん) ⑬

(7-36) ジョペ 山形県 庄内地方 (娘。少女) ⑬

8. サマ系

(8-1) サマ 徳島県 (お嬢様) ⑫, (令嬢。主家や良家の娘さんに対する敬称。「うちのサマのごこんれいじゃ」(うちの令嬢の御婚禮だ) ⑪, 美馬郡 (お嬢さま。サマハン) ② 高知県 (お嬢さん) ⑧ (良家の娘の子) ⑨, ([小天真] 少女を敬称して言う語。御嬢さんに同じ。昔から侍や良家の娘をさま又はおさまと呼び、今日でも士族や旧家の令嬢を呼ぶに斯く言う。然れども今日は最早旧時代の階級も言葉も自然に廃れて、さまの代りにお嬢さんと呼ぶことが多い。元来、普通の少女をあま(天真)といい、敬いいうときはさま(さあまの約)といった。「さまよ、行かんかよ、琴平様へ、わたしや行こうも、べべ(美衣)がない」(俚語) ③

(8-2) サマサン 新潟県 佐渡 (御嬢さん。(寺・医者等に限る)) ⑩, 佐渡 (令嬢の意。様という敬称にさんを重ねたるもの) ⑬ 徳島県 (令

嬢。良家の娘に対する敬称) ⑪, 三好郡東部地方(嬢様。サマハンとも) ⑭

(8-3) サマハン 徳島県 三好郡東部地方(嬢様) ⑭

(8-4) サンヤン 徳島県 (令嬢。良家の娘に対する敬称。サマサン・サマハンとも) ⑪

9. ジョーロ系

(9-1) ジョーロ 東京都 伊豆大島(大家の娘。転じて女の子の愛称) ④

(9-2) ジョーロサン 石川県 金沢市・羽咋郡・鹿島郡(御嬢さん。特に僧侶の娘及び上流家庭の娘の尊称とす) ② 和歌山県 紀北(お嬢さん) ⑮

(9-3) ジョロサン 三重県 伊勢地方(上等の人の娘) ⑮

(9-4) ジョロハン 山形県 庄内地方の一部(お嬢さん) ⑬ 富山県 砺波地方(大家やお寺のお嬢さん。二, 三人称) ⑥

(9-5) オジロサマ 愛媛県 三崎(お嬢さま) ⑧

10. ニョーボ系

(10-1) ニョーボッコ 富山県 ⑧

(10-2) ニョーボノコ 岡山県 真庭郡⑰, 津山市⑳

(10-3) ニョーバンコ 島根県 簸川郡直江村①

11. ネー系

(11-1) ネー 福井県 大飯郡・敦賀郡⑱ 静岡県 磐田郡水窪町㉑ 奈良県 吉野郡下北山村(姉・娘) ⑧ 高知県 (㊦嫁を両親が呼ぶ時に用う。㊦両親が娘を呼ぶ時に用う) ⑧

(11-2) ネーチャン 富山県 射水郡榑田村(嬢様) ② 熊本県 天草(娘の敬称) ⑮

(11-3) ネーチャ 富山県 ⑧

(11-4) ネーヤン 岡山県 西美作地方(㊦娘。㊦姉) ⑪

(11-5) ネーヤ 富山県 ⑧

(11-6) ネーナン 高知県 安芸郡野根村地方(姉さんに同じ。自分の姉又は他所の娘を呼ぶに用いる語) ③

(11-7) ネーマ 富山県 ⑧

(11-8) ネッチャ 北海道 礼文島(姉。嬢さん) ⑤

12. ビクニ系

(12-1) ビクニ 三重県 伊賀地方(自分の娘をいう) ⑰ 京都府 (己が娘を云ふ) ③

(12-2) ビク 広島県 山県郡中野村⑪

(12-3) ビー 福井県 (女の兒。嬢さん) ⑲, 越前(嬢さん) ⑱ 岐阜県 揖斐郡徳山村(おんなのこ) ⑬, 加茂郡黒川村(娘。(卑)) ㉒

(12-4) ビーサン 神奈川県 津久井郡内郷村(お嬢さん) ④ 兵庫県 佐用郡(お嬢さん) ⑮ 福岡県 川筋地方(少女。子守。中流以下の家の娘をいう) ⑧

(12-5) オビーサン 山梨県 (お嬢さん) ⑭

(12-6) ビーチャン 岡山県 津山市(幼娘をいう) ㉔

(12-7) ビーヤン 新潟県 佐渡(お嬢さん) ⑩

(12-8) ビヤン 新潟県 佐渡(お嬢さん) ⑩⑫

(12-9) ビコ 大分県 大分市・速見郡(娘。幼女) ④

(12-10) ビコサン 新潟県 佐渡郡加茂村(嬢様) ⑮

(12-11) ビコヤン 新潟県 佐渡海府地方(御嬢さん) ㉖, 佐渡郡加茂村(嬢様) ⑮

(12-12) ビコン 大分県 東国東郡④

(12-13) ビンサン 香川県 (お嬢さん。「ピンサン, ボンサン, 遊ばー」) ⑧, 栗島(お嬢さん)(中国地方㉒)

(12-14) オビン 福井県 遠敷郡⑱

(12-15) コビ 岐阜県 揖斐郡徳山村(おんなのこ) ⑬ 三重県 南牟婁郡(自分の女兒をよぶに) ⑥

13. ヒメ系

(13-1) ヒメ 京都府 京都市((卑)娘。女。遊女。ヒメカイ(女郎買い)。ヒメタラシ(女たらし)) ⑦

(13-2) ヒメドノ 東京都 八丈島(娘(敬)) ②

(13-3) オヒメ 長崎県 南松浦郡五島(家中の娘) ㉒

(13-4) オヒメサマ 東京都 江戸((御姫様)公家・将軍・諸侯の娘の尊敬称。文政九年・婦女今川-「大家のお姫さまにしてもいやしからぬ風俗」) ⑮

- (13-5) オヒメサー 鹿児島県 (嬢様。おじょうさん) ⑪
 (13-6) ヒーサン 新潟県 佐渡 (お嬢さん) ⑩
 ⑩ 島根県 石見の益田市 (お嬢さん) ⑧

14. ムスメ系

- (14-1) ムスメ 福島県 西白河郡白河町⑬
 群馬県 利根地方⑮ 千葉県 安房郡千倉町平館⑬ 静岡県 磐田郡水窪町⑫ 岐阜県 揖斐郡徳山村⑬, 揖斐郡徳山村(おんなのこ)⑬ 広島県 安芸郡坂村⑫ 徳島県 三好郡東部地方⑭ 長崎県 西彼杵郡・東彼杵郡・北高来郡・北松浦郡⑫
 (14-2) ムスメサン 熊本県 天草 (娘の敬称) ⑮
 (14-3) ムスメシ 高知県 幡多地方 (娘。シをつける例は他にヘンドシ (遍路) がある) ⑧ ⑩
 (14-4) ムスメゴ 鳥取県 西伯郡① 広島県 比婆郡峰田村 (むすめさん。ムスコジョーの対) ⑧ 長崎県 (娘御) ⑭ 熊本県 天草 (娘の敬称) ⑮
 (14-5) ムスメノコ 徳島県 祖谷地方④
 (14-6) ムスメンコ 福岡県 川筋地方 (娘。「内のムスメンコはよく働く」) ⑧ 長崎県 (息女・女子) ⑭, 東彼杵郡⑫
 (14-7) ムスメハン 富山県 (娘さん) ⑧ 奈良県 (嬢様) ⑮
 (14-8) ムスメジョー 島根県 石見の全域 (娘の敬称) ⑧, 那賀郡・邑智郡・邇摩郡① 福岡県 博多 (嬢嬢) ⑪, 川筋地方 (娘さん。娘の敬称。ジョーは嬢の意。「お宅のムスメジョー」) ⑧ 佐賀県 藤津郡久間村 (嬢様) ⑥ 熊本県 (娘ジョウ。嬢嬢と書くなら念が入り過ぎる, 下町娘のことである) ⑮
 (14-9) ムスメジョ 島根県 安濃郡① 佐賀県 唐津市⑤ 長崎県 (息女) ⑭, 南高来郡南有馬村大江 (令嬢) ⑫ 熊本県 (ムスメゴともいうが, それよりも古風である。中流以上の娘) ⑫, 天草郡牛深町③, 玉名郡南関町 (息女。尊称(中流以上)) ⑭ 鹿児島県 ⑮, 薩摩半島 (御息女) ⑭
 (14-10) ムスメドマ 富山県 入善町 (嬢達) ⑧
 (14-11) ムシメ 鹿児島県 揖宿郡山川町・穎娃村⑭
 (14-12) ムヒメ 長崎県 西彼杵郡⑫

- (14-13) ムイメ 鹿児島県 揖宿郡山川町・穎娃村・指宿村⑭
 (14-14) ムツメ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町⑮
 (14-15) ムツメゾ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町 (御息女) ⑮
 (14-16) モシメ 島根県 簸川郡①
 (14-17) モシメコ 岩手県 旧南部領⑧
 (14-18) モスメ 岩手県 旧伊達領⑧ 福井県 ⑨ 島根県 県全域⑧
 (14-19) オムッサン 香川県 高松市 (娘さん) ⑤, 屋島・直島 (中国地方②)
 (14-20) ムンメ 鹿児島県 川辺郡枕崎町⑭, 川辺郡東南方村⑤
 (14-21) スメ 上方・近畿地方 上方 (娘。大工・露店商人隠語。〔語源〕むすめの上略) ①
 (14-22) ムス 東京都 江戸 ((息) むすこ・むすめの略。寛政三年・末摘花三「地獄むす大家のむすになめさせる」(上は娘, 下は息子)) ⑮

15. メラシ系

- (15-1) メラシ 青森県 (年頃の娘) ③ 秋田県 鹿角郡・北秋田郡・仙北郡 (娘。女兒) ① 山形県 米沢地方 (娘。目下の女。男の子をワラシと言うに対する) ⑭
 (15-2) メラシコ 山形県 米沢地方 (娘。娘っこ) ⑭
 (15-3) メラハド 青森県 (娘達) ③
 (15-4) メラシャ 岩手県 旧南部領 (娘。女兒。複数はメラシャド) ⑧

16. その他

- (16-1) アカー 滋賀県 高島郡①
 (16-2) アマンジャク 静岡県 掛川市 (娘の賤称) ⑮
 (16-3) アヤグワ 奄美 徳之島 (娘。未婚の若い女。尊称) ⑧
 (16-4) アングサン 秋田県 平鹿郡 (お嬢さん(小児語)) ①
 (16-5) アンニャ 福井県 ⑨
 (16-6) アンニャマ 富山県 (〇姉。ねえさん。〇嬢さん。嫁。姑が嫁に対する二, 三人称(廃語)) ⑧
 (16-7) アングワー 沖縄本島 首里 (〇姉。ねえさん。平民についていう。〇ねえさん。嬢さん。娘。平民の若い娘をいう) ⑥
 (16-8) アイグワーメー 沖縄本島 首里(お

- 嬢さま。士族の未婚の娘の敬称。使用人や平民が多く言う) ⑥⑦
- (16-9) イヤハン 京都府 京都市 (お嬢さん) ⑧
- (16-10) キナグングウ 沖縄本島 首里 (○女の子。娘。ことに未婚の若い女。○娘。親に対する娘) ⑥⑦
- (16-11) ウェグンソリ 沖縄本島 首里 ((古)お嬢さま。士族の娘の敬称。主として使用人・平民がいう) ⑦
- (16-12) ウトゥガマー 沖縄本島 那覇 (お嬢さん。士族の娘の敬称。主として使用人・平民がいう) ⑦
- (16-13) ウナグノクワー 奄美 大島②
- (16-14) ウミナイビ 沖縄本島 首里 (王の娘に対する敬称。王女様。ビは複数又は敬意の接尾辞) ⑥⑦
- (16-15) オジョリサン 島根県 出雲の飯石郡 (お嬢さん (老人語)) ⑧
- (16-16) オタタ 富山県 (嬢さん。むすめ。(上流)) ⑧
- (16-17) オタタハン 富山県 (お嬢さん。女の子。(上流)) ⑧
- (16-18) オチュ 長崎県 五島 (御嬢さん) ⑩
- (16-19) オナゴンコ 佐賀県 藤津郡久間村 ⑥
- (16-20) オナンコ 新潟県 東蒲原郡津川付近 (娘。嬢様。オジョーサン)②② 熊本県 阿蘇郡小国村②②
- (16-21) オバコ 新潟県 東蒲原郡 (小娘) ②③
- (16-22) オンナッコ 福島県 西白河郡白河町⑩⑧
- (16-23) オンナゴ 静岡県 磐田郡水窪町②①
- (16-24) ガキ 福島県 西白河郡白河町⑩⑧ 千葉県 海上郡高神村①⑦ 新潟県 東蒲原郡津川付近 (娘 (卑称)) ②②
- (16-25) ガキメラ 新潟県 東蒲原郡津川付近 (娘 (卑称)) ②②
- (16-26) カメチュ 長崎県 五島福江町 (御嬢さん) ⑩
- (16-27) カッペ 滋賀県 高島郡⑤
- (16-28) カー 滋賀県 高島郡⑤
- (16-29) ガリ 上方・近畿地方 近世上方 (娘。操り・浄り社会用隠語 (せんほう)) ②, 上方 (○娘。カリとも。文楽隠語。○子供。幼少年者。ただし今は多く関東でいい, 関西はゴランを用いる。露店商人隠語) ①
- (16-30) ケシベク 島根県 出雲の仁多郡 (娘の卑称) ⑧
- (16-31) ゲンサイ 奈良県 (○娘。○妾。○仲居。④芸妓) ⑫
- (16-32) ゲンサン 兵庫県 明石郡伊川谷町 (娘。男から見た恋人) ⑫
- (16-33) コ 上方・近畿地方 近世上方 ((子)○子。子供。○娘。若い女。同じ世代相互または年長者がいう。○芸娼妓。傍輩相互または抱え主・客などがいう。④なますに交ぜる魚貝類。⑤汁に入れる実) ②
- (16-34) コメ 三重県 伊賀地方 (○娘。○小さいこと。○幼魚) ⑫
- (16-35) シタオコシ 上方・近畿地方 近世上方 ((下起) むすめ。息子を「うわおこし」というの対。大工用隠語) ②
- (16-36) シャンシャン 福岡県 博多 (令嬢 (旧士族の)) ⑩, 博多 (旧士族の娘) ⑩
- (16-37) タータ 富山県 高岡在 (中等社会の10歳前後の娘を呼ぶ。嬢様) ⑧, 射水郡柿田村 (嬢様) ②, 砺波地方①
- (16-38) ターボ 富山県 (女の幼児。娘。嬢さん) ⑧, 砺波地方①
- (16-39) ターマ 富山県 砺波地方 (家の娘の三人称) ⑥
- (16-40) タンチ 富山県 高岡市 (娘の呼び名。中流) ⑧
- (16-41) チャー 滋賀県 高島郡⑤
- (16-42) チャンサン 徳島県・ (お嬢さん。オチャンサン・サンヤン・サマ) ⑪
- (16-43) チュウ 長崎県 五島 (御嬢さん) ②②
- (16-44) チョベ 石川県 能美郡・鹿島郡 (娘の二人称。下等社会に用う) ②
- (16-45) チョンコマ 富山県 ⑧
- (16-46) チョンタ 石川県 能美郡 (娘の二人称) ②
- (16-47) チョンマ 富山県 (○娘。○雀) ⑧
- (16-48) チョンム 石川県 鹿島郡⑦
- (16-49) トートーグワー 沖縄本島 首里 (お嬢様。貴族の娘に対する敬称) ⑦
- (16-50) ニャ 石川県 加賀地方②②
- (16-51) ニャニャ 富山県 (姉。娘) ⑧
- (16-52) ニャーニャ 石川県 鹿島郡 (娘。

- 姉) ⑦
 (16-53) ネショー 奈良県 (娘。女) ⑫
 (16-54) ネネー 静岡県 (むすめ。妙齡の娘) ⑬
 (16-55) ネン 新潟県 古志郡山古志村 (嬢) ⑳
 (16-56) ネンサマ 新潟県 古志郡山古志村 (お嬢さん。ネンよりも更に丁寧) ㉑
 (16-57) ネンネ 新潟県 古志郡山古志村 (お嬢さん) ㉒ 福井県 真名川流域 (嫁に行くまでの娘をいう) ㉓
 (16-58) ハイカラ 京都府 京都市 (娘。女。京都語 (下層社会)。〔語源〕英語の high collar。初め女性のハイカラな者にいい, そのハイカラ性は程度の差はあっても女性に共通して存する所から, ついに娘・女の異称になったという) (上方・近畿地方①), 京都市 (娘。女。(下層社会での用語)) ⑦ 徳島県 徳島市 (娘っ子) ⑩
 (16-59) バチッコ 新潟県 東蒲原郡 (娘 (卑)) ㉔
 (16-60) ビリ 滋賀県 坂田郡・東浅井郡 (他人の娘) ⑤
 (16-61) ビン 滋賀県 高島郡⑤
 (16-62) ビンダ 京都府 丹後の加悦谷 (己の娘) ④
 (16-63) ビンダー 広島県 江田島 (中国地方②)
 (16-64) ビンタレ 奈良県 (娘。女) ⑫
 (16-65) ビンチャン 広島県 走島 (お嬢さん) (中国地方②)
 (16-66) ベラ 栃木県 ⑮, 芳賀郡逆川村⑩
 (16-67) ボー 岩手県 旧南部領 (男の子。息子。娘。少女) ⑧, 宮古市 (男の子。息子。娘。少女) ⑪
 (16-68) マア 滋賀県 滋賀郡葛川村⑤
 (16-69) ミヤラビ 沖縄本島 首里 (娘。おとめ。「めわらべ」に対応する。農村の未婚の娘をいう) ⑥
 (16-70) ムスノ 富山県 砺波市⑧
 (16-71) ムツスー 静岡県 磐田郡水窪町⑮
 (16-72) メューレ 奄美 徳之島 (若い女。娘。処女。「ネイセ・メューレ・ヤ・シマヌ・タカラ」(青年男女は島の宝) (俚諺)) ⑧
 (16-73) メダツ 青森県 津軽地方 (娘。津軽樵夫の忌詞) ⑮
 (16-74) メタンコ 熊本県 天草⑮
 (16-75) メッチョ 大分県 大野郡今市村⑤
 (16-76) メナラエ 東京都 八丈島中之郷村 ②
 (16-77) メナラベ 東京都 八丈島三ッ根村 (娘。乙女) ⑪
 (16-78) メロ 三重県 伊賀地方 (㊦女(卑称)。㊦娘) ⑰ 奈良県 (女。娘。雌) ⑫ 福岡県 川筋地方 (娘。めろう。娘をののしって言う言葉。広く用いられる) ⑧ 熊本県 天草⑮
 (16-79) メンチャー 静岡県 ⑬
 (16-80) モズメ 富山県 ⑧
 (16-81) レイジョー 東京都 江戸 (〔令嬢〕良家の娘の敬称。令息の対。医者などの用語。天保六年以後・秋色紋朝顔初上「トキニ新造と言へば, 令嬢は何様なさいました」) ⑮
 (16-82) ワカゴセ 三重県 志摩地方⑮
 (16-83) ンバ 山形県 東田川郡・飽海郡 (㊦次女以下), 山形市・東村山郡千布村・西村山郡寒河江町 (㊦乳母), 西田川郡鼠関村 (㊦婆や), 東田川郡立谷沢村 (㊦娘) ⑬
 (16-84) ンバコ 山形県 北庄内地方 (妹嬢。娘。「あのンバコ どこねんなだ。じいぶ めごこだの」(あの娘は, どの家の娘ですか。ずい分可愛い娘ですね) コは接尾語で, ンバ・ンバコもオバコも殆んど同義である) ⑮

第3節 家つきむすめ

調形総覧

1. イエ系 (1) イエゴ (2) イエツキムスメ (3) イツキ
2. その他 (1) ウチムスメ (2) オフクロツキノウリスエ (3) ジョリサン (4) トコナツ (5) ドベツツイ (6) ンネ

1. イエ系

- (1-1) イエゴ 山口県 阿武郡福栄村 (養子をしたとき, 妻となったその家の娘。イエノコとも) ⑥
- (1-2) イエツキムスメ 宮城県 仙台市 (家付き娘。贅養子を迎える長女をいう) ㉑ 東京

都 江戸（〔家付娘〕生家にて婿を取る娘。一人娘に限らず）⑩

（1-3）イツキ 静岡県 遠州地方（家付きの意で、娘に婿養子を取って家を継がした場合、その娘のことをイツキという）⑫

2. その他

（2-1）ウチムスメ 上方・近畿地方 上方（〔内娘〕家つき娘）①

（2-2）オフクロツキノウリスエ 東京都 江戸（〔御袋付の売据〕母親のある家付き娘が婿養子を求めていること。造作付き売据えなどいうに模していった語。文化十四年・四十八癖三

「水屋の株と髪結床の株と一ヶ所づつ持居るお袋付の売据さ」⑩

（2-3）ジョリサン 福井県 坂井郡三国町（富豪の家付娘の結婚後をいう敬称）⑩

（2-4）トコナツ 徳島県 祖谷山（娘家付にして、他家へ縁づかざるもの）②⑩（総記⑦）

（2-5）ドベツツイ 滋賀県 野州郡・栗太郡（養子取の女）⑤、同（養子とり娘をいう。家にくっついて動かされぬからである）（総記⑦）

（2-6）ンネ 山形県 庄内（二、三十代の女で、おもに家付きの娘）⑦

第4節 姉むすめ・妹むすめ

0. 語形総覧

1. ネン (1)ネン
2. コジョ (1)コジョ
3. チョッペ (1)チョッペ

1. ネン

（1-1）ネン 新潟県 三島郡（姉娘）⑩

2. コジョ

（2-1）コジョ 静岡県（妹娘。コジョサン）⑬

3. チョッペ

（3-1）チョッペ 福井県 南条郡（妹娘）⑫

第5節 むすめ雑

0. 語形総覧

1. イカイ系 (1)イカイネンネ (2)イカイネ
2. ナカネンネ (1)ナカネンネ
3. チャイ系 (1)チャイネンネ (2)チャイネ
4. ヨメズミ (1)ヨメズミ

1. イカイ系

（1-1）イカイネンネ 福井県 真名川流域（三人娘の上の娘をいう）⑳

（1-2）イカイネ 福井県 真名川流域（三人娘の上の娘）㉑

2. ナカネンネ

（2-1）ナカネンネ 福井県 真名川流域（三

人娘の中の娘をいう）㉒

3. チャイ系

（3-1）チャイネンネ 福井県 真名川流域（三人娘のうちの一番下の娘）㉓

（3-2）チャイネ 福井県 真名川流域（三人娘のうちの一番下の娘）㉓

4. ヨメズミ

（4-1）ヨメズミ 愛媛県 新居郡（嫁住。娘の嫁入すべき年頃。「ヨメズミの娘三人も抱えとってやせこい」）⑨

第21章 長子・次子以下・次子・三子・仲の子・末子など

第1節 長子

本節で長子を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<長子><惣領><長男・長女>など。

0. 語形総覧

1. アイナ系 (1)アイナ (2)アイマ (3)アエマ
2. アトトリ系 (1)アトウチギイ (2)アトトリ
3. オーゴ系 (1)ウーゴ (2)オーゴ
4. カシラ系 (1)カシラ (2)カスラ
5. その他 (1)アンコ (2)イチバンコ (3)ウチトリ・ウチモチ・家取り (4)セナ (5)ソーリョー (6)ホンヤ
6. 長子雑 (1)スヨ (2)ソーリョー (3)タロー

1. アイナ系

- (1-1) アイナ 青森県 (中流以上の長子。アイマとも) ③ 岩手県 南部地方 (中流以上の長子) ①
- (1-2) アイマ 青森県 (中流以上の長子。アイナとも) ③
- (1-3) アエマ 青森県 南部地方 (⊖中流以上の長子。⊖アエナに同じ) ④

2. アトトリ系

- (2-1) アトウチギイ 先島 八重山群島 (あとつぎ (後嗣)。相続人。長子。嫡子) ②
- (2-2) アトトリ 山梨県 西山梨郡 (惣領。長男) ⑩

3. オーゴ系

- (3-1) ウーゴ 大分県 宇佐郡・大野郡・北海部郡・日田郡・玖珠郡・東国東郡 (長子 (男女共)。大子の意) ②
- (3-2) オーゴ 山梨県 (長子をオオゴという。「この子はオーゴだから、おっとりしている」。男にも女にも使うようである。次の子はナカッサイ・ナカッセイ、末っ子はシッコと詛る

ところがある) ⑫ 島根県 石見の邑智郡, 出雲の飯石郡・大原郡 (⊖〔大子〕長男), 出雲の仁多郡・能義郡・安濃郡 (⊖長女), 出雲の飯石郡・大原郡 (⊖兄弟姉妹の中で一番上の子供。「私のオーゴはによーばんこ (女の子) です」) ⑧ 広島県 山県郡中野村 (長男長女) ⑪ 大分県 大野郡今市村 (長子。嫡子) ⑤

4. カシラ系

- (4-1) カシラ 熊本県 玉名郡南関町 (長男, また長女) ⑭
- (4-2) カスラ 山形県 庄内地方 (長子。長子をいつもこういうのではない。「うちには十二をカスラに五人の子供がある」などという時にのみ用いられる) ⑦

5. その他

- (5-1) アンコ 青森県 (長子と呼ぶ称。土にて作れる玩具の称) ①
- (5-2) イチバンコ 広島県 比婆郡峰田村 ⑧
- (5-3) ウチトリ・ウチモチ・家取り (愛媛県北部の島々, 佐賀県藤津郡等で, 惣領即ち長子をウチトリという。大和吉野郡の山村ではウチモチ, 周防の祝島大津島, 安芸の江田島などでは, 家取りというのがこれに該当する。ウチも家も同じことだったかと思う) (総記⑤)
- (5-4) セナ 埼玉県 南埼玉郡 (惣領) ⑦
- (5-5) ソーリョー 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (総領。跡つぎとなる第一子。家督。「ソーリョーマゴ」「ソーリョームスメ」) ⑮ 東京都 東京市 (⊖長男。⊖長子。従って長女のこともある) ①, 東京地方 (長男のはずだが, 長子 (従って長女のこともある) を指したように聞いたことがある。長男を「総領むすこ」という) ⑬ 奈良県 (総領。長子) ⑩
- (5-6) ホンヤ (紀州の熊野から日高郡にかけて長男をホンヤドリというのは, 本家の跡を取る者ということである。その意味が少しずつ薄くなったものか, これをホンニヤドンと呼

び、又は単にホンヤとって長子のこととする土地もある) (総記⑤)

次の三語は、<惣領>の標準語訳を与えられているが、長子ではなく、長男を指しているであろう。

6. 長子雑

- (6-1) スヨ 鹿児島県 (総領(長男)) ⑥
 (6-2) ソーリョー 大分県 全県域 (惣領・長男) ②
 (6-3) タロー 栃木県 河内郡 (惣領) ①

第2節 次子以下

0. 語形総覧

1. オト系 (1)オチシタ (2)オトシタ (3)オトジロ
 2. ヒヤメシ (1)ヒヤメシ

1. オト系

- (1-1) オチシタ 愛媛県 明浜・黒瀬川・鬼北・津島 (オトシタ。次男次女以下の子。長子以外) ⑧
 (1-2) オトシタ 愛媛県 八幡浜・鬼北・

津島・日振島・城辺 (次男次女以下の子。長子以外) ⑧, 宇和地方 (総領を除いた二男以下の子女をひっくるめてオトシタという。宇和地方全域にかけて広く分布している) ⑩

- (1-3) オトジロ 熊本県 玉名郡南関町(二三男, また娘(末子外)) ⑭

2. ヒヤメシ

- (2-1) ヒヤメシ 静岡県 (次男次女以下) ①

第3節 次子

0. 語形総覧

1. ニバンコ系 (1)ニバンコ (2)ニバンセ (3)ニバンセイ (4)ニバンテ (5)ニバンパエ
 2. その他 (1)アンサッコ (2)オト (3)シンヤモチ (4)チャコ (5)ナッカサイ

1. ニバンコ系

- (1-1) ニバンコ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (二番子。二番目の子供。次子) ⑮ 山形県 東置賜郡上郷村・西置賜郡十王村・長井町周辺・南置賜郡広幡村・西村山郡寒河江町・北村山郡楯岡町・宮沢村・新庄市・東田川郡大泉村 ((二番子) 次男・次女) ⑬
 (1-2) ニバンセ 長野県 上伊那郡 (次男・次女) ⑳
 (1-3) ニバンセイ 長野県 下伊那郡 (二番目の子) ㉑
 (1-4) ニバンテ 奈良県 (二子) ⑯
 (1-5) ニバンパエ 山形県 東村山郡出羽村 (次男・次女) ⑬

2. その他

- (2-1) アンサッコ 山形県 最上郡稲舟村 (次男・次女) ⑬
 (2-2) オト 長野県 上伊那郡 (次の子・弟) ㉒
 (2-3) シンヤモチ 岡山県 児島地方 ((新屋持ちの意) 次男。次女。長男(長女)以外の分家をつぐ兄弟(姉妹)) ㉓
 (2-4) チャコ 青森県 (次子) ①③
 (2-5) ナッカサイ 山梨県 南巨摩郡早川町奈良田 (次男。次女) ⑬

第4節 三子

0. 語形総覧

1. サンバンテ (1)サンバンテ

1. サンバンテ

- (1-1) サンバンテ 奈良県 (三子) ⑩

第5節 長子・末子以下の子，きょうだいの中間の者

0. 語形総覧

1. ナカッセ系 (1)ナカッセ (2)ナカッセー
(3)ナガッセ (4)ナガセ (5)ナカゼ (6)ナ
カッセ (7)ナカッサイ (8)ナカッサエ
(9)ナカサイ (10)ナカツエ (11)ナカツ
エー
2. ナカツラ系 (1)ナカツラ (2)ナガツラ
(コ) (3)ナガツラ
3. ナカテ系 (1)ナカテ (2)ナガデ (3)ナカ
ティー (4)ナガデゴ
4. ナカッチョ (1)ナカッチョ
5. その他一つの文献だけにみえる語 (1)イ
ヌノクソ (2)チャンマ (3)ナーヌスー
(4)ナカオジ (5)ナカゴ (6)ナカチ (7)ナ
カマ (8)ヘソ

1. ナカッセ系

- (1-1) ナカッセ 長野県 南佐久郡 (次男
次女以下中間の子供。長男(女)及び末子を除いたもの) ⑪, 南佐久郡 (次男(女)以下中間の子
供, 末子はいわぬ) ⑫, 上伊那郡 (長子と末子
を除いた間の子供) ⑬, 下伊那郡 (長子末子以
外の子供。諺にナカッセの半気狂」というのが
ある) ⑭, 西筑摩郡 (兄弟の仲兄) ⑮
- (1-2) ナカッセー 東京都 江戸 ([中
兄] (なかつさいまたはなかつせの訛) 中兄。次男。次
子。中子。更に訛って「なかつせえ」とも。
文化三年・酪町気質下「わたしらが中^{なか}させへ
のおみきが達者で居ると、てふどあの子と同年^{おねえどし}
になりやす」, 俚言集覧「中^{なか}っ兄^えエ 江戸近郊仲子
を云」) ⑯ 神奈川県 (中の兄。長子と末子の
間の男の子。男兄弟の中間。特に次男に限定す
る向きもある。ナカツエーとも) ⑰, 津久井
郡内郷村 (上に兄があり, 下に弟のある中間の
男子をいう。中のセナ(兄)の意か) ⑱ 山梨県
(長男(そうりょう)と末子の間のことである。古

語の「なかつご」である。大月付近で多く使わ
れる) ⑲

- (1-3) ナガッセ 長野県 佐久地方 (次男
次女以下の中間の子ども。長男長女と末子を除
いたもの) ⑳

(1-4) ナガセ 山形県 北庄内地方 (なか。
中。「ナガセのこ, えっじば きれだの」(中の子
が一番美しいね)) ㉑

- (1-5) ナカゼ 神奈川県 中郡大野町 (仲
兄) ㉒, 中郡大野町 ([中兄] 仲兄。ナカッセー。
ナカツエ) ㉓

- (1-6) ナカッセ 長野県 更級郡 (仲の子)
㉔

- (1-7) ナカッサイ 静岡県 (仲子) ㉕,
志太郡 (中の子) ㉖, 田方郡 (中の子) ㉗, 安
倍郡 (中の子) ㉘, 志太郡岡部町 (仲子。まん
なかの子供 (長子と末子の間の)) ㉙

- (1-8) ナカッサエ 東京都 江戸 ([中っ兄]
「なかつせえ」と同じ) ㉚

- (1-9) ナカサイ 福岡県 博多 (兄弟三人
の中の者) ㉛, 川筋地方 (仲兄。三人兄弟の中
の者。なかせ(中兄)の延音転であろう) ㉜

- (1-10) ナカツエ 群馬県 館林市 (上に
兄があり, 下に弟のある中間の子。男女共) ㉝,
山田郡相生村 (三人兄弟の中のもの。男女とも)
㉞ 埼玉県 北足立郡伊奈町小針 (兄弟の中の
真ん中の者) ㉟ 江戸近郊 (江戸近郊仲子を云)
(総記④) 神奈川県 (たくさんの兄弟の中間
の者。ナカゼ・ナカッセーとも) ㊱

- (1-11) ナカツエー 群馬県 (中子) ㊲
埼玉県 南埼玉郡 (仲の子供) ㊳ 東京都 八
王子市 (三人兄弟の中の子) ㊴

2. ナカツラ系

- (2-1) ナカツラ 岩手県 気仙郡 (兄弟の
中の者。気仙方言には「仲子(ナカッコ)の訛。
長子末子にあらざるものをいう」とあり) ㊵

- (2-2) ナガツラ (コ) 岩手県 旧伊達領 (兄弟中の中の子) ⑧
 (2-3) ナガツラ 岩手県 旧伊達領 (兄弟中の中の子) ⑧

3. ナカテ系

- (3-1) ナカテ 山口県 壱岐 (兄弟姉妹の中間の者) ①, 壱岐 (⊖農作物の中生。⊖兄弟姉妹の中間の者) (沖縄本島⑬)
 (3-2) ナガテ 秋田県 鹿角郡 (兄弟中の間に出生したもの) ②
 (3-3) ナカティー 沖縄本島 (⊖器具・農作物又は禽獣魚類などの中程の太さのもの。⊖兄弟姉妹の中間の者。鬼界島の方言では⊖をナカヌスーという) ⑬
 (3-4) ナガデコ 青森県 津軽地方 (たとえば男の兄弟が三人あると、その中の男の子をナガデコという) ⑫

4. ナカッチョ

- (4-1) ナカッチョ 福岡県 (兄弟三人の中位にある者) ④, 三井郡 (仲の子。三人兄弟あれば、長子は普通にそりょー(総領)といい、仲子をなかつちよという。仲の者の意なり。末

子をすそという) ⑬

5. その他一つの文献だけにみえる語

- (5-1) イヌノクソ 奈良県 南大和 (仲の子供。長子末子にたいする) ⑥
 (5-2) チャンマ 石川県 鳳至郡 (仲兄の第二人称なり) ②
 (5-3) ナーヌスー 奄美 喜界島 (三人兄弟のうちの中の子。上の子と末の子とに比し、常に不遇な立場におかれるとされる) ⑥
 (5-4) ナカオジ 島根県 隠岐 (〔仲叔父〕三人兄弟のうちの中の子) ⑧
 (5-5) ナカゴ 兵庫県 佐用郡 (兄弟の中程の子) ⑬
 (5-6) ナカチ 島根県 出雲の八束郡 (三人兄弟の中の子) ⑧
 (5-7) ナカマ 京都府 竹野郡網野町 (長男女と末っ子との間の子をナカマという。丹後の子守唱「可愛がりなれ乙子や総領や、ナカマありゃよし、なけりゃよし」) ⑩
 (5-8) ヘソ 岡山県 児島地方 (⊖なか子。⊖手のかからぬ子。二男二女に使用することが多い。⊖役にもたたず、勉強も余りできない子) ⑫

第6節 末子

長子・次子以下・次子・三子・仲の子を意味する方言と比べると、末子を意味する方言は、方言量もカードの枚数も著しく多い。末子を意味する方言としたのは、もちろん次の標準語訳を与えられているものである。

<末子><末っ子><末の子>など。

0. 語形総覧

- エジコバライ系 (1)イジコバライ (2)エツコバラエ (3)エンツコバライ (4)エンツコバレア (5)エンツコバライ
- オジ系 (1)オジ (2)オジカス (3)オジコ (4)オジゴンボー (5)オジボー (6)オジボ (7)オンジ (8)オンチャ (9)カスオジ
- オト・オトゴ・オトンボ系 (1)オトゴ (2)ウトウグワー (3)オトッコ (4)オトノコ (5)ウットウングワ (6)オト (7)オトイ (8)オトリ (9)オトゴロ (10)オトベ (11)オトミッコ (12)オトボー (13)オトボゴ (14)

オトッポ (15)オトボシゴ (16)オトンボ (17)オトンボー (18)オトンボシ (19)オトンベ (20)オトンバ(ボ)ラ (21)オトジロ (22)オトジロゴ

- シツタレ系 (1)シツタレ (2)スツタレ (3)スツタレゴ (4)シイタレ (5)スツタリ (6)スツタイゴ
- シツパレ系 (1)シツパレ (2)シツパレー (3)スツパレ (4)スツパリ
- シマイゴ系 (1)シマイゴ (2)シマイッコ (3)シメエッコ (4)オシメエッコ (5)シメッコ (6)シメアコ (7)シミャーゴ (8)シミャーッコ (9)シメヤッコ (10)シマイモン
- シリゴ系 (1)シリゴ (2)シリコ (3)シリッコ (4)シルゴ (5)シイゴ (6)シッコ
- シリフサギ・シリフタギ系 (1)シリフサギ (2)シイフサギ (3)シリフタギ (4)シーフタギ (5)シーフタツ (6)シーフタゲ

9. スエコ系 (1)スエコ (2)スエッコ (3)スエゴ (4)スイゴ (5)スエノコ (6)スエンコ (7)スエ
10. スソゴ系 (1)スソゴ (2)スソ (3)スソノコ (4)スソッペ (5)スソッポ (6)ソソゴ (7)シソゴ
11. チャトーゴ系 (1)チャトーゴ (2)オチャトーゴ
12. ツベコ (1)ツベコ
13. ツルタグリ系 (1)ツルタグリ (2)ツルツタグリ (3)ツリタグリ (4)ツルタゴミ (5)タグリ
14. テゴ系 (1)テゴ (2)テゴッパタキ
15. トジコ系 (1)トジコ (2)トズコ (3)トーズコ (4)ドズコ
16. ネコノ～系 (1)ネコノシッポ (2)ネコノシルノバ
17. ネネ・ネンネ (1)ネネ (2)ネンネ
18. ハチナデ系 (1)ハチナデ (2)ハチナゼ
19. バッシ・バッチ系 (1)バッシ (2)バッチ (3)バッチー (4)バッチコ (5)バーチッコ (6)バッチッコ (7)バチコ (8)バチッコ (9)バッツ (10)バッツィ (11)バッツコ (12)バッツィコ (13)バッツゴ (14)バッツッコ (15)バツコ (16)バカバッツ (17)バシコ (18)バシッコ
20. ヒヤメシ系 (1)ヒヤメシ (2)ヒヤメシクライ
21. フクロ～系 (1)フクロアラエ (2)フグルアラエ (3)フクロハタキ (4)フクロパタキ (5)フクロハダギ (6)フクロパタキ (7)フクロパダキ (8)フクロッパダキ (9)フグロパダギ (10)フグロパダキ (11)フクロタダキ (12)フクロバライ (13)フグロコ
22. ヤヅメ系 (1)ヤヅメ (2)ヤヅメカス (3)ヤジメカシ
23. ヨテ・ヨテコ系 (1)ヨテ (2)ヨデ (3)ヨテコ (4)ヨテゴ (5)ヨデコ (6)ヨテッコ (7)ヨデッコ (8)ヨッテコ (9)ヨデバカ
24. その他 (1)アグトハズレ (2)アグドパズレ (3)ウトウトウクワ (4)ウトドクワ (5)ウラナリ (6)オチノコ (7)オチンポ (8)オッパタキ (9)オペッコ (10)カゴパタキ (11)カゴッパタキ (12)カボ (13)カマッバライ (14)キシシリ (15)ゲッパコ (16)コガバラエ (17)ゴザッパタキ (18)ゴッチ (19)コボ (20)ゴンジュウ (21)ゴンボー (22)

サゴ (23)サゴノコ (24)サンモンヤス (25)シイゴロ (26)シイダロ (27)シシタゲ (28)シチャコ (29)シチュエアコ (30)シッパシゴ (31)シッパリ (32)シバキレオジ (33)シリゲ (34)シリッパ (35)シリッポ (36)シリボー (37)シリマガリ (38)スエナリヒョータン (39)スッセコ (40)スッセナリボブラ (41)スッペ (42)スポノコ (43)タッペノコ (44)チシュエアコ (45)チノアマリ (46)チノオ (47)チビ (48)ツベククリ (49)トゲナワ (50)ドベゴ (51)ドジクリ (52)トマリ (53)ノコ (54)ハツ (55)ババッチ (56)ババーッチ (57)ハツケコ (58)バヤコ (59)ビッキ (60)ヒョータン (61)ヒリコ (62)ホッチョカ (63)ボナ (64)ホンソーゴ (65)マッシ (66)メシッコ (67)ムーナガオツトスソ

以下、()の中に出典の意味用法の記述を示すが、出典において<末子>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(末子。)と書くのを省略する。

1. エジコバライ系

(1-1) イジコバライ 宮城県 栗原郡(末子。いじこが不要になるから。エズィコバレエーとも)㉓

(1-2) エヅコパラエ 山形県 北村山郡東根村・東郷村・最上郡金山町〔(嬰兒籠払い)⊖ 嬰兒籠をお払いばこにすること。⊖末子)㉔

(1-3) エンツコバライ 北海道 (末子。これでエンツコ(保育嚙)を使わなくなる。この子が最後の子だという意味)㉕ 宮城県 栗原郡④ 山形県 北村山郡福原村③

(1-4) エンツコバレエ 岩手県 旧伊達領(末っ子)㉖

(1-5) エンツコバライ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(末子。エンツコ(小さい子供を入れておく籠で、これに子供を入れっぱなしにして親は働きにでる)に最後に入った子供で、それでもってエンツコをお払い箱にするという意。末子のことは、また、バッチコともいう)㉗

2. オジ系

(2-1) オジ 三重県 志摩地方(⊖伯叔父。⊖舅。⊖寡夫。④独身者。⑤情夫。⑥弟。⑦大人の男。⑧末っ子。⑨次男以下)㉘

(2-2) オジカス 新潟県 東蒲原郡(末っ子。「私は何処そこのオジカスでして」(自己紹

- 介) ㉓, 同郡津川付近㉔
 (2-3) オジコ 三重県 志摩地方 (㊦次男以下。㊦末っ子(男子)) ㉕
 (2-4) オジゴンポー 新潟県 東蒲原郡西鹿瀬村㉖
 (2-5) オジボー 三重県 志摩地方(末っ子) ㉗
 (2-6) オジボ 三重県 志摩地方(㊦息子。㊦末っ子) ㉘
 (2-7) オンジ 秋田県 仙北郡㉙
 (2-8) オンチャ 北海道 利尻島(弟・末子の愛称) ㉚
 (2-9) カスオジ 新潟県 東蒲原郡津川付近㉛

3. オト・オトゴ・オトンボ系

- (3-1) オトゴ 北海道 内陸部(末っ子)
 ㉜ 新潟県(末子。現在はないらしいが、弥彦の神の末子を祭ったオトゴ(乙子)神社というのが方々にある) ㉝, 佐渡郡加茂村㉞, 同郡海府地方㉟ 富山県(末っ子) ㊱, 射水郡蘆田村㊲ 石川県 石川郡松任町(末の子) ㊳ 福井県 坂井郡㊴, 同郡三国町(末の子をいう古語で、乙子。弟子) ㊵, 真名川流域(末子。(男女とも)) ㊶ 岐阜県 揖斐郡徳山村(すえっこ) ㊷, 徳山村㊸, 山県郡梅原村㊹, 加茂郡黒川村㊺, 飛騨地方(「おと」は劣・弟・乙の意。近畿系で末子の称) ㊻ 三重県 伊賀地方㊼, 志摩地方(末っ子) ㊽, 和歌山県 新宮地方(末っ子。おとご(古語)。乙子。弟子) ㊾, 日高郡上山路村㊿ 奈良県 ㊿, 奈良市㊿, 吉野郡下北山村㊿ 上方・近畿地方 上方(〔弟・乙〕男女によらず末子。すえっこ) ㊿, 関西地方(末の子) ㊿ 京都府 京都市㊿, 京都市左京区北白川仕伏町㊿ 大阪府 大阪市(末子。オトンボとも) ㊿ 兵庫県 淡路島㊿, 神戸市㊿, 明石郡伊川谷町(末の子) ㊿, 印南郡㊿, 美方郡・多紀郡㊿, 美方郡温泉町㊿, 揖保郡河内村㊿, 但馬地方㊿ 鳥取県 ㊿ 島根県 全県域㊿, 鹿足郡・能義郡・安濃郡・八東郡・大原郡・簸川郡・那賀郡・邇摩郡㊿, 西石見地方(末子にはオトゴ・オトンボの呼称が各村とも聞かれた。美都町都茂でこれをヒヤメシクイ(冷飯食い)というのは優遇されぬものに対する蔑称である) ㊿ 岡山県 児島地方(末子。すえっこ) ㊿, 児島湾地方㊿, 美作地方㊿, 苫田郡加茂町(末っ子。俚諺「おとご15がこの世の春」(末の子が15歳にな

- れば、暮しが楽になる。それまではなかなか苦しいものだ) ㊿ 広島県 高田郡㊿, 安芸郡坂村㊿, 比婆郡峰田村㊿, 瀬戸内海の大崎上島(中国地方) ㊿ 山口県 ㊿, (末の子) ㊿ 香川県 高松市㊿, 小豆島・粟島(中国地方) ㊿ 愛媛県 嶺南・三島・新居浜・西条・周桑・今治・大島・伯方島・大三島・岡村島・生名島・北条・松山・重信・野忽那・伊予市・砥部・中山・久万・柳谷・小田町・長浜・大洲・内子・肱川・八幡浜・三崎・宇和町・明浜・野村・黒瀬川・宇和島・津島・城辺(弟子。末っ子) ㊿, 新居郡㊿㊿, 松山市(すえっこ。末子。すえのこ) ㊿, 周桑郡庄内村実報寺㊿, 宇和地方(末子のことをオトゴというのもこの地方全般にわたっている。やや軽んずる呼び方としてはオトンボである) ㊿, 瀬戸内海の大島・青島(中国地方) ㊿ 徳島県 ㊿㊿, 美馬郡(末っ子) ㊿, 三好郡東部地方㊿, 三好郡祖谷地方㊿, 高知県 ㊿㊿, 幡多郡大方町㊿ 福岡県 博多(末っ子) ㊿, 川筋地方(末子。オトゴロともいう) ㊿, 筑豊炭坑地方㊿, 築上郡東吉富村㊿ 長崎県 ㊿, 島原半島㊿, 北高来郡諫早町㊿ 熊本県 阿蘇郡㊿ 大分県 全県域㊿, 国東半島㊿, 大野郡今市村㊿
 (3-2) ウトゥグワ 奄美 与論島(年下の子のこと。または末っ子のこと) ㊿
 (3-3) オトッコ 長野県 佐久地方(末っ子) ㊿, 佐久地方㊿, 南佐久郡㊿㊿, 諏訪郡湖南村(末っ子) ㊿, 東筑摩郡(末の子) ㊿, 上伊那郡㊿, 下伊那郡(末子。オトンボとも、ネコノシッポともいう) ㊿ 新潟県 上越地方(末子) ㊿, 頸城地方(末っ子) ㊿ 静岡県 ㊿, 志太郡榛原郡川根地方㊿, 志太郡岡部町(〔乙子〕末っ子。晩熟の子。「おときーってゆーだてー、オトッコずら」(音吉というのだから、末っ子だろう)) ㊿, 磐田郡水窪町㊿
 (3-4) オトノコ 新潟県 佐渡郡加茂村㊿ 三重県 伊賀地方㊿ 和歌山県(末の子) ㊿ 高知県 幡多郡大方町㊿
 (3-5) ウットゥングワ 沖縄本島 首里(おとご。末っ子) ㊿㊿
 (3-6) オト 東京都 江戸(〔乙〕兄弟姉妹のうち弟・妹。その下がなければ、末子の意にもなる。文化九年・逢州執着譚「妹のわるいは知れては居れど」(母→姉むすめ)) ㊿ 静岡県 志太郡藤枝町㊿ 三重県 伊賀地方(㊦父。㊦末子) ㊿ 上方・近畿地方 近世上方(〔乙〕弟

の意)「おとご」の略。末子。男女共にいう)②、上方〔弟・乙〕オトゴの略。男女によらず末子。すえっこ。(語源)年齢が劣る意という)① 兵庫県 淡路島② 徳島県 ⑪⑫

(3-7) オトイ 兵庫県 但馬地方(弟・末子)⑮

(3-8) オトリ 兵庫県 但馬地方(弟・末子)⑮

(3-9) オトゴロ 福岡県 川筋地方(末子。おとご(乙子))⑧

(3-10) オトベ 三重県 志摩地方(末っ子)⑮

(3-11) オトミッコ 新潟県 上越地方(⊖ 母親のおなかの中に、次の子供がやどっているときの子供、<「弟見子」>(上越市旧直江津)。⊖ 一番末の子供。(上越市旧高田))④⑥

(3-12) オトボー 鳥取県 ⑤ 広島県 備後府中⑤、比婆郡田森村(中国地方①) 佐賀県 (佐賀では、「末子」、すなわち兄弟姉妹の中で、一番下の子を「オトボー」という。しかも、これは男についても女についてもいうのである。もちろん、「オトボー」のオトが<若い>とか<年少だ>とかの意味をもつことは、既に「オト」の項で述べたが、この「オトボー」の場合は女にもいうから、やはり、古語の「オト」で、古事記、上の「其のオト木花佐久夜毘売」とある「オト」と等しい。また、「オトボー」の「ボー」は、やはり、古来からいろいろに分化して使われている「坊」で、元来は「東宮坊」のことであり、転じて「東宮様ソノ人」または、「僧坊」のことで、転じて「僧侶ソノ人」のことを表す語であったのが、「ケチンボ」「イヤシンボ」のように人をいやしめる意の接尾語や、「おみやボー」とか「オトボー」とかのように親しみを表す意の接尾語としても使われるものである)④、藤津郡久間村⑥

(3-13) オトボゴ 長崎県 東彼杵郡②

(3-14) オトッポ 和歌山県 (末の子)⑩

(3-15) オトボシゴ 長崎県 島原半島⑮

(3-16) オトンボ 北海道 内陸部(末っ子。「オトンボのくせに偉そうな事ぬかすな」)⑦ 福井県 真名川流域(末子。(男女とも))②③ 静岡県 遠州地方(末子(性別に限らず))⑫ 三重県 伊賀地方⑰ 和歌山県 (末の子)⑩、那賀郡粉河町(末っ子)⑬、海南地方⑨ 奈良県 ⑫、(末の子供)⑬、(末の子)⑨ 上方・近畿地方 上方〔乙坊〕男女によらず、末っ子。お

と坊の訛)①、関西地方(末の子)③ 京都府 京都市⑪ 大阪府 大阪市(末っ子。おとご)

⑦ 兵庫県 淡路島⑮、印南郡⑬、但馬地方⑮、丹波地方⑲、赤穂郡赤穂町⑰ 鳥取県 ⑤ 島根県 石見の全域、出雲の簸川郡・出雲市・能義郡⑧、安濃郡① 岡山県 苫田郡加茂町(おとごの愛称。(末っ子坊主))⑲、児島地方(末子。すえっこ)⑳ 広島県(末子。すえっこ)⑩、瀬戸内海の能美島・江田島・倉橋島・走島・大崎下島・上蒲刈島・下蒲刈島(中国地方②) 山口県 阿武郡福栄村(末っ子。スソとも)⑥、瀬戸内海の向島・浮島(中国地方②)、周防大島① 香川県 (末子。おとご)⑧、小豆島⑨、瀬戸内海の伊吹島・広島・与島・瀬居島(中国地方②) 愛媛県 三島・新居浜・西条・周桑・今治・大島・伯方島・大三島・岡村島・岩城島・生名島・弓削島・魚島・北条・松山・重信・野忽那・睦月島・中島・怒和島・津和地・二神島・伊予市・砥部・中山・久万・柳谷・小田町・長浜・大洲・内子・八幡浜・三崎・三瓶・宇和町・明浜・野村・黒瀬川・宇和島・津島・日振島・城辺(弟ン坊。末子)⑧、瀬戸内海の大三島・大島・伯方島・弓削島・中島(中国地方②) 徳島県 ⑪、板野郡松茂村① 高知県 幡多郡大方町(末っ子)⑦、大方町⑥ 長崎県 西彼杵郡⑭⑲ 大分県 国東半島⑥

(3-17) オトンボー 三重県 伊賀地方(⊖ 末子。⊖次男以下)⑰ 兵庫県 揖保郡河内村⑪ 鳥取県 ⑤ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡・邑智郡、出雲の仁多郡⑧、石見地方(中国地方①)、石見山間部地方②、邑智郡市山村⑤、安濃郡① 岡山県 (おとんぼ。末子)⑮、小田郡④、同郡矢掛町⑲、西美作地方⑲、勝田郡勝田町⑲、津山市⑲、那岐山麓地方⑲、阿哲郡① 広島県 安芸郡坂村②、高田郡⑨、比婆郡峰田村⑧、瀬戸内海の巖島・因ノ島(中国地方②) 山口県 ⑩、(末の子)⑦、瀬戸内海の大津島・笠戸島・祝島・上関島・屋代島(中国地方②)

(3-18) オトンボシ 高知県 室戸(末子。バッシともいう)⑧

(3-19) オトンベ 兵庫県 赤穂郡赤穂町⑰

(3-20) オトンバ(ボ)ラ 徳島県 (李子(オトゴ))⑫

(3-21) オトジロ 長崎県 島原地方⑮ 熊本県 阿蘇郡・鹿本郡・菊地郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・上益城郡・下益城郡⑳

(3-22) オトジロゴ 熊本県 菊地郡・飽託郡・熊本市・上益城郡²⁰

4. シッターレ系

(4-1) シッターレ 宮崎県 霧島山北麓³ 鹿児島県 ¹¹, 種子島^{7,20}, 下甌島 (総記⁵)

(4-2) スッターレ 熊本県 天草^{15,16}, 葦北郡¹

(4-3) スッターレゴ 熊本県 熊本市・上益城郡・球磨郡・葦北郡・天草郡²⁰, 葦北郡¹, 天草¹⁵

(4-4) シイタレ 鹿児島県 (末子。尻垂——最末をいう) ⁶, (末っ子) ⁹

(4-5) スッターリ 熊本県 ⁹, 全県域²⁰, 八代郡 (総記¹)

(4-6) スッターイゴ 熊本県 球磨郡²⁰

5. シッパレ系

(5-1) シッパレ 岩手県 旧南部領⁸, 宮古市¹¹

(5-2) シッパレー 神奈川県 (⊖末の子。スッパレーとも。また、ヒッパレーとも。⊖釜にこびりついた飯など、すべて残りのもの) ³

(5-3) スッパレ 岩手県 宮古市¹¹

(5-4) スッパリ 岩手県 旧南部領⁸

6. シマイゴ系

(6-1) シマイゴ 静岡県 磐田郡水窪町²¹

(6-2) シマイッコ 群馬県 館林市 (末子。「シマイッコの三文やす」(謎) ¹⁹ 東京都 利島⁹ 静岡県 磐田郡水窪町²¹)

(6-3) シメエッコ 群馬県 安中市 (末っ子) ⁸ 埼玉県 北足立郡伊奈町小針⁹ 千葉県 安房郡千倉町平館¹⁸

(6-4) オシメーッコ 神奈川県 (お終い子。末っ子) ³

(6-5) シメッコ 栃木県 宇都宮市・足利市・栃木市・小山市・今市市・日光市・安蘇郡・下都賀郡 (末っ子。季子。最後の子供) ²² 東京都 南葛飾郡瑞江・葛西地区¹⁵

(6-6) シメアコ 岩手県 旧南部領⁸

(6-7) シミヤーゴ 東京都 八丈島中野郷村²

(6-8) シミヤーッコ 静岡県 庵原郡飯田村⁴

(6-9) シメヤッコ 栃木県 下都賀郡⁶ 静岡県 ¹

(6-10) シマイモン 兵庫県 丹波地方¹⁹

7. シリゴ系

(7-1) シリゴ 京都府 京都市左京区北白川仕伏町¹² 鳥取県 ⁵ 広島県 ⁴, 瀬戸内海の佐木島 (中国地方²) 香川県 瀬戸内海の志々島 (中国地方²) 愛媛県 新居郡西条町² 長崎県 東彼杵郡・西彼杵郡²¹, 南高来郡千々石町¹¹, 島原地方¹⁵ 宮崎県 霧島山北麓³

(7-2) シリコ 滋賀県 神崎郡⁵ 兵庫県 播磨加古郡北部地方²² 香川県 小豆島 (小豆島では末子のことをシリコといい、隠居するとき持って出たインキョゼニは、このシリコがもらうことが多いという) ¹⁵

(7-3) シリッコ 新潟県 上越地方¹⁶

(7-4) シルゴ 長崎県 西彼杵郡²¹

(7-5) シイゴ 長崎県 北高来郡諫早町²¹ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町¹⁵

(7-6) シッコ 山梨県 南巨摩郡早川町奈良田¹³ 静岡県 磐田郡水窪町²⁹

8. シリフサギ・シリフタギ系

(8-1) シリフサギ 鳥取県 ⁵ 福岡県 川筋地方 (末子。男女にかかわらず最後に生まれた子をいう) ⁸ 長崎県 対馬南部地方 ⁵ 宮崎県 延岡地方¹²

(8-2) シイフサギ 鹿児島県 宝島²⁴

(8-3) シリフタギ 長崎県 東彼杵郡・西彼杵郡²¹ 大分県 速見郡⁴, 大野郡今市村⁵

(8-4) シーフタギ 長崎県 西彼杵郡²¹ 鹿児島県 肝属郡²

(8-5) シーフタッ 長崎県 西彼杵郡²¹

(8-6) シーフタゲ 鹿児島県 揖宿郡山川町¹⁷

9. スエコ系

(9-1) スエコ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本市・玉名郡・飽託郡・上益城郡・八代郡・球磨郡・天草郡²⁰

(9-2) スエッコ 福島県 西白河郡白河町¹⁸, 南会津郡田島町 (末の子。末子) ²⁶ 群馬県 利根郡¹⁵ 長野県 南佐久郡¹⁸ 静岡県 志太郡榛原郡川根地方³, 磐田郡水窪町²¹ 岐阜県 飛騨地方¹⁹, 揖斐郡徳山村 (すえっこ) ¹³ 三重県 伊賀地方¹⁷ 奈良県 吉野郡十津川村¹ 鳥取県 ⁵ 徳島県 三好郡東部地方

- ⑭ 大分県 大分市・大分郡④
 (9-3) スエゴ 岐阜県 吉城郡・大野郡⑱
 兵庫県 丹波地方⑱ 鳥取県 ⑤ 佐賀県 唐津市⑤ 長崎県 西彼杵郡⑳ 大分県 大分市・南海部郡④ 宮崎県 東臼杵郡門川村⑨ 鹿児島県 揖宿郡指宿村⑰
 (9-4) スイゴ 島根県 隠岐⑧
 (9-5) スエノコ 岐阜県 益田郡⑱ 鳥取県 ⑤
 (9-6) スエンコ 大分県 速見郡・北海部郡④ 鹿児島県 揖宿郡山川町・穎娃村⑰
 (9-7) スエ 熊本県 天草⑮

10. スソゴ系

- (10-1) スソゴ 島根県 石見の美濃郡・益田市・邑智郡・漣摩郡・大田市, 出雲の出雲市・簸川郡・八束郡・大原郡, 隠岐 ((裾子) 末子) ⑧ 山口県 長門 (すそまれの。末子のこと。すえごとも) ③ 香川県 三豊郡五郷村⑫ 福岡県 筑豊炭坑地方⑨, 川筋地方 (末子。スソはしも<下><末>の意。スソゴを略して, スソともいう) ⑧, 八女郡八幡村 (末子。スソツォともいう) ⑬, 三井郡⑯ 佐賀県 (佐賀では, 末子をオトボーともいうが, スソゴともいう。スソゴのスソは<裾>) ④ 長崎県 東彼杵郡・西彼杵郡⑳, 西彼杵郡樺島⑭, 島原地方⑮, 南松浦郡五島㉑ 熊本県 (一番末の子。義経は義朝のスソゴであった) ⑮, 全県域⑳, 球磨郡五木村㉒, 天草郡⑮, 同郡牛深町③, 同郡牛深町 (スソゴもスツタレも共に末っ子を意味する。スソゴには甘えん坊をいたわる気持が含まれ, スツタレにはいたずら, にくまれっ子の気持が含まれている) ⑯ 大分県 ④, 大野郡今市村⑤ 宮崎県 東諸県郡⑧, 東臼杵郡門川村地方⑨
 (10-2) スソ 岐阜県 加茂郡黒川村㉑ 奈良県 (末子。裾の所在からの転用語。「内のスソはとりわけ腕白坊主でしてねェ……」)⑬ 山口県 ⑩ 福岡県 川筋地方 (すそご。末子) ⑧, 三井郡 (末子。末子を衣の裾に比す)⑯ 長崎県 西彼杵郡⑳ 熊本県 阿蘇郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・天草郡㉑, 玉名郡南関町⑭, 天草郡⑮
 (10-3) スソソコ 熊本県 飽託郡・玉名郡・菊地郡・熊本市・上益城郡㉑
 (10-4) スソツペ 熊本県 玉名郡㉑
 (10-5) スソツポ 三重県 尾鷲市⑫ 熊本

- 県 天草郡⑮⑳
 (10-6) ソソゴ 長崎県 島原地方⑮ 熊本県 阿蘇郡・飽託郡・天草郡㉑
 (10-7) シソゴ 島根県 出雲地方⑥

11. チャトーゴ系

- (11-1) チャトーゴ 中国地方 (末の兒。親の忌日や盆彼岸に茶湯を供す役目を小さな子に期待したのである) (総記⑤) 岡山県 岡山市付近 (末子。親が年をとって出^(つ)きた兒)⑤ 岡山県・香川県 (末子。親が盆彼岸にあの世から還って来たとき茶湯をすすめる者という意。生きていうちには養ってもらえぬという) (総記⑤)
 (11-2) オチャトーゴ 東京都 江戸 ((御茶湯子) 老年になってから生まれた末子。安政六年・小袖曾我薊色縫一ノ五「それより年^とまして是なる娘が出生致し, 下世話に申お茶湯子とやら」)⑯

12. ツベコ

- (12-1) ツベコ 愛媛県 大洲・内子・明浜・黒瀬川・鬼北・宇和島・津島・日振島・城辺⑧, 宇和島市⑬, 宇和地方 (宇和海村戸島で末子のこと。ツベは結め, すなわち終末の意と解される)⑩

13. ツルタグリ系

- (13-1) ツルタグリ 新潟県 中蒲原郡 (末子。つるたぐりは, つるを引く頃に出来た豆類・瓜類)㉑, 同郡横越村③, 下越地方 ((蔓たぐり) 末子) ⑥, 東蒲原郡津川付近㉒, 岩船郡下川郷 (末子。バッチともいう) ㉑
 (13-2) ツルツタグリ 新潟県 ⑬, 中越地方⑩, 頸城地方⑦, 頸城地方 (㊦蔓になる野菜類の最後の実(おもに瓜類を指す)。蔓をたぐる時期の実である。㊦末っ子の蔑称) ⑭
 (13-3) ツリタグリ 富山県 ⑧
 (13-4) ツルタゴミ 山形県 東置賜郡上郷村・西置賜郡白鷹村・長井町周辺・山形市・西村山郡寒河江町 (瓜類のうらなり。タゴミは手繰り寄せ片付けること。転じて, 末子の意)⑬, 米沢地方 (うらなり。末っ子) ⑭
 (13-5) タグリ 新潟県 東蒲原郡 (末子。(比喩的用法)「芋のつるタグリ(末っ子)」)㉑, 同郡津川付近㉒

14. テゴ系

- (14-1) テゴ 武蔵・下総 (奥の南部にて末子をよてこといふ。武蔵下総にててごといふ。(万葉)かつしかのままのてこなと詠せしは、かの辺にてすへの子を「てご」といひぬれば、てごの女といへる事なるにや 未詳) (総記③)
 (14-2) テゴツバタキ 埼玉県 北足立郡伊奈町小針⑨, 北葛飾郡幸手町⑥

15. トジコ系

- (15-1) トジコ 山形県 東田川郡大泉村・飽海郡平田村ほか庄内⑬, 北庄内地方(末っ子。「トジコださげ あめがて べちだ」(末っ子だから、あまえて 別です。)トジも同義)⑬, 東田川郡新堀村⑩
 (15-2) トズコ 山形県 最上郡古口村・庄内地方⑬
 (15-3) トーズコ 山形県 庄内地方⑦
 (15-4) ドズコ 山形県 庄内地方⑧

16. ネコノ〜系

- (16-1) ネコノシッポ 栃木県 宇都宮市・足利市・佐野市・栃木市・小山市・鹿沼市・日光市・大田原市・矢板市・黒磯市・安蘇郡・下都賀郡・河内郡・芳賀郡・塩谷郡・那須郡 (㊦末っ子。㊦いてもいなくてもよい人, また, 物)⑳, 塩谷郡喜連川町 (無くてもよいもの。末子などをいう)⑧ 群馬県 ㉓, 高崎市 ([猫の尻尾]動物によっては尻尾が役割を果たすが, 猫の場合は短いもあり, 長いもある。それから見ると, あの尻尾は彼等にとってたいした役割をもっていないことになる。つまり余分なもの, あってもなくてもいいもの, それが八人目か九人目ぐらいに生まれた末っ子ということになる)㉔, 利根郡白沢村⑬, 勢多郡横野村⑰ 長野県 上伊那郡㉔ 新潟県 中越地方 (末子。猫の尻尾はあってもなくてもよいということ)⑳ 富山県 ⑧, 砺波地方 (末っ子)⑥ 静岡県 遠州地方 (末子。オトンボともいう)⑫, 磐田郡水窪町㉔
 (16-2) ネコノシルノバ 富山県 砺波地方⑥

17. ネネ・ネンネ

- (17-1) ネネ 富山県 射水郡榑田村②, 砺波地方(赤ん坊。転じて末っ子。「今巡査しとる

- ががあの兄弟の中で一番ネネや)⑥
 (17-2) ネンネ 三重県 伊賀地方 (㊦寝る。(幼児語)②末子)⑰

18. ハチナデ系

- (18-1) ハチナデ 新潟県 ③, 西頸城郡(末子。ハチナデ(鉢撫で)は鉢の底の食べ物)⑳,
 頸城地方⑦ 長野県 ⑱
 (18-2) ハチナゼ 長野県 南佐久郡(末子)⑱

19. バッシ・バッチ系

- (19-1) バッシ 千葉県 安房郡千倉町平館⑱ 鳥取県 ⑤
 (19-2) バッチ 北海道 (バチコとも。末子)⑦ 秋田県 由利郡松カ崎村(末子のこと。普通「あれはバッチ児で」などと使われる)⑤ 岩手県 旧南部領・旧伊達領⑧, 気仙郡(末子。末っ子。バッチコともいう)⑨, 宮古市(末子。バッチコとも)⑪, 上閉伊郡釜石町① 宮城県(末子。バッチ息子・バッチ娘・バッチ子など)⑳, 仙台市⑱㉔, 玉造郡⑱, 栗原郡(末子の訛)④, 同郡鶯沢町細倉(末子。末っ子。バッシがバッチと訛ったもの。多くはコをつけて用いる)⑳, 登米郡⑭ 山形県 米沢地方(末の子。「末子(まっし)」の転)⑭, 東置賜郡宮内町⑫, 東置賜郡上郷村・宮内町・西置賜郡小国町・長井町周辺・西田川郡鼠関村(㊦末子), 東田川郡東村・飽海郡西平田村(㊦子供), 西田川郡田川村(㊦次男。次女), 東田川郡大和村・黄金村・山添村・黒川村・西田川郡栄村・加茂村・飽海郡北平田村・観音寺村 (㊦女の子), 西田川郡蚕桑村 (㊦下女)⑬ 福島県 県全域⑩㉔, 西白河郡白河町⑱, 会津地方⑱, 相馬郡(ばっし(末子)の訛。バッチ息子。バッチ子)㉔, 同郡中村町(末子。男女のいずれにも使われる。バッチ息子。バッチむすめ)㉔, 茨城県 多賀郡松原上町(末の子)⑤, 県南部地方⑦, 北相馬郡川原代村⑧, 稲敷郡①, 那珂郡大宮町④ 栃木県 県全域㉔ 千葉県⑱, 香取郡⑱ 新潟県 東蒲原郡㉔
 (19-3) バッチー 千葉県 海上郡高神村⑰
 (19-4) バッチコ 秋田県 仙北郡① 岩手県 旧南部地方⑧ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(末子。末っ子。バッチに添語コがついたもの。バッチコ)㉔ 山形県 米沢市・東置賜郡上郷村・西置賜郡白鷹村・豊川村・長井町周辺・南置賜郡南原村・中津川村⑬, 米沢地方(末子。

「末子^{ぼつこ}」のしを促め、「ち」としたもの。古く「ばばっち」とも言った) ⑭ 福島県 ⑮, 中通り地方全域・会津地方⑩, 相馬地方⑰, 会津地方(末子のことで、バッチ・バツツ, 時にはツルタグリなどともいわれる) ⑰

(19-5) バーチッコ 山形県 米沢市(末子のしを促めて, チとせるなり) ⑨

(19-6) バッチッコ 福島県 南会津郡田島町(末子。末子) ⑮, 西白河郡白河町⑬

(19-7) バチコ 北海道(末子。バッチともいう。道内で広く用いられる) ⑦ 秋田県 鹿角郡(末児。フグロバダギともいう) ②

(19-8) バチッコ 福島県 南会津郡田島町 ⑮

(19-9) バツツ 北海道 礼文島(末っ子) ⑤, 利尻島(末っ子)④ 秋田県 平鹿郡① 岩手県 旧南部領⑧, 旧伊達領(末っ子) ⑧, 宮古市⑪, 西和賀郡⑬ 宮城県 仙台市⑧ 仙南地方⑭, 角田市を中心とする県南地方⑮ 山形県 東田川郡大泉村・飽海郡平田村ほか庄内(㊦女の子), 村山・最上地方(㊦末子) ⑬ 福島県 中通り北部・会津地方⑩

(19-10) バツツイ 宮城県 仙台市(末子。バツツイムスコ(末子息子)。バツツイムスメ(末子娘)) ⑲

(19-11) バツツコ 岩手県 旧伊達領(末っ子) ⑧ 宮城県 仙台市⑧, 石巻市(末っ子) ①, 仙南地方⑭, 角田市⑮

(19-12) バツツイコ 宮城県 仙台市(ばっしこ。末子コ) ⑲

(19-13) バツツゴ 山形県 山形市・西村山郡・北村山郡東郷村・宮沢村・楯岡町・最上郡⑬, 村山地方③

(19-14) バツツッコ 岩手県 宮古市(末子。末っ子) ⑪

(19-15) バツコ 岩手県 旧南部領⑧, 旧伊達領(末っ子) ⑧, 宮古市⑪

(19-16) バガバツツ 山形県 南置賜郡南原村・東村山郡楯山村・西村山郡谷地町・寒河江町(㊦末っ子の蔑称), 東田川郡大泉村ほか庄内(㊦女の馬鹿) ⑬

(19-17) バシコ 千葉県 夷隅郡⑨⑮

(19-18) バシッコ 千葉県 夷隅郡⑨⑮

20. ヒヤメシ系

(20-1) ヒヤメシ 鳥取県 ⑤ 広島県 江田島(中国地方②) 熊本県 阿蘇郡・下益城

郡⑳

(20-2) ヒヤメシクライ 大分県 南海部郡(末子。これは末子に限らず次男以下をいう)④

21. フクロ〜系

(21-1) フクロアラエ 岩手県 九戸郡(末子の卑称) ④

(21-2) フグルアラエ 岩手県 旧南部領⑧, 九戸郡(末子の卑称) ④

(21-3) フクロハタキ 北海道 渡島支庁松前町(末子。末弟) ⑦ 岩手県 (末の子) ⑦

(21-4) フクロバタキ 秋田県 鹿角郡(末子の異称。ハタキは撃ち払ふなり。母胎のふくろをはたき出したる者の意にてかく呼ぶ。甚だ卑しめたる如き語なれど, 老後は往々にしてこれに養はるることあり。人格尊重の見地より廃して然るべき語なり) ③

(21-5) フクロハダギ 青森県 南部地方⑪

(21-6) フクロバタキ 青森県 三戸郡五戸町⑩

(21-7) フクロバダギ 青森県 三戸郡五戸町⑩

(21-8) フクロバダギ 岩手県 宮古市(末子。すえっ子) ⑪

(21-9) フグロバダギ 秋田県 鹿角郡(末子。バチコと同じ) ②

(21-10) フグロバダギ 岩手県 宮古市⑪

(21-11) フクロタダギ 岩手県 旧南部領⑧, 気仙郡(末子のこと。フグロハレア, フクロバダギともいう) ⑨

(21-12) フクロバライ 兵庫県 但馬地方⑥ 鳥取県 ⑤

(21-13) フグロコ 岩手県 旧南部領⑧

22. ヤツメ系

(22-1) ヤツメ 青森県 ③

(22-2) ヤツメカス 青森県 津軽地方(主人が自分の末子をいう)(総記⑤)

(22-3) ヤジメカシ 青森県 津軽地方(総記⑤)

23. ヨテ・ヨテコ系

(23-1) ヨテ 福島県 石城郡⑪

(23-2) ヨデ 青森県 ③, 津軽・南部地方(末子。ヨデコともいう) ④ 岩手県 旧南部領⑧ 福島県 浜通り(末の子) ⑩, 浜通り(末子。ヨテッコとも) ⑳

(23-3) ヨテコ 奥の南部(総記③), 東北各県・茨城県の北部(総記⑤) 青森県 津軽地方⑦, 上北郡野辺地町② 福島県 石城郡平町⑪ 茨城県 (末子をいう。那珂辺にていう)③

(23-4) ヨテゴ 宮城県 (廃語。浜荻「末子也。或人日田舎の詞。よづしこ」。『物類称呼』「奥ノ南部にて末子をよてこといふ。武蔵下総にててごといふ。『万葉』かつしかのままのてごなと詠せしは、かの辺にてすへの女の子をてごといひぬれば、てごの女といへる事なるにや。未詳」。常陸方言「ヨテコ、末子ヲ云フ、那珂辺ニテ云ふ」。青森県, 福島県海岸地方で末子をヨテ・ヨテコ, 茨城県久慈郡ではヨテッコと言う。テコは古語で末子であるが, ヨは余(残り)か)②③, 仙台市②⑩ 福島県 浜通り地方(末子。「まあ、この人はあんたのヨテゴかい」)⑩

(23-5) ヨデコ 北海道 海岸部(跡とり息子。末子。「あそこでは、ヨデコに死なれて気の毒なこと」)⑦ 青森県 津軽地方⑩⑫, 南部地方⑪, 上北郡野辺地町(末子のこと。与手という男の名はこの意味である)⑧, 同郡法奥沢村⑫

(23-6) ヨテッコ 福島県 東白川郡⑪

(23-7) ヨデッコ 岩手県 旧南部領⑧ 茨城県 多賀郡松原町(末の子)⑤, 久慈郡河内村④

(23-8) ヨッチコ 福島県 石城郡平町⑪

(23-9) ヨデバカ 青森県 津軽地方(これは「末っ子のバカ者」ということ。末っ子とはかくあまやかされて育つから、わがままで、耐乏性にとぼしく、時には能なしで、時には暴れん坊などで。まあ、あんまり賢い末っ子は少ない、というのであろうか。ヨチコがヨデコとなる。卑称の場合には、コを略してヨデという)⑫

24. その他

(24-1) アグトハズレ 山形県 最上地方(思わずに出たというやうな気持。少し洒脱にすぎた表現)(総記⑤)

(24-2) アグトハヅレ 山形県 村山地方(欲しないのに生まれた子。末子をいう)③

(24-3) ウトウトクワ 奄美 ⑦

(24-4) ウトドクワ 奄美 名瀬町金久⑨

(24-5) ウラナリ 神奈川県 ③

(24-6) オチノコ 和歌山県 西牟婁郡三栖

村(末の子)⑭

(24-7) オチンボ 和歌山県 西牟婁郡三栖村(末の子)⑭

(24-8) オッパタキ 埼玉県 北葛飾郡幸手町⑥

(24-9) オベッコ 岩手県 旧南部領③

(24-10) カゴパタキ 群馬県 高崎市(末子のこと。母の腹を籠にたとえたあたりなかなか味があって面白い)⑫

(24-11) カゴッパタキ 群馬県 (末っ子)⑫, 勢多郡横野村⑰

(24-12) カボ 石川県 小松市新丸地域(末子。(丸山では男の末子))⑬

(24-13) カマツパライ 埼玉県 県東部(釜払いの意で、最終の食物によって養う者の意であろう)(総記⑤), 北葛飾郡幸手町⑥ 鳥取県 ⑤

(24-14) キミシリ 兵庫県 丹波地方⑱

(24-15) ゲツパコ 山形県 鶴岡市⑬

(24-16) コガバラエ 山形県 米沢地方⑭

(24-17) ゴザッパタキ 岩手県 気仙郡(呉坐はたき。ハタキはタタキ。きょうだいの多い中での末っ子のこと。農家の庭先などで、呉座を敷いた上での仕事を了えると、たたいてほこりを払い、これで作業の終りとなる。それで「末っ子」の意になる)⑫

(24-18) ゴッチ 三重県 志摩地方(末っ子)⑬

(24-19) コボ 山梨県 (南都留郡秋山村で使われている。良家の子女を呼ぶときに、長男はボー、二番目はチボ、三番目はコボという)⑫

(24-20) ゴンジュー 鹿児島県 下甕島(総記⑤)

(24-21) ゴンボー 新潟県 東蒲原郡西鹿瀬村⑳

(24-22) サゴ 高知県 幡多郡大方町⑥

(24-23) サゴノコ 高知県 幡多郡大方町⑥

(24-24) サンモンヤス 群馬県 前橋市⑫

(24-25) シイゴロ 鹿児島県 肝属郡百引村(末子。シイタレとも)⑭

(24-26) シイダロ 鹿児島県 揖宿郡山川町⑰

(24-27) シシタゲ 鹿児島県 揖宿郡今和泉村⑰

(24-28) シチャコ 秋田県 鹿角郡(小子の訛。末子。小子を古くチヒサコ, またはチサコ

- といへり。末子は子の中の最も小さき子なれば、チサコなり。これをシチャコと詛れるもの) ③
- (24-29) シチャコ 秋田県 鹿角郡②
- (24-30) シツパシゴ 東京都 八丈島中之郷村②
- (24-31) シツプリ 山梨県 南巨摩郡河内村 (一番最後の子。末子。「シツプリの子だけに可愛いとみえる」) ⑧
- (24-32) シバキレオジ 東北地方 (総記⑤)
- (24-33) シリゲ 香川県 瀬戸内海の広島・志々島 (中国地方②)
- (24-34) シリップ 熊本県 天草⑬
- (24-35) シリップ 熊本県 上益城郡・下益城郡・天草郡⑳
- (24-36) シリボー 長崎県 西彼杵郡⑳
- (24-37) シリマガリ 鳥取県 ⑤
- (24-38) スエナリヒョータン 富山県 上新川郡⑧
- (24-39) スッセコ 富山県 ⑧
- (24-40) スッセナリボブラ 富山県 ⑧
- (24-41) スッペ 岩手県 宮古市 (末っ子) ⑪
- (24-42) スポノコ 大分県 大分市④
- (24-43) タッペノコ 埼玉県 県の一部 (総記⑤)
- (24-44) チシェアコ 岩手県 鹿角郡②
- (24-45) チノアマリ 東京都 江戸 ([血の余り]「末の子は血の余り」の略。末子。父親の残りの血で生まれた者の意。明和五年・柳多留三「村で聞きや大僧正も血の余り」) ⑩ 上方・近畿地方 近世上方 (末子の異称。宝永二年・用明天皇職人鑑ニ「子におろかわなけれ共、わけて御身は血のあまり」) ②
- (24-46) チノオ 上方・近畿地方 近世上方 ([血の緒]「血の余り」に同じ。末子の異称。享保十五年・蒲冠者藤戸合戦Ⅳ「わけてそなたは血のをとて、われらよりも御不便」) ②
- (24-47) チビ 三重県 伊賀地方 (⊖背の低い人。⊖末子) ⑰
- (24-48) ツベククリ 山口県 周防大島 (⊖殿り。⊖末子) ①
- (24-49) トゲナワ 広島県 ④
- (24-50) ドベゴ 熊本県 天草⑳
- (24-51) ドジクリ 岡山県 児島地方 (⊖甘え子。⊖末っ子)
- (24-52) トマリ 兵庫県 赤穂郡赤穂町⑰
- (24-53) ノコ 長野県 下水内郡⑤⑳
- (24-54) ハツ 岩手県 旧南部領⑧
- (24-55) ババッチ 山形県 米沢地方 (末子。バッチコと同じ) ⑱
- (24-56) ババッチ 山形県 米沢地方 (末子子のシを促めてちとせるなり) ⑨
- (24-57) ハッケコ 福島県 中通り北部 (末の子) ⑩
- (24-58) バヤコ 青森県 津軽地方 (⊖樹木の小枝。樹木の根元から生えるヒコバエ。語源は「生え・延え」つまり「ハエ」に「コ」がついて「ハエコ」。⊖転じて、子ども。末っ子。孫・ひこ孫) ⑫
- (24-59) ビッキ 岩手県 旧南部領 (乳児。女兒。男児。嬰兒。末子) ⑧, 宮古市 (乳児。女兒。男児。嬰兒。末子) ⑪
- (24-60) ヒョータン 富山県 ⑧
- (24-61) ビリコ 大分県 大分市④
- (24-62) ホッチョカ 長崎県 北松浦郡世知原村㉑
- (24-63) ボナ 千葉県 海上郡高神村⑰
- (24-64) ホンソーゴ 島根県 邑智郡①
- (24-65) マッシ 島根県 ⑤
- (24-66) メシッコ 東京都 南葛飾郡瑞江・葛西地区⑬
- (24-67) ムーナガオツトスソ 先島 宮古島 (末子 (皆の一番弟分の意)) ③

第22章 長男・長女

第1節 長男

本節で長男を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<長男><惣領息子>など。

0. 語形総覧

1. アエナ・エアナ系 (1)アイナ (2)アエナ (3)アエナサマ (4)アエナサン (5)エアナ (6)エアナサマ (7)エアナサン (8)エアナコ
2. アトツギ (1)アトツギ
3. アトトリ系 (1)アトトリ (2)アドトリ (3)アトトリムスコ (4)アドトリムスコ (5)アトトイ (6)アトトイムスコ (7)アトウトゥリィ (8)アトドゥリクウ
4. アニ系 (1)アニ (2)アニキ (3)アニサン (4)アニサ (5)アニベ (6)アニボー (7)アニボンサン (8)アニヨ (9)アニヨムスコ (10)アニァ (11)アニコ
5. アンサマ系 (1)アンサマ (2)オアンサマ (3)アンサン (4)アンサ
6. アンニャ系 (1)アンニャ (2)アンニャサ (3)アンニャコ (4)アンニャマ
7. アンチャン系 (1)アンチャン (2)オコナアンチャン (3)アンチャ (4)アンチャコ (5)アンチャメ (6)アンツァ (7)アチャボ
8. アンコ系 (1)アンコ (2)アンコァ (3)アンコサマ (4)アンコサ (5)アンコサン (6)アンコチャン
9. アンマ系 (1)アンマ (2)アマ (3)アーマ
10. アンペ系 (1)アンペ (2)アンペイ
11. アンヤン系 (1)アンヤン (2)フトカアンヤン
12. アンク系 (1)アンクサマ (2)アンクサン
13. アンボ系 (1)アンボ (2)アボ (3)イチバンアボ (4)フトカアボ
14. アンカ (1)アンカ
15. アンチョ (1)アンチョ
16. アンドン系 (1)アンドン (2)アンドナ
17. アンジャ (1)アンジャ
18. ニー系 (1)ニーサン (2)ニーヤン (3)オンニー
19. アダ (1)アダ
20. イエトリ・エトリ系 (1)イエトリ (2)イエトリゴ (3)エトリ (4)エドリ
21. イエツギ・イエモチ・ウチモチ (1)イエツギ (2)イエモチ (3)ウチモチ
22. イセキ (1)イセキ
23. イチバン～系 (1)イチバンゴ (2)イチバンソー (3)イチバンバイ (4)イチバンムスコ (5)イッバンムスコ
24. イハイ～系 (1)イハイゴ (2)イハイモチ
25. オーゴ系 (1)オーゴ (2)ウーゴ
26. オヤカタ系 (1)オヤカタ (2)オヤガタ (3)オヤガダ (4)オヤカタゴ
27. カカリゴ系 (1)カカリゴ (2)カカーゴ (3)カカリッコ (4)カカリムスコ (5)カカリモン
28. カシラ系 (1)カシラ (2)カシラゴ (3)カシラムスコ (4)カシタムスコ
29. カトク系 (1)カドグ (2)カトクムスコ
30. セナ系 (1)セナ (2)セナー (3)セナゴ (4)セナサマ (5)セナサン (6)オーゼナ
31. ソーリョー系 (1)ソーリョー (2)ソーリョ (3)ソーリョームスコ (4)ソーリョーノジンロク (5)ソーリョーハイ (6)スーリョー (7)スーリョームスコ (8)スヨ (9)スヨムスコ (10)スリョ (11)スロムシコ
32. ジンロク (1)ジンロク
33. タイショー (1)タイショー
34. タロー (1)タロー
35. タンチ系 (1)タンチ (2)タンチハン
36. チャクシ系 (1)チャクシ (2)チャクシー (3)チャクス (4)サクシ (5)サクシー (6)チャクシングワ
37. チョーナン系 (1)チョーナン (2)チョナン
38. トー系 (1)トー (2)トーサン (3)トージュ
39. ニダイ系 (1)ニデー (2)ニレー
40. ボー・ボン系 (1)ボー (2)ボーヤイ (3)

- ボン (4)ボンチ (5)ボンジ (6)ポーズ
41. ホンコ (1)ホンコ
42. ホンヤ系 (1)ホンヤ (2)ホンヤドノ (3)ホンヤドン (4)ホンヤドリ (5)ホンヤドシ (6)ホンニヤドン
43. ヤッコ (1)ヤッコ
44. ヤロー (1)ヤロー
45. ヨトリ・ヨツギ系 (1)ヨトリ (2)ヨトイ (3)ヨツギ
46. その他 (1)アイマ (2)アトセ (3)イオン (4)イチマギゴ (5)ウプアザ (6)エッコ (7)エテコ (8)オヤケゴ (9)オンゴ (10)カマチ (11)コダンナ (12)シーザ (13)ジントコ (14)ソーロク (15)デカボ (16)ノンサマ (17)バイ (18)ハイヌケ (19)フシザ (20)フッチャー (21)ポッテー (22)ホドゲマブリ (23)ワカサマ (24)ワカハン (25)ワカヨ
47. 長男雑 (1)アニオジ (2)アヤ (3)アーハン (4)ウメーグワー (5)エムスコ (6)ソーリョーシキ (7)トージョー (8)モシカアンニヤ (9)ワカアジ (10)ワカアジヌメー (11)ワカジャラ (12)ワシ

以下、()の中に出典の意味用法の記述を示すが、出典において<長男>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(長男。)と書くことを省略する。

1. アエナ・エアナ系

- (1-1) アイナ 青森県 上北郡野辺地町(長男の愛称)②③, 三戸郡五戸町(長男の称。アエナさまと呼ぶ。上流家庭, たとえば旧家の物持や以前の士族階級の家々のみに用いられている。二・三男を呼ぶ場合は, その本名をつけて, 晴雄ならば晴アエナなど)⑩
- (1-2) アエナ 秋田県 鹿角郡(アニ(兄)の訛音の如き響あれど, エ(兄)ナ(愛称)と解するを正しとす。中流の家庭にて父母が長男を指称する語。同上の家庭にて弟妹が兄(長兄に限らず)を呼ぶにはこれに敬語サン, 又はサマを加ふ。アエナサマは, 又他家の総領を呼ぶ敬称ともなる。御国通辞にアイナと掲げあれど三音節に唱ふことなく, アエナの二音節なり)③ 岩手県 旧南部領(兄さん。長男。若主人)⑧, 九戸郡④, 気仙郡(若主人・長男・兄等の意に用いる。エアナコ, エアナサンといい, 親愛の情を含んでいるようである)⑨
- (1-3) アエナサマ 岩手県 九戸郡(長男・

- 若主人・兄の敬称)④
- (1-4) アエナサン 秋田県 鹿角郡(中流以上の長男)(総記①)
- (1-5) エアナ 秋田県 鹿角郡・北秋田郡(長男。兄)① 岩手県 九戸郡(長男。兄。若主人)(総記⑤) 岩手県 旧南部領(兄。長男。若主人)⑧, 宮古市(兄。長男。若主人)⑩
- (1-6) エアナサマ 岩手県 旧南部領(長男。息子。兄)⑧, 宮古市(長男。息子。兄)⑩
- (1-7) エアナサン 岩手県 旧南部領(長男。兄)⑧, 宮古市(長男。兄)⑩
- (1-8) エアナコ 岩手県 気仙郡(長男。兄さん。若い人。アイナコ・アエナサン・エアナサンといて, 兄又は青年男子に対する親愛の情のこもった呼び名)⑨

2. アトツギ

- (2-1) アトツギ 三重県 伊賀地方⑩ 兵庫県 美方郡温泉町⑭ 熊本県 球磨郡・葦北郡⑳

3. アトトリ系

- (3-1) アトトリ 群馬県 佐波郡③, 利根郡⑮ 山梨県 西山梨郡(惣領。長男)⑯ 富山県(嫡子。長男)⑧ 愛知県 尾張地方(長男(後継者))⑰ 岐阜県 揖斐郡徳山村⑬ 三重県 伊賀地方(長男。嫡子)⑰ 兵庫県 播州地方①, 美方郡温泉町⑭ 鳥取県 気高郡大和村⑦ 岡山県 美作地方⑲, 児島地方(⊖長男。⊖その家を相続する子ども(人))⑳ 広島県 安芸郡坂村② 山口県(後継者。長男)⑩ 徳島県 三好郡東部地方⑭ 熊本県 阿蘇郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡⑳, 天草郡(長男(嫡子))⑮ 宮崎県 東諸県郡(嗣子。長男)⑧
- (3-2) アトトリ 青森県(長男は, 津軽ではアトトリ・アニ, 南部ではアトセと呼ぶが, みな家を継ぐべき資格者のことである。一定の年齢になればオヤカタと呼ばれ, 親に代わって農作業の指揮者となることは前にも述べた)⑳, 津軽地方(跡取り。相続人。子孫後つぎ。普通は「長男」のこと)⑫
- (3-3) アトトリムスコ 福島県 会津地方① 長野県 佐久地方(長男。家族制度のなごりの言葉)⑳, 上田市付近① 熊本県 天草郡⑳

- (3-4) アドトリムスコ 福島県 会津地方
(長男。アドトリムスメは相続人となる娘) ①⑦
(3-5) アトトイ 熊本県 球磨郡②③
(3-6) アトトイムスコ 熊本県 天草郡牛
深町③
(3-7) アトゥトゥリィ 先島 (あととり。
相続人。長男) ②
(3-8) アトドゥリクワ 奄美 (後どり子。
長男) ⑦

4. アニ系

- (4-1) アニ 北海道 利尻島④ 青森県
(長男は、津軽ではアドトリ・アニ、南部ではア
トセと呼ぶが、みな家を継ぐべき資格者のひと
である。一定の年齢になればオヤカタと呼ばれ、
親に代わって農作業の指揮者となることは前
にも述べた) ②⑤, 津軽地方 (兄。長男。跡継ぎ。
総領。標準語でいうのとほとんど同じであるが、
方言では直接相手に向かってアニという。この
場合は、長男を意味すると同時に、敬意も含ま
れているのであって、失礼ではないのである) ⑩,
津軽半島⑬, 弘前市⑭ 秋田県 鹿角郡(兄。
弟妹より兄に対する場合の外、農家の父母がそ
の長男に対する称呼ともなり、また、他家の長
男、婿、若い者、下男等をアニと呼ぶことあり。
田吾作が家のアニといへば、田吾作の兄にあ
らずしてその長男なり) ③, 鹿角郡② 岩手県 旧
南部領(長男。嫡子。兄。下男) ⑧, 宮古市(長
男。嫡子。兄。下男) ⑪ 山形県 庄内地方(長
子で男。次子以下はたとえ長男でもいわない。
結婚してから三十歳位までの男) ⑦, 北庄内地
方(長男。「アニさ よめもろてよ。えまなば お
れも うんとしあわせだ」(長男に嫁を貰ってね。今
は私も大層しあわせです。)) ⑮ 新潟県 東蒲原郡
(将来の戸主。長男) ⑲, 古志郡山古志村 (兄。
兄さん。転じて家の長男・惣領・若主人のこと)
⑳, 西頸城郡 (長男。惣領息) ⑯ 福井県 真
名川流域 (長男だけでなく、弟妹から兄をよぶ
ときにいう) ㉓ 岐阜県 郡上郡(惣領息子(親
から呼ぶ))⑬, 揖斐郡徳山村⑳ 三重県 伊賀地
方(○子息。○長男)⑰, 志摩地方(○兄。長男。
嫡子。○父) ⑱ 奈良県 吉野郡下北山村(子
供を呼ぶとき長男をいう) ⑧ 滋賀県 葛川谷
(長男を呼ぶ場合。次男以下は名呼びをする)
⑧
(4-2) アニキ 岩手県 旧南部領 (長男。
嫡子。兄。下男) ⑧, 宮古市 (長男。嫡子。兄。

- 下男)⑩ 石川県 小松市新丸地域(長男。嫡子)
⑮ 福井県 真名川流域 (長男だけでなく、弟
妹から兄を呼ぶときにいう) ㉓ 岐阜県 飛騨
地方 (兄貴。○あに。長男。○兄としてつかえ
る人) ⑱, 郡上郡(惣領息子) ⑱ 三重県 伊
賀地方 (○長男。○兄) ⑰, 志摩地方 (○兄。
長男。○息子。○猿) ⑱, 志摩崎島 (息子。長
男) ⑪ 島根県 隠岐④
(4-3) アニサン 岩手県 旧南部領 (長男。
嫡子。兄。下男) ⑧ 福井県 真名川流域 (長
男だけでなく、弟妹から兄をよぶときにいう)
㉓ 奈良県 吉野郡北山地方 (長男。二男三男
をオヂというのに対する) ⑥, 吉野郡北山地方
(総記⑤)
(4-4) アニサ 北海道 礼文島⑤
(4-5) アニベ 三重県 鳥羽市(惣領息子)
⑬
(4-6) アニボー 福井県 真名川流域 (小
学生ぐらいまでの長男をいう。本戸では大人に
なっている) ㉓ 岐阜県 揖斐郡徳山村⑬⑳
(4-7) アニボンサン 上方・近畿地方 上
方 ([兄坊様] 長男の敬称。アニボンより丁寧。
ナカボンサン・コボンサンの対) ①
(4-8) アニヨ 三重県 志摩地方⑬⑱
(4-9) アニヨムスコ 熊本県 下益城郡・
八代郡⑳
(4-10) アニァ 岩手県 旧南部領 (長男。
嫡子。兄。下男) ⑧
(4-11) アニコ 山形県 庄内地方 (長子で
男の子) ⑦

5. アンサマ系

- (5-1) アンサマ 北海道 海岸部 (兄。若
主人。他家の長男・若主人を尊敬した語) ⑦ 青
森県 (他家の壮年者、または長男の敬称) ③,
津軽地方 (上流家庭の長男の呼び名で、息子さ
ん・おにいさん・にいさん・兄上さま。「あにさ
ま」から来たものであろう。これは、津軽で、
知っている限りではアンコのように卑称には使
われないようである。そしてアンサマの方は、年
令的に少し上のようだし、地位も高く、使用範
囲も広いようだ。つまり、大家の若主人を他の
人が呼ぶとき、妻が夫君を呼ぶときなど、現に
当地方でも聞かれる) ⑫ 富山県 (長男。兄
様。お兄さん。上流階級の長男・息子。20歳~35,
6歳まで) ⑧ 岐阜県 飛騨地方 (兄様。一般
に長男や若主人。男子の相続人。(尊称)) ⑱

(5-2) オアンサマ 石川県 輪島市町野町粟蔵(長男。オアンサマ・アンチャン(最上層)——アンマ(上・中層)——アンニャ(下層)——ボンチ(最下層)) ⑳

(5-3) アンサン 秋田県 男鹿寒風山麓(財産家の長男。必ずしも長男だけでなく、財産家の息子全部をもいう) ㉑ 福井県 真名川流域(長男だけでなく、弟妹から兄をよぶときにいう) ㉒ 島根県 隠岐(他家の長男を呼ぶ敬語。妻が自分の夫を呼ぶ敬語) ㉓

(5-4) アンサ 青森県 全県域(○兄さん。○長男) ㉔, 津軽地方(上流家庭の長男の呼び名で、息子さん・おにいさん・にいさん・兄上さま。「あにさま」から来たものであろう) ㉕, 津軽全域(長男。(敬語)) ㉖, 弘前市(○長男。主として未婚の者に多く用う。○一般に男の子供。第三者がいう場合) ㉗ 石川県 全県域(アンカに同じ。また、尊属より長男を呼ぶに用ふ) ㉘ 福井県 真名川流域(長男だけでなく、弟妹から兄をよぶとき) ㉙

6. アンニャ系

(6-1) アンニャ 新潟県 (兄、長男、若者の汎称) ㉚, 東蒲原郡津川付近㉛, 三島郡出雲崎町(長男。あととり息子) ㉜ 富山県 (○お前。君。汝。○長男。○男。下等社会で互に呼び合っている。下層・目下に対していう。一般に若い層に用いる) ㉝ 石川県 鳳至郡(兄。長男) ㉞, 輪島市町野町粟蔵(長男。オアンサマ・アンチャン(最上層)——アンマ(上・中層)——アンニャ(下層)——ボンチ(最下層)) ㉟

(6-2) アンニャサ 新潟県 東蒲原郡津川付近㉟

(6-3) アンニャコ 新潟県 (兄。長男。若者。少し敬意を含む) ㉑

(6-4) アンニャマ 新潟県 北蒲原郡(兄。長男。若者。少し敬意を含む) ㉒, 東蒲原郡津川付近㉓ 富山県(アンニャと同じ。長男(特におろかな)) ㉔

7. アンチャン系

(7-1) アンチャン 秋田県 男鹿寒風山麓(財産家の長男) ㉕ 新潟県 頸城地方(若い男の呼称。おもに長男を指して呼ぶが、見知らぬ若い男をもこう呼ぶことが多い。アニサン、アンチャン、アンチャ、アンサ、アニの順に区別している。アニサンは最上級の呼称である)

㉖ 富山県 (長男。兄さん。一般に若い男) ㉗ 石川県 小松市新丸地域(長男。嫡子) ㉘, 輪島市町野町粟蔵(長男。オアンサマ・アンチャン(最上層)——アンマ(上・中層)——アンニャ(下層)——ボンチ(最下層)) ㉙ 福井県 真名川流域(長男だけでなく、弟妹から兄をよぶときにいう) ㉚

(7-2) オコナアンチャン 宮崎県 東臼杵郡門川村(長男。惣領) ㉛

(7-3) アンチャ 青森県 全県域(○長男の愛称。○他家の一般幼児の愛称) ㉜, 津軽全域(長男(敬語)) ㉝, 津軽地方(長男。息子。兄。アンサマとだいたい同じ意味であり、他県のも同様であるが、津軽ではアンサマ・アンコより少し位が低いようである) ㉞, 弘前市(○長男。○男の子供の親敬称(第三者が言う場合)。一般に年少者を言う) ㉟ 岩手県 旧南部領(兄。長男。青年) ㊱ 山形県 北庄内地方(兄さん。長男) ㊲ 新潟県 東蒲原郡津川付近㊳, 頸城地方(若い男の呼称。おもに長男を指して呼ぶが、見知らぬ若い男をもこう呼ぶことが多い。アニサン・アンチャン・アンチャ・アンサ・アニの順に区別している。アニサンは最上級の呼称である) ㊴

(7-4) アンチャコ 新潟県 西蒲原郡(兄。長男。若者。少し敬意を含む) ㊵

(7-5) アンチャメ 秋田県 仙北郡・平鹿郡・雄勝郡(長男。男小供。(上中流)) ㊶

(7-6) アンツァ 新潟県 東蒲原郡(兄さん(中層)。主として長男を指す) ㊷, 同郡津川付近㊸

(7-7) アチャボ 秋田県 男鹿寒風山麓(財産家の長男。「五兵衛のい(家)のアチャボさ、あねちゃこ貰た。」) ㊹

8. アンコ系

(8-1) アンコ 青森県 ㉑, 津軽・南部地方(長男。若者。(アネコに対する語)) ㉒, 津軽地方(○アクセントが上下型の際は長男。○下中型の際はおはじき) ㉓, 津軽地方(長男。兄子より転じたるか) ㉔, 津軽地方(アクセントはアンコ。意味は○上流家庭の総領・長男・跡継ぎの呼び名。○上中を問わず、他人の長男、もしくは広く男の子の呼び名(敬称・親称)。○青年中年の男子を、多少軽蔑している時の呼称(卑称)である。○の場合は3, 40年前には、戸数200ぐらいの私の部落では、いわゆるオオヤケといわ

れる4, 5軒と、駐在巡查の長男とだけがアンコと呼ばれたようだ。㊦は主としてその子の親族のいる前で用いられる。㊧は単称で、青二オとか、小僧とかの意味) ㊨, 弘前市 (㊩長男(中流以下)。㊪一般に男の子供(第三者から)) ㊫, 上北郡野辺地町(あにこの転か。長男を父母がこう呼んでいる) ㊬ 秋田県 鹿角郡・北秋田郡・山本郡・南秋田郡・河辺郡・仙北郡・平鹿郡・雄勝郡・由利郡(長男。兄。婿。若い男。下男) ㊭, 鹿角郡(長男・兄・若い男・少年期の者にいう) ㊮ 岩手県 旧南部領(兄。長男。若旦那。青年。小僧。下男) ㊯, 気仙郡(㊰若者・下男・丁稚などにいう。アンコサンは兄さんという意。『物類称呼』に「越後にてアンニヤサといふ東国にてセナといふ羽根にてアンコウといふ奥の南部にてアイナといふ九州にてバボウといふ備前にて親カタといふ土佐にてオヤガタチといふ」とあり、当地方ではこの内、アンヤ・アンニヤ・アンコサン・アンコ・エアナ・アイナ・オヤガタ等の語が現在使われている。㊱長男に対して父母がかく呼ぶ。㊲猿の冲言葉) ㊳ 富山県 射水郡榑田村(長男(名称・呼称)) ㊴ (8-2) アンコァ 岩手県 旧南部領(兄。長男) ㊵ (8-3) アンコサマ 岩手県 旧南部領(長男。若主人) ㊶, 九戸郡(長男。若主人) ㊷ (8-4) アンコサ 岩手県 旧南部領(長男。若主人) ㊸, 九戸郡(長男。若主人) ㊹ (8-5) アンコサン 岩手県 旧南部領(兄。長男) ㊺ (8-6) アンコチャン 岩手県 旧南部領(兄。長男) ㊻

9. アンマ系

(9-1) アンマ 富山県 射水郡榑田村(長男(名称・呼称)) ㊼, 砺波地方(兄。長男。(中流・下流語)) ㊽ 石川県 輪島市町野町栗藏(長男。オアンサマ・アンチャン(最上層)——アンマ(上層・中層)——アンニヤ(下層)——ボンチ(最下層)) ㊾ (9-2) アマ 岐阜県 飛騨地方(兄まの約。くま>は尊称。(壮年になった)長男。若主人) ㊿ (9-3) アーマ 富山県 (㊽長男。おこさん。㊾姉) ㊿

10. アンペ系

(10-1) アンペ 青森県 (長男の賤称) ㊿, 津軽・南部地方(長男の遜称) ㊿, 津軽全域(長男(単語)) ㊿, 津軽地方(これも息子・長男の意味であるが、さらに位が下って、自分の子を卑下している場合、他人のはやや軽蔑した呼び名ということになる) ㊿, 弘前市((単語)㊽長男。㊾一般男の子供に対する単称・罵言) ㊿ (10-2) アンペイ 青森県 津軽地方(長男。これも下等社会にていう) ㊿

11. アンヤン系

(11-1) アンヤン 広島県 安芸郡坂村 ㊿ (11-2) フトカアンヤン 熊本県 葦北郡 ㊿

12. アンク系

(12-1) アンクサマ 青森県 上北郡野辺地町(兄様の転か。長男または若主人の敬称。<ク>を略し、アンサマと近頃はいう) ㊿ (12-2) アンクサン 青森県 南部地方 ㊿

13. アンボ系

(13-1) アンボ 富山県 (㊽若い長男。㊾坊や。子供。アンカに同じ。幼児から17, 8歳まで。中層) ㊿, 下新川郡入善町(長男。特に長男兄の幼少時をいう) ㊿ (13-2) アボ 熊本県 天草(長男(嫡子)) ㊿ (13-3) イチバンアボ 熊本県 天草 ㊿ (13-4) フトカアボ 熊本県 天草 ㊿

14. アンカ

(14-1) アンカ 富山県 (㊽兄貴。長男。㊾男の幼児。㊿長男の幼年。オッジの対。アンマ・ボンチマ・アンカア・アンカマも同じ。兄の二, 三人称。中または下流) ㊿, 砺波地方(兄。長男。(中流・下流語)) ㊿

15. アンチヨ

(15-1) アンチヨ 青森県 (長男の愛称) ㊿, 津軽・南部地方(長男の愛称) ㊿, 津軽全域(長男(単語)) ㊿, 津軽地方(長男(下等社会にていう詞)) ㊿, 津軽地方(これもアンサマとだいたい同じ意味であり、他県のも同様であるが、津軽ではアンサマ・アンコより少し位が低いようである) ㊿, 弘前市(一般に男の子供に対する罵倒の語(第三者がいう)。アンチャよりの転か。)

村落では両親が自己長男に対する愛称) ⑭

16. アンドン系

- (16-1) アンドン 富山県 (兄。長男) ⑧、
砺波地方(長男。主に自分の息子の三人称。くう
ちの坊主>というような気持) ⑥
(16-2) アンドナ 秋田県 鹿角郡(大家の
長男で既婚者をいう) ②

17. アンジャ

- (17-1) アンジャ 富山県 (長男。兄) ⑧

18. ニー

- (18-1) ニーサン 広島県 山県郡中野村(実
親が長男夫妻をニーサン・ネーサンと呼ぶ) ⑪
(18-2) ニーヤン 三重県 志摩地方(☉長
男。☉兄) ⑬
(18-3) オンニイ 静岡県 安倍郡①

19. アダ

- (19-1) アダ 北海道 ⑦ 岩手県 旧南部
領⑧、九戸郡④(総記⑤)

20. イエトリ・エトリ系

- (20-1) イエトリ 島根県 石見の鹿足郡・
美濃郡・益田市・邑智郡(〔家取り〕長男。嫡子)
⑧ 山口県 ④
(20-2) イエトリゴ 島根県 石見の鹿足
郡・美濃郡・益田市(〔家取り子〕長男。嫡子)
⑧
(20-3) エトリ 島根県 石見の邑智郡・邇
摩郡・大田市(〔家取り〕長男。かかり子) ⑧ 熊
本県 上益城郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・
天草郡⑳
(20-4) エドリ 岩手県 気仙郡(家取りで
あって、家を継ぐべき人をかくいう。長男) ⑨

21. イエツギ・イエモチ・ウチモチ

- (21-1) イエツギ 兵庫県 美方郡温泉町⑭
(21-2) イエモチ 三重県 志摩地方⑬
(21-3) ウチモチ 三重県 伊賀地方(☉長
男。☉嫡子) ⑰ 兵庫県 淡路島南淡町⑯

22. イセキ

- (22-1) イセキ 千葉県 (長男。長女) ①
静岡県 駿河・遠江(長男。長女) ⑰

23. イチバン〜系

- (23-1) イチバンゴ 広島県 ④、尾道市(中
国地方①)
(23-2) イチバンソー 兵庫県 淡路島の津
名町(〔一番惣〕長男をいう) ⑯
(23-3) イチバンバイ 熊本県 天草郡⑳
(23-4) イチバンムスコ 熊本県 阿蘇郡㉑
(23-5) イッバンムスコ 鹿児島県 揖宿郡
山川町・今和泉村⑰

24. イハイ〜系

- (24-1) イハイゴ 愛媛県 宇和地方(生ま
れぬ前に父親を亡くした子を城辺町僧都でい
う。位牌を持つべき子というのだから、長男に
限られるのであろう) ⑩
(24-2) イハイモチ 宮城県 仙台市(位牌
持。長男をいう) ㉒

25. オーゴ系

- (25-1) オーゴ 静岡県 ⑬、田方郡⑧ 島
根県 石見の邑智郡、出雲の飯石郡・大原郡(〔大
子〕☉長男)、出雲の仁多郡・能義郡・安濃郡(☉
長女)、出雲の飯石郡・大原郡(☉兄弟姉妹の中
で一番上の子供。「私のオーゴはにょーばんこ
(女の子です)」⑧ 広島県 山県郡中野村(長
男。長女) ⑪ 大分県 国東半島(国東半島全
域にかけて、長男をオオゴと呼ぶ場合が最も多
い。これに対して二・三男などの総称はない。
末子はオトゴ・オトンボという) ⑥
(25-2) ウーゴ 大分県 ③

26. オヤカタ系

- (26-1) オヤカタ 青森県 (長男はオヤカ
タと呼ばれて、親に代わって労働の指図をし、
次・三男はオジと呼ばれて、その下で働く) ㉓、
津軽半島⑬ 愛媛県 西条・周桑・今治・岡村
島・北条・松山・伊予市・中山・久万・柳谷・
肱川・八幡浜・黒瀬川(親方。兄。長男) ⑧ 高
知県 (相続するのは長男で、総領・オヤカタ・
太郎と呼ぶ。次男が次郎で、三男がサブまたは
三郎、そして四郎と呼びならわしているのは香
美・長岡・吾川郡の山間部でよく聞かれる。末
弟はオトゴ・オトンボ・オトンタという) ⑮ 佐
賀県 (家督相続は長男相続が普通で、東松浦
郡地方では長男のことをオヤカタという。例外
として末子相続のところもある) ⑨ 熊本県

阿蘇郡・玉名郡^⑳ 大分県 国東半島（直接採集することはできなかったが、半島北部から宇佐方面にかけて長男をオヤカタとよぶそうである）^①

(26-2) オヤガタ 宮城県 仙台市（兄。一家の長男）^⑱

(26-3) オヤガダ 青森県 津軽地方（津軽方言では主として兄・兄貴・長男の意味に用いる）^⑱ 宮城県 仙台市（親方。長男をいう。大家族の時代に族長として労働を指導した名残である）^⑳

(26-4) オヤカタゴ 宮崎県 西臼杵地方^⑬、東臼杵郡門川村地方^⑨

27. カカリゴ系

(27-1) カカリゴ 群馬県 安中市（相続人、長男、長女を指すことば）^⑧ 新潟県 下越地方^⑥、岩船郡下川郷^⑳ 福井県 真名川流域（嫁をもらったような長男をいう）^㉓ 島根県 石見の全域、出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市・八東郡・大原郡、隠岐（あととり。嫡子。長男）^⑧ 岡山県 児島地方（㊦あととり。㊦長男。嗣子。㊦老後になって自分の世話をしてくれる子。㊦一人子）^㉔ 愛媛県 宇和地方（御荘町八幡野では長男のことを総領ともカカリゴともいう。他の部落ではたいてい総領もしくは跡取りと呼んでいる）^⑩ 徳島県 三好郡東部地方^⑭ 高知県 長岡郡中部地方^⑫、幡多郡大方町^⑥ 熊本県 球磨郡^㉕

(27-2) カカーゴ 島根県 出雲の全域（〔かかりご〕あととり。嫡子。長男）^⑧

(27-3) カカリッコ 新潟県 中越地方^⑩

(27-4) カカリムスコ 岡山県 児島地方^㉔

(27-5) カカリモン 岡山県 児島地方（㊦長男。㊦扶養家族）^㉔

28. カシラ系

(28-1) カシラ 新潟県 東蒲原郡^㉓ 山口県 瀬戸内海の向島（中国地方^②） 香川県 小豆島（中国地方^②） 佐賀県 唐津市^{⑧⑪} 熊本県 菊地郡・宇土郡・上益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡^㉔、天草郡^⑮、玉名郡南関町（長男。また、長女）^⑭

(28-2) カシラゴ 島根県 石見の邇摩郡、出雲の飯石郡・簸川郡・八東郡・仁多郡、隠岐（長男または長女）^⑧、西石見地方（長男を総領と呼ぶ以外にカシラゴ・カシラともいう。津和

野町三步市と金城村波佐での採集例であるが、もっと広く普及していると思う）^⑨、安濃郡・簸川郡・能義郡^①

(28-3) カシラムスコ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・玉名郡・熊本市・上益城郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡^㉔、天草郡（長男（嫡子））^⑮、同郡牛深町^③

(28-4) カシタムスコ 鹿児島県 揖宿郡山川町・額姓村^⑰

29. カトク系

(29-1) カドグ 岩手県 宮古市（長男。嫡子）^⑪ 宮城県 角田市を中心とする県南地方（家督。長男。（諺）「カドグと箸は丈夫なほどいい」）^㉕

(29-2) カトクムスコ 宮城県 仙台市（長男をいう）^㉔

30. セナ系

(30-1) セナ 福島県 東白川郡棚倉町^⑨ 茨城県 北相馬郡川原代村^⑧ 群馬県 ^㉓ 埼玉県 北葛飾郡幸手町（兄。長男）^⑮、北足立郡伊奈町小針（㊦兄。長男。㊦他人に対して自分の兄をいう）^⑨ 千葉県 君津郡（兄。長男。惣領）^{⑥⑮}、安房郡（㊦妻が夫をそう呼ぶ。㊦母が長男を呼ぶ）（総記^⑤）、千葉県の大部分（総記^⑤） 新潟県 東蒲原郡（㊦若い男。青年。㊦他人に対して自分の兄をいう。㊦兄。長男）^㉓

(30-2) セナー 茨城県 稲敷郡（長男。子息）^① 千葉県 ^⑮、香取郡（兄、又は長男）^⑮、同郡佐原町^⑦、東葛飾郡^{⑮⑱}

(30-3) セナゴ 群馬県 山田郡相生村（兄。長男）^①

(30-4) セナサマ 千葉県 香取郡佐原町^⑦

(30-5) セナサン 千葉県 香取郡佐原町^⑦

(30-6) オーゼナ 東京都 八王子市^⑩ 神奈川県 （長男。総領）^③

31. ソーリョー系

(31-1) ソーリョー 岩手県 旧伊達領（長男。あとつぎ）^⑧、宮古市（嫡子。長男）^⑪ 宮城県 仙南地方^㉔ 福島県 西白河郡白河町^⑱ 群馬県 ^㉓、佐波郡^③ 千葉県 海上郡高神村^⑰、安房郡千倉町平館^⑱ 東京都 東京市（㊦長男。㊦長子。したがって長女のこともある）^①、東京地方（長男のはずだが、長子（したがって

て長女のこともある)を指したように聞いたことがある。長男を「総領むすこ」ともいう) ⑬ 静岡県 榛原郡志太郡川根地方③ 愛知県 尾張地方(長男・長女)⑰ 三重県 伊賀地方⑰ 兵庫県 印南郡⑬ 島根県 邑智郡① 岡山県 美作地方⑳ 山口県 (長男=相続人) ⑦ 愛媛県 周桑郡庄内村実報寺⑪ 徳島県 三好郡東部地方⑭ 高知県 (相続するのは長男で、総領・オヤカタ・太郎と呼ぶ。次男が次郎で、三男がサブまたは三郎、そして四郎と呼び習わしているのは香美・長岡・吾川郡の山間部でよく聞かれる。末弟はオトゴ・オトンボ・オトシタという) ⑮ 福岡県 築上郡東吉富村⑫ 熊本県 県全域⑳ 大分県 (惣領。長男) ②

(31-2) ソーリョ 鳥取県 西伯郡逢坂村⑧
 (31-3) ソーリョームスコ 岩手県 宮古市(嫡子。長男) ⑪ 宮城県 仙台市⑳ 東京都 東京市(長男。跡目相続人)①, 東京地方⑬ 奈良県 ⑯ 福岡県 筑豊炭坑地方⑨ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・上益城郡・下益城郡・球磨郡・葦北郡⑳

(31-4) ソーリョーノジンロク 東京都 江戸(〔総領の甚六〕(謔) ⊖長男・長女をあなどっていう語。次男・次女以下に比して愚者との意。いろはガルト「そ」の句。略して「甚六」とのみもいう。⊖歌舞伎用語。半道化役者の異称) ⑯

(31-5) ソーリョーハイ 熊本県 県全域⑳
 (31-6) スーリョー 佐賀県 藤津郡久間村⑥ 熊本県 県全域⑳
 (31-7) スーリョームスコ 佐賀県 (『有田方言』に見える。「長男」のこと。「ソウリョウ(総領)」を有田では「スーリョー」と転ずる。「総領」は「スペオサメル」義。古い習慣で長男が一家を受領したので、そういう。佐賀でもそういう)④, 藤津郡久間村⑥⑪ 熊本県 菊地郡・玉名郡・飽託郡・上益城郡⑳

(31-8) スヨ 鹿児島県 (総領。長男) ⑪, 肝属郡百引村⑭
 (31-9) スヨムスコ 宮崎県 霧島山北麓③ 鹿児島県 揖宿郡指宿村・穎娃村⑰
 (31-10) スリョ 宮崎県 霧島山北麓③
 (31-11) スロムシコ 鹿児島県 揖宿郡山川町⑰

32. ジンロク

(32-1) ジンロク 茨城県 水戸地方(長男・総領・あとりの悪口。ゆったりとしたお人よし) ⑥ 埼玉県 北足立郡伊奈町小針(長男のこと。総領のジンロク) ⑨ 東京都 江戸(〔甚六〕(一説、順祿の転) 総領の甚六の略。長男。ばか息子。享和・柳多留拾遺丸「甚六をしかり過してたづねに出」(宝暦中の句)⑯, 江戸(〔甚六〕順祿の転訛ともいう。専ら知能の低い長男をいう。「常の名は甚六今日は猿田彦」(柳多留)) ⑤, 江戸・東京(のろまでお人よしの人物が「甚六」である。「総領の甚六」と続けて長男をややばかにしていうのに用いられる) ⑥ 三重県 伊賀地方(⊖長男。⊖嫡子。⊖気まま者) ⑰

33. タイショー

(33-1) タイショー 奈良県 吉野郡十津川郷(長男の別称) ⑨⑫⑰

34. タロ

(34-1) タロー 東京都 八丈島②③⑪ 奈良県 吉野郡十津川村① 高知県(相続するのは長男で、総領・オヤカタ・太郎と呼ぶ。次男が次郎で、三男がサブまたは三郎、そして四郎と呼びならわしているのは香美・長岡・吾川郡の山間部でよく聞かれる。末弟はオトゴ・オトンボ・オトシタという) ⑮

35. タンチ系

(35-1) タンチ 富山県 射水郡(長男の4, 5歳から10歳位までの称)(総記①)
 (35-2) タンチハン 富山県 下新川郡入善町④

36. チャクシ系

(36-1) チャクシ 沖縄本島 ⑧ 先島 八重山群島(嫡子。長男) ②
 (36-2) チャクシー 沖縄本島 ⑧, 今帰仁村(嫡子。長男) ⑯
 (36-3) チャクス 先島 宮古島(長男。(嫡子の転)) ③
 (36-4) サクシ 沖縄本島 ⑧
 (36-5) サクシー 沖縄本島 今帰仁村(嫡子。長男。チャクシーともいう) ⑯
 (36-6) チャクシングワ 沖縄本島 ⑧

37. チョーナン系

- (37-1) チョーナン 福島県 西白河郡白河町¹⁸ 熊本県 菊地郡・飽託郡・上益城郡・下益城郡・八代郡²⁰ 沖縄本島 ⁸, 今帰仁村¹⁶ 先島 八重山群島²
- (37-2) チョナン 鳥取県 気高郡大和村⁷ 鹿児島県 揖宿郡山川町⁷

38. トー系

- (38-1) トー 徳島県 東祖谷山村 (長男 (敬)) ¹¹
- (38-2) トーサン 徳島県 (当様で、長男坊の敬称) ¹², (長男の尊称) ¹
- (38-3) トージュウ 群馬県 (一家の惣領 (そうりょう) 息子、つまり長男のこと。柳田国男編の『総合日本民俗語彙』には「本家をそう呼ぶ例があり、利根・吾妻では隠居に対する語として本家をとうじゅうと呼ぶ」とある。県文化財専門委員都九十九一氏の研究だと、本家(利根郡利根村)、本家の長男 (同郡新治村)、本家戸主と長男 (吾妻郡六合村入山) と、さまざまに使われている。柳田氏は「当住」と書くとしているので、「当主」(当代の戸主)と同じとみてもよいようだ。これから分かれるのが分家だが、これを土地を分けることから、「じわけ(地分)」、家を新しく作るので「しんたく (新宅)」などともいう) ¹⁴

39. ニダイ系

- (39-1) ニデイ 新潟県 佐渡海府地方 (二代 (長男又は相続人)) ²⁶
- (39-2) ニレイ 新潟県 佐渡³¹

40. ポー・ボン系

- (40-1) ポー 山梨県 (南都留郡秋山村で使われている。良家の子女を呼ぶときに、長男はポー、二番目はチボ、三番目はコボという。女の子に対しては、長女をビー、二女はチビ、三番目をコビといっている。国中でも、小さい娘、末娘はコンビイ、コビイを使うところがある) ¹² 新潟県 古志郡山古志村 (坊。長男。男の子) ³⁷
- (40-2) ポーヤイ 奈良県 吉野郡下北山村 ⁸
- (40-3) ボン 滋賀県 三谷地方 (長男。一般にヨトリだが、ふだん親が呼ぶときには、ボンまたはボンボンという。他家の長男にはニイ

チャンという) ²⁵

- (40-4) ボンチ 石川県 輪島市町野町粟蔵 (長男。オアンサマ・アンチャン (最上層) —— アンマ (上層・中層) —— アンニャ (下層) —— ボンチ (最下層)) ²²
- (40-5) ボンジ 青森県 三戸郡五戸町 (⊖) 長男。在方農家の中流以下の家庭で使う。成婚の日までこの名である。⊖入道。⊖和尚。⊖男の幼児。オンジとも) ¹⁰
- (40-6) ボーズ 岩手県 旧南部領 (長男。男の子) ⁸, 宮古市 (長男。男の子) ¹¹

41. ホンコ

- (41-1) ホンコ 徳島県 (家々の長男) ¹, (⊖良家の長男。⊖かわいい子) ¹¹, 美馬郡 (富豪の長男のこと (敬称)。ホンソゴ・ホンソともいう) ² 高知県 (富豪の長男) ⁸

42. ホンヤ系

- (42-1) ホンヤ 和歌山県 紀南¹⁵, 熊野地方 (総記⁵), 東牟婁郡串本町¹, 日高郡・西牟婁郡・東牟婁郡⁷
- (42-2) ホンヤドノ 和歌山県 東牟婁郡下里町²
- (42-3) ホンヤドン 和歌山県 東牟婁郡串本町¹
- (42-4) ホンヤドリ 和歌山県 西牟婁郡⁷, 熊野から日高郡にかけて (総記⁵)
- (42-5) ホンヤドシ 和歌山県 紀南¹⁵
- (42-6) ホンニャドン 和歌山県 西牟婁郡⁷

43. ヤッコ

- (43-1) ヤッコ 岩手県 旧南部領 (長男。男の子。兄。少年) ⁸, 九戸郡 (男の子。長男) ⁴ 東京都 八丈島¹¹

44. ヤロー

- (44-1) ヤロー 東京都 八丈島¹¹

45. ヨトリ・ヨツギ系

- (45-1) ヨトリ 群馬県 ²³ 三重県 伊賀地方 (長男。嫡子) ¹⁷ 熊本県 阿蘇郡²⁰
- (45-2) ヨトイ 熊本県 球磨郡²⁰
- (45-3) ヨツギ 群馬県 ²³

46. その他

- (46-1) アイマ 青森県 (中流以上の長子(長男)) ①
- (46-2) アトセ 青森県 (長男は、津軽ではアドトリ・アニ、南部ではアトセと呼ぶが、みな家を継ぐべき資格者のひとである。一定の年齢になればオヤカタと呼ばれ、親に代わって農作業の指揮者となることは前にも述べた) ②⑤
- (46-3) イオン 奈良県 ⑫
- (46-4) イチマギコ 広島県 ④
- (46-5) ウプアザ 先島 宮古島 (家族内での兄弟姉妹の序列をあらわす語彙も各地に見られる。宮古島では長男を呼ぶ時にはウプアザ(大兄)、弟たちを呼ぶ時はアザガマと呼ぶ(沖縄本島)⑭)
- (46-6) エッコ 富山県 (にいさん(兄)。五ヶ山にて長男をいう) ⑦
- (46-7) エテコ 富山県 (長男。「兄子」(エコ)の訛) ⑧
- (46-8) オヤケゴ 宮崎県 霧島山北麓③
- (46-9) オンゴ 福岡県 築上郡東吉富村⑫
大分県 (初子? 長男) ①
- (46-10) カマチ 岐阜県 飛騨地方(右翼。長男) ⑩
- (46-11) コダンナ 千葉県 安房郡⑧⑮
- (46-12) シーザ 先島 八重山群島(兄。姉。長男) ②
- (46-13) ジンテコ 茨城県 稲敷郡(長男の異名) ①
- (46-14) ソーロク 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・大原郡(☉村一番のかしら)、石見の鹿足郡(☉長男) ⑧
- (46-15) テカボ 石川県 小松市新丸地域(長男。嫡子) ⑬
- (46-16) ノンサマ 秋田県 北秋田郡(長男(上流の)) ①
- (46-17) バイ 熊本県 天草(長男(嫡子)) ⑮
- (46-18) ハイヌケ 広島県 高田郡(嫡子。長男) ⑨ 香川県 小豆島(中国地方)⑨
- (46-19) フシザ 奄美 大島名瀬町⑨
- (46-20) フッチャー 先島 石垣島(石垣島の川平では、長男をフッチャー、二男をガッチャー、三男をアジャマー、四男以下はシッチャーである) ⑭
- (46-21) ボッター 山形県 庄内地方(☉長男。惣領)、東田川郡大泉村(☉僅かな形) ⑬、

庄内地方⑩

- (46-22) ホドゲマブリ 岩手県 気仙郡(長男。祖先の祭祀に仕えるので言う。他地方では長男の妻をいうとか) ⑨
- (46-23) ワカサマ 富山県 (長男。上位。ワカハン) ⑧
- (46-24) ワカハン 富山県 (寺の長男。上位。二、三人称) ⑧
- (46-25) ワカヨ 大分県 国東半島(姫島大海で長男のこと。また、ヨトリともいう。ヨワタシされていづれ戸主となるからである) ⑥

47. 長男雑

- (47-1) アニオジ 島根県 隠岐(相続権を放棄、または放棄させられた長男) ④(総記⑤)
- (47-2) アヤ 青森県 津軽地方(結婚した長男。中年の父。エデ(父)よりはよい呼び名であり、オド(父)よりは少々位が下がるようである) ⑫
- (47-3) アーハアン 富山県 富山市近在(長男の夫を呼ぶ時、また、兄さん(青年の)) ③
- (47-4) ウメーグッー 沖縄本島 首里(貴族の長男。若殿様。敬称) ⑥
- (47-5) エムスコ 岩手県 旧伊達領(養子に対して家で生まれた長男。男の子) ⑧
- (47-6) ソーリョーシキ 大分県 国東半島(長男をソウリョウ(総領)という呼称も全域に普及しているが、その総領が結婚し、金の出し入れなど一家の生活のきりもりをするようになることを姫島の稲積では総領シキという。シキは指揮だと現地の人は説明しているが、疑わしい) ⑥
- (47-7) トージョー 新潟県 (小寺の住職の長男) ⑤
- (47-8) モシカアンニャ 新潟県 中蒲原郡 横越村(長男の死亡等により次男以下が長男の地位にすわりたるもの) ③
- (47-9) ワカアジ 沖縄本島 首里((若按司)<文語>貴族の長男。若殿様。敬称) ⑥⑦
- (47-10) ワカアジヌメー 沖縄本島 首里(貴族の長男。若殿様。敬称) ⑥⑦
- (47-11) ワカジャラ 沖縄本島 首里(貴族の長男。若殿様。敬称) ⑥⑦
- (47-12) ワシ 石川県 鹿島郡(長男の尊称) ⑦

第2節 長女

本節で長女を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<長女><惣額むすめ>など。

0. 語形総覧

1. アネ・アンネ系 (1)アネ (2)アネァ (3)アネサマ (4)アネサン (5)アネサ (6)アネコ (7)アネッコ (8)アネゴ (9)アネキ (10)アネチャマ (11)アネチャン (12)アネチャ (13)アネビ (14)アネマ (15)アネムスメ (16)アネヨ (17)アネワラシ (18)アネイトハン (19)オコナアネヤン (20)アンネ (21)アンネー (22)フトカアンネ (23)アーネ
2. イセキ系 (1)イセキ (2)イセキムスメ (3)オンナイセキ
3. イチバン～系 (1)イチバンアネ (2)イチバンアンネ (3)イチバンムスメ (4)イチバンメ (5)イッバンムイメ
4. カシラ系 (1)カシラゴ (2)カシラムスメ (3)カシラモスメ
5. オーゴ (1)オーゴ
6. サクーシイナーグングワ系 (1)サクーシイナーグングワ (2)サクシイナグ
7. シージャイナグ系 (1)シージャイナグ (2)シージャーイナグ (3)シージャイナグングワ (4)シジャイイナグングワ
8. スヨムスメ系 (1)スヨムスメ (2)スヨムツメ (3)スヨムヒメ (4)スロムシメ
9. ソーリョー系 (1)ソーリョー (2)ソーリョームスメ (3)ソーリョーノジンロク
10. チャクシ系 (1)チャクシ (2)チャクシイナグ (3)チャクシイナグングワ (4)チャクシナーグングワ (5)チャクスメドム
11. ネー・ネーサン系 (1)ネ (2)ネーサン (3)ネーマ
12. その他 (1)アトリムスメ (2)アヤ (3)アンナー (4)アンニヤ (5)イッチノアネ (6)イトサン (7)ウブアング (8)ウフアング (9)ウフィナグ (10)カカリゴ (11)カクシイナグクワ (12)キャクシイナグングワ (13)カシタムイメ (14)カシラ (15)ソーアネ (16)タタ (17)チャー (18)チャージョ (19)ニョコ (20)ネネヨ (21)ビー (22)ホーンマ (23)ムスメ (24)モコトリムスメ

1. アネ・アンネ系

- (1-1) アネ 北海道 利尻島(嫁。長女。娘)④ 青森県 津軽地方(姉。長女。嫁。妻。若い女の敬称。長男の嫁等の意)⑫ 秋田県 鹿角郡②, 河辺郡(長女の年少時の称)① 岩手県 旧南部領(長女。姉)⑧, 宮古市(長女。姉)⑪ 山形県 庄内地方(長子で女。結婚してから30歳位までの女)⑦, 北庄内地方(長女。「アネサ もごもろてよ。このじょ ほんばん まっだ」(長女に婿をもらってね。この間赤ちゃんが生まれました))⑮ 新潟県 (姉, 長女, 若い女子の汎称。普通の姉の発言と違って, ネが強い。アネサは勿論だが, 新潟市にはアネマ・アネソン・アネヤもあった。アネマ・アネソンは町家の娘にたいするちょっとした敬称だが, アネヤは花柳界の婦人, 女中などにいった。今はことごとくネーサン)⑭, 東蒲原郡(中以下の家庭でいう。⊖姉。⊖長女。家の者が自家の長女をいう場合, アネと発音される。⊖嫁。舅姑等が他人に対して自家の嫁をいう)⑲, 同郡津川付近⑳, 古志郡山古志村(姉。長女。アにアクセントあり)㉑, 上越地方(姉。長女の意味に使われる。家柄によって呼称が異なっている)㉒ 富山県 (ねえさん。姉(長女)。むすめ。アネーも同じ)⑧ 石川県 小松市新丸地域⑬ 島根県 出雲の飯石郡・八束郡・大原郡・能義郡・隠岐(⊖下女), 隠岐(⊖長女), 隠岐(⊖若い婦人), 出雲の八束郡(四子守)⑧ 熊本県 八代郡・葦北郡⑳, 天草⑮
- (1-2) アネァ 岩手県 旧南部領(長女。姉)⑧
- (1-3) アネサマ 新潟県 東蒲原郡津川付近⑳, 古志郡山古志村(アネサより一等上のアネ)㉑
- (1-4) アネサン 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・八束郡・大原郡・能義郡, 隠岐(⊖姉), 隠岐(⊖長女), 隠岐(⊖他人の年頃の娘(尊敬語))⑧ 熊本県 飽託郡・八代郡⑳
- (1-5) アネサ 青森県 津軽地方(姉娘(敬語))⑥ 新潟県 東蒲原郡津川付近⑳
- (1-6) アネコ 秋田県 鹿角郡② 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(年若き娘。年若い娘を親しみをこめて言う語。一般に娘を言う場合と, 父

母から長女をさして言う場合とある。後者は姉娘の姉に添語のコがついたもの。前者のアネコのコは東北添語のコではなく、日本武尊の和歌に「アユチガタ 氷上アネコハ我来ムト 床避ルラムヤ アハレアネコヲ」とある如く、古語で、女につけていう添語である。近頃の女の名前につく何子の子のもとであろう」② 山形県庄内地方（長子で女の子）⑦

- (1-7) アネッコ 秋田県 鹿角郡（長女。年頃の娘をいう）②
- (1-8) アネゴ 山形県 北庄内地方（姉娘）⑮ 静岡県 磐田郡水窪町⑳
- (1-9) アネキ 三重県 志摩地方（姉。長女）⑱
- (1-10) アネチャマ 新潟県 東蒲原郡（長女。（上層））㉓，同郡津川付近㉔
- (1-11) アネチャン 熊本県 天草⑮
- (1-12) アネチャ 青森県 津軽地方（姉娘。娘。（敬語））⑥
- (1-13) アネビ 岐阜県 揖斐郡徳山村（姉。長女）㉔，徳山村⑬
- (1-14) アネマ 新潟県 東蒲原郡（⊖長女。（上層・中層）⊖若い女，⊖家族が自家の嫁を指していう）㉓ 富山県 （嫁。長女。女。嫁後三十四，五歳までの主婦。アネハンの卑称。姑が嫁に，また，自分の家以下の他家の嫁に対する二，三人称）⑧
- (1-15) アネムスメ 岐阜県 飛騨地方（姉娘。長女）⑲，郡上郡⑱ 熊本県 阿蘇郡・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・球磨郡㉔
- (1-16) アネヨ 三重県 志摩地方⑮
- (1-17) アネワラシ 青森県 津軽地方（姉娘。主として村落で使う）⑥
- (1-18) アネイトハン 上方・近畿地方 上方（長女の敬称。ナカイトハン・コイトハンの対）①
- (1-19) オコナアネヤン 宮崎県 東臼杵郡 門川村⑨
- (1-20) アンネ 富山県 （⊖姉。ねえさん。⊖長女。娘。⊖兄の妻。中等以下の長女をいう。また，一般に女の子，嫁をいう）⑧，射水郡榎田村（長女（名称・呼称））② 熊本県 天草⑮
- (1-21) アンネー 静岡県 志太郡榛原郡川根地方③
- (1-22) フトカアンネ 熊本県 天草㉔
- (1-23) アーネ 富山県 （ねえさん。姉。長女（子供））⑧

2. イセキ系

- (2-1) イセキ 千葉県 （長男。長女）① 静岡県 （長男。長女）⑱
- (2-2) イセキムスメ 神奈川県 三浦郡葉山町・三崎町③
- (2-3) オンナイセキ 神奈川県 高座郡南部（長女をかくいうことあり）①

3. イチバン〜系

- (3-1) イチバンアネ 熊本県 八代郡㉔
- (3-2) イチバンアンネ 熊本県 天草㉔
- (3-3) イチバンムスメ 熊本県 阿蘇郡㉔
- (3-4) イチバンメ 熊本県 上益城郡㉔
- (3-5) イッバンムイメ 鹿児島県 揖宿郡 山川町・今和泉村⑱

4. カシラ系

- (4-1) カシラゴ 島根県 石見の邇摩郡，出雲の飯石郡・簸川郡・八束郡・仁多郡，隠岐（長男，または長女）⑧
- (4-2) カシラムスメ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡㉔，天草郡⑮，同郡牛深町③ 宮崎県 霧島山北麓③
- (4-3) カシラモスメ 島根県 出雲の全域⑧

5. オーゴ

- (5-1) オーゴ 島根県 石見の邑智郡，出雲の飯石郡・大原郡（⊖長男），出雲の仁多郡・能義郡・安来市（⊖長女），出雲の飯石郡・大原郡（⊖兄弟姉妹の中で一番上の子供。「私のオーゴはにょーばんこ（女の子）です」）⑧ 広島県 山県郡中野村（長男。長女）⑪

6. サクーシイナーグングワ系

- (6-1) サクーシイナーグングワ 沖縄本島⑧，今帰仁村⑮
- (6-2) サクシイナグ 沖縄本島⑧

7. シージャイナグ系

- (7-1) シージャイナグ 沖縄本島⑧
- (7-2) シージャーイナグ 沖縄本島⑧
- (7-3) シージャイナグングワ 沖縄本島⑧

(7-4) シジャイイナグングワ 沖縄本島
⑧

8. スヨムスメ系

- (8-1) スヨムスメ 鹿児島県 揖宿郡穎娃村・指宿村⑭
(8-2) スヨムツメ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町⑮
(8-3) スヨムヒメ 宮崎県 霧島山北麓③
(8-4) スロムシメ 鹿児島県 揖宿郡山川町⑰

9. ソーリョー系

- (9-1) ソーリョー 宮城県 仙南地方⑳ 千葉県 海上郡高神村⑰ 愛知県 尾張地方 (長男・長女) ⑰
(9-2) ソーリョームスメ 岩手県 旧伊達領 (男女合せて一番目に生れた娘) ⑧ 宮城県 仙南地方㉑ 福岡県 筑豊炭坑地方⑨ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・葦北郡・天草郡㉒
(9-3) ソーリョーノジンロク 東京都 江戸 ([総領の甚六] (諺) ⊖長男・長女をあなどっていう語。次男・次女以下に比して愚者との意。いろはガルト「そ」の句。略して「甚六」とのみもいう。㊦歌舞伎用語。半道化役者の異称) ⑮

10. チャクシ系

- (10-1) チャクシ 沖縄本島 ⑧
(10-2) チャクシイナグ 沖縄本島 ⑧
(10-3) チャクシイナグングワ 沖縄本島 ⑧
(10-4) チャクシナーグングワ 沖縄本島 ⑧ 今帰仁村 ⑮
(10-5) チャクスメドム 先島 宮古島 (長女 (嫡子女)) ③

11. ネー・ネーサン系

- (11-1) ネ 滋賀県 葛川谷 (長女を呼ぶ場合。次女以下は名呼びにする) ⑧
(11-2) ネーサン 石川県 小松市新丸地域 ⑮ 熊本県 飽託郡㉑
(11-3) ネーマ 富山県 射水郡榑田村 (長女 (名称・呼称)) ②

12. その他

- (12-1) アトトリムスメ 長野県 佐久地方 ㉒
(12-2) アヤ 富山県 (姉・長女) ③
(12-3) アンナー 沖縄本島 ⑧
(12-4) アンニヤ 鹿児島県 宝島㉑
(12-5) イッチノアネ 高知県 長岡郡中部地方⑫
(12-6) イトサン 香川県 高松市⑥
(12-7) ウプアング 先島 (宮古島では長女をウプアング, 妹をアングガマとよぶ) (沖縄本島⑭)
(12-8) ウフアングー 沖縄本島 ⑧
(12-9) ウフィナグ 沖縄本島 ⑧
(12-10) カカリゴ 群馬県 安中市 (相続人。長男・長女をさすことば) ⑧
(12-11) カクシイナグクワ 沖縄本島 ⑧
(12-12) キャクシイナグングワ 沖縄本島 ⑧
(12-13) カシタムイメ 鹿児島県 揖宿郡山川町・穎娃村⑰
(12-14) カシラ 熊本県 玉名郡南関町 (長男, また, 長女) ⑭
(12-15) ソーアネ 徳島県 ⑮, 美馬郡②
(12-16) タタ 富山県 (姉 (長女)) ⑧
(12-17) チョー 石川県 能美郡 (長女の第二人称) ②
(12-18) チョージョ 静岡県 磐田郡水窪町 ㉑ 熊本県 県全域㉒
(12-19) ニョコ 東京都 八丈島②③⑪
(12-20) ネネヨ 三重県 志摩地方⑮⑮
(12-21) ビー 山梨県 (南都留郡秋山村で使われている。良家の子女を呼ぶときに, 長男はボー, 二番目はチボ, 三番目はコボという。女の子に対しては, 長女はビー, 二女はチビ, 三番目をコビとっている) ⑫
(12-22) ホーンマ 先島 (八重山群島石垣島の川平では, 長女はホーンマ, 二女はナカンマ, 三女以下は単にアンマとよぶ) (沖縄本島 ⑭)
(12-23) ムスメ 熊本県 天草⑮
(12-24) モコトリムスメ 富山県 (子どもが娘ばかりであった場合にはふつうは長女に婿をもらう。ただ娘に婿をもらってから男の子ができると, 呉東ではムコハジキ (婿弾き) といい, 砺波地方ではオドリコワシという。そうした場

合にはたいてい婿夫婦がでるが、あまり遅い男の子であると、婿さんにその男の子を分家してもらう。婿が出る場合には、ふつうの次男が分

家するよりやや余計に分けまえをもらうのがふつうである。それは本家を長く維持したからである) ⑨

第23章 次男以下・次三男・次男・三男～男の末子など

第1節 次男以下

0. 語形総覧

1. オジ系 (1)オジ (2)オズ (3) オジー (4)オージ (5)オジコ (6)オズコ (7)オツコ (8)オズカブ (9)オジキリ (10)オジサン (11)オジマ (12)オジメ (13)オジベ (14)オズベ (15)オジボン (16)オジゴンボ (17)ダメオジ (18)ダメオズ (19)イチダイオジ
2. オンジ系 (1)オンジ (2)オンズ (3)オンジー (4)オンズー (5)オンズワ (6)セツカオンジ (7)オンチキレ (8)タカラオンジー
3. オンツァ・オンツァマ (1)オンツァ (2)オンツァマ
4. オッサ・オッサマ系 (1)オッサ (2)オッサマ (3)オッサン
5. オンチャ・オンチャマ系 (1)オンチャ (2)オンチャー (3)オンチャマ (4)オンチャン (5)オンチャコ (6)オンチャ
6. オッチャ・オッチャン系 (1)オッチャ (2)オッチャン (3)オツツァン
7. オッジャ系 (1)オッジャ (2)オジャ (3)オジャコ
8. コッチャン系 (1)コッチャン (2)コツツァン
9. シャデー系 (1)シャデー (2)シャデ (3)シャデキ
10. ヒヤメシクイ系 (1)ヒヤメシクイ (2)ヒヤメシ (3)フヤメシ (4)ヘヤメシ
11. その他 (1)アンコ (2)オトトムスコ (3)オトンボー (4)オンニヤマ (5)オンマ (6)カブ (7)コトーサン (8)コトン (9)コボー (10)ゴンボ (11)ジローサブロー (12)スネッカジリ (13)チサボ (14)チマボ (15)チャコ (16)チャボ (17)チョン (18)ナカッセ (19)ナヤッチョ (20)ニバンバエ (21)ニバンメ (22)バッシ (23)ムギメシ (24)ヤヅメ (25)ヤロ (一) (26)ヨザイゴ (27)ンズコ (28)ンジャ

以下、()の中に典拠記載の意味用法を示すが、

出典において<次(二)男以下><次(二)男以下の男子><次(二)男以下の息子><次(二)男以下の者>などの標準語訳しか与えられていないものは、いちいちそのことを書くのを省略する。

1. オジ系

(1-1) オジ 青森県 津軽地方㉞, 弘前市 (二男以下の男子(親が自分の子供に対する称呼)。津軽方言の著者は言う。「伯叔父はオジ, 二三男を呼んでオジと引く, 所謂長呼短呼の別也, 二三男をオジと云は取も直さず厄介物と云語気也, 子弟の父兄に養はるるは常の事なれども, 伯叔父が甥姪の世話になるは実に厄介者たるを免かれず, 幕政の時は諸侯も士大夫も分限走りてよしや才能ある者も容易に一家となし得べからず, 養子に行くの道なければ終身厄介なればなるべし, 今猶オジと云ってまま伯叔父と混ざる世間不通の語なり, 又二女三女をオバアといふも, 此オジに伴はれたる詞なるべし。」これに依れば, オジと長呼して言ふとあるが, 現今では殆んど全部オジと短く呼んでいる。伯叔父は現在オヂで, アクセントはオにある。オジの方はジの方にアクセントがあるので, これで両者を区別している) ㉟, 南部地方 ㊱ 秋田県 由利郡松カ崎村 (オンチャ・オンジとも。その家の長男以外の男の子のこと。年齢, 家の格式, 社会的地位などでこの三つが使い分けられる。但しオンチャにはおじさんという意味も含まれている) ㊲ 岩手県 旧南部領 (弟。二男以下の男子) ㊳, 旧伊達領 (伯叔父。二男以下) ㊴, 宮古市 (弟。二男以下の男子) ㊵, 気仙郡(弟のこと。また, 次男以下すべてをいう時もある。オンジともいう。小父の意か) ㊶ 山形県 西村山郡・新庄市・最上郡金山町・東田川郡大泉村・西田川郡加茂町・鼠関村ほか全県的(次男。次男以下。弟。「あの家のオジ」「アニとオジ」) ㊷ 福島県 中通り北部・中部・南部地方・会津地方 (㊸次男以下のこと。㊹馬鹿男) ㊺ 新潟県 (弟。二男以下。オに強音があるので, 伯叔父と混同する気遣いはなかったが,

ずつと下の弟になると、ゴンボオチ・オチゴンボ・カスオチ・スッカオチ、酷いになるとスッカゴンボ等々と言うた) ㉔, 下越地方(弟, 次男以下すべてにいう) ⑥, 東蒲原郡(㊦次男坊以下の男子。㊦弟) ㉓, 同郡津川付近㉒, 古志郡山古志村(弟。次男。或は長男以外の男の子。この場合、オにアクセントあり) ㉑, 頸城地方(次男以下の蔑称。オジゴンボ, オジゴンベなどという) ④, 西頸城郡(二男以下の男子の称。また, 男子を卑めて呼ぶときは馬鹿の意) ⑫ 富山県(㊦次男以下の息子。弟。㊦おっさん。㊦子供。オジゴ・オジジャも同じ。二人称はオにアクセントを入れ, 三人称は平板にいう) ⑧, 射水郡榑田村②, 砺波地方①⑥ 石川県 小松市新丸地域⑬ 岐阜県 飛驒地方(弟, または一般に次男以下の男子の称。末弟) ⑬, 吉城郡袖川村(弟。また, 一般に次男以下のもの) ① 三重県 志摩地方(㊦伯叔父。㊦舅。㊦寡夫。㊦独身者。㊦情夫。㊦弟。㊦大人の男。㊦未っ子。㊦次男以下) ⑬ 島根県 隠岐① 徳島県(㊦普通未知の男子の人への呼称。汎称。㊦相当の年齢になっても結婚せぬ男。㊦二男以下の男子) ⑪

(1-2) オズ 青森県 津軽・南部地方④ 山形県 庄内地方⑦ 富山県(弟。次男以下。オズマ・オズコも同じ) ⑧

(1-3) オジー 茨城県 北相馬郡川原代村⑧ 千葉県(次男以下の男子。または弟) ⑫, 千葉郡⑫⑬, 印旛郡③⑬, 同郡本埜村⑫, 市原郡②⑬, 君津郡⑥⑬, 東葛飾郡⑬, 夷隅郡④⑬, 長生郡一宮町①, 海上郡高神村⑦

(1-4) オージ 富山県(㊦おっさん。㊦弟。㊦次男以下の息子) ⑧ 石川県(家族生活では, 兄弟姉妹間に格差が認められた。長男が跡取りで次男以下と区別されたり, 女ばかりならば跡取り長女と次女以下とが区別された。次男以下は, 口能登では, 「オージ, コッパ, ワンタタキ。椀がなァ(無く)て叩かれん」といわれた) ㉒

(1-5) オジコ 山形県 ほぼ全県的(次男。次男以下の男。(愛称的)) ⑬ 三重県 志摩地方(㊦次男以下。㊦未っ子=男子)⑬, 鳥羽志摩地方⑬

(1-6) オズコ 岩手県 旧南部領(二三男以下の男子。下男) ⑧ 山形県 東置賜郡梨郷村・沖郷村・西置賜郡長井町・西村山郡・北村山郡・最上郡(次男以下。弟) ⑬, 庄内地方(次

子以下で, 男の子) ⑦

(1-7) オツコ 岩手県 旧南部領⑧

(1-8) オズカブ 岩手県 旧伊達領⑧, 気仙郡(二男以下。長男以外の者をいう) ⑨

(1-9) オジキリ 青森県 南部地方⑪

(1-10) オジサン 三重県 志摩地方(㊦伯叔父。㊦弟。㊦次男以下) ⑫

(1-11) オジマ 富山県(次男以下の息子。親しみを含む。オジと同意) ⑧, 砺波地方①, 砺波地方(二男以下の二, 三人称。親しみを含む) ⑥

(1-12) オジメ 青森県 三戸郡五戸町(伯叔父。また, 二男以下の者をもいう) ⑩

(1-13) オジベ 三重県 志摩地方(㊦弟。㊦次男以下) ⑫

(1-14) オズベ 山形県 東置賜郡吉野村⑬

(1-15) オジボン 富山県 砺波地方(二男以下の少年。三人称) ⑥

(1-16) オジゴンボ 山形県 西置賜郡小国町(次男以下のむすこをののしっという語) ⑬ 新潟県 県内各都市(二男坊以下を嘲るようにいう) ③, 東蒲原郡津川付近㉒

(1-17) ダメオジ 山形県 西置賜郡豊田村・長井町周辺(次男以下の男子の蔑称) ⑬

(1-18) ダメオズ 山形県 西村山郡谷地町・寒河江町・北村山郡大久保村・楯岡町・東郷村・最上郡(次男以下の男子の蔑称) ⑬

(1-19) イチダイオジ 岐阜県 飛驒地方(分家もせず, 結婚もせず, 生涯生家にとどまる次男以下の男) ⑬

2. オンジ系

(2-1) オンジ 青森県 南部地方⑪, 三戸郡五戸町(男の幼児。ボンジとも。二, 三男以下の称。上流ではオンチャ, 中流ではオンチャマ, 下流ではオンジを用いる。オジマゴ, オンジョとも。「オンジと猫の尾バァあれなかれ」とて大事にされない) ⑩ 秋田県 雄勝郡①, 鹿角郡(次男以下の男子。弟) ②, 由利郡松カ崎村(その家の長男以外の男の子のこと。年齢, 家の格式, 社会的地位などで, オンチャ・オンジ・オジの三つが使い分けられる。但しオンチャにはおじさんという意味も含まれている) ⑤ 岩手県 旧南部領(弟。二男以下。伯叔父) ⑧ 千葉県 夷隅郡⑬ 神奈川県 三浦郡(長男に対して二男以下の男子) ① 新潟県 東蒲原郡(㊦次男坊以下の男子。㊦独身の男) ㉓

(2-2) オンズ 岩手県 旧南部領(弟。二男以下。伯叔父)⑧, 旧伊達領(叔父。二男以下の男の子)⑧, 西和賀郡①

(2-3) オンジー 岩手県 旧南部領(弟。二男以下。伯叔父)⑧, 宮古市(弟。二男以下。伯叔父)⑪ 神奈川県 愛甲郡煤ヶ谷村(伯叔父。⊖未婚の男で年とった者), 三浦郡北下浦村(⊖次男以下の男子)③

(2-4) オンズー 岩手県 旧南部領(弟。二男以下。伯叔父)⑧, 宮古市(弟。二男以下。伯叔父)⑪

(2-5) オンズワ 岩手県 宮古市(伯叔父。次男以下。小父さん)⑪

(2-6) セッカオンジ 青森県 三戸郡五戸町(セッカは樹木の背皮。木を製材したときの外皮の部分の板をいう。オンジは次男以下の男をいう。それを敬称するという時はセッカオンチャマ)⑩

(2-7) オンチキレ 秋田県 鹿角郡(次三男以下の男子。蔑称)②

(2-8) タカラオンジー 埼玉県 北足立郡幸手町(身を惜まず, 家のために尽すオンジー(次男以下の称))⑥

3. オンツァ・オンツァマ

(3-1) オンツァ 山形県 全県的(⊖次男以下。⊖伯叔父。オンツァンとも), 西置賜郡白鷹村(⊖年寄の下男), 東置賜郡上郷村(⊖馬鹿(男)。「このオンツァヤロー」(馬鹿野郎))⑬, 村山地方(伯叔父。次男以下の男子)③ 新潟県 東蒲原郡②

(3-2) オンツァマ 岩手県 旧伊達領(おじさん。二男以下の男子)⑧ 宮城県 仙台市⑳ 新潟県 東蒲原郡津川付近㉒

4. オッサ・オッサマ系

(4-1) オッサ 新潟県 古志郡山古志村(弟の敬称。転じて良家の次男又はそれ以下の男子。オにアクセントのある場合は, サにアクセントのある場合よりも尊敬の意強し)⑳ 富山県(弟。未成年の次男以下)⑧, 砺波地方①, 砺波地方(二男以下の二, 三人称)⑥ 石川県 小松市新丸地域⑬

(4-2) オッサマ 新潟県 古志郡山古志村(前項オッサと同じ。更に敬意強し。サにアクセントあり。弟の敬称。転じて良家の次男又はそれ以下の男子)㉑ 富山県(⊖次男以下。⊖

伯叔父さん。⊖分家。オッサン・オッチャンも同じ)⑧, 砺波地方(二男以下の三人称)⑥

(4-3) オッサン 新潟県 佐渡海府地方(長男でない男の事)㉒ 富山県(オッサマと同義。一人前になった二男以下)⑧, 砺波地方(伯叔父。または一人前になった二男以下の二, 三人称)⑥

5. オンチャ・オンチャマ系

(5-1) オンチャ 北海道(弟。二男以下の男の子をひっくるめていうことは。オンチャンという人もいる。父や母の弟をもこのことばで呼ぶところから, 「おじ」の意味に使われることもある。東北各地, 新潟から持ち込まれた)②, (弟。叔父。次男以下)⑦ 青森県 弘前市(二男以下の未婚の男子。オツチャンの転訛。中流以上の家庭の者に対して第三者が言う場合)⑭ 秋田県 鹿角郡(次男以下の男子。弟)②, 由利郡松カ崎村(その家の長男以外の男の子のこと。ほかにオンジ・オジともいう。年齢, 家の格式・社会的地位などでこの三つが使い分けられる。但しオンチャにはおじさんという意味も含まれている)⑤ 岩手県 旧南部領(伯叔父。弟。二男以下)⑧, 九戸郡(叔父。次男以下の男子)④ 新潟県 下越地方(弟。次男以下すべてに用う)⑥, 東蒲原郡(オジに同じ。中流・上流。⊖次男坊以下の男子。⊖弟)㉓

(5-2) オンチャー 岩手県 旧南部領(伯叔父。弟。二男以下)⑧

(5-3) オンチャマ 青森県 弘前市(二男以下の既婚の男子。オンチャ様の転訛。中流以上の家庭の者に対して第三者が言う場合)⑭, 南部地方(次男以下の男。伯父にも使う)⑪ 岩手県 旧南部領(伯叔父。弟。二男以下)⑧, 九戸郡(叔父。次男以下の男子)④, 宮古市(伯叔父。弟。二男以下)⑪

(5-4) オンチャン 北海道(弟。二男以下の男子。弟息子や次男以下の男兄弟に対して, オンチャンとか, オンチャ或はオンジと呼ぶが, これは青森・秋田・岩手・新潟に共通する方言で, 語源は叔父。それがオンジになり, 更にオンチャが北海道ではオンチャンになったものと思う)③ 福島県 浜通り・中通り中部地方⑩

(5-5) オンチャコ 岩手県 旧南部領(伯叔父。弟。二男以下)⑧, 和賀郡①

(5-6) オンチャマ 青森県 南部地方(次男以下の男。伯父にも使う)⑪

6. オッチャ・オッチャン系

(6-1) オッチャ 新潟県 西頸城郡 (二男以下の男子の敬称) ⑩

(6-2) オッチャン 新潟県 頸城地方 (次男以下の呼称。オッチャン・オッチャ・オッサマ (オッチャマ)・オジの順。オッチャンは最上級の呼称) ⑪, 西頸城郡 (二男以下の男子の敬称) ⑩ 富山県 (おじさん。次男以下 (上位) ⑧, 砺波地方 (伯叔父。または一人前になった二男以下の二, 三人称。主に子供が使う) ⑥

(6-3) オツァン 千葉県 長生郡一宮町 ①

7. オツジャ系

(7-1) オツジャ 富山県 (㊦弟の二, 三人称。二男以下の息。㊦伯叔父さん。㊦下男) ⑧, 射水郡榊田村 (次男以下 (呼称) ②, 砺波地方 (二男以下の二, 三人称) ⑥

(7-2) オジャ 山形県 庄内地方 (次子以下の男の粗末な呼び方) ⑦ 富山県 砺波地方 ①

(7-3) オジャコ 富山県 ⑧

8. コツチャン系

(8-1) コツチャン 徳島県 (㊦主家の次男及び次男以下の男子の尊称。㊦うすのろ。精薄の子) ⑪, 美馬郡 (主家の次男及び次男以下の男子の尊称。コツァンともいう) ②

(8-2) コツァン 徳島県 (前条コツチャンと同じ) ⑪, 美馬郡 (前条コツチャンと同じ) ②

9. シャテー系

(9-1) シャテー 神奈川県 足柄上郡・同下郡・三浦郡・鎌倉郡・高座郡・津久井郡・中郡・愛甲郡・橘樹郡 (㊦弟), 三浦郡葉山町 (㊦次男以下の者) ③

(9-2) シャデ 山形県 置賜・村山地方, 最上地方全般的 (<舎弟>次男以下の弟) ⑬

(9-3) シャデキ 山形県 東村山郡大曾根村・楡山村・南村山郡村木沢村・北村山郡宮沢村 (<舎弟>次男以下の弟。(キは接尾語。兄キ・叔父キ等)) ⑬

10. ヒヤメシクイ系

(10-1) ヒヤメシクイ 岐阜県 加茂郡黒川

村⑫ 三重県 伊賀地方⑬ 山口県 阿武郡福栄村 (二男以下の子供。寄食者) ⑥ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邑智郡・邇摩郡, 出雲の大原郡・八束郡 ([冷飯] 二男以下。末弟, 次男坊) ⑧

(10-2) ヒヤメシ 長野県 上伊那郡 (長男以外の男兄弟) ⑫ 静岡県 庵原郡飯田村⑭, 志太郡岡部町 ([冷飯くいの略] いそうろう。次男以下の息子 (総領に対して)) ⑬ 三重県 伊賀地方⑬, 志摩地方⑬, 鳥羽市 (惣領以外の息子) ⑬ 島根県 石見の鹿足郡・益田市, 出雲の全域 ([冷飯] 二男以下。末弟。二男坊) ⑧ 広島県 高田市⑨ 山口県 ⑩

(10-3) フヤメシ 島根県 出雲の全域, 隠岐 ([ひやめし] ㊦冷飯。㊦二男以下) ⑧

(10-4) ヘヤメシ 新潟県 頸城地方 (㊦冷飯の転訛。㊦次男以下の蔑称。農・山村では家族制度がきびしく, 次男以下の者には冷飯(残り物)を食わせたとかいう) ⑭

11. その他

(11-1) アンコ 三重県 志摩地方 (㊦次男以下。㊦炬燵) ⑬

(11-2) オトトムスコ 福岡県 筑豊炭坑地方⑨

(11-3) オトンボー 三重県 伊賀地方 (㊦末子。㊦次男以下) ⑬

(11-4) オンニヤマ 富山県 ⑧

(11-5) オンマ 富山県 (㊦弟。㊦叔父。㊦坊や。中流以下の二男以下) ⑧

(11-6) カブ 岩手県 旧南部領⑧

(11-7) コトーサン 高知県 (長男以外の坊ちゃん (二男以下)) ②

(11-8) コトン 高知県 (次男・三男等, 長男に非ざる下の男児を呼ぶ尊称 (長男はトンという)。コトントノの略称か) ③

(11-9) コボー 山形県 庄内地方 (<小坊>二男以下。庄内の家中では, 長男を「坊」あるいは「坊や」。他人はこれと呼んで「坊っちゃ」といい, 二三男を「小坊」と呼び, 他人は敬称をつけて「小坊ちゃ」「小坊はん」という) ⑬

(11-10) ゴンボ 新潟県 東蒲原郡津川付近 ⑫

(11-11) ジローサプロー 和歌山県 日高郡上山路村⑬

(11-12) スネッカジリ 山梨県 南巨摩郡河

- 内村(厄介者。二番息子以下の称)⑧
 (11-13) チサボ 石川県 小松市新丸地域⑬
 (11-14) チマボ 滋賀県 高島郡(次男以下の幼児)⑤
 (11-15) チャコ 青森県 津軽地方(長男に対して、次男以下の子の(時には、青年期を過ぎるまでも)愛称、または敬称。オンチャコのオンを略した言い方であろう。長男の場合は、津軽ではアンチョ・アンチョコというが、アンチャンは、田舎ではあまり聞かれない。アンチョ・アンチョコは、もちろん「だんなさま」や「だんなしゅう」の子弟に限って用いる。長男のアンコも大体同じ。ところでその弟のオンチャは、「おちさん」の訛と考える。ただし「叔父さん」の方で「小父さん」ではない。それにコがついて、オンチャコ。そのオンを略して、チャコといった、というわけ)⑫
 (11-16) チャボ 滋賀県 高島郡(次男以下の幼児)②
 (11-17) チョン 滋賀県 三谷地方(次男以下の男の子。学校へ行くくらいまでをチョン、またはチョチョンと呼ぶ。それ以後は名を呼び捨てにする)⑧
 (11-18) ナカッセ 長野県 南佐久郡⑬
 (11-19) ナヤッチョ 熊本県 天草⑮
 (11-20) ニバンバエ 東京都 江戸(二番生)㊦次男。次男以下。また、二代目。二世。明和七年・蕩子筌枉解「武左の二ばんばへ、屋

- 敷ものの血気さかり」。㊦二度目の女・母)⑮
 (11-21) ニバンメ 熊本県 天草⑮
 (11-22) バッシ 兵庫県 淡路島(津名町では、二男以下を総称してバッシと呼ぶことが多い)⑮
 (11-23) ムギメシ 奈良県 (㊦ばった。㊦次男以下)⑫
 (11-24) ヤツメ 青森県 津軽地方⑳, 弘前市(次男以下を言う。ヤツメ(奴め)。ヤツ(奴)を非常に卑めていう語。これが転じて次男以下の男子を一般に言うようになったのであろう。津軽方言には、士族の二、三男の連中が無用の脛かじりの者ばかりで、土淵川(弘前市の中央を貫通する)へ八ツ目うなぎをとりに行つたために、この名が起つたのだということ述べているが、これは多分後人のこじつけであろう。柳田国男の家閑談には、ヤツコ(家の子)と同じ語源で、秋田から津軽へかけて比較的広範囲にこの語が行われているとしている)⑭
 (11-25) ヤロ(一) 岩手県 旧南部領(男の子。次男以下の男の子。下男。やつ)⑧, 西和賀郡①
 (11-26) ヨザイゴ 愛媛県 今治市(余算子。長男以外の子供)⑧
 (11-27) ンズコ 山形県 庄内地方⑦
 (11-28) ンジャ 山形県 庄内地方(次子以下の男の粗末な呼び方)⑦

第2節 次 三 男

0. 語形総覧

1. オジ系 (1)オジ (2)オズ (3)オジー (4)オジベ (5)オジベラ (6)オジペ (7)オジポ
2. オンジ系 (1)オンジ (2)オンジー (3)オンツコ (4)オンズ
3. オンチャ・オンチャマ系 (1)オンチャ (2)オンチャマ (3)オンチャメ (4)オンチャマカブ
4. オンツァ・オンツァマ系 (1)オンツァ (2)オンツァマ (3)オンツァン
5. オツァマ (1)オツァマ
6. ンジ系 (1)ンジ (2)ンジコ (3)ンズコ (4)ンジャ

7. ウンチャマ系 (1)ウンチャマ (2)ウンチャン (3)ウンチャッコ
 8. ヒヤメシ系 (1)ヒヤメシ (2)ヒヤメシオジ (3)ヒヤメシクイ
 9. その他 (1)イエナシ (2)オトツジョ (3)カゴシヨイ (4)コポー (5)ゴンポー (6)ジナンサンナン (7)ネゴノスリッポ (8)ヘヤズミ (9)ヤツメ (10)ユジンコ
- 以下、()の中に出典記載の意味用法を記述していくが、出典において<次(二)三男>、または<次(二)男・三男>などの標準語訳しか与えられていないものは、いちいちそのことを書くのを省略する。

1. オジ系

- (1-1) オジ 青森県 津軽地方⑦, 津軽地方(オンジともいう。アクセントはオジ・オンジ。兄に対して, 弟・次男・三男のこと。兄や長男をオヤガダという。そのオヤガダに対するオンジ, オジである)⑫ 新潟県 長岡市(次三男。弟。中年までの他人の次三男の呼び方)⑭ 奈良県 吉野郡北山地方(二, 三男をいう。長男のアニサンに対す)⑥ 島根県 隠岐(弟。次男・三男。作男)④(総記⑤)
- (1-2) オズ 青森県 ③
- (1-3) オジー 岩手県 旧伊達領⑧ 山形県 庄内地方(二三男を呼ぶ)⑤ 千葉県 上総(二男三男を呼ぶ語なり。をばァは二女三女などを呼ぶ語)(総記④), 香取郡⑬
- (1-4) オジベ 三重県 志摩地方⑩
- (1-5) オジペラ 三重県 志摩地方⑱
- (1-6) オジペ 山形県 東置賜郡高島町・宮内町, 酒田市(二・三男。弟たち)⑬
- (1-7) オジポ 山形県 東置賜郡高島町(二, 三男。弟たち)⑬

2. オンジ系

- (2-1) オンジ 青森県 津軽地方(オジともいう。アクセントはオンジ, オジ。兄に対して, 弟・次男・三男のこと。兄や長男をオヤガダという。そのオヤガダに対するオンジ・オジである)⑫
- (2-2) オンジー 埼玉県 北足立郡伊奈町小針(㊦年をとった独身の男。㊦目下の老爺に対していう。㊦次男以下)⑨
- (2-3) オンツコ 岩手県 旧伊達領(叔父。婚期を過ぎて家にいる二, 三男など)⑧
- (2-4) オンズ 青森県 ③

3. オンチャ・オンチャマ系

- (3-1) オンチャ 青森県(次男, 三男等弟の称)①, 津軽地方③⑦
- (3-2) オンチャマ 青森県 ③
- (3-3) オンチャメ 秋田県 平鹿郡・雄勝郡①
- (3-4) オンチャマカブ 岩手県 旧南部領⑧

4. オンツァ・オンツァマ系

- (4-1) オンツァ 福島県 磐城地方(オン

ツァンのンが落ちたもの。伯叔父のこと。サマをつけてオンツァマという, 軽蔑の意をもち, 役立たずの次三男坊という意味である)⑳

- (4-2) オンツァマ 山形県 東置賜郡宮内町・高島町・上郷村・西置賜郡小国町・白鷹村・長井町周辺・南置賜郡三沢村・万世村・中津川村・西村山郡宿宮村・南村山郡中川村・北村山郡・最上郡(叔父・次三男を尊敬するという語)⑬
- (4-3) オンツァン 秋田県 秋田市・河辺郡・平鹿郡(伯叔父。次男三男)①

5. オツツァマ

- (5-1) オツツァマ 千葉県 香取郡(人の二三男を呼ぶ語)⑮

6. ンジ系

- (6-1) ンジ 山形県 北庄内地方(弟。二三男。オジと同義だが, 卑しめる度がオジよりも強い)⑮
- (6-2) ンジコ 山形県 北庄内地方(弟。二三男。卑語。ンジと同程度。「あこねのンジコも でんぶ こべななの。(あの家の弟も, 大分おしゃれになったね。)」)⑮
- (6-3) ンズコ 山形県 庄内地方(次子以下で, 男の子)⑦
- (6-4) ンジャ 山形県 北庄内地方(弟。二三男)⑮

7. ウンチャマ系

- (7-1) ウンチャマ 岩手県 旧伊達領(伯叔父。二三男。下男)⑧
- (7-2) ウンチャン 岩手県 旧伊達領(伯叔父。二三男)⑧
- (7-3) ウンチャッコ 岩手県 旧伊達領(伯叔父。二三男。下男)⑧, 気仙郡(伯叔父。二三男。他家に婿入りもせず, 長男の世話になる人。ウンチャマ・ウンチャンともいう)⑨

8. ヒヤメシ系

- (8-1) ヒヤメシ 東京都 江戸(つめたい飯が「冷飯」であるが, これが江戸では, 二男・三男の俗称でもある)⑥ 長野県 東筑摩郡(次男三男, または小僧をいう)㉑
- (8-2) ヒヤメシオジ 山形県 庄内地方(二, 三男をいう。(今は言わない))⑬
- (8-3) ヒヤメシクイ 東京都 江戸(二男・

三男の俗称。居候の意にも用いられた。一般に男子でも二男・三男は長男に比較して冷遇されるところから「冷飯」あるいは「冷飯食い」の言い方ができた) ⑥ 高知県 ((冷飯食) 召使い・寄食者(居候・掛人)等をいう。あるいは家の次男坊や三男坊などをもいうことがある) ⑧

9. その他

(9-1) イエナシ 山口県 ⑩, 豊浦郡(次三男等の, まだ分家せぬ者をいう) ③ (総記⑤)

(9-2) オトツジョ 熊本県 ((但しこのジョはチョに近し。)) 中流以上の家庭の弟をいう古風の称で, 第2子・第3子共に用いる。自己の弟を称する時は, オトツジャという。これは「弟者」か?) ⑭

(9-3) カゴショイ 岩手県 旧伊達領⑧, 気仙郡(二, 三男のこと。長男のほかはモゴ(ムコ)に行くものときまっております, 籠を背負っていくのでかくいう。有任カゴと称して(有任カゴは住田町上有任に産するカゴ), これを背負って婿入りした人もあった) ⑨

(9-4) コボー 山形県 庄内地方((小坊)二, 三男をいう) ⑤

(9-5) ゴンボー 岩手県 旧南部領(二, 三男(男の子)) ⑧

(9-6) ジナンサンナン 沖縄本島 今帰仁村(次男三男。「ジナンサンナンヤ ハラースガミ。」(次三男は塩辛漬けの甕。長男以外の末の子はおろそかにされる意)) ⑬

(9-7) ネゴノスリッポ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(猫の尻尾。あっても無くてもよい存在の人。家督を除いた次三男(特に末の方の子供をいう)) ⑮

(9-8) ヘヤズミ 東京都 江戸((部屋住)武家の嫡子の相続決定以前, または次三男をいう。町家でも大家では言う場合が多い) ⑤

(9-9) ヤツメ 青森県 津軽地方⑦, 津軽地方(家の族員男子。殊に次三男のこと)(総記⑤)

(9-10) ユジンコ 鹿児島県 (次三男。万一の場合に備えて嫡子の他に家に留めて置くから, そういのである)(総記⑤)

第3節 次, 三, 四 男

次, 三, 四男という標準語訳を与えられているカードが2枚だけあった。

0. 語形総覧

(1)オジー

(1)オジー 茨城県 北相馬郡川原代村(二, 三, 四男) ⑧ 千葉県 香取郡佐原町(次, 三男, 四男) ⑦

第4節 次 男

0. 語形総覧

1. オジ系 (1)オジ (2)オズ (3)オジキ (4)オジチャ (5)オジパイ (6)オジポエ (7)オジマ (8)オジゴンボー
2. オンジ系 (1)オンジ (2)オンジカシ (3)オンジボー
3. オンチャ・オンチャマ (1)オンチャ (2)オンチャマ
4. オジャ (1)オジャ
5. オッチャン (1)オッチャン
6. オッサマ (1)オッサマ
7. ヒヤメシクイ系 (1)ヒヤメシクイ (2)ヒ

ヤメシ (3)ヒヤメシクリャー

8. ジナン系 (1)ジナン (2)ズナン (3)ジナンボー (4)ズナンコ (5)ズナンペ (6)ズナンボー
9. ニバン～系 (1)ニバンオジ (2)ニバンオズ (3)ニバンコ (4)ニバンセ (5)ニバンソー (6)ニバンソ (7)ニバンゾー (8)ニバンタロー (9)ニバンタロ (10)ニバンチョー (11)ニバンバイ (12)ニバンバエ (13)ニバンポーズ (14)ニバンメ (15)ニバンメ(ムスコ)
10. その他 (1)インキョ (2)オンコ (3)カジ (4)ガッチャー (5)コツツアン (6)ゴッポ

ー (7)シャテ (8)ジョー (9)ジロー (10)ジンシチ (11)チャコ (12)チャデ (13)チャマ (14)ナカゴ (15)ナカテ (16)ナカボン (17)ナカボンサン (18)ナカムスコ (19)ナガラボンズ (20)ニセクロ (21)ニナンゴ (22)モシカアンニャ (23)ンチ

以下、()の中に典拠記載の意味用法の記述を記していくが、典拠において<次(二)男>、または<次(二)男坊>の標準語訳しか与えられていないものは、いちいちそのことを書くのを省略する。

1. オジ系

(1-1) オジ 青森県 津軽半島^⑬ 山形県 庄内地方 (二番目の男子) ^⑥ 千葉県 安房郡 千倉町平館^⑬ 新潟県 各郡市 (弟, 二男坊) ^③ 石川県 輪島市町野町粟蔵 (次男, オッサマ(最上層)——オッサマ(上層)——オッサマ(中層)——オジ(下層)) ^⑫

(1-2) オズ 山形県 南置賜郡三沢村, 村山・最上地方, 庄内全般的 (⊖弟。⊖伯叔父。⊖次男) ^⑬

(1-3) オジキ 山形県 東村山郡蔵増村(次男(アニキの対)) ^⑬

(1-4) オジチャ 山形県 西田川郡湯田川村ほか庄内地方^⑬

(1-5) オジパイ 山形県 西置賜郡豊原村 ^⑬

(1-6) オジポエ 山形県 東置賜郡屋代村 (⊖次男), 米沢市・東置賜郡上郷村 (⊖伯叔父) ^⑬

(1-7) オジマ 青森県 三戸郡五戸町(次男の呼び名。今は殆んど廃語。以前は商家中流階級の次男坊を称した。オンジは次男以下男子の称。オジマはオンチャマの省略であろうか) ^⑩

(1-8) オジゴンボー 新潟県 刈羽郡鶴川村^⑫

2. オンジ系

(2-1) オンジ 青森県 津軽全域 (次男(村落語)) ^⑥ 秋田県 河辺郡^①, 男鹿地方^① 山形県 最上郡舟形村^⑬

(2-2) オンジカシ 青森県 津軽全域 (次男。(卑語)) ^⑥

(2-3) オンジボー 宮崎県 西臼杵郡高千穂町三田井^⑥

3. オンチャ・オンチャマ

(3-1) オンチャ 北海道 (次男, または弟)

⑥ 青森県 津軽全域 (次男。(オンジカスより丁寧な語)) ^⑥ 秋田県 鹿角郡・北秋田郡・山本郡・南秋田郡・河辺郡・平鹿郡・雄勝郡 (弟。次男) ^①, 男鹿地方 (弟。次男) ^①, 男鹿寒風山麓 (大体次男を指して一般によばれている言葉) ^⑥ 山形県 鶴岡市・酒田市・東田川郡京田村・飽海郡 (⊖次男), 東置賜郡高畠町・南置賜郡中津川村・庄内地方 (⊖伯叔父) ^⑬

(3-2) オンチャマ 青森県 津軽全域 (結婚した次男) ^⑥ 山形県 西置賜郡豊川村 (⊖次男), 東置賜郡吉島村・南置賜郡中津川村 (⊖叔父) ^⑬

4. オジャ

(4-1) オジャ 山形県 飽海郡北俣村・南平田村 (弟・次男) ^⑬

5. オッチャン

(5-1) オッチャン 新潟県 刈羽郡鶴川村 ^⑫

6. オッサマ

(6-1) オッサマ 石川県 輪島市町野町粟蔵 (次男, オッサマ(最上層)——オッサマ(上層)——オッサマ(中層)——オジ(下層)) ^⑫

7. ヒヤメシクイ系

(7-1) ヒヤメシクイ 島根県 石見地方(中国地方^①) 岡山県 (中国地方^①)

(7-2) ヒヤメシ 熊本県 菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・葦北郡^⑫

(7-3) ヒヤメシクチャー 熊本県 阿蘇郡 ^⑫

8. ジナン系

(8-1) ジナン 静岡県 磐田郡水窪町(次男) ^⑫ 熊本県 阿蘇郡・飽託郡・熊本市・上益城郡・球磨郡^⑫ 沖縄本島 ^⑧, 首里^{⑥⑦}, 今帰仁村^⑬ 先島 八重山群島^②

(8-2) ズナン 宮城県 角田市を中心とする県南地方^⑫ 先島 宮古島(次男。(東北発音と同じ)) ^③

(8-3) ジナンボー 奈良県 ^⑫ 熊本県 鹿本郡・球磨郡^⑫ 鹿児島県 宝島^⑫

- (8-4) ズナンコ 宮城県 角田市を中心とする県南地方²⁵
 (8-5) ズナンペ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(次男。多少軽視の意を含む)²⁵
 (8-6) ズナンポー 宮城県 角田市を中心とする県南地方²⁵

9. ニバン～系

- (9-1) ニバンオジ 山形県 東田川郡大泉村¹³
 (9-2) ニバンオズ 山形県 東村山郡大曾根村・西村山郡左沢村・寒河江町¹³
 (9-3) ニバンコ 山形県 米沢市(次男。「二番子」の意)¹⁴
 (9-4) ニバンセ 長野県 下伊那郡(総記⁵)
 (9-5) ニバンソー 兵庫県 淡路島津名町(「二番惣」二男。三男は<三番惣>、四男は<四番惣>)¹⁶ 熊本県 ¹⁹、(次男。女子なら、乙娘)¹⁸
 (9-6) ニバンソ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・上益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡²⁰
 (9-7) ニバンゾー 熊本県 球磨郡²⁰
 (9-8) ニバンタロー 熊本県 葦北郡²⁰
 (9-9) ニバンタロ 宮崎県 霧島山北麓³
 (9-10) ニバンチャー 佐賀県 ³
 (9-11) ニバンバイ 熊本県 宇土郡・下益城郡・八代郡・葦北郡²⁰
 (9-12) ニバンバエ 長崎県 対馬⁷ 熊本県 菊地郡・玉名郡・宇土郡・下益城郡・葦北郡²⁰
 (9-13) ニバンポーズ 熊本県 玉名郡²⁰
 (9-14) ニバンメ 熊本県 県全域²⁰
 (9-15) ニバンメ(ムスコ) 宮城県 仙南地方(次男。以下末子の前までは番号を追う。ムスコはしばしば省略される)²⁴

10. その他

- (10-1) インキョ 和歌山県 紀南地方¹⁵、熊野地方(総記⁵)、東牟婁郡・西牟婁郡⁷(総記⁵)、西牟婁郡串本町⁶
 (10-2) オンコ 北海道 海岸部(次男。「この方はオンコさんであったか」)⁷
 (10-3) カジ 山形県 庄内地方⁸(総記⁵)
 (10-4) ガッチャー 先島 八重山群島(石垣島の川平では、長男をフッチャー、二男をガ

- ッチャー、三男をアジャマー、四男以下はシッチャーという)(沖縄本島¹⁴)
 (10-5) コツツァン 徳島県 (次男の尊称)¹²
 ①、(小当様で、二男の尊称)¹²
 (10-6) ゴッポー 新潟県 古志郡山古志村(ごぼう。転じて、次男の卑称)³⁷
 (10-7) シャテ 新潟県 東蒲原郡(弟。二男。舎弟の義であらう。古語の残存)²⁴
 (10-8) ジョー 東京都 八丈島²³¹¹
 (10-9) ジロー 奈良県 ⁷、吉野郡十津川¹ 高知県 (相続するのは長男で、総領・オヤカタ・太郎と呼ぶ。次男が次郎で、三男がサブまたは三郎、そして四郎と呼び習わしているのは、香美・長岡・吾川郡の山間部でよく聞かれる。末弟はオトゴ・オトンボ・オトシタという)¹⁵
 (10-10) ジンシチ 東京都 江戸(「甚七」次男の擬人名語。長男を甚六というの対。天明五年・柳多留ニ+「勘当の跡甚七がものになり」)¹⁸
 (10-11) チャコ 青森県 津軽・南部地方(次男。「おいの(家の)チャコ ずるくて」)⁴
 (10-12) チャデ 山形県 東置賜郡中川村・東村山郡大曾根村¹³
 (10-13) チャマ 新潟県 頸城地方(弟。次男)⁷
 (10-14) ナカゴ 愛知県 北設楽郡振草村¹⁴
 (10-15) ナカテ 上方・近畿地方 上方(「中手」次男。中ばん。卑語。「ナカテは中学生やそうな」(語源) 早稲と晩稲の中間期に熟するを中稲という。その転用)¹
 (10-16) ナカボン 上方・近畿地方 上方(「中坊」ナカハンとも。ナカボンサン¹の略称。兄などより次男を呼ぶ称)¹
 (10-17) ナカボンサン 上方・近畿地方(「中坊様」良家の次男の敬称。長男をアニボンサン、二男をコボンサンというの対)¹
 (10-18) ナカムスコ 上方・近畿地方 近世上方(「中息子」三人ある息子のまん中の子。三人以上でも二番目をいうことがある。中娘の場合も同じ)²
 (10-19) ナガラボンズ 北海道 海岸部(次男。「うちのナガラボンズ 見ねがったが」)⁷
 (10-20) ニセクロ 宮崎県 霧島山北麓³
 (10-21) ニナンゴ 宮崎県 霧島山北麓³
 (10-22) モシカアンニャ 新潟県 (二男のこと。ひょっとして長男が亡くなるようなことがあれば、跡取りになるという意味の洒落言葉)

⑭
(10-23) ンヂ 山形県 東田川郡新堀村・大

和村・藤島町⑬

第5節 三男

0. 語形総覧

1. アジャマー (1)アジャマー
2. サブ系 (1)サブロー (2)サブ (3)サボー
3. サン系 (1)サンキョ (2)サンナン (3)サンナンポー (4)サンナンイキガングワ
4. スコベ (1)スコベ
5. チイチイボラ (1)チイチイボラ

意味用法の記述で<三男>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいちそのことを()の中を書くのを省略する。

1. アジャマー

(1-1) アジャマー 先島 八重山群島(石垣島の川平では、長男をフッチャー、二男をガッチャー、三男をアジャマー、四男以下はシッチャーという)(沖縄本島⑭)

2. サブロー系

- (2-1) サブロー 奈良県 吉野郡十津川村①
- (2-2) サブ 新潟県 古志郡山古志村(三郎の略。三男)⑮
- (2-3) サボー 東京都 八丈島②③, 八丈

島(三男。第三番目の男子の称)⑩

3. サン系

(3-1) サンキョ 和歌山県 紀南地方⑯, 熊野地方(三男。次男に嫁を取れば、親は再び三男以下を連れて、また新たな家を設けて移るので、離れた分家の意味にこの散居という語を使う)(総記⑤), 西牟婁郡・東牟婁郡(三男。「某はこの家のサンキョだ」)⑦, 西牟婁郡串本町⑥

(3-2) サンナン 沖縄本島⑧ 先島 八重山群島②, 宮古島③

(3-3) サンナンポー 鹿児島県 宝島⑭

(3-4) サンナンイキガングワ 沖縄本島⑧

4. スコベ

(4-1) スコベ 岡山県 児島地方(㊦音のない屁。㊦三男。㊦役にも損にもならない人)⑳

5. チイチイボラ

(5-1) チイチイボラ 山梨県 ①

第6節 四男・五男・六男・七男・八男・九男・十男

0. 語形総覧

- (1)ショー (2)チャー (3)シッチャー (4)ユナン (5)ゴロー (6)グナン (7)ロクロ (8)ドクロ (9)シッチョー (10)ハッチョー (11)クロ (12)ジュロー
- (1) ショー 東京都 八丈島(四男)③⑪
- (2) チャー 東京都 八丈島(四男)②
- (3) シッチャー 先島 八重山群島(石垣島の川平では、長男をフッチャー、二男をガッチャー、三男をアジャマー、四男以下はシッチャーという)⑭
- (4) ユナン 沖縄本島 首里(四男。第四番

目の男の子)⑥⑦ 先島 八重山群島(四男)②

(5) ゴロー 東京都 八丈島(五男)③⑪

(6) グナン 沖縄本島 今帰仁村(五男。五番目の男児)⑯ 先島 八重山群島(五男)②

(7) ロクロ 東京都 八丈島(六男)③⑪

(8) ドクロ 東京都 八丈島(六男)②

(9) シッチョー 東京都 八丈島(七男)②③

(10) ハッチョー 東京都 八丈島(八男)②③

(11) クロ 東京都 八丈島(九男)②

(12) ジュロー 東京都 八丈島(十男)②

第7節 男の末子

0. 語形総覧

- (1)オジカス (2)オジカシ・オンジカシ
 (3)カス (4)オジゴンボ (5)ナゲオンジ
 (6)ネネオジ (7)ヒョータンオジ (8)オト
 ムスコ (9)チサボー (10)バツツムスコ
 (11)バツツムスコ (12)ヤジ (13)ヤジメ (14)
 ヤヅメ (15)ヤヅメカス (16)ヨデ
- (1) オジカス 青森県 弘前市 (一番末の男の子。オジ滓。カス(滓)は残り物という意味で、一番末の意) ⑭
- (2) オジカシ・オンジカシ 青森県 津軽地方 (これは「叔父糟」「叔父粕」というほどの卑称だが、ちとひどすぎる。カスは、つまらないもの、ものの屑の意味で、人間のクズ、男の子の余りものというのだから恐れ入る。四男・五男・六男ともなれば、そんな言い方もしたくなくろうけれども……。昭和の現今では、そんな呼称からしてまず消滅しなければなるまい。昔はオンジカシ・ヤジメカシなどといわれて、不当に卑しめられたことは事実であったようだ。ヤジメは、末子・よて子・よち子の意。後出) ⑫
- (3) カス 青森県 三戸郡五戸町 (男子の末子の呼び名。ヨデとも。また、生児が次々と死ぬとき、子につける名。タネという名も使う) ⑩
- (4) オジゴンボ 新潟県 東蒲原郡 (㊦弟。㊦男の末子。(卑称)) ㉓
- (5) ナゲオンジ 青森県 三戸郡五戸町 (末子。ナゲオンジは星の糞にたとえられた) ⑩
- (6) ネネオジ 富山県 (男の末っ子) ⑧, 砺波地方 (男の末っ子) ⑥
- (7) ヒョータンオジ 富山県 (男の兄弟が何人もいるとき、その末っ子をいう) ⑧, 砺波地方 (男の兄弟が三人以上いるとき、その末っ子をいう。単にヒョータンとも) ⑥
- (8) オトムスコ 愛媛県 新居郡 (乙息子。末の男の子) ⑨
- (9) チサボー 岐阜県 揖斐郡徳山村 (末子の男の子をチサボウという) ⑬
- (10) バツツムスコ 宮城県 仙台市 (末息子) ⑪
- (11) バツツムスコ 宮城県 仙台市 (末の息子) ⑧
- (12) ヤジ 青森県 津軽地方 (これも古くからいわれたもの。男の「末っ子」をいう。ヨチコ(ヨデコ)・ヤチコの同族語とみる) ⑫
- (13) ヤジメ 青森県 津軽地方 (前述のヤジと同じ。こちらが正しい呼び名である。さらにコをつけて、ヤジメコともいう。この場合のコは愛称である。卑称の場合はヤジメカスともいう。ヤジメは男の末っ子のこと。末っ子は、とかく可愛いがられもし、また、軽んぜられもする。男女共に末っ子の方言は、津軽ではヨデコ・ヨデ・ヤジメ・ヤジ・バシコ。卑称としてはヨデバカ・ヤジメカス・ウラナリコなどがある) ⑫
- (14) ヤヅメ 青森県 津軽地方 (末子。次男以下の賤称) ③, 津軽地方 (末子のこと。次男以下の男子) ④
- (15) ヤヅメカス 青森県 弘前市 (兄弟の中の末の男子。ヤヅメは次男以下の男子。カスは滓渣の意で、従って次男以下の男子のうち一番末の者という意。オヅカスと同じ) ⑭
- (16) ヨデ 青森県 三戸郡五戸町 (男の末子の呼び名。カスともいう) ⑩, 津軽地方 (ヨデコとも。男の末っ子のこと。ヤジメ・ヤジと同じ。但し、ヨデ・ヨデコは女の子にも用いるので、そこはいくぶんちがう) ⑫

第24章 次女以下・次三女・次女・三女～・女の末子など

第1節 次女以下

0. 語形総覧

1. オバ系 (1)オバ (2)オバー (3)オバサマ
(4)オバサ (5)オバコ (6)オバッコ (7)オ
ーバ (8)オーワ (9)オワ (10)オバハマ
(11)オバハン (12)オバチャ (13)オバジョ
(14)ダメオバ (15)オッパ (16)オッパサン
(17)ナダオバ
2. オンバ系 (1)オンバ (2)オンバー
3. ンバ系 (1)ンバ (2)ンバコ (3)ウバッコ
4. アバ系 (1)アバ (2)アーバ (3)アバチャ
ン・アバチャ (4)アバサ (5)アワ
5. その他 (1)イモトムスメ (2)イモト (3)
イモウトッコ (4)イモツジョ・イモトゴ
(5)オトムスメ (6)オトシタ (7)コイト
(8)オコイサン (9)コマーアネヤン (10)コ
マーネー (11)チサアマ (12)ニャンコ (13)
バッコ (14)バッチャメ (15)ビッタ (16)ヒ
ヤメシ (17)ボ (18)ムスメ (19)メチョ (20)
メロッコ

以下、()の中に典拠記載の意味用法を示すが、
出典において<次(二)女以下><次(二)女以下の
女><次(二)女以下の娘>などの標準語訳しか与
えられていないものは、いちいちそのことを書く
のを省略する。

1. オバ系

- (1-1) オバ 岩手県 旧南部領 (妹。二女
以下。伯叔母。老父が自分の妻を呼ぶことば)
⑧, 旧伊達領 (二女以下の娘) ⑧ 山形県 庄
内地方 (○次女。次女以下の称), 南村山郡山元
村・東田川郡東栄村・黄金村・本郷村・大泉村・
西田川郡京田村・大山村・湯田川村・上郷村・
山戸村 (○遊女。売春婦), 東村山郡干布村 (○
乳母), 東置賜郡上郷村 (○おろかな娘) ⑬, 庄
内地方⑦, 北庄内地方 (妹娘。妹) ⑮ 福島県
中通り北部・中部・南部地方, 会津地方 (○次
女以下のこと。○馬鹿女) ⑩ 千葉県 北総地
方 (「叔母」が語源であろうが, これは長女以外
のすべての女子の称である。ムスメといえば,

「長女」だけを意味する。しかし跡取り息子が
いる場合は, 長女をも含めてオバといわれる。
つい最近までオジ・オバといえば, 跡取り息子
に対して一段低い者という扱いがされていたも
のである) ⑨, 君津郡 (二女以下の女子。また,
僧侶の妻妾) ⑮ 新潟県 (妹。二女以下。下
の妹をスッカオバ・カスオバ・オバカス等とい
う) ⑭, 東蒲原郡 (○次女以下の姉妹をいう。
○未婚の成年女子。○女子一般。○下女) ⑮,
古志郡山古志村 (次女, またはそれ以下の女の
子。妹。アクセントはオにあり。叔母の場合は
アクセントはバにあり) ⑰ 富山県 (○おば
さん。○次女以下。○下女) ⑧ 島根県 出雲
の簸川郡・出雲市・八束郡・大原郡 (○年齢が
来ても嫁入りせぬ娘), 隠岐 (○次女以下の女),
出雲の簸川郡 (○大家の後妻。乳母) ⑧, 隠岐
(次女以下の女) ①

(1-2) オバー 福島県 ① 茨城県 北相
馬郡川原代村⑧ 千葉県 (次女以下の女, また
は妹) ⑮, 千葉郡⑩⑮, 海上郡⑮, 同郡高神村
⑰, 夷隅郡⑮, 印旛郡③⑮, 同郡本埜村⑫, 長
生郡一宮町①, 香取郡佐原町 (次女。三女。末
娘) ⑦

(1-3) オバサマ 岩手県 旧伊達領⑧ 富
山県 (○二女以下の妹。○伯叔母。○二男以
下の嫁) ⑧

(1-4) オバサ 山形県 米沢市・東置賜郡
高島町・上郷村・宮内町・西置賜郡小国町・蚕
桑村・長井町周辺・南置賜郡南原村・東村山郡
干布村・楯山村・北村山郡東郷村・楯岡町 (○
伯叔母さん), 置賜地方・村山地方 (○次女。次
女以下) ⑬ 新潟県 下越地方 (妹・次女以下
すべてに用う) ⑥, 刈羽郡鶴川村 (長女以外の
女子) ⑮, 西頸城郡⑮

(1-5) オバコ 岩手県 旧南部領 (二女以
下の妹。伯叔母) ⑧ 山形県 西村山郡北谷地
村・川土居村・大谷村・南村山郡西郷村・山元
村・新庄市・最上郡豊里村・東田川郡本郷村・
大泉村・西田川郡鼠関村・京田村・飽海郡南平
田村 (○次女。次女以下の称。妹), 山形の一部

(○婚期を逸した女) ⑬, 庄内地方⑦ 新潟県
下越地方(妹・次女以下すべてに用う) ⑥ 富
山県 (○妹。二女以下。○伯叔母) ⑧

(1-6) オバッコ 岩手県 旧伊達領⑧

(1-7) オーバ 富山県 (オーワともいう。
○妹。次女以下の娘。○中流以下の弟の妻, ま
たは他家の女。○下女) ⑧

(1-8) オーワ 富山県 (○次女以下の娘。
○弟の妻) ⑧

(1-9) オワ 富山県 (次女以下の称) ⑧

(1-10) オバハマ 岩手県 旧伊達領(おば
さん。二女以下の娘) ⑧

(1-11) オバハン 山形県 東村山郡大曾根
村(○次女以下), 山形市・西村山郡(○叔母)
⑬ 富山県 (オバサマ・オバサンに同じ。○
伯叔母。○二女以下の女。○二男以下の嫁) ⑧

(1-12) オバチャ 青森県 三戸郡五戸町(オ
バッチャとも。祖母。おばあさん。バチャより
上級。以前は上流の家の言葉であったが, 今は
一般的のようである。バチャは農家のババに対
して他方から呼ぶ時の敬称の言葉で, 農家下級
に対しては上級の言葉。また, 中流では伯叔母
や次子以下の女の称としても用いる) ⑩ 山形
県 東置賜郡高畠町・西置賜郡小国町・長井町
周辺・南置賜郡中津川村・東村山郡干布村・楯
山村・北村山郡東郷村(○伯叔母さん), 鶴岡市・
酒田市・東田川郡東栄村・藤島町・西田川郡湯
田川村・飽海郡(○次女以下) ⑬ 新潟県 下
越地方(妹, 次女以下すべてに用いるが, やや
尊敬) ⑥

(1-13) オバジョ 千葉県 長生郡一宮町①

(1-14) ダメオバ 山形県 西置賜郡豊田
村・長井町周辺・西村山郡七軒村・谷地町・寒
河江町・北村山郡楯岡町(次女以下の女子の蔑
称) ⑬

(1-15) オッパ 岩手県 旧南部領(伯叔母。
二女以下) ⑧, 宮古市(おば。伯叔母。二女以
下) ⑩

(1-16) オッパサン 岩手県 宮古市(小母
さん。伯叔母。二女以下) ⑩

(1-17) ナグオバ 山形県 西置賜郡小国町
(女らしくなくて荒々しい次女以下の娘) ⑬

2. オンバ系

(2-1) オンバ 神奈川県 三浦郡(長女と
対して二女以下の女子) ①

(2-2) オンバー 神奈川県 愛甲郡(○伯

叔母。○未婚の女で年とった者), 三浦郡(○次
女以下の女子) ③

3. ンバ系

(3-1) ンバ 青森県 三戸郡五戸町(伯叔
母を称したが, 別に次女以下の女をも称す。こ
のンバにはアクセントを認めない。但し次女以
下の称には, 必ず愛称のコを付して呼ぶ。上流
にては, 三人称の場合は敬称を付して, バサマ,
また, ンバチャ) ⑩ 秋田県 鹿角郡(○伯叔
母。○次女以下の女兒。○乳母) ②, 河辺郡①
山形県 東田川郡・飽海郡(○次女以下), 山形
市・東村山郡干布村・西村山郡寒河江町(○乳
母), 西田川郡鼠関村(○婆や), 東田川郡立谷
沢村(④娘) ⑬, 北庄内地方(妹娘) ⑮

(3-2) ンバコ 山形県 北庄内地方(妹娘。
娘。コは接尾語。ンバ・ンバコもオバコも殆ど
同義である) ⑮

(3-3) ウバッコ 岩手県 旧南部領⑧

4. アバ系

(4-1) アバ 新潟県 上越地方(妹。次女
以下の呼称。家柄によって呼称が異なっている。
アバ(一般家庭(庶民))——アバチャ・アバチャ
ン(中流家庭)——アバチャン(上流家庭(地主))
④⑤, 西頸城郡⑬

(4-2) アーバ 富山県 (妹。中家庭の二
女以下の娘) ⑧

(4-3) アバチャン・アバチャ 新潟県 頸
城地方(次女以下の呼称。アバチャン・アバチ
ャ・アバの順で区別して呼ぶ。アバチャは中位
の呼称) ④

(4-4) アバサ 新潟県 西頸城郡(アバ(二
女以下の女子の称)の敬称) ⑬

(4-5) アワ 富山県 (妹。次女以下) ⑧

5. その他

(5-1) イモトムスメ 福岡県 筑豊炭坑地
方⑨

(5-2) イモト 石川県 小松市新丸地域⑧

(5-3) イモウトッコ 東京都 江戸(妹っ
子)(こは接尾語)「いもうとこ」の促呼。妹娘の親
愛称) ⑬

(5-4) イモツジョ・イモトゴ 熊本県((但
しこのジョはテョに近し。)中流以上の家庭の妹娘を
いう。古風の称なること, オトツジョに同じく,
第二・第三の妹娘を共にいう。時にイモトゴと

- いうことがある) ②
 (5-5) オトムスメ 東京都 江戸 (〔乙娘〕
 長女に対して、その下の娘。また、末娘) ⑬
 (5-6) オトシタ 愛媛県 宇和地方 (総領
 を除いた二女以下をひっくるめていう) ⑩
 (5-7) コイト 高知県 (下の娘) ⑦
 (5-8) オコイサン 香川県 高松市①
 (5-9) コマーアネヤン 広島県 安芸郡坂
 村 (次女以下 (上・中流)) ②
 (5-10) コマーネー 広島県 安芸郡坂村 (次
 女以下 (下流)) ②
 (5-11) チサアマ 石川県 小松市新丸地域
 ⑬
 (5-12) ニャンコ 岩手県 旧南部領⑧, 西
 和賀郡①

- (5-13) バッコ 秋田県 仙北郡 (長女以外
 の女の子) ①
 (5-14) バッチャメ 秋田県 仙北郡 (次女
 以下の少女) ①
 (5-15) ビッタ 岩手県 旧南部領 (女。嬰
 児(女)。幼女。少女。女子。二女以下。(何れも粗))
 ⑧
 (5-16) ヒヤメシ 静岡県 庵原郡飯田村地
 方④
 (5-17) ボ 岩手県 旧南部領 (二女以下の
 娘。少女) ⑧, 南和賀郡①
 (5-18) ムスメ 熊本県 天草⑬
 (5-19) メチョ 熊本県 天草⑬
 (5-20) メロッコ 三重県 伊賀地方⑬

第2節 次 三 女

0. 語形総覧

- (1) オバー (2) アバサ・アバ・オバサ・オ
 バ (3) コイトサン (4) コビイ
 (1) オバー 山形県 庄内地方 (二女。三女)
 ⑤ 千葉県 上総地方 (をぢいは二男三男など
 呼ぶ語なり。をばァは二女三女などを呼ぶ語)
 (総記④), 香取郡 (二三女) ⑬
 (2) アバサ・アバ・オバサ・オバ 新潟県 長
 岡市 (次三女。妹。中年までの婦人の呼び方)
 ⑭

- (3) コイトサン 高知県 (イトは<いとし>
 の略で、少女をその親が愛してイトと呼び、次
 女・三女等、上に姉または兄のある者をその親
 はコイトという。他人は、サンの敬称をつけて
 コイトサンという。小さいお嬢さん、または、
 下のお嬢さんの意。「コイトサンはおいでませ
 か」) ③
 (4) コビイ 岐阜県 揖斐郡徳山村 (年下の
 女子は、すべてビ、またはビイという。次女・
 三女をコビイと言い、末子の女の子をチサビイ
 ともいう) ⑳

第3節 次 三 四 女

0. 語形総覧

- (1) オバー

- (1) オバー 茨城県 県南部地方 (二, 三,
 四女) ⑦

第4節 次 女

0. 語形総覧

1. オバ系 (1) オバ (2) オバチャ (3) オバサ
 マ
 2. オンバー (1) オンバー
 3. ンバ系 (1) ンバチャ (2) ンバコ (3) ウバ

- コ
 4. ナカ～系 (1) ナカ (2) ナカハン (3) ナカ
 イトサン (4) ナカイトハン (5) ナカネ
 ネ (6) ナカンマ
 5. ニバン～系 (1) ニバンオバ (2) ニバンム
 スメ (3) ニバンメ (ムスメ)

6. その他 (1)アングガマ (2)コビ (3)シンヤモチ (4)チッチャコネーサン (5)チビ (6)バコ (7)ンナ

以下、()の中に出典記載の意味用法を示すが、出典において<次(二)女>の標準語訳しか与えられていないものは、いちいちそのことを書くのを省略する。

1. オバ系

- (1-1) オバ 山形県 庄内地方⑥ 千葉県安房郡千倉町平館⑩
 (1-2) オバチャ 秋田県 男鹿寒風山麓(大体次女を指して一般によばれている言葉。「三太い(家)のオバチャ、いいおなごだなあ」)⑥
 (1-3) オバサマ 山形県 米沢市・南置賜郡南原村・西置賜郡長井町周辺(⊖年長の女を呼ぶ語)、最上郡舟形村・金山町(⊖次女)⑬

2. オンバー

- (2-1) オンバー 埼玉県 南埼玉郡⑦

3. ンバ系

- (3-1) ンバチャ 青森県 上北郡野辺地町(伯母ちゃんの訛であるが、次女のこと。敬称である)⑧
 (3-2) ンバコ 青森県 上北郡野辺地町(次女のこと。中流の次女への敬称。大家族では、次女即ち嫡子からみて叔母になるからである)⑧
 (3-3) ウバコ 北海道 (⊖次女。時に末娘をいう。⊖弟の嫁。海岸部に多い)⑦

4. ナカ～系

- (4-1) ナカ 東京都 八丈島②③⑪ 岐阜県 揖斐郡徳山村⑬
 (4-2) ナカハン 上方・近畿地方 上方(〔中様〕⊖ナカチャンとも。ナカイトハンの略称。家族(特に母・姉)が呼ぶ称。②ナカボンと同義)① 大阪府 大阪市(〔中はん)中いとさんの略。母や姉などから呼ぶ語)⑦
 (4-3) ナカイトサン 上方・近畿地方 上方(〔中嬢様)多くナカイトハンという。良家の次女の敬称。〔語源)王朝語「中の君」というに当たる)① 大阪府 大阪市(〔中嬢さん)中のイトサン。姉に次ぐ二番目のお嬢さん)⑦
 (4-4) ナカイトハン 大阪府 大阪市(〔中嬢さん)中のイトサン。姉に次ぐ二番目のお嬢

- さん)⑦
 (4-5) ナカネンネ 福井県 真名川流域(三人娘の中の娘をいう)⑳

(4-6) ナカンマ 先島 八重山群島(石垣島の川平では、長女をホーンマ、二女をナカンマ、三女以下は単にアンマと呼ぶ)(沖縄本島⑭)

5. ニバン～系

- (5-1) ニバンオバ 山形県 西村山郡左沢村・東田川郡大泉村(次女。ニバンムスメとも)⑬
 (5-2) ニバンムスメ 宮崎県 霧島山北麓③
 (5-3) ニバンメ(ムスメ) 宮城県 仙南地方(次女。以下、末子まで番号を追う。ムスメはしばしば省略される)⑭

6. その他

- (6-1) アングガマ 先島 (宮古島では、長女をウプアング、妹をアングガマと呼ぶ)(沖縄本島⑭)
 (6-2) コビ 三重県 南牟婁郡⑥
 (6-3) シンヤモチ 岡山県 児島地方(〔新屋持ちの意)次男。次女。長男(女)以外の、分家をつぐ兄弟(姉妹)⑳
 (6-4) チッチャコネーサン 山形県 最上郡稲舟村⑬
 (6-5) チビ 山梨県 南都留郡秋山村(良家の子女を呼ぶときに、長男はボー、二番目はチボ、三番目はコボという。女の子に対しては、長女はビー、二女はチビ、三番目をコビとっている)⑫
 (6-6) バコ 山形県 酒田市・東田川郡大泉村(⊖下駄の歯に雪がついて歩き難くなること)、庄内地方(⊖次女。末娘。末通女。バッコ・バッチとも)⑬
 (6-7) ンナ 山形県 東田川郡・飽海郡平田村(⊖母)、東田川郡藤島町・本郷村(⊖次女)、最上郡小国村・西田川郡温海町・鼠関村・山戸村・福栄村(⊖(代名詞)汝)⑬

第5節 三女・四女・五女・六女

0. 語形総覧

- (1)アンマ (2)イガ (3)テゴ (4)ムスメノ
サンナンポー (5)クス (6)チョボ (7)ム
スメノヨナンポー (8)アッパ (9)イボ
(10)ジロー (11)クロー
- (1) アンマ 先島 八重山群島(石垣島の川
平では、長女はホーンマ、二女はナカンマ、三
女以下は単にアンマとよぶ)(沖縄本島⑭)
- (2) イガ 三重県 志摩地方(三女)⑯, 南
牟婁郡(三女)⑥
- (3) テゴ 東京都 八丈島(三女)②③⑪
- (4) ムスメノサンナンポー 鹿児島県 種子

島(三女)⑫

- (5) クス 東京都 八丈島②③⑪, (四女)(総
記⑤)
- (6) チョボ 三重県 志摩地方(四女)⑯,
南牟婁郡(四女)⑥
- (7) ムスメノヨナンポー 鹿児島県 種子島
(四女)⑫
- (8) アッパ 東京都 八丈島(五女)②③
- (9) イボ 三重県 志摩地方(五女)⑯, 南
牟婁郡(五女)⑥
- (10) ジロー 東京都 八丈島(五女)⑪
- (11) クロー 東京都 八丈島(六女)⑪

第6節 女の末子

0. 語形総覧

- (1)アバ (2)オバコ (3)ウバカシ (4)ウバ
コ (5)ンバコ (6)ンバカシ (7)オトムス
メ (8)コイトサン (9)コイトハン (10)コ
イサン (11)オコイサン (12)コイコイサン
(13)コンビイ・コビイ (14)セノ (15)チサビ
イ (16)チャイネ・チャイネンネ (17)チョ
ビ (18)チョンコ (19)バッコ (20)バッチ
(21)バツツムスメ (22)ヨテコ (23)ヨテムス
メ
- (1) アバ 新潟県 佐渡の海府地方(末娘。
女が20を超えれば皆アバで、嫁に行く者も多い
が、中には唯他家のヲッサンと縁を結ぶのみで、
一生をアバで送る者もあった)(総記⑤)
- (2) オバコ 北海道 (末娘。ウバコともい
う)⑦
- (3) ウバカシ 青森県 南部地方(末娘)④
- (4) ウバコ 青森県 (女の末子)③
- (5) ンバコ 青森県 (末娘)③, 南部地方
(末娘)④
- (6) ンバカシ 青森県 南部地方(末娘)④
- (7) オトムスメ 東京都 江戸(〔乙娘〕長女
に対して、その下の娘。また、末娘)⑯ 愛媛
県 新居郡(乙娘。末の女の子)⑨
- (8) コイトサン 上方・近畿地方 上方(〔小
いと様〕コイトハンとも。末のお嬢さん。コイ

トサンは丁寧。コイトハンはややなれた称呼。
共に主家の末娘に対して用いるのが普通。(語
源)三人娘の場合、末娘を呼んだことに起こる)

- ① 大阪府 大阪市(コイトハンとも。末のお
嬢さん。小さいいとさんの略。主として目下の
者からその主人の娘に対する呼称として用い
る)⑦
- (9) コイトハン 上方・近畿地方 関西地方
(コイサンとも。末のお嬢さん)③ 大阪府 大
阪市(末のお嬢さん。小さいいとさんの略。主
として目下の者からその主人の娘に対する呼称
として用いる)⑦
- (10) コイサン 上方・近畿地方 上方(〔小
い様〕コイトサンの略称。コイチャン(愛称)とも。
幼少女期の称呼。また、主として家族間で用い
る称)①, 関西地方(末のお嬢さん)③ 大阪
府 大阪市(末のお嬢さん。コイトサンの略。
主として家族同士の間の呼称)⑦
- (11) オコイサン 香川県 高松地方(末のお
嬢さん)⑪
- (12) コイコイサン 上方・近畿地方 上方(〔小
い小さい様〕コイサンの下の娘の敬愛称)① 大
阪府 大阪市(姉妹がたくさんあって、上が姉
いとさん、次がなかいとさん、その下のこいと
さん(略してこいさん)がさらに二人以上になる
と、それを区別するために、一番下の娘に対し
てこの称を用いる)⑦

- (13) コンビイ・コビイ 山梨県 国中地方(南都留郡秋山村では良家の子女を呼ぶときに、長男はボー、二番目はチボ、三番目はコボという。女の子に対しては、長女はビー、二女はチビ、三番コビとっている。国中でも、小さい娘、末娘はコンビイ・コビイを使うところがある) ⑫
- (14) セノ 宮城県 栗原郡(末の女) ④
- (15) チサビイ 岐阜県 揖斐郡徳山村(年下の女子は、すべてビ、またはビイという。次女、三女はコビイといい、末子の女の子をチサビイという) ⑳
- (16) チャイネ・チャイネンネ 福井県 真名川流域(三人娘のうち一番下の娘をいう) ㉓
- (17) チョビ 三重県 南牟婁郡(末女) ⑥
- (18) チョンコ 青森県 津軽地方(これは主として、女の末っ子などの愛称として、自分の子の呼び名に用いる。「めんご子」とか「めんこい子」とかに当たる) ⑫
- (19) バッコ 山形県 鶴岡市付近(女の末子)(総記⑤)
- (20) バッチ 山形県 鶴岡市付近(女の末子)(総記⑤)
- (21) バツムスメ 宮城県 仙台市(末の娘) ⑧
- (22) ヨテコ 福島県 会津地方(男の末子のバッチに対して、女の末子をヨテコとよび、マツとかスエなどと名前をつけたりする風があった) ⑰
- (23) ヨテムスメ 青森県 弘前市(末の子の女。ヨテ娘の意) ⑭

第25章 養子・養親・里子・里親など

第1節 養子・貰い子

0. 語形総覧

1. タネゴ系 (1)タネゴ (2)タネコ
2. タネトリゴ系 (1)タネトリゴ (2)タネトリ
3. ツィカネーングワ系 (1)ツィカネーングワ (2)ツカネーングワ (3)ツカナイファー (4)ツカナイガミ
4. ミョーシギ系 (1)ミョーシギ (2)ミーヨオシギ
5. モライゴ系 (1)モライゴ (2)モラエコ (3)モライッコ (4)モレアコ (5)モレアコ (6)モレーコ (7)モレコ (8)ムライゴ (9)モラーゴ
6. モライムスコ系 (1)モラエムスコ (2)モレアムスコ (3)モレームスコ
7. モライムスメ系 (1)モレアムスメ
8. ヤシナイゴ系 (1)ヤシナイゴ (2)ヤシニャゴ (3)ヤシナーゴ (4)ヤシネーングワ (5)ヤシーネングワ (6)ヤシナイファー (7)ヤシナイファ (8)やすナイは一
9. ヨーシ系 (1)ヨーシ (2)ヨーシィファー (3)ヨシ (4)ヨシッコ (5)ヨーシゴ (6)ヨース (7)ヤウス (8)ヨーシュ
10. その他 (1)ツかるは (2)アトミ (3)いーイングワ (4)いーリングワ (5)イーファー (6)イワシッコ (7)イレコ (8)カッターイリー (9)シカーナイムン (10)シカーナングワ (11)スマンダラ (12)トリゴ (13)ハチノコ (14)ヒヤメシ (15)ミシモリ (16)ムホ (17)ワンダイガー
11. 養子雑 (1)カイツギヨーシ (2)カンボー (3)カンボーニン (4)カンボーヨーシ (5)ジャカゴヨーシ (6)ジュンヨーシ (7)シワケヨーシ (8)タネ馬 (9)ナカツギヨーシ (10)ナタウツ (11)ハエリコミヨーシ (12)マタヨーシ (13)ヨーシムスメ

出典において<養子>という標準語訳しか与えられていないものは、以下いちいちそのことを記すのを省略する。

1. タネゴ系

(1-1) タネゴ 長野県 上伊那地方 (信州の上伊那地方などで、子が無くて貰って育てて居るうちに、実の子が出来たときは、その貰い子を種子という。あるいは子の育ちの悪い家を見かけて棄てる者もあったが、やはり種子として可愛がって育てた。実の子が生れて後にも、分家させる者があった) (総記⑤) 静岡県 遠州地方 (子供のない夫婦が他人から貰う子供。このタネゴを育てると実子が出来ると一般に俗信され、行われている) ⑫ 愛知県 北設楽郡 振草村 (子供のない人が他人の子を貰うと実子が出る。この場合貰い子をタネゴという) ⑭, 同郡段嶺村田峯 (夫婦の間に子のない場合には、タネゴ (種子) と称して子をもらい受けることがある。その後実子が出来れば、兄弟の待遇で育て、後他家に縁づかせる。もし実子が出来なければ相続させる例である) (総記⑨) 島根県 仁多郡三沢村 (妊娠しなければタネゴといって、他家より子供をもらおうと妊娠するという) (総記⑨)

(1-2) タネコ 京都府 竹野郡網野町 (稚児。子供のできない夫婦が他家の児を借りて養うと、間もなくはらむものだと信じられて居り、この借り児をタネコという) ⑩

2. タネトリゴ系

(2-1) タネトリゴ 静岡県 遠州地方 (子供のない夫婦が他人から貰う子供をいう。タネゴを育てると実子が出来ると一般に俗信され、行われている) ⑫

(2-2) タネトリ 静岡県 遠州地方 (養子。入贅) ⑫

3. ツィカネーングワ系

(3-1) ツィカネーングワ 沖縄本島 首里 ③⑥⑦

(3-2) ツカネーングワ 沖縄本島 (養子。「継ぐ子」といふ意ならん) ⑰

(3-3) ツカナイファー 先島 八重山群島
(養子。ツカナイは「継ぐ」、ファーは「子」)(沖繩本島⑭)

(3-4) ッカナイガミ 先島 与那国島②,
与那国島祖納(養子。(養い子の義)沖繩本島⑤)

4. ミョーシギ系

(4-1) ミョーシギ 山形県 米沢地方(養子。「^{ミヨツギ}苗跡ナリ」(考))⑭

(4-2) ミーヨオシギ 山形県 米沢地方⑩

5. モライゴ系

(5-1) モライゴ 愛知県 愛知郡①, 同郡六ツ美村(養子。幼少の時貰いし子)② 長崎県 ⑰

(5-2) モラエコ 福島県 東白川郡棚倉町⑨, 相馬郡中村町⑳

(5-3) モライッコ 青森県 県全域(養子。貰い子の意)④

(5-4) モレエアコ 秋田県 鹿角郡②

(5-5) モレアコ 秋田県 平鹿郡① 岩手県 旧伊達領⑧

(5-6) モレーコ 岩手県 宮古市(養子。養女)⑪ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(貰い子)㉕

(5-7) モレコ 山形県 北庄内地方(貰い子。養子)⑮

(5-8) ムライゴ 愛知県 碧海郡(養子。(幼少の時他家に養われしもの))⑧ 岐阜県 加茂郡黒川村㉔

(5-9) モラーゴ 鹿児島県 種子島㉔

6. モライムスコ系

(6-1) モラエムスコ 岩手県 旧南部領⑧, 宮古市⑪ 山形県 西村山郡寒河江町・北村山郡東郷村⑬, 村山地方③

(6-2) モレアムスコ 岩手県 旧南部領⑧, 宮古市⑪

(6-3) モレームスコ 岩手県 旧南部領⑧

7. モライムスメ系

(7-1) モレアムスメ 岩手県 旧南部領⑧, 宮古市(養女)⑪

8. ヤシナイゴ系

(8-1) ヤシナイゴ 石川県 江沼郡西谷村(もらい子のことをヤシナイゴという)(総記

⑨), 同郡南郷村(ヤシナイゴとしてよそへやる時は, 良家ではオンバをつける。普通は二十円, 三十円, 他に田(モツウリー八百歩)を養子に行く時はつける)(総記⑨), 同郡月津村(もらい子をするるとリンクで子が出来るという)(総記⑨) 三重県 志摩地方⑬ 兵庫県 美方郡温泉町(養子。幼児から育てたものをヤシナイゴという)⑭ 鹿児島県 肝属郡(総記⑤)

(8-2) ヤシニヤゴ 熊本県 玉名郡南関町(モリヤゴとも。貰い子)⑭

(8-3) ヤシナーゴ 鹿児島県 種子島㉔

(8-4) ヤシネーングウ 沖繩本島 首里(養い子。ヤシネーウヤに対する語。かりに自分の子として, 名を与えた子)⑥

(8-5) ヤシーネングウ 沖繩本島 今帰仁村(☉もらって養った子供。☉病弱な子供は, 道中で占ってヤシネーウヤー(養親)をきめる。そのヤシネーウヤーに対してその子供をいう)⑮

(8-6) ヤシナイファー 先島 竹富島②, 石垣島(沖繩本島⑤)

(8-7) ヤシナイファ 先島 西表島②(沖繩本島⑤)

(8-8) ヤすナイは一 先島 八重山群島(沖繩本島③)

9. ヨーシ系

(9-1) ヨーシ 静岡県 磐田郡水窪町㉔ 奄美 喜界島⑥, 大島・喜界島・徳之島・沖永良部島・与論島(沖繩本島⑤) 沖繩本島 首里⑥⑦, 国頭③⑤⑰, 今帰仁村⑱ 先島 黒島・鳩間島②, 石垣島・新城島(沖繩本島⑤)②

(9-2) ヨーシファー 先島 小浜島(養子。養子子の義)②, 小浜島(沖繩本島⑤)

(9-3) ヨシ 鹿児島県 ⑪, 鹿児島郡谷山町⑮, 日置郡(沖繩本島⑤)

(9-4) ヨシッコ 群馬県 佐波郡⑬, 埼玉県 北足立郡伊奈町小針⑨, 同郡神根村⑱, 南埼玉郡⑱

(9-5) ヨーシゴ 新潟県 佐渡の外海府(貰い子)(総記⑤)

(9-6) ヨース 千葉県 山武郡⑪ 先島 八重山群島(沖繩本島③)

(9-7) ヤウス 先島 宮古島(養子。ヨースでなく, Yausuである)③

(9-8) ヨーシュ 愛媛県 三島・西条・周桑・今治・大島・伯方島・大三島・北条・松山・

重信・野忽那・陸月島・中島・二神島・伊予市・砥部・中山・久万・柳谷・小田町・長浜・大洲・内子・肱川・八幡浜・三崎・黒瀬川（養子、婿養子）⑧

10. その他

- (10-1) ツカるは 先島 宮古島（沖縄本島③）
- (10-2) アトミ 先島 宮古島（沖縄本島③）（沖縄本島⑭）
- (10-3) いーイングワ 沖縄本島 首里（もらい子）⑦
- (10-4) いーリングワ 沖縄本島 首里（もらい子）⑦
- (10-5) イーファー 先島 八重山群島（貰子。実際的に子供を貰ふにあらずして、その子供の弱く多病なるより、易者の教へに従ひて五行の相剋せざる人と名義的に父子の関係をつくるものなり）②
- (10-6) イワシッコ 茨城県 県南の諸郡（養子のこと、イワシといふ語は物を食はず意味があったらしい）（総記⑤） 新潟県 ⑤，中魚沼郡③⑪
- (10-7) イレコ 東京都 江戸（〔入子〕⊖入れ毛。かもじ。添え髪。遊里の隠語か。安永六年・桃太郎後日噺「いれこを入れても髪が結ひにくからう」。⊖わが子の死んだ後へ他人の子を貰って育てること。またその子。文政四年・娘狂言三勝話「藁の上よりいれ子とか下々に申す御養子」）⑩
- (10-8) カットーイリー 先島 与那国島（養子。家督入れの義）②
- (10-9) シカーナイムン 沖縄本島 今帰仁村（シカーネームンともいう。⊖養っている子供。養い子。⊖飼ってある家畜）⑩
- (10-10) シカーナングワ 沖縄本島 今帰仁村（実父母以外の者が養育する子供。養い子。シカーナングワー、シカーネングワともいう）⑩
- (10-11) スマンガラ 神奈川県 中郡大磯町（貰われたる子）①
- (10-12) トリゴ 新潟県 佐渡（養子を古くは取子と云へり）⑭
- (10-13) ハチノコ 愛知県 南知多（養子（卑））⑫
- (10-14) ヒヤメシ 徳島県 ⑩，美馬郡②
- (10-15) ミシモリ 秋田県 男鹿寒風山麓

（養子。「隣の家では、何年たっても、子んまいねどて、ちよでの子、貰てきて、ミシモリにするで話だ」）⑩

(10-16) ムホ 奄美 大島（沖縄本島③）

(10-17) ワンダイガー 奄美 喜界島⑥

11. 養子雑

- (11-1) カイツギヨージ 埼玉県 秩父郡大柵村（自分で家を買って養子先の家を継ぐ時は、自分の家の姓を名乗り、養子先の姓を名乗らぬ）⑩
- (11-2) カンボー 山口県 阿武郡福栄村（後入り養子）⑥
- (11-3) カンボーニン 岩手県 岩手郡（ミツギ養子のごとで、幼年の相続人の姉の夫。相続人が成長すれば、財産を分けて別家させる）（総記⑤）
- (11-4) カンボーヨージ 徳島県（家主が死し継子が年少なる時に後見として迎へる養子）⑫，徳島市（弟が兄の養子になること）⑪
- (11-5) ジャカゴヨージ 徳島県（養子に迎えた男に身代をつぶされてしまう——そんな養子のごと）⑪，美馬郡（養家の財産を蕩尽する養子）②
- (11-6) ジュンヨージ 上方・近畿地方 近世上方（順養子）実弟が兄の養嗣子となること。天保十年・続々鳩翁道話三ノ上「此伊八を順養子にして高七石を譲り」②
- (11-7) シワケヨージ 徳島県 三好郡（はじめから分家させる計画をもって娘のために迎へる養子）（総記⑤）
- (11-8) タネ馬 熊本県（無能の養子）⑩
- (11-9) ナカツギヨージ 高知県 長岡郡中部地方（幼児の母へ入る養子）⑫
- (11-10) ナタウツ 岐阜県 加茂郡黒川村（養子の離縁話の起ること）⑫
- (11-11) ハエリコミヨージ 島根県 出雲市（〔這り込み養子〕いつのまにか入りこんで養子となった人）⑧
- (11-12) マタヨージ 東京都 江戸（〔又養子〕いちど養子に來た者を、その家からまた他に養子に出すこと。天保三年・春色梅児誉美初=「もこのいゑのあとをもとるべきものなりしを（略）またよふしにやりて」）⑩
- (11-13) ヨーシムスメ 徳島県（養子を迎へる娘）⑫

第2節 夫婦養子

0. 語形総覧

- (1) イッソーヨーシ (2) ソクヨーシ (3) トリコトリヨメ (4) トリヨメトリムコ (5) ハチノコ (6) ヨセカトク (7) リョーイセキ (8) リョーモライ (9) リョーモレー
- (1) イッソーヨーシ 静岡県 遠州地方 (一雙養子。夫婦両貰いの養子) ⑫
- (2) ソクヨーシ 長野県 北安曇郡 (夫婦養子、または両貰いのこと) (総記⑤)
- (3) トリコトリヨメ 島根県 石見の全域 ([取り子取り嫁] 嫁も婿も養子をいう) ⑧ 山口県 阿武郡福栄村 (夫婦養子) ⑥
- (4) トリヨメトリムコ 広島県 高田郡 (夫婦養子) ⑨ 高知県 幡多郡大方町 (夫婦養子)

- ⑥ 長崎県 対馬南部 (夫婦養子) ⑤
- (5) ハチノコ 富山県 (実子なくして、婿・嫁共に他人の子を養ったものをいう) ⑧
- (6) ヨセカトク 宮城県 仙台市 (寄せ家督。実子が無く、養子に家を嗣がせ、これに婿を迎えた場合をいう) ⑩
- (7) リョーイセキ 神奈川県 (子供のないところに男女のあととりを入れること。夫婦養子) ③
- (8) リョーモライ 富山県 (実子がなくて、養子・養女をもらった夫婦) ⑧ 岐阜県 郡上郡 (婿・嫁両方の養子) ⑩
- (9) リョーモレー 神奈川県 (両貰い。両養子。リョーイセキ) ③

第3節 養親・養父・養母

0. 語形総覧

- (1) シカーナイラヤー (2) スダーてィラヤー (3) チィカナイウヤ (4) トリオヤ (5) ヤシナイウヤ (6) ヤシーナイウヤー (7) ヤシネーウヤ (8) ヨーシウヤ (9) ヨシトト (10) ヨシカカ (11) モライド
- (1) シカーナイラヤー 沖縄本島 今帰仁村 (養い親。実父母以外の養育する親) ⑩
- (2) スダーてィラヤー 沖縄本島 今帰仁村 (実の親でなく養育する親。育て親。養い親) ⑩
- (3) チィカナイウヤ 先島 石垣島・小浜島 (養父母。養い親の義) ②
- (4) トリオヤ 東京都 江戸 ([取親] ⊖奉公結婚の必要などで仮に立てる親。仮親。文政十一年・色三味線艶連引前「其内には坐敷を引かせ、取親なして山三が女房。」⊖養い親。養父母。文久慶応カ・都草女房形氣二十三上「里方へ預けられしに、是とても生さぬ中の取親なれば」) ⑩
- (5) ヤシナイウヤ 先島 竹富島 (養親。養父母) ②
- (6) ヤシーナイウヤー 沖縄本島 今帰仁村 (ヤシーネーウヤーともいう。⊖養い親。子をもって養う親。⊖発育がわるかったり、病気が

- ちの子供に、実の親のほかにきめられた親を道中で占ってきめた。実際の養育はしない。病弱な子はヤシーネーウヤーをさがし、生涯親とする風習があった) ⑩
- (7) ヤシネーウヤ 沖縄本島 首里 (養い親。子供の体が弱い時、親をかえると強健になるというので、養い親を別に定め、従来の名を変え、養い親の名をもらってつける。上流では寺院の僧侶に頼み、一般では親類中の強健な人、福德円満な人に頼む。普通の養父母、育て親とは異なる) ⑥
- (8) ヨーシウヤ 奄美 喜界島 (養父母) ⑥ 沖縄本島 国頭郡名護・中頭郡嘉手納 (養父母) (沖縄本島⑤) 先島 鳩間島 (養親。養父母。養子親の義) ②
- (9) ヨシトト 鹿児島県 肝属郡 (養父) ②
- (10) ヨシカカ 鹿児島県 肝属郡 (養母) ②
- (11) モライド 兵庫県 (養父) ①

第4節 里 子

0. 語形総覧

- (1)アツガワレコ (2)アンチガテワラシ
 (3)アズレコ (4)オチ (ニヤル) (5)サト
 ゴ (6)ソダテコ (7)ソダテコワラシ (8)
 タラサレゴ (9)チー (10)チシル (11)チシ
 ロコ (12)チツゲゴ (13)ツツゲコ (14)ツツ
 ゲ (15)チツゲゴ (16)チモジゴ (17)ヤシネ
 コ (18)ヤシネゴ
- (1) アツガワレコ 秋田県 平鹿郡 (さとこ
 (里子)) ①
 (2) アンチガテワラシ 青森県 津軽全域
 (里子) ⑥
 (3) アズレコ 山形県 庄内地方 (里子) ⑦
 (4) オチ (ニヤル) 新潟県 中越地方 (里
 子 (にやること)) ③
 (5) サトゴ 宮城県 (里子。みなかに送り
 て養はすること。「サトゴにする」) ⑫
 (6) ソダテコ 宮城県 刈田郡 (里子) ⑬,
 仙南地方 (里子) ⑭
 (7) ソダテコワラシ 宮城県 (育て子童衆。
 里子) ⑮
 (8) タラサレゴ 富山県 (里子) ⑯
 (9) チー 長崎県 壱岐 (里子。「チーにや
 る」「チーうば」) ⑰
 (10) チシル 福島県 (里子) ⑱
 (11) チシロコ 山形県・秋田県 (里子) (総
 記⑤)
 (12) チツゲゴ 秋田県 仙北郡 (さとこ(里子))
 ①
 (13) ツツゲコ 秋田県 南秋田郡・平鹿郡 (さ
 とこ(里子)) ①
 (14) ツツゲ 秋田県 雄勝郡 (さとこ(里子))
 ①
 (15) チツゲゴ 秋田県 秋田付近 (里子のこ
 と) (総記⑬)
 (16) チモジゴ 青森県 三戸郡五戸町 (里子。
 里子に乳をやる人をチモジという。男女とも一
 生の親子関係で、嫁に行く場合は世話係の役を
 つとめる) ⑩
 (17) ヤシネコ 鹿児島県 (養い子。養子と
 は異なる) ⑥
 (18) ヤシネゴ 鹿児島県 肝属郡 (里子) ②

第5節 里親・里父・里母

0. 語形総覧

- (1)シトネオヤ (2)チシロ (3)ヤシネットト
 (4)ヤシネカカ (5)ソダテコガガ
- (1) シトネオヤ 愛知県 三河北設楽郡 (里
 親) ⑨ (総記⑤)
 (2) チシロ 秋田県・山形県・福島県北部 (里
 親) (総記⑤)
 (3) ヤシネットト 鹿児島県 肝属郡 (里父の
 こと) ②
 (4) ヤシネカカ 鹿児島県 肝属郡 (里母の
 こと) ②
 (5) ソダテコガガ 宮城県 (育て子母。里
 子の母) ⑮

第26章 親の親・祖父・祖母

第1節 親 の 親

0. 語形総覧

1. マゴオヤ (1)マゴオヤ
2. ジンバ (1)ジンバ
3. ハーオホヂ (1)ハーオホヂ
4. ファーフジ (1)ファーフジ
5. ミツギの親 (1)ミツギの親

1. マゴオヤ

(1-1) マゴオヤ 秋田県 男鹿寒風山麓 (祖父母。「三吉のマゴオヤがた、70越して、まだきかなくて、よったり(四人)とも生きているものなあ。」) ⑥ 山形県 最上郡鮭川村・東田川郡大泉村 (祖父母) ⑬, 庄内地方 (祖父母) ⑦

2. ジンバ

(2-1) ジンバ 愛媛県 新居郡 (爺姥。チヂウバの略音便。ジジババ。祖父祖母) ⑨

3. ハーオホヂ

(3-1) ハーオホヂ 沖縄本島 首里 (祖父母なり。或はオを中略して、ハーホヂともいふなり) ⑫

4. ファーフジ

(4-1) ファーフジ 沖縄本島 首里 (祖父母) ⑥⑦⑪

5. ミツギの親

(5-1) ミツギの親 高知県 (香美郡物部村では、祖父母をミツギの親ともいう) ⑮

第2節 祖 父

本節で祖父を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<祖父><おじいさん><おじいさま>
<じじい>など。

0. 語形総覧

1. ジジ・オジジ系 (1)ジジ (2)ズズ (3)オジジ (4)オズズ (5)ジジサン (6)ズズサン (7)オジジサン (8)ジジサ (9)ジジチャン (10)オジジチャン (11)ジジチャ (12)ジジハン (13)ジジハー (14)ジジマ (15)ジジヤン (16)ジジヤ (17)ジジゴ (18)ジジン (19)ジジカマー (20)ジジクタマ (21)ジジクソ
2. ジジー系 (1)ジジー (2)ジジーサン
3. ジー・ジージー系 (1)ジージ (2)ズー (3)ジージー (4)ズーズー (5)ジージン
4. ジンジ・ジンジー系 (1)ジンジ (2)ズン

ズ (3)オジンジ (4)ジンジー (5)ジンジハン (6)ジンチ

5. オジン系 (1)オジン (2)ジンサマ (3)ジンマ (4)ジンマクリ
6. ジー・オジー系 (1)ジー (2)ズー (3)オジー (4)ジーサマ (5)ズーサマ (6)オジーサマ (7)ジーサン (8)ズーサン (9)ジーシャン (10)オジーサン (11)オズーサン (12)ジーサ (13)ジーサー (14)ズーサー (15)オジーサ (16)ジーチャン (17)オジーチャン (18)オジーチャ (19)オジーハン (20)ジーヤン (21)オジーヤン (22)ジーヤ (23)ジーヤー (24)ジーコ (25)ジーナ (26)ジーマ (27)ジーマー (28)ズーマ (29)ズマ (30)ジューサー (31)オジードン (32)ジーカー (33)カマジー (34)ジーコツ (35)コツジー (36)チッチイジー (37)クソジー (38)クソンジー
7. ジ系 (1)ジ (2)ジサマ (3)ズ (4)ズサマ

- (5)オジサマ (6)オジサン (7)オズサン
 (8)オジサ (9)ジサン (10)ジサ (11)オジ
 (12)ヲウチ (13)オージドノ (14)ジヤン (15)
 オジヤン (16)ジヤ (17)オジチャン (18)オ
 ジチャ (19)ジチャ (20)ジコ (21)ジナ (22)
 ジマ (23)ズマ (24)ジドン (25)ジカマ (26)
 ジシ (27)ジガネ
8. ジッコ系 (1)ジッコ (2)ズッコ
9. ジッサマ系 (1)ジッサマ (2)オジッサン
 (3)ジッサ (4)ジッサー (5)オジッサ
10. ジッチャマ系 (1)ジッチャマ (2)オジッ
 チャマ (3)ジッチャン (4)オジッチャン
 (5)ジッチャ (6)オジッチャ (7)ズッチャ
11. ジツツア系 (1)ジツツア (2)ジツツアー
 (3)ズツツア (4)オジツツア (5)オジツツ
 アー (6)ジツツアマ (7)ジツツァン (8)
 オジツツァン
12. ジンチャマ・ジンチャ系 (1)ジンチャマ
 (2)ジンツアマ (3)ジンチャン (4)ズンツ
 ザン (5)オジンチャマ (6)オジンツアマ
 (7)オズンツアマ (8)オジンチャン (9)オ
 ジンチャ (10)オジンツァ (11)オズンツァ
 (12)オジンツァン (13)オズンツァン (14)ジ
 ンチャ (15)ジンツァ (16)ズンチャ (17)ズ
 ンツァ (18)オジンツォン (19)オチンツ
 ザン (20)ジンズアマ
13. オンジ・オンジー系 (1)オンジ (2)オン
 ジー (3)オンジサ (4)オンジチャ (5)オ
 ンジッチャ
14. ジッチ・ジッジ系 (1)ジッチ (2)ジッチ
 ー (3)ジッチサン (4)ジッチヤン (5)ジ
 ッジ (6)ジッジー (7)ジッジン (8)ズッ
 ツ
15. ジチ・ジチー系 (1)ジチ (2)ジチー (3)
 ジチサン (4)ジチハン
16. チジ系 (1)チジチャン (2)オチジドノ
17. マゴ〜系 (1)マゴジジ (2)マゴジジ
 ー (3)マゴジ ー (4)マゴジ ーサマ (5)マゴジ
 ーサン (6)マゴジ ーサ (7)マゴジッサン
 (8)マゴジサマ (9)マゴズサマ (10)マゴジ
 チャ (11)マゴジコ (12)マゴズンズ (13)マ
 ゴオヤ
18. マ・マー系 (1)マ (2)マー (3)マサン
 (4)マヤン
19. ママ系 (1)ママ (2)ママキ (3)ママサ
 (4)ママチャ (5)マンマ
20. アマ・アンマ (1)アマ (2)アンマ
21. オイ系 (1)オイ (2)オイサン (3)オイヤ
 ン
22. オッジャン・オンジャン (1)オッジャン
 (2)オンジャン
23. ジョ系 (1)ジョ (2)ジョサン (3)オジョ
 サン (4)オンジョ
24. ノノ・ノーノ系 (1)ノノ (2)ノーノ (3)
 ノノサン (4)ノンサ (5)オンノ
25. イカイ〜系 (1)イカイオッチャ (2)イカ
 イチャ
26. オド・ドド (1)オド (2)ドド
27. インキョ系 (1)インキョ (2)エンキョ
 (3)ゴインキョサン
28. ウシュマイ系 (1)ウシュマイ (2)ウスマ
 イ (3)ウシュメー (4)ウスメー (5)ウ
 シュ
29. ウフシュー・ウブシュー系 (1)ウフシュ
 ー (2)ウブシュ (3)ウブ (4)ウブー
 (5)ウブザ (6)ウブシヤリ (7)ヲウブ (8)
 ウフ (9)ウフジュンジャンシーメー
30. ウメー・ウンメー (1)ウメー (2)ウンメ
 ー
31. フッシュ・フシユ系 (1)フッシュ (2)フ
 ッシュー (3)フシユ
32. その他 (1)アウチ (2)アサ (3)アジ
 (4)アブ (5)アブジ (6)みキガ ー (7)キ
 ガファーフジ (8)イヤン (9)ウベ ー (10)
 ウジ (11)ウージュ (12)ウブザ (13)オーサ
 マ (14)オホチ (15)オゼゼ (16)オヤジイサ
 ン (17)ジッシュ ー (18)チボタ (19)シュ
 ー (20)ズッケ (21)タンメ ー (22)タンマへ (23)
 タンメーター (24)チチン (25)トワイト
 (26)バッチ (27)ア ー ー (28)ア ー ー (29)
 ブ ー ー (30)アヤ

以下、()の中に出典記載の意味用法を記して
 いくが、出典において<祖父>という標準語訳し
 か与えられていないものは、いちいち(祖父。)と
 書くのを省略する。

1. ジジ・オジジ系

(1-1) ジジ 北海道 渡島支庁長万部町・
 森町・戸井町・大野町・桧山支庁江差町①、礼
 文島(老人。祖父)⑤ 青森県 三戸郡五戸町
 (老人・祖父の称。上流に於てはオジサマ、中流
 ではジサマ・ジチャマ、下流ではジサマ・ジジ・
 ジ、卓称ではジッコ)⑩ 岩手県 旧南部領・

旧伊達領⑧、宮古市⑩ 宮城県 加美郡 ③ 山形県 東置賜郡上郷村・西置賜郡小国町・長井町周辺・南置賜郡南原村・中津川村 (○おじいさん), 最上郡小国村 (○おっばい) ⑬, 米沢地方⑭, 東田川郡新堀村⑪ 福島県 県全域(お祖父さん) ⑩ 千葉県 山武郡 (○祖父。○老爺) ⑪ 長野県 上伊那郡⑫ 新潟県 北蒲原郡西山村・長浦村・水原村⑭ 富山県 ⑧ 愛知県 愛知郡①, 碧海郡⑧ 岐阜県 飛騨地方 (祖父。老爺。ジサ・ジッサとも) ⑬ 三重県 南牟婁郡⑥ 徳島県 麻植郡鴨島町⑤ 熊本県 球磨郡・天草郡⑫, 天草郡⑮ 大分県 豊後地方④

(1-2) ズズ 北海道 南北海道① 宮城県 仙南地方 (祖父。標準語ジジに当る。これは特に軽蔑や卑下の際にのみ用いられる) ⑭ 千葉県 山武郡 (○老爺。○祖父) ⑪

(1-3) オジジ 北海道 南北海道① 新潟県 三島郡⑬ 富山県 (おじいさん(祖父))⑦, (老人。おじいさん (祖父)。二, 三人称。中流) ⑧, 射水郡榑田村② 石川県 金沢地方⑭, 江沼郡④, 輪島市町野町粟蔵 (オジジチャン(最上層)——オジジ(上層)——ジイジ(中層・下層)——ジイ(最下層)。祖父) ⑫ 福井県 ⑬, 坂井郡三国町⑬ 鳥取県 (祖父様) ⑤ 島根県 八束郡古江村⑩, 能義郡母里村① 長崎県 長崎市 (祖父。爺。老人) ⑮, 佐世保市 (曾祖父。祖父) ④ 熊本県 天草③⑮⑯ 大分県 大分郡④

(1-4) オズズ 北海道 南北海道① 富山県 (祖父。中層) ⑧

(1-5) ジジサン 千葉県 山武郡⑪ 広島県 高田郡⑨ 熊本県 宇土郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡⑫, 天草郡③⑮

(1-6) ズズサン 千葉県 山武郡⑪

(1-7) オジジサン 石川県 金沢地方⑭

(1-8) ジジサ 山形県 米沢市・東置賜郡 宮内町・吉島村 (お祖父さん) ⑬

(1-9) ジジチャン 福島県 浜通り, 中通り北部・中部地方 (お祖父さん) ⑩ 宮崎県 東臼杵郡門川村⑨

(1-10) オジジチャン 石川県 輪島市町野町粟蔵 (オジジチャン(最上層)——オジジ(上層)——ジイジ(中層・下層)——ジイ(最下層)。祖父) ⑫

(1-11) ジジチャ 山形県 米沢市・東置賜郡宮内町・上郷村・西置賜郡小国町・鮎貝村・

白鷹村・長井町周辺・南置賜郡中津川村 (お祖父さん) ⑬, 置賜地方 (祖父さん) ⑩

(1-12) ジジハン 秋田県 由利郡 (じいさん(祖父さん)) ① 福島県 相馬郡中村町⑫

(1-13) ジジハー 福島県 相馬地方⑫

(1-14) ジジマ 石川県 金沢地方⑭

(1-15) ジジヤン 岡山県 久米郡 (祖父様) ⑦, 久米郡(祖父様。オジイサン。(敬語))⑰ 広島県 双三郡 (祖父様) ① 長崎県 南高来郡 南有馬村大江⑫ 熊本県 八代郡・葦北郡・天草郡⑫ 大分県 大分市④

(1-16) ジジヤ 山形県 飛鳥②

(1-17) ジジゴ 長野県 下伊那郡⑭

(1-18) ジジン 熊本県 天草⑮⑯

(1-19) ジジカマー 鳥取県 ⑤

(1-20) ジジクタマ 群馬県 群馬郡国府村 ⑫

(1-21) ジジクソ 三重県 伊勢地方⑬, 南勢地方⑬

2. ジジー系

(2-1) ジジー 岩手県 旧南部領⑧, 宮古市⑩ 福島県 南会津郡田島町 (祖父。老爺) ⑮ 栃木県 宇都宮市・足利市・佐野市・栃木市・小山市・鹿沼市・日光市・大田原市・矢板市・安蘇郡・上都賀郡・下都賀郡・芳賀郡・塩谷郡・那須郡 (祖父。父母の父。じじ) ⑫ 群馬県 佐波郡③ 千葉県 ⑮ 東京都 江戸 ((爺) 祖父。また, 老爺。ばばあおの対。守貞漫稿人事「祖父祖母, 京坂にてはちぢばばと云, 江俗はちぢいばばあと云」)⑮, 三宅島⑫ 静岡県 磐田郡水窪町⑫ 愛知県 愛知郡①, 碧海郡⑧, 同郡六ツ美村②, 東春日井郡⑦ 鳥取県 ⑤

(2-2) ジジーサン 千葉県 山武郡⑪

3. ジー・ジージー系

(3-1) ジー 新潟県 長岡市 (祖父・老爺・老僕の呼び方) ⑭ 富山県 (おじいさん(祖父)) ⑦, (○祖父。○爺さん。二, 三人称(下流) ⑧, 射水郡榑田村② 石川県 県全域 (おじいさん(祖父)) ②, 金沢地方⑭, 珠洲郡(祖父。老爺) ⑪, 鳳至郡⑭, 輪島市町野町粟蔵 (オジジチャン(最上層)——オジジ(上層)——ジイジ(中層・下層)——ジイ(最下層)。祖父) ⑫, 河北郡 (祖父。老爺) ⑧, 能美郡 (祖父。老人) ⑮, 石川郡鳥越村 (祖父。老人) ⑮, 小松市新丸地域⑮ 愛知県 尾張地方⑰, 名古屋⑮, 東春

日井郡⑦ 愛媛県 三島・西条・周桑・弓削島・魚島・北条・松山・城辺⑧

(3-2) ズーズ 富山県 (おじいさん。祖父) ⑦⑧

(3-3) ジージー 静岡県 島田市 (おじいさん。祖父) ⑭, 榛原郡本川根町 (おじいちゃん (祖父を呼ぶ小児語)) ⑳ 島根県 石見の美濃郡・益田市 (祖父 (幼児語)) ⑧ 岡山県 (祖父様) ⑯ 大分県 大分郡④

(3-4) ズーズー 千葉県 山武郡⑪

(3-5) ジーシン 鳥取県 岩美郡岩井町⑥ 大分県 大分郡④

4. ジンジ・ジンジー系

(4-1) ジンジ 秋田県 鹿角郡・雄勝郡① 山形県 庄内地方 (爺。祖父。老僕) ⑬, 北庄内地方 (じいじ。爺。卑語) ⑮ 福島県 会津地方 (お祖父さん) ⑩ 栃木県 (お祖父さん) ⑫, 那須郡烏山町⑦, 芳賀郡茂木町 (爺。祖父) ⑳, 同郡須藤村⑭ 神奈川県 三浦郡① 新潟県 西頸城郡能生町④⑥ 石川県 能美郡 (祖父。老人) ⑫, 小松市新丸地域⑬ 高知県 ⑭, (祖父。じい) ⑧, (祖父。老爺) ②, (男の老人。老爺。祖父) ③, 幡多郡西部⑪ 長崎県 五島③

(4-2) ズンズ 秋田県 平鹿郡 (祖父。老爺) ①

(4-3) オジンジ 栃木県 (お祖父さん) ⑫⑬, 芳賀郡・塩谷郡 (お祖父さん) ⑳, 芳賀郡⑱, 同郡須藤村⑭

(4-4) ジンジー 栃木県 那須郡烏山町⑦ 千葉県 山武郡⑪ 長野県 諏訪地方⑳ 静岡県 志太郡岡部町 ((爺) ⊖ < 卑 > 祖父。老爺。じいさん。⊖ コマ遊びで、一番弱い敗者) ⑯, 磐田郡水窪町⑫

(4-5) ジンジハン 山形県 鶴岡市 (おじいさん) ⑬

(4-6) ジンチ 栃木県 (お祖父さん) ⑫, 大田原市・真岡市・芳賀郡⑬

5. オジン系

(5-1) オジン 上方・近畿地方 関西地方 (おじいさん) ③ 兵庫県 神戸市③, 明石郡伊川谷町 (おじいさん) ⑫ 岡山県 児島湾地方 (祖父 (幼児語)) ⑧

(5-2) ジンサマ 茨城県 ③

(5-3) ジンマ 岩手県 旧南部領 (おじい

さん) ⑧ 高知県 (祖父。(卑下) ⑭, (祖父。ヂヂ・ヂンマに同じ) ⑧, (男の老人。老爺。祖父) ③, 長岡市中部地方 (おじいさん) ⑫, 幡多郡西部地方⑪

(5-4) ジンマクリ 高知県 (祖父。(卑下) ⑭, 幡多郡西部地方 (祖父。(罵言)) ⑪

6. ジー・オジー系

(6-1) ジー 青森県 中津軽郡駒越村一町田 (祖父 (中流以上)。爺。これに対する祖母の称呼はアバ) ⑮ 岩手県 旧南部領 (祖父。ジーコとも) ⑧ 宮城県 (祖父。オジイサンをオヂンツァンと訛る) ⑳ 福島県 南会津郡田島町 (爺さん。祖父。老翁) ㉑ 茨城県 稲敷郡① 栃木県 河内郡河内村古里 (お祖父さん) ⑰ 群馬県 ㉒, 佐波郡③ 埼玉県 入間郡宗岡村⑭ 千葉県 長生郡⑮, 市原郡⑫⑬, 千葉郡⑩⑮, 印旛郡⑮, 同郡本埜村⑫, 山武郡⑪, 海上郡嚶鳴村 (オジイサン) ⑭, 同郡高神村⑰ 東京都 八丈島② 新潟県 佐渡 (祖父の称。貶称にはコジイあり。また、祖父ならずとも老人をも称せり) ⑳, 佐渡河原田町・二宮村・沢根町・八幡村㉑ 富山県 (おじいさん (祖父)) ⑦ 石川県 能美郡 (祖父。老人) ⑫, 石川郡鳥越村 (祖父。老人) ⑰, 小松市新丸地域⑬, 輪島市町野町粟蔵 (オジジチャン (最上層) —— オジジ (上層) —— ジイジ (中層・下層) —— ジイ (最下層)。祖父) ㉒ 福井県 真名川流域㉓ 静岡県 志太郡岡部町 ((爺) ⊖ < 卑 > 祖父。老爺。じいさん。⊖ コマ遊びで一番弱い敗者) ⑯ 岐阜県 加茂郡東白川村 (ジジの音便) ⑦ 三重県 三重郡⑨, 伊勢地方⑮, 志摩地方⑬, 志摩崎島⑪, 南勢地方⑰ 和歌山県 (おじいさん) ⑩, 西牟婁郡田並村⑫ 奈良県 ⑯ 徳島県 (⊖ 祖父。⊖ 老翁。ジサマ・オンジ・ジイサとも) ⑪, 美馬郡 (お祖父さん。老爺) ②, 麻植郡鴨島町⑤ 高知県 幡多郡西部地方 (祖父 (他人の老人にも)) ⑪ 福岡県 川筋地方 (じい (祖父。ジイサン・オジイサンともいう)) ⑧ 長崎県 五島⑫ 熊本県 球磨郡・天草郡㉑ 大分県 大分市・大分郡・大野郡④ 奄美 徳之島 (祖父の卑称) ⑧

(6-2) ズー 岩手県 旧南部領 (おじいさん) ⑧ 千葉県 山武郡⑪

(6-3) オジー 群馬県 利根郡⑮, 同郡川場村⑥ 埼玉県 入間郡①⑭, 北足立郡伊奈町小針⑨ 長野県 上田市付近⑰, 佐久地方㉒

福井県 真名川流域²³、大飯郡¹⁰ 静岡県 ¹³、
 榛原郡本川根町 (○祖父。○老爺の卑称) ²⁰、
 志太郡榛原郡川根地方³、志太郡岡部町 (〔お
 爺〕<卑>祖父。(一般に)老人。(下層の家庭で、祖
 父の呼び方) ¹⁶、周知郡 (祖父。下等) ¹⁹、磐田
 郡水窪町²¹ 愛知県 北設楽郡園村²⁶ 岐阜県
 加茂郡黒川村²² 和歌山県 西牟婁郡田並村¹²
 奈良県 ¹⁶、吉野郡¹⁴、同郡下北山村⁸ 滋賀
 県 (おじいさん) ³ 上方・近畿地方 関西
 地方 (おじいさん) ³ 大阪府 泉北郡和泉町
 (叔父。祖父) ¹ 兵庫県 神戸市³、明石郡伊
 川谷町 (おじいさん) ¹²、佐用郡 (祖父。また、
 老爺) ¹⁸、揖保郡河内村¹¹、赤穂郡赤穂町 (おじ
 いさん) ¹⁷ 鳥取県 ⁵、気高郡大和村 (祖父
 (卑)) ⁷ 岡山県 上房郡 (祖父様) ¹⁰¹⁷、津山
 市²⁴ 愛媛県 新居郡 (祖父。老男。ヂイの敬
 語) ⁹ 高知県 (祖父。(卑下)) ¹⁴ 大分県 (祖
 父 (おじいさん)) ¹、大分市・北部郡⁴
 (6-4) ジーサマ 岩手県 旧南部領 (祖父。
 おじいさん。老人) ⁸、宮古市 (祖父。おじい
 さん。老人) ¹¹ 千葉県 東葛飾郡¹⁵ 長野県
 上伊那郡²⁰、諏訪地方²³ 富山県 (おじいさ
 ン) ⁸ 愛知県 尾張地方¹⁷ 鳥取県 ⁵ 山
 口県 岩国地方 (祖父様) ⁹ 熊本県 天草²⁰
 (6-5) ズーサマ 千葉県 山武郡 (○祖父。
 ○老爺) ¹¹ 富山県 (祖父。(上層)) ⁸
 (6-6) オジーサマ 長野県 諏訪地方²³
 (6-7) ジーサン 福島県 大沼郡⁶、南会
 津郡田島町²⁶ 千葉県 長生郡 (祖父。(中以下))
¹⁵、山武郡¹¹ 新潟県 佐渡 (祖父の称。貶称
 にはコッジイあり。また、祖父ならずとも老人
 をも称せり) ³³ 福井県 真名川流域²³ 愛知
 県 碧海郡六ツ美村²、額田郡¹⁰ 三重県 南
 勢地方 (○祖父。○仏壇) ¹⁹、度会郡¹ 和歌
 山県 西牟婁郡田並村²⁰ 鳥取県 ⁵ 西伯郡
 逢坂村⁸ 島根県 能義郡母里村¹ 徳島県
 麻植郡鴨島町⁵ 高知県 長岡郡中部地方¹²
 福岡県 筑豊炭坑地方⁹ 築上郡東吉富村¹²、
 八女郡八幡村 (祖父。呼びかける時にも、三人
 称にも用う) ¹³、三井郡¹⁶ 佐賀県 藤津郡久
 間村 (祖父 (上)) ⁶ 長崎県 (祖父。爺。老
 人) ¹⁷ 熊本県 県全域²⁰、阿蘇郡²、天草¹⁵、
 玉名郡南関町 (祖父・または老爺。(中流以上。下
 流はジーヤン)) ¹⁴ 大分県 ⁴ 宮崎県 東臼杵
 郡椎葉村⁶ 鹿児島県 宝島 (祖父 (おじいさん))
²⁴
 (6-8) ズーサン 千葉県 山武郡¹¹ 富山

県 (おじいさん (祖父)) ⁷、(爺さん。祖父)
⁸
 (6-9) ジーヤン 熊本県 阿蘇郡・鹿本
 郡・上益城郡²⁰
 (6-10) オジーサン 福島県 相馬地方²⁰
 千葉県 山武郡¹¹、長生郡 (祖父 (中以上)) ¹⁵、
 東葛飾郡¹⁵ 東京都 江戸 (〔御爺様) 爺・祖父
 の敬称。文政九年・婦女今川三「おめへの祖父
 さんと私の祖父さまと誠に仲がよくって」) ¹⁶、
 江戸川区瑞江・葛西地区¹⁵ 新潟県 佐渡相川
 町¹ 愛知県 尾張地方 (祖父。(敬)) ¹⁷、愛知
 郡¹、碧海郡⁸ 和歌山県 西牟婁郡田並村¹²
 奈良県 ¹¹、(祖父の敬称) ¹³ 兵庫県 美方郡
 温泉町¹⁴ 鳥取県 ⁵、西伯郡逢坂村⁸ 佐賀
 県 藤津郡久間村 (祖父。(上)) ⁶ 熊本県 八
 代郡・天草郡²⁰ 大分県 ⁴ 鹿児島県 日置
 郡 (沖縄本島⁵)
 (6-11) オズーサン 岩手県 旧南部領 (お
 じいさん) ⁸、宮古市 (おじいさん) ¹¹ 千葉
 県 山武郡 (○老爺。○祖父) ¹¹
 (6-12) ジーサ 福島県 会津・浜通り・中
 通り南部地方 (お祖父さん) ¹⁰ 富山県 (お
 じいさん (祖父)) ⁷、(○祖父。○老爺。卑称)
⁸ 石川県 能美郡 (祖父。老人) ¹²、小松市
 新丸地域¹⁸ 三重県 南牟婁郡⁶ 大分県 大
 野郡⁴
 (6-13) ジーサー 岩手県 旧南部領 (祖父。
 おじいさん) ⁸、宮古市 (祖父。おじいさん)
¹¹ 茨城県 稲敷郡 (祖父。老爺) ¹
 (6-14) ズーサー 岩手県 旧南部領 (おじ
 いさん) ⁸
 (6-15) オジーサ 岩手県 旧南部領 (お祖
 父さん) ⁸ 福島県 南会津郡田島町²⁶ 大分
 県 大野郡⁴
 (6-16) ジーヤン 千葉県 山武郡¹¹ 鳥
 取県 ⁵ 福岡県 筑豊炭坑地方⁹ 熊本県
 阿蘇郡・菊地郡・熊本市²⁰ 大分県 大分郡⁴
 (6-17) オジーヤン 千葉県 山武郡¹¹
 福井県 (おじ。祖父) ¹⁹ 滋賀県 近江八幡
 (祖父。老人男) ¹ 兵庫県 佐用郡 (おじい様)
¹⁸、美方郡温泉町¹⁴ 鳥取県 ⁵
 (6-18) オジーチャ 岩手県 旧南部領 (お
 祖父さん) ⁸
 (6-19) オジーハン 富山県 (おじいさん
 (祖父)) ⁷、(おじいさん。老人) ⁸
 (6-20) ジーヤン 福島県 石城郡⁴ 東京
 都 八丈島 (おじいさん。祖父の称) ¹¹ 新潟

県 佐渡^⑩ 静岡県 庵原郡飯田村^④ 三重県 三重郡^⑨ 滋賀県 (おじいさん。おじいさま)
 ⑥ 兵庫県 美方郡温泉町^⑭ 島根県 簸川郡・八束郡^① 岡山県 上房郡 (祖父様)^{⑩⑰}, 児島地方 (おじいさん。祖父の卓語)^⑳ 広島県 双三郡 (お祖父様)^①, 御調郡^① 愛媛県 新居浜・西条・周桑・今治・大島・岡村島・魚島・重信・野忽郡・陸月島・怒和島・二神島・伊予市・砥部・中山・久万・柳谷・長浜・大洲・八幡浜・三崎・宇和町・明浜・野村・黒瀬川・鬼北・宇和島・津島・日振島・城辺^⑧, 宇和地方^⑩ 徳島県 海部郡牟岐町 (おじいさん)^⑬ 福岡県 築上郡東吉富村^⑫ 佐賀県 藤津郡久間村 (祖父。(下))^⑥ 長崎県 島原半島^⑬ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・葦北郡・天草郡^⑳, 鹿本郡^⑤, 玉名郡腹赤村^⑩, 天草^⑮ 大分県 ④

(6-21) オジーヤン 山梨県 (祖父様)^⑭ 鳥取県 ⑤ 岡山県 久米郡 (祖父様)^{⑦⑬}, 美作地方 (お祖父さん。(家族呼称))^㉓

(6-22) ジーヤ 茨城県 稲敷郡 (祖父。老爺)^① 千葉県 ⑩ 富山県 ⑧ 岐阜県 本巢郡^⑩ 佐賀県 藤津郡久間村 (祖父。(下))^⑥

(6-23) ジーヤー 千葉県 ⑯, 海上郡嚶鳴村 (ジイサン)^⑭ 静岡県 島田市 (おじいさん。祖父)^⑭, 志太郡藤枝町^⑨

(6-24) ジーコ 岩手県 旧南部領 (祖父。(卑称にも))^⑧ 三重県 南牟婁郡^⑥

(6-25) ジーナ 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・仁多郡 (祖父の卓語)^⑧

(6-26) ジーマ 富山県 (おじいさま (祖父))^⑦, (祖父。老爺。(軽い卑称)。三人称。また, 身分の低い者に対する二人称)^⑧, 砺波地方^① 石川県 能美郡^⑫ 岐阜県 飛騨地方 (ジイ(爺・祖父)マ。マは<様>の略。おじいさん。祖父。ジイマ・ジサマは尊称。ジサ・ジジ・ジッサは卑称)^⑯ 三重県 南牟婁郡^⑥

(6-27) ジーマー 山口県 (祖父のこと。オジーマーは小父さんのこと。ジージーとも)^⑩

(6-28) ズーマ 富山県 (おじいさん)^⑦, (おじいさん (祖父))^⑧

(6-29) ズマ 富山県 (祖父。(下層))^⑧

(6-30) ジューサー 福島県 会津・中通り南部地方 (お祖父さん)^⑩

(6-31) オジードン 鹿児島県 日置郡 (沖繩本島)^⑤

(6-32) ジーカマ 鳥取県 ⑤ 島根県 出雲・隠岐 (祖父を喧嘩などして悪口する語)^⑧

(6-33) カマジー 島根県 出雲の能義郡・隠岐 (祖父を悪しざまに言った語)^⑧

(6-34) ジーコツ 福岡県 築上郡東吉富村 (祖父。(卑称))^⑫ 大分県 直入郡^㉔

(6-35) コッジー 新潟県 佐渡郡河原田町・二宮町・沢根町・八幡村^㉔

(6-36) チッチィジー 群馬県 ㉓

(6-37) クソジー 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市, 出雲の出雲市・八束郡・大原郡 (祖父や老年者を悪しざまに言う語)^⑧ 福岡県 築上郡東吉富村 (祖父。(卑称))^⑫

(6-38) クソンジー 島根県 出雲の飯石郡・出雲市・仁多郡・能美郡 (祖父や老年者を悪しざまに言う語)^⑧

7. ジ 系

(7-1) ジ 青森県 南部地方 (祖父。老人)

① 秋田県 鹿角郡・雄勝郡^① 岩手県 旧南部領^⑧ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(爺。おじいさん。丁寧にはジサマ)^㉔ 新潟県 東蒲原郡東川村 (祖父の普通の呼び方。ジーヤともいう)^⑯ 岐阜県 飛騨地方 (ジイ(爺・祖父)の約。おじいさん)^⑰ 三重県 志摩地方^⑬ 滋賀県 葛川谷^⑧ 宮崎県 東諸県郡^⑧ 鹿児島県 (祖父。おじいさん)^⑪, 薩摩半島 (祖父(廃語))^⑰, 川辺郡東南方村^⑤

(7-2) ジサマ 北海道 渡島支庁大野町・桧山支庁江差町^① 青森県 南部地方 (祖父。老人)^⑪ 秋田県 仙北郡・平鹿郡・雄勝郡 (おじいさん)^① 岩手県 旧南部領 (老人。祖父)^⑧, 旧伊達領^⑧, 宮古市 (老人。祖父)^⑪, 上閉伊郡釜石町^① 山形県 北庄内地方 (じい様。おじいさん)^⑮ 福島県 県全域 (お祖父さん)^{⑩⑳}, 東白川郡棚倉町^⑨ 栃木県 足利市・佐野市・栃木市・今市市・日光市・大田原市・矢板市・真岡市・安蘇郡・上都賀郡 (祖父。父母の父。じじ)^㉔ 新潟県 三島郡^⑮, 頸城地方 (じいさん)^④ 愛知県 愛知郡^①, 西春日井郡^⑤, 碧海郡^⑧ 岐阜県 飛騨地方 (祖父。おじいさん)^⑰ 和歌山県 東牟婁郡新宮町^⑤ 京都府 竹野郡 (ちぢさま (祖父様))^⑨, 中郡 (祖父様)^① 兵庫県 但馬地方^⑮ 熊本県 天草^{⑮⑳} 宮崎県 東臼杵郡門川村 (祖父。おじいさん)^⑨

(7-3) ズ 山形県 山形市・東村山郡干布

村・西村山郡寒河江町・北村山郡橋岡町(㊦祖父。爺), 米沢市(㊦釣合い。「ゾア悪え」), 東置賜郡上郷村・西置賜郡長井町周辺・東田川郡大泉村(㊦頭。「ゾア高え」(いばっている)) ⑬
 (7-4) ズサマ 北海道 南北海道① 岩手県 旧南部領(おじいさん)⑧ 山形県 置賜・村山・最上地方(祖父。爺。(蔑称に用いられるところが多い)) ⑬ 福島県 会津地方(お祖父さん) ⑩
 (7-5) オジサマ 青森県 三戸郡五戸町(祖父の称。一般に上流。ジサマは中流以下の一般の言葉) ⑩
 (7-6) オジサン 長野県 上高井郡① 新潟県 佐渡郡(祖父の称。貶称にはコッチイあり。また、祖父ならずとも老人をも称せり)③, 同郡相川町①, 頸城地方(おじいさん(小児語)) ⑦ 和歌山県 西牟婁郡田辺町(おじいさん) ⑪ 熊本県 菊地郡②
 (7-7) オズサン 岩手県 旧南部領(おじいさん。おじさん) ⑧, 宮古市(おじいさん。おじさん) ⑪
 (7-8) オジサ 青森県 津軽地方(祖父。オジチャとも。筆者は、今は孫が4人もあり、大きいのは中学1年にもなる。それで45、6歳の頃から、皆にオジチャと呼ばれてきた。老母は、古風にオジサと呼ぶ。母は、皆にからかわれたり、皆をしんみりさせたりして、ただ生きているだけだが、その母からオジサといわれるほど、孫も大きくなり、貧乏な中にも、いつも幸福だと、私は満足な毎日を送っている。「オジサ、つめおまれ(12月生まれ)だね。」と口ぐせのようにいっていた母) ⑫, 弘前市(お祖父さん) ⑭ 岩手県 九戸郡(祖父。爺様) ④ 山形県 東置賜郡宮内町(祖父さん) ⑫ 福島県 会津・中通り南部地方(お祖父さん) ⑩ 新潟県 東蒲原郡東川村(よき家での祖父の呼び方) ⑩
 (7-9) ジサン 福井県 真名川流域③ 三重県 南勢地方⑬, 三重郡⑨ 滋賀県 (おじいさん。おじいさま) ⑥ 熊本県 熊本市・宇土郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡⑳, 天草郡⑮, 同郡牛深町(祖父。(下流社会)) ③ 宮崎県 東臼杵郡門川村(祖父。おじいさん) ⑨ 鹿児島県 (祖父。おじいさん) ⑪, 薩摩半島(祖父(敬)) ⑰, 鹿児島郡谷山町(爺さん) ⑮, 始良郡(おじいさん) ①
 (7-10) ジサ 秋田県 仙北郡・平鹿郡・雄勝郡(おじいさん) ① 岩手県 旧南部領(老

人。祖父) ⑧ 福島県 大沼郡(祖父様) ⑥, 会津地方(お祖父さん) ⑩ 新潟県 北魚沼郡小千谷町⑮, 上越市旧高田(おじいさん) ⑭, 頸城地方(じいさん) ⑭, 岐阜県 飛騨地方(祖父。老爺) ⑱ 滋賀県 三谷地方⑧ 京都府(ヂッサマの略。祖父)③ 兵庫県 但馬地方⑱ (7-11) オジ 福井県 真名川流域③ 奈良県 ① 沖縄本島 首里⑫
 (7-12) ヲウヂ 不明(祖父。ヲウチゴ 祖父君。女子又は子供の語)(総記②)
 (7-13) オージドノ 東京都 八丈島②
 (7-14) ジヤン 長野県 佐久地方(祖父。老人。(幼児語))⑳ 新潟県 佐渡郡⑳, 同郡(祖父の称。貶称にはコッチイあり。また、祖父ならずとも老人をも称せり) ③, 同郡外海府⑳, 同郡相川町①, 同郡河原田町・二宮村・沢根町・八幡村⑳ 福井県 大飯郡③ 三重県 三重郡 ⑨ 奈良県 ⑨① 熊本県 天草③⑮ 大分県 大分郡・大野郡④ 宮崎県 東臼杵郡門川村(祖父。おじいさん) ⑨
 (7-15) オジヤン 栃木県 河内郡河内村古里(おじいさん。おじさん。「オジヤンが留守番している。」(男女年齢不問使用))⑰ 群馬県 館林市⑱① 新潟県 佐渡郡⑳, 同郡相川町① 福井県 敦賀郡敦賀町⑦, 遠敷郡(おじいさん) ⑭ 滋賀県 (おじいさん) ③, (おじいさん。おじいさま) ⑥ 上方・近畿地方 上方(㊦おじいさん。訛ってオジジャンともいう。㊦おじ(伯叔父)さん。(語源)㊦のオジジャンはオヂーの短呼形に接尾語ヤンをつけたため、上方特有の促拗音化をおこしたもの。オヂヤン→オッチヤン→オジジャン。㊦が促拗音化せぬのは㊦との混同を避けるためであろう) ① 京都府 京都市左京区北白川⑫, 相楽郡① 大阪府 泉北郡和泉町(祖父さん。他の大人に対していう) ① 兵庫県 明石郡伊川谷町(おじいさん) ⑫ 鳥取県 ⑤ 岡山県 児島地方(おじいさん。おじいさんの卑語。(幼児語))⑳ 香川県 ⑧, 小豆島⑨⑩ 高知県 (おじいさん。(幼児語)) ⑧, (祖父。(尊敬)) ⑭ 長崎県 東彼杵郡⑳
 (7-16) ジヤ 岩手県 旧南部領(おじいさん。(粗))⑧ 福島県 会津地方⑩⑳, 大沼郡⑥ 島根県 八束郡美保関村① 長崎県 南松浦郡浜浦村⑩
 (7-17) オジヤン 宮崎県 東臼杵郡門川村(祖父。おじいさん) ⑨
 (7-18) オジチャ 青森県 津軽地方(祖父。

オジサとも。筆者は、今は孫が4人もあり、大きいのは中学1年にもなる。それで45、6歳の頃から、皆にオジチャと呼ばれてきた。老母は古風にオジサと呼ぶ。母は、皆にからかわれたり、皆をしんみりさせたりして、ただ生きているだけだが、その母からオジサといわれるほど、孫も大きくなり、貧乏な中にも、いつも幸福だと、私は満足な毎日を送っている。「オジサ、つめおまれ(12月生まれ)だね。」と口ぐせのようにいていた母)⑫、弘前市(お祖父さん。オジサに比較して一段と愛称のまさった語)⑭ 岩手県 旧南部領(オズチャとも。おじいさん)⑧

(7-19) ジチャ 青森県 弘前市(お爺さん。家族の者たちが自分の祖父を呼ぶ場合、ジサマよりも親しみの度が強い。これに対する婆さんはバチャである)⑭、三戸郡五戸町(祖父の称。ジジよりも上級。農家に多い)⑩ 山形県 北庄内地方(おじいさん)⑮

(7-20) ジコ 岩手県 旧南部領⑧、旧伊達領(おじいさん。(粗))⑧

(7-21) ジナ 青森県 三戸郡五戸町(祖父。親近感がある)⑩ 岩手県 旧南部領(父。祖父)⑧、岩手郡巻堀村(父。祖父をいうことあり)⑥

(7-22) ジマ 富山県 (おじいさん(祖父))⑦

(7-23) ズマ 富山県 (ズウマとも。祖父。(下層))⑧

(7-24) ジドン 鹿児島県 (祖父。おじいさん)⑪

(7-25) ジカマ 鳥取県 ⑤

(7-26) ジシ 岩手県 旧南部領(父。祖父)⑧

(7-27) ジガネ 岩手県 旧伊達領(祖父。老爺。(粗))⑧、気仙郡(祖父とか老爺のこと。ジガネマシともいう。また、老婆をバガネと称する時もある。幾分相手を卑しめるとき使用する)⑨

8. ジッコ系

(8-1) ジッコ 北海道 (ジッチとも。祖父)⑥ 青森県 弘前市(爺さん(一般老人に対する卑称)。但し、村落の中流以下の家庭では、家族の者が自分の祖父を呼ぶ時に用うる)⑭ 秋田県 男鹿寒風山麓(ジッチャとも。お爺さんのこと。ジッコはあらい言葉。ジッチャはお

となしい言葉)⑥ 山形県 庄内地方(㊦祖父。雇傭の老爺)、西置賜郡小国町(㊦男の老人をのしる語)⑬、北庄内地方(じじい。爺。(卑語)。反対語はバッコ)⑮ 静岡県 磐田郡水窪町⑳ (8-2) ズッコ 岩手県 気仙郡(祖父・老人に対する親しみの呼称。これに対して、祖父はバッコという)⑨

9. ジッサマ系

(9-1) ジッサマ 群馬県 ⑭ 千葉県 海上郡高神村⑰ 長野県 諏訪地方⑳ 静岡県 磐田郡水窪町㉑ 愛知県 東三河地方(おじいさん(祖父様))㉒、宝飯郡八幡村(おじいさん(祖父様))⑮、南設楽郡⑮

(9-2) オジッサン 島根県 簸川郡神西村(おじいさん)①

(9-3) ジッサ 長野県 諏訪地方⑳ 愛知県 尾張地方(祖父、または老人)⑰、愛知県 ① 岐阜県 飛騨地方(祖父。老人。(卑称))⑲、益田郡⑨、武儀郡洞戸村⑧、揖斐郡徳山村⑳、海津郡城山村(祖父様)④、山県郡梅原村(祖父)⑪

(9-4) ジッサー 福島県 相馬郡中村町㉓ 愛知県 宝飯郡八幡村⑮

(9-5) オジッサ 長野県 佐久地方(祖父。爺さん)⑧ 静岡県 ⑬ 岐阜県 大垣市①、揖斐郡清水村(お祖父さん)⑰

10. ジッチャマ系

(10-1) ジッチャマ 栃木県 下都賀郡⑨

(10-2) オジッチャマ 福岡県 三井郡(ジジ(祖父))⑮

(10-3) ジッチャン 福島県 中通り北部地方(お祖父さん)⑩㉔ 栃木県 下都賀郡⑨ 広島県 佐伯郡(祖父様)① 福岡県 三井郡(ジジ(祖父)。ジツツァンの転。小児語)⑮、八女郡八幡村(祖父。呼びかける時にも、三人称にも用う)⑬

(10-4) オジッチャン 福岡県 三井郡(ジジ(祖父))⑮

(10-5) ジッチャ 北海道 礼文島(おじいさん)⑤ 青森県 南部地方(祖父。(老人))⑮ 秋田県 男鹿寒風山麓(ジッコとも。お爺さんのこと。ジッコはあらい言葉。ジッチャはおとなしい言葉)⑥ 岩手県 旧南部領(おじいさん。祖父)⑧、紫波郡長岡村⑩、上閉伊郡釜石町(祖父さん)① 山形県 西置賜郡小国

町・長井町周辺・東田川郡大泉村・西田川郡鼠
関村（おじいさん）^⑬

(10-6) オジツチャ 北海道 渡島支庁砂原
町・鹿部町・戸井町・後志支庁余市町^① 岩手
県 旧南部領（おじいさん）^⑧

(10-7) ズツチャ 秋田県 南秋田郡・平鹿
郡（おじいさん）^① 岩手県 旧南部領（おじ
いさん）^⑧

11. ジツツア系

(11-1) ジツツア 福島県 相馬郡（祖父様）
^⑩

(11-2) ジツツア 福島県 中通り中部地
方（お祖父さん）^⑩、伊達郡桑折町^⑪、相馬郡
^⑫ 茨城県 稲敷郡（祖父。老爺）^①

(11-3) ズツツア 山形県 村山地方・新庄
市（おじいさん）^⑬ 福島県 浜通り地方^{⑩⑫}

(11-4) オジツツア 長野県 南佐久郡^{⑪⑫}
^⑭

(11-5) オジツツア 長野県 上田市付近
^⑮、佐久地方^⑯

(11-6) ジツツアマ 茨城県 北相馬郡川原
代村^⑧、稲敷郡（祖父。老爺）^①

(11-7) ジツツァン 福岡県 三井郡（ジジ
（祖父）。ヂーサン（の約りたるもの）^⑮

(11-8) オジツツァン 島根県 簸川郡直江
村・能義郡母里村^① 福岡県 三井郡（ジジ（祖
父））^⑮

12. ジンチャマ・ジンチャ系

(12-1) ジンチャマ 岩手県 旧伊達領^⑧

(12-2) ジンツアマ 山形県 西置賜郡小国
町・長井町周辺・西村山郡寒河江町（おじいさ
ま）^⑬ 福島県 中通り北部・中部、会津地方
（お祖父さん）^{⑩⑫} 栃木県 小山市・大田原
市・上都賀郡・下都賀郡・河内郡・塩谷郡・那
須郡^⑯、河内郡河内村古里（お祖父さん）^⑰、
同郡大沢村（おじいさん）^⑱、那須郡烏山町^⑵

(12-3) ジンチャン 岩手県 旧伊達領（お
じいさん）^⑧

(12-4) ズンツァン 岩手県 旧伊達領（お
じいさま）^⑧ 宮城県 仙南地方（祖父。多少
尊敬の意を含ませるときは、オを語頭に置く）
^⑳ 山形県 東置賜郡宮内町・山形市・東村山
郡干布村・西村山郡寒河江町・谷地町・北村山
郡・最上郡（おじいさん）^⑬ 福島県 中通り
北部（お祖父さん）^⑩

(12-5) オジンチャマ 岩手県 旧伊達領（お
じいさん。祖父）^⑧

(12-6) オジンツアマ 福島県 中通り北
部・中部、会津・浜通り地方（お祖父さん）^⑩
栃木県 矢板市・芳賀郡・塩谷郡（お祖父さん）
^㉑

(12-7) オズンツアマ 福島県 福島地方
（御祖父様。おぢいさままで、他人に対して用ゆるを
普通であるけれども、自分の祖父に向っても用
ふる）^㉒

(12-8) オジンチャン 北海道 胆振支庁伊
達町^① 岩手県 旧伊達領（おじいさん。祖父）
^⑧ 福島県 相馬郡中村町（祖父。老爺）^㉓

(12-9) オジンチャ 岩手県 旧伊達領（お
じいさん。祖父）^⑧ 福島県 会津若松市（お
祖父さん）^②

(12-10) オジンツア 岩手県 旧伊達領（お
じいさん。祖父）^⑧ 山形県 東置賜郡宮内町
（おじいさん）^⑬ 福島県 中通り中部・浜通
り・会津地方（お祖父さん）^⑩、県西部地方^㉔、
耶麻郡^⑬

(12-11) オズンツア 岩手県 旧伊達領（お
じいさん）^⑧ 山形県 東村山郡干布村・北村
山郡東郷村・楯岡町（おじいさん）^⑬

(12-12) オジンツァン 宮城県 （おじいさ
ん）^㉕ 茨城県 水戸地方（祖父。おじいさん。
老人）^⑥、多賀郡松原町（祖父様）^⑵ 栃木県
（お祖父さん）^⑫、日光市・大田原市・矢板市・
真岡市・芳賀郡・塩谷郡・那須郡（お祖父さん）
^㉖

(12-13) オズンツァン 岩手県 旧伊達領（お
じいさん）^⑧ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉^㉗、
仙台市（おじいさん）^⑱

(12-14) ジンチャ 岩手県 旧伊達領^⑧、気
仙郡（お祖父さん）^⑫

(12-15) ジンツア 岩手県 旧南部領（総記
^④）、旧伊達領（おじいさん）^⑧ 宮城県 登米
郡（祖父様）^⑭ 山形県 東置賜郡宮内町・上
郷村・西置賜郡津川村・小国町・長井町周辺・
西村山郡寒河江町・新庄市（おじいさん）^⑬ 福
島県 浜通り・会津・中通り北部・中部地方（お
祖父さん）^{⑩⑫}

(12-16) ズンチャ 秋田県 平鹿郡^①

(12-17) ズンツア 岩手県 旧伊達領（おじ
いさま）^⑧、気仙郡（おじいさま。ズンツアマ
とも）^⑨ 宮城県 本吉郡志津川町^㉘ 山形県
東置賜郡宮内町・山形市・東村山郡干布村・西

村山郡寒河江町・谷地町・北村山郡・最上郡（おじいさん）⑬

(12-18) オジンツツォン 山形県 米沢地方（祖父・おじいさん）⑭

(12-19) オチンツォン 山形県 米沢市（祖父・おじいさん）⑨

(12-20) ジンズアマ 茨城県 多賀郡松原上町（祖父様）⑤

13. オンジ・オンジー系

(13-1) オンジ 滋賀県（おじいさん）③

(13-2) オンジー 長野県 上田市付近⑲
奈良県 ①

(13-3) オンジサ 青森県 津軽全域⑥

(13-4) オンジチャ 青森県 津軽全域⑥

(13-5) オンジッチャ 北海道 後志支庁余市町①

14. ジッチ・ジツジ系

(14-1) ジッチ 北海道 ⑥ 宮城県 仙台市（老爺。じじい。親類の家の離れに住んでいた老人夫婦の男の称。その妻バツパと共に働きながら余生を送っていた。高砂の翁のような老人）⑬ 福島県 会津地方（お祖父さん）⑩、福島地方⑳、東白川郡棚倉町⑨、石川郡③、東海岸地方㉑、相馬郡中村町㉒、磐城地方（祖父。ぢぢに促音が入ったもの。これに対する祖母はバツパである）㉓ 茨城県 常陸地方③ 栃木県（お祖父さん）⑫⑬、大田原市・芳賀郡・那須郡㉔、那須郡烏山村⑤、芳賀郡須藤村⑭、同郡茂木町㉕ 新潟県 中魚沼郡⑫

(14-2) ジッチャー 千葉県 海上郡嚙鳴村（じいさん）⑭、同郡高神村⑰

(14-3) ジッチサン 宮城県 加美郡（祖父様）③

(14-4) ジッチヤン 福島県 福島地方（ヂッチは祖父。ヤンはさん（尊称）で、同じく祖父様（ヂチサマ）ということであるけれども、主に自分の祖父を呼ぶときにのみ用いる）㉖ 茨城県 久慈郡河内村④、稲敷郡（祖父。老爺）①

(14-5) ジツジ 秋田県 仙北郡① 岩手県 旧南部領⑧ 新潟県 小千谷市⑳

(14-6) ジツジー 福島県 伊達郡桑折町⑪、相馬郡㉗

(14-7) ジツジン 長崎県 南高来郡南有馬村㉘

(14-8) ズツツ 秋田県 平鹿郡①

15. ジチ・ジチー系

(15-1) ジチ 福島県 県全域（お祖父さん）⑩

(15-2) ジチー 茨城県 稲敷郡①

(15-3) ジチサン 三重県 三重郡⑨

(15-4) ジチハン 福島県 相馬地方⑨

16. チジ系

(16-1) チジヤン 北海道 函館市・胆振支庁洞爺村・伊達町・渡島支庁森町・後志支庁余市町①

(16-2) オチジドノ 東京都 八丈島③

17. マゴ～系

(17-1) マゴジジ 三重県 鳥羽市⑬

(17-2) マゴジジー 東京都 三宅島・御蔵島⑫、利島⑨

(17-3) マゴジー 静岡県 駿府（祖父をいふ）（総記④）、榛原郡本川根町㉙

(17-4) マゴジーサマ 群馬県 館林市⑲ 静岡県 安倍郡⑰

(17-5) マゴジーサン 北海道 海岸部（祖父。マゴジジともいう）⑦ 群馬県 邑楽郡館林町④ 静岡県 志太郡岡部町（孫爺さん）祖父⑩ 三重県 尾鷲市⑫

(17-6) マゴジーサ 静岡県 遠州地方⑫

(17-7) マゴジッサン 愛知県 南知多⑫

(17-8) マゴジサマ 青森県 弘前市（お祖父さん。孫爺様。中流以上の家庭で自分の祖父を言い、また、他人の場合にも中流以上の家庭の祖父に対して言う）⑭、上北郡野辺地町（孫祖父様。祖父のこと。祖母はマゴバサマ）⑧ 新潟県 東蒲原郡（孫じいさま お祖父さん）㉚

(17-9) マゴズサマ 山形県 最上郡鮭川村⑬

(17-10) マゴジチャ 山形県 北庄内地方（まごじいさん。祖父）⑮

(17-11) マゴジコ 青森県 津軽地方（まごじいさん・孫爺さんのこと。祖父）⑫、弘前市（祖父さん。孫爺コ。コは愛称語。中流以下の家庭で自分の祖父をいう。また、他人の場合には中流以下の爺さんをいう）⑭

(17-12) マゴズンズ 山形県 庄内地方⑦

(17-13) マゴオヤ 山形県 北庄内地方（祖父。「マゴオヤも、いやねがら、きたふとだ。（祖父も、本家から来た人です。）」マゴジイサンも同義）

⑮

18. マ・マー系

(18-1) マ 山形県 北庄内地方(老父。老爺)⑮

(18-2) マー 宮崎県 ①

(18-3) マサン 宮崎県 ①

(18-4) マヤン 宮崎県 ①

19. ママ系

(19-1) ママ 青森県 ②, 南部地方①, 三戸郡五戸町(祖父。老爺。農家中流の祖父。一般的ではない。アマとも)⑩ 岩手県 旧南部領⑧, 九戸郡(祖父。爺)④ 三重県 志摩地方⑩, 南牟婁郡⑥

(19-2) ママキ 岩手県 九戸郡④

(19-3) ママサ 青森県 南部地方① 岩手県 旧南部領⑧

(19-4) ママチャ 青森県 南部地方①

(19-5) マンマ 岩手県 旧南部領⑧, 紫波郡②

20. アマ・アンマ

(20-1) アマ 青森県 三戸郡五戸町(農家の一部で祖父や老爺をこう呼んでいる。ママとも)⑩ 岩手県 旧南部領(祖父。曾祖父。老爺)⑧, 九戸郡(祖父。老爺)④, 岩手郡巻堀村⑥, 同郡沼宮内町①

(20-2) アンマ 岩手県 岩手郡巻堀村⑥

21. オイ系

(21-1) オイ 和歌山県 南紀(お祖父)④

(21-2) オイサン 新潟県 上越地方(祖父・おじいさんのこと。上越市子安新田では、次のとおり。ジー(一般家庭)——オイサ(中流家庭)——オイサン(上流家庭))④⑥, 頸城地方(おじいさん)⑦ 福井県 (お祖父さん)⑪ 和歌山県 (伯叔父さん。祖父さん。アクセントによって区別をする。オイサン(伯叔父) オイサン(祖父))⑩

(21-3) オイヤン 和歌山県 (伯叔父さん。祖父さん。アクセント オイヤン(伯叔父) オイヤン(祖父))⑩ 兵庫県 淡路島②(総記⑤)

22. オッジャン・オンジャン

(22-1) オッジャン 奈良県 (おじいさん)⑩, 吉野郡⑭ 大阪府 東生郡田辺町(お祖父

様)④ 兵庫県 加古郡北部地方⑳

(22-2) オンジャン 福井県 遠敷郡(おじいさん)⑭ 兵庫県 加古郡北部地方⑳ 愛媛県 三瓶・宇和町・野村・黒瀬川・鬼北・津島(おじいやん。おじいさん)⑧

23. ジョ系

(23-1) ジョ 宮崎県 霧島山北麓③

(23-2) ジョサン 鹿児島県 (おじいさん。祖父。祖父を御上という。上様。上(ジョウ)を訛って、ジョ)⑥

(23-3) オジョサン 宮崎県 霧島山北麓③

(23-4) オンジョ 福岡県 筑後地方(老爺)⑮ 鹿児島県(おじいさん(祖父))⑥, (祖父。おじいさん)⑪, 鹿児島郡谷山町(じじい)⑮, 肝属郡(祖父。また、老翁の意)②, 始良郡(おじいさん)①, 川辺郡東南方村⑤, 薩摩半島(祖父。廃語)⑰

24. ノノ・ノーノ系

(24-1) ノノ 福井県 ⑤⑱, (おじ。祖父)⑱, 真名川流域⑳ 徳島県 (○祖父。(古。稀)。○父。○仏様)⑪

(24-2) ノーノ 千葉県 山武郡⑩

(24-3) ノノサン 徳島県 (○祖父。(古。稀)。○父。○仏様)⑪

(24-4) ノンサ 石川県 能美郡⑫

(24-5) オンノ 富山県 (祖父。老人)⑧ 岐阜県 飛騨地方⑥⑰

25. イカイ系

(25-1) イカイオッチャ 福井県 真名川流域⑳

(25-2) イカイチャ 福井県 真名川流域⑳

26. オド・ドド

(26-1) オド 青森県 津軽半島⑬

(26-2) ドド 青森県 中津軽郡駒越村一町田(祖父。(下流))⑮

27. インキョ系

(27-1) インキョ 新潟県 東蒲原郡(○男老人の悪口。○祖父)⑳ 高知県 長岡郡中部地方(おじいさん)⑫ 宮崎県 霧島山北麓③

(27-2) エンキョ 福島県 会津地方(老人。祖父)⑩ 長野県 佐久地方(祖父。老人。<隠居>の転化)⑳

(27-3) ゴインキョサン 熊本県 菊地郡②

28. ウシュマイ系

(28-1) ウシュマイ 先島 八重山群島①(沖縄本島③⑦), 八重山群島(父の父と母の父の名称。呼称もウシュマイ)⑤, 八重山群島(大父前の義。⊖士族の祖父。⊖士族の老爺。⊖他府県より来れる人に対する敬称語。旦那)②

(28-2) ウスマイ 先島 西表島(士族の祖父)②(沖縄本島⑤), 石垣島(沖縄本島⑤)

(28-3) ウシュメー 沖縄本島 首里(⊖平民の祖父。おじいさん。⊖平民の老翁。おじいさん。⊖⊖とも, 士族についてはタンメーといい, 首里周辺の農村では平民のそれをプープーという)⑥, 首里(平民の祖父。呼称でもある)⑦, 首里(祖父。(下層))③, 首里(祖父(呼称。(平民))⑩, (grandfather, — used by the vulgar)⑮

(28-4) ウスメー 沖縄本島(祖父。(平民))②, 国頭郡①, 中頭郡⑤

(28-5) ウシュ 先島 宮古島(沖縄本島⑦)

29. ウフシュー・ウブシュ系

(29-1) ウフシュー 奄美 大島・与論島(沖縄本島⑤) 沖縄本島 国頭(祖父。ウフは<大>。シューは<父>⑦ 先島 八重山群島(伯父・大舅・大父の義)②

(29-2) ウブシュ 沖縄本島 国頭郡①③

(29-3) ウブ 奄美 与論島(祖父。おじいさん)⑩ 沖縄本島 今帰仁村(おじいさん。下層の階級で多く用いられる。プープーよりは阜しい感じをとまなう)⑬

(29-4) ウッパー 沖縄本島 国頭郡①

(29-5) ウプザ 先島 宮古島(沖縄本島⑤)

(29-6) ウブシヤリ 沖縄本島 国頭郡①

(29-7) ヲップ 奄美 与論島(祖父。おじいさん)⑩

(29-8) ウフ 奄美 与論島(沖縄本島⑤)

(29-9) ウフジュンジャンシーメー 沖縄本島 首里(おじいさま。貴族の祖父・老翁に対する敬称。貴族の家族がいう)⑥

30. ウメー・ウンメー

(30-1) ウメー 沖縄本島 国頭郡①

(30-2) ウンメー 沖縄本島(祖父。(平民))②, 国頭郡①, 中頭郡⑤

31. フッシュ・フシュ系

(31-1) フッシュ 奄美 大島(沖縄本島③⑤), 加計呂麻島(沖縄本島⑤), 徳之島(祖父。(尊称)⑧, 徳之島(祖父の尊称。若旦那に対して旦那などというように, 大主(ふっしゅ)という)⑧

(31-2) フッシュー 奄美 徳之島(沖縄本島⑤)

(31-3) フシュ 奄美(祖父。男の老人)⑦, 名瀬町⑨

32. そ の 他

(32-1) アウチ 先島 小浜島②(沖縄本島⑤)

(32-2) アサ 先島 与那国島②(沖縄本島⑤)

(32-3) アジー 奄美 喜界島(祖父。または老爺)⑥, 喜界島(沖縄本島⑤)

(32-4) アブ 先島 与那国島②(沖縄本島⑤)

(32-5) アブジ 先島 石垣島・竹富島・鳩間島(祖父。老爺)②

(32-6) むキガー 沖縄本島 首里・那覇(祖父(名称)。呼称はタンメー(首里の士族及び那覇の士族・平民)とウシュメー(首里の平民))⑪

(32-7) キキガファーフジ 沖縄本島 ⑥⑦

(32-8) イヤン 兵庫県 淡路島②

(32-9) ウペー 先島 新城島②(沖縄本島⑤)

(32-10) ウジ 先島 西表島②(沖縄本島⑤)

(32-11) ウージュ 奄美 大島(沖縄本島③⑤)

(32-12) ウプザ 先島 黒島(沖縄本島⑤)

(32-13) オーサマ 東京都 八丈島(祖父。おじいさん)②⑩

(32-14) オホヂ (uFudzji) 沖縄本島(祖父也。或はフヂともいふ。(国語でも同様。「天治字鏡」阿父・於保知)「倭名抄」祖父。於保知)老人・老爺の義にも用いられる。uFudzji: と語尾の母音を引っ張ると, 老爺の鄙語になる))⑫

(32-15) オゼゼ 富山県(おじいさん(祖父))⑦⑧

(32-16) オヤジイサン 長崎県 対馬南部(祖父。田舎の語)⑤

(32-17) ジッシュー 岩手県 旧南部領(おじいさん)⑧

- (32-18) チボタ 滋賀県 蒲生郡②
 (32-19) シュー 先島 宮古島 (祖父。大抵一家における最年長者、戸主である場合が多いから、主^{ヌシ}という。主人の意から出た語であろうし、前記オヤ(父)よりももっと上の尊称としても用いられる) ③, 宮古島① (沖縄本島⑤)
 (32-20) ズッケ 岩手県 旧南部領 (おじいさん。(粗)) ⑧
 (32-21) タンメー 沖縄本島 首里 (士族の祖父。また、士族の老翁。おじいさん。平民の祖父はウシュメーという) ⑥, 首里 (祖父。(士族)) ②, 首里③, 首里・那覇 (祖父。(士族) (呼称)) ⑪, 今帰仁村 (おじいさん。祖父。士族語。呼称にも用いる) ⑩ 先島①
 (32-22) タンマへ (tamme:) 沖縄本島 (士族の祖父を称する詞なれども、祖父の齢なる人をばこそりてタンマへと呼ぶ。マへ(前)は尊称也。タンは如何なる語より来れるか、今考ふ可

- からず) ⑫
 (32-23) タンメーター 奄美 与論島 (老翁たち。おじいさんたち。複数形) ⑩
 (32-24) チチン 三重県 度会郡⑧⑩
 (32-25) トワトイ 福岡県 筑後地方⑮
 (32-26) バッチ 福島県 浜通り (お祖父さん) ⑩⑳
 (32-27) プープー 沖縄本島 (農村の祖父。呼称でもある) ⑦, 国頭郡①⑤, 今帰仁村 (祖父。おじいさん) ⑩
 (32-28) プープー 沖縄本島 国頭郡大宜味村①
 (32-29) ブッパー 沖縄本島 国頭郡名護村①
 (32-30) プヤ 先島 波照間島② (沖縄本島⑤), 波照間島(父の父と母の父の名称。呼称はプヤー) ④

第3節 祖 母

本節で祖母を意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<祖母><おばあさん><おばあさま>
 <ばあさん>など。

0. 語形総覧

1. ババ・オババ系 (1)ババ (2)オババ (3)ババサマ (4)オババサマ (5)ババサン (6)オババサン (7)ババサ (8)オババサ (9)ババチャン (10)オババチャン (11)ババチャ (12)ババシャマ (13)ババシャ (14)ババハン (15)ババハー (16)ババヤン (17)ババヤ (18)ババン (19)オババン (20)ババンツ (21)ババンドノ (22)ババナ (23)ババマ (24)ババゴ (25)ババコツ (26)コツババ (27)ババクタ (28)ババクソ (29)クソババ
2. ババー系 (1)ババー (2)ババーサン (3)ババーン
3. バーバ・バーバー系 (1)バーバ (2)バーバー (3)バーバン
4. バンバ・バンバー系 (1)バンバ (2)バンバー (3)バンバサン (4)バンバクリ (5)オバンバ (6)オバンバー
5. バン・オバン系 (1)オバン (2)バン (3)バンサマ (4)オバンサマ (5)オバンサン

- (6)バンサン (7)バンサ (8)オバンサー
- (9)オバンソン (10)バンチャン (11)オバンチャン (12)バンチャ (13)バンチャー (14)オバンチャ (15)バンツアマ (16)オバンツアマ (17)バンツァン (18)オバンツァン (19)バンツァ (20)オバンツァ (21)バンザン
6. バー・オバー系 (1)バー (2)オバー (3)バーサマ (4)オバーサマ (5)バーサン (6)オバーサン (7)バーサ (8)バーサー (9)オバーサ (10)バーチャン (11)オバーチャン (12)バーチャ (13)バーチャマ (14)バーハン (15)オバーハン (16)バーヤン (17)オバーヤン (18)バーヤ (19)バーヤー (20)バーマ (21)バーン (22)オバーン (23)バーキ (24)バーコツ (25)バーワ (26)オヤバーサン (27)チッチイバー
7. バ・オバ系 (1)バ (2)オバ (3)バサン (4)オバサン (5)バサマ (6)オバサマ (7)バサ (8)オバサ (9)バチャマ (10)オバチャマ (11)オバチャン (12)バチャ (13)オバチャ (14)バヤン (15)オバヤン (16)バハン (17)オバハン (18)バハー (19)オバコ (20)バシャ (21)バシュー (22)バシュ (23)バナ (24)バへ (25)バメ (26)オババサ (27)バキ
8. バッパ・バッバ系 (1)バッパ (2)バッバ

- (3)バツパサマ (4)バツパサン (5)バツパチャン (6)バツパヤン (7)バツパシハン (8)バツパイ (9)バツパン (10)バツバ (11)バツバー (12)バツバイ (13)バツバン
9. バツサ・バツチャ・バツツア系 (1)バツサー (2)オバツサン (3)オバツサ (4)バツチャ (5)オバツチャ (6)バツツア (7)バツツアマ
10. バッコ・バツシュー (1)バッコ (2)バツシュー
11. マゴ～系 (1)マゴババ (2)マゴババー (3)マゴバー (4)マゴバーサン (5)マゴバーサ (6)マゴバサマ (7)マゴバブ
12. オンバ系 (1)オンバ (2)オンバサ (3)オンバヤン (4)オンバチャ (5)オンバンチャ (6)ナカラオンバ
13. オンボ系 (1)オンボサン (2)オンボシャン
14. ウンバ系 (1)ンバ (2)ンバサマ (3)ウンバ (4)ウンバサン (5)ウンバヤン
15. ウンボ系 (1)ウンボ (2)ウンボサン (3)ンボーサン (4)ンボーヤン (5)ウンボドン
16. アバ系 (1)アバ (2)アバツア (3)アバヤン
17. ノーノ・ノノ系 (1)ノノサン (2)ノーノババ
18. アッパ・アッパー系 (1)アッパ (2)アパー (3)アンパ
19. ダツツア系 (1)ダツツア (2)ダツツアマ
20. バンマ系 (1)バンマ (2)バンマー
21. ハバ系 (1)ハバ (2)ハバマ (3)ハバヤン
22. パー・パーバ系 (1)パー (2)バ (3)パーメー (4)パーバ (5)パーパー (6)パーパータイ (7)パーパーター (8)パッパ (9)パッパー
23. 母名称 (1)ガガ (2)オガ (3)オフクロ (4)イカイオッカ (5)ギャイオッカ (6)ギャイッカ
24. その他 (1)アジ (2)アネー (3)アーフア (4)アポ (5)アム (6)アヤ (7)キナグー (8)キナグファーフジ (9)ウブザ (10)ヴマヘ ('mme:) (11)ウランバーサマ (12)オコシッチャン (13)オベン (14)オヤカタ (15)オワワ (16)ゲッカ (17)ゴリヤン (18)ザーサマ (19)シホ (20)ソッパア (21)ソボ (22)チャンチャ (23)ナボウ (24)ハーマ

エ (ha:me:) (25)ハーメー (26)フワーフワー (27)ハンサレ (28)ハンシー (29)ハンジャンナシ (30)ハンジャンシーメー (31)ハンニエ (32)ファーメー (33)ホッパ (34)ムマ (35)ワキ્યાアンマー (36)ンマ (37)むメー (38)Mmē (39)ンミ (40)ンメー (41)うんメー

以下、()の中に出典記載の意味用法を記していくが、出典において<祖母>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいち(祖母。)と書くのを省略する。

1. ババ・オババ系

(1-1) ババ 北海道 南北海道の長万部・江差・福山・余市・桧山北部①、利尻島(おばあさん)④ 秋田県 鹿角郡(婆。祖母。ゲンヂに対する語)② 岩手県 旧南部領(祖母。おばあさん)⑧, 旧伊達領⑧, 宮古市(ババとも。祖母。おばあさん)⑪ 宮城県 仙南地方(祖母。特に軽蔑や卑下の際にのみ用いられる)⑫ 山形県 米沢市・西置賜郡長井町周辺・南置賜郡中津川村・東村山郡干布村・東田川郡大泉村(祖母。媪。「隣りのババ」)⑬, 東田川郡新堀村⑭ 栃木県 河内郡河内村古里(おばあさん)⑰ 新潟県 東蒲原郡(お祖母さん)⑳, 北蒲原郡西山・長浦・水原村⑭, 佐渡郡河原田町・二宮村・沢根町・八幡村㉑ 福井県 遠敷郡④⑬, 真名川流域㉒ 愛知県 愛知郡①, 碧海郡⑧ 岐阜県 飛騨地方(⊖婆。老母。おばあさん。「そこの早乙女若いでよいが、おらが早乙女ババばかじゃ」(田植歌)。⊖お化け。妖婆。⊖野獣。(児))⑰ 三重県 三重郡⑨, 志摩地方(⊖母。⊖祖母)⑱, 志摩崎島⑪, 南勢地方(⊖祖母。⊖人糞)⑱, 南牟婁郡⑥ 奈良県 ⑬, 吉野郡下北山村⑧ 鳥取県 ⑤ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市, 出雲の簸川郡・出雲市・八東郡・大原郡・仁多郡, 隠岐(⊖祖母や婆さんの呼称(下流語)), 出雲の八東郡, 隠岐(⊖老雌牛)⑧, 石見地方(中国地方①) 岡山県 (祖母(小児語))⑯ 広島県 高田郡⑨ 愛媛県 宇和島市(婆。祖母)⑬ 徳島県 麻植郡鴨島町⑤ 高知県 (祖母。(卑下))⑭, 幡多郡西部⑪ 熊本県 飽託郡・球磨郡・天草郡⑳, 天草郡⑮ 大分県 豊後地方④ 鹿児島県 (おばあさん(祖母)。下流家庭にていう)⑥, 肝属郡②, 薩摩半島(祖母。(廃語))⑰ 沖縄本島 国頭郡①

(1-2) オババ 福島県 中通り中部地方(お祖母さん) ⑩ 新潟県 東蒲原郡(オジサ級の祖母の呼称) ⑨ 富山県 (おばあさん(祖母)) ⑦, (祖母。老人。媪) ⑧, 射水郡櫛田村 ② 石川県 金沢地方 ②, 江沼郡 ④, 小松市新丸地域 ⑬, 輪島市町野町栗蔵(祖母。オババちゃん(最上層)——オババ(上層)——バアバア(中層・下層)——バア(最下層)) ⑳ 福井県(おば。祖母) ⑱, 坂井郡 ②, 真名川流域 ㉑ 岐阜県 揖斐郡清水村(お祖母さん) ⑰ 鳥取県 ⑤ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市, 出雲の簸川郡・出雲市・八東郡・大原郡・仁多郡, 隠岐(祖母(中流)) ⑧, 石見地方(中国地方 ①), 八東郡古江村 ⑩, 簸川郡神西村(おばあさん) ①, 能義郡母里村 ① 長崎県 (祖母。媪。老婦) ⑰, 佐世保市(曾祖母。祖母) ④ 長崎県 天草郡 ⑮ ㉒, 同郡牛深町(祖母。ババサン(上流社会)。バサン(下流社会)) ③ 大分県 大分郡 ④ 宮崎県 東臼杵郡門川村(祖母。オーバーサン) ⑨

(1-3) ババサマ 岩手県 旧伊達領(おばあさん) ⑧ 山形県 米沢市(祖母, または老婆) ⑬, 米沢地方(おばあさま。祖母・老嫗を尊敬した称呼) ⑭, 米沢地方(祖母, または老嫗) ⑨ 長野県 諏訪地方 ㉑ 愛知県 愛知郡 ①, 西春日井郡 ⑤, 名古屋市(中流の間では, 昔はおばあさまと言わず, ばばさまといった。祖母様。太閤記では, 武智十次郎が手疵をうけて陣屋にもどり, 「母様にもばば様にもこれ今生の暇乞い」という台詞がある) ㉒, 名古屋市(老婦人。ばばさと同じ。「しづかなる百姓家に六十ばかりのばばさま壺人茶釜の下を焚て居るを見て……」(滑稽紙面守)) ㉑

(1-4) オババサマ 愛知県 名古屋市(祖母をよぶ敬称で, これも名古屋ではよほど大身の武士か上流の町家でしか使われない。現行のオバアサマはこれが転じたもの) ㉒

(1-5) ババサン 岩手県 旧伊達領(おばあさん) ⑧ 千葉県 山武郡 ⑩ 長野県 上高井郡 ① 新潟県 佐渡郡(バアサン・バヤン・バア。祖母の称。貶称にはコツババあり。これまた祖母ならぬ老人を称せり) ㉑, 同郡相川町 ① 三重県 三重郡 ⑨ 上方・近畿地方 近世上方(〔婆様〕老婆。また, 祖母。バサンともいう。文政四年カ・浪花方言「ばばさん。祖母也, ばあさんと云はず」 守貞漫稿人事「祖父祖母, 京坂にてはちち, ばばと云, 江俗はちちい, ばばと云」) ② 大阪府 浪花(祖母也。ばあさ

んと云はず) ⑤ 兵庫県 美方郡温泉町 ⑭ 鳥取県 西伯郡逢坂村 ⑧ 島根県 石見の邑智郡・邇摩郡, 出雲の八東郡・仁多郡(祖母。(中流)) ⑧, 能義郡母里村・簸川郡神西村 ① 広島県 高田郡 ⑨ 佐賀県 藤津郡久間村(祖母。(上)) ⑥ 福岡県 筑豊炭坑地方 ⑨ 福岡市博多 ⑩, 築上郡東吉富村 ⑫, 八女郡八幡村 ⑬ 熊本県 (お婆さん) ⑱, 県全域 ㉒, 阿蘇郡 ②, 宇土郡 ④, 天草 ③ ⑮ 大分県 ④, 東臼杵郡門川村(祖母。おばあさん) ⑨, 東臼杵郡雅葉村(お祖母さん) ⑥ 鹿児島県 (祖母。おばあさん) ⑩, 宝島 ㉑

(1-6) オババサン 長野県 上高井郡 ① 石川県 金沢地方 ㉑ 島根県 石見の邑智郡・邇摩郡, 出雲の大原郡・仁多郡(祖母。(上流)) ⑧, 能義郡母里村 ①, 簸川郡神西村(おばあさん) ①

(1-7) ババサ 青森県 南部地方(お祖母さん) ④, 南部地方(祖母(老女)) ⑩ 岩手県 旧南部領(祖母。おばあさん) ⑧, 旧伊達領(おばあさん) ⑧, 九戸郡(祖母。婆様) ④ 長野県 上伊那郡(おばあさん。祖母) ㉒, 諏訪地方 ㉑ 富山県 (おばあさん(祖母)) ⑦, (祖母。老媪) ⑧ 愛知県 名古屋市(おばあさん。老婦人。「四十くらいより六十ちかいばばさたち三人づれ, 欠所(掛所)を出でてより……」(浮雀遊戯鳴)) ㉑, 西春日井郡 ⑤, 宝飯郡八幡村(おばあさん。祖母様) ⑮ 岐阜県 恵那郡(おばあさん) ⑭, 海津郡城山村(祖母。老婆) ④, 飛騨地方(婆様。○祖母。○老婆) ⑱, 本巢郡(祖母。老婆) ⑩, 山県郡梅原村(老母) ⑩

(1-8) オババサ 岐阜県 大垣市 ⑩

(1-9) ババちゃん 北海道 南北海道の洞爺・函館・伊達・森・戸井・余市・江差 ① 福島県 浜通り・中通り中部地方(お祖母さん) ⑩ ㉑ 宮崎県 東臼杵郡門川村(祖母。おばあさん) ⑨

(1-10) オババちゃん 石川県 輪島市町野町栗蔵(祖母。オババちゃん(最上層)——オババ(上層)——バアバア(中層・下層)——バア(最下層)) ㉑

(1-11) ババチャ 青森県 上北郡野辺地町(媪の愛称) ② 山形県 東置賜郡上郷村・宮内町・西置賜郡小国町・長井町周辺・南置賜郡中津川村・西田川郡鼠関村・飽海郡観音寺村・平田町(祖母, または老婆) ⑬, 置賜地方(祖母さん) ⑩

- (1-12) ババシャマ 福岡県 三井郡(祖母。シャマはくさま)の転。小児語) ⑬
- (1-13) ババシャン 福岡県 三井郡(祖母。シャンはシャマの転。小児語) ⑬ 熊本県 阿蘇郡・上益城郡・下益城郡⑳, 玉名郡南関町(祖母, また, 老婆(中流)。下流はババヤン, また, バーヤン) ⑭
- (1-14) ババハン 香川県 綾歌郡坂本村③ 徳島県 (祖母さん) ⑬, 美馬郡(祖母さん) ②, 美馬郡(おばあさん) ⑪
- (1-15) ババハー 福島県 相馬地方⑳
- (1-16) ババヤン 新潟県 佐渡郡相川町① 鳥取県 ⑤, 西伯郡① 島根県 簸川郡① 岡山県 久米郡(祖母様) ⑦, 久米郡(祖母様。おばあさん。(敬語)) ⑬ 広島県 安芸郡(おばあさん) ⑬, 佐伯郡・双三郡① 長崎県 南高来郡千々石町(婆さん。(自分の祖母に対していう)) ⑪, 同郡南有馬村大江⑳, 平戸市⑫, 平戸市(おばあさん。祖母。(下)) ⑬ 熊本県 下益城郡・葦北郡・天草郡⑳, 鹿本郡⑤, 玉名郡腹赤村⑩, 天草⑮ 宮崎県 東臼杵郡門川村(祖母。おばあさん) ⑨
- (1-17) ババヤ 岩手県 旧伊達領⑧
- (1-18) ババン 福井県 遠敷郡④⑬⑮, 大飯郡(お祖母さん) ⑩ 兵庫県 美方郡温泉町 ⑭ 岡山県 上房郡(祖母様) ⑩, 上房郡(祖母様。おばあさん。(敬語)) ⑬, 小田郡④, 小田郡(祖母。おばあさん) ⑳ 広島県 御調郡①, 安芸郡倉橋島(媼にて祖母のこと) ⑫ 香川県 ⑧, 小豆島⑨⑩ 熊本県 葦北郡・天草郡⑳ 大分県 ①, 大分市・大分郡④, 大野郡今市村⑤
- (1-19) オババン 岡山県 小田郡矢掛町(お祖母さん) ⑮ 広島県 高田郡(お祖母さん) ⑨
- (1-20) ババンツ 上方・近畿地方 近世上方(婆。祖母。噂を「かかんつ」というの類。寛延元年・仮名手本忠臣歳六「親仁出て見や ばばんつ, ばばんつれて親仁出て見やばばんつ」(在郷唄)(参考)上方落語「堀川」にも, この語を用いる) ②
- (1-21) ババンドノ 高知県 幡多地方(祖母ヲバンドノ) ⑤
- (1-22) ババナ 青森県 三戸郡五戸町(祖母。老婆。親近感が含まれている。ナは敬称になっている) ⑩
- (1-23) ババマ 富山県 ⑧ 石川県 金沢地方⑳ 岐阜県 飛騨地方(○祖母。○おばあ

さん。(尊)) ⑮

- (1-24) ババゴ 長野県 下伊那郡①
- (1-25) ババコツ 福岡県 築上郡東吉富村 ⑫ 大分県 直入郡(祖母(卑称)) ④
- (1-26) コツババ 新潟県 佐渡郡河原田町・二宮村・沢根町・八幡村⑳
- (1-27) ババクタ 千葉県 市原郡②⑤ 鳥取県 ⑤
- (1-28) ババクソ 三重県 度会郡⑬
- (1-29) クソババ 福岡県 築上郡東吉富村(祖母(卑称)) ⑫

2. ババー系

- (2-1) ババー 福島県 南会津郡田島町(祖母・老母の卑称) ⑳ 茨城県 稲敷郡(祖母。また老母。但し卑称) ① 千葉県 ⑬, 市原郡②⑬, 海上郡嚙鳴村(おばあさん) ⑭, 香取郡佐原町(祖母。老人) ⑦ 静岡県 磐田郡水窪町⑳ 愛知県 愛知郡①, 碧海郡⑧, 同郡六ツ美村② 奈良県 吉野郡下北山村⑧ 京都府京都市左京区北白川仕伏町⑫ 鳥取県 ⑤ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邑智郡(○祖母, 老婆。(下流語)), 石見の邑智郡, 出雲の仁多郡(○老牝牛) ⑧, 石見地方(中国地方①) 徳島県 (お祖母さん) ⑬, 美馬郡(お祖母さん) ② 熊本県 球磨郡⑳
- (2-2) ババーサン 千葉県 山武郡⑪
- (2-3) ババーン 大分県 大野郡今市村⑤

3. バーバ・バーバー系

- (3-1) バーバ 富山県 (おばあさん(祖母)) ⑦, (おばあさん) ⑧, 射水郡檜田村② 石川県 金沢市・河北郡(おばあさん。祖母を呼ぶに用ふ) ②, 金沢地方⑳, 珠洲郡(祖母。老女) ⑪, 鳳至郡⑭, 河北郡(祖母。老女) ⑧, 能美郡(祖母。老女) ⑫, 石川郡鳥越村⑬, 小松市新丸地域⑮ 愛知県 愛知郡①, 東春日井郡⑦, 名古屋市(祖母(幼年)) ⑮, 名古屋市(庶民の間では, おばあさんをバーバといった。例「うちのバーバはあんまり長生きをして, 自分の年も忘れてしまわした」)⑳, 知多郡半田町(祖母。(児童語)) ⑬ 岐阜県 山県郡巖美村(祖母様。(子供)) ⑳ 鳥取県 ①, 県南部地方① 島根県 石見の美濃郡・益田市(祖母。(幼語)) ⑧, 石見地方(中国地方①) 愛媛県 三島・西条・周桑・今治・大島・弓削島・魚島・北条・松山・重信・伊予・砥部・久万・大洲・八幡浜・三崎・

三瓶・宇和町・明浜・野村・鬼北・津島・日振島・城辺(祖母。(幼))⑧, 松山市(お祖母さん。(児))③, 南伊予(祖母さん)⑦

- (3-2) バーバー 岩手県 旧南部領(おばあさん)⑧ 石川県 輪島市町野町栗蔵(祖母。オババチャン(最上層)——オババ(上層)——バアバア(中層・下層)——バア(最下層))② 静岡県 榛原郡本川根町(祖母。お祖母さん。(小児語))②⑨, 島田市(おばあさん。祖母)⑭ 愛知県 東春日井郡⑦, 南設楽郡⑪ 島根県 石見地方(祖母・(児)) (中国地方①) 岡山県 (祖母。(小児語))⑯ 徳島県 (おばあさん。(童))⑪ 福岡県 川筋地方(祖母。うば(媼))⑧ 大分県 大分郡④
- (3-3) バーバン 三重県 尾鷲市⑫ 鳥取県 岩美郡岩井町⑥ 大分県 大分郡④

4. バンバ・バンパー系

- (4-1) バンバ 秋田県 鹿角郡(婆・祖母。ヂンヂに対する語)②, 男鹿寒風山麓(本当に年老いた腰の曲った婆さん)⑥ 福島県会津地方(お祖母さん)⑩⑲ 栃木県 足利市・大田原市・矢板市・那須郡(祖母。老女)⑲, 那須郡(おばあさん(祖母)。婆の訛り)⑱, 芳賀郡須藤村(祖母, または老婆)⑭, 同郡逆川村⑩ 神奈川県 三浦郡①, 三浦郡(おばあさん。伯叔母。対語はジンジ)③ 新潟県 上越地方⑯ 愛媛県 陸月島・中島・怒和島・伊予市・久万・柳谷・小田町・長浜・大洲・内子・肱川・黒瀬川(婆。おばあさん)⑧ 高知県 (祖母。老婆)⑧, (祖母。(卑下))⑭, 長岡郡中部地方(おばあさん)⑫, 幡多郡西部⑪ 長崎県 五島⑩⑬, 平戸(祖母。老媼)⑫⑯
- (4-2) バンパー 千葉県 山武郡⑪ 長野県 上田市付近(祖母。ババの転。甲州にても用う)⑱, 諏訪地方⑲, 佐久地方(祖母の罵称)⑲ 静岡県 磐田郡水窪町⑲
- (4-3) バンバサン 長崎県 五島⑩
- (4-4) バンバクリ 高知県 (祖母。(卑下))⑭, 幡多郡西部(祖母。(罵言))⑪
- (4-5) オバンバン 栃木県 (お祖母さん)⑫⑮, 大田原市・下都賀郡・芳賀郡⑲, 芳賀郡⑮, 同郡須藤村⑭
- (4-6) オバンパー 栃木県 那須郡烏山町⑦

5. バン・オバン系

- (5-1) オバン 山形県 東置賜郡高島町・南置賜郡中津川村(祖母さん(オバンサマの略))⑬ 福井県 大飯郡(おばあさん)③, 大飯郡⑩ 和歌山県 (伯叔母さん。おばあさん。オバン(伯叔母さん), オ^ババン(おばあさん))⑩, 伊都郡高野口町(おばあさん)⑰, 那賀郡粉河町(祖母さん)⑬ 奈良県 ⑨, (おばあさん)⑪, (祖母, または老婦人。(卑語))⑬, 南大和⑥, 吉野郡⑭ 上方・近畿地方 近世上方(〔御婆様〕おばあさん)② 京都府 (おばあさん。祖母)③, 相楽郡① 大阪府 大阪市(〔お婆〕祖母または老女を指している。中流以下の小児などが用いる語)⑦, 泉北郡和泉町(祖母さん)④ 兵庫県 明石郡伊川谷町(おばあさん)⑫, 加古郡北部⑲ 岡山県 児島湾地方⑧, 西美作地方(○伯叔母。○祖母)⑪, 那岐山麓地方(○小母さん。○祖母)⑲ 広島県 佐伯郡(御母様)①
- (5-2) バン 三重県 南勢地方(祖母さん)⑱, 度会郡(祖母さん)⑱ 熊本県 宇土郡・葦北郡⑲, 天草郡⑮ 大分県 北海郡④
- (5-3) バンサマ 岩手県 旧伊達領⑧ 栃木県 河内郡河内村古里(お祖母さん)⑰
- (5-4) オバンサマ 山形県 米沢市・東置賜郡高島町・西置賜郡小国町・南置賜郡両原村(祖母さん)⑬, 米沢地方(おばあさん)⑭
- (5-5) オバンサン 茨城県 多賀郡松原町(祖母様)⑤
- (5-6) バンサン 大分県 大分郡④
- (5-7) バンサ 山形県 西置賜郡長井町周辺・西村山郡谷地町⑬
- (5-8) オバンサー 山形県 東置賜郡高島町・西置賜郡長井町周辺(祖母さん)⑬
- (5-9) オバンソン 山形県 米沢市(祖母さん)⑬, 米沢市(祖母。オバンサマともいう)⑨⑭
- (5-10) バンチャン 宮城県 玉造郡⑫, 仙南地方(祖母。多少尊敬の意を含ませるときは, オを語頭に置く)⑲ 福島県 中通り北部・浜通り地方(お祖母さん)⑩
- (5-11) オバンチャン 北海道 南北海道の伊達町① 岩手県 旧伊達領(おばあさん)⑧ 福島県 (子どもが祖母をよぶ甘え言葉である)⑲, 中通り・浜通り地方(お祖母さん)⑩⑲, 相馬郡中村町(祖母。老婆)⑲ 栃木県 栃木

市・大田原市・矢板市・真岡市・河内郡・芳賀郡・塩谷郡・那須郡 (○祖母。○老女) ②

(5-12) バンチャ 山形県 東村山郡干布村・楯山村・西村山郡寒河江町・北村山郡楯岡町⑬

(5-13) バンチャー 福島県 会津地方 (お祖母さん) ⑩⑳

(5-14) オバンチャ 岩手県 旧伊達領 (おばあさん) ⑧ 山形県 東置賜郡高島町・上郷村・長井町周辺・西村山郡 (祖母さん) ⑬ 福島県 会津若松市 (お祖母さん) ②, 磐城地方 (おばあちゃん。祖母) ㉑

(5-15) バンツァマ 岩手県 旧伊達領⑧

(5-16) オバンツァマ 山形県 西置賜郡小国町・長井町周辺・南置賜郡中津川村・西村山郡 (祖母さん) ⑬ 福島県 会津若松市 (お祖母さん) ②

(5-17) バンツァン 岩手県 旧伊達領⑧ 宮城県 仙南地方 (祖母。多少尊敬の意を含ませるときは、オを語頭に置く) ㉒

(5-18) オバンツァン 宮城県 (老婆。祖母) ㉓, 栗原郡鶯沢町細倉 (おばあさん。婆さん。祖母の意にも, また一般に老婆の意にも用いる。日常よく用いられる親しみ深い方言) ㉔, 仙台市 (おばあさん。祖母。老婆) ⑬⑲

(5-19) バンツァ 岩手県 旧南部領 (総記) ④, 旧伊達領⑧ 宮城県 登米郡 (祖母様) ⑭

(5-20) オバンツァ 岩手県 旧伊達領 (おばあさん) ⑧ 山形県 東置賜郡高島町・長井町周辺・東村山郡干布村・西村山郡 (祖母さん) ⑬, 米沢地方 (おばあさん, 「おばあさま」の転。オバンツァマともいう) ⑭

(5-21) バンザン 長崎県 五島③

6. バー・オーバー系

(6-1) バー 秋田県 雄勝郡①, 鹿角郡② 岩手県 旧南部領 (祖母。おばあさん。老婆) ⑧, 旧伊達領⑧, 岩手郡玉山村 (祖母さん) ⑥ 宮城県 登米郡 (祖母。廃語) ⑭ 福島県 会津, 中通り中部・南部地方 (お祖母さん) ⑩, 南会津郡田島町㉕ 茨城県 稲敷郡 (祖母。また, 老母。但し単称) ① 栃木県 河内郡河内村古里 (おばあさん) ⑰ 群馬県 ㉖ 埼玉県 入間郡宗岡村⑭, 南埼玉郡 (おばあさん) ⑲ 千葉県 千葉郡⑩⑮, 市原郡②⑮, 山武郡⑪, 印旛郡③⑮, 同郡本埜村⑫, 海上郡④⑮, 同郡高神村⑰, 同郡嬰鳴村 (おばあさん) ⑭, 東葛飾

郡⑮ 東京都 南葛飾郡瑞江・葛西地区⑮, 八丈島③ 長野県 上伊那郡⑳ 新潟県 佐渡郡 河原田町・二宮村・沢根町・八幡村㉑, 同郡外海府地方㉒, 上越地方 (おばあさん(祖母))⑭ 石川県 江沼郡・河北郡 (ばばさん。祖母の第二人称, また, 老女の第一人称にも用う) ②, 鳳至郡①, 輪島市町野町粟蔵 (祖母。オババちゃん (最上層) ——オババ (上層) ——バァバァ (中層・下層) ——バァー (最下層)) ㉓ 福井県 真名川流域㉔ 三重県 志摩地方 (○祖母。○母。○乳母) ⑮, 南勢地方⑲, 三重郡⑨ 和歌山県 西牟婁郡田並村⑫ 岡山県 (祖母。(小児用語)) ⑮ 香川県 ⑧, 小豆島⑨⑩ 徳島県 (おばあさん)⑪⑮, 麻植郡鴨島町⑤, 美馬郡 (お祖母さん。(児童語)) ② 高知県 ④, (祖母。(卑下)) ⑭, 幡多郡西部 (祖母。(他人の老人にも)) ⑪ 大分県 大野郡・大分郡・大分市④

(6-2) オバー 北海道 南北海道の桧山北部① 岩手県 旧伊達領⑧ 福島県 会津・浜通り・中通り北部地方 (お祖母さん) ⑩ 群馬県 佐波郡③, 利根郡⑮, 同郡川場村⑥ 埼玉県 入間郡①⑭, 北足立郡伊奈町小針⑨ 東京都 八王子市 (祖母, また, 第三者の老婆) ⑩ 神奈川県 三浦郡田浦 (媪) ① 山梨県 (祖母様) ⑭ 福井県 真名川流域㉔ 静岡県 ⑬, 志太郡榛原郡川根地方③, 志太郡岡部町 (おばあさん。おばあさん。下層で祖母の呼び方。また, (一般に) 老婆) ⑮, 周智郡 (祖母。(下等)) ⑲, 磐田郡水窪町㉗, 岐阜県 恵那郡 (おばあさん) ⑭, 山県郡梅原村⑪, 揖斐郡清水村 (お祖母さん) ⑰, 加茂郡黒川村㉘ 和歌山県 西牟婁郡田並村⑫ 奈良県 ①, 吉野郡④⑭ 滋賀県 (おばあさん。おばあさま) ⑥ 上方・近畿地方 関西地方 (祖母。老婆) ③, 上方 (〔御婆〕おばあさん。老婆。多くバサンという。上品にはオーバーハン。〔語源〕オババの略訛。オトト・オカカをオトー・オカーという類) ① 大阪府 東生郡田辺町 (お祖母様) ④ 兵庫県 神戸市③, 揖保郡河内村⑪, 赤穂郡赤穂町 (おばあさん) ⑰ 鳥取県 気高郡大和村 (祖母。(卑)) ⑦ 岡山県 上房郡 (祖母様) ⑩⑰, 津山市㉙ 高知県 ⑭, (老女及び祖母の両様に用いる)③, 幡多郡大方町⑥ 大分県 (祖母 (おばあさん)) ①, 大分市・南海部郡・大野郡④, 大野郡今市村 (ばばさま) ⑤

(6-3) バーサマ 岩手県 旧南部領 (祖母。おばあさん) ⑧ 栃木県 足利市・栃木市・小

山市・今市市・大田原市・黒磯市・真岡市・安蘇郡・上都賀郡・下都賀郡・那須郡(○老夫婦で夫が妻に対してということば), 足利市・佐野市・小山市・日光市・矢板市・黒磯市・下都賀市・塩谷郡・那須郡(○祖母) ②② 群馬県 佐波郡③ 千葉県 山武郡(○老母。○祖母) ①①, 海上郡喫鳴村(おばあさん) ①④ 長野県 諏訪地方②③ 富山県 (祖母。年よりの女) ⑧ 静岡県 磐田郡水窪町②① 愛知県 東三河地方(おばあさん(祖母様)) ②②, 宝飯郡八幡村(おばあさん。祖母様) ①⑤ 岐阜県 恵那郡(おばあさん) ①④

(6-4) オバーサマ 長野県 諏訪地方(祖母。おばあさん) ②③

(6-5) バーサン 福島県 浜通り・中通り南部地方(お祖母さん) ⑩ 千葉県 山武郡(○老婆。○祖母) ①① 福井県 真名川流域②③ 三重県 南勢地方①⑨ 和歌山県 西牟婁郡田並村⑫ 兵庫県 但馬地方④ 鳥取県 ⑤, 西伯郡逢坂村⑧ 島根県 石見の邇摩郡・邑智郡, 出雲の出雲市・八東郡・大原郡・仁多郡(祖母。下流) ⑧ 徳島県 (お祖母さん) ①⑥, 麻植郡鴨島町⑤, 美馬郡(お祖母さん) ② 福岡県 築上郡東吉富村⑫ 長崎県 (祖母。媪。老婦) ①⑦ 熊本県 県全域②② 大分県 豊後地方④

(6-6) オバーサン 福島県 相馬地方②② 東京都 江戸(〔御婆様〕おばばさま(御祖母様)の訛。祖母・老母・老婆の敬称) ①⑥, 八王子市⑩ 新潟県 佐渡郡相川町① 愛知県 尾張地方(祖母。(敬)) ①⑦, 愛知郡①, 碧海郡⑧ 和歌山県 西牟婁郡田並村⑫ 奈良県 (祖母の尊称) ①①⑬ 兵庫県 佐用郡(祖母上) ①⑧, 美方郡温泉町①④ 鳥取県 ⑤, 西伯郡逢坂村⑧ 熊本県 八代郡・天草郡②② 大分県 豊後地方④ 鹿児島県 ①①

(6-7) バーサ 岩手県 旧伊達領⑧, 九戸郡④ 福島県 南会津郡田島町②⑥, 大沼郡(祖母様) ⑥, 石城郡④ 新潟県 東蒲原郡東川村(近来オババ並につかわれてきた) ①⑨ 富山県 ⑧, (おばあさん(祖母)) ⑦ 石川県 石川郡鳥越村①⑨, 小松市新丸地域①③ 福井県 大野郡勝山町① 岐阜県 揖斐郡徳山村②② 三重県 南牟婁郡⑥ 鳥取県 ⑤

(6-8) バーサー 北海道 南北海道の江差町① 岩手県 旧南部領(祖母。おばあさん) ⑧ 福島県 会津, 中通り北部・南部地方(お祖母さん) ⑩ 茨城県 稲敷郡(祖母。老母)

① 栃木県 (お祖母さん) ⑫, 佐野市・日光市・芳賀郡・塩谷郡・那須郡(お祖母さん) ②② 鳥取県 ⑤

(6-9) オバーサ 岩手県 九戸郡(祖母。婆様) ④ 福島県 南会津郡田島町(○祖母。○伯叔母。○老女) ②⑥

(6-10) バーチャン 富山県 (おばあさん) ⑧ 兵庫県 佐用郡(祖母様) ①⑧ 熊本県 熊本市②②, 天草①⑤ 大分県 大分市・大分郡④

(6-11) オバーチャン 栃木県 那須郡烏山町⑦ 福井県 (おば。祖母) ①⑨ 兵庫県 美方郡温泉町①④ 鳥取県 ⑤

(6-12) バーチャ 岩手県 岩手郡巻堀村(祖母さん) ⑥ 静岡県 遠州地方(お婆さん。祖母) ⑫

(6-13) バーチャマ 長野県 佐久地方②②

(6-14) バーハン 富山県 (おばあさん(祖母)) ⑦ 徳島県 美馬郡(おばあさん) ①①, 麻植郡鴨島町⑤, 阿波郡(祖母様) ① 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(婆さん) ①⑤

(6-15) オバーハン 富山県 (おばあさん。祖母) ⑦⑧ 滋賀県 (おばあさん。おばあさま) ⑥

(6-16) バーヤン 群馬県 佐波郡③ 長野県 佐久地方②②, 佐久地方(祖母さん) ⑧ 静岡県 庵原郡飯田村④ 鳥取県 ⑤ 島根県 石見の美濃郡・益田市, 出雲の簸川郡, 隠岐(祖母(下流語)) ⑧ 岡山県 (祖母さん) ①⑥ 広島県 豊田郡(祖母さん)(中国地方①), 双三郡(お祖母様) ① 愛媛県 宇和地方⑩ 徳島県 海部郡(おばあさん) ①①, 同郡牟岐町(おばあさん) ①③ 高知県 (祖母。尊敬(普通)) ①④, 幡多郡大方町(祖母。おばあさん) ⑥, 同郡西部①① 福岡県 築上郡東吉富村⑫ 長崎県 島原半島⑬ 熊本県 菊池郡・玉名市・熊本市②② 大分県 豊後地方④

(6-17) オバーヤン 山梨県 (祖母様) ①④ 長野県 佐久(祖母。オーオーバーヤンは曾祖母) ②② 鳥取県 ⑤ 岡山県 上房郡(祖母様) ⑩ ①⑦, 久米郡(祖母様) ⑦①⑦, 津山市②④, 美作地方(お祖母さん) ②③

(6-18) バーヤ 岩手県 旧伊達領(おばあさん) ⑧ 福島県 会津地方(お祖母さん) ⑩, 大沼郡(祖母の児童語) ⑥ 千葉県 ①⑥, 香取郡佐原町(祖母。老人) ⑦ 新潟県 東蒲原郡(お祖母さん) ②③

(6-19) バーヤー 茨城県 稲敷郡(祖母)

- 老母) ① 千葉県 ⑩, 香取郡佐原町 (祖母。老人) ⑦, 海上郡嚶鳴村 (ばあさん) ⑭ 静岡県 志太郡藤枝町⑨, 島田市 (おばあさん。祖母) ⑭
- (6-20) パーマ 富山県 (おばあさん(祖母)) ⑦ 三重県 南牟婁郡⑥ 山口県 (祖母のこと。明治末葉までの敬称。オパーマは他家のおばさん) ⑩
- (6-21) パーン 福井県 遠敷郡④⑬, 遠敷郡 (祖母, または老婆) ⑭ 熊本県 天草⑮
- (6-22) オバーン 山梨県 (祖母様) ⑭ 福井県 越前地方 (年老いた女, また, 祖母) ⑮ 熊本県 天草⑳
- (6-23) パーキ 宮崎県 東臼杵郡椎葉村 (お祖母さん) ⑥
- (6-24) パーコツ 福岡県 築上郡東吉富村 ⑫
- (6-25) パーフ 富山県 (おばあさん) ⑧
- (6-26) オヤバーサン 長崎県 対馬南部 (祖母, 田舎の語) ⑤
- (6-27) チッチィパー 群馬県 ㉓

7. バ・オバ系

- (7-1) バ 新潟県 東蒲原郡 (チにあたる祖母の呼称。バーヤともいう) ⑮ 石川県 江沼郡④, 小松市新丸地域⑮ 滋賀県 葛川谷⑧
- (7-2) オバ 福井県 大野郡勝山町①, 真名川流域㉓ 和歌山県 南紀 (お祖母) ④
- (7-3) バサン 福井県 敦賀郡敦賀町⑦, 遠敷郡④⑬ 三重県 三重郡⑨, 宇治山田市 (祖母。老女) ④, 南勢地方⑨ 滋賀県 (おばあさん。おばあさま)⑥ 兵庫県 加古郡北部 (祖母。ぞんざいな言い方)⑳ 鳥取県 ⑤ 熊本県 熊本市・宇土郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡㉑, 宇土郡④, 天草郡③⑮ 大分県 大分郡・大野郡④ 宮崎県 東臼杵郡門川町⑨ 鹿児島県 (祖母。おばあさん) ⑪
- (7-4) オバサン 和歌山県 伊都郡高野口町 (おばあさん) ⑰
- (7-5) バサマ 北海道 南北海道の大野・余市・桧山北部① 青森県 弘前市 (○お祖母さん。家族の者が自分の祖母をいう。○第三者が一般に女の老人をいう) ⑭, 南部地方 (祖母(老女)) ⑪, 上北郡野辺地町 (媼の愛称) ⑳ 岩手県 旧南部領 (おばあさん) ⑧, 旧伊達領⑧, 気仙郡 (祖母。おばあさん) ⑨ 山形県 東置賜郡上郷村・西置賜郡小国町・白鷹村・長井町 周辺・南置賜郡南原村・村山地方・最上地方・飽海郡平田村 (祖母。婆(卑語)) ⑬, 北庄内地方 (婆様。おばあさん) ⑮ 福島県 会津・中通り北部・中部地方 (お祖母さん。老婆) ⑩㉒ 栃木県 足利市・佐野市・日光市・矢板市・安蘇郡・下都賀郡・那須郡 (お祖母さん) ㉒ 東京都 八丈島②③ 新潟県 三島郡⑬, 長岡市 (祖母・老女の呼び方) ⑭ 愛知県 愛知郡①, 碧海郡⑧ 岐阜県 飛騨地方 (○祖母。○おばあさん) ⑰ 三重県 南牟婁郡 (祖母。老婆) ⑥ 徳島県 (おばあさん) ⑪⑬, 美馬郡 (お祖母さん) ② 高知県 (祖母。尊敬(普通)) ⑭, (祖母。他人の老人一般にもいう) ⑧, 幡多郡西部 ⑪ 熊本県 天草⑮㉑ 宮崎県 東臼杵郡門川村⑨
- (7-6) オバサマ 青森県 三戸郡五戸町 (御祖母様。上流一般の言葉) ⑩
- (7-7) バサ 青森県 弘前市 (お祖母さん, バアサンの約。家族の者が自分の祖母を言う場合) ⑭ 福島県 大沼郡 (祖母様) ⑥ 新潟県 上越地方 (おばあさんのこと。「ばあさん」が「ばさ」になったもの。対語はジサ)⑭ 岐阜県 飛騨地方 (○祖母。○老母。おばあさん) ⑰ 滋賀県 三谷地方⑧ 京都府 (ばっさまの略。祖母) ③
- (7-8) オバサ 青森県 弘前市 (お祖母さん) ⑭ 愛知県 名古屋市 (おばばさん。祖母) ⑳
- (7-9) バチャマ 青森県 上北郡野辺地町 (媼や祖母の敬称) ㉑
- (7-10) オバチャマ 福島県 中通り北部中部・会津地方 (おばあさん) ⑩
- (7-11) オバチャン 新潟県 頸城地方 (お祖母さん (中流以上)) ⑦
- (7-12) バチャ 青森県 上北郡野辺地町 (媼の愛称) ㉑
- (7-13) オバチャ 北海道 南北海道の余市 ① 青森県 弘前市 (お祖母さん。オバキに比較して愛称) ⑭, 三戸郡五戸町 (オバッチャとも。祖母。おばあさん。バチャより上級。以前は上流の家の言葉であったが, 今は一般的のようである。バチャは農家のパパに対して, 他方から呼ぶ時の敬称。農家下級に対しては上級の言葉。また, 中流では伯叔母や次子以下の女の称としても用いる) ⑩, 南部地方 (祖母(老女)) ⑪
- (7-14) バヤン 長野県 佐久地方㉒ 新潟

県 佐渡郡相川町①, 同郡河原田町・二宮村・沢根町・八幡村②⑨ 福井県 敦賀郡敦賀町⑦ 三重県 三重郡⑨ 熊本県 下益城郡・葦北郡・天草郡⑩ 大分県 大野郡④

(7-15) オバヤン 栃木県 河内郡河内村古里(おばあさん。おばさん)①⑦ 群馬県 館林市①⑩⑪ 三重県 南勢地方①⑨, 度会郡①⑨, 三重郡⑨ 鳥取県 ⑤ 高知県 (祖母。尊敬(普通))⑭

(7-16) バハン 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(婆さん)⑮

(7-17) オバハン 和歌山県 西牟婁郡田辺町(おばあさん)⑪

(7-18) バハーン 大分県 ①

(7-19) オバコ 青森県 南部地方(祖母(老女))⑪ 栃木県 上都賀郡・下都賀郡・塩谷郡⑫

(7-20) バシャ 岩手県 旧伊達領(おばあさん)⑧

(7-21) バシュー 青森県 南部地方(祖母(老女))⑪

(7-22) バシュ 岩手県 旧南部領(老母。おばあさん)⑧

(7-23) バナ 岩手県 旧南部領(祖母。婆)⑧

(7-24) バヘ 青森県 南部地方(祖母(老女))⑪

(7-25) バメ 新潟県 東蒲原郡(お祖母さん)⑫

(7-26) オバブサ 長野県 上田市付近(祖母。オノバサマの転)①⑨, 佐久地方⑫, 北佐久郡⑫⑬⑭⑮, 南佐久郡⑬⑭⑮⑯

(7-27) バキ 宮崎県 霧島山北麓③

8. バッパ・バッバ系

(8-1) バッパ 岩手県 旧南部領(祖母。老婆。おばあさん)⑧, 旧伊達領(おばあさん)⑧, 宮古市(おばあさん。祖母。老婆)⑪, 気仙郡(おばあさんをいう幼児語)⑨, 上閉伊郡釜石町(○祖母さん。○婆やさん(下流))① 福島県(祖母を略して単にバッパということ通例である)⑫, 中通り・浜通り地方(お祖母さん。老婆)⑩⑫⑬, 東海岸地方(祖母様)⑭, 磐城地方(祖母。ジッチに対する)⑮, 相馬地方⑯ 茨城県 常陸地方⑰ 栃木県 (お祖母さん)⑱, 足利市・佐野市・大田原市・矢板市・黒磯市・真岡市・河内郡・芳賀郡・塩谷郡・那須郡⑲,

芳賀郡逆川村⑩, 同郡茂木町(祖母。媪)⑲, 下都賀郡(お祖母さん)⑮, 那須郡(祖母さん)⑲ 新潟県 中魚沼郡⑲

(8-2) バッパー 栃木県 那須郡川西町(祖母さん)⑲ 千葉県 海上郡⑮, 同郡高神村⑰, 同郡嚶鳴村(ばあさん)⑱, 香取郡佐原町(祖母。老人)⑦ 沖縄本島 国頭郡①

(8-3) バッパサマ 福島県 (御祖母様である。これは自他ともに用いる。しかし自分の祖母に対しては、バッパヤンという)⑫

(8-4) バッパサン 福島県 浜通り・中通り中部地方(お祖母さん)⑩

(8-5) バッパチャン 栃木県 佐野市・矢板市・黒磯市・真岡市・芳賀郡・塩谷郡・那須郡(お祖母さん。バッパヤンとも)⑫, 那須郡烏山町⑦

(8-6) バッパヤン 福島県 中通り北部(お祖母さん)⑩⑲ 茨城県 多賀郡松原町(老婆(祖母様))⑤ 栃木県 (お祖父さん)⑫⑮, 佐野市・黒磯市・芳賀郡・那須郡(お祖母さん)⑲, 那須郡烏山町⑦

(8-7) バッパヤン 福島県 相馬地方⑩

(8-8) バッパイ 熊本県 天草郡牛深町(祖母。老婆)③, 牛深町⑮

(8-9) バッパン 長崎県 壱岐(○祖母。○母)②, 島原半島⑬

(8-10) バッパ 栃木県 芳賀郡須藤村(祖母, 又は老婆)⑭ 東京都 八丈島② 新潟県 長岡市(祖母・老母・老婢の呼び方)⑭ 静岡県 (おばあさん。祖母。または一般の老婆)⑬ 鳥取県 ④, 米子市弓浜⑰ 島根県 八束郡美保関村⑰ 熊本県 玉名郡⑲

(8-11) バッパー 福島県 相馬地方⑲

(8-12) バッバイ 福岡県 筑後地方(老婆)⑮

(8-13) バッパン 長崎県 島原半島⑬, 南高来郡南有馬村大江⑲ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(婆ちゃん(呼)(児))⑮

9. バッサ・バッチャ・バツア系

(9-1) バッサー 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(婆さん)⑮

(9-2) オバッサン 鹿児島県 ⑪, (おばあさん(祖母))⑥, 薩摩半島(祖母(敬))⑰, 鹿児島郡谷山町(おばさん。祖母)⑮

(9-3) オバッサ 長野県 佐久地方(祖母。おばあさん)⑧

(9-4) バッチャ 北海道 (祖母。老婦人)

⑦, (祖母, あるいは老婦人のこと。婆ちゃんのなまりだろう。肉親のお婆さんだけでなく, 老婦人一般をさすこともある。浜ことばの単語)

②, (祖母。老母。家のバッチャとかどこそこのバッチャ等とつかわれる語で, 祖母または老母を意味する。北海道では, 道南木古内地方に多い。語源は, 恐らく婆ちゃんから訛ったものであろう) ③, (おばあさん) ⑥, 道南の砂原・戸井①, 礼文島 (おばあさん) ⑤ 青森県 南部地方 (祖母 (老女)) ⑪, 三戸郡五戸町 (祖母。下層の語。ただしチャは敬称となっている) ⑩ 岩手県 旧南部領 (祖母。老婆。おばあさん。伯叔母) ⑧, 気仙郡 (祖母のこと。婆さんの転) ⑨, 九戸郡 (祖母。老嫗) ④, 紫波郡長岡村⑩

(9-5) オバッチャ 北海道 道南の江差①

(9-6) バツツァ 秋田県 平鹿郡①

(9-7) バツツァマ 茨城県 稲敷郡 (祖母。老母) ①

10. バッコ・バツシュー

(10-1) バッコ 青森県 南部地方 (祖母。老女) ⑪ 岩手県 旧伊達領 (お婆さん) ⑧, 気仙郡 (祖母, 又は老婆に対する親しみの称呼) ⑨, 上閉伊郡遠野町 (祖母, 又は老婆に対する親しみの称呼) ⑤ 静岡県 磐田郡水窪町②
(10-2) バツシュー 岩手県 旧南部領 (祖母。老婆) ⑧

11. マゴ～系

(11-1) マゴババ 青森県 津軽地方 (祖母。老婆。ばあさん) ⑫, 弘前市 (祖母さん。孫婆。祖母の意で, 中流以下の家庭で自分の祖母をいう。また, 他人の祖母を呼ぶときにいう) ⑭

(11-2) マゴババー 東京都 利島⑨

(11-3) マゴバー 静岡県 ⑬, 駿府 (総記 ④), 榛原郡本川根地方②

(11-4) マゴバーサン 北海道 ⑦ 静岡県 志太郡岡部町 ((孫婆さん) 祖母) ⑩ 愛知県 南知多①

(11-5) マゴバーサ 静岡県 遠州地方⑫

(11-6) マゴバサマ 青森県 弘前市 (お祖母さん。孫婆様。マゴヂサマに対する語。すべて中流以上の家庭の祖母を言う) ⑭

(11-7) マゴババ 山形県 庄内地方⑦

12. オンバ系

(12-1) オンバ 北海道 (祖母。(小児語)) ⑥ 青森県 三戸郡五戸町 (⊖中年以上の婦人。⊖祖母 (在方)。ババ・オンバコともいう) ⑩ 秋田

県 山本郡 (おばあさん (お祖母さん)) ①

(12-2) オンバサ 青森県 津軽全域 (祖母。(丁寧な言い方)) ⑥

(12-3) オンバヤン 佐賀県 藤津郡久間村 (祖母 (下)) ⑥ 長崎県 東彼杵郡②⑦

(12-4) オンバチャ 青森県 津軽全域 (祖母。(丁寧な言い方)) ⑥ 岩手県 旧南部領⑧

(12-5) オンバンチャ 秋田県 仙北郡 (おばあさん (お婆さん)) ① 山形県 米沢地方 (祖母。おばあさん) ⑭

(12-6) ナカラオンバ 青森県 三戸郡五戸町 (年の若いのに孫を持つ女。娘が孫を産んでも, 40にならぬ祖母は婆というには気の毒なので, このようにいう) ⑩

13. オンボ系

(13-1) オンボサン 佐賀県 藤津郡久間村 ⑥⑪, 三養基郡上峰村⑦⑪

(13-2) オンボシャン 佐賀県 (今日「ババ(婆)サン」という人が多くなったが, 共通語の「老婆」や「祖母」に当てて, 佐賀ではウンボサン, またはオンボサンという。筑後川沿いの地区では, オンボシャンという) ④

14. ウンバ系

(14-1) ンバ 青森県 三戸郡五戸町 (祖母を称する家もあった。アクセントはンについた) ⑩ 秋田県 仙北郡 (老婆。祖母) ① 岩手県 旧南部領 (祖母。伯叔母) ⑧

(14-2) ンバサマ 岩手県 旧南部領 (祖母。伯叔母) ⑧

(14-3) ウンバ 長崎県 五島③⑩ 鹿児島県 (祖母。老嫗) ⑪

(14-4) ウンバサン 鹿児島県 宝島②④

(14-5) ウンバヤン 長崎県 東彼杵郡②⑦

15. ウンボ系

(15-1) ウンボ 鹿児島県 (祖母。おばあさん) ⑪, 川辺郡東南方村⑤, 薩摩半島 (祖母 (廃)) ⑰

(15-2) ウンボサン 佐賀県 (今日「ババ(婆)サン」という人が多くなったが, 共通語の

「老婆」や「祖母」に当てて、佐賀ではウンボサン、または、オンボサンという。慶応三年三月に、佐賀の日峰さんの祭礼を書いた一寸見た夢物語にも「おくろウボサンナァ、目がめちゃで、遠見へがせんテテ、いいなざる」と記されている)④

(15-3) ンボーサン 佐賀県 藤津郡久間村 (祖母。(上流))⑥⑩

(15-4) ンボーヤン 佐賀県 藤津郡久間村 (祖母。(下流))⑥

(15-5) ウンボドン 鹿児島県 (祖母。おばあさん)⑩

16. アバ系

(16-1) アバ 青森県 (小児の祖母、または母を呼ぶ称)① 山形県 北庄内地方 (妻。母。老婦)⑮

(16-2) アバツァ 山形県 村山地方の一部⑬

(16-3) アバヤン 新潟県 佐渡小木港 (お婆さん)⑫

17. ノー・ノノ系

(17-1) ノノサン 新潟県 佐渡 (おかみさんの母に当るか、若くはオカミサンの称あるものも年極老になりたるものの称なり)⑳

(17-2) ノーノババ 千葉県 山武郡⑪

18. アツパ・アツパー系

(18-1) アツパ 岩手県 気仙郡 (㊦啞のこと。啞がアハアハという語音を発する故か。俚言集覧に常陸にて啞をいうとあり。㊦母をいう時もある。俚言集覧には、南部の下賤の者母をいうとあり。当地では両語がつかわれている。また、祖母を呼ぶにアツパサンという人もあり)⑨ 先島 竹富島・西表島・鳩間島・新城島②, 新城島・西表島 (沖縄本島⑤)

(18-2) アーパ 先島 石垣島②, 小浜島 (沖縄本島⑤)

(18-3) アンパ 北海道 札文島⑤

19. グツツア系

(19-1) グツツァ 山形県 置賜地方 (おばあさん。お母さん)⑮

(19-2) グツツァマ 山形県 置賜地方 (おばあさん。お母さん)⑮

20. バンマ系

(20-1) バンマ 岩手県 旧南部領⑧, 上閉伊郡釜石町 (㊦祖母さん。㊦婆さん。(下流))① 東京都 八丈島③

(20-2) バンマー 東京都 八丈島 (祖母。おばあさん)⑩

21. ハバ系

(21-1) ハバ 鹿児島県 川辺郡東南方村⑤

(21-2) ハバマ 富山県 (祖母。老媪)⑧

(21-3) ハバヤン 長崎県 島原半島⑬

22. パー・パーパ系

(22-1) パー 沖縄本島 今帰仁村①, 今帰仁村 (おばあさん。呼びかけにのみいう。マーガ(孫)に対しては、パーパー(祖母))⑯ 先島 宮古島 (沖縄本島③), 宮古島・石垣島・黒島・波照間島 (沖縄本島⑤)

(22-2) パー 先島 波照間島 (父の母と母の母の名称。呼称は Pa:)④

(22-3) パーメー 沖縄本島 国頭郡①

(22-4) パーパ 沖縄本島 国頭郡①

(22-5) パーパー 奄美 与論島 (祖母。おばあさん)⑩ 沖縄本島 (祖母。(一般平民))②, (a grandmother, -vulg)⑮, 国頭郡①③

⑰, 同郡今帰仁村 (㊦祖母。おばあさん。㊦老女)⑱, 中頭郡嘉手納村⑤, 首里 (ハーメー(平民の祖母・老女)の敬称。おばあさん。士族・貴族の妻(平民)の老女になった者などをいう。那覇その他では単におばあさん(祖母・老女)の意で用いるようである。)⑥, 那覇(祖母。(呼称))⑩, 島尻⑤

(22-6) パーパータイ 奄美 与論島 (祖母のふたり。祖母の両数形)⑩

(22-7) パーパーター 奄美 与論島 (祖母たち。おばあさんたち。祖母の複数形)⑩

(22-8) パツパ 沖縄本島 国頭郡①

(22-9) パツパー 沖縄本島 国頭郡①

23. 母名称

(23-1) ガガ 青森県 中津軽郡駒越村一町田 (祖母(下流)。カカ(嬸)にもとづく。大言海にいう——子が母をカカと呼ぶを父が口真似して言ひしより移れるなり。妻老ゆれば、濁音にガカと言ふ。更に転じて他より賤民の妻の称とすることも一般なりと)⑮

- (23-2) オガ 青森県 津軽半島⑬
 (23-3) オフクロ 熊本県 鹿本郡⑳
 (23-4) イカイオッカ 福井県 真名川流域
 (祖母のよびかた。「上の母」という意識でよんだものであろう)㉓
 (23-5) ギヤイオッカ 福井県 真名川流域
 ㉓
 (23-6) ギヤイッカ 福井県 真名川流域(祖母のよびかた。「上の母」という意識でよんだものであろう)㉓

24. その他

- (24-1) アジ 奄美 沖永良部島(沖縄本島⑤)
 (24-2) アネイー 奄美 喜界島⑥
 (24-3) アーファ 先島 小浜島②(沖縄本島⑤)
 (24-4) アポ 鹿児島県 肝属郡(祖母。品位ある言葉ではない)②
 (24-5) アム 奄美 大島(沖縄本島③, 同⑤)
 (24-6) アヤ 奄美 (祖母。おばあさん)⑦, 大島名瀬町⑨(沖縄本島⑤)
 (24-7) キナグー 沖縄本島 首里・那覇(祖母(名称)。呼称は、むメー(首里の士族及び那覇久米村の士族), ハンシー(那覇の士族), ハーメー(首里の平民), バーバー(那覇の平民))⑪
 (24-8) キナグファーフジ 沖縄本島 ⑥⑦
 (24-9) ウブザ 先島 黒島②
 (24-10) ヴマへ('mme:) 沖縄本島(祖母の称なれども, 士族の年たけたる老女はこぞりてヴマへと呼ぶ。御前の文字なるべけれども, オの字をヴと呼びたる例なれば, ここに出す)⑫
 (24-11) ウランバーサマ 愛知県 北設楽郡 園村大字足入(身分の家の祖母(でなくとも老婦人という))㉔
 (24-12) オコシツチャン 広島県 山県郡中野村(おばあさん)⑪
 (24-13) オベン 奈良県 大和高田地方(祖母様)⑨
 (24-14) オヤカタ 長崎県 ⑧
 (24-15) オワワ 富山県 (おばあさん)⑧
 (24-16) ゲッカ 福井県 真名川流域㉓
 (24-17) ゴリャン 新潟県 上越市子安新田(寺及び地主の祖母。あるいは, 地主の奥さん)⑫
 (24-18) ザーサマ 富山県 ⑧
 (24-19) シホ 鹿児島県 (おばあさん。祖母。下等社会に用いられる)⑪
 (24-20) ソッパア 岩手県 旧南部領⑧
 (24-21) ソボ 鳥取県 ⑤
 (24-22) チャンチャ 石川県 能美郡(祖母。老女)⑫
 (24-23) ナボウ 岐阜県 ⑥
 (24-24) ハーメエ(ha: me:) 沖縄本島(平民たちの祖母を称してしかいふめれど, 凡そ平民たちの年丈けたる老女をこぞりてハーマへといふ。文字婆前をかくべし。前は尊称なり)⑫
 (24-25) ハーメー 沖縄本島(祖母。一般平民)②, 国頭郡①, 首里(おばあさん。平民の祖母, または平民の老母をいう)⑥, 首里(平民の祖母。呼称でもある)⑦, 首里(平民の祖母(呼称))⑪
 (24-26) フーフーフー 奄美 与論島(沖縄本島⑤)(同⑤) 沖縄本島 国頭郡①
 (24-27) ハンサレ 奄美 徳之島(祖母の尊称)⑧, 徳之島(沖縄本島⑤)
 (24-28) ハンシー 沖縄本島(先島①), 那覇(おばあさん。那覇で士族の祖母・老婆をいう)⑥, 那覇(士族の祖母。呼称でもある)⑦, 那覇(士族の祖母)②⑪
 (24-29) ハンジャンナシ 沖縄本島 ③, 中頭郡首里・那覇の上層⑤
 (24-30) ハンジャンシーメー 沖縄本島 首里(おばあさま。貴族の祖母・老女をいう語)⑥, 首里(貴族の祖母。呼称でもある)⑦
 (24-31) ハンニェ 奄美 大島②(沖縄本島③)(同⑤), 加計呂麻島(沖縄本島⑤)
 (24-32) ファーメー 沖縄本島 国頭郡①
 (24-33) ホッパ 先島 ②
 (24-34) ムマ 先島 宮古島(沖縄本島③)
 (24-35) ワキヤアンマー 奄美 大島名瀬町(母(自), または祖母(自))⑨
 (24-36) ンマ 先島 宮古島①(沖縄本島⑤⑦), 宮古島(祖母。平民の間には母をンマと言ふて, 祖母はオイットンマ(oittomma)と言ふ。老いた母か, 大きい母の義か。平民の祖父はオコイヤ(大父)と言ふから, 「老いたる」よりも「大きい」の意であるらしいが, 然しオイットを解けばオイヒト(老人)とも思はれる)③
 (24-37) むメー 沖縄本島 首里③, 那覇(士族の祖母。呼称)⑪, 嘉手納・首里・那覇⑤

(24-38) Mmē 沖縄本島 (a grandmother, an old lady——honorific. This term is often used in addressing old ladies irrespective of kinship. Conf. ammā mother and the polite suffix mee.) ⑮

(24-39) ンミ 先島 ①(沖縄本島③⑱), 八重山群島(父の母と母の母の名称。呼称もンミ) ⑤, 石垣島・西表島(祖母。老婆) ②, (沖縄本

島⑤)

(24-40) ンメー 沖縄本島 首里(おばあさん。祖母, また, 老婆。士族についていう語)

⑥, 首里(士族の祖母。呼称でもある) ⑦, 首里(士族の祖母) ②, 首里③

(24-41) うンメー 沖縄本島 今帰仁村(祖母。士族語。呼びかけにもいう) ⑩

第27章 親の親の親・曾祖父・曾祖母

第1節 親の親の親

0. 語形総覧

1. ノノ系 (1)ノノ (2)ノーノー
2. オッピ系 (1)オッピ (2)オッピー (3)オッピサン (4)オッピーサン (5)オピサン (6)オピサン
3. ヒコオヤ系 (1)フィコオヤ
4. その他一つの文献だけにみえる語 (1)オヒャクサン (2)ジイバー

1. ノノ系

- (1-1) ノノ 千葉県 君津郡(曾祖父)
⑥⑬
- (1-2) ノーノー 千葉県 山武郡(曾祖父・曾祖母)⑪ 埼玉県 北足立郡伊奈町小針(⊖のんびりしていること。「休みでノーノーとした」。⊖神。⊖曾祖父)⑨

2. オッピ系

- (2-1) オッピ 宮城県 牡鹿郡(曾祖父)
②
- (2-2) オッピー 岩手県 旧伊達領(曾祖父)⑧ 宮城県 登米郡(曾祖父)⑭, 玉造郡(曾祖父)⑫, 牡鹿郡(曾祖父)②
- (2-3) オッピサン 岩手県 気仙郡(曾祖

父母をいうか)⑨ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(曾祖父)⑫, 石巻市(曾祖父の総称。オッピオズンツァン(曾祖父), オッピオバンツァン(曾祖母))①, 仙台市(曾祖父)⑬, 仙台市(曾祖父さん。また, 曾祖母さん)⑧, 仙台市(曾祖父。ひいじじ。ひいばば)⑬

(2-4) オッピーサン 宮城県 玉造郡(曾祖父)⑫

(2-5) オピサン 宮城県 栗原郡(曾祖母)④

(2-6) オピサン 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(曾祖父)⑫

3. ヒコオヤ系

- (3-1) フィコオヤ 山形県 庄内地方(曾祖父)⑦

4. その他一つの文献だけにみえる語

- (4-1) オヒャクサン 福井県 ((お百)百姓じみた者。あかぬけぬ者。なおついでにあげると, 福井県で曾祖父のことをオヒャクサンという)、『擬人名辞典』, 大飯郡((お百さん)曾祖父)③
- (4-2) ジイバー 三重県 志摩(曾祖父)⑬

第2節 曾祖父

0. 語形総覧

1. ヒー系 (1)ヒーオジーサン (2)ヒーオジー (3)ヒーオズーサン (4)ヒージーサマ (5)ヒージーサン (6)ヒージー (7)ヒージーハン (8)ヒージーヤン (9)ヒージサン (10)ヒージ (11)ヒーオジサン (12)ヒージジ (13)ヒージジサン (14)ヒーズズ (15)ヒーオジジ (16)ヒージジー (17)ヒーオジンツァン (18)ヒーズンツァン (19)ヒージンチャ (20)シージチ (21)シーズンツァ

2. ヒ系 (1)ヒジー (2)ヒジーサン (3)ヒジーヤン (4)ヒジサ (5)ヒジジ (6)ヒジョ (7)ヒジョサン (8)ヒオンジョ (9)ヒヨジー (10)ヒヨジサン
3. ヒコ系 (1)ヒコジー (2)ヒコジーサン (3)ヒコジーサ (4)ヒッコジサマ (5)ヒコジッサン (6)ヒコジジ (7)ヒコジージ (8)ヒーッコズンツァン (9)ヒーッコジンツァ (10)シコジサマ (11)スコ (12)スコジサマ
4. マゴ系 (1)マゴジサ (2)マゴズサ (3)

- マゴズーヤ (4)マゴジンツァマ
5. ノノ系 (1)ノノー (2)ノーノサン (3)ノ
ーノージーサン (4)ノノジーサン (5)ノ
ノージサマ (6)オーノノ
6. オー～系 (1)オーオジーサン (2)オーオ
ジー (3)オーオージ (4)オーオジ (5)オ
ージーサン (6)オージーヤン (7)オージ
サマ (8)オージジ (9)オーズズ (10)オー
ジージ (11)オージージー (12)オーズンズ
7. オーキー～系 (1)オーキーオジーサン
(2)オッキオジサン (3)オーキジャン (4)
ウフタンメー (5)ウフウシュメー (6)ウ
フウシュマイ (7)ウフアジー (8)ウフフ
アーヒー (9)ウフフッシュー (10)ウフメ
ー (11)ウブウスマイ (12)フーアブジ (13)
フーザーザ (14)フーフシュ (15)フーフッ
シュー (16) フーヅィ (17)ウブウペー
(18)ウブジ (19)ウボープジ (20)デッケイジ
ー
8. トシヨリ～系 (1)トシヨリジーサン (2)
トシヨリジィツァマ (3)トショジーサン
(4)トショジ (5)トショジサン (6)トシ
ョズサン (7)トショジヤー (8)トッシ
ージー (9)トシジーサン
9. ヒネ～系 (1)ヒネジー (2)ヒネジーサン
10. フル～系 (1)フルジジー (2)フリージー
サン
11. ヒュー～系 (1)ヒュージー (2)ヒュージ
ーサン (3)ヒュージーヤン (4)ヒュージ
サン (5)ヒュジ
12. インキョ～系 (1)エンキョサン (2)インキ
ョジーサン
13. オッピ～系 (1)オッピサン (2)オッピズ
ンツァン
14. 祖父名称 (1)オジーサン (2)ジーサン
(3)ジ (4)ジージャン (5)ジサマ (6)ジ
サン (7)ジコ (8)ジジ (9)オジジ (10)ジ
ジサン (11)オンジ
15. マタ～系 (1)マタジーサン (2)マタフッ
シュー (3)マタウブジ (4)マタをボズ
16. その他 (1)アジ (2)ウイブヤ (3)ウミア
サ (4)ウーメー (5)ウォーチ (6)オーチ
(7)オクジジ (8)ガバシュー (9)ソーソフ
(10)ニカイジサン (11)パーシュー

以下、出典記載の意味用法の記述を()の中
に記していくが、出典において<曾祖父>という
標準語訳しか与えられていないものは、いちいち

(曾祖父。)と書くのは省略する。

1. ヒー～系

- (1-1) ヒーオジーサン 東京都 東京市①
(1-2) ヒーオジー 静岡県 磐田郡水窪町
②①
(1-3) ヒーオズーサン 千葉県 山武郡①①
(1-4) ヒージーサマ 福島県 南会津郡田
島町②⑥
(1-5) ヒージーサン 群馬県 安中市⑧
奈良県 ⑩ 大阪府 大阪市(祖父の父。ひい
ちち)⑦ 鳥取県 ⑤, 岩美郡岩井町⑥ 愛媛
県 松山市(曾祖父。ひいちち)③
(1-6) ヒージー 神奈川県 (曾祖父。ヒ
ネジイとも)③ 徳島県 美馬郡② 大分県
大分市・大分郡・北海郡④
(1-7) ヒージーハン 大分県 直入郡④
(1-8) ヒージーヤン 福岡県 築上郡東吉
富村⑫ 佐賀県 藤津郡久間村(曾祖父(下))
⑥
(1-9) ヒージサン 福井県 敦賀郡敦賀町
⑦
(1-10) ヒージ 徳島県 ⑩
(1-11) ヒーオジサン 千葉県 山武郡①①
(1-12) ヒージジ 山形県 東置賜郡上郷村
⑬ 千葉県 山武郡①① 鳥取県 ⑤ 大分県
大分市④
(1-13) ヒージジサン 熊本県 八代郡②②
(1-14) ヒーズズ 岩手県 旧伊達領⑧ 宮
城県 仙南地方②④ 千葉県 山武郡①①
(1-15) ヒーオジジ 富山県 砺波地方(曾
祖父。(三人称))⑥⑧
(1-16) ヒージジー 東京都 江戸((曾祖父)
祖父の父。天明二年・御存商売物「わしがひい
ちちいの時分(略)漆絵といふがはやつて」)⑩
(1-17) ヒーオジンツァン 宮城県 仙南地
方②④
(1-18) ヒーズンツァン 宮城県 仙南地方
②④
(1-19) ヒージンチャ 岩手県 旧伊達領⑧
(1-20) シージチ 富山県 (「曾祖父」の訛)
⑧
(1-21) シーズンツァ 山形県 西村山郡寒
河江町⑬

2. ヒ～系

- (2-1) ヒジー 三重県 南勢地方⑨

- (2-2) ヒジーサン 高知県 長岡郡中部地方^⑫ 大分県 豊後地方^④
 (2-3) ヒジーヤン 大分県 豊後地方^④
 (2-4) ヒジサ 秋田県 平鹿郡^①
 (2-5) ヒジジ 鳥取県 ^⑤
 (2-6) ヒジョ 鹿児島県 肝属郡^②
 (2-7) ヒジョサン 鹿児島県 肝属郡^②
 (2-8) ヒオンジョ 鹿児島県 薩摩半島(曾祖父。(廃))^⑰
 (2-9) ヒヨジー 千葉県 山武郡^⑪
 (2-10) ヒヨジサン 千葉県 山武郡^⑪

3. ヒコ～系

- (3-1) ヒコジー 静岡県 志太郡榛原郡川根地方^③, 榛原郡本川根町(曾祖父。ひいじじ)^⑳
 (3-2) ヒコジーサン 群馬県 館林市^{④⑬} 静岡県 志太郡岡部町(曾祖父(まごじーさん(祖父)の父))^⑱
 (3-3) ヒコジーサ 静岡県 小笠郡^⑪
 (3-4) ヒッコジサマ 岩手県 旧南部領^⑧, 上閉伊郡釜石町(曾祖父。曾祖母はヒッコバサマ)^①
 (3-5) ヒコジッサン 愛知県 南知多^①
 (3-6) ヒコジジ 三重県 志摩地方^⑱, 志摩崎島^⑩
 (3-7) ヒコジージ 石川県 輪島市粟蔵(曾祖父。曾祖母はヒコババ)^㉒
 (3-8) ヒーッコズンツァン 岩手県 旧伊達領^⑧
 (3-9) ヒーッコジンツァ 岩手県 気仙郡(曾祖父のこと。曾祖母はヒーッコバサマという)^⑨
 (3-10) シコジサマ 青森県 弘前市(曾祖父。ヒコジイサン)^⑭
 (3-11) スコ 富山県 (曾祖父。曾孫)^⑧
 (3-12) スコジサマ 富山県^⑧

4. マゴ～系

- (4-1) マゴジサ 滋賀県 三谷地方^⑧
 (4-2) マゴズサ 山形県 西田川郡鼠関村(ひいおじいさん)^⑬
 (4-3) マゴズーヤ 山形県 西田川郡鼠関村(ひいおじいさん)^⑬
 (4-4) マゴジンツァマ 福島県 信夫郡^①

5. ノノ系

- (5-1) ノノー 神奈川県 横浜市^①
 (5-2) ノノサン 千葉県 山武郡^⑪
 (5-3) ノノノジーサン 千葉県 山武郡^⑪
 (5-4) ノノジーサン 千葉県 山武郡^⑪
 (5-5) ノノジサマ 千葉県 山武郡^⑪
 (5-6) オーノノ 千葉県 山武郡^⑪

6. オー～系

- (6-1) オーオジーサン 千葉県 山武郡^⑪
 (6-2) オーオジー 静岡県 磐田郡水窪町^㉑
 (6-3) オーオージ 鳥取県 ^⑤
 (6-4) オーオジ 大分県 大分郡^④
 (6-5) オージーサン 愛知県 碧海郡^⑧ 兵庫県 但馬地方^⑮, 美方郡温泉町(曾祖父。曾祖母はオーバーサン)^⑭ 大分県 大分市・大分郡・北海部郡^④
 (6-6) オージーヤン 長野県 上田市付近^⑦, 佐久地方^㉒
 (6-7) オージサマ 秋田県 仙北郡^①
 (6-8) オージジ 石川県 石川郡鳥越村三ツ屋野(曾祖父。曾祖母はオーババ)^㉒ 愛知県 愛知郡^①, 碧海郡^⑧
 (6-9) オーズズ 千葉県 山武郡^⑪
 (6-10) オージージ 富山県 射水郡檜田村^②
 (6-11) オージージー 富山県 ^⑧
 (6-12) オーズンズ 秋田県 平鹿郡^① 山形県 庄内地方^⑦

7. オーキイ～系

- (7-1) オーキーオジーサン 静岡県 庵原郡飯田村^④
 (7-2) オッキオジサン 秋田県 秋田市^①
 (7-3) オーキジャン 新潟県 佐渡外海府^⑧
 (7-4) ウフタンメー 沖縄本島 (曾祖父。ウフは「大」の転訛。大祖父という意)^⑰, 首里(曾祖父。ひいおじいさん。また、曾父母の兄、あるいは曾父母の姉の夫。士族についていう語)^⑥, 首里(士族の曾祖父)^⑦, 首里^③, 嘉手納・首里・那覇^⑤
 (7-5) ウフウシュメー 沖縄本島 首里(曾祖父。ひいおじいさん。また、曾父母の兄、あるいは曾父母の姉の夫。平民についていう語)

⑥, 首里 (平民の曾祖父) ⑦

(7-6) ウフウシュマイ 先島 八重山群島 (曾祖父。高祖。大御父前の義 (土族) ②, 八重山群島 (沖縄本島③), 西表島・石垣島 (曾祖父。土族) (沖縄本島⑤))

(7-7) ウフアジー 奄美 喜界島 (曾祖父。大祖父の義) ⑥, 喜界島 (沖縄本島⑤)

(7-8) ウフファーヒー 奄美 与論島 (沖縄本島⑤)

(7-9) ウフフッシュー 奄美 大島・加計呂麻島・与論島 (沖縄本島⑤)

(7-10) ウフメー 沖縄本島 嘉手納 (沖縄本島⑤)

(7-11) ウブウスマイ 先島 八重山群島 (ウフウシュマイに同じ。曾祖父。高祖。大御父前の義) ②

(7-12) フーアブジ 先島 竹富島 (曾祖父。大阿叔父の義) ②

(7-13) フーザーザ 奄美 沖永良部島 (沖縄本島⑤)

(7-14) フーフシュ 奄美 大島⑨ (沖縄本島⑤)

(7-15) フーフッシュー 奄美 徳之島 (沖縄本島⑤)

(7-16) フーヅィ 先島 八重山群島 (曾祖父。大父の義) ②

(7-17) ウブウベー 先島 新城町② (沖縄本島⑤)

(7-18) ウブジ 先島 黒島② (沖縄本島⑤)

(7-19) ウボーブジ 先島 鳩間島 (曾祖父。ウフアブジの転) ②

(7-20) デッケイジー 群馬県 利根郡片品村⑳

8. トシヨリ～系

(8-1) トシヨリジーサン 千葉県 海上郡高神村⑰ 大分県 大野郡②④

(8-2) トシヨリジイツァマ 茨城県 北相馬郡川原代村 (曾祖父 (ヒーオジイサン)) ⑧

(8-3) トシヨジーサン 千葉県 山武郡⑪

(8-4) トシヨジー 千葉県 山武郡⑪

(8-5) トシヨジサン 千葉県 山武郡⑪

(8-6) トシヨズサン 千葉県 山武郡⑪

(8-7) トシヨジーヤー 千葉県 香取郡佐原町⑦

(8-8) トッシージー 鹿児島県 種子島⑦⑳

(8-9) トシジーサン 鹿児島県 宝島㉔

9. ヒネ～系

(9-1) ヒネジー 神奈川県 ③ 大阪府 南河内④

(9-2) ヒネジーサン 上方・近畿地方 上方 ([陳祖父様] 曾祖父。ひいじいさん。[語源] このヒネは、古い、すなわち年取っているの意) ①

10. フル～系

(10-1) フルジジー 東京都 利島⑨

(10-2) フリージーサン 熊本県 阿蘇郡⑰⑳

11. ヒュー～系

(11-1) ヒュージー 山口県 ⑩, 阿武郡福栄村 (曾祖父。曾祖母はヒューバー。ヒューマゴは曾孫) ⑥, 周防大島・防府① 長崎県 ⑰⑳ 熊本県 飽託郡㉔

(11-2) ヒュージーサン 佐賀県 藤津郡久間村 (曾祖父。(上)) ⑥ 長崎県 ⑰, 南高来郡南有馬村大江㉔ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡㉔, 玉名郡南関町 (曾祖父の尊称) ⑭

(11-3) ヒュージーヤン 佐賀県 藤津郡久間村 (曾祖父。(下)) ⑥

(11-4) ヒュージサン 熊本県 天草郡牛深町③

(11-5) ヒュジ 宮崎県 東諸県郡⑧

12. インキョ～系

(12-1) エンキョサン 千葉県 山武郡⑪

(12-2) インキョジーサン 熊本県 球磨郡 ㉔

13. オッピ～系

(13-1) オッピサン 宮城県 仙台市 (曾祖父さん。また、曾祖母さん) ⑧

(13-2) オッピズンツァン 宮城県 栗原郡 鶯沢町細倉㉔

14. 祖父名称

(14-1) オジーサン 愛知県 愛知郡①

(14-2) ジーサン 熊本県 八代郡㉔

(14-3) ジー 熊本県 球磨郡㉔

(14-4) ジーヤン 長野県 佐久地方㉔

(14-5) ジサマ 青森県 中津軽郡駒越村一町田 (曾祖父 (中流以上)。これに対する曾祖母の呼称はバサマ。一般に中流以上の家庭における直系尊属の呼称は次のようである。ヂサマ (曾祖父)・バサマ (曾祖母) ——ヂー (祖父)・アバ (祖母) ——オド (父)・オガ (チチ) (母) ——アニ (長男)・アネ (嫁) ⑮

(14-6) ジサン 熊本県 球磨郡・天草郡⑳

(14-7) ジコ 青森県 中津軽郡駒越村一町田 (曾祖父 (下流)。爺コ。これに対する曾祖母の呼称はババ。なお一般に下流の家庭における直系尊属の呼称は次のようである。ヂコ (曾祖父)・ババ (曾祖母) ——ドド (祖父)・ガガ (祖母) ——アヤ (父)・アッパ (母) ——アニ (長男)・アネ (嫁) ⑮

(14-8) ジジ 三重県 志摩崎島⑪

(14-9) オジジ 山形県 東置賜郡高島町⑬
長崎県 佐世保市 (曾祖父。祖父) ④ 熊本県 天草⑳

(14-10) ジジサン 熊本県 天草⑳

(14-11) オンジ 秋田県 鹿角郡②

15. マタ～系

(15-1) マタジーサン 熊本県 天草⑰⑳

(15-2) マタフッシュー 奄美 大島②

(15-3) マタウプジ 先島 宮古島 (沖縄本島⑤)

(15-4) マタをポズ 先島 宮古島 ((土族)曾祖父) (沖縄本島③)

16. そ の 他

(16-1) アジ 先島 西表島② (沖縄本島⑤)

(16-2) ウイブヤ 先島 波照間島 (曾祖父。ウイウヤ (老祖父) の義) ②, 波照間島 (祖父の父と祖母の父の名称。呼称は uibuya) ④

(16-3) ウミアサ 先島 与那国島② (沖縄本島⑤)

(16-4) ウーメー 沖縄本島 島尻⑤

(16-5) ウォーチ 先島 小浜島② (沖縄本島⑤)

(16-6) オーチ 先島 小浜島② (沖縄本島⑤)

(16-7) オクジジ 石川県 羽咋郡富来町 (曾祖父。曾祖母はオクババ) ⑳

(16-8) ガバシュー 先島 宮古島 (沖縄本島⑤)

(16-9) ソーソフ 鳥取県 ⑤

(16-10) ニカイジサン 兵庫県 加古郡北部 (祖父, 曾祖父とある場合の曾祖父) ⑳

(16-11) パーシュー 先島 宮古島③

第3節 曾 祖 母

0. 語形総覧

1. ヒー～系 (1)ヒーオーバーサン (2)ヒーオーバー (3)ヒーバーサマ (4)ヒーバーサン (5)ヒーバーヤン (6)ヒーバー (7)ヒーババサン (8)ヒーオババ (9)ヒーババ (10)ヒーババー (11)ヒーバサマ (12)ヒーバサン (13)ヒーバ (14)ヒーオバンチャン (15)ヒーバンチャン (16)ヒーオバンツァン (17)ヒーバンツァン (18)ヒオンバサン (19)シイバヤン (20)シーババ (21)ヒンバサン (22)ヒンボサン (23)ヒンボヤン (24)ヒヨバー (25)ヒヨバサン
2. ヒ～系 (1)ヒバーサン (2)ヒバサン (3)ヒババ (4)ヒババサン (5)ヒバンバ
3. ヒコ～系 (1)ヒコバーサン (2)ヒコバー (3)ヒコバーバ (4)ヒコババ (5)ヒーッコババサン (6)ヒッコバサマ (7)シコバサ

マ (8)スコバサマ (9)スコババサマ

4. マゴ～系 (1)マゴバー (2)マゴバサ

5. ノノ系 (1)ノノ (2)ノノサン (3)ノーノ (4)ノノバーサン (5)ノーノーバーサン

6. オー～系 (1)オーバーサン (2)オーオーバ (3)オーオーバー (4)オーバー (5)オーバーヤン (6)オーオバ (7)オーバサ (8)オーバチャ (9)オーバーバ (10)オーバンツァ (11)オーババ (12)オーバツァ (13)オーババ

7. オーキー～系 (1)オーキーオーバーサン (2)オーキーバー (3)デッカーバー (4)ウフンメー (5)ウフンミ (6)ウフハーメー (7)ウフパーパー (8)ウフハッパ (9)ウブアッパ (10)ウフアネィー (11)ウフハンネ (12)ウブパー (13)ウブンミ (14)フーアジ (15)フーアッパ (16)フーハッパ (17)フーハンサリ (18)フーフオンマ

8. トシヨリ～系 (1)トシヨリバーサン (2)トシヨリオババ (3)トシヨリババサン (4)トショバー (5)トショバーサン (6)トショバ (7)トショバイ (8)トショ (9)トッシーババ (10)トシンバサン
9. ヒネ～系 (1)ヒネバー (2)ヒネバーサン
10. フル～系 (1)フルババー (2)フリーババサン
11. ヒュー～系 (1)ヒューバー (2)ヒューバーサン (3)ヒューバーサマ (4)ヒューバサン (5)ヒューババ (6)ヒューババサン (7)ヒューバエ (8)ヒューンボサン (9)ヒューンボヤン
12. インキョ～ (1)インキョバーサン
13. オッピ系 (1)オッピサン (2)オッピバンツァン
14. 祖母名称 (1)オーバーサン (2)バーヤー (3)バー (4)バサマ (5)バサン (6)バヤン (7)オババ (8)ババ (9)ババサン (10)ババシャン (11)ババー (12)バンチャ (13)オバンチャ (14)オンバ
15. マタ～系 (1)マタバーサン (2)マタハンニェ (3)マタパー
16. その他 (1)アーハ (2)ウイパー (3)ウイバ (4)ウーパーパー (5)ウォーパ (6)ウラーバ (7)ウポーバ (8)ウミアブ (9)オクババ (10)オーファ (11)オンサン (12)コマオーバーサン (13)ソーソボ (14)ニカイバサン (15)パー (16)パーンマ (17)ホッパ (18)ホーバ (19)ポーノッパパー (20)ワカババ (21)ガバンマ

1. ヒー～系

- (1-1) ヒーオーバーサン 千葉県 山武郡①
東京都 東京市①
- (1-2) ヒーオーバー 静岡県 磐田郡水窪町②①
- (1-3) ヒーバーサマ 岩手県 旧伊達領⑧
福島県 南会津郡田島町⑧
- (1-4) ヒーバーサン 千葉県 山武郡①
福井県 敦賀郡敦賀町⑦ 大阪府 大阪市(祖父の母。ひいばば)⑦ 鳥取県 ⑤, 岩美郡岩井町⑥ 福岡県 築上郡東吉富村⑫ 佐賀県 藤津郡久間村(曾祖母(上))⑥ 熊本県 県全域⑳ 大分県 豊後地方④
- (1-5) ヒーバーヤン 福岡県 築上郡東吉富村⑫ 大分県 北海部郡④
- (1-6) ヒーバー 神奈川県 ③ 島根県

石見の美濃郡・益田市・那賀郡・浜田市・江津市・邑智郡⑧ 徳島県 ⑪ 大分県 豊後地方④

(1-7) ヒーババサン 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡⑳ 大分県 別府市・速見郡④

(1-8) ヒーオババ 富山県 (曾祖母の三人称)⑧, 砺波地方(曾祖母。三人称)⑥

(1-9) ヒーババ 岩手県 旧伊達領⑧ 宮城県 仙南地方⑳ 山形県 東置賜郡上郷村⑬ 鳥取県 ⑤ 大分県 北海部郡・大分市④

(1-10) ヒーババー 千葉県 山武郡①① 東京都 江戸((曾祖母)祖父・祖母の母。安永九年・遊婦里会談「狼のひいばばアほど軒をかく」)⑩

(1-11) ヒーバサマ 熊本県 天草⑳

(1-12) ヒーバサン 愛媛県 松山市③

(1-13) ヒーバ 徳島県 ⑬, 美馬郡②

(1-14) ヒーオバンチャン 宮城県 仙南地方⑳

(1-15) ヒーバンチャン 宮城県 仙南地方⑳

(1-16) ヒーオバンツァン 宮城県 仙南地方⑳

(1-17) ヒーバンツァン 宮城県 仙南地方⑳

(1-18) ヒオンバサン 秋田県 雄勝郡①

(1-19) シイバヤン 長野県 佐久地方⑳

(1-20) シーババ 富山県 (「曾祖母」の訛)⑧

(1-21) ヒンバサン 奈良県 ⑩

(1-22) ヒーンボサン 佐賀県 藤津郡久間村(曾祖母(上))⑥

(1-23) ヒーンボヤン 佐賀県 藤津郡久間村(曾祖母(下))⑥

(1-24) ヒヨバー 千葉県 山武郡①

(1-25) ヒヨバサン 千葉県 山武郡①①

2. ヒ～系

(2-1) ヒバーサン 高知県 長岡郡中部地方⑫ 大分県 豊後地方④

(2-2) ヒバサン 大分県 東国東郡・大分市④

(2-3) ヒババ 鳥取県 ⑤ 大分県 速見郡④ 宮崎県 東諸県郡⑧ 鹿児島県 肝属郡②, 薩摩半島(曾祖母。(廃))⑦

(2-4) ヒババサン 鹿児島県 肝属郡②

(2-5) ヒバンバ 秋田県 平鹿郡①

3. ヒコ～系

(3-1) ヒコバーサン 静岡県 庵原郡⑬, 志太郡岡部町(曾祖母。まごばーさん(祖母)の母)⑯ 愛知県 南知多⑫

(3-2) ヒコバー 静岡県 志太郡榛原郡川根地方③, 榛原郡本川根町(曾祖母。ひいばば)⑳

(3-3) ヒコバーバ 石川県 輪島市粟蔵(曾祖母。曾祖父はヒコジージ)㉑

(3-4) ヒコババ 三重県 志摩地方⑬, 志摩崎島⑩

(3-5) ヒーッコババサン 岩手県 旧伊達領⑧

(3-6) ヒッコバサマ 岩手県 旧南部領⑧, 宮古市⑪

(3-7) シコバサマ 青森県 弘前市(曾祖母。ヒコバアサン)⑭

(3-8) スコバサマ 富山県 ⑧

(3-9) スコババサマ 富山県 ⑧

4. マゴ～系

(4-1) マゴバー 静岡県 志太郡榛原郡川根地方③

(4-2) マゴバサ 滋賀県 三谷地方⑧

5. ノノ系

(5-1) ノノ 千葉県 山武郡⑩

(5-2) ノノサン 千葉県 山武郡(祖父。祖母)⑪

(5-3) ノーノ 千葉県 山武郡⑬

(5-4) ノノバーサン 千葉県 山武郡⑩

(5-5) ノーノバーサン 千葉県 山武郡⑩

6. オー～系

(6-1) オーバーサン 愛知県 碧海郡⑧ 兵庫県 但馬地方⑮, 美方郡温泉町(曾祖母。曾祖父はオオジイサン)⑭ 広島県 比婆郡峰田村⑧ 大分県 大分市・大分郡・北海部郡④

(6-2) オーオーバ 鳥取県 ⑤

(6-3) オーオーバー 静岡県 磐田郡水窪町

⑫

(6-4) オーバー 東京都 伊豆大島④

(6-5) オーバーヤン 長野県 上田市付近⑦

(6-6) オーオバ 大分県 大分郡④

(6-7) オーバサ 岐阜県 飛騨地方(大婆。年老いたお婆さん。曾祖母)⑰

(6-8) オーバチャ 秋田県 平鹿郡⑩

(6-9) オーバーバ 富山県 ⑧, 射水郡藤田村②

(6-10) オーバンツァ 秋田県 仙北郡(曾祖母さま)①

(6-11) オーババ 千葉県 山武郡⑩ 石川県 石川郡鳥越村三ツ屋野(曾祖母。曾祖父はオージジ)㉑ 愛知県 愛知郡①, 碧海郡⑧

(6-12) オーバッパー 千葉県 海上郡高神村⑰

(6-13) オーバブ 山形県 庄内地方⑦

7. オーキー～系

(7-1) オーキーオーバーサン 静岡県 庵原郡飯田村④

(7-2) オーキーバー 新潟県 佐渡外海府⑳

(7-3) デッケーパー 群馬県 利根郡片品村㉒

(7-4) ウフンメー 沖縄本島(曾祖母。大祖母という意)⑰, 首里③, 嘉手納・首里・那覇⑤, 首里(曾祖母。ひいおばあさん。また、曾祖母の姉、あるいは祖父母の兄の妻。士族についていう語)⑥, 首里(士族の曾祖母)⑦

(7-5) ウフンミ 先島 八重山群島(曾祖母。大祖母の義)②, 八重山群島(沖縄本島③), 石垣島(沖縄本島⑤)

(7-6) ウフハーメー 沖縄本島 首里(曾祖母。ひいおばあさん。また、祖父母の姉、祖父母の兄の妻をいう。平民についていう語)⑥, 首里(平民の曾祖母)⑦

(7-7) ウフパーパー 沖縄本島 嘉手納⑤

(7-8) ウフハッパ 奄美 大島(沖縄本島⑤)

(7-9) ウブアッパ 先島 新城島(曾祖母。大阿母の義)②(沖縄本島⑤)

- (7-10) ウフアネィー 奄美 喜界島(曾祖母。大祖母の義)⑥(沖縄本島⑤)
- (7-11) ウフハンネ 奄美 加計呂麻島(沖縄本島⑤)
- (7-12) ウブパー 先島 黒島②(沖縄本島⑤)
- (7-13) ウブンミ 先島 (曾祖母。大祖母の義)②, 西表島(曾祖母。士族についていう)(沖縄本島⑤)
- (7-14) フーアジ 奄美 沖永良部島(沖縄本島⑤)
- (7-15) フーアッパ 先島 竹富島(曾祖母。大阿母の義)②
- (7-16) フーハッパ 奄美 大島(沖縄本島⑤)
- (7-17) フーハンサリ 奄美 徳之島(沖縄本島⑤)
- (7-18) フーフォンマ 奄美 大島(沖縄本島⑤)

8. トシヨリ～系

- (8-1) トシヨリバーサン 千葉県 海上郡 高神村⑰ 大分県 大野郡②④
- (8-2) トシヨリオババ 宮崎県 東臼杵郡 門川村(曾祖母。ヒーバーサン)⑨
- (8-3) トシヨリババサン 熊本県 上益城郡⑳
- (8-4) トショバーン 千葉県 山武郡⑪
- (8-5) トショバーサン 千葉県 山武郡⑪
- (8-6) トショバ 千葉県 山武郡⑪
- (8-7) トショバイ 千葉県 山武郡⑪
- (8-8) トショ 千葉県 香取郡佐原町⑦
- (8-9) トッシーババ 鹿児島県 種子島⑳
- (8-10) トシンバサン 鹿児島県 宝島⑳

9. ヒネ～系

- (9-1) ヒネバー 大阪府 南河内地方①
- (9-2) ヒネバーサン 群馬県 安中市(曾祖母。卑下していることがある)⑧

10. フル～系

- (10-1) フルババー 東京都 利島⑨
- (10-2) フリーババサン 熊本県 阿蘇郡⑰⑳

11. ヒュ～系

- (11-1) ヒューバー 愛媛県 三島・今治・大島・伯方島・北条・松山・重信・怒和島・二神島・中山・柳谷・肱川・八幡浜・宇和島・鬼北・津島・周桑⑧
- (11-2) ヒューバーサン 愛媛県 大三島(コマオーバーサンともいい, 曾祖母のこと)① 長崎県 ⑰, 南高来郡南有馬村大江⑳ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡⑳
- (11-3) ヒューバーサマ 熊本県 天草郡⑳
- (11-4) ヒューバサン 熊本県 飽託郡・八代郡⑳, 天草郡牛深町③
- (11-5) ヒューババ 長崎県 南高来郡南有馬村大江⑳
- (11-6) ヒューババサン 熊本県 球磨郡・葦北郡⑳, 玉名郡南関町(曾祖母の尊称)⑭
- (11-7) ヒューバエ 山口県 周防大島①
- (11-8) ヒューンボサン 佐賀県 藤津郡久間村(曾祖母。(上))⑥
- (11-9) ヒューンボヤン 佐賀県 藤津郡久間村(曾祖母。(下))⑥

12. インキョ～

- (12-1) インキョバーサン 熊本県 球磨郡⑳

13. オッピ系

- (13-1) オッピサン 宮城県 仙台市⑳, 仙台市(曾祖父さん, また, 曾祖母さん)⑧
- (13-2) オッピバンツァン 宮城県 栗原郡 鶯沢町細倉(曾祖母。オピサン(後述)のおばあさんの方を特に明確にした場合。これに対して, オッピジイサンをあまりきかぬのは, やはり男は短命だからか)⑳

14. 祖母名称

- (14-1) オーバーサン 愛知県 愛知郡①
- (14-2) バーヤー 千葉県 香取郡佐原町⑦
- (14-3) バー 京都府 (ひばば。曾祖母)③
- (14-4) バサマ 青森県 中津軽郡駒越村一

町田(曾祖母(中流以上)。これに対する曾祖父はチサマ)⑮

(14-5) バサン 熊本県 球磨郡・天草郡⑳

(14-6) バヤン 熊本県 上益城郡(曾祖母。上)㉑

(14-7) オババ 山形県 東置賜郡上郷村・南置賜郡万世村・玉庭村・窪田村(⊖産婆。(大正期まで), 東置賜郡高島町(⊖曾祖母))⑬ 長崎県 佐世保市(曾祖母。祖母)④ 熊本県 天草⑳

(14-8) ババ 青森県 中津軽郡駒越村一町田(曾祖母(下流)。これに対する曾祖父はヂコ)⑮, 三戸郡五戸町(彦孫を持っているババ。その前はオンバ。この称呼は, 階級によって呼び方が多かった。上流はオババサマ, 中流はババサマ・バサマ・ババチャマ, 下流ではバサマ)⑩

(14-9) ババサン 熊本県 天草郡⑳

(14-10) ババシャン 熊本県 上益城郡⑳

(14-11) ババー 熊本県 球磨郡⑳

(14-12) バンチャ 山形県 置賜地方(オバンチャとも。大祖母さん)⑬

(14-13) オバンチャ 山形県 置賜地方(バンチャとも。大祖母さん)⑬

(14-14) オンバ 秋田県 鹿角郡②

15. マタ～系

(15-1) マタバーサン 熊本県 天草⑰⑳

(15-2) マタハンニエ 奄美 大島②

(15-3) マタパー 先島 宮古島(沖縄本島)⑤

16. その他

(16-1) アーハ 先島 西表島②(沖縄本島)⑤

(16-2) ウイパー 先島 波照間島②(沖縄

本島)⑤

(16-3) ウイパ 先島 波照間島(祖父の母と祖母の母の名称。呼称はウイパー)④

(16-4) ウーパーパー 沖縄本島 島尻郡糸満(沖縄本島)⑤

(16-5) ウオーパ 先島 小浜島②(沖縄本島)⑤

(16-6) ウヲーパ 先島 小浜島②

(16-7) ウボーパ 先島 鳩間島②

(16-8) ウミアブ 先島 与那国島②(沖縄本島)⑤

(16-9) オクババ 石川県 羽咋郡富来町切留(曾祖母。曾祖父はオクジジ)㉒

(16-10) オーファ 先島 小浜島②(沖縄本島)⑤

(16-11) オンサン 京都府(おじさん。曾祖母)③

(16-12) コマオーバーサン 愛媛県 大三島(ヒューバーサンともいい, 曾祖母のこと)①, 周桑・今治⑧

(16-13) ソーソボ 鳥取県 ⑤

(16-14) ニカイバサン 兵庫県 加古郡北部(祖母と曾祖母ある時の曾祖母)㉒

(16-15) パー 先島 石垣島・黒島・波照間島②

(16-16) パーンマ 先島 宮古島③

(16-17) ホッパ 先島 新城島②(沖縄本島)⑤

(16-18) ホーバ 先島 八重山群島(祖父の母と祖母の母の名称。呼称もホーバ)⑤

(16-19) ポーパッパー 沖縄本島 国頭郡名護⑤

(16-20) ワカババ 青森県 三戸郡五戸町(曾祖母。ヒコ孫をもっている女をいう)⑩

(16-21) ガバンマ 先島 宮古島平良(沖縄本島)⑤

第4節 玄祖父母・高祖父母

0. 語形総覧

1. ヒーヒージーサン (1)ヒーヒージーサン

2. ヤスラ～系 (1)ヤスラヂョサン (2)ヤス

ラババサン (3)ヤシャラジ (4)ヤシャラパー

1. ヒーヒージーサン

(1-1) ヒーヒージーサン 島根県 西石見
地方 (曾曾祖父) ⑨

2. ヤスラ〜系

(2-1) ヤスラヂョサン 鹿児島県 肝属郡
(玄祖父) ②

(2-2) ヤスラババサン 鹿児島県 肝属郡
(玄祖母) ②

(2-3) ヤシャラジー 愛媛県 新居郡 (ヤ
シャラは「いやさら(弥更)」の略音便。ヤシャゴ
(玄孫) というヤシャの系統の語にはヤシャヂ
イ・ヤシャバアはないが, このヤシャラの系統
には, かくの如く孫だけではなく, ヤシャラヂ
イもヤシャラバアもあることを見て, この語原
を正しく究めねばならぬ。高祖父) ⑨

(2-4) ヤシャラバー 愛媛県 新居郡 (高
祖母。(前条ヤシャラジー参看)) ⑨

第28章 孫・曾孫・玄孫など

第1節 孫

0. 語形総覧

1. マゴ・マンゴ系 (1)マゴ (2)マゴコ (3)マゴッコ (4)マゴジョー (5)マゴジョ (6)マゴンドノ (7)マンゴ (8)マンゴジョー (9)マンゴロ (10)マンコ
2. マガ・マーガ系 (1)マガ (2)ウミマガ (3)マーガ
3. ウマガ系 (1)ウマガ (2)ウマガー (3)ウマーガ
4. ムマガ (1)ムマガ
5. シマゴ・シマガ (1)シマゴ (2)シマガ
6. その他 (1)マー (2)マグ (3)マヌ (4)マナー
7. 孫雑 (1)ジェエマゴ (2)ジガマゴ (3)ジョーマゴ (4)ホカマゴ (5)マゴムスコ (6)マゴムスメ

1. マゴ・マンゴ系

- (1-1) マゴ 千葉県 海上郡高神村^⑰ 東京都 江戸 ([孫]子の子)^⑱ 静岡県 磐田郡水窪町^⑳ 岐阜県 揖斐郡徳山村^㉑ 滋賀県 三谷地方^㉒ 鹿児島県 日置郡 (沖縄本島^⑤), 揖宿郡山川町・指宿村・穎娃村^⑳
- (1-2) マゴコ 茨城県 常陸 (孫なり。古言なり)^③
- (1-3) マゴッコ 静岡県 志太郡岡部町 ([孫]まご。「これ、おたくのマゴッコかの(これがお宅のお孫さんかね)」)^⑱
- (1-4) マゴジョー 福岡県 川筋地方 (孫。ジョーは丈で、敬意を表わす。マゴジョともいう)^⑧
- (1-5) マゴジョ 熊本県 (中流以上の家庭の孫をいう。この頃ではこれも老人が遣う位で、オマゴサンの語が代って用いられている)^㉒, 玉名郡南関町 (孫の尊称。(老人語))^⑭
- (1-6) マゴンドノ 高知県 幡多地方 (孫を孫ンドノ)^{⑤⑬}
- (1-7) マンゴ 岩手県 旧南部領^⑧, 宮古市^⑩, 上閉伊郡釜石町^① 山口県 (孫。うま

ご(古語)の略)^⑩, (孫のことをマンゴという。「マンゴ^{まっだい}末代, 酒と煙草ァー, 止めることにしよー」)^⑧, 阿武郡福栄村^⑥ 福岡県 筑豊炭坑地方^⑨, 築上郡東吉富村^⑫
 (1-8) マンゴジョー 大分県 ^④
 (1-9) マンゴロ 大分県 速見郡^④
 (1-10) マンコ 鹿児島県 揖宿郡山川町^⑰

2. マガ・マーガ系

- (2-1) マガ 奄美 大島 (ムガマとも。孫)^②, 大島名瀬町^⑨ (沖縄本島^⑤), 加計呂麻島・徳之島 (沖縄本島^⑤) 沖縄本島 ^⑧
 (2-2) ウミマガ 沖縄本島 首里 (お孫さん。御令孫)^⑥
 (2-3) マーガ 奄美 徳之島・沖永良部島 (沖縄本島^⑤) 沖縄本島 ^⑧, 国頭郡^⑤, 今帰仁村^⑱

3. ウマガ系

- (3-1) ウマガ 奄美 沖永良部島 (うまご。孫をいう)^⑤, 与論島 (沖縄本島^⑤) 沖縄本島 ^⑫
 (3-2) ウマガー 奄美 喜界島 (孫のことであるが、敬意が含まれている)^⑥
 (3-3) ウマーガ 奄美 沖永良部島 (うまご(孫)。孫をいう)^⑤

4. ムマガ

- (4-1) ムマガ 沖縄本島 ^⑧, (孫の事。和詞に孫をむまごと云ふ。まごとは真子と書て真子の事を云、徒然草に其子むまご迄ははなれにたれどなほなまめかしと有)^④, 嘉手納・首里・那覇・糸満^⑤, 首里^③ 先島 宮古島 (沖縄本島^⑤)

5. シマゴ・シマガ

- (5-1) シマゴ 佐賀県 藤津郡久間村^⑥
 (5-2) シマガ 沖縄本島 国頭郡^⑰, 首里^{⑥⑦} 先島 ^①, 宮古島 (沖縄本島^⑷), 宮古島 (孫。子孫(古語)の変形。子孫のことは子孫と

いふてゐる。子孫繁昌をツフワンマガンパイル(子孫に生へる)といふ。「に」の助詞はここで「ン」と発音してゐる。曾孫^{マクンマガ}、玄孫^{ヤツンマガ}。此は尊属にも曾祖父^{マクオコズ}、曾祖母^{マクババ}、高祖父母^{ヤツオコズ(バ)}といふ)③

6. その他

- (6-1) マー 先島 八重山群島①(沖縄本島③), 八重山群島(孫。男・女の名称。呼称は個人名)⑤, 波照間島(孫(男女)の名称。呼称は個人名)④, 石垣島・小浜島・西表島・黒島・新城島・波照間島(沖縄本島⑤), 石垣島・竹富島・小浜島・西表島・鳩間島・黒島・新城島・波照間島②
- (6-2) マグ 先島 与那国島②
- (6-3) マヌ 先島 与那国島祖納(沖縄本島⑤)
- (6-4) マナー 奄美 喜界島(沖縄本島⑤)

第2節 曾孫

0. 語形総覧

- ヒマゴ・ヒーマゴ系 (1)ヒマゴ (2)ヒマンコ (3)ヒーマゴ (4)ヒマンゴ (5)ヒンマゴ (6)ヒーンマゴ (7)ヒュマゴ (8)ヒューマゴ (9)ヒューンマゴ (10)フィーマゴ (11)フェーマゴ (12)ヘーマゴ (13)ヘマゴ (14)ヒマガ (15)ヒョーマゴ
- ヒコ・ヒコマゴ系 (1)ヒコ (2)シコ (3)スコ (4)ヒコマゴ (5)ヒッコマゴ
- マタマゴ系 (1)マタマゴ (2)マタマガ (3)マタマーガ (4)マタンマガ (5)マタンマーガ (6)マタマーガ (7)マタマグ (8)マタ (9)マタマー
- その他 (1)シャシャラマゴ (2)シャシャリマゴ (3)ソーソン (4)ツンツリゴ (5)ツンツレゴ (6)ドンダレ (7)ヒヒコ (8)ヒヒマゴ (9)マーマ (10)ヤシャゴ (11)ディクマガ
- 曾孫雑 (1)ヒコムスメ

1. ヒマゴ・ヒーマゴ系

- (1-1) ヒマゴ 滋賀県 三谷地方⑧ 鳥取県⑤ 高知県⑦ 大分県 豊後地方④ 鹿児島県 揖宿郡⑰, 宝島⑳
- (1-2) ヒマンコ 鹿児島県 揖宿郡山川町

7. 孫 雑

- (7-1) ジュエマゴ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(家孫。その家の孫。外孫の反付)㉕
- (7-2) ジガマゴ 島根県 石見の美濃郡(血のつながらない孫)⑧
- (7-3) ジョーマゴ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(上(等)孫。可愛い孫。大事な孫)㉖
- (7-4) ホカマゴ 奈良県 南大和(他所に在る孫。落胤に非ず)⑥
- (7-5) マゴムスコ 山形県 米沢地方(男孫)⑭
- (7-6) マゴムスメ 山形県 米沢地方(女孫)⑭

⑰

- (1-3) ヒーマゴ 山形県 米沢地方(ひこ。曾孫)⑭ 千葉県 山武郡⑪ 静岡県 志太郡岡部町(ひまご。ひこ。曾孫。孫の子)⑯ 兵庫県 但馬地方⑥ 鳥取県⑤, 岩美郡岩井町⑥, 気高郡大和村⑦ 広島県 比婆郡峰田村⑧ 山口県 (曾孫。ヒューマゴとも)⑩ 香川県 綾歌郡坂本村③ 愛媛県 新居郡⑨ 福岡県 川筋地方⑧, 築上郡東吉富村⑫, 三井郡(ひまご。ひまごの延音)⑯ 佐賀県 三養基郡上峰村⑦ 熊本県 県全域⑳ 大分県 豊後地方④ 鹿児島県 日置郡(沖縄本島⑤)
- (1-4) ヒマンゴ 大分県 豊後地方④
- (1-5) ヒンマゴ 奈良県⑯ 兵庫県 佐用郡(曾孫。ひまご。ひいまご)⑱ 高知県⑧, 幡多地方⑩
- (1-6) ヒーンマゴ 大分県 豊後地方④
- (1-7) ヒュマゴ 長野県 南佐久郡(曾孫。ひまご)⑱ 熊本県 阿蘇郡・玉名郡・下益城郡・八代郡・天草郡⑳ 宮崎県 東臼杵郡門川村(曾孫。ひこ)⑨, 西臼杵郡(曾孫。ひまご)⑬
- (1-8) ヒューマゴ 島根県 石見の鹿足郡⑧, 西石見地方⑨ 広島県 高田郡⑨ 山口県⑩ 愛媛県 大三島北部① 福岡県 川筋地方(ひまご。曾孫。孫の子供)⑧ 長崎県 ⑰㉘,

南高来郡南有馬村²⁹ 熊本県 県全域²⁰, 玉名郡南関町¹⁴, 天草郡牛深町³ 宮崎県 東諸県郡⁸

(1-9) ヒューンマゴ 佐賀県 藤津郡久間村⁶ 長崎県 南高来郡千々石町¹¹

(1-10) フィーマゴ 島根県 出雲の簸川郡・出雲市, 隠岐⁸

(1-11) フェーマゴ 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・八束郡・大原郡, 隠岐⁸

(1-12) ヘーマゴ 鳥取県 ⁵ 島根県 出雲の簸川郡・八束郡・大原郡・安来市・仁多郡・能美郡⁸

(1-13) ヘマゴ 島根県 出雲の簸川郡⁸

(1-14) ヒマガ 奄美 大島¹

(1-15) ヒョーマゴ 千葉県 山武郡¹¹ 島根県 出雲の全域, 隠岐⁸

2. ヒコ・ヒコマゴ系

(2-1) ヒコ 宮城県 仙南地方²⁴ 千葉県 山武郡¹, 海上郡高神村¹⁷ 東京都 江戸((曾孫)(ひびこの約)孫の子。ひまご。文化八年・青砥藤綱摸稜案^四「孫あり曾孫あり」)¹⁶, 八王子市¹⁰ 石川県 石川郡尾口村・羽咋郡富来町²² 福井県 真名川流域(孫の子)²² 静岡県 遠州地方¹², 磐田郡水窪町²¹ 岐阜県 揖斐郡徳山村¹³ 三重県 志摩地方¹⁸, 志摩崎島¹¹ 鳥取県 ⁵ 大分県 速見郡⁴

(2-2) シコ 山形県 西村山郡寒河江町・南村山郡・北村山郡宮沢村・東郷村・楯岡町¹³

(2-3) スコ 富山県 (曾祖父。曾孫)⁸

(2-4) ヒコマゴ 群馬県 ²³ 千葉県 山武郡¹¹ 長野県 南佐久郡(曾孫。ひまご)¹⁹ 新潟県 上越地方(まごの子供)⁴⁶ 鳥取県 ⁵

(2-5) ヒッコマゴ 岩手県 旧伊達領⁸

3. マタマゴ系

(3-1) マタマゴ 鹿児島県 種子島(曾孫。ヒマゴは玄孫のことをいう)²²

(3-2) マタマガ 奄美 大島・加計呂麻島・徳之島・与論島・喜界島(沖縄本島⁵) 沖縄本島 ⁸, 首里³ 先島 与那国島(沖縄本島⁵)

(3-3) マタマーガ 奄美 徳之島(曾孫。マーガ(孫)の, またその次の子という意味)⁸, 徳之島・沖永良部島(沖縄本島⁵) 沖縄本島 ⁸, 国頭郡名護⁵

(3-4) マタンマガ 沖縄本島 ⁸, 首里(ひ

まご。曾孫)⁶⁷, 国頭・首里³⁷ 先島 宮古島¹(沖縄本島³)(沖縄本島¹⁷)

(3-5) マタンマーガ 沖縄本島 ⁸

(3-6) マターマーガ 沖縄本島 ⁸¹⁶

(3-7) マタマゴ 奄美 喜界島(曾孫。又孫の義)⁶

(3-8) マタ 沖縄本島 嘉手納・首里・那覇・糸満⁵ 先島 宮古島(沖縄本島⁵)

(3-9) マタマー 先島 八重山群島¹(沖縄本島³)(沖縄本島¹⁷), 石垣島・竹富島・小浜島・鳩間島・西表島・黒島・新城島・波照間島(曾孫。又孫の義)², 石垣島・小浜島・西表島・黒島・新城島・波照間島(沖縄本島⁵)

4. その他

(4-1) シャシャラマゴ 愛媛県 三島・新居浜・西条・周桑・大島・伯方島・岩城島・生名島・魚島・北条・松山・重信・陸月島・中島・二神島・伊予市・砥部・中山・久万・柳谷・八幡浜・宇和町・城辺⁸

(4-2) シャシャリマゴ 和歌山県 ¹

(4-3) ソーソン 鳥取県 ⁵ 熊本県 阿蘇郡²⁰

(4-4) ゴンツリゴ 山形県 東置賜郡上郷村¹³

(4-5) ゴンツレゴ 山形県 東置賜郡宮内町¹³, 村山・置賜地方⁸, 東置賜郡宮内町¹²

(4-6) ドンダレ 富山県 (曾孫。玄孫)⁸

(4-7) ヒヒコ 鳥取県 ⁵

(4-8) ヒヒマゴ 埼玉県 児玉郡¹⁰ 福井県 真名川流域²³

(4-9) マーマ 先島 西表島²(沖縄本島⁵)

(4-10) ヤシャゴ 岩手県 旧伊達領(曾孫。玄孫)⁸ 福井県 真名川流域(孫の子)²³

(4-11) デイクマガ 奄美 加計呂麻島(沖縄本島⁵)

5. 曾孫雑

(5-1) ヒコムスメ 東京都 江戸((曾孫娘)孫の産んだ女子。文政八年・其倂錦面姿「曾孫娘」)¹⁶

第3節 玄孫

0. 語形総覧

1. ヤシャゴ・ヤシャマゴ系 (1)ヤシャゴ (2)ヤシャ (3)ヤシャイゴ (4)ヤサイゴ (5)ヤサエゴ (6)ヤシャゴ (7)ヤセエゴ (8)ヤッサエゴ (9)ヤシャマゴ (10)ヤシャラマゴ (11)ヤスラマゴ (12)ヤサラマゴ (13)ヤシャラゴ (14)ヤシャラ (15)ヤシラマゴ (16)ヤシラヤ (17)ヤシワゴ (18)ヤシワマゴ (19)ヤシワマゴ (20)ヤシワ (21)ヤスワノドンダレ (22)ヤシオ (23)ヤシユマゴ (24)ヤシューマンゴ (25)ヤシマゴ
2. シャシャラマゴ系 (1)シャシャラマゴ (2)シャシラマゴ (3)シャシャーマゴ (4)シャシャマンゴ (5)シャシャラゴ (6)シャシャゴ
3. セセラゴ系 (1)セセラゴ (2)セセラマゴ
4. ツルノマゴ系 (1)ツルノマゴ (2)ツルマゴ (3)ツルノコ
5. ダンダラゴ系 (1)ダンダラゴ (2)ダンダラゴ (3)ドンダラゴ
6. ヒーヒーマゴ系 (1)ヒーヒーマゴ (2)ヒーヒーマンゴ (3)ヒヒマンゴ (4)ヒューヒューマゴ (5)ヒョーヒョーマゴ
7. ヒマゴ・ヒコマゴ系 (1)ヒマゴ (2)ヒューマゴ (3)ヒーママゴ (4)ヒコマゴ (5)ヒツマゴ
8. フィチマゴ系 (1)フィチマゴ (2)フィチマーガ (3)フィチンマゴ (4)フィキマゴ (5)フィキマーガ (6)ヒキンマゴ
9. ピチマゴ系 (1)ピチマゴ (2)ピチマーガ (3)ピキマーガ (4)ピチーマーガ (5)ピチイマー (6)ピキマー (7)ピーマーガ (8)ピジイマーガ (9)ピジイマー (10)ピツマー
10. ツイキマゴ系 (1)ツイキマゴ (2)ツイキマーガ (3)ツイチンマーガ (4)ツイマゴ
11. その他 (1)エシラマゴ (2)カンダラゴ (3)ジンジリゴ (4)チャラチャラマゴ (5)デアマゴ (6)ドンダレ (7)ドンドラゴ (8)ドンドロ (9)スンチンマゴ (10)マタ (11)ミマーガ (12)ミチマゴ (13)ヤジャ (14)ヤチマー (15)ヤツンマゴ (16)ヤツマゴ

1. ヤシャゴ・ヤシャマゴ系

- (1-1) ヤシャゴ 青森県 上北郡野辺地町 (玄孫, 夜之波子)⑧ 秋田県 鹿角郡② 岩手県 旧伊達領 (曾孫. 玄孫)⑧ 宮城県 (『浜荻』「やしはご 和名抄玄孫, 爾雅云曾孫之子為玄孫, 夜之波子。新勅撰鶴の子の又やしはごの末までも, ふるきためしを我世とやみん, 前関白」。橘守部の俗語考「やしやご, やしわ子の訛れる也。和名抄に曾孫の子を玄孫となし, 和名夜之波古とあり。言の心は弥末(イヤハシゴ)の謂か」。玄孫の転)②③, 仙台市⑧⑩⑱, 仙南地方 (玄孫のこと。これはヤツシヤナク (仕方なく) 出来た子という語源から生れた面白い称呼である)②④ 山形県 庄内地方⑦ 福島県 信夫郡⑪, 東白川郡棚倉町⑨, 南会津郡田島町⑫ 群馬県 (曾孫の子。玄孫)②③ 埼玉県 秩父市 (玄孫。その子をクツチャゴとも)⑪ 千葉県 山武郡⑪ 東京都 東京市 (孫の孫。ひこの子)①⑬, 江戸 ([玄孫] (やしはごの訛) 曾孫の子。ひこ (ひまご) の子。孫の孫。文化八年・占夢南柯後記六「七世の玄孫にあふまで」)⑬, 江戸 (玄孫をいう。「やしやごまで見て死にたいと姑いひ」(柳多留))⑤ 新潟県 上越地方 (ひこまごの子供。マゴ——ヒコマゴ——ヤシャゴ)⑭ 静岡県 志太郡岡部町 ([やしわご] 孫の孫。玄孫。子——孫——ひこ——ヤシャゴ——ダンダラゴという順序である。自分を一代とすると五代目。「ヤシャゴ 見ルヒターナエーラ。」(孫の孫まで自分の目で見る人はいないだろう))⑯ 愛知県 北設楽郡⑨ 三重県 志摩地方⑱ 鳥取県 ⑤ 熊本県 天草郡牛深町③, 玉名郡南関町⑭ 大分県 速見郡④
- (1-2) ヤシャ 石川県 石川郡尾口村 (ヒコ (曾孫) ——ヤシャ (玄孫) ——タラタラ (来孫))⑲ 岐阜県 飛騨地方 (やしやご。玄孫)⑱
- (1-3) ヤシャイゴ 宮城県 仙台市⑲ 福島県 北会津郡⑪
- (1-4) ヤサイゴ 福島県 岩瀬郡⑤
- (1-5) ヤサエゴ 山形県 米沢地方 (玄孫。「やしやご」の転)⑭
- (1-6) ヤシャゴ 秋田県 平鹿郡①
- (1-7) ヤセエゴ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (やしやご。玄孫。(子——孫——曾

- 孫—玄孫) ② 山形県 東田川郡大泉村⑬
 (1-8) ヤッサエゴ 山形県 村山地方③, 北村山郡東郷村⑬
 (1-9) ヤシヤマゴ 千葉県 山武郡⑪ 長野県 南佐久郡⑪⑬ 兵庫県 赤穂郡赤穂町⑬
 (1-10) ヤシラマゴ 北海道 内陸部 (ひまご(曾孫)の子) ⑦ 三重県 志摩地方⑬, 尾鷲市⑬ 和歌山県 西牟婁郡田並村⑬ 奈良県 ⑬ 兵庫県 赤穂郡赤穂町⑬ 島根県 出雲の簸川郡・仁多郡⑧, 八束郡① 愛媛県 嶺南・三島・新居浜・西条・周桑・今治・大島・伯方島・岩城島・生名島・魚島・北条・松山・重信・野忽那・睦月島・怒和島・伊予市・中山・久万・柳谷・小田町・長浜・大洲・内子・肱川・三崎・宇和町・明浜・黒瀬川・津島・城辺(イヤサラマゴ。ひいまごの子。子孫) ⑧, 新居郡(子を第一代として第四代目の子。ひまごの子。玄孫。やしゃご) ⑨, 宇和島市(玄孫。やしゃご(やしわごの転)の訛) ⑬ 高知県 ④, (やしゃまご(玄孫)の訛。やしゃごに同じ。マゴ—ヒマゴ—ヤシラマゴ・ヤシヤマゴ) ③, (玄孫。シャシラマゴともいう) ⑧, 長岡郡中部地方⑫, 幡多郡⑩
 (1-11) ヤスラマゴ 鹿児島県 ⑥, 肝属郡 ②
 (1-12) ヤサラマゴ 島根県 石見の美濃郡・益田市⑧ 広島県 安芸郡倉橋島⑫
 (1-13) ヤシラゴ 秋田県 男鹿寒風山麓(爺と婆にとって、四代目の子。玄孫) ⑥ 愛知県 碧海郡⑧
 (1-14) ヤシラ 愛知県 南知多①
 (1-15) ヤシラマゴ 島根県 出雲市⑧
 (1-16) ヤシラヤ 愛知県 碧海郡⑧
 (1-17) ヤシワゴ 宮城県 仙台(和名鈔玄孫, 爾雅云曾孫之子為玄孫, 夜之波子。新勅撰鶴の子の又やしはごの末までもふるきためしを我世とやみん 前関白)⑮ 上方・近畿地方 近世上方(〔玄孫〕孫の孫の意という)孫の孫。ひこの子。玄孫。元禄七年カ・松風村雨東帯鑑ニ「其子其孫彦やしは子」) ② 鳥取県 ⑤
 (1-18) ヤシワマゴ 鳥取県 ⑤
 (1-19) ヤシワマゴ 鳥取県 ⑤
 (1-20) ヤシワ 石川県 羽咋郡富来町(ヒコ(曾孫)—ヤシワ(玄孫)—フクベノカワ(来孫))⑳ 福井県 真名川流域(ひこの子)㉓ 愛知県 名古屋市(玄孫。ひいまごの子。やしゃご。名古屋地方では、現在ヤシラといってい

- る) ㉔ 岐阜県 海津郡城山村④
 (1-21) ヤスワノドンダレ 富山県 砺波地方⑥⑧
 (1-22) ヤシオ 岐阜県 加茂郡黒川村⑳
 (1-23) ヤシマゴ 宮崎県 東諸県郡⑧
 (1-24) ヤシューマンゴ 大分県 豊後地方 ④
 (1-25) ヤシマゴ 上方・近畿地方 近世上方(〔玄孫〕「やしわご」の転訛。元禄十三年・浦島年代記四「君の孫もやし孫の世」) ② 福岡県 福岡地方(曾孫の次の孫) ⑬, 博多⑪ 大分県 北海部郡④

2. シャシラマゴ系

- (2-1) シャシラマゴ 兵庫県 但馬地方 ⑥⑬ 鳥取県 ⑤, 県東部(玄孫。やしはご。所によりセセラマゴ) ④ 島根県 出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市(曾々孫) ⑧ 岡山県 邑久郡③, 苫田郡加茂町⑬ 香川県 綾歌郡坂本村③ 徳島県 ⑪, 徳島市⑬, 美馬郡② 高知県 (ひ孫の次) ⑦, 幡多郡(曾孫の次) ⑩, 同郡大方町⑥ 熊本県 天草郡牛深町(四代目の孫) ③
 (2-2) シャシラマゴ 高知県 (曾孫の次) ⑧
 (2-3) シャシマゴ 鳥取県 ⑤ 島根県 出雲の八束郡・能美郡(曾々孫) ⑧
 (2-4) シャシママンゴ 大分県 大分郡④
 (2-5) シャシラゴ 兵庫県 佐用郡⑧
 (2-6) シャシヤゴ 三重県 伊賀地方⑬

3. セセラゴ系

- (3-1) セセラゴ 兵庫県 佐用郡⑧
 (3-2) セセラマゴ 鳥取県 ⑤, 岩美郡岩井町⑥

4. ツルノマゴ系

- (4-1) ツルノマゴ 奈良県 ⑬ 上方・近畿地方 近世上方(〔鶴の孫〕曾孫の子。玄孫。やしゃご。四親等の直系卑属) ②, 上方(〔鶴の孫〕玄孫。やしまご) ① 大阪府 大阪市(〔鶴の孫〕玄孫。やしまご。『和漢三才図会』卷八, 人倫の部に「孫ノ子ヲ曾孫トナス(俗ニ比万古ト云フ), 曾孫ノ子ヲ玄孫トナス(俗ニ鶴ノ孫ト云フ)」) ⑦
 (4-2) ツルマゴ 島根県 西石見地方(孫の子(曾孫)は一般にヒユマゴという。その子

(玄孫)は鹿足郡六日町立戸ではツルマゴである)

⑨ 岡山県 児島湾地方(ひい孫の子)⑧ 大分県 大分市・速見郡・北海部郡④

(4-3) ツルノコ 大分県 大分市④

5. ダンダラゴ系

(5-1) ダンダラゴ 富山県 ⑦

(5-2) ダンダンラゴ 富山県 ⑧

(5-3) ドンダラゴ 富山県 高岡市③⑧

6. ヒーヒーマゴ系

(6-1) ヒーヒーマゴ 新潟県 東蒲原郡(玄孫。やしゃご)⑳ 兵庫県 但馬地方⑥ 島根県 石見の美濃郡・益田市, 出雲の飯石郡・簸川郡・仁多郡, 隠岐⑧ 広島県 比婆郡峰田村⑧ 大分県 大野郡今市村⑤

(6-2) ヒーヒーマンゴ 大分県 豊後地方④

(6-3) ヒヒマンゴ 大分県 豊後地方④

(6-4) ヒューヒューマゴ 広島県 高田郡⑨ 山口県 ⑩, 柳井市⑤

(6-5) ヒョーヒョーマゴ 島根県 出雲の八束郡⑧

7. ヒマゴ・ヒコマゴ系

(7-1) ヒマゴ 鹿児島県 種子島(玄孫。曾孫はマタマゴという)㉒

(7-2) ヒューマゴ 福岡県 八女郡八幡村(玄孫。ヒーマゴともいう。広く玄孫以下の孫に対しても言うらしい)⑬

(7-3) ヒーマグワ 沖縄本島 首里・那覇⑤

(7-4) ヒコマゴ 兵庫県 但馬地方⑥

(7-5) ヒつまガ 沖縄本島 首里③

8. フィチマゴ系

(8-1) フィチマゴ 沖縄本島 首里⑥⑦

(8-2) フィチマーガ 沖縄本島 ⑧

(8-3) フィチンマゴ 沖縄本島 ⑧, 首里(玄孫。やしゃご。ひまごの子。フィチマゴともいう)⑥⑦

(8-4) フィキマゴ 沖縄本島 ⑧

(8-5) フィキマーガ 沖縄本島 ⑧

(8-6) ヒキンマゴ 沖縄本島 ⑧

9. ピチマゴ系

(9-1) ピチマゴ 沖縄本島 ⑧

(9-2) ピチマーガ 沖縄本島 ⑧

(9-3) ピキマーガ 沖縄本島 ⑧

(9-4) ピチーまーガ 沖縄本島 今帰仁村(やしゃご)⑩

(9-5) ピチィマー 先島 石垣島・波照間島(やしゃご(玄孫))②(沖縄本島⑤), 西表島・黒島(沖縄本島⑤)

(9-6) ピキマー 先島 鳩間島②

(9-7) ピーマーガ 沖縄本島 国頭郡名護⑤

(9-8) ピジィマーガ 沖縄本島 ③

(9-9) ピジィマー 先島 竹富島③

(9-10) ピつまー 先島 八重山群島(沖縄本島③)

10. ツィキマゴ系

(10-1) ツィキマゴ 奄美 徳之島(沖縄本島⑤)

(10-2) ツィキマーガ 奄美 徳之島(沖縄本島⑤) 沖縄本島 ⑧

(10-3) ツィチンマーガ 沖縄本島 ⑧

(10-4) ツィマゴ 奄美 大島名瀬(沖縄本島⑤)

11. そ の 他

(11-1) エシラマゴ 島根県 出雲の仁多郡・能義郡⑧

(11-2) カングラゴ 富山県 ⑧

(11-3) ジンジリゴ 福島県 南会津郡田島町㉒

(11-4) チャラチャラマゴ 愛媛県 周桑・今治(ヤシャラマゴ。玄孫)⑧

(11-5) デアマゴ 秋田県 平鹿郡①

(11-6) ドングレ 富山県 ⑦, (曾孫。玄孫)⑧, 射水郡榑田村②, 砺波地方⑥

(11-7) ドンドラゴ 富山県 (やしゃご)⑧

(11-8) ドンドロ 福井県 真名川流域(ひこの子のそれから下をいう)㉓

(11-9) スンチンマゴ 沖縄本島 ⑧

(11-10) マタ 福井県 真名川流域(ひこの子)㉓

(11-11) ミマーガ 沖縄本島 (ミーマーガとも。玄孫)⑧

(11-12) ミチマゴ 先島 与那国島②(沖縄本島⑤)

(11-13) ヤジャ 富山県 ⑧

- (11-14) ヤチマー 先島 黒島② (沖縄本島⑤)
 (11-15) ヤツンマガ 先島 宮古島 (沖縄本

- 島③⑤)
 (11-16) ヤツマゴ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町⑬

第4節 来 孫

0. 語形総覧

- (1) キシャゴ (2) クッチャゴ (3) ジジマゴ
 (4) シャシャラマゴ (5) ゾンゾリゴ (6) ゾンゾリゴ (7) ゾンゾリコ (8) ゾンゾロゴ
 (9) タラタラ (10) ダンダラゴ (11) チヂラゴ
 (12) チヂレマゴ (13) チンヂレマゴ (14) ツルノヒコ (15) フクベノカワ
- (1) キシャゴ 神奈川県 津久井郡内郷村 (玄孫 (やしゃご) の子) ④
 (2) クッチャゴ 群馬県 (曾孫の子の子。玄孫の子。来孫) ⑳
 (3) ジジマゴ 秋田県 平鹿郡 (来孫) ①
 (4) シャシャラマゴ 高知県 長岡郡中部地方 (玄孫の子) ⑫
 (5) ゾンゾリゴ 山形県 西置賜郡荒砥村 (やしゃごの子) ⑬
 (6) ゾンゾリゴ 宮城県 (『浜荻』「ぞんぞりご 来孫。和名鈔玄孫之子為来孫。つるのはし」。玄孫 (孫の孫) の子) ㉑, 仙台市 (来孫。ヤシャゴの子をいう) ㉒, 仙台市 (廃語『浜荻』「ぞんぞりご 来孫。和名鈔玄孫之子為来孫。つるのはし」。玄孫は曾孫の子) ⑲, 仙台市 (孫の孫の子) ⑬
 (7) ゾンゾリコ 岩手県 旧伊達領 (来孫) ⑧
 (8) ゾンゾロゴ 岩手県 気仙郡 (ゾンゾラゴとも。人の世代を子——孫——ひこ——やしはご——ゾンゾロゴとかぞえる。「曾孫の子」の訛りかと思ったら勘定が一代だけ合わない) ⑫
 (9) タラタラ 石川県 石川郡尾口村瀬戸 (ヒコ (曾孫) ——ヤシャ (玄孫) ——タラタラ (来孫)) ㉑
 (10) ダンダラゴ 静岡県 志太郡岡部町 (孫のひこ (曾孫)。自分を一代とすると、六代目。子——孫——ひこ——やしゃご (玄孫) ——ダンダラゴ。「やしゃご, ダンダラゴ みるひたー, まずなエーら。」(玄孫や玄孫の子を自分の目で見る人は、まあないだろう。) (富山では「玄孫」をいう)) ⑬
 (11) チヂラゴ 山形県 西置賜郡小国町 (や

しゃごの子) ⑬

- (12) チヂレマゴ 秋田県 鹿角郡 (来孫。五世の孫。ここにては子孫の順を, 子, 孫, 曾孫, ヤシャゴ (玄孫), チヂレマゴ (来孫), ダァエマゴ (遠孫) と数ふ。倭名抄子孫類「来孫, 玄孫之子為来孫, 言只有往来親耳, 今按五代之孫也」とありて倭名を揚げず, 現在の字書にも来孫以下の和名を見ず, 然るに此の僻遠の地に来孫遠孫に至るまで, 日本語の称呼あるは驚異に値す, 民法は六等親を以て親族の範囲となせば, 其の称呼も具備せねばならぬことなり。チヂレは余りに長くて末がチヂレ (縮) たる意か, 又はあまり古くなりてやぶれたる衣, ツツレ (繕) に譬へたるか, 此の後の方ならばツツレマゴなるべし, 新選字鏡に玄孫, 豆々子とあり, 或は之を誤りて来孫の称となしたるものか。因にダァエマゴは大孫にて, 遠の意を大にて表はしたるものか) ③

- (13) チンヂレマゴ 秋田県 鹿角郡 (ツツレマゴとも。来孫。己より五代の孫) ②
 (14) ツルノヒコ 上方・近畿地方 近世上方 ((鶴の彦) 玄孫の子。やしゃごの子。やしまご。五等親の親族。元禄七年カ・松風村雨東帯鏝ニ「三百年余の齡を経て, やしは子鶴の彦を見る」) ② 高知県 長岡郡中部地方 (玄孫の子) ⑫
 (15) フクベノカワ 石川県 羽咋郡富来町牛下 (ヒコ (曾孫) ——ヤシワ (玄孫) ——フクベノカワ (来孫)) ㉑

第5節 昆 孫

0. 語形総覧

(1)ツンノマゴ (2)デアマゴ (3)ヒヒマゴ

(1) ツンノマゴ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町
(昆孫) ⑮

(2) デアマゴ 秋田県 鹿角郡 (昆孫。己より六代後の孫) ②

(3) ヒヒマゴ 上方・近畿地方 近世上方
〔曾曾孫〕 曾孫の曾孫。自分から六代の孫。元禄十三年・浦島年代記四「浦島がためひひ孫」
②

第29章 きょうだい

第1節 きょうだい

本節できょうだいを意味する方言としたのは、次の標準語訳を与えられているものである。

<きょうだい><兄弟姉妹><兄弟><姉妹><男きょうだい><女きょうだい>など。

0. 語形総覧

1. キョーダイ系 (1)キョーダイ (2)キョーダエー (3)キョーデー (4)キョーデ (5)キョーデー (6)キョーデ (7)キョーダー (8)キョーダ (9)キョダイ (10)ケオデア (11)キョーチャー (12)キョーデアイ (13)チョーダイ (14)チョーデー (15)チョーデ (16)チョーデ (17)チョンデア (18)キョーチャー (19)キョーチャ (20)キョチャー (21)キョチャ (22)キョーダイマリ (23)キョーデアマリ (24)チョーデアマリ (25)キョーリヤー (26)キョネ (27)チョーレー (28)ソーデー (29)ソーレー (30)コーデー (31)コーレー (32)クーデー (33)クーレー (34)トーデー (35)トーレー (36)セッカキョーダイ
2. オトコキョーダイ系 (1)オトコキョーダイ (2)オトコキョーチャー (3)イキーガチョーデー
3. オンナキョーダイ系 (1)オンナキョーダイ (2)オナゴキョーダイ (3)オナゴキョダイ (4)オナゴキョーチャー (5)オナグヌキョーデー (6)イナーグチョーデー (7)ウナグキョーデー
4. オトトイ系 (1)オトトイ (2)オトテ (3)オトドイ (4)オトデー (5)オトデ (6)オトダイ (7)オトツイ
5. キーリ系 (1)キーリ (2)キヒリ (3)イーイ
6. キキー系 (1)キキー (2)キーキ (3)キキ (4)キキ
7. ヲウヒイ系 (1)ヲウヒイ (2)ヲウヒーガナシ (3)ヲウヒービ
8. ビギリ系 (1)ビギリ (2)ビキリ (3)ビギー (4)ビギル (5)ビヒリ (6)ビール (7)ビキズ

9. ウミキー系 (1)ウミキー (2)ウミキーヌメー
10. ウナリ系 (1)ウナリ (2)ウナイ (3)ウーナイ (4)ウネー (5)オナリ (6)オナイ (7)ブナリ (8)ブナイ (9)ブナル (10)ブラル
11. その他 (1)ウトウザ (2)オトヂヤ (3)ウトンジャマ (4)ウトツア (5)ウトウダー (6)ウトウナダー (7)ウナイキキー (8)ウットウスイーザ (9)ウトウジャンダ (10)ウトウジャンバ (11)ウトウジャブラ (12)ウイイザピイトウ (13)ウナキキー (14)シジャウトウドウ (15)ソーレンバー (16)ノーハルキガー (17)フットウシチャー (18)フとウチャンバー (19)ヲウナキガミ (20)ウミナイ (21)オメトヂヤ (22)オメナリ (23)オメケリ (24)エケリ (25)アバー (26)オトチャ (27)オトヂヤ (28)チオトチャ (29)モリオトチャ (30)オトト (31)ジョーデアマリ (32)グナイ

以下、()の中に出典記載の意味用法を記していくが、出典において<兄弟>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいちそのことを記するのを省略する。

1. キョーダイ系

- (1-1) キョーダイ 千葉県 山武郡 (㊟兄弟。㊟姉妹) ⑪, 海上郡高神村 (兄弟。姉妹) ⑰ 静岡県 庵原郡飯田村 (姉妹) ④, 志太郡榛原郡川根地方 (姉妹) ③, 磐田郡水窪町 (兄弟。姉妹) ⑫ 岐阜県 揖斐郡徳山村 (きょうだい) ⑬ 鳥取県 ⑤ 高知県 長岡郡中部地方 (姉妹) ⑫ 熊本県 阿蘇郡 飽託郡・熊本市・上益城郡・天草郡 (兄弟。姉妹) ⑫ 先島石垣島・竹富島・小浜島・西表島・鳩間島・黒島・新城島 (兄弟姉妹) ⑫ 宮古島①, 同 (兄弟。国語ではキョーダイと発音するが、宮古方言ではキャウダイ (kyaudai) と発音する。姉妹にもいう。沖縄語でチョーデー, 鹿児島語でキョデという) ③, 八重山群島 (沖縄本島③)

- (1-2) キョーダエー 千葉県 山武郡 (㊦) 兄弟。(㊦)姉妹) ⑪
- (1-3) キョーデー 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (兄弟。義兄弟。友人関係の特に親しい者に対する呼び掛け) ㉕ 福島県 ㉙, 県全域⑩, 南会津郡田島町㉚ 群馬県 利根郡 ⑮, 佐波郡⑬ 千葉県 海上郡嚶鳴村 (きょうだい) ⑭ 東京都 南葛飾郡瑞江村・葛西村⑮ 神奈川県 ③ 新潟県 古志郡山古志村㉗ 愛知県 碧海郡 (兄弟。姉妹) ⑧ 鳥取県 ⑤ 福岡県 築上郡東吉富村⑦⑫ 長崎県 南高来郡 千々石町⑪ 熊本県 阿蘇郡・葦北郡・天草郡 (兄弟。姉妹) ⑳ 鹿児島県 宝島 (兄弟。きょうだい) ㉔ 奄美 大島①, 大島名瀬町 (兄弟。姉妹。親戚等広い内容をもっている) ⑨ 沖縄本島 (兄弟姉妹) ⑧ 先島 ①
- (1-4) キョーデー 宮崎県 東臼杵郡門川村 (兄弟。キョーダイ) ⑨ 奄美 徳之島⑧ 沖縄本島 (兄弟姉妹) ⑧
- (1-5) キョーデー 鳥取県 気高郡大和村⑦
- (1-6) キョーデー 熊本県 葦北郡 (兄弟。姉妹) ㉔ 宮崎県 南那賀郡市木村 (きょうだい。兄弟) ⑦, 東臼杵郡門川村 (兄弟。きょうだい) ⑨ 鹿児島県 ④⑥⑩⑪⑬, 鹿児島郡谷山町⑮, 揖宿郡・川辺郡⑧, 始良郡①
- (1-7) キョーダー 熊本県 玉名郡・八代郡㉔ 鹿児島県 種子島㉚
- (1-8) キョーダ 熊本県 玉名郡・天草郡㉔, 玉名郡・下益城郡・八代郡 (姉妹) ㉔
- (1-9) キョーダイ 熊本県 八代郡・天草郡 (姉妹) ㉔
- (1-10) ケォデア 秋田県 山本郡・仙北郡・平鹿郡・雄勝郡①
- (1-11) キョーチャー 埼玉県 入間郡⑭ 鳥取県 ⑤ 中国地方 備後備中地方 (兄弟。姉妹) (広島県⑤)
- (1-12) キョーデアイ 愛知県 愛知郡 (兄弟。姉妹) ①
- (1-13) チョーダイ 沖縄本島 首里・那覇 (兄弟姉妹の総称) ⑤
- (1-14) チョーデー 沖縄本島 ②, (兄弟姉妹) ⑧, 首里 (兄弟。兄弟姉妹) ⑥⑦, 首里・那覇 (兄弟姉妹 (名称)) ⑪, 嘉手納・首里・那覇 (兄弟姉妹の総称) ⑤, 今帰仁村 (きょうだい。兄弟姉妹。ソーデーともいう) ⑮
- (1-15) チョーデー 岩手県 旧南部領⑧ 山形県 庄内地方⑬, 同 (兄弟。一般にはキョーデー。(老人語)) ⑦ 福島県 中通り北部・浜通り ⑩
- (1-16) チョーデー 山形県 北庄内地方 (兄弟。姉妹) ⑮
- (1-17) チョンデア 秋田県 河辺郡 (兄弟姉妹) ①
- (1-18) キョーチャー 長崎県 南高来郡 千々石町⑪ 熊本県 宇土郡④, 鹿本郡⑤, 菊地郡・鹿本郡・飽託郡・宇土郡・上益城郡・下益城郡・球磨郡・葦北郡・天草郡 (姉妹) ㉔
- (1-19) キョーチャ 熊本県 上益城郡・八代郡 (姉妹) ㉔, 玉名郡南関町 (兄弟姉妹) ⑭, 同郡腹赤村⑩, 天草郡牛深町③
- (1-20) キョーチャー 熊本県 県全域㉔, 飽託郡・八代郡・葦北郡 (姉妹) ㉔
- (1-21) キョーチャ 熊本県 飽託郡・八代郡 天草郡㉔
- (1-22) キョーダイマリ 岩手県 気仙郡 (兄弟姉妹) ②
- (1-23) キョーデアマリ 岩手県 旧伊達領 (兄弟姉妹) ⑧
- (1-24) チョーデアマリ 岩手県 旧伊達領 ⑧
- (1-25) キョーリヤー 熊本県 葦北郡㉔
- (1-26) キョーネ 鹿児島県 揖宿郡山川町⑮
- (1-27) チョーレー 沖縄本島 嘉手納 (兄弟姉妹の総称) ⑤
- (1-28) ソーデー 沖縄本島 (兄弟姉妹) ⑧, 今帰仁村 (兄弟姉妹) ⑮
- (1-29) ソーレー 沖縄本島 (兄弟姉妹) ⑧
- (1-30) コーデー 沖縄本島 (兄弟姉妹) ⑧
- (1-31) コーレー 沖縄本島 (兄弟姉妹) ⑧
- (1-32) クーデー 沖縄本島 (兄弟姉妹) ⑧
- (1-33) クーレー 沖縄本島 (兄弟姉妹) ⑧
- (1-34) トーデー 沖縄本島 (兄弟姉妹) ⑧
- (1-35) トーレー 沖縄本島 (兄弟姉妹) ⑧
- (1-36) セッカキョーダイ 青森県 三戸郡 五戸町 (兄弟姉妹を卑下するという。セッカは樹木の背皮) ⑩

2. オトコキョーダイ系

- (2-1) オトコキョーダイ 奈良県 ⑬
 (2-2) オトコキョーチャー 熊本県 鹿本郡・天草郡⑳
 (2-3) イキーガチョーデー 沖縄本島 今帰仁村(男の兄弟。イキーガソーデーともいう) ⑬

3. オンナキョーダイ系

- (3-1) オンナキョーダイ 群馬県 利根郡(姉妹) ㉑
 (3-2) オナゴキョーダイ 奈良県 (姉妹) ⑬ 兵庫県 佐用郡(女の兄弟姉妹) ⑬ 熊本県 阿蘇郡(姉妹) ㉑
 (3-3) オナゴキョーダイ 福岡県 筑豊炭坑地方(姉妹) ⑨
 (3-4) オナゴキョーチャー 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・天草郡(姉妹) ㉑
 (3-5) オナグヌキョーデー 奄美 (姉妹) ②
 (3-6) イナーグチョーデー 沖縄本島 今帰仁村(女のきょうだい。姉妹。イナーグソーデーともいう) ⑬
 (3-7) ウナグキョーデー 沖縄本島 (兄弟→姉妹) ⑧

4. オトトイ系

- (4-1) オトトイ 三重県 伊賀地方⑰ 奈良県 吉野郡十津川村⑧ 滋賀県 高島郡朽木村・甲賀郡信楽町・八日市市④
 (4-2) オトテ 三重県 伊勢・志摩地方⑱, 志摩地方⑱, 南勢地方(㊦—昨日。㊦兄弟) ⑱ 和歌山県 紀南⑮, 西牟婁郡串本町⑥
 (4-3) オトトイ 北海道 内陸部(兄弟。姉妹) ⑦ 兵庫県 佐用郡(兄弟姉妹) ⑧, 但馬地方(兄弟姉妹。弟兄か) ⑥ 島根県 ③⑤ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邑智郡・邇摩郡, 出雲の飯石郡・仁多郡・能義郡(兄弟。姉妹) ⑧, 石見山間部地方②, 鹿足郡(兄弟。姉妹) ⑬ 岡山県 苫田郡加茂町(兄弟姉妹) ⑬, 児島地方⑳ 広島県 (兄弟姉妹) ⑩, 高田郡⑨ 山口県 ⑩ 香川県 高松市(兄弟。姉妹) ⑤, 綾歌郡坂本村③ 愛媛県 ほぼ県全域(兄弟。姉妹。同胞) ⑧, 松山市(兄弟姉妹) ③, 新居郡②, 同郡(「弟兄(おととえ)」の訛。

同胞。兄弟。姉妹。おととい) ⑨, 周桑郡丹原地方⑥ 徳島県 (兄弟。姉妹) ⑪⑫⑬, 美馬郡(兄弟。姉妹) ② 高知県 ⑧, 幡多郡大方町(兄弟姉妹) ⑥

- (4-4) オトデー 兵庫県 赤穂郡赤穂町(兄弟姉妹) ⑰ 鳥取県 ⑤, 気高郡大和村⑦ 島根県 出雲の飯石郡・仁多郡, 隠岐(兄弟。姉妹) ⑧ 岡山県 ⑰, 阿哲郡①, 小田郡④⑷⑱, 西美作地方(兄弟姉妹) ⑪, 津山市⑳, 児島湾地方⑧⑳ 広島県 備後地方(中国地方①), 備後府中⑥, 沼隈郡⑦, 比婆郡峰田村⑧ 愛媛県 南伊予(兄弟。(弟兄<オトトエ>か) ⑫
 (4-5) オトデー 鳥取県 ①⑤ 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・八東郡・大原郡, 隠岐(兄弟。姉妹) ⑧
 (4-6) オトダイ 島根県 石見の大田市((おとどい)兄弟。姉妹) ⑧, 同⑥
 (4-7) オトツイ 和歌山県 (兄弟。弟兄(おととい)の訛) ⑩, 県全域(兄弟姉妹) ⑦, 紀北・県中部⑮, 東牟婁郡下里町(オトトイ(弟兄。兄弟のこと) ②⑱, 西牟婁郡三栖村⑱, 同郡田並村(オトトイ。兄弟) ⑱, 那賀郡粉河町⑬, 南紀④ 奈良県 吉野郡十津川村⑧

5. キーリ系

- (5-1) キーリ 奄美 大島・喜界島・徳之島(男の兄弟を女からいう(brother)) (沖縄本島 ⑤), 徳之島(女から男兄弟を指している呼び名) ⑧, 喜界島(女からその兄や弟をいう) ⑥
 (5-2) キヒリ 奄美 (男のきょうだい。ヲウナリ(女のきょうだい)に対していう) ⑦
 (5-3) イーイ 奄美 喜界島(女からその兄や弟をいう) ⑥

6. キキ系

- (6-1) キキ 沖縄本島 (姉妹→兄弟(名称)) ⑧, 首里(〔あけり〕姉妹から見た兄弟。姉または妹から見た, 兄または弟。ウナイの対) ⑥, 国頭・首里(女から男の兄弟を) ③, 名護(男の兄弟を女からいう(brother)) ⑤, 首里(姉妹から兄弟をいう(名称)) ⑪, 今帰仁村(女から男の兄弟をいう。ウナイイキーは兄弟姉妹の意) ⑬, 嘉手納・首里・那覇(男の兄弟を女からいう(brother)) ⑤
 (6-2) キーキ 沖縄本島 (姉妹→兄弟(名称)) ⑧
 (6-3) キキ 沖縄本島 (姉妹→兄弟(名

称) ⑧

(6-4) キキー 沖縄本島 (姉妹→兄弟
名称) ⑧

7. ラウヒイ系

(7-1) ラウヒイ 奄美 与論島 (男のきょうだい) ⑩

(7-2) ラウヒーガナシ 奄美 与論島 (尊い男きょうだい, との意。男きょうだいの尊称語。ラウヒービガナシの形ででも用いられる) ⑩

(7-3) ラウヒービ 奄美 与論島 (男のきょうだいのことを示す) ⑩

8. ビギリ系

(8-1) ビギリ 先島 波照間島 (男の兄弟 (女よりいう)。brother)。ブナリイの対) ②, 石垣島・小浜島・黒島・新城島・波照間島 (男の兄弟を女からいう。brother) (沖縄本島⑤)

(8-2) ビギリ 先島 宮古島 (男兄弟。ブナリ (姉妹) に対す。一般に雄をビキ, 雌をミー (メー) という。牡馬, 牝牛, 独身者, (男立者), 又は (女立者) というている) ③, 西表島 (男の兄弟を女からいう) (沖縄本島⑤)

(8-3) ビギー 先島 八重山群島 (男の兄弟。女よりいう。brother) ②, 与那国島 (男の兄弟を女からいう。brother) (沖縄本島⑤)

(8-4) ビギル 先島 鳩間島 (ビギリイに同じ。男の兄弟) ②

(8-5) ビヒリ 先島 西表島 (ビギリイに同じ。男の兄弟) ②

(8-6) ビール 先島 竹富島 (ビギリイに同じ。男の兄弟。女よりいう) ②

(8-7) ビキズ 先島 宮古島 (女から男の兄弟を) (沖縄本島③)

9. ウミキー系

(9-1) ウミキー 沖縄本島 首里 (⊖貴族・士族の女が男の兄弟 (キキー) を敬愛するという語。⊖女が, 身分のある家柄の年下の男の子を呼ぶ語。ぼっちゃん) ⑥

(9-2) ウミキーヌメー 沖縄本島 首里 (御兄弟様。おにいさま。弟さま。姉妹から見た男の兄弟の敬称。目下の第三者が貴族の女に, その兄弟を話題にしている場合などに用いる) ⑥

10. ウナリ系

(10-1) ウナリ 奄美 大島名瀬町 (姉妹)

⑨, 大島・加計呂麻島・喜界島・徳之島 (女の兄弟を男からいう。sister) (沖縄本島⑤) 沖縄諸島 (姉妹をウナリといい, その生霊をもって兄弟の守護神とする信仰があった) (総記⑥)

(10-2) ウナイ 奄美 喜界島 (男からその姉妹をいう) ⑥, 徳之島 (男から女の姉妹を指していう呼称。古語のうない子 (幼い童男女) が原義か) ⑧, 徳之島・沖永良部島・与論島 (女の兄弟を男からいう。sister) (沖縄本島⑤) 沖縄本島 (兄弟→姉妹) ⑧, 首里 (〔をなり〕男の兄弟から見た姉妹。兄に対する妹。または, 弟に対する姉。キキーに対する。宗教的には, 男の兄弟に対する守護神であり, また, 一家の中で, 宗教的な任務をになう者である。上流家庭のそれはウミナイという。また, 王の娘はウミナイビイという) ⑥, 首里・那覇 (兄弟から姉妹をいう (名称)) ⑪, 国頭・首里 (男から女の兄弟を) ③, 今帰仁村 (男兄弟から姉妹をいう。イキーに対する) ⑬

(10-3) ウーナイ 沖縄本島 (兄弟→姉妹) (名称) ⑧

(10-4) ウネー 沖縄本島 (兄弟→姉妹) (名称) ⑧

(10-5) オナリ 奄美 (姉, または妹。女性のきょうだい。キヒリに対する語。一般に第三者がいう場合) ⑦, 与論島 (女のきょうだいのこと) ⑩ 沖縄の諸島 (女の兄弟。今も女の同胞に限り呼び名として盛んに用いられているのみならず, 古くはそのオナリの霊に男の兄弟を守護する力があると信ぜられ, 歌物語にも伝えられている) (総記⑤) 沖縄本島 (姉妹。「ゑけり (兄弟)」に対する姉妹の総称である。「おなり」は男の側から, 「ゑけり」は女の側からの呼称で, せざおなり (姉), おとおなり (妹), せざゑけり (兄), おとゑけり (弟) にわかれる。一般におなり, ゑけりは妹, 兄が多く用いられる。おなり, ゑけりはまた, 愛人, 妻, 夫の意にも用いられた) ⑨

(10-6) オナイ 沖縄本島 (男子の姉妹を称してしかいふ) ⑬

(10-7) ブナリ 先島 西表島 (女の兄弟 (男よりいう)。姉と妹との総称。sister) ② (沖縄本島⑤), 石垣島・小浜島・黒島・新城島・波照間

島(女の兄弟(男よりいう)。姉と妹との総称。sister)②(沖縄本島⑤), 宮古島(姉妹。牽牛織女のたなばたつめをブナリボス(星)という)③

(10-8) ブナイ 先島 与那国島(女の兄弟(男よりいう)。姉と妹の総称。sister)②(沖縄本島⑤)

(10-9) ブナル 先島 鳩間島(女の兄弟(男よりいう)。姉と妹との総称。sister)②

(10-10) プラル 先島 竹富島(女の兄弟(男よりいう)。姉と妹との総称。sister)②

11. その他

(11-1) ウトゥザ 先島 波照間島(兄弟姉妹(つまり兄弟<ヒギリ>と姉妹<ブナル>とを包摂した語, すなわち英語の sibling にあたる語)の関係をあらわす親族名称)④

(11-2) オトヂヤ 沖縄本島(兄弟。同胞)⑭, (男女共兄弟を如斯申也, 他人も親切に思ふ方はおとぢやと俗に申なり, 天啓三年船廻とのおもろ御双紙に見えたり)④

(11-3) うトンじゃま 奄美 徳之島(兄弟。与論島のウトゥジャ・ブラは, オトセジャバラ(弟兄者輩)かと, 言語学者, 宮良氏は説く。<うトンじゃま>も, これと同根の語か)⑧

(11-4) ウトツア 先島 宮古島(総記⑤)

(11-5) ウトゥダー 先島 与那国島(兄弟姉妹。親類)②, 同(兄弟姉妹の総称)(沖縄本島⑤)

(11-6) ウトゥナダー 先島 与那国島(ウトゥダーに同じ。兄弟姉妹。親戚)②, 同(兄弟姉妹の総称)(沖縄本島⑤)

(11-7) うナイキキー 沖縄本島 首里(うナイとキキー。兄弟姉妹。兄と妹, または姉と弟)⑥, 今帰仁村(兄弟姉妹)⑭

(11-8) ウットゥスィーザ 沖縄本島 首里(兄弟。兄と弟。または, 姉と妹。兄と妹。姉と弟)⑥⑦

(11-9) ウトゥジャンダ 沖縄本島 首里(兄弟。兄弟姉妹。以前は, 弟(妹)をウトゥジャ, 兄(姉)をシヌジャ, また兄弟をもウトゥジャといたらしい。主として平民や女子供が使う語)⑥

(11-10) ウトゥジャンバ 沖縄本島(兄弟姉妹)⑧

(11-11) ウトゥジャブラ 奄美 与論島(兄弟姉妹の総称)(沖縄本島⑤)

(11-12) ウィィザピイトウ 先島 波照間島(兄弟姉妹。親類)②(沖縄本島⑤)

(11-13) ヲナキキー 奄美 沖永良部島(兄弟姉妹を総括していう)⑤

(11-14) シジャウトウドウ 先島 八重山群島(兄と弟。兄弟姉妹。年長者と年少者)②

(11-15) ソーレンバー 沖縄本島 今帰仁村(兄弟姉妹。兄弟姉妹どうし)⑭

(11-16) ノーハムキガー 沖縄本島 首里・那覇(兄弟(名称))⑪

(11-17) フットゥシチャー 沖縄本島 今帰仁村(姉妹と兄姉。姉と妹, 兄と弟, 姉と弟, いずれのばあいもフットゥシチャーである)⑭

(11-18) フトゥジャンバー 沖縄本島 今帰仁村(兄弟姉妹。兄弟姉妹同士)⑭

(11-19) ヲウナキガミ 奄美 与論島(女のきょうだいの尊称語。ヲウナキガナシともいう。女の姉妹は尊重される風があるので, 女性尊重の島の観がある。嫡出の長女は, 他の男のきょうだいよりも権限が強い場合が多い。財産を子に分配するにしても, 男の子よりも嫡出の女の子の方が, 多く譲り受ける場合がある。古謡の中にも, ヲウナキに関する尊敬と祈願の歌詞がよく詠みこまれている)⑩

(11-20) ウミナイ 沖縄本島 首里(御姉妹様。主として第三者が貴族・士族の男にその姉妹を話題にしていう)⑦

(11-21) オメトヂヤ 沖縄本島(兄弟の事。おとぢやむだとも。めと云字をいふ時は敬ふ言葉也。只おとぢや共云)④

(11-22) オメナリ 沖縄本島(男より姉妹を云, 只おなり共)④, (男より姉妹を云, 只おなり共。〔注釈〕思姉妹。「おめをなり(思姉妹)」のつまった形。「おめけり(思兄弟)」参照。「をなり」は, 男が姉妹に対していう呼称であるが, くわしくは、『琉球戯曲辞典』「をなり」の項と『をなり神の島』参照)⑩

(11-23) オメケリ 沖縄本島(女の方より男兄弟を云)④, (女の方より男兄弟を云。〔注釈〕思兄弟。「おめ」は愛しいの意の思い, 「けり」は兄弟の意「えけり」のつまった形。すなわち, 「おめえけり(思兄弟)」のつまった形が「おめけり」である。「おめなり(思兄弟)」参照)⑩

(11-24) エケリ 沖縄本島(男兄弟を「えけり」という。女兄弟は「おなり」。原注に「女の男兄弟を云也」とある。厳密にいえば「しちやえけり(兄)」「おとえけり(弟)」にわかれる)

⑨

(11-25) アバー 沖縄本島 (兄弟→姉妹。
名称) ⑧

(11-26) オトチャ 沖縄本島 (男女共兄弟
を如斯申なり、他人も親切におもふ方はおとち
やと俗に申なり、天啓三年船とのおもろ御双
紙に見えたり。〔注釈〕弟者。兄弟。『琉歌歌詞
解釈』に「おとちや 兄弟。同胞。思うに、お
とちやは、弟の事にて、しのおちや即ち兄に対す
る語ならん」とある。今の方言では、弟はウツ
トゥ、兄はシージャ、兄弟のことはチョーデー
という) ⑩, ((弟者) 兄弟。『混集(坤, 人倫)』に
「男女共兄弟を如斯申也他人も親切に思ふ方は
おとちやと俗に申なり天啓三年船とのおもろ
御双紙に見えたり」とある) ⑨

(11-27) オトチャ 沖縄本島 ((弟者) 兄弟。
「おとちや」に同じ) ⑨

(11-28) チオトチャ 沖縄本島 ((乳弟者) 乳
兄弟チオトチャとも。) ⑨

(11-29) モリオトチャ 沖縄本島 ((守弟者)
守兄弟。「もり」は子守りの「もり」, 「おとちや」
は兄弟の意。同じ女性に「もり」をされた人々
のことか) ⑨

(11-30) オトト 沖縄本島 ((弟) 弟妹。普
通男性(弟)をいうが、女性(妹)に対しても使
われる) ⑨

(11-31) ジョーデアマリ 岩手県 旧伊達領
(姉妹) ⑧

(11-32) グナイ 奄美 喜界島(ウナイとも。
男からその姉妹をいう) ⑥

第2節 年上のきょうだい(兄姉)

0. 語形総覧

(1) アンチャン (2) アンニャ (3) アニンカ
(4) スィザー (5) スーザー

- (1) アンチャン 長崎県 平戸(姉兄) ⑭
(2) アンニャ 石川県 河北郡(姉兄) ⑧
(3) アニンカ 奄美 与論島(兄・姉のこと)
⑩

- (4) スィザー 沖縄本島 首里(ウツトゥ(年
下, 弟妹)の対。㊦年上(の者)。年長(者)。㊦兄姉。
年上の兄弟。兄または姉。性別を区別するとき
にはキキガスィザー(兄), キナグスィザー(姉)
という。「ワースィザー(わたしの年上の兄弟)」⑧
(5) スーザー 沖縄本島 首里・那覇(兄姉
名称) ⑪

第3節 年下のきょうだい(弟妹)

0. 語形総覧

(1) ウトウ (2) ウトゥウ (3) ウツトゥ (4)
ウツと (5) ウトゥット (6) ウトゥット
ー (7) ウトゥドゥ (8) ウトゥビ (9) ウミ
ットゥ (10) フツとウー (11) オト (12) オト
シタ

- (1) ウトウ 奄美 沖永良部島(おと(弟・乙)。
㊦兄姉に対して後に生れたる者。㊦年若きこと。
いもうと(妹)に当る語はなし) ⑤
(2) ウトゥウ 奄美 与論島(ウトゥットと
も。弟妹・年下の者のこと。本土諸方言の「イ
モート」「オトート」に相当する語は、ヨロン語
には存在しない) ⑩
(3) ウツトゥ 沖縄本島 首里(㊦弟。妹。
年下の兄弟について、男女の区別なくいう。特

- に区別する場合はキキガウツトゥ(弟), キナグ
ツトゥ(妹)という。スィザーの対) ⑥
(4) ウツと 沖縄本島 首里・那覇(弟妹(名
称)。呼称は名を呼ぶ) ⑪
(5) ウトゥット 奄美 (弟。妹。男女にか
かわらず年少者) ⑦, 与論島(弟。妹。年下の
者のこと。本土諸方言の「イモート」「オトート」
に相当する語は、ヨロン語には存在しない) ⑩
先島 竹富島・小浜島・波照間島(㊦弟。㊦妹。
㊦目下の者) ②
(6) ウトゥットラー 先島 与那国島(㊦弟。
㊦妹。㊦目下の者) ②
(7) ウトゥドゥ 先島 八重山群島(㊦弟。
㊦妹。㊦目下の者) ②
(8) ウトゥビ 奄美 与論島(ウツトゥビと
も。この語は、弟妹または年下の者の意を示す

形である) ⑩

(9) ウミットゥ 沖縄本島 首里 ([思弟] 弟さん。妹さん。士族の弟妹を第三者がいう語)

⑥

(10) フットゥー 沖縄本島 今帰仁村 (㊦弟。妹。弟と妹を区別した言い方はない。㊦年下。「ありーヤ ワヌヨーカ たーちフットゥー。

(彼はわたしより二つ年下だ。)」) ⑩

(11) オト 東京都 江戸 ([乙] 兄弟姉妹のうち弟・妹。その下がなければ、末子の意にもなる) ⑩

(12) オトシタ 愛媛県 宇和島市 (弟下。弟妹。年下のきょうだい) ⑬

第4節 きょうだい雑

0. 語形総覧

(1)アバー (2)アッピー (3)アヒー (4)アングワー (5)アンサマ (6)アンジュード (7)アンツァン (8)イップクイッショー (9)えーちョーデー (10)エンノ (11)オアンサン (12)オジ (13)シンヤモチ (14)タネチガイ (15)ちーちョーデー (16)ちーソーデー (17)(ヂリ)ちョーデー (18)寝屋兄弟 (19)ハラチゲー (20)ハラティーツイ (21)ボーグミ (22)マラキョーダイ (23)むミー (24)ヤッチー (25)ヤドキョーダイ (26)寄せ兄弟 (27)アニオトトエ (28)シジャウトウドウ

(1) アバー 沖縄本島 首里 (義姉(呼称)。下層語・平民語・田舎語) ⑪

(2) アッピー 沖縄本島 那覇 (義兄(呼称)。平民語) ⑪

(3) アヒー 沖縄本島 首里 (義兄(呼称)。平民語) ⑪

(4) アングワー 沖縄本島 首里(義姉(呼称)。平民語。下層語) ⑪

(5) アンサマ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(義兄。兄様と書くのであろうが、実兄ではなく義兄の方。実兄はオヤカタ或は兄貴でかたづけるが、やはり義兄には遠慮があるのだろう。アンツァンともいう) ⑫

(6) アンジュード 秋田県 鹿角郡(婿からみて嫁の実家の戸主である兄) ②

(7) アンツァン 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(義兄) ⑫

(8) イップクイッショー 沖縄本島 首里(一腹一生。同じ両親から生まれた間柄。はらから。両親を同じくする兄弟姉妹の関係) ⑥⑦

(9) えーちョーデー 沖縄本島 首里(婚姻関係による、義兄弟姉妹) ⑥⑦

(10) エンノ 鹿児島県 肝属郡(妹。義妹) ②

(11) オアンサン 岩手県 旧伊達領(義兄) ⑧

(12) オジ 岐阜県 東濃地方(嫡子の兄弟) ⑤

(13) シンヤモチ 岡山県 児島地方((新屋持ちの意)次男。次女。長男(女)以外の分家をつぐ兄弟(姉妹)) ⑫

(14) タネチガイ 栃木県 県全域(異父兄弟(姉妹)) ⑫

(15) ちーちョーデー 沖縄本島 首里(乳兄弟。乳姉妹) ⑥⑦

(16) ちーソーデー 沖縄本島 今帰仁村(乳兄弟。同じ乳を飲んで育った者。ちーちョーデーともいう) ⑩

(17) (ヂリ)ちョーデー 沖縄本島 首里・那覇(義兄弟姉妹(名称)。呼称は(兄弟姉妹と同じ)) ⑪

(18) 寝屋兄弟 三重県 志摩地方(泊り屋・寝屋に泊る子相互にいう) ⑭

(19) ハラチゲー 栃木県 足利市・栃木市・矢板市・安蘇郡・芳賀郡・那須郡(異母兄弟) ⑫

(20) ハラティーツイ 沖縄本島 首里(母を同じくするきょうだい) ⑦

(21) ボーグミ 岩手県 旧南部領(兄弟分) ⑧

(22) マラキョーダイ 山口県 (村内の結婚のほとんどは自由恋愛による結婚であった。70歳以上の老人によれば、ヨバイは日常茶飯事であり、ずいぶんと楽しいものだったという。一晩のうちに16キロメートルくらい離れたところまでヨバイに行き、夜明けに家に帰りついたという。そうすることが仕事の励みにもなった。それで、一人の女性に複数の男性が性交渉をも

ったときには、その男性同士はマラキョウダイと呼びあい、別になんとも意識していなかった。学校教育が根をおろすまでは普通のことであった) ⑩

(23) むミー 沖縄本島 首里・那覇 (義姉 (呼称)) ⑩

(24) ヤッチー 沖縄本島 首里・那覇 (義兄 (呼称)) ⑩

(25) ヤドキョーダイ 広島県 倉橋島 (安芸倉橋島では男十四、五歳になると、宿に心の合った同志四、五人泊り、宿親に対しては宿子、宿子同志は宿兄弟と呼んでいた。一つの若者仲

間の組織のなかに宿がいくつかあるわけで、新加入の者は一年間は会費が半分で、未だ一人前ではなく、半銀の間は表向きはよばいに歩かれぬ定めで、宿兄弟の先輩に随行するだけであった) (総記⑦)

(26) 寄せ兄弟 三重県 志摩地方 (拾い親と相手方の両家の子供どうしは仮の兄弟となり、これを「寄せ兄弟」と称する) ⑩

(27) アニオトトエ 富山県 (兄弟。あにおとうと) ⑧

(28) シジャウトウドウ 先島 八重山群島 (⊖兄と弟。兄弟姉妹。⊖年長者と年少者) ②

第30章 兄 など

第1節 兄

0. 語形総覧

1. アニ系 (1)アニ (2)アニキ (3)アニキサ
ン (4)アンキ (5)アニオヤ (6)アニオヤ
カタ (7)アニコ (8)アニコー (9)アニッ
コ (10)アニゴ (11)アニサマ (12)オアニサ
マ (13)アニサン (14)アニサ (15)オアニサ
(16)アニチャン (17)アニチャ (18)アニハン
(19)アニボー (20)アニマ (21)アニヤン (22)
アニヤ (23)アニス (24)アニオ
2. アニー系 (1)アニー (2)アニーエ (3)ア
ニーサマ (4)アニーサン (5)アニーマ
(6)アニーヤン (7)オアニーサン
3. アニン系 (1)アニンコ (2)アニンドノ
4. アンニ・アンニー系 (1)アンニ (2)ア
ンニー (3)アンニコ (4)アンニサ (5)ア
ンニセ
5. アンニャ・アンニャー系 (1)アンニャ
(2)アンニャー (3)アンニャコ (4)アンニ
ャゴ (5)アンニャサマ (6)アンニャサン
(7)アンニャサ (8)アンニャチャー (9)ア
ンニャハン (10)アンニャマ (11)アンニャ
ン
6. アニャ系 (1)アニャ (2)アニャサ
7. アンチャマ系 (1)アンチャマ (2)アンチ
ヤン (3)オアンチャン (4)アンチャ (5)
アンチャー (6)アンチャコ (7)アンキャ
8. アンツァマ系 (1)アンツァマ (2)アンツ
ァン (3)オアンツァン (4)アンツァ (5)
アンツヤン
9. アンサマ系 (1)アンサマ (2)アンシャマ
(3)アンサン (4)アンシャン (5)アンサ
(6)アンサー (7)オアンサマ (8)オアンサ
ン (9)アンサヤン
10. アンカ系 (1)アンカ (2)アンカサマ (3)
アンカマ (4)アンカン
11. アンコ系 (1)アンコ (2)アンコァ (3)ア
ンコー (4)アンコサン (5)アンコチャン
(6)アンゴ
12. アンマ (1)アンマ
13. アンヤ・アンヤン系 (1)アンヤ (2)アン
ヤン (3)アンヤー (4)アンヤサマ (5)ア
ンヤサン (6)アンヤーサン (7)アンヤサ
(8)アンヤコ (9)アンヤニ (10)アンーヤン
14. アニョ・アンニョ系 (1)アニョ (2)アニ
ョサン (3)アニョハン (4)アニョー (5)
アンニョ
15. アニジャ系 (1)アンジャ (2)アンジャー
(3)アンザ (4)アンザコ (5)アニジャヒト
(6)アンジャヒト (7)アンジャシト (8)ア
ンジャヒツツァン (9)アンジャモン (10)
アンジャイモン (11)アジャ (12)アザ
16. アンジョ・アンジョー系 (1)アンジョ
(2)アンジョー (3)アンジョーオトコ (4)
アンジョーニー (5)アンゾ (6)アンジ
17. その他アン系 (1)アン (2)アンドン (3)
アント (4)アントコ (5)アンナ (6)アン
ナン (7)アンチョ (8)アンヌ (9)アンミ
ヤン (10)アンメー (11)アンヨ (12)アンボ
18. ニー系 (1)ニー (2)ニーサマ (3)ニーサ
ン (4)オニーサン (5)ニーサ (6)ニーサ
ー (7)ニーチャン (8)オニーチャン (9)
ニーチャ (10)ニーチャー (11)ニーヤン
(12)ニーヤ (13)ニーヤー (14)ニーコー (15)
ニーシュー (16)ニーハン (17)ニーハー
(18)ニーマ (19)オニーマ (20)ニウサン (21)
オヌウサン
19. ニヤ系 (1)ニヤ (2)ニヤー (3)ニヤサ
(4)ニヤン
20. ニーニー系 (1)ニーニー (2)ニーニーヤ
ン
21. セナ系 (1)セナ (2)シェナ (3)セナー
(4)セナサマ (5)セナサン (6)セナサ (7)
セナゴ (8)オセナ (9)ヒナ (10)シィナ
(11)ヘナ
22. オヤカタ系 (1)オヤカタ (2)オヤガタ
(3)オヤガダ (4)オヤカットン (5)オヤカ
ッチョ
23. アー系 (1)アー (2)アーサン (3)アーサ
(4)アーハン (5)アーヤン (6)アーヤ (7)

- アータン (8)アーヨ (9)アーン
24. アイ系 (1)アイ (2)アエ (3)アイサマ (4)アイサン (5)アエサン (6)アエサ (7)アイチャン (8)アイヤン (9)アイヤ (10)アイジョー (11)アイゴ (12)アイヨ
25. アエナ系 (1)アエナ (2)アイナ (3)アエナサマ (4)アエナサン (5)アエナコ (6)アエナッコ (7)アナ (8)アナァ (9)エアナ (10)エアナー (11)エアナサマ (12)エアナサン (13)エアナサ (14)エアナコ (15)エアナッコ (16)エイナ (17)エーナサン (18)エナ (19)エナッコ
26. アネ系 (1)アネ (2)アネサン (3)アネサ (4)アネキ (5)アネク (6)アネクゴ (7)アネオ
27. ネーサン系 (1)ネーサン (2)ネサン
28. アンチ系 (1)アンチ (2)アンチー
29. アノ・アンノ系 (1)アノ (2)アンノ (3)アンノー (4)アンノチャマ
30. アボ系 (1)アボ (2)アボサン (3)アボシヤン (4)アボーサン (5)アボン (6)アボンドン
31. バー・バ系 (1)バー (2)バーサン (3)オバーサン (4)バサン (5)バーヤン (6)バヤン (7)オバヤン (8)バン
32. バーバー系 (1)バーバー (2)バーバン
33. バイ系 (1)バイ (2)バイヤン
34. バボー・バボ系 (1)バボー (2)バボーサン (3)バボージョー (4)バボ (5)バボサン (6)バパー (7)バアサン
35. ボー系 (1)ボー (2)ボーサン (3)ボジョ
36. ダイダイ・ダイ系 (1)ダェダェ (2)デアエデアエ (3)デェーデェー (4)デェデェ (5)ダァキ (6)ダエ (7)デアエ
37. ナー系 (1)ナー (2)ナーサン (3)ナーヤー (4)ナーコ (5)ナーコー
38. ナナ系 (1)ナナ (2)ナナー (3)ナンナ (4)ナンナー (5)ナラ
39. ノー系 (1)ノー (2)ノーサン
40. ヤクミー系 (1)ヤクミ (2)ヤクミー (3)ヤクムイ (4)ヤクメ (5)ヤクメー
41. ヤンミ系 (1)ヤンミ (2)ヤンミー (3)ヤンメ (4)ヤンムイ (5)ヤンムイー
42. ミー系 (1)ミー (2)ンミー (3)ンミー (4)ミーミー (5)ミンミー
43. シーザ系 (1)シーザ (2)シージャー (3)シザ (4)ウーシーザ (5)シジャ (6)シジャー (7)シジャーマイ (8)シジャビギリイ (9)スィーザ (10)スーザ (11)スザ (12)スザベ (13)オメスザ (14)シィーダ (15)シダ (16)スダー
44. その他 (1)アガ (2)アキ (3)アシー (ドノ) (4)アセイドノ (5)アッコ (6)アチー (7)アッチン (8)アニヤカ (9)アッピー (10)ウフアッピー (11)アポアッピー (12)アテ (13)アドナ (14)アヌ (15)アニユ (16)アヒー (17)アビー (18)アンビー (19)アプミーミ (20)アヤ (21)アワジャ (22)イイヨイイヨ (23)イーヤン (24)イロセ (25)ウエゴ (26)ウザ (27)ウニヨ (28)キキガー (29)キキガスィーザ (30)イナー (31)ウフアフィー (32)ウフヤカー (33)ウフヤッチー (34)ウフヤンミー (35)ウプミーミー (36)ウプヤンミー (37)ウミスィーザ (38)エアンツァン (39)エセ (40)エッコ (41)オアンユァン (42)オヤカタチ (43)オヤガタチ (44)オヤダマ (45)オワエハー (46)オワイヒヤア (47)オワンサン (48)オワンツァン (49)オンチャン (50)ヲセサン (51)カー (52)キングー (53)クーミー (54)コツトンアニ (55)コノカミ (56)シャマ (57)シェー (58)シシャ (59)スリヨ (60)ソザ (61)シンキョー (62)ソーリョー (63)ターサマ (64)タンチ (65)タンツ (66)トーニン (67)ドーン (68)ニシサン (69)ニッコ (70)ニョーサン (71)ニンニー (72)ノノ (73)ビヤ (74)ブーサン (75)ボーカイ (76)ボッチ (77)ボンジ (78)ボンチ (79)アーザ (80)マンサマ (81)マンマ (82)ヤ (83)ヤーヤー (84)ヤカ (85)ヤカー (86)ヤコー (87)ヤキマへ (jat{ime:}) (88)ヤチメー (89)ヤッチー (90)ヤッキー (91)ヤッコ (92)ワアイ (93)ワロー (94)ングワー (95)ンニョ (96)ンナ (97)シジャビギリイ (98)フトカアンサン

以下、()の中に出典記載の意味用法を記していくが、出典において<兄>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいちそのことを記すのを省略する。

1. アニ系

(1-1) アニ 青森県 津軽地方(結婚せる青年期の男。兄。若い男)⑥, 同(兄。長男。跡継ぎ。総領。標準語で言うのとほとんど同じであるが、津軽方言では、直接相手に向かって

「あに」という。この場合は、長男を意味すると同時に、敬意もふくまれており、失礼ではない) ⑫、南部地方(兄。婿(若いうち))⑪ 秋田県 鹿角郡(兄。弟妹より兄に対する場合の外、農家の父母がその長男に対する称呼ともなり、また、他家の長男、婿、若い者、下男等をもアニと呼ぶことあり。田伍作が家のアニといえ、田伍作の兄にあらずして、その長男なり) ③ 岩手県 旧南部領(長男。嫡子。兄。下男) ⑧、宮古市(長男。嫡子。兄。下男) ⑪ 山形県 東田川郡新堀村⑪ 新潟県 古志郡山古志村(兄。兄さん。転じて家の長男。惣領。若主人のこと) ⑳ 福井県 真名川流域(長男だけでなく、弟妹から「兄をよぶ」ときにいう) ㉓ 岐阜県 郡上郡(総領息子。兄) ㉔ 三重県 志摩地方(㊦兄。長男。嫡子。㊦父) ㉕、南牟婁郡⑥ 広島県 安芸郡坂村② 愛媛県 新居郡④ 徳島県 三好郡東部地方⑭ 鹿児島県 日置郡(沖縄本島⑤)、揖宿郡山川町⑰ 奄美 与論島(兄または姉のこと) ⑩

(1-2) アニキ 岩手県 旧南部領(長男。嫡子。兄。下男) ⑧、宮古市(長男。嫡子。兄。下男) ⑪ 福島県 西白河郡白河町⑱、東白川郡棚倉町⑨ 栃木県 (お兄さん) ⑫、県全域 ㉒、那須郡烏山町⑦、河内郡河内村古里⑰ 群馬県 佐波郡③、利根郡⑮ 埼玉県 入間郡宗岡村⑳ 千葉県 山武郡⑪、長生郡一宮町① 東京都 江戸(〔兄貴〕 (貴は接尾語)㊦わが兄のことを弟が呼ぶ敬称。㊦若者かしらを親しんで呼ぶ称。㊦仲間から勢力者あるいは頭として敬われる俠者の称) ㉖、東京市(兄。対称の代名詞にも用いる。「あにい」はその音便か。「あんねー」とはいうが、「姉き」は聞かない) ⑬、八王子市⑩ 神奈川県 ③ 新潟県 ⑤、佐渡(兄君の下略。元は兄の称より転じて、対称の代名詞) ⑭ 富山県 (兄。にいさん) ⑦⑧ 福井県 大飯郡(にいさん) ⑩、遠敷郡(兄様) ⑭、真名川流域(長男だけでなく、弟妹から「兄をよぶ」ときにいう) ㉓ 愛知県 愛知郡①、碧海郡⑧、額田郡⑩ 岐阜県 海津郡城山村④、飛騨地方(兄貴。㊦あに。長男。㊦兄としてつかえる人) ⑱、郡上郡(総領息子。兄) ⑱ 三重県 伊賀地方(㊦長男。㊦兄) ⑰、志摩地方(㊦兄。長男。㊦息子。㊦猿)⑱、南勢地方⑱、三重郡⑨、飯南郡①、宇治山田市④ 和歌山県 那賀郡粉河町⑬ 奈良県 (兄貴で、兄の事) ⑬、(兄の謙称) ⑱、南葛城郡③ 上方・近畿地方 上方

(㊦兄の敬称。㊦若者仲間で勢力があり、長と目される者と呼ぶ敬称) ① 京都府 ③、京都市伏見区⑤、京都市左京区⑫ 鳥取県 ①⑤ 岡山県 小田郡④、久米郡⑦⑰ 香川県 高松市⑤⑩ 愛媛県 ②、新居町④、同(兄貴。目上。尊長の意にも用いる) ⑨、周桑郡庄内村実報寺⑩、徳島県 (兄。アニジャビト。弟より兄をさすときの親しみを含んだ称呼)①、美馬郡②、麻植郡鴨島町⑤ 高知県 (兄。(卑下)) ⑭、幡多郡西部⑩ 福岡県 八女郡八幡村(兄。他人に話すとき、三人称に用いる)⑬、三井郡(兄。兄君の意) ⑯ 佐賀県 藤津郡久間村⑥ 長崎県 西彼杵郡⑭⑰、五島⑩ 熊本県 菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡⑳、天草郡牛深町③ 大分県 北海郡・大分郡・大分市④ 宮崎県 東臼杵郡門川村⑨

(1-3) アニキサン 鳥取県 ⑤ 熊本県 玉名郡・上益城郡⑳

(1-4) アンキ 東京都 三宅島(肉親の兄の称) ⑫ 岐阜県 飛騨地方(兄貴の転。兄) ⑱

(1-5) アニオヤ 上方・近畿地方 近世上方(〔兄親〕しんきょうの礼、すなわち弟は兄を親と思ひ、兄は弟を子と思えという教えに基づく語。親ともいうべき兄) ②、上方(〔兄親〕長兄。親の代りになって弟妹を養う兄) ①

(1-6) アニオヤカタ 上方・近畿地方 近世上方(〔兄親方〕前条「アニオヤ」に同じ。諸国方言に兄を親方というの、この語と同一精神) ②

(1-7) アニコ 群馬県 吾妻郡① 長野県 上田市付近(兄。コは添へし語)⑱ 愛知県 額田郡⑩ 三重県 志摩地方⑱、鳥羽市国崎(兄。年少者より) ⑬

(1-8) アニコー 埼玉県 入間郡宗岡村(兄(卑語)) ㉑

(1-9) アニコ 群馬県 吾妻郡①、同郡中之条町⑦、利根郡⑮ 長野県 諏訪地方⑳、佐久地方(兄、男の子) ⑧、同(にいさん。アニコとも) ㉒、上伊那郡⑳

(1-10) アニゴ 新潟県 (〔兄御の義〕兄の尊称) ⑤、佐渡(兄御) ㉔ 愛知県 碧海郡⑧、同郡六ツ美村②、名古屋市(兄御。兄さん) ㉑

(1-11) アニサマ 長野県 諏訪地方㉓ 愛知県 名古屋市(兄様。中流又は上流の家庭で

兄を呼ぶ称呼) ㉔

(1-12) オアニサマ 愛知県 名古屋市(旧士族階級の間で行われた所謂武家言葉の一つで、弟妹から兄をよぶことば。兄上は一般の共通語) ㉔

(1-13) アニサン 岩手県 旧南部領(長男。嫡子。兄。下男) ㉔ 宮城県 仙台市(兄さん) ㉔ 福島県 西白河郡白河町 ㉔ 東京都 三宅島(肉親の兄の称) ㉔, 江戸((兄様) ㊦ 弟妹が兄を呼ぶ敬称。㊦遊里語。吉原で遊女が引手茶屋・船宿の息子などを呼ぶ称。後には深川の岡場所でも船宿の息子を呼んだ) ㉔ 福井県 真名川流域(長男だけでなく、弟妹から「兄をよぶ」ときにいう) ㉔ 静岡県 志太郡岡部町(兄。実兄) ㉔ 愛知県 愛知郡 ㉔, 碧海郡 ㉔ 三重県 志摩地方(㊦兄。㊦旦那さん) ㉔ 兵庫県 佐用郡(兄様) ㉔, 美方郡温泉町 ㉔ 島根県 石見の益田市・那賀郡(兄さん(老人)) ㉔ 広島県 安芸郡坂村 ㉔, 比婆郡峰田村(にいさん) ㉔ 香川県 高松市 ㉔ 徳島県 (若衆, 若い男の人を関係浅き者が呼ぶときと、兄弟関係のニイサンの意味に用いる場合がある) ㉔, 麻植郡鴨島町 ㉔ 高知県 幡西地方 ㉔ 熊本県 (兄さん) ㉔, 菊地郡・鹿本郡・飽託郡 ㉔

(1-14) アニサ 長野県 佐久地方(にいさん。アニイともいう) ㉔ 岐阜県 揖斐郡春日村 ㉔, 郡上郡(兄さん(中)) ㉔ 三重県 南牟婁郡 ㉔ 和歌山県 新宮地方(兄さん) ㉔

(1-15) オアニサ 茨城県 那珂郡大宮町 ㉔

(1-16) アニチャン 愛媛県 新居郡西条町 ㉔ 宮崎県 東臼杵郡門川村(兄。にいさん) ㉔

(1-17) アニチャ 静岡県 遠州地方(兄さん) ㉔

(1-18) アニハン 山形県 鶴岡市・西田川郡温海町(兄さん) ㉔

(1-19) アニボー 岐阜県 揖斐郡徳山村 ㉔

(1-20) アニマ 山形県 飽海郡遊佐町ほか庄内(兄。婿) ㉔ 岐阜県 郡上郡(兄さん(中)) ㉔, 同(兄様) ㉔ 和歌山県 東牟婁郡新宮町(兄貴)(奈良県 ㉔)

(1-21) アニヤン 栃木県 宇都宮市・足利市・佐野市・小山市・鹿沼市・大田原市・真岡市・上都賀郡・下都賀郡・河内郡・芳賀郡・塩谷郡(兄さん) ㉔, 安蘇郡(兄。にいさん) ㉔ 群馬県 桐生地方(「兄さん」の方言なり。「さん」はいづれも「やん」となる。とうやん(父さ

ん), かあやん(母さん)の如し) ㉔, 佐波郡 ㉔, 館林市(兄さん) ㉔, 同 ㉔ 福井県 遠敷郡(兄様) ㉔ ㉔ 三重県 南牟婁郡 ㉔ 奈良県 ㉔, (兄の卑語) ㉔ ㉔ 滋賀県 (にいさん。おにいさま。ニイハン・ニイヤンとも) ㉔ 上方・近畿地方 上方((兄様) 兄さん。大正頃より市内に衰え、郡部に残る。アンニヤンと発音するのが普通) ㉔ 大阪府 東生郡田辺町(兄さん) ㉔ 岡山県 和気郡(兄さん) ㉔ 広島県 高田郡(兄様) ㉔ 山口県 瀬戸内海の屋代島(中国地方 ㉔) 香川県 (兄さん) ㉔ ㉔, 小豆島(兄さん) ㉔ ㉔ 大分県 豊後地方 ㉔

(1-22) アニヤ 福島県 中通り中部・会津地方 ㉔ ㉔ 長崎県 西彼杵郡 ㉔ 大分県 大分郡 ㉔

(1-23) アニス 熊本県 下益城郡 ㉔

(1-24) アニオ 熊本県 宇土郡・球磨郡 ㉔

2. アニ一系

(2-1) アニー 茨城県 常陸 ㉔ 栃木県 足利市・佐野市・今市市・安蘇郡・上都賀郡・芳賀郡・塩谷郡・那須郡 ㉔, 安蘇郡植野村 ㉔ 群馬県 ㉔, 吾妻郡 ㉔, 同郡中之条町 ㉔, 桐生地方 ㉔, 佐波郡 ㉔, 群馬郡 ㉔, 利根郡 ㉔ 埼玉県 北足立郡志木町 ㉔, 同郡神根村 ㉔, 南埼玉郡(にいさん) ㉔, 入間郡 ㉔ ㉔ ㉔, 同郡宗岡村 ㉔, 秩父郡 ㉔ ㉔, 同郡大滝村(にいさん) ㉔ 千葉県 千葉郡 ㉔ ㉔, 君津郡 ㉔ ㉔, 長生郡(兄(中以下)) ㉔, 市原郡 ㉔ ㉔, 東葛飾郡 ㉔ ㉔ 東京都 江戸((兄)(アニの長呼。兄貴の訛とするは非) ㊦ 若い愚かな青年。総領の甚六。『俚言集覧』「若キモノノヌルキをアニイと云、総領の甚六といふ意也」。㊦年長の男の子。弟妹の対。㊦若者を親しんで呼ぶ称。アネエの対。㊦勇肌の若者。㊦年少者が年長の若者に敬愛の情を示すため、相手の名(多く(頭一字)の下に付ける) ㉔, 南葛飾郡瑞江村・葛西村 ㉔, 葛西村(にいさん) ㉔, 八王子市 ㉔, 伊豆大島(㊦兄。㊦他島から奉公に来た若い男。八丈島の者が多く、毎日の食事と盆正月のシキセ位でその家の労働に服していた。アネエの対称。独立の生計を営むようになって、主家とはオヤコの関係を生ずるようである) ㉔, 三宅島(肉親の兄の称) ㉔ 山梨県 (兄。婿) ㉔, 南巨摩郡河内村 ㉔, 同郡早川町奈良田 ㉔ 静岡県 田方郡 ㉔ 岐阜県 揖斐郡徳山村 ㉔ 奈良県 吉野郡山間部 ㉔ 京都府 左京区北白川仕伏町(兄。(女子が呼ぶとき)) ㉔ 島根県 石見

の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡・邑智郡・
 邇摩郡(兄の早語(下流語))⑧, 邑智郡⑤ 山口
 県 岩国地方⑨, 阿武郡福栄村(兄。兄上。ニ
 ーサマ・アンジョーとも。下層階級では、ニー
 ニー)⑥

(2-2) アニーエ 群馬県 佐波郡(兄上)
 ③

(2-3) アニーサマ 群馬県 安中市⑧ 静
 岡県 旧駿河国(兄のこと。校者云「アニー」
 の「イ」はアニキのキの音便也)②⑤

(2-4) アニーサン 香川県(兄さん)②

(2-5) アニーマ 長野県 下伊那郡(兄。
 息子。若い男)⑨ 山口県(兄さん。ニーマ
 とも。明治・大正にかけて兄の敬語。低い家庭
 では、ニヤー、またはニーとも)⑩

(2-6) アニーヤン 大分県 大分郡④

(2-7) オアニーサン 東京都 江戸〔御兄
 様〕兄の敬称。更に丁寧には「サン」を「サマ」
 という。文化七年・浮世風呂ニ上「二ばん目のお
 兄イさん」⑩

3. アニン系

(3-1) アニコ 三重県 志摩地方(○兄。
 ○息子)⑬, 志摩崎島⑩

(3-2) アニンドノ 高知県 幡多地方(兄
 ヲアニンドノ)⑤⑬

4. アンニ・アンニー系

(4-1) アンニ 岩手県 旧南部領(兄さん)
 ⑧ 福島県 東白川郡棚倉町(兄。アンニーと
 も)⑨ 茨城県 北相馬郡川原代村(兄(老))
 ⑦, 那珂郡大宮町⑨ 栃木県(お兄さん)⑫,
 上都賀郡・安蘇郡・河内郡・塩谷郡・下都賀郡・
 那須郡(にいさん。アニの転)⑬, 芳賀郡⑬,
 同郡逆川村⑩, 同郡須藤村⑭, 下都賀郡⑨, 河
 内郡富屋村⑪, 那須郡烏山町⑦ 埼玉県 北足
 立郡神根村⑫ 長野県 上伊那郡⑳, 諏訪地方
 ㉓, 東筑摩郡㉔

(4-2) アンニー 栃木県 芳賀郡⑬, 塩谷
 郡泉村⑬ 千葉県 東葛飾郡⑬⑭ 東京都 三
 宅島(肉親の兄の呼称)⑫ 長野県 諏訪地方
 ㉓ 静岡県(兄。息子及び下男にもいう)⑬
 静岡県 志太郡岡部町(<卑>兄。兄さん。お
 若い)⑬, 島田市(あにさん。兄様)⑭, 周
 智郡(兄。家内にて長男を呼ぶ称)⑬, 磐田郡
 ②, 同郡水窪町⑬⑭ 愛知県 額田郡⑩, 八名
 郡(兄さん)⑬, 東三河⑭, 宝飯郡八幡村⑮

(4-3) アンニコ 千葉県 海上郡⑮⑳, 同郡
 高神村⑰

(4-4) アンニサ 長野県 諏訪地方㉓

(4-5) アンニセ 群馬県 勢多郡①

5. アンニヤ・アンニヤ系

(5-1) アンニヤ 宮城県 牡鹿郡②, 仙南
 地方④, 角田市を中心とする県南地方(弟が兄
 を呼ぶときの呼称。他人を○アンニヤと呼ぶ
 ときは親しみをこめた蔑称である。)②⑤ 山形県
 置賜・村山・最上地方(○兄。(自分の兄を呼ぶと
 き。また、誰それのアンニヤとも)。○下男)⑬, 米沢
 地方(兄さん。若い衆。下男。兄。「あにさ」の
 転)⑭, 置賜地方(兄さん。下男を呼ぶ時にも
 いう)⑮, 東置賜郡宮内町(兄さん。(下男))⑯
 福島県 中通り北部・同中部, 浜通り, 会津地
 方(兄。兄さん。「アンニヤとシャデイ」(兄と弟))
 ⑩, 西白河郡白河町⑬, 石川郡③, 相馬郡⑬⑭
 ⑮, 同郡中村町⑮, 東海岸地方⑮, 石城郡④,
 磐城地方(兄。また、一般の若い男子をもいう)
 ⑰, 会津(兄さん。下男を呼ぶ時の語)⑮, 南
 会津郡田島町(○兄。○長上者の名前の語尾に
 つける一種の敬称)⑮ 群馬県 勢多郡横野村
 ⑰ 長野県 上田市付近⑰ 新潟県 ⑤, (兄。
 長男。若者の汎称)⑮, 東蒲原郡(○兄。○後
 継の男子。○下男。作男)⑮, 同郡津川付近
 ⑱, 同郡両鹿瀬村⑳, 同郡東川村(アンツァと
 も。兄の呼称)⑱, 北蒲原郡西山・長浦・水原
 村⑭, 長岡市⑬, 小千谷市⑮, 古志郡山古志村
 (兄。兄さん。良家の惣領, 又は若主人。アン
 サより卑し。これに二種の別あり。アにアクセ
 ントあるが, ンにアクセントあるより尊敬の意
 強し)⑰, 三島郡⑬, 同郡出雲崎町⑰⑱, 上越
 地方(兄。中頸城郡柿崎町の場合, アニ(一般家
 庭)——アンサ(中流家庭)——アンニヤ・アンチ
 ヤ(上流家庭)——アンチャン(地主・村長)⑳ 富
 山県 下新川郡入善町(兄様。特に長男の幼
 少時を)④, 東砺波郡福野町① 石川県 珠洲
 郡・鳳至郡・石川郡・河北郡・能美郡・鹿島郡
 (にいさん。時として長男を呼ぶに用う)②,
 珠洲郡(兄。下男)⑩, 鳳至郡(兄。長男)⑬,
 河北郡(姉。兄)⑧, 能美郡⑫ 福井県 ⑰ 静
 岡県 ⑬ 愛知県 中島郡⑮ 岐阜県 海津郡
 城山村④, 郡上郡⑬, 山県郡(兄様)⑮ 奈良
 県 ⑮ 京都府 ③ 鳥取県 ①⑤ 島根県
 出雲の仁多郡・能義郡⑧ 徳島県 ⑩⑫, 祖谷
 地方④, 名西郡⑩, 麻植郡嶋島町⑤, 美馬郡②,

三好郡東部地方⑭, 阿波郡(兄さん)① 福岡県 企救郡① 大分県(兄さん)①, 大分郡・大野郡④

(5-2) アンニャー 福島県 東白川郡棚倉町⑨ 栃木県 塩谷郡泉村⑬ 和歌山県 西牟婁郡田並村⑫ 大分県(兄さん)①

(5-3) アンニャコ 山形県 西置賜郡小国町・長井町・東村山郡楯山村・山寺村・北村山郡東郷村・最上郡小国村(○兄にあたる子供を愛称的という場合), 山形市(○下男)⑬ 新潟県(兄。長男。若者。(少し敬意を含む))⑭

(5-4) アンニャゴ 鳥取県 米子①
(5-5) アンニャサマ 新潟県(兄の尊称)⑮, 東蒲原郡津川付近⑯

(5-6) アンニャサン 宮城県 角田市を中心とする県南地方(兄さん。義妹より義兄を呼ぶときの呼称)⑰ 福島県 中通り中部・浜通り(兄さん)⑱, 石川郡(兄さん)③, 西白河郡(兄さん)⑪ 京都府(あにさん。兄)③ 鳥取県⑤ 島根県 能義郡母里村① 徳島県 美馬郡②

(5-7) アンニャサ 山形県 東置賜郡上郷村・西置賜郡小国町・東村山郡楯山村(兄さん。義兄さん)⑬, 米沢市(兄。若い衆。下男)⑭ 福島県 会津地方(兄さん)⑩⑳ 新潟県(兄の尊称)⑮, (あに(嫡子也, 俗に総領といふ) 越後にて あんにやさといふ) 総記③, 東蒲原郡津川付近⑯, 中越地方⑩, 小千谷市㉑, 古志郡山古志村(アンニャよりもやや敬称。兄。兄さん。良家の惣領, または若主人)㉒

(5-8) アンニャチャー 奥州 安積郡(兄をいふ)(総記④)

(5-9) アンニャハン 奈良県(兄の三人称)⑯ 徳島県(兄, または若い年頃の男。アンニャともいう)①

(5-10) アンニャマ 新潟県 北蒲原郡(兄。長男。若者。少し敬意を含む)㉑, 東蒲原郡津川付近⑯ 岐阜県 山県郡巖美村(兄様)㉒, 飛騨地方(兄さん。兄さま)⑱

(5-11) アンニャン 茨城県 多賀郡松原町(兄さん)⑤ 福井県⑱, 遠敷郡(兄様)④⑭, 同郡知三村(兄さん)⑥⑬, 同郡今富村(兄さん)①, 大飯郡(兄さん)③⑩ 三重県 伊賀地方(兄様)⑰, 名張町(兄さん)㉑, 志摩地方(兄さん)⑮, 北牟婁郡尾鷲町(兄さん)⑱ ⑳ 和歌山県 海南地方(兄さん)⑨, 那賀郡粉河町⑬, 伊都郡高野口町(兄さん)⑰ 奈良

県(兄さん)⑫, (兄さん。単語に属し, 郡部で相当に使う)⑬, 奈良市(にいさん)⑩, 大和高田市(兄を呼ぶに)⑨, 南大和(兄さん)⑥, 吉野郡⑭, 南葛城郡(兄さん)①, 宇陀郡菟田野町(兄さん)① 上方・近畿地方 上方(兄さん。兄ちゃん)① 大阪府 大阪市((兄やん)兄さん。アニヤンに撥音がついたもの)⑦, 中河内郡布施町(兄さん)⑥ 兵庫県 赤穂郡赤穂町⑰ 岡山県 児島地方(おにいさん(単語))⑳ 広島県 御調郡① 香川県(兄さん)⑧, (兄さん。他人(若者)を呼ぶ際にも用いる)②, 瀬戸内海の小豆島・広島 粟島(中国地方②), 小豆島(兄さん)⑨⑩, 高松市(兄様)⑪, 三豊郡五郷村(兄さん)⑫, 綾歌郡坂本村③ 徳島県 美馬郡・海部郡⑮, 海部郡牟岐町(兄さん)⑬ 大分県 大野郡④

6. アニャ系

(6-1) アニャ 岩手県 旧南部領(長男。嫡子。兄。下男)⑧ 山形県 東置賜郡上郷村・宮内町・南置賜郡中津川村・飽海郡平田村・遊佐町(○兄。○作男)⑬, 東置賜郡宮内町⑫, 庄内(アニの粗末な呼び方。罵っているのではない)⑦

(6-2) アニャサ 山形県 東置賜郡高島町・宮内町・西置賜郡白鷹村・豊川村・長井町周辺(○兄さん), 西置賜郡西根村(○若主人)⑬

7. アンチャマ系

(7-1) アンチャマ 新潟県 東蒲原郡(兄様)㉑, 同郡津川付近⑯

(7-2) アンチャン 岩手県 旧南部領⑧, 宮古市⑪, 旧伊達領(兄さん)⑧ 宮城県 玉造郡⑫, 仙南地方㉑, 角田市を中心とする県南地方(兄さん)㉑ 山形県 置賜・村山・最上(兄さん。若い男)⑬ 福島県 中通り・会津地方(兄さん。息子)⑩⑳, 福島市㉑, 西白河郡白河町⑮, 東白川郡棚倉町⑨, 相馬郡中村町㉑, 会津地方(兄さん。子息・青年の意にも用う)

① 茨城県 多賀郡松原町(兄様)⑤ 栃木県(お兄ちゃん)⑫, 県全域(○兄さん。○青年)㉑, 下都賀郡⑱ 群馬県 佐波郡③, 同(兄さん)⑮, 桐生地方(あにさんの方言)⑨, 勢多郡荒砥村⑩ 埼玉県 入間郡⑬, 北足立郡志木町⑧, 同郡神根村⑫ 千葉県 長生郡(兄(中以上))⑮, 同郡一宮町①, 山武郡⑪, 海上郡高

神村⑰, 同郡嚶鳴村(にいさん)⑱, 東葛飾郡⑮⑰, 安房郡千倉町平館⑱ 東京都 南葛飾郡葛西村(にいさん)⑦, 八丈島② 山梨県 ⑩, (兄様)⑭, 北巨摩郡②, 東八代郡⑥, 南巨摩郡河内村⑧ 長野県 長野市・上水内郡(兄さん)⑬ 新潟県 粟島②, 三島郡出雲崎町(兄さん)⑳, 頸城地方(兄さん(中流以上))⑦, 佐渡郡㉑, 同(兄様。アニサンの転。また、夫の称)㉒, 同(兄上, または長者をよぶに用いる)㉓, 同郡加茂村㉔, 同郡吉井村(兄さん)㉕, 同郡金沢村⑨, 同郡河原田町・二宮村・沢根町・八幡村㉖, 佐渡外海府地方㉗ 富山県 (長男。兄さん。一般に若い男)⑧ 石川県 小松市新丸地域⑱ 福井県 ⑲, 敦賀郡敦賀町⑦, 大野郡勝山町(あにさん。兄)①, 今立郡㉘, 坂井郡(○兄様。○青少年に対する呼称)②, 大飯郡(兄さん)⑩, 真名川流域(長男だけでなく, 弟妹から「兄をよぶ」ときにいう)㉙ 兵庫県 但馬地方(兄さん)⑮, 美方郡温泉町⑭ 鳥取県 ①⑤, 岩美郡岩井町⑥, 気高郡大和村⑦, 西伯郡逢坂村⑧ 島根県 石見の邑智郡, 出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市・大原郡・仁多郡・能義郡, 隠岐(兄さん)⑧ 岡山県 勝田郡勝田町(にいさん)㉚ 香川県 (兄さん)② 高知県 高岡郡・幡多郡(自分の実兄に対しても, また, 年長の男性に対しても用いる敬称で, 兄様の意)③ 福岡県 福岡市(兄のこと。普通兄さん)⑰, 博多⑱, 同(兄さん)⑩ 企救郡①, 川筋地方(にいさん。オヤカタともいう)⑧, 筑豊炭坑地方⑨, 筑上郡東吉富村(兄さん)⑦, 三井郡⑱ 佐賀県 唐津市(兄さん)⑧ 長崎県 佐世保市④, 平戸(兄さん)⑫⑬, 西彼杵郡・東彼杵郡㉛, 北松浦郡中野村(兄さん)① 熊本県 阿蘇郡・玉名郡・熊本市・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡㉜, 天草郡⑮ 大分県 豊後地方④ 宮崎県 東諸県郡(兄様)⑧ (7-3) オアンチャン 宮城県 県北部(兄さん)⑫(東北地方①) 福島県 浜通り(兄さん)⑩ (7-4) アンチャ 北海道 (兄さん。小僧)⑦, 南北海道①, 礼文島(兄さん)⑤, 利尻島(兄さん)④ 青森県 (兄を呼ぶ称。多く下流に用う)①, 津軽地方(アンサマとだいたい同じ意味であり, 他県のも同様であるが, 津軽ではアンサマ・アンコよりも少し位が低いようである。長男。息子。兄)⑫, 南部地方(兄(長子)。尊称)⑪, 上北郡野辺地町(兄様の訛。チャは,

チャンと同様の愛称。これに敬称を重ねて, アンチャサマともいう)⑧ 秋田県 鹿角郡・山本郡・南秋田郡・秋田市・仙北郡・平鹿郡・雄勝郡・由利郡(兄様。若き男)① 岩手県 旧南部領(兄。長男。青年)⑧, 九戸郡④, 旧伊達領(兄さん)⑧, 江刺郡(兄様)③, 気仙郡(兄者(あにじゃ)。中世から近世にかけて肉親を呼ぶのに愛称・敬称の接尾語として「者(じゃ)」をつける場合が多い。「兄者」「母者」などと。アンチャンのチャンは「様(さま)」の音転で, チャとは別もの。したがって, ジンチャは「爺者」, アネチャは「姉者」⑫ 宮城県 牡鹿郡② 山形県 置賜・最上・庄内(○兄さん), 西田川郡加茂村(○若い男)⑬, 置賜地方(兄さん)⑮, 米沢地方(兄。若い男。長兄。アニサンの約, アンサの転)⑭, 東置賜郡宮内町(兄さん)⑫, 庄内(兄さん)⑦, 北庄内(兄さん。長男)⑮ 福島県 中通り・会津地方(息子。兄さん)⑩㉝, 東白川郡棚倉町⑨, 会津地方(兄さん。兄。子息。青年。アンチャンとも)⑮, 同(兄さん。子息・青年の意にも用う)①, 会津若松市(お兄さん)② 千葉県 長生郡一宮町①, 夷隅郡⑮ 長野県 長野市・上水内郡(兄さん)⑬, 下伊那郡㉞ 新潟県 (兄の尊称)⑤, 東蒲原郡(兄さま)㉟, 同郡津川付近㉡, 中魚沼郡⑫, 刈羽郡鶴川村㉡, 上越地方(兄。家柄によって呼称が異なっている。アニ(一般家庭・庶民)——アンチャ(中流家庭)——アンチャン(上流家庭))⑮, 頸城地方(兄さん(中流以上))⑦ 福井県 ⑲, 坂井郡三国町⑮ 静岡県 (兄様)⑬, 遠州地方(兄さん)⑫, 磐田郡② 愛知県 知多郡常滑町・野間村(兄さん)⑮ 島根県 出雲の能義郡(兄さん(青年・少年))⑧ 徳島県 徳島市⑪, 美馬郡②, 板野郡① 大分県 北部郡④

(7-5) アンチャー 福島県 会津・中通り北部(兄さん。息子)⑩, 東海岸地方(兄さん)㉡, 石川郡③, 石城郡(兄さん)④

(7-6) アンチャコ 新潟県 西蒲原郡(兄。長男。若者。少し敬意を含む)㉡

(7-7) アンキヤ 福島県 相馬郡中村町㉡

8. アンツァマ系

(8-1) アンツァマ 山形県 東置賜郡高島町・西置賜郡小国町(兄さん(上流。稀))⑬ 福島県 会津地方(兄さん)①⑩, 同(他人の兄に対する称呼。また, 青年或は自己より目上年

長者に対する呼びかけ) ⑩, 同 (兄様) ⑫, 県西部地方 (兄様) ⑭, 会津若松市 (お兄さん) ②, 同 (にいさん) ⑭, 耶摩郡 (兄様) ⑬ 新潟県 東蒲原郡津川付近②

(8-2) アンツァン 岩手県 旧南部領⑧, 宮古市⑪, 旧伊達領 (兄さん) ⑧, 宮城県 (あんさん。あにさんの転) ⑬, 遠田郡 (おあにさん) ⑬, 仙台市 (兄さん) ⑭,

(8-3) オアンツァン 宮城県 仙台市 (お兄さん) ⑪, 同 (お兄様。兄) ⑬, 仙南地方⑭

(8-4) アンツァ 秋田県 仙北郡・平鹿郡・雄勝郡 (兄。青年。若主人) ① 岩手県 旧伊達領 (兄さん) ⑧ 宮城県 登米郡⑭, 本吉郡志津川町 (兄さん) ⑬ 山形県 置賜・村山・最上地方 (兄さん。アンツァコ・アンツァンとも) ⑬, 置賜地方 (兄さん) ⑬, 東置賜郡宮内町 (兄さん) ⑫, 村山地方 (兄さん) ③ 福島県 中通り・会津地方 (兄さん) ⑩, 会津若松市 (兄さん) ⑬, 同 (お兄さん) ②, 大沼郡 (兄さん) ⑥, 南会津郡田島町 (○兄。○長上者の名前の語尾につける一種の敬称) ⑮, 相馬郡中村町⑮ 新潟県 東蒲原郡 (兄さん (中)。主として長男を指す) ⑮, 同郡東川村⑭, 同郡津川付近②

(8-5) アンツヤン 岩手県 宮古市⑪

9. アンサマ系

(9-1) アンサマ 北海道 海岸部 (兄。若主人。他家の長男・若主人を尊敬した語) ⑦ 青森県 津軽地方 (上流家庭の長男の呼び名で、息子さん・おにいさん・にいさん・兄上さま。「あにさま」から来たものであろう。これは、津軽で、知っている限りではアンコのように卑称には使わないようである。そしてアンサマの方は、年齢的に少し上のようだし、地位も高く、使用範囲も広いようだ。つまり、大家の若主人を他の人が呼ぶとき、妻が夫君を呼ぶときなど、現に当地方でも聞かれる) ⑫, 上北郡野辺地町 (兄様。にいさんという位の言葉。もとは津軽から来たことば) ⑧ 岩手県 旧伊達領 (兄さん) ⑧ 山形県 米沢市・東置賜郡宮内町・高島町・上郷村・東村山郡山寺村・西村山郡寒河江町・北村山郡東郷村・横山村・鶴岡市・酒田市・西田川郡加茂町・田川村・飽海市遊佐町 (○にいさん。○若主人) ⑬, 東置賜郡宮内町 (若主人 (兄様)) ⑫, 北庄内 (兄様。若主人) ⑮ 新潟県 北蒲原郡西山村・長浦村・水原村⑭, 古志郡山

古志村 (兄。兄さん。良家の惣領及び若主人。アンサよりも更に敬う言葉) ⑮ 富山県 (長男。兄様。お兄さん。上流階級の長男・息子。20歳~35, 6歳まで。アンチャンと同じ) ⑧ 石川県 県全域 (にいさん) ②, 鹿島郡 (兄。多く既婚者の若者) ⑦, 河北郡 (兄。青年) ⑧, 珠洲郡⑩, 石川県松任町 (兄さん) ⑮ 岐阜県 飛騨高山 (又あんにや, 兄をいふ) (総記④) 大分県 (兄様) ②

(9-2) アンシャマ 長崎県 ⑮, (兄様。一般若者に対してもいう) ⑮

(9-3) アンサン 秋田県 秋田市・平鹿郡・雄勝郡・由利郡 (兄様。若き男) ① 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (兄さん。義兄。家督である義兄を義妹がかく呼ぶ) ⑮ 千葉県 君津郡 (あにさん。兄上) ⑥, 山武郡 (○兄。○若主人。○若き男) ⑪, 夷隅郡⑮ 新潟県 佐渡郡⑮, 同 (兄上又は長者を呼ぶに用いる) ⑮, 同郡相川町① 富山県 (兄様) ⑧, 東砺波郡福野町 (兄様) ⑮ 福井県 ⑮, 福井市 (中流以上の兄。また、若者を呼ぶに) ⑨⑮, 遠敷郡 (兄様) ④⑮, 真名川流域 (長男だけでなく、弟妹から「兄をよぶ」ときにいう) ⑮ 愛知県 小牧市 (兄さん) ④, 東春日井郡 (兄さん) ⑦ 三重県 伊賀地方⑮ 奈良県 (兄様) ⑮ 兵庫県 佐用郡 (にいさん) ⑧ 鳥取県 ⑤ 島根県 石見の邇摩郡, 出雲・隠岐 (あにさん) 兄さん (弟妹から) ⑧, 松江市・簸川郡⑮ 広島県 佐伯郡 (兄様) ⑮ 香川県 (兄さん) ② 徳島県 ⑮, (○兄。○他人でも若い男性を呼ぶ汎称 (親しみあり)。○義父母が養子と呼ぶ汎称) ⑪, 美馬郡 (○兄。○若き男を呼ぶ親称。○義父母が養子と呼ぶ称) ②, 阿波郡 (兄様) ⑮ 福岡県 川筋地方 (あに (兄) さん。にいさん) ⑧ 熊本県 県全域⑮, 阿蘇郡②, 同郡小国町 (兄上) ⑮, 葦北郡① 大分県 豊後地方④, 北海部郡・直入郡 (兄様) ②, 大野郡今市村 (兄さん) ⑤ 宮崎県 都城地方 (兄様) ⑤, 那賀郡市木村 (あにさん。兄) ⑦ 鹿児島県 ④⑮, (兄さん) ⑥, (兄様) ⑩⑮, 鹿児島市⑮, 鹿児島郡谷山町 (○兄さん。○馬鹿) ⑮, 揖宿郡・川辺郡⑮, 日置部 (沖縄本島⑤), 屋久島⑮, 硫黄島⑮

(9-4) アンシャン 群馬県 佐波郡③ 長野県 佐久地方 (兄様。子息) ⑮, 上田市付近 (兄様。アニサマの転) ⑮ 新潟県 佐渡郡 (兄をいう。中等以下にいう) ⑮ 福岡県 福岡市 (兄のこと。普通兄さん) ⑮, 博多 (兄さん) ⑮,

三井郡(兄サンの転, 小児語)⑩, 八女郡八幡村(兄(親称))⑬ 長崎県(兄様)⑰, 佐世保市④, 西彼杵郡⑭⑱ 熊本県 菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・宇土郡・上益城郡・下益城郡・天草郡⑳, 玉名郡南関町(アンファンとも。兄さん(中流以下))⑭

(9-5) アンサ 青森県(兄を呼ぶ称)①, (兄さん)③, 津軽・南部両地方(○兄さん。○長男)④, 津軽地方(上流家庭の長男の呼び名で, 息子さん・おにいさん・にいさん・兄さま。「あにさま」から来たものであろう。アンコのように「卑称」には使わない)⑫ 岩手県 旧伊達領(兄さん)⑧ 宮城県 登米郡(兄様)⑭ 山形県 米沢市・東置賜郡高島町・宮内町(○にいさん), 東村山郡千布村・山寺村(○若主人)⑬, 米沢地方(兄さん)⑩⑭, 同(兄様)⑨, 東置賜郡宮内町(兄。兄様)⑫ 福島県 中通り中部・会津地方⑩⑳ 新潟県(兄の尊称)⑤, 三島郡(兄さん)⑱, 古志郡山古志村(兄。兄さん。良家の惣領・若主人)㉑, 西蒲原郡⑮, 上越地方(兄の呼称。中流家庭で呼んだ呼称。アニ→アンサ→アンチャ→アンチャン・アンニャ)④⑥, 西頸城郡(あにの敬称)⑩ 富山県(兄(下流)。大人の男)⑧, 東砺波郡福野町(兄様)① 石川県 加賀地方(アンマ・アンコ・アンカとも。兄なり。皆「あにさま」の訛なり。東京にては「にいさん」といふ。これもまた「あにさん」の訛なれども, 京都大阪へも通ず)⑥, 石川県鳥越村(兄。青年)⑱, 同郡松任町(兄さん)⑮, 河北郡(兄。青年)⑧, 鳳至郡(兄さん)⑭ 福井県 ⑱, 越前⑱, 坂井郡(兄様)②, 同郡三国町⑱, 真名川流域(長男だけでなく, 弟妹から「兄をよぶ」ときにいう)⑳ 愛知県 東春日井郡(兄さん)⑦, 小牧市(兄さん)④, 岐阜県 飛騨地方(兄さ。さは尊称をしめす接尾語。壮年になった兄。若者大将。若主人)⑱, 山県郡巖美村(兄様)⑲, 吉城郡袖川村(兄様)⑳ 三重県 伊勢国⑱, 員弁郡(兄様)③ 和歌山県 県中部⑮, 西牟婁郡田並村⑫, 南紀(兄様)④ 兵庫県 但馬地方⑮ 大分県(兄さん)①

(9-6) アンサー 和歌山県 西牟婁郡田並村⑫ 大分県 大野郡④

(9-7) オアンサマ 富山県(兄, 男の大人への敬称。オアンハンとも)⑧ 大分県 直入郡(兄さん(中以上))③

(9-8) オアンサン 岩手県 気仙郡(兄さ

ん(主に義兄に対して)。オアンツァンとも)⑨ 島根県 能義郡母里村①

(9-9) アンサヤン 栃木県 那須郡烏山町⑦

10. アンカ系

(10-1) アンカ 富山県(にいさん(兄))⑦, (○兄貴。長男。○男の幼児。○長男の幼年。オッジの対)⑧, 砺波地方(息子・兄に対する二, 三人称。中流)⑥, 同(兄。長男。(中流, 下流語))① 石川県 県全域(にいさん。己の兄, または他家の少壮なる男子の二人称なり)②, 珠洲郡⑩, 鳳至郡(兄さん)⑭, 羽咋郡⑬, 鹿島郡⑦, 河北郡(兄。青年)⑧, 石川郡①, 同郡鳥越村(兄。青年)⑱, 江沼郡河南村④, 同郡山中町(兄さん)⑰, 金沢市(あにさん。にいさん)⑩, 加賀地方(兄なり。「アニサマ」の訛なり)⑥

(10-2) アンカサマ 石川県 珠洲郡⑩

(10-3) アンカマ 富山県(にいさん(兄))⑦ 石川県 能美郡(兄。青年)⑫

(10-4) アンカン 新潟県 佐渡郡⑳, 同(兄。アンチャンとも。中等以下にいう)㉑, 同(兄または長者をよぶに用いる)㉒, 同郡相川町①㉓, 同郡海府地方(兄さん)⑧㉔, 同(兄のこと(尊称))㉕, 同郡外海府地方㉖

11. アンコ系

(11-1) アンコ 北海道 南北海道① 青森県 三戸郡五戸町(兄・息子・長兄・青年・少年の意がある)⑩ 秋田県 鹿角郡・北秋田郡・山本郡・南秋田郡・河辺郡・仙北郡・平鹿郡・雄勝郡・由利郡(長男。兄。婿。若い男。下男)①, 鹿角郡(長男・兄・若い男・少年期の者にいう)②, 同(兄^アコ^コの音便と解したるを, 吾^ミ子^コの訛音と訂正す。吾^ミ子^コはすべて若き子を, 親族はもとより他人にても呼べる例古書に多し。本語はアンコと三音節に唱ふる場合よりも, アの音尾にンの音を含め, アンコと二音節に発音する場合多く, この点より見ても吾^ミ子^コの鼻音訛と見る方正しかるべし)④ 岩手県 旧南部領(兄。長男。若旦那。青年。小僧。下男)⑧, 九戸郡④, 岩手郡沼宮内町①, 旧伊達領(兄さん。婿。青年。若い者。下男。丁稚)⑧ 宮城県 牡鹿郡②, 玉造郡⑫, 加美郡(兄さんのこと)⑰ 富山県(にいさん。兄)⑦, (○にいさん。○10歳から15歳ぐらゐの男の子)⑧ 石川県 加

賀地方(兄なり)。「あにさま」の訛なり。東京にては「に一さん」といふ。これもまた「あにさん」の訛なれども、京都大阪へも通す)⑥ 京都府 (兄子の転か。あにさん)③

(11-2) アンコァ 岩手県 旧南部領(兄。長男)⑧

(11-3) アンコー 山形県 (出羽にて兄をあんかうと呼り)(総記⑫)(三重県⑬)

(11-4) アンコサン 岩手県 旧南部領(兄。長男)⑧

(11-5) アンコチャン 岩手県 旧南部領(兄。長男)⑧

(11-6) アンゴ 愛知県 愛知郡①

12. アンマ

(12-1) アンマ 富山県 (にいさん。兄)⑦, (息子。兄。嫡子。(中流以下))⑧, 下新川郡入善町(兄様。長男をいう)④, 砺波地方(息子・兄に対する二, 三人称。中流以下)⑥, 同(兄。長男。(中流・下流語))① 石川県 県全域(にいさん)②, 珠洲郡⑪, 鳳至郡⑬, 羽咋郡⑬, 河北郡⑧, 石川郡①, 同郡松任町(兄さん)⑬, 能美郡(兄。青年)⑫, 金沢市(兄さん)⑨, 加賀地方(兄なり)。「あにさま」の訛なり)⑥ 岐阜県 飛騨地方(兄様)⑬, 同(兄ま。「ま」は人の名を呼ぶ時につける敬称の接尾語。兄さん。一般に若主人や長男の称。越中から転入したことばか)⑬, 郡上郡(兄さん(中))⑬, 吉城郡袖川村(兄さん)⑬, 益田郡(兄様)⑨ 和歌山県 東牟婁郡新宮地方(兄さん)③

13. アンヤ・アンヤン系

(13-1) アンヤ 岩手県 旧南部領⑧, 気仙郡(兄さん)⑨, 旧伊達領(兄さん)⑧ 福島県 西白河郡⑧ 愛知県 名古屋市・愛知郡・東春日井郡・中島郡・海部郡(兄さん)⑬, 愛知郡①, 東春日井郡(兄さん)⑦, 同郡小牧町(兄さん)④, 一宮市地方(兄さん)⑬, 西春日井郡⑤, 葉栗郡葉栗村⑥ 岐阜県 本巣郡・養老郡(兄様)⑬, 飛騨地方⑬, 山県郡⑬⑭, 同郡梅原村⑪, 武儀郡⑭, 同郡洞戸村⑧, 郡上郡(兄さん(中))⑬, 本巣郡⑩, 海津郡城山村④ 三重県 伊賀地方(兄。(幼児語))⑭ 兵庫県 但馬地方(兄さん)⑮ 鳥取県 ①⑤, (一兄。一少年)④, 鳥取市③, 因幡地方①, 西伯郡逢坂村⑧, 気高郡大和村⑦, 岩美郡岩井町⑥, 八頭郡① 島根県 出雲の全域, 隠岐(一兄さん。

(下層階級語)), 出雲の飯石郡・大原郡・仁多郡(一(下男), 出雲の大原郡(一(若者)⑧, 八東郡古江村⑪, 隠岐(兄。弟が兄を呼ぶ詞。親が長男を呼ぶ。他人が他家の長男を呼ぶ)④ 広島県(中国地方①), 瀬戸内海の走島(中国地方②) 愛媛県 大洲・肱川・三崎・野村・鬼北(兄さん。アニサン)⑧ 大分県 ①②

(13-2) アンヤン 栃木県 宇都宮市・真岡市・黒磯市・安蘇郡・上都賀郡・芳賀郡(兄さん)⑫ 群馬県 佐波郡③, 勢多郡荒砥村⑩ 埼玉県 南埼玉郡(兄さん)⑮ 千葉県 山武郡⑪ 山梨県(兄さん)⑭, 中巨摩郡(兄様)⑤, 東八代郡(兄(下男等))⑥, 南巨摩郡河内村⑧ 長野県 長野市・上水内郡(兄さん)⑬ 新潟県 佐渡郡⑯, 同(兄。中等以上にいう。上等には通例アンサンという)⑰, 同(兄上, または長者をよぶに用いる)⑱, 同(兄をいふ。アンカン・アンチャンとも)(総記④), 同郡相川町①, 同郡河原田町・二宮村・沢根町・八幡村⑲ 福井県 ⑮, 大飯郡(兄さん)⑩, 遠敷郡(兄様)⑭ 三重県 伊賀地方(兄様)⑭, 名賀郡名張町(兄さん)②③ 和歌山県 海南地方(兄さん)⑨, 那賀郡粉河町⑬ 奈良県(兄さん)⑫ 京都府 相楽郡① 兵庫県 佐用郡(兄様)⑮, 但馬地方(兄さん)⑮ 鳥取県 ⑤ 島根県 石見の邑智郡, 出雲の簸川郡・出雲市・大原郡・仁多郡・能義郡⑧, 簸川郡・邑智郡① 岡山県 勝田郡勝田町(兄さん)⑰, 那岐山麓地方(兄さん)⑮ 広島県(中国地方①), 瀬戸内海の能美島・江田島・上蒲刈島・大崎上島・大崎下島・佐木島・向島(中国地方②), 豊田郡長谷村(兄さん)①, 双三郡③, 安芸郡①, 同郡坂村(兄(中・下))②, 御調郡①, 山県郡(兄様)①, 比婆郡(兄様)①, 同郡峰田村(兄さん)⑧, 高田郡⑨, 呉市・豊田郡忠海町①, 備後備中地方(兄さん)⑤ 愛媛県 周桑・大島・伯方島・岡村島・岩城島・生名島・弓削島・伊予市・柳谷・長浜・大洲・内子・八幡浜・三崎・三瓶・宇和町・明浜・野村・黒瀬川・鬼北・宇和島・津島・日振島・城辺(アニサン。兄さん)⑧, 南伊予(兄さん)⑦⑫, 宇和地方⑩, 宇和島市(兄さん。類語にネエヤン(姉, 若い女の召使), ジイヤン(爺), バアヤン(婆), モウヤン(子守女), バカヤン(馬鹿者)等)⑬, 大三島(中国地方②) 徳島県 海部郡牟岐町(兄さん)⑬ 福岡県 築上郡東吉富村(兄。兄さん)⑦⑫ 長崎県 ⑳, 島原半島⑬, 南高来郡千々石町⑪, 同郡南有馬

村大江²³、対馬⁷ 熊本県 ⁹、阿蘇郡・鹿本郡・玉名郡・宇土郡・八代郡・葦北郡・天草郡²⁰、宇土郡⁴、玉名郡腹赤村¹⁰ 大分県 東国東郡・宇佐郡・下毛郡・日田郡・大分郡（兄。アンサンより少し下品）²、大分市・速見郡・大分郡⁴

(13-3) アンヤー 静岡県 （兄さん）¹³ 兵庫県 但馬地方（兄様）⁴

(13-4) アンヤサマ 岐阜県 羽島郡笠松町（兄様）²¹

(13-5) アンヤサン 兵庫県 美方郡温泉町¹⁴ 鳥取県 ⁵、気高郡大和村⁷ 島根県 隠岐（兄さん）、出雲の簸川郡・出雲市・仁多郡、隠岐（未知の若者）⁸

(13-6) アンヤーサン 京都府 （あにさん）³ 兵庫県 但馬地方（兄さん）¹⁵ 鳥取県 ⁵

(13-7) アンヤサ 新潟県 西頸城郡（あにの敬称）¹⁶ 岐阜県 郡上郡（兄様）¹⁶

(13-8) アンヤコ 島根県 出雲の飯石郡・簸川郡・八東郡・仁多郡（兄。（大人から若い者に言う語））⁸

(13-9) アンヤニ 福島県 岩瀬郡（兄。蓋し兄者人の訛）⁵

(13-10) アンヤン 新潟県 佐渡（兄上、または長者をよぶに用いる）³³

14. アニョ・アンニョ系

(14-1) アニョ 熊本県 下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡²⁰ 宮崎県 南那賀郡市木村（あに。あね。兄。姉）⁷、東諸県郡⁸、霧島山北麓³ 鹿児島県 ⁴⁹²⁹、（兄。アンサン）¹¹、（兄。アニーアニョ。下流家庭にていう）⁶、鹿児島市¹⁶、鹿児島郡谷山町（兄貴。兄）¹⁵、肝属郡佐多町¹³、揖宿郡山川町・穎娃村¹⁷、川辺郡東南方村⁵

(14-2) アニョサン 宮崎県 東諸県郡（兄様）⁸、霧島山北麓³

(14-3) アニョハン 宮崎県 霧島山北麓³

(14-4) アニー 熊本県 宇土郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡²⁰ 庵美 大島名瀬町⁹ 熊本県 球磨郡⁹²⁰

(14-5) アンニョ 香川県 （兄さん）² 熊本県 球磨郡・葦北郡²⁰

15. アニジャ系

(15-1) アンジャ 富山県 （長男。兄）⁸ 熊本県 上益城郡・下益城郡²⁰

(15-2) アンジャー 大分県 大野郡⁴

(15-3) アンザ 宮城県 牡鹿郡（にいさん）²

(15-4) アンザコ 宮城県 牡鹿郡²

(15-5) アニジャヒト 徳島県 ¹¹

(15-6) アンジャヒト 佐賀県 藤津郡久間村⁶ 熊本県 菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・上益城郡・下益城郡・八代郡²⁰

(15-7) アンジャシト 熊本県 玉名郡南関町（兄の尊称。卑称はアンジャモン）¹⁴

(15-8) アンジャヒツツァン 佐賀県（共通語のオニイサンに当たる佐賀方言で第三人者が相手の兄である場合にいう語。だから、自分が自分の兄を他人にいう場合にはアンジャイモンという。このアンジャヒツツァンは、アンジャヒトサマの転、「兄者人様」つまりアニジャヒトサマの転語であり、アンジャイモンは、「兄」を「兄者（アニジャ）」といったところから、下にエモンをつけて「兄左衛門」ともじったのである。これは、佐賀では「伊左衛門」という名の人があれば、イザエモンサンとはいわず、イジャーサンというから、その逆をいったのである。「兄者人」の例は、江戸期の文献に「兄ジャ人、弟、死ぬにも死なれぬ口惜しや」（曾我扇八景、下）と見えるし、大蔵流狂言の伯母酒には「申し申し伯母者人、おごりますから」というようにヲバジャヒトの例があって、室町期ごろからの使いさまと思われる。なお、アンジャイモンの場合には、「兄者」が「兄デアル者」なのに、それが忘れられて「アニジャ者」の転とも考えられる）⁴

(15-9) アンジャモン 熊本県 ¹⁸、（兄者人）¹⁹、菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・天草郡²⁰、玉名郡腹赤村（兄。アンジャは兄者なり）¹⁰

(15-10) アンジャイモン 佐賀県 ²、（佐賀では、「兄」のことをアンジャイモンという。それで、他人の兄をいうときにはアンジャヒツツァンという。アンジャヒツツァンは「兄者人サン」である。単に兄というのよりもやや敬意が深い。アンジャイモンは、やはり「兄者」のシャが「者」であることが忘れられて、「兄者人」と「人」をつけるように「者」をつけた語か、あるいは「兄ジャ」のジャを「左衛門」と流したのかであろう。アンジャイモンは「兄者モノ」と考えておく）⁴、三養基郡上峰村（兄貴）⁷¹¹、藤津郡

久間村⑥⑪ 長崎県 (兄様。「兄左衛門」の訛。ややおどけていう) ⑬, 佐世保市④

(15-11) アジャ 先島 八重山群島 (沖縄本島③), 石垣島 (沖縄本島③)

(15-2) アザ 先島 宮古島① (沖縄本島③), 同 (兄。語源は矢張鎌倉時代の「兄者人」「母者人」にあると思う。「アニジャビト」「アンジャビト」といい、冠者の例から兄者となり、兄なる者、兄なる人の意に呼ばれているようである) ③

16. アンジョ・アンジョー系

(16-1) アンジョ 島根県 邇摩郡・安濃郡 ① 山口県 瀬戸内海の笠戸島・屋代島・前島 (中国地方②) 熊本県 球磨郡②⑩ 鹿児島県 ⑪, 川辺郡東南方村⑤, 揖宿郡額娃村 (兄 (麿)) ⑬

(16-2) アンジョー 島根県 石見の美濃郡・益田市・邇摩郡・太田市 (㊦兄さん), 出雲の飯石郡・仁多郡, 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡 (㊦若い男を軽蔑している語), 石見の那賀郡・邑智郡・大原郡, 出雲の飯石郡 (㊦下男), 出雲の仁多郡 (㊦戸主), 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邇摩郡・大原郡 (㊦年上で親しい男の他人) ⑧, 石見地方 (兄貴) (中国地方①), 鹿足郡 (兄様) ⑬ 山口県 (兄貴。(軽い敬意) ⑩, 周防大島 (兄の呼称) ① 福岡県 博多⑪, 同 (兄さん) ⑩ 大分県 大分市・大分郡④ 鹿児島県 宝島②

(16-3) アンジョーオトコ 島根県 石見の益田市 (兄貴。「アンジョーオトコに似合わん女房」) ⑧

(16-4) アンジョーニー 島根県 石見の江津市 (兄貴) ⑧

(16-5) アンゾ 鹿児島県 ⑪, 川辺郡枕崎町⑬, 同郡東南方村⑤, 鹿児島郡谷山町⑬

(16-6) アンジ 鹿児島県 ⑪, 川辺郡枕崎町⑬, 同郡東南方村⑤

17. その他アン系

(17-1) アン 京都府 ③ 鳥取県 ⑤ 宮崎県 東臼杵郡椎葉村 (兄。アンチャンとも) ⑥ 鹿児島県 (兄。アンサン) ⑪

(17-2) アンドン 宮城県 (「兄殿」の転。(麿) 伊勢齋助『仙台方言』「あんどん 兄ノコト」) ②, 仙台市 (前出文献②の記述と同じ) ⑬ 富山県 (兄。長男) ⑧, (にいさん。兄。三人

称にて嫡男の意) ⑦, 東砺波郡福野町 (兄殿)

① 熊本県 阿蘇郡②⑩ 宮崎県 霧島山北麓③ (17-3) アント 富山県 (兄。にいさん。アントコも同じ) ⑧, (にいさん (兄)) ⑦

(17-4) アントコ 富山県 (にいさん (兄)) ⑦

(17-5) アンナ 岩手県 旧南部領 (兄さん) ⑧, 上閉伊郡釜石町 (兄さん) ①

(17-6) アンナン 京都府 北桑田郡 (兄様) ①

(17-7) アンチョ 青森県 (兄を呼ぶ称。多く下流に用う) ①, 津軽地方 (長男。息子。兄。この語もアンサマとだいたい同じ意味。アンサマ・アンコよりも少し位が低いようである) ⑫, 上北郡野辺地町 (兄さんのこと。アンチャよりは卑しい語) ⑧

(17-8) アンヌ 岩手県 旧南部領 (兄さん) ⑧

(17-9) アンミヤン 長崎県 南高来郡南有馬村大江②

(17-10) アンメー 沖縄本島 ⑧

(17-11) アンヨ 山梨県 北巨摩郡②⑪ 鳥取県 弓浜① 島根県 出雲地方 (兄よ。兄さん) ⑧

(17-12) アンボ 富山県 (にいさん (兄)) ⑦ 福井県 南条郡武生町⑬

18. ニー系

(18-1) ニー 栃木県 那須郡烏山町⑦ 群馬県 吾妻郡① 埼玉県 入間郡⑬, 同郡宗岡村②⑩ 千葉県 市原郡②⑬ 東京都 三宅島 (肉親の兄の称) ⑫ 神奈川県 (兄。(親が弟妹にその兄をさしている場合)) ③ 長野県 諏訪地方②③, 上伊那郡②⑩ 静岡県 ⑬, 志太郡⑥, 同郡岡部町 (兄。下男。男どん。作男。(卑)) ⑬, 同郡藤枝町⑨, 榛原郡志太郡川根地方③, 遠州地方 (兄さん)⑫, 磐田郡水窪町② 愛知県 ⑬, 愛知郡①, 碧海郡①, 同郡六ツ美村②, 東春日井郡 (兄さん) ⑦, 同郡小牧町 (兄さん) ④, 名古屋市 (兄。(幼)) ⑬, 同 (家兄のことをよぶにニイという。本来は子供詞であるが、時には分別盛りの人で「うちのニイ」などといっている人がいる) ⑫, 一宮市地方 (兄さん) ⑫, 三河地方 (兄を呼ぶ言葉。総領息子に親が呼びかけたりするのに、矢張りニイという) ⑫, 東三河地方②, 豊橋市⑬, 額田郡⑬, 宝飯郡八幡村⑬ 岐阜県 飛騨地方 (兄または兄様。高山地

方以北で、自分の家の兄をいう時にのみ使用。アンサマ程広い範囲にわたって用いられない)

⑱、加茂郡東白川村⑦⑳、揖斐郡清水村(にいさん)⑰、海津郡城山村(兄さん)④、東濃地方⑤ 三重県 伊賀地方⑰、三重郡(兄様)⑨、志摩地方(○兄。○父)⑬、志摩崎島(兄。父)⑪、南勢地方(兄。兄さん)⑱、飯南郡・多気郡① 和歌山県 (兄。荷)⑩、南紀④ 滋賀県 ③、神崎郡① 兵庫県 ③、京都市伏見区⑤ 兵庫県 揖保郡河内村⑪、淡路島由良町⑳、氷上郡黒江町(兄さん)㉔ 鳥根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡・邑智郡(○兄(下流語)。○若い男(下流語)。○下男)⑧、鹿足郡(兄。下男)⑬、邑智郡矢上町① 山口県 阿武郡福栄村(兄。転じて一般青少年に対する呼称で、名前の下につける。例えば、「春うニー」。ニーサとも。女の場合は、ネー・ネーサとなる)

⑥ 香川県 (兄さん)②、小豆島(中国地方②) 愛媛県 三島・新居浜・西条・周桑・今治・大島・大三島・生名島・弓削島・魚島・北条・松山・重信・野忽那・陸月島・怒和島・伊予市・砥部・中山・久万・柳谷・小田町・内子・肱川・黒瀬川(兄。下男)⑧、新居郡④、同(○兄。○丁稚・下男など、若い男の使用人を親しみ呼ぶ語。兄の意の語が卑称となったもの)⑨ 高知県 ⑭、(○兄。○男子が己の親愛する男を呼ぶ称。(○○のどちらに用いる場合でも、その下にサンをつけることとつけないこととある。「ニー、どこえ行きよぞ」(野卑な語)。「儀市ニー、漁はどうちゃったぞ」「ニーサン、どちらえおいでますぞ」)③、幡多郡(兄。兄の事を本体とするも、広く目上の青年に対する敬称として用う)⑩、同郡大方町(兄。にいさん)⑥、幡西地方⑪

(18-2) ニーサマ 岐阜県 郡上郡(兄さん(中・尊))⑬ 山口県 (「兄さま」のアを省いた音便語。ニーマーはニイサマの略語。ニーサーは同様の略語。マーよりもサーの方が下級)⑧ 大分県 大野郡今市村(兄さん)⑤

(18-3) ニーサン 福島県 西白河郡白河町⑬、相馬郡⑳ 千葉県 安房郡千倉町⑬、長生郡(兄(中以上))⑮ 東京都 江戸(兄様)○ 実兄の敬称。文化十四年・四十八薨三「お秋どん、田舎の兄様は来たか」。○娘などが少し年長の男を呼ぶ敬称)⑯、八王子市⑩、三宅島(肉親の兄の称)⑫ 和歌山県 西牟婁郡田並村⑫ 奈良県 (あにさま。兄様。女は他人でも、年

上の男にこう言う)⑩、(兄さん。婦女子は他人でも年上の男子にかく呼びかける)⑬ 兵庫県 但馬地方(兄様)④、美方郡温泉町⑭、揖保郡河内村⑪ 鳥取県 ①⑤ 愛媛県 新居郡(○兄の敬称。○年長の男に対する親愛の敬称)⑨、同④、周桑郡庄内村実報寺⑪ 福岡県 築上郡東吉富村⑫ 熊本県 県全域⑳ 大分県 豊後地方④

(18-4) オニーサン 鳥取県 ⑤

(18-5) ニーサ 長野県 諏訪地方㉓ 静岡県 (あにさん。兄を呼ぶ小児語)⑬、遠州地方(兄さん)⑫ 愛知県 中島郡大和町・東春日井郡旭村⑯ 岐阜県 揖斐郡清水村(兄さん)⑰、郡上郡(兄さん)⑬ 山口県 阿武郡奈古村(兄、または若者)①

(18-6) ニーサー 山口県 (兄さん。明治中葉までの中流以下の敬称。「ニーサー、わしも行こう」)⑩、(兄様。(下層社会))⑦、阿武郡奈古村(兄、または若者)①

(18-7) ニーチャン 栃木県 (お兄さん)⑫ 群馬県 桐生地方(にいさん(兄)の児童語)⑨ 埼玉県 入間郡宗岡村(兄さん)㉔ 静岡県 志太郡榛原郡川根地方③ 滋賀県 近江八幡地方① 兵庫県 佐用郡(兄さん)⑬ 鳥取県 ①⑤ 徳島県 (兄さん(幼児語))⑫ 福岡県 川筋地方(兄さん。チャンは親しみの呼び方)⑧ 佐賀県 唐津市⑧ 熊本県 鹿本郡・熊本市⑳ 大分県 大分郡・別府市④

(18-8) オニーチャン 鳥取県 ⑤

(18-9) ニーチャ 静岡県 遠州地方(兄さん)⑫

(18-10) ニーチャー 静岡県 磐田郡水窪町⑫

(18-11) ニーヤン 長野県 上田市付近(兄様)⑱、佐久地方(兄さん)⑧ 三重県 志摩地方(○長男。○兄)⑬、南勢地方(兄さん)⑱、宇治山田市(兄様)④⑯、三重郡⑨、多気郡(兄さん)① 奈良県 (兄さん)⑫、奈良市(にいさん)⑩、南葛城郡(兄様)③ 滋賀県 (にいさん。おにいさま)⑥ 上方・近畿地方 関西地方(兄さん)③ 京都府 相楽郡① 兵庫県 神戸市(兄さん)③、同(兄さん(下層)。また、アニサンともいう)㉓、明石郡伊川谷町(兄さん)⑫、加古郡北部地方㉔、印南郡(兄さん)⑬ 鳥根県 石見の那賀郡(兄(下流語))⑧ 香川県 (兄さん)②⑧⑭、小豆島(中国地方②)、同(兄さん)⑨⑩ 愛媛県 三

島・新居浜・西条・周桑・今治・大島・北条・松山・重信・陸月島・中島・怒和島・二神島・伊予市・砥部・中山・久万・柳谷・三崎・黒瀬川・宇和島・日振島・城辺(兄さん)⑧, 新居郡(○兄の敬称。○他家の, 自己より少し年長の男に対して親しみをもっていう語。○丁稚・下男などを親しんでいう語)⑨, 周桑郡丹原地方(兄さん)⑥, 同郡庄内村実報寺⑩, 徳島県海部郡牟岐町(兄さん)⑬ 高知県 ⑭, 幡西地方⑪ 福岡県 築上郡東吉富村⑦⑫ 大分県豊後地方④, 大野郡今市村(兄さん)⑤

(18-12) ニーヤ 静岡県 遠州地方(兄さん)⑫ 愛知県 (あに(幼児語))⑬, 名古屋市(兄(幼児語))⑬, 東春日井郡(兄さん)⑦, 同郡小牧町(兄さん)④, 同⑬, 一宮市地方(兄さん)⑫ 岐阜県 海津郡城山村(兄さん)④

(18-13) ニーヤー 静岡県 (あにさん。兄を呼ぶ子供語)⑬, 島田市⑭

(18-14) ニーコー 東京都 八王子市(兄。青年)⑩ 神奈川県 (兄。弟妹がその兄を少し卑雑に呼ぶ場合)③ 静岡県 遠州地方(兄(卑語))⑫

(18-15) ニーシュー 山口県 (兄さん。中流以下の他の家の兄を指していう軽い敬称)⑩

(18-16) ニーハン 滋賀県 (にいさん。おにいさま)⑥

(18-17) ニーハー 福島県 相馬地方⑫

(18-18) ニーマ 長野県 下伊那郡⑭ 愛知県 尾張地方⑭, 一宮市地方(兄さん)⑫ 岐阜県 郡上郡(兄さん)⑬, 加茂郡黒川村⑫ 島根県 石見の益田市(兄さん。「マ」は敬称語。鹿足郡・美濃郡・益田市ではニーマー)⑧ 山口県 (兄さん。明治末葉までの中流または中以上の家庭の兄に対する敬称)⑩, 阿武郡奈古村(兄, または若者)①

(18-19) オニーマ 山口県 (兄さん。ニイマとも。明治時代の中流以上の詞。下級では, ニイヤー, またはニー)⑩

(18-20) ニウサン 栃木県 下都賀郡(兄さん)⑨

(18-21) オヌウサン 宮城県 仙台市(お兄様。発音がこう聞こえる。兄の上品な言い方。お兄様は, 「オアツァン」という語がほかにある。弟の友達でいわゆる良家の子がいたが, こう言った。以来その子の代名詞とした)⑬

19. ニヤ系

(19-1) ニヤ 新潟県 中越地方⑩, 長岡市(兄さん)⑬

(19-2) ニヤー 福井県 南条郡⑧⑬

(19-3) ニヤサ 新潟県 中越地方⑩, 長岡市(兄さん)⑬

(19-4) ニヤン 長野県 南佐久郡(兄さん)⑩, 佐久地方(兄さん)⑫ 三重県 飯南郡① 京都府 乙訓郡(兄さん)① 上方・近畿地方上方(〔兄様〕弟・妹より兄を呼ぶ称。〔語源〕ニをニーの短呼とみるは逆で, アニの上略(その長呼がニー)。対語はネヤン)① 大阪府 大阪市(兄さん。あにさん。ニイヤンの約。姉をネヤンという)⑦, 泉北郡和泉町(兄さん)① 兵庫県 加古郡北部地方⑫ 高知県 (お兄さん)⑧

20. ニーニー系

(20-1) ニーニー 島根県 志太郡榛原郡川根地方③, 島田市⑭ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市(○兄(下流語)。○若い男(下流語))⑧, 鹿足郡(兄。下男)⑬ 山口県 阿武郡奈古村(兄, または若者)①, 同郡福栄村(兄。姉はネーネー。これは下層用語で, 上流家庭ではニーサマ・ネーサマとなる。今では他家の者への呼称とかかった)⑥ 大分県 豊後地方④ (20-2) ニーニーヤン 大分県 ①

21. セナ系

(21-1) セナ 北海道 内陸部(兄。道内では稀に用いられる)⑦ 秋田県 南秋田郡・仙北郡・平鹿郡・雄勝郡①, 山本郡(総記⑤), 男鹿地方① 福島県 中通り北部・中部, 会津・浜通り(兄。年長の男。主人。若い男)⑫, 中通り北部・中部, 会津・浜通り(○兄。○年長の男)⑩, 西白河郡⑫, 東白川郡棚倉町⑨, 石川郡③ 福島市⑫, 会津地方⑬, 会津若松市(あにき)⑭, 南会津郡田島町(○兄。○年長の男子(特に親愛の意味で))⑫, 相馬郡(兄。中村では全く用いないが, 在方へ行くとき稀に耳にすることがある)⑫, 同郡中村町⑫, 石城郡④, 双葉郡①, 磐城地方(兄。若い男。セナーと語尾を引く場合が多い。自分の兄を指していう場合は, 上流では余り使用しない。セナサマと尊敬の接尾語を添えていう時は, 姉婚などを指すことが多い。勢力が衰えつつある語である)⑫, 東海

岸地方²⁴ 栃木県 ⑥, 県全域(長兄。兄。倅。一族の長) ²², 河内郡・芳賀郡・上都賀郡, 安蘇郡¹⁹, 河内郡富屋村¹¹, 同郡河内村(兄さん)¹⁷, 塩谷郡泉村¹³, 芳賀郡逆川村(兄。兄貴)¹⁶, 安蘇郡植野村² 群馬県 多野郡万場町¹⁸, 佐波郡³ 埼玉県 北葛飾郡幸手町(兄。長男)¹⁵, 北足立郡伊奈町小針(○兄。長男。○他人に対して自分の兄をいう) ⁹, 入間郡¹⁴, 同郡宗岡村²¹, 秩父地方¹¹¹⁷, 千葉県 千葉郡¹⁰¹⁵, 市原郡²¹⁵, 君津郡(兄。長男。惣領) ¹⁵, 山武郡¹¹ 東京都 江戸((兄) (上古語) 兄。転じて, 愛人をもいう。長呼して「せなあ」とも。関東方言。安永二年・柳多留八「下女がせなゆずを二つに割ったやう」¹⁶, 八王子市¹⁰ 神奈川県 足柄下郡・足柄上郡・橋樹郡・中郡・愛甲郡・鎌倉郡・三浦郡・津久井郡・高座郡・都筑郡¹, 津久井郡内郷村⁴ 山梨県 ⑦¹⁰, (東国方言で兄のことをせなというが, 甲州では北都留に多い。「うちのセナは東京につとめている」。せなは古く夫または男を女が親しんでいる場合に使った。国中では, 兄はアニーが多いが, アンヤンとなまるところも多い) ¹², 郡内¹⁶, 新潟県 東蒲原郡(他人に対して自分の兄をいう) ³, 同(○若い男。青年。○他人に対して自分の兄をいう。○兄。長男) ¹⁹, 同郡津川付近²², 同郡東川村(大人が他人に対して兄をさしている言葉) ¹⁹ 富山県 ⑧

(21-2) シェナ 秋田県 雄勝郡¹ 岩手県 旧南部領⁸ 福島県 会津若松市², 南会津郡 田島町(せな。兄) ²⁶ 東京都 伊豆大島岡田村¹

(21-3) セナー 茨城県 那珂郡大宮町⁹, 久慈郡河内村⁴ 栃木県 (お兄さん) ¹², 那須郡烏山町⁷, 塩谷郡泉村¹³, 下都賀郡・河内郡¹⁵ 群馬県 邑楽郡¹ 千葉県 ⑩, 山武郡¹¹¹⁵, 香取郡(兄, または長男) ¹⁵, 海上郡¹⁵, 同郡高神村¹⁷, 安房郡¹⁵ 東京都 江戸((兄) せな(兄)。安永三年・柳多留九「孕んだをせなアなりやこそつれて行き」(兄)。「兄さんとしゃれてせなアに逢ひに出る」(愛人) ¹⁶, 同(兄をいう関東言葉。江戸ッ子は近在の若者へ対する蔑語として使った。「いはば十把一からげの小松菜売りのせなアたち」(黙阿弥, 浄名清玄廊夜様))⁵ 神奈川県 津久井郡内郷村⁴

(21-4) セナサマ 福島県 中通り北部・中部(○兄。○主人) ¹⁰ 栃木県 ⑥ 埼玉県 秩父¹¹

(21-5) セナサン 福島県 (兄。おにいさん) ²²

(21-6) セナサ 福島県 中通り中部¹⁰

(21-7) セナゴ 栃木県 ⑥, 足利市・佐野市・矢板市・安蘇郡(兄。兄貴。兄人) ²² 群馬県 ⑪, 佐波郡³, 桐生地方⁹, 山田郡¹⁸, 利根郡地方¹⁵, 群馬郡¹², 勢多郡荒砥村¹⁰, 館林市¹⁹ 埼玉県 秩父地方¹¹¹⁷, 北葛飾郡八基村⁴ 東京都 八王子市¹⁰ 神奈川県 足柄上郡・足柄下郡・中郡・愛甲郡・鎌倉郡・高座郡・津久井郡・横浜市¹, 津久井郡内郷村⁴

(21-8) オセナ 福島県 会津地方(単にセナともいう。兄。もっと意味を広くとり, 兄貴というより, 目上の者か家督をつぐ若者などをそう呼ぶ場合がある) ¹⁷ 新潟県 東蒲原郡⁵ 富山県 (にいさん(兄)) ⁷, (にいさん(兄)。自他の嫡男) ⁸

(21-9) ヒナ 秋田県 秋田市¹ 男鹿寒風山麓⁶

(21-10) シィナ 福島県 会津地方(兄貴) ¹⁰

(21-11) ヘナ 秋田県 南秋田郡・河辺郡¹

22. オヤカタ系

(22-1) オヤカタ 九州地方 (アニと同じ。兄。下の語)(総記²) 青森県 ③, 津軽地方⁷, 南部地方(兄のこと。わが身に思のある人, または組合の頭たる者をもいう) ², 上北郡野辺地町²², 三戸郡五戸町¹⁰ 秋田県 鹿角郡(親^{カタ}形か。兄。弟が兄に向ひてオヤカタと呼ぶことはなけれど, 兄を他人に紹介する如き場合にこれは私のオヤカタで御座りますと云ひ, また, 他人間の親族関係を語る場合は, 甲は乙のオヤカタなりといふ。即ちこの語は兄を示す語としてはアニよりはむしろ普通に用ゐらる。安井息軒の睡余漫録に「筑前の久留米にては兄のことを親カタといふ, 親にかたとる義ならん」とあり, また, 『物類称呼』, 兄の条に「備前にて親方といふ, 土佐にてオヤカタチと云ふ」とあり, 親にかたどるの意なりとの説に従ひ, 親形の字を充つ) ³ 岩手県 胆沢郡², 江刺郡³, 上閉伊郡遠野町(兄さん) ¹⁴ 宮城県 (伊勢齊助『仙台方言考』「おやがだ(親方)アニ(兄)」。『浜荻』「おやかた 親方。兄のこと。田舎にてはせなといふ。両親につづける心にておやかたといふか。あにき」。安井息軒の『睡余漫録』には「筑後の久留米にては兄の事を親カタと云。

親にかたどる義ならん」とある(真山青果『仙台方言考』) ㉓, 栗原郡④⑭, 同郡鶯沢町細倉(兄。親方か, 親形か。親にかたどる意で後者であろう。弟が兄に向って「オヤカタ」とは言わぬが, 兄を他人に紹介する場合には, 「コレハ私ノオヤカタ」という風に用いる。弟はシャテ・シャテッコ) ㉔, 玉造郡⑫, 柴田郡(兄。職人の頭) ⑥ 福島県 双葉郡⑪, 福島市(兄上。目上の人)⑫ 鳥取県 ⑤ 岡山県 ⑮, 備前地方(総記③⑫)(中国地方①), 小田郡⑭⑱, 同(兄。「うち(私)のオヤカタは……」) ④, 同(兄(自分の))㉕, 阿哲郡①, 邑久郡③, 児島湾地方⑧, 津山市⑳, 赤磐郡㉑ 愛媛県 西条・周桑・今治・北条・松山・伊予市・中山・久万・柳谷・肱川・八幡浜・黒瀬川(親方。兄。長男) ⑧, 新居郡(親形。「カタ」はなぞらえるもの)の意。あに。兄。(賤語)(親方とは別))⑨ 徳島県 三好郡西祖谷山村⑦ 高知県 ④ 福岡県 筑紫地方(兄。長崎にてはばぼうと云ふ) ⑭, 企救郡①, 川筋地方(兄。弟が他人に対して自分の兄をいう時に使う。「内のオヤカタ」。広く用いられる) ⑧, 八女郡八幡村(兄。他人に話すときは三人称に用いる) ⑬, 久留米地方(あに。親形・親方・兄のこと也) ③, 三井郡⑯, 佐賀県 唐津⑩ 長崎県 (アニに同じ 兄。下の語。奉公人或は見習の者を託せられた人)(総記②), 宍岐①, 西彼杵郡・北松浦郡⑳, 平戸⑫⑯, 五島③⑩, 上五島⑬ 大分県 大分郡・速見郡・別府市④ 宮崎県 東臼杵郡門川村⑨, 同郡諸塚村⑥

(22-2) オヤガタ 宮城県 玉造郡⑫, 仙台市(兄。一家の長男。「オヤガタのくせして働かない」) ⑬ 福島県 相馬郡(土方の親方などという親方と別に, 兄をさして用いる。農村語) ㉖, 同郡中村町(兄の異称) ㉗ 愛媛県 新居郡② 徳島県 ⑪⑯, 美馬郡②⑨, 名西郡⑩, 阿波郡市場町⑮, 麻植郡鴨島町⑤, 三好郡東部地方⑭ 高知県 ② (総記⑤), (兄。主人や親分のことは親方と清音で発音する) ③, 長岡郡中部地方⑫

(22-3) オヤガダ 青森県 (兄, または組頭の称) ②, 津軽地方⑥, 同(主として兄。兄貴。長男の意味に用いる) ⑫, 弘前市(○兄(弟が自分の兄をいう)。○職人または人夫など, またはその頭。親方) ⑭, 南部地方(兄(長子) ⑪, 上北郡野辺地町(親方が転じて, 兄のこと) ⑧ 岩手県 旧南部領(兄。兄き) ⑧, 九戸郡④,

上閉伊郡釜石町①, 宮古市(兄。兄き。むすこ) ⑩, 気仙郡(兄。当地方では, オヤガダは兄という意味で, 職人における親方の意にはあまり使わない。オヤガダの対語はサデ, シャデ)⑨, 旧伊達領(兄。親分) ⑧ 宮城県 (<(22-1)オヤカタ>の宮城県㉓の文献の記述と同じ) ㉓, 仙台市(前出宮城県㉓の文献の記述と同じ) ⑱, 同④, 登米郡(○兄。(廢語)○親分) ⑭, 牡鹿郡②, 角田市を中心とする県南地方(○兄。○長兄。弟妹より兄や特に長兄に対する呼掛けの言葉) ㉔

(22-4) オヤカットン 福岡県 川筋地方(兄上様。「トン」は殿で, 敬語。「お宅のオヤカットンに福岡で会いました」) ⑧

(22-5) オヤカッチョ 佐賀県 唐津市⑧

23. ア - 系

(23-1) アー 岡山県 阿哲郡①, 浅口郡② 瀬戸内海の北木島(中国地方②)

(23-2) アーサン 鳥取県 ⑤ 岡山県 (兄のこと。兄さん。にい様) ⑯, (兄のこと)(中国地方) ①, 上房郡(兄上) ⑩, 同(兄上。アニサン。(敬語)) ⑰, 上道郡(兄。アニサン) ⑰, 苫田郡加茂町(おにいさん) ⑱, 邑久郡③, 同(アニサン。兄上) ⑰, 小田郡(兄さん) ④ ㉘, 児島地方(兄上) ⑧, 同(○おにいさん。○きみ) ㉙, 勝田郡勝田町(兄さん) ㉚, 津山市(兄さん) ㉛, 那岐山麓地方(兄さん) ㉜, 赤磐郡(兄さん) ㉝, 岡山市(兄。大キイアサンは長兄の意味なれど, また, 間抜け, 馬鹿の罵称となる。また, 単に「あいつはアアヤンちゃから」と言ひても間抜けの事になる。ヤンはサンに対して, 目下の者と呼ぶ卑称なり)㉞, 広島県 備後・備中地方(兄さん) ⑤, 比婆郡(兄様) ①

(23-3) アーサ 岡山県 吉備郡(兄上) ①

(23-4) アーハン 富山県 (にいさん(兄)) ⑦, (○兄さん(青年)。○妻が「長男の夫」を呼ぶ時) ⑧, 富山市近在(長男の夫を呼ぶ時, 又, 兄さん(青年の)) ③

(23-5) アーヤン 鳥取県 ⑤ 岡山県 阿哲郡(兄さん) ①, 浅口郡②, 久米郡(兄上) ⑦, 同(兄上。アニサン。(敬語))⑰, 小田郡(兄さん) ④⑱, 上房郡(兄上) ⑩, 同(兄上。アニサン。(敬語))⑰, 上道郡(兄さん) ⑨, 津山市(兄さん) ㉛, 邑久郡(兄上) ⑥, 岡山市(兄。間抜け・馬鹿の罵称になる。「あいつはアーヤン

「ちゃから」は間抜けの事になる)㉔, 児島湾(兄(卑語))⑧, 美作地方(兄さん。家族呼称)㉓, 西美作地方⑪ 香川県(兄さん)②⑧, 小豆島(中国地方②), 同(兄さん)⑨⑩

(23-6) アーヤ 岩手県 旧南部領(お父さん。兄さん)⑧

(23-7) アータン 香川県 瀬戸内海の直島(中国地方②)

(23-8) アーヨ 香川県(兄さん)②

(23-9) アーン 岡山県 岡山市付近(兄さん(卑))⑤

24. アイ系

(24-1) アイ 新潟県 中魚沼郡⑫ 高知県 幡多郡・安芸郡(あに(兄)の訛。長上の男を敬ひ呼ぶ称)③

(24-2) アエ 山形県 西田川郡加茂町⑬

(24-3) アイサマ 高知県 幡多地方(兄ヲアイヨト云, アイサマトモ云)⑤⑬

(24-4) アイサン 島根県 隠岐(あにさん)兄様)⑧ 高知県 幡多郡大方町(兄。にいさん)⑥, 幡多郡西部⑪

(24-5) アエサン 兵庫県 美方郡温泉町⑭

(24-6) アエサ 長野県 長野市・上水内郡(兄さん)⑬

(24-7) アイチャン 長崎県 五島(兄さん)③

(24-8) アイヤン 山梨県⑩ 長野県 長野市・上水内郡(兄さん)⑬ 奈良県(兄さん。あにさんの訛)⑫ 高知県 幡多郡(兄さん位の意。太郎アイヤン, 次郎アイヤン)⑧, 同(兄さん)⑩, 幡多郡西部⑪ 長崎県 島原半島⑬ 熊本県 葦北郡⑳ 大分県(兄さん)①, 豊後地方④

(24-9) アイヤ 岡山県 和気郡(兄さん)⑭, 同(「兄さん」なり。「あにやさん」ともいう)⑰ 山口県 瀬戸内海の向島(中国地方②) 高知県 ⑭, 長岡郡中部地方⑱, 幡多郡大方町(兄。にいさん)⑥, 幡多郡西部⑪

(24-10) アイジョー 鹿児島県 種子島㉔

(24-11) アイゴ 鹿児島県(兄。アンサン)⑪, 鹿児島郡谷山町⑮, 川辺郡枕崎町⑰

(24-12) アイヨ 高知県 幡多郡(兄ヲアイヨト云, アイサマトモ云)⑤⑬, 同郡大方町(兄。にいさん)⑥

25. アエナ系

(25-1) アエナ 岩手県 旧南部領(兄さん。長男。若主人)⑧, 九戸郡④, 同(長男。兄。若主人)(総記⑤), 紫波郡長岡村(兄貴)⑩, 宮古市(兄さん)⑪, 気仙郡(若主人, 長男, 兄等の意に用いる。エアナコ・エアサンともいい, 親愛の情を含んでいる)⑨, 上閉伊郡釜石町(兄さん)①

(25-2) アイナ 北海道(兄さん。長兄。若旦那)⑦ 青森県 南部地方(兄。長子)⑪ 秋田県 北秋田郡・鹿角郡(兄。長兄)① 岩手県 ⑦, 旧南部領(総記③), 同(兄さん。長兄。若旦那)⑧

(25-3) アエナサマ 青森県 旧南部領(兄(長子))⑪ 岩手県 旧南部領(兄さん。兄き)⑧, 九戸郡(長男, 若主人, 兄の敬称)④, 宮古市(兄さん。兄き)⑪

(25-4) アエナサン 岩手県 宮古市(長兄。父。若者。若い男を親しんで呼ぶ)⑪

(25-5) アエナコ 岩手県 旧南部領(兄さん(主に他家の))⑧

(25-6) アエナッコ 岩手県 旧南部領(兄さん)⑧

(25-7) アナ 秋田県 北秋田郡①, 鹿角郡(アニ(兄)の訛音の如き響あれど, エ(兄)ナ(愛称)と解するを正しとす。中流の家庭にて父母が長男を指称する語。同上の家庭にて弟妹が兄(長兄に眼らず)を呼ぶにはこれに敬語サン, またはサマを加ふ)③ 岩手県 旧南部領(兄さん)⑧

(25-8) アナァ 岩手県 旧南部領(兄さん)⑧

(25-9) エアナ 北海道(長兄。兄さん)⑦ 秋田県 鹿角郡・北秋田郡(長男。兄)① 岩手県 旧南部領(兄。長男。若主人)⑧, 九戸郡④, 上閉伊郡遠野町(兄さん)⑤, 同郡釜石町(兄さん)①, 宮古市(兄。長男。若主人)⑩

(25-10) エアナー 岩手県 旧南部領⑧

(25-11) エアナサマ 岩手県 旧南部領(長男。息子。兄)⑧, 宮古市(長男。息子。兄)⑪, 上閉伊郡釜石町(兄さん(中流))①

(25-12) エアナサン 岩手県 旧南部領(長男。兄)⑧, 宮古市(長男。兄)⑪, 旧伊達領(兄さん)⑧

(25-13) エアナサ 岩手県 旧南部領⑧, 宮

古市⑩, 下閉伊郡船越村(兄さん)④

(25-14) エアナコ 岩手県 旧南部領(兄。少年)⑧, 宮古市(兄。少年)⑩, 気仙郡(長男。兄さん。若い人。アイナコ・アエナサン・エアナサンといて、兄または青年男子に対する親愛の情のこもった呼び名)⑨

(25-15) エアナッコ 岩手県 旧南部領⑧, 宮古市⑩ 上閉伊郡釜石町(兄さん)①

(25-16) エイナ 岩手県 (東北地方①), 旧南部領⑧

(25-17) エーナサン 岩手県 旧南部領⑧

(25-18) エナ 秋田県 鹿角郡(兄ナ(ナは愛称)の訛。兄は中大兄など古来エの一音にて表はさるる語なるに、東北地方にてはこのエを訛りてæの如く発音するより、盛岡の御国通辞にはアイナと掲げられ、菅江真澄は滑稽にもこれに愛男の充て、典にもアイナ、エーナと二様に記載せり)④, 旧南部領⑧

(25-19) エナッコ 岩手県 旧南部領⑧

26. アネ系

(26-1) アネ 愛媛県 瀬戸内海の弓削島(中国地方②)

(26-2) アネサン 熊本県 上益城郡・下益城郡②⑩

(26-3) アネサ 岡山県 浅口郡②

(26-4) アネキ 鳥取県 ⑤ 岡山県 上房郡(兄上。アニサン)⑩⑪⑫, 川上郡(兄。アニキ)⑬ 広島県 比婆郡峰田村(兄貴)⑭ 長崎県 五島⑮ 熊本県 阿蘇郡・上益城郡⑯

(26-5) アネク 富山県 (にいさん(兄))⑦, (にいさん。兄)⑧

(26-6) アネクゴ 富山県 (にいさん(兄))⑦

(26-7) アネオ 熊本県 八代郡⑯

27. ネーサン系

(27-1) ネーサン 熊本県 (あにさん)⑬, 玉名郡腹赤村⑭

(27-2) ネサン 熊本県 阿蘇郡⑯

28. アンチ系

(28-1) アンチ 石川県 鳳至郡・羽咋郡・鹿島郡(にいさん。下等社会に用う)②, 鳳至郡(兄さん)⑬, 羽咋郡⑭, 鹿島郡⑦ 長崎県(兄様)⑰, 西彼杵郡⑱ 熊本県 天草⑮

(28-2) アンチー 長崎県 (兄様)⑰, 西

彼杵郡⑱

27. アノ・アンノ系

(29-1) アノ 奄美 加計呂麻島(沖縄本島⑤)

(29-2) アンノ 三重県 志摩地方⑱, 南勢地方⑲, 伊勢地方⑲ 香川県(兄さん)②, 瀬戸内海の志々島(中国地方②)

(29-3) アンノー 三重県 志摩地方(○兄。○あのね(呼びかけ))⑱

(29-4) アンノチャマ 青森県 上北郡野辺地町(兄上様という位の語)⑧

30. アボ系

(30-1) アボ 長崎県 南高来郡千々石町(兄。下男)⑩, 島原半島⑬, 南松浦郡五島⑯ 熊本県 宇土郡・天草郡⑰⑱, 天草郡⑮, 同郡牛深町⑳, 同(お兄ちゃんのことです。若者たちに対する呼び名にも用います。但し、この場合は語尾に「よい」「さん」をつけて「あぼよい」「あぼさん」と呼びます。肥後弁では「あぼさん」は(赤ん坊)のことです)⑲ 大分県 南海郡部④ 宮崎県 東白杵郡門川村(兄。ニーサン)⑨

(30-2) アボサン 熊本県 天草郡⑮⑱

(30-3) アボシャン 熊本県 天草郡⑱

(30-4) アボーサン 熊本県 天草郡⑱

(30-5) アボン 熊本県 天草郡⑱, 同郡牛深町⑳

(30-6) アボンドン 熊本県 天草郡⑱

31. バー・バ系

(31-1) バー 佐賀県(兄。下男)③ 長崎県 ⑧, 西彼杵郡・東彼杵郡・北高来郡諫早町⑫, 五島③ 奄美 徳之島(沖縄本島⑤)

(31-2) バーサン 佐賀県 三養基郡上峰村⑦⑪ 長崎県 西彼杵郡⑫

(31-3) オーバーサン 佐賀県(共通語の「兄」「ニイサン」に当たる佐賀方言には「アンジャイモン」「アンジャヒツツァン」などのほかに「バーバー」とか「オーバーサン」という表現がある。「オーバーサン」の「バー」は恐らく「バーバー」の「バー」であろう。『物類称呼』『人倫』に「九州にてバボウといふ」と述べて、さらに、「西川氏云、バボウといふは破茅(ハボウ)なるべきか、或書の中に茅の初めて土中に生じたる物を破茅という見えたり云々。吾山熟(ツ

ラツラ) 案 (アンズル) に破茅の説も可ならん、しかはあれど、バボウは梅朋の略ならん。梅は花の兄ともいへば梅の朋(トモ)と云意なるべし」といっている。実際に、五島では「バボ」、杵岐では「バボー」といっているので、佐賀の「バーバー」もこれと関係があるかと思われるが、男の子を「坊」ということもあるので、「坊」とも関係があるのではないかと考えられる) ④、西松浦郡⑩

- (31-4) バサン 長崎県 五島③⑩②②
 (31-5) バーヤン 佐賀県 藤津郡久間村⑥
 ⑩ 長崎県 西彼杵郡・東彼杵郡②②①
 (31-6) バヤン 長崎県 平戸(兄さん) ⑫
 ⑩, 同(兄, 兄さん) ②④
 (31-7) オバヤン 佐賀県 藤津郡久間村⑥
 ⑩ 長崎県 北高来郡諫早町②①
 (31-8) バン 長崎県 五島(兄, または下男) ③, 同(兄, また, 下男をもいう) ⑩

32. バーバー系

- (32-1) バーバー 佐賀県 (<(31-3) オバーサン>の佐賀県の文献④の記述に同じ)
 ④ 長崎県 北高来郡諫早町⑧
 (32-2) バーバン 長崎県 北高来郡諫早町
 ②①

33. バイ系

- (33-1) バイ 熊本県 天草郡⑮②①
 (33-2) バイヤン 長崎県 北松浦郡①

34. バボー・バボ系

- (34-1) バボー 九州 (兄。九州にてはぼうといふ)(総記③) 佐賀県 (兄。下男) ①
 長崎県 ②⑧, (兄を長崎にては ばぼうと云)(福岡⑭), (兄。惣領。(廃)) ⑮, 杵岐(兄。男子。下男) ①①
 (34-2) バボーサン 長崎県 (兄。惣領。(廃)) ⑮
 (34-3) バボージョー 長崎県 対馬(兄を敬してかくいう) ⑤
 (34-4) バボ 長崎県 佐世保市④, 平戸(兄。下男) ⑩, 五島(兄, または下男) ③, 同(兄。また, 下男をもいう) ⑩
 (34-5) バボサン 長崎県 南松浦郡⑩
 (34-6) バプー 福岡県 久留米(あに。兄のことなり。バプウ様。バボウとも云) ③
 (34-7) バプサン 福岡県 筑後地方⑮, 三

井郡(アニ(兄)。バプサンはボウサンの転訛。下層階級の語) ⑩

35. ポー系

- (35-1) ポー 福岡県 筑紫地方(兄。親方とも。長崎にてはばぼうと云) ⑭ 長崎県 五島(兄さん) ③ 宮崎県 東臼杵郡椎葉村(年上の人(兄のこと)) ⑥
 (35-2) ポーサン 福井県 三井郡(アニ(兄)。ポーサンは坊サンの意。坊は僧を称する語なれども、小児を親しみ呼ぶに用ふ。初めて生れたる子をパウヤ(坊や)などと言ひ慣れたるに、また、弟が生れても、そのままパウと言ひて、弟も兄をポーサンと言ひ、遂に兄を指すに至れるならん。子がその母をカカと言ふに真似て、父がその母(己の妻)をカカ(噂)と呼び、更に他人より人の妻を「誰のカカ」と称するに至れると同じ。兄をポーサンと言ふは、下層階級の語) ⑩
 (35-3) ポジョ 宮崎県 霧島山北麓③

36. ダイダイ・ダイ系

- (36-1) ダェダエ 福島県 浜通り・中通り北部・中部地方(兄。兄さん) ⑩
 (36-2) デァエデァエ 福島県 中通り北部地方⑩, 県中央部地方②④
 (36-3) デェーデェー 福島県 福島地方(兄上。デェーデェーサン・デェーデェーヤンとも) ②②
 (36-4) デェデェ 福島県 県北部②⑧, 信夫郡・伊達郡①①
 (36-5) グァキ 福島県 県中央部地方(兄。ダイダイとも) ②④
 (36-6) グエ 福島県 県中央部地方(兄。ダイダイとも) ②④
 (36-7) デァエ 福島県 中通り北部地方⑩

37. ナー系

- (37-1) ナー 千葉県 ⑮, 千葉郡⑮, 印旛郡⑮, 香取郡(小児の兄を呼ぶ語) ⑮, 東葛飾郡(兄, または若者。ナアコとも) ⑮, 東海岸地方(総記⑤)
 (37-2) ナーサン 千葉県 安房郡・夷隅郡⑮, 東総地方(兄さん) ②③
 (37-3) ナーヤー 茨城県 稲敷郡① 千葉県 ⑮, 香取郡佐原町⑦
 (37-4) ナーコ 千葉県 海上郡高神村⑦

(37-5) ナーコー 千葉県 海上郡⑮, 同郡 高神村(異母兄)⑰, 安房郡⑮

38. ナ ナ 系

(38-1) ナナ 千葉県 印旛郡③, 同郡本埜村⑫

(38-2) ナナー 千葉県 山武郡 ⑪⑬⑮, 君津郡⑥⑮, 海上郡⑮, 同郡嚙鳴村(にいさん)⑭

(38-3) ナンナ 千葉県 夷隅郡⑨⑮, 東京都 八丈島三ツ根村⑩

(38-4) ナンナー 千葉県 長生郡(兄(下))⑮

(38-5) ナラ 千葉県 印旛郡③⑮

39. ノ ー 系

(39-1) ノー 香川県 香川郡雌雄島①

(39-2) ノーサン 香川県 香川郡雌雄島①

40. ヤクミー系

(40-1) ヤクミ 奄美 ⑦, (兄。男の年長者)⑦, 大島(沖縄本島③⑤) 沖縄本島 ⑧, 国頭郡①⑤

(40-2) ヤクミー 奄美 大島(沖縄本島⑤) 沖縄本島 ⑧, (兄也。今の世はおのが兄, または兄の齢ひなる人を称していふめれども, 往古は尊称と見えて, 碑文記などに, よあすたべ何某の大やくもへと書きたるあり。親雲上の漢字もてかくべけれども字意にてあてたるにあらず, 音をとりにて附したるなれば, この語固有の土語なるを疑ふべきにあらず)⑫, 国頭郡本部村, 今帰仁村①, 同郡今帰仁村((古)兄。老人の間で使われている)⑯, 中頭郡嘉手納⑤, 首里(☉兄。兄さん。ただし, 30~40台の壮年者である兄, またはその年配の者をそれより年の少ない者がいう。古くは役人の尊称で, ?uhujakumui[大やくもえ, 親雲上]であったが, 後に年長者にいうようになったものか。☉壮年。中年。tusjui(年寄り), 'wakamu N(青年)に対していう)⑥

(40-3) ヤクムイ 奄美 大島・徳之島①

(40-4) ヤクメ 奄美 ②

(40-5) ヤクメー 沖縄本島 ⑧

41. ヤンミ系

(41-1) ヤンミ 奄美 大島(沖縄本島③) 沖縄本島 ⑧

(41-2) ヤンミー 奄美 大島(沖縄本島⑤) 沖縄本島 ⑧, 国頭郡①

(41-3) ヤンメ 奄美 大島②

(41-4) ヤンムイ 奄美 大島古仁屋①

(41-5) ヤンムイー 沖縄本島 国頭郡①

42. ミ ー 系

(42-1) ミー 奄美 ⑤, 大島①(沖縄本島⑤), 沖永良部島①(沖縄本島⑤), 徳之島(兄。年上に対する一般的敬称。<ミイー>はニイサン(兄様)と同根の語か。メエーヌ・ミイー(前隣の兄さん)。村々の顔役の呼称に, その門閥身分や, 年齢に応じて, 徳重シュー, 豊治ミイーなどの敬称をつけて呼ぶ)⑧, 同①(沖縄本島⑤) 沖縄本島 ⑧, 国頭郡 今帰仁村①

(42-2) ミーミ 沖縄本島 国頭郡①③

(42-3) ミーミ 沖縄本島 ⑧

(42-4) ミーミ 沖縄本島 ⑧, 国頭郡今帰仁村①, 同(兄。字諸志から今泊にかけては, ミーという)⑯

(42-5) ミンミー 沖縄本島 ⑧

43. シーザ系

(43-1) シーザ 沖縄本島 (An elder brother ; also an elder sister. This term is often used, irrespective of kinship, in addressing one elder oneself.)⑮, 中頭郡嘉手納・首里⑤ 先島 ①, 八重山群島(兄。姉。長男。長姉)②

(43-2) シージャー 先島 竹富島(☉兄。☉末兄)②

(43-3) シザ 先島 西表島(兄。セザの義。ザは接尾語)②, 石垣島・新城島・西表島(沖縄本島⑤)

(43-4) ウーシーザ 沖縄本島 ⑧

(43-5) シジャ 先島 八重山群島(沖縄本島③⑯), 同(兄の名称。呼称はフッチャー・ガッチャー・アジャーマ)⑤, 石垣島・黒島(☉兄。☉年長者)②

(43-6) シジャー 先島 八重山群島①

(43-7) シジャーマイ 先島 八重山群島(青年男子に対する敬称。但し平民の青年男子より士族に対していう。兄の前の義)②

(43-8) シジャビギリ 先島 八重山群島(兄(女の方より肉親の兄をいう))②

(43-9) スイーザ 沖縄本島 ⑰

(43-10) スーザ 沖縄本島 国頭郡⑰, 首里・

- 那覇(兄。姉。(名称))⑪ 先島 宮古島(沖縄本島③)
 (43-11) スザ 沖縄本島 ⑩
 (43-12) スザベ 沖縄本島 (兄の事也。総じて我より長しき方は俗にかくの如く申也)④
 (43-13) オメスザ 沖縄本島 ④
 (43-14) シーダ 奄美 徳之島(年長。上の子。上の兄。背者人(セジャ人)の義)⑧
 (43-15) シダ 奄美 大島・喜界島(沖縄本島⑤)
 (43-16) スダー 先島 与那国島(○年長者。○兄。○姉)②, 同(沖縄本島⑤)

44. その他

- (44-1) アガ 岩手県 旧南部領⑧
 (44-2) アキ 岩手県 旧南部領⑧
 (44-3) アシー(ドノ) 東京都 八丈島中之郷村②
 (44-4) アセイドノ 東京都 八丈島③
 (44-5) アッコ 福島県 浜通り⑩, 相馬地方(兄。居候)⑩
 (44-6) アチー 沖縄本島 嘉手納⑤
 (44-7) アッチン 奄美 口之永良部島(兄さん)①
 (44-8) アニヤカ 奄美 与論島(年上の男のキョウダイのこと。または、自分のキョウダイ以外の年上の男をさして、いわれる場合もある)⑩
 (44-9) アッピー 沖縄本島 ⑧, (○兄。にいさん。若者。農村で用いる語。首里・那覇では、士族についてはヤッチー, 平民についてはアヒーという。○いなかの若者。あんちゃん)⑥, 国頭郡①, 那覇(兄(呼称))⑪, 嘉手納・糸満⑤
 (44-10) ウファッピー 沖縄本島 ⑧
 (44-11) アポアッピー 沖縄本島 ⑧
 (44-12) アテ 埼玉県 入間郡⑭
 (44-13) アドナ 秋田県 鹿角郡(アニドノ(兄殿)の略転。専ら農家に通用。有婦の総領息子に対する敬称)③
 (44-14) アヌ 岩手県 旧南部領⑧
 (44-15) アニュ 熊本県 八代郡②④
 (44-16) アヒー 沖縄本島 ⑧, (兄(平民))②, (elder brother)⑮, 首里(兄(呼称))⑪, 同⑤, 同(○兄。にいさん。平民についていう語。農村ではアッピーというところもある。士族についてはヤッチーという。○にいさん。平

- 民の若者をいう語)⑥
 (44-17) アビー 沖縄本島 ⑧
 (44-18) アンビー 沖縄本島 ⑤
 (44-19) アプミーミ 沖縄本島 ⑧
 (44-20) アヤ 秋田県 由利郡① 岩手県 旧南部領(父。兄)⑧ 山形県 東置賜郡二井宿村, 東村山郡千歳村・山寺村, 西村山郡・南村山郡上ノ山町・堀田村・東沢村, 北村山郡大富村・楯岡町・大久保村・富本村・東郷村(○母), 飽海郡八幡村(○父), 庄内(○兄。長男)⑬, 飽海郡①, 飛鳥② 高知県 幡多南部(兄。田中氏によると, 単に兄弟の意味の兄にあたらず, 普通年上の者を好意をもって呼ぶ兄貴の意味なりと)⑧
 (44-21) アワジャ 富山県 (にいさん。兄)⑦⑧
 (44-22) イイヨイイヨ 香川県 ⑧
 (44-23) イーヤン 愛媛県 周桑郡丹原地方⑥
 (44-24) イロセ 神奈川県 横浜市①
 (45-25) ウエゴ 岡山県 児島地方(兄。姉)②④
 (44-26) ウザ 先島 宮古島(沖縄本島⑩)
 (44-27) ウニヨ 鹿児島県 (兄(小児語))⑪
 (44-28) キキガー 沖縄本島 (兄(名称)。呼称はヤッチー(首里の士族, 那覇の士族・平民), アヒー(首里の平民), アッピー(那覇の平民))⑪
 (44-29) キキガスィーザ 沖縄本島 首里(兄。妹からいう)⑥⑦
 (44-30) イナー 茨城県 稲敷郡①
 (44-31) ウファアフィー 沖縄本島 ⑧
 (44-32) ウフヤカー 沖縄本島 ⑧
 (44-33) ウフヤッチー 沖縄本島 ⑧
 (44-34) ウフヤンミー 沖縄本島 ⑧
 (44-35) ウプミーミー 沖縄本島 ⑧
 (44-36) ウフヤンミー 沖縄本島 ⑧
 (44-37) ウミスィーザ 沖縄本島 首里(おにいさま。貴族が兄・年上に対していう語)⑥
 (44-38) エアンツァン 岩手県 旧南部領⑧
 (44-39) エセ 神奈川県 横浜市①
 (44-40) エッコ 富山県 (にいさん)⑦⑧
 (44-41) オアンユァン 宮城県 仙南地方(成人して相当の年齢に達し, 裕福な家庭の兄)②④
 (44-42) オヤカタチ 土佐 (総記③⑫)
 (44-43) オヤガタチ 土佐 (総記③)
 (44-44) オヤダマ 宮城県 (親玉。兄貴)

- ②⑥
- (44-45) オワエハー 福島県 相馬地方②⑥
- (44-46) オワイヒヤア 福島県 相馬地方(兄さん)①⑨
- (44-47) オワンサン 石川県 加賀地方(御兄さん)②⑥
- (44-48) オワンツァン 宮城県 (お兄さん)②③, 仙台市(お兄さん)①⑨
- (44-49) オンチャン 長崎県 北松浦郡世知原村②①
- (44-50) ヲセサン 岡山県 (備前にて兄さんといふこと)(総記④)
- (44-51) カー 石川県 石川郡(にいさん)②
- (44-52) キンガー 奄美 喜界島①
- (44-53) クーミー 沖縄本島 ⑧
- (44-54) コットンアニ 奈良県 南大和(愚兄。私の兄)⑥
- (44-55) コノカミ 神奈川県 横浜市①
- (44-56) シャマ 先島 波照間島④(沖縄本島⑤), 同(兄。シジャーマの転)②
- (44-57) シェー 先島 黒島(兄。せの義)②
- (44-58) シシャ 先島 新城島(ツシャ(兄)に同じ)②
- (44-59) スリョ 宮城県 霧島山北麓③
- (44-60) ソザ 先島 宮古島(兄の別称。兄の外にこのソザまたはソジャという語もあって尊者の約であると思われる。兄を長上として尊ぶ意から尊座より尊者が適解のようだ。「羨ましいこと」をヨカムともいうがソーザともいっているのはこれに関係のある語ではあるか。これにも大兄小兄の語がある)③
- (44-61) シンキョー 上方・近畿地方 近世上方(〔親兄〕○親身の兄。実兄。○「兄は親」という考えから, 兄)②
- (44-62) ソーリョー 熊本県 阿蘇郡②
- (44-63) ターサマ 山口県 阿武郡(兄様)⑫
- (44-64) タンチ 富山県 (にいさん)⑦⑧
- (44-65) タンツ 富山県 (にいさん(兄))⑦
- (44-66) トーニン 長崎県 西彼杵郡②①
- (44-67) ドーン 熊本県 ⑬, 玉名郡②⑥
- (44-68) ニシサン 茨城県 稲敷郡(兄(敬称))①
- (44-69) ニッコ 千葉県 印旛郡③⑬, 同郡本埜村⑫
- (44-70) ニョーサン 熊本県 球磨郡②⑥
- (44-71) ニンニー 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市(兄(下流語))⑧
- (44-72) ノノ 三重県 南勢地方(○兄。○兒女子の語に仏をさし, 又日月をさしてもノノサマといへり。東国にてはら僧をいへり。越前にて父を称し, 上総にて祖母を称す(『和訓栞』。○布)⑬, 伊勢地方⑬)
- (44-73) ビヤ 先島 小浜島②(沖縄本島⑤)
- (44-74) ブーサン 福岡県 筑後地方⑬
- (44-75) ボーカイ 三重県 志摩地方(兄様)⑬
- (44-76) ボッチ 岐阜県 恵那地方(兄。相続人)①
- (44-77) ボンジ 青森県 南部地方①①
- (44-78) ボンチ 富山県(にいさん(兄))⑦
- (44-79) アーザ 先島 鳩間島②
- (44-80) マンサマ 岐阜県 益田郡(兄様)⑨
- (44-81) マンマ 富山県 (まんま。越中にて兄をいふ)(総記④)
- (44-82) ヤ 三重県 志摩郡船越村⑬②⑥
- (44-83) ヤーヤー 沖縄本島 ⑧
- (44-84) ヤカ 奄美 与論島①, 同(兄のこと。この語には, 家の大黒柱との意が含まれているようである)⑩
- (44-85) ヤカー 沖縄本島 ⑧
- (44-86) ヤコー 沖縄本島 今帰仁村⑬
- (44-87) ヤキマへ(jatjime:) 沖縄本島(兄の尊称也。(兄上))⑫
- (44-88) ヤチメー 沖縄本島 首里(兄(旧貴族の用語))③⑦
- (44-89) ヤッチー 沖縄本島 ⑧, 首里(兄。にいさん。士族についていう。貴族はヤチメー, 平民はアフイー。兄が三人いれば, 上から順にウフヤッチー, ヤッチー, ヤッチーグワーと呼び分ける)⑥, 同(兄(上))③⑤, 同(兄(呼称)(士族))⑪, 那覇(兄(呼称)(士族))⑪, 今帰仁村(兄。士族語)⑬
- (44-90) ヤッキー 奄美 喜界島(兄。若い夫婦間では妻が夫を呼ぶにも用い, また, 若い父を子供がかく呼ぶことも多い)⑥
- (44-91) ヤッコ 岩手県 旧南部領(長男。男の子。兄。少年)⑧
- (44-92) ワアイ 岩手県 ②
- (44-93) ワロー 富山県 (にいさん(兄))

- ⑦
 (44-94) イグワ 沖縄本島 ⑧
 (44-95) ニニョ 熊本県 球磨郡②⑩
 (44-96) ナナ 福島県 中通り中部地方⑩

- (44-97) シジャビギリ 先島 八重山群島
 (兄(女の方より肉親の兄をいう)) ②
 (44-98) フトカアンサン 鹿児島県 日置郡
 (沖縄本島⑤)

第2節 長兄

0. 語形総覧

- (1) アイナ (2) アエナサン (3) アンコ (4) オアンサン (5) オアンサ (6) オアンツァン (7) オッキイアニ (8) オヤカタ (9) オヤガタ (10) カシラヲフマエル (11) セナ (12) セナゴ (13) セナー (14) オーセナ (15) ソーアニ (16) ホトケマブリ (17) アジャ (18) ウフアジャ (19) アッチャー (20) イキーガシチャー (21) ウーヤ (22) ウビャー (23) ウビラ (24) ウフアフィー (25) ウブッシャ (26) ウブシェー (27) ウブダー (28) ウーシダ (29) ウフヤカ (30) ウフヤッチー (31) ウボーザ (32) フーシジャ (33) フーミー (34) フッチャー (35) ヤンミー
- (1) アイナ 北海道 (兄さん。長兄。若だんな) ⑦ 秋田県 鹿角郡・北秋田郡 (長兄。兄) ① 岩手県 (兄, または長兄) ①
 (2) アエナサン 岩手県 宮古市 (長兄。兄。若者。若い男を親しんで呼ぶ) ⑩
 (3) アンコ 青森県 三戸郡五戸町 (兄。息子。長兄。青年。少年の意がある) ⑩
 (4) オアンサン 宮城県 角田市を中心とする県南地方(あんさん。長兄に対する尊称。(妹, 弟嫁等から)) ②⑤
 (5) オアンサ 山形県 米沢地方 (一番上の兄。「大兄さま」の意) ⑭
 (6) オアンツァン 宮城県 角田市を中心とする県南地方(長兄に対する尊称。(妹, 弟嫁等から)) ②⑤
 (7) オッキイアニ 山形県 米沢地方 (大兄。長兄) ⑭
 (8) オヤカタ 徳島県 (長兄) ⑫, (長兄。頭領) ①③
 (9) オヤガタ 秋田県 鹿角地方 (長兄) ② 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (アンサン・オアンサンとも。○兄。○長兄) ②⑤
 (10) カシラヲフマエル 上方・近畿地方 近世上方(かしらを踏まえる) 兄弟の中で頭の地

- 位にある意。長兄である。長姉である) ②
 (11) セナ 栃木県 県全域 (長兄。兄。倅。一族の長) ②⑩ 神奈川県 (兄。長兄) ③
 (12) セナゴ 神奈川県 (兄。長兄) ③
 (13) セナー 茨城県 多賀郡松原町 (長兄) ⑤
 (14) オーセナ 神奈川県 (最年長の兄) ③
 (15) ソーアニ 徳島県 (総兄。長兄) ⑩
 (16) ホトケマブリ 岩手県 旧南部領 (長兄) ⑧, 宮古市 (長兄) ⑩
 (17) アジャ 先島 八重山群島 (フッチャを見よ。長兄) ②
 (18) ウフアジャ 先島 八重山群島 (フッチャを見よ。長兄) ②
 (19) アッチャー 先島 西表島(長兄)② (沖縄本島⑤)
 (20) イキーガシチャー 沖縄本島 今帰仁村 (兄。男の兄弟の年上。兄に対応する語がない) ⑩
 (21) ウーヤ 先島 小浜島 (長兄) ② (沖縄本島⑤)
 (22) ウビャー 先島 与那国島 (長兄(女からいう)) ② (沖縄本島⑤)
 (23) ウビラ 先島 鳩間島 (長兄。大兄の義) ②
 (24) ウフアフィー 沖縄本島 首里 (一番上の兄。長兄。平民についていう語) ⑥⑦
 (25) ウブッシャ 先島 新城島 (長兄)②(沖縄本島⑤)
 (26) ウブシェー 先島 黒島 (長兄) ② (沖縄本島⑤)
 (27) ウブダー 先島 与那国島 (長兄(男からいう)) ② (沖縄本島⑤)
 (28) ウーシダ 奄美 喜界島 (長兄) (沖縄本島⑤)
 (29) ウフヤカ 奄美 与論島 (長兄) (沖縄本島⑤)
 (30) ウフヤッチー 沖縄本島 首里 (一番上の兄。長兄。大きい兄さん。士族についていう

- 語) ⑥
 (31) ウボーザ 先島 鳩間島 (長兄。ウプアザ (大兄) の転) ②
 (32) フーシジャ 奄美 (長兄) ⑦
 (33) フーミー 奄美 沖永良部島・徳之島 (長兄) (沖縄本島⑤)

- (34) フッチャー 先島 八重山群島 (長兄。ウフアジャ (大吾兄) の転) ②, 石垣島 (長兄) (沖縄本島⑤)
 (35) ヤンミー 奄美 大島 (長兄) (沖縄本島⑤)

第3節 次兄・三兄・四兄・五兄・六兄・末兄・仲兄

次 兄

0. 語形総覧

- (1)イナッキー (2)コニーサン (3)ヤッキンカー
 (1) イナッキー 奄美 喜界島 (次兄。ヤッキンカーに同じ。但し家庭によって慣用があり、両者のいずれか一つを用いる) ⑥
 (2) コニーサン 高知県 長岡郡中部地方 (次兄) ⑫
 (3) ヤッキンカー 奄美 喜界島 (次兄。カーは指小辞。イナッキーともいう) ⑥

三 兄

0. 語形総覧

- (1)アジャ
 (1) アジャ 先島 八重山群島 (兄。普通には第三者の兄をいう。アセ (吾兄) の転) ②

四 兄

0. 語形総覧

- (1)アジャーマ (2)ナアビヤッテイ (3)ナグダッティー
 (1) アジャーマ 先島 八重山群島 (アジャの愛称。小兄。普通は第四番目の兄をいう) ②, 石垣島 (第四兄) (沖縄本島⑤)
 (2) ナアビヤッティ 先島 与那国島 (第四番目の兄。但し女よりいう) ② (沖縄本島⑤)
 (3) ナグダッティー 先島 与那国島 (第四番目の兄。(男よりいう)) ② (沖縄本島⑤)

五 兄

0. 語形総覧

- (1)アジャーマ (2)ウブスナッティー (3)スナッティー (4)ウブビヤッティー (5)グマアジャーマ
 (1) アジャーマ 先島 八重山群島 (第五番目の兄。アジャ (兄) の愛称なり) ②
 (2) ウブスナッティー 先島 与那国島 (第五番目の兄。(男よりいう)) ② (沖縄本島⑤)
 (3) スナッティー 先島 八重山群島 (第五番目の兄。(男からいう)) ②
 (4) ウブビヤッティー 先島 与那国島 (第五番目の兄。(女からいう)) ② (沖縄本島⑤)
 (5) グマアジャーマ 先島 八重山群島 (第五番目の兄。グマは細小の義。アジャーマはアジャ (兄) の愛称なり) ②, 石垣島 (第五兄) (沖縄本島⑤)

六 兄

0. 語形総覧

- (1)スナッティー (2)バッティー
 (1) スナッティー 先島 与那国島 (兄。第六番目の兄。但し男よりいう) ② (沖縄本島⑤)
 (2) バッティー 先島 与那国島 (第六番目の兄。(女からいう)) ② (沖縄本島⑤)

末 兄

0. 語形総覧

- (1)アジャ (2)アザーマ (3)アフィーグワ
 (4)アマーマ (5)イナッキー (6)ガッチャーマ (7)シージャー (8)シェーマ (9)シシャーメー (10)ビヤー (11)ビヤーマ (12)ナガビヤー (13)ナグダー (14)ヤカガマ

- (15) ヤッチーグワ (16) クワーミー
- (1) アジャ 先島 石垣島 (末兄) (沖縄本島⑤)
- (2) アザーマ 先島 鳩間島 (末兄。吾兄の愛称。マは接尾愛称語なり) ②
- (3) アフィーグワ 沖縄本島 首里 (一番下の兄。すぐ上のにいさん。平民についていう) ⑥
- (4) アマーマ 先島 小浜島 (末兄) ② (沖縄本島⑤)
- (5) イナッキー 奄美 喜界島 (末兄) (沖縄本島⑤)
- (6) ガッチャーマ 先島 西表島 (末兄) ② (沖縄本島⑤)
- (7) シージャー 先島 竹富島 (⊖兄。⊖末兄) ②
- (8) シェーマ 先島 黒島 (末兄。小兄の義) ②
- (9) シシャーマ 先島 新城島 (末兄) ② (沖縄本島⑤)
- (10) ビヤー 先島 与那国島 (末兄。但し女よりいう) ②
- (11) ビヤーマ 先島 小浜島 (末兄) ② (沖縄本島⑤)
- (12) ナガビヤー 先島 与那国島 (末兄。但し女よりいう) ② (沖縄本島⑤)
- (13) ナグダー 先島 与那国島 (末兄。第三番目の兄。但し男よりいう) ②, 同 (末兄。(男からいう)) (沖縄本島⑤)
- (14) ヤカガマ 奄美 与論島 (末兄) (沖縄本島⑤)
- (15) ヤッチーグワ 沖縄本島 首里 (一番下の兄。すぐ上の兄さん。士族についていう) ⑥
- (16) クワーミー 奄美 徳之島 (末兄) (沖縄本島⑤)

仲 兄

0. 語形総覧

- (1) チャンマ (2) ナカサイ (3) ナカッサイ
 (4) ナカゼ (5) ナカニーサン (6) アノックワ
 (7) アフィー (8) イナッキー (9) ガッチャ
 (10) ガッチャー (11) ナカーザ (12) ナカッチャ
 (13) ナガビヤー (14) ウブナガビヤー
 (15) ナグダー (16) ウブナグダー (17) ナクヤ
 (18) ナハッシャ (19) ナハシェー

- (20) ミーグワ (21) ヤカ (22) ヤッチー (23) ヤン
 ミーグワ (24) クワーミー (25) ヤンクワ

- (1) チャンマ 石川県 鳳至郡 (仲兄) ⑭, 同 (仲兄の第二人称) ②
- (2) ナカサイ 福岡県 (兄弟三人の仲位にある者) ①
- (3) ナカッサイ 静岡県 志太郡藤枝町 (三, 四男あるとき, 二, 三男をいう) ⑨
- (4) ナカゼ 神奈川県 中郡 (仲兄) ①
- (5) ナカニーサン 高知県 長岡郡中部地方 (仲兄) ⑫
- (6) アノックワ 奄美 加計呂麻島 (仲兄) (沖縄本島⑤)
- (7) アフィー 沖縄本島 首里 (兄。兄が三人いれば仲兄。平民についていう語) ⑦
- (8) イナッキー 奄美 喜界島 (仲兄) (沖縄本島⑤)
- (9) ガッチャ 先島 八重山群島 (仲兄。なかあせ(仲吾兄)の義) ②, 石垣島 (仲兄) (沖縄本島⑤)
- (10) ガッチャー 先島 西表島 (仲兄。なかあせ(仲吾兄)の義) ②, 同 (仲兄) (沖縄本島⑤)
- (11) ナカーザ 先島 鳩間島 (仲兄。ナカアジャの転) ②
- (12) ナカッチャ 先島 石垣島・鳩間島 (仲兄。ナカアジャの転。これより更に一転して, ガッチャとなる) ②, 石垣島 (仲兄) (沖縄本島⑤)
- (13) ナガビヤー 先島 与那国島 (仲兄。(女からいう)) ②
- (14) ウブナガビヤー 先島 与那国島 (仲兄。(女からいう)) ② (沖縄本島⑤)
- (15) ナグダー 先島 与那国島 (仲兄。(男からいう)) ②
- (16) ウブナグダー 先島 与那国島 (仲兄。(男からいう)) ② (沖縄本島⑤)
- (17) ナクヤ 先島 小浜島 (仲兄) ② (沖縄本島⑤)
- (18) ナハッシャ 先島 新城島 (ナカッチャ (仲兄) に同じ) ②, 同 (仲兄) (沖縄本島⑤)
- (19) ナハシェー 先島 黒島 (仲兄) ② (沖縄本島⑤)
- (20) ミーグワ 奄美 沖永良部島 (仲兄) (沖

縄本島⑤)

(21) ヤカ 奄美 与論島 (仲兄。兄) (沖縄本島⑤)

(22) ヤッチー 沖縄本島 首里 (兄。兄が三人いれば仲兄。士族についていう語) ⑦

(23) ヤンミーグワ 奄美 大島 (仲兄) (沖

縄本島⑤)

(24) クワーミイー 奄美 徳之島 (仲兄) (沖縄本島⑤)

(25) ヤンクワ 奄美 大島 (仲兄) (沖縄本島⑤)

第31章 姉 な ど

第1節 姉

0. 語形総覧

1. アネ系 (1)アネ (2)アネサマ (3)アネシヤマ (4)アネサン (5)アネシャン (6)アネサ (7)アネサー (8)アネジョー (9)アネジョ (10)アネチャン (11)アネチャ (12)アネチャー (13)アネチャサマ (14)アネツチャ (15)アネツァ (16)アネツツァ (17)アネツァン (18)アネヤン (19)アネヤ (20)アネキ (21)アネコ (22)アネコー (23)アネッコ (24)アネゴ (25)アネハン (26)アネマ (27)アネハマ (28)アネオナゴ (29)アネワラシ (30)オアネ (31)オアネサマ (32)オアネサン (33)オアネハン (34)オアネヒヤア (35)アネビ (36)アネヨイ (37)アネァ
2. アネー系 (1)アネー (2)アネーサマ (3)アネーサン (4)アネージョー (5)アネーチャ (6)アネーマ (7)オアネーサン
3. アーネ (1)アーネ
4. アネン系 (1)アネン (2)アネンコ (3)アネンドノ
5. オワネ系 (1)オワネ (2)オワネハン (3)オワネハー
6. アンネ系 (1)アンネ (2)アンネサン (3)アンネサ (4)アンネコ (5)アンネッコ (6)アンネヤン
7. アンネー (1)アンネー
8. ネー系 (1)ネー (2)ネーサマ (3)ネーサン (4)ネーシャン (5)ネーサ (6)ネーサー (7)ネーヤン (8)ネーヤ (9)ネーヤー (10)ネーチャン (11)ネーチャ (12)ネーチャー (13)ネーハン (14)ネーハー (15)ネーマ (16)ネーマー (17)オネーマ (18)オネー (19)オネーサマ (20)オネーサン (21)オネーヤン (22)ネーコー (23)ネータン (24)ネーツァン (25)ネーナン (26)ネーペー (27)ネーヨ (28)ネーキア
9. ネ系 (1)ネ (2)ネサマ (3)ネヤン (4)オネヤン (5)オネハン (6)オネン (7)ネッコ
10. ネネ・ネーネー系 (1)ネネ (2)ネネサマ (3)ネネサン (4)ネネンコ (5)ネネー (6)ネーネ (7)ネーネー (8)ネーネーヤン
11. ネンネ系 (1)ネンネ (2)ネンネー
12. ネットチャン系 (1)ネットチャン (2)ネットチャ
13. アカ・アーカ系 (1)アカ (2)アーカ (3)アッカー
14. アニ系 (1)アニ (2)アニヤン (3)アニェ (4)アニヨ (5)アニヨゴ (6)アニョー (7)アニンカ
15. アンニヤ系 (1)アンニヤ (2)アンニヤン (3)アンニヤマ (4)アンニヤハン
16. アエ系 (1)アエ (2)アイシャン (3)アイヤン (4)アエチャ (5)アエツァ
17. アゴ系 (1)アゴ (2)アゴーセ
18. アジャ系 (1)アジャ (2)アジャコ
19. アッチャ系 (1)アッチャ (2)アツツァ (3)アッサ
20. アセ系 (1)アセ (2)アセクワ (3)アセレ
21. アバー系 (1)アバー (2)ウフアバー (3)ウーアバー (4)アボバー (5)アンバー
22. アマ系 (1)アマ (2)アマベ (3)アママ
23. アヤ系 (1)アヤ (2)アヤン
24. アングワー系 (1)アンガ (2)アンガー (3)アングワー (4)アンクワー
25. アンシャン (1)アンシャン
26. アンジョ系 (1)アンジョ (2)アンジョサン (3)アンゾ
27. アンチャ系 (1)アンチャ (2)アンチャン
28. アンマ系 (1)アンマ (2)アンマー
29. アンヤン (1)アンヤン
30. イネ系 (1)イネ (2)イネサン (3)イネハマ (4)イネマ (5)インネ
31. タータ系 (1)タータ (2)ターター (3)タタ (4)ターボ (5)ターロ
32. ニヤ・ニヤー系 (1)ニヤ (2)ニヤナ (3)ニヤネ (4)ニヤー (5)ニヤーシ
33. ニヤニヤ・ニヤーニヤ系 (1)ニヤニヤ (2)ニヤーニヤ (3)ニヤーニヤー

34. マーマ系 (1)マーマ (2)マーマー (3)ウ
プマーマ (4)ママー (5)マンマー
35. メラス系 (1)メラス (2)メラスニ
36. ンネ系 (1)ンネ (2)ンネシャン (3)ンネ
ヤン
37. その他 (1)アウネー (2)アオ (3)アグ
(4)アーバー (5)アーバ (6)アーマ (7)ア
ダ (8)アツコ (9)アッパー (10)アヌン
(11)アノ (12)アンコ (13)アンゴ (14)アンゴ
ン (15)アンド (16)アンナー (17)イーヤン
(18)キナグ (19)キナグシーザ (20)イナ
グジチャー (21)インマー (22)ウエゴ (23)
ウトウヂャ (24)ウネ (25)エネボ (26)ウフ
アナー (27)ウフンミー (28)ウマニー (29)
ウンネ (30)オアモジサマ (31)オマネイ
(umani:) (32)ウマニイ (33)ウミナイ
(34)ウンミー (35)ウンミー (36)オンナゴ
(37)シーザ (38)キナグシーザ (39)シジ
ャブナリィ (40)シーザウナイ (41)ス
ーザヨナヒ (42)スダー (43)スダ (44)スダウ
ナリ (45)ツグョー (46)〜ゼックウ (47)ナ
ナ (48)ニイニイ (49)ネアネア (50)ネズ
ンメ (51)ネセン (52)バー (53)バボウヂョ
(54)ビー (55)ホンマ (56)マア (57)マーマー
(58)ミアゲサン (59)Mmi (60)むミー (61)
メン (62)ミン (63)モーマ (64)ンーグウ
38. 姉雑 (1)アネコツカル (2)アネコテンキ
(3)アネサンプルマイ (4)コンマネ

以下、()の中に出典記載の意味用法を記して
いくが、出典において<姉>という標準語訳しか
与えられていないものは、いちいちそのことを記
すのを省略する。

1. アネ系

(1-1) アネ 北海道 礼文島(嫁。姉)⑤
青森県 津軽地方(姉・長女・嫁・妻・若い女
の敬称。長男の嫁等の意)⑫, 同(兄の妻。姉)
⑥, 上北郡法奥沢村(姉。嫁入りしたる若年の
者呼ぶ称)⑭ 秋田県 男鹿寒風山麓(この
場合は嫁のことをいうが、姉と呼ぶ時と少しそ
のアクセントが違う)⑥ 岩手県 旧南部領(長
女。姉)⑧, 宮古市(長女。姉)⑩, 旧伊達領
(姉さん)⑧ 山形県 東置賜郡上郷村・西置
賜郡小国町・長井周辺・南置賜郡中津川村・東
村山郡干布村(姉。若い女), 最上郡小国村(弟
妹が長姉を呼ぶ称呼), 東置賜郡上郷村・西置
賜郡小国町・山形市・南村山郡柏倉門伝村・北

村山郡楯岡町(下女), 飽海郡飛鳥(母),
北村山郡小田島村・西田川郡温海町(酌婦),
東田川郡大泉村・八栄里村(嫁)⑬, 東田川
郡新堀村⑩ 福島県 会津地方(姉(姑が息子の
嫁を呼ぶ語))⑳ 東京都 東京市(姉さん。一
般に若い女)① 新潟県 (姉。長女。若い
女子の汎称。普通の姉の発音と違って、「ネ」が
強い。アネサは勿論だが、新潟市にはアネマ・
アネソン・アネヤもあった。アネマ・アネソン
は町家の娘に対する一寸した敬称だが、アネヤ
は花柳界の婦人・女中などにいった。今はこと
ごとくネーサン)㉔, 東蒲原郡(中以下の家庭
で言う。姉。長女。家の者が自家の長女を
いう場合、あねと発音される。嫁。舅・姑等
が他人に対して自家の嫁を言う)㉔, 同郡東川
村(姉。普通はアにアクセントをおく。中には
アにアクセントのあるのは実の姉、ネにアクセ
ントのあるのは嫂と区別するものもある。年寄
からいえば、実の娘と嫁との区別である。但し
一般的の風ではない。もっともアネの丁寧な呼
び方としてアネサという時は、アクセントはネ
にある)⑩, 同郡津川付近㉔, 北蒲原郡西山村・
長浦村・水原村⑭, 古志郡山古志村(姉。長女。
「ア」にアクセントあり)㉔, 上越地方(姉。
長女の意味に使われる。家柄によって呼称が異
なっている。アネ(一般家庭・庶民)——アネチャ・
アネサ(中流家庭)——アネチャン・アネサン(上
流家庭・地主)⑭ 富山県 (ねえさん。姉(長
女)。むすめ)⑧ 福井県 真名川流域㉔ 三重
県 志摩地方(姉。伯叔母)⑩, 南牟婁郡
(姉さん)① 奈良県 吉野郡⑭ 鳥取県 ⑤,
西伯郡逢坂村⑧ 広島県 安芸郡坂村② 徳島
県 三好郡東部地方⑭ 長崎県 西彼杵郡㉔
熊本県 県全域㉔, 天草郡⑮ 鹿児島県 揖宿
郡山川町・穎娃村⑰ 先島 宮古島(姉。「姉さ
ん」と呼びかける時は「アネ」といってe母韻
に発音するが普通にはネでもないニでもない、
その中間音である。けれどももちろんアネが原
形である。中間音の適当な表号がないから仮名
で書く時はネカニかで書かれる。琉球語のンミ
ー(姉), ヤッチー(兄), ウンチュー(叔父)等よ
りははるかに標準語的ではないか。然し琉語に
も平民語にアング(姉)というのがある。「ア
ングワー」伊豆大島の方言も姉はアングというら
しい。兄にも姉にも、また大小があって、大兄、
大姉、小兄、小姉と称える)③

(1-2) アネサマ 岩手県 旧南部領(若主

婦、若夫人、姉などを親しんで呼ぶことば)⑧、
宮古市(若主婦、若夫人、姉などを親しんで呼
ぶことば)⑪ 山形県 西置賜郡小国町・村山
四郡・最上郡金山町・西田川郡田川村(○姉の
敬称。おねえさま)、米沢市・東置賜郡上郷村・
宮内町・東村山郡・西村山郡・北村山郡・西田
川郡加茂村(○よその若妻をよぶ呼称)⑬ 福
島県 西白河郡白河町⑬、会津若松市(お姉さ
ん)② 栃木県 河内郡河内村古里⑰ 東京都
江戸(〔姉様〕○姉の敬称。○あねさま人形の略
称)⑯ 長野県 諏訪地方⑳ 新潟県 東蒲原
郡津川付近㉑、北蒲原郡西山村・長浦村・水原
村④④ 富山県 (ねえさん〔姉様〕)⑦ 愛知県
名古屋市(姉様。中流又は上流の家庭で用いる)
⑳

(1-3) アネシャマ 長崎県 (姉様。一般
に「姐」の意にもいう)⑰、幕府時代の長崎㉑

(1-4) アネサン 岩手県 旧伊達領(姉さ
ん。若主婦。下女)⑧、宮古市(姉。若い女。
お嬢さん。主婦。奥さん。娘さん。嫁さん)⑪
千葉県 山武郡(○姉。○兄の妻。○若主婦)
⑪ 東京都 江戸(〔姉様〕○姉のややくだけた
敬称。○若い女を親しんで呼ぶ丁寧称。○品川・
新宿等の岡場所で、姉女郎を呼ぶ敬称)⑯、三
宅島(肉親の姉の称)⑫ 新潟県 佐渡郡(姉
さん)⑳、同(姉上または年長女を呼ぶ。また、
嫂をも姉に準えて年の多少に拘らず称す)㉑、
同郡相川町①、同郡吉井村(姉さん)㉑、同郡
加茂村⑤ 福井県 真名川流域(長女ではなく、
一般に「姉をよぶ」のにいう)㉑ 静岡県 志
太郡岡部町(姉。実姉)⑯ 愛知県 碧海郡⑧
三重県 志摩地方(○姉。○娘。○おかみさん)
⑬ 兵庫県 佐用郡(姉様)⑬ 鳥取県 西伯
郡逢坂村⑧ 島根県 石見の美濃郡・益田市・
邑智郡、出雲の簸川郡・出雲市・八東郡・大原
郡・能義郡、隠岐(○姉)、隠岐(○長女)、隠
岐(○他人の年頃の娘(尊敬語))⑧、簸川郡神西
村(ねえさん)① 広島県 安芸郡坂村② 香川
県 (ねえさん)② 福岡県 川筋地方(姉。
アネチャン・ネエサンともいう)⑧ 長崎県 島
原半島⑬ 熊本県 (お姉さま)⑱、県全域㉑、
阿蘇郡② 大分県 豊後地方④ 宮崎県 東白
杵郡門川村(姉。ねえさん)⑨ 鹿児島県 (姉。
あねさん)⑪、揖宿郡・川辺郡⑰

(1-5) アネシャン 福岡県 博多(姉さん)
⑩⑪、八女郡八幡村⑬ 熊本県 阿蘇郡・菊地
郡・鹿本郡・上益城郡㉑、玉名郡南関町(ネー

シャンとも。姉(中流以下))⑭、天草⑮

(1-6) アネサ 青森県 (姉さん)③、弘
前市(○姉娘。○長男の妻(長男の弟妹等がいう)。
○娘(第三者がいう場合)。接尾語「サ」は「サン」
の意)⑭、三戸郡五戸町(以前は旦那衆階級の
嫁または姉などを、目上の者が呼ぶことば。同
じく弟妹が姉をこういう。サは敬語)⑩ 秋田
県 由利郡(姉さま)① 岩手県 旧南部領(姉、
長男の嫁、年頃の娘などを親しんで呼ぶことば)
⑧、旧伊達領(姉さん)⑧ 宮城県 牡鹿郡②
山形県 米沢市・東置賜郡上郷村・高島町・西
置賜郡小国町・荻生村・白鷹村・南置賜郡中津
川村・村山四郡(自分の、またはよその姉・嫂・
若主婦を呼ぶときの代名詞)⑬、米沢地方(姉
様。あねさん)⑨、同(姉さん)⑩、同(姉。
「あねさん」の約)⑭、村山地方(姉さん。嫂さ
ん)③ 福島県 ㉑ 群馬県 吾妻郡(姉さん)
① 長野県 佐久地方(ねえさん。アネエ・ア
ネイともいう)㉑ 新潟県 東蒲原郡(○姉。
○嫁。家族の者が自家の嫁を指している)㉑、
同郡津川付近㉑、刈羽郡鶴川村② 石川県 鳳
至郡(お姉様)⑭ 岐阜県 飛騨地方(○一般
に中年又は若い主婦。○人妻、又は嫁。○姉)
⑱ 三重県 員弁郡(姉様)③ 和歌山県 那
賀郡粉河町⑬ 大分県 大野郡④

(1-7) アネサー 福島県 西白河郡⑧ 岡
山県 和気郡(姉さん)⑭⑰

(1-8) アネジョー 島根県 石見の鹿足
郡・美濃郡・益田市・那賀郡(○姉上。○他人
で年上の親しい女の人。隠岐ではアネジョ)⑧、
鹿足郡(姉。ジョーは「丈」で、敬意を表す接
尾語)⑬ 山口県 (三人称の場合の姉に多く
使われる。敬語ではない)⑩ 大分県 ②、豊
後地方④

(1-9) アネジョ 熊本県 (中流以上の場
合の姉娘をいう(アネゴとはいわず)。この言あるに
対して、兄の称にはジョを称する言なく、アン
ジャント(兄者人か?)という)⑲、(姉上)⑱、
阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・宇
土郡・上益城郡・下益城郡・球磨郡㉑、玉名郡
南関町(姉の尊称(中流以下))⑭ 宮崎県 東諸
島郡(姉御)⑧ 鹿児島県 (姉御。(親しみの語
として接尾語ジョをつける)⑥、肝属郡佐多町⑬、川
辺郡東南方村(姉御)⑤

(1-10) アネチャン 岩手県 旧伊達領(姉
さん)⑧ 宮城県 仙台市(若いむすめ。ねえ
ちゃん)⑬ 千葉県 山武郡① 東京都 江戸

(〔姉ちゃん〕小児語。ねえさん。今、東北方言にアネチャン・アネツァ・アネツチャ・アネツツァなどいう。天保カ・妹背島^{ほつ}前上「坊は姉ちゃんの方がいいよ」)^⑩ 福岡県 筑豊炭坑地方^⑨ (1-11) アネチャ 青森県 弘前市 (○姉娘。○娘。接尾語「チャ」は「チャン」の意)^⑭、上北郡野辺地町(姉さん。「チャ」は「さん」の訛)^⑧ 秋田県 山本郡・南秋田郡・仙北郡・平鹿郡・鹿角郡・北秋田郡・秋田市・由利郡(姉様。姉さん。嫁)^① 岩手県 旧南部領(姉さん。若い女性)^⑧、気仙郡(お姉さん)^⑫ 山形県 東置賜郡高島町・上郷村・西置賜郡小国町・白鷹村・長井町・南置賜郡中津川村・西村山郡・鶴岡市・西田川郡田川村・温海町・飽海郡(○姉さん(自分の姉を呼ぶにいう))、東置賜郡宮内町・西置賜郡萩生村・東田川郡八栄里村・西田川郡田川村・飽海郡平田町(○嫁さんと呼ぶにいう)^⑬、置賜地方(姉さん)^⑯、米沢地方(○姉。○年頃の娘。「姉ちゃん」の約)^⑭、庄内地方^{⑦⑮} 福島県 会津地方(姉さん)^⑯、会津若松市(お姉さん)^② 静岡県 遠州地方(姉さん)^⑫

(1-12) アネチャー 新潟県 頸城地方(姉さん(中流以上の家庭語))^⑦

(1-13) アネチャサマ 青森県 上北郡野辺地町(敬語が重なっているが、「チャ」は愛称である)^⑧

(1-14) アネツチャ 秋田県 雄勝郡(姉さん)^① 福島県 会津地方(姉さん)^⑩

(1-15) アネツァ 秋田県 仙北郡・平鹿郡・雄勝郡(若主婦。姉。処女)^① 山形県 北村山郡宮沢村・福原村・最上郡小国村(嫂さん。姉さん)^⑬ 福島県 中通り中部(姉さん)^{⑩⑳}

(1-16) アネツツァ 秋田県 仙北郡(ねえさん)^① 岩手県 旧伊達領(姉さん)^⑧

(1-17) アネツァン 岩手県 旧伊達領(姉さん)^⑧ 宮城県 遠田郡(おあねさん。姉さん)^⑬

(1-18) アネヤン 山梨県^⑩、(姉さん)^⑭ 新潟県 佐渡郡(姉さん)^⑳、同(姉上又は年長女を呼ぶ。又嫂をも姉に準えて年の多少に拘らず称す)^㉓、同郡相川町^①、同郡河原田町・二宮村・沢根町・八幡村^㉑、同郡外海府^⑧ 福井県 遠敷郡^{④⑭}、大飯郡(ねえさん)^{③⑩} 三重県 志摩地方(姉様)^⑱、志摩崎島(姉様)^⑩、多気郡(ねえさん)^① 奈良県^① 鳥取

県 米子市^① 島根県 出雲の簸川郡・出雲市(姉さん(下層語))^⑧ 広島県 高田郡(姉様)^⑨、山県郡(姉様)^① 長崎県 彼杵付近^㉑、西彼杵郡^㉒、南高来郡南有馬村大江^㉓、島原半島^⑬ 熊本県^⑨、飽託郡・宇土郡・下益城郡・八代郡・葦北郡^㉑ 大分県 大分市・大分郡^④ 宮城県 東白杵郡門川村(姉。ネーサン)^⑨

(1-19) アネヤ 新潟県 南魚沼郡大巻村^㉑

(1-20) アネキ 岩手県 九戸郡(姉。長男の嫁。年頃の娘)^④ 東京都 東京市(姉(他称)。「アネキ」とちがって常用語ではない。しゃれに言うことが多い。類語「オジキ」)^① 三重県 志摩地方(姉。長女)^⑱、伊賀地方^⑰、宇治山田市^④、志摩崎島^⑩、南勢地方^⑱、飯南郡^① 奈良県^⑫、南葛城郡^③、宇陀郡菟田野町(姉貴。姉。義姉にいう)^①、同郡榛原町(姉貴で姉。義姉にいう)^⑬ 上方・近畿地方 上方(〔姉貴〕○姉の敬称。○年上の女の敬称)^① 香川県 高松地方^⑩ 愛媛県 新居郡^④、同(姉貴。あね)^⑨ 徳島県 (姉。アネゴ・アンネとも呼ぶ)^①、(姉貴で姉君の意)^⑫

(1-21) アネコ 青森県 上北郡野辺地町(アネの愛称)^⑧ 秋田県 山本郡・南秋田郡・仙北郡・平鹿郡・由利郡(ねえさん。中・下流の娘さん)^①、平鹿郡(姉さん)^①、雄勝郡(姉。若き女。女中)^① 岩手県 旧南部領(若い女子。娘。姉。兄嫁など一般に年若い女性を親しんで呼ぶことば。女の使用人)^⑧、宮古市(若い女。娘。姉。嫁。兄嫁など一般に年若い女性を親しんで呼ぶことば)^⑩、旧伊達領(姉。若い女。小娘。子守娘。下女)^⑧ 宮城県 本吉郡志津川町(姉さん、または女の子)^㉑ 福島県 相馬郡中村町^㉑ 群馬県 吾妻郡中之条町^⑦ 富山県 (ねえさん(姉)。(三人称に多し))^⑦、下新川郡入善町^④ 三重県 志摩地方^⑱ 京都府^③ 島根県 八束郡古江村^⑩ 大分県 速見郡^④

(1-22) アネコー 埼玉県 入間郡宗岡村(姉(卑語))^㉑

(1-23) アネッコ 岩手県 旧南部領(姉さん。長男の嫁)^⑧、上閉伊郡釜石町(○姉。○娘)^① 長野県 佐久地方(姉。娘)^⑧、同(ねえさん。アネエッコとも)^㉑、上伊那郡^㉑、上田市付近(姉子)^⑰

(1-24) アネゴ 福島県 中通り中部・会津地方^{⑩⑳} 栃木県 足利市・佐野市・栃木市・小山市・鹿沼市・今市市・日光市・大田原市・

真岡市・安蘇郡・上都賀郡・下都賀郡・河内郡・芳賀郡・塩谷郡② 群馬県 吾妻郡①, 佐波郡③, 群馬郡⑫, 利根郡⑮ 埼玉県 秩父⑪ 千葉県 市原郡②⑮ 東京都 江戸〔姉御〕〔御は接尾語〕○他家の姉の敬称。○中年の女の称。嘉永・皇都午睡三中「中老が女を姉御」○頭・親分(多く俠客)と呼ばれる者の妻の敬称。安永五年・柳多留十一「どやのかかあねごあねごとたてられる」⑮, 八王子市(姐御。姉)⑩ 神奈川県 (姉(弟妹が自分の姉をさす場合, または親が言う場合のみの卑称謙称。敬称ではない))③ 新潟県 佐渡郡(姉御)⑭ 福井県 真名川流域⑲ 大分県 大分郡④

(1-25) アネハン 岩手県 旧伊達領(姉さん)⑧ 山形県 鶴岡市・山形市, 村山の一部(○姉さん。お内儀さん。(婦人が自分より長老の婦人をさして)), 山形市・東村山郡山寺村(○兄の嫁をさして言う)⑬, 村山地方(姉さん(婦人が自分より長老の婦人をさしていう))③ 福島県 中通り中部地方(姉さん)⑩, 浜通り地方(姉さん)⑳ 富山県 (ねえさん(姉))⑦, (よめさん。兄の妻。ねえさん(姉)。若主婦。一般の若い女)⑧, 東砺波郡福野町(姉様)① 兵庫県 播磨加古郡北部地方(姉(上品な言い方))⑳ 香川県 (ねえさん)② 徳島県 美馬郡②

(1-26) アネマ 新潟県 佐渡郡(姉さん)⑳ 石川県 珠洲郡(ネイサン)②, 同(姉。嫁)⑪, 鳳至郡(姉さん)⑭, 河北郡(姉, 若き婦人)⑧, 加賀地方(姉なり。「あねさま」の訛なり。三府ともに「ねーさん」に通ず)⑥ 岐阜県 飛騨地方(○一家の主婦。○嫁。○姉さん)⑲ 三重県 南牟婁郡⑥

(1-27) アネハマ 岩手県 旧伊達領(姉さん)⑧

(1-28) アネオナゴ 青森県 上北郡野辺地町(姉女子。姉のこと)⑧

(1-29) アネワラシ 青森県 中津軽郡駒越村一町田(姉娘。姉童)⑮

(1-30) オアネ 長崎県 (姉御)⑭

(1-31) オアネサマ 愛知県 名古屋市(旧士族階級の間で行われた所謂武家言葉の一つで, 弟妹から姉をよぶことば。然し町家でも上品な家ではオーネサマと呼んでいるから, オアネサマの訛であろう)⑳

(1-32) オアネサン 宮城県 角田市を中心とする県南地方(お姉さん。兄嫁・長兄の妻に対する尊称)㉕ 島根県 能義郡母里村①

(1-33) オアネハン 福井県 坂井郡三国町(御姉様の意で, 前にも述べたが, ハンはサンと同じ意味をもつ敬称である。関西系の方言である。浄瑠璃の綴太夫の舞台へは<シコロハン>の声がかかる。三国地方のおあねはんの意は御奥様に相当する)⑮

(1-34) オアネヒヤア 福島県 相馬地方(姉さん)⑲

(1-35) アネビ 岐阜県 揖斐郡徳山村⑬, 同(姉。長女)⑳

(1-36) アネヨイ 三重県 ⑮

(1-37) アネア 岩手県 旧南部領(長女。姉)⑧ 山形県 飛鳥②

2. アネー系

(2-1) アネー 青森県 南部地方(姉。自分の姉や嫁を呼ぶとき)⑪ 岩手県 旧南部領⑧, 旧伊達領(姉さん)⑧ 茨城県 常陸③ 群馬県 ⑳, 吾妻郡①, 同郡中之条町⑦, 佐波郡③, 群馬郡⑫ 埼玉県 入間郡宗岡村⑳ 千葉県 ⑮, 山武郡⑪, 千葉郡⑩⑮, 市原郡②⑮, 東葛飾郡⑮, 長生郡(姉(下))⑮, 君津郡(姉, また, 下嬢)⑥⑮, 安房郡千倉町平館⑮, 海上郡嚙鳴村(ねえさん)⑭, 同郡高神村⑰ 東京都 江戸〔姉〕〔あねの長呼〕「あねい」とも書く。○弟妹の姉。また, 弟妹が姉を呼ぶ称。○若い女を親しんで呼ぶ称⑮, 八丈島② 山梨県 南巨摩郡早川町奈良田⑬ 新潟県 佐渡(姉上又は年長女を呼ぶ。又嫂をも姉に準えて年の多少にかかわらず称す)③ 富山県 射水郡榑田村② 福井県 遠敷郡④⑭ 愛知県 愛知郡⑮, 碧海郡⑧, 額田郡⑩ 岐阜県 揖斐郡徳山村⑬, 飛騨地方(○一家の主婦。○主人の妻。○同じ親から生まれた年上の女。⑳妻(夫)の姉。兄の妻。㉕一般には若い女性)⑲, 郡上郡(○嫁の呼び名(姑から呼ぶ)。○姉さん(弟妹から呼ぶ))⑲ 三重県 志摩地方⑮ 京都府 京都市左京区北白川⑫ 兵庫県 美方郡温泉町⑭ 鳥取県 因幡地方①, 岩美郡岩井町(姉(嬢))⑥ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邑智郡・邇摩郡(○姉。○下女), 石見の益田市(○嫁)⑧, 邑智郡① 広島県 比婆郡峰田村⑧, 高田郡⑨ 山口県 岩国地方⑨, 阿武郡福栄村(姉。姉上。ネーサマ・アネジョーとも。下層階級ではネーネー)⑥ 長崎県 島原半島⑬ 大分県 速見郡④

(2-2) アネーサマ 群馬県 安中市⑧

- (2-3) アネーサン 鳥取県 岩美郡岩井町
⑥ 大分県 東国東郡④
(2-4) アネージュ 山梨県 南巨摩郡早川町奈良田(姉。嫁。女中)⑬
(2-5) アネーチャ 新潟県 粟島②
(2-6) アネーマ 山口県 (姉さん。ネーマとも。低い家庭ではネーヤー、またはネーとも)⑩
(2-7) オアネーサン 東京都 江戸(〔御姉様〕姉の敬称。更に丁寧には「さん」を「さま」という)⑩、八丈島③

3. アーネ

- (3-1) アーネ 富山県 (ねえさん(姉))
⑦、(ねえさん。姉。長女(子供))⑧

4. アネン系

- (4-1) アネン 長崎県 島原半島⑬ 熊本県 葦北郡⑳ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(姉(下))⑮
(4-2) アネンコ 三重県 志摩地方(○姉。○娘)⑱、志摩崎島①
(4-3) アネンドノ 高知県 幡多郡(姉をアネンドノ)⑤⑬

5. オワネ系

- (5-1) オワネ 長崎県 (姐御)⑰
(5-2) オワネハン 富山県 (姉さん)⑧
(5-3) オワネハー 福島県 相馬地方⑳

6. アンネ系

- (6-1) アンネ 岩手県 旧伊達領(姉さん。下女。子守。雇い女)⑧、旧南部領⑧、気仙郡(姉。女中。アンネサンともいう)⑨、上閉伊郡釜石町① 宮城県 仙南地方㉔、角田市を中心とする県南地方(姉さん。お姉さん。姉ちゃん。弟妹(幼少)が姉をかく呼ぶ)㉕ 山形県 米沢市・東置賜郡高島町(○姉。子守り)、米沢市(○女中)⑬、米沢市(姉さん)⑩、同(姉。「あね」の転)⑭ 福島県 ㉑、中通り・浜通り⑩⑳、石川郡③、西白河郡白河町⑬、東白川郡棚倉町⑨、磐城地方(姉。広く一般の若い娘をもいう)㉗、相馬郡⑱⑳㉑、同郡中村町㉒ 茨城県 那珂郡大宮町⑨、北相馬郡川原代村⑦ 栃木県 (お姉さん)⑫、安蘇郡・上都賀郡・那須郡・下都賀郡・塩谷郡(ねいさん。アネ(姉)の転)⑱、河内郡富屋村⑪、同郡河内村古里(お

- 姉さん)⑰、塩谷郡泉村⑬、芳賀郡⑬、同郡逆川村⑯、那須郡烏山町⑤ 群馬県 館林市⑱ 長野県 諏訪地方㉓、東筑摩郡㉑、南安曇郡⑰ 新潟県 小千谷市㉕ 富山県 (ねえさん(姉))⑦、(○姉。ねえさん。○長女。娘。○兄の妻)⑧ 愛知県 名古屋市(姉。中流以下の家で弟妹や母親が姉娘をよぶ称呼)㉖、同㉖、名古屋市・東春日井郡小牧町・海部郡蟹江町(姉。「アンネ、菓子チョー」)⑱、葉栗郡葉栗村⑥、西春日井郡⑤、東春日井郡(姉さん(姐さん))⑦、同郡小牧町(姉さん)④ 岐阜県 山県郡⑫、同郡梅原村⑪、本巣郡⑩、揖斐郡春日村⑮、吉城郡袖川村㉓、飛騨地方(○姉。○若い嫁。○一般に姉娘や人の妻君のなお年の若い人を呼ぶことば)⑲ 三重県 伊勢地方⑱、南勢地方⑲、飯南郡① 愛媛県 八幡浜・三崎・明浜・野村・黒瀬川・鬼北・宇和島・津島・日振島・城辺⑧、宇和島(姉の撥音便)⑬ 徳島県 ①⑫、(○姉さん。○よその年若き女)⑪、麻植郡鴨島町⑤、美馬郡② 高知県 (姉(卑下))⑭、幡多郡⑧⑩⑪ 佐賀県 藤津郡久間村(姉(下))⑥ 長崎県 佐世保市④、西彼杵郡㉒、同郡樺島⑭、北高来郡諫早町㉒、島原半島⑬、五島③ 熊本県 天草⑮ 鹿児島県 種子島(姉さん)㉑
(6-2) アンネサン 佐賀県 藤津郡久間村⑥ 長崎県 西彼杵郡㉒ 熊本県 天草郡㉑
(6-3) アンネサ 長野県 諏訪地方㉓
(6-4) アンネコ 岩手県 旧南部領⑧
(6-5) アンネッコ 岩手県 旧南部領⑧、上閉伊郡釜石町①、下閉伊郡船越村(姉さん)①
(6-6) アンネヤン 佐賀県 藤津郡久間村(姉(中))⑥ 長崎県 西彼杵郡㉒

7. アンネー

- (7-1) アンネー 岩手県 旧南部領⑧、宮古市⑪ 宮城県 牡鹿郡②、玉造郡⑫ 福島県 中通り北部・中部・浜通り地方(姉さん。姉)⑩ 茨城県 多賀郡松原町(姉、または下嬪)⑤ 栃木県 ⑫、安蘇郡植野村②⑮、塩谷郡泉村⑬、芳賀郡逆川村⑱ 群馬県 ㉓、佐波郡③、邑楽郡⑪、利根郡⑮ 埼玉県 南埼玉郡(ねえさん)⑲、秩父⑪、同郡大滝村(ねいさん)② 千葉県 東葛飾郡⑮ 東京都 江戸(〔姉〕(姉上(あねうえ)の訛か)○実姉の敬称。○若い女の親愛称)⑱、東京市(姉(下))。「アンネーが何言ったってかまわないじゃないか」①、南葛飾

武郡 (○姉。○兄の妻。○若主婦。④若い女)
 ⑪、長生郡 (姉 (中以上)) ⑮、安房郡千倉町平橋
 ⑲ 東京都 江戸 ((姉様) ○実姉, またはこれ
 に準ずる年上の女を呼ぶ敬称。○年下の者が年
 上の女を呼ぶ敬称。また年頃の娘を呼ぶ敬愛称。
 文化八年・浮世床初上「今に美しい姉様がお出で
 だよ」⑯、三宅島 (肉親の姉の称) ⑫ 山梨県
 北巨摩郡②, 東八代郡⑥, 新潟県 佐渡郡相川
 町① 石川県 小松市新丸地域⑯ 愛知県 碧
 海郡⑧ 三重県 志摩地方⑯ 和歌山県 西牟
 婁郡田並村⑫ 兵庫県 但馬地方 (姉様) ④,
 美方郡温泉町⑭ 香川県 高松市⑤ 愛媛県
 新居郡④, 周桑郡庄内村実報寺⑪ 徳島県 (○
 姉さん。○よその年若き女) ⑪, 美馬郡② 熊
 本県 (あねさん) ⑬, 県全域⑳, 天草⑮, 玉
 名郡腹赤村⑩
 (8-4) ネーション 熊本県 阿蘇郡・鹿本
 郡・玉名郡・飽託郡・下益城郡・八代郡⑳, 玉
 名郡南関町 (姉の尊称 (中流以下)。下流はネーヤ
 ン) ⑭
 (8-5) ネーサ 長野県 諏訪地方⑳ 静岡
 県 (姉様) ⑬, 遠州地方 (姉さん。娘さん)
 ⑫ 愛知県 豊橋市⑯ 岐阜県 海津郡城山村
 (姉さん) ④, 揖斐郡清水村 (ねえさん) ⑰ 岡
 山県 上房郡 (姉上) ⑩⑰ 大分県 大野郡今
 市村⑤
 (8-6) ネーサー 愛知県 中島郡大和村⑯
 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市 (○姉
 (下流語)), 石見の鹿足郡・益田市 (○近所の同年
 輩の女性相互の呼称) ⑧ 山口県 (姉さんの
 敬称。(中流以下)) ⑩, (姉様。(下層社会)) ⑦
 (8-7) ネーヤン 福島県 中通り中部 (姉
 さん) ⑩ 栃木県 (お姉さん) ⑬, 那須郡烏
 山町⑦, 河内郡河内村古里地区 (お姉さん) ⑰,
 芳賀郡茂木町 (姉さん) ⑳ 群馬県 佐波郡③,
 桐生地方 (ねえさん (姉) の訛り。また, 女中等
 をいう) ⑨, 館林市⑱ 埼玉県 入間郡 (姉さ
 さん) ⑭ 山梨県 (姉さん) ⑭ 長野県 上田
 市付近 (姉様) ⑱ 福井県 (姉さん) ⑱, 敦
 賀郡敦賀町 (姉様) ⑦, 大飯郡 (姉さん) ③ 三
 重県 伊賀地方⑰, 三重郡 (姉様) ⑨, 志摩地
 方 (姉さん) ⑱, 南勢地方 (姉さん) ⑱, 員弁
 郡 (姉様) ③, 北牟婁郡尾鷲町 (○姉さん。○
 下女に対してもいう) ⑲, 飯南郡① 和歌山県
 海南地方 (姉さん) ⑨ 奈良県 奈良市 (ねえ
 さん) ⑩, 南葛城郡 (姉様) ③ 滋賀県 (ね
 えさん。おねえさま) ⑥ 上方・近畿地方 上

方 ((姉やん) ○短呼してネヤンとも。弟妹が姉
 を呼ぶ称。○女中を呼ぶ称。ネーヤサンとも)
 ①, 関西地方③ 大阪府 大阪市 (姉さん。女
 中を指して呼ぶ時などに用いる) ⑦ 兵庫県
 神戸市 (姉さん) ③, 同 (姉さん。アネサンと
 もいう。(下層)) ⑳, 明石郡伊川谷町⑫, 印南郡
 (姉さん) ⑬, 播磨加古郡北部 (姉。ねえさん)
 ⑳ 鳥取県 (姉ちゃん) ① 島根県 隠岐⑧
 岡山県 久米郡 (姉上) ⑦, 同 (姉上。アネサ
 ン。(敬語)) ⑰, 小田郡⑳, 同 (姉さん) ⑱, 上
 房郡 (姉上。アネサン。(敬語)) ⑰, 津山市 (姉。
 下女) ⑲, 勝田郡勝田町 (姉さん) ⑲, 那岐山
 麓地方 (姉さん) ⑲, 児島地方 (姉さん。(卑語))
 ⑲, 美作地方 (姉さん) ⑲, 西美作地方 (姉。
 娘) ⑪ 広島県 備後備中地方 (姉さん) ⑤,
 双三郡③, 比婆郡峰田村 (姉さん) ⑧, 豊田郡
 長谷村 (姉さん) ①, 佐伯郡・御調郡 (姉様)
 ① 山口県 瀬戸内海の屋代島 (中国地方②)
 香川県 (ねえさん) ②, (姉さん。女中) ⑧,
 小豆島 (姉さん) ⑨⑩ 愛媛県 三島・新居浜・
 西条・周桑・今治・大島・大三島・生名島・北
 条・松山・重信・野忽那・陸月島・中島・怒和
 島・津和地・二神島・伊予市・砥部・中山・久
 万・柳谷・内子・八幡浜・三崎・三瓶・宇和町・
 明浜・黒瀬川・宇和島・津島・日振島・城辺 (姉
 さん) ⑧, 周桑郡庄内村実報寺⑪, 新居郡 (○
 姉の敬称。時として他家の年上の女に対しても,
 親しみの意でいう。○下女に対する親愛語) ⑨,
 宇和地方⑩, 瀬戸内海の大三島 (中国地方②)
 徳島県 ⑯, 海部郡海南町・三好郡池田町・西
 祖谷山村 (○姉さん。○よその年若き女) ⑪,
 美馬郡 (姉さん) ②, 三好郡東部地方⑱ 高知
 県 ⑭ 福岡県 築上郡東吉富村 (姉さん) ⑦
 ⑫ 長崎県 佐世保市④ 熊本県 玉名郡腹赤
 村⑩ 大分県 豊後地方④, 大野郡今市村 (姉
 さん) ⑤
 (8-8) ネーヤ 千葉県 ⑯, 山武郡⑪, 長
 生郡一宮町 (姉。下女もネエヤ) ① 東京都 三
 宅島 (肉親の姉の称) ⑫ 長野県 上伊那郡⑲,
 下水内郡 (姉, または人の娘を呼ぶ) ⑤ 福井
 県 ⑱ 静岡県 ⑬, 遠州地方 (姉さん。女中
 さん) ⑫ 愛知県 東春日井郡小牧町・葉栗郡
 浅井町・葉栗村⑯, 東春日井郡 (姉さん) ⑦,
 同郡小牧町 (姉さん) ④ 奈良県 吉野郡⑭ 島
 根県 隠岐 (○姉さん), 石見の鹿足郡・美濃郡・
 益田市, 出雲の飯石郡・出雲市・大原郡, 隠岐
 (○下女), 石見の美濃郡・益田市, 隠岐 (○子

- 守) ⑧ 岡山県 津山市 (姉。下女) ②④ 大分県 大分市・大分郡④
- (8-9) ネーヤー 千葉県 ⑩ 静岡県 島田市⑭ 島根県 石見の美濃郡・益田市 (姉さん) ⑧ 山口県 (姉さんの敬称) ⑩
- (8-10) ネーチャン 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (姉ちゃん。弟妹より姉を呼ぶときの語。知らない娘さんと呼ぶにネーチャンとは余りいわないようだ) ②⑤ 福島県 中通り中部・会津地方 (姉さん) ⑩, 西白河郡白河町 ⑩ 栃木県 (お姉さん) ⑫, 那須郡烏山町⑦ 群馬県 佐波郡③ 千葉県 山武郡⑪, 東葛飾郡⑮ 東京都 八丈島② 静岡県 志太郡榛原郡川根地方③ 三重県 伊賀地方⑰ 奈良県 南大和地方⑥ 滋賀県 近江八幡① 兵庫県 佐用郡 (姉さん) ⑮, 美方郡温泉町⑭ 徳島県 阿南市伊島・美馬郡半田町 (○姉さん。○よその年若き女) ⑪, (姉さん (幼児語)) ⑫, 三好郡 東部地方⑭ 福岡県 川筋地方 (姉さん) ⑧ 佐賀県 唐津市⑧ 熊本県 飽託郡・熊本市・宇土郡・下益城郡・天草郡⑳ 大分県 豊後地方 ④ 宮崎県 東臼杵郡門川村⑨
- (8-11) ネーチャ 静岡県 遠州地方 (姉さん) ⑫
- (8-12) ネーチャー 静岡県 磐田郡水窪町 ⑫
- (8-13) ネーハン 富山県 (ねえさん (姉)) ⑦⑧ 愛知県 知多郡内海村⑮ 三重県 飯南郡① 和歌山県 西牟婁郡田辺町 (ねえさん) ⑪ 奈良県 (姉様) ⑮ 滋賀県 (ねえさん。おねえさま) ⑥ 上方・近畿地方 上方 ((姉様) ○弟妹が姉を呼ぶ称。○芸妓が茶屋女将 (年配者ならばオカーハン), あるいは年上の仲居を呼ぶ称。また, 一人前の芸妓の敬称。花街語) ① 兵庫県 佐用郡 (姉さん) ⑮ 香川県 (ねえさん) ②, (姉さん (卑語)) ⑧, 高松市・香川郡 (ねえさん) ④ 愛媛県 新居郡 (○姉の敬称。○若い女の敬称) ⑨, 周桑郡庄内村実報寺 (姉さん) ⑪ 徳島県 (姉様。年若い娘子) ⑫, 美馬郡②
- (8-14) ネーハー 福島県 相馬地方⑳
- (8-15) ネーマ 長野県 下伊那郡⑭ 富山県 ⑧ 愛知県 尾張地方⑰, 葉栗郡浅井町・葉栗村⑮ 岐阜県 ⑳, 郡上郡 (○姉さん。○姑が嫁を呼ぶ語。○他人が嫁を呼ぶ語) ⑮, 益田郡 (姉さん) ⑨, 武儀郡洞戸村 (姉さん) ⑧, 加茂郡黒川村⑳ 島根県 石見の益田市 (姉さん (中流語)。「マ」は敬称) ⑧, 美濃郡中西村 (姉様) (中国地方①) 山口県 (姉さんの敬称。明治末頃まで。中流以上の言葉。姉さま。ネーマー・ネーサー・ネーヤーの四段階が嚴重であった) ⑩, 阿武郡奈古村①
- (8-16) ネーマー 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市 (姉さん (中流語)) ⑧, 阿武郡奈古村①, 瀬戸内海の大津島 (中国地方②)
- (8-17) オネーマ 山口県 (姉さん。明治時代の中流以上の敬語。下級ではネーヤー, またはネー。対語はオニーマ) ⑩
- (8-18) オネー 兵庫県 但馬地方⑮, 美方郡温泉町⑭, 佐用郡⑧, 同 (姉上) ⑮ 岡山県 上房郡 (姉上) ⑩, 同 (姉上。アネサン) ⑰, 小田郡⑰, 津山市 (姉様) ⑳, 勝田郡勝田町 (姉さん) ㉑ 大分県 大分郡・大野郡・直入郡④
- (8-19) オネーサマ 大分県 直入郡 (お姉様 (上流)) ②
- (8-20) オネーサン 岡山県 児島湾地方 (姉上) ⑧, 邑久郡③ 熊本県 宇土郡・天草郡⑳
- (8-21) オネーヤン 岡山県 津山市 (姉様) ㉑
- (8-22) ネーコー 神奈川県 (姉。弟や妹が卑雑に呼ぶとき) ③ 静岡県 遠州地方 (姉さ (卑語)) ⑫
- (8-23) ネータン 香川県 瀬戸内海の直島 (中国地方②)
- (8-24) ネーツァン 福島県 相馬郡中村町 (姉。「ネーチャン」の訛) ㉑
- (8-25) ネーナン 鳥取県 気高郡大和村⑦, 因幡地方①, 八頭郡① 高知県 安芸郡野根村付近 (姉さんに同じ。自分の姉, または他所の娘を呼ぶに用いる語) ③ 長崎県 五島 (姉の愛称) ①
- (8-26) ネーペー 三重県 志摩地方⑮
- (8-27) ネーヨ 三重県 ① 香川県 小豆島 (中国地方②) 大分県 大分市④
- (8-28) ネーキア 静岡県 志太郡藤枝町⑨

9. ネ 系

- (9-1) ネ 石川県 能美郡 (姉。若き婦人) ⑫ 奈良県 吉野郡野迫川村⑥
- (9-2) ネサマ 岐阜県 飛騨地方 (姉さん。○若い女性。○中年以下の主婦) ⑮
- (9-3) ネヤン 新潟県 佐渡郡 (姉上, または年長女を呼ぶ。また, 嫂をも姉に準えて年の多少にかかわらず称す) ㉑, 同郡相川町① 三

重県 飯南郡① 奈良県 ① 上方・近畿地方
上方〔姉やん〕弟・妹より姉を呼ぶ称。〔語源〕
ネをネーの短呼と見るは逆で、アネの上略(その
長呼がネー)。対語はニヤン)① 大阪府 大阪市
(姉さん。あねさん。ネエヤンの約)⑦, 東生郡
田辺町(姉さん)④, 中河内郡布施町(姉さん)
⑥ 高知県 ⑭
(9-4) オネヤン 和歌山県 (姉さん)⑧,
那賀郡粉河町(姉さん)⑬ 高知県(お姉さん)
⑧
(9-5) オネハン 和歌山県 (姉さん)⑧
兵庫県 佐用郡(姉様)⑱
(9-6) オネン 岡山県 上房郡(姉上)⑩,
同(姉上。アネサン)⑰
(9-7) ネッコ 千葉県 長生郡(姉(下))
⑬

10. ネネ・ネーネー系

(10-1) ネネ 北海道 渡島支庁大野町・
桧山支庁江差町①, 利尻島④ 山形県 庄内(⊖
姉。⊖人形。ネネチャ・ネネハンとも)⑬ 三
重県 志摩地方(⊖姉。⊖嬰兒)⑱, 鳥羽志摩
地方⑲, 志摩崎島⑩, 南勢地方(⊖赤子。⊖姉)
⑲ 長崎県 対馬(姉さん)⑦, 対馬南部(己
れの姉をいう。田舎の語)⑤
(10-2) ネネサマ 長崎県 対馬北端⑥
(10-3) ネネサン 長崎県 対馬(姉さん)
⑦
(10-4) ネネンコ 三重県 志摩崎島(姉さ
ん)⑩
(10-5) ネネー 島根県 石見の美濃郡・益
田市⑧
(10-6) ネーネ 香川県 小豆島(中国地方
②)
(10-7) ネーネー 静岡県 志太郡榛原郡川
根地方③, 島田市⑭ 島根県 石見の鹿足郡・
美濃郡・益田市(⊖姉(下流語)。⊖下女。女中。
⊖子守), 石見の鹿足郡(⊙若い女), 石見の鹿
足郡・美濃郡・益田市(⊙子供らしくて無邪気
なこと。「いつまでもネーネーで困る」)⑧, 鹿
足郡(姉。下女。子守女)⑬ 山口県 岩国地
方⑨, 阿武郡奈古村① 大分県 豊後地方④
(10-8) ネーネーヤン 広島県 豊田郡・深
安郡(姉様)(中国地方①)

11. ネンネ系

(11-1) ネンネ 北海道 礼文島(姉。ねえ

さん)⑤ 新潟県 中魚沼郡⑫, 南魚沼郡⑫
(11-2) ネンネー 東京都 三宅島(肉親の
姉の称)⑫ 島根県 石見の鹿足郡・益田市⑧
大分県 大分市④

12. ネッチャン系

(12-1) ネッチャン 北海道 渡島支庁長万
部町①
(12-2) ネッチャ 北海道 ⑥, 桧山支庁江
差町①, 礼文島(姉。娘さん)⑤ 岩手県 旧
南部領(姉さん。ネッチャンとも)⑧

13. アカ・アーカ系

(13-1) アカ 奄美 徳之島①
(13-2) アーカ 奄美 徳之島(姉。吾姉(あ
ね)の<ね>が脱落して, 接尾愛称語<か>が添
えられた語)⑧, 同(沖縄本島⑤)
(13-3) アッカー 沖縄本島 ⑧

14. アニ系

(14-1) アニ 鹿児島県 ⑪ 奄美 与論島
(兄または姉のこと)⑩
(14-2) アニヤン 新潟県 佐渡郡(姉上,
または年長女を呼ぶ。また, 嫂をも姉に準えて
年の多少にかかわらず称す)⑳, 同郡海府地方
㉔㉕ 福井県 ⑲, 大野郡勝山町(姉さん)①,
真名川流域(長女だけでなく, 一般に「姉をよ
ぶ」のにいう)㉔ 宮崎県 霧島山北麓③, 東
臼杵郡門川村(姉。ネーサン)⑨
(14-3) アニエ 鹿児島県 ⑪, 揖宿郡山川
町⑰
(14-4) アニヨ 宮崎県 霧島山北麓③ 鹿
児島県 川辺郡東南方村⑤
(14-5) アニヨゴ 宮崎県 霧島山北麓③
(14-6) アニョー 佐賀県 (共通語で「ア
ネ(姉)」というところを, 佐賀方言では「アニ
ョー」という。「ウチノ アニョーハ 熊本テー
嫁入りシテ ウチニャー オラン」。従って, 第
二人称になると「アンネサン」という。倭訓栞
に, 「(アニャウハ)阿娘の呉音なり。伊勢にてアン
ニャといふもアニャウの訛なるべし」とある。
全く「アンニャ」は「アンニャー」にも「アン
ジャ」にもどちらにも近い音であるから, 「兄」
「姉」両方の意味で行われている地方が石川・福
井・大分諸県にあり, また, 同じ「アンニャ」
が, 「兄」の意に使われている地方と, 「姉」の
意に使われている地方とがある。東京・山形・

福島・群馬・静岡・石川・福井・和歌山・鳥取・島根・徳島・大分諸府県は前者であり、富山・石川・福井諸県は後者である。佐賀県のは「アニー」であるから、明らかに「姉」の意④、藤津郡久間村（姉（下））⑥ 長崎県 北高来郡 諫早町②

(14-7) アンカ 奄美 与論島（兄・姉のこと）⑩

15. アンニヤ系

(15-1) アンニヤ 富山県（ねえさん（姉））⑦、東砺波郡福野町① 石川県 江沼郡・能美郡・石川郡・河北郡（ねいさん。己の姉、または他家の少婦の第二人称なり。下等社会に行はる）②、江沼郡③、能美郡（姉。若き婦人）⑫、河北郡（姉。兄）⑧、石川郡松任町（姉。己の姉、または他家の若き女、下女をもう）⑩ 福井県 ⑬⑭、坂井郡②、同郡三国町（姉さん。年長の女性に敬称として使うが、敬称中の下位に属する）⑩、真名川流域⑭、同（むことりの姉嬢をいう）⑭ 三重県 伊勢地方（ねえさん）⑩、志摩地方⑬、南勢地方（姉さん）⑩ 大分県（姉さん）①、大野郡・南海部郡④ 鹿児島県 宝島⑭

(15-2) アンニヤン 新潟県 佐渡郡⑭、同（姉さん）⑩、同郡金沢村⑨、同郡加茂村⑮、同郡河原田町・二宮村・沢根町・八幡村⑲、同郡吉井村（姉さん）⑳ 福井県（中流以上の姉を呼ぶとき）⑬ 奈良県（姉。姉の卑語。親しき女に対して）⑨ 福岡県 博多（姉さん。または子守女。（卑下語））⑩ 鹿児島県（姉様）⑩

(15-3) アンニヤマ 富山県（ねえさん（姉））⑦、（姉。ねえさん。姉さん。嫁。姑が嫁に対する二、三人称（俚語））⑧ 石川県 金沢市・江沼郡・河北郡・羽咋郡・石川郡・鹿島郡・鳳至郡（ねえさん。わが姉のみならず、一般に若き婦人に対していう）②、鹿島郡⑦、羽咋郡⑬、石川郡鳥越村（姉。若い女）⑩、同郡松任町⑩、加賀地方（姉なり。「あねさま」の訛なり。三府ともに「ねーさん」に通ず）⑥ 福井県（姉さん）⑩

(15-4) アンニヤハン 福井県（姉。ねえさん）⑤、（己の姉）⑬、福井市⑲、同（中流以上の姉を呼ぶ言葉。また、下女をアンニヤともいう）⑨、坂井郡三国町（姉さんをいう。年長の女性に敬称として使うが、敬称中の下位に属

する）⑩、今立郡（ねえさん）⑭

16. アエ系

(16-1) アエ 奄美 大島（沖縄本島③）

(16-2) アイシャ 長崎県 壱岐（姉様。弟妹より姉を呼ぶに使う。○下婢を呼ぶに使う）①

(16-3) アイヤ 長崎県 壱岐（姉様。弟妹より姉を呼ぶに使う。○下婢を呼ぶに使う）①

(16-4) アエチャ 山形県 西置賜郡長井町 周辺・西村山郡谷地町・北村山郡東郷村（姉さん）⑬、村山地方（姉さん（児））③

(16-5) アエツァ 山形県 村山地方の一部（姉さん）⑬

17. アゴ系

(17-1) アゴ 奄美 大島（沖縄本島③⑤）

(17-2) アゴーセ 奄美 大島（沖縄本島⑤）

18. アジャ系

(18-1) アジャ 秋田県 男鹿寒風山麓（姉のこと。「おいの家のアジャ、まだ嫁になっていがねであ」。〔三重、和歌山のある地方では、「おまえ」ということである〕。秋田県内では、姉のほか、母・妻・下女等を指す村もあり、青森でもそうである。）⑥

(18-2) アジャコ 秋田県 河辺郡・由利郡（姉さん。子守（主として小児用語））①

19. アッチャ系

(19-1) アッチャ 秋田県 河辺郡・仙北郡・雄勝郡（ねいさん）①

(19-2) アツツァ 秋田県 平鹿郡・雄勝郡（処女。姉さん）①

(19-3) アッサ 秋田県（アッサコとも。姉）①

20. アセ系

(20-1) アセ 奄美 ⑦、（姉。おばさん（婦人の愛称））⑦、大島（沖縄本島③⑤）、大島名瀬町金久（姉。おかあさん）⑨

(20-2) アセクワ 奄美 ⑦、大島・加計呂麻島（沖縄本島⑤）

(20-3) アセレ 奄美 ②

21. アバー系

- (21-1) アバー 沖縄本島 ⑧, 国頭郡①, 嘉手納・糸満⑤, 首里(姉(呼称)。平民語)①①, 同(姉(下層))③, (姉。ねえさん。農村で用いる語。首里では、士族についてはンミー, 平民についてはアングワーという)⑥
 (21-2) ウフアバー 沖縄本島 ⑧
 (21-3) ウーアバー 沖縄本島 ⑧
 (21-4) アポバー 沖縄本島 ⑧
 (21-5) アンバー 沖縄本島 ⑧

22. アマ系

- (22-1) アマ 三重県 志摩地方(㊦牝牛。㊦海女。㊦女性(卑称)。㊦姉様。娘。女の子。㊦子守)⑱, 志摩崎島(姉。海女。娘。女(卑))⑱, 南牟婁郡⑥ 先島 波照間島②④(沖縄本島 ⑤)
 (22-2) アマベ 三重県 (姉さん)⑱
 (22-3) アママ 沖縄本島 国頭郡①

23. アヤ系

- (23-1) アヤ 富山県 (姉。長女)⑧ 奄美 沖永良部島 ①
 (23-2) アヤン 鹿児島県 (姉様)⑪

24. アングワー系

- (24-1) アンガ 先島 宮古島①(沖縄本島 ③⑤⑱)
 (24-2) アンガー 沖縄本島 国頭郡国頭村 ①
 (24-3) アングワー 沖縄本島 ⑧, 首里(㊦姉。ねえさん。平民についていう。㊦ねえさん。娘さん。娘。平民の若い娘をいう)⑥, 同(姉。(平民語))⑦⑱, 同(姉。平民語なり。士族についてはンミーという)③, 同(姉。(下層))③⑤
 (24-4) アンクワー 沖縄本島 ⑧

25. アンシャン

- (25-1) アンシャン 長崎県 北高来郡諫早町⑳ 熊本県 玉名郡㉑

26. アンジョ系

- (26-1) アンジョ 大分県 大分市・大分郡 ④ 鹿児島県 ⑪
 (26-2) アンジョサン 鹿児島県 (姉。アネサン)⑪

- (26-3) アンゾ 鹿児島県 揖宿郡穎娃村⑱

27. アンチャ系

- (27-1) アンチャ 福島県 浜通り地方(娘。姉さん)⑩㉑, 双葉郡(姉さん)⑪, 相馬郡⑱, 同(姉(対称)。アネチャンの略。「お花アンチャ」(他称にも))⑳, 同郡中村町㉒
 (27-2) アンチャン 長崎県 南松浦郡浜ノ浦村①

28. アンマ系

- (28-1) アンマ 石川県 河北郡(あねさん。目下のものに対していう)②, 鹿島郡(姉。娘。下女)⑦ 先島 八重山群島(㊦姉。㊦三人の場合には特に末姉をいう。㊦ムラニに同じ)②, 同(姉の名称。呼称はホンマ・ナカンマ・アママ)⑤, 同(沖縄本島③⑱), 石垣島・西表島(沖縄本島⑤)
 (28-2) アンマー 東京都 三宅島(肉親の姉の称)⑫

29. アンヤン

- (29-1) アンヤン 広島県 瀬戸内海の能美島(中国地方②) 長崎県 佐世保市④, 西彼杵郡・東彼杵郡⑳㉑, 北松浦郡㉑, 五島(姉さん)③ 熊本県 (姉。子守)⑬, 玉名郡・宇土郡㉑

30. イネ系

- (30-1) イネ 三重県 志摩地方(下婢。姉)⑱, 南牟婁郡⑥, 同郡御船村(姉及び下女)⑥ 和歌山県 (イネマとも。姉さん)⑧ 徳島県 (㊦姉さん。㊦よその年若き女(一般))⑪
 (30-2) イネサン 和歌山県 (姉さん)⑦
 (30-3) イネハマ 和歌山県 (姉さん)⑦
 (30-4) イネマ 和歌山県 紀南⑮
 (30-5) インネ 東京都 八丈島②⑱

31. タータ系

- (31-1) タータ 富山県 (ねえさん(姉))⑦ 石川県 石川郡鳥越村(姉さん)⑱
 (31-2) ターター 富山県 (女の子。姉さん。魚津町にて稀に使用)⑧
 (31-3) タタ 富山県 (姉(長女))⑧
 (31-4) ターボ 富山県 (ねえさん(姉))⑦
 (31-5) ターロ 富山県 (ねえさん(姉))

⑦

32. ニャ・ニャー系

- (32-1) ニャ 石川県 能美郡 (姉。若き婦人) ⑫
 (32-2) ニャナ 長崎県 南松浦郡奥浦村①
 (32-3) ニャネ 石川県 能美郡 (姉。若き婦人) ⑫
 (32-4) ニャー 石川県 石川郡・江沼郡(ねえさん) ②, 石川郡松任町 (姉さん) ⑬ 三重県 南勢地方 (ねえさん) ⑬
 (32-5) ニャーシ 奄美 徳之島①

33. ニャニャ・ニャーニャ系

- (33-1) ニャニャ 富山県 (姉。「内のニャニャ来た」。他家に対しては目下の家の娘) ⑧ 石川県 石川郡 (姉。若き婦人) ①, 江沼郡山中町 (姉さん) ⑬ 上方・近畿地方 上方 (姉。ねえさん。京都語。〔語源〕もと小児語。ネヤンの訛ニャーの頭音を重ねた語。因みに明治・加賀なまり「ニャーニャ。姉なり。他方へ通ぜず。三府ともネーサンにて通ず」とあり、加賀方言の特徴とされるが、富山その他にも行われる) ① 京都府 ③ 長崎県 五島③②①
 (33-2) ニャーニャ 富山県 (ねえさん (姉)) ⑦, (姉。ねえさん。嫁の二、三人称。主に姑が嫁をよぶときの語であるが、だんだん使われなくなった) ⑧ 石川県 県全域 (ねえさん) ②, 鳳至郡⑬, 河北郡 (姉。若き婦人) ⑧, 鹿島郡 (娘。姉) ⑦, 江沼郡 (姉さん) ④, 石川郡松任町 (姉。若き婦人) ⑬, 加賀地方 (姉なり。他方へ通ぜず。三府とも「ねーさん」にて通ず) ⑥, 同 (姉さん) ⑭, 金沢市 (姉さん) ⑨
 (33-3) ニャーニャー 富山県 (猫。姉。ねえさん) ⑧

34. マー マ系

- (34-1) マー マ 沖縄本島 国頭郡①③
 (34-2) マー マー 沖縄本島 ⑧, 国頭郡羽地村・本部村①, 同郡今帰仁村 (姉。マーマンくッー(姉の中の年少のもの)。マーマーマーガウツとウ(姉の夫)) ⑩
 (34-3) ウプマー マ 沖縄本島 ⑧
 (34-4) マー マー 沖縄本島 ⑧
 (34-5) マンマー 沖縄本島 ⑧

35. メラシ系

- (35-1) メラス 岩手県 旧南部領 (乙女。姉) ⑧
 (35-2) メラスニ 岩手県 宮古市 (乙女。姉) ⑪

36. シネ系

- (36-1) シネ 和歌山県 東牟婁郡下里町(ねえさん(児)) ② 兵庫県 淡路島由良町⑭ 徳島県 (姉さん。○よその年若き女) ⑪, 美馬郡②, 麻植郡鴨島町⑤, 那賀郡新野町⑥ 熊本県 球磨郡⑭
 (36-2) シネシヤン 熊本県 球磨郡⑭
 (36-3) シネヤン 徳島県 (姉さん。○よその年若き女) ⑪, 海部郡牟岐町 (姉さん。よその人をさしていう) ⑬

37. その他

- (37-1) アウネー 岐阜県 飛騨地方 (姉。○若い嫁。○一般に年若い女性をよぶことば) ⑬
 (37-2) アオ 富山県 (ねえさん。(あねを強くいう時)) ⑧
 (37-3) アグ 奄美 (姉さん (一般に女を呼ぶ場合)。○身分的に下位の女の名前につけて呼ぶ。例えば、カンチミアグ) ⑦
 (37-4) アーバー 沖縄本島 ③, 国頭郡名護村①
 (37-5) アーバ 沖縄本島 ⑧
 (37-6) アーマ 富山県 (長男。おこさん。○姉) ⑧ 先島 小浜島② (沖縄本島⑤)
 (37-7) アダ 秋田県 鹿角郡 (姉。次男の嫁。叔母) ②
 (37-8) アツコ 東京都 伊豆大島岡田村(姉の意であるが、元来は野増村で多く聞かれる言葉なり) ①
 (37-9) アッパー 奄美 与論島 (沖縄本島⑤) 沖縄本島 ⑧
 (37-10) アヌン 鹿児島県 鹿児島郡谷山町 (姉(下)。○歩く) ⑬
 (37-11) アノ 鹿児島県 川辺郡枕崎町⑰
 (37-12) アンコ 東京都 伊豆大島 (姉。○年上の娘に対する敬称) ④
 (37-13) アンゴ 熊本県 天草郡⑭
 (37-14) アンゴン 熊本県 (姉。アネゴのこと) ⑪

- (37-15) アンド 東京都 八丈島②
- (37-16) アンナー 沖縄本島 ⑧, 国頭郡名護村・久志村・大宜味村①
- (37-17) イーヤン 福岡県 (姉さん)④, 築上郡東吉富村(姉さん)⑦, 同⑫ 大分県(姉。よい人の意か)②
- (37-18) キナグ 沖縄本島 首里・那覇(姉(名称)。呼称は、むミー(首里の士族, 那覇の士族・平民), アングワー(首里の平民), アバー(首里の平民))⑪
- (37-19) キナグスィーザ 沖縄本島 首里⑥, 同(姉。弟から言う)⑦
- (37-20) イナーグジチャー 沖縄本島 今帰仁村(姉。イナーグフツとゥ(妹)に対する。「姉」に対応する語はなく, 姉妹に対しては男兄弟から妹を含めてウナイという。まれにイナーグシチャーを用い, ふつうはあまり用いない)⑩
- (37-21) インマー 奄美 喜界島①
- (37-22) ウエゴ 岡山県 児島地方(兄。姉)⑭
- (37-23) ウトウチャ 奄美 喜界島(姉を敬っていう語)⑥
- (37-24) ウネ 山形県 庄内(㊦姉。母), 西田川郡加茂町(㊦お前。汝)⑬, 庄内(母。姉)⑧
- (37-25) エネボ 兵庫県 淡路島由良町②
- (37-26) ウフアナー 沖縄本島 ⑧
- (37-27) ウフンミー 沖縄本島 ⑧
- (37-28) ウマニー 沖縄本島 (御姉)②
- (37-29) ウンネ 鹿児島県 (姉(小児語))⑪
- (37-30) オアモジサマ 東京都 江戸(〔御姉文字様〕〔アはアネの下略〕女子手紙用語。実姉・年長女の敬称)⑩
- (37-31) オマネイ(umani:) 沖縄本島 (士族輩の姉。嫁する後の称呼なり。未だ嫁せざる時にウメイと呼ぶ。思姉おもへぢのつめ語なるべし)⑫
- (37-32) ウマニイ 沖縄本島 首里(〔思姉〕㊦兄嫁さん。または, 嫁に行ったねえさん。兄嫁と既婚の姉の敬称。士族についていう。㊦奥さん。既婚の士族の婦人の敬称)⑥
- (37-33) ウミナイ 沖縄本島 首里(おねえさま。妹様。貴族・士族の兄弟から見た姉妹の敬称。主として第三者がいう)⑥
- (37-34) うんミー 沖縄本島 今帰仁村(姉。士族語。呼びかけにもいう)⑩, 首里(ねえさん。姉, また, 未婚の女。士族についていう語。仮に三人姉がいれば, 一番上をウフウンミー(大ねえさん), 中をウンミー(ねえさん), すぐ上をウンミーグワー(小ねえさん)のように呼び分ける)⑥
- (37-35) ウーンミー 沖縄本島 ⑧
- (37-36) オンナゴ 千葉県 安房郡千倉町平館⑩
- (37-37) シイーザ 先島 八重山群島(兄。姉。長男。長姉)②
- (37-38) キナグシイーザ 沖縄本島 国頭郡名護村⑤
- (37-39) シジブナリイ 先島 八重山群島(姉。男の方より肉親の姉をいう)②
- (37-40) スィーザウナイ 沖縄本島 首里(姉。弟から見た場合の姉をいう)③⑤⑥
- (37-41) スーザヨナヒ 沖縄本島 国頭郡⑩
- (37-42) スター 先島 与那国島(㊦年長者。㊦兄。㊦姉)②(沖縄本島⑤)
- (37-43) スグ 奄美 大島・喜界島(沖縄本島⑤)
- (37-44) スグウナリ 奄美 喜界島(沖縄本島⑤)
- (37-45) ッグョー 先島 与那国島②(沖縄本島⑤)
- (37-46) ~ゼックワ 奄美 大島名瀬町金久(~姉さん。例「お花ゼックワ」)⑨
- (37-47) ナナ 千葉県 (あね。上総房州にてななといふ(兄弟に限らず, 目上の女を尊んで「なな」といふ))(総記③)
- (37-48) ニイニイ 新潟県 佐渡(姉さん(童語))⑩
- (37-49) ネァネァ 長崎県 五島③
- (37-50) ネズンメ 福井県 (姉さん)⑩
- (37-51) ネセン 奈良県 ⑦⑨
- (37-52) バー 沖縄本島 ⑧
- (37-53) バボウチョ 九州 (あね。九州にてばぼうちよといふ)(総記③)
- (37-54) ビー 福井県 真名川流域(妹からみて姉娘をいう。(世帯をもつまで)⑭, 同(長女ではなく一般に「姉をよぶ」のにいう)⑭)
- (37-55) ホンマ 先島 八重山群島①
- (37-56) マア 三重県 志摩郡船越村⑩⑭
- (37-57) マーマー 沖縄本島 今帰仁村(姉。マーマンクワー(姉の中の年少のもの), マーマーガウツとゥ(姉の夫))⑩
- (37-58) ミアゲサン 宮城県 角田市を中心とする県南地方(「口寄せ」のときに使われる言

葉で、「姉」または目上の伯母・叔母等をさす)

㊸

(37-59) Mmi 沖縄本島 (an older sister — used by the upper classes) ㊹

(37-60) むミー 沖縄本島 首里・那覇(姉(呼称)) ㊺

(37-61) メン 新潟県 南魚沼郡㊻

(37-62) ミン 新潟県 中越地方㊼

(37-63) モーマ 先島 新城島②(沖縄本島) ㊽

(37-64) ンーグワ 沖縄本島 国頭郡金武村 ㊾

38. 姉 雑

(38-1) アネコツカル 秋田県 鹿角郡(へつらう。アネコは姉子。ツカルは「ツカ・フ」の転。ハ行の動詞をラ行に換えるはこの方言の

特色なり。このツカフは装うの意。男女にかかわらず、心にもなき諛辞を述べ媚態を呈すること。猫かぶるというに似たり。「あの人はアネコツカッてるが、油断がならない」) ㊿

(38-2) アネコテンキ 秋田県 鹿角郡(姉コ天気。陰晴定めなき空模様。女心と秋の空の諺の如く、ヒステリックなる形容なり。可憐なるアネコなる語がかく悪しざまに応用せられては可哀想なり) ㊽

(38-3) アネサンブルマイ 秋田県 鹿角郡(姉様振舞。婚礼の翌日、午饗に婚家の親戚の女子を招き、新婦に紹介するための会食なり。この場合のアネサンは新婦。フルマイは饗応) ㊾

(38-4) コンマネ 愛媛県 岡村島・睦月島・怒和島・二神島・中山・久万・肱川・鬼北・日振島(コマ姉。年の下の方の姉) ㊿

第2節 長 姉

0. 語形総覧

- (1)アネオナゴ (2)オーアネサ (3)オーネー (4)オーネーサン (5)オッキイアネ (6)オーキイネーサン (7)オケネーサン (8)ソーアネ (9)フトカアネ (10)ヤタテ (11)アセー (12)ウフアセー (13)アンマ (14)ウフアンマ (15)インマー (16)ウバーニー (17)ウフアッパー (18)ウフンミー (19)ンミー (20)ウブナ (21)フふマーマー (22)ウボヌモーマ (23)ウポーマ (24)オーマ (25)シィーザ (26)バー (27)ホンマ (28)ホンマー (29)フォンマ (30)モーマ

(1) アネオナゴ 青森県 弘前市(長姉(弟妹が自分の長姉をいう)) ㊿

(2) オーアネサ 山形県 米沢地方(一番上の姉。「大姉さま」の意) ㊿

(3) オーネー 神奈川県 (最も年長の姉) ㊿

(4) オーネーサン 東京都 江戸(〔大姉様〕一番上の姉さん) ㊿

(5) オッキイアネ 山形県 米沢地方(大姉。長姉) ㊿

(6) オーキイネーサン 東京都 江戸(〔大きい姉様〕長姉の敬愛称) ㊿

(7) オケネーサン 高知県 長岡郡中部地方

(長姉) ㊿

(8) ソーアネ 愛媛県 新居郡(総姉。最年長の姉。おおあね) ㊿ 徳島県 (総姉。長姉) ㊿

(9) フトカアネ 鹿児島県 日置郡(長姉) (沖縄本島) ㊿

(10) ヤタテ 岡山県 美作地方(長男はソウリョウ(総領)とかアトトリ(跡取り), 末子はオトゴなどで、特に変わった呼称は採集されなかった。ところが真庭郡落合町栗原では、男兄弟のない姉妹だけの場合、長姉をヤタテという) ㊿

(11) アセー 奄美 大島(長姉)(沖縄本島) ㊿

(12) ウフアセー 奄美 大島(長姉)(沖縄本島) ㊿

(13) アンマ 先島 八重山群島(長姉) ㊿

(14) ウフアンマ 先島 八重山群島(長姉) ㊿

(15) インマー 奄美 喜界島(長姉)(沖縄本島) ㊿

(16) ウバーニー 先島 与那国島(長姉。大姉) ㊿ (沖縄本島) ㊿

(17) ウフアッパー 奄美 与論島(長姉)(沖縄本島) ㊿

(18) ウフンミー 沖縄本島 首里(長姉。一番上の姉。大きいねえさん。士族についていう語) ㊿

- (19) ンミー 沖縄本島 首里 (姉。姉が三人いれば仲姉) ⑦
 (20) ウプナ 先島 黒島 (長姉。大姉)②(沖縄本島⑤)
 (21) フぶマーマ 沖縄本島 今帰仁村 (⊖) 大きな姉さん。⊖一番年上の姉) ⑩
 (22) ウボヌモーマ 沖縄本島 新城島 (長姉。大なる姉の義) ② (沖縄本島⑤)
 (23) ウポーマ 先島 鳩間島 (長姉) ②
 (24) オーマ 先島 小浜島 (長姉) ② (沖縄本島⑤)
 (25) シーザ 先島 八重山群島 (兄。姉。

- 長男。長姉) ②
 (26) バー 奄美 喜界島 (長姉。イナンマーともいうが、部落や家庭の慣例によりどちらかを用いる) ⑥, 同 (長姉) (沖縄本島⑤)
 (27) ホンマ 先島 八重山群島 (長姉。ウフアンマ (大姉) の転) ②
 (28) ホンマー 先島 西表島 (長姉。ウフアンマ (大姉) の転) ②, 石垣島・西表島 (長姉) (沖縄本島⑤)
 (29) フォンマ 先島 竹富島 (長姉。ウフアンマ (大姉) の転) ②
 (30) モーマ 先島 八重山群島 (長姉) ②

第3節 次姉・三姉・四姉・五姉・六姉・末姉・仲姉

次 姉

0. 語形総覧

(1)イナマンカー (2)コネーサン (3)バンカー

- (1) イナマンカー 奄美 喜界島 (次姉。イナンマーにカーという指小辞をつけたもの) ⑥
 (2) コネーサン 高知県 長岡郡中部地方 (次姉) ⑫
 (3) バンカー 奄美 喜界島 (次姉。カーは指小辞) ⑥

三 姉

0. 語形総覧

(1)ナガニー

- (1) ナガニー 先島 与那国島 (第三番目の姉。末姉) ②

四 姉

0. 語形総覧

(1)アンママ (2)アンマーマ (3)ナガニッティ

- (1) アンママ 先島 八重山群島 (第四番目の姉。小さき姉) ②, 石垣島 (第四姉) (沖縄本島⑤)

- (2) アンマーマ 先島 石垣島・鳩間島 (第四番目の姉。小さき姉) ②
 (3) ナガニッティ 先島 与那国島 (第四番目の姉) ② (沖縄本島⑤)

五 姉

0. 語形総覧

(1)ウプアッティ (2)グマアンママ

- (1) ウプアッティ 先島 与那国島 (第五番目の姉。大姉子の義) ② (沖縄本島⑤)
 (2) グマアンママ 先島 八重山群島 (第五番目の姉) ② (沖縄本島⑤)

六 姉

0. 語形総覧

(1)アッティ

- (1) アッティ 先島 与那国島 (第六姉) ② (沖縄本島⑤)

末 姉

0. 語形総覧

(1)アッパーガマ (2)アンマ (3)アンマー
 (4)グナアカ (5)ナガニー (6)メーヌモーマ
 (7)グメーヌモーマ (8)モーマメー
 (9)ンナーマ (10)ンミーグワー (11)ックワ

ーアカ

- (1) アッパーガマ 奄美 与論島(末姉)(沖縄本島⑤)
 (2) アンマ 先島 石垣島(末姉)(沖縄本島⑤)
 (3) アンマー 先島 竹富島・西表島(末姉)②(沖縄本島⑤)
 (4) グナアカ 奄美 徳之島(末姉)(沖縄本島⑤)
 (5) ナガニー 先島 与那国島(第三番目の姉。末姉)②, 同(末姉)(沖縄本島⑤)
 (6) メーヌモーマ 先島 新城島(末姉)②(沖縄本島⑤)
 (7) グメーヌモーマ 先島 新城島(末姉)(沖縄本島⑤)
 (8) モーマメー 先島 新城島(末姉)②(沖縄本島⑤)
 (9) ンナーマ 先島 黒島(末姉)②(沖縄本島⑤)
 (10) ンミーグラー 沖縄本島 首里(末姉)⑦
 (11) ックワーアカ 奄美 徳之島(末姉)(沖縄本島⑤)

仲 姉

0. 語形総覧

- (1)ウマー (2)ナカネーサン (3)アヤグワ
 (4)アッパー (5)カンマー (6)カンマ (7)ガンマ
 (8)セッグワ (9)ナカナ (10)ナカニー
 (11)ウブナガニー (12)ナカーマ (13)ナカンマ
 (14)ナカンマー (15)ナハネー
 (16)ナハモーマ (17)マリー (18)ックワーアカ
 (19)グナアカ (20)バンカー
 (1)ウマー 福井県 大飯郡(仲姉)③, 同(仲の姉さん)⑩

- (2)ナカネーサン 高知県 長岡郡中部地方(仲姉)⑫
 (3)アヤグワ 奄美 沖永良部島(仲姉)(沖縄本島⑤)
 (4)アッパー 奄美 与論島(仲姉)(沖縄本島⑤)
 (5)カンマー 先島 西表島(仲姉。ナカアンマの略転)②
 (6)カンマ 先島 西表島(仲姉)(沖縄本島⑤)
 (7)ガンマ 先島 八重山群島(仲姉)②, 石垣島(仲姉)(沖縄本島⑤)
 (8)セッグワ 奄美 大島(仲姉)(沖縄本島⑤)
 (9)ナカナ 先島 黒島(仲姉)(沖縄本島⑤)
 (10)ナカニー 先島 与那国島(仲姉)②
 (11)ウブナガニー 先島 与那国島(仲姉)②(沖縄本島⑤)
 (12)ナカーマ 先島 小浜島・鳩間島(仲姉)②, 小浜島(仲姉)(沖縄本島⑤)
 (13)ナカンマ 先島 石垣島・西表島(仲姉。ナカアンマの転化。これより更に一転してガンマという)②(沖縄本島⑤)
 (14)ナカンマー 先島 竹富島(仲姉)②
 (15)ナハネー 先島 新城島(仲姉)②(沖縄本島⑤)
 (16)ナハモーマ 先島 新城島(仲姉。ナカアンマに同じ)②(沖縄本島⑤)
 (17)マリー 奄美 喜界島(仲姉。(尻の者の義))(沖縄本島⑤)
 (18)ックワーアカ 奄美 徳之島(仲姉)(沖縄本島⑤)
 (19)グナアカ 奄美 徳之島(仲姉)(沖縄本島⑤)
 (20)バンカー 奄美 喜界島(仲姉)(沖縄本島⑤)

第32章 弟 など

第1節 弟

0. 語形総覧

1. オジ・オジシ系 (1)オジ (2)オジキ (3)オジキリ (4)オジキレ (5)オジクソ (6)オジクタ (7)オジコ (8)オジッコ (9)オジゴンベ (10)オジゴンボ (11)オジゴンボ一 (12)オジサン (13)オジツタクレ (14)オジベ (15)オジペ (16)オチペ (17)オジボ (18)オジボン (19)オジポ (20)オジポン (21)オジポーズ (22)オジマ (23)オジヨ (24)オジロク (25)ゲンパオジ (26)コッパオジ (27)オチカブ (28)オジー (29)オズ (30)オズガキ (31)オズコ (32)オージ (33)オッジ (34)オンジ (35)オンジキレ (36)オンジコ (37)オンジボー (38)オンジー (39)オンズ (40)オンズ一 (41)ンジ (42)ンジコ (43)ンジャ
2. オッサマ系 (1)オッサマ (2)オッサン (3)オッサ (4)オスサ
3. オッチャン系 (1)オッチャン (2)オッチャ
4. オッジャ系 (1)オッジャ (2)オーキオッジャ (3)オッジャヤ (4)オッジャラチ (5)オジャ
5. オンチャマ系 (1)オンチャマ (2)オンチャ (3)オンチャー (4)オンチャン (5)オンチャコ (6)オンツァ (7)オンサ
6. オトート系 (1)オトート (2)オトートゴ (3)オトートッコ (4)オトト (5)オドト (6)オトトゴ (7)オトトジョー (8)オトトジョ (9)オトート (10)オトット
7. ウトト・ウトウトウ系 (1)ウトト (2)ウトド (3)ウトドブナリ (4)ウトウトウ (5)ウトウドウ (6)ウトウド (7)ウトウドウビギリイ (8)ウトウット一
8. オト系 (1)オト (2)オトゴ (3)オトシャテ (4)オトイ
9. ウト・ウット一系 (1)ウト (2)ウト一 (3)ウット (4)ウット一 (5)ウットウキキ一

- (6)フットウイキ一 (7)ウットウビ
10. オトツ系 (1)オトツ (2)オトツジョ (3)オトッドン (4)オトツチャー (5)オトツゼ一 (6)オドツ (7)オドツジョ
11. シャテー系 (1)シャテー (2)シャテ (3)シャデー (4)シャデ (5)シャテコ (6)シャデコ (7)シャテーッコ (8)シャテッコ (9)シャデキ (10)サデー (11)サデ (12)サデコ (13)サデッコ
12. その他 (1)アザガマ (2)イヂ (3)みキガ一 (4)みキガウットウ (5)ウシトウ (6)ウストウ (7)ウチトウ (8)ウットウ (9)エヂ (10)エンキョ (11)オトリ (12)オンコ (13)オント (14)オンベ (15)オンマ (16)カンブ (17)キョーダイ (18)ゲンパオジ (19)ゴボサン (20)ゴンボ (21)シテー (22)シャチ (23)二郎 (24)タンゴモチ (25)チャマ (26)チャボー (27)デッチ (28)ニ (29)ヒヤメシ

以下、()の中に出典記載の意味用法を記していくが、出典において<弟>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいちそのことを(弟。)と記すことを省略する。

1. オジ・オンジ系

(1-1) オジ 北海道 桧山支庁江差町① 青森県 津軽地方 (オンジとも。弟。次男・三男。兄や長男をオヤガダというが、そのオヤガダに対するオジ・オンジである)②, 上北郡野辺地町 (弟のこと。叔父の転意したものか)⑧, 野辺地町⑨ 秋田県 山本郡 (総記⑤) 岩手県 旧南部領 (弟。二男以下の男子)⑧, 九戸郡④, 宮古市 (弟。二男以下の男子)⑩, 気仙郡 (弟のこと。また、次男以下すべていう時もある。オンジともいう。小父の意か)⑨, 気仙郡 (兄が世帯持ちでそこに弟が同居している時、弟をオヂという。変人でいつまでも世帯を持たず、家族の者も、オヂ・オンヂ・オンツァ・オンツァコという。ヤッケアモノ (厄介者)とはいうが、働き手でしかも金を余り使わないので、タカラモノ (これは反語的表現であろう) と言っている

- る。)⑨、岩手郡沼宮内町① 山形県 西村山郡・新庄市・最上郡金山町・東田川郡大泉村・西田川郡賀茂町・鼠関村ほか全県的(次男。次男以下。弟。「あの家のオジ」「アニとオジ」(兄と弟)⑬、北庄内(弟。「おら、オジださげ、えさ、えらんねあだ」(私は、弟だから、家に居れないのです)⑮ 長野県 下水内郡⑤ 新潟県 ④⑤、(弟どもをオヂ、また、ヒヤメシとも)⑩、(弟。二男以下。オに強音があるので、叔伯父と混同する気遣いはないが、ずっと下の弟になると、ゴンボオヂ、オヂゴンボ、カスオヂ、スッカオジ、酷いのになるとスッカゴンボ等と言うた)⑭、東蒲原郡(次男以下の男子。弟)⑳、中越地方⑩、中魚沼郡⑫、南魚沼郡⑫、長岡市⑬、古志郡山古志村(弟。次男あるいは長男以外の男の子。この場合オにアクセントあり)⑯、小千谷市㉑、三島郡⑬、三島郡出雲崎町⑰⑱、上越市子安新田(弟のこと。家柄によって呼称が異なっている。オジ(一般家庭)——オッチャ(中流家庭)——オッチャン(上流家庭)⑳、頸城地方⑦ 富山県 ⑦、(○次男以下の息子。○弟。○おっさん。㉒子供。オジゴ・オジヤも同じ)⑧ 石川県 石川郡・能美郡・河北郡・鹿島郡・羽咋郡・鳳至郡②、石川郡①、珠洲郡⑪、能美郡⑫、河北郡⑧、羽咋郡⑬、鳳至郡⑭、江沼郡④、同郡河南村③、同郡山中町⑰ 福井県 若狭地方⑤、大飯郡③⑩、南条郡⑧、同郡武生町⑬ 岐阜県 飛騨地方(弟、または一般に次男以下の男子の称。末弟)⑲、揖斐郡徳山村(おじ。兄が世帯持ちで弟が同居しているとき、弟をオジという。変人で何時までも家にいる人をもいう。オジは家の働き手で、福の神といわれる。オバと同じ年長者をさしている)⑬、飛騨地方⑯ 三重県 伊勢地方(兄弟の内、弟の身分のもの)⑯、志摩地方(○伯叔父。○舅。○寡夫。㉒男子の独身者。㉓情夫。㉔弟。㉕大人の男。㉖末っ子。㉗次男以下)⑲、鳥羽志摩地方⑬、志摩崎島(大人(男)。情夫。弟)⑪、南勢地方(○兄弟のうち弟の身分のものをいう。○情夫)⑲ 滋賀県 高島郡① 島根県 隠岐(弟。次三男。作男)(総記⑤)
- (1-2) オジキ 新潟県 長岡市(次三男。弟)⑭ 福井県 大飯郡⑩
- (1-3) オジキリ 岩手県 旧南部領⑧
- (1-4) オジキレ 岩手県 旧南部領⑧
- (1-5) オジクソ 福井県 遠敷郡⑬
- (1-6) オジクタ 福井県 遠敷郡④⑭
- (1-7) オジコ 山形県 北庄内(弟(卑語))⑮ 石川県 能美郡⑫
- (1-8) オジッコ 岩手県 旧南部領⑧
- (1-9) オジゴンベ 新潟県 頸城地方(弟の蔑称)⑦
- (1-10) オジゴンボ 新潟県 東蒲原郡(○弟。○男の末子)㉑、三島郡⑬
- (1-11) オジゴンボー 新潟県(弟の意の蔑称)⑬、(また、ひやめしとも。弟をいう)(総記④)、頸城地方(弟の蔑称)⑦
- (1-12) オジサン 三重県 志摩地方(○伯叔父。○弟。○次男以下)⑲、志摩崎島⑪
- (1-13) オジツクレ 新潟県 三島郡出雲崎町⑰⑱
- (1-14) オジベ 山形県 北庄内地方(弟(卑語)。「わえな、おじべなもの、えさ、えられんの」(おまえは弟だもの、家に居られまい))⑮ 三重県 志摩地方(○弟。○二男以下)⑲、鳥羽志摩地方⑬
- (1-15) オジベ 山形県 東置賜郡高島町・宮内町・酒田市(二、三男。弟たち)⑬、東置賜郡宮内町(弟等)⑫
- (1-16) オチベ 山形県 東置賜郡高島町・宮内町・酒田市(二、三男。弟たち)⑬
- (1-17) オジボ 千葉県 山武郡⑪ 三重県 伊勢地方(兄弟のうち、弟の身分のもの)⑯⑲、宇治山田市(弟の身分の者の異称)④
- (1-18) オジボン 富山県(弟の少年)⑧ 福井県 若狭地方(弟、また、愚なる者といふこと)⑤⑬、遠敷郡④⑭、大飯郡③
- (1-19) オジボ 山形県 東置賜郡高島町(二、三男。弟たち)⑬
- (1-20) オジボン 福井県 大飯郡③
- (1-21) オジポーズ 岐阜県 郡上郡(オジクソに同じ)⑬
- (1-22) オジマ 石川県 能美郡・石川郡②、石川郡①、河北郡⑧、鳳至郡⑭、石川郡松任町⑯、江沼郡河南村③
- (1-23) オジヨ 石川県 鳳至郡②
- (1-24) オジロク 京都府 北桑田郡①
- (1-25) ゲンパオジ 山形県 西田川郡鼠関村ほか庄内⑬、庄内⑧
- (1-26) コッパオジ 石川県 能美郡⑫、石川郡①、同郡松任町⑯
- (1-27) オチカブ 岩手県 旧南部領(弟(卑))⑧、九戸郡(弟の卑称)④
- (1-28) オジー 茨城県 稲敷郡(兄または

- 姉のある男子)① 千葉県 (次男以下の男子、または弟)⑬, 山武郡⑪⑬⑮, 東葛飾郡⑮⑳, 長生郡・夷隅郡⑮, 海上郡嘸鳴村⑭
- (1-29) オズ 岩手県 旧南部領⑧, 宮古市⑪ 山形県 南置賜郡三沢村・村山・最上・庄内全般的(㊦弟。㊦伯叔父。㊦次男)⑬, 村山地方(舎弟。「オズ ンサバ カガ ヨバツタケ」(弟よ, お前を母が呼んで居ったよ))③ 富山県⑦, (弟。次男以下)⑧
- (1-30) オズガキ 岩手県 旧南部領(弟(組))⑧
- (1-31) オズコ 山形県 東置賜郡梨郷村・沖郷村・西置賜郡長井町・西村山郡・北村山郡・最上郡(次男以下。弟)⑬, 村山地方(舎弟)③
- (1-32) オージ 富山県⑦, (㊦おっさん。㊦弟。㊦次男以下の息子)⑧
- (1-33) オッジ 新潟県 南魚沼郡⑳ 富山県(弟。少年。アンカの対。オツジャに同じ)⑧
- (1-34) オンジ 北海道 (次男または弟)⑥, 渡島支庁戸井町(弟。「兄, オンジ二人がかりで家建てた」)⑦ 青森県 県全域④, 津軽地方(「兄」に対して「弟・次男・三男」のことが、兄)や「長男」を「オヤガダ」という、そのオヤガダに対するオンジ・オジである)⑫, 南部地方⑪, 上北郡野辺地町(弟のこと。大家族では弟が即ち叔父)⑧ 秋田県 鹿角郡・仙北郡・平鹿郡・雄勝郡・由利郡① 岩手県 旧南部領(弟。二男以下。伯叔父)⑧, 九戸郡④ 神奈川県 三浦郡① 新潟県 中魚沼郡⑫ 長崎県 西彼杵郡村松村⑳
- (1-35) オンジキレ 秋田県 北秋田郡(弟(軽蔑語))①
- (1-36) オンジコ 秋田県 雄勝郡・由利郡①
- (1-37) オンジボー 長崎県 西彼杵郡面高村⑳
- (1-38) オンジー 岩手県 旧南部領(弟。二男以下。伯叔父)⑧, 宮古市(弟。二男以下。伯叔父)⑪ 埼玉県 入間郡①⑭, 南埼玉郡⑳ 千葉県 夷隅郡⑮⑳
- (1-39) オンズ 北海道 利尻島④, 礼文島⑤, 岩手県 旧南部領(弟。二男以下。伯叔父)⑧, 紫波郡長岡村⑳
- (1-40) オンズー 岩手県 旧南部領(弟。二男以下。伯叔父)⑧, 宮古市(弟。二男以下。

- 伯叔父)⑪
- (1-41) ンジ 山形県 北庄内(弟。二, 三男。「おらあば びんぼもの ンジでもんでおもえり やしよめらったもんだ。あのやろがらなば, えまも わしんねであ」(私は, 貧乏人の弟だというわけで存分に卑しめられたものです。あの奴からは, 今も忘れないよ)。卑語。オジと同義だが, 卑しめる度がオジよりも強い。オジ——オンジ——ンジ?)⑮
- (1-42) ンジゴ 山形県 北庄内(弟。二, 三男。「あこねのンジコモ でんぶ こべなたの」(あの家の弟も, 大分おしゃれになったね)。卑語)⑮
- (1-43) ンジャ 山形県 北庄内(弟。二, 三男。「あのンジャ ちつこど, たんねなんねが, ちつとばり おかしなご あっけぜ」(あの弟は少しうすのろなのではないか, 少しばかり変なところがありましたよ)。ンジャは, ンジワのつまった語のように思われる)⑮

2. オッサマ系

- (2-1) オッサマ 新潟県 (弟の敬称)⑤, 古志郡山古志村(弟の敬称。転じて良家の次男, またはそれ以下の男子。オッサよりも更に敬意強し)⑳, 西頸城郡(弟さん)⑮ 石川県 珠洲郡⑪
- (2-2) オッサン 富山県⑦⑧, 下新川郡入善町④, 東砺波郡福野町(弟様)① 石川県 河北郡・石川郡・金沢市(弟を呼ぶに用う)②
- (2-3) オッサ 新潟県 (弟の尊称)⑤, 古志郡山古志村(弟の敬称。転じて良家の次男, またはそれ以下の男子。オにアクセントある場合は, サにアクセントある場合よりも尊敬の意強し)⑳, 小千谷市⑳, 三島郡⑱ 富山県⑦, (弟, 未成年者の次男以下)⑧ 石川県 能美郡・鹿島郡②, 珠洲郡⑪, 能美郡⑫, 鳳至郡(弟。下男)⑭, 石川郡鳥越村⑱, 同郡松任町⑮
- (2-4) オスサ 富山県 (総記④)

3. オッチャン系

- (3-1) オッチャン 新潟県 中越地方(弟さん)⑩, 三島郡出雲崎町(弟様)⑰⑱
- (3-2) オッチャ 長野県 長野市・上水内郡⑬, 下水内郡(叔父, また, 弟)⑤ 新潟県 中魚沼郡⑫, 三島郡⑱, 頸城地方(弟さん)⑦

4. オツジャ系

(4-1) オツジャ 富山県 ⑦, (㊦弟の二, 三人称。次男以下の息。㊦伯叔父さん。㊦下男) ⑧

(4-2) オーキオツジャ 富山県 (上の方の弟) ⑧

(4-3) オツジャヤ 富山県 ⑦

(4-4) オツジャラチ 富山県 ⑦

(4-5) オジャ 山形県 飽海郡北俣村・南平田村 (弟。次男) ⑬, 庄内地方 (総記④)

5. オンチャマ系

(5-1) オンチャマ 岩手県 旧南部領 (伯叔父。弟。二男以下) ⑧, 宮古市 (伯叔父。弟。二男以下) ⑪, 紫波郡長岡村⑩ 新潟県 下越地方 (弟。次男以下すべてに用う。尊敬の念加えられるもの) ⑥

(5-2) オンチャ 北海道 (次男, または弟) ⑥, (弟。叔父。次男以下) ⑦, (弟。二男以下の男の子をひっくるめていうことば。オンチャンという人もいる。父や母の弟をもこのことばで呼ぶところから, 「おじ」の意味に使われることもある。東北各地, 新潟県から持ち込まれた) ②, 南北海道の江差町①, 利尻島 (弟。末子の愛称) ④, 礼文島⑤ 秋田県 鹿角郡・北秋田郡・山本郡・南秋田郡・河辺郡・平鹿郡・雄勝郡 (弟。次男) ①, 男鹿地方 (弟。次男) ① 岩手県 旧南部領 (伯叔父。弟。二男以下) ⑧ 山形県 北庄内 (弟さん。「これ オンチャだがや。おきぐなたの」(これが弟さんですか。大きくなりましたね) ⑮ 新潟県 粟島 (弟。主として同身分のもの。身分の下れるものに対してはオンズと言う) ②, 東蒲原郡 (㊦次男坊以下の男子。㊦弟。(中) (上) ⑳, 北蒲原郡西山村・長浦村・水原村④ 富山県 ⑦⑧

(5-3) オンチャー 岩手県 旧南部領 (伯叔父。弟。二男以下) ⑧

(5-4) オンチャン 北海道 (弟。次男以下の男子。弟息子や次男以下の男兄弟に対して, オンチャン, オンチャ, あるいはオンジと呼ぶが, これは青森・秋田・岩手・新潟に共通する方言。語原は叔父で, それがオンジになり, 更にオンチャが北海道ではオンチャンになったものと思う) ③

(5-5) オンチャコ 岩手県 旧南部領 (伯叔父。弟。二男以下) ⑧

(5-6) オンツァ 秋田県 平鹿郡・雄勝郡 (夫の弟。他人の弟) ①

(5-7) オンサ 福井県 南条郡⑧, 同郡武生町⑬

6. オトート系

(6-1) オトート 岐阜県 揖斐郡徳山村⑬ 鳥取県 ⑤ 長崎県 ⑰, 西彼杵郡・東彼杵郡・北松浦郡⑳

(6-2) オトートゴ 福岡県 築上郡東吉富村⑫

(6-3) オトートッコ 東京都 江戸 ([弟っ子] 他人の弟を狎れて呼ぶ称) ⑮

(6-4) オトト 千葉県 山武郡⑪ 愛知県 愛知郡①, 同郡六ツ美村②, 碧海郡⑧, 知多郡 上野村⑬ 岐阜県 郡上郡⑬, 海津郡城山村④ 三重県 員弁郡③, 南勢地方⑱ 和歌山県 南紀地方④, 海南地方⑨ 奈良県 ⑬⑭ 兵庫県 揖保郡河内村⑪ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡・邑智郡, 出雲の簸川郡・八束郡・出雲市・大原郡, 隠岐⑧ 岡山県 児島地方⑳ 広島県 比婆郡蜂田村⑧ 香川県 高松市⑤ 愛媛県 嶺南・三島・新居浜・西条・周桑・今治・大島・伯方島・岡村島・岩城島・生名島・弓削島・北条・松山・重信・中島・怒和島・津和地・二神島・伊予市・砥部・中山・久万・柳谷・小田町・長浜・大洲・内子・肱川・八幡浜・三崎・宇和町・黒瀬川・津島・城辺⑧, 新居郡② 高知県 長岡郡中部地方⑫ 福岡県 筑豊炭坑地方⑨, 川筋地方 (弟。宇津保に「あねおとと年頃すみ待ちしを」) ⑧ 佐賀県 (共通語では「弟」を「オトウト」というが, 佐賀方言では「オトト」と短く呼ぶ。「オトウト」は「オトヒト」の音便であり, 「オトヒト」の「オト」は「オトヒメ (乙姫)」などの「オト」と同じく「若イ」とか「年少」とかを意味する) ④ 長崎県 西彼杵郡・東彼杵郡・北高来郡⑳ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・上益城郡・下益城郡・球磨郡・葦北郡・天草郡⑳, 葦北郡①, 阿蘇郡② 鹿児島県 ⑪, 宝島⑳ 奄美 大島 ①

(6-5) オドト 岩手県 旧南部領⑧, 宮古市⑪

(6-6) オトトゴ 熊本県 鹿本郡・熊本市⑳

(6-7) オトトジョー 広島県 比婆郡蜂田村 (弟さん) ⑧ 山口県 周防大島①

- (6-8) オトトジョ 熊本県 玉名郡②
 (6-9) オトット 静岡県 磐田郡水窪町⑬
 (6-10) オトット 長野県 佐久地方② 静岡県 磐田郡水窪町⑬⑭

7. ウトト・ウトウトウ系

- (7-1) ウトト 奄美 大島・加計呂麻島(沖縄本島⑤) 先島 宮古島①, 波照間島(弟の名称, 呼称は個人名)④
 (7-2) ウトド 先島 八重山群島(沖縄本島③)
 (7-3) ウトドブナリ 先島 八重山群島(沖縄本島③)
 (7-4) ウトウトウ 先島 八重山群島(沖縄本島⑭), 宮古島・小浜島・波照間島(沖縄本島⑤)
 (7-5) ウトゥドゥ 先島 八重山群島(沖縄本島⑤), 同(㊦弟。㊦妹。㊦目下の者)②
 (7-6) ウトゥド 先島 八重山群島(弟の名称。呼称は個人名)⑤
 (7-7) ウトゥドゥビギリィ 先島 八重山群島(弟。(女の方より言う))②
 (7-8) ウトゥットー 先島 与那国島(沖縄本島⑤)

8. オト系

- (8-1) オト 長野県 上伊那郡(次の子。弟)② 先島 宮古島(弟。オトト, またはオットともいう。国語のオトウトの略)③
 (8-2) オトゴ 兵庫県 佐用郡(弟子。最初の子)⑬, 但馬地方⑮ 島根県 鹿足郡(弟子)⑬
 (8-3) オトシャテ 宮城県 仙台市(弟(何人にて)をいう)⑳
 (8-4) オトイ 兵庫県 但馬地方(弟。末子)⑮

9. ウト・ウットー系

- (9-1) ウト 先島 宮古島(沖縄本島⑭)
 (9-2) ウトー 奄美 沖永良部島(沖縄本島⑤) 沖縄本島 国頭③
 (9-3) ウット 奄美 喜界島・徳之島(沖縄本島⑤), 徳之島⑧ 沖縄本島 国頭⑭, 嘉手納・首里・那覇・糸満⑤
 (9-4) ウットー 沖縄本島 首里⑦, 首里・那覇(姉妹から弟をいう)⑪, 先島 新城島

- ②
 (9-5) ウットウキキ 沖縄本島 首里(弟。姉から見た場合にいう)⑥⑦
 (9-6) フットウキキ 沖縄本島 今帰仁村(弟。姉の方から弟のことをいう)⑬
 (9-7) ウットウビ 奄美 与論島(沖縄本島⑤)

10. オトツ系

- (10-1) オトツ 長崎県 島原半島⑬ 熊本県 県全域⑳ 大分県 ① 宮崎県 都城地方⑤, 南那賀郡市木村⑦ 鹿児島県 ④⑥⑨⑩, 姶良地方①, 鹿児島郡谷山町⑮, 揖宿郡指宿村・山川町・穎娃村⑰, 日置郡(沖縄本島⑤)
 (10-2) オトツジョ 熊本県 ((但しこのジョはヂョに近し)。中流以上の家庭の弟をいう。古風の称で, 第2子第3子共に用いる。自己の弟を称する時はオトツジャという。これは「弟者」か?)⑳, 鹿本郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・上益城郡・葦北郡⑳ 宮崎県 南那賀郡市木村(おとうとご。弟御)⑦, 東諸県郡(令弟)⑧ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(弟さん(敬))⑮
 (10-3) オトツドン 熊本県 玉名郡⑳
 (10-4) オトツチャー 佐賀県 唐津市⑩ 長崎県 対馬(弟御)⑦, 対馬北端(弟君)⑥
 (10-5) オトツゼー 福岡県 ④
 (10-6) オドツ 鹿児島県 揖宿郡山川町・穎娃村⑰
 (10-7) オドツジョ 熊本県 玉名郡南関町(オドツドンとも。弟の尊称。卑称はオドツジャ)⑭

11. シャテー系

- (11-1) シャテー 宮城県 ([舎弟]で, 弟のこと。シャデコともいう)㉓ 福島県 相馬地方㉔, 同(弟。舎弟の意。広く用いられる。鎌倉文学に多い語)㉔, 福島地方(舎弟。おとうと。であるが, 読んで字の如く丁寧な言葉である)㉔ 栃木県 宇都宮市・足利市・佐野市・栃木市・小山市・日光市・安蘇郡・下都賀郡・河内郡・那須郡(弟。シャテとも)㉔, 河内郡河内村古里⑰ 群馬県 ㉔, 佐波郡③, 利根郡⑮ 埼玉県 入間郡宗岡村②, 北葛飾郡八基村(弟。舎弟)④ 千葉県 山武郡⑪ 東京都 八王子市⑩ 神奈川県 足柄上郡・足柄下郡・三浦郡・鎌倉郡・高座郡・津久井郡・都筑郡・中

郡・愛甲郡・橋樹郡①, 足柄上郡・足柄下郡・三浦郡・鎌倉郡・高座郡・津久井郡・都筑郡・中郡・愛甲郡・橋樹郡(○弟), 三浦郡葉山町(○次男以下の者)③ 静岡県 旧駿河国地方(弟のこと。舎弟)②⑤, 志太郡藤枝町(舎弟)④, 島田市⑭, 庵原郡飯田村④, 榛原郡本川根地方(弟。舎弟の意であるが, 他人の弟にも言う。「君のシャテイ」)②⑩ 徳島県 (舎弟で弟のこと)⑫ 佐賀県 藤津郡久間村⑥

(11-2) シャテ 秋田県 平鹿郡① 宮城県 仙南地方⑭, 栗原郡鶯沢町細倉(弟。弟のことを舎弟というのは講談か何かと思ったら, 当地では日常語である。更に添語がついてシャテッコという。やまと言葉のオトウトより漢語のシャテイが用いられるのは当地らしくない。もっとも三重県宇治山田地方でも用いるから, 東北独特のわけでもない)⑫ 千葉県 山武郡⑪ 新潟県 東蒲原郡③⑤⑭⑮

(11-3) シャデー 福島県 県全域(弟(舎弟))⑩⑮, 会津若松市②, 相馬郡中村町⑮ 栃木県 今市市・矢板市・大田原市・真岡市・上都賀郡・塩谷郡⑮ 千葉県 山武郡⑪, 海上郡高神村⑮

(11-4) シャデ 秋田県 仙北郡・平鹿郡① 岩手県 旧南部領⑧, 旧伊達領(シャデコとも。弟)⑧, 宮古市⑪, 気仙郡(舎弟の意にて, 弟のこと。シャデッコ, サデともいう)⑨ 宮城県 仙台市(舎弟)⑮, 同(舎弟。おとうと。他人の敬称は御舎弟。多く下にコをつけて使う)⑮, 角田市を中心とする県南地方(舎弟。弟。シャデコとも)⑮ 山形県 置賜・村山・最上全般的(<舎弟>次男以下の弟)⑬, 米沢地方(弟。「舎弟」の転)⑭, 東置賜郡宮内町(弟(舎弟))⑫ 福島県 県全域(舎弟)⑮⑯ 栃木県 河内郡富屋村⑪

(11-5) シャテコ 宮城県 加美郡(舎弟)③, 仙南地方⑭, 柴田郡(舎弟)⑥

(11-6) シャデコ 北海道 内陸部(伊達市)⑦ 宮城県 仙台市(舎弟コ。コは指小接尾語)⑮, 角田市を中心とする県南地方(舎弟。弟)⑮

(11-7) シャテッコ 静岡県 磐田郡水窪町⑮

(11-8) シャテッコ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉⑮

(11-9) シャデキ 山形県 東村山郡大曾根村・楢山村・南村山郡村木沢村・北村山郡宮沢村〔[舎弟]次男以下の弟。(キは接尾語。兄キ・叔

父キ等)⑬

(11-10) サデー 岩手県 旧伊達領⑧, 気仙郡②

(11-11) サデ 岩手県 気仙郡(弟のこと。舎弟(しゃてい)の転訛)⑨

(11-12) サデコ 岩手県 旧伊達領⑧, 気仙郡②

(11-13) サデッコ 岩手県 旧伊達領⑧

12. その他

(12-1) アザガマ 先島 宮古島(家族内での兄弟姉妹の序列をあらわす語彙も各地に見られる。宮古島では長男を呼ぶ時にはウプアザ(大兄), 弟たちを呼ぶ時はアザガマと呼ぶ)(沖縄本島⑭)

(12-2) イチ 新潟県 ⑤, 中魚沼郡⑪⑫

(12-3) むキガ 沖縄本島 首里・那覇(弟(名称)。呼称は名を呼ぶ)⑪

(12-4) キキガウツウ 沖縄本島 首里⑥⑦, 名護⑤

(12-5) ウシトウ 先島 黒島②

(12-6) ウストウ 先島 鳩間島②

(12-7) ウチトウ 先島 西表島②(沖縄本島⑤)

(12-8) ウツウ 先島 新城島(沖縄本島⑤)

(12-9) エチ 長野県 下水内郡⑤⑭

(12-10) エンキョ 新潟県 中頸城郡の桑取谷(兄に対して弟のこと。他の地方でヲヂという代わりである)(総記⑤)

(12-11) オトリ 兵庫県 但馬地方(弟。末子)⑮, 美方郡温泉町⑭ 鳥取県 県東部(弟。弟は兄より劣る意か)④, 鳥取市③, 岩美郡①

(12-12) オンコ 北海道 桧山支庁江差町① 青森県 上北郡野辺地町(弟の愛称。エノオンコと言え, 私が家の愛弟である)⑮

(12-13) オンツ 滋賀県 高島郡今津町②

(12-14) オンベ 三重県 志摩地方⑮

(12-15) オンマ 富山県 ⑦, (○弟。○叔父。○坊や)⑧

(12-16) カンプ 岩手県 旧南部領⑧, 九戸郡④

(12-17) キョーダイ 岡山県 阿哲郡(特に弟に用う)①

(12-18) ゲンバオジ 山形県 (庄内地方では, 弟の意にゲンバオジという。オジは次三男など, 長男ならざる者の称であるから, ゲンバ

はそれを形容する語と見るべきである。秋田県平鹿郡では、末席をゲンバという。これによってゲンバオジは末の弟の意で、弟の意味をさらに強調した形と考えられる(「擬人名辞典」)

- (12-19) ゴボサン 香川県 高松市(弟。坊ちやま) ⑤
 (12-20) ゴンボ 新潟県 東蒲原郡②
 (12-21) シテー 新潟県 東蒲原郡東川村(大人が他人に対し弟をいう言葉) ⑩
 (12-22) シャチ 宮崎県 東臼杵郡門川村(しゃてい。舎弟) ⑨

- (12-23) 二郎 新潟県 ⑤
 (12-24) タンゴモチ 鹿児島県 肝属郡(兄に対する弟の異称。腕白盛りの兄弟、兄が筈を持って溝の魚を捕れば、弟は水桶即ちタンゴを持って随行していく) ②
 (12-25) チャマ 新潟県 頸城地方(弟。次男) ⑦
 (12-26) チャボー 滋賀県 高島郡①
 (12-27) デッチ 熊本県 天草(総記①)
 (12-28) ニ 三重県 志摩郡船越村⑩⑬⑳
 (12-29) ヒヤメシ 新潟県 ④④④

第2節 末 弟

「弟」一般ではなく、特に「末弟」だけを意味するとされる方言に次のようなものがある。

0. 語形総覧

- (1)ウダリオジ (2)オジクソ (3)オトゴ
 (4)オトシタ (5)オトベ (6)オトンボ (7)オンジカシ (8)ゲツパオジ (9)ゴンボー
 (10)ゴンボオジ (11)シパキレオジ (12)ヒヤメシ (13)ヒヤメシクイ (14)フクロハタキ
 (15)フグロバダギ (16)ベツァオンズ
 (1) ウダリオジ 山形県 北庄内地方(末弟。[卑語]「やだやだ。びんぼうにんのウダリオジでもんで やしょめらっで」(いやだ、いやだ。貧乏人の末弟だといって、卑しめられて)) ⑮
 (2) オジクソ 岐阜県 郡上郡(末弟) ⑬、飛騨地方(末弟。「うちのオジクソには弱った」) ⑮
 (3) オトゴ 鳥取県 気高郡大和村(末弟) ⑦ 高知県 ((家を)相続するのは長男で、総領オヤカタ・太郎と呼ぶ。次男が次郎で、三男がサブ、または三郎、そして四郎と呼び習わしているのは香美・長岡・吾川郡の山間部でよく聞かれる。末弟はオトゴ・オトンボ・オトシタという) ⑮
 (4) オトシタ 高知県 ⑮(上掲(3)オトゴの文献⑮の記述と同じ) ⑮
 (5) オトベ 三重県 鳥羽志摩地方(末弟) ⑬
 (6) オトンボ 兵庫県 佐用郡(弟坊。末弟

- の坊や) ⑮ 高知県 ⑮(上掲(3)オトゴの文献⑮の記述と同じ) ⑮
 (7) オンジカシ 秋田県 (末弟。軽しめる意味に使われる)(総記⑤)、雄勝郡(すえのおとうと(末弟)) ①
 (8) ゲツパオジ 山形県 鶴岡市・西田川郡鼠関村(末弟) ⑬、北庄内地方(末弟。「ゲツパオジなもの、しょあんめ」(末弟なもの、しょうあるまい)(卑語)「ゲツパ」は、びり・どんじりの意味) ⑮
 (9) ゴンボー 新潟県 各郡市(末弟) ③
 (10) ゴンボオジ 新潟県 東蒲原郡(末弟) ②③
 (11) シパキレオジ 青森県 上北郡野辺地町(尻尾きりオジ。オジは弟。末弟のことを言う) ⑧
 (12) ヒヤメシ 鳥取県 気高郡大和村(末弟(卑)) ⑦ 鳥根県 石見の鹿足郡・益田市、出雲の全域([冷飯]二男以下。末弟。次男坊) ⑧
 (13) ヒヤメシクイ 鳥根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邑智郡・邇摩郡、出雲の大原郡・八束郡(二男以下。末弟。次男坊) ⑧
 (14) フクロハタキ 北海道 渡島支庁松前町(末子。末弟。道内では稀) ⑦
 (15) フグロバダギ 青森県 上北郡野辺地町(袋ばたぎ。末弟) ⑧
 (16) ベツァオンズ 岩手県 旧南部領(末弟) ⑧

第33章 妹 など

第1節 妹

0. 語形総覧

1. アバ系 (1)アバ (2)アーバ (3)アバサ (4)アバチャン (5)アバチャ
2. イモート系 (1)イモート (2)イモートゴ (3)イモード (4)イモト (5)イモトジョー (6)イモトジョ (7)イモド (8)イモット (9)エモト (10)エモド
3. イモツ・イモッチョ系 (1)イモツ (2)イモッチョ (3)イモッチョー (4)イモツジョ
4. ウットウ系 (1)ウットウ (2)ウット (3)ウットウナイ (4)フットウウナイ (5)ウットウビ (6)ウトー
5. ウトト系 (1)ウトト (2)ウトットウ (3)ウトットー (4)ウナクヌウトト (5)ウトウド (6)ウトウドゥブナリ (7)オトト
6. オバ・オンバ系 (1)オバ (2)オバー (3)オーバ (4)オバコ (5)オバサ (6)オバチャ (7)オバハン (8)オバカス (9)オンバカシ (10)オバイ (11)オバメ (12)オンバ (13)オンバー (14)オンバチャ
7. オワ・オーワ系 (1)オワ (2)オワイ (3)オワゴ (4)オワサン (5)オワハン (6)オーワ
8. その他 (1)アワ (2)ウシトウ (3)ウストウ (4)アンガガマ (5)みナグー (6)キナグウットウ (7)Wunai (8)ウミットウ (9)エンノ (10)オコイサン (11)ゲッパンバ (12)コジョー (13)ターベ (14)ナンコ (15)バッチ (16)バッチャ (17)ビー (18)アナズ (19)ブナリ (20)ウトウドゥブナリイ (21)ブナル (22)ミドンウト (23)ミドンウトト (24)メンコ (25)アガ

出典において<妹>という標準語訳しか与えられていないものは、以下のいちそのことを記すのを省略する。

1. アバ系

- (1-1) アバ 新潟県 ⑤, 中越地方⑩, 長

岡市(次三女。妹。中年までの婦人の呼び方)⑭, 南魚沼郡⑯, 上越地方(妹。次女以下の呼称。家柄によって呼称が異なっている。アバ・オバ・オバッコ(一般家庭・庶民)——アバチャン・アバサ・オバチャ・オバサ(中流家庭)——アバチャン・オバチャン(上流家庭・地主)。嫁にいくと、アネサと呼ばれる)⑰, 頸城地方(妹。下女)⑱ 富山県 ⑱, (○母。○おば。○いもうと)⑳

(1-2) アーバ 富山県 (妹。中家庭の二女以下の娘)㉑, 下新川郡入善町(妹。中家庭の二女以下の娘)㉒

(1-3) アバサ 新潟県 長岡市(次三女。妹。中年までの婦人の呼び方)㉓

(1-4) アバチャン 新潟県 頸城地方(妹さん)㉔

(1-5) アバチャ 新潟県 頸城地方(妹さん)㉕

2. イモート系

(2-1) イモート 千葉県 海上郡高神村㉖ 静岡県 磐田郡水窪町㉗ 岐阜県 揖斐郡徳山村㉘ 鳥取県 ⑤ 長崎県 ㉙, 東彼杵郡㉚

(2-2) イモートゴ 福岡県 築上郡東吉富村㉛

(2-3) イモード 千葉県 山武郡㉜

(2-4) イモト 新潟県 小千谷市㉝ 福井県 ㉞ 愛知県 愛知郡①, 碧海郡⑧ 岐阜県 海津郡城山町④ 三重県 鈴鹿郡⑦, 員弁郡③, 南勢地方⑲ 奈良県 ④ 京都府 京都市⑪ 鳥取県 ⑤ 香川県 高松市⑤ 高知県 長岡郡中部地方⑫ 福岡県 筑豊炭坑地方⑨ 長崎県 西彼杵郡・東彼杵郡・北高来郡・北松浦郡 ⑫ 熊本県 阿蘇郡②, 葦北郡① 鹿児島県⑩ ⑪⑫

(2-5) イモトジョー 広島県 比婆郡峰田村⑧ 山口県 周防大島①

(2-6) イモトジョ 長崎県 西彼杵郡⑫

(2-7) イモド 宮城県 仙南地方㉞ 福島県 県全域⑩ 栃木県 宇都宮市・日光市・大

- 田原市・真岡市・上都賀郡・河内郡・芳賀郡②
 (2-8) イモット 静岡県 磐田郡水窪町⑧
 (2-9) エモト 鳥取県 ⑤
 (2-10) エモド 山形県 米沢地方⑭, 東置賜郡宮内町⑫ 福島県 中通り・浜通り地方⑩ 千葉県 山武郡⑪

3. イモツ・イモツチョ系

- (3-1) イモツ 宮崎県 都城地方⑤, 南那賀郡市木村⑦ 鹿児島県 ④①, 始良郡①, 日置郡(沖縄本島⑤), 揖宿郡・川辺郡⑭
 (3-2) イモツチョ 佐賀県 唐津市⑧ 鹿児島県 ⑩
 (3-3) イモツチョー 長崎県 対馬(妹御)⑦, 対馬北端(御妹)⑥
 (3-4) イモツジョ 熊本県 玉名郡南関町(イモトゴとも。妹の尊称)⑭ 鹿児島県(妹御。ジョは女性親愛語)⑥

4. ウットウ系

- (4-1) ウットウ 沖縄本島 首里⑦, 那覇・首里・嘉手納⑤ 先島 新城島②
 (4-2) ウット 奄美 喜界島・徳之島(沖縄本島⑤) 沖縄本島 首里③, 糸満⑤
 (4-3) ウットウナイ 沖縄本島 ⑭, 首里③, 首里(妹。兄から言う)⑦ 先島 ①
 (4-4) フットウウナイ 沖縄本島 今帰仁村(妹。兄から妹のことをいう)⑭
 (4-5) ウットウビ 奄美 与論島(沖縄本島⑤)
 (4-6) ウトー 奄美 沖永良部島(沖縄本島⑤) 沖縄本島 国頭郡③

5. ウトト系

- (5-1) ウトト 奄美 大島(沖縄本島③)
 (5-2) ウトットウ 奄美 大島・加計呂麻島(沖縄本島⑤) 先島 小浜島・波照間島(沖縄本島⑤), 波照間島(妹の名称。呼称は個人名)④
 (5-3) ウトットー 先島 与那国島(沖縄本島⑤)
 (5-4) ウナクヌウトト 奄美 加計呂麻島(沖縄本島⑤)
 (5-5) ウトッド 先島 八重山群島(妹の名称。呼称は個人名)⑤
 (5-6) ウトッドゥナリ 先島 八重山群島(妹(男の方より言う))②

- (5-7) オトト 奄美 大島②

6. オバ・オンバ系

- (6-1) オバ 岩手県 旧南部領(妹。二女以下。伯叔母。老父が自分の妻を呼ぶことば)⑧ 山形県 北庄内地方(妹娘。妹)⑮ 千葉県 市原郡⑮ 新潟県(妹共をオバ)④⑩, (妹。二女以下。下の妹をスッカオバ, カスオバ, オバカス等という)⑭, (妹の事を)④, 東蒲原郡(妹。次女以下の女。未婚の成年女子。女子一般。下女)⑳, 長岡市(次三女。妹。中年までの婦人の呼び方)⑭, 古志郡山古志村(次女, またはそれ以下の女の子。妹。アクセントは「オ」にあり。叔母の場合は「バ」にあり)㉑, 小千谷市㉒, 三島郡出雲崎町⑰, 上越地方(妹のこと。古くは, 家庭の階層によって呼び方がちがっていた。例えば柿崎町百木では, オバ(下流階層)→オバサ(一般階層)→オバチャ(上流階層)。上流階層の中でも, 部落で一, 二戸オバちゃんといわれる家庭がある)④⑥ 石川県 羽咋郡・鳳至郡・珠洲郡 ②, 鳳至郡⑭ 三重県 志摩地方(⊖伯叔母。⊖姑。⊖妹。④妾。⑤寡婦。⑥女性)⑮
 (6-2) オバー 茨城県 稲敷郡(兄または姉ある女子)① 千葉県(次女以下の女, または妹)⑮, 長生郡・山武郡・東葛飾郡⑮, 東葛飾郡地方⑲, 海上郡嚶鳴村⑭
 (6-3) オーバ 富山県 ⑦, (⊖妹。次女以下の娘。⊖中流以下の弟の妻, または他家の女。⊖下女)⑧, 婦負郡八尾町⑤, 下新川郡入善町(妹。中等以下の家庭について次女以下に)④
 (6-4) オバコ 山形県 西村山郡北谷地村・川土井村・大谷村・南村山郡西郷村・山元村・新庄市・最上郡豊里村・東田川郡本郷村・大泉村・西田川郡鼠関村・京田村・鮎海郡南平田村(⊖次女。次女以下の称。妹), 山形市の一部(⊖婚期を逸した女)⑮ 富山県(妹。(三人称に多し))⑦, (⊖妹。二女以下。⊖伯(叔)母)⑧
 (6-5) オバサ 新潟県 長岡市(次三女。妹。中年までの婦人の呼び方)⑭, 頸城地方(妹。下女)⑦
 (6-6) オバチャ 山形県 北庄内地方(妹さん)⑮ 新潟県 粟島②
 (6-7) オバハン 富山県 ⑦
 (6-8) オバカス 新潟県 三島郡⑮
 (6-9) オンバカシ 秋田県 平鹿郡(妹(経

蔑語) ①

- (6-10) オバイ 富山県 ⑦, (○)妹。(○)叔母。
 (○)下女) ⑧, 下新川郡入善町(妹。下女の意味
 にも) ④
 (6-11) オバメ 三重県 志摩地方⑬
 (6-12) オンバ 秋田県 平鹿郡・雄勝郡①
 (6-13) オンバー 埼玉県 南埼玉郡(妹女)
 ②⑤
 (6-14) オンバチャ 秋田県 由利郡(妹。
 二男三男の嫁にも使用す) ①

7. オワ・オーワ系

- (7-1) オワ 富山県 ⑧
 (7-2) オワイ 富山県 ⑦
 (7-3) オワゴ 富山県 ⑧
 (7-4) オワサン 富山県 ⑧
 (7-5) オワハン 富山県 ⑦
 (7-6) オーワ 富山県 ⑦

8. その他

- (8-1) アワ 富山県 ⑦, (妹。次女以下)
 ⑧
 (8-2) ウシトゥ 先島 黒島②
 (8-3) ウストゥ 先島 鳩間島②
 (8-4) アンガガマ 先島 宮古島(長女を
 ウプアンガ, 妹をアンガガマとよぶ) ⑭
 (8-5) むナグー 沖縄本島 首里・那覇(妹
 (名称)。呼称は名を呼ぶ) ⑪
 (8-6) キナグウツトゥ 沖縄本島 首里⑥
 ⑦
 (8-7) Wunai 沖縄本島 (properly a
 younger sister, but brothers call all their
 sisters so) ⑮

- (8-8) ウミットゥ 沖縄本島 首里(妹さ
 ん。第三者が士族の妹を言う) ⑦
 (8-9) エンノ 鹿児島県 肝属郡(妹。義
 妹) ②
 (8-10) オコイサン 香川県 高松市(妹。
 嬢様) ⑤
 (8-11) ゲツパンバ 山形県 庄内地方⑧
 (8-12) コジョー 静岡県 駿河国(妹女の
 こと。小上臈の略言) ②⑤
 (8-13) ターベ 富山県 ⑦
 (8-14) ナンコ 千葉県 山武郡⑪
 (8-15) バッチ 長崎県 西彼杵郡⑫
 (8-16) バッチャ 秋田県 仙北郡・平鹿郡
 ①
 (8-17) ビー 岐阜県 飛騨地方(妃か。○
 少女。「ボー」に対することば。「女兒の事也」
 (飛州志)(卑) ○女子。(○)下原辺では妹の卑称)
 ⑮
 (8-18) プナズ 先島 宮古島①
 (8-19) プナリ 先島 八重山群島(沖縄本
 島③)
 (8-20) ウトゥドゥプナリィ 先島 八重山
 群島(妹(男の方よりいう)) ②
 (8-21) プナル 先島 八重山群島①
 (8-22) ミドンウト 先島 宮古島(妹。ミ
 ドンはメトム(宮古島語の女)の転訛。ウトは弟)
 ⑰
 (8-23) ミドンウトト 先島 宮古島(沖縄
 本島③⑤)
 (8-24) メンコ 秋田県 平鹿郡①
 (8-25) アガ 奄美 沖永良部島(沖縄本島
 ⑤)

第2節 末 妹

「妹」一般ではなく、特に「末妹」だけを意味
 するとされる方言は、次の1枚のカードがあるだ
 けである。

0. 語形総覧

(1)ゲツパンバッコ

- (1) ゲツパンバッコ 山形県 鶴岡市(末妹)
 ⑬

第34章 お じ な ど

第1節 お じ

0. 語形総覧

1. オジ・オズ系 (1)オジ (2)オズ (3)イチオジ (4)イツオズ (5)ニオズ (6)オジオヤ (7)オジサマ (8)オズサマ (9)オジサン (10)オズサン (11)オジサ (12)オジゴ (13)オジヤン (14)オジキ (15)オジキサン (16)オジキジョー (17)オジキジョ (18)オジチャン (19)オジハン (20)オジジョー (21)オジポエ (22)オズッポ (23)オジクラ (24)オジコ (25)オジッコ (26)オジメ (27)オジドン (28)オズポー (29)ヒタイアワセノオジ (30)タガラオツ (31)オジツ (32)オジジャ (33)ウジ (34)ウジー
2. オンジ・オンズ系 (1)オンジ (2)オンズ (3)オンジオヤ (4)オンジサン (5)オンジチャン (6)オンジヤン (7)オンジャン (8)オンズカス (9)オンジジ (10)オンジチャ (11)オンツカブ (12)オンツコ (13)オンズワ (14)オンズアマ
3. オンジー・オンズー系 (1)オンジー (2)オンズー (3)オンジーヤン (4)オンジージョー
4. オジー系 (1)オジー (2)オジーチャン (3)オジーマー
5. オンチャ・オンチャマ系 (1)オンチャ (2)オンチャー (3)オンチャコ (4)オンチャッコ (5)オンチャマ (6)オンチャマコ (7)オンチャン (8)オンチマ (9)オチャマ
6. オンツァ・オンツァマ系 (1)オンツァ (2)オンツァー (3)オンツァッコ (4)オンツァカブ (5)オンツァマ (6)オンツァン (7)オンツァア (8)オンツァシ (9)オンツァン (10)イツオンツァン (11)ニウオンツァ
7. オッチャ・オッチャマ系 (1)オッチャ (2)オッチャコ (3)オッチャン (4)オッチャマ
8. オッツァ・オッツァマ系 (1)オッツァ (2)オッツァー (3)オッツァン (4)オッツァマ (5)オッツァン
9. オッサ・オッサン系 (1)オッサ (2)オッサー (3)オッサン (4)オッサマ (5)オッササ (6)オッサン (7)オッサン
10. アツァン・アツァン系 (1)アツァン (2)アツァン
11. イヤ・イヤ系 (1)イヤ (2)イヤン (3)イヤサマ
12. ウジ系 (1)ウジ (2)ウージ (3)をうジ (4)ヲウヂャ (5)ウヂャサー (6)ウヂャーサー (7)ウヂヤ (8)ウジンカ (9)ヲウンヂュー (10)ヲウンチエー
13. ウチ系 (1)ウチサン (2)ウッチーサン (3)ウッチェンカー
14. ウンチュ・ウンチュー系 (1)ウンチュ (2)ウンチュー (3)ウフウンチュー (4)ンチュー (5)Wunchiū (6)ウンチューグラー (7)ウンチュンクラー (8)ヲウンチュー (9)ヲウンチュ
15. ウンチャ・ウンチャマ系 (1)ウンチャ (2)ウンチャマ (3)ウンチャッコ (4)ウンチャン (5)ウンツァ (6)ウンツァー (7)ウンツァマ
16. オイ系 (1)オイ (2)オイサマ (3)オイサン (4)オイサ (5)オイチャン (6)オイハン (7)オイヤン (8)オイヤ
17. オジン系 (1)オジン (2)オジンドノ
18. オチ・オッチー系 (1)オチ (2)オチサン (3)オチサ (4)オチキ (5)オチポエ (6)オッチー (7)オッチーサン
19. オンチャー (1)オンチャー
20. オン系 (1)オンサン (2)オンサ (3)オンコ (4)オンヤン (5)オンマ
21. ジー系 (1)ジー (2)ジーサン (3)ジーヤン (4)ジーヤ (5)ジード
22. ブザ・ブジャ系 (1)ブザ (2)ブザサ (3)ブザサヌメー (4)ブザマ (5)ブザマタマ (6)ブザーマ (7)ブザミ (8)ブジャ (9)ブジャサ (10)ブジャミー (11)ブジャー (12)ブジャーマ (13)ブンザ (14)オジャサー

(15)ウブアザ

23. その他 (1)アツァマーマ (2)イジサン
 (3)ウフウザ (4)ウブイザ (5)ウフシュー
 (6)フーシュー (7)ウフシュータ (8)ウフ
 ターリー (9)ウスターリー (10)ウフチャ
 ーチャー (11)ウヲアヤ (12)ウボーヤ (13)
 ウボヌアヤ (14)ウンケー (15)ウンミー
 (16)オーサン (17)オコオヤ (18)オジジ (19)
 オジャサマ (20)オツッサ (21)オンザア
 (22)カーシー (23)キャーシ (24)グマアヤ
 (25)サッサン (26)ジジ (27)ジージー (28)ジ
 ンジ (29)ジッチ (30)チャン (31)チャン
 (32)チヂョ (33)ツァ (34)トッサン (35)ドン
 (36)ノノ (37)バボー (38)ブチー (39)ブディ
 ー (40)ブンティー (41)ヨソノヲ
24. おじ雑 (1)ブッカー (2)ブッカッチー
 (3)ナガブッカー (4)ミマニ (5)ミマニッ
 チー (6)ナガミマニー (7)ジョウジ (8)
 サボウジ (9)ショウジ (10)ゴロウジ (11)
 ウブブディッティー (12)ブァーマ (13)グ
 マブジャーマ (14)ブディッティー (15)ブ
 ンティッティ

以下、()の中に出典記載の意味用法を記して
 いくが、出典において<おじ>、または<伯叔
 父><伯父><叔父>という標準語訳しか与えら
 れていないものは、いちいちそのことを記すのを
 省略する。

1. オジ・オズ系

(1-1) オジ 岩手県 旧南部領⑧、宮古市
 ⑩、旧伊達領(伯叔父。二男以下)⑧ 山形県
 東田川郡新堀村⑩ 千葉県 安房郡千倉町平館
 ⑩ 東京都 八丈島②⑩ 新潟県 古志郡山古
 志村(叔父。この場合はおじのジにアクセント
 あり)⑩ 富山県 (○次男以下の息子。○弟。
 ○おっさん。④子供)⑧ 三重県 志摩地方(○
 伯叔父。○舅。○寡夫。④独身者(男子)。⑤情夫。
 ⑥弟。⑦大人の男。⑧末っ子。⑨次男以下)⑩
 滋賀県 三谷地方⑧ 鳥取県 ⑤ 島根県 出
 雲の簸川郡・出雲市・八束郡、隠岐(叔父)○次
 男以下で年を取っても、嫁を貰わず家にいる
 男)、出雲の仁多郡・能義郡(○少し人のよい男)、
 隠岐(○下男)⑧ 広島県 安芸郡坂村② 徳
 島県 美馬郡② 長崎県 北松浦郡世知原村②
 熊本県 飽託郡・球磨郡・葦北郡・天草郡②⑩ 大
 分県 大分市・速見郡④ 鹿児島県 日置郡(沖
 縄本島⑤)、揖宿郡・川辺郡⑦ 奄美 大島②

(1-2) オズ 岩手県 旧南部領⑧、宮古市

⑩ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(伯
 父。叔父。小父。親しみをこめて「オツ」とい
 い、また、軽んじて「オツ」という場合あり)

⑤ 山形県 南置賜郡三沢村・村山・最上・庄
 内全般的(○弟。○伯叔父。○次男)⑩ 千葉
 県 山武郡⑩

(1-3) イチオジ 宮城県 仙台市(親戚の
 中で一番重い関係にある叔伯父)⑩

(1-4) イツオズ 宮城県 角田市を中心と
 する県南地方(〔一伯叔父〕伯叔父の中で最年長
 者、または本家の伯父であって、何事があつて
 も最も重んぜられる人。イツオンツァンとも。
 イツオバ(一伯叔母)という語もあり)⑤

(1-5) ニオズ 宮城県 角田市を中心とす
 る県南地方(〔二伯叔父〕親戚中で二番目に血縁
 の強い伯叔父。またはその人(・家)からみて、
 その家における序列が二番目である(二番目の席
 に座る)人。あるいはその家の家長の弟で未だ独
 立せずに家で働いている二番目の叔父さん)⑤

(1-6) オジオヤ 青森県 津軽地方(オン
 ジオヤとも。「叔父親」で、自分の父母の兄弟を
 いう。単にオジといてよいところを、オヤを
 つけて、オジオヤ、あるいはオバオヤと呼ぶと
 ころに、いかにも津軽ことばらしい純朴さが感
 じられる)⑩、上北郡野辺地町(伯叔父。戸主
 が伯叔父の場合、特にそういう)⑧、三戸郡五
 戸町(伯叔父。オジジとも)⑩

(1-7) オジサマ 長野県 諏訪地方⑩ 新
 潟県 北蒲原郡西山村・長浦村・水原村④ 熊
 本県 天草⑩

(1-8) オズサマ 山形県 庄内地方⑦

(1-9) オジサン 福島県 西白河郡白河町
 ⑩、相馬地方⑩ 東京都 江戸(〔伯叔父様〕○
 伯父さん。叔父さん。寛政十二年・風俗通「お
 とつさんやおつかさんがいつそやかましくいい
 なはるから、またおぢさんの所にいなはると
 よ」。○幼少年などが成人の男を呼ぶ親愛称。小
 父さん。更に丁寧な呼ぶ時は、「さん」を「さま」
 に替える。安永年中・太平楽巻物「茶屋のおぢ
 様ンにめしの菜をねだってやる」⑩、東京市①、
 南葛飾郡瑞江村・葛西村⑤ 新潟県 佐渡郡相
 川町① 石川県 小松市新丸地域(おじ。叔父。
 今の子供たちは、おじさん・おばさんというが、
 以前は多くそのものの名前を呼んだ)⑩ 三重
 県 志摩地方(○伯叔父。○弟。○次男以下)
 ⑩ 和歌山県 海南地方(「おいさん」特に老人、

おぢいさんという) ⑨ 鳥取県 ⑤ 広島県 安芸郡坂村② 山口県 岩国地方(叔父。他家の主人にして自分より年長の者と呼ぶ称。またはオイサンともいう) ⑨ 徳島県 三好郡東部地方⑭ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡⑳, 天草⑮ 鹿児島県 ⑪

(1-10) オズサン 岩手県 旧南部領(おじいさん。おじさん) ⑧

(1-11) オジサ 山形県 米沢市(伯叔父。オッサ・オンツァとも) ⑬, 米沢地方(伯叔父。「小父様」の転。オンツァ・オツツァ・オンチャとも) ⑭ 静岡県 磐田郡水窪町⑳

(1-12) オジゴ 栃木県 佐野市・栃木市・鹿沼市・大田原市・日光市・真岡市・安蘇郡・上都賀郡・下都賀郡・芳賀郡・塩谷郡・那須郡⑳ 群馬県 利根郡⑮, 佐波郡③, 群馬郡室田町⑫, 安中市⑧ 埼玉県 北葛飾郡八基村④ 千葉県 長生郡一宮町① 新潟県 ⑤, 古志郡山古志村㉑ 愛知県 愛知郡①, 碧海郡⑧, 同郡六ツ美村② 大分県 豊後地方④

(1-13) オジヤン 茨城県 水戸地方(おじいさん) ⑥ 群馬県 佐波郡③, 佐波郡(伯父様) ⑬, 勢多郡荒砥村(おじいさん) ⑩, 山田郡相生村(伯(叔)父さん) ①, 邑楽郡館林町(叔父さん) ④ 三重県 伊賀地方(伯叔父さん。小父さん) ⑰, 志摩地方⑱ 奈良県 宇陀郡大宇陀町(伯父さん。宇陀郡宇太町の子供たちは年長の男子にいう) ⑬ 上方・近畿地方 上方(○おじいさん。訛ってオジヤンともいう。○おじ(伯叔父)さん。〔語源〕○のオジヤンはオヂーの短呼形に接尾語ヤンをつけたため、上方特有の促拗音化をおこしたもの。オヂヤン→オジヤン→オジヤン。○が促拗音化せぬのは、○との混同を避けるためであろう) ① 大阪府 大阪市(伯父さん) ⑦ 鳥取県 ①⑤ 広島県 御調郡(伯叔父様) ① 高知県 ⑭, 幡多郡西部⑪ 長崎県 南高来郡千々石町(叔父さん) ⑪, 同郡南有馬村大江㉒ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・八代郡・葦北郡・天草郡⑳ 大分県 大分郡・速見郡④, 大野郡今市村(伯父さん。小父さん) ⑤

(1-14) オジキ 茨城県 常陸地方③ 東京都 東京市① 山梨県 北巨摩郡②, 中巨摩郡⑤, 東八代郡⑥, 南巨摩郡河内村⑧ 愛知県 尾張地方⑰, 愛知郡①, 碧海郡⑧ 三重県 志摩

地方⑱, 尾鷲市(伯父さん)⑫ 奈良県 ⑫ 京都府 京都市左京区北白川⑫ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邇摩郡(伯父。敬意を表す。(廃語))⑧, 鹿足郡① 愛媛県 新居郡(小父君。伯父貴。叔父貴。むしろ謙称として用いることが多い) ⑨ 徳島県 (小父・叔父の敬称) ⑪, (伯叔父。伯叔父君の意) ⑫, 美馬郡② 福岡県 川筋地方(伯叔父。おじぎみの下略したものであろう) ⑧, 三井郡(伯叔父。をち君の意) ⑯ 大分県 大分市・大野郡・速見郡④ 宮崎県 霧島山北麓③, 東臼杵郡門川村(伯叔父。オジ。オジサン) ⑨ 鹿児島県 (伯叔父。ヲヂサン) ⑪

(1-15) オジキサン 静岡県 (をちさん。伯(叔)父様) ⑬ 徳島県 美馬郡②

(1-16) オジキジョー 福岡県 久留米(をちき叔父也。伯父きの字詳ならず。丈也。一説に伯父貴尉なるべし) ③ 熊本県 (伯父さん) ⑱

(1-17) オジキジョー 熊本県 上益城郡・下益城郡・球磨郡⑳

(1-18) オジチャン 栃木県 下都賀郡⑨ 福井県 (をち。父の兄弟) ⑱ 徳島県 三好郡東部地方⑭

(1-19) オジハン 大分県 豊後地方④

(1-20) オジジョー 山口県 周防大島(伯(叔)父上) ① 大分県 豊後地方④

(1-21) オジポエ 山形県 東置賜郡屋代村(○次男), 米沢市・東置賜郡上郷村(○伯叔父) ⑬, 米沢地方(叔父。「ポエは、物の端を云ふ尾辞なり。されば末の伯叔父の意なり。エは添えたる語にて、叔父尾なり。尾をポと云ふことは尻尾(しっぽ), 目尾(めっぽ)等の如し」『米沢言音考』) ⑭

(1-22) オズッポ 千葉県 山武郡⑪

(1-23) オジクラ 島根県 隠岐(○叔父。○次男以下で年をとっても嫁を貰わずに家にいる男。○下男) ⑧

(1-24) オジコ 埼玉県 北足立郡神根村⑫

(1-25) オジッコ 長野県 諏訪地方㉓, 上伊那郡⑳

(1-26) オジメ 青森県 三戸郡五戸町(伯(叔)父。また、二男以下の者をもいう) ⑩

(1-27) オジドン 鹿児島県 揖宿郡山川町 ⑰

(1-28) オズボー 千葉県 山武郡⑪

(1-29) ヒタイアワセノオジ 宮城県 仙台

市（直接関係にある伯父）㉔

(1-30) タガラオツ 宮城県 角田市を中心とする県南地方（宝伯（叔）父。㊦低脳なれどよく働いて身上の足しになる伯父。㊦低脳な厄介者の伯（叔）父。タガラオツのほか、タガラオバ・タガラモノ・タガラツツァン・タガラオンツァン・タガラオンツァなどあり。タガラオバ等も前記の㊦㊦の二通りの意味があり、タガラモノとなると、厄介者の意味である）㉕

(1-31) オジツ 岩手県 旧南部領⑧

(1-32) オッジャ 富山県（㊦弟の二、三人称。二男以下の息。㊦伯（叔）父さん。㊦下男）⑧

(1-33) ウジ 奄美 喜界島（沖縄本島⑤）

(1-34) ウジー 奄美 大島（沖縄本島⑤）

2. オンジ・オンズ系

(2-1) オンジ 岩手県 旧南部地方（弟。二男以下。伯叔父）⑧ 茨城県 那珂郡大宮町⑨ 栃木県（伯叔父さん）⑫, 芳賀郡逆川村（伯父、また、主にやもめの男を呼ぶに用う）⑩, 河内郡富屋村⑪, 芳賀郡⑬, 同郡須藤村⑭ 三重県 志摩地方⑬, 南勢地方⑬ 長崎県 西彼杵郡・東彼杵郡・北高来郡⑫, 南松浦郡五島⑫, 島原半島（叔父さん）⑬ 宮崎県 東臼杵郡諸塚村七ツ山（叔父（分家しないので一家の中にいる））⑥

(2-2) オンズ 岩手県 旧南部領（弟。二男以下。伯叔父）⑧, 旧伊達領（叔父。二男以下の男の子）⑧

(2-3) オンジオヤ 青森県 津軽地方（オジオヤ。オンジオヤ。これは「叔父親」である。自分の父母の兄弟をいう。単にオジとってよいところを、オヤをつけて、オジオヤあるいはオバオヤと呼ぶところにかにも津軽ことばらしい純朴さが感じられる）⑫, 津軽全域⑥

(2-4) オンジサン 茨城県 水戸地方（おじさん）⑥ 佐賀県（共通語でオジサンというところを、佐賀方言ではオンヂサンという。また、西部（ニシメ）ではオンチャンという。従って、三人称として、身内のものが他に話すときにはオンジーと呼ぶ。これらはヲヂ（伯父・叔父・小父）からの転化である。この場合、必ず「ヂ」と発音するので、「ジ」という発音ではない。なお、ひところ昔まではオンヂサン・オンチャンといわずに、オンチョーといった）④, 藤津郡久間村（伯叔父（上））⑥ 長崎県 西彼杵郡⑫

(2-5) オンジチャン 佐賀県 唐津市⑤

(2-6) オンジヤン 茨城県 多賀郡松原町（伯叔父様）⑤ 栃木県 那須郡芦野町⑬ 長崎県 西彼杵郡・東彼杵郡⑫⑭

(2-7) オンジャン 三重県 伊賀地方（㊦伯叔父様。㊦下男。㊦食客）⑬, 名張郡名張町（小父さん）②, 尾鷲市（㊦伯父さん。㊦他人の心安い長上の男）⑫ 奈良県 宇陀郡榛原町（おじさん。子供が他人の大人を呼びかける語）⑬

(2-8) オンズカス 岩手県 旧南部領⑧

(2-9) オンジジ 秋田県 雄勝郡①

(2-10) オンジチャ 青森県 津軽全域（オンジサに同じ）⑥

(2-11) オンツカブ 宮城県 角田市を中心とする県南地方（オンツァカブ・オツカブとも。伯叔父株。伯叔父の座。男やもめ）㉕

(2-12) オンツコ 岩手県 旧伊達領（叔父。婚期をすぎて家にいる二、三男など）⑧

(2-13) オンズワ 岩手県 宮古市（伯叔父。次男以下。小父さん）⑪

(2-14) オンズアマ 岩手県 旧南部領⑧, 宮古市⑪

3. オンジー・オンズー系

(3-1) オンジー 岩手県 旧南部領（弟。二男以下。伯叔父）⑧, 宮古市（弟。二男以下。伯叔父）⑪ 茨城県 常陸地方③ 群馬県 利根郡⑬ 埼玉県 北足立郡伊奈町小針（㊦年とった独身の男。㊦目下の老爺に対していう。㊦次男以下。㊦叔父。伯父）⑨ 東京都 八王子市（叔父、または未婚の老男）⑩ 神奈川県 愛甲郡煤ヶ谷村（㊦叔父。伯父。㊦未婚の男で年とった者。オンバーの対）、三浦郡北下浦村（㊦次男以下の男子）③, 津久井郡内郷村（叔父又は未婚の老男）④ 山梨県 南巨摩郡河内村⑧, 同郡早川町奈良田⑬ 長野県 上田市付近⑦ 諏訪地方⑫ 静岡県 志太郡⑥, 同郡藤枝町⑨ 福岡県 三井郡⑬ 佐賀県（佐賀では、共通語で「オジ」、すなわち、伯父・叔父・小父を「オンヂー」という。「新屋ノ オンヂーガ キニョー 町サン イタテ コーテ（買って） コラシタトバンタ」。そしてこれをやや敬語でいうときは「オンチャン」、更に尊敬を増すと「オンヂサン」という）④, 三養基郡上峰村⑦⑪ 長崎県（叔伯父。年老いたる下男にもいう）⑬, 佐世保市④, 西彼杵郡⑫⑭

(3-2) オンズー 岩手県 旧南部領（弟。

二男以下。伯叔父)⑧, 宮古市(弟。二男以下。伯叔父)⑩

(3-3) オンジーヤン 長崎県 西彼杵郡⑫

(3-4) オンジージョー 山梨県 中巨摩郡⑤, 北巨摩郡⑪, 南巨摩郡早川町奈良田⑬

4. オジー系

(4-1) オジー 茨城県 常陸地方③ 群馬県 山田郡相生村① 長野県 諏訪地方②③ 三重県 志摩地方⑬ 大阪府 泉北郡和泉町① 広島県 比婆郡峰田村⑧ 山口県 岩国地方⑨ 高知県 (伯叔父(卑下))⑭

(4-2) オジーチャン 福井県 (おじ。祖父)⑮

(4-3) オジーマー 山口県 瀬戸内海の大津島(中国地方②)

5. オンチャ・オンチャマ系

(5-1) オンチャ 北海道 (弟。叔父。次男以下)⑦ 秋田県 仙北郡・平鹿郡(叔父さん)①, 由利郡松カ崎村(その家の長男以外の男の子のこと。年齢, 家の格式, 社会的地位などで, オンチャ・オンジ・オジの三つが使い分けられる。但しオンチャにはおじさんという意味も含まれている)⑤ 岩手県 旧南部領(伯叔父。弟。二男以下)⑧, 九戸郡(叔父。次男以下の男子)④, 上閉伊郡釜石町(伯(叔)父さん。(親しみて)①, 旧伊達領(おじさん)⑧ 山形県 鶴岡市・酒田市・東田川郡京田村・飽海郡(㊦次男), 東置賜郡高島町・南置賜郡中津川村・庄内地方(㊦伯叔父)⑬, 米沢地方(伯叔父。叔父さん。「小父さん」の転)⑭ 福島県 東白川郡棚倉町⑨ 長崎県 五島③

(5-2) オンチャー 岩手県 旧南部領(伯叔父。弟。二男以下)⑧

(5-3) オンチャコ 岩手県 旧南部領(伯叔父。弟。二男以下)⑧, 胆沢郡(年少の叔父)②, 旧伊達領(おじさん。年少の叔父)⑧

(5-4) オンチャッコ 岩手県 旧南部領(若いおじさん)⑧, 上閉伊郡釜石町(伯(叔)父。(身の若き)①, 旧伊達領(おじさん)⑧

(5-5) オンチャマ 青森県 南部地方(次男以下の男。伯父にも使う)⑪ 岩手県 旧南部領(伯叔父。弟。二男以下)⑧, 九戸郡(叔父。次男以下の男子)④, 上閉伊郡釜石町①, 宮古市(伯叔父。弟。二男以下)⑪, 旧伊達領(おじさん。下男。番頭)⑧ 山形県 西置賜郡

豊川村(㊦次男), 東置賜郡吉島村・南置賜郡中津川村(㊦叔父)⑬ 新潟県 東蒲原郡津川付近⑫

(5-6) オンチャマコ 岩手県 伊達領(おじさん。下男。番頭)⑧

(5-7) オンチャン 岩手県 旧南部領・旧伊達領⑧, 宮古市⑪, 上閉伊郡釜石町(伯(叔)父さん(中流))① 福島県 東白川郡棚倉町⑨, 相馬郡中村町(伯叔父。オンツァンともいう)⑫ 栃木県 大田原市・矢板市・黒磯市・真岡市・那須郡(伯父, または他の年配の男)⑫, 塩谷郡泉村⑬ 千葉県 ⑩ 福井県 坂井郡三国町(オンサンとも。叔父さんの意であるが, 正確に血縁とは限らない親しい他家の家長に対する称)⑩ 高知県 (おちさん。小父)⑧, 幡多郡(おちさん)⑩ 佐賀県 藤津郡久間村(伯叔父(中・下))⑥ 長崎県 佐世保市④, 西松浦郡⑦, 東彼杵郡・北高来郡⑦

(5-8) オンチャマ 青森県 南部地方(次男以下の男。伯父にも使う)⑪

(5-9) オチャマ 岩手県 旧南部領⑧

6. オンツァ・オンツァマ系

(6-1) オンツァ 秋田県 平鹿郡・雄勝郡・由利郡① 岩手県 旧南部領⑧, 旧伊達領(おじさん)⑧ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(オツ・オンツァンとも。小父さん。伯父。叔父。他人を「〇〇オンツァ」と呼ぶときは親しみをこめた蔑称であることが多い)⑫ 山形県 全県の(㊦次男以下。㊦伯叔父。オンツァンとも), 西置賜郡白鷹村(㊦年寄りの下男), 東置賜郡上郷村(馬鹿者(男)。「このオンツァヤロー」(馬鹿野郎)⑬, 村山地方(叔父さん。伯父さん。(次男以下の男子))③, 置賜地方(伯父さん。叔父さん)⑩, 米沢地方(伯叔父。「小父様(おじさま)」の転)⑭ 福島県 ⑨, 県全域(伯(叔)父さん)⑩, 県中央部地方⑭, 県西部地方(伯叔父, または愚かなる男)⑭, 磐城地方(オンツァンのンが落ちたもの。伯叔父のこと。サマをつけてオンツァマというと, 軽蔑の意を持ち, 役立たずの次三男坊という意味である)⑯, 東白川郡棚倉町⑨, 会津地方(叔父。アクセントは平板式。尾高式のアクセントならば, 間抜け, 馬鹿者(男に対する卑罵))⑯, 会津若松市⑮, 同(おじさん)②, 北会津郡(伯叔父。あるいは人を嘲るときに用う)⑦, 南会津郡田島町(㊦伯叔父。㊦男の馬鹿者)⑯ 栃木県 宇都宮市

- ②, 河内郡富屋村① 長崎県 五島③
 (6-2) オンツァー 福島県 石城郡④, 岩瀬郡⑤, 相馬郡②⑥ 茨城県 稲敷郡 (伯叔父。中年の男にも用う)①, 北相馬郡川原代村⑧ 千葉県 ⑩
 (6-3) オンツァッコ 岩手県 旧伊達領(おじさん(婿入りしたものを呼ぶにも))⑧
 (6-4) オンツァカブ 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (伯叔父株。伯叔父の座。男ヤモメをこう言って軽蔑することもある)②⑤
 (6-5) オンツァマ 岩手県 旧伊達領(おじさん。二男以下の男子)⑧ 山形県 東置賜郡宮内町・高島町・上郷町・西置賜郡小国町・白鷹村・長井町周辺・南置賜郡三沢村・万世村・中津川村・西村山郡宿宮村・南村山郡中川村・村木沢村・北村山郡・最上郡(叔父・次三男を尊敬するという語)⑬, 米沢地方(伯叔父。オンツァに同じ)⑭, 置賜地方(伯叔父さん)⑯ 福島県(叔父上。おじさん)⑲, 会津・中通り中部地方(伯(叔)父さん)⑩, 伊達郡桑折町⑪, 西白河郡白河町⑬, 会津地方(伯(叔)父上様)⑯, 北会津郡(伯叔父。あるいは人を嘲るときに用う)⑦, 南会津郡田島町(伯叔父の敬称)⑳ 茨城県 北相馬郡川原代村⑧ 栃木県 宇都宮市・今市市・塩谷郡(伯父。おんじとも)⑳, 河内郡河内村(おじさま)⑰ 新潟県 東蒲原郡(叔父さん)㉑, 同郡津川付近㉒ 長崎県 東彼杵郡㉓
 (6-6) オンツァン 秋田県 秋田市・河辺郡・平鹿郡(伯叔父。次男, 三男)① 岩手県 旧南部領⑧, 旧伊達領(おじさん(婿入りしたものを呼ぶにも))⑧, 宮古市(おじさん(小父)。伯叔父)⑪ 宮城県(おじさん。『仙台方言考』「をんつあん ラジサマ(伯叔父様)」。伯叔父および年輩の人)㉑, 栗原郡(叔父さんの訛)④, 仙台市(小父さん。伯叔父さん。オンツァマ)⑯, 仙台市(おじさん。伯叔父。小父)⑯, 柴田郡(伯叔父さん)⑥, 仙南地方㉔, 角田市を中心とする県南地方(伯父さん。叔父さん。小父さん)⑲ 福島県 中通り北部・中部, 浜通り地方(伯(叔)さん)⑩, 中通り北部(伯父。叔父。小父)㉑, 福島市(おじさん(伯父, 叔父, 小父)㉑, 東白川郡棚倉町⑨ 茨城県 県南部⑦ 栃木県 芳賀郡・那須郡(叔父さん)㉒ 千葉県 ⑯ 長崎県 五島③, 平戸(おじさん(下))⑯
 (6-7) オンツァア 山形県 米沢市(伯叔父。小父様の転)⑨

- (6-8) オンツァシ 茨城県 県南部⑦
 (6-9) オンツァン 福島県 石城郡④
 (6-10) イツオンツァン 宮城県 角田市を中心とする県南地方(一伯父。一叔父)㉑
 (6-11) ニウオンツァ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(ニウオンツァンとも。二伯父。二叔父)㉑

7. オッチャ・オッチャマ系

- (7-1) オッチャ 千葉県 夷隅郡⑮ 長野県 下水内郡(叔父, また, 弟)⑤
 (7-2) オッチャコ 岩手県 旧南部領⑧
 (7-3) オッチャン 群馬県 勢多郡荒砥村(おじさん)⑩, 同郡横野村(叔父さん)⑰, 吾妻郡中之条町(叔父さん)⑦, 利根郡⑮, 佐波郡③, 同郡(伯父様)⑬ 埼玉県 児玉郡(叔父さん)⑩ 千葉県 山武郡(㊦父。㊦伯叔父)⑪ 山梨県 ④⑦, (おじさん)①⑭, 北巨摩郡②, 東八代郡⑥, 南巨摩郡河内村(叔父さん, または小父さん)⑧ 富山県(おじさん。次男以下)⑧, 砺波地方(伯叔父, または一人前になった二男以下の二, 三人称。主に子供がつかう)⑥ 石川県 小松市新丸地域⑬ 滋賀県 近江八幡(伯父および男の大人を呼ぶ語)① 京都府 相楽郡① 大阪府 大阪市(叔父さん。子供が壮年以上の男子を呼ぶ語)⑦ 兵庫県 但馬地方⑥ 鳥取県 ⑤ 島根県 八束郡古江村⑪ 岡山県 苫田郡加茂町(おじちゃん, おっつあんの軽い呼び方)⑬ 広島県 高田郡(おじさん)⑨, 瀬戸内海の江田島・下蒲刈島(中国地方②), 安芸郡(伯父さん)① 愛媛県 三島・新居浜・岩城島・魚島・二神島・久万・大洲・内子・八幡浜・三崎・宇和町・黒瀬川・鬼北・宇和島・日振島(オジチャン。小父さん。叔伯父)⑧, 宇和地方⑩ 福岡県 八女郡八幡村(叔父。伯父。他人である大人を呼ぶにも用う)⑬, 三井郡(伯叔父。おっつあんの転。小児語)⑯ 熊本県 天草島牛深町③
 (7-4) オッチャマ 長崎県(伯父, または小父。オジサマの訛。児童より大人に言う)⑰, 西彼杵郡㉓

8. オツツァ・オツツァマ系

- (8-1) オツツァ 長野県 諏訪地方㉑, 上田市付近(己の伯叔父)⑰, 佐久地方(自分のおじ)㉑, 南佐久郡⑳ 新潟県 東蒲原郡津川付近㉒ 静岡県 遠州地方(叔父。伯父。小父)

⑫

(8-2) オツツァー 長野県 上田市付近(己れの伯叔父。ヲヂサマの転)⑬, 北佐久郡②

(8-3) オツツァン 栃木県 宇都宮市・鹿沼市・安蘇郡・矢板市・上都賀郡(伯父さん)

⑫ 埼玉県 北足立郡志木町⑧, 同郡神根村⑫, 南埼玉郡(おじさん)⑬, 入間郡宗岡村⑭⑮ 千葉県

山武郡⑪, 長生郡一宮町①, 千葉郡⑩⑬, 市原郡②, 香取郡・夷隅郡 ⑮, 海上郡嚶鳴村

(おじさん)⑭, 印旛郡③⑬, 同郡本埜村⑫ 東京都 八王子市(叔父さん)⑩ 神奈川県 津久井郡内郷村(叔父さん, また, 壮年の男)④

長野県 南佐久郡⑪ 愛知県 碧海郡⑧, 同郡六ツ美村② 三重県 伊賀地方(伯叔父様)⑰, 京都府 竹野郡(おじさん(叔父様))⑨, 与謝郡

栗田村① 兵庫県 佐用郡(叔父さん)⑮, 但馬地方(⊖伯叔父。⊖他家の大人。オッチャン)

⑮, 但馬地方(伯叔父。オッチャン)⑥ 鳥取県 ①⑤, (伯叔父。小父さん。おじさん)④,

西伯郡逢坂村⑧, 岩美郡岩井町⑥ 島根県 石見の鹿足郡・邑智郡・邇摩郡・大田市, 出雲・隠岐の全域(⊖叔父さん), 出雲の簸川郡・出雲市・大原郡・能義郡, 隠岐の全域(⊖次男以下

で年をとっても嫁を貰わず家にいる男), 隠岐(⊖下男)⑧, 鹿足郡(叔父さん。小父さん)⑬ 岡山県 上房郡(伯叔父様。おじさん(敬語))⑩

⑰, 上道郡⑨⑰, 久米郡(伯叔父様。おじさん(敬語))⑦⑰, 阿哲郡(叔父さん)①, 小田郡(叔父さん)⑰, 同郡矢掛村(叔父さん)⑰, 邑久郡③, 苫田郡加茂町(伯叔父。小父さん)⑰,

西美作地方(おじさん)⑳ 広島県 高田郡(おじさん。少しみくびった時につかう)⑨, 双三郡・山県郡(叔父様)① 福岡県 筑後地方⑮,

三井郡⑮ 熊本県 (おじさん(叔父))⑬, 県全域⑳, 玉名郡南関町(伯叔父, また, 大人(年長者))⑭

(8-4) オツツァマ 山形県 米沢地方(おじさん。年長の男子を呼ぶ語)⑭ 千葉県 市原郡⑮ 長野県 諏訪地方⑳, 佐久地方⑳ 愛知県 北設楽郡(父母の弟。年たくるまで家にあるもの。オンジーとも。オンバーの対)⑨ 熊本県 阿蘇郡⑳

(8-5) オツツサン 埼玉県 入間郡⑬ 福井県 遠敷郡(ヲヂサマ)⑭

9. オッサ・オッサン系

(9-1) オッサ 山形県 米沢市(伯叔父。

小父様の転)⑨, 米沢市(伯叔父。「おじさん」の約)⑭ 静岡県 遠州地方(おじさん。叔父。伯父)⑫ 岐阜県 大垣市(伯(叔)父さん)①,

海津郡城山村(伯父様)④ 三重県 員弁郡(伯叔父さん)③

(9-2) オッサー 島根県 石見の美濃郡・益田市(叔父さん(下流語))⑧ 岡山県 和気郡(伯父さん)⑭⑰

(9-3) オッサン 千葉県 安房郡千倉町平館⑮, 山武郡⑪, 君津郡(伯叔父・老人の敬称)⑥⑮, 海上郡高神村⑰ 東京都 江戸(伯叔父様)伯父・叔父・小父を親しんで呼ぶ称。児童語)⑮ 長野県 上高井郡①, 長野市・上水内郡(おじさん)⑬ 新潟県 佐渡⑳, 佐渡(伯叔父。また, 少年より老者を指していう)⑳,

佐渡外海府㉑, 佐渡郡加茂村⑲, 佐渡相川町①, 佐渡河原田町, 二宮村, 沢根町, 八幡村㉒ 富

山県 (おじさん(伯叔父))⑦, 射水郡籾田村②, 砺波地方(伯叔父, または一人前になった二男以下の二, 三人称)⑥ 石川県 金沢市・江沼郡・鹿島郡(伯叔父, または年たけたる男子を呼ぶに用う)②, 珠洲郡⑭, 河北郡(叔父。大人)⑧, 江沼郡④, 能美郡⑬, 加賀地方(叔父又は年長の人を此の如く呼ぶは「おぢさま」の訛)⑥ 福井県 遠敷郡(おじさま)⑭ 三重県 伊賀地方(⊖和尚さん。⊖あなた(卑語)。⊖伯叔父様。小父様。㉓阿呆)⑰, 名賀郡名張町(坊主。僧侶。おじさん)㉔ 和歌山県 (叔父さん)⑩, 海南地方(アクセントのつけかたによっておじさん, 又は前述の「おいさん」の意味を持つし, 又「和尚さん」の意味をもつ)⑨ 奈良県 (おじさん。伯父さん。伯父でない年上の他人を呼ぶ敬称)⑪, (叔父様)⑮ 滋賀県 県全域(おじさん)④, 同(おじさん。おじさま)⑥ 上方・近畿地方 近世上方(〔小父様〕「をぢさん」の訛。おとなをよぶ称。児童語。文政四年カ・浪花方言「おすさん。伯父さん也」(伯父にかかわらぬ)②, 上方地方(オッチャンとも。⊖伯叔父の敬称。⊖子供が大人の男を呼ぶ称。⊖一般に中年の男子。上品な呼び方ではない。「オッサン, これなんぼや」)① 京都府 京都市左京区北白川⑫, 中郡・乙訓郡① 大阪府 大阪市(〔叔父さん〕をぢさんのヂが促音便となったもの。ホッサン(星さん)なども同じ例で, サ行の音が二つ続く場合に前音が促音となることがある。このオッサンは叔父ばかりでなく他人の場合でも年上の男を指していうこと, 女の

場合オバハンと同じことであり、また店屋などの人を呼ぶ時にもすべてオッサンである) ⑦, 中河内郡布施町⑥ 兵庫県 印南郡⑬, 明石郡伊川谷町(おじさん(小父)。伯叔父さん。和尚さん) ⑫ 中国地方 石見・備後(叔父さん) ① 鳥取県 ⑤ 島根県 石見の全域(叔父さん(少し身分が高い))⑧, 鹿足郡(叔父さん。小父さん) ⑬ 岡山県 児島地方(おじさん。小父さん) ⑳ 広島県 高田郡(おじさん) ⑨, 沼隈郡⑦, 双三郡(伯叔父様) ①, 走島・上蒲刈島(中国地方②) 山口県 岩国地方(叔父。他家の主人にて自分より年長の者と呼ぶ称。またはオイサンともいう) ⑨, 瀬戸内海の屋代島(中国地方②) 香川県 (伯父。叔父。小父さん) ⑧, 高松市⑤, 高松地方(伯叔父。その他成年男子の尊称) ⑪, 高松市(他国にて伯父さんと呼ぶと同じ) ⑥, 綾歌郡坂本村(おじさん) ③, 三豊郡五郷村(叔父さん)⑫, 瀬戸内海の小豆島・粟島・志々島・広島・与島・直島・瀬居島・屋島(中国地方②) 徳島県 (伯叔父様) ⑫, 海部郡牟岐町(小父さん。叔父さん) ⑬, 美馬郡②, 三好郡東部地方⑭ 長崎県 対馬(おじさま) ⑤ 熊本県 阿蘇郡・鹿本郡・菊地郡・玉名郡・飽託郡・熊本市・宇土郡・上益城郡・下益城郡・八代郡⑳, (伯父さん)⑬, 阿蘇郡②, 同郡小国村㉑, 天草⑮ 大分県 ②④

(9-4) オッサマ 山形県 米沢地方(おじさん。「おじさま」の転) ⑭, 東筑摩郡(叔父さん。壮年の人をいう) ㉑ 富山県 (おじさん(伯叔父)) ⑦, (㊦次男以下。㊧伯(叔)父さん。㊨分家) ⑧ 石川県 金沢市・鹿島郡(おじさん) ②, 珠洲郡⑪, 河北郡(叔父。大人) ⑧, 江沼郡④, 能美郡⑫ 静岡県 周智郡⑬ 岐阜県(叔父様) ⑬, 山県郡梅原村⑪, 恵那郡中津川(叔父さん) ⑭, 飛騨地方(㊦叔父さま。㊧一般に中老の男子。他家の主人の称) ⑬, 益田郡⑨, 武儀郡洞戸村⑧, 吉城郡袖川村㉑ 中国地方 石見・備後(叔父さん) ① 長崎県 対馬(おじさま) ⑦ 熊本県 阿蘇郡㉑ 大分県 大野郡④

(9-5) オスサ 岐阜県 本巣郡(伯叔父様) ⑩

(9-6) オスサン 徳島県 (伯叔父様。年取った男) ⑫

(9-7) オッサン 長野県 上高井郡① 山口県 岩国地方(叔父。他家の主人にして自分より年長の者と呼ぶ称。オイサンともいう)

⑨ 熊本県 上益城郡㉑

10. アツツァン・アッサン

- (10-1) アツツァン 兵庫県(叔父さん) ⑮ 鳥取県 ⑤, 県東部(伯叔父。この語は漸次廃る傾向にある。オジサンに変わりつつある) ④, 岩美郡岩井町⑥, 八頭郡①
- (10-2) アッサン 鳥取県 因幡地方①

11. イヤ・イーヤ系

- (11-1) イーヤ 大分県 ②
- (11-2) イーヤン 大分県 (叔父。小父) ①, 大分市・大分郡・北海部郡④, 北海部郡佐賀関町(叔父, または親愛なる年長者) ③
- (11-3) イヤサマ 大分県 直入郡(総記⑤)

12. ウジ系

- (12-1) ウジ 奄美 大島(沖縄本島③), 加計呂麻島(沖縄本島⑤), 徳之島⑧
- (12-2) ウージ 奄美 大島(沖縄本島⑤)
- (12-3) をうジ 奄美 ⑦
- (12-4) ヲウヂャ 奄美 与論島(伯父。叔父。おじさん) ⑩
- (12-5) ウジャサー 沖縄本島 首里・那覇 ⑪, 首里(伯叔父。(名称)) ⑥⑦
- (12-6) ウヂャーサー 沖縄本島 今帰仁村(伯叔父。年輩者が用い, 一般にはウンチュを使う) ⑩
- (12-7) ウジヤ 奄美 与論島・沖永良部島 ①
- (12-8) ウジンカ 奄美 与論島①
- (12-9) ヲウンヂュー 沖縄本島 国頭郡①
- (12-10) ヲウンヂュー 沖縄本島 国頭郡①

13. ウチ系

- (13-1) ウチサン 熊本県 球磨郡㉑
- (13-2) ウッチーサン 熊本県 球磨郡㉑
- (13-3) ウッチュンカー 奄美 喜界島(叔父を呼ぶ語。また, 祖父母の弟を呼ぶにも用いることがある) ⑥

14. ウンチュ・ウンチュー系

- (14-1) ウンチュ 沖縄本島 国頭③, 今帰仁村⑩
- (14-2) ウンチュー 沖縄本島 首里・那覇 ⑪, 首里(㊦叔父。叔父さん。父母の弟, または父母の妹の夫。土族・平民についていう。伯

父はウフターリーという。叔父が何人かいる場合にはウフウンチュー（自分と年の大きく違う叔父）、ウンチュー、ウンチューグワー（自分と年の近い叔父）などと呼び分ける。㊦おじさん。自分の父より年下の男をいう）⑥、国頭郡①

(14-3) ウフウンチュー 沖縄本島 首里(母方の叔父。また、母方に限らず自分と非常に年の違う叔父。大きいおじさん)⑥

(14-4) ンチュー 沖縄本島 国頭郡①

(14-5) Wunchiū 沖縄本島 (an uncle. This term is often used in addressing elderly men irrespective of kinship.)⑤

(14-6) ウンチューグワー 沖縄本島 首里(小さい叔父さん。自分と年の近い叔父をいう)⑥

(14-7) ウンチュクワー 沖縄本島 今帰仁村(叔父。父母の弟。または父母の妹の夫)⑩

(14-8) ヲンチュー 沖縄本島 (叔伯父を呼びしかふめれども、父の齢ひなる人も又下僕をもしかいふ所あり)⑫、国頭郡①

(14-9) ヲウンチュ 沖縄本島 国頭郡①

15. ウンチャ・ウンチャマ系

(15-1) ウンチャ 岩手県 旧伊達領⑧

(15-2) ウンチャマ 岩手県 旧伊達領(伯叔父。二三男。下男)⑧

(15-3) ウンチャッコ 岩手県 旧伊達領(伯叔父。二三男。下男)⑧、気仙郡(伯叔父。二三男。他家にムコ入りもせず、長男の世話になる人。ウンチャマ・ウンチャンともいう)⑨

(15-4) ウンチャン 岩手県 旧伊達領(伯叔父。二三男)⑧

(15-5) ウンツァ 岩手県 旧伊達領(伯父さん)⑧ 千葉県 香取郡佐原町⑦

(15-6) ウンツァー 茨城県 ②

(15-7) ウンツァマ 岩手県 旧伊達領(おじさん)⑧

16. オイ系

(16-1) オイ 和歌山県 南紀(伯父。叔父。おちの訛)④、西牟婁郡田並村⑫

(16-2) オイサマ 長野県 諏訪地方⑫ 岐阜県 郡上郡(小父さん。叔父さん)⑬ 和歌山県 東牟婁郡下里町⑫⑬ 大分県 大野郡④

(16-3) オイサン 岐阜県 恵那郡(叔父さん)⑭ 三重県 三重郡⑨、鈴鹿郡①、伊賀地

方(伯叔父さん)⑯、志摩地方⑱ 和歌山県 (伯叔父さん。祖父さん。アクセントによって伯叔父と祖父の区別をつける。オイサン(祖父)、オイサン(伯叔父)⑩、東牟婁郡下里町⑫⑬、西牟婁郡三栖村(おじさん)⑭、同郡田辺町(おじさん)⑮、同郡田並村⑫、日高郡上山路村(おじさん)⑯ 兵庫県 佐用郡(叔父さま)⑱ 島根県 美濃郡① 岡山県 ⑱ 広島県 備後地方(中国地方①)、沼隈郡⑦ 愛媛県 ほぼ県全域(おじさん。小父さん。伯叔父)⑧、松山市(オジサン。伯叔父さん。小父さん)③、周桑郡丹原地方(小父さん。伯父さん)⑥、新居郡④、新居郡(小父様・おじさまの音便。㊦年長の大人に対する敬称。㊦伯叔父の敬称)⑨ 福岡県 博多(小父さん。伯叔父)⑪、博多(伯父。叔父。又は男子の敬称)⑩、川筋地方(おじさん。伯叔父)⑧、筑豊炭坑地方⑨ 大分県 ④、大分郡・速見郡・大野郡(叔父さん)②

(16-4) オイサ 和歌山県 西牟婁郡田並村⑫

(16-5) オイチャン 福岡県 筑豊炭坑地方

(16-6) オイハン 愛媛県 ほぼ県全域(オジサン。小父さん。伯叔父さん)⑧、周桑郡庄内村実報寺(伯叔父。(小父も同じ))⑪、新居郡(小父様・おじさまの転。オイサンに同じ(卑語))⑨

(16-7) オイヤン 三重県 伊賀地方⑦ 和歌山県 (伯叔父さん。祖父さん。アクセントで区別する。オイヤン(祖父)、オイヤン(伯叔父))⑩、西牟婁郡田並村⑫、那賀郡粉河町(おじさん)⑬ 山口県 (おじさん。(卑語))⑩ 香川県 小豆島⑨ 愛媛県 瀬戸内海の青島(中国地方②) 大分県 県南部(総記⑤)

(16-8) オイヤ 和歌山県 西牟婁郡田並村⑫

17. オジン系

(17-1) オジン 熊本県 天草⑮ 大分県 東国東郡・大野郡④

(17-2) オジンドノ 高知県 幡多地方(伯父ヲジンドノ)⑮⑬

18. オチ・オッチー系

(18-1) オチ 静岡県 ⑬

(18-2) オチサン 栃木県 (伯叔父さん)⑫、今市市・矢板市・真岡市・芳賀郡・塩谷郡・那須郡(伯叔父さん)⑫

(18-3) オチサ 山形県 米沢地方(伯叔父。

- 小父様の転) ⑨ 静岡県 ⑬
 (18-4) オチキ 鹿児島県 (伯叔父。おじさん) ⑪
 (18-5) オチポエ 山形県 米沢地方⑨
 (18-6) オッチー 宮崎県 東臼杵郡椎葉村 ⑥
 (18-7) オッチーサン 熊本県 球磨郡⑩

19. オンチョー

- (19-1) オンチョー 佐賀県 (佐賀方言では、「雌(メス)」のことをメンチョーというのに対して、「雄(オス)」のことをオンチョーというのだが、西松浦郡の黒川地方にいくと、「オンチョードマー、ドゲン シチョラストナー」などとあいさつしているのを聞く。この場合のオンチョーは、佐賀のヒガシメ(東部)でなら、オンジサン(伯叔父・小父)、同じくニシメ(西部)でならオンチャン(伯叔父・小父)というところで、共通語のオジサンにあたる語である。しかし、昔は佐賀のヒガシメでもオンチョーといったらしく、葉隠の聞書第八、石井八郎左衛門、藩主勝茂との鮎問答のところに、藩主と知らないで、「いやなオンチャウ」というところがある) ④、西松浦郡⑩

20. オン系

- (20-1) オンサン 福島県 中通り中部地方(伯叔父さん) ⑩ 福井県 (叔父、または一般の中年以上の男子をいう。おじさん) ⑤、(おじ。父の兄弟) ⑬、福井地方(叔父さん) ⑫、坂井郡②、同郡三国町(叔父さんの意であるが、正確に血縁とは限らない親しい他家の家長に対する称) ⑬、遠敷郡(叔父様) ④⑭、敦賀郡敦賀町(伯叔父、他家の年上の男を呼ぶ称) ⑦、今立郡(伯父さん) ① 高知県 ⑭
 (20-2) オンサ 福島県 中通り中部地方(伯叔父さん) ⑩
 (20-3) オンコ 秋田県 平鹿郡・雄勝郡①
 (20-4) オンヤン 福井県 敦賀郡敦賀町(伯叔父、他家の年上の男を呼ぶ称) ⑦ 徳島県(伯叔父様) ⑫ 高知県 ⑭、幡多郡西部地方⑥ ⑪
 (20-5) オンマ 富山県 (㊦弟。㊦叔父。㊦坊や) ⑧ 和歌山県 東牟婁郡下里町②⑬

21. ジー系

- (21-1) ジー 長野県 上伊那郡⑩ 三重県

- 三重郡⑨
 (21-2) ジーサン 香川県 (叔父さん) ② 大分県 ④
 (21-3) ジーヤン 三重県 ⑨ 香川県 (叔父さん) ②
 (21-4) ジーヤ 愛知県 愛知郡①、碧海郡⑧、知多郡⑬、名古屋市⑭
 (21-5) ジード 東京都 八丈島②

22. ブザ・ブジャ系

- (22-1) ブザ 先島 宮古島(沖縄本島③⑬)、宮古島(叔父。和名抄に「麻、乎、一云阿佐」とあって、「麻」の古代国語は「を」である。宮古では麻をブウと云う。ブザのブはこの麻を意味しているのではないか。ザは者の義であると思う。ヲヂのことをブザまたはブジャ(池間佐良浜等)と云うが、室町期の狂言などに冠者をクワジャまたはクワザと言うから、「叔父なる者」という意味でヲジャまたはヲザと云ふのをこの島では麻をブというのであるからブジャまたはブザということになったのであるに違ひなからうと思われる) ③、小浜島(沖縄本島②)、波照間島(伯父。ヲヂの転) ②、波照間島(沖縄本島⑤)
 (22-2) ブザサ 先島 宮古島(沖縄本島③)、石垣島・鳩間島(伯仲叔父) ②、石垣島(沖縄本島⑤)
 (22-3) ブザサヌメー 先島 石垣島・鳩間島(おじたち(伯仲叔父達)) ②
 (22-4) ブザマ 先島 鳩間島②、波照間島(父の兄弟と母の兄弟の名称) ④
 (22-5) ブザタマ 先島 波照間島②(沖縄本島⑤)
 (22-6) ブザーマ 先島 八重山群島②、石垣島(沖縄本島⑤)
 (22-7) ブザミ 先島 新城島(沖縄本島⑤)
 (22-8) ブジャ 先島 八重山群島①(沖縄本島③⑬)、八重山群島(父の兄弟と母の兄弟の名称) ⑤
 (22-9) ブジャサ 先島 竹富島(伯仲叔父) ②
 (22-10) ブジャミー 先島 新城島②
 (22-11) ブジャー 先島 竹富島②
 (22-12) ブジャーマ 先島 八重山群島(おとをち(季父)。叔父) ②
 (22-13) ブンザ 先島 小浜島②
 (22-14) オジャサー 先島 ①

(22-15) ウプブザ 先島 宮古島 (沖縄本島⑤)

23. その他

(23-1) アツァマーマ 先島 小浜島② (沖縄本島⑤)

(23-2) イジサン 大分県 大分市④

(23-3) ウフウザ 奄美 与論島 (伯父) (沖縄本島⑤)

(23-4) ウブイザ 先島 黒島 (伯父。おやおや (大父) の義) ② (沖縄本島⑤)

(23-5) ウフシュー 沖縄本島 首里 (父方の一番上の伯父。または、ウファンマーの夫。平民についていう語) ⑥, 首里 (伯父 (呼称)) ⑪, 嘉手納 (伯父) ⑤ 先島 八重山群島 (伯父。但し叔父をブジャという) (沖縄本島③), 同 (伯父。大舅。大父の義) ②, 石垣島 (伯父。大父の義) (沖縄本島⑤)

(23-6) フーシュー 先島 八重山群島 (伯父。大父の義) ②

(23-7) ウフシュータ 沖縄本島 糸満 (伯父) ⑤

(23-8) ウフターリ 沖縄本島 首里 (伯父。伯父さん。父母の兄。またウフアヤーの夫。士族についていう。叔父はウンチューという) ⑥, 首里・那覇 (伯父 (呼称)) ⑪, 嘉手納 (伯父) ⑤

(23-9) ウスターリー 沖縄本島 (伯父) ②

(23-10) ウファーチャーチャー 沖縄本島 (伯父) ②, 那覇 (伯父 (呼称)) ⑪

(23-11) ウヲアヤ 先島 小浜島 (伯父) ② (沖縄本島⑤)

(23-12) ウボーヤ 先島 鳩間島 (伯父。大父の義) ②

(23-13) ウボヌアヤ 先島 新城島 (伯父。大なる父の義) ② (沖縄本島⑤)

(23-14) ウンケー 沖縄本島 国頭村 (叔父) ①

(23-15) ウンミー 奄美 喜界島 (叔伯父を呼んでいう語。ウヂー参照) ⑥

(23-16) オーサン 兵庫県 但馬地方 (おじさん (嘲語)) ⑮

(23-17) オコオヤ 先島 宮古島 (伯父。大きい父の意で、自分の父母の兄) ③

(23-18) オジジ 福井県 (おじ。祖父) ⑱

(23-19) オジャサマ 愛知県 海部郡 (おじさん) ⑯

(23-20) オツッサ 静岡県 (伯 (叔) 父様) ⑬

(23-21) オンザァ 福島県 浜通り地方 (伯 (叔) 父さん) ⑩

(23-22) カーシー 沖縄本島 国頭郡大宜味村①

(23-23) キャーシ 沖縄本島 国頭郡①

(23-24) グマアヤ 先島 新城島 (叔父。小父の義) ② (沖縄本島⑤)

(23-25) サッサン 長野県 南佐久郡⑮

(23-26) ジジ 大分県 西国東郡④

(23-27) ジージー 大分県 速見郡④

(23-28) ジンジ 神奈川県 三浦郡北下浦村①③

(23-29) ジッチ 福島県 東白川郡棚倉町⑨

(23-30) チャン 兵庫県 淡路島由良町⑳ 高知県 幡多郡大方町⑥, 幡多郡西部 (おじさん) ⑪

(23-31) チャン 宮崎県 霧島山北麓③

(23-32) チヂョ 鹿児島県 ⑪

(23-33) ツァ 秋田県 平鹿郡・雄勝郡 (おじさん) ① 岩手県 旧伊達領⑧

(23-34) トッサン 三重県 北牟婁郡尾鷲町 (⊖父さん。(下)。⊖叔父や目上の人等に対していう。(下)) ⑳

(23-35) ドン 熊本県 葦北郡①⑨

(23-36) ノノ 福井県 (おじ。祖父) ⑱

(23-37) バボー 大分県 (伯父さん。小父さん) ①

(23-38) ブチー 先島 西表島 (伯父) ② (沖縄本島⑤)

(23-39) ブディー 先島 与那国島 (伯父。をちの転) ② (沖縄本島⑤)

(23-40) ブンティー 先島 与那国島 (おじ。叔父) ② (沖縄本島⑤)

(23-41) ヨソノヲ 京都府 (おじ。伯叔父) ③

24. おじ雑

(24-1) ブッカー 先島 与那国島 (叔父母に当る者の甥よりも年少なる場合の称呼) (沖縄本島⑤)

(24-2) ブッカッチィー 先島 与那国島 (叔父母に当る者の甥よりも年少なる場合の称呼) (沖縄本島⑤)

(24-3) ナガブッカー 先島 与那国島 (叔父母に当る者の甥よりも年少なる場合の称呼)

- (沖縄本島⑤)
 (24-4) ミマニ 先島 与那国島 (叔父母に当る者の姪よりも年少なる場合の称呼) (沖縄本島⑤)
 (24-5) ミマニッチー 先島 与那国島 (叔父母に当る者の姪よりも年少なる場合の称呼) (沖縄本島⑤)
 (24-6) ナガミマニー 先島 与那国島 (叔父母に当る者の姪よりも年少なる場合の称呼) (沖縄本島⑤)
 (24-7) ジョウジ 東京都 八丈島三ツ根村 (次男の叔伯父) ①
 (24-8) サボウジ 東京都 八丈島三ツ根村 (三男の叔伯父) ①
 (24-9) ショウジ 東京都 八丈島三ツ根村 (四男の叔伯父) ①

- (24-10) グロウジ 東京都 八丈島三ツ根村 (五男の叔伯父) ①
 (24-11) ウブブディッチィー 先島 与那国島 (第四番目の叔父) ② (沖縄本島⑤)
 (24-12) プァーマ 先島 新城島 (第四番目の叔父) ② (沖縄本島⑤)
 (24-13) グマブジャーマ 先島 八重山群島 (第五番目の叔父) ②, 石垣島 (第五叔父) (沖縄本島⑤)
 (24-14) ブディッチィー 先島 与那国島 (第五番目の叔父。ブディはをちの転。ティーは接尾愛称語なり) ②, 与那国島 (第五叔父) (沖縄本島⑤)
 (24-15) ブンティッチィー 先島 与那国島 (第六番目の叔父。ティーは接尾愛称語) ②, 与那国島 (第六叔父) (沖縄本島⑤)

第2節 仲 父

<おじ><伯父><叔父>ではなく、<仲父>という訳語を与えられたカードがあるので、一括して以下に示す。『日本国語大辞典』によると<仲父>は<チュウフ>、<中父>とも書き、<父の弟。おじ>のこととある。

0. 語形総覧

- (1) アツァマ (2) wuʒi (3) wudʒikkua
 (4) wu:ʒa (5) wuʒanka (6) wuntʃu:
 (7) ウブブンティ (8) oʒi (9) gīnaʃi (10) n:ku:gwa:
 (11) ブザ (12) ブジャ (13) ナカブザ (14) ナカブジャ (15) ブザマ (16) ブザガマ (17) ブチャー (18) メーヌアヤ
 (1) アツァマ 先島 小浜島② (沖縄本島⑤)
 (2) wuʒi 奄美 喜界島 (沖縄本島⑤)
 (3) wudʒikkua 奄美 大島・加計呂麻島 (沖縄本島⑤)
 (4) wu:ʒa 奄美 沖永良部島 (沖縄本島⑤)
 (5) wuʒanka 奄美 与論島 (沖縄本島⑤)
 (6) wuntʃu: 沖縄本島 国頭郡・中頭郡 (沖

- 縄本島⑤)
 (7) ウブブンティ 先島 与那国島② (沖縄本島⑤)
 (8) oʒi 鹿児島県 日置郡 (沖縄本島⑤)
 (9) gīnaʃi 奄美 徳之島 (沖縄本島⑤)
 (10) n:ku:gwa: 沖縄本島 島尻 (沖縄本島⑤)
 (11) ブザ 先島 黒島② (沖縄本島⑤), 石垣島 (沖縄本島⑤)
 (12) ブジャ 先島 八重山群島 (仲父。をちの転) ②
 (13) ナカブザ 先島 八重山群島 (仲父。なかをちの義) ②, 石垣島・新城島 (沖縄本島⑤)
 (14) ナカブジャ 先島 竹富島 (仲父。なかをちの義) ②
 (15) ブザマ 先島 波照間島② (沖縄本島⑤)
 (16) ブザガマ 先島 宮古島 (沖縄本島⑤)
 (17) ブチャー 先島 西表島 (仲父。をちの転) ② (沖縄本島⑤)
 (18) メーヌアヤ 先島 新城島② (沖縄本島⑤)

第3節 大 お じ

0. 語形総覧

- (1) オーオジ (2) アヂンカー (3) ウオチキ

- (4) ヲヂフヂ (5) うじフジタンメー (6) ウシュマイ (7) ウフウシュメー (8) ウフタンメー (9) buya

- (1) オーオジ 上方・近畿地方 近世上方(〔大伯父〕祖父母の兄弟。従祖父。元文四年・ひらかな盛衰記三「若君の為には祖^{おおおじ}伯父ながら」)②
 島根県 石見の益田市・那賀郡(父母の叔父)
 ⑧ 愛媛県 新居郡(おほをぢ。従祖父)⑨
- (2) アヂンカー 奄美 喜界島(祖父母の兄弟。また、老爺というような場合にいう。カーは指小辞)⑥
- (3) ウオチキ 鹿児島県 肝属郡(両親の伯叔父。大伯叔父)②
- (4) ヲヂヲヂ 沖縄本島 (伯叔祖父。(ヲヂはオホヂの縮まったもの))⑫
- (5) うジフジタンメー 沖縄本島 首里(従祖父(おおおじ)。士族についていう語)⑥⑦
- (6) ウシュマイ 先島 八重山群島(父の父母の兄弟と母の父母の兄弟の名称。呼称もウシュマイ)⑤
- (7) ウフウシュメー 沖縄本島 首里(平民の祖父母の兄、または姉の夫)⑥⑦
- (8) ウフタンメー 沖縄本島 首里(士族の祖父母の兄、または姉の夫)⑥⑦
- (9) buya 先島 波照間島(父の父母の兄弟と母の父母の兄弟の名称。呼称は buya:)④

第4節 そ の 他

0. 語形総覧

- (1) うジフジ (2)ウフウフウシュメー (3)ウフウフンメー
- (1) うジフジ 沖縄本島 首里(従祖父母。祖父母の兄弟姉妹。関係をあらわす語で、呼びかけには言わない)⑥⑦
- (2) ウフウフウシュメー 沖縄本島 首里(曾祖父母の兄。または曾祖父母の姉の夫。平民についていう語)⑥⑦
- (3) ウフウフンメー 沖縄本島 首里(曾祖父母の姉。または曾祖父母の兄の妻。士族についていう語)⑥⑦

第35章 お ば など

第1節 お ば

0. 語形総覧

1. オバ系 (1)オバ (2)イツオバ (3)オバサマ (4)オバシャマ (5)オバサン (6)オバシャン (7)オバサ (8)オバサー (9)オバヤン (10)オバヤ (11)オバキ (12)オバキジョ (13)オバジョー (14)オバジョ (15)オバチャマ (16)オバチャン (17)オバッチャン (18)オバチャ (19)オバッチャ (20)オバツァ (21)オバコ (22)オバッコ (23)オバゴ (24)オバハマ (25)オバハン (26)オバハー (27)オバマー (28)オバゲン (29)ヲウバ
2. オンバ系 (1)オンバ (2)オンバオヤ (3)オンバサン (4)オンバチャ (5)オンバヤン (6)オンバジョー (7)オンバコ (8)オンバツァ
3. オバー系 (1)オバー (2)オバーサマ (3)オバーサン (4)オバーサ (5)オバーチャン (6)オバーマー (7)オバーン (8)ヲウバー
4. オンバー系 (1)オンバー (2)オンバジョー
5. オバイ系 (1)オバイ (エ) (2)オバイサマ
6. オバン系 (1)オバン (2)オバンサマ (3)オバンコ
7. オワ系 (1)オワ (2)オワヤン
8. オッパ系 (1)オッパ (2)オッパー (3)オッパサン (4)オッパッコ (5)オッパコ (6)オッパッコ
9. オンパ系 (1)オンパ (2)オンパー (3)オンパコ (4)オンパッコ
10. オボ系 (1)オボ (2)オボサン
11. アバ・アバー系 (1)アバ (2)アバサン (3)アバサ (4)アバチャン (5)アバヤン (6)アバン (7)アバハン (8)アバー (9)アッパ (10)アワハン
12. ウバ系 (1)ウバ (2)ウバサマ (3)ウバサン (4)ウバチャン (5)ウバチャ (6)ウバキ (7)ウバッキー (8)ウバキンカー (9)ウバコ (10)ウバマー (11)ウバガマ (12)ウバンカ (13)ウバーミッティー (14)ウフウバ
13. ンバ系 (1)ンバ (2)ンバサン (3)ンバチャン (4)ンバチャ
14. バ・バー系 (1)バ (2)バサマ (3)バサン (4)バドン (5)バヤ (6)バン (7)ネッコーバ (8)バー (9)バーサン (10)バーヤ (11)バーマ (12)バーマーマ (13)ウフバー (14)バーグワー (15)バーチー
15. ババ系 (1)ババ (2)オババ (3)ウババ (4)バンバイ (5)バンバン (6)バーバー (7)バツバ (8)バツパン (9)バンバ
16. バッチ系 (1)バッチ (2)バッチー (3)バツツイ (4)バーッチーヤ
17. バッチャ系 (1)バッチャン (2)バッチャ
18. バキ・バッキ系 (1)バキ (2)バキジョ (3)バキサン (4)バキジョ (5)バッキ (6)バッキサン (7)バッキー
19. アンマー系 (1)アンマーグワー (2)ウフアンマー (3)ポーアンマ (4)ウーアンマー
20. ウンマー系 (1)ウンマー (2)ウフンマー (3)ウボヌンマ (4)ウフマー (5)ヲウンマ (6)ヲウンマー (7)ウンムワ
21. プバ系 (1)プバ (2)プバマ (3)ウプババ (4)アバー (5)アバーマ (6)プワー
22. その他 (1)アダ (2)アネ (3)アミ (4)ウスアヤー (5)ウバチャンシーメー (6)ウフアブ (7)ウフアヤー (8)ウフアヤーマー (9)ウボヌモーマ (10)ウポーブ (11)ウワンニー (12)オーバ (13)ヲウババ (14)オコアンナ (15)オヂョメ (16)オジョメドノ (17)オンチーガクサン (18)カー (19)gek-kwa (20)カンカ (21)ゴゴ (22)コーコー (23)バクジョ (24)バクエ (25)バツけ (26)ベエ (27)ベエベエ (28)ホッパ (29)ポーマ (30)ンマェコ
23. おば雑 (1)デゴバ (2)クスオバ (3)ジロウバ (4)クロウバ (5)グマブバーマ (6)

アミッティー (7)ウブウバイッティー
(8)ウバイッティー

以下、()の中に出典記載の意味用法を記していくが、出典において<おば>、または<伯叔母><伯母><叔母>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいちそのことを記すのを省略する。

1. オバ系

(1-1) オバ 岩手県 旧南部領(妹。二女以下。伯叔母。老父が自分の妻を呼ぶことば) ⑧、旧伊達領⑧ 山形県 東田川郡新堀村① 福島県 ②⑨、会津地方(伯(叔)母。アクセントは平板式。尾高式にすると、馬鹿女(女の卑罵)の意になる)⑩ 千葉県 山武郡⑪、長生郡一宮町①、安房郡千倉町平館⑬ 東京都 八丈島⑪ 新潟県 東蒲原郡津川付近⑫ 富山県 (○おばさん。○二女以下。○下女)⑧ 石川県 小松市新丸地域⑬ 三重県 伊賀地方(○伯叔母。○乳母)⑰、志摩地方(○伯叔母。○姑。

○妹。○妾。○寡婦。○女性)⑱ 和歌山県 南紀④、西牟婁郡田並村⑫ 滋賀県 三谷地方⑧ 兵庫県 佐用郡⑬ 鳥取県 ⑤ 広島県 安芸郡坂村② 徳島県 美馬郡② 長崎県 西彼杵郡⑫ 熊本県 菊池郡(嬢。伯母とも書。小母の意なり、父母の姉・妹を云名)⑥、鹿本郡・飽託郡・球磨郡・葦北郡⑳ 鹿児島県 揖宿郡・川辺郡⑰、日置郡(沖縄本島⑤) 奄美 大島②

(1-2) イツオバ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(一伯母。一叔母。イツオバサンとも。伯叔母の中で最年長者、または本家のおばであって、何事あっても最も重んぜられる人。イツオヅの対)⑳

(1-3) オバサマ 岩手県 旧南部領・旧伊達領⑧ 山形県 米沢地方(○伯母様。小母様。○寺院の主婦。梵妻)⑭、庄内地方⑦ 福島県 西部地方(伯叔母。または愚鈍なる女)⑫ 長野県 諏訪地方⑳ 新潟県 東蒲原郡津川付近⑫ 富山県 (○二女以下の妹。○伯(叔)母。○二男以下の嫁)⑧ 愛知県 三河北設楽郡(父母の妹にて出戻りその他にて家にあるものをいうことあり)⑨ 岐阜県 山県郡梅原村⑪ 熊本県 阿蘇郡・天草郡⑳

(1-4) オバシャマ 長崎県 (伯母様。小母。他人の主婦に対してもいう)⑰、西彼杵郡⑫

(1-5) オバサン 岩手県 旧南部領・旧伊

達領⑧、宮古市⑪ 福島県 西白河郡白河町⑱、東白川郡棚倉町(○女後家に対する卑語。○伯叔母)⑨、相馬郡⑳ 千葉県 安房郡千倉町平館⑬、海上郡高神村⑰ 東京都 江戸(〔伯叔母様〕○伯母・叔母・小母の敬称。更に丁寧ないう時は「さん」を「さま」に替える。文化七年・風雲井物語「くるわの夫婦を、おぢさま伯母さまとよびて」。○深川・新宿・品川などの岡場所で、茶屋の女房を呼ぶ称。明和七年・辰巳の圖序「茶屋の女房を一統に伯母様と呼ぶ)⑰、東京市①、八王子市(叔母、または第三者の中年の女たち)⑩ 長野県 上田市付近⑱、東筑摩郡(叔母さん。老年の婦人をいう)⑳ 新潟県 佐渡(伯叔母、又は老女を称す)⑳、佐渡外海府⑳、佐渡相川町① 石川県 小松市新丸地域⑬ 福井県 (叔母、又は一般の年長婦人)⑤ 愛知県 愛知郡①、碧海郡⑧ 和歌山県 西牟婁郡田並村⑫ 滋賀県 (おばさん。おばさま)⑥ 京都府 (おばさん。伯叔母)② 兵庫県 美方郡温泉町⑭ 鳥取県 ⑤、岩美郡岩井町⑥、西伯郡逢坂村⑧ 島根県 石見・出雲の全域、隠岐(○叔母。○他家の主婦への呼称)、石見の邑智郡(○人のよい女)⑧ 広島県 沼隈郡⑦、安芸郡坂村② 愛媛県 新居郡④ 徳島県 三好郡東部地方⑭ 福岡県 筑豊炭坑地方⑨、八女郡八幡村(叔母。伯母。他人の婦人にも用う)⑬ 長崎県 西彼杵郡⑫ 熊本県 県全域⑳、阿蘇郡②、天草⑬ 大分県 東国東郡④ 鹿児島県 ⑪

(1-6) オバシャン 佐賀県 唐津市⑧、佐世保市④ 長崎市 西彼杵郡・東彼杵郡⑫ 熊本県 鹿本郡・上益城郡⑳、玉名郡南関町(オバヤンとも。伯叔母を意味する児語)⑭

(1-7) オバサ 山形県 米沢市・東置賜郡高島町・上郷村・宮内町・西置賜郡小国町・蚕桑村・長井周辺・南置賜郡南原村・東村山郡千布村・楯山村・北村山郡東郷村・楯岡町(○伯(叔)母さん)、置賜・村山地方(○次女。次女以下)⑬、米沢市⑨⑭、東置賜郡宮内町(叔母さん)⑫ 福島県 中通り中部・南部、会津地方(おばさん)⑩、会津地方(おばさん(称呼)。会津方言ではオバサンのを略す。オバチャ(おばちゃん)、オバンチャ(祖母さん)も同様である)⑩、会津地方(単にオバア、丁寧ないうとオバサンで、叔母のことであるが、これももっと意味を広く目上の女、あるいは婚期を過ぎた女等にまで及ぼす場合がある)⑰、相馬郡(叔母さん)

- ⑲ 長野県 諏訪地方²³, 上田市付近(己の伯叔母) ⑲ 新潟県 東蒲原郡(㊦小娘。㊦叔母さん) ²³, 同郡津川付近²² 静岡県 (伯(叔)母様) ⑬ 岐阜県 大垣市(伯叔母さん) ①, 海津郡城山村(伯母様) ④, 揖斐郡清水村(おばさん) ⑰, 飛騨地方(伯叔母。一般に中年婦人の称。「サ」は尊敬の意をあらわす接尾語) ⑲ 三重県 員弁郡³ 和歌山県 那賀郡粉河町(おばさん) ⑬
- (1-8) オバサー 岩手県 旧南部領・旧伊達領⁸ 茨城県 稲敷郡(伯叔母。中年の女にも用う) ① 千葉県 ⑬
- (1-9) オバヤン 宮城県 角田市を中心とする県南地方(おばさん。小母。伯母。叔母) ²⁵ 福島県 福島地方(おばさん。叔母上にも用いるし、目上の婦人に対してもいう。東京の子供が誰をもおばさんというようなもの) ²², 中通り北部(伯叔母さん) ⑩ 栃木県 県全域(伯叔母。おばあさん)²², 塩谷郡泉村¹³, 河内郡河内村古里(おばあさん。おばさん) ⑰ 群馬県 佐波郡³ 山梨県 (叔母様) ⑭ 三重県 伊賀地方(伯叔母さん) ⑰, 名賀郡名張町(おばさん(小母さん)) ²³ 和歌山県 西牟婁郡田並村¹² 奈良県 宇陀郡宇太町(叔母さん) ⑬ 鳥取県 ⑤ 岡山県 久米郡(伯叔母様) ⑦⑰ 広島県 御調郡(伯叔母様) ① 高知県 ⑭, 幡多郡(おばさん) ⑩, 幡多郡西部¹¹ 長崎県 佐世保市⁴, 南高来郡千々石町(叔母さん(一般称))¹¹, 同郡南有馬村大江²³, 島原半島(おばさん) ⑬, 東彼杵郡・西彼杵郡^{20②1} 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・飽託郡・下益城郡・八代郡・葦北郡・天草郡²⁰ 大分県 大分郡⁴ 宮崎県 東臼杵郡諸塚村⁶
- (1-10) オバヤ 福島県 会津地方(おばさん) ⑬
- (1-11) オバキ 奈良県 ⑫ 京都府 京都市左京区北白川¹² 愛媛県 新居郡(小母君。伯母貴・叔母貴。むしろ謙称として用いる) ⑨ 徳島県 (伯叔母。伯叔母君の意) ⑬, 美馬郡 ② 福岡県 三井郡(伯叔母。おば君の意) ⑬ 鹿児島県 (伯叔母。おばさん) ①
- (1-12) オバキジョ 福岡県 三井郡(伯叔母。ジョは女の意) ⑬
- (1-13) オバジョー 山口県 周防大島(伯叔母上) ① 大分県 ④
- (1-14) オバジョ 千葉県 千葉郡^{10⑬}, 市原郡^{2⑬} 長崎県 西彼杵郡²¹ 熊本県 (中

- 流以上の伯叔母をいう。今尚よく用いられる。この場合オバゴとは減多に言わぬようである)
- ⑳, 菊地郡・鹿本郡・飽託郡・宇土郡・上益城郡・下益城郡・球磨郡²⁰, 玉名郡南関町(オバゴとも。叔伯母(尊称)) ⑭, 天草郡牛深町³
- (1-15) オバチャマ 新潟県 東蒲原郡津川付近²²
- (1-16) オバチャン 岩手県 旧伊達領⁸ 宮城県 仙南地方²⁴ 福島県 西白河郡白河町 ⑬ 千葉県 山武郡¹¹ 山梨県 北巨摩郡², 中巨摩郡⁵, 東八代郡⁶ 富山県 ⑧, 砺波地方(伯叔母。二, 三人称。主に子供が使う) ⑥ 石川県 小松市新丸地域¹³ 福井県 (おば。母の兄弟) ⑰ 兵庫県 印南郡(伯(叔)母。オバサン・オバンとも言う) ⑬ 鳥取県 ⑤ 徳島県 三好郡東部地方¹⁴ 高知県 幡多郡西部 ⑪ 福岡県 筑豊炭坑地方⁹, 川筋地方(伯叔母(おば)さん。オバシヤンとも言う) ⑧ 長崎県 北高来郡²¹
- (1-17) オバッチャン 佐賀県 (共通語でオバサンというところを、佐賀方言ではオバッチャンとかバッキサンとかいう。オバッチャン・バッキサンは、ヲバ(伯母・叔母・小母)サン, ヲバキ(ヲバ貴)サンから転じた語) ④, 藤津郡久間村⁶, 三養基郡上峰村⁷
- (1-18) オバチャ 青森県 三戸郡五戸町(オバッチャとも。祖母。おばあさん。バチャより上級。以前は上流の家の言葉であったが、今は一般的のようである。バチャは、農家のパパに対して他方から呼ぶ時の敬称の言葉で、農家下級に対しては上級の言葉。また、中流では叔伯母や次子以下の女の称としても用いる) ⑩ 岩手県 旧南部領⁸ 山形県 東置賜郡高島町・西置賜郡小国町・長井町周辺・南置賜郡中津川村・東村山郡千布村・楯山村・北村山郡東郷村(㊦伯叔母さん), 鶴岡市・酒田市・東田川郡東栄村・藤島町・西田川郡湯田川村・飽海郡(㊦次女以下) ⑬, 米沢地方(伯叔母さん) ⑭, 東置賜郡宮内町(叔母さん) ⑫
- (1-19) オバッチャ 岩手県 旧南部領⁸
- (1-20) オバツァ 岩手県 旧伊達領⁸
- (1-21) オバコ 岩手県 旧南部領(二女以下の妹。伯叔母) ⑧, 旧伊達領(伯叔母) ⑧ 富山県 (㊦妹。二女以下。㊦伯(叔)母) ⑧
- (1-22) オバッコ 岩手県 旧伊達領⁸ 長野県 諏訪地方²³, 下伊那郡¹⁴
- (1-23) オバゴ 群馬県 利根郡¹⁵, 佐波郡

③, 群馬郡室田町⑫, 安中市⑧ 千葉県 山武郡⑪, 長生郡一宮町① 長野県 下伊那郡⑭ 新潟県 ⑤ 愛知県 愛知郡①, 碧海郡⑧, 尾張地方⑬

(1-24) オバハマ 岩手県 旧伊達領 (おばさん。二女以下の娘) ⑧

(1-25) オバハン 山形県 東村山郡大曾根村 (○次女以下), 山形市・西村山郡 (○叔母)

⑬ 福島県 相馬郡中村町 (伯叔母。おばちゃんともいう) ⑭ 富山県 (おばさん (伯叔母))

⑦, (○伯叔母。○二女以下の女。○二男以下の嫁) ⑧, 砺波地方 (伯叔母。二, 三人称) ⑥, 射水郡榑田村② 福井県 (おば。母の兄弟)

⑯ 奈良県 (叔母様) ⑰, 宇陀郡菟田野町 (伯母さん) ① 上方・近畿地方 関西地方 (おばさん) ③, 上方 (オバちゃんとも。○伯叔母の敬称。○子供が大人の女を呼ぶ称。○一般に中年の女子。上品な呼び方ではない) ①

京都府 京都市左京区北白川⑫ 大阪府 大阪市 (叔母様) オッサンに対して, 叔母だけでなく, 他人の場合にも, 年上の婦人に極く軽い意味で呼びかける称) ⑦, 中河内郡布施町⑥ 兵庫県 赤穂郡赤穂町 (叔母さん) ⑰, 美方郡温泉町⑭,

佐用郡 (叔母さん) ⑱ 鳥取県 ⑤ 島根県 能義郡母里村① 広島県 備後地方 (中国地方 ①), 備後・備中地方 (おばさん (伯叔母・小母))

⑤, 高田郡 (おばさん) ⑨ 愛媛県 嶺南・三島・新居浜・西条・周桑・今治・大三島・生名島・弓削島・怒和島・伊予市・中山・長浜・大洲・内子・肱川・八幡浜・三瓶・黒瀬川・鬼北・宇和島・日振島 (おばさん。小母さん。叔伯母)

⑧, 新居郡 (○伯叔母の敬称。○年とった女に対する敬称) ⑨ 徳島県 (伯叔母様。年取った女) ⑫, 美馬郡②, 三好郡東部地方⑭

(1-26) オバハー 福島県 相馬地方⑫

(1-27) オバマー 沖縄本島 国頭⑰ 先島①

(1-28) オバゲン 熊本県 (尊敬されぬ伯母さんがよくこう言われる) ⑱

(1-29) ヲウバ 奄美 ⑦

2. オンバ系

(2-1) オンバ 岩手県 旧伊達領 (おばさん) ⑧ 山形県 西置賜郡小国町 (おばさん (稀)) ⑬ 福島県 ⑳, 東白川郡棚倉町⑨, 浜通り (伯 (叔) 母さん) ⑩ 茨城県 那珂郡大宮町

⑨ 栃木県 (伯叔母さん) ⑫, 宇都宮市・真岡市・芳賀郡・塩谷郡・那須郡⑳, 芳賀郡⑱, 同郡須藤村⑭, 河内郡富屋村① 三重県 南勢地方⑱, 度会郡① 長崎県 西彼杵郡①

(2-2) オンバオヤ 青森県 津軽地方⑥

(2-3) オンバサン 茨城県 水戸地方 (おばさん。老女) ⑥

(2-4) オンバチャ 秋田県 秋田市・仙北郡・平鹿郡・雄勝郡・由利郡 (叔母さん) ①

(2-5) オンバヤン 茨城県 多賀郡松原町 (伯叔母様) ⑤ 長崎県 西彼杵郡①

(2-6) オンバジョー 山梨県 中巨摩郡⑤

(2-7) オンバコ 秋田県 平鹿郡①

(2-8) オンバツァ 秋田県 平鹿郡・雄勝郡 (叔母さん) ①

3. オバー系

(3-1) オバー 岩手県 旧伊達領⑧ 福島県 中通り中部・南部地方, 会津地方 (おばさん) ⑩ 茨城県 北相馬郡川原代村⑧ 千葉県 ⑯ 長野県 諏訪地方⑳ 三重県 志摩地方⑱ 島根県 石見の美濃郡・益田市・邑智郡 (○叔母, 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市, 出雲の仁多郡・能義郡 (○年齢が来ても嫁に行かない女。○人の良い女) ⑧ 広島県 比婆郡峰田村⑧ 山口県 岩国地方⑨ 高知県 (伯叔母。(卑下))

⑭ 長崎県 佐世保市④ 大分県 速見郡・直入郡④

(3-2) オバーサマ 山口県 (伯叔母の敬称。(祖母ではない)) ⑩

(3-3) オバーサン 三重県 伊賀地方⑰ 香川県 高松市⑤

(3-4) オバーサ 福島県 南会津郡田島町 (○祖母。○伯叔母。○老女) ⑳

(3-5) オバーチャン 福井県 (おば。祖母) ⑱

(3-6) オバーマー 山口県 瀬戸内海の大津島 (中国地方②)

(3-7) オバーン 岩手県 旧伊達領 (おばさん) ⑧

(3-8) ヲウバー 奄美 与論島 (伯叔母。おばさん) ⑩

4. オンバー系

(4-1) オンバー 福島県 中通り中部・浜通り地方 (伯 (叔) 母さん) ⑩ 茨城県 常陸③ 栃木県 (伯叔母さん) ⑫, 塩谷郡泉村⑬ 群馬県 利根郡⑮ 埼玉県 北足立郡伊奈町小針

(○年とった未婚の女。○産婆。○ひきかえる。
 ④叔母) ⑨ 東京都 八王子市 (叔母, または
 未婚の老女) ⑩, 利島 (実の伯叔母のみ。その
 夫に対しては名を呼ぶ) ⑨ 神奈川県 愛甲郡
 煤ヶ谷村 (○叔母・伯母。○未婚で年とった者。
 ←オンジー), 三浦郡北下浦村 (○次女以下の
 女子) ③, 津久井郡内郷村 (叔母, または未婚
 の老女) ④ 山梨県 北都留郡③, 南巨摩郡河
 内村⑧, 同郡早川町奈良田⑬ 長野県 諏訪地
 方⑭ 静岡県 志太郡⑥, 同郡藤枝町⑨
 (4-2) オンバジョー 山梨県 北巨摩郡⑪,
 南巨摩郡早川町奈良田⑬

5. オバイ系

(5-1) オバイ(エ) 富山県 (○妹。○叔
 母。○下女) ⑧
 (5-2) オバイサマ 富山県 (おばさん (伯
 叔母)) ⑦

6. オバン系

(6-1) オバン 山梨県 ④⑦, (叔母様)⑭,
 北巨摩郡②⑪ 三重県 尾鷲市 (○伯母さん。
 ○他人の心安い長上の女) ⑫ 和歌山県 (伯
 叔母さん。おばあさん。アクセントは, オバン
 (おばあさん), オバン (伯叔母さん)) ⑩, 海南地方
 (おばさん。オジサン・オイヤンに對す) ⑨ 上
 方・近畿地方 上方 (オーバーをやや丁寧にいっ
 た語。〔語源〕オーバーハン→オーバーアン→オバー
 ン→オバン。お母さんをオカンという類) ①,
 関西地方 (おばさん) ③ 兵庫県 美方郡温泉
 町⑭, 印南郡 (おばさん) ⑬ 中国地方 石見・
 安芸 (叔母さん) ① 鳥取県⑤ 岡山県 (婆
 さん。または叔母さん) ⑬, 上房郡 (伯叔母様。
 おばさん。(敬語)) ⑬, 上房郡 (伯叔母様) ⑩,
 久米郡 (伯叔母様) ⑦, 久米郡 (伯叔母様。お
 ばさん。(敬語)) ⑬, 西美作地方 (○伯叔母。○
 祖母) ⑪, 苫田郡加茂町 (おばさん。中年以上
 の婦人を指してよぶ) ⑬, 津山市 (おばさん)
 ⑮, 小田郡 (おばさん) ⑮, 同郡矢掛町 (おば
 様) ⑮ 広島県 (おばさん) ⑩, 備後地方 (中
 国地方①), 沼隈郡⑦, 安芸郡 (伯叔母様) ①,
 江田島・上蒲刈島 (中国地方②) 香川県 小
 豆島 (中国地方②), 小豆島 (叔母さん。婆さん)
 ⑨⑩ 高知県 室戸市 (おばさん) ⑧ 長崎県
 島原半島 (おばさん) ⑬ 熊本県 玉名郡・宇
 土郡・天草郡⑲, 天草郡⑮ 大分県 ④, 大分
 郡・南海部郡・大野郡 (叔母様。(下流)) ②

(6-2) オバンサマ 栃木県 那須郡 (おば
 さま) ⑮

(6-3) オバンコ 三重県 志摩地方 (おば
 さん) ⑮, 志摩崎島 (おばさん) ⑪

7. オワ系

(7-1) オワ 富山県 (オワイ (妹)。オワ
 ハン (おばさん)。オワゴ (妹)。オワサン・オワマ
 (妹)。オワチャン (おばさん)。オバマ (弟の妻)) ⑧
 (7-2) オワヤン 三重県 伊賀地方⑰

8. オッパ系

(8-1) オッパ 岩手県 旧南部領 (伯叔母。
 二女以下) ⑧, 宮古市 (おば。伯叔母。小母。
 二女以下) ⑪, 上閉伊郡釜石町 (伯 (叔) 母さん)
 ①
 (8-2) オッパー 岩手県 旧南部領 (おば
 さん) ⑧
 (8-3) オッパサン 岩手県 宮古市 (おば
 (小母) さん。伯叔母。二女以下) ⑪
 (8-4) オッパッコ 岩手県 上閉伊郡釜石
 町 (伯 (叔) 母。(年の若き)) ①
 (8-5) オッパコ 岩手県 旧南部領⑧
 (8-6) オッパッコ 岩手県 旧南部領⑧,
 宮古市⑪

9. オンパ系

(9-1) オンパ 岩手県 旧南部領⑧
 (9-2) オンパー 岩手県 旧南部領⑧
 (9-3) オンパコ 岩手県 旧伊達領⑧
 (9-4) オンパッコ 岩手県 旧南部領⑧

10. オボ系

(10-1) オボ 三重県 志摩地方 (おばさん)
 ⑮, 志摩崎島 (おばさん) ⑪
 (10-2) オボサン 鳥取県 ⑤

11. アバ・アバー系

(11-1) アバ 福島県 中通り中部地方 (伯
 叔母さん) ⑩ 新潟県 佐渡海府地方 (叔母。
 アバサンは嫁入時を過ぎた娘のこと) ⑮, 佐渡
 河原田町・二宮村・沢根町・八幡村地方⑲ 富
 山県 (○母。○おば。○いもうと) ⑧ 石川
 県 羽咋郡⑬ 滋賀県 彦根市④ 鳥取県 ⑤
 岡山県 和気郡 (伯母さん) ⑬⑰ 愛媛県 宇
 和地方⑩ 徳島県 (伯母。叔母。小母) ⑫ 高
 知県 幡多郡大方町⑥

- (11-2) アバサン 群馬県 利根郡^⑮ 新潟県 佐渡郡賀茂村^⑯ 京都府 京都市伏見^⑰ 兵庫県 但馬地方(叔母さん)^⑱ 鳥取県 ^⑲, 県東部(伯叔母。この語は漸次廃る傾向がある。オバサンに推移しつつある) ^⑳, 因幡地方^㉑, 岩美郡岩井町^㉒ 島根県 江津市(㊦奥様), 出雲の能義郡(㊦独身で通した女), 出雲の大根島(㊦叔母さん) ^㉓ 高知県 幡多郡(伯母さん, または叔母さんに同じ) ^㉔
- (11-3) アバサ 富山県 ^㉕, 砺波地方^㉖
- (11-4) アバチャン 福島県 石城郡^㉗ 新潟県 西頸城郡青海町(おばさん) ^㉘ 滋賀県 近江八幡市(伯母及び年増の女を呼ぶ語) ^㉙ 鳥取県 ^㉚
- (11-5) アバヤン 新潟県 佐渡郡(伯叔母。アバはオバの転なり) ^㉛, 同郡(伯叔母, または老女を称す) ^㉜, 同郡相川町^㉝, 同郡河原田町・二宮村・沢根町・八幡村^㉞ 福井県 敦賀郡敦賀町(伯叔母。年長の女にいう) ^㉟ 鳥取県^㊀ 高知県 幡多郡大方町^㊁
- (11-6) アバン 福井県 若狭地方(おばさん) ^㊂, 遠敷郡(おばさん) ^㊃
- (11-7) アバハン 鳥取県 ^㊄
- (11-8) アバー 新潟県 佐渡郡(伯叔母。または老女を称す) ^㊅, 海府地方^㊆
- (11-9) アッパ 島根県 出雲の大根島(叔母。アバサンとも) ^㊇
- (11-10) アワハン 富山県 (おばさん) ^㊈

12. ウバ系

- (12-1) ウバ 青森県 三戸郡五戸町(伯叔母。ウバアとも) ^㊉ 岩手県 旧南部領(伯叔母。乳母)[㊊], 上閉伊郡遠野町[㊋] 奄美 大島・喜界島・徳之島(沖縄本島[㊌]), 徳之島(バアとも。伯(叔)母) [㊍], 与論島[㊎]
- (12-2) ウバサマ 岩手県 旧南部領[㊏]
- (12-3) ウバサン 岩手県 旧南部領[㊐]
- (12-4) ウバチャン 岩手県 旧南部領(伯叔母。おばさん) [㊑]
- (12-5) ウバチャ 山形県 [㊒]
- (12-6) ウバキ 九州地方(下にある地方にては, ウバキという)(総記[㊓]) [㊔] 長崎県 壱岐[㊕]
- (12-7) ウバッキー 奄美 喜界島[㊖], 加計呂麻島(沖縄本島[㊗])
- (12-8) ウバキンカー 奄美 喜界島(自分の父母の妹を呼ぶ語。小さいおばの義) [㊘]

- (12-9) ウバコ 岩手県 旧南部領[㊙]
- (12-10) ウバマー 沖縄本島(叔母) [㊚], 首里(おば(伯叔母)。関係を表す語で, 呼びかけには言わない) [㊛], 首里(伯母) [㊜], 首里・那覇(伯叔母(名称)) [㊝][㊞], 国頭郡(叔母) [㊟]
- (12-11) ウバガマ 奄美 与論島(叔母)(沖縄本島[㊠])
- (12-12) ウバンカ 奄美 与論島(叔母) [㊡]
- (12-13) ウバーミッティー 先島 与那国島(叔母) [㊢]
- (12-14) ウフウバ 奄美 与論島(伯母)(沖縄本島[㊣])

13. シバ系

- (13-1) シバ 青森県 三戸郡五戸町(叔伯母を称したが, 別に次女以下の女をも称す。このシバにはアクセントを認めない。但し次女以下の称には, 必ず愛称のコを付して呼ぶ。上流にては, 三人称の場合は敬称を付して, バサマ, また, シバチャ) [㊤] 秋田県 鹿角郡[㊦], 南秋田郡[㊧] 岩手県 [㊨], 旧南部領(祖母。伯叔母) [㊩]
- (13-2) シバサン 宮城県 仙台市(おばさん) [㊪]
- (13-3) シバチャン 宮城県 仙台市(小母ちゃん。おばさん) [㊫]
- (13-4) シバチャ 岩手県 旧南部領[㊬]

14. バ・バー系

- (14-1) バ 鹿児島県 川辺郡枕崎町[㊭], 同郡東南方村[㊮]
- (14-2) バサマ 高知県 [㊯], (おばさん)[㊰], 幡多郡(おばさま。他人の老人にもいう) ^㊱
- (14-3) バサン 鹿児島県 川辺郡東南方村^㊲
- (14-4) バドン 鹿児島県 揖宿郡山川町^㊳
- (14-5) バヤ 新潟県 佐渡海府地方(おばさん) ^㊴
- (14-6) バン 熊本県 葦北郡^㊵^㊶ 大分県 大分郡・大野郡^㊷ 宮崎県 東臼杵郡門川村(伯叔母・オバ。オバサン。(小児が)) ^㊸
- (14-7) ネッコバ 東京都 八丈島(伯叔母。(小さき叔母の意より一般に老女をさす)) ^㊹
- (14-8) バー 兵庫県 淡路島^㊺ 長崎県(叔母さん) ^㊻, 五島(叔母さん) ^㊼ 奄美 徳之島^㊽ 沖縄本島 首里(士族の少女等が叔母を称するの語なれども, 叔母たちこぞりてバー

という。また、婆の字なるべし) ⑫, 首里 (叔母。叔母さん。父母の妹。士族についていう。平民については、バーチイという。伯母(士族)はウフアヤーという。叔母が三人いるとすれば、ウフバー(大きい叔母さん)、バー、バーグワー(小さい叔母さん)などと呼び分ける) ⑥, 首里(叔母。(呼称)) ⑪

(14-9) バーサン 大分県 豊後地方④

(14-10) バーヤ 岩手県 旧伊達領(おばさん) ⑧ 愛知県 愛知郡①, 碧海郡⑧, 名古屋市(伯母。名古屋ではオバゴ, オバサマというのが普通であった) ⑫ 岐阜県 恵那郡(伯叔母さん) ③

(14-11) バーマ 奄美 沖永良部島(伯母)(沖縄本島⑤)

(14-12) バーマーマ 先島 小浜島(叔母) ②(沖縄本島⑤)

(14-13) ウフバー 沖縄本島 首里(父母のすぐ下の叔母。大きい叔母さんの意) ⑥

(14-14) バーグワー 沖縄本島 首里(小さい叔母さん。一番下の叔母) ⑥

(14-15) バーチー 沖縄本島 (平民達が叔母を称してしかいふあれど、叔母達の女をばこぞりてバーチーといふ。バーは婆の字なるべけれども、チーといふ語はその拠る所今考ふ可からず。(鬼界島方言では、バーチーをウバッキーといふ)) ⑫, 首里(○叔母。叔母さん。父母の妹。平民についていう語。士族についてはバーという。○下女をさしていう語。小母さん) ⑥, 那覇・首里(叔母(呼称)) ⑪, 国頭郡恩納村(叔母) ①, 同郡今帰仁村(おば。おばさん。士族が使う) ⑬

15. ババ系

(15-1) ババ 奄美 沖永良部島(伯叔母) ①

(15-2) オババ 福井県 (おば。祖母) ⑬ 長崎県 北松浦郡世知原村⑫

(15-3) ウババ 沖縄本島 国頭(伯母) ③

(15-4) ババイ 宮崎県 東臼杵郡門川村(伯叔母。オバ。オバサン。(小児が)) ⑨

(15-5) ババン 大分県 大分市・大分郡④

(15-6) バーバー 大分県 速見郡④

(15-7) バッバ 宮崎県 東臼杵郡門川村(伯叔母。オバ。オバサン。(小児が)) ⑨

(15-8) バッパン 奄美 (伯叔母。小母さん。(旧名瀬市内の一部の人びとの使用に限るようであ

る)) ⑦

(15-9) バンバ 神奈川県 三浦郡北下浦村 ①, 同郡西浦村(おばさん) ①

16. バッチ系

(16-1) バッチ 長崎県 西彼杵郡⑫, 五島 ⑩ 鹿児島県 ⑩

(16-2) バッチー 長崎県 (伯母。(廃)) ⑬, 西彼杵郡⑫

(16-3) バツツイ 奄美 大島名瀬①

(16-4) バーッチーヤ 山形県 米沢地方(伯叔母。末女の転か) ⑨

17. バッチャ系

(17-1) バッチャン 長崎県 北高来郡諫早村⑫

(17-2) バッチャ 秋田県 雄勝郡① 岩手県 旧南部領(祖母。老婆。おばあさん。伯叔母) ⑧ 山形県 東置賜郡宮内町・西置賜郡豊川村・長井町周辺・南置賜郡中津川村(○お婆さん), 米沢市(○伯叔母) ⑬, 米沢地方⑭

18. バキ・バッキ系

(18-1) バキ 熊本県 球磨郡⑫ 宮崎県 日向地方④, 東諸県郡(伯叔母。小母様の略) ⑧

(18-2) バキジョ 宮崎県 南那賀郡市木村(おばご。小母御) ⑦ 鹿児島県 肝属郡②

(18-3) バキーサン 熊本県 球磨郡⑫

(18-4) バキジョ 熊本県 球磨郡⑫

(18-5) バッキ 長崎県 北高来郡諫早村⑫ 宮崎県 東臼杵郡椎葉村(伯叔母(小母にも)) ① 鹿児島県 種子島(沖縄本島⑤) 奄美 (叔伯母。小母さん) ⑦, 大島名瀬(沖縄本島⑤)

(18-6) バッキサン 佐賀県 (共通語で「オバサン」というところを、佐賀方言では「オバッチャン」とか「バッキサン」とかいう。「オバッチャン」「バッキサン」は「ヲバ(伯母・叔母・小母)サン」「ヲバキ(ヲバ貴)サン」から転じた語。従って、第三人称で、身内の者以外に話すときには「バッキーが～」といったように話す。思うに「バッキー」は「ヲバギミ(伯叔母君, 小母君)」の転で、それが「ヲバキ(伯叔母貴, 小母貴)」となり、頭音節の脱落によって「バッキ」となって意味も敬意を失ったものであろう) ④, 藤津郡久間村(伯叔母(上中下)) ⑥⑩

(18-7) バッキー 佐賀県 (「伯母サン」

「叔母サン」「小母サン」など、「オバサン」というところを、佐賀では「バッキサン」「バッキー」などいう。この「バッキー」は、「ヲバキ」の転で、「伯母貴」「叔母貴」「小母貴」である。そして、その「ヲバキ」は「ヲバギミ(伯母君・叔母君・小母君)」から来た語だといわれている④、西松浦郡⑩ 宮崎県 東臼杵郡椎葉村⑥

19. アンマー系

- (19-1) アンマーグワー 沖縄本島 国頭郡名護村(叔母)①
 (19-2) ウファンマー 沖縄本島 (伯母(大母の意))②, 首里(父母の一番上の姉。平民についていう。一番上の伯母)⑥⑦, 首里・那覇(伯母(呼称))⑩, 中頭郡嘉手納村(伯母)⑤ 先島竹富島(伯母。大阿母の義)②
 (19-3) ポーアンマ 沖縄本島 国頭郡名護村(伯母)⑤
 (19-4) ウーアンマー 沖縄本島 島尻郡糸満村(伯母)⑤

20. ウンマー系

- (20-1) ウンマー 沖縄本島 国頭郡国頭村・本部村・久志村(叔母)①
 (20-2) ウフンマー 沖縄本島 那覇(伯母(呼称))⑩, 首里(伯母)⑤
 (20-3) ウボヌンマ 先島 新城島(伯母。大いなる母の義)②
 (20-4) ウフマー 沖縄本島 那覇(伯母)⑤
 (20-5) ヲウンマ 沖縄本島 国頭郡今帰仁村(叔母)①
 (20-6) ヲウンマー 沖縄本島 国頭郡大宜味村(叔母)①
 (20-7) ウンームワ 沖縄本島 国頭郡羽地村(叔母)①

21. ブバ系

- (21-1) ブバ 先島 八重山群島(叔母)②, 同(伯母)(沖縄本島③), 同(伯叔母)(沖縄本島⑩), 同(父の姉妹と母の姉妹の名称)⑤, 波照間島(伯叔母)②, 同(父の姉妹と母の姉妹の名称)④, 同(伯母)(沖縄本島⑤), 宮古島(伯叔母)①, 同(叔母。ヲバのヲがブの音に変じたもの)③, 同(伯母)(沖縄本島③)
 (21-2) ブバマ 先島 宮古島(伯母)(沖縄本島③), 同(伯叔母)(沖縄本島⑩), 石垣島・

- 小浜島・鳩間島(伯叔母)②, 石垣島・小浜島(伯叔母)(沖縄本島⑤)
 (21-3) ウプブバ 先島 宮古島(伯母)(沖縄本島⑤)
 (21-4) ブバー 先島(伯叔母)①
 (21-5) ブバーマ 先島 竹富島(叔母)②, 石垣島(叔母)(沖縄本島⑤)
 (21-6) ブワー 先島 西表島(伯叔母。をばの転)②(沖縄本島⑤)

22. その他

- (22-1) アダ 秋田県 鹿角郡(姉。次男の嫁。叔母)②
 (22-2) アネ 三重県 志摩地方(姉。伯叔母)⑩
 (22-3) アミ 先島 与那国島(伯母)②
 (22-4) ウスアヤー 沖縄本島 首里(伯母。大母の意)。(士族)②
 (22-5) ウバチャンシーメー 沖縄本島 首里(おばさま。伯母様。叔母様。伯叔母の敬語。貴族についていう)⑥
 (22-6) ウフアブ 先島 鳩間島(伯母。大阿母の義)②
 (22-7) ウフアヤー 沖縄本島 首里(母の一番上の姉。士族についていう。一番上の伯母)⑥, 首里・那覇(伯母(呼称))⑩, 首里・嘉手納(伯母(士族))⑤
 (22-8) ウフアヤーメー 沖縄本島 首里(大奥様。士族のウフアヤーについて平民などがいう敬称。アヤーメーグワー(若奥様)に対する)⑥, 同(ウフアヤーの敬称。士族の一番上の伯母)⑦
 (22-9) ウボヌモーマ 先島 新城島(伯母)(沖縄本島⑤)
 (22-10) ウポーブ 先島 黒島(伯母。大阿母の義)②, 同(伯母)(沖縄本島⑤)
 (22-11) ウワンニー 先島 小浜島(伯母)②(沖縄本島⑤)
 (22-12) オーバ 岩手県 旧南部領⑧
 (22-13) ヲウババ 沖縄本島 国頭郡伊江村(叔母)①
 (22-14) オコアンナ 先島 宮古島(伯母。オカアンナともいう。コアがカになったもの)③
 (22-15) オジョメ 岩手県 紫波郡長岡村(伯叔父の妻(伯叔母のこ))⑩
 (22-16) オジョメドノ 岩手県 旧南部領(伯

叔父の妻 (おば) ⑧

(22-17) オンヂーガクサン 佐賀県 (共通語でなら、やはり「オバサン」というところであるが、それを「オバッチャン」「オバッキサン」「バッキーサン」というのと、「オンヂーガクサン」とに区別する。もちろん相手として呼ぶときは「オバチャン」であるが、他人に第三者として説明するとき、または、他人としての関係を相手に説明するようなときに、この使い方をする。つまり、「義理ノオバサン」という意味で、「自分の父母の兄弟の連れ合い、すなわち、妻」の意である。「オンヂー」は「ヲヂ (伯父・叔父)」の延音。「カクサン」は「カカサン」の転。「カカ」は小児が「母」を呼ぶ語から転じて「妻」の意となり、また、「他人の妻」をもいう語となった) ④

(22-18) カー (<カ>は無気音) 奄美 喜界島 (父母の妹を呼んでいう語) ⑥

(22-19) gkkwa 奄美 加計呂麻島 (伯母) (沖縄本島⑤)

(22-20) カンカ 福井県 坂井郡三国町 (おばさん) ⑩

(22-21) ゴゴ 熊本県 天草郡牛深町 (おばさん。最近は殆んど聞かない) ⑩

(22-22) コーコー 東京都 八丈島中之郷村 ②

(22-23) バクジョ 鹿児島県 ⑥

(22-24) バックエ 奄美 大島古仁屋 (伯叔母) ①

(22-25) バッケ 奄美 大島 (伯母) (沖縄本島③)

(22-26) ベエ 長崎県 対馬北端 (をばさん。

「初ベエ」は初をばさん、「竹ベエ」は竹をばの意) ⑥

(22-27) ベエベエ 長崎県 対馬南部 (伯叔母をいう。田舎の語) ⑤

(22-28) ホッパ 先島 八重山群島 (伯母。おおあも (大阿母) の義) ②, 同 (伯母。但し叔母をプバという) (沖縄本島③), 石垣島 (伯母。大母の義) (沖縄本島⑤)

(22-29) ボーマ 先島 鳩間島 (プバーマ (叔母) に同じ) ②

(22-30) ンマエコ 岩手県 旧南部領⑧

23. おば雑

(23-1) テゴバ 東京都 八丈島三ツ根村 (第三女の叔伯母の称) ⑩

(23-2) クスオバ 東京都 八丈島三ツ根村 (第四女の叔伯母をいう) ⑩

(23-3) ジロウバ 東京都 八丈島三ツ根村 (第五女の叔伯母の称) ⑩

(23-4) クロウバ 東京都 八丈島三ツ根村 (第六女の叔伯母をいう) ⑩

(23-5) グマプバーマ 先島 八重山群島 (第四番目の叔母) ②, 石垣島 (第四叔母) (沖縄本島⑤)

(23-6) アミッティー 先島 与那国島 (第四番目の叔母) ② (沖縄本島⑤)

(23-7) ウブウバイッティー 先島 与那国島 (第五番目の叔母。大叔母子の義) ② (沖縄本島⑤)

(23-8) ウバイッティー 先島 与那国島 (第六番目の叔母) ② (沖縄本島⑤)

第2節 仲

<おば><伯母><叔母>でなく、<仲母>という標準語訳を与えられたカードがいくつかある。一括して次に示す。

0. 語形総覧

- (1) wuba (2) wu:ba (3) wubakkwa
 (4) ウバーミー (5) wubanka (6) oba
 (7) ba:ba (8) ba:ba: (9) プバーマ (10) ba:
 tsi (11) ba:ši:gwa (12) プアー (13) bakkai
 (14) bakkweggwa (15) bakkikkwa (16)
 buba (17) bubagama (18) ナハプバ (19)

母

プバー (20) プーバ (21) ワー (22) ワーマ
 (23) mmagwa:

- (1) wuba 奄美 加計呂麻島・喜界島 (沖縄本島⑤)
 (2) wu:ba 奄美 徳之島 (沖縄本島⑤)
 (3) wubakkwa 奄美 大島 (沖縄本島⑤)
 (4) ウバーミー 先島 与那国島② (沖縄本島⑤)
 (5) wubanka 奄美 与論島 (沖縄本島⑤)
 (6) oba 鹿児島県 日置郡 (沖縄本島⑤)
 (7) ba:ba 奄美 沖永良部島 (沖縄本島⑤)

- (8) ba:ba: 沖縄本島 中頭郡嘉手納村⑤
 (9) バーマ 先島 小浜島 (仲母。バーマの略) ②, 同 (沖縄本島⑤)
 (10) ba:tsi 沖縄本島 中頭郡嘉手納村⑤
 (11) ba:ʃi:gwa 沖縄本島 島尻郡糸満⑤
 (12) プアー 先島 西表島② (沖縄本島⑤)
 (13) bakkai 鹿児島県 種子島 (沖縄本島⑤)
 (14) bakkweggwa 奄美 大島 (沖縄本島⑤)
 (15) bakkikwa 奄美 大島名瀬 (沖縄本島⑤)
 (16) buba 先島 石垣島・波照間島 (沖縄本島⑤)
 (17) bubagama 先島 宮古島平良 (沖縄本島⑤)
 (18) ナハブバ 先島 新城島② (沖縄本島⑤)
 (19) プバー 先島 竹富島 (仲伯母) ②
 (20) プーバ 先島 黒島② (沖縄本島⑤)
 (21) ワー 先島 竹富島②
 (22) ワーマ 先島 竹富島②
 (23) mmagwa: 沖縄本島 国頭郡名護村⑤

第3節 大 お ば

0. 語形総覧

- (1) オーオバ (2) アネィンカー (3) ウバキ
 (4) うジフジンメー (5) うバハンジャンシーメー (6) ウフハーメー (7) ウフンメー
 (8) pa (9) ンミ
 (1) オーオバ 島根県 石見の益田市・那賀郡 (父母の叔母) ⑧ 愛媛県 新居郡 (おほをば。従祖母) ⑨
 (2) アネィンカー 奄美 喜界島 (祖父母の姉妹。カーは指小辞) ⑥
 (3) ウバキ 鹿児島県 肝属郡 (両親の伯叔母。おお伯叔母) ②
 (4) うジフジンメー 沖縄本島 首里 (従祖母 (おおおば)。士族についていう語) ⑥⑦
 (5) うバハンジャンシーメー 沖縄本島 首里 (大おばさま。従祖母の敬語。貴族についていう) ⑥⑦
 (6) ウフハーメー 沖縄本島 首里 (平民の祖父母の姉, または兄の妻) ⑥⑦
 (7) ウフンメー 沖縄本島 首里 (士族の祖父母の姉, または兄の妻) ⑥⑦
 (8) pa 先島 波照間島 (父の父母の姉妹と母の父母の姉妹の名称。呼称は pa:) ④
 (9) ンミ 先島 八重山群島 (父の父母の姉妹と母の父母の姉妹の名称。呼称もンミ) ⑤

第36章 おい・めいなど

第1節 お い

0. 語形総覧

1. オイ系 (1)オイ (2)オイコ (3)オイッコ
(4)オエコ (5)オエッコ (6)オエコワラシ
(7)オイジョー (8)オイジョ (9)オイゴ
(10)オイボシ (11)オイボーシ (12)オエボシ
(13)オイブシ (14)オイボー (15)オエーボー
(16)オイボチ (17)オイボッチ (18)オイト
ノ (19)オイワラウ
2. ウイ系 (1)ウイ (2)ウイー (3)ウイクウ
(4)ウエ (5)ウエー (6)ウエゾ (7)キ (8)
キー (9)キークウ (10)キークウ (11)キ
ーグウ
3. その他 (1)エー (2)ゴイイ (3)ブイ (4)
ミック (5)ミークウー (6)ミョーズー
(7) ムイウクウ (8)メーヨーシ

1. オイ系

- (1-1) オイ 静岡県 磐田郡水窪町② 岐
阜県 揖斐郡徳山村⑬ 鳥取県 ⑤ 鹿児島県
日置郡 (沖縄本島⑤) 奄美 大島②
- (1-2) オイコ 宮城県 角田市を中心と
する県南地方⑤ 富山県 ⑧ 島根県 隠岐⑧
愛媛県 新居郡 (甥子) ⑨, 周桑郡丹原地方⑥
- (1-3) オイッコ 栃木県 県全域② 群馬
県 佐波郡③, 利根郡⑬ 千葉県 千葉郡⑬,
海上郡高神村⑬
- (1-4) オエコ 宮城県 仙南地方④ 山形
県 置賜・村山・最上地方⑬, 村山地方③, 村
山・置賜地方⑧, 米沢地方⑭, 東置賜郡宮内町
⑫ 福島県 中通り北部・中部・南部地方, 会
津地方⑩, 会津若松市②, 相馬郡中村町②
- (1-5) オエッコ 福島県 東白川郡棚倉町
⑨
- (1-6) オエコワラシ 秋田県 鹿角郡 (若
い甥) ②
- (1-7) オイジョー 島根県 石見の鹿足
郡・美濃郡・那賀郡 (他人の甥の敬称) ⑧ 山
口県 周防大島①⑩
- (1-8) オイジョ 島根県 石見の邑智郡・

- 遼摩郡 (他人の甥の敬称) ⑧ 熊本県 (中流
以上の家庭の甥をいう。また, オイゴという)
②, 玉名郡南関町 (オイゴとも。甥の尊称) ⑭
(1-9) オイゴ 熊本県 ⑭②
(1-10) オイボシ 奈良県 ⑫, (甥御) ⑥
兵庫県 佐用郡⑬, 加古郡北部 ((甥法師) 甥)
② 鳥取県 ⑤ 島根県 石見の遼摩郡・大田
市, 出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市・八束郡・
大原郡・能義郡, 隠岐⑧
(1-11) オイボーシ 奈良県 ⑫ 鳥取県
⑤
(1-12) オエボシ 鳥取県 ⑤
(1-13) オイブシ 鳥取県 ⑤ 島根県 隠
岐⑧
(1-14) オイボー 島根県 石見の鹿足郡・
美濃郡・邑智郡, 出雲の飯石郡 (甥。石見は丁
寧語) ⑧ 広島県 比婆郡峰田村⑧
(1-15) オエーボー 備後・備中地方 (広
島県⑤)
(1-16) オイボチ 長野県 下伊那郡⑨
(1-17) オイボッチ 長野県 西筑摩郡①
静岡県 磐田郡水窪町②, 榛原郡本川根町 (甥
を親しみ呼ぶ語) ②
(1-18) オイトノ 東京都 江戸 ((甥の殿)
甥を親しんで呼ぶ称, 「との」は男性の敬愛称で,
「どの」は別。孫のとの・甥のとの等の類。文化
七年・風雲井物語「此に上総国の一城主, 蘭左
衛門行信が甥の殿に蘭力之助武貞といふ若者
あり」) ⑩ 上方・近畿地方 近世上方 ((甥の
殿) 甥を親しんで呼ぶ称。「との」は男性の敬称
で, 「どの」とは別。元禄八年・鎌田兵衛名所盃
上「めづらしの甥のとの, 伯父甥共にまだ若衆
……いざ来い」) ②
(1-19) オイワラウ 福岡県 ⑬, 旧久留米
藩領 ((をいわらう) をい甥也, 甥童也, をい丈
とも云) ③

2. ウイ系

- (2-1) ウイ 宮城県 南那賀郡市木村⑦
霧島山北麓③ 鹿児島県 ⑥ 奄美 大島・徳

- 之島(沖縄本島⑤) ①
 (2-2) ウイー 宮崎県 都城市⑤ 沖縄本島 ⑫
 (2-3) ウイクワ 奄美 沖永良部島(沖縄本島⑤)
 (2-4) ウェ 宮崎県 霧島山北麓③ 鹿児島県 ⑥, 鹿児島郡谷山町(甥。(死語)) ⑮
 (2-5) ウェー 先島 ①
 (2-6) ウェゾ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(甥御さん。(死)(敬)) ⑮
 (2-7) キ 宮崎県 東諸県郡⑧
 (2-8) キー 沖縄本島 首里(甥(文語)) ⑥ ⑦, 首里・那覇(甥(名称)。呼称は名前を呼ぶ) ⑪, 嘉手納・首里・那覇⑤
 (2-9) キークワ 奄美 沖永良部島① 沖縄本島 首里・那覇(甥(名称)。呼称は名前を呼ぶ) ⑪

- ぶ) ⑪
 (2-10) キークワ 奄美 喜界島(沖縄本島⑤) 沖縄本島 ⑧, 嘉手納⑤, 首里③⑦
 (2-11) キーグワ 沖縄本島 ⑧

3. その他

- (3-1) エー 鹿児島県 揖宿郡・川辺郡⑱
 (3-2) ゴイイ 和歌山県 ⑦
 (3-3) プイ 先島 ①
 (3-4) ミークワ 奄美 喜界島①
 (3-5) ミークワー 奄美 与論島①
 (3-6) ミョーズー 先島 宮古島(沖縄本島③)
 (3-7) ムイックワ 奄美 喜界島①
 (3-8) メーヨーシ 東京都 八丈島中之郷村②

第2節 め

い

0. 語形総覧

1. メー系 (1)メー (2)メーコ (3)メーッコ
 (4)メーゴ (5)メーウシ (6)メージャー
 (7)メージョ (8)メージョー (9)メ (10)メッコ
 (11)メジョ (12)メジョー (13)メジョコ
 (14)メワラシ (15)メメラシ (16)メメラス
 2. ミー系 (1)ミー (2)ミーキー (3)ミークワ
 (4)ミーククワ (5)ミ (6)ミックワ
 (7)ミジョ
 3. その他 (1)アイ (2)ムイ

1. メー系

- (1-1) メー 静岡県 磐田郡水窪町⑳ 奈良県 南大和⑥ 鳥取県 ⑤ 島根県 鹿足郡① 高知県 ③④ 佐賀県 (佐賀では「姪(メヒ)」を「メー」と発音する。つまり「メヒ」が「メイ」となり、更に「エ」「イ」の二重母音が「エー」と長音化するのである。ところが、「Bサンナー, Aサンノ, メージョーテッタイ」のように、「メー」を「メージョー」ということも多い。「メージョー」は「姪女」に聞えるけれども、「甥(オイ)」のことを「エー」というばかりでなく、右の例のように「エージョー」ということも少なくないところから考えると、「メージョー」の「ジョー」は「者(サ)」の転化かと思われる。ま

た、「アスカー, 兄弟シノ, ウーカケン, メーコ, エーコノ, ドヤオシ, シトンサツ」など「メーコ」, 「エーコ」のように、「メーコ」ということもある) ④ 熊本県 菊地郡(女甥の約と有るは非ならむ, 然は甥と云名は男生の約なりければ姪も女生なるへし) ⑥ 宮崎県 東臼杵郡門川村⑨ 鹿児島県 日置郡(沖縄本島⑤), 屋久島⑱, 宝島⑳ 奄美 大島②

- (1-2) メーコ 宮城県 仙南地方㉒, 角田市を中心とする県南地方(姪子。姪) ㉓ 千葉県 海上郡高神村⑰ 島根県 隠岐⑧ 愛媛県 新居郡(姪コ。コは接尾語・姪) ⑨ 周燵郡丹原地方⑥

- (1-3) メーッコ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(姪子。姪) ㉓ 栃木県 県全域㉔ 群馬県 佐波郡③, 利根郡⑮ 東京都 江戸(〔姪子〕姪。天保五年・貞操婦女八賢誌初ノ四「この娘は二人ながら^{わだし}私の^{めいっこ}姪子」) ⑯ 長野県 佐久地方㉔ 鳥取県 ⑤

- (1-4) メーゴ 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・大原郡・仁多郡⑧

- (1-5) メーウシ 東京都 八丈島中之郷村②

- (1-6) メージャー 鳥取県 ⑤ 島根県 出雲の八束郡・出雲市⑧

- (1-7) メージョ 長崎県 平戸⑱, 平戸(姪さん) ⑫, 北松浦郡平戸① 熊本県 (中流に

上の家庭の姪をいう。この場合、メーゴといわず、時にメーゴサンということもあるようだ)

⑳, 玉名郡南関町(メーゴとも。姪の尊称(中流以上) ㉑)

(1-8) メージュー 島根県 石見の美濃郡・益田市・邑智郡・大田市㉒

(1-9) メ 岐阜県 加茂郡黒川村㉓ 宮崎県 東臼杵郡門川村㉔ 鹿児島県 ㉕, 揖宿郡・川辺郡㉖, 鹿児島郡谷山町(㉗まゆ。㉘姪) ㉙, 硫黄島㉚

(1-10) メッコ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(姪。メイに添語のコがついたもの)㉛ 千葉県 千葉郡㉜㉝, 市原郡㉞㉟, 印旛郡㊱㊲, 同郡本埜村㊳

(1-11) メジョ 長崎県 五島㊴ 鹿児島県 揖宿郡穎娃村㊵

(1-12) メジョー 岩手県 旧南部領㊶

(1-13) メジョコ 岩手県 旧南部領㊷

(1-14) メワラシ 秋田県 鹿角郡(若き姪。姪) ㊸ 秋田県 雄勝郡㊹

(1-15) メメラシ 秋田県 平鹿郡・雄勝郡 ㊺

(1-16) メメラス 岩手県 旧南部領㊻

2. ミー系

(2-1) ミー 奄美 徳之島(沖縄本島㉗) 沖縄本島 ㉘, 首里((文語)姪) ㉙㉚, 嘉手納・首里・那覇㉛, 首里㉜, 首里・那覇(姪(名称)。呼称は名を呼ぶ) ㉝ 先島 ㉞

(2-2) ミーケー 沖縄本島 国頭郡㉟

(2-3) ミークワ 沖縄本島 ㊱, 首里・那覇(姪(名称)。呼称は名を呼ぶ) ㊲

(2-4) ミークワ 奄美 喜界島㊳ 沖縄本島 首里㊴㊵, 嘉手納㊶

(2-5) ミ 宮崎県 霧島山北麓㊷ 鹿児島県 ㊸

(2-6) ミックワ 奄美 沖永良部島・喜界島(沖縄本島㊹)

(2-7) ミジョ 宮崎県 都城地方㊺

3. その他

(3-1) ブイ 先島 ㊻

(3-2) ムイ 奄美 大島名瀬町㊼, 名瀬・住用・伊須(沖縄本島㊽)

第3節 おい・めいの総称

0. 語形総覧

1. ミーウイ系 (1)ミーウイ (2)ミーウイックワ (3)ミークワ (4)ミックワ (5)ミークワー (6)ミオイ (7)ミューズ (8)メーゴオイゴ (9)メゴオイゴ

2. ブイ系 (1)ブイ (2)ブイィ (3)ブイファー (4)ブイハー

3. その他 (1)ハッコ

1. ミーウイ系

(1-1) ミーウイ 沖縄本島 (甥姪) ㉗, 今帰仁村(甥姪。ミーとウイを別々にいうことはない) ㉘

(1-2) ミーウイックワ 沖縄本島 (甥姪) ㉙, 今帰仁村(姪甥。伯叔母から兄弟姉妹の子供をいう) ㉚, 首里(甥姪) ㉛㉜

(1-3) ミークワ 沖縄本島 (甥姪) ㉝, 名護・糸満(甥姪の総称) ㉞

(1-4) ミックワ 沖縄本島 (甥姪) ㉟, 今帰仁村(姪甥。ミーウイックワともいう) ㊱

(1-5) ミークワー 奄美 与論島(甥姪の総称)(沖縄本島㊲)

(1-6) ミオイ 先島 宮古島(甥姪。ミョーズと発音する) ㊳

(1-7) ミューズ 先島 宮古島(姪甥) ㊴, 宮古島平良(甥姪の総称)(沖縄本島㊵)

(1-8) メーゴオイゴ 高知県 幡多郡大方町(姪甥。一族) ㊶

(1-9) メゴオイゴ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(姪子甥子。姪と甥。全部の姪と甥) ㊷

2. ブイ系

(2-1) ブイ 先島 八重山群島(甥。姪)(沖縄本島㊸), 八重山群島(兄弟姉妹の子(男・女)の名称。呼称は個人名) ㊹, 石垣島・竹富島・小浜島・鳩間島・西表島・黒島・波照間島・与那国島(甥。姪) ㊺, 石垣島・小浜島・西表島・黒島・波照間島・与那国島(甥姪の総称)(沖縄本島㊻), 波照間島(兄弟姉妹の子(男・女)の名称。呼称は個人名) ㊼

(2-2) ブイィ 先島 新城島 (ブイに同じ。甥。姪) ②, 新城島上地 (甥姪の総称) (沖縄本島⑤)

(2-3) ブイファー 先島 石垣島四個 (甥姪の総称) (沖縄本島⑤), 与那国島 (甥姪。ヲヒコラ (甥子等) の義) ②

(2-4) ブイハー 先島 与那国島祖納 (甥

姪の総称) (沖縄本島⑤), 与那国島 (甥姪。ヲヒコラ (甥子等) の義) ②

3. その他

(3-1) ハッコ 富山県 五ヶ山 (甥, また, 姪にも使うとか) ③, 砺波地方 (甥。姪) ⑥

第37章 いとこ・またいとこ・みいとこなど

第1節 い と こ

0. 語形総覧

1. イトコ系 (1)イトコ (2)エトコ (3)イドゴ (4)エドゴ (5)エドコ (6)オイトコ (7)イトコジョ (8)イトコゾ (9)イトコヅキ (10)イトコベラ (11)イトコドーシ (12)イトコドシ (13)イドゴドシ (14)イトウク (15)マイトコ (16)コメノイトコ (17)ムギノイトコ (18)カケムカイノイトコ (19)カゲムゲアノエドコ (20)カゲムゲノイドコ (21)カゲムガエ (22)カケムケー (23)ガンジノイドゴ (24)サシワタシノイトコ (25)ヒタアセノイトコ (26)ヒトマワリマワッタイトコ (27)フタハライトコ (28)イト (29)エト (30)エド (31)オイト (32)オイトー (33)オイトサン (34)オイトーサン
2. イチク系 (1)イチク (2)イチクー (3)イチクナー (4)イチユク (5)イチユーク (6)イチユクチョーデー (7)イチユンキョーダイ (8)イチユクヲナヒ (9)イスク (10)イスクキョーダイ (11)イチュー (12)イチフ (13)イチフキョーダイ (14)イチユフ (15)イツォフ (16)イテキフ
3. キョーダイ〜系 (1)キョーダイナシゴ (2)キョーデアナスコ (3)キョンデアナシゴ (4)チョーダエナスゴ (5)キョーダイモチゴ (6)キョーデアモツゴ (7)キョーデアモツコ (8)キョーダイマワリ
4. その他 (1)イツプ (2)エー (3)エードーシ (4)シジャ (5)スイジヌイチュク (6)ハラシキキョーデー (7)ムミー (8)ヤッチー
5. いとこ雑 (1)ブザマ (2)ブジャ (3)ブバ
出典において<いとこ>という標準語訳しか与えられていないものは、以下そのことをいちいち記すのを省略する。ただし<従兄弟><従姉妹><従兄弟姉妹><従兄><従姉>などと漢字表記されているものは省略しない。

1. イトコ系

- (1-1) イトコ 青森県 三戸郡五戸町(従兄弟のほか一般親類をいう)⑩ 秋田県 鹿角郡(親類。これを方言として掲ぐるは、普通の称呼なる従兄弟姉妹の外、広く親類縁者を指称することなり。これは誤れる事の如く考ふる人もあれど、さにあらず。古くはイトホシキ子の意味にて他人をもイトコといひ、又親睦の意味にて夫婦互にイトコと呼べる例もあり、親戚を包含するは怪しむに足らず)③ 福島県 会津地方(イトコシンルイなどの語もあるように、正しい従弟の意味より広く、マタイトコなども含み、親類の意に用いる人もある)⑦ 千葉県 海上郡高神村⑦ 新潟県 東蒲原郡東川村(親類の意にも用いられる)⑨ 静岡県 磐田郡水窪町⑫ 岐阜県 揖斐郡徳山村⑬ 滋賀県 三谷地方⑧ 長崎県 南松浦郡五島(真の従兄弟。又は親類、親友にも用う)⑫ 鹿児島県 日置郡(沖縄本島⑤) 奄美 大島⑫(沖縄本島⑤)、徳之島⑧
- (1-2) エトコ 福島県 相馬地方(親類。親族。いとこ(従兄弟姉妹)の転意。エトコゾエはいとこ同志の結婚。これは本来の意)⑫ 鳥取県 ⑤
- (1-3) イドゴ 青森県 南部地方(親類。従兄弟姉妹の意が拉意されたもの。「あの^{フト}人ど^ツ吾どイドゴだ」)⑦ 岩手県 旧南部領(従兄弟。親類)⑧、宮古市(従兄弟。親類)⑪ 宮城県 角田市を中心とする県南地方⑫ 鹿児島県 揖宿郡山川町・穎娃村⑦
- (1-4) エドゴ 岩手県 旧南部領(従兄弟。親類)⑧、九戸郡(⊖従兄弟。⊖親類)④、旧伊達領(従兄弟。親類縁者。特に親交のある人)⑧
- (1-5) エドコ 山形県 米沢地方(従弟。イトコの転。鮎貝では親類の意に用いる)⑬
- (1-6) オイトコ 徳島県 徳島市⑬、美馬郡(⊖従兄弟。⊖親しみを以て男を呼ぶ称)②
- (1-7) イトコジョ 長崎県 平戸(従兄弟

- さん)⑫, 平戸(従兄弟(中以下))⑩ 熊本県 (中流以上の家庭の従兄弟姉妹をいう。この語よく今に行われている)⑪, 菊地郡(従弟丈なるべし, 父母の兄弟姉妹を云名の義は深く親睦の称にて愛き子と云意なり)⑥, 玉名郡南関町(従兄弟姉妹の尊称)⑭ 鹿児島県 肝属郡②
- (1-8) イトコゾ 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(いとこさん)⑬
- (1-9) イトコヅキ 山口県 阿武郡福栄村(従兄弟姉妹の間柄。「イトコヅキ夫婦」。従兄弟姉妹関係を卑下して, イトコノハシクレという)⑥
- (1-10) イトコベラ 長崎県 対馬南部(従兄弟の類)⑤
- (1-11) イトコドーシ 東京都 江戸(〔従兄弟同士〕短呼して「いとこどし」とも)⑬
- (1-12) イトコドシ 宮城県 仙台市(従兄弟関係をいう)⑳ 長崎県 南松浦郡の上下五島(総記⑤), 上五島⑬
- (1-13) イドゴドシ 新潟県 東蒲原郡②③
- (1-14) イトック 奄美 喜界島⑥, 喜界島・沖永良部島(沖縄本島⑤)
- (1-15) マイトコ 兵庫県 加古郡北部地方⑫
- (1-16) コメノイトコ 栃木県 足利市・佐野市・安蘇郡・上都賀郡・下都賀郡(父方の従兄弟。血脈をもつ従兄弟)⑳ 群馬県 館林市(血脈をもつ従兄弟。父方の従兄弟)⑱
- (1-17) ムギノイトコ 群馬県 館林市(血縁のないいとこ)⑱
- (1-18) カケムカイノイトコ 宮城県 仙台市(従兄弟。直接関係にある者をいう)⑳, 伊具郡(さしむかひのいとこ)㉓
- (1-19) カゲムゲアノエドコ 宮城県 石巻市(総記⑤)
- (1-20) カゲムゲノイドコ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(ほんとうの従兄弟の仲。「カケムカイ」の意ならん)㉕
- (1-21) カゲムガエ 山形県 東置賜郡高島町・上郷村・西置賜郡長井町周辺・最上郡小国村(〔掛け向い〕差し向かい(間に他人を交えない)。「カゲムガエの従兄弟」(血縁のいとこ)⑬
- (1-22) カケムケー 福島県 相馬地方(同列。かけ向いの意。サシワタシ(さし向い)ともなる。カケムケーの従姉)⑳
- (1-23) ガンジノイドゴ 青森県 弘前市(ほんとうの従兄弟。肝腎の従兄弟の意。「アレド

ワエド ガンジノイドゴデサネ」(彼と私とは真の兄弟ですよ)⑭

- (1-24) サシワタシノイトコ 宮城県 仙台市⑬, 同(従兄弟。直接関係にある者をいう)⑳, 同(差し渡し of 従兄弟。直接のいとこ)⑱ 長崎県 (従兄弟違か)⑰ 鹿児島県 肝属郡高山町(親族関係殊に従兄弟, 再従兄弟というような関係を示す時に, サシワタシノ～という。つまり純正の, 半端ならぬという意味をもって。従ってサシワタシノイトコといえ, 血族を同じうしている四親等の間柄に外ならぬ)⑬
- (1-25) ヒタアセノイトコ 宮城県 栗原郡鷲沢町細倉(従兄弟。ヒタイアワセで, 額をつきあわせる程の親しい親族から転じて, 従兄弟のこと。キョウダイナシゴともいう)㉔
- (1-26) ヒトマワリマワッタイトコ 宮城県 仙台市(従兄弟姉妹(「まわったいとこ」に同じ))⑧
- (1-27) フタハライトコ 東京都 八丈島(総記⑤)
- (1-28) イト 徳島県 (イトは従兄弟のことであろうが, イトとは使用せず, 必ず「オイトハン」「オイトコ」という)⑱
- (1-29) エト 宮城県 県北部(東北地方①)
- (1-30) エド 宮城県 栗原郡(いとこの訛)⑰
- (1-31) オイト 徳島県 徳島市⑬, 美馬郡(㊦従姉妹。㊧親しきをもって女を呼ぶ称)②
- (1-32) オイトー 高知県 ⑧, (従兄弟姉妹。いとこ。お互にオイトーサンといとこ同志が呼ぶ。冒頭に名をつけて「太郎オイトーサン」「私ノオ花オイトーが」などと話す)②, (いとこに同じ。従兄弟姉妹。「おばさん, オイトーサンはおいですか」「浜口雄幸さんは君のオイトーサンですか」)③, 長岡郡中部地方⑫, 幡多郡⑩, 幡多郡大方町⑥
- (1-33) オイトサン 鹿児島県 肝属郡(婦人が従姉妹の年長者に対して使った敬称。名前の下に附加して用いられていたが, 明治年間までの生命だったろう)②, 肝属郡高山町(以前, 年とった婦人などが従姉妹を呼ぶ場合)(総記⑤)
- (1-34) オイトーサン 高知県 (人が互いにその従兄弟を呼ぶ場合)(総記⑤)

2. イチク系

- (2-1) イチク 沖縄本島 ⑧ 先島 ①,

- 与那国島(沖縄本島⑤)
- (2-2) イチクー 沖縄本島 ⑧
- (2-3) イチクナー 沖縄本島 ⑧
- (2-4) イチュク 沖縄本島 ⑧⑫, (イトコの転) ②, 首里⑥⑦, 首里・那覇(従兄弟。従姉妹。(名称) 呼称は兄弟姉妹と同じ)⑪ 先島小浜島②
- (2-5) イチューク 沖縄本島 ⑧
- (2-6) イチュクチョーデ 沖縄本島 ⑧, 首里・那覇(従兄弟。従姉妹。(名称) 呼称は兄弟姉妹と同じ) ⑪
- (2-7) イチュンキョーダイ 先島 ①
- (2-8) イチュクヲナヒ 沖縄本島 国頭⑰
- (2-9) イスク 沖縄本島 ⑧
- (2-10) イスクキョーダイ 先島 黒島②(沖縄本島⑤)
- (2-11) イチュー 先島 与那国島(イチフに同じ。(いとこ)) ②, 与那国島(沖縄本島⑤)
- (2-12) イチフ 先島 八重山群島(沖縄本島③), 石垣島・西表島・鳩間島・新城島②, 石垣島・西表島・新城島(沖縄本島⑤) 波照間島(父母の兄弟姉妹の息子・娘の名称) ④
- (2-13) イチフキョーダイ 先島 八重山群島(沖縄本島③), 八重山群島(いとこ(従兄弟姉妹)きょうだいの義) ②, 石垣島(沖縄本島⑤)
- (2-14) イチユフ 先島 八重山群島(イチフに同じ) ②
- (2-15) イツォフ 先島 宮古島(従兄弟姉妹。ツォはトの変音。これは国語の音韻の中にもある。広日本文典の中にはあげられている。沖縄ではイチユク) ③
- (2-16) イテキフ 先島 八重山群島(父母の兄弟姉妹の息子・娘の名称) ⑤

3. キョーダイ〜系

- (3-1) キョーダイナシゴ 秋田県 鹿角郡(兄弟産し子。いとこ。従兄弟姉妹をいう。兄弟の産したる子なれば、その通り表はしたる語、兄弟の中には姉妹を含むこと勿論なり。イトコはいとし子、可愛らしき子にて、親族関係を語るには不十分なるが、本語は一言にして血統を明瞭に表はす便あり) ③ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(従兄弟。兄弟が産した子である。当地ではヒタアセノイトコというのが普通である。このキョーダイナシゴは秋田地方からの輸入語。さして用いられていない) ②
- (3-2) キョーデアナスコ 岩手県 旧南部

- 領⑧
- (3-3) キョンデュアナシゴ 秋田県 鹿角郡②
- (3-4) チョーデュナスゴ 青森県 三戸郡五戸町⑩
- (3-5) キョーダイモチゴ 岩手県 気仙郡(きょうだい持ち子。いとこのこと。ずいぶんわかりやすい表現) ⑫
- (3-6) キョーデュアマツゴ 岩手県 上閉伊郡釜石町(従兄弟(兄弟持ち子)) ①
- (3-7) キョーデアモツコ 岩手県 旧南部領⑧
- (3-8) キョーダイマワリ 岩手県 旧南部領⑧

4. その他

- (4-1) イツブ 先島 宮古島(従兄弟)①, 同(従兄弟。従姉妹)(沖縄本島⑰)
- (4-2) エー 宮城県 栗原郡(いとこの訛。いどに同じ) ④
- (4-3) エードーシ 岩手県 旧南部領⑧, 九戸郡(従兄弟) ④(総記⑤)
- (4-4) シジャ 先島 八重山群島(従兄)(沖縄本島⑰)
- (4-5) スイジヌイチユク 沖縄本島 首里(父同志が兄弟のいとこ) ⑦
- (4-6) ハラシキキョーデー 奄美 徳之島(従兄弟姉妹)(沖縄本島⑤)
- (4-7) ムミー 沖縄本島 首里・那覇(従姉(呼称)) ⑪
- (4-8) ヤッチー 沖縄本島 首里・那覇(従兄(呼称)) ⑪

5. いとこ雑

- (5-1) ブザマ 先島 波照間島(祖父母の兄弟姉妹の息子の名称) ④
- (5-2) ブジャ 先島 八重山群島(祖父母の兄弟姉妹の息子の名称) ⑤
- (5-3) ブバ 先島 八重山群島(祖父母の兄弟姉妹の娘の名称) ⑤, 波照間島(祖父母の兄弟姉妹の娘の名称) ④

第2節 またいとこ

0. 語形総覧

1. マタイトコ系 (1)マタイトコ (2)マタイトゴ
2. マタイチュク系 (1)マタイチュク (2)マタヒチーク (3)マタイチフ (4)マタイテキフ (5)マタイツォフ
3. ヒトマワリマワツタイトコ系 (1)ヒトマワリマワツタイトコ (2)ヒトマワリノイトコ (3)ヒトマーリ (4)マワツタイトコ
4. フタイトコ系 (1)フタイトコ (2)フタイトゴ (3)フタエトコ (4)フタエドゴ (5)プタイトック
5. ハトコ系 (1)ハトコ (2)ハドコ (3)ハドゴ (4)ハエドコ
6. ヤイトコ系 (1)ヤイトコ (2)イヤイトコ
出典において<またいとこ>という標準語訳しか与えられていないものは、以下そのことをいちいち記すのを省略する。ただし<再従兄弟姉妹><再従兄弟><従々兄弟姉妹><又従兄弟><複従兄弟>などと漢字表記されているものは省略しない。

1. マタイトコ系

- (1-1) マタイトコ 宮城県 仙台市(従兄弟の子の間柄をいう)⑳ 東京都 江戸(〔又従兄弟〕曾祖父を同じくする間柄の称。はとこ。享和・柳多留拾遺初「石打の先達にくるまたいとこ」)㉑ 福井県 敦賀郡敦賀町(再従兄弟)⑦ 滋賀県 三谷地方(従々兄弟姉妹)⑧ 鳥取県 ⑤ 長崎県 (又従兄弟)⑱
- (1-2) マタイトゴ 北海道 (イトコの子ども同士)⑦ 秋田県 男鹿寒風山麓(従兄弟の子供同志)⑥

2. マタイチュク系

- (2-1) マタイチュク 沖縄本島 首里(再従兄弟姉妹。またいとこ。ふたいとこ。両方の親がいとこ同志である子の関係)⑥
- (2-2) マタヒチーク 沖縄本島 今帰仁村⑱
- (2-3) マタイチフ 先島 八重山群島②, 波照間島(祖父母の兄弟姉妹の孫の名称。呼称は、年下の男女に対してはその個人名、年長の

男子に対してはブシャー・ナカシキヤー・シャマタマー, 年長の女子に対してはボマー・マカマー・アマタマー)④

- (2-4) マタイテキフ 先島 八重山群島(祖父母の兄弟姉妹の孫の名称。呼称は、年下の男女に対してはその個人名、年下の男子に対してはその個人名、年長の男子に対してはフッチャー・ガッチャー・アジャーマ, 年長の女子に対してはホンマ・ナカンマ・アママ)⑤
- (2-5) マタイツォフ 先島 宮古島(再従兄弟姉妹。「またいとこ」のこと。鹿児島では「ふたいとこ」という)③

3. ヒトマワリマワツタイトコ系

- (3-1) ヒトマワリマワツタイトコ 宮城県 仙台市(従兄弟の子の間柄をいう)㉒
- (3-2) ヒトマワリノイトコ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(マタイトコ。親同志が兄弟のイトコはヒテアセノイトコ。親同志が従兄弟の所謂マタイトコはヒトマワリノイトコ)㉓
- (3-3) ヒトマーリ 宮城県 仙台市(ひとまわり。一廻り。「ヒトマーリ廻ツタイトコ」「フタマーリ廻ツタイトコ」。ヒトマーリノエドゴは直接ならぬ一廻り廻ったいとこ。『浜萩』「ひとまはりのいとこ 和名鈔再従兄弟伊夜止古。ふたまわり三まわりともいへり。またいとこ」)㉔
- (3-4) マワツタイトコ 宮城県 仙台市(ヒトマワリ マワツタイトコに同じ)⑧

4. フタイトコ系

- (4-1) フタイトコ 北海道 内陸部⑦ 秋田県 鹿角郡(再従兄弟姉妹。いやいとこ、またいとこと云ふに同じ。本語は古書にも散見し、方言にはあらず、典に記載ある故特に弁明す)④ 岩手県 ⑦, 紫波郡長岡村(又従兄弟)⑩, 上閉伊郡釜石町(再従兄弟)① 和歌山県 (いとこの子同志)⑧ 奈良県 (再従兄弟姉妹)⑤④ 兵庫県 佐用郡(又従兄弟)⑱ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邑智郡, 出雲の簸川郡・出雲市・大原郡・八東郡・仁多郡, 隠岐(二従兄弟。またいとこ)⑧ 広島県 高田郡(従兄弟の子供同志。またいとこ)⑨ 山口県(従兄弟のその子供同志)⑲ 愛媛県 松山市(マタイトコ。再従兄弟。従兄弟の子同志)

- ③ 高知県 (二従兄弟姉妹。いとこの子同志。「おまさんのお祖父さんと私の祖父と兄弟ちゃきに私達はフタイトコになるの一し」)②、幡多郡大方町 (従兄弟の子供同志。またいこ) ⑦ 福岡県 博多 (従兄弟の子供同志) ⑪、川筋地方 (従兄弟の子供どうし) ⑧、築上郡東吉富村 (再従兄弟) ⑫ 佐賀県 (己と従兄弟との子同志はフタイトコ) ⑥ 長崎県 (二従兄弟) ⑰ 宮崎県 西臼杵郡⑬ 奄美 徳之島 (ふた従兄弟 (従姉妹)) ⑧
- (4-2) フタイトゴ 秋田県 男鹿寒風山麓 (従兄弟の子供同志) ⑥ 岩手県 旧伊達領 (再従兄弟) ⑧ 山形県 北庄内 (いとこ同士の子供達の関係) ⑮
- (4-3) フタエトコ 岩手県 旧南部領 (また従兄弟) ⑧
- (4-4) フタエドゴ 岩手県 上閉伊郡釜石町 (再従兄弟) ①
- (4-5) フタイトウク 奄美 喜界島 (ふたいこ。再従兄弟姉妹) ⑥

5. ハトコ系

- (5-1) ハトコ 岩手県 気仙郡 (再従兄弟姉妹のこと。「いとこハトコ」というのは、語呂を合わせただけの方言かと思ったら、狂言本にも出ている。中世以来の一般語なのであった)
- ⑫ 栃木県 (再従兄弟) ⑮、足利市 (再従兄

- 弟) ① 埼玉県 入間郡宗岡村 (再従兄弟) ⑫ 東京都 江戸 ((再従兄弟) またいこ。明和八年・柳多留六「たまたまのやかたにいとこはとこ迄」) ⑩、八王子市 (従兄弟の子) ⑩ 神奈川県 津久井郡内郷村 (従兄弟の子) ④ 山梨県 南巨摩郡河内村 (従々兄弟姉妹) ⑧ 長野県 佐久地方 (またいこ。複従兄弟) ⑫ 岐阜県 飛騨地方 (再従兄弟以遠の同族。「いとこやはとこ」) ⑰ 上方・近畿地方 近世上方 (またいこ (再従兄弟)。享保二年・国性爺後日合戦三「いところにもはとこにも、又ふたり共有ことか」) ⑫ 鳥取県 (ふたいこ (再従兄弟)) ⑤
- (5-2) ハドコ 福島県 会津若松市 (再従兄弟姉妹) ②、東白川郡棚倉町 (再従兄弟) ⑨
- (5-3) ハドゴ 福島県 会津地方 (再従兄弟) ⑮ 山形県 村山地方 (再従兄弟) ③
- (5-4) ハエドゴ 山形県 村山地方 (ハトコとも。再従兄弟) ③、北村山郡 (再従兄弟、即ちマタイトコをいう。ハトコとも) (総記⑤)

6. ヤイトコ系

- (6-1) ヤイトコ 愛知県 名古屋市 (またいこ。「善兵衛様、我従兄弟にあらず、ヤイトコ也」(鸚鵡籠中記) ⑫
- (6-2) イヤイトコ 鳥取県 (ふたいこ (再従兄弟)) ⑤

第3節 み い と こ

0. 語形総覧

1. ミイトコ系 (1)ミイトコ (2)ミーイトウク
2. その他 (1)ソノマタイトコ (2)ハトコ (3)ミマワリノイトコ (4)ミマワリノエドゴ (5)ヌーチュク

1. ミイトコ系

- (1-1) ミイトコ 京都府 竹野郡網野町 (再々従兄弟。曾祖父が兄弟姉妹である者同志) ⑩ 山口県 (曾祖父母が兄弟姉妹の関係の従兄弟) ⑩、阿武郡福栄村 (曾祖父母が兄弟姉妹である者) ⑥ 愛媛県 新居郡 (三従兄弟。曾祖父母に於て互に兄弟姉妹関係にある従兄弟姉妹) ⑨ 高知県 (三従兄弟姉妹。イヤイトコ

(再従兄弟姉妹)、即ち二従兄弟姉妹の子同士) ③、長岡郡中部地方 (甥姪の孫同士) ⑫ 九州地方 (再々従兄弟。下の語) (総記②)

- (1-2) ミーイトウク 奄美 喜界島 (みいこ。曾祖父母が兄弟姉妹に当る関係) ⑥

2. その他

- (2-1) ソノマタイトコ 愛知県 北設楽郡 (兄弟姉妹の曾孫相互。即ち従兄弟の孫同士をいう) (総記⑤)
- (2-2) ハトコ 宮城県 仙台市 (マタイトコの子と子の間柄をいう) ⑫
- (2-3) ミマワリノイトコ 宮城県 (三廻りのいとこ。またまたのいとこ。『浜荻』「みまわりのいとこ 三従兄弟、和名鈔万太伊止古。またまたいこ」) ⑫

(2-4) ミワリノエドゴ 宮城県 仙台市 (みまわりのいとこ。三廻りの従兄弟。またまたの従兄弟。『浜萩』(「みまわりのいとこ 三従兄弟, 和名鈔万太伊止古。またまたいとこ」)) ⑭

(2-5) ヌーチュク 沖縄本島 首里 (互いの曾祖父母が兄弟姉妹である間柄(の者)。マタイチュク(またいとこ)の子同志) ⑥⑦

第4節 いとこちがい

0. 語形総覧

1. イトコチガイ (1)イトコチガイ
2. チンバイトコ (1)チンバイトコ
3. イトコハン系 (1)イトコハン (2)フトイゴハン
4. カタマワリノイトコ系 (1)カタマワリノイトコ (2)カタマワリ
5. その他 (1)イチチュクラジャサー (2)イチチュクラバマー (3)イチフブイ (4)イテェフヴィ (5)イトコラジ (6)イトコラジ (7)ウリワリノイトコ (8)カタイトコ (9)ハッコ (10)パラチューウジ (11)パラチューウバ (12)パラチューウイーッカ (13)パラチューミーッカ

1. イトコチガイ

(1-1) イトコチガイ 東京都 (従兄弟の子とその親の従兄弟との間柄) (総記⑤)

2. チンバイトコ

(2-1) チンバイトコ 北海道 内陸部 (空知支庁新十津川町) (イトコとマタイトコの関係。「あの人たちと孫とはチンバイトコだ」。道内でもきわめて稀だが、使われることもある)
 ⑦ 和歌山県 (小父小母の孫。かたいとこ)
 ⑧, 西牟婁郡田並村 (従兄弟の子) ⑨ 奈良県 (跛従兄弟で、兄弟の子と兄弟の孫との関係)⑩, 宇陀郡菟田野町 (兄弟の子と孫との関係。筋違の従兄弟) ⑪, 吉野郡十津川村 (従兄弟の子とその親の従兄弟との間柄) (総記⑤) 上方・近畿地方 近世上方 ([跛従兄弟] 従兄弟と従兄弟の子との関係。従兄弟半) ⑫ 京都府 竹野郡 網野町 (兄の孫にあたる人と、弟の子にあたる人との関係のような、言いかえればイトコとフタイトコとの間柄をいう。チンパはびっこの方) ⑬ 大阪府 大阪市 ([跛従兄弟] 孫同志をイトコ(従兄弟), 曾孫同志をハトコ(再従兄弟)というのに対して、一方が孫で他方が曾孫である

場合にチンバイトコという) ⑭ 兵庫県 丹波地方 (チンバイトコとは、兄弟の子と兄弟の孫との間柄を言うことばだが、直接的なそのものずばりの表現はさらにこのような象徴的な表現に発展していく) ⑮

3. イトコハン系

(3-1) イトコハン 奈良県 (イトコの子) ⑯ 兵庫県 加古郡北部(従兄弟の子との間柄) ⑰ 岡山県 児島地方(従兄弟の子) ⑱, 同(従兄弟半の意) 従兄弟の子 ⑲ 山口県 阿武郡福栄村 (親の従兄弟姉妹同志の片方の子に対する間柄) ⑲ 愛媛県 新居郡 (従兄弟半。従兄弟姉妹が互に相手の子と己との関係についていう。即ち兄弟の子と孫との傍系の関係) ⑳ 徳島県 (従兄弟のもう一つ遠い血族。従兄弟の子同志の関係) ㉑ 高知県 (従兄弟姉妹対その子との関係) ⑳, ([従兄弟半] 自分と従兄弟の子との間柄をいう。「あなたの父さんと私とは従兄弟同士ですから、あなたは私のイトコハンにあたります」) ㉒, 幡多郡大方町 (従兄弟半。いとこの子供) ㉓ 福岡県 築上郡東吉富村(従兄弟の子) ㉔ 佐賀県 藤津郡久間村 (己と従兄弟の子との関係) ㉕ 長崎県 (イトコの子) ㉖

(3-2) フトイゴハン 秋田県 鹿角郡 (親の従兄弟, または自分と従兄弟の子との関係をいう) ㉗

4. カタマワリノイトコ系

(4-1) カタマワリノイトコ 宮城県 (カタマワリノエドゴとも。『浜萩』「かたまはりのいとこ, 再従弟なれど, かたかたよりは従弟のつづきなる者。いとこちがい」。『仙台方言』「カタマワリノイトコ イトコケナヒ, 愚按ずるに再従兄弟のことなり」。再従兄弟姉妹同志は一廻り廻った関係であるが, それと従兄弟姉妹とはおのおの片方だけが一廻り廻っている。この関係を片廻りと言う) ㉘

(4-2) カタマワリ 山形県 米沢地方 (叔父母と甥姪, 従兄の子と従兄との間柄。その二人が同年代のときに言う) ⑭

5. その他

(5-1) イチュクラジャサー 沖縄本島 首里 (父母の従兄弟) ⑥⑦

(5-2) イチュクラバマー 沖縄本島 首里 (父母の従姉妹。いとこおば) ⑥⑦

(5-3) イチフブイ 先島 波照間島 (父母の兄弟姉妹の孫の名称) ④

(5-4) イテフヴィ 先島 八重山群島 (父母の兄弟姉妹の孫の名称) ⑤

(5-5) イトコウジ 奄美 徳之島 (いとこ伯(叔)父) ⑧

(5-6) イトコウバ 奄美 徳之島 (いとこ伯(叔)母) ⑧

(5-7) ウリワリノイトコ 徳島県 (従兄弟の子) ⑪

(5-8) カタイトコ 兵庫県 加古郡北部 ([片従兄弟] 一方だけが従兄弟の関係) ⑫

(5-9) ハッコ 富山県 (従兄弟の子) ⑧

(5-10) パラチューウジ 奄美 喜界島 (父母の従兄弟) ⑥

(5-11) パラチューウバ 奄美 喜界島 (父母の従姉妹) ⑥

(5-12) パラチューウイーッカ 奄美 喜界島 (従兄弟姉妹の息子) ⑥

(5-13) パラチューミーッカ 奄美 喜界島 (従兄弟姉妹の娘) ⑥

第5節 ふたいとこはん

0. 語形総覧

(1) フタイトコハン

(1) フタイトコハン 高知県 ([再従兄弟半], 又は [再従姉妹半] イヤイトコ, イヤイト

コの子との関係をいう。「私とお光さんとはフタイトコですから, お光さんと私の子供とはフタイトコハンです」③, 長岡郡中部地方 (甥・姪の子と甥姪の孫との関係) ⑫

第38章 嫁 な ど

第1節 嫁

0. 語形総覧

1. ヨメ系 (1)ヨメ (2)ヨミ (3)ヨメサマ (4)ヨメサン (5)ヨメサ (6)オヨメサー (7)ヨメクサン (8)ヨメグ (9)ヨメコ (10)ヨメッコ (11)ヨメゴ (12)ヨメゴサン (13)ヨメハン (14)オヨメハン (15)ヨメジョ (16)ヨメジョー (17)ヨメジョサン (18)ヨメゾ (19)ヨメゾサン (20)ヨメンジョ (21)ヨメンジョー (22)ヨメドン (23)ヨメンドノ (24)ヨンメ (25)ヨンメー (26)ヨメカカ (27)ワカヨメ (28)ワカヨメハン (29)ハナヨメ (30)ハナヨメゴ (31)ハナヨメジョ (32)ハナメジョ (33)シンヨメ (34)シンヨメッコ (35)ミーヨメ
2. ユミ系 (1)ユミ (2)ウェーユミ (3)ユーミ (4)ユミカナ (5)ユムカナ (6)ユミガナシ (7)ユミンケー (8)ユミンザーラ (9)ユミファー (10)ミーユミ
3. アネ・アネー系 (1)アネ (2)アネー (3)アネサマ (4)アネーサマ (5)オアネサマ (6)アネサン (7)アネサ (8)アネージョー (9)アネコ (10)アネゴ (11)アネチャン (12)アネチャ (13)オアネハン (14)アネハン (15)アネマ (16)アネヤン
4. アンネ・アンネー系 (1)アンネ (2)アンネー (3)アンネージョ (4)オアンネーサン
5. ネー系 (1)ネー (2)ネーサマ (3)ネーサン (4)オネーサン (5)ネーサー (6)ネーチャン (7)ネーハン (8)ネーマ
6. アニナー系 (1)アニナー (2)アニナーマ (3)アニナマ (4)アニンナーマ
7. アンニャマ系 (1)アンニャマ (2)ニャーマ
8. オバ系 (1)オバ (2)オバマ
9. オゴー系 (1)オゴー (2)オゴサ
10. ゴシンゾー系 (1)ゴシンゾー (2)ゴシンゾサン
11. グリョー系 (1)グリョー (2)グリョンサ

- ン
12. ドゥミ系 (1)ドゥミ (2)ミードゥミ (3)ドゥミンダ
 13. ハナジョーロ系 (1)ハナジョーロ (2)ハナジョロ (3)ハナジョロー (4)ハナジョー (5)オジョーロ (6)オジョー (7)ジョーサン
 14. その他 (1)アイナー (2)ajimé:gwa: (3)アウネー (4)アッパ (5)アニャー (6)エンジョ (7)オカサマ (8)オカタ (9)ハナオカタ (10)オカツツァン (11)ハナオカツツァン (12)ハナオカッサン (13)オナイサン (14)オナカイ (15)オヒサマ (16)オヘヤサマ (17)オママタギ (18)オミヤア (19)オムカサリ (20)カカ (21)カダリ (22)ゴゼムカイ (23)ゴレン (24)ダダ (25)テマ (26)ニートウジィ (27)ニャーニャ (28)ネネ (29)ヒメコ (30)メコ

以下、()の中に出典記載の意味用法を記していくが、出典において〈嫁〉という標準語訳しか与えられていないものは、いちいちそのことを記するのを省略する。

1. ヨメ系

- (1-1) ヨメ 千葉県 安房郡千倉町平館(ヨメゴとも。結婚後一年以内位はかく呼ばれるが、その後はア^レと呼ばれるのが普通である。いつまでもヨメとかヨメゴとか呼ぶと、嫁にいやがられるとの事である) ⑮ 静岡県 磐田郡水窪町⑯ 岐阜県 揖斐郡徳山村⑰ 熊本県 菊地郡(嫁。呼女の約)⑱, 阿蘇郡・鹿本郡・飽託郡・天草郡⑲ 奄美 大島⑳ 先島 宮古島㉑
- (1-2) ヨミ 鹿児島県 ①
- (1-3) ヨメサマ 宮城県 仙台市(嫁。およめさん)⑮ 福島県 西白河郡白河町(花嫁)⑯ 千葉県 海上郡高神村(花嫁(結婚後3, 4年)。子供ができるとアネサマ, 子供が二, 三人できてからはオッカーと呼ばれる)⑰ 東京都 八王子市(ヨメゴとも。嫁)⑱ 静岡県 磐田郡水窪町⑲

(1-4) ヨメサン 静岡県 磐田郡水窪町②
 兵庫県 播州小河(嫁様。既婚婦人)⑦ 熊本
 県 鹿本郡②

(1-5) ヨメサ 富山県 (花嫁。嫁さん)
 ⑧ 石川県 小松市新丸地域(花嫁)⑬ 和歌
 山県 東牟婁郡下里町(お嫁さん)②

(1-6) オヨメサー 鹿児島県 (お嫁さん)
 ⑪

(1-7) ヨメクサン 佐賀県 (自分の「妻」
 に当たることばを、佐賀では「カカ」というこ
 と、また、よその主婦に対しては「オカサン」
 ということを「オカサン」の項で述べたが、他
 人の「配偶(ツレアイ)」に対して、第三人称と
 していう場合には「ヨメクサン」というのが普
 通である。その「ヨメクサン」は「ヨメゴ(嫁御)
 サマ」の転化である。従って、純客観的に敬意
 をこめないでいう場合は「ヨメゴ」という)④、
 三養基郡上峰村(お嫁さん)⑦

(1-8) ヨメグ 熊本県 天草郡②

(1-9) ヨメコ 北海道 (㊦嫁。㊦モノモ
 ライ)⑦ 岩手県 旧南部領⑧、九戸郡④、宮
 古市⑪ 宮城県 仙台市(嫁。お嫁さん)⑬ 山
 形県 東置賜郡上郷村・西置賜郡小国町・白鷹
 村・長井町周辺・東村山郡楯山村・北村山郡楯
 岡町・新庄市(年若い嫁(愛称的))⑬ 福島県 中
 通り北部⑩ 三重県 志摩地方⑬、志摩崎島⑪

(1-10) ヨメッコ 北海道 礼文島⑤ 岩手
 県 旧南部領(花嫁。女人形。人形あそび)⑧
 栃木県 足利市・大田原市・矢板市・真岡市・
 安蘇郡(嫁。花嫁。新婦)② 埼玉県 北足立
 郡神根村⑫ 千葉県 千葉郡⑬、北総地方(嫁。
 コがついただけである。農村地帯では嫁に来て
 から10年位は「どこそこのヨメッコ」といわれ
 る)⑬ 東京都 江戸(〔嫁っ子〕^{嫁子}(嫁
 の親愛語)⑬、南葛飾郡瑞江村・葛西村(花嫁)
 ⑬、利島村⑨ 神奈川県 ③ 新潟県 上越地
 方⑭ 静岡県 (新嫁)⑬、田方郡(新嫁)⑧、
 榛原郡本川根地方⑳、志太郡榛原郡川根地方(花
 嫁)③、遠州地方(嫁さん)⑫、周智郡(嫁御)
 ⑬、磐田郡水窪町②

(1-11) ヨメゴ 岩手県 旧南部領⑧、旧伊
 達領(花嫁)⑧、江刺郡③ 宮城県 仙台市(嫁。
 新婦)⑬、角田市を中心とする県南地方(嫁御。
 嫁。妻。女房。お嫁さん。結婚して10年、20年
 経ってなお、「どこそこのヨメゴ」といわれてい
 る例が少なくない)⑫ 福島県 南会津郡田島
 町⑫ 群馬県 勢多郡横野村⑬、佐波郡⑬、利

根郡(花嫁)⑬ 埼玉県 北足立郡神根村⑬、
 同郡伊奈町小針(㊦嫁。㊦ねずみ)⑨ 千葉県
 安房郡千倉町平館(花嫁。結婚後は一年位はか
 く呼ばれるが、その後はアネーと呼ばれるのが
 普通である)⑬ 東京都 八王子市⑩ 神奈川
 県 ③ 愛知県 尾張地方(花嫁)⑬ 岐阜県
 揖斐郡清水村(お嫁さん)⑬ 島根県 出雲の
 簸川郡・出雲市・大原郡・能義郡(ヨメゴサン
 とも。お嫁さん)⑧ 福島県 博多①、筑後地
 方⑬ 長崎県 (嫁御)⑬、対馬北端(嫁さん)
 ⑥、五島③ 熊本県 県全域⑳、(嫁御寮)⑬、
 (嫁さん)⑬、天草郡⑬ 宮崎県 ⑩、東臼杵郡
 門川村(花嫁)⑨

(1-12) ヨメゴサン 宮城県 角田市を中心
 とする県南地方(お嫁さん。「嫁女」の意味で、
 家庭の主婦になってもなお、ヨメゴ、ヨメゴサ
 ンといわれている人が少なくない)⑫

(1-13) ヨメハン 山形県 鶴岡市・西田川
 郡(花嫁)⑬ 三重県 伊賀地方(花嫁。主婦。
 人妻)⑬ 和歌山県 海南地方(お嫁さん)⑨
 奈良県(嫁様)⑬ 上方・近畿地方 上方(〔嫁
 様〕ムコハンの対。㊦他人の嫁の敬称。「向かい
 のヨメハン」。㊦自己の妻を他人に向かっている
 時、軽く戯れた称「うちのヨメハン」)①、関西
 地方(嫁さん。妻君)③ 大阪府 大阪市(〔嫁
 はん〕嫁さん。髻ハンに対する。主として中流
 以下の若妻に対していう。ある場合には自分の
 女房に対していうこともある)⑦ 兵庫県 明
 石郡伊川谷町(嫁さん)⑫ 香川県 高松市・
 香川郡(嫁さん)④ 愛媛県 新居郡(嫁様。
 嫁の敬称。よめさん。新婦)⑨ 徳島県 (嫁
 様)⑫、美馬郡(花嫁さん)②

(1-14) オヨメハン 福島県 相馬郡中村町
 (花嫁)⑫

(1-15) ヨメジョ 愛媛県 新居郡(嫁女)
 ⑨ 長崎県 ⑬ 熊本県 (ヨメゴというより
 も古風にして敬意の念やや強し、中流以上の家
 庭の嫁のこと)⑫、阿蘇郡・菊地郡・鹿本郡・
 玉名郡・飽託郡・宇土郡・上益城郡・下益城郡・
 八代郡・球磨郡・葦北郡・天草郡⑳、天草郡⑬、
 玉名郡南関町(一般にヨメゴ・嫁(敬意薄し))⑭
 宮崎県 東諸県郡⑧、南那賀郡市木村(よめ。
 嫁、または若き女)⑦、東臼杵郡門川村(花嫁)
 ⑨ 鹿児島県 (嫁御)⑩、(嫁さん。「よかヨ
 メジョ」(美しい嫁さん))⑨、(お嫁さん)⑪、日
 置郡(沖縄本島⑤)、肝属郡佐多町(花嫁)⑬

(1-16) ヨメジョー 山梨県 北巨摩郡②、

東八代郡⑥ 島根県 石見の全域, 出雲の飯石郡・大原郡 (⊖お嫁さん), 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・那賀郡 (⊖鼠), 石見の美濃郡・益田市・那賀郡 (⊖蚕) ⑧ 山口県 (嫁さん) ⑩, (嫁女を引音で呼ぶ名称) ⑧ 長崎県 対馬北端(嫁さん) ⑥

- (1-17) ヨメジョサン 鹿児島県 (お嫁さん) ⑩
 (1-18) ヨメゾ 鹿児島県 揖宿郡・川辺郡 (花嫁) ⑩, 鹿児島県谷山町⑤
 (1-19) ヨメゾサン 鹿児島県 鹿児島郡谷山町⑤
 (1-20) ヨメンジョ 東京都 江戸 (嫁ん女) (よめぢよの撥音化) 嫁。享和・柳多留拾遺三「馬で来るのでよめん女とはねるなり」 ⑩
 (1-21) ヨメンジョー 山梨県 北巨摩郡 (嫁女) ②, 中巨摩郡⑤, 東八代郡⑥
 (1-22) ヨメドン 熊本県 天草郡②⑩
 (1-23) ヨメンドノ 高知県 幡多地方 (嫁ヲヨメンドノ) ⑤⑩
 (1-24) ヨンメ 静岡県 磐田郡水窪町⑩
 (1-25) ヨンメー 静岡県 磐田郡水窪町②
 (1-26) ヨメカカ 岩手県 旧南部領⑧, 宮古市⑩
 (1-27) ワカヨメ 愛媛県 新居郡 (若嫁。まだ年の若い嫁) ⑨
 (1-28) ワカヨメハン 愛媛県 新居郡 (若嫁様) ⑨
 (1-29) ハナヨメ 広島県 安芸郡坂村 (花嫁) ②
 (1-30) ハナヨメゴ 長崎県 (花嫁) ⑩, 西彼杵郡樺島 (花嫁) ⑩, 南高来郡南有馬村 (花嫁) ⑩
 (1-31) ハナヨメジョ 長崎県 (花嫁) ⑩ 鹿児島県 日置郡 (花嫁) (沖縄本島⑤)
 (1-32) ハナメジョ 福岡県 筑豊炭坑地方 (花嫁) ⑨
 (1-33) シンヨメ 広島県 (花嫁) ④, 大崎上島・厳島 (花嫁) (中国地方②)
 (1-34) シンヨメッコ 静岡県 庵原郡飯田村 (花嫁) ④
 (1-35) ミーヨメ 先島 宮古島 (花嫁。花婿もミーモコという) ③

2. ユ ミ 系

- (2-1) ユミ 奄美 ⑦, 大島・喜界島・沖永良部島・与論島 (沖縄本島⑤), 徳之島⑩ (沖

縄本島⑤), 与論島⑩ 沖縄本島 首里(嫁。息子の妻。嫁した女。その敬語はウェーユミ) ⑥ 先島 八重山群島②, 同 (息子の妻の名称。呼称は個人名) ⑤, 波照間島 (息子の妻の名称。呼称は個人名) ④

- (2-2) ウェーユミ 沖縄本島 首里 (お嫁さん。他家の嫁の敬称) ⑥⑦
 (2-3) ユーミ 先島 八重山群島②
 (2-4) ユミカナ 奄美 (嫁さん。花嫁) ⑦
 (2-5) ユムカナ 奄美 大島名瀬町 (花嫁) ⑨
 (2-6) ユミガナシ 奄美 与論島 (だいな嫁, との意を示し, 嫁に対する尊称語である) ⑩
 (2-7) ユミンケー 先島 鳩間島 (嫁の総称。嫁。相嫁。嫁の輩の義。ケーは「うからやから」の「から」の転なり) ②
 (2-8) ユミンザーラ 先島 小浜島 (嫁の総称。嫁。相嫁) ②
 (2-9) ユミファー 先島 石垣島・小浜島 (嫁の総称。嫁。相嫁。嫁子の義) ②, 小浜島 (沖縄本島⑤)
 (2-10) ミーユミ 沖縄本島 (花嫁) ⑤, 首里 (花嫁。新婦) ⑥⑦ 先島 石垣島・波照間島 (花嫁。にひよめ (新嫁) の転) ②

3. アネ・アネー系

- (3-1) アネ 北海道 海岸部⑦, 南北海道の桧山北部①, 礼文島 (嫁。姉) ⑤, 利尻島 (嫁。長女。娘) ④ 青森県 津軽地方 (姉。長女。嫁。妻。若い女の敬称。長男の嫁等の意) ⑩, 上北郡法奥沢村 (姉。嫁入りした若年の者を呼ぶ称) ④ 秋田県 河辺郡 (嫁 (中流以上に用う)) ①, 男鹿寒風山麓 (この場合は嫁のことをいうが, 姉と呼ぶ時と少しそのアクセントが違う。「今度来た三助い (家) のアネだば, いいおなごだなあ。」ほかに, アネと呼ぶ家より少し財産のある家では, アネコと呼ぶし, 更に多くの財産のある家では, アネチャ, またはアネチャコと呼ぶ) ⑥ 山形県 東置賜郡上郷村・西置賜郡小国町・長井町周辺・南置賜郡中津川村・東村山郡千布村・西田川郡田川村 (⊖姉。若い女), 最上郡小国村 (⊖弟妹が長姉を呼ぶ呼称), 東置賜郡上郷村・西置賜郡小国町・山形市・南村山郡柏倉門伝村・北村山郡樋岡町 (⊖下女), 飽海郡飛鳥 (⊖母), 北村山郡小田村・西田川郡

温海町(⑤酌婦), 東田川郡大泉村・八栄里村(⑥嫁)⑬, 北庄内地方(嫁。「アネがら えさえがって こまた。あにどご むげやれであ」(嫁に実家に行かれて困っています。長男を迎えにやりなさいよ))⑮ 福島県 西部地方(舅姑が嫁を指している)⑳, 大沼郡(舅姑が嫁をさしている)㉑
 ⑥ 新潟県 粟島②, 魚沼郡⑤, 小千谷市⑥, 古志郡山古志村(嫁。若い婦。ネにアクセントあり)⑦, 三島郡⑮ 愛知県 北設楽郡振草村(オカアとも。嫁の呼称)⑭ 島根県 隠岐④ 長崎県 南松浦郡五島(娘・嫁女への敬語)⑳
 (3-2) アネー 青森県 南部地方(嫁。(嫁の若いうち))⑪ 千葉県安房郡千倉町平館(嫁。結婚後一年以上も過ぎた嫁)⑬ 東京都 利島⑨ 岐阜県 郡上郡(㊦嫁の呼び名(姑から呼ぶ)。㊦姉さん(弟妹から呼ぶ))⑬ 滋賀県 葛川谷(姑が嫁を呼ぶ場合)⑧ 島根県 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・邑智郡・遷摩郡(㊦姉。㊦下女), 石見の益田市(㊦嫁)⑧
 (3-3) アネサマ 青森県 三戸郡五戸町(姉の敬称であるが, 嫁女あるいは中流以上の娘の称。下流にてはアネ, アネコといった)⑩ 福島県 伊達郡(花嫁)(総記⑬) 千葉県 海上郡高神村(子供が出来た嫁)⑰ 新潟県 東蒲原郡(㊦嫁。家族の者が自家の嫁を指している。㊦女。若い女)⑳ 富山県 (アネサ(嫁, または女)の敬称)⑧, 砺波地方(上流の嫁に対する三人称)⑥
 (3-4) アネーサマ 岩手県 旧南部領(嫁。若い主婦。若奥様。年ごろの娘)⑧, 九戸郡(嫁。若き主婦。年頃の娘)④, 宮古市(嫁。若い主婦。若奥様。年ごろの娘)⑪
 (3-5) オアネサマ 富山県 (女。娘。オアネサン・オアネハンも同じ)⑧
 (3-6) アネサン 秋田県 秋田市・平鹿郡・雄勝郡(処女。嫁)① 岩手県 旧南部領(主婦。奥さん。嫁さん。娘さん)⑧, 宮古市(姉。若い女。お嬢さん。主婦。奥さん。娘さん。嫁さん)⑪ 千葉県 東葛飾郡⑮
 (3-7) アネサ 青森県 三戸郡五戸町(以前は旦那衆階級の嫁または姉などを, 目上の者が呼ぶことば。同じく弟妹が姉をこういう。サは敬語である。アネチャとも)⑩ 新潟県 東蒲原郡(㊦姉。㊦嫁。家族の者が自家の嫁を指している)⑳, 古志郡山古志村(良家の嫁。若主婦)⑳ 富山県 (嫁, または女。時には卑称として用いる。三人称)⑧, 砺波地方(嫁の

卑称, 三人称)⑥ 石川県 能美郡(他家の若嫁を呼ぶのに用う)②, 珠洲郡⑩ 岐阜県 飛騨地方(サは尊称の意味を示す接尾語。㊦一般に中年または若い主婦。㊦人妻, または嫁。㊦姉)⑱, 郡上郡(嫁の呼び名(姑から呼ぶ)(下)⑬
 (3-8) アネージョー 山梨県 南巨摩郡早川町奈良田(姉。嫁。女中)⑬
 (3-9) アネコ 岩手県 旧南部領(若い女子。娘, 姉, 嫁, 兄嫁など一般に年若い女性を親しんで呼ぶ語。女の使用人)⑧, 宮古市(若い女。娘, 姉, 嫁, 兄嫁など一般に年若い女性を親しんで呼ぶことば)⑪
 (3-10) アネゴ 山梨県 (嫁御)⑬
 (3-11) アネチャン 宮城県(「姉ちゃん」で, 若い娘のことであるが, 嫁さんのことをもいう。しかし余り若いものことは言わない。標準語でネイサン)⑳, 仙台市(姉ちゃん。若い娘のことであるが, 嫁さんのこともいい, 余り若いものことはいわない。ねいさん)⑱
 (3-12) アネチャ 秋田県 山本郡・南秋田郡・仙北郡・平鹿郡(姉様。嫁)① 山形県 北庄内地方(嫁さん。「ごごねのアネチャ やしみえったがや」(お宅の嫁さんは, 実家へ休みに行ってますか))⑮
 (3-13) オアネハン 富山県 砺波地方(上流の嫁に対する二, 三人称)⑥
 (3-14) アネハン 富山県 (嫁さん。兄の妻。ねえさん(姉)。若主婦。一般の若い女。中流以上の他家の嫁に対する二, 三人称。三十歳前後の女を呼ぶ時にも用いる)⑧, 砺波地方(オアネハンより少し軽いもの。二, 三人称)⑥
 (3-15) アネマ 山形県 庄内全般的(㊦酌婦。娼妓), 西田川郡加茂村(㊦女郎), 西田川郡加茂町・田川村・飽海郡遊佐町(㊦既婚の婦人), 東田川郡八栄里村(㊦花嫁)⑬ 新潟県 東蒲原郡(㊦長女。㊦若い女。㊦家族が自家の嫁を指している)⑳ 富山県 (嫁。長女。女。嫁入り後三十四, 五歳位までの主婦。アネハンの卑称。姑が嫁に, また, 自分の家以下の他家の嫁に対する二, 三人称)⑧, 下新川郡入善町(嫁。中以下の家庭にて使う語)④, 砺波地方(自分の家以下の他家の嫁に, また, 姑が嫁に対して使う二, 三人称)⑥ 石川県 珠洲郡(姉。嫁)⑪ 岐阜県 飛騨地方(㊦一家の主婦。㊦嫁。㊦姉さん)⑱, 郡上郡(㊦嫁の呼び名(姑から呼ぶ)。㊦若い女)⑱

(3-16) アネヤン 新潟県 上越地方 (嫁さんのこと。アネサとも) ⑩

4. アンネ・アンネー系

- (4-1) アンネ 山梨県 (娘。女中。子守。嫁) ⑭, 北巨摩郡 (舅姑が嫁を呼ぶの称) ⑯ 富山県 (㊦姉。ねえさん。㊦長女。娘。㊦兄の妻。中等以下の長女をいう。また、一般に女の子、嫁をいう) ⑧, 砺波地方 (嫁の二, 三人称) ⑥ 岐阜県 飛騨地方 (㊦姉。㊦若い嫁。㊦一般に姉娘や人の妻君。なお年の若い人を呼ぶにも使う) ⑲
- (4-2) アンネー 山梨県 ④
- (4-3) アンネージョ 山梨県 (娘。娘御) ⑭
- (4-4) オアンネーサン 山梨県 (お嫁さん) ⑭

5. ネー系

- (5-1) ネー 石川県 輪島市町野町粟蔵 (嫁。ネエサマ・ネエチャン (最上層) ——ネエチャン (上層) ——ネエサー (中層) ——ネエー (下層・最下層)) ⑳ 岐阜県 飛騨地方 (ネーサマ・ネーマとも。㊦姉 (様)。姉娘。年頃の娘。㊦嫁。人妻。㊦中年以下の若い主婦) ⑲, 郡上郡 (ネーサンとも。㊦姉さん。㊦姑が嫁を呼ぶ語。㊦他人が嫁を呼ぶ語) ⑳ 高知県 (㊦嫁を両親がよぶ時に用う。㊦両親が娘をよぶ時に用う) ⑧
- (5-2) ネーサマ 石川県 輪島市町野町粟蔵 (嫁 (最上層)) ㉒ 岐阜県 郡上郡 (㊦姉さん。㊦姑が嫁を呼ぶ語。㊦他人が嫁を呼ぶ語) ⑳ 山口県 (嫁が来ると、その嫁は主婦や近所の人たちからネーサマと呼ばれたが、家格の低い家はネーマと呼ばれた。これと同じように養子を迎えると、その養子はネーサンとかネーマと呼ばれた) ⑪
- (5-3) ネーサン 富山県 ⑧ 島根県 西石見地方 (若嫁) ⑨
- (5-4) オネーサン 長野県 上田市付近 (嫁様。御内儀様の略の転) ⑲
- (5-5) ネーサー 石川県 輪島市町野町粟蔵 (嫁 (中層)) ㉒
- (5-6) ネーチャン 石川県 輪島市町野町粟蔵 (嫁 (最上層)) ㉒ 島根県 西石見地方 (若嫁) ⑨
- (5-7) ネーハン 富山県 砺波地方 (他家

の嫁の二, 三人称) ⑥

- (5-8) ネーマ 富山県 ⑧, 砺波地方 (嫁の二, 三人称。だんだん使わなくなった) ⑥ 岐阜県 郡上郡 (㊦姉さん。㊦姑が嫁を呼ぶ語。㊦他人が嫁を呼ぶ語) ⑳ 山口県 (嫁が来ると、その嫁は主婦や近所の人たちからネーサマと呼ばれたが、家格の低い家はネーマと呼ばれた。これと同じように養子を迎えると、その養子はネーサンとかネーマと呼ばれた) ⑪

6. アニナー系

- (6-1) アニナー 先島 竹富島 (花嫁) ②
- (6-2) アニナーマ 先島 竹富島 (花嫁) ②, 小浜島 (花嫁) (沖縄本島⑤)
- (6-3) アニナマ 先島 新城島 (花嫁) (沖縄本島⑤)
- (6-4) アニンナーマ 先島 鳩間島 (花嫁) ②

7. アンニャマ系

- (7-1) アンニャマ 富山県 (㊦姉。ねえさん。㊦娘さん。嫁) ⑧, 砺波地方 (姑が嫁に対する二, 三人称。(廃語)) ⑥ 石川県 江沼郡 (新婦) ④, 鹿島郡 (嫁 (中流以下)) ⑦
- (7-2) ニャーマ 石川県 能美郡 ⑫

8. オバ系

- (8-1) オバ 岐阜県 大野郡白川村 ⑲
- (8-2) オバマ 富山県 (女。嫁。オワマと同じ) ⑧

9. オゴー系

- (9-1) オゴー 山口県 周防大島 (嫁女) ①
- (9-2) オゴサ 佐賀県 三養基郡 (総記①)

10. ゴシンゾー系

- (10-1) ゴシンゾー 石川県 鹿島郡 (良家の嫁) ⑦ 愛知県 名古屋市 (嫁のこと。新婦を呼ぶ。尾州知多郡辺にて嫁入の事。富る者、新しく船をこしらへ、へさきに婿と嫁を紋をすゑ此にのせて送る、されば嫁を御新造ともいふべし) ㉑ 鳥取県 (中流以上の嫁) ①
- (10-2) ゴシンゾサン 兵庫県 氷上郡黒江町 (若い嫁さん) ㉑

11. ゴリョー系

- (11-1) ゴリョー 上方・近畿地方 近世上方〔御料〕㊶ 貴人または貴人の令息・息女の敬称。元禄年中カ・自然居士「思へば御れうは祖父の敵」(頼朝をさす) 元禄年中・信田小太郎「信田の御りやう小太郎」(令息) 延享四年・万戸將軍唐日記「秘蔵御りやう桜子姫」。㊶ 貴賤を問わず娘・若嫁の名前または身分を表わす語につけ、敬愛の情を表わす) ㊲
- (11-2) ゴリョンサン 福岡県 川筋地方(嫁さん。奥さん。御寮様。御料人様の略称。ゴリョンともいう。中流以上の主婦の敬称。家庭の事を取扱う人の意) ㊸

12. ドゥミ系

- (12-1) ドゥミ 先島 与那国島(嫁。ユミの転) ㊲, 与那国島(鼠。嫁の義。嫁が悪事をなして、その罪によりて化せるものなりと云ふ俗説あり。ドゥミは或はユムヌ(夜の物)即ち夜の霊物の義か) ㊲, 与那国島(沖縄本島) ㊵
- (12-2) ミードゥミ 先島 与那国島(花嫁。にひよみ(新嫁)の転) ㊲
- (12-3) ドゥミング 先島 与那国島(沖縄本島) ㊵

13. ハナジョーロ系

- (13-1) ハナジョーロ 神奈川県 高座郡(花嫁) ㊶㊳
- (13-2) ハナジョロ 静岡県 (花嫁) ㊳
- (13-3) ハナジョロー 神奈川県 津久井郡・愛甲郡・中郡・高座郡(花嫁) ㊶㊳
- (13-4) ハナジョー 神奈川県 (花嫁) ㊳
- (13-5) オジョーロ 静岡県 田方郡 ㊸, 田方郡(花嫁) ㊷, 同郡 韮山町(花嫁) ㊶
- (13-6) オジョー (媳婦 上総にて めこといふ〔源氏〕に、めこのかほも見でと有、これは吾妻也。他の妻をば をちようと云(御女郎の略語か)) (総記) ㊳
- (13-7) ジョーサン 千葉県 千葉郡(花嫁のこと) (総記) ㊷

14. その他

- (14-1) アイナー 先島 八重山群島(花嫁。新婦。姉子の義。ナーは接尾愛称語) ㊲
- (14-2) ajimé:gwá: 沖縄本島 那覇 ㊵
- (14-3) アウネー 岐阜県 飛騨地方(㊶)姉。

㊶ 若い娘。㊶ 一般に年若い女性をよぶことば) ㊶

- (14-4) アッパ 青森県 津軽地方(農村の母親の呼び名として津軽人には最もなつかしい名前である。子どもが自分の母を呼ぶことから、父もそう呼び他人も呼び、また転じて「妻・嫁」の意味にもなった) ㊲
- (14-5) アニャー 先島 西表島(花嫁) ㊲
- (14-6) エンジョ 長野県 上伊那郡(花嫁) ㊲
- (14-7) オカサマ 和歌山県 (嫁。「オカサマもらう」) ㊶
- (14-8) オカタ 愛知県 北設楽郡(花嫁) ㊶ 宮崎県 都城市(嫁。細君) ㊶㊴
- (14-9) ハナオカタ 山梨県 北巨摩郡(花嫁) ㊶
- (14-10) オカツァン 福岡県 八女郡八幡村(花嫁。女房の意にも用うるが、普通若い女房に用う) ㊶
- (14-11) ハナオカツァン 長崎県 (花嫁) ㊶
- (14-12) ハナオカッサン 山梨県 (花嫁のことはハナオカタ、ハナオカッサンともいう。「みんな来てみよう、オカッサンが通るぞ」。この場合も花嫁のことである(南巨摩郡中富町)。花嫁についていく娘はショイヨメ(添嫁)またはソバヒメという(奈良田)。ソバヒメは、またオツレともいうが、奈良田では結婚当夜花嫁とともにねる習慣が残っている。仲人はナカジャクといわれている。嫁をとる側の世話人はモトドリといっているところが多い) ㊲, (花嫁さん) ㊴
- (14-13) オナイサン 長野県 上田市付近(嫁様。御内儀様の略) ㊶, 佐久地方(嫁さん) ㊲
- (14-14) オナカイ 山梨県 南巨摩郡早川町 奈良田(嫁。妻) ㊶
- (14-15) オヒサマ 石川県 鹿島郡(身分良き家の嫁) ㊶
- (14-16) オヘヤサマ 石川県 鹿島郡(身分良き家の嫁) ㊶
- (14-17) オママタギ 岩手県 旧伊達領(嫁。下女) ㊶
- (14-18) オミヤア 熊本県 阿蘇地方(嫁。娼) ㊶
- (14-19) オムカサリ 宮城県 (仙台にては媳婦を呼て をむかさりといふ) (総記) ㊶
- (14-20) カカ 岐阜県 大野郡白川村 ㊶

- (14-21) カダリ 青森県 三戸郡五戸町⑩
 (14-22) ゴゼムカイ 鹿児島県 薩摩 (総記⑫)
 (14-23) ゴレン 岐阜県 飛騨地方 (〈御簾〉か。㊦嫁。「嫁の事也」(飛州志)。㊦村長の内室。貴人の妻) ⑬
 (14-24) ダダ 山形県 庄内地方 (㊦父。ダダチャ・ダダハンとも), 米沢市・東置賜郡宮内町・南置賜郡三沢村・西置賜郡小国町・北村山郡東郷村・東村山郡千布村・山形市 (㊦母), 米沢市 (㊦女房又は嫁) ⑬, 米沢地方 (母。おっかさん。女房又は嫁。舅や夫が嫁を呼ぶ語。さらに広く男が他人の妻をも「某のダダ」のように呼ぶ。ダアサ・ダツツァ・ダダツツァともいう) ⑭, 米沢地方 (女房又は妻) ⑨
 (14-25) テマ 島根県 県全域 ([手間] ㊦手助人。助手。㊦労働力。労力。「テマが足らんけ

- 一, 他から雇う」。㊦働き手。転じて嫁。「テマを息子に貰ってやらにゃー」), 石見の美濃郡・益田市 (㊦生活。くらし。「米さえありゃー, テマに事をかかん」) ⑧ 岡山県 那岐山麓地方 (嫁又は婚。労働力) ⑫
 (14-26) ニートウジィ 奄美 大島 (花嫁) (沖縄本島⑤)
 (14-27) ニャーニャ 富山県 (㊦姉。ねえさん。嫁の二, 三人称。主に姑が嫁をよぶときの語であるが, だんだん使われなくなった) ⑧, 砺波地方 (自家の嫁の二, 三人称。(廃語)) ⑥
 (14-28) ネネ 北海道 北海道の桧山北部①
 (14-29) ヒメコ 長野県 下伊那郡 (花嫁) ⑫
 (14-30) メコ 千葉県 (媳婦 上総にてめこといふ) (総記③)

第2節 兄の嫁(妻)

0. 語形総覧

1. アニヨメ (1)アニヨメ
2. アネ系 (1)アネ (2)アネサマ (3)アネサン (4)オアネサン (5)アネサ (6)ヨメアネサ (7)アネッサ (8)アネコ (9)オアネツァン (10)アネツァ (11)アネヤン (12)ネーサン (13)オアネーサン (14)ネーサマ
3. ウマニー・ウマニメー (1)ウマニー (2)ウマニメー
4. セナヨメ (1)セナヨメ
5. ニャニャ (1)ニャニャ
6. アニー・アニヨンウツカタ (1)アニー (2)アニヨンウツカタ
7. アンマ系 (1)アンマー (2)ヤンマ (3)ユミヌアンマ

1. アニヨメ

- (1-1) アニヨメ 愛知県 碧海郡 (兄妻) ⑧ 高知県 長岡郡中部地方 (兄嫁) ⑫

2. アネ系

- (2-1) アネ 青森県 津軽全域 (兄の妻。姉) ⑥ 秋田県 鹿角郡 (長兄の妻) ②, 鹿角郡・雄勝郡 (兄の妻。下女) ① 千葉県 山武郡 (㊦兄の妻。㊦下女) ⑪

- (2-2) アネサマ 長野県 下伊那郡 (主婦。嫂) ⑨

- (2-3) アネサン 千葉県 山武郡 (㊦姉。㊦兄の妻) ⑪ 長野県 上伊那郡 (主婦。兄嫁) ⑫ 愛知県 愛知郡 (兄妻) ①, 碧海郡 (兄妻) ⑧, 同郡六ツ美村 (兄の妻) ② 長崎県 島原半島 (兄嫁) ⑬

- (2-4) オアネサン 宮城県 角田市を中心とする県南地方 (お姉さん。兄嫁(長兄の妻)に対する尊称) ⑫

- (2-5) アネサ 岩手県 気仙郡 (㊦若い娘。年頃の娘を親しんで呼ぶ称。㊦若い主婦。家の実権, ヘラ権を持たざる前の主婦。アネコ・アネッコ・アネサンなどという。㊦他家に傭われし下女にもいう。㊦兄の妻を弟や妹がいう) ⑨ 山形県 米沢市・東置賜郡上郷村・高島町・西置賜郡小国町・萩生村・白鷹村・南置賜郡中津川村・村山四郡 (自分の, またはよその姉・嫂・若主婦を呼ぶときの代名詞) ⑬, 村山地方 (姉さん。嫂さん) ③ 福島県 会津・浜通り・中通り中部地方 (兄嫁(兄嫁を弟妹より呼ぶ語)) ⑩⑫, 南会津郡田島町 (嫂。兄の嫁を弟妹からいう) ⑫

- (2-6) ヨメアネサ 山形県 米沢地方 (兄嫁。「嫁姉さん」の意) ⑬

- (2-7) アネッサ 山形県 置賜地方 (嫂)

⑬

(2-8) アネコ 青森県 津軽全域(兄の妻。娘)⑥ 岩手県 宮古市(若い女, 娘, 姉, 嫁, 兄嫁など一般に年若い女性を親しんで呼ぶ語)

⑬, 岩手郡玉山村(兄嫁。若い女)⑥

(2-9) オアネツァン 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(義理の姉。兄嫁。長男の嫁。肉親の姉はネエチャン, アネツァン。義姉には一応敬意を表してオアネツァン。更に狭義には長男(家督)の嫁に限る場合もある。アンサマ(義兄)に対する語)⑫

(2-10) アネツァ 山形県 北村山郡宮沢村・福原村・最上郡小国村(嫂さん。姉さん)

⑬

(2-11) アネヤン 福島県 中通り北部地方(兄の妻)⑩

(2-12) ネーサン 千葉県 山武郡(兄の妻)

⑪ 愛知県 碧海郡六ツ美村(兄の妻)②

(2-13) オアネーサン 神奈川県 (あによめのこと)③

(2-14) ネーサマ 岐阜県 恵那郡(兄嫁。「うちのネーサマ よう おこるで, たるいよ。」(うちの兄嫁ね, 怒るで, つまらんよ。))⑭

3. ウマニー・ウマニメー

(3-1) ウマニー 沖縄本島 首里(〔思姉〕
○兄嫁さん。または, 嫁に行ったねえさん。兄

嫁・既婚の姉の敬称。士族についていう。○奥さん。既婚の士族の婦人の敬称)⑥

(3-2) ウマニメー 沖縄本島 首里(兄嫁様。または, 嫁に行ったおねえさま。結婚した貴族の女をその弟妹などがいう語。一般からはアットメーと呼ばれる)⑥

4. セナヨメ

(4-1) セナヨメ 東京都 八王子市(兄の嫁)⑩

5. ニヤニヤ

(5-1) ニヤニヤ 富山県 東砺波郡(嫂)⑧

6. アニー・アニヨンウツカタ

(6-1) アニー 奄美 加計呂麻島(嫂)(沖縄本島⑤)

(6-2) アニヨンウツカタ 鹿児島県(兄嫁。妻を内方という)⑥

7. アンマ系

(7-1) アンマー 先島 竹富島(嫂)②

(7-2) ヤンマ 先島 八重山群島(嫂。家姉の義)②, 石垣島(嫂)(沖縄本島⑤)

(7-3) ユミヌアンマ 先島 鳩間島(嫂)②

第3節 弟の嫁(妻)

0. 語形総覧

(1)アバサ (2)オバ (3)オバツツァ (4)オーバ (5)オバコ (6)ンバコ (7)ウバコ (8)オジヨメ (9)オジョメ (10)オトトヨメ (11)オワマ (12)オーワ (13)ミヨメ

(1) アバサ 石川県 河北郡(弟の妻を呼ぶに用う)②

(2) オバ 石川県 河北郡・鹿島郡(弟の妻を呼ぶに用う)②

(3) オバツツァ 秋田県 平鹿郡(弟の妻)①

(4) オーバ 富山県(オーワとも。○妹。次女以下の娘。○中流以下の弟の妻。又は他家の女。○次女)⑧

(5) オバコ 青森県(弟の嫁の称)③

(6) ンバコ 青森県 中津軽郡駒越村一町田(弟の嫁。オバコ(弘前))⑬

(7) ウバコ 北海道(○次女。時に末娘をいう。○弟の嫁。海岸に多い)⑦

(8) オジヨメ 青森県 津軽地方(兄よめに対し, 弟の嫁・妻のこと。オバヨメ・オバ・オバコというのと, 大たい意味は一致する。オジヨメ・オバヨメという場合は, 卑罵の意味も多少は含まれる)⑫, 南部地方(弟嫁)⑫

(9) オジョメ 青森県 上北郡野辺地町(おじよめの約。弟の嫁)⑧ 秋田県 鹿角郡(オヂの妻をいふ。オヂ嫁のヂヨを拗音として発音するなり, オトヨメ(弟嫁)に同じ)③

(10) オトトヨメ 高知県 長岡郡中部地方(弟嫁)⑫

(11) オワマ 富山県(弟の妻)⑧

- (12) オーワ 富山県 (⊖次女以下の娘。⊖弟の妻。オーバに同じ) ⑧
 (13) ミヨメ 上方・近畿地方 近世上方 ((身

嫁)弟の妻。宝暦九年難破丸金鶏天満老松町「つひに逢はねど聞及んだ身嫁のおつる殿とはこな様か」②

第4節 長男の嫁(妻)

0. 語形総覧

- (1) アネ・アトトリエヌシ・ホトケマブリ
 (2) アネ (3) アネキ (4) アネコ (5) アネッコ (6) アネサ (7) オアネツァン (8) アトトリエヌシ (9) エヌシヨメ (10) ホトケマブリ
 (1) アネ・アトトリエヌシ・ホトケマブリ 青森県 (長男の嫁は、津軽ではアネだが、南部ではアトトリエヌシといて、主婦権の後継者たる地位をもって呼ばれる。また、ホトケマブリともいわれて、先祖の霊を守り、これを祀るべき特権が認められた) ⑤
 (2) アネ 青森県 津軽半島 (長男の妻) ⑬, 弘前市 (長男の妻) ⑭, 三戸郡五戸町 (長子の嫁にいう。二、三男の嫁はオジョメという) ⑩
 (3) アネキ 岩手県 九戸郡 (姉。長男の嫁。年頃の娘) ④
 (4) アネコ 青森県 弘前市 (⊖長男の妻。⊖娘。⊖一般に年若い女。コは愛称語) ⑭

- (5) アネッコ 岩手県 旧南部領 (姉さん。長男の嫁) ⑧, 宮古市 (長男の嫁) ⑪
 (6) アネサ 青森県 弘前市 (⊖姉娘。⊖長男の妻 (長男の姉妹等がいう)。⊖娘 (第三者がいう場合)。接尾語「サ」は「サン」の意) ⑭ 岩手県 旧南部領 (姉・長男の嫁・年頃の娘などを親しんで呼ぶ語) ⑧
 (7) オアネツァン 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉 (義理の姉。兄嫁。長男の嫁。肉親の姉はネエチャン、アネツァン。義姉には一応敬意を表して、オアネツァン。更に狭義には長男(家督)の嫁さんに限る場合もある。アンサマ(義兄)に対する語) ②
 (8) アトトリエヌシ 青森県 三戸郡五戸地方 (長男の嫁) (総記⑤)
 (9) エヌシヨメ 秋田県 鹿角郡 (長男の嫁) ②
 (10) ホトケマブリ 東北地方一帯 (長男の嫁。即ちの祖先の祭祀に仕ふべき者といふ義) (総記⑤)

第5節 次男の嫁(妻)

0. 語形総覧

1. アダ (1) アダ
 2. オバ系 (1) オバ (2) オバサマ (3) オバサ (4) オバハン (5) オバチャ (6) オンバチャ (7) オバコ (8) オンバコ
 3. オジョメ系 (1) オジョメ (2) オジョメコ
 1. アダ
 (1-1) アダ 秋田県 鹿角郡 (姉。次男の妻。叔母) ②
 2. オバ系
 (2-1) オバ 青森県 津軽半島 (二男の妻) ⑬
 (2-2) オバサマ 青森県 弘前市 (次男以

- 下の嫁(上流家庭) ⑭ 富山県 (⊖二女以下の妹。⊖伯叔母。⊖二男以下の嫁) ⑧
 (2-3) オバサ 青森県 弘前市 (次男以下の嫁(中流以上の家庭)) ⑭
 (2-4) オバハン 富山県 (⊖伯叔母。⊖二女以下の女。⊖二男以下の嫁。オバサマ・オバサンに同じ) ⑧
 (2-5) オバチャ 青森県 弘前市 (次男以下の嫁(中流以上の家庭)) ⑭
 (2-6) オンバチャ 秋田県 由利郡 (妹。次男・三男の嫁にも使用す) ①
 (2-7) オバコ 青森県 津軽地方 (次男三男の嫁の称) ④, 津軽地方(秋田の「おばこ節」で名高いオバコは「若い娘さん」の意味で、津軽のメラシコにあたる。津軽のオバコはオバともいって、次男・三男の嫁・妻のことである)

- ⑫, 弘前市(次男以下の嫁。叔母コからの転意。中流以下の家庭で用う) ⑭
 (2-8) オンバコ 青森県 津軽全域(次男の妻(村落語)) ⑥, 南部地方(次男以下の嫁) ⑪

3. オジョメ系

- (3-1) オジョメ 岩手県 旧南部領(伯叔

- 父の妻。長男以外の嫁) ⑧, 岩手郡玉山村(次男の嫁) ⑥
 (3-2) オジョメコ 岩手県 旧南部領(叔母嫁) ⑧

第6節 伯叔父の妻

0. 語形総覧

- (1)オヂヨメ (2)ヲヂカカー
 (1) オヂヨメ 秋田県 鹿角郡(をちよめ。伯叔父の配偶者。をちよめのヂヨを拗音とせるなり。ここにては人の妻を概してヨメと呼べど、

卑族が尊族の妻をヨメといふは違例なり。伯母叔母との区別を明にするために愚人の案出したる俗語と思はる) ③

- (2) ヲヂカカー 東京都 利島(実の伯叔父をヲヂといひ、その妻をかく呼ぶ) ⑨

第7節 息子の嫁

0. 語形総覧

- (1)アネ

- (1) アネ 福島県 会津地方(姉(舅姑が息子の嫁を呼ぶ語)) ⑩ 滋賀県 三谷地方(息子の嫁) ⑧

第8節 相 嫁

0. 語形総覧

- (1)アイヨメ (2)ヨメジョドーシ (3)ユミドゥーシ (4)ユミドーサ (5)ドゥミンタ (6)ドゥミンダー (7)ユミザーン (8)ユーミザーン (9)ユミチョーデ
 (1) アイヨメ 愛媛県 新居郡(相嫁。兄弟の嫁同志をかくいふ) ⑨
 (2) ヨメジョドーシ 鹿児島県 日置郡(相嫁)(沖縄本島⑤)
 (3) ユミドゥーシ 沖縄本島 首里・那覇(相嫁) ⑤

- (4) ユミドーサ 沖縄本島 名護(相嫁) ⑤
 (5) ドゥミンタ 先島 与那国島(相嫁) ②(沖縄本島⑤)
 (6) ドゥミンダー 先島 与那国島(相嫁) ②
 (7) ユミザーン 先島 石垣島・鳩間島(相嫁。嫁同士) ②
 (8) ユーミザーン 先島 竹富島(相嫁。嫁同士) ②
 (9) ユミチョーデ 沖縄本島 首里・那覇(兄弟の妻同志(名称)。呼称は(姉妹と同じ)) ⑪

第9節 嫁 雑

0. 語形総覧

- (1)オシヨメ (2)ケリヨメ (3)ジャグ (4)

- シュートガカリ (5)デヨメ (6)ノツツケオカミ (7)トシヨリヨメ (8)ハエヌケ (9)フロシキヨメゴ (10)オイダチ

- (1) オシヨメ 長野県 下水内郡 (押掛嫁) ②④
- (2) ケリヨメ 青森県 上北郡野辺地町 (返り嫁。嫁しても家事都合にて嫁家に赴かざる嫁。その期間により三年嫁、五年嫁という。返り髻、三年髻と対蹠的である) ②④
- (3) ジャグ 北海道 (牝馬。転じて嫁の意に用いる。ズヤグともいう) ⑦
- (4) シュートガカリ 京都府 竹野郡網野町 (姑につかえている嫁の関係。また、その嫁のことをいう。「あの人もシュートガカリで、気を使わんならんなあ」) ⑩
- (5) デヨメ 福島県 中央部地方 (仮嫁) ②④
- (6) ノツツケオカミ 群馬県 館林市 (姑のいない家に来る嫁。「ノツツケオカミで気がねもない」) ⑬ (総記⑤)
- (7) トシヨリヨメ 青森県 三戸郡五戸町 (女は十八歳くらいまでに結婚するので、十九歳以上の娘が嫁になると、トシヨリヨメといわれる) ⑩
- (8) ハエヌケ 長野県 上伊那郡 (家つきのよめ) ②④
- (9) フロシキヨメゴ 群馬県 (嫁入り道具が少なく、風呂敷に包めるほどしか持ってこない嫁を利根地方ではこういう。もっともひどいのは前掛嫁御。晴着もなく、ふだん着のままのという意。まさかそれほどの嫁もなかったろうが、旧幕時代、荒れ地が多く肥料もないから収穫も少ないのに多くの年貢をとられ、貧しい農民の嫁入りにはこうしたこともあったらしく、それから生れた言葉であろう。スエフロムコという言葉もある。これは逆に何一つない裸同然のムコのこと。また、ちよいとムコ入りしてすぐ出てしまった男をさしていう場合もある。ともに今では聞けなくなった) ⑬
- (10) オイダチ 富山県 (婿をとった嫁の身分をいう語。「オイダチだから、強情なところがある」) ⑧

第10節 婿をもらう、嫁入る

0. 語形総覧

- (1) アネッコドリ (2) エンニツク (3) オナゴモツ (4) カダヅク (5) テマモラウ (6) テマヲモラウ (7) テマムラウ (8) テマヲカマエル (9) テマワケ (10) トウヂメーリ (11) ヒトニナル (12) ムカーサリ (13) ムカサリ (14) ヤスナオレ
- (1) アネッコドリ 岩手県 旧南部領 (嫁とり) ⑧
- (2) エンニツク 愛媛県 新居郡 (縁に近く。嫁入りする) ⑨
- (3) オナゴモツ 愛媛県 新居郡 (女子持つ。妻をめとる) ⑨
- (4) カダヅク 福島県 博多 (嫁入りする) ⑪
- (5) テマモラウ 兵庫県 但馬地方 (嫁をもらう) ⑮、佐用郡 (嫁をもらう) ⑮
- (6) テマヲモラウ 島根県 県全域 ((手間を貰う) 嫁や婿を貰う) ⑧
- (7) テマムラウ 京都府 竹野郡網野町 (手間貰う。嫁または婿をもらうこと。「えーテマムライになったそうで……」) ⑩
- (8) テマヲカマエル 広島県 山県郡中野村 (嫁や婿を貰うこと) ⑩
- (9) テマワケ 福井県 (結婚の様式が現在のよう嫁入婚になる以前は、ある地方では通い婚とて、婿が毎晩嫁の家に通ったといわれているが、その中間的な方法をとっていた処も少なくない。坂井郡などでは、結婚後一か年間は、婚家に十日いれば、実家にも十日、二年目には婚家七日に、実家三日となり、三年目によく婚家におちつく。この方法を手間分けといっている) ⑩
- (10) トウヂメーリ 奄美 与論島 (妻を娶ること。結婚すること) ⑩
- (11) ヒトニナル 長野県 佐久地方 (嫁・婿になる) ②④、南佐久郡 (嫁・婿になる) ④
- (12) ムカーサリ 長野県 上田市付近 (嫁娶。ムカヘラルを転ぜしものにあらずや。「ムカーサリがおおるで、見ろや」。小県にては、この語を動詞にもす) ⑬
- (13) ムカサリ 長野県 小県郡 (嫁入り) ⑬
- (14) ヤスナオレ 岐阜県 揖斐郡徳山村 (嫁入ること) ②④

第39章 婿 な ど

第1節 婿

0. 語形総覧

1. ムコ系 (1)ムコ (2)ムゴ (3)ムコハン
(4)オムコハン (5)ムコサ (6)ムコジョ
(7)ムコドン (8)ムコノトノ (9)ムコドン
(10)ムコンドー (11)ハナムコドン (12)
ムコタクレ (13)ミコ (14)ムカハン (15)ミ
ームコ (16)ムコサシ
2. ムク系 (1)ムク (2)ムグ (3)ミームク
(4)ミームグ (5)ミームクドゥン (6)ムク
ブザ (7)ムグンダー (8)ムーク (9)ミー
ムーク (10)ムークワー
3. モコ系 (1)モコ (2)モゴ (3)モコサマ
(4)モコサ (5)モコサー (6)モコハン (7)
オモコハン (8)モコドン (9)モゴアンコ
(10)ヘネモコ
4. アニ・アンコ系 (1)アニ (2)アニー (3)
アニマ (4)アンコ
5. その他 (1)イセキ (2)ゴデ (3)ダイロー
(4)タグレ (5)ツレソイ (6)テイシュ (7)
テマ (8)ムフ (9)モシュー (10)モホ (11)
ヨーシ (12)ンコ (13)セナー
6. 婿雑 (1)アキタイムコ (2)アギデモゴ
(3)アドムゴ (4)イモトムコ (5)カエリ
ムコ (6)ケエリムゴ (7)カンポーニン
(8)サンネンムコ (9)ジュージャムコ
(10)セナ (11)チャーヘイムコ (12)デムコ
(13)ヒキダシムコ (14)奉公婿 (15)ミツギョ
ーシ (16)モライヨメニモライムコ

以下、()の中に出典記載の意味用法を記して
いくが、出典において<婿>という標準語訳しか
与えられていないものは、いちいち(婿。)と記す
のを省略する。

1. ムコ系

- (1-1) ムコ 静岡県 磐田郡水窪町② 岡
山県 小田郡①⑦ 山口県 阿武郡福栄村(髯。
モコサーとも。花嫁はヨメジョー・ヨメジョー
サ)⑥ 先島 八重山群島(娘の婿の名称。呼
称は個人名)⑤

(1-2) ムゴ 宮城県 角田市を中心とする
県南地方⑤ 千葉県 海上郡嚙鳴村④

(1-3) ムコハン 奈良県(婿様)⑩ 上方・
近畿地方 関西地方(婿さん。亭主)③ 大阪
府 大阪市(新郎)⑦ 兵庫県 明石郡伊川谷
町(婿さん)⑫ 香川県 ②

(1-4) オムコハン 香川県 ②

(1-5) ムコサ 富山県(養子・婿)⑧ 石
川県 江沼郡河南村③

(1-6) ムコジョ 長崎県 ⑰ 大分県 ①,
大野郡今市村⑤

(1-7) ムコドン 栃木県 佐野市・栃木市・
小山市・今市市・大田原市・安蘇郡・塩谷郡・
那須郡② 福岡県 筑後地方⑮ 築上郡東吉富
村(婿殿)⑦, 同(花婿)⑫ 長崎県 ⑰ 熊
本県 ⑱, (婿殿)⑮

(1-8) ムコノトノ 東京都 江戸(〔髯の殿〕
髯の敬愛称。甥の殿・孫の殿というの類。文化
五年・阿旬殿兵衛実々記九(イナ)「やよ女婿の
殿, まち給へ」)⑩

(1-9) ムコドン 静岡県(むこさん。
婿殿)⑬

(1-10) ムコンドー 広島県 比婆郡峰田村
(むこさん)⑧

(1-11) ハナムコドン 福岡県 博多(花婿)
⑩ 長崎県(花婿)⑰

(1-12) ムコタクレ 福島県 中央部地方⑭

(1-13) ミコ 島根県 出雲の簸川郡・出雲
市・八束郡・大原郡・仁多郡⑧

(1-14) ムカハン 香川県 ②

(1-15) ミームコ 奄美 大島(花婿)(沖縄
本島)⑤

(1-16) ムコサシ 栃木県 安蘇郡(家督相
続人が女である場合は婿取りの形式をとるのが
一般的である。その「婿」をいう)⑮

2. ムク系

- (2-1) ムク 奄美 与論島(沖縄本島)⑤
先島 石垣島(沖縄本島)⑤, 波照間島(娘の婿
の名称。呼称は個人名)④

- (2-2) ムグ 先島 与那国島(沖縄本島⑤)
 (2-3) ミームク 先島 石垣島・波照間島・黒島・新城島(花婿。にひむこ(新婿)の義)②
 (2-4) ミームグ 先島 与那国島(花婿)②(沖縄本島⑤)
 (2-5) ミームクドゥン 奄美 徳之島(花婿)(沖縄本島⑤)
 (2-6) ムクブザ 先島 石垣島(花婿)(沖縄本島⑤)
 (2-7) ムグンダー 先島 与那国島(婿(pl))(沖縄本島⑤)
 (2-8) ムーク 沖縄本島 首里(婿。娘の夫。娘の親からいう語)⑥⑦
 (2-9) ミームーク 沖縄本島 首里(新郎。花婿)⑥⑦, 名護・嘉手納・首里・那覇(花婿)⑤
 (2-10) ムークワー 奄美 与論島(婿のこと。人によりムウウクの形にても用いられることがある)⑩

3. モ コ 系

- (3-1) モコ 北海道 道南地方⑦ 岩手県 旧伊達領(婿。夫)⑧ 宮城県 ⑳ 福島県 中通り・浜通り地方㉓, 相馬郡⑱⑲, 同郡中村町㉓ 茨城県 多賀郡松原町⑤, 県南部⑧ 栃木県 ⑫, 県全域(「婿」の訛)㉔, 芳賀郡⑬, 同郡須藤村⑭ 群馬県 佐波郡⑬⑬, 桐生地方⑨ 埼玉県 入間郡⑬⑭, 北足立郡志木町⑧, 同郡神根村⑫, 南埼玉郡⑱, 児玉郡⑩ 千葉県 ⑯, 北総地方⑱, 夷隅郡・市原郡・東葛飾郡⑮ 長野県 上田市付近(婿。ムコの転)⑱, 下伊那郡⑭ 新潟県 古志郡山古志村⑳, 上越地方㉔ 富山県 ⑧ 岐阜県 ⑯ 島根県 石見地方⑩, 石見の鹿足郡・美濃郡・益田市・出雲の簸川郡・出雲市・大原郡・仁多郡・能義郡⑧ 岡山県 川上郡⑰, 小田郡矢掛町⑱ 広島県 比婆郡峰田村⑧ 愛媛県 新居郡⑨ 先島 宮古島③
 (3-2) モゴ 青森県 中津軽郡駒越村一町田⑮, 上北郡野辺地町⑧ 秋田県 鹿角郡・山本郡・南秋田郡・秋田市・河辺郡・仙北郡① 岩手県 旧南部領⑧, 旧伊達領(婿。夫)⑧, 気仙郡(婿。古事記に「わが毛古に来む」とあり。又天治字鏡に「婿, 毛古」とあるそうだ。婿取りをモゴモレアという)⑨ 宮城県 仙台市⑱, 本吉郡志津川町㉔ 山形県 西置賜郡小国町・西田川郡鼠関村⑬, 北庄内地方⑮ 福島県 中

- 通り北部・中部・南部地方・浜通り地方⑩ 千葉県 海上郡嚶鳴村⑭
 (3-3) モコサマ 栃木県 河内郡河内村古里(むこさま)⑰
 (3-4) モコサ 新潟県 上越地方㉔ 富山県 ⑧, 砺波地方(婿の三人称)⑥
 (3-5) モコサー 山口県 阿武郡(婿さん)⑩
 (3-6) モコハン 富山県 砺波地方(婿の敬称, 二, 三人称)⑥ 香川県 ②
 (3-7) オモコハン 福島県 相馬郡中村町㉓
 (3-8) モコドン 埼玉県 北足立郡伊奈町小針(婿(敬称の意。婿殿))⑨
 (3-9) モゴアンコ 岩手県 旧伊達領(婿。夫)⑧
 (3-10) ヘネモコ 富山県 (婿の老いたもの)⑧, 砺波地方(婿の老いたもの。諧謔の意を含めて使う)⑥

4. アニ・アンコ系

- (4-1) アニ 秋田県 鹿角郡②, 同郡(兄。弟妹より兄に対する場合の外, 農家の父母がその長男に対する称呼ともなり, 又他家の長男・婿・若者・下男等をも兄と呼ぶことあり)③, 平鹿郡・雄勝郡(若き男。婿)① 福島県 会津地方(婿(舅姑が婿を呼ぶ語))⑩㉔ 滋賀県 三谷地方(娘の養子婿)⑧
 (4-2) アニー 山梨県 (兄。婿)⑭
 (4-3) アニマ 山形県 庄内地方(兄。婿)⑬
 (4-4) アンコ 秋田県 鹿角郡・北秋田郡・南秋田郡・山本郡・河辺郡・仙北郡・平鹿郡・雄勝郡・由利郡(長男。兄。婿。若い男。下男)①, 男鹿寒風山麓(主として中産以下の家の婿を指し, 時には年雇の若者を指す場合もある)⑥ 岩手県 旧伊達領(兄さん。婿。青年。若い者。下男。丁稚)⑧, 気仙郡②

5. そ の 他

- (5-1) イセキ 山梨県 ⑨, (イセキは元来相続人のことをいうのである。静岡あたりでは長男, 長女をいうようであるが, 甲州のイセキは婿のことをいう。「あのうちではいいイセキをとった」。一家の主婦はオナケー(東八代郡, 主婦が夫を呼ぶときオトコシといい, 主人が自分の妻に対してオンナシという所もある。花よめ

- は、ハナッカサン、ハナオカッサン、ハナオカタ、または単にオカッサンなどという) ⑫、北巨摩郡⑪
- (5-2) ゴデ 福島県 (婿(後手か)) ⑳
- (5-3) ダイロー 新潟県 中越地方⑩、刈羽郡小国村㉔、同郡鶴川村(かたつむり、または婿) ㉕
- (5-4) タグレ 山形県 東村山郡山寺村(婿(いやしんで言うとき)) ⑬
- (5-5) ツレソイ 香川県 ②
- (5-6) テイシュ 香川県 ②
- (5-7) テマ 岡山県 那岐山麓地方(嫁または婿。労働力) ㉖
- (5-8) ムフ 奄美 大島名瀬町⑨
- (5-9) モシユ 岩手県 旧南部領(婿をよぶ語(蔑)) ⑧
- (5-10) モホ 奄美 ⑦
- (5-11) ヨーシ 静岡県 磐田郡水窪町㉗
- (5-12) ンコ 島根県 隠岐⑧
- (5-13) セナー 栃木県 大田原市・河内郡・那須郡(㊦)姑が婿を呼ぶ称、宇都宮市・日光市・矢板市・黒磯市・真岡市・上都賀郡・下都賀郡・河内郡・芳賀郡・那須郡(兄)㉘、河内郡(姑が婿を呼ぶときに用う) ③

6. 婿 雑

- (6-1) アキタイムコ 山形県 庄内地方(長女が幼くて農業労働の主力を持たない家で、将来娘成人の晩正式の掣になおし、一定の財産を分つを約して家に入れる男をいう。今日も往々に行われている。アキタイムコに同じ)(総記⑦)
- (6-2) アギデモゴ 山形県 庄内地方(長女が一人前に成人しても、長男がまだ幼い時には農家では働き手の必要から長女に婿を迎えて長男が大きくなると、長女夫婦を分家させる。この場合の長女の婿をいう) ⑦
- (6-3) アドムゴ 青森県 弘前市(継父。二度目の婿) ⑭
- (6-4) イモトムコ 兵庫県 佐用郡(妹婿) ⑱
- (6-5) カエリムコ 青森県 津軽地方(帰る婿。カエリモコ。嫁に迎えようとする娘の家へ、一度婿入りのようにして縁づいては、一年なり三年なり経てから、再びその妻と一緒に、男の実家へ来て、そこで一生を過ごすというような場合、カエリモコという)
- (6-6) ケエリムゴ 青森県 弘前市(戻り婿。返り婿) ⑭
- (6-7) カンボーニン 岩手県 岩手郡(ミツギ養子のこと。幼年の相続人の姉の夫。幼年の相続人が成長すれば、財産を分けて別家する)(総記⑤)
- (6-8) サンネムコ 秋田県 鹿角郡(三年婿。婚姻の一変態にて、女家の都合により、女が婚姻と同時に夫の家に行きて同棲し難き事情あるときは、戸籍は夫の家に移しても、夫は入婿の如く、女家に同棲して家事の手伝をなし、数年の後(必しも三年と限らず)女を連れて自分の家に帰る。農家などに往々に行われたり。今は民法の改正により、夫婦の一方は、何れの氏を唱うるも、また、何れの家に住むも随意となりたれば、この語は自然消滅に帰すべき運命にあり。カエリムコともいう) ③
- (6-9) ジューシャムコ 上方・近畿地方 近世上方(従者の掣。家来となるべき掣。一説、自分が選んで連れて来る掣) ②
- (6-10) セナ 福島県 中央部地方(姉婿) ㉙
- (6-11) チョーヘイムコ 愛知県 北設楽郡 振草村(兵役のがれのために縁組みして長男になる) ⑭
- (6-12) デムコ 宮城県 栗原郡鶯沢町細倉(養子縁組がまだ正式とならぬうちに婿が嫁の家に行つて、試験結婚を行うこと。出婿と書く。カサイレ(嫁が婿の家へ行って試験結婚を行うこと)の対照。無論労働力をも提供する。当地は小さな男の子がいても長女に婿をとる風習があり、養子縁組は比較的多い。デモコとも聞える) ㉚
- (6-13) ヒキダシムコ 北海道 海岸部(出たり入ったりする婿。ニシン漁場に出稼ぎに来た漁夫が不漁で金がもらえないため帰国できずに付近の農家のむこに入ったり、翌年大漁で金が入り帰国したりする男) ⑦ 青森県 三戸郡 五戸町(婿入りした養子が出たり入ったりするをいう。嫁の場合はヒキダシヨメともヒキダシコともいう。) ⑩
- (6-14) 奉公婿 東北地方(ある期間の労力を妻の家に提供する婿)(総記⑤)
- (6-15) ミツギヨーシ 香川県 三豊郡(男の子が小さいために貰った姉娘の養子婿。男の子が生長の後には分家する) ⑫(総記⑤)
- (6-16) モライヨメニモライムコ 愛媛県 新居郡(貰嫁に貰婿。子の無い家に子をもらい、それにまた、その配偶者をもらうこと。また、

そのもらった嫁と婿) ⑨

第2節 相 婿

0. 語形総覧

- (1) アイムコ (2) ムクソーデー (3) ムフソーデー (4) ムークチョーデー
- (1) アイムコ 東京都 江戸 ([相婿] 姉妹の夫同士) ⑩ 兵庫県 佐用郡 (相婿。姉妹双方の婿) ⑩

- (2) ムクソーデー 沖縄本島 今帰仁村 (婿兄弟。妻同士が姉妹である義兄弟) ⑩
- (3) ムフソーデー 沖縄本島 今帰仁村 (婿兄弟。姉妹の婿同士をいう) ⑩
- (4) ムークチョーデー 沖縄本島 首里 (妻同士が姉妹である義兄弟) ⑥⑦, 首里・那覇 (姉妹の夫同士 (名称)。呼称は兄弟と同じ) ⑪

第3節 入夫・入婿

0. 語形総覧

- (1) イセキ (2) イリウド (3) イリュウドー (4) イリムコ (5) イリモコ (6) イリムーク (7) イリムク (8) イリムグ (9) いらいムフ (10) クィームーク (11) イレシ (12) イレシュ (13) ゴギリ (14) ゴギイレ (15) アイアケ (16) アトオヤジ (17) アニサ (18) イリエ (19) イレオド (20) コモカブリ (21) ズリコミ (22) タネンマ (23) タネトリ (24) トイムコ (25) トーラエー (26) バンドリムコ (27) バンドリモコ (28) ママットト (29) ヨーシ (30) イリヨーシ (31) ゴケイリ (32) マイムク (33) マヤマク (34) ムクヨーシ (35) ムコイリ (36) ムクイー
- (1) イセキ 山梨県 (娘の婿。それも跡取養子だけをいうようである) (総記⑤), 南巨摩郡早川町奈良田 (婿養子) ⑬
- (2) イリウド 茨城県 常陸地方 (入夫なり, 入人の意なるべし。また, これをイレシウ, あるいはイリシウともいふ) ③ 東京都 江戸 ([入夫] (いりひとのウ音便) 女戸主と夫婦になってその家に入ること。またその男。入夫。安房方言でもイリウドという) ⑩ 静岡県 磐田郡 (入夫) ②
- (3) イリュウドー 熊本県 葦北郡 (入夫) ⑪
- (4) イリムコ 東京都 江戸 ([入婿] 家つきの娘へ婿養子となること。またその婿。いりうど。入夫) ⑩ 岐阜県 揖斐郡徳山村 (いりむこ) ⑬ 鳥取県 (入夫) ⑤ 徳島県 美馬郡

- (婦と先夫との間に生みたる子ある中へ夫として嫁する男) ② 高知県 長岡郡中部地方 (入夫) ⑫ 福岡県 筑豊炭坑地方 (入夫) ⑨ 鹿児島県 (いりむこ。入夫) ⑥ 奄美 大島 (婿養子) (沖縄本島⑤) 先島 宮古島 (入夫) ③
- (5) イリモコ 長野県 佐久地方 (入夫。婿。「イリムコ」の訛) ⑧, 同 (入夫。「イリムコ」の転) ⑫
- (6) イリムークー 沖縄本島 首里 (イリムーク (婿養子) の卑称) ⑥, 今帰仁村 (入り婿。イリムフともいう) ⑩
- (7) イリムク 沖縄本島 首里 (入り婿。婿養子) ⑥ 先島 石垣島・鳩間島・波照間島 (入婿) ②, 石垣島・波照間島 (婿養子) (沖縄本島⑤)
- (8) イリムグ 先島 与那国島 (入婿) ②
- (9) いらいムフ 沖縄本島 今帰仁村 (入り婿。いらいムークーに同じ) ⑩
- (10) クィームーク 沖縄本島 首里 (婿になつてくれと望むこと。また, その婿) ⑦
- (11) イレシ 福島県 東白川郡 (老後の入夫) ⑪ 茨城県 稲敷郡 (入夫) ① 千葉県 印旛郡 (入夫) ⑮, 同郡本埜村 (入夫) ⑫
- (12) イレシュ 茨城県 県南部 (入夫) ⑦
- (13) ゴギリ 山形県 庄内 (入夫) ⑦
- (14) ゴギイレ 山形県 東田川郡大泉村 (入婿になること) ⑬
- (15) アイアケ 滋賀県 高島郡 (婿入) ⑤
- (16) アトオヤジ 福島県 福島市 (入夫) ⑩
- (17) アニサ 長野県 北安曇郡 (夫。元を以て夫を呼ぶ。蓋し妻の方が年齒長ずるか, 或は

入夫等ならん) ㉔

- (18) イリエいりえ 上方・近畿地方 近世上方 (〔入
縁〕〔「入家」の約〕入り婿。入夫縁組) ㉔
- (19) イレオド 岩手県 気仙郡 (入夫) ㉔
- (20) コモカブリ 岐阜県 加茂郡黒川村 (入
夫) ㉔
- (21) ズリコミ 千葉県 君津郡 (入夫) ㉔
- (22) タネンマ 宮城県 角田市を中心とする
県南地方 (㊦種馬。㊦あとつぎを生むためにの
み利用されているように見られる実権のない婿
養子) ㉔
- (23) タネトリ 静岡県 遠州地方 (養子, 入
婿) ㉔
- (24) トイムコ 鹿児島県 (婿養子) (総記㉔)
- (25) トーラエー 千葉県 山武郡 (㊦入夫。
㊦後妻。㊦継母) ㉔
- (26) バンドリムコ 富山県 (呉東で未亡人
のところへ婿に入った人をいう。バンドリとは
雨具のこと。やや隠語というべきであろう) ㉔
- (27) バンドリモコ 富山県 (年老いた女戸
主のところへ入夫した男) ㉔㉔
- (28) ママットト 千葉県 千葉郡 (後入夫)

㉔

- (29) ヨーシ 愛知県 愛知郡 (入夫) ㉔, 碧
海郡 (入夫) ㉔, 同郡六ツ美村 (入夫) ㉔ 愛
媛県 新居郡 (入夫) ㉔
- (30) イリヨーシ 高知県 長岡郡中部地方 (入
夫) ㉔
- (31) ゴケイリ 宮城県 仙台 (後家入。いり
むこ) ㉔
- (32) マイムク 先島 竹富島 (入婿。女のあ
る家に入って婿となること。婿子) ㉔
- (33) マヤマク 先島 八重山群島 (入婿。マ
イムク (入婿) の転) ㉔
- (34) ムクヨーシ 沖縄本島 首里 (婿養子。
娘に婿を迎えて養子にすること。また、その養
子) ㉔㉔, 今帰仁村 (婿養子。婿養子は必ず血
縁関係からとる) ㉔ 先島 八重山群島 (婿養
子) ㉔
- (35) ムコイリ 福岡県 築上郡東吉富村 (入
夫) ㉔
- (36) ムクイー 鹿児島県 川辺郡・揖宿郡 (入
夫) ㉔

第40章 しゅうと・舅・姑・こじゅうとなど

第1節 しゅうと

本節には、舅・姑の総称を意味するカードを集めた。

0. 語形総覧

1. シュート系 (1)シュート (2)シュートウ (3)オシュード (4)シュートジョ (5)シュト (6)シュトジョ (7)シュトゾ (8)ストジョ (9)シと (10)シとウ (11)ストウ (12)ショド (13)スイード
2. シュートオヤ系 (1)シュートウヤ (2)シトゥウヤ (3)シとウヤ (4)ストウヤ (5)ストウヤンタ (6)シトゥバラウヤ
3. カテ系 (1)カテ (2)カテジョ
4. その他 (1)オモライサマ (2)オモレアサマ (3)モレア (4)モロヤ (5)シゴトオヤ

1. シュート系

- (1-1) シュート 富山県 (夫・妻の父または母) ⑧ 岐阜県 揖斐郡徳山村 (しゅうと) ⑬ 奄美 徳之島 (舅又は姑) ⑧
- (1-2) シュートウ 奄美 喜界島 (舅又は姑) ⑥
- (1-3) オシュード 山形県 ほぼ全県の (舅・姑の総称。舅はオシュードオヤツ、姑はオシュードカガという) ⑬
- (1-4) シュートジョ 長崎県 (舅・姑) ⑳ 熊本県 天草郡牛深町 (舅・姑) ③
- (1-5) シュト 鹿児島県 (姑舅) ⑪, 揖宿郡額娃村 (舅・姑) ⑰
- (1-6) シュトジョ 鹿児島県 揖宿郡額娃村 (舅・姑) ⑰
- (1-7) シュトゾ 鹿児島県 揖宿郡山川町 (舅・姑) ⑰
- (1-8) ストジョ 鹿児島県 揖宿郡額娃村 (舅・姑) ⑰
- (1-9) シと 沖縄本島 首里・那覇 (舅姑) ⑩
- (1-10) シとウ 沖縄本島 今帰仁村 (しゅうと。夫または妻の父母。イナ-グシとウ(姑), イキ-ガシとウ (舅)) ⑩

(1-11) ストウ 奄美 喜界島 (シュートウに同じ。舅又は姑) ⑥

(1-12) ショド 山形県 庄内 (舅・姑) ⑦ ⑮

(1-13) スイード 宮城県 仙台市 (しゅうと。嫁からみて両親を男女にかかわらずいう) ⑲

2. シュートオヤ系

(2-1) シュートウヤ 奄美 喜界島 (舅姑の総称) (沖縄本島⑤)

(2-2) シトゥウヤ 奄美 大島・徳之島・与論島(舅姑の総称) (沖縄本島⑤), 与論島(舅と姑) ⑩ 先島 波照間島・西表島 (舅姑の総称) (沖縄本島⑤), 竹富島・西表島・鳩間島・石垣島・波照間島 (舅姑) ②

(2-3) シトゥウヤ 沖縄本島 今帰仁村 (しゅうと。夫または妻の父母) ⑩

(2-4) ストゥウヤ 先島 小浜島・与那国島 (舅姑。しゅうとおやの転) ②

(2-5) ストゥヤンタ 先島 与那国島(舅姑達) ②, 同 (舅姑の総称) (沖縄本島⑤)

(2-6) シトゥバラウヤ 先島 新城島 (舅姑。小姑の親の義) ②, 同 (舅姑の総称) (沖縄本島⑤)

3. カテ系

(3-1) カテ 鹿児島県 薩摩の南端 (舅姑のことをかくいう。カテは加わる・結ばる意味のカタルと同語で、それが舅姑の意となったものであろう) (総記⑦)

(3-2) カテジョ 長崎県 壱岐島北部 (舅姑の意味に使っているらしい) (総記⑦), 同 (舅姑の事を以前かく言った由。死語) ②

4. その他

(4-1) オモライサマ 宮城県 栗原郡 (オモレサマとも。嫁または婿をもらう方の父母のことを、嫁または婿の家ではオモライサマという) ⑳

(4-2) オモレアサマ 岩手県 気仙郡 (嫁または婿をもらう方で嫁または婿方の父母をいう。嫁についていく。遠野方言誌で「モレヤ 舅家の両親。守屋の意か」としている) ⑨

(4-3) モレア 岩手県 気仙郡 (嫁の両親。舅家の呼称。オモレアともいう) ⑨

(4-4) モロヤ 宮城県 (『浜茨』「もろやもろ親共。夫の父母、婦の父母の相謂て諸おやといへり」) ⑳, 仙台市 (文献㉓の記述と同じ) ⑲, 同 (夫の両親をいう) ㉑

(4-5) シゴトオヤ 長野県の下水内郡から新潟県の魚沼地方にかけて (舅姑) (総記⑤)

第2節 舅

0. 語形総覧

1. シュート系 (1)シュート (2)オシュート (3)シュード (4)シュートンドノ (5)シュートジョ (6)シューツジョ (7)シート (8)シト (9)シュトドン (10)シトウマ (11)スタサ
2. シュート+父名称系 (1)シュートオヤジ (2)スードオヤズ (3)スィードオヤズ (4)シュートオドツアン (5)オシュートオトツツアン (6)シートトツツアマ (7)シュートドツツアン (8)シュートドツツアマ (9)ストンオッチャン (10)ヒードトッチャマ
3. シュートオヤ系 (1)ストウヤ (2)ソトオヤ
4. 男+シュート系 (1)オトコシュート (2)オトコジト (3)キキガシトウ (4)キキガスト (5)キキガジト
5. その他 (1)オイッコ (2)オジ (3)モリヤサマ (4)シトウウジィ (5)ショドオマ (6)シゴトジーサ

以下 () の中に典拠記載の意味用法を記していくが、出典において<舅>という標準語訳しか与えられていないものは、いちいちそのことを記すのを省略する。

1. シュート系

- (1-1) シュート 千葉県 海上郡高神村④ 東京都 江戸 ((舅) ⊖夫または妻の父。明和二年・柳多留初「しゅうとめと違ひ舅のいじりやう」。⊖「しゅうとめ」に同じ。明和三年・川柳評万句合「片つ尻かけているのが姑もち」) ⑬ 上方・近畿地方 近世上方 ((舅) 夫または妻の父。配偶者の父) ② 鳥取県 ⑤ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・飽託郡・球磨郡・葦北郡・天草郡 ⑳

(1-2) オシュート 福島県 相馬郡中村町 ㉓

(1-3) シュード 千葉県 山武郡⑪

(1-4) シュートンドノ 高知県 幡多地方 (舅をシュウトンドノ) ⑤⑬

(1-5) シュートジョ 熊本県 八代郡・葦北郡・天草郡㉑

(1-6) シューツジョ 熊本県 上益城郡㉑

(1-7) シート 鳥取県 ⑤

(1-8) シト 鳥取県 ⑤

(1-9) シュトドン 鹿児島県 日置郡 (沖縄本島⑤)

(1-10) シトウマ 先島 宮古島 (沖縄本島⑤)

(1-11) スタサ 先島 宮古島 (舅。シウトアサの約) ③

2. シュート+父名称系

(2-1) シュートオヤジ 宮城県 (男女にかかわらずしゅうととるので、舅の場合、特にシュウトオヤジという) ㉓, 仙台市 (シュートオドツアン, オシュートオトツツアンとも。舅) ⑧ 熊本県 球磨郡㉑

(2-2) スードオヤズ 宮城県 仙南地方㉑

(2-3) スィードオヤズ 宮城県 仙台市 (しゅうとおやじ。舅。男女にかかわらずシュウトというため、舅の場合、特にシュウトオヤジという) ⑲

(2-4) シュートオドツアン 宮城県 仙台市⑧

(2-5) オシュートオトツツアン 宮城県 仙台市⑧

(2-6) シートトツツアマ 福島県 信夫郡 ⑪

(2-7) シュートドツツアン 熊本県 県全域㉑

(2-8) シュートドツツアマ 熊本県 阿蘇

郡^②

(2-9) ストンオッチャン 鹿児島県 鹿児島郡谷山町^⑤

(2-10) ヒードトッチャマ 岩手県 旧伊達領^⑧

3. シュートオヤ系

(3-1) ストウヤ 先島 八重山群島 (沖縄本島^③)

(3-2) ソトオヤ 奄美 大島^②

4. 男+シュート系

(4-1) オトコジュート 鳥取県 ^⑤

(4-2) オトコジト 鳥取県 ^⑤

(4-3) キキガシトゥ 沖縄本島 首里 (しゅうと。夫の父親) ^{⑥⑦}, 今帰仁村 (男のしゅうと。夫の父親) ^⑩, 那覇・首里・嘉手納^⑤, 首里・那覇 (舅 (名称)。呼称は, ターリー (首里の士族, 那覇・久米村の士族), シュー (首里の平民, 那覇の平民, 士族), チャーチャー (那覇の士族・平民)) ^⑪

(4-4) キキガスト 沖縄本島 国頭郡^③

(4-5) キキガジト 沖縄本島 首里^③

5. そ の 他

(5-1) オイツコ 千葉県 千葉郡^⑩

(5-2) オジ 三重県 志摩地方 (㊦伯叔父。㊧舅。㊨寡夫。㊩男子の独身者。㊪情夫。㊫弟。

㊬大人の男。㊭末っ子。㊮次男以下) ^⑬

(5-3) モリヤサマ 群馬県 利根郡^⑮

(5-4) シトゥウジィ 奄美 大島 (沖縄本島^⑤)

(5-5) ショドオマ 山形県 飽海郡遊佐町^⑬

(5-6) シゴトジーサ 長野県 下水内郡^⑮ ^⑭, 県北部 (舅。あるいはシウトの転訛かも知らぬが, そういう転訛をしてもよい事情はあった。嫁や養子婿に向っては舅姑は作業の指揮者であった。シウトという語も, 事によるとそういう意味にもとづいて出来たのではないかと思う) (総記^⑦)

第3節 姑

0. 語形総覧

1. シュート系 (1)シュート (2)シュートサン (3)シュートジョ (4)シート (5)シトゥ (6)スート (7)ショート (8)ウエーシトゥ
2. シュート+母名称系 (1)シートカカ (2)シュートカカサン (3)シュートガガ (4)シュートガカ (5)シュートカガ (6)スードカガサマ (7)スードガガ (8)スードガガ (9)ヒードガガア (10)オシュートオガサン (11)シュートカクサン (12)シュートカクサマ (13)シュートガクサン (14)シュートガクサン (15)ストンオッカハン (16)シトゥアンマ (17)ソトアンマ (18)ストマ
3. シュートメ系 (1)シュートメ (2)オシトメ
4. シュートオヤ系 (1)ストウヤ
5. 女+シュート系 (1)オナゴジュート (2)キナグシトゥ (3)キナグジト
6. 母名称系 (1)オフクロ (2)カカサン (3)

ガサマ (4)カクサン

7. その他 (1)アイメー (2)アヤメー (3)オイエハン (4)オエハン (5)オジャサマ (6)オバ (7)ショドバブ (8)ショドバンバ (9)シゴトバサ ^⑩シゴトバーサ (11)ハヤシト (12)ハヤシトン

以下 () の中に出典記載の意味用法を記していくが, 出典において<姑>という標準語訳しか与えられていないものは, いちいちそのことを記すのを省略する。

1. シュート系

- (1-1) シュート 千葉県 山武郡^⑪ 富山県 (「舅」にて, 夫の父, また婦の父であるが, 夫の母の意に使われている) ^⑧ 岐阜県 揖斐郡徳山村^⑬ 鳥取県 ^⑤ 熊本県 阿蘇郡・菊地郡・球磨郡・葦北郡・天草郡^⑭
- (1-2) シュートサン 熊本県 飽託郡^⑮
- (1-3) シュートジョ 長崎県 ^⑰ 熊本県 阿蘇郡・球磨郡・天草郡^⑭
- (1-4) シート 鳥取県 ^⑤
- (1-5) シトゥ 沖縄本島 首里 (夫の親。

しゅうと・しゅうとめの両方をいうが、多くの場合姑をさす。特に区別して舅はキキガシトゥ、姑はキナグシトゥという。また、小姑すなわち夫の姉妹はウナイシトゥという) ⑥

(1-6) スート 千葉県 山武郡①

(1-7) ショート 新潟県 上越地方 (しゅうとめ。嫁の義母) ④⑥

(1-8) ウェーシトゥ 沖縄本島 首里 (シトゥの敬語。夫の親。主として姑をさす) ⑥⑦

2. シュート+母名称系

(2-1) シートカカ 福島県 信夫郡①

(2-2) シュートカカサン 熊本県 球磨郡・天草郡②⑩

(2-3) シュートガガ 宮城県 (男女にかかわらずしゅうとというので、姑の場合特にシュウトガガという。ガガはカカで、母のこと) ②③, 仙台市⑧

(2-4) シュートガカ 熊本県 球磨郡・葦北郡②⑩

(2-5) シュートカガ 秋田県 鹿角郡②

(2-6) シュードカガサマ 福島県 南会津郡田島町②⑩

(2-7) スィードガガ 宮城県 仙台市 (しゅうとかか。姑。男女にかかわらずシュウトというために、姑の場合、シュウトガガ(ガガは母)という) ①⑨

(2-8) スードガガ 宮城県 仙南地方②④

(2-9) ヒードガガァ 岩手県 旧伊達領(養母。姑) ⑧

(2-10) オシュートオガサン 宮城県 仙台市⑧

(2-11) シュートカクサン 熊本県 阿蘇郡・球磨郡・天草郡②⑩

(2-12) シュートカクサマ 熊本県 阿蘇郡②⑩

(2-13) シュートガクサン 熊本県 県全域②⑩

(2-14) シュトガクサン 熊本県 八代郡・葦北郡・天草郡②⑩

(2-15) ストンオッカハン 鹿児島県 鹿児島郡谷山町①⑤

(2-16) シトゥアンマ 奄美 大島名瀬町(沖縄本島⑤)

(2-17) ソトアンマ 奄美 大島 (シトアンマとも。姑) ②

(2-18) ストマ 先島 宮古島 (姑。シウト

メンマ(母)の約。連用してストマスタサといふは舅姑といふのに反対で、女性を先にいふている) ③, 同 (沖縄本島③)

3. シュートメ系

(3-1) シュートメ 東京都 江戸 ((姑) ⊖ 夫または妻の母。⊖盗賊隠語。犬。兎園小説(隠語 文政八年)「また盗賊の隠語とてある人のかたれるは、土蔵を娘といひ犬を姑といへり」) ①⑥ 富山県 (「姑」。夫の母、あるいは婦の母) ⑧ 上方・近畿地方 近世上方 ((姑) 夫または妻の母。配偶者の母。⊖「露の姑」の略。ふきのとう) ② 鳥取県 ⑤ 熊本県 飽託郡・天草郡②⑩

(3-2) オシトメ 香川県 高松市⑤, 同(お姑) ⑦

4. シュートオヤ系

(4-1) ストウヤ 先島 八重山群島 (沖縄本島③)

5. 女+シュート系

(5-1) オナゴジュート 鳥取県 ⑤

(5-2) キナグシトゥ 沖縄本島 首里 (しゅうとめ。夫の母親) ⑥⑦, 首里・那覇・嘉手納⑤, 首里・那覇 (姑(名称)。呼称はアヤー(首里の士族および那覇・久米村の士族), アンマー(首里の平民および那覇の士族・平民)) ①①

(5-3) キナグジト 沖縄本島 首里③

6. 母名称系

(6-1) オフクロ 福岡県 筑豊炭坑地方(オフクロサンとも。姑。(姑と呼ばれる位の年配の人には、姑ならずとも用いる)) ⑨ 熊本県 阿蘇地方(老女主人。姑) ⑦

(6-2) カカサン 熊本県 球磨郡②⑩

(6-3) ガサマ 岩手県 気仙郡(主婦・姑) ⑨

(6-4) カクサン 鳥取県 東伯郡(中流以下の女房。姑) ④ 熊本県 球磨郡②⑩

7. その他

(7-1) アイメー 沖縄本島 首里(貴族の嫁がしゅうとめを敬って言う語。他からは普通、アットーメー, ウフアットーメーなどという) ⑥

(7-2) アヤメー 沖縄本島 首里(貴族の

嫁がしゅうとめを敬って言う語。アイメーともいう)⑥

(7-3) オイエハン 兵庫県 播州小河(御家様。主婦。姑。老年の妻)⑦

(7-4) オエハン 奈良県 ⑫

(7-5) オジャサマ 富山県 (⊖主婦。⊖姑の敬語)⑧

(7-6) オバ 三重県 志摩地方 (⊖伯叔母。⊖姑。⊖妹。⊖妾。⊖寡婦。⊖女性)⑬

(7-7) ショドバブ 山形県 庄内⑦

(7-8) ショドバンバ 山形県 北庄内(姑。しゅうとばあさん。(単語)⑮

(7-9) シゴトバサ 長野県 下水内郡⑤②

(7-10) シゴトバーサ 長野県 県北部(姑のこと。あるいはシウトの転訛かも知れぬが、そういう転訛をしてもよい事情はあった。嫁や養子婿に向かって舅姑は作業の指揮者であった。シウトという語も事によると、そういう意味に基いて出来たのではないかと思う)(総記⑦)

(7-11) ハヤシト 奈良県 宇陀郡樫原町(姑。目上の人)⑬, 同郡菟田野町(姑。しゅうと。目上の人)①

(7-12) ハヤシトン 奈良県 ⑫

第4節 こじゅうと

0. 語形総覧

1. コジュート系 (1)コジュート (2)コジュードン (3)コジョド
2. コジュートメ系 (1)コジュートメ (2)コジュートメ
3. シュート系 (1)アネジュート (2)アンジュート (3)ガキジュート (4)シトウハラ (5)シトウバラ (6)ストウバラ (7)すとバラ (8)シトウパラ (9)シトウファー (10)シトウクク (11)ストウグク (12)シトウングク (13)シトウキョーデー (14)ストウタ (15)ウナイシトウ (16)ウナイジト (17)ウヤシトウ
4. その他 (1)アバー (2)アングワー (3)オニセンビキ (4)オニコセンビキ (5)クガラ (6)クガラメ (7)ピヤ

以下、()の中に出典記載の意味用法を記していくが、出典において<こじゅうと><小姑>、または<小舅>の標準語訳しか与えられていないものは、いちいちそのことを記すのを省略する。

1. コジュート系

(1-1) コジュート 宮城県 (小舅の義。夫の弟妹)⑮, 仙台市(嫁から見た夫の兄弟姉妹。「小姑一人に鬼コ千匹」の諺がある)⑯ 千葉県 山武郡(夫の弟妹)⑪, 海上郡高神村⑰ 富山県 (夫の兄弟姉妹。妻の兄弟姉妹)⑧ 静岡県 志太郡藤枝町(夫の姉妹の家居せるもの)⑨ 愛知県 愛知郡(夫の弟妹)①, 碧海郡(夫の弟妹)⑧, 同郡六ツ美村(夫の兄弟姉妹)②

岐阜県 揖斐郡徳山村⑬ 三重県 伊賀地方⑰ 徳島県 (小姑で、夫の姉妹)⑫ 鹿児島県 日置郡(沖縄本島⑤)

(1-2) コジュードン 宮崎県 霧島山北麓③

(1-3) コジョド 山形県 庄内⑦

2. コジュートメ系

(2-1) コジュートメ 三重県 志摩地方(夫の妹)⑬

(2-2) コジュートメ 秋田県 鹿角地方(小姑の略。夫の姉妹。小さき姑か、または姑に準ずるものの意ならん。普通語にコジウトと呼べど、小舅にあらずして小姑なれば、メを加へたる本語は実際に即し、正しかるべし)③ 三重県 志摩地方⑬

3. シュート系

(3-1) アネジュート 秋田県 鹿角郡(姉姑。夫の姉を指す。所謂こじゅうとの内特に区別していふ。蓋し千疋中の先頭に立つ鬼なるべきか)③, 同(嫁からみて夫の姉。コジュートともいう)②

(3-2) アンジュート 秋田県 鹿角郡(兄舅。妻の兄にしてその家の戸主なる人。舅に代る兄の意なるべし。(稀に用ゐらる))③

(3-3) ガキジュート 秋田県 鹿角郡(鬼姑。罵詈)夫の兄弟姉妹、所謂小舅なり。俗にこじゅうと鬼千疋といへど、是はすさまじ。卑語に子供をガキといへば、それより生じたる語なるべし。鹿角にてもかかる語を用ゐるは極めて低級の人にて、普通には殆ど聞かざることなし)③,

同(嫁から見て夫の弟妹。コンジドメともいう)
②

(3-4) シトゥハラ 先島 竹富島②

(3-5) シイトゥバラ 先島 八重山群島(小姑。夫または妻の兄弟姉妹。しうとばらの義)
②, 石垣島(沖縄本島⑤)

(3-6) ストゥバラ 先島 小浜島②(沖縄本島⑤)

(3-7) すとバラ 先島 八重山群島(沖縄本島③)

(3-8) シトゥバラ 先島 鳩間島②

(3-9) シイトゥファー 先島 波照間島(小姑。しうとこ(姑子)の義)②

(3-10) シイトウツクワ 奄美 大島名瀬(沖縄本島⑤)

(3-11) ストゥグワ 奄美 大島(沖縄本島⑤)

(3-12) シイトウングワ 沖縄本島 嘉手納・糸満・首里・那覇③⑤

(3-13) シトウキョーデー 奄美 与論島(沖縄本島⑤)

(3-14) ストゥンタ 先島 与那国島②(沖縄本島⑤)

(3-15) ウナイシトゥ 沖縄本島 首里(小じゅうと。すなわち夫のウナイ。小じゅうとは鍵のようなもの, すなわち家庭を円満にするさしわたし役となる)⑥

(3-16) ウナイジト 沖縄本島 首里・那覇(小姑(名称)。呼称は(姉と同じ)⑩)

(3-17) ウヤシトゥ 先島 宮古島(沖縄本島⑤)

4. その他

(4-1) アバー 沖縄本島 首里(小姑(呼称)。下層語。平民語)⑩

(4-2) アングワー 沖縄本島 首里(小姑(呼称)。下層語。平民語)⑩

(4-3) オニセンビキ 東京都 江戸(〔鬼千匹〕小姑。俚諺「伯父嫁鬼千匹にむかう」「小姑一人は鬼千匹にむかう」によっていう。小姑は鬼千匹に相当するほど辛くて嫌なものという意)⑩, 同(小姑。「かんしんさ鬼千匹の髪を結び」(柳多留))⑥

(4-4) オニコセンビキ 岩手県 気仙郡(鬼コ千匹。小姑の異称。夫の姉妹をさしている。鬼千匹に匹敵する位恐ろしいものとしている。嫁はこれらの小姑のためボンデキ, ボンダサレルのである)⑨ 宮城県(小姑のこと。『武玉川』に「鬼千匹でつき出す嫁」とある)⑳, 仙台市(小姑の異名)⑩⑱

(4-5) クガラ 宮城県 栗原郡(嫁婿の兄弟姉妹をいう。登米郡では絆のこと。クは身で, カラはウカラ・ヤカラのカラか)㉓, 同(嫁婿の兄弟姉妹をかくいう)(総記⑦)

(4-6) クガラメ 宮城県 栗原郡(小姑のこと)(総記⑦)

(4-7) ビヤ 先島 新城島②

第41章 年頃がすぎても未婚の人（男・女）

第1節 年頃がすぎても未婚の人

0. 語形総覧

1. カカリビト系 (1)カカリビト (2)カカリド
2. ハンパモノ系 (1)ハンパモン
3. ヒトリモノ系 (1)ヒトリモノ (2)ヒトリモン (3)ヒトラモノ (4)ヒトラモン (5)ヒトリウド (6)ヒトイユード (7)ヒトリゾ (8)ヒトリボシ (9)フトーゾ
4. ヤモメ系 (1)ヤモメ (2)ヤマメ
5. その他一つの文献だけにみえる語 (1)ウキミ (2)タダモノ (3)チャンサン (4)ツムリン (5)チュリムウン (6)ドクシンシャ

1. カカリビト系

- (1-1) カカリビト 富山県 (一生結婚せずに生家にいる人。「かかりど」と同じ)⑧, 砺波地方 (一生結婚せずに生家にいる人)⑥
 (1-2) カカリド 岐阜県 (縁付かぬ人)②

2. ハンパモノ系

- (2-1) ハンパモン 鳥取県 ⑤ 福岡県 博多 (独身者)⑩

3. ヒトリモノ系

- (3-1) ヒトリモノ 静岡県 磐田郡水窪町 (独身者)② 広島県 高田郡 (独身者)⑨
 (3-2) ヒトリモン 岐阜県 揖斐郡徳山村 (ひとりもん)⑬ 福岡県 川筋地方 (独身者)⑧
 (3-3) ヒトラモノ 静岡県 遠州地方 (独身者)⑫, 磐田郡水窪町 (独身者)⑫
 (3-4) ヒトラモン 新潟県 頸城地方 (独身者。未婚の人)④
 (3-5) ヒトリウド 福岡県 川筋地方 (ひとりもの)⑧
 (3-6) ヒトイユード 佐賀県 (共通語で「ヒトリモノ (独身者)」、「ヒトリズミ (独住者)」を, 佐賀では「ヒトイユード」という。「ヒトイ

ユード」は「ヒトリウド」, すなわち「ヒトリヒト (独り人)」の転で, 「独身者」の義。「ヒトイ」は「ヒトリ」。「ユード」は「狩人 (カリウド)」「稀れ人 (マロウド) (賓客)」「商人 (アキウド)」「宿り人 (ヤドリウド)」など, 古文献に見える「ウド」で, 「ヒト」の連声による転化)④

- (3-7) ヒトリゾ 鳥取県 (独身者)⑤
 (3-8) ヒトリボシ 奈良県 (独身生活。一人身。「ヒトリボシでは淋しいでしょう。ええお嫁はんを世話しまひょうか)⑬
 (3-9) フトーゾ 鳥取県 出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市・大原郡 (独身者。出雲の仁多郡・能義郡では, フトードという。また, 出雲全域で, フトーモンという)⑧

4. ヤモメ系

- (4-1) ヤモメ 広島県 山県郡中野村 (生涯結婚せずに生家で暮らす男女)⑪
 (4-2) ヤマメ 福井県 坂井郡三国町 (ヤマメの転。中年の独身者)⑬

5. その他一つの文献だけにみえる語

- (5-1) ウキミ 山口県 阿武郡福栄村 (独身者)⑥
 (5-2) タダモノ 宮城県 東白杵郡諸塚村 (独身者)⑥
 (5-3) チャンサン 岡山県 美作地方 (真庭郡湯原町二川地区で終生独身の寄食者をいう。オツツァンともいう。女に対してはオバサン・バアサンと呼ぶ)⑭
 (5-4) ツムリン 奄美 (一人者。独身者)⑦
 (5-5) チュリムウン 奄美 (一人者。独身者)⑦
 (5-6) ドクシンシャ 鳥取県 (独身者)⑤

第2節 年頃がすぎても未婚の男

0. 語形総覧

1. オジ系 (1)オジ (2)オジクラ (3)オジロク (4)オジサングラシ (5)アマリオジ (6)イチダイオジ (7)フダエオジ (8)ヒネオジ (9)オジー (10)オジーグラシ (11)オンジ (12)オンジー (13)イチダイオンジー (14)オンジーポーズ (15)オンジーボー (16)オツツアマ (17) オツツァン (18)オッサン (19) オンツコ (20)ウンチアッコ
2. その他 (1)インキョ (2)オイ (3)オトコヤマメ (4)トウダイタキ (5)クイチロー (6)メナシ

1. オジ系

(1-1) オジ 岩手県 気仙郡 (兄が世帯持ちで、そこに弟が同居している時、弟をオヂという。変人でいつまでも世帯をもたず家にいる者も、オヂ・オンヂ・オンツァ・オンツァコという。ヤツケアモノとはいうが、働き手でしかも金を余り使わないので、タカラモノ(これは反語的表現であろう)といっている) ⑨ 栃木県 宇都宮市・栃木市・大田原市・真岡市・上都賀郡・下都賀郡 (未婚の中年男。「おば」の対) ⑫ 新潟県 佐渡海府地方 (独身者) ⑬ 福井県 真名川流域 (弟や妹で成人してからも生家で暮す人をオジ・オバという) ⑭ 岐阜県 揖斐郡徳山村 (兄が世帯持ちで、そこに弟が同居している時、弟をオヂという。変人でいつまでも世帯をもたず、家にいるものもオヂという。下開田にはこういうオヂが三人ばかりいた。オヂはその家の福の神といわれるくらい働き手とされている) ⑮, 同 (独身の男) ⑯ 三重県 志摩地方 (㊶伯叔父。㊷舅。㊸寡夫。㊹独身の男。㊺情夫。㊻弟。㊼大人の男。㊽末っ子。㊾次男以下) ⑰ 鳥根県 出雲の簸川郡・出雲市・八束郡, 隠岐 (㊿次男以下で年をとっても、嫁を貰わず、家にいる男。出雲の仁多郡・能義郡ではオジーという, 出雲の出雲市・簸川郡 (㊽少し人のよい男), 隠岐 (㊿下男。出雲市ではオジサンともいう) ⑱ 徳島県 (㊽普通未知の男子の人への呼称。㊿相当の年齢になっても結婚せぬ男。オジニンゲン・オジグラシとも。㊽二男以下の男子) ⑲ 高知県 安芸郡 (未婚の老男)

⑲⑱, 同 (未婚の老男。オヂグラシとも。オヂグラシの対語はオバグラシ) ⑳

(1-2) オジクラ 鳥根県 隠岐 (㊿叔父。㊿次男以下で年をとっても嫁を貰わず、家にいる男。㊽下男) ㉑

(1-3) オジロク 和歌山県 県中部地方 (独身の男) ㉒, 日高郡 ((おじ六) 和歌山県日高郡で独身者・チョンガーの意) (『擬人名辞典』)

(1-4) オジサングラシ 岡山県 (一生独身で生まれた家ですごす男をオジサングラシ, 女をオバサングラシという。オジイグラシ・オバアグラシともいう。少し頭が弱いとか病弱であるとか, 不具であるとかで結婚できず, 一生を生家のいそろいで送る) ㉓

(1-5) アマリオジ 福井県 真名川流域 (弟や妹で成人してからも生家で暮す人をアマリオジ・アマリオバという。当人の面前ではいわないが, 陰でいう) ㉔

(1-6) イチダイオジ 岐阜県 飛騨地方 (分家もせず, 結婚もせず, 生涯生家にとどまる次男以下の男) ㉕

(1-7) フダエオジ 山形県 西置賜郡小国町 (いつまでも独身で家に居る次男以下の称。対語はフダエオバ) ㉖

(1-8) ヒネオジ 千葉県 君津郡 (結婚せずに家にいる独身の男で生家に使われている兄弟たちをかくいう) (総記㉗) 岐阜県 飛騨地方 (分家もせず, 婿にも行かないで生家いつまでも居る男。対語はヒネオバ) ㉗

(1-9) オジー 山口県 (いつまでも妻帯せぬ男) ㉘, 阿武郡福栄村 (老いて娶らない男。老いて嫁がない女はオバーという。カマクヤシもこのオジー・オバーのことであるが, 主に女にいうようだ) ㉙

(1-10) オジーグラシ 山口県 (年とって妻帯せぬ人) ㉚

(1-11) オンジ 栃木県 宇都宮市・佐野市・矢板市・芳賀郡 (㊿主に男やもめ。未婚の中年以上の男。㊽独身の青年) ㉛, 芳賀郡逆川村 (伯父。また, 主にやもめの男と呼ぶに用う) ㉜ 神奈川県 (独身の男。対語はオンバ) ㉝ 新潟県 東蒲原郡 (㊿次男坊以下の男子。㊽独身の男) ㉞ 長崎県 南松浦郡五島 (男の独身者) ㉟ 宮崎県 東臼杵郡諸塚村 (叔父 (分家しない

で一家の中にいる) ⑥, 西白杵郡(戸主の弟などの妻帯せず部屋住みのまま年老いても同居するもの。オンジボともいう) ⑬

(1-12) オンジー 埼玉県 北足立郡伊奈町小針(㊦年とった独身の男。㊦目下の老爺に対していう。㊦次男以下。㊦伯父。叔父) ⑨ 東京都 八王子市(叔父。または未婚の老男) ⑩ 神奈川県 (㊦伯父。叔父。㊦未婚の男で年とった者。対語はオンバー。㊦次男以下の男子)

③, 津久井郡内郷村(叔父, または未婚の老男)

④ 静岡県 榛原郡本川根地方(結婚適齢を過ぎて, なお独身でいる男) ⑳, 磐田郡水窪町(独身者) ㉑ 愛知県 北設楽郡(父母の弟。年たくるまで家にあるもの。対語はオンバー。オツツアマとも) ⑨

(1-13) イチダイオンジー 静岡県 磐田郡水窪町(一生独身の男) ㉒

(1-14) オンジーポーズ 静岡県 磐田郡水窪町(独身男) ㉓

(1-15) オンジーボー 宮崎県 日向地方(結婚することなく家に居る独身男にして生家に使われている兄弟たちをかくいう)(総記⑦)

(1-16) オツツアマ 愛知県 北設楽郡(父母の弟。年たくるまで家にあるもの。オンジーともいう。) ⑨

(1-17) オツツァン 島根県 石見の鹿足郡・邑智郡・邇摩郡・大田市, 出雲・隠岐(㊦叔父さん), 出雲の簸川郡・出雲市・大原郡・能義郡, 隠岐(㊦次男以下で年とっても嫁をもらわず家にいる男), 隠岐(㊦下男) ⑧ 岡山県 美作地方(真庭郡湯原町二川地区で終生独身の寄食者の男。チャンサンともいう。) ㉔

(1-18) オッサン 関東地方(家無しのヲヂが年をとって兄の家に同居してゐるもの)(総記⑤) 新潟県 佐渡海府地方(男子の独身者。多くは次男以下であるが, 長男でも放蕩なものは勤当してオッサンにする。オッサンは軽蔑され, 家では厄介もの, 要らないものと考えられ, 家をもたない者もオッサンといわれた。家族生

活では, オッサンは独立した部屋が与えられず, 家の手伝いをし, 食事にも隅の方において, 人数に入れられぬが, 25歳をすぎると叱られることはない。兄嫁に対しても無力で, 下男に近い。村寄合には出られず, シンガイを貯めて翌に出るより外はない。或は後家を貰うとか, 後家についたりする。新時代になり, 汽船ができてからは, 出稼ぎにゆく者が多くなった) ⑧

(1-19) オンツコ 岩手県 旧伊達領(叔父。婚期をすぎて家にいる二, 三男など) ⑧

(1-20) ウンチアッコ 岩手県 気仙郡(伯叔父。二, 三男。他家に婿入りもせず, 長男の世話になる人。ウンチャマ・ウンチャンともいう) ⑨

2. その他

(2-1) インキョ 富山県 砺波地方(一生妻帯しない男) ⑥⑧

(2-2) オイ 和歌山県 県中部地方(終生娶らざる男。「あの人はオイさぢゃ」) ⑮

(2-3) オトコヤマメ 滋賀県 三谷地方(一生独身の男) ⑧

(2-4) トウダイタキ 島根県 西石見地方(郡賀郡金城村波佐では, 独身男に対してこう呼ぶこともある。多分灯台焚きの意で, コエ松を燃して照明とした時代, 囲炉裏の木尻にあって, 明かりが消えぬようにたえず細心の注意を払って灯台の火を燃やしつづけるのがこの人たちの役目だったからであろう) ⑨

(2-5) クイチロー 愛媛県 宇和地方(いわゆる独身男のことを南宇和郡御荘町八幡野でそう呼ぶ。食べるだけの用なし男だからと現地では説明している。これを同郡内海村柏ではアンヤン。同郡城辺町僧都ではスネカジリなどと称している) ⑩

(2-6) メナシ 東京都 江戸(〔女無〕妻がないこと。妻帯していないこと。また, その人。慶応元年・笠森お仙序舞「互ひに女なし夫なし」) ⑮

第3節 年頃がすぎても未婚の女

0. 語形総覧

1. オバ系 (1)オバ (2)オバサマ (3)オバサン (4)オバサ (5)オバハン (6)オバコ

(7)オバッコ (8)オバタ (9)オバグラシ (10)オバサングラシ (11)オバカフ (12)オバロク (13)オバイサ (14)アマリオバ (15)イチダイオバ (16)イッショーオバ (17)トネ

- オバ (18)ヒネオバ (19)オバー (20)オンバ
 (21)オンバー (22)イチダイオンバー (23)ア
 バ (24)アバサン (25)イチゴバッキー
2. イカズゴケ系 (1)イカズゴケ (2)ユカズ
 ゴケ (3)イカズ
3. カマド系 (1)カマバシラ (2)カマクヤシ
 (3)カマクヨシ (4)カマドグイ (5)クドフ
 ンバリ (6)ヘッツイババ
4. バーサン系 (1)バーサン (2)エグイババ
 (3)ハタチババサ
5. その他 (1)イキシコナイ (2)ウレノコリ
 (3)エカル (4)をうナグダチ (5)オボコ
 (6)カカリド (7)コキタテゴケ (8)シマダ
 ムスメ (9)シモジリクイ (10)ソバタネ
 (11)タズガレ (12)タテドーシ (13)タネメラ
 シ (14)トコナツ (15)トシッパタキ (16)ネ
 キモノ (17)ノトコサラズ (18)バッチョ
 (19)フルムスメ (20)ヨコザフンバリ
6. 雑 (1)トシガシレル (2)ナカタゲー (3)
 ヒネニナル

1. オバ系

- (1-1) オバ 栃木県 宇都宮市・栃木市・
 大田原市・日光市・真岡市・上都賀郡 (未婚の
 中年女。オジの村) ② 新潟県 東蒲原郡 (○
 次女以下の女の姉妹をいう。○未婚の成年女子。
 ③女子一般。(単) ④下女) ③, 佐渡郡海府地方
 (独身女) ② 石川県 (婚期の遅れている娘は、
 オバ・イッショウオバ (能登), カマバシラ・ヘッ
 ツイババ (白山麓) と呼ばれている) ② 福井県
 遠敷郡 (未婚の老婦人) ④⑩, 真名川流域 (弟
 や妹で成人してからも生家で暮す人をオジ・オ
 バという) ③ 岐阜県 揖斐郡徳山村 (独身の
 女) ⑬, 同 (これもオジと同様に夫婦生活に興
 味の無い女の事である。なお、このような独身
 生活者についてオジグラシ, オバグラシという
 言葉がある。この外に誰オジ, 誰オバと部落内
 の年長者を漫然と子供が呼称する慣習もある。
 また、子供が親の兄弟姉妹を呼ぶ時などに家名
 の下にオチヤ・オバヤをつけて呼ぶこともある)
 ② 和歌山県 県中部地方 (終生嫁せざる女)
 ⑮ 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・八東郡・
 大原郡 (○年令が来ても嫁入りせぬ娘), 隠岐 (○
 次女以下の女), 出雲の簸川郡 (○大家の後妻。
 乳母) ⑧ 高知県 安芸郡中山村 (未婚の老女)
 ⑧ 長崎県 南松浦郡五島 (女の独身者) ②
 (1-2) オバサマ 宮城県 刈田郡 (一生嫁
 に行かなかった娘) ②
 (1-3) オバサン 富山県 砺波地方 (一生
 嫁に行かぬ女) ⑥⑧ 島根県 出雲の簸川郡・
 出雲市・八東郡・大原郡, 隠岐 (○年齢が来て
 も嫁がない女。独身を通している女), 出雲の簸
 川郡・出雲市 (○僧侶の妻) ⑧ 岡山県 美作
 地方 (終身独身の女の寄食者) ③ 熊本県 玉
 名郡南関町 (未婚老女の尊称) ④
 (1-4) オバサ 福島県 会津地方 (単にオ
 バア, 丁寧にいうと, オバサンで叔母のこと
 であるが, これももっと意味を広く目上の女, あ
 るいは婚期の過ぎた女等にまで及ぼす場合があ
 る) ⑦ 新潟県 西頸城郡能生町 (結婚しない
 未婚の女の人) ④
 (1-5) オバハン 奈良県 (一生嫁に行か
 ず孤独なる婦人) ⑬
 (1-6) オバコ 岩手県 旧伊達領 (戸主の,
 または前戸主の妹で, 婚期を過ぎて家にいる者)
 ⑧ 山形県 西村山郡北谷地村・川土井村・大
 谷村・南村山郡東郷村・山元村・新庄市・最上
 郡豊里村・東田川郡本郷村・大泉村・西田川郡
 鼠関村・京田村・飽海郡南平田村 (○次女。次
 女以下の称。妹), 山形市の一部 (○婚期を逸し
 た女) ⑬
 (1-7) オバッコ 岩手県 気仙郡 (婚期が
 過ぎてなお嫁がない娘をいう。これもオヂと同
 じで, 一生家のヤツケア者となる) ⑨
 (1-8) オバタ 兵庫県 但馬地方 (一生嫁
 がない女) ⑮
 (1-9) オバグラシ 島根県 石見の美濃
 郡・益田市, 出雲の簸川郡・出雲市・八東郡・
 大原郡, 隠岐 ((叔母暮し) 年齢が来ても嫁がぬ
 女。仁多郡・能義郡ではオーバーグラシという)
 ⑧ 徳島県 祖谷地方 (一生嫁がない女) ④
 (1-10) オバサングラシ 岡山県 (一生独
 身で生まれた家ですごす男をオジサングラシ,
 女をオバサングラシという。男のほうをオジイ
 グラシ, 女のほうをオバアグラシともいう。少
 し頭が弱いとか, 病弱であるとか, 不具である
 とかで結婚できず, 一生を生家のいそろいで送
 る) ⑨
 (1-11) オバカブ 宮城県 角田市を中心と
 する県南地方 (叔母株。婚期を逸し, または病
 身, 不具等のため嫁入りせず家にいて年をと
 った婦人をいう。対語はオンツカブ(叔父株)) ②
 (1-12) オバロク 和歌山県 県中部地方 (独
 身女) ⑮, 日高郡 (未婚の老女をいう) (『擬人

名辞典』)

(1-13) オバイサ 富山県 「オバイ」と同じ。㊦女の居候。㊧適齢期を過ぎた女。㊨ねずみの異名) ⑧, 砺波地方(結婚適齢期を過ぎた女) ⑥

(1-14) アマリオバ 福井県 真名川流域(弟や妹で、成人しても生家で暮す人をアマリオジ・アマリオバという。当人の面前ではいわないが、陰でいう) ②③

(1-15) イチダイオバ 岐阜県 飛驒地方(生涯生家にとどまって嫁しない女) ⑩

(1-16) イッシューオバ 石川県 (婚期の遅れている娘は、オバ・イッシューオバ(能登)、カマバシラ、ヘッツイババ(白山麓)と呼称されている) ②②

(1-17) トネオバ 岐阜県 飛驒地方(婚期が過ぎてまだ嫁がない娘。オールドミス。ヒネオバとも) ⑩

〔参考1〕 トネオバのトネは、同じ文献⑩では、次のように説明されている。

トネ 飛驒地方(㊦農山村で、年中火種を絶やさぬため、炉にくべて置く薪の大きいもの。語源ははっきりしないが、とめ(留)、またはとね(刀隠)からはじまったかという。即ち家々の祖先伝来の火種を保って、火の神を留め祀るための木の株太。(朝日村) ㊦大晦日の晩に火を改め、それを持ち続けて行くため、特に大きな木を用意する。この木の称。老桑の根等を炉中へくべ、その上へもみから等を山盛りにかけて、朝まで火を持たせる。(高山郊外))

〔参考2〕 同じ文献⑩にトネノクミという語が収録されている。

トネノクミ 飛驒地方(婚期が過ぎた娘のなにか)

(1-18) ヒネオバ 岐阜県 飛驒地方(生家にいつまでも居て嫁がぬ女) ⑩

(1-19) オバー 島根県 石見の美濃郡・益田市・邑智郡(㊦叔母)、石見の鹿足郡・美濃郡・益田市、出雲の仁多郡・能義郡(㊦年齢が来ても嫁に行かない女。㊧人のよい女) ⑧ 山口県阿武郡福栄村(老いて嫁がない女をオバーという) ⑥

(1-20) オンバ 青森県 三戸郡五戸町(㊦中年以上の婦人。㊧祖母(在方)。ババ・オンバコともいう。㊨幼児。男女ともいう。オボとも。

㊩未婚の老女。五十くらいまで) ⑩ 栃木県 宇都宮市・佐野市・今市市・矢板市・真岡市・芳賀郡・那須郡(中年以上の未婚女性) ②② 神奈川県(独身の女。対語はオンジ) ③

〔参考〕 同じ神奈川県文献③には、次の語が収録されている。

オンバイモ 藤沢市(前の年の夏にとった馬鈴薯。種いもにするもの) ③

(1-21) オンバー 埼玉県 北足立郡伊奈町小針(㊦年とった未婚の女。㊧産婆。㊨ひき蛙。㊩叔母) ⑨ 東京都 八王子市(叔母、または未婚の老女) ⑩ 神奈川県 (㊦叔母。伯母。

㊧未婚で年とった者。対語はオンジー。㊨次女以下の女子) ③, 津久井郡内郷村(叔母、または未婚の老女) ④ 静岡県 榛原郡本川根町地方(婚期を過ぎて、なお独身でいる女) ②②, 磐田郡水窪町(独身女) ②② 愛知県 北設楽郡(父母の弟。年たくるまで家にいるもの。対語はオンジー) ⑨

(1-22) イチダイオンバー 静岡県 磐田郡水窪町(一生独身の女) ②①

(1-23) アバ 新潟県 佐渡海府地方(嫁入時を過した娘のこと) ②②

(1-24) アバサン 新潟県 佐渡海府地方(単にアバともいい、婚期のすぎた女をさす。年寄の馬鹿な女もアバと謂う。また、上流人から下流の婦人をよぶに用い、中流どうして互いに他家の年長の婦人を呼ぶのにアバヤンともいう) ⑧ 島根県 石見の江津市(㊦奥様)、出雲の能義郡(㊦独身で通した女)、出雲の大根島(㊦叔母さん) ⑧

(1-25) イチゴバッキー 佐賀県 (イチチャーバッキーともいう。一度も嫁となることなしに生家にいる娘をいう。「アノ娘ア、惜しかの一、イチゴバーキーで ちーすごすばいの一。」などといわれる。「イチゴ」は「一期」で、「人が生まれてから死ぬまで」、すなわち「一生」のこと。「バッキー」は「ヲバキ(小母貴、伯叔母貴)」、あるいは「ヲバキミ(小母君、伯叔母君)」の転) ④

2. イカズゴケ系

(2-1) イカズゴケ 東京都 江戸(〔不行後家〕婚約したままで男に死別・生別し、未亡人同然に暮している女。これを「いかず」と混同するのは非。安政三年カ・蔦塚千代の初声^カ上「今約束をしたりとて、行末のこと憑^カまれ^カず、万一不慮のことあらば、お梅どのは不行後家、一生

待って年寄るまでなり」⑩ 新潟県 中頸城郡 妙高村(嫁にいかないでいる独身のおばあさん) ④⑥ 上方・近畿地方 上方(〔不嫁御家〕老嬢。オールドミス。(語源)婚約したままで男と死別、または生別し、後家(未亡人)同然に暮している女。近世上方語では「いかず」と「いかずごけ」とを区別した。現代に入り、両者を混同して「いかず」の意に用いる) ① 京都府 竹野郡網野町(不嫁後家。婚期がすぎても嫁がぬ女。オールドミス) ⑩ 大阪府 大阪市(〔行かず後家〕嫁に行かないまま老婦になったものの俗称。婚期を失って一生独身で世を送る女。オールドミス) ⑦ 兵庫県 但馬地方(一生嫁がない女) ⑮, 佐用郡(嫁入りせず年をとった女) ⑮ 島根県 出雲の飯石郡・簸川郡・出雲市(〔往かず後家〕年齢が来て嫁入りしない女。イカズオバともいう) ⑧ 岡山県 児島地方(⊖娘時代より(一度も)結婚しないで年を取った女の人。⊖処女) ⑳ 愛媛県 新居浜・西条・周桑・大島・伯方島・大三島・岩城島・生名島・魚島・北条・松山・重信・野忽那・睦月島・中島・伊予市・中山・久万・柳谷・小田町・長浜・大洲・内子・肱川・八幡浜・宇和町・野村・黒瀬川・鬼北・津島・城辺(嫁かず後家。未婚で年をとった女。オールドミス) ⑧, 新居郡(往かず御家。一度も嫁入ったことなく古いゆく女) ⑨ 高知県(オールドミス) ⑧, (イカズとも。不嫁。婚期を過ぎても結婚せず、家に居る婦人の称。「あの家にはイカズが何人も居るとの一し」「あの人はもう三十二、三ちゃ、イカズゴケぞよ」) ③, 長岡郡中部地方(嫁せず、年頃過ぎたる女) ⑫ 長崎県 島原半島(未婚中年の女) ⑬, 平戸(許婚のまま夫に死なれたる婦) ⑯ 熊本県 玉名郡南関町(老嬢の義) ⑭

(2-2) ユカズゴケ 上方・近畿地方 近世上方(〔不行後家〕嫁入らぬままで老いた女。元禄十一年・義経東六法上「つれなくも自らをゆかず後家になさんとは、扱てもむごき御心底」) ②

(2-3) イカズ 上方・近畿地方 近世上方(婚期を過ぎてもまだ結婚していないこと。オールドミス。宝永五年以前・風流曲三味線二ノ四「いかずの姉御」——後家(ごけ)。婚約したままで男に死別、生別し、後家同然の暮らしをしている女。享保15年・信州姥捨山—「不惣やいかず後家にして一生を朽果てさすかと」) ② 京都府 竹野郡網野町(不嫁後家。婚期がすぎても嫁が

ぬ女。オールドミス) ⑩ 高知県(不嫁。婚期を過ぎても結婚せず、家に居る婦人の称) ③, (老嬢。オールドミス) ⑨ 熊本県(未婚にして春を知らぬ女人) ⑮

3. カマド系

- (3-1) カマバシラ 石川県(婚期の遅れている娘は、オバ・イッショ-オバ(能登), カマバシラ・ヘッツイババ(白山麓)と呼称されている) ⑳ 岐阜県 揖斐郡徳山村(嫁にゆかぬ娘をかく呼ぶことがある) ㉑
- (3-2) カマクヤシ 山口県 阿武郡(オールドミス) ⑩, 阿武郡福栄村(年をとって縁づかない者。男女ともいう) ⑥
- (3-3) カマクヨシ 島根県 西石見地方(鹿足郡六日市町立戸では独身者を男女にかかわらずヤマメというが、それとは別に二十七、八歳になっても嫁に行かれぬ女をカマクヨシともいう。これも難解の語であるが、クヨシは、クムシ、クモシなどと同じく、堆肥などの腐熟したありさまを指すのではなからうか。つまり、いつまでも生家にて釜・かまどがそういう状態になると痛烈に比喩したものかと思う) ⑨
- (3-4) カマドグイ 島根県 西石見地方(これも独身女の呼称。那賀郡金城村小国での採集。クドフンバリと同じ意識の命名である。ここには独身男をオジ、独身女をバアサンという呼び方もある) ⑨
- (3-5) クドフンバリ 島根県 石見の美濃郡(〔くど踏振り〕年齢が来て嫁に行かない女。益田市では、クズフンバリという) ⑧, 西石見地方(いわゆる独身男・独身女に対する呼称が豊かな上、地方色に富んだものが少ない。クドフンバリは、美濃郡美都町都茂で独身女に対する語。つまりいつまでも生家のかまどに踏ん張って炊事の役に当たるといふわけである) ⑨
- (3-6) ヘッツイババ 石川県(婚期の遅れている娘は、オバ・イッショ-オバ(能登), カマバシラ・ヘッツイババ(白山麓)と呼称されている) ㉑

4. バーサン系

- (4-1) バーサン 岡山県 美作地方(終生独身の女の寄食者。オバサンともいう) ㉒
- (4-2) エグイババ 富山県(「居食い婆」の意か。結婚適齢期を過ぎた女) ⑧, 砺波地方

(〔居食い婆〕一生嫁に行かぬ者の卓称) ⑥

(4-3) ハタチババサ 愛知県 名古屋市(女の婚期が早かった明治時代までは、娘が二十過ぎても良縁がなく生家におけるのをハタチババサといった。十六~十八歳の娘盛りが嫁入盛りでもあったから、今日から考えれば女の二十歳婆サは気の毒であった) ②①

5. その他

(5-1) イキシコナイ 新潟県 上越市旧直江津(結婚する時期を失った女の人) ④⑥

(5-2) ウレノコリ 青森県 津軽地方(「売れ残り」。婚期を逸した娘)⑫ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(売れ残り。婚期を逸した娘)⑫ 愛媛県 新居郡(売残り。嫁入りすることのおくれた娘の意にいう)⑨

(5-3) エカル 鹿児島県 鹿児島郡谷山町(オールドミス(老嬢))⑮

(5-4) をうナグダチ 奄美 (㊦女所帯。㊧婚期を過ぎても未婚の女。㊨寡婦。(をうナグは女性の意味)) ⑦

(5-5) オボコ 栃木県 上都賀郡・下都賀郡(未婚の女性。処女)⑫ 和歌山県(未婚女。オボコでいる(老嬢))⑩, 県中部地方(未婚女)⑮

(5-6) カカリド 愛知県 尾張地方(縁づかぬ女。または、居候)⑰

(5-7) コキタテゴケ 滋賀県 三谷地方(一生独身の女)⑧

(5-8) シマダムスメ 岩手県 気仙郡(結婚せぬ女をいう)⑨

(5-9) シモジリクイ 島根県 西石見地方(下尻食い。すなわち台所の下座で飯を食う意。那賀郡金城村波佐で独身者をいう。とりわけ女性に対してそう表現するのであろう)⑨

(5-10) ソバタネ 愛媛県 宇和地方(いわゆる独身女をこの地方では古来ソバタネと呼んできた。そしてその解説にソバの種子は古くなくても生えるからというものと、古くなっては生えぬというものが対立している。ハタチコババなどいい、昔は20歳を過ぎればもうソバタネだとされたものである。ソバタネのころは、別にオキザリと評されるぐらいであるが、30代、40代ともなればイカズゴケ、ヨメラズゴケと呼称も変っていく)⑩ 徳島県(年がいったも未婚の女)⑮

(5-11) タズガレ 岩手県 旧伊達領(婚期

を逸した者(女子について)⑧

(5-12) タテドーシ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(立て通し。枝をきららないで自然のままに大きくした桑の木。遠くの畑などに日陰をつくるために、一本位立てておくことが多い。転じて、婚期を逸して家にいる娘(オールドミス)をいう)⑫ 群馬県 高崎市(剪桑せず越年させた桑。婚期を逸した婦人などにもいう)⑫

(5-13) タネメラシ 青森県 津軽地方(「種メラシ」。メラシは津軽方言でも名高いもので、「むすめ」のこと。そこで「婚期がおくれた娘」という意味。ナスやキュウリなど、種子をとるためにいつまでもならせておいて、完全に熟しきるまで手をかけない。ナスもキュウリも、すごいほどに大きくなり、老熟する。それを津軽では「たねきゅうり」「たねなす」という。タネメラシは、これから類推したもの。「老嬢」とか「オールドミス」とかにあたるか……)⑫, 同(津軽の田舎では、婚期を逸した女をいう)⑫, 同(婚期が来ても、結婚せず年をとった処女。例えばキュウリの種子をとる場合、種子をとるキュウリは食べるによくなってもとらず、最後までツルにつけておく。それをタネキュウリという。他のキュウリは青くなって食べるにいい頃にとるが、タネキュウリはとらずにそのままツルに残しておくため、次第に皮は茶褐色になり、ごそごそになり、しわができて固くて食べられないようになる)⑥, 中津軽郡駒越村一町田(婚期を過ぎて年をとった娘。種娘。メラシは娘のこと。キュウリなど種子をとるためにいつまでも畑におくものをタネキュウリというところから、婚期を過ぎて年をとった娘のことをいうに至ったもの)⑮

(5-14) トコナツ 島根県 西石見地方(鹿足郡六日市町立河内で30歳過ぎの独身女。語義はやや解し難い)⑨ 徳島県(娘のいつまでも嫁にいかず家に居ること)⑮

(5-15) トシツパタキ 栃木県 安蘇郡(結婚適齢期を過ぎた女。年増)⑫

(5-16) ネキモノ 東海地方(売残り品。ねき(横)へはね出された物の意味か。「気をもみねき物持って母瘦せる」(大正6・浪越の華)(このねき物は「オールドミス」のこと)①

(5-17) ノトコサラズ 愛媛県 新居郡(〔野床去らず〕生家に育っただけで、他家へ嫁したことのない女)⑨

〔参考〕 ノトコサラズのノトコは、同じ文献
⑨では、次のように説明されている。

ノトコ 新居郡（野床。なえとこ（苗床）の
約転。

（5-18）バッチョ 長崎県 平戸（年長じたる
未婚の女（中以下））⑩

（5-19）フルムスメ 岡山県 美作地方（独
身女のことを真庭郡美甘村羽仁で「古娘」とい
う）⑪

（5-20）ヨコザフンバリ 島根県 石見の益
田市（〔横座踏ん張り〕いつまでも嫁入りせぬ娘）

⑫

6. 雑

（6-1）トシガシレル 島根県 出雲の簸川
郡・出雲市（〔年が知れる〕年をとり嫁に行き損
なう。「あの娘は、トシガシレテ貰い手がない」）
⑬

（6-2）ナカタゲー 沖縄本島 首里（〔女が〕
婚期を逸していること）⑭

（6-3）ヒネニナル 島根県 石見の美濃
郡・益田市・邑智郡・邇摩郡（⊖商品が売れ残
って、売る時期を失う。「提灯が売れ一でヒネニ
ナッタ」）、石見の美濃郡・益田市・江津市（⊖
品物が用をなさず無駄になる。「折角の御馳走が
ヒネニナッタ」）。⊕嫁に貰い手がなくなる）⑮

第42章 性向語彙としてのオジ・オバ名称

第1節 オ ジ 系

0. 語形総覧

(1)オジ (2)オジロク (3)オジサン (4)オジボン (5)オッサン (6)オンツァマ (7)オンツァ (8)オンツァヤロ

- (1) オジ 福島県 中通り北部・中部・南部地方、会津地方(○次男以下のこと。○馬鹿男) ⑩ 島根県 出雲の簸川郡・出雲市・八東郡、隠岐(〔叔父〕○次男以下で年をとっても、嫁を貰わず家にいる男。仁多郡・能義郡ではオジー)、出雲の簸川郡・出雲市(○少し人のよい男)、隠岐(○下男) ⑧
- (2) オジロク 島根県 出雲市(おじ六。愚かな男。男を馬鹿にした言い方)⑧、簸川郡(愚かな男の意。オバ六の対語。オジを次男以下の称とする処は東北各県・北陸地方・京都府・三重県など。未婚の老男をさしてオジという土地は高知県などである。これをオジーといっている処もある。六をつけたのは宿六の同類、ろくでもなしの意にも通わせるか。なお、和歌山県日高郡では独身男・チョンガーの意)、『擬人名辞典』)
- (3) オジサン 東京都 江戸(〔伯父さん〕愚

直の意にいう。「伯父さんと云ふなア、馬鹿の仇名だろう、癪にさはるぜ」(一筆庵可候「稽古三味線」弘化三年) ⑤

- (4) オジボン 福井県 若狭地方(弟、または愚なるものということ) ⑤
- (5) オッサン 三重県 伊賀地方(○和尚さん。○あなた(卑語)。○伯叔父様。小父様。○阿呆) ⑩
- (6) オンツァマ 福島県 北会津郡(叔伯父。あるいは人を嘲けるときに用ふ) ⑦
- (7) オンツァ 山形県 全県の(○次男以下。○伯叔父。オンツァンとも)、西置賜郡白鷹村(○年寄りの下男)、東置賜郡上郷村(○馬鹿者(男)。「このオンツァヤロー」(馬鹿野郎) ⑬ 福島県 県西部地方(伯叔父、または愚なる男) ⑭、会津地方・中通り南部地方(馬鹿野郎) ⑩、会津地方(間抜け。馬鹿者。(男に対する卑罵)。これは「オンツァ」と尾高型アクセントにいう。なお「オンツァー」と平板式にいえば、叔父のことである) ⑮、南会津郡田島町(○伯叔父。○男の馬鹿者) ⑯
- (8) オンツァヤロ 福島県 会津・中通り北部・浜通り地方(馬鹿野郎) ⑩

第2節 オ バ 系

0. 語形総覧

(1)オバ (2)オバサマ (3)オバロク (4)アバサン

- (1) オバ 山形県 庄内(○次女。次女以下の称)、南村山郡山元村・東田川郡東栄村・黄金村・本郷村・大泉村・西田川郡京田村・大山村・湯田川村・上郷村・山戸村(○遊女。売春婦)、東村山郡干布村(○乳母)、東置賜郡上郷村(○おろかな娘) ⑬ 福島県 会津地方・中通り北部・中部・南部地方(○次女以下のこと。○馬鹿女) ⑩、会津地方(馬鹿女(女の卑罵)。「オバ」と尾高型のアクセントである。なお「オバー」

と平板式にすれば伯叔母のことである) ⑯、南会津郡田島町(馬鹿な女) ⑯

- (2) オバサマ 福島県 南会津郡田島町(馬鹿な女) ⑯、県西部地方(伯叔母、または愚鈍なる女) ⑭
- (3) オバロク 島根県 簸川郡(おば六。愚かな女。おじ六に対する語。オバを次女以下、妹の意にいうのは、青森・岩手・秋田・山形県などであり、年ごろになっても結婚せぬ女の称とするのは、福井・和歌山・高知県など。会津地方ではオバを馬鹿女の称としている例がある。なお和歌山県日高郡では、未婚の老女をいう)、『擬人名辞典』)

(4) アバサン 新潟県 佐渡海府地方（単
にアバともいい、婚期をすぎた女をさす。年寄
の馬鹿な女もアバと謂う。また、上流人から下

流の婦人をよぶに用い、中流どうして互いに他
家の年長の婦人を呼ぶのにアバヤンともいう）
⑧

第43章 家 族

<家族>または<家内>という標準語訳を与えられているカードを抜き出して整理してみると、次のようになる。(＜一家族＞＜一家＞＜家族中＞＜一家全体＞＜家族全部＞＜家内中＞……などの標準語を与えられているカードは除いた。)

0. 語形総覧

1. エンナカ系 (1)エンナガ (2)ジェンナガ (3)エンナガドーシ (4)エンナガドス
2. カナイ系 (1)カナイ (2)カナエ (3)キナイニンジュ
3. ケナイ系 (1)ケナイ (2)ケナイピト (3)ケネ (4)ケネジュ (5)ヤーキネ (6)チネー (7)チネーニンズ (8)ちネーニンヂュ
4. ヤーニンジュ系 (1)ヤーニンジュ (2)ヤーニンズ (3)ヤーニンジョ
5. ヤウチ系 (1)ヤウチ (2)ヤウチ (3)ヤブチ (4)ヤウ
6. その他 (1)ウチトー (2)ウチノシト (3)ウチノモノ(ウチノモン) (4)ウチマ (5)ウチマアイ (6)ウチワ (7)ウチバ (8)エエノモノ (9)エドス (10)オナカイ (11)カドク (12)ケンゾク (13)ダーニドゥー (14)チャノマノシュ (15)テマワリ (16)ドーツレ (17)ヒーニンジュ (18)ミウチ (19)ヤーヌキネー (20)ヤーヌッチュ

以下、()の中に出典記載の意味用法を記していくが、出典において<家族>という標準語訳だけを与えられているものは、いちいちそのことを記すのを省略する。

1. エンナカ系

- (1-1) エンナガ 岩手県 旧伊達領(家の中。家族。親類) ⑧
- (1-2) ジェンナガ 宮城県 角田市を中心とする県南地方(家の中。家庭。家族) ②
- (1-3) エンナガドーシ 岩手県 旧伊達領(家族。親類仲間) ⑧
- (1-4) エンナガドス 岩手県 旧伊達領(家族。親類仲間) ⑧

2. カナイ系

- (2-1) カナイ 東京都 江戸(〔家内〕⊖家の内。一家の内。明和7年・蕩子荃枉解「かない一ばんの女郎なれば」。⊖一家の者。家の者。

家族。奉公人あれば、それをも含む。安永八年・酔姿夢中「遊里様の御出と家内残らずもてなし」⊖妻。女房) ⑩ 静岡県 志太郡岡部町(〔家内〕家族。例「カナイがこにんずだに(家族が少ないよ)」) ⑩ 岐阜県 郡上郡(家族。家妻を指すのは近年になってから) ⑩ 奈良県 (家内。家族) ⑩

(2-2) カナエ 山形県 米沢地方(家族。「家内」の転。「カナエが大勢だ」) ⑭ 静岡県 ⑬ 和歌山県 (家内(家族)。「かない」の訛) ⑩ 兵庫県 神戸市(家内) ③

(2-3) キナイニンジュ 先島 八重山群島(家族。家内人数の義) ② (沖縄本島③), 石垣島(沖縄本島⑤)

3. ケナイ系

(3-1) ケナイ 長崎県 壱岐(家族一同。または妻のみをいう)(総記⑤), 対馬(家内(カナイ)) ⑦

(3-2) ケナイピト 先島 宮古島(沖縄本島③)

(3-3) ケネ 長崎県 壱岐(家族一同。または妻のみをいう)(総記⑤) 鹿児島県(家族。例「ヒトケネ(一家族)」) ⑨

(3-4) ケネジュ 鹿児島県 日置郡(沖縄本島⑤)

(3-5) ヤーキネ 奄美 与論島(沖縄本島⑤)

(3-6) チネー 沖縄本島 首里(⊖家庭。家族。⊖〔接尾〕家族。チュチネー(一家族、一家), タチネ(二家族)など) ⑥

(3-7) チネーニンズ 沖縄本島 首里(家族。家族全体。また、家族の人数) ⑥

(3-8) ちネーニンヂュ 沖縄本島 今帰仁村(家族。奉公人も含む) ⑩

4. ヤーニンジュ系

- (4-1) ヤーニンジュ 奄美 喜界島(沖縄本島⑤) 沖縄本島 首里・嘉手納・那覇・糸満) ⑤ 先島 宮古島・石垣島・黒島・波照間

島・小浜島・西表島・新城島②(沖縄本島⑤),
八重山群島(沖縄本島③)

(4-2) ヤーニンズ 沖縄本島 首里(⊖家
の人数。家族数。⊖家族)⑥

(4-3) ヤーニンジョ 奄美 大島(沖縄本
島⑤)

5. ヤウチ系

(5-1) ヤウチ 新潟県 佐渡⑩ 和歌山県
東牟婁郡新宮町⑤(奈良県⑧) 奈良県(家
内)⑬ 鹿児島県 鹿児島県の農村(現在の各
戸,各家族を算えるにも,やはりヤウチ,ニ
ヤウチという名称を用いている)(総記⑤)

(5-2) ヤウチ 岩手県 九戸郡(家族。家
内)④ 山形県 北庄内(やうち。家内)⑮

(5-3) ヤブチ 新潟県 佐渡⑩

(5-4) ヤウ 長崎県 南松浦郡五島(家内)
⑳

6. その他

(6-1) ウチト一 群馬県 多野郡万場町(家
族。例「人数が多いから,ウチト一だけで仕事
が出来る」)⑬

(6-2) ウチノシト 愛媛県 新居郡(〔内人〕
⊖うちのひと。良人。⊖家族)⑨

(6-3) ウチノモノ(ウチノモン) 愛媛県
新居郡(〔内の者〕己が家の人。家族)⑨

(6-4) ウチマ 岡山県 児島地方(⊖夫婦。
⊖家族。⊖親類。⊖気心のうちとけた同志。⊖
内側)⑳

(6-5) ウチマアイ 愛媛県 新居郡(〔内間
間〕⊖家族同志の間柄。⊖親戚の間柄)⑨

(6-6) ウチワ 長野県 下伊那郡(⊖家族
の間。近親の間。仲間の間。⊖控え目。「極くウ
チワに見積る」)⑥ 富山県 ⑧, 砺波地方⑥
東海地方(家内。親族)① 山口県(家族,
または親族)⑩, 岩国地方(親族。家族。味方)
⑨ 徳島県(内輪。親類。家族)⑪ 沖縄本

島 首里(内輪。また,内輪の者。家族。近親)
⑥

(6-7) ウチバ 熊本県 玉名郡南関町(家
庭,または家族の範囲)⑭

(6-8) エエノモノ 千葉県 香取郡佐原町
⑦

(6-9) エドス 青森県 南部地方(家族同
志(家同志の意))④

(6-10) オナカイ 山梨県(家族。茶の間,
即ち主人の炉のある広間に常に居る者という
意)(総記⑤)

(6-11) カドク 島根県 石見の鹿足郡・美
濃郡・益田市⑧

(6-12) ケンゾク 東京都 江戸(〔眷属〕⊖
六親(父・子・兄・弟・夫・婦。または父・母・兄・弟・
妻・子)以外の同族。文化十四年・大千世界楽屋
探初下「六親眷属」。⊖家族全員,家族。文化八
年・浮世床初中「おめへがたのやうに商売を精出
して眷属を養ふものは,その身も始終がよし親
たちも老入がいい」。⊖従僕家隸。文化七年・浮
世風呂二下「そのむかしは一寸出るにも乗物で眷
属の五六人も引連れて出たお人が」)⑬

(6-13) ダーニンドウ 先島 与那国島(家
族。家族数の義)②, 与那国島(沖縄本島⑤)

(6-14) チヤノマノシュ 新潟県 蒲原地方
(総記⑤)

(6-15) テマワリ 岩手県 南部地方⑧, 同
(やうち(家族)。江戸にては手下の者をいう)⑦

(6-16) ドーツレ 宮城県 東白杵郡諸塚村
(家族のもの)⑥

(6-17) ヒーニンジュ 先島 波照間島(家
族員)④

(6-18) ミウチ 広島県 比婆郡峰田村(家
内)⑧ 徳島県(家族。血族)⑫

(6-19) ヤーヌキネー 奄美 与論島(沖縄
本島⑤)

(6-20) ヤーヌッチュ 奄美 沖永良部島(沖
縄本島⑤)

索引

- 〔あ〕
- アー 262
 — 429
 アーカ 449
 アーサ 429
 アーザ 435
 アーサン 262
 — 429
 アージャ 236
 アータ 149
 アータン 430
 アーチャン 262
 アーネ 338
 — 445
 アーハ 396
 アーバ 353
 — 452
 — 464
 アーパ 385
 アーバー 452
 アーハン 149
 — 336
 アーハン 429
 アーファ 386
 アーマ 262
 — 331
 — 452
 アーヤ 115
 — 237
 — 262
 — 430
 アーヤン 237
 — 262
 — 429
 アーヨ 430
 アーン 430
 アイ 430
 アイアケ 515
 アイカマド 76
 アイグワーマー 310
 アイコ 271
 アイゴ 430
 アイサマ 430
 アイサン 430
 アイシ 133
 — 152
 アイジ 55
 アイシャン 450
 アイジョー 430
 アイダガラ 55
 アイダガラツツキ 55
 アイチャン 430
 アイナ 120
 — 204
 — 314
- 328
 — 430
 — 436
 アイナー 506
 アイノマクラ 127
 — 133
 アイノマグラ 127
 アイベッケ 76
 アイマ 314
 — 336
 アイムコ 515
 アイメー 520
 アイヤ 430
 アイヤケ 62
 アイヤン 430
 — 450
 アイヨ 430
 アイヨメ 510
 アウチ 374
 アウネー 452
 — 506
 アウボー 262
 アエ 430
 — 450
 アエサ 140
 — 430
 アエサン 299
 — 430
 アエチャ 450
 アエツア 450
 アエナ 204
 — 328
 — 430
 アエナコ 430
 アエナサア 204
 アエナサマ 328
 — 430
 アエナサン 436
 アエナサン 328
 — 430
 アエナッコ 430
 アエマ 314
 アエヤゲ 173
 アオ 452
 アカ 299
 — 449
 アガ 434
 — 466
 アカー 310
 アカイシンニョ 199
 アカサ 263
 アカチャ 263
 アカチャン 263
 アカツア 263
 アカハン 263
 アガヤ 263
- アキ 434
 アキタイムコ 514
 アギデモゴ 126
 アギデモゴ 514
 アグ 452
 アグトハズレ 325
 アグドハズレ 292
 アグドバツレ 325
 アゲチ 75
 アコ 271
 アゴ 450
 アゴーセ 450
 アサ 241
 — 374
 アザ 425
 アザーマ 438
 アザガマ 462
 アジ 236
 — 386
 — 392
 アジアン 262
 アジー 374
 アシー(ドノ) 434
 アシカケ 181
 アジガナシー 103
 アジガナシーメー 103
 アジチ 75
 アジチ 75
 アシビ 104
 アジメー 236
 アジャ 112
 — 152
 — 236
 — 262
 — 425
 — 436
 — 437
 — 438
 — 450
 アジャー 236
 アジャーマ 437
 — 437
 アジャコ 450
 アジャマー 350
 アズ 236
 アズチ 75
 アズレコ 362
 アセ 271
 — 450
 アセイドノ 434
 アセー 454
 アセクワ 450
 アゼチ 75
 アセレ 450
 アダ 236
 — 271

— 332
 — 452
 — 487
 — 509
 アタイ 184
 アタシャ 71
 アタセ 76
 アダチ 62
 アタラシヤ 71
 アダラスヤ 71
 アチ 236
 アチー 434
 アチチャ 236
 アチャ 236
 — 241
 — 263
 アチャー 236
 — 241
 アチャボ 330
 アヂンカー 479
 アツアマ 478
 アツアマーマ 477
 アッカ 263
 アッカー 263
 — 449
 アッカチャ 263
 アッカチャン 263
 アツガワレコ 362
 アッコ 434
 — 452
 アッサ 450
 アッサン 474
 アッタ 236
 アッチー 236
 アッチャ 236
 — 263
 — 450
 アッチャー 436
 アッチン 434
 アツツァ 236
 — 450
 アツツァー 236
 アツツァン 474
 アツティー 455
 アットウトゥン 188
 アットーガナシーメー 172
 アットーメー 172
 アッパ 485
 アッパ 111
 — 152
 — 263
 — 356
 — 385
 — 506
 アッパー 264
 — 452
 — 456
 アッパーガマ 456
 アッパイサマ 152
 アッピー 412

— 434
 アヅミ 172
 アテ 236
 — 434
 アテー 236
 アトイリ 120
 — 188
 — 193
 — 273
 — 275
 アトイリサン 188
 アトイレ 188
 アトゥチギィ 120
 — 314
 アトゥツイジ 120
 アトゥッカタ 188
 アトゥドゥミ 188
 アトゥドゥメーイ 188
 アトゥトゥリイ 120
 — 329
 アトゥバラ 286
 アトゥミ 121
 アトゥントウジー 188
 アトエリ 188
 アドエリ 188
 アトエレ 188
 アトオッカ 188
 アトオッカハン 275
 アトオヤジ 515
 アドオヤジ 273
 アドオヤンジ 194
 アトカカ 188
 — 275
 アトガカ 188
 アトガガ 188
 アドカガ 188
 — 275
 アドガガ 188
 アドカガー 188
 アトカサマ 188
 アトガサマ 188
 アドカサマ 188
 — 188
 アトカタ 189
 アトガネ 189
 アトガマ 189
 アドガマ 189
 アトガマノリ 135
 アトガワリ 189
 アトコサイ 189
 アトサン 197
 アトシキ 120
 アトシヤ 76
 アトズレ 189
 アトセ 120
 — 336
 アトゾイ 189
 アトゾエ 189
 アトタテ 125

アトツギ 120
 — 328
 アトツツァン 222
 アトツペーリ 189
 アトツポ 222
 アトツン 120
 アトトイ 120
 — 329
 アトドイ 189
 アドトイ 120
 アトトイムスコ 329
 アトトウジ 188
 アトドゥリクウ 120
 — 329
 アトトー 120
 アトトズ 188
 アトトリ 120
 — 189
 — 314
 — 328
 アドトリ 120
 — 328
 アトトリエヌシ 509
 — 509
 アトトリムスコ 120
 — 328
 アドトリムスコ 329
 アトトリムスメ 339
 アドナ 434
 アドノオッカ 188
 アトノオマー 189
 アドバラ 286
 アドペラ 286
 アトヒキ 124
 アドペアリ 189
 — 194
 アトミ 360
 アトミツギ 135
 アトムカイ 189
 アドムゴ 273
 — 514
 アトメ 120
 — 189
 アドメ 189
 アドモゴ 274
 アトヨ 189
 アトヨメ 189
 アトヨリ 189
 アトントチ 188
 アナ 103
 — 241
 — 430
 アナァ 430
 アナタ 149
 アニ 121
 — 149
 — 204
 — 241
 — 294
 — 329

— 415
 — 449
 — 513
 アニア 329
 アニー 121
 — 417
 — 508
 — 513
 アニーエ 418
 アニーサマ 418
 アニーサン 418
 アニーマ 418
 アニーヤン 418
 アニエ 449
 アニオ 417
 アニオジ 336
 アニオトトエ 413
 アニオヤ 416
 アニオヤカタ 416
 アニキ 102
 — 121
 — 149
 — 294
 — 329
 — 416
 アニキサン 416
 アニキヨンナカ 77
 アニコ 329
 — 416
 アニゴ 416
 アニコー 416
 アニサ 121
 — 149
 — 329
 — 417
 — 515
 アニサマ 121
 — 416
 兄サマ 149
 アニサン 102
 — 121
 — 204
 — 329
 — 417
 アニシ 149
 アニジャヒト 424
 アニス 417
 アニチャ 417
 アニチャン 417
 アニッコ 416
 アニナー 505
 アニナーマ 505
 アニナマ 505
 アニハン 417
 アニベ 121
 — 329
 アニベー 121
 アニボー 329
 — 417
 アニボンサン 329

アニマ 417
 — 513
 アニヤ 121
 — 419
 アニヤ 417
 アニヤー 506
 アニヤカ 434
 アニヤサ 205
 — 419
 アニヤサマ 149
 アニヤン 417
 — 449
 アニユ 434
 アニヨ 424
 アニヨ 329
 — 449
 アニヨー 424
 — 449
 アニヨゴ 449
 アニヨサン 424
 アニヨハン 424
 アニヨムスコ 329
 アニヨメ 507
 アニヨンウツカタ 508
 アニンカ 411
 — 450
 アニンコ 294
 — 418
 アニンドノ 418
 アニンナーマ 505
 アヌ 434
 アヌツチュ 148
 アヌン 452
 アネ 113
 — 125
 — 152
 — 264
 — 303
 — 337
 — 431
 — 441
 — 487
 — 503
 — 507
 — 509
 — 510
 アネア 337
 — 444
 アネイー 386
 アネイカカ 177
 アネイトハン 338
 アネインカー 489
 アネー 113
 — 152
 — 304
 — 444
 — 504
 アネーサマ 152
 — 206
 — 304

— 444
 — 504
 アネーサン 153
 — 445
 アネージョー 445
 — 504
 アネーチャ 445
 アネーマ 445
 アネオ 431
 アネオナゴ 444
 — 454
 アネカカ 176
 アネカカサ 177
 アネキ 303
 — 338
 — 431
 — 443
 — 509
 アネク 431
 アネクゴ 431
 アネコ 153
 — 303
 — 337
 — 443
 — 504
 — 508
 — 509
 アネゴ 153
 — 338
 — 443
 — 504
 アネコー 443
 アネコツカル 454
 アネコテンキ 454
 アネサ 113
 — 153
 — 206
 — 303
 — 337
 — 431
 — 442
 — 504
 — 507
 — 509
 アネサー 442
 アネサマ 113
 — 152
 — 206
 — 303
 — 337
 — 441
 — 504
 — 507
 アネサン 113
 — 153
 — 206
 — 303
 — 337
 — 431
 — 442

— 504
 — 507
 アネサンブルマイ 454
 アネシャマ 442
 アネシャン 442
 アネジュート 521
 アネジョ 442
 アネジョー 442
 アネチャ 153
 — 303
 — 338
 — 443
 — 504
 アネチャー 443
 アネチャサマ 443
 アネチャマ 338
 アネチャン 303
 — 338
 — 442
 — 504
 アネツア 206
 — 443
 — 508
 アネツァン 443
 アネッコ 303
 — 338
 — 443
 — 509
 アネッコドリ 511
 アネッサ 507
 アネッチャ 443
 アネツァ 443
 アネニョーボ 177
 アネニョーボー 177
 アネハジキ 292
 アネハマ 444
 アネハン 113
 — 153
 — 206
 — 444
 — 504
 アネビ 338
 — 444
 アネマ 113
 — 303
 — 338
 — 444
 — 504
 アネムスメ 338
 アネヤ 443
 アネヤン 206
 — 443
 — 505
 — 508
 アネヨ 338
 アネヨイ 444
 アネラ 303
 アネワラシ 338
 — 444
 アネン 445

アネンコ 304
 — 445
 アネンドノ 445
 アノ 431
 — 452
 アノシ 146
 アノックワ 438
 アハ 264
 アバ 111
 — 153
 — 264
 — 353
 — 354
 — 356
 — 385
 — 464
 — 484
 — 527
 アバ 111
 — 152
 — 264
 アバー 153
 — 264
 — 411
 — 412
 — 451
 — 485
 — 522
 アパコ 264
 アバサ 353
 — 354
 — 464
 — 485
 — 508
 アバサン 153
 — 485
 — 527
 — 532
 アバチャ 353
 — 464
 アバチャン 264
 — 353
 — 464
 — 485
 アバツァ 385
 アパナ 264
 アバハン 485
 アバヤン 385
 — 485
 アバン 485
 アヒー 271
 — 412
 — 434
 アビー 434
 アヒャー 172
 アブ 264
 — 374
 アファ 153
 — 264
 アフィー 438

アフィーグワ 438
 アブジ 374
 アブタ 264
 アプミーミ 434
 アブワ 264
 アホ 264
 アボ 124
 — 264
 — 331
 — 431
 アボ 265
 — 386
 アボア 264
 アボアッピー 434
 アボイ 264
 アホー 264
 アボーサン 299
 — 431
 アボサン 299
 — 431
 アボシヤン 431
 アボバー 451
 アボン 264
 — 431
 アボン 265
 アボンドン 431
 アマ 205
 — 241
 — 265
 — 304
 — 331
 — 373
 — 451
 アマー 304
 アマーマ 438
 アマコ 304
 アマッチョ 304
 アマベ 451
 アママ 451
 アマリオジ 524
 アマリオバ 527
 アマンジャク 310
 アミ 487
 アミッティー 488
 アム 265
 — 386
 アメマ 173
 アメリカゴケ 202
 アモーリングワ 291
 アヤ 102
 — 140
 — 236
 — 265
 — 336
 — 339
 — 386
 — 434
 — 451
 アヤー 265
 アヤーアンシラー 184

- アヤーターリー 208
 アヤメー 114
 — 172
 — 184
 アヤメーグワー 172
 アヤグワ 310
 アヤグワ 456
 アヤゲ 207
 アヤナ 237
 アヤメー 520
 アヤメーグワ 206
 アヤヤ 237
 アヤン 265
 — 451
 アユミ 115
 アライ 71
 アライエ 71
 アライベ 71
 アラウエ 71
 アラウチ 71
 アラエ 71
 アラエサマ 71
 アラエベ 71
 アラエベサ 71
 アラケ 62
 — 68
 アラベ 71
 アラヤ 71
 アラヤシキ 71
 アララシヤ 71
 アルジ 99
 アルジィ 140
 アルズ 99
 アルワ 68
 アロージ 99
 — 140
 アローンチィ 99
 — 140
 アロジ 99
 アワ 353
 — 466
 アワジャ 434
 アワハン 485
 アン 425
 アンーヤン 424
 アンカ 294
 — 331
 — 422
 アンガ 451
 アンガー 451
 アンガガマ 355
 — 466
 アンカサマ 422
 アンカマ 422
 アンカン 422
 アンキ 416
 アンキャ 420
 アンクサマ 331
 アンクサン 331
 アングサン 310
 アンクワ 451
 アングワ 412
 — 451
 — 522
 — 310
 アンコ 121
 — 205
 — 294
 — 314
 — 330
 — 344
 — 422
 — 436
 — 452
 — 513
 アンゴ 423
 — 452
 アンコァ 331
 — 423
 アンコー 121
 — 423
 アンコサ 205
 — 331
 アンコサマ 205
 — 331
 アンコサン 331
 — 423
 アンコチャン 331
 — 423
 アンゴン 452
 アンサ 121
 — 204
 — 294
 — 330
 — 422
 アンザ 424
 アンサー 422
 アンザコ 424
 アンサッコ 315
 アンサマ 121
 — 204
 — 294
 — 329
 — 412
 — 421
 アンサヤン 422
 アンサン 102
 — 149
 — 149
 — 294
 — 330
 — 421
 アンジ 425
 アンシー 113
 — 153
 — 265
 アンシーメー 113
 — 153
 アンシタレー 113
 — 153
 アンシタンメー 184
 アンジャ 332
 — 424
 アンジャー 424
 アンジャイモン 424
 アンジャシト 424
 アンジャヒツツァン 424
 アンジャヒト 424
 アンシャマ 421
 アンジャモン 424
 アンシャン 294
 — 421
 — 451
 アンジュート 521
 アンジュード 412
 アンジョ 425
 — 451
 アンジョー 102
 — 425
 アンジョーオトコ 425
 アンジョーニー 425
 アンジョサン 451
 アンシラリ 113
 — 154
 アンシラレ 265
 アンスン 149
 アンゾ 425
 — 451
 アンタ 149
 アンダ 149
 アンタク 77
 アンチ 241
 — 431
 アンチー 431
 アンチガテワラシ 362
 アンチャ 294
 — 303
 — 330
 — 420
 — 451
 アンチャー 294
 — 420
 アンチャコ 330
 — 420
 アンチャボ 294
 アンチャマ 294
 — 419
 アンチャメ 330
 アンチャン 121
 — 294
 — 330
 — 411
 — 419
 — 451
 アンチョ 294
 — 331
 — 425
 アンツァ 204
 — 330
 — 421

アンツアマ 204
 — 420
 アンツアン 412
 — 421
 アンツヤン 421
 アント 425
 アンド 453
 アントコ 425
 アンドナ 332
 アンドン 299
 — 332
 — 425
 アンナ 265
 — 425
 アンナー 265
 — 339
 — 453
 アンナン 425
 アンニ 271
 — 418
 アンニー 121
 — 294
 — 418
 アンニコ 418
 アンニサ 121
 — 418
 アンニセ 418
 アンニヤ 121
 — 149
 — 204
 — 310
 — 330
 — 411
 — 418
 — 450
 — 339
 アンニヤー 419
 アンニヤコ 330
 — 419
 アンニヤゴ 419
 アンニヤサ 121
 — 205
 — 330
 — 419
 アンニヤサマ 154
 — 419
 アンニヤサン 419
 アンニヤチャー 419
 アンニヤハン 419
 — 450
 アンニヤマ 154
 — 310
 — 330
 — 419
 — 450
 — 505
 アンニヤン 419
 — 450
 アンニョ 424
 アンヌ 425

アンネ 153
 — 264
 — 304
 — 338
 — 445
 — 505
 アンネー 113
 — 304
 — 338
 — 445
 — 505
 アンネーサン 153
 アンネージョ 304
 — 505
 アンネカッカ 177
 アンネカッカー 177
 アンネコ 445
 アンネサ 445
 アンネサン 304
 — 445
 アンネッコ 445
 アンネヤン 445
 アンノ 431
 アンノウ 299
 アンノー 241
 — 431
 アンノチャマ 431
 アンバ 271
 — 385
 アンバー 451
 アンハン 204
 — 300
 アンビー 434
 アンベ 300
 — 331
 アンペイ 331
 アンボ 331
 — 425
 アンボー 300
 アンボリ 300
 アンマ 121
 — 205
 — 265
 — 300
 — 303
 — 331
 — 356
 — 373
 — 423
 — 451
 — 454
 — 456
 アンマー 265
 — 303
 — 451
 — 456
 — 508
 アンマーグワー 487
 アンマーマ 455
 アンマーワーイ 279

アンマトジ 179
 アンママ 455
 アンミヤン 425
 アンメー 425
 アンヤ 265
 — 423
 アンヤー 424
 アンヤーサン 424
 アンヤコ 424
 アンヤサ 424
 アンヤサマ 104
 — 424
 アンヤサン 424
 アンヤニ 424
 アンヤン 331
 — 423
 — 451
 アンヨ 425

〔い〕

イ 237
 イー 237
 イーイ 408
 いーイングワ 360
 イーザ 241
 イージャ 241
 イーノシュエ 140
 イーノシヨ 140
 イーファー 360
 イーベ 237
 イーモチ 73
 イイモチヤ 74
 イーヤ 474
 イーヤワス 135
 イーヤン 434
 — 453
 — 474
 イイヨイイヨ 434
 いーリングワ 360
 イエーシテデル 77
 イエガラ 92
 イエコ 124
 イエゴ 116
 — 285
 — 312
 イエスジ 91
 イエツギ 124
 — 332
 イエツキ 62
 イエツキムスメ 126
 — 312
 イエトージ 169
 イエドジ 116
 家取り 314
 イエトリ 121
 — 332
 イエトリゴ 122
 — 332
 イエナシ 347
 イエノシヨ 140

- イエモチ 73
 —— 99
 —— 332
 イエモチ 73
 イエモチャ 74
 イエモト 67
 —— 76
 イエワカサレ 73
 イエワカレ 73
 イオン 336
 イガ 356
 イカイオッカ 386
 イカイオッチャ 373
 イカイチャ 373
 イカイネ 313
 イカイネンネ 313
 イガイマシ 177
 イカズ 528
 イカズゴケ 527
 イキーガシチャ 436
 イキーガチャデー 408
 イキーガヤグサミ 201
 イキウチ 62
 イキガヤグサミ 201
 イキソコナイ 529
 イキマギ 47
 イキモドリ 136
 イキヤイキョーダイ 278
 イギヤマシ 177
 イケウチ 51
 イケシュー 51
 イケショ 51
 イゴサイ 189
 イゴツレ 189
 イザ 241
 イジコ 290
 イジコバライ 318
 イジサン 477
 イジバリコ 288
 イジパリゴ 288
 イジョー 172
 イジワルゴ 290
 イスク 496
 イスクキョーダイ 496
 イセキ 62
 —— 122
 —— 332
 —— 338
 —— 513
 —— 515
 イセキムスメ 338
 イタン 304
 イチ 462
 イチューチャデー 278
 イチオジ 468
 イチク 495
 イチクー 496
 イチクナー 496
 イチゴバッキー 527
 イチシンルイ 55
 イチズク 56
 イチゾク 56
 イチダイオジ 342
 —— 524
 イチダイオバ 527
 イチダイオンジー 525
 イチダイオンバー 527
 イチドク 56
 イチバッカ 77
 イチバンアネ 338
 イチバンアボ 331
 イチバンアンネ 338
 イチバンコ 124
 —— 314
 イチバンゴ 332
 イチバンソー 332
 イチバンバイ 332
 イチバンムスコ 332
 イチバンムスメ 338
 イチバンメ 338
 イチフ 496
 イチフキョーダイ 496
 イチフブイ 500
 イチブン 76
 イチホンケ 78
 イチマキ 46
 —— 48
 イチマギコ 48
 —— 336
 イチマク 47
 イチマケ 47
 イチムン 56
 イチムンズリー 56
 イチモリ 68
 イチモン 56
 イチュー 496
 イチューク 496
 イチュークうジャサー 500
 イチュークうバマー 500
 イチュークチャデー 496
 イチュークヲナヒ 496
 イチューフ 496
 イチューンキョーダイ 496
 イチリ 54
 イチリー 54
 イチリナカ 54
 イチルイ 54
 イチレ 54
 イチロイ 54
 イチロエ 54
 イツオズ 468
 イツオバ 481
 イツオフ 496
 イツオンツァン 472
 イッカ 52
 イッカウチ 52
 イッカケンゾク 52
 イッキ 62
 —— 313
 イッキマギ 47
 イッキョ 56
 イッケ 49
 —— 76
 —— 129
 イッケイ 52
 イッケウチ 51
 イッケシ 51
 イッケシュー 51
 イッケジュ 51
 イッケショ 51
 イッケシンルイ 51
 イッケチ 51
 イッケツツキ 51
 イッケドコロ 51
 イッケナカ 51
 イッケナガ 51
 イッケマキ 47
 イッケマギ 86
 イッケマツイ 51
 イッケマツケ 51
 イッケミマツイ 51
 イッケン 52
 イッケンウチ 52
 イッコ 76
 イッコ 56
 イッシューオバ 527
 イッシューゴメ 125
 イッソーヨーシ 361
 イッタン 304
 イッチノアネ 339
 イット 53
 イットウチ 53
 イットー 53
 —— 87
 イットーウチ 53
 イッパ 62
 イッバンムイメ 338
 イッバンムスコ 332
 イツブ 496
 イップクイッシュー 412
 イッボンベラ 178
 イツモン 56
 イツルイ 54
 イツレイ 54
 イデ 103
 イテキフ 496
 イテキフヴィ 500
 イト 52
 —— 304
 —— 495
 イトウク 495
 イトキジョ 52
 イトクジョ 52
 イトコ 52
 —— 304
 —— 494
 イドコ 52
 イドゴ 52
 —— 494

イトコイトコニナル 53
 いたこうじ 500
 いたこうば 500
 イトコエ 52
 イトコジョ 52
 — 494
 イトコズク 130
 イトコゾ 495
 イトコチガイ 499
 イトコヅキ 495
 イドゴツレ 130
 イトコドーシ 495
 イトコドシ 495
 イドゴドシ 495
 イトコノハシ 53
 イドゴバズ 53
 イトコハトコ 52
 イトゴハドゴ 52
 イトコハン 499
 イトコヘヤトコ 53
 イトコベラ 495
 イトコミヨト 130
 イトサマ 304
 イトサン 304
 — 339
 イトチャン 305
 イトネ 52
 イトハン 305
 イトヤン 305
 イトンボ 305
 イナー 434
 イナーグジチャー 453
 イナーグチョーデー 408
 イナッキー 437
 — 438
 — 438
 イナマンカー 455
 イナヤ 76
 イヌス 99
 イヌノクソ 317
 イネ 113
 — 265
 — 451
 イネカク 266
 イネサン 451
 イネハマ 451
 イネマ 451
 イノシ 154
 イノセ 129
 イハイゴ 125
 — 292
 — 332
 イハイモチ 332
 イヘエモツ 125
 イボ 356
 イマテデ 194
 イムナン 281
 イモウトッコ 353
 イモート 464
 イモード 464

イモートゴ 464
 イモチ 73
 イモチ 74
 イモチエ 74
 イモツ 465
 イモツ 74
 イモツエ 74
 イモツジョ 353
 — 465
 イモツジョ 465
 イモツジョー 465
 イモット 465
 イモト 353
 — 464
 イモド 464
 イモトゴ 353
 イモトジョ 464
 イモトジョー 464
 イモトムコ 514
 イモトムスメ 353
 イヤ 67
 — 233
 イヤイトコ 498
 イヤサマ 474
 イヤシ 67
 イヤネ 67
 イヤノエ 67
 イヤハン 311
 イヤン 374
 イリウド 515
 イリエ 516
 イリムクー 515
 イリムク 515
 イリムグ 515
 イリムコ 194
 — 515
 いるムフ 515
 イリモコ 515
 イリュウドー 515
 イリヨーシ 516
 イレオド 194
 — 516
 イレコ 360
 イレシ 194
 — 515
 イレシユ 194
 イレシュ 515
 イロセ 434
 イワシッコ 360
 イワシナベ 60
 イワシニタナベ 60
 イワラジ 115
 インキヤ 74
 インキュー 74
 — 80
 インキョ 74
 — 80
 — 349
 — 373
 — 525

インキョアライ 77
 インキョー 80
 インキョジーサン 391
 インキョバーサン 395
 インキョメン 81
 インキョヤ 74
 イングワダチ 202
 インタク 76
 インチュ 80
 インネ 451
 インビチ 62
 インマー 453
 — 454
 インモチ 74

〔う〕

ウイ 490
 ウイー 491
 ウィーグ 292
 ウィイザピットウ 410
 ウィーングワ 287
 ウィーングワファチングワ
 287
 ウイクワ 491
 ウイトジ 169
 ウイナグヌシ 115
 ウイパ 396
 ウイパー 396
 ウイブヤ 392
 ウーアバー 451
 ウーアンマー 487
 ウーゴ 314
 — 332
 ウージ 474
 ウーシーザ 433
 ウーシダ 436
 ウージュ 374
 ヴウトウ 140
 ウーナイ 409
 ウーパーパー 396
 ウーメー 392
 ウーヤ 436
 ウウヤ 68
 ウーンミー 453
 ウェ 491
 ウェー 491
 ウェーカ 61
 ウェーカ シュン 61
 ウェーカヌチャー 61
 ウェーカハロージ 61
 ウェーカンター 61
 ウェーカンチャ 61
 ウェーシトウ 520
 ウェーッカ 61
 ウェーハ 61
 ウェーハンカー 61
 — 61
 ウェーユミ 503
 ウェグンソリ 311
 ウェゴ 434

— 453
 ウェゾ 491
 ウオーチ 392
 ウオーバ 396
 ウオチキ 479
 ウカラ 56
 ウキミ 523
 ウザ 434
 ウジ 374
 — 470
 — 474
 ウジ— 470
 ウジィ 62
 ウシトウ 462
 — 466
 ウジノナカ 62
 うじフジ 479
 うじフジタンメー 479
 うじフジンメー 489
 ウジヤ 474
 ウジャサー 474
 ウシュ 374
 ウシュマイ 374
 — 479
 ウシュメー 374
 ウジンカ 474
 ウスアヤー 487
 ウスイッケ 52
 ウズィナガ 56
 ウスターリー 477
 ウストウ 462
 — 466
 ウスバ 184
 ウスマイ 374
 ウスメー 374
 ウタマ 281
 ウタマンジー 300
 ウダリオジ 463
 ウチ 146
 — 174
 ウチ 146
 ウチィザピイトウ 62
 ウチウチ 56
 ウチカタ 115
 — 146
 — 154
 ウチゴロ 61
 ウチサン 474
 ウチッコ 62
 ウチトイ 122
 ウチトウ 462
 ウチト— 534
 ウチド— 62
 ウチトリ 122
 — 314
 ウチナカ 56
 ウチネ 146
 ウチノ 104
 — 146
 — 174

ウチノオッサン 104
 — 147
 ウチノコズ 300
 ウチノシ 105
 — 146
 ウチノジシ 147
 ウチノシト 147
 — 534
 ウチノセガレ 295
 ウチノヒト 146
 ウチノポーズ 297
 ウチノムスコ 299
 ウチノモノ 174
 — 534
 ウチノヤツ 174
 ウチノヤロー 147
 ウチバ 534
 ウチマ 56
 — 62
 — 129
 — 534
 ウチマ— 62
 ウチマアイ 56
 — 534
 ウチマキ 48
 ウチムスメ 313
 ウチモチ 122
 — 314
 — 332
 ウチャーサー 474
 ウチワ 56
 — 534
 ウチワマキ 47
 ウチンシ 147
 ウチント 174
 ウチンナ 105
 — 147
 ウチンナカ 56
 ウチンムスコ 299
 ウチンヤツ 174
 ウッカタ 154
 — 271
 ウッチーサン 474
 ウッチェンカー 474
 ウット 411
 ウット 461
 — 465
 ウットウ 140
 — 411
 — 462
 — 465
 ウットウスイーザ 410
 ウットウナイ 465
 ウットウビ 461
 — 465
 ウットウキキ— 461
 ウットウングウ 319
 ウット— 461
 ウットオッサン 148
 ウットオナゴ 159

ウツトリ 122
 ウツネ 146
 ウツノシ 147
 ウツプ— 374
 ウツラ 62
 ウツロ 56
 ウツロヂュー 57
 ウト 140
 — 461
 ウトウ 140
 — 411
 ウトウウ 411
 ウトウガマ— 311
 ウトウグワ— 319
 ウトウザ 61
 — 410
 ウトウザマリ 61
 ウトウジャ 61
 ウトウジャブラ 410
 ウトウジャンダ 410
 ウトウジャンバ 410
 ウトウダー 61
 — 410
 ウトウヂャ 453
 ウトウット— 461
 — 465
 ウトウットョ— 411
 ウトウド 461
 — 465
 ウトウトウ 411
 — 461
 — 465
 ウトウドウ 411
 — 461
 ウトウトウクワ 325
 ウトウドウビギリイ 461
 ウトウドウブナリ 465
 ウトウドウブナリイ 466
 ウトウナダー 410
 ウトウビ 411
 ウト— 461
 — 465
 ウトツア 410
 ウトト 461
 — 465
 ウトド 461
 ウトドックワ 325
 ウトドブナリ 461
 うトンじゃま 410
 ウナ 271
 ウナイ 409
 ウナイジト 522
 ウナイシトウ 522
 うナイキキ— 410
 ウナグキョーデー 408
 ウナグダチ 197
 ウナグヌウトト 465
 ウナグノクワ— 311
 ウナジャラ 172
 — 184

ウナリ 409
 ヴナキキ 410
 ウニヨ 434
 ウネ 271
 — 453
 ウネー 409
 ウバ 485
 ウバーカッカ 173
 ウバーニー 454
 ウバーミー 488
 ウバーミッティ 485
 ウバイッティ 488
 ウバカシ 356
 ウバガマ 485
 ウバキ 485
 — 489
 ウバキンカー 485
 ウバグズ 127
 ウバグチ 127
 ウバコ 355
 — 356
 — 485
 — 508
 ウバサマ 485
 ウバサン 485
 ウバチャ 485
 ウバチャン 485
 ウバチャンシーメー 487
 ウバッキー 485
 ウバッコ 353
 ウババ 486
 うばはんジャンシーメー
 489
 ウバマー 485
 ウバンカ 485
 ウビャー 436
 ウビラ 436
 ウフ 374
 ウブ 374
 ウブアザ 336
 ウフアジー 391
 ウフアジャ 436
 ウフアセー 454
 ウブアッティ 455
 ウフアットーメー 172
 ウブアッパ 394
 ウフアッパ 454
 ウフアッピー 434
 ウフアナー 453
 ウフアネー 395
 ウフアバー 451
 ウフアブ 487
 ウフアフィー 434
 — 436
 ウフアヤー 487
 ウフアヤメー 114
 — 179
 — 487
 ウブアंगा 339
 ウフアंगाー 339

ウフアンマ 454
 ウフアンマー 487
 ウフィー 172
 ウブイザ 477
 ウフイナグ 339
 ウフウザ 477
 ウフウシュマイ 391
 ウフウシュメー 390
 — 479
 ウブウスマイ 391
 ウフーチャーチャー 477
 ウフウバ 485
 ウブウバイッティ 488
 ウフウフウシュメー 479
 ウフウフンメー 479
 ウブウベー 391
 ウフーマー 487
 ウフウンチュー 475
 ウブザ 374
 — 386
 ウブザ 374
 ウブジ 391
 ウブシュ 436
 ウブシヤリ 374
 ウブシュ 374
 ウフシュ 374
 — 477
 ウフシュータ 477
 ウフジュンジャンシーメー
 374
 ウブスナッティ 437
 ウブダー 436
 ウフターリ 477
 ウフタンメー 390
 — 479
 ウブッシャ 436
 ウフドウンチ 68
 ウブナ 455
 ウブナガニー 456
 ウブナガビャー 438
 ウブナグダー 438
 ウフバー 486
 ウブパー 395
 ウフパーパー 394
 ウフハーメー 394
 — 489
 ウフハッパ 394
 ウフハンネ 395
 ウブビャッティ 437
 ウフファーヒー 391
 ウブブザ 477
 ウフフッシュ 391
 ウブブディッティ 478
 ウブブバ 487
 ウブブンティ 478
 ウブマーマ 452
 ウブミーミー 434
 ウフムートー 78
 ウフメー 391
 ウフヤー 68

ウフヤームト 78
 ウプヤームトー 78
 ウフヤカ 436
 ウフヤカー 434
 ウフヤッチー 434
 — 436
 ウフヤンミー 434
 ウプヤンミー 434
 ウフンマー 487
 ウフンミ 394
 ウブンミ 395
 ウフンミー 453
 — 454
 ウフンメー 394
 — 489
 ウヘー 62
 ウベー 374
 ウボーザ 437
 ウボーバ 396
 ウボーブ 487
 ウボーブジ 391
 ウボーマ 455
 ウボーヤ 477
 ウボヌアヤ 477
 ウボヌモーマ 455
 — 487
 ウボヌンマ 487
 ウマ 241
 — 266
 ウマー 456
 ウマーガ 398
 ウマイ 266
 ウマエー 266
 ウマガ 398
 ウマガー 398
 ウマサン 266
 ウマニー 115
 — 172
 — 453
 — 508
 ウマニイ 453
 ウマニメー 508
 ヴマへ ('mme:') 386
 ウマヤイ 266
 ウミアサ 392
 ウミアブ 396
 ウミキー 409
 ウミキーヌメー 409
 ウミスィーザ 434
 ウミットウ 412
 — 466
 ウミトンボ 301
 ウミナイ 410
 — 453
 ウミナイビ 311
 ウミマガ 398
 ウムスビー 133
 ウメ 266
 ウメア 266
 ウメー 103

— 266
 — 374
 ウメーグッー 336
 ウメーヌメー 103
 ウメーヤイ 266
 ウモ 271
 ウヤ 207
 — 233
 ウヤー 207
 ウヤーガナーシ 207
 ウヤアンマー 184
 ウヤガナシ 207
 ウヤガナシー 207
 ウヤク 49
 — 210
 ウヤクワ 210
 ウヤサン 100
 ウヤシトウ 522
 ウヤター 207
 ウヤタイ 208
 ウヤッカ 210
 ウヤックワ 210
 ウヤックワ 210
 ウヤファー 210
 ウヤファロージ 61
 ウヤムト 68
 ウヤワンダイ 122
 ウヤワンデェグワ 122
 ウヤンチャー 207
 ウヤンマーサ 209
 ウラサマ 155
 ウラナリ 325
 ウランバーサマ 386
 ウリワリノイトコ 500
 ウルーガカ 189
 ウルウテーシュ 194
 ウレノコリ 529
 ウワ 281
 ウワーネー 190
 ウワッカ 210
 ウワナリ 189
 ウワナリー 189
 ウワノリ 189
 ウワンニ 487
 ウヲアヤ 477
 ウヲーバ 396
 ウンムワ 487
 ウンケー 477
 ウンチャ 475
 ウンチャッコ 346
 — 475
 — 525
 ウンチャマ 475
 ウンチャン 475
 ウンチャマ 346
 ウンチャン 346
 ウンチュ 474
 ウンチュー 474
 ウンチューグワ 475
 ウンチュンクワ 475

ウンツァ 475
 ウンツァー 475
 ウンツァマ 475
 ウンニョ 271
 ウンネ 453
 ウンバ 179
 — 271
 — 384
 ウンバサン 384
 ウンパダン 62
 ウンバヤン 384
 ウンボ 384
 ウンボサン 384
 ウンボドン 385
 ウンマ 266
 ウンマー 266
 — 487
 ウンマイ 266
 ウンマサン 266
 ンミ 453
 ウンミ 477
 ウンメ 266
 ンメ 387
 ウンメ 266
 — 374

〔え〕

エ 76
 エアナ 204
 — 328
 エアナ 430
 エアナ 430
 エアナコ 328
 エアナコ 431
 エアナサ 430
 エアナサマ 328
 — 430
 エアナサマ 300
 エアナサン 328
 — 430
 エアナッコ 431
 エアンツァン 434
 エイナ 431
 エイモチ 73
 エウエーオチ 62
 エー 491
 — 496
 エーカビー 61
 エエコ 284
 エージ 55
 エーシュ 149
 エーダガラ 55
 えーちョーデー 412
 エードーシ 496
 エーナサン 431
 エーノシカカ 107
 エエノモノ 534
 エーモチ 73
 エーモチブンケ 74
 エーモチヤ 74
 エーンナカ 57
 エカル 529
 エグイババ 528
 エケナガ 51
 エケマギ 47
 エコ 76
 — 284
 エゴ 300
 エゴトバズ 291
 エジバリゴ 288
 エシラマゴ 403
 エズィバリゴ 288
 エスジ 91
 エセ 434
 エセコ 289
 エセコイ 289
 エセッコ 289
 エセバリコ 288
 エセバリコ 288
 エセバリゴ 288
 エセライゴ 288
 エセラウ 289
 エダシンゾク 58
 エヂ 462
 エチルエ 54
 エチロエ 54
 エヂロエ 54
 エッカナガ 52
 エッカブ 53
 エッケ 51
 エッケウジガミ 52
 エッケショ 51
 エッケナガ 51
 エッケマキ 47
 エッケマギ 47
 エッケンマキ 47
 エッケンマケ 47
 エッケンマゲ 47
 エッコ 76
 — 336
 — 434
 エッコエッコ 79
 エヅコパラエ 318
 エッチャ 241
 エッポンペラ 178
 エヅラシ 104
 エデ 103
 — 145
 — 237
 エデコ 336
 エデッコナ 237
 エト 495
 エド 495
 エドーシ 57
 エトコ 52
 — 494
 エドコ 52
 — 494
 エドゴ 52
 — 494

エドゴズギー 52
 エトコハトコ 52
 エドゴハドゴ 52
 エドシ 57
 エドス 57
 — 534
 エトリ 122
 — 332
 エドリ 122
 — 332
 エトリムスコ 122
 エナ 431
 エナッコ 431
 エヌシ 99
 — 107
 — 190
 エヌシカガ 107
 エヌシヨメ 509
 エヌシワタシ 117
 エネボ 453
 エノウヂ 62
 エノシ 190
 エノナガ 57
 エノモチ 74
 エノモン 62
 エブシオヤ=エブシゴ 211
 エベシテデル 77
 エボシオヤ 211
 エマアファ 275
 エマカガ 189
 エマカガ 275
 エマデデ 274
 エマドド 274
 エムスコ 285
 — 301
 — 336
 エモズヤ 74
 エモチ 73
 — 77
 — 99
 エモチ 73
 エモチエ 74
 エモチッコ 74
 エモチヲワタス 117
 エモツ 74
 エモツエ 74
 エモツチェ 74
 エモツチャ 74
 エモト 465
 エモド 465
 エヤ 115
 — 271
 エロオナゴ 184
 エンカ 57
 エンカウチ 57
 エンキョ 74
 — 80
 — 373
 — 462
 エンキョサン 391

エンキョヤ 74
 エンコ 62
 エンコイチゾク 62
 エンサキ 63
 エンジャ 57
 エンジョ 506
 エンセキ 63
 エンチンヤツ 174
 エンツコバライ 318
 エンツコバライ 318
 エンツコバレア 318
 エンツズキ 63
 エンツリ 57
 エンナカ 57
 エンナガ 57
 — 533
 エンナカドーシ 57
 エンナガドーシ 57
 — 533
 エンナガドースイ 57
 エンナガドス 57
 — 533
 エンニツク 511
 エンノ 412
 — 466
 エンビキ 57
 — 63
 エンビギ 57
 エンビキ 57
 エンビキツテ 63
 エンベン 63
 エンモチ 74
 エンモチ 74
 エンヤ 63
 エンヤイ 63
 エンルイ 57

〔お〕

オアニーサン 418
 オアニサ 417
 オアニサマ 417
 オアネ 444
 オアネアン 113
 オアネーサン 445
 — 508
 オアネサマ 444
 — 504
 オアネサン 113
 — 153
 — 444
 — 507
 オアネツァン 508
 — 509
 オアネハン 113
 — 444
 — 504
 オアネヒヤア 444
 オアモジサマ 453
 オアンカ 294
 オアンサ 436

オアンサマ 330
 — 422
 オアンサン 294
 — 412
 — 422
 — 436
 オアンサン (オワンサン)
 204
 オアンチャン 420
 オアンツァン 421
 — 436
 オアンネーサン 505
 オアンユァン 434
 オイ 68
 — 373
 — 475
 — 490
 — 525
 オイ(一)ノウチ 68
 オイエ 68
 — 112
 — 154
 — 179
 — 266
 オイエサマ 112
 オイエサン 112
 — 154
 オイエハン 112
 — 154
 — 179
 — 521
 オイコ 490
 オイゴ 60
 — 490
 オイサ 475
 オイサマ 112
 — 155
 — 475
 オイサン 112
 — 155
 — 179
 — 266
 — 373
 — 475
 オイジョ 490
 オイジョー 490
 オイダチ 511
 オイチャン 475
 オイッコ 490
 オイツコ 519
 オイツサマ 104
 オイト 495
 オイトー 495
 オイトーサン 495
 オイトコ 494
 オイトサン 495
 オイニョ 177
 オイニョーボ 177
 オイニョーボー 177
 オイネ 177

オイノコ 287
 オイノトノ 490
 オイハン 475
 オイブシ 490
 オイボー 490
 オイボーシ 490
 オイボシ 490
 オイボチ 490
 オイボッチ 490
 オイヤ 475
 オイヤン 373
 — 475
 オイワラウ 490
 オウイガウヤ 237
 オウタサマ 172
 オウチカタ 154
 オウチサン 172
 オウトウ 140
 オウトウムチ 131
 オウナグウヤ 261
 オウラサマ 155
 オエ 68
 オエー 68
 オエーボー 490
 オエケ 149
 オエコ 490
 オエコワラシ 490
 オエサマ 112
 オエサン 112
 — 154
 オエッコ 490
 オエヌシ 107
 オエハン 81
 — 112
 — 154
 — 179
 — 521
 オエボシ 490
 オーアネサ 454
 オーイッケ 52
 オーエ 68
 オーエー 68
 オーオージ 390
 オーオーバ 394
 オーオカッツァマ 116
 オーオカッツァン 116
 オーオジ 390
 — 479
 オーオジー 390
 オーオジーサン 390
 オーオバ 394
 — 489
 オーオバー 394
 オーオモチ 78
 オーオモヤ 78
 オーオヤカタ 78
 オーキョーオジーサン 390
 オーキョーオバーサン 394
 オーキョーネーサン 454
 オーキョーバー 394

オーキョージャ 460
 オーキジヤン 390
 オオクサマ 158
 オーゴ 122
 — 314
 — 332
 — 338
 オーゴシナハン 179
 オーゴシンゾ 116
 オーサマ 374
 オーサン 477
 オージ 140
 — 342
 — 459
 オージーサン 390
 オージージ 390
 オージージー 390
 オージーヤン 390
 オージサマ 390
 オージジ 390
 オージドノ 369
 オーショウヤ 78
 オーシフルイ 55
 オーズズ 390
 オーズンズ 390
 オーセナ 436
 オーゼナ 121
 — 333
 オーダンナ 96
 オーダンナサマ 96
 オーダンナンサマ 96
 オーチ 392
 オーチサマ 155
 オオッキ 68
 オオツタン 239
 オオツチャマ 155
 オオツチャン 230
 オオツツァマ 155
 オーデ 68
 オーネー 454
 オーネーサン 454
 オーノノ 390
 オーバ 353
 — 465
 — 487
 — 508
 オーバー 394
 オーバーサン 394
 オーバーバ 394
 オーバーヤン 394
 オーバサ 394
 オーバチャ 394
 オーバッパー 394
 オーババ 394
 オーバブ 394
 オーバンツァ 394
 オーファ 396
 オーヘラトリ 115
 オーホンケ 78
 オーマ 455

オーマイ 67
 オーヤ 66
 オーヤケ 67
 オーリョーサ 109
 オーワ 353
 — 466
 — 509
 オカ 110
 — 163
 — 257
 オガ 110
 — 163
 — 258
 — 386
 オカー 110
 — 163
 — 254
 オガー 110
 — 257
 オカーカン 249
 オカーサ 256
 オガーサ 257
 オガーサー 257
 オカーサマ 163
 — 255
 オカーサン 110
 — 163
 — 255
 オガーサン 257
 オカーチャ 256
 オカーチャン 256
 オカーハン 256
 オガーハン 257
 オカーマ 110
 — 257
 オカーヤン 256
 オカーラン 257
 オカーン 257
 オガーン 257
 オカエ 271
 オカカ 109
 — 160
 — 247
 オガカ 251
 オガガ 162
 — 251
 オカカオッカ 249
 オカカサマ 247
 オカカサン 248
 オガガタチ 110
 オカカチャン 248
 オカカン 249
 オカケシヨ 184
 オカコイ 182
 オカコサン 182
 オカサ 258
 オガサ 259
 オカサー 258
 オカサマ 163
 — 257

— 506
 オガサマ 111
 — 163
 — 259
 オカサン 110
 — 163
 — 257
 オガサン 111
 — 259
 オカシャマ 257
 オカシャン 258
 オカタ 68
 — 107
 — 155
 — 506
 オカダ 107
 — 156
 オカタ 156
 オカダ 156
 — 271
 オカダコ 156
 オカダト 156
 オカダド 156
 オカダヒト 156
 オカチャ 258
 オカチャ 259
 オカチャン 110
 — 258
 オカチャン 259
 オカツァマ 157
 — 260
 オカツァン 110
 オカッサー 108
 — 157
 オカッサマ 108
 — 157
 オカッサン 108
 — 157
 オカッチャ 260
 オガッチャ 260
 オカッチャマ 108
 — 260
 オカッちゃん 157
 — 260
 オカッチン 115
 オガツァ 157
 — 260
 オカツァー 157
 オカツァイ 157
 — 260
 オカツァマ 107
 — 156
 オガツァマ 107
 — 157
 オカツァマー 107
 — 157
 オガツァマー 157
 オカツァン 107
 — 157
 — 260

— 506
 オガツァン 157
 — 260
 オガツマ 157
 オカナ 259
 オカナイサン 164
 オガハマ 259
 オカハン 110
 — 258
 オガハン 259
 オカマ 110
 オカマサマ 172
 オカミ 103
 — 106
 — 130
 オガミ 106
 — 164
 オカミサマ 164
 オガミサマ 107
 — 164
 オカミサン 106
 — 164
 — 271
 オガミサン 107
 — 164
 オカミハ 107
 — 164
 オカミハー 164
 オカミハン 164
 オカメ 158
 — 258
 オガメ 259
 オカヤ 258
 オガヤ 259
 オカヤン 258
 オガヤン 259
 オカン 165
 — 259
 オカンハン 260
 オキセン 181
 オキノ 271
 オク 158
 オクガタ 186
 オクサー 107
 オクサマ 107
 — 158
 オクサン 107
 — 158
 オクジジ 392
 オクババ 396
 オクリサ 175
 オクリサマ 175
 オグリサマ 175
 オグレスア 109
 オクロサン 173
 オケネーサン 454
 オコ 300
 オゴ 306
 オコアンナ 487
 オゴイサー 306

オコイサン 305
 — 354
 — 356
 — 466
 オコイツァン 198
 オゴー 158
 — 305
 — 505
 オゴーサ 114
 オゴーサー 158
 オゴーサマ 158
 — 305
 オゴーサン 113
 — 158
 オコーシツサン 197
 オコーシツァマ 271
 オコージンサン 159
 オコーヒツサン 197
 オコオヤ 477
 オコカン 271
 オゴケ 198
 オゴコ 241
 オゴサ 505
 オゴサマ 306
 オゴサン 306
 オコシサン 115
 — 165
 オコシツァン 386
 オコシツァン 165
 — 197
 オゴシャマ 306
 オゴジョ 306
 オゴゾサン 306
 オゴタ 172
 オゴツァ 241
 オゴツァマ 159
 オコナアネヤン 338
 オコナアンヤン 330
 オコヒツァン 197
 オゴリサマ 167
 オゴリソン 167
 オゴリッサマ 167
 オゴリョー 109
 オゴリョン 167
 — 307
 オゴリョンサマ 307
 オゴリョンサン 109
 オゴリン 109
 オゴリンサン 109
 オゴレサ 109
 オゴレン 168
 — 307
 オゴレンサマ 168
 オゴレンサン 109
 — 168
 — 307
 オゴロンサン 109
 — 168
 — 307
 オサマ 300

- オジ 200
 — 318
 — 341
 — 346
 — 348
 — 369
 — 412
 — 457
 — 468
 — 519
 — 524
 — 531
 オジー 342
 — 346
 — 347
 — 366
 — 458
 — 471
 — 524
 オジイウエ 75
 オジイエ 75
 オシ(一)オヤコ 49
 オジーグラシ 524
 オジーサ 367
 オジーサマ 367
 オジーサン 367
 — 391
 オジーチャ 367
 オジーチャン 367
 — 471
 オジードン 368
 オジーハン 367
 オジーマー 471
 オジーヤン 368
 オジウエ 75
 オジエウエ 75
 オジオヤ 468
 オジカシ 351
 オジカス 318
 — 351
 オジカマド 77
 オジキ 348
 — 458
 — 469
 オジキサン 469
 オジキジョ 469
 オジキジョー 469
 オジキリ 342
 — 458
 オジキレ 458
 オジクソ 458
 — 463
 オジクタ 458
 オジクラ 469
 — 524
 オジコ 319
 — 342
 — 458
 — 469
 オジゴ 469
- オシコメインキョ 81
 オジゴンベ 458
 オジゴンボ 342
 — 351
 — 458
 オジゴンボ一 319
 — 348
 — 458
 オジサ 369
 — 469
 オジサマ 369
 — 468
 オジサン 342
 — 369
 — 458
 — 468
 — 531
 オジサングラシ 524
 オジジ 365
 — 392
 — 477
 オジジサン 365
 オジジチャン 365
 オジジョー 469
 オジチャ 348
 — 369
 オジチャン 369
 — 469
 オジツ 470
 オジッコ 458
 — 469
 オジッサ 370
 オジッサン 370
 オジツタクレ 458
 オジツチャ 371
 オジツチャマ 370
 オジツチャン 370
 オジツツァ 371
 オジツツァー 371
 オジツツァン 371
 オシトメ 520
 オジドン 469
 オシナハン 114
 — 165
 オジパイ 348
 オジハン 469
 オジベ 458
 — 342
 — 346
 オジベ 346
 — 458
 オジベラ 346
 オジボ 300
 — 319
 — 458
 オジボ 346
 — 458
 オジボエ 348
 — 469
 オジボー 319
- オジボーズ 458
 オジボン 342
 — 458
 — 531
 オジボン 458
 オジマ 342
 — 348
 — 458
 オジミゾイ 135
 オジメ 342
 — 469
 オシメーッコ 321
 オジメミョト 130
 オジメミョト 130
 オジャ 344
 — 348
 — 460
 オジャコ 344
 オジャサー 476
 オジャサマ 111
 — 477
 — 521
 オジャマ 267
 オジャン 267
 オジャン 369
 — 469
 オジャンジャ 267
 オシューサン 114
 オシュート 518
 オシュード 517
 オシュートオガサン 520
 オシュートオトツツァン
 518
 オジューバ 128
 オジヨ 458
 オジョー 307
 — 506
 オジョーサマ 307
 オジョーサン 115
 オジョーサン 307
 オジョーモン 308
 オジョーロ 506
 オジョーロー 168
 オジョサマ 308
 オジョサン 308
 — 373
 オシヨメ 511
 オシヨメ 132
 オジヨメ 487
 — 508
 — 510
 オジヨメ 508
 オジヨメコ 510
 オジヨメドノ 487
 オジョリサン 311
 オジョンチャン 308
 オジロク 458
 — 524
 — 531
 オジロサマ 309

オジン 366
 — 475
 オジンジ 366
 オシンゾ 108
 — 166
 オシンゾー 108
 — 166
 オシンゾーサン 166
 オシンゾハン 108
 オジンチャ 371
 オジンチャマ 371
 オジンチャン 371
 オジンツァ 371
 オジンツァマ 371
 オジンツァン 371
 オジンツォン 372
 オジンドノ 475
 オジンバ 127
 オシンプチ 292
 オズ 342
 — 346
 — 348
 — 459
 — 468
 オズーサン 367
 オズガキ 459
 オズカブ 342
 オズコ 342
 — 459
 オスサ 459
 — 474
 オズサマ 468
 オスサン 474
 オズサン 369
 — 469
 オズズ 365
 オズッポ 469
 オズベ 342
 オズボー 469
 オズメーフーフ 130
 オズンツァ 371
 オズンツァマ 371
 オズンツァン 371
 オゼゼ 374
 オセナ 121
 — 428
 オセワヤキ 193
 オゾイニョーボ 170
 オソン 241
 オター 268
 オダー 238
 オターサマ 268
 オターサン 268
 オダイコクサン 172
 オタカラ 282
 — 292
 オタカラゴ 282
 オタカラ(サン) 300
 オタカラボッチャン 284
 オタカラムスコ 284

オタカラムスメ 284
 オタク 105
 オタサン 268
 オタタ 113
 — 268
 — 311
 オタタサマ 268
 オタタサン 268
 オタタハン 311
 オタツツァン 113
 — 268
 オダハン 238
 オタン 239
 — 268
 オタンチ 295
 オダンナ 95
 オチ 475
 オチカブ 458
 オチキ 476
 オチゴサン 295
 オチサ 475
 オチサマ 155
 オチサン 475
 オチシタ 315
 オチジドノ 372
 オチ(ニヤル) 362
 オチノコ 325
 オチベ 75
 オチペ 458
 オチポエ 476
 オチャー 230
 オチャトーゴ 322
 オチャトゴ 292
 オチャマ 471
 オチャン 172
 — 230
 オチュ 311
 オチョメ 510
 オチンツーオン 372
 オチンボ 325
 オツオツァマ 231
 オッカ 111
 — 157
 — 251
 オッカー 111
 — 157
 — 252
 — 277
 オッカーサン 253
 オッカーチャン 254
 オッカーン 111
 オッカサ 158
 — 253
 オッカサマ 158
 — 252
 オッカサン 111
 — 158
 — 253
 オッカシャン 253
 オッカタ 156

オッカチャ 254
 オッカチャー 254
 オッカチャマ 253
 オッカチャン 111
 — 253
 オッカハー 254
 オッカハン 111
 — 254
 オッカマ 111
 — 254
 オッカヤ 111
 オッカヤン 254
 オッカカン 111
 — 254
 オッカカンボ 254
 オッキイアニ 436
 オッキイアネ 454
 オッキオジサン 390
 オッキノエ 68
 オッケ 68
 オккеー 68
 オッケ(ー) 78
 オツコ 342
 オッサ 145
 — 231
 — 343
 — 459
 — 473
 オッサー 158
 — 473
 オッサマ 75
 — 105
 — 343
 — 348
 — 459
 — 474
 オッサマナオリ 135
 オッサン 75
 — 105
 — 158
 — 231
 — 343
 — 459
 — 473
 — 525
 — 531
 オッサンツ 75
 オッサントコ 75
 オッジ 459
 オッジヤ 344
 — 460
 — 470
 オッシヤマ 231
 オッジヤヤ 460
 オッジヤラチ 460
 オッシャン 231
 — 474
 オッジャン 373
 オッタタン 239
 オッタ 239

オッチ 241
 オッチー 476
 オッチーサン 476
 オッチャ 230
 — 344
 — 459
 — 472
 オッチャー 230
 — 271
 オッチャイ 230
 オッチャコ 472
 オッチャマ 230
 — 472
 オッチャン 75
 — 230
 — 344
 — 348
 — 459
 — 472
 オッチャンボ 230
 オツァ 230
 — 472
 オツァー 230
 — 473
 オツァマ 230
 — 346
 — 473
 — 525
 オツァン 155
 — 230
 — 344
 — 473
 — 525
 オツッケエリ 200
 オツッサ 477
 オツツサン 473
 オツツァマ 231
 オツツァン 231
 オット 140
 — 228
 オットー 101
 — 140
 — 228
 オットサマ 228
 オットサン 140
 — 228
 オットマ 228
 オットン 228
 オツナ 104
 — 145
 オツバ 353
 — 484
 オツバー 484
 オツバコ 484
 オツバサン 272
 — 353
 — 484
 オツパタキ 325
 オツバッコ 484
 オツバッコ 484

オッピ 388
 オッピー 388
 オッピーサン 388
 オッピサン 388
 — 391
 — 395
 オッピズンツァン 391
 オッピバンツァン 395
 オテー 98
 — 240
 オデー 68
 オデーコクサン 176
 オデーサマ 240
 オテーサン 240
 オデーサン 240
 — 270
 オテースサマ 142
 オテカ 183
 オテカケ 183
 オテカサン 183
 オテカバンバー 183
 オテサン 98
 オテサン 240
 オテスサー 142
 オテツキ 181
 オテッサー 98
 オテツァマ 232
 オテデ 232
 オテヤン 240
 オデユビ 98
 オテラノオバサマ 176
 オト 140
 — 144
 — 226
 — 315
 — 319
 — 412
 — 461
 オド 101
 — 144
 — 226
 — 373
 オトアン 227
 オトイ 320
 — 461
 オトイリ 188
 オトー 101
 — 144
 — 224
 オドー 101
 — 144
 — 225
 オトーサ 226
 オトーサマ 225
 オトーサン 225
 オドーサン 101
 — 144
 — 225
 オトータン 224
 オトーチャン 225

オドーチャン 225
 オドーツツァマ 219
 オトーット 461
 オトート 460
 オトートゴ 460
 オトートッコ 460
 オトーハン 226
 オトーマ 226
 オトーヤン 226
 オトーラン 226
 オトーン 226
 オトクウヤ 237
 オトゴ 319
 — 461
 — 463
 オドコ 228
 オトコオヤ 237
 オトコキョーダイ 408
 オトコキョーチャー 408
 オトコゴケ 201
 オドゴゴケ 201
 オトコシ 147
 オトコジト 519
 オトコシユ 104
 — 145
 — 147
 オトコジユート 519
 オトコッコ 294
 オトコニョーボ 134
 オトコノオヤ 237
 オトコメカケ 184
 オトコヤゴメ 202
 オトコヤマメ 201
 — 525
 オトコヤモメ 201
 オドゴヤモメ 201
 オトゴロ 320
 オトコンコ 294
 オトザ 61
 オドサ 227
 オトサマ 227
 オドサマ 227
 オトサン 144
 — 227
 オドサン 227
 オトシタ 315
 — 354
 — 412
 — 463
 オトシノオヤ 207
 オトシマ 228
 オトシャテ 461
 オトシャマ 227
 オトジロ 315
 — 320
 オトジロゴ 321
 オトダイ 408
 オトチャ 227
 — 411
 オトチャ 411

- オトヂヤ 410
 オドチャ 144
 — 227
 オトチャー 227
 オトチャン 227
 オドチャン 223
 オトツ 461
 オドツ 461
 オドツァ 221
 オトツァー 222
 オドツァマ 221
 オトツァン 221
 オドツァン 221
 オトツイ 408
 オトッコ 300
 — 319
 オトッサ 102
 — 144
 — 222
 オトッサマ 222
 オトッサン 143
 — 222
 オトツジョ 347
 — 461
 オドツジョ 461
 オトツゼー 461
 オトツタン 224
 オトツチャ 101
 — 223
 オドツチャ 223
 オトツチャー 223
 オドツチャマ 101
 — 222
 オトツチャン 222
 オドツチャン 223
 オトツチョー 461
 オトツツァ 221
 オドツツァ 221
 オトツツァー 101
 オトツツァマ 101
 — 219
 オドツツァマ 101
 オトツツァン 101
 — 143
 — 219
 オドツツァン 101
 — 221
 オドツツオン 221
 オトツツサマ 222
 オトツツサン 222
 オトツツチャン 223
 オトツツヤン 222
 オトット 219
 — 461
 オトッドン 461
 オトツポ 320
 オトテ 408
 オトデ 408
 オトデー 408
 オトト 100
 — 217
 — 411
 — 460
 — 465
 オドト 460
 オドド 219
 オトトイ 408
 オトドイ 408
 オトトゴ 460
 オトトサマ 218
 オトトサン 218
 オトトジョ 461
 オトトジョー 460
 オトトムスコ 344
 オトトヨメ 508
 オトナワタシ 117
 オトノコ 319
 オトノサマ 241
 オトハン 227
 オドハン 227
 オトベ 320
 — 463
 オトボー 320
 オトボゴ 320
 オトボシゴ 320
 オトミッコ 320
 オトムスコ 351
 オトムスメ 354
 — 356
 オトモジサマ 241
 オトヤン 227
 オドヨンビ 243
 オトリ 320
 — 462
 オドリコワシ 290
 オトン 228
 オトンコ 294
 オドンチャン 228
 オトンバ(ボ)ラ 320
 オトンベ 284
 — 320
 オトンボ 320
 — 463
 オトンボー 320
 — 344
 オトンボシ 320
 オナーン 266
 オナイ 409
 オナイギ 169
 オナイサン 506
 オナイドシミヨト 179
 オナカイ 170
 — 506
 — 534
 オナグヌキョーデー 408
 オナケー 170
 オナゴ 159
 — 272
 オナゴキョーダイ 408
 オナゴキョーチャー 408
 オナゴキョダイ 408
 オナゴゴケ 198
 オナゴシ 114
 — 159
 オナゴジュート 520
 オナゴドン 159
 オナゴモツ 511
 オナゴヤモメ 199
 オナゴンコ 311
 オナメ 181
 — 190
 オナヨ 159
 オナリ 409
 オナン 182
 — 266
 — 270
 オナンコ 311
 オナンサン 266
 オニーサン 426
 オニーチャン 426
 オニーマ 427
 オニコセンビキ 522
 オニセンビキ 522
 オヌウサン 427
 オヌシ 149
 オネー 448
 オネーサマ 448
 オネーサン 448
 — 505
 オネーマ 448
 オネーヤン 448
 オネギ 172
 オネハン 449
 オネヤン 449
 オネン 449
 オノシ 105
 — 149
 オバ 63
 — 114
 — 174
 — 175
 — 182
 — 193
 — 200
 — 352
 — 354
 — 355
 — 382
 — 465
 — 481
 — 505
 — 508
 — 509
 — 521
 — 526
 — 531
 オバー 352
 — 354
 — 354
 — 380

— 465
 — 483
 — 527
 オバーサ 381
 — 483
 オバーサマ 381
 — 483
 オバーサン 381
 — 395
 — 431
 — 483
 オバーチャン 381
 — 483
 オバーハン 381
 オバーマー 483
 オバーヤン 381
 オバーン 382
 — 483
 オバイ 466
 オバイウエ 75
 オバイエ 75
 オバイ(エ) 484
 オバイサ 527
 オバイサマ 484
 オバエウエ 75
 オバオイミョト 130
 オバカス 465
 オバカブ 526
 オバキ 482
 オバキジョ 482
 オバグラシ 526
 オバグロオヤ 211
 オバゲン 483
 オバコ 311
 — 352
 — 356
 — 383
 — 465
 — 482
 — 508
 — 509
 — 526
 オバゴ 482
 オバサ 352
 — 354
 — 382
 — 465
 — 481
 — 509
 — 526
 オバサー 482
 オバサマ 114
 — 175
 — 352
 — 355
 — 382
 — 481
 — 509
 — 526
 — 531

オバサン 114
 — 175
 — 382
 — 481
 — 526
 オバサングラシ 526
 オバシャマ 481
 オバシヤン 114
 — 481
 オバジョ 353
 — 482
 オバジョー 482
 オバタ 526
 オバチャ 353
 — 355
 — 382
 — 465
 — 482
 — 509
 オバチャマ 382
 — 482
 オバチャン 382
 — 482
 オバッコ 353
 — 482
 — 526
 オバッサ 383
 オバッサン 383
 オバッサチャ 384
 — 482
 オバッサチャン 482
 オバッサツァ 482
 — 508
 オバト 175
 オババ 377
 — 396
 — 486
 オバハー 483
 オババサ 377
 オババサマ 377
 オババサン 377
 オババチャン 377
 オバハマ 353
 — 483
 オバハン 114
 — 353
 — 383
 — 465
 — 483
 — 509
 — 526
 オババン 378
 オバブサ 383
 オバマ 505
 オバマー 483
 オバメ 466
 オハモジサマ 272
 オバヤ 482
 オバヤン 383
 — 432

— 482
 オバロク 526
 — 531
 オバン 114
 — 379
 — 484
 オバンコ 484
 オバンサー 379
 オバンサマ 379
 — 484
 オバンサン 379
 オバンソン 379
 オバンチャ 380
 — 396
 オバンチャン 379
 オバンツァ 380
 オバンツァマ 380
 オバンツァン 380
 オバンバー 379
 オバンバン 379
 オビーサン 309
 オヒサマ 506
 オビスン 388
 オピサン 388
 オヒメ 309
 オヒメサー 310
 オヒメサマ 309
 オヒャクサン 388
 オビン 309
 オフウロ 272
 オフクロ 200
 — 260
 — 386
 — 520
 オフクロサマ 261
 オフクロサン 261
 オフクロツキノウリスエ
 313
 オブゲンシャスジ 89
 オブサー 114
 オブサン 114
 オベッコ 325
 オヘヤ 81
 — 115
 — 159
 — 182
 オヘヤサマ 80
 — 81
 — 182
 — 197
 — 506
 オヘヤサン 81
 — 115
 オヘヤハン 80
 オベン 386
 オボ 297
 — 484
 オボーサン 296
 オボーチャン 296
 オボコ 529

オボサー 114
 オボサン 114
 — 484
 オホヂ (uFudzi) 374
 オボン 297
 オボンサン 298
 オマー 160
 オマイ 67
 オマエ 67
 — 149
 — 159
 オマシアア 175
 オマネイ (umani:) 453
 オママタギ 506
 オマヤ 66
 オミ 272
 オミヤ 159
 オミヤ 67
 オミヤー 159
 オミヤア 506
 オミヤゴ 284
 オムカサリ 506
 オムコハン 512
 オムツサン 310
 オメ 160
 オメー 67
 オメエ 149
 オメーダシゴ 292
 オメカ 184
 オメケリ 410
 オメゴ 284
 オメスザ 434
 オメトヂヤ 410
 オメナリ 410
 オモ 66
 オモエ 66
 オモーサマ 237
 オモーサン 237
 オモコハン 513
 オモシクタク 79
 オモテ 68
 オモヤ 65
 オモヤインキョ 63
 オモヤサン 66
 オモヤシクタク 63
 — 79
 オモライサマ 517
 オモレアサマ 518
 オヤ 67
 — 207
 — 233
 オヤアッパ 264
 オヤード 208
 オヤインキョ 74
 オヤエ 67
 オヤオヤ 208
 オヤガ 207
 オヤカカ 249
 オヤカカー 249
 オヤカタ 68

— 94
 — 122
 — 145
 — 332
 — 386
 — 428
 — 436
 オヤガタ 333
 — 429
 — 436
 オヤガダ 94
 — 300
 — 333
 — 429
 オヤカタゴ 333
 オヤカタサン 94
 オヤカタシ 94
 オヤカタチ 434
 オヤガタチ 125
 — 434
 オヤカタドリ 211
 オヤカタドン 94
 オヤカッサマ 94
 オヤカッサン 95
 オヤカッチョ 429
 オヤカッツァン 95
 オヤカットン 429
 オヤカッドン 95
 オヤカマド 57
 — 68
 オヤギマキ 48
 オヤギマギ 48
 オヤク 49
 オヤグ 49
 オヤグカマリ 49
 オヤクサマ 49
 オヤグマーリ 49
 オヤクマギ 48
 — 86
 オヤグマキ 48
 オヤグマギ 48
 オヤケ 67
 — 103
 オヤゲ 67
 オヤケゴ 122
 — 336
 オヤコ 48
 — 87
 — 210
 — 211
 オヤゴ 49
 — 233
 オヤコイ 210
 オヤコウチ 49
 オヤコサキ 49
 オヤコシ 49
 オヤコシュー 49
 オヤゴゼ 207
 オヤコナカ 49
 オヤコマ 49

オヤコマキ 48
 オヤコマギ 48
 オヤゴマギ 48
 オヤサマ 207
 オヤサン 100
 — 141
 オヤシ 207
 オヤジ 100
 — 140
 — 232
 オヤジー 100
 — 141
 — 233
 オヤジイサン 374
 オヤジカガ 208
 オヤジガガ 208
 オヤジサン 232
 オヤジトト 233
 オヤシュー 208
 オヤス 100
 オヤズ 141
 — 233
 オヤスアン 100
 オヤスサマ 100
 オヤスサン 233
 オヤゾン 90
 オヤダ 104
 オヤタチ 208
 オヤダチ 208
 オヤダマ 434
 オヤダンサン 96
 オヤダンナ 96
 オヤチ 233
 オヤッ 233
 オヤッキン 233
 オヤッコ 49
 オヤッサマ 100
 — 233
 オヤッサン 100
 — 233
 オヤッサントコ 100
 オヤッサン 100
 — 141
 オヤッチャー 233
 オヤッツァマ 233
 オヤッツァン 100
 — 233
 オヤッドン 233
 オヤトコ 63
 オヤトリゴ 292
 オヤドン 208
 オヤナシコ 288
 オヤナシゴ 125
 — 288
 オヤネ 67
 オヤノマキ 48
 オヤバーサン 382
 オヤハルジ 61
 オヤハン 233
 オヤマ 272

オヤモト 211
 オヤユビ 104
 — 145
 — 241
 オヤン 233
 オヤンチャン 233
 オヤンツァマ 100
 — 233
 オヤンツァン 100
 — 233
 オヤンドン 233
 オユミ 172
 オヨビ 63
 オヨメサー 502
 オヨメハン 502
 オラートコ 147
 オラードコ 147
 オライノショ 147
 オライノヒト 147
 オラインナ 147
 オラウチ 147
 オラエ 147
 オラエノヒト 147
 オラエノヤツツ 174
 オラエンナ 174
 オラオヤジ 105
 オラガ 148
 オラガヒト 148
 オラガホノヒト 148
 オラトコ 147
 オラドコ 147
 オラホノヒト 148
 オランヒト 148
 オリイエ 68
 オリゲンシ 145
 オリサ 109
 オルゲント 172
 オレイケイサマ 172
 オワ 272
 — 353
 — 466
 — 484
 オワイ 466
 オワイヒヤア 435
 オワエハー 435
 オワゴ 466
 オワコハン 299
 オワサン 466
 オワネ 445
 オワネハー 445
 オワネハン 445
 オワハン 466
 オワマ 508
 オワヤン 484
 オワワ 386
 オワンサン 435
 オワンツァン 435
 オンケ 68
 オンコ 349
 — 462

— 476
 オンゴ 306
 — 336
 オンゴーサ 158
 オンサ 460
 — 476
 オンザァ 477
 オンサン 396
 — 476
 オンジ 200
 — 319
 — 342
 — 346
 — 348
 — 372
 — 392
 — 459
 — 470
 — 524
 オンジー 343
 — 346
 — 372
 — 459
 — 470
 — 525
 オンジージョー 471
 オンジーボー 525
 オンジーボーズ 525
 オンジーヤン 471
 オンジオヤ 470
 オンジカシ 348
 — 351
 オンジカシ 463
 オンジキレ 459
 オンジコ 459
 オンジサ 372
 オンジサン 470
 オンジジ 470
 オンジチャ 372
 オンジチャ 470
 オンジチャン 470
 オンジツァ 372
 オンジボー 348
 — 459
 オンジャン 373
 — 470
 オンジャン 470
 オンジョ 373
 オンジョンボ 128
 オンズ 343
 — 346
 — 459
 — 470
 オンズァマ 470
 オンズー 343
 — 459
 — 470
 オンズカス 470
 オンズワ 343
 — 470

オンゾーシサマ 122
 オンタイ 100
 オンチァコ 460
 オンチーガクサン 488
 オンチキレ 343
 オンチマ 343
 — 471
 オンチャ 319
 — 343
 — 346
 — 348
 — 460
 — 471
 オンチャー 343
 — 460
 — 471
 オンチャコ 343
 — 471
 オンチャッコ 471
 オンチャマ 343
 — 346
 — 348
 — 460
 — 471
 オンチャマカブ 346
 オンチャマコ 471
 オンチャメ 346
 オンチャン 230
 — 343
 — 435
 — 460
 — 471
 オンチャー 476
 オンツァ 343
 — 346
 — 460
 — 471
 — 531
 オンツァー 472
 オンツァカブ 200
 — 472
 オンツァシ 472
 オンツァッコ 472
 オンツァマ 343
 — 346
 — 472
 — 531
 オンツァヤロ 531
 オンツァン 346
 — 472
 オンツァン 472
 オンツァーア 472
 オンツァ 272
 オンツカブ 200
 オンツカブ 470
 オンツコ 346
 — 470
 — 525
 オント 462
 オンナ 159

オンナイセキ 338
 オンナオヤ 261
 オンナキョーダイ 408
 オンナゴ 311
 — 453
 オンナシ 159
 オンナシュー 159
 オンナショ 159
 オンナッコ 311
 オンナドモ 159
 オンナノオヤ 261
 オンナヤモメ 199
 オンニイ 332
 オンニヤマ 344
 オンノ 373
 オンバ 466
 オンバ 172
 — 353
 — 384
 — 396
 — 483
 — 527
 オンパ 484
 オンパー 353
 — 355
 — 466
 — 483
 — 527
 オンパー 484
 オンバイモ 527
 オンバオヤ 483
 オンバカシ 465
 オンバコ 173
 — 483
 — 510
 オンパコ 484
 オンバサ 384
 オンバサン 175
 — 483
 オンバジョー 483
 — 484
 オンバチャ 384
 — 466
 — 483
 オンバチャ 509
 オンバツア 483
 オンパッコ 484
 オンバヒガサ 292
 オンバヤン 384
 — 483
 オンバン 114
 オンバンチャ 384
 オンベ 462
 オンボサン 384
 オンボシャン 384
 オンボチャン 297
 オンボヤ 297
 オンマ 344
 — 462
 — 476

オンヤン 476
 [か]
 か 110
 — 257
 が 258
 カー 254
 — 311
 — 435
 — 488
 ガー 110
 — 257
 カーカ 109
 — 162
 — 249
 カーカー 249
 カーカン 249
 カーサ 255
 カーサマ 163
 — 255
 ガーサマ 110
 — 257
 カーサン 110
 — 163
 — 255
 カーシー 477
 カーチャ 256
 カーチャン 110
 — 163
 — 256
 カーツァン 256
 カーハン 256
 カーマ 110
 — 163
 — 257
 ガーマ 257
 カーヤ 110
 — 256
 カーヤー 257
 カーヤン 256
 カーヨ 257
 カーン 257
 カイエンザキ 63
 カイツギヨーシ 360
 カイヤン 272
 カエリムコ 514
 カカ 109
 — 160
 — 246
 — 506
 カガ 109
 — 162
 — 251
 ガカ 162
 — 251
 ガガ 110
 — 162
 — 250
 — 385
 カカー 109

— 161
 — 249
 カガー 162
 — 251
 ガガー 162
 — 250
 カカーゴ 123
 — 333
 カカーサー 161
 カカーザエモン 161
 カカーサマ 249
 カカーサン 249
 カカアジミル 173
 カカーダイショー 161
 カカーダイミョージン 161
 カカーデンカ 134
 カカードン 161
 カカエ 161
 カカエ (イ) 249
 カカエオナゴ 182
 カカエサマ 161
 — 249
 カカエショー 182
 カガエモノ 182
 カカオヤジ 134
 カカサ 109
 — 160
 — 248
 カガサ 251
 ガガサ 110
 — 251
 カカサー 160
 — 248
 カカザエモン 161
 カカサマ 109
 — 160
 — 247
 カガサマ 109
 — 162
 — 251
 ガカサマ 110
 — 163
 ガガサマ 251
 カカサン 109
 — 160
 — 247
 — 248
 — 520
 カガサン 109
 — 162
 — 251
 ガカサン 163
 ガガサン 110
 — 251
 カカシ 161
 — 249
 カカシャン 248
 カカショ 109
 カカス 249
 カカスケ 161

カカダイショー 134
 カカダンナ (サン) 134
 カカチャ 248
 カガチャ 251
 ガカチャ 251
 ガガチャ 110
 — 251
 カカチャン 248
 カガツァ 251
 ガカツァン 251
 カカトト 134
 カカドン 248
 カカハン 248
 カガハン 251
 カカベ 248
 カカマ 109
 — 134
 — 248
 カガマ 251
 カカムラヤ 161
 カガモノ 162
 カカヤ 248
 カガヤ 251
 ガガヤ 162
 — 251
 カカヤン 109
 — 161
 — 248
 ガガヤン 251
 カカラ 109
 カカリコ 123
 カカリゴ 122
 — 291
 — 333
 — 339
 カガリコ 123
 カガリゴ 123
 カカリッコ 123
 — 333
 カカリット 123
 カカリド 523
 — 529
 カカリビト 523
 カカリムスコ 123
 — 333
 カカリモン 333
 カカルゴ 123
 カカン 109
 — 249
 カカンガキサレ 161
 カカンツ 161
 ガキ 281
 — 295
 — 311
 カキサマ 172
 — 272
 ガキジュート 521
 カギトリ 104
 — 125
 カギトリムシコ 125

ガキボン 295
 ガキメラ 311
 カク 163
 — 266
 カクー 112
 — 163
 — 266
 カクサー 163
 カクサマ 163
 — 266
 カクサン 112
 — 163
 — 266
 — 520
 カクサンナー 267
 カクシイナグンクウ 339
 カクシオナゴ 182
 カクシャン 267
 カクナマ 267
 カクマイモン 185
 カケー 92
 カケショ 184
 カケムカイ 130
 — 130
 カケムカイノイトコ 495
 カゲムガエ 495
 カゲムゲア 130
 カゲムゲアノエドコ 495
 カケムケー 495
 カゲムゲノイドコ 495
 カコイモノ 182
 カコイモン 182
 カコウ 272
 カゴショイ 347
 カゴッパタキ 325
 カゴパタキ 325
 カサ 110
 — 163
 — 258
 カサーン 257
 カサマ 110
 — 257
 ガサマ 111
 — 520
 カサン 257
 カジ 349
 カシタムイメ 339
 カシタムスコ 333
 ガシマゲ 86
 カシャン 110
 — 257
 カシラ 125
 — 314
 — 333
 — 339
 カシラゴ 333
 — 338
 カシラムスコ 125
 — 333
 カシラムスメ 338

カシラモスメ 338
 カシララフマエル 436
 カス 351
 カスオジ 319
 カズキ 177
 カスジ 91
 ガスマ 111
 カスラ 314
 カタ 172
 カタイトコ 500
 カタウヤ 207
 カタエケ 52
 カタオヤ 207
 カタギニョーボー 170
 カタツク 511
 カタフネ 172
 カタホー 172
 カタマワリ 500
 カタマワリノイトコ 499
 カダリ 507
 カダリコ 123
 カタルソン 172
 カタン 258
 カチャ 258
 カチャマ 258
 カチャン 258
 カッカ 110
 — 162
 — 249
 ガッカ 110
 — 250
 カッカー 110
 — 162
 — 250
 ガッカー 250
 カッカーサマ 110
 — 250
 カッカイ 250
 ガッカイ 250
 カッカサン 250
 カッカマ 250
 ガッカヤン 250
 カッカン 110
 — 250
 カッグワン 202
 カッサー 260
 カッサン 260
 カッタイスジ 89
 カッチャ 260
 ガッチャ 260
 — 438
 ガッチャー 349
 — 438
 ガッチャーマ 438
 カッチャマ 260
 カッチャン 260
 ガッチャン 260
 ガツァ 115
 カツァマ 260
 カツェ 174

カットウー 123
 カットーイリー 360
 カッピチ 63
 カッペ 311
 カテ 517
 カテジョ 209
 — 517
 カテル 131
 カド 61
 カドガヒロイ 61
 カトク 123
 カドク 123
 — 534
 カドグ 333
 カトクマゴ 125
 カトクムスコ 333
 カドワカサレ 73
 カナイ 163
 — 533
 カナエ 164
 — 533
 カナオヤ 211
 カナグワー 282
 カナコ 211
 カナゴ 211
 カナシグワー 282
 カナシトウジ 169
 カナシグワ 282
 カナムスコ 211
 カナムスメ 211
 カネア 164
 カネツケオヤ 211
 カネツケオヤコ 211
 カネツケゴ 211
 ガバシユー 392
 カハン 258
 ガバンマ 396
 カブ 53
 — 87
 — 344
 カブウチ 53
 — 76
 — 87
 カブタ 63
 — 87
 カブダチ 77
 カブチ 53
 カブツトメ 53
 カボ 325
 カマ 258
 カマエ (カメー) 62
 カマクズシ 200
 カマクヤシ 528
 カマクヨシ 528
 カマジー 368
 カマチ 336
 カマツパライ 325
 カマド 74
 カマドグイ 528
 カマドコ 75

カマドショーグン 105
 カマドタデル 77
 カマドナリ 77
 カマドナリヲ出ス 77
 カマドニナル 77
 カマドモチ 103
 カマドモツ 77
 カマドワタシ 117
 カマドヲ分ツ 77
 カマド(ヲ)ワケル 77
 カマノカミ 115
 カマバシラ 528
 カマンドコ 75
 カマンドナリ 75
 カマンドモチ 103
 カミ 68
 — 103
 カミサマ 164
 カミサン 107
 — 164
 カミサンカブ 165
 カメチュ 311
 カモド 75
 カヤン 163
 — 258
 カラノカガミ 172
 ガリ 311
 カリオヤ 212
 カロクベツケ 77
 カワ 177
 カワイコ 282
 カワイボ 282
 カワインボ 282
 カワチ 172
 カワニョーボ 177
 カワヤアガリゴ 282
 カン 165
 — 259
 ガン 272
 カンカ 260
 — 488
 カンガ 284
 カンカカ 260
 カンカン 300
 カンキョ 79
 — 81
 — 82
 カンサン 165
 ガンジノイドゴ 495
 カンゾ 282
 カンゾー 282
 カンゾー息子 284
 カンゾーメゴ 282
 カンゾモッコ 282
 カンタ 175
 カンダラゴ 403
 カンチョ 300
 カンブ 462
 カンボ 182
 カンボー 360

カンボーツケ 126
 カンボーニン 360
 — 514
 カンボーヨーシ 360
 カンマ 456
 ガンマ 456
 カンマー 456
 [き]
 キウラ 115
 キオモチ 104
 キシャゴ 404
 キタノカタ 172
 キチガイスジ 89
 キットー 90
 キナイ 164
 キナイニンジュ 533
 キヒロイ 194
 キママ 132
 キミシリ 325
 キヤーキャー 242
 キヤーシ 477
 ギャイオツカ 386
 ギャイッカ 386
 ギャクエン 135
 キャクシイナグングワ 339
 キョーダ 407
 キョーダー 407
 キョーダイ 406
 — 462
 キョーダイウチ 57
 キョーダイナシゴ 496
 キョーダイマリ 407
 キョーダイマワリ 496
 キョーダイモチゴ 496
 キョーダイヤ 76
 キョーダエー 407
 キョーチャ 407
 キョーチャー 407
 キョーテ 57
 — 407
 キョーデアアイ 407
 キョーデアナスコ 496
 キョーデアマリ 407
 キョーデアモツコ 496
 キョーデー 57
 — 407
 キョーデアモツゴ 496
 キョーデーバックカ 76
 キョーデービ 57
 キョーデービー 57
 キョーデャー 407
 キョーリャー 407
 キョジャヤ 76
 キョダイ 407
 キョヂャ 407
 キョヂャー 407
 キョデ 407
 キョデー 407
 キョデムラ 57

キョネ 407
 キョンデェアナシゴ 496
 キリノオヤ 273
 キリョースジ 89
 キリョーゾン 90
 キリョーマギ 86
 キンガー 435
 キンドルコ 63

〔く〕

クイアイ 63
 クイームーク 515
 クイチロー 525
 クーデー 407
 グートゥミートゥ 129
 クーミー 435
 クーレー 407
 クガラ 522
 クガラメ 522
 グサイ 173
 クサリスジ 89
 クシュ 103
 クス 356
 クスオバ 488
 クソジ 368
 クソババ 378
 クソンジ 368
 クツチャゴ 404
 クツキアイ 131
 クツギフーフ 131
 クツキミョート 131
 クドウム 281
 クドフンバリ 528
 グナアカ 456
 グナアカ 456
 グナイ 411
 グナン 350
 グネージ 172
 グマアジャーマ 437
 グマアヤ 477
 グマアンママ 455
 グマブジャーマ 478
 グマブバーマ 488
 グメーヌモーマ 456
 クリバー 175
 クルワ 58
 クロウバ 488
 クロー 350
 — 356
 クワ 281
 クワー 281
 グワー 281
 クワーガナシ 282
 クワーミー 438
 クワーミイー 439
 クワックワ 281
 グワッテマギ 87

〔け〕

ケイツ 92

ケイトー 62
 — 92
 ケエダスケ 76
 ケーボ 277
 ケーヤクオヤ 212
 ケーヤクゴ 212
 ケエリムゴ 514
 ケオデア 407
 ケシベク 311
 ゲシヤクバラ 286
 ゲジョ 185
 ケチュー 165
 ゲッカ 386
 ケッシュー 92
 ケット 90
 ケットー 90
 ゲツパオジ 463
 ゲツパコ 325
 ゲツパバッコ 466
 ゲツパンバ 466
 ケト 90
 ケナー 58
 ケナーブラ 164
 ケナイ 58
 — 164
 — 533
 ケナイウチ 58
 ケナイピト 533
 ケニャー 164
 ケネ 164
 — 533
 ケネジュ 533
 ケネヤウチ 58
 ケヤク 63
 ケライカマド 77
 ケリヨメ 511
 ゲンサイ 132
 — 165
 — 182
 — 311
 ゲンサン 311
 ケンゾク 63
 — 534
 ゲンバオジ 462
 ゲンバオジ 458

〔こ〕

コ 300
 — 311
 ゴイ 183
 コイアサ 114
 ゴイイ 491
 コイエ 76
 コイコイサン 356
 コイサー 114
 — 165
 コイサン 114
 — 356
 ゴイサン 306
 コイタン 304

ゴイットーサン 53
 コイト 354
 コイトサン 354
 — 356
 コイトハン 356
 コイナカ 63
 コイヒト 63
 ゴインキョサン 80
 — 374
 ゴインキョハン 80
 コエル 77
 コー 281
 コーコー 488
 ゴーゴ 306
 ゴーサ 305
 コーサイ 191
 コーサイカガ 275
 コーサイトト 274
 コーサエ 191
 ゴーサマ 305
 コーシツ 197
 ゴーシュー 200
 コーセア 191
 コーセアオフグロ 275
 コーセアオヤズ 274
 コーセアガアサマ 275
 コーセアガガ 275
 コーセアトッチャマ 274
 コーデー 407
 ゴーマ 305
 コーレー 407
 コーレービ(一) 63
 コカタ 76
 — 212
 コカタオヤ 212
 ゴカナイサン 164
 コガバラエ 325
 コカビツヲワタス 117
 ゴキ 190
 — 275
 ゴギ 190
 ゴギイレ 515
 ゴキガカ 275
 コキタテゴケ 529
 ゴキテテ 274
 ゴキテテ 194
 ゴキリ 274
 ゴギリ 194
 — 200
 — 274
 — 515
 ゴクツブシ 300
 コゲ 198
 ゴケ 190
 — 198
 — 201
 — 202
 — 274
 — 275
 ゴゲ 190

— 198
 — 275
 ゴゲアッパ 198
 — 275
 ゴゲアバ 275
 ゴケイリ 190
 — 194
 — 198
 — 516
 ゴケーリ 190
 ゴケエリ 194
 ゴケオヤジ 194
 — 274
 ゴケオヤズ 194
 ゴケガカ 275
 ゴケガガ 190
 ゴゲカガ 275
 ゴゲガガ 190
 — 275
 ゴケカカー 198
 ゴケカッカー 190
 ゴケゴロシ 202
 ゴケサ 198
 ゴケザヤ 202
 ゴケサン 190
 — 198
 ゴゲジ 274
 ゴケジジ 201
 ゴケジョ 190
 — 198
 ゴケジョー 190
 — 198
 ゴゲズ 274
 ゴケゼニ 202
 ゴケゾ 198
 ゴケダオシ 202
 ゴケチャヤ 202
 ゴケツブシ 202
 コケデル 132
 ゴゲトド 274
 ゴゲドン 198
 コゲハエ 193
 ゴケババ 198
 ゴケバリ 199
 ゴケハン 198
 ゴケモチ 203
 ゴケヤマ 203
 ゴケヤモメ 203
 ゴケラク 198
 — 201
 ゴケリ 190
 — 274
 ゴゲレ 190
 — 194
 ゴケラタツ (・タテル) 199
 ゴケンバー 198
 ココ 242
 ゴコ 306
 ゴゴ 306
 — 488

ゴゴサマ 114
 — 165
 — 306
 ゴゴサン 114
 — 165
 ゴコシツツァン 165
 ゴゴシヤマ 306
 ゴゴジョ 306
 ゴゴジョー 306
 ゴゴハン 114
 ゴザ 182
 コサイ 191
 ゴサイ 190
 ゴサイオヤジ 194
 ゴサイキ 191
 ゴサエ 191
 ゴザシキ 191
 ゴザッパタキ 325
 ゴザハイ 182
 — 191
 ゴザハエ 180
 ゴサヒキ 191
 ゴザヒキ 180
 — 182
 — 191
 ゴサヤムコ 194
 ゴサン 191
 ゴシ 108
 — 166
 コシガレ 295
 ゴシサマ 166
 ゴシサン 166
 ゴシツツァン 165
 コシット 300
 コシットー 300
 コジトメ 521
 ゴシナハン 114
 — 165
 ゴシノハン 165
 コシマキカブリ 134
 コシヤガレ 295
 ゴジャゴテ 105
 コシュ 103
 — 108
 コジューサン 108
 コジュート 521
 コジューサー 108
 — 165
 コジューサマ 108
 — 165
 コジューサン 108
 — 165
 ゴシュジン 98
 ゴシュジンサン 99
 コジウトメ 521
 コジユドン 521
 コジョ 308
 — 313
 ゴジョ 308
 コジョー 308

— 466
 コジョサン 308
 ゴジョサン 308
 コジョド 521
 ゴジョヤン 308
 コジョンチャン 308
 ゴシン 108
 ゴシンサン 108
 — 166
 ゴシンゾ 108
 — 166
 — 206
 ゴシンゾー 108
 — 166
 — 206
 — 505
 ゴシンゾーサマ 108
 ゴシンゾーサン 108
 — 166
 ゴシンゾサマ 108
 ゴシンゾサン 108
 — 166
 — 505
 ゴシンゾハン 166
 コシントク 79
 コジントク 79
 コシنداハン 108
 ゴシンツァン 166
 ゴシンドー 166
 ゴシンドサン 206
 ゴシンブ 237
 — 237
 ゴシフルイスジ 55
 ゴスインプ 237
 コズー 300
 ゴスンツァン 166
 ゴゼ 272
 ゴセー 191
 コセガレ 295
 ゴゼムカイ 507
 ゴゼン 166
 ゴゼンサマ 166
 ゴセンサン 115
 コゾー 300
 コゾン 242
 コダ 205
 コダンケ 205
 コダンナ 125
 — 205
 — 336
 コダンナサマ 205
 コチノ 105
 コチノヒト 149
 ゴッサマ 114
 — 158
 コッサン 115
 ゴッサン 98
 — 114
 — 159
 コッジー 368

ゴッチ 325
 コッチャン 344
 ゴツアマ 104
 コツァン 344
 — 349
 ゴッテーサン 98
 — 142
 コツトンアニ 435
 コツパオジ 458
 コツババ 378
 ゴッポー 349
 ゴテ 97
 — 141
 — 240
 — 98
 — 141
 — 240
 — 514
 コデー 104
 — 125
 — 145
 ゴテー 98
 — 141
 — 240
 ゴデー 98
 — 141
 ゴテーサマ 141
 ゴデーサマ 98
 — 141
 コデーサン 240
 ゴテーサン 98
 — 141
 ゴテース 97
 ゴテードン 98
 — 141
 ゴテオドサマ 98
 — 240
 ゴテカカ 109
 コデゴ 145
 ゴテサ 98
 ゴテサマ 141
 ゴデサマ 98
 — 141
 ゴテサン 98
 — 141
 ゴデサン 98
 — 141
 ゴテゾン 141
 コデッチ 300
 ゴテドン 98
 — 141
 ゴテナ 141
 ゴテロク 98
 ゴテロン 141
 コトーサン 344
 コドモ 300
 コドユビ 167
 — 183
 コトン 344
 ゴナイギサマ 108

ゴナイシツサマ 116
 ゴナイホーサマ 116
 コナタコナタ 207
 コナミ 195
 コナミカ 193
 コニーサン 437
 コネーサン 455
 コノカミ 435
 コビ 309
 — 355
 コビイ 354
 — 357
 コブ 287
 コボ 297
 — 325
 コボー 344
 — 347
 ゴボサン 463
 ゴホンソ 125
 コマーアネヤン 354
 コマーネー 354
 コマオバーサン 396
 コメ 311
 コメノイトコ 495
 コメラ 300
 コモカブリ 516
 ゴモジ 305
 コヤケ 76
 コユサー 114
 ゴユサー 306
 コユサン 165
 ゴユサン 306
 コユビ 116
 — 166
 — 183
 コラ 175
 コライ 175
 コラン 175
 ゴリアン 109
 ゴリヤン 167
 — 386
 ゴリュースン 167
 ゴリョアン 109
 ゴリョー 108
 — 167
 — 301
 — 307
 — 506
 ゴリョーゴサマ 307
 ゴリョーサン 108
 — 167
 ゴリョーニン 108
 — 167
 — 306
 ゴリョーニンサン 108
 — 167
 ゴリョーハン 108
 ゴリョーサン 167
 ゴリョサン 108
 ゴリョニンサマ 306

ゴリョニンサン 167
 ゴリョン 108
 — 167
 — 307
 コリョンサン 167
 ゴリョンサン 108
 — 167
 — 272
 — 307
 — 506
 ゴリン 109
 ゴリンサン 168
 グレーサン 109
 グレン 168
 — 507
 グレンサン 109
 — 168
 グレンゾサマ 176
 グレンチュー 168
 グロウジ 478
 コロー 175
 グロー 350
 グロニンサン 108
 コロビアエ 131
 コロビアエーメオト 131
 コラモ 68
 ゴン 183
 ゴンカ 185
 ゴンゴ 165
 ゴンゴサマ 165
 ゴンゴハン 165
 ゴンサイ 183
 ゴンシャ 183
 ゴンジュー 325
 ゴンセア 183
 コンタ 175
 ゴンダ 145
 コンナ 174
 ゴンナイ 185
 コンナリサー 174
 コンノ 175
 コンビイ 357
 ゴンボ 344
 — 463
 ゴンボー 325
 — 347
 — 463
 ゴンボオジ 463
 コンマネ 454

〔き〕

ザ 237
 サー 237
 ザーサマ 386
 サイ 168
 サイクン 168
 サイノカミ 168
 サイノカワラノジゾー 185
 サキイトウン 195
 サキイトウンチイ 195

サキトウジ 195
 サキドゥミ 195
 サキトズ 195
 サキニュトチ 195
 サキノヨメ 195
 サキバラ 285
 サキバラ 285
 サキンウチカタ 195
 サクーシ 334
 サクーシイナーグングワ
 338
 サクーシマーガ 125
 サクーシングワ 125
 サクシ 334
 サクシイナグ 338
 サゴ 325
 サゴノコ 325
 ササ 238
 ザザ 267
 サシトウジ 195
 サシムカイ 130
 サシムキ 130
 サシワタシノイトコ 495
 サチードゥメー 195
 サチウトウ 196
 サチトウジ 195
 サチドゥミ 195
 サチトジ 195
 サチントウジー 195
 サッサ 238
 サッサン 477
 ザツァ 237
 サツァイトウン 195
 サツトズ 195
 サデ 462
 サデー 462
 サデコ 462
 サデッコ 462
 サトゥメー 148
 サトウヤ 207
 サトゴ 362
 サネバエ 285
 サブ 350
 サブロー 350
 サボウジ 478
 サボー 350
 サマ 238
 — 300
 — 308
 サマサン 300
 — 308
 サマハン 309
 サヤ 172
 ザヤ 237
 サラマグル 137
 サラライタダク 137
 サン 238
 サンキョ 77
 — 79
 — 81

— 82
 — 350
 サンナン 350
 サンナンイキガングワ 350
 サンナンボー 350
 サンネンムコ 514
 サンバンガカ 193
 サンバンテ 316
 サンモンヤス 325
 サンヤン 309

〔L〕

ジ 368
 ジー 238
 — 366
 — 391
 — 476
 シーザ 336
 — 453
 — 455
 シージャー 433
 — 438
 シーダ 434
 ジーカマ 368
 シイゴ 321
 ジーコ 368
 ジーコツ 368
 シイゴロ 325
 シーザ 433
 ジーサ 367
 ジーサー 367
 ジーサマ 367
 ジーサン 367
 — 391
 — 476
 ジージ 365
 ジージー 366
 — 477
 シージチ 389
 シージャーイナーク 338
 シージャイナグ 338
 シージャイナグングワ 338
 ジーシャン 367
 ジージャン 391
 ジージン 366
 シーズンツァ 389
 シイタレ 321
 シイダロ 325
 ジーチャン 367
 シート 518
 — 519
 ジード 476
 シイトウックワ 522
 シイトウバラ 522
 シイトウバラウヤ 517
 シイトウファー 522
 シイトウマ 518
 シイトウングワ 522
 シートカカ 520
 シートトツァマ 518

シイナ 428
 ジーナ 368
 ジイバー 388
 シーババ 393
 シイバヤン 393
 シイフサギ 321
 シーフタギ 321
 シーフタゲ 321
 シーフタツ 321
 ジーマ 368
 ジーマー 368
 ジーヤ 368
 — 476
 ジーヤー 368
 ジーヤーマ 267
 ジーヤン 367
 — 476
 シールイ 55
 ジェ 239
 シェアモツ 75
 シュー 435
 シューマ 438
 ジェエマゴ 399
 シェガレ 295
 シェタモンメョート 132
 シェドカゲ 277
 シェナ 428
 シェナガアデ 287
 シェバラ 196
 シェンサイ 196
 ジェンナカ 57
 ジェンナガ 533
 シェンバラ 285
 シカーナイムン 360
 シカーナイラヤー 361
 シカーナングワ 360
 ジガネ 370
 ジカマ 370
 ジガマゴ 399
 シギチレ 131
 シギツレナギツレ 132
 シキョヤ 77
 シコ 400
 ジコ 370
 — 392
 シコジサマ 390
 シゴトオヤ 518
 シゴトジーサ 519
 シゴトバーサ 521
 シゴトバサ 521
 シコノジョー 116
 シコバサマ 394
 シザ 433
 ジサ 369
 ジサマ 368
 ジサマ 392
 ジサン 369
 — 392
 シシ 123
 ジシ 238

— 370
 ジジ 364
 — 392
 — 477
 ジジー 365
 ジジーサン 365
 ジジカマー 365
 ジジクソ 365
 ジジクタマ 365
 ジジゴ 365
 ジジサ 365
 ジジサン 365
 — 392
 シンタゲ 325
 ジジチャ 365
 ジジチャン 365
 ジジハー 365
 ジジハン 365
 ジジマ 365
 ジジマゴ 404
 シシャ 435
 シジャ 433
 — 496
 ジジャ 365
 シジャー 433
 シジャーマイ 433
 シジャーメー 438
 シジャイイナグングワ 339
 シジャウトウドウ 410
 — 413
 シジャエ 92
 シジャビギリイ 433
 — 436
 シジャブナリイ 453
 ジジヤン 365
 シジン 99
 — 142
 ジジン 365
 シソゴ 322
 シタ 76
 シダ 434
 シタオ 196
 シタオコシ 311
 シダシカマド 77
 シダトウジ 179
 ジチ 372
 ジチー 372
 シチエアコ 326
 ジチサン 372
 ジチハン 372
 ジチャ 370
 シチャコ 325
 シッコ 321
 ジッコ 238
 — 370
 ジッサ 370
 ジッサー 370
 ジッサマ 370
 ジッシ 125
 ジッジ 372

ジッジー 372
 ジッシノオヤ 207
 ジッシュー 374
 ジッジン 372
 シッター 321
 ジッチ 269
 — 372
 — 477
 ジッチー 372
 ジッチサン 372
 ジッチャ 370
 シッチャー 350
 ジッチャマ 370
 ジッチャン 370
 — 372
 シッチョー 350
 ジツツア 371
 ジツツア 371
 ジツツアマ 371
 ジツツアン 371
 シツパシゴ 326
 シツパットル 59
 シツパレ 321
 シツパレー 321
 シツプリ 326
 シテ 463
 シト 517
 シト 92
 — 518
 シトウ 517
 シトウ 519
 シトウアンマ 520
 シトウウジ 519
 シトウウヤ 517
 シトウウヤ 517
 シトウウヤ 517
 シトウキョーデー 522
 シトウハラ 522
 シトウバラ 522
 シトネオヤ 212
 — 362
 ジド 370
 ジナ 238
 — 370
 ジナン 348
 ジナンケ 75
 ジナンサンナン 347
 ジナンポー 348
 シノケル 77
 ジノワルイ人 89
 シバキレオジ 326
 シバキレオジ 463
 シホ 386
 ジマ 370
 シマイゴ 321
 シマイッコ 321
 シマイモン 321
 シマキ 47
 シマギ 47
 シマダムスメ 529
 シミヤーゴ 321

シミヤーッコ 321
 ジミョー 63
 シメアコ 321
 シメエッコ 321
 シメツ 92
 シメッコ 321
 シメヤッコ 321
 シモジリクイ 529
 シモノダイ 185
 シモヤシキ 185
 ジャ 76
 — 111
 — 267
 ジャ 369
 ジャー 111
 — 168
 — 267
 ジャーサ 111
 — 168
 — 267
 ジャーサー 267
 ジャーサマ 111
 — 168
 — 267
 シャーマ 267
 ジャーマ 111
 — 168
 — 179
 — 267
 ジャーヤ 267
 ジャカゴヨーシ 360
 ジャグ 511
 シャクシガタ 172
 シャクシワタス 117
 シャクシヲユズル 117
 シャクシヲワタス 117
 ジャサマ 267
 ジャサン 267
 ジャジャ 112
 — 168
 — 237
 — 267
 ジャジャー 112
 シャシャマゴ 402
 シャシャゴ 402
 ジャジャサン 267
 シャシャマンゴ 402
 シャシャラゴ 402
 シャシャラマゴ 400
 — 402
 — 404
 シャシャリマゴ 400
 シャシラマゴ 402
 シャチ 463
 ジャチャサン 112
 ジャツジャ 237
 ジャツチャ 237
 — 267
 シャテ 349
 — 462

シャデ 344
 — 462
 シャデー 344
 — 461
 シャデー 462
 シャデーッコ 462
 シャデキ 344
 — 462
 シャテコ 462
 シャデコ 462
 シャテッコ 462
 シャマ 435
 ジャマ 111
 — 267
 シャモジガタ 116
 シャモジワタシ 117
 シャモジワタス 117
 ジャヤ 112
 — 267
 ジャン 267
 ジャン 369
 シャンシャン 311
 ジャンボシフルエ 55
 シュー 242
 シュー 375
 ジュー 242
 シューアンマ 209
 ジューゴ 77
 ジューサー 368
 ジューシャムコ 514
 シューター 243
 シューツジョ 518
 シュート 517
 — 518
 — 519
 シュード 518
 シュートウ 517
 シュートウヤ 517
 シュートオドツアン 518
 シュートオヤジ 518
 シュートカガ 520
 シュートガカ 520
 シュートガガ 520
 シュードカガサマ 520
 シュートカカサン 520
 シュートガカリ 511
 シュートカクサマ 520
 シュートカクサン 520
 シュートガクサン 520
 シュートサン 519
 シュートジョ 517
 — 518
 — 519
 シュートドツツアマ 518
 シュートドツツアン 518
 シュートメ 520
 シュートンドノ 518
 シュケ 104
 シュシタレイ 242
 シュジン 98

シュジン 142
 シュジンコー 99
 シュセキ 92
 シュト 517
 シュトガクサン 520
 シュトジョ 517
 シュトゾ 517
 シュトドン 518
 シュヌメー 148
 シュフ 114
 ジュロー 350
 ジュンヨーシ 360
 ジョ 239
 — 373
 ショウジ 478
 ショウジ 478
 ショウネ 145
 ショー 172
 — 185
 — 350
 ジョー 115
 — 168
 — 307
 — 349
 ジョーオヤコ 49
 ショーケ 76
 ジョーサマ 168
 ジョーサン 115
 — 168
 — 307
 — 506
 ジョージョー 308
 ジョージョーサマ 308
 ジョーシン 209
 ショータク 185
 ジョーチャン 307
 — 308
 ジョーデアマリ 411
 ショート 520
 ジョーハン 115
 — 168
 ジョーベサン 308
 ショーマ 68
 ジョーマゴ 399
 ジョームスコ 301
 ジョーモン 308
 ショーヤ 67
 ジョーラ 168
 ジョーロ 309
 ジョーロー 168
 ジョーロサン 168
 — 309
 ショーング 285
 ジョコ 308
 ジョコサン 308
 ジョサン 307
 — 373
 ジョシキ 172
 ショシリゴ 290
 ショタイデ 76

ショタイデー 76
 ショタイヤ 76
 ジョッコ 308
 ジョウチャン 308
 ジョウチョ 308
 ショテノツマ 196
 ショド 517
 ショドオマ 519
 ショドバブ 521
 ショドバンバ 521
 ジョベ 308
 ショヤ 67
 ジョリサン 313
 ジョルサン 169
 ジョロサ 168
 ジョロサン 116
 — 168
 — 309
 ジョロハン 309
 ジョン 239
 — 300
 — 308
 ジョンコ 308
 ジョンサマ 300
 ジョンサン 308
 ションシヨ 300
 ジョンベ 300
 — 308
 ジョンベー 308
 ジョンベーサン 308
 ジョンベサン 308
 シラ 91
 シリゲ 326
 シリコ 321
 シリゴ 321
 シリッコ 321
 シリップ 326
 シリップ 326
 シリフサギ 321
 シリフタギ 321
 シリボー 326
 シリマガリ 326
 ジルイ 54
 シルケガカカル 63
 シルゴ 321
 ジロウバ 488
 ジロー 349
 — 356
 二郎ジロー 463
 ジローサブロー 344
 シロモノ 185
 ジワカサレ 73
 ジワカレ 58
 — 73
 シワケ 77
 ジワケ 76
 ジワケノシフルイ 55
 シワケヨーシ 360
 シワナ 76
 シン 48

— 63
 シンエ 70
 シンオヤコ 49
 シンカ 70
 シンカド 76
 シンギサキ 63
 シンキョー 435
 シンケーズジ 89
 シンサマ 366
 シンジ 58
 ジンジ 366
 — 477
 ジンジー 366
 ジンシチ 349
 ジンジハン 366
 ジンジムラ 58
 シンジョイ 58
 シンショモチ 99
 — 125
 シンショモチ 99
 ジンジリゴ 403
 ジンズアマ 372
 シンズイ 58
 シンセキ 58
 シンセキツツキ 58
 シンセキマキ 47
 シンゾ 108
 シンゾー 108
 — 165
 シンゾク 58
 シンタイスル 77
 シンタク 70
 シンタクイエ 71
 シンタクスル 77
 シンタクヤ 71
 シンダチ 76
 シンタロ 76
 シンチ 76
 ジンチ 366
 ジンチャ 371
 ジンチャマ 371
 ジンチャン 371
 ジンツァ 371
 ジンツァマ 371
 ジンテコ 336
 シンドイ 58
 シンヌイ 63
 シンヌエシマキ 47
 シンネ 63
 ジンバ 363
 シンバウ 200
 シンブツ 125
 — 292
 シンブッチ 292
 シンボチ 125
 シンマ 366
 ジンマクリ 366
 シンミ 63
 — 92
 シンヤ 70

シンヤモチ 315
 — 355
 — 412
 シンヨメ 503
 シンヨメッコ 503
 シンリ 55
 シンリー 55
 シンリエー 55
 シンリシイ 63
 シンリュイー 55
 シンリョー 63
 シンルイ 54
 — 76
 シンルイガシラ 55
 シンルイッパシ 55
 シンルイッパジ 55
 シンルイノハシ 55
 シンルイバシ 55
 シンルイマキ 47
 シンルイマツイ 55
 シンルチ 55
 シンレー 55
 シンロイ 55
 ジンロク 123
 — 334

〔す〕

ズ 238
 — 368
 ズイ 63
 スイーザ 433
 スイーザウナイ 453
 スイード 517
 スイードオヤズ 518
 スイードガガ 520
 スイゴ 322
 スイザー 411
 スイジヌイチュク 496
 スイジムティ 58
 スー 242
 ズー 366
 スーキ 63
 — 91
 スーザ 433
 スーザー 411
 ズーサー 367
 ズーサマ 367
 スーザヨナヒ 453
 ズーサン 367
 ズーズ 366
 スーサー 242
 ズーズー 366
 スート 520
 スートウ 517
 スードオヤズ 518
 スードガガ 520
 ズーマ 368
 スーリョー 124
 — 334
 スーリョームスコ 334

スエ 322
 スエコ 321
 スエゴ 322
 スエッコ 321
 スエナリヒョータン 326
 スエノコ 322
 スエンコ 322
 スキアイミョート 131
 スギズギフーフ 133
 スキツレ 131
 スキツレアイ 131
 スキヤイミョート 131
 ズキンカブリ 134
 スコ 299
 — 390
 — 400
 スコジサマ 390
 スコバサマ 394
 スコババサマ 394
 スコベ 350
 スザ 434
 ズザ 242
 スザベ 434
 ズサマ 369
 スジ 58
 — 87
 ズシ 92
 スジガワルイ 89
 スジシク 89
 スジソン 89
 スジツタウ 89
 スジヒク 89
 スジミ 88
 スジミチ 88
 スジメ 58
 — 88
 スジョー 92
 スジン 99
 スズ 88
 ズズ 365
 スズガワルイ 89
 ズズサン 365
 スズミ 88
 スズミツ 88
 スズメ 89
 スズン 99
 スソ 322
 スソゴ 322
 スソッペ 322
 スソッポ 322
 スソンコ 322
 スダ 453
 スダー 434
 — 453
 スダーてィラヤー 361
 スダウナリ 453
 スタサ 518
 ズツケ 375
 ズッコ 370
 スッセコ 326

スッセナリボブラ 326
 スツタイゴ 321
 スツタリ 321
 スツタレ 321
 スツタレゴ 321
 ズツチャ 371
 スツチャマ 242
 ズツツ 372
 ズツツァ 371
 スツパリ 321
 スツパレ 321
 スツペ 326
 スツメ 89
 ストゥウヤ 517
 ストゥウヤンタ 517
 ストゥクワ 286
 ストゥグワ 522
 ストゥトウジ 185
 ストゥバラ 522
 ストウヤ 519
 — 520
 ストゥンタ 522
 ストジョ 517
 すとバラ 522
 ストマ 520
 ストンオッカハン 520
 ストンオッチャン 519
 スナッティ 437
 スナッティ 437
 ズナン 348
 ズナンコ 349
 ズナンペ 349
 ズナンボー 349
 スネッカジリ 344
 スバ 185
 ズバ 104
 スバジケー 185
 スフ 115
 ズブンダテ 77
 スポノコ 326
 ズマ 368
 — 370
 スマキ 47
 スマギ 47
 スマングラ 360
 スメ 310
 スヨ 124
 — 315
 — 334
 スヨムスコ 334
 スヨムスメ 339
 スヨムツメ 339
 スヨムヒコ 124
 スヨムヒメ 339
 スラ 91
 ズリコミ 516
 ズリサゲ 135
 スリョ 124
 — 334
 — 435

スロムシコ 334
 スロムシメ 339
 スンカ 70
 スンショモツ 99
 ズンズ 366
 スンセキ 58
 スンタグ 71
 ズンチャ 371
 スンチンマガ 403
 ズンツァ 371
 ズンツァン 371
 スンルイバズ 55

〔せ〕

セガイゴ 290
 セガレ 281
 — 295
 セセラゴ 402
 セセラマゴ 402
 セセリコ 289
 セセリゴ 289
 セッカオンジ 343
 セッカキョーダイ 407
 セグワ 456
 ~ゼックワ 453
 セナ 102
 — 121
 — 149
 — 295
 — 314
 — 333
 — 427
 — 436
 — 514
 セナー 121
 — 295
 — 333
 — 428
 — 436
 — 514
 セナカアテ 287
 セナカウチゴ 287
 セナカチ 287
 セナカテ 287
 セナゴ 333
 — 428
 — 436
 セナサ 103
 — 428
 セナサマ 103
 — 149
 — 333
 — 428
 セナサン 333
 — 428
 セナヨメ 508
 セノ 357
 セヤモチ 75
 セヤモツ 75
 セライゴ 289

セラウ 289
 セラタミゴ 290
 セリコ 289
 セリゴ 289
 — 289
 セワマワシ 117
 セワヤキ 116
 センサイ 196
 ゼンサイ 196
 センセイ 196
 センセー 196
 センチノフミイタ 179
 センノホトケ 196
 センノヨメゴ 196
 センバラ 285

〔そ〕

ソイアイ 133
 — 169
 ソイヤイ 128
 — 133
 ソウ 130
 ソーアニ 436
 ソーアネ 339
 — 454
 ソーウヤ 207
 ソーケ 68
 ソーズクニン 125
 ソーソー 242
 ソーソフ 392
 ソーソボ 396
 ソーソン 400
 ソーデー 407
 ソーデンツァ 63
 ソーホンケ 78
 ソーヤ 67
 ソーリョ 123
 — 334
 ソーリョー 123
 — 314
 — 315
 — 333
 — 339
 — 435
 ソーリョーコ 123
 ソーリョーシキ 336
 ソーリョーノジンロク 334
 — 339
 ソーリョーハイ 334
 ソーリョームスコ 124
 — 334
 ソーリョームスメ 125
 — 339
 ソーレー 407
 ソーレービ 63
 ソーレンバー 410
 ソーロク 336
 ソガレッコ 292
 ソクカケ 181
 ソクヨーシ 361

ソザ 435
 ソソゴ 322
 ソダテコ 362
 ソダテコガガ 362
 ソダテコワラシ 362
 ソッパァ 386
 ソデバラ 285
 ソトアンマ 520
 ソトエモチ 77
 ソトオヤ 519
 ソネミゴ 290
 ソノマタイトコ 498
 ソバタネ 529
 ソボ 386
 ソン 63
 — 89
 ゾン 90
 ソンシク 90
 ゾンゾリコ 404
 ゾンゾリゴ 404
 ゾンゾロゴ 404
 ソングレ 90
 ソンニスル 90
 ソンニナル 90
 ソンヒク 90
 ソンヲヒク 90

〔た〕

タ 238
 ター 238
 — 268
 ター 238
 — 269
 ターウヤ 208
 ターサ 269
 ターサー 96
 ターサマ 435
 ターサマ 269
 ターサン 238
 — 268
 ターサン 96
 — 238
 — 269
 タータ 268
 — 311
 — 451
 ターター 238
 — 268
 — 451
 ターダー 238
 タータン 268
 ターチャン 268
 ターッツア 269
 タート 268
 ターニドゥ 534
 ターハー 96
 ターハン 96
 ターベ 466
 ターボ 311
 — 451

ターマ 311
 ターヤン 268
 ターリー 103
 — 242
 ターリーオヤ 208
 ターリーグウー 103
 — 242
 ターレー 242
 ターロ 451
 ダキ 432
 ダーン 239
 タイウヤ 208
 ダイコク 176
 ダイゴグ 176
 ダイジノコ 284
 ダイジョ 126
 タイショー 99
 — 142
 — 334
 タイシン 104
 ダイドコワカレ 77
 タイヌウヤ 208
 ダイロー 514
 ダエ 432
 ダエゴグ 176
 ダエダエ 432
 タカタ 272
 タガラオツ 470
 タカラオンジー 343
 タカラングウ 282
 タク 148
 タクリ 91
 タグリ 322
 タグレ 514
 ダサマ 116
 — 172
 タズガレ 529
 ダスサ 269
 タタ 267
 — 339
 — 451
 タダ 238
 ダダ 102
 — 169
 — 238
 — 268
 — 507
 タター 268
 タダー 238
 タターサン 268
 ダダサ 169
 — 238
 タタサマ 268
 ダダサマ 269
 タタサン 268
 ダダサン 238
 — 269
 ダダチャ 102
 — 238
 — 269

ダダッツア 269
 ダダトド 238
 ダダハン 238
 — 269
 ダダマ 102
 タダモノ 523
 タタヤン 268
 タチー 92
 タチナーカ 133
 ダツ 238
 ダツアマ 238
 タツクイー 91
 ダツサ 269
 タツサン 268
 タツシャイアライ 77
 タッタ 238
 ダッタ 238
 タッタイ 238
 タッタン 238
 ダツチャ 238
 タツツア 268
 ダツツア 238
 — 269
 — 385
 ダツツアーマ 238
 ダツツアマ 385
 タツツアン 268
 タツペノコ 326
 タテサマ 104
 タテドーシ 529
 タテヒキ 92
 ダナサマ 96
 ダナサン 96
 ダナドノ 96
 ダナドノガガ 110
 ダナハン 96
 タネ馬 360
 タネガワリ 278
 タネコ 358
 タネゴ 290
 — 358
 タネチガイ 278
 — 412
 タネツゲエ 278
 タネトリ 358
 — 516
 タネトリゴ 358
 タネナシオヤ 274
 タネメラシ 529
 タネンマ 516
 タノマレシンルイ 55
 タノマレホンケ 68
 タノミシンルイ 55
 タノミホンケ 68
 ダノ(ン)サン 96
 ダムリ 58
 タムレ 58
 ダムレ 58
 ダメオジ 342
 ダメオズ 342

ダメオバ 353
 タモン 76
 タラサレゴ 362
 タラタラ 404
 タリヌウヤ 208
 タルウヤ 208
 タロー 315
 — 334
 タン 239
 ダン 96
 — 142
 — 239
 ダンカラ 209
 ダンケ 96
 ダンケー 96
 ダンケサマ 97
 タンゴモチ 463
 ダンサー 96
 ダンサマ 96
 — 300
 ダンサン 96
 — 239
 ダンシ 96
 ダンシュー 96
 — 142
 ダンダラゴ 403
 — 404
 ダンダン 239
 — 272
 ダンダンラゴ 403
 タンチ 125
 — 295
 — 311
 — 334
 — 435
 ダンチ 300
 タンチハン 295
 — 334
 ダンチャン 239
 タンツ 435
 ダンツク 96
 — 142
 ダンドリ 104
 ダンナ 95
 — 142
 — 239
 ダンナガーサマ 110
 ダンナカガ 109
 ダンナガガ 110
 ダンナガミ 116
 ダンナサー 95
 ダンナサマ 95
 ダンナサン 95
 — 142
 ダンナシ 95
 ダンナテキ 95
 — 142
 ダンナドノ 95
 ダンナトリ 185
 ダンナハン 95

ダンナン 95
 ダンナンサン 95
 ダンナンシ 96
 ダンナンシー 96
 ダンナンドン 96
 ダンノンサン 96
 ダンボ 97
 ダンボ 97
 — 205
 ダンボー 97
 — 300
 ダンボー 97
 — 142
 ダンボサマ 97
 タンマへ (tamme :) 375
 タンメー 375
 タンメーター 375
 ダンヤン 239

〔ち〕

チ 90
 チー 272
 — 63
 — 91
 — 300
 — 362
 チーカタ 91
 チイカナイウヤ 361
 チーシジ 90
 ちーソーデー 412
 チイタニ 63
 チイチ 269
 チイチイボヲ 350
 チーチャーデー 412
 チイツ 91
 チーヤン 242
 チェス 97
 チェチェ 239
 チェチヨ 239
 チオトチャ 411
 チカウエーカ 61
 チガコイイ 63
 チカタ 63
 — 68
 チカツキ 185
 チカマガラ 62
 チカン 242
 チゴサー 296
 チゴサン 295
 チサアマ 354
 チサビイ 357
 チサボ 345
 チサボー 351
 チシアコ 326
 チシジ 90
 チジチャン 372
 チショ 239
 チジョ 239
 チショー 92
 チシル 362
 チシロ 362
 チシロコ 362
 チスジ 90
 チスジマキ 48
 チスズ 90
 チスツ 90
 チチ 239
 — 269
 チチウエ 239
 チチウヤ 239
 チチオヤ 239
 チチサマ 239
 チチャウンバダン 63
 チチヤン 269
 チチヨ 239
 チチヨ 477
 チヂラゴ 404
 チヂレマゴ 404
 チチン 375
 チツケゴ 362
 チツゲゴ 362
 チツジ 269
 チツチ 116
 — 239
 — 269
 チツチイジ 368
 チツチイバー 382
 チツチャ 236
 チツチャコネーサン 355
 チツチャン 236
 チツツキ 91
 チネー 533
 チネーニンズ 533
 ちネーニンヂュ 533
 チノアマリ 326
 チノオ 326
 チノキレ 63
 チノハシ 58
 チノミチ 59
 — 91
 チノミチ 91
 チビ 326
 — 355
 チフ 272
 チボタ 242
 — 375
 チマボ 345
 チミチ 59
 — 91
 チミチ 91
 チモジゴ 362
 チャ 102
 — 234
 チャー 102
 — 234
 — 270
 — 311
 チャーコ 234
 チャーサ 234
 チャーサマ 234

- チャーサン 234
 チャーチャ 102
 — 235
 チャーチャー 235
 — 270
 チャーチャン 235
 — 270
 チャーマ 234
 チャーマン 234
 チャーヤ 234
 チャーヤー 234
 チャーヤン 234
 チャイ 234
 チャイネ 313
 — 357
 チャイネンネ 313
 — 357
 チャクシー 124
 — 334
 チャクシ 124
 — 334
 — 339
 チャクシイ 124
 チャクシイナグ 339
 チャクシイナグングワ 339
 チャクシナーグングワ 339
 チャクシマガ 125
 チャクシングワ 334
 チャクス 334
 チャクスメドム 339
 チャクマガ 125
 チャコ 234
 — 315
 — 345
 — 349
 チャサマ 234
 チャサン 234
 チャシ 234
 チャス 234
 チャタキ 176
 — 192
 チャチャ 235
 — 269
 チャチャサマ 102
 チャチャサン 235
 チャツ 235
 チャッコ 234
 チャッチ 124
 チャッチャ 235
 チャッチャ 235
 チャッチャー 235
 チャッチャイ 235
 チャッチャロ 235
 チャッチャン 235
 チャッテ 349
 チャットーゴ 322
 チャドーム 242
 チャナ 234
 チャニ 191
 チャニサ 191
 — 275
 チャノマノシュ 534
 チャノミオトコ 146
 チャノミヅレ 179
 チャノミトギ 179
 — 191
 チャノミトモダチ 146
 — 179
 — 192
 チャボ 345
 チャボー 463
 チャマ 234
 — 349
 — 463
 チャモライ 191
 — 275
 チャモラエ 191
 チャモラエ 275
 チャモレ 191
 チャモレア 191
 チャモレエ 191
 — 275
 チャモレカ 191
 チャヤ 234
 チャラチャラマゴ 403
 チャルネンチリ 292
 チャワカシ 191
 — 275
 チャン 143
 — 228
 — 270
 — 477
 チャン 477
 チャン 242
 チャンキ 229
 チャンコ 229
 チャンコー 229
 チャンコロ 230
 チャンサン 229
 — 311
 — 523
 チャンジャ 229
 チャンチャ 386
 チャンチャン 229
 チャンチャンサン 270
 チャンマ 317
 — 438
 チャンメカ 184
 チャンヤ 229
 — 229
 チャンヤン 229
 チュイイキガングワ 291
 チュイイナ(一)グングワ 291
 チュイイキガングワ 291
 チュイイナグングワ 291
 チュイグワ 291
 チュウ 311
 チュカケ 185
 チュタルキ 63
 チュトウインガンカ 291
 チュリムウン 523
 チュンチャーグワー 291
 チョ 239
 チョウケイ 200
 チョー 239
 — 339
 — 350
 チョーサ 239
 チョージョ 339
 チョーダイ 407
 チョーダエナスゴ 496
 チョーデ 407
 チョーデアマリ 407
 チョーデー 407
 チョーデービー 57
 チョーデビ 57
 チョーナン 125
 — 335
 チョーヘイムコ 514
 チョーレー 407
 チョーレービー 58
 チョッチャン 236
 チョッペ 313
 チョッポコ 283
 チョッポコ 283
 チョデ 407
 チョナン 335
 チョハラウジ 61
 チョビ 357
 チョベ 311
 チョボ 356
 チョン 345
 チョンコ 284
 — 357
 チョンコマ 311
 チョンタ 311
 チョンデア 407
 チョンマ 311
 チョンム 311
 チリ 92
 (チリ)チョーデー 412
 チルイ 54
 チワケノシンルイ 55
 チンヂレマゴ 404
 チンバイトコ 499
 チンマ 242
 [つ]
 ツア 234
 — 270
 — 477
 ツアー 102
 — 235
 ツアーツア 143
 ツアーツア 236
 ツアーツアー 102
 — 236
 ツアートツ 235
 ツアーマ 102

— 235
 ツアツア 235
 ツアツアハン 235
 ツアツアン 235
 ツアツツア 235
 ツアツツアサン 235
 ツアツツヤマ 235
 ツアマ 102
 — 234
 ツアヤ 235
 ツアヤマ 235
 ツアン 102
 — 230
 ツアマガ 102
 — 230
 ツアンマ 230
 ツイカネーングワ 358
 ツイキマーガ 403
 ツイキマガ 403
 ツイチンマーガ 403
 ツイマガ 403
 ツーサ 239
 ツウジ 169
 ツーツ 240
 — 269
 ツエサン 172
 ツオツア 236
 ツオツツア 102
 — 236
 ツオツツアマ 236
 ツオツツアマ 143
 ツガイ 130
 ツカサン 272
 ツカナイガミ 359
 ツカナイファー 359
 ツカネーングワ 358
 ツかるは 360
 ツギエン 135
 ツキギメ 185
 ツグメ 199
 ツクワ 281
 ツクワー 281
 ツクワーアカ 456
 — 456
 ツグワー 453
 ツケ 63
 ツケシンルイ 55
 — 55
 ツサン 239
 ツジ 269
 ツスズ 90
 ツタイトウヌウヤ 209
 ツタン 239
 ツツ 269
 ツツ 269
 ツツキアイ 63
 ツツキシルイ 55
 ツツゲ 362
 ツツゲコ 362
 ツツゴケ 190

— 277
 ツツサマ 239
 ツツサン 239
 ツツチャ 240
 ツツツ 269
 ズツツ 242
 ツツツア 143
 — 236
 ツツツア 236
 ツツツアマ 236
 ツツツアン 236
 ツトサン 240
 ツトシャン 240
 ツトヤン 240
 ツナガリ 92
 ツノミツ 91
 ツブサン 272
 ツベククリ 326
 ツベコ 322
 ツボネ 75
 — 80
 — 81
 — 172
 ツボレ 75
 ツマ 169
 — 185
 ツマサ 239
 ツミツ 91
 ツムリン 523
 ツヤイ 239
 ツヤマ 239
 ツリ 59
 — 91
 ツリエ 133
 ツリオヤゴ 49
 ツリタグリ 322
 ツル 91
 ツルク 63
 ツルタグリ 322
 ツルタゴミ 322
 ツルッタグリ 322
 ツルネ 92
 ツルノコ 403
 ツルノヒコ 404
 ツルノマゴ 402
 ツルハリ 63
 ツルマゴ 402
 ツレ 130
 — 133
 ツレア 128
 ツレアイ 128
 — 133
 — 142
 — 169
 ツレエー 128
 — 133
 ツレエヤー 133
 ツレコ 287
 ツレソイ 130
 — 172

— 514
 ツレソエー 133
 ツレダツ 131
 ツレッコ 287
 ツレヤ 133
 ツレヤイ 128
 — 133
 — 142
 ツレヤエ 128
 ツンサイ 192
 ツンサイドッタ 194
 ツンヅリゴ 400
 — 404
 ツンヅレゴ 400
 ツンデキ 200
 ツンノマゴ 405
 ツップサン 272

〔て〕

テ 72
 — 240
 テアエ 432
 テアエデアエ 432
 テアゴグ 176
 テアツア 238
 テアマゴ 403
 テイ 72
 ティーシュ 97
 テイウエ 72
 テイエ 72
 テイクマガ 400
 テイシュ 514
 テイベ 72
 テウエ 72
 テー 97
 — 142
 — 240
 テー 72
 — 240
 テュアマゴ 405
 テーイエ 72
 テューデー 432
 テュゴグ 176
 テーサン 240
 テーサン 240
 テーシ 97
 — 142
 テーシャン 240
 テーシュ 97
 — 142
 テーシュー 97
 テーシュカガ 109
 テース 97
 — 142
 テースサン 97
 テュデエ 432
 テーベ 72
 テーヤ 270
 テーヤサマ 116
 — 168

— 270
 テカケ 183
 テガケ 183
 テカケザンマイ 183
 テカケバラ 286
 テカボ 125
 — 336
 テキアイ 132
 テキアイミョート 132
 テゴ 323
 — 356
 テコ 142
 — 300
 テゴッパタキ 323
 テゴバ 488
 テサン 136
 テシ 97
 — 142
 テシ 300
 テシヨ 240
 テシヨ一 240
 テシヨ一 92
 テス 97
 — 142
 テスドン 142
 テソマ 137
 テソロ 137
 テチャ 240
 テチヨ 102
 — 240
 テツ 281
 テックリケーリ 136
 テツケ 242
 テツケ 183
 テツケイジ一 391
 テツケ一バー 394
 テッサン 98
 テッチ 300
 — 463
 テツツァン 242
 テッテ一 231
 テテ 102
 — 143
 — 231
 テテ 102
 — 143
 — 231
 テテ 232
 テテ一 231
 テテ一サン 231
 テテオヤ 231
 テテキ 231
 テテゴ 231
 テテサマ 231
 テテサン 231
 テテサン 232
 テテサン 232
 テテチャン 231
 テテナシコ 288
 テテナシゴ 288

テテノスジ 89
 テテボ 231
 テテホワ 208
 テテヤヤ 130
 テテラ 102
 — 143
 — 231
 テト 240
 テドン 240
 テノカレ 136
 テヒー 242
 テボヲフル 137
 テマ 507
 — 514
 テマエ 148
 テマギ 47
 テマクレ 136
 テマジヨ一 137
 テマムラウ 511
 テマモラウ 511
 テマル 136
 テマワケ 511
 テマワリ 59
 — 534
 テマヲカマエル 511
 テマヲモラウ 511
 テミセ 76
 テムコ 514
 テメエザイクノテイシュ
 133
 テモサ 137
 テモドリ 136
 テモドル 136
 テヤ 72
 — 270
 テヤ一 270
 テヨメ 511
 テラオバ 176
 デンエ 72
 デンベ 72
 デンミ 72
 デンメ 72
 デンメ 72
 デンモ一 136

〔と〕

ト 226
 ド 226
 トイツキスジ 89
 トイムコ 516
 トウ一マガラ 62
 トウジ 116
 — 169
 トウジイブトウ 128
 トウジオウトウ 128
 トウジガナシ 169
 トウジブトウ 128
 トウジミートウ 129
 トウジミートウンバー 129
 トウシユイヌックワ 292
 トウジュトウ 128
 トウジュトウハレ 137
 トウズ 169
 トウダイタキ 525
 トウヂメ一リ 511
 ドウミ 506
 ドウミンタ 510
 ドウミンダ 506
 ドウミンダ一 510
 トウン 169
 トウンチイ 169
 トウンチイブトウ 128
 トウンブトウ 128
 ト一 53
 — 87
 — 101
 — 144
 — 224
 — 296
 — 335
 ド一 225
 ト一オヤ 63
 ドーク 242
 ドーク 59
 ドークウチ 59
 ドーゲン 300
 ト一サー 226
 ト一サン 101
 — 144
 — 225
 — 296
 — 305
 — 335
 ト一シ 149
 トージ 68
 トージュ 68
 トージュ一 68
 — 335
 トージョ一 336
 トーショク 104
 トーズコ 323
 ドースマギ 87
 トータン 224
 トーダンサン 96
 トーチ一 226
 トーチャー 225
 トーチャン 101
 — 144
 — 225
 — 296
 — 305
 ドーチャン 225
 トーツァマ 222
 ドーツレ 534
 トーデー 407
 トート 100
 — 219
 トート一 219
 トート一グワー 311
 ト一ニン 125

— 435
 ドーニン 103
 トーハン 226
 トーベ 226
 トーマ 101
 — 226
 トーマサ 226
 トーヤ 226
 トーヤー 226
 トーヤメ 242
 トーヤン 226
 — 296
 — 305
 トーヨー 125
 トーライ 192
 トーラエー 194
 — 275
 — 516
 トーラエーオッカー 276
 トーラエーオヤジ 274
 トーラエッカカー 276
 トーリ 92
 トーレアー 192
 トーレー 192
 — 273
 — 407
 ドーロク 145
 — 242
 ドーン 435
 トギ 172
 ドクシンシャ 523
 ドクロ 300
 ドクロー 350
 トゲナワ 326
 トコアゲ 193
 トコナオシ 185
 トコナツ 313
 — 529
 トサ 227
 トサマ 144
 — 227
 トサン 144
 — 227
 トシ 228
 トジ 169
 トシガシレル 530
 ドジクリ 326
 トジコ 323
 トシジーサン 391
 トシッパタキ 529
 トジメイト 129
 トジュ 68
 ドジュ 68
 トジュト 128
 トショ 395
 トショジー 391
 トショジーサン 391
 トショジーヤー 391
 トショジサン 391
 トショズサン 391

トショバ 395
 トショバーサン 395
 トショバーン 395
 トショバイ 395
 トシヨリオババ 395
 トシヨリジーサン 391
 トシヨリジィツァマ 391
 トシヨリッコ 292
 トシヨリバーサン 395
 トシヨリバンバサン 395
 トシヨリヨメ 511
 トシンバサン 395
 トズ 169
 トズコ 323
 トズコ 323
 ドスノソソ 90
 ドスノマケ 87
 ドスマギ 87
 ドスマゲ 87
 タハン 242
 タン 224
 トチ 169
 トチャ 227
 トチャン 227
 トツ 240
 トツァン 101
 トツサ 101
 — 143
 — 222
 トツサー 143
 — 222
 トツサマ 101
 — 222
 トツサン 143
 — 222
 — 477
 トツシージー 391
 トツシーババ 395
 トツタ 224
 トツタマ 102
 — 224
 トツタン 224
 トツチ 240
 トツチャ 101
 — 223
 ドツチャ 223
 トツチャー 223
 トツチャマ 223
 トツチャン 223
 ドツチャン 223
 トツツァ 101
 — 221
 トツツァー 101
 — 143
 — 221
 トツツァマ 101
 — 143
 — 220
 トツツァン 101
 — 143

— 220
 トツツヤン 222
 トット 219
 ドット 219
 トットイ 219
 トットー 143
 — 219
 トットト 219
 トツヤン 240
 トト 100
 — 143
 — 216
 トド 101
 — 143
 — 218
 ドド 101
 — 143
 — 218
 — 373
 トトウンマ 208
 トトー 101
 — 143
 — 218
 トドー 101
 — 143
 — 218
 トトーサマ 143
 トトーサン 218
 トトードノ 218
 トトカカ 130
 — 134
 ドドガガ 130
 トトサ 100
 — 217
 ドドサ 143
 — 219
 トトサマ 217
 トトサン 217
 トトサン 218
 トトシヤン 217
 トトチャ 143
 — 217
 トドチャ 218
 トトチャン 217
 トドハー 218
 トトハン 217
 トドハン 218
 ドドハン 219
 トトベ 217
 トトマ 100
 — 217
 トトヤ 217
 トトヤン 217
 トトン 217
 ドドン 219
 トドンズ 218
 トネ 527
 トネオバ 527
 トネノクミ 527
 トノ 144

トノゴ 144
 トノジョ 144
 トノジョー 144
 トノゾ 144
 ドベゴ 326
 ドベツツイ 116
 — 313
 トマ 228
 トマタ 228
 トマリ 326
 トマリオヤ 212
 トマリコ 212
 トヤ 227
 トヤン 227
 トライ 192
 トライババ 192
 ドラムスコ 301
 トリオヤ 361
 トリオヤ=トリゴ 212
 トリゴ 292
 — 360
 トリコトリヨメ 361
 トリヨメトリムコ 361
 ドレアイ 132
 ドレアウ 132
 ドレヤイミョート 132
 トワトイ 375
 トン 228
 — 296
 ドン 477
 トンサマ 125
 — 296
 ドングラゴ 403
 ドングレ 400
 — 403
 ドンチ 301
 トンチャ 228
 トンチャン 228
 トント 296
 ドンド 301
 トントサマ 296
 ドンドラゴ 403
 ドンドロ 403
 トントン 292
 — 296
 ドンピゴ 281
 トンボカケ 130
 トンマ 228

〔な〕

ナー 270
 — 432
 ナーコ 432
 ナーコー 433
 ナーサン 432
 ナーナー 270
 ナーヌスー 317
 ナアビヤッティ 437
 ナーヤー 432
 ナイギ 108

— 169
 ナイギサン 108
 ナイシヨ 172
 ナオス 135
 ナオル 135
 ナカ 355
 ナカーザ 438
 ナカーマ 456
 ナカイ 170
 — 272
 ナガイキゾン 90
 ナカイトサン 355
 ナカイトハン 355
 ナカインキョ 82
 ナカオジ 317
 ナカゴ 317
 — 349
 ナカサイ 316
 — 438
 ナカゼ 316
 — 438
 ナガセ 316
 ナガダイ 130
 ナガタイ (ナカダイ) 130
 ナカタゲー 530
 ナカチ 317
 ナカツギヨーシ 360
 ナカツサイ 316
 — 438
 ナカツサエ 316
 ナカツセ 316
 — 345
 ナカッセ 316
 ナガッセ 316
 ナカッセー 316
 ナカツチャ 438
 ナカツチャ 317
 ナカツツエ 316
 ナカツツエー 316
 ナガツラ 316
 — 317
 ナガツラ (コ) 317
 ナカテ 317
 — 349
 ナガテ 317
 ナカティー 317
 ナガテコ 317
 ナカナ 456
 ナカナカ 59
 ナガナガ 59
 ナカニ 456
 ナガニ 455
 — 456
 ナカニサン 438
 ナガニッティー 455
 ナカヌキ 116
 ナカネーサン 456
 ナカネンネ 313
 — 355
 ナカノケ 116

ナガバ 59
 ナカハン 355
 ナガビヤー 438
 ナガビヤー 438
 ナカブザ 478
 ナカブジャ 478
 ナガブッカー 477
 ナカボン 349
 ナカボンサン 349
 ナカマ 59
 — 317
 ナガマ 59
 ナカマウチ 59
 ナガミマニー 478
 ナカムートウ 69
 ナカムスコ 349
 ナカモチ 126
 ナガヤスミ 137
 ナカラオンバ 384
 ナガラボンズ 349
 ナガレ 137
 ナカンマ 355
 — 456
 ナカンマー 456
 ナキャチャン 242
 ナグサミビドゥム 201
 ナグダー 438
 — 438
 ナグダッティー 437
 ナクヤ 438
 ナケー 68
 — 170
 ナゲオンジ 351
 ナゴ 212
 ナゴオヤ 69
 ナサヌナカ 277
 ナシィファー 285
 ナシウヤ 208
 ナシグ 284
 ナジミゾイ (ナジョミゾイ)
 133
 ナシムング 285
 ナジュミ 185
 ナシロノアライ 77
 ナスグラ 126
 ナタウツ 360
 ナダオバ 353
 ナツカイ 170
 ナツカサイ 315
 ナツツァン 242
 ナナ 116
 — 170
 — 270
 — 433
 — 453
 ナナー 433
 ナハシェー 438
 ナハッシャ 438
 ナハネー 456
 ナハブバ 489

ナハモーマ 456
 ナベ 185
 ナベアライ 290
 ナベグミ 132
 ナベグミフーフ 132
 ナベザノマモリ 116
 ナベザヲユズル 118
 ナボウ 386
 ナマカカ 276
 ナマグサナベ 63
 ナマハハ 276
 ナヤッチョ 345
 ナラ 433
 ナレアイ 132
 ナン 270
 ナンコ 466
 ナンサン 270
 ナンナ 104
 — 242
 — 433
 ナンナー 270
 — 433
 [に]
 ニ 463
 ニー 121
 — 242
 — 425
 ニーエ 71
 ニーコー 427
 ニーサ 426
 ニーサー 426
 ニーサマ 426
 ニーサン 332
 — 426
 ニイサン 301
 ニーシュー 427
 ニーチャ 426
 ニーチャー 426
 ニーチャン 426
 ニイチャン 301
 ニートウジイ 507
 ニーナヤ 71
 ニーニー 427
 ニイニイ 453
 ニーニーヤン 427
 ニーハー 427
 ニーハン 427
 ニーマ 427
 ニーヤ 71
 — 78
 — 427
 ニーヤー 427
 ニーヤン 332
 — 426
 ニウオンツァ 472
 ニウサン 427
 ニェニョ 270
 ニオズ 468
 ニカイジサン 392

ニカイバサン 396
 ニゴー 183
 ニザイ 192
 ニシサン 435
 ニセクロ 349
 ニダイ 124
 ニッコ 435
 ニデ 124
 ニデイ 124
 — 335
 ニドツマ 192
 ニナンゴ 349
 ニバゼー 192
 ニバゾエ 192
 ニバッカ 77
 ニバンイー 192
 ニバンイリ 192
 ニバンオジ 349
 ニバンオズ 349
 ニバンオバ 355
 ニバンカカ 192
 — 276
 ニバンガカ 192
 ニバンカカサン 192
 ニバンカカヤン 192
 ニバンカクサン 192
 ニバンガクサン 192
 ニバンコ 315
 — 349
 ニバンザ 192
 ニバンセ 315
 — 349
 ニバンゼ 192
 ニバンセイ 315
 ニバンゼー 192
 ニバンソ 349
 ニバンゾイ 192
 ニバンゾエ 192
 ニバンソー 349
 ニバンゾー 349
 ニバンタロ 349
 ニバンタロー 349
 ニバンチョー 349
 ニバンテ 315
 ニバンバイ 349
 ニバンバエ 276
 — 345
 — 349
 ニバンバエ 315
 ニバンポーズ 349
 ニバンムスメ 355
 ニバンメ 192
 — 345
 — 349
 ニバンメ (ムスコ) 349
 ニバンメ (ムスメ) 355
 ニバンヨ 192
 ニバンヨメゴ 192
 ニヤ 311
 — 452

ニヤ 71
 — 427
 ニヤー 452
 ニヤー 427
 ニヤーシ 452
 ニヤーニヤ 311
 — 452
 — 507
 ニヤーニヤー 452
 ニヤーボ 170
 ニヤーマ 505
 ニヤサ 427
 ニヤナ 452
 ニヤニヤ 311
 — 452
 — 508
 ニヤネ 452
 ニヤン 427
 ニヤンコ 354
 ニューボー 170
 ニョーサン 435
 ニョーバ 170
 ニョーバンコ 309
 ニョーブ 170
 ニョーボ 170
 ニョーボー 170
 ニョーボーデンカ 134
 ニョーボゴケ 198
 ニョーボシュー 170
 ニョーボッコ 309
 ニョーボノコ 309
 ニョコ 339
 ニョッパ 170
 ニョバ 170
 ニョバー 170
 ニョボ 170
 ニョンボ 170
 ニレイ 335
 ニワエモツ 77
 ニンエ 72
 ニンゴロ 184
 ニンニー 435
 [ぬ]
 ニーシ 99
 ニーチュク 499
 ニケガラ 272
 ニシ 99
 — 148
 ニシアト 92
 [ね]
 ネ 339
 — 448
 ネアネア 453
 ネインゴロ 184
 ネー 309
 — 446
 — 505
 ネーキア 448

ネーコー 448
 ネーサ 447
 ネーサー 447
 — 505
 ネーサマ 113
 — 153
 — 446
 — 505
 — 508
 ネー(サマ・マ) 206
 ネーサン 113
 — 206
 — 272
 — 339
 — 431
 — 446
 — 505
 — 508
 ネーシャン 447
 ネーシュー 113
 ネータン 448
 ネーチャ 309
 — 448
 ネーチャー 448
 ネーチャン 309
 — 448
 — 505
 ネーツァン 448
 ネーナ 309
 — 448
 ネーネ 449
 ネーネー 449
 ネーネーヤン 449
 ネーハー 448
 ネーハン 113
 — 448
 — 505
 ネーベー 448
 ネーマ 309
 — 339
 — 448
 — 505
 ネーマー 448
 ネーヤ 309
 — 447
 ネーヤー 448
 ネーヤン 309
 — 447
 ネーヨ 448
 ネオヤ 212
 ネキモノ 529
 ネゴザノワカレ 137
 ネコダゴ 287
 ネコノシッポ 323
 ネコノシルノバ 323
 ネゴノスリッポ 347
 ネサマ 448
 ネサン 431
 ネショー 312
 ネショーオヤ 272

ネズンメ 453
 ネセン 453
 ネッコ 449
 ネットコーバ 485
 ネットチャ 309
 — 449
 ネットチャン 449
 ネットレ 132
 ネットレアイ 132
 ネットレル 132
 ネニョ 270
 ネニョー 270
 ネネ 323
 — 449
 — 507
 ネネー 312
 — 449
 ネネオジ 351
 ネネサマ 449
 ネネサン 449
 ネネヨ 339
 ネネンコ 449
 ネバシテ 287
 ネヤーホー 172
 寝屋兄弟 412
 ネヤン 448
 ネョーボ 170
 ネン 312
 — 313
 ネンキゴ 292
 ネンゴロ 132
 ネンゴロフーフ 132
 ネンサマ 312
 ネンネ 312
 — 323
 — 449
 ネンネー 449
 [の]
 ノー 433
 ノーサン 433
 ノーノ 373
 — 394
 ノーノー 388
 ノーノージーサン 390
 ノーノーバーサン 394
 ノーノサン 390
 ノーノババ 385
 ノーハみキガー 410
 ノカレ 136
 — 200
 ノガレ 136
 ノカレサ 136
 ノキノツマ 173
 — 185
 ノコ 326
 ノシ 104
 ノシツキ 185
 ノチイリ 192
 ノチジレ 193

ノチゾイ 192
 — 195
 ノチゾエ 192
 ノチツレ 193
 ノチドイ 193
 ノチヨビ 193
 ノチヨリ 193
 ノツケ 76
 ノツケオカミ 511
 ノトコ 530
 ノトコサラズ 529
 ノナカノシミズ 196
 ノナカノミズ 196
 ノノ 241
 — 272
 — 301
 — 373
 — 388
 — 394
 — 435
 — 477
 ノノー 390
 ノノージサマ 390
 ノノサン 81
 — 241
 — 373
 — 385
 — 394
 ノノジーサン 390
 ノノバーサン 394
 ノンサ 373
 ノンサマ 336
 [(は)]
 バ 382
 — 485
 パ 385
 バー 116
 — 272
 — 301
 — 380
 — 395
 — 431
 — 453
 — 455
 — 485
 パー 385
 — 396
 ハーオホチ 363
 ハーカ 270
 バーキ 382
 バァグツ 128
 バァグワー 486
 バァコツ 382
 バァーサ 381
 バァーサー 381
 バァーサマ 173
 — 380
 バァーサン 381
 — 431

— 486
 — 528
 ハージャスト 262
 ハージャヒト 262
 パーシュー 392
 ハージョ 261
 バーチー 486
 バーチッコ 324
 バーチマ 381
 バーチャ 381
 バーチャン 381
 バーッチーヤ 486
 バーバ 378
 パーパ 385
 バーバー 379
 — 432
 — 486
 パーパー 185
 — 385
 パーパーター 385
 パーパータイ 385
 バーハン 381
 バーバン 379
 — 432
 バーマ 382
 — 486
 — 489
 バーマーマ 486
 ハーマエ (ha: me:) 386
 ハーメー 386
 パーメー 385
 バーヤ 381
 — 486
 バーヤー 381
 — 395
 バアヤサマ 173
 バーヤン 381
 — 432
 バーワ 382
 バーン 382
 パーンマ 396
 バイ 125
 — 336
 — 432
 ハイカラ 312
 ハイジャスト 262
 ハイシジ 89
 パイデ 77
 ハイヌケ 124
 — 336
 バイヤン 432
 ハエドゴ 498
 ハエヌケ 126
 — 511
 ハエリコミヨース 360
 ハオ 272
 バオジ 128
 — 130
 ハオジツレ 130
 ハカ 270

バガバツ 324
 バキ 383
 — 486
 バキー 173
 バキーサン 486
 バキージョ 486
 バキジョ 486
 バクジョ 488
 バコ 355
 ハコイリテカケ 183
 ハサ 270
 バサ 382
 バサマ 382
 — 395
 — 485
 ハサン 270
 バサン 272
 — 382
 — 396
 — 432
 — 485
 ハジカキゴ 292
 バシコ 324
 バシッコ 324
 ハジャ 262
 バシャ 383
 ハジャキ 262
 ハジャシー 262
 ハジャシト 112
 — 262
 ハジャスト 262
 ハジャヒト 262
 バシユ 383
 バシユー 383
 ハダゲツゲエ 279
 ハタチババサ 529
 バチコ 324
 バチッコ 312
 — 324
 ハチナゼ 323
 ハチナデ 323
 ハチノコ 360
 — 361
 ハチメクワズ 291
 バチャ 382
 バチャマ 382
 ハツ 326
 バッカ 75
 バッキ 486
 バッキー 486
 バッキサン 486
 バックエ 488
 バツケ 488
 バツケ 64
 — 75
 ハツケコ 326
 ハッコ 493
 — 500
 ハツコ 287
 バッコ 354

— 357
 — 384
 バツコ 324
 バツサー 383
 バツシ 323
 — 345
 ハツジャイヒト 262
 ハツジャシト 262
 ハツジャヒト 262
 バツシユー 384
 バツソン 59
 バツチ 323
 — 357
 — 375
 — 466
 — 486
 バツチー 323
 — 486
 バツチコ 323
 バツチッコ 324
 バツチムスコ 351
 バツチャ 384
 — 466
 — 486
 バツチャメ 354
 バツチャン 486
 バツチョ 530
 ハツチヨ 350
 バツツ 324
 バツツア 384
 バツツアマ 384
 バツツイ 324
 — 486
 バツツイコ 324
 バツツコ 324
 バツツゴ 324
 バツツッコ 324
 バツツムスコ 351
 バツツムスメ 357
 バツティー 437
 バツバ 242
 — 383
 — 486
 バツバ 383
 バツバ 104
 — 242
 — 385
 バツバー 383
 バツパー 383
 — 385
 バツバイ 383
 バツパイ 383
 バツバサマ 383
 バツバサン 383
 バツバチャン 383
 バツバハン 383
 バツバヤン 383
 バツバン 383
 バツバン 383
 — 486

パッパン 272
 ハッピークゴケ 203
 パツレイ 54
 パツレ 54
 ハトウドウメー 189
 ハトーチジー 125
 ハトコ 498
 — 498
 ハドコ 498
 ハドゴ 498
 バドン 485
 バナ 383
 ハナオカタ 506
 ハナオカッサン 506
 ハナオカッツァン 506
 ハナジョー 506
 ハナジョーロ 506
 ハナジョロ 506
 ハナジョロー 506
 ハナムコドン 512
 ハナメジョ 503
 ハナヨメ 503
 ハナヨメゴ 503
 ハナヨメジョ 503
 ハネオヤ 212
 ハネカイル 137
 ハネッカエリ 136
 ハハ 174
 — 261
 ハバ 385
 ババ 176
 — 272
 — 376
 — 396
 — 486
 ババー 378
 — 396
 ババーサン 378
 ババーッチ 326
 ババーン 383
 ババーン 378
 ババイ 486
 ハハオヤ 261
 ババカズキ 177
 ババクソ 378
 ババクタ 378
 ババゴ 378
 ババコツ 378
 ババサ 173
 — 377
 ババサマ 377
 ハハサン 261
 ババサン 377
 — 396
 ハハジャ 262
 ハハジャヒト 261
 ババシャマ 378
 ババシャン 378
 — 396
 ハハジョ 261

ハハジョー 261
 ババチャ 377
 ババチャン 377
 ババッチ 326
 ババナ 378
 ババナラシコ 292
 ババハ 378
 ババハン 378
 ハバマ 385
 ババマ 378
 ババヤ 378
 ハバヤン 385
 ババヤン 378
 バハン 383
 ババン 378
 — 486
 ババンツ 378
 ババンドノ 378
 バブー 432
 バブサン 432
 バへ 383
 ハホ 270
 バボ 432
 ハホウ 242
 バボウ 301
 バボウチョ 453
 ハホー 270
 バボー 124
 — 432
 — 477
 バボーサン 124
 — 432
 バボージョー 432
 バボサン 432
 バボジ 130
 バメ 383
 バヤ 485
 ハヤアト 262
 バヤコ 326
 ハヤシト 262
 — 521
 ハヤシトン 521
 ハヤヒト 262
 ハヤヒトー 262
 バヤン 382
 — 396
 — 432
 ハヤント 262
 ハラ 61
 ハラガーリ 279
 ハラガリノキョーダエ 279
 ハラガワリ 279
 パラジ 61
 ハラシキキョーデー 496
 ハラチガイ 279
 ハラチガイキョーダイ 279
 ハラチギヤノアボ 279
 ハラチゲ 279
 ハラチゲー 412
 ハラチゲンアニョ 279

ハラチゲンキョーデ 279
 パラチューウイーッカ 500
 パラチューウジ 500
 パラチューウバ 500
 パラチューミーッカ 500
 ハラティーツィ 412
 ハラワカイ 279
 バルイ 54
 ハルジ 61
 バルジ 61
 ハロージ 61
 パロージ 61
 ハロジ 61
 ハワサン 272
 バン 272
 — 379
 — 432
 — 485
 バンカー 455
 — 456
 ハンキョーデ 278
 バングツ 128
 バングツ 128
 バンゴツ 128
 バンサ 379
 バンサマ 379
 ハンサレ 386
 バンサン 379
 バンザン 380
 ハンシー 386
 ハンジャナシ 386
 ハンジャンシーメー 386
 バンダイ 193
 — 194
 バンチャ 380
 — 396
 バンチャー 380
 バンチャン 379
 バンツァ 380
 バンツァマ 380
 バンツァン 380
 バンデイ 193
 バンドリムコ 516
 バンドリモコ 516
 ハンニエ 386
 バンバ 379
 — 486
 バンバー 379
 バンバクリ 379
 バンバサン 379
 ハンパモン 523
 バンマ 385
 バンマー 385

〔ひ〕

ビー 284
 — 309
 — 339
 — 453
 — 466

ヒイーマグワ 403
 ヒーオジー 389
 ヒーオジーサン 389
 ヒーオジサン 389
 ヒーオジジ 389
 ヒーオジンツァン 389
 ヒーオズーサン 389
 ヒーオーバー 393
 ヒーオーバーサン 393
 ヒーオババ 393
 ヒーオバンチャン 393
 ヒーオバンツァン 393
 ヒーサン 310
 ビーサン 309
 ヒージ 389
 ヒージー 389
 ヒージーサマ 389
 ヒージーサン 389
 ヒージーハン 389
 ヒージーヤン 389
 ヒージサン 389
 ヒージジ 389
 ヒージジー 389
 ヒージジサン 389
 ヒージンチャ 389
 ヒーズズ 389
 ヒーズンツァン 389
 ビーチャン 309
 ヒーッコジンツァ 390
 ヒーッコズンツァン 390
 ヒーッコババサン 394
 ヒードガガァ 520
 ヒードトツチャマ 519
 ヒーニンジュ 534
 ヒーバ 393
 ヒーバー 393
 ヒーバーサマ 393
 ヒーバーサン 393
 ヒーバーヤン 393
 ヒーバサマ 393
 ヒーバサン 393
 ヒーババ 393
 ヒーババー 393
 ヒーババサン 393
 ヒーバンチャン 393
 ヒーバンツァン 393
 ヒーヒージーサン 397
 ヒーヒーマゴ 403
 ヒーヒーマンゴ 403
 ヒーフ 128
 ヒーフー 128
 ピーマーガ 403
 ヒーマゴ 399
 ビーヤン 309
 ビール 409
 ヒーンボサン 393
 ヒーンボヤン 393
 ヒーンマゴ 399
 ヒオンジョ 390
 ヒオンバサン 393

ヒキ 92
 ビギー 409
 ヒキシュー 130
 ビキズ 409
 ヒキズリヒツパリ 59
 ヒキダシムコ 514
 ヒキツリヒツパリ 59
 ヒキツレヒツパリ 59
 ヒキナオシ 135
 ビキマー 403
 ビキマーガ 403
 ビギラ 144
 ビギラーマ 144
 ビキリ 409
 ビギリ 409
 ビギル 409
 ヒキンマガ 403
 ビク 309
 ビクニ 309
 ビゲー 242
 ヒコ 400
 ビコ 309
 ビコサン 309
 ヒコジー 390
 ヒコジーサ 390
 ヒコジーサン 390
 ヒコジージ 390
 ヒコジジ 390
 ヒコジッサン 390
 ヒコズリヒツパリ 59
 ヒコバー 394
 ヒコバーサン 394
 ヒコバーバ 394
 ヒコババ 394
 ヒコマゴ 400
 — 403
 ヒコムスメ 400
 ビコヤン 309
 ビコン 309
 ヒジー 389
 ビジィーマー 403
 ビジィーマーガ 403
 ヒジーサン 390
 ヒジーヤン 390
 ヒジサ 390
 ヒジジ 390
 ヒジョ 390
 ビショ 242
 ヒジョサン 390
 ヒソー 283
 ヒソーゴ 283
 ヒタアセノイトコ 495
 ヒタイアワセノオジ 469
 ビチィマー 403
 ビちーまーガ 403
 ビチマーガ 403
 ビチマガ 403
 ヒヂメ 92
 ビッキ 326
 ヒックリケエリ 200

ヒッコジサマ 390
 ヒッコバサマ 394
 ヒッコマゴ 400
 ビッタ 354
 ヒツツキミョート 133
 ヒツツリヒツパリ 59
 ヒツツリヒツパリ 59
 ヒツパイ 59
 ヒツパッテル 92
 ヒツパットル 92
 ヒツパリ 59
 ヒツパリアイ 59
 ヒツパレ 59
 ヒツポ 59
 ヒツポー 59
 ビツマー 403
 ヒツマガ 403
 ピティジンファア 291
 ヒトイユード 523
 ヒトスジ 89
 ヒトツボグリ 291
 ヒトツボダネ 291
 ヒトニナル 511
 ヒトマーリ 497
 ヒトマキ 48
 ヒトマワリノイトコ 497
 ヒトマワリマワッタイトコ
 495
 — 497
 ヒトラゴ 291
 ヒトラモノ 523
 ヒトラモン 523
 ヒトリ 148
 ヒトリッド 523
 ヒトリガ 145
 ヒトリカガ 200
 ヒトリクワ 291
 ヒトリゾ 523
 ヒトリボシ 523
 ヒトリモノ 201
 — 523
 ヒトリモン 201
 — 523
 ヒナ 428
 ヒネオジ 524
 ヒネオバ 527
 ヒネジー 391
 ヒネジーサン 391
 ヒネニナル 530
 ヒネバー 395
 ヒネバーサン 395
 ヒバーサン 393
 ヒバサン 393
 ヒババ 393
 ヒババサン 394
 ヒバンバ 394
 ヒヒ 104
 ヒヒコ 400
 ヒヒマゴ 400
 — 405

ヒヒマンゴ 403
 ビヒリ 409
 ヒマガ 400
 ヒマゴ 399
 — 403
 ヒマンコ 399
 ヒマンゴ 399
 ヒメ 309
 ヒメコ 507
 ヒメドノ 309
 ヒヤ 75
 ビヤ 435
 — 522
 ビヤー 438
 ビヤーマ 438
 ヒヤズマイ 301
 ヒヤメシ 315
 — 324
 — 344
 — 346
 — 348
 — 354
 — 360
 — 463
 — 463
 ヒヤメシオジ 346
 ヒヤメシクイ 344
 — 346
 — 348
 — 463
 ヒヤメシクライ 324
 ヒヤメシクリャー 348
 ヒヤモチ 75
 ビヤン 309
 ヒュージー 391
 ヒュージーサン 391
 ヒュージーヤン 391
 ヒュージサン 391
 ヒューバー 395
 ヒューバーサマ 395
 ヒューバーサン 395
 ヒューバエ 395
 ヒューバサン 395
 ヒューババ 395
 ヒューババサン 395
 ヒューヒューマゴ 403
 ヒューマゴ 399
 — 403
 ヒューンボサン 395
 ヒューンボヤン 395
 ヒューンマゴ 400
 ヒュジ 391
 ヒュマゴ 399
 ヒョータン 326
 ヒョータンオジ 351
 ヒョーヒョーマゴ 403
 ヒョーマゴ 400
 ヒヨジー 390
 ヒヨジサン 390
 ヒヨバー 393

ヒヨバサン 393
 ビラ 144
 ヒラクイ 137
 ヒラトリ 115
 ビリ 312
 ビリコ 326
 ヒロイオヤ 212
 ヒロイッコ 213
 ビン 312
 ビンサン 309
 ビンダ 312
 ビンダー 312
 ビンタレ 312
 ビンチャン 312
 ヒンネシゴ 290
 ヒンバサン 393
 ヒンマゴ 399

〔ふ〕

ファー 281
 ファー 489
 ファーナーヌメー 281
 ファーヌブゲー 144
 ファーヌブネー 173
 ファーフジ 363
 ファーマ 281
 ファーマ 478
 ファーマー 386
 ファザァ 242
 ファファ 261
 ファファウヤ 261
 ファラ 92
 ファイ 491
 — 492
 — 492
 フィー 173
 ファイ 493
 フィーマゴ 400
 フィキマーガ 403
 フィキマガ 403
 フィコオヤ 388
 フィチ 62
 フィチハロージ 62
 フィチマーガ 403
 フィチマガ 403
 フィチンマガ 403
 フィトリゴ 291
 ファイハー 493
 ファイファー 493
 ファアジ 395
 ファアッパ 395
 ファアブジ 391
 ファザーザ 391
 ファーサン 435
 ファージィ 391
 ファーシジャ 437
 ファーシュー 242
 — 477
 ファーバ 489
 ファーハッパ 395

ファーハンサリ 395
 ファーフ 128
 ファーフー 375
 ファーフー 375
 ファーフオンマ 395
 ファーフシュ 391
 ファーフッシュー 391
 ファーフバリ 130
 ファーフマリ 130
 ファーフワカレ 137
 ファーベ 272
 ファーミー 437
 フェーマゴ 400
 フォンマ 455
 フカァ 173
 プカカマイ 185
 フカトウジ 185
 フカドゥミ 185
 プカドゥミ 185
 フガトウン 185
 プカストウンチィ 185
 フカマ 272
 フクサイ 184
 フクベノカワ 404
 フグルアラエ 324
 フクロ 261
 フクロアラエ 324
 フグロコ 324
 フクロタダキ 324
 フクロッパダキ 324
 フクロハタキ 324
 — 463
 フクロハダキ 324
 フクロバタキ 324
 フクロバタキ 324
 フクロバダキ 324
 フグロバダキ 324
 フグロバダキ 324
 — 463
 フクロバライ 324
 ブゲー 242
 ブザ 476
 — 478
 ブザーマ 476
 ブザガマ 478
 ブザサ 476
 ブザサヌメー 476
 ブザマ 476
 — 478
 — 496
 ブザマタマ 476
 ブザミ 476
 フシザ 336
 ブジャ 476
 — 478
 — 496
 ブジャー 476
 ブジャーマ 476
 ブジャサ 476
 ブジャミー 476

フシュ 374
 フジン 185
 フセ 242
 フターズ 209
 フターリィヌウヤ 208
 フタイトウク 498
 フタイトコ 497
 フタイトゴ 498
 フタイトコハン 500
 フタウヤ 208
 フダエオジ 524
 フタエトコ 498
 フタエドゴ 498
 フタオヤ 208
 — 209
 フタハラ 279
 フタハライトコ 495
 フタリィヌウヤ 208
 フタリモノ 130
 ブチー 477
 ブチャー 478
 フッカ 173
 ブッカー 477
 ブッカッチィー 477
 フッコミ 194
 フッコム 194
 フッシュ 374
 フッシュー 374
 フッチャー 336
 — 437
 ブットウ 140
 フットウイキー 461
 フットウー 412
 フットウウナイ 465
 フットウシチャー 410
 ブット (-) 64
 — 91
 フッパリ 173
 ブップー 375
 ブディー 477
 ブディッティー 478
 フデゴ 213
 ブト 140
 ブド 140
 フトイゴハン 499
 ブトウ 103
 ブドゥ 103
 — 140
 フトウチャンバー 410
 フトーゾ 523
 フトカアネ 454
 フトカアボ 331
 フトカアンサン 436
 フトカアンネ 338
 フトカアンヤン 331
 ブナイ 410
 ブナズ 466
 ブナリ 409
 — 466
 ブナル 410

— 466
 ブネー 272
 ブネービゲー 209
 ブバ 487
 — 496
 ブバー 487
 — 489
 ブバーマ 487
 ブバマ 487
 ブブ 242
 フぶマーマー 455
 フブヤー 68
 ブヤ 375
 プヤー 68
 フヤメシ 344
 フラ 92
 ブラル 410
 フリージーサン 391
 フリィダンナサン 96
 フリーババサン 395
 ブルイ 64
 フルウス 173
 フルエ 68
 フルジジー 391
 フルトウジ 196
 フルババー 395
 フルムスメ 530
 プローチ 61
 フロシキヨメゴ 511
 ブワー 487
 フワーフワー 386
 ブンカ 72
 ブンキョ 76
 ブンケ 66
 ブンケ 72
 ブンケスル 77
 ブンザ 476
 ブンチ 76
 — 76
 ブンティー 477
 ブンティッティ 478
 フンドシカプリ 134
 ブンニナル 77
 ブンヤ 72

〔へ〕

ヘイショー 185
 ベエ 488
 ヘエビョーマゲ 87
 ベエベエ 488
 ヘーマゴ 400
 ヘコイワイ 213
 ヘコオヤ 213
 ヘコムスコ 213
 ベサシ 103
 ヘソ 317
 ベッカ 72
 ベッケ 64
 — 72
 — 77

ベッケハツケ 64
 ベツタク 76
 ヘツツイババ 528
 ベツァオンズ 463
 ベット 103
 — 144
 ベットー 243
 ベツナル 78
 ベト 103
 — 144
 ベトー 144
 ペトドン 103
 ヘナ 428
 ヘネモコ 513
 ヘマカガ 189
 ヘマカカ 189
 ヘマゴ 400
 ヘヤ 75
 — 80
 — 81
 — 272
 ヘヤコ 292
 ヘヤズミ 125
 — 205
 — 347
 ヘヤヘウツル 81
 ヘヤメシ 344
 ヘラ 115
 — 178
 ベラ 312
 ヘラトリ 115
 ヘラドリ 115
 ヘラマシ 178
 ヘラモチハ格持チ 178
 ヘラユズリ 117
 ヘラワタシ 117
 ベンザイ 103
 ベンサシ 103
 ベンゼー 104
 — 243
 ヘンネガル 290
 ヘンネシ 290
 ヘンネシゴ 289
 ヘンバラ 196

〔ほ〕

ボ 296
 — 354
 奉公婿 514
 ホウロク 173
 ホー 270
 ボー 296
 — 312
 — 335
 — 432
 ボーアンマ 487
 ボーエ 68
 ボーカイ 435
 ボーグミ 412
 ボーサン 296

— 432
 ホーシ 301
 ホーズ 297
 — 335
 ホーチャン 296
 ホード 270
 ホーバ 396
 ポーパッパー 396
 ホーハン 296
 ホーホーゴ 284
 ホーマ 488
 ホーモイ 176
 ホーモリ 116
 — 176
 ホーモリサン 116
 ホーヤ 284
 — 297
 ホーヤイ 335
 ホーヤン 296
 ホーンマ 339
 ホガバラ 286
 ホカマゴ 399
 ボジョ 432
 ボチ 297
 ボッコミ 194
 ボッタ 297
 ボッチ 435
 ボッチャマ 296
 ボッチャン 296
 ホッチョカ 326
 ボッテー 336
 ホッパ 386
 — 396
 — 488
 ホトケマブリ 436
 — 509
 — 509
 ホドゲマブリ 336
 ホトケマモリ 125
 ボナ 326
 ボボ 297
 ホボロフリ 137
 ホワ 270
 ホン 283
 ボン 284
 — 297
 — 335
 ホンイエ 66
 ホンエ 66
 ホンカ 66
 ホンキョ 68
 ホンケ 66
 ホンコ 104
 — 283
 — 285
 — 301
 — 335
 ボンコ 298
 ホンコー 285
 ホンゴセ 186

ホンコノタマゴ 283
 ボンサン 297
 ボンジ 335
 — 435
 ホンセー 186
 ホンソ 283
 — 301
 ホンソー 125
 — 283
 — 283
 — 284
 ホンソーゴ 283
 — 326
 ホンソ(一)スル 284
 ホンソーボー 283
 ホンソームスコ 284
 ホンソゴ 283
 ホンゾッコ 283
 ホンゾネコ 284
 ホンソノコ 283
 ホンソノコー 283
 ホンソノタマゴ 283
 ホンソマゴ 284
 ホンソムスコ 284
 ホンソムスメ 284
 ホンタク 66
 ホンタケ 67
 ボンチ 281
 — 298
 — 335
 — 435
 ボンチサン 298
 ボンチャン 297
 ボンデギル 137
 ホンニャドン 335
 ホンニン 104
 ボンボン 298
 ホンマ 453
 — 455
 ホンマー 455
 ホンマコ 284
 ホンヤ 66
 — 205
 — 314
 — 335
 ボンヤ 298
 ホンヤドシ 335
 ホンヤドノ 335
 ホンヤドリ 335
 ホンヤドン 335
 ボンヤン 298
 ホンワタシ 118

〔ま〕

マ 241
 — 373
 マー 241
 — 272
 — 373
 — 399

マア 312
 — 453
 マーガ 398
 マーキョーダイ 279
 マーサ 277
 マーサン 241
 マーファ 277
 マーマ 241
 — 400
 — 452
 マーマー 271
 — 452
 — 453
 マイトコ 495
 マイマイ 272
 マイムク 516
 マエ 92
 マエカカ 196
 マエノヤ 196
 マエノヨメハン 196
 マエハラ 286
 マエバラ 286
 マエンヨメンジョ 196
 マガ 398
 マカナイヲユズル 118
 マガラ 62
 マキ 45
 — 85
 マギ 46
 — 85
 マキウチ 48
 マキシムルイ 48
 マギスズ 86
 マキタテ 48
 マキノシン 48
 マグ 399
 マクラゾイ 133
 マケ 46
 — 86
 マゲ 46
 — 86
 マゲー 46
 — 86
 マケックマ 48
 マケッチカ 48
 マケッチシ 48
 マゲラシミ 200
 マコ 285
 マゴ 398
 マゴイエモチ 79
 マゴエモッチェ 79
 マゴオヤ 363
 — 372
 マゴカマド 79
 マゴコ 398
 マゴジー 372
 マゴジーサ 372
 マゴジーサマ 372
 マゴジーサン 372
 マゴジコ 372

マゴジサ 390
 マゴジサマ 372
 マゴジジ 372
 マゴジジー 372
 マゴジチャ 372
 マゴジッサン 372
 マゴジョ 398
 マゴジョー 398
 マゴジンツァマ 390
 マゴズーヤ 390
 マゴズサ 390
 マゴズサマ 372
 マゴズンズ 372
 マゴチャクシ 125
 マゴッコ 398
 マゴバー 384
 — 394
 マゴバーサ 384
 マゴバーサン 384
 マゴバサ 394
 マゴバサマ 384
 マゴババ 384
 マゴババー 384
 マゴババ 384
 マゴヒヤモチ 79
 マゴブンケ 79
 マゴベッケ 78
 マゴムスコ 399
 マゴムスメ 399
 マゴンドノ 398
 マザ 272
 マサン 373
 マタ 400
 — 403
 マダ 200
 マターマーガ 400
 マタイエモチ 79
 マタイチフ 497
 マタイチュク 497
 マタイツォフ 497
 マタイテキフ 497
 マタイトコ 497
 マタイトゴ 497
 マタウトウザ 61
 マタウブジ 392
 マタエンジャ 64
 マタカマド 79
 マタジーサン 392
 マタドゥメー 193
 マタノワカレヤ 79
 マタバー 396
 マタバーサン 396
 マタハンニェ 396
 マタヒチーク 497
 マタフッシュー 392
 マタブンケ 79
 マタベッケ 78
 マタマー 400
 マタマーガ 400
 マタマガ 400

マタマグ 400
 マタマゴ 400
 マタヨーシ 360
 マタをボズ 392
 マタンマーガ 400
 マタンマガ 400
 マチデ 64
 マチャ 104
 マチヤ 241
 マツイ 53
 マツエ 53
 マツガガ 193
 マッシ 326
 マッチャ 241
 マツツイ 53
 マッパ 277
 マヅヤタガラ 125
 マナー 399
 マヌ 399
 マヘ 64
 ママ 270
 — 276
 — 373
 ママー 452
 ママーウヤー 273
 ママーソーデー 278
 ママーダコ 277
 — 278
 ママアッパ 276
 ママーリピッ 64
 ママアンマ 276
 ママウヤ 273
 ママオッカ 276
 ママオッカー 276
 ママオトザ 278
 ママオヤ 193
 — 273
 — 276
 ママオヤジ 274
 ママオヤツ 274
 ママオヤンジ 274
 ママカー 276
 ママカカ 193
 — 276
 ママカガ 193
 — 276
 ママガカ 276
 ママガガ 276
 ママカカー 193
 — 276
 ママガカー 276
 ママカカサン 276
 ママカサマ 276
 ママカッカー 276
 ママキ 373
 ママキョオダイ 278
 ママキョーダイ 278
 — 279
 ママキョーデー 279
 ママキョーデアイ 279

ママケョーダイ 279
 ママコ 277
 ママサ 274
 — 373
 ママサー 274
 ママサーアンマー 276
 ママサーッカー 277
 ママシイ 280
 ママジュー 274
 ママチャ 373
 ママチョーデー 278
 ママッカ 276
 — 277
 ママッカカ 193
 — 276
 ママックウ 277
 ママックワー 277
 ママッコ 277
 — 287
 ママッコメシ 280
 ママットー 195
 ママットト 516
 ママツバ 276
 ママツファ 277
 ママテテ 274
 ママトーサン 274
 ママトト 274
 ママトトサン 274
 ママバ 276
 ママハハ 193
 — 276
 ママファー 277
 ママンボー 277
 マヤマク 516
 マヤン 373
 マラキョーダイ 412
 マリー 456
 マワットイトコ 497
 マワリマワットイッケ 52
 マンカ 173
 マンコ 398
 マンゴ 398
 マンコウ 272
 マンゴジョー 398
 マンゴロ 398
 マンサマ 435
 マンバ 276
 — 277
 マンバオヤ 276
 マンバカカ 276
 マンバガカ 276
 マンバガカー 276
 マンバゴ 277
 マンボー 276
 — 277
 マンボーオヤ 273
 — 277
 マンボーガカー 276
 マンボーコ 277
 マンボーゴ 277

マンマ 270
 — 373
 — 435
 マンマー 277
 — 452
 マンマアーマ 276
 マンマージャ 274
 マンマージュ 274
 マンマアンマ 276
 マンマウヤ 273
 マンマオヤ 273
 マンマガカ 276

 [み]
 ミ 59
 — 492
 ミアゲサン 453
 ミアワセ 130
 ミー 59
 — 433
 — 492
 ミーイトウク 498
 ミーイトウバ 129
 ミーイトウンラ 129
 ミーピーキイ 92
 ミーウイ 492
 ミーウイックウ 492
 ミークウ 491
 — 492
 ミーグワ 438
 ミークワー 491
 — 492
 ミーックウ 492
 — 492
 ミートウ 129
 ミイトウ 146
 ミートウジ 169
 ミートウブラ 129
 ミードウミ 506
 ミートウンダ 129
 ミートウンバー 129
 ミイトコ 498
 ミーファロージ 61
 ミーミー 433
 ミームーク 513
 ミームク 513
 ミームグ 513
 ミームクドゥン 513
 ミームコ 512
 ミーヤー 76
 ミーユミ 503
 ミーヨオシギ 359
 ミーヨメ 503
 ミーキー 492
 ミウジ 60
 ミウス 60
 ミウチ 60
 — 534
 ミウチガミ 60
 ミウット 129

ミオイ 492
 ミアウトブラ 129
 ミオット 129
 ミオト 129
 ミコ 512
 ミゴイヒト 64
 ミシモリ 360
 ミジョ 492
 ミズ 92
 ミズイロ 64
 — 92
 ミズボーズ 297
 ミソアエ 135
 ミダイサマ 173
 ミダイドコロ 173
 ミチ 92
 ミチマグ 403
 ミツギの親 363
 ミツギヨーシ 126
 — 514
 ミックウ 492
 — 492
 ミットウダー 129
 ミト 129
 ミド 129
 ミドンウト 466
 ミドンウトト 466
 ミノハンジ 64
 ミボージン 200
 ミマーガ 403
 ミマキ 47
 ミマギ 47
 ミマケ 47
 ミマゲ 47
 ミマツイ 53
 ミマニ 478
 ミマニッチー 478
 ミマワリノイトコ 498
 ミヤールビ 185
 ミヤラビ 312
 ミューズ 492
 ミユート 129
 ミユートウ 129
 ミユト 129
 ミヨー 64
 ミヨーシギ 359
 ミヨーズー 491
 ミヨット 128
 ミョート 128
 ミョット 128
 ミヨット 129
 ミヨテ 64
 ミヨト 129
 — 129
 ミヨトグラシ 130
 ミヨメ 509
 ミヨリ 60
 — 64
 ミヨリタヨリ 60
 ミワリノエドゴ 499

ミラユズル 117
 ミン 454
 ミンミー 433

 [む]
 ムイ 492
 ムイックウ 491
 ムイメ 310
 ムーク 513
 ムークチャーデー 515
 ムークワー 513
 ムートウドウクル 67
 ムートウヤー 67
 ムーナガオツトスソ 326
 ムカーサリ 511
 ムカサリ 511
 ムカハン 512
 ムキノイトコ 495
 ムギメシ 345
 ムク 512
 ムグ 513
 ムクイー 516
 ムクソーデー 515
 ムクブザ 513
 ムクヨーシ 516
 ムグンダー 513
 ムコ 144
 — 512
 ムゴ 512
 ムコイリ 516
 ムコサ 512
 ムコサシ 512
 ムコサン 104
 — 144
 ムコジョ 512
 ムコタクレ 512
 ムコドン 144
 — 512
 ムコノトノ 512
 ムコハン 512
 ムコロン 144
 ムコンドー 512
 ムコンドン 512
 ムシコ 298
 ムシメ 310
 ムシルシチャー 185
 ムシロヒキ 180
 — 191
 ムス 299
 — 310
 ムスコ 124
 — 298
 ムスコサン 298
 ムスコジョ 298
 ムスコジョー 298
 ムスコテッチ 299
 ムスコドン 299
 ムスコハン 299
 ムスココンコ 299
 ムスコンドノ 299

ムスッコ 298
 ムスノ 312
 ムスコ 310
 — 339
 — 354
 ムスメゴ 310
 ムスメサン 310
 ムスメシ 310
 ムスメジョ 310
 ムスメジョー 310
 ムスメドマ 310
 ムスメノコ 310
 ムスメノサンナンポー 356
 ムスメノヨナンポー 356
 ムスメハン 310
 ムスメンコ 310
 ムツスー 312
 ムツメ 310
 ムツメゾ 310
 ムトウーチャー 67
 ムトウニンジュ 64
 ムトージ 67
 ムヒコ 299
 ムヒコドン 299
 ムヒココンコ 299
 ムヒメ 310
 ムフ 514
 ムフソーデー 515
 ムホ 360
 ムマ 241
 — 386
 ムマガ 398
 むミー 413
 — 454
 ムミー 496
 むメー 386
 ムライゴ 359
 ムルウヤ 209
 ムンチュー 62
 ムンメ 310

〔め〕

メ 492
 メイグオイゴ 60
 メイゴ 60
 メイト 129
 メウト 129
 メー 491
 メーウシ 491
 メエートウジ 196
 メエーヌトウジ 196
 メエーレ 312
 メーコ 491
 メーゴ 491
 メーゴオイゴ 60
 メーゴオイゴ 492
 メーゴオエゴ 60
 メージャー 491
 メージョ 491
 メージョー 492

メーッコ 491
 メーヌアヤ 478
 メーヌモーマ 456
 メーヨーシ 491
 メーラビ 184
 メールビ 184
 メールー 184
 メオト 129
 メオトマーリ 130
 メオトメエアーリ 130
 メカ 184
 メカケ 176
 — 184
 メカゲ 184
 メカゲ 184
 メカシヨ 184
 メケコ 284
 メコ 507
 メゴ 284
 メゴオイゴ 492
 メシッコ 326
 メジョ 492
 メジョー 492
 メジョコ 492
 メダツ 312
 メタンコ 312
 メチヨ 354
 メツケ 124
 メツケコ 124
 メッコ 492
 メツチヨ 312
 メット 129
 — 129
 メットカケムカエ 130
 メト 129
 メナシ 525
 メナラエ 312
 メナラベ 312
 メマサリ 178
 メマシ 179
 メミセモノ 185
 メメ 271
 メメサン 271
 メメラシ 492
 メメラス 492
 メョート 129
 メヨット 129
 メヨト 129
 メラシ 310
 メラシコ 310
 メラシャ 310
 メラス 452
 メラスニ 452
 メラハド 310
 メラビ 184
 メロ 312
 メロシンタク 77
 メロッコ 354
 メワラシ 492
 メン 454

メンケワラス 285
 メンコ 466
 メンコムスコ 284
 メンタク 77
 メンチャー 312

〔も〕

モーシゴ 292
 モーマ 454
 — 455
 モーマメー 456
 モコ 144
 — 513
 モゴ 144
 — 513
 モゴアニコ 144
 — 513
 モコサ 513
 モコサー 513
 モコサマ 513
 モコトリムスメ 339
 モコドン 513
 モコハン 513
 モシカアンニャ 336
 — 349
 モシコ 298
 モシメ 310
 モシメコ 310
 モシユー 514
 モスコ 298
 モスメ 310
 モズメ 312
 モッカ 64
 モッコ 284
 モツザー 272
 モツチャイジョタイ 77
 モット 60
 — 87
 モットー 60
 — 87
 モツレ 64
 モトイ 67
 モトイエ 67
 — 80
 モトウチ 67
 モトエ 67
 モトツメ 196
 モトドコロ 67
 モトメ 186
 モドメ 186
 モトヤ 67
 モトントウジ 196
 モホ 514
 モモ 272
 モラーゴ 359
 モライゴ 359
 モライッコ 359
 モライド 361
 モライヨメニモライムコ
 514

モラエコ 359
 モラエムスコ 359
 モリオトチャ 411
 モリヤサマ 519
 モレア 518
 モレアコ 359
 モレアムスコ 359
 モレアムスメ 359
 モレミアコ 359
 モレーコ 359
 モレームスコ 359
 モレコ 359
 モロモキ 130
 モロヤ 64
 — 518

[や]

ヤ 271
 — 435
 ヤー 113
 — 171
 — 271
 ヤーキネ 533
 ヤージキ 234
 ヤータチャー 76
 ヤータチュン 78
 ヤーニンジュ 533
 ヤーニンジョ 534
 ヤーニンズ 534
 ヤーヌキネー 534
 ヤーヌッチュ 534
 ヤーバガリィ 73
 ヤームチュン 78
 ヤームトゥ 67
 ヤーモト 67
 ヤーヤ 113
 — 271
 ヤーヤー 271
 — 435
 ヤーワカヤー 73
 ヤーワカユン 78
 ヤーワカリ 73
 ヤーワハイ 73
 ヤイトコ 498
 ヤイヤ 271
 ヤウ 173
 — 534
 ヤウス 359
 ヤウチ 54
 — 534
 ヤウヂ 534
 ヤウツ 54
 ヤウッチ 54
 ヤエ 173
 ヤカ 435
 — 439
 ヤカー 435
 ヤカガマ 438
 ヤカタサマ 94
 ヤガネコ 290

ヤガミゴ (ヤカミコ) 290
 ヤガミッコ 290
 ヤキマヘ 435
 ヤキモチゴ 290
 ヤクサクワ 291
 ヤグサミ 199
 ヤグサミビキドゥム 201
 ヤグサメ 199
 ヤクミ 433
 ヤクミー 433
 ヤクムイ 433
 ヤクメ 433
 ヤグメ 202
 ヤクメー 433
 ヤコイスズ 89
 ヤコー 435
 ヤコマエ 92
 ヤゴメ 199
 — 201
 ヤサイゴ 401
 ヤサエゴ 401
 ヤサラマゴ 402
 ヤジ 233
 — 351
 ヤシーナイウヤー 213
 — 361
 ヤシーネングワ 359
 ヤシオ 402
 ヤジオ 234
 ヤシナーゴ 359
 ヤシナイウヤ 361
 ヤシナイゴ 359
 ヤシナイファ 359
 ヤシナイファア 359
 ヤシナイベッケ 77
 ヤシニヤゴ 359
 ヤシネーウヤ 213
 — 361
 ヤシネーングワ 213
 — 359
 ヤシネカカ 362
 ヤシネコ 362
 ヤシネゴ 213
 — 362
 ヤシネゴオヤ 213
 ヤシネットト 362
 ヤシマゴ 402
 ヤジメ 351
 ヤジメカシ 324
 ヤシャ 401
 ヤジャ 403
 ヤシャイゴ 401
 ヤシャゴ 400
 — 401
 ヤシャマゴ 402
 ヤシャラ 402
 ヤシャラゴ 402
 ヤシャラジー 397
 ヤシャラバー 397
 ヤシャラマゴ 402

ヤシャワマゴ 402
 ヤシャンゴ 401
 ヤシューマンゴ 402
 ヤシュマゴ 402
 ヤジョー (ドノ) 116
 ヤシラマゴ 402
 ヤシラヤ 402
 ヤシワ 402
 ヤシワゴ 402
 ヤシワマゴ 402
 ヤすナイはー 359
 ヤスナオレ 511
 ヤスラチヨサン 397
 ヤスラババサン 397
 ヤスラマゴ 402
 ヤスワノドンダレ 402
 ヤセエゴ 401
 ヤセカガ 162
 ヤタテ 173
 — 454
 ヤチマー 404
 ヤチメー 435
 ヤツ 285
 ヤッキー 435
 ヤッキンカー 437
 ヤックイ 243
 ヤッコ 301
 — 335
 — 435
 ヤッサエゴ 402
 ヤッタチ 145
 ヤッチー 413
 — 435
 — 439
 — 496
 ヤッチーグワ 438
 ヤツマゴ 404
 ヤツメ 285
 — 347
 ヤツメ 324
 — 345
 — 351
 ヤツメカス 324
 — 351
 ヤツンマガ 404
 ヤド 145
 ヤトウジ 186
 ヤトー 104
 ヤドキョーダイ 413
 ヤドバイリ 76
 ヤドバエ 76
 ヤドモト 145
 ヤドロク 104
 — 145
 ヤドンシ 145
 ヤドンチヨー 145
 ヤノトジ 186
 ヤブチ 54
 — 173
 — 534

ヤブレゴ 292
 ヤマカ 171
 ヤマガラエーモチ 77
 ヤマゴロエーモチ 77
 ヤマサマ 272
 ヤマニンジュ 64
 ヤマノカミ 115
 — 170
 ヤマノガミ 115
 — 171
 ヤマベ 201
 ヤマメ 199
 — 201
 — 523
 ヤマメオンジョ 195
 — 201
 ヤマンカミ 115
 — 171
 ヤムオ 201
 ヤムメ 199
 ヤメル 138
 ヤモ 199
 ヤモオ 201
 ヤモオカ 199
 ヤモミオドゴ 201
 ヤモミオナゴ 199
 ヤモメ 199
 — 201
 — 523
 ヤモメオトコ 201
 ヤモメオドゴ 201
 ヤモメオナゴ 199
 ヤモメオヤズ 201
 ヤモメガーサマ 199
 ヤモメガガ 199
 ヤモメグラシ 203
 ヤモメノギョーズイ 203
 ヤモメハン 201
 ヤヤ 113
 — 171
 — 243
 — 271
 ヤヤボ 271
 ヤヤラ 113
 ヤヨ 171
 ヤヨージョ 171
 ヤライゴ 290
 ヤロー 301
 — 335
 ヤロ(一) 345
 ヤローカマド 77
 ヤンクワ 439
 ヤントウジ 186
 ヤントン 243
 ヤンバ 272
 ヤンマ 508
 ヤンミ 433
 ヤンミー 433
 — 437
 ヤンミーグワ 439

ヤンムイ 433
 ヤンムイー 433
 ヤンメ 433
 (ゆ)
 ユイショ 60
 ユイチャー 64
 ユイドーナカ 64
 ユウショ 60
 ユーベ 184
 ユーベックワ 184
 ユーベヌロックワ 286
 ユーベングワ 286
 ユーミ 503
 ユーミザーン 510
 ユカズゴケ 528
 ユカッチュング 281
 ユカリ 60
 ユキアイアネ 278
 ユキアイキョーダイ 278
 ユキアイの兄弟 278
 ユキアイノメオト 130
 ユジンコ 347
 ユダツイ 76
 ユナン 350
 ユハイゴ 292
 ユブシウヤ 211
 ユブシイファー 211
 ユブシオヤ=ユブシムスコ
 211
 ユベ 184
 ユミ 503
 ユミカナ 503
 ユミガナシ 503
 ユミザーン 510
 ユミチャーデ 510
 ユミドゥーシ 510
 ユミドーサ 510
 ユミトリ 104
 ユミヌアンマ 508
 ユミファー 503
 ユミンケー 503
 ユミンザーラ 503
 ユムカナ 503

(よ)

ヨ 117
 ヨーシ 359
 — 514
 — 516
 ヨーシイファー 359
 ヨーシウヤ 361
 ヨーシゴ 359
 ヨーシムスメ 360
 ヨーシュ 359
 ヨース 359
 ヨーバイ 185
 ヨカサン 116
 ヨコザノマモリ 104
 ヨコザンバリ 530

ヨザイゴ 345
 ヨシ 359
 ヨシカカ 361
 ヨシッコ 359
 ヨシトト 361
 ヨシミ 60
 ヨシムスメ 126
 ヨセカトク 361
 寄せ兄弟 413
 ヨソノヲ 477
 ヨタテ 104
 ヨツギ 124
 — 335
 ヨッテコ 325
 ヨテ 324
 ヨデ 324
 — 351
 ヨテコ 325
 — 357
 ヨテゴ 325
 ヨデコ 125
 — 325
 ヨテッコ 325
 ヨデッコ 325
 ヨデバカ 325
 ヨテムスメ 357
 ヨトイ 335
 ヨトリ 124
 — 335
 ヨドリ 124
 ヨボシオヤ 211
 ヨボシゴ 211
 ヨミ 501
 ヨメ 171
 — 501
 ヨメアネサ 507
 ヨメカカ 503
 ヨメカガ 206
 ヨメグ 502
 ヨメクサン 115
 — 171
 — 502
 ヨメコ 115
 — 502
 ヨメゴ 115
 — 171
 — 502
 ヨメゴサン 502
 ヨメゴジョ 115
 ヨメゴドン 171
 ヨメサ 502
 ヨメサマ 171
 — 501
 ヨメサン 115
 — 171
 — 502
 ヨメジョ 171
 — 502
 ヨメジョー 502
 ヨメジョサン 503

ヨメジョドーシ 510
 ヨメズミ 313
 ヨメゾ 503
 ヨメゾサン 503
 ヨメッコ 502
 ヨメドン 503
 ヨメノマキ 48
 ヨメハン 115
 — 171
 — 206
 — 502
 ヨメヤン 171
 ヨメンジョ 503
 ヨメンジョー 503
 ヨメンドノ 503
 ヨモチ 74
 — 104
 ヨモチェ 74
 ヨモチャ 74
 ヨモツチェ 74
 ヨリアイツケ 64
 ヨリオヤ 213
 ヨリキ 64
 ヨリッコ 213
 ヨリト 124
 ヨリヤイ 130
 ヨワカレ 73
 ヨワタシ 117
 ヨンナカ 76
 ヨンメ 503
 ヨンメー 503

〔ら〕

ラウジ 146
 ラシャメン 185
 ランナ 104

〔り〕

リ 91
 リー 91
 リイン 138
 リエン 138
 リュー 60
 リョーイセキ 361
 リョーオヤ 209
 リョーシン 209
 リョーホモライ 130
 リョーモライ 130
 — 361
 リョーモレー 361

〔る〕

ルイ 54
 — 92
 ルイウチ 54
 ルイカ 54
 ルイケ 54
 ルイシ 54
 ルイズイ 54
 ルイゾク 54

ルイチュー 54
 ルスイ 185

〔れ〕

レイジョー 312
 レコ 146
 レンアジチ 77
 レンチュー 168

〔ろ〕

ロエケ 60
 ローゲ 60
 ローサン 241
 ローソ 241
 ローソー 208
 — 241
 ローソク 241
 ロクロー 350
 ロッサン 241

〔わ〕

ワー 489
 ワアイ 435
 ワーナイ 189
 ワーマ 489
 ワーワーナリ 133
 ワイフ 173
 ワカ 205
 ワカアジ 336
 ワカアジヌメー 336
 ワカーヤ 73
 ワカイシ 301
 ワカイモン 301
 若インキュー 77
 ワガエノヒト 148
 ワガエモン 64
 ワガエル 78
 — 138
 ワカオヤジー 205
 ワカギ 76
 ワカゴセ 312
 ワガゴデ 205
 ワカゴリョンサン 167
 — 206
 ワカサア 301
 ワカサエ 73
 ワカサマ 336
 ワガサリ 73
 ワガサル 78
 ワカサレ 64
 — 73
 ワガサレ 73
 ワカジャラ 336
 ワカダーテ 205
 ワカダシテ 205
 ワカダンサン 205
 ワカダンナ 205
 ワガダンボ 205
 ワカトノ 126
 ワカババ 396

ワカハン 336
 ワガママ 132
 ワガママツレアイ 132
 ワガママフーフ 132
 ワガママモン 132
 ワカヨ 125
 — 205
 — 336
 ワカヨメ 503
 ワカヨメハン 503
 ワカリ 73
 ワカリエ 73
 ワカリッヤ 73
 ワカリヤ 73
 ワカレ 64
 — 72
 ワカレエ 73
 ワカレケン 73
 ワカレサキ 73
 ワカレヤ 73
 ワカンナ 205
 ワガンマツレアイ 132
 ワキヅマ 185
 ワキヤ 81
 ワキヤアンマー 272
 — 386
 ワキヤオカン 272
 ワケエ 173
 ワケダシ 76
 ワケヤ 73
 ワコ 171
 — 299
 ワゴ 124
 — 299
 ワゴー 124
 ワゴーサマ 124
 — 299
 ワコサマ 299
 ワゴサマ 124
 — 299
 ワコサン 299
 ワゴサン 299
 ワゴツツァ 299
 ワコト 171
 ワコノコ 299
 ワゴレ 281
 ワサマ 148
 ワシ 336
 ワシガエンシ 148
 ワシガタ 148
 ワシヤガヒト 148
 ワシラートコ 148
 ワシラウチ 148
 ワシラトコ 148
 ワタシトコル 148
 ワタシホー 148
 ワッドモ 173
 ワナグダチ 197
 ワノウチ 64
 ワハートゥゲー 173

ワラービトウチ 173
 ワラジオヤ 213
 ワラジヌギバ 213
 ワリワリョーナル 133
 ワロ 301
 ワロー 435
 ワンギスル 138
 ワンギワカレ 138
 ワンダイガー 360

〔る〕

キ 491
 キー 491
 キーキ 408
 キークワ 491
 キーグワ 491
 キーックワ 491
 キーリ 408
 キキ 408
 キキー 408
 — 409
 むキガー 374
 — 462
 キキガー 434
 キキガウツウ 462
 キキガウヤ 237
 キキガジト 519
 キキガシトウ 519
 キキガスィーザ 434
 キキガスト 519
 キキガファーフジ 374
 キキガングワ 300
 キナグ 453
 むナグー 466
 キナグー 386
 キナグウツウ 466
 キナグウヤ 261
 キナグシィーザ 453
 キナグジト 520
 キナグシトウ 520
 キナグスィーザ 453
 キナグヌー 261
 キナグヌウヤ 261
 キナグファーフジ 386
 キナグングワ 311
 キヒリ 408

〔る〕

エケリ 410

〔を〕

をうジ 474
 ワウチ 369
 ワウチャ 474
 をうナグダチ 529
 ワウナグダチ 197
 ワウナキガミ 410
 ワウバ 483
 ワウバー 483
 ワウババ 487

ワウヒイ 409
 ワウヒーガナシ 409
 ワウヒービ 409
 ワウブ 374
 ワウンチュー 474
 ワウンチュ 475
 ワウンヂュー 474
 ワウンマ 487
 ワウンマー 487
 ワカタドノ 200
 ワセサン 435
 ワヂカカー 510
 ワヂワヂ 479
 ワンチュー 475

〔ん〕

ングワ 454
 ンチュー 475
 ンミ 433
 ンギピイトウ 137
 ングワー 436
 ンコ 514
 ンジ 346
 — 459
 ンジコ 346
 ンジゴ 459
 ンジャ 345
 — 346
 — 459
 ンズコ 345
 — 346
 ンヂ 350
 ンチャンティーツイ 64
 ンナ 271
 — 355
 — 436
 ンナーマ 456
 ンニョ 436
 ンネ 271
 — 313
 — 452
 ンネシャン 452
 ンネヤン 452
 ンバ 312
 — 353
 — 355
 — 356
 — 508
 ンバサマ 384
 ンバサン 485
 ンバチャ 355
 — 485
 ンバチャン 485
 ンボーサン 385
 ンボーヤン 385

ンマ 241
 — 386
 ンマアサ 209
 ンマエコ 488
 ンマガ 398
 ンマゴ 398
 ンミ 387
 — 489
 ンミー 433
 — 455
 ンミーグワー 456
 ンメー 387

〔A〕

ajimé:gwa: 506

〔B〕

ba:ba 488
 ba:ba: 489
 bakkai 489
 bakkikkwa 489
 bakkweggwa 489
 ba:ši:gwa 489
 ba:tsi 489
 buba 489
 bubagama 489
 buya 479

〔G〕

gëkkwa 488
 ginaši 478

〔M〕

mmagwa: 489
 Mmē 387
 Mmi 454

〔N〕

Nashi-gwa 285
 n:kugwa: 478

〔O〕

oba 488
 oši 478

〔P〕

pa 489

〔W〕

wu:ʒa 478
 wuʒanka 478
 wuba 488
 wu:ba 488
 wubakkwa 488
 wubanka 488

wudǝikkua 478
wuʒi 478
Wunai 466
Wunchiū 475
wuntʂu: 478

国立国語研究所資料集 12

日本方言親族語彙資料集成

1989年3月

国立国語研究所

東京都北区西が丘3丁目9番14号
電話 (03) 900-3111 (代表)

UDC 809.56-087-055

NDC 818

本書の市販品発行所

〔〒162〕東京都新宿区納戸町40 (03) 260-5281

株式会社 秀英出版

国立国語研究所刊行書一覽

国立国語研究所報告

1	八丈島の言語調査	秀英出版刊	品切れ
2	言語生活の実態 <small>—白河市および付近の農村における—</small>	〃	〃
3	現代語の助詞・助動詞—用法と実例—	〃	3,000円
4	婦人雑誌の用語—現代語の語彙調査—	〃	品切れ
5	地域社会の言語生活—鶴岡における実態調査—	〃	〃
6	少年と新聞—小学生・中学生の新聞への接近と理解—	〃	〃
7	入門期の言語能力	〃	〃
8	談話語の実態	〃	〃
9	読みの実験的研究 <small>—音読にあらわれた読みあやまりの分析—</small>	〃	〃
10	低学年の読み書き能力	〃	〃
11	敬語と敬語意識	〃	〃
12	総合雑誌の用語(前編)—現代語の語彙調査—	〃	〃
13	総合雑誌の用語(後編)—現代語の語彙調査—	〃	〃
14	中学年の読み書き能力	〃	〃
15	明治初期の新聞の用語	〃	〃
16	日本方言の記述的研究	明治書院刊	〃
17	高学年の読み書き能力	秀英出版刊	〃
18	話しことばの文型(1)—対話資料による研究—	〃	2,000円
19	総合雑誌の用字	〃	品切れ
20	同音語の研究	〃	〃
21	現代雑誌九十種の用語用字I—総記および語彙表—	〃	3,000円
22	現代雑誌九十種の用語用字II—漢字表—	〃	3,000円
23	話しことばの文型(2)—独話資料による研究—	〃	2,000円
24	横組みの字形に関する研究	〃	品切れ
25	現代雑誌九十種の用語用字III—分析—	〃	3,000円
26	小学生の言語能力の発達	明治図書刊	品切れ
27	共通語化の過程—北海道における親子三代のことば—	秀英出版刊	〃
28	類義語の研究	〃	〃
29	戦後の国民各層の文字生活	〃	400円
30-1	日本言語地図(1)	大蔵省印刷局刊	品切れ

	日 本 言 語 地 図 (1)〈縮 刷 版〉	大蔵省印刷局刊	17,000円
30-2	日 本 言 語 地 図 (2)	〃	品切れ
	日 本 言 語 地 図 (2)〈縮 刷 版〉	〃	17,000円
30-3	日 本 言 語 地 図 (3)	〃	品切れ
	日 本 言 語 地 図 (3)〈縮 刷 版〉	〃	17,000円
30-4	日 本 言 語 地 図 (4)	〃	品切れ
	日 本 言 語 地 図 (4)〈縮 刷 版〉	〃	17,000円
30-5	日 本 言 語 地 図 (5)	〃	品切れ
	日 本 言 語 地 図 (5)〈縮 刷 版〉	〃	17,000円
30-6	日 本 言 語 地 図 (6)	〃	品切れ
	日 本 言 語 地 図 (6)〈縮 刷 版〉	〃	17,000円
31	電 子 計 算 機 に よ る 国 語 研 究	秀英出版刊	品切れ
32	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(1) —親族語彙と社会構造—	〃	〃
33	家庭における子どものコミュニケーション意識	〃	350円
34	電 子 計 算 機 に よ る 国 語 研 究 II —新聞の用語用字調査の処理組織—	〃	品切れ
35	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(2) —マキ・マケと親族呼称—	〃	〃
36	中学生の漢字習得に関する研究	〃	〃
37	電子計算機による新聞の語彙調査	〃	〃
38	電子計算機による新聞の語彙調査 II	〃	〃
39	電子計算機による国語研究 III	〃	〃
40	送 り が な 意 識 の 調 査	〃	1,500円
41	待遇表現の実態 —松江24時間調査資料から—	〃	品切れ
42	電子計算機による新聞の語彙調査 III	〃	〃
43	動詞の意味・用法の記述的研究	〃	6,000円
44	形容詞の意味・用法の記述的研究	〃	4,000円
45	幼 児 の 読 み 書 き 能 力	東京書籍刊	4,500円
46	電 子 計 算 機 に よ る 国 語 研 究 IV	秀英出版刊	品切れ
47	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(3) —性向語彙と価値観—	〃	〃
48	電子計算機による新聞の語彙調査 IV	〃	〃
49	電子計算機による国語研究 V	〃	900円
50	幼児の文構造の発達—3歳~6歳児の場合—	〃	品切れ
51	電 子 計 算 機 に よ る 国 語 研 究 VI	〃	1,000円

52	地域社会の言語生活 一鶴岡における20年前との比較一	秀英出版刊	1,800円
53	言語使用の変遷(1)一福島県北部地域の面接調査一	〃	2,500円
54	電子計算機による国語研究 VII	〃	1,000円
55	幼児語の形態論的な分析 一動詞・形容詞・述語名詞一	〃	品切れ
56	現代新聞の漢字	〃	6,000円
57	比喩表現の理論と分類	〃	6,000円
58	幼児の文法能力	東京書籍刊	5,500円
59	電子計算機による国語研究 VIII	秀英出版刊	品切れ
60	X線映画資料による母音の発音の研究 一フォネーム研究序説一	〃	〃
61	電子計算機による国語研究 IX	〃	〃
62	研究報告集 (1)	〃	1,700円
63	児童の表現力と作文	東京書籍刊	6,000円
64	各地方言親族語彙の言語社会学的研究(1)	秀英出版刊	2,000円
65	研究報告集 (2)	〃	3,000円
66	幼児の語彙能力	東京書籍刊	8,000円
67	電子計算機による国語研究 X	秀英出版刊	品切れ
68	専門語の諸問題	〃	4,000円
69	幼児・児童の連想語彙表	東京書籍刊	6,800円
70-1	大都市の言語生語〈分析編〉	三省堂刊	7,800円
70-2	大都市の言語生活〈資料編〉	〃	12,000円
71	研究報告集 (3)	秀英出版刊	4,800円
72	幼児・児童の概念形成と言語	東京書籍刊	6,800円
73	企業の中の敬語	三省堂刊	9,500円
74	研究報告集 (4)	秀英出版刊	品切れ
75	現代表記のゆれ	〃	〃
76	高校教科書の語彙調査	〃	〃
77	敬語と敬言意識 一岡崎における20年前との比較一	三省堂刊	8,000円
78	日本語教育のための基本語彙調査	秀英出版刊	6,000円
79	研究報告集 (5)	〃	4,200円
80	言語行動における日独比較	三省堂刊	8,000円
81	高校教科書の語彙調査 II	秀英出版刊	5,000円
82	現代日本語動詞のアスペクトとテンス	〃	5,000円
83	研究報告集 (6)	〃	4,200円

84	方言の諸相—『日本言語地図』検証調査報告—	三省堂刊	9,800円
85	研究報告集 (7)	秀英出版刊	品切れ
86	社会変化と敬語行動の標準	〃	9,000円
87	中学校教科書の語彙調査	〃	5,000円
88	日独仏西基本語彙対照表	〃	8,500円
89	雑誌用語の変遷	〃	7,000円
90	研究報告集 (8)	〃	品切れ
91	中学校教科書の語彙調査 II	〃	5,000円
92	談話行動の諸相—座談資料の分析—	三省堂刊	2,800円
93	方言研究法の探索	秀英出版刊	7,000円
94	研究報告集 (9)	〃	3,500円
95	児童・生徒の常用漢字の習得	東京書籍	7,800円

国立国語研究所資料集

1	国語関係刊行書目 (昭和17~24年)	秀英出版刊	品切れ
2	語彙調査—現代新聞用語の一例—	〃	〃
3	送り仮名法資料集	〃	〃
4	明治以降国語学関係刊行書目	〃	〃
5	沖繩語辞典	大蔵省印刷局刊	4,300円
6	分類語彙表	秀英出版刊	1,800円
7	動詞・形容詞問題語用例集	〃	1,700円
8	現代新聞の漢字調査 (中間報告)	〃	品切れ
9	牛店雑談 安愚楽鍋用語索引	〃	1,500円
10	方言談話資料 (1)—山形・群馬・長野—	〃	6,000円
10-2	方言談話資料 (2)—奈良・高知・長崎—	〃	6,000円
10-3	方言談話資料 (3)—青森・新潟・愛知—	〃	品切れ
10-4	方言談話資料 (4)—福井・京都・島根—	〃	6,000円
10-5	方言談話資料 (5)—岩手・宮城・千葉・静岡—	〃	6,000円
10-6	方言談話資料 (6)—鳥取・愛媛・宮崎・沖縄—	〃	6,000円
10-7	方言談話資料 (7)—老年層と若年層との対話—	〃	6,000円
10-8	方言談話資料 (8)—老年層と若年層との対話—	〃	6,000円
10-9	方言談話資料 (9)—場面設定の対話—	〃	品切れ
10-10	方言談話資料 (10)—場面設定の対話 その2—	〃	6,000円
11	日本言語地図語形索引	大蔵省印刷局刊	1,500円

国立国語研究所国語辞典編集資料

1	国定読本用語総覧 1	— 第1期 (あ～ん) —	三省堂刊	25,000円
2	国定読本用語総覧 2	— 第2期 (あ～て) —	〃	28,000円
3	国定読本用語総覧 3	— 第2期 (と～ん) —	〃	28,000円

言語処理データ集

1	高 校 教 科 書	一文脈付き用語索引—	日本マイクロ写真	35,000円
---	-----------	------------	----------	---------

国立国語研究所研究部資料

1	幼児のことば資料(1)	— 2歳・3歳誕生日のことばの記録—	秀英出版刊	3,800円
1-2	幼児のことば資料(2)	— 4歳誕生日のことばの記録—	〃	3,800円
1-3	幼児のことば資料(3)	— 1歳児のことばの記録—	〃	6,000円
1-4	幼児のことば資料(4)	— 2歳児のことばの記録—	〃	6,000円
1-5	幼児のことば資料(5)	— 3歳前半のことばの記録—	〃	6,000円
1-6	幼児のことば資料(6)	— 3歳後半のことばの記録—	〃	6,000円

国立国語研究所論集

1	こ と ば の 研 究	秀英出版刊	品切れ
1	こ と ば の 研 究 第 2 集	〃	〃
1	こ と ば の 研 究 第 3 集	〃	〃
1	こ と ば の 研 究 第 4 集	〃	〃
1	こ と ば の 研 究 第 5 集	〃	1,300円

国立国語研究所年報 秀英出版刊

1 昭和24年度 品切れ	14 昭和37年度 品切れ	27 昭和50年度 700円
2 昭和25年度 "	15 昭和38年度 250円	28 昭和51年度 非売品
3 昭和26年度 "	16 昭和39年度 品切れ	29 昭和52年度 "
4 昭和27年度 160円	17 昭和40年度 "	30 昭和53年度 800円
5 昭和28年度 品切れ	18 昭和41年度 300円	31 昭和54年度 1,200円
6 昭和29年度 "	19 昭和42年度 300円	32 昭和55年度 1,300円
7 昭和30年度 "	20 昭和43年度 品切れ	33 昭和56年度 1,300円
8 昭和31年度 "	21 昭和44年度 "	34 昭和57年度 2,000円
9 昭和32年度 "	22 昭和45年度 "	35 昭和58年度 2,200円
10 昭和33年度 "	23 昭和46年度 450円	36 昭和59年度 2,700円
11 昭和34年度 "	24 昭和47年度 品切れ	37 昭和60年度 2,700円
12 昭和35年度 "	25 昭和48年度 "	38 昭和61年度 2,700円
13 昭和36年度 "	26 昭和49年度 "	39 昭和62年度 2,800円

国 語 年 鑑 秀英出版刊

昭和29年版 品切れ	昭和41年版 品切れ	昭和53年版 品切れ
昭和30年版 "	昭和42年版 "	昭和54年版 "
昭和31年版 "	昭和43年版 "	昭和55年版 "
昭和32年版 "	昭和44年版 "	昭和56年版 "
昭和33年版 "	昭和45年版 "	昭和57年版 "
昭和34年版 "	昭和46年版 2,000円	昭和58年版 5,500円
昭和35年版 "	昭和47年版 2,200円	昭和59年版 品切れ
昭和36年版 "	昭和48年版 品切れ	昭和60年版 5,800円
昭和37年版 "	昭和49年版 3,800円	昭和61年版 7,800円
昭和38年版 "	昭和50年版 品切れ	昭和62年版 7,800円
昭和39年版 "	昭和51年版 4,000円	昭和63年版 7,800円
昭和40年版 "	昭和52年版 品切れ	

高 校 生 と 新 聞	国立国語研究所 日本新聞協会 共編	秀英出版刊 品切れ
青年とマス・コミュニケーション	日本新聞協会 国立国語研究所 共編	金沢書店刊 "
国立国語研究所三十年のあゆみ —研究業績の紹介—	国立国語研究所 編	秀英出版刊 "
